

白滝遺跡群Ⅸ

第1分冊（本文編）

遠軽町 旧白滝5遺跡

一般国道450号白滝丸瀬布道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

平成20年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

白滝遺跡群Ⅸ

第1分冊（本文編）

遠軽町 旧白滝5遺跡

一般国道450号白滝丸瀬布道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

平成20年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター



旧白滝地区の遺跡群 (南西から・平成15年撮影)

口絵2 遺跡群（2）



1 赤石山と旧白滝5・8・9遺跡（南東から・平成15年撮影）



2 湧別川と旧白滝5遺跡（東から・平成18年撮影）

口絵3 旧白滝5遺跡(1)



1 高位部調査状況(1)(西から)

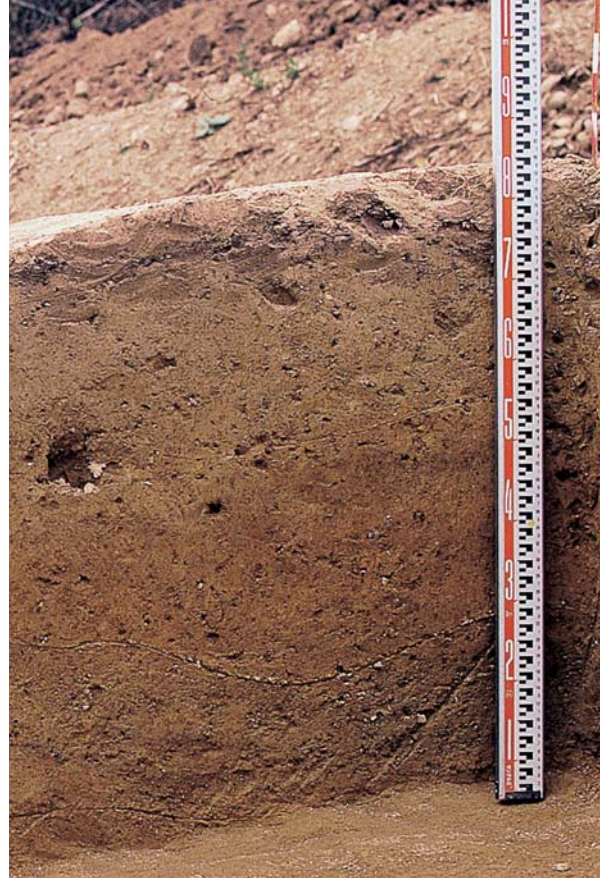


2 高位部調査状況(2)(南東から)

口絵4 旧白滝5遺跡(2)



1 高位部土層断面 (B18区、南東から)



2 中位部土層断面 (S21区、北東から)



3 中位部調査状況 (北東から)



1 Sb-1 出土状況(北から)



2 Sb-4 出土状況(西から)

口絵6 旧白滝5遺跡(4)



1 Sb-2 出土状況(1) (東から)



2 Sb-2 出土状況(2) (北西から)



1 Sb-5 出土状況(1) (北西から)



2 Sb-5 出土状況(2) (北から)

口絵8 旧白滝5遺跡(6)



1 F-3、Sb-6出土状況(東から)



2 Sb-12出土状況(東から)



A区 (Sb-1~13) 尖頭器ほか (2/3)

口絵10 旧白滝5遺跡（8）

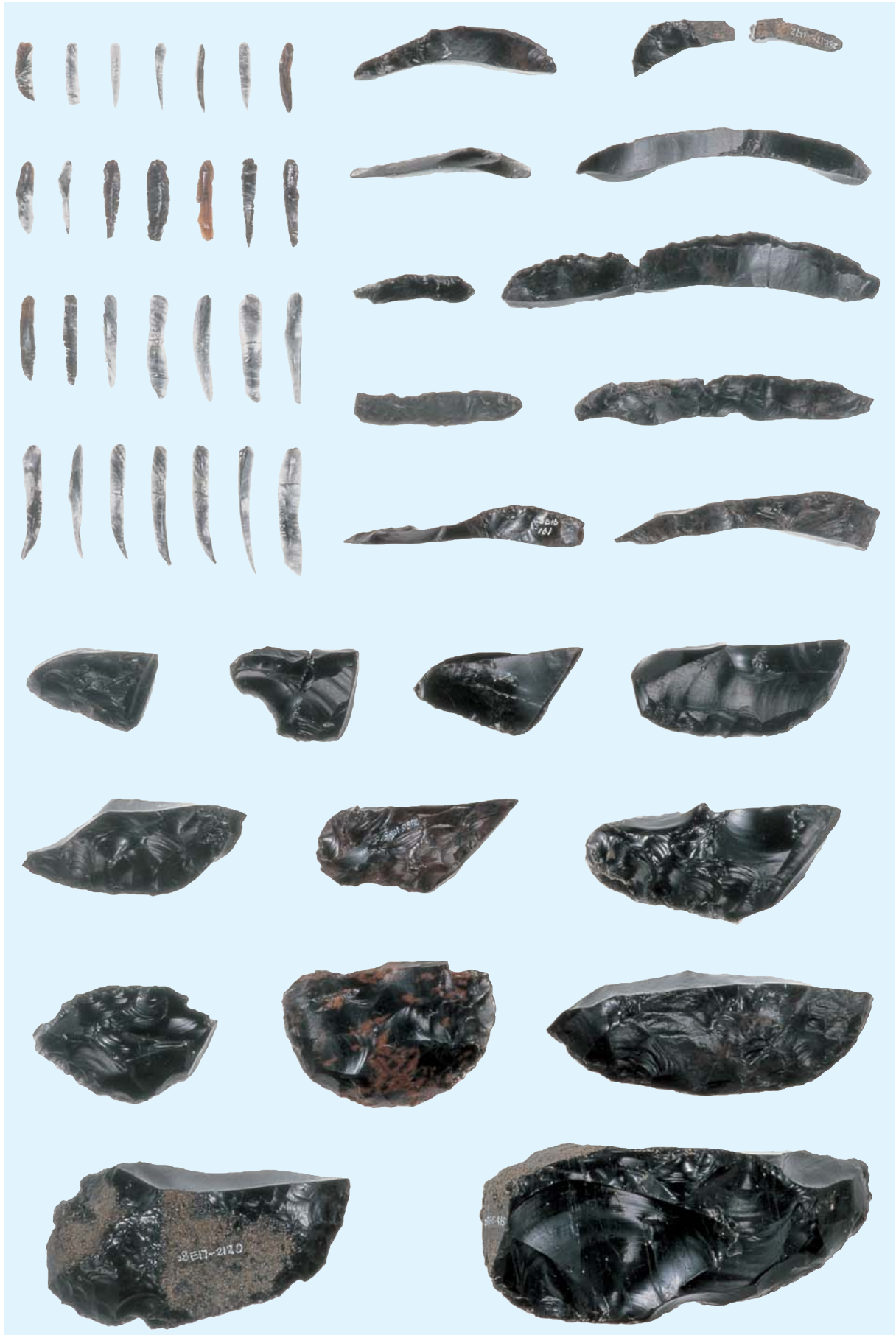


A区 (Sb-1~13) 尖頭器接合資料 (1) (1/2、下段内側のみ2/5)



A区 (Sb-1~13) 尖頭器接合資料(2) (1/2)

口絵12 旧白滝5遺跡 (10)



A区 (Sb-1~13) 細石刃ほか (2/3)

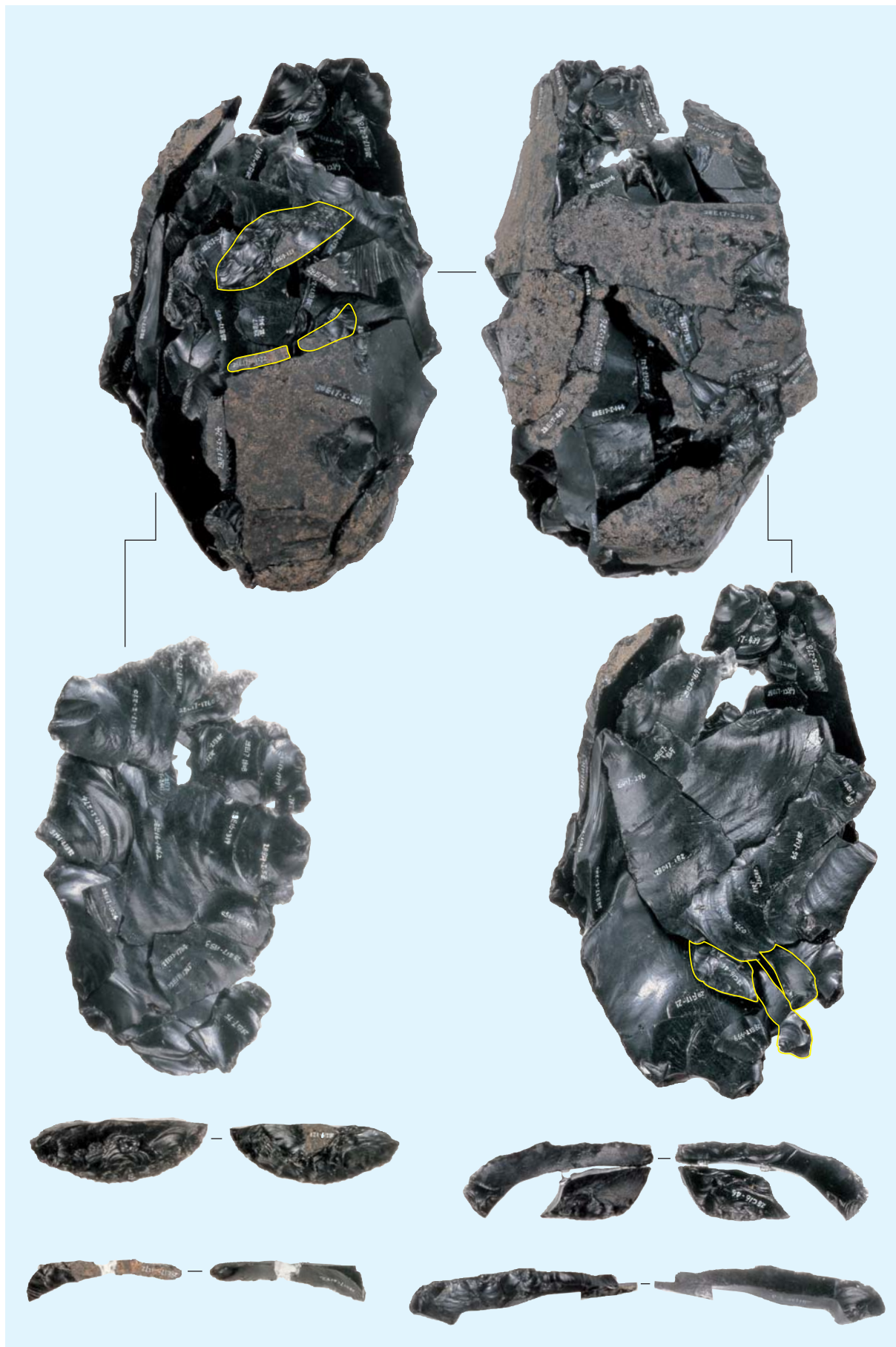


A区 (Sb- 1~13) 細石刃核接合資料 (1) (1/2)

口絵14 旧白滝5遺跡 (12)



A区 (Sb-1~13) 細石刃核接合資料 (2) (全体・内側2/5、個体1/2)

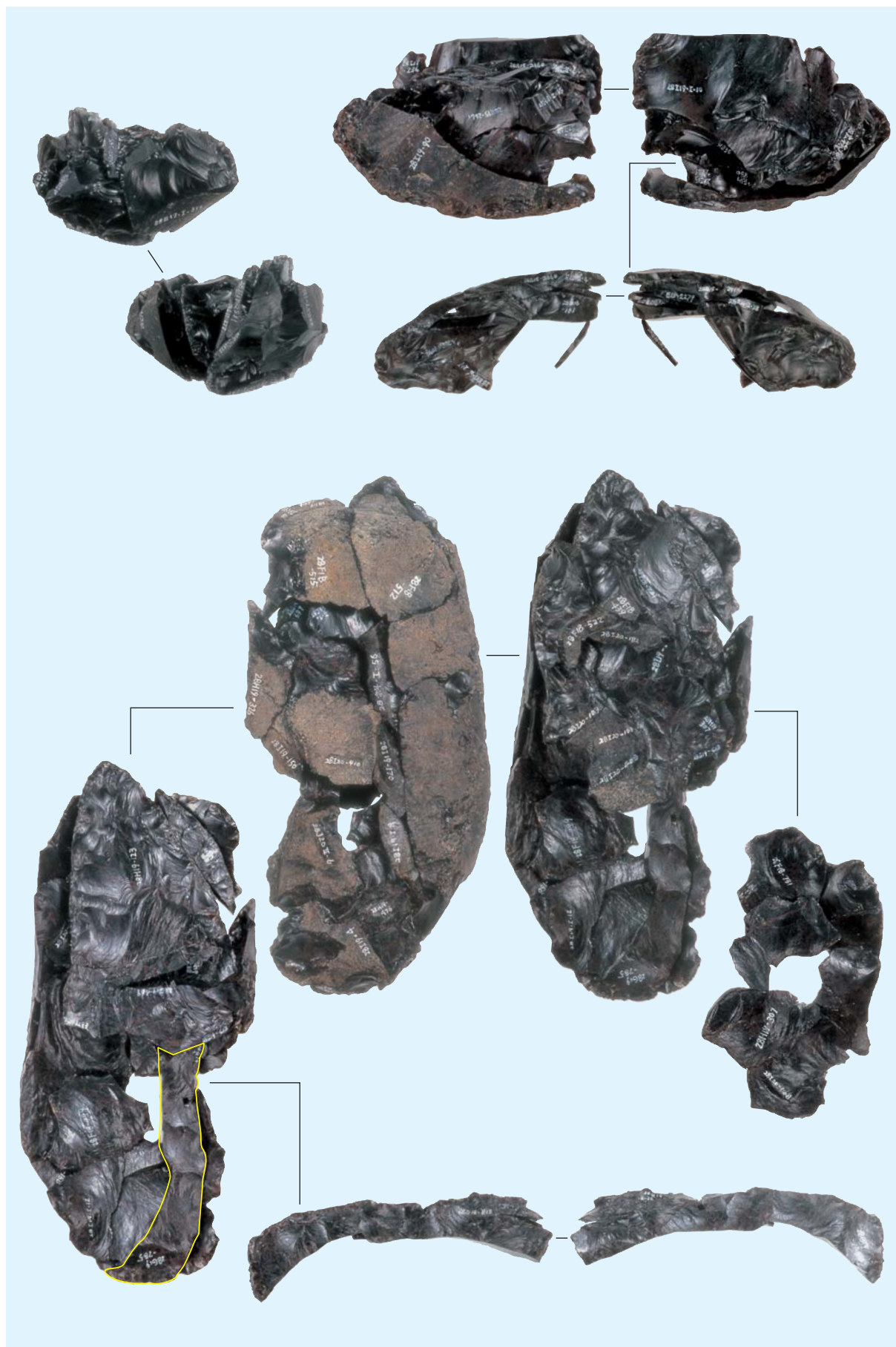


A区 (Sb-1~13) 細石刃核接合資料 (3) (全体・内側2/5、個体1/2)

口絵16 旧白滝5遺跡 (14)



A区 (Sb- 1~13) 細石刃核接合資料 (4) (全体2/5、個体1/2)



A区 (Sb- 1~13) 細石刃核接合資料 (5) (1/2)

口絵18 旧白滝5遺跡 (16)

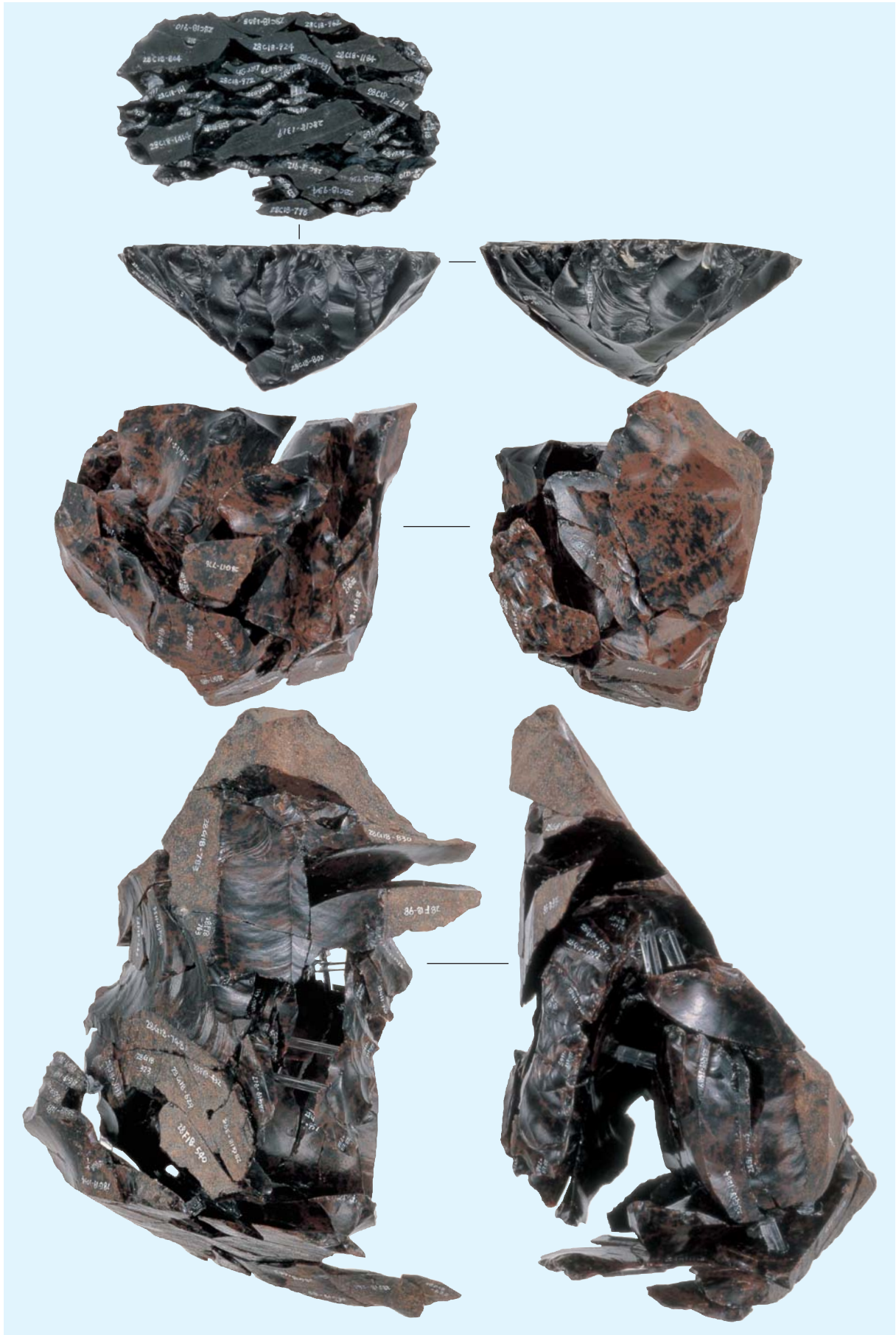


A区 (Sb-1~13) 彫器ほか (2/3)



A区 (Sb-1~13) 舟底形石器 (2/3)

口絵20 旧白滝5遺跡 (18)



A区 (Sb- 1~13) 舟底形石器接合資料 (1) (1/2)



A区 (Sb- 1~13) 舟底形石器接合資料 (2) (1/2)

口絵22 旧白滝5遺跡 (20)



A区 (Sb-1~13) 石刃核接合資料 (1) (1/2)



A区 (Sb-1~13) 石刃核接合資料 (2) (2/5)

口絵24 旧白滝5遺跡 (22)



1 Sb-16出土状況 (北から)



2 Sb-16出土状況 (東から)

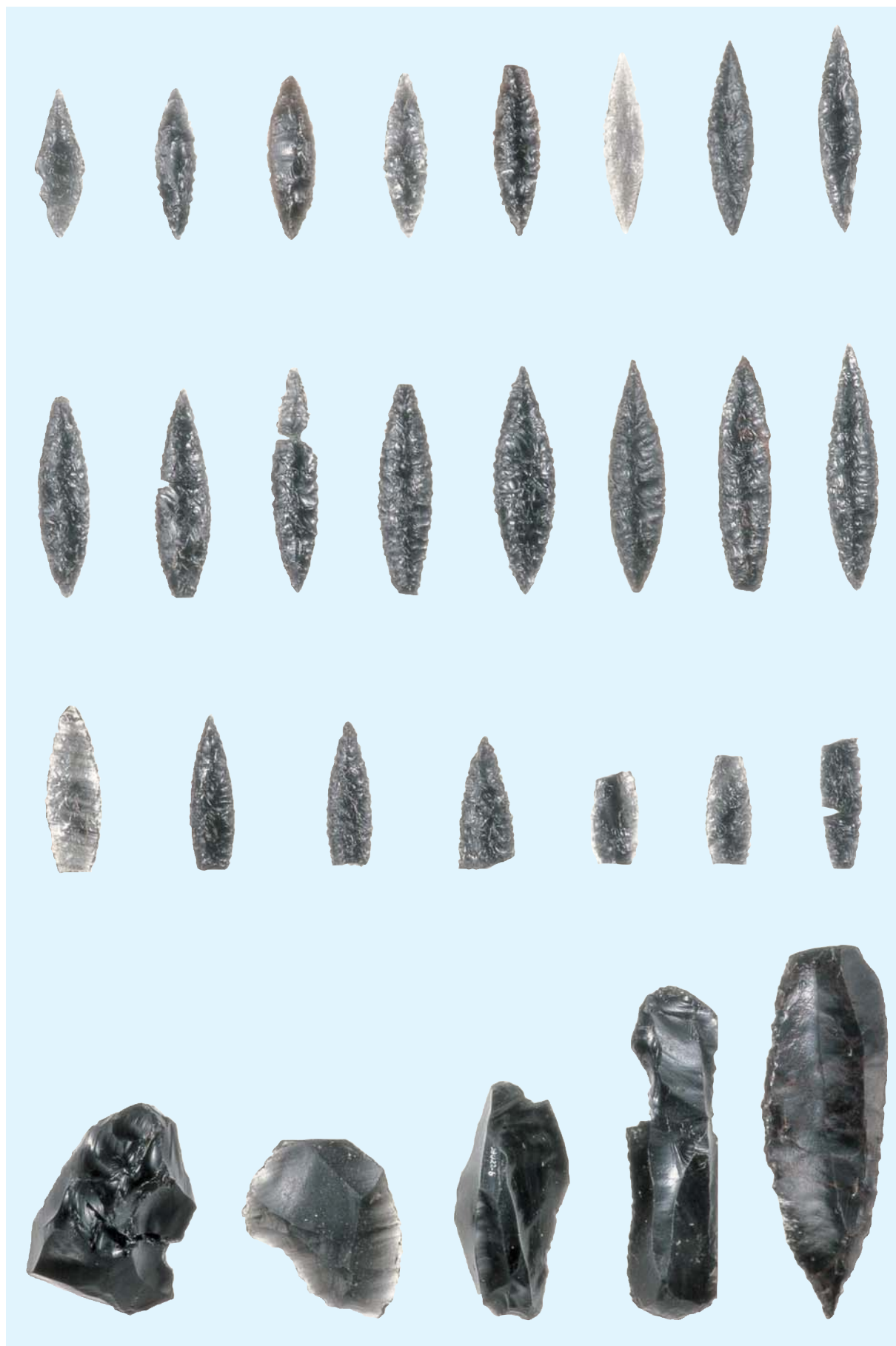


B区 (Sb-14~17) 尖頭器ほか (2 / 3)

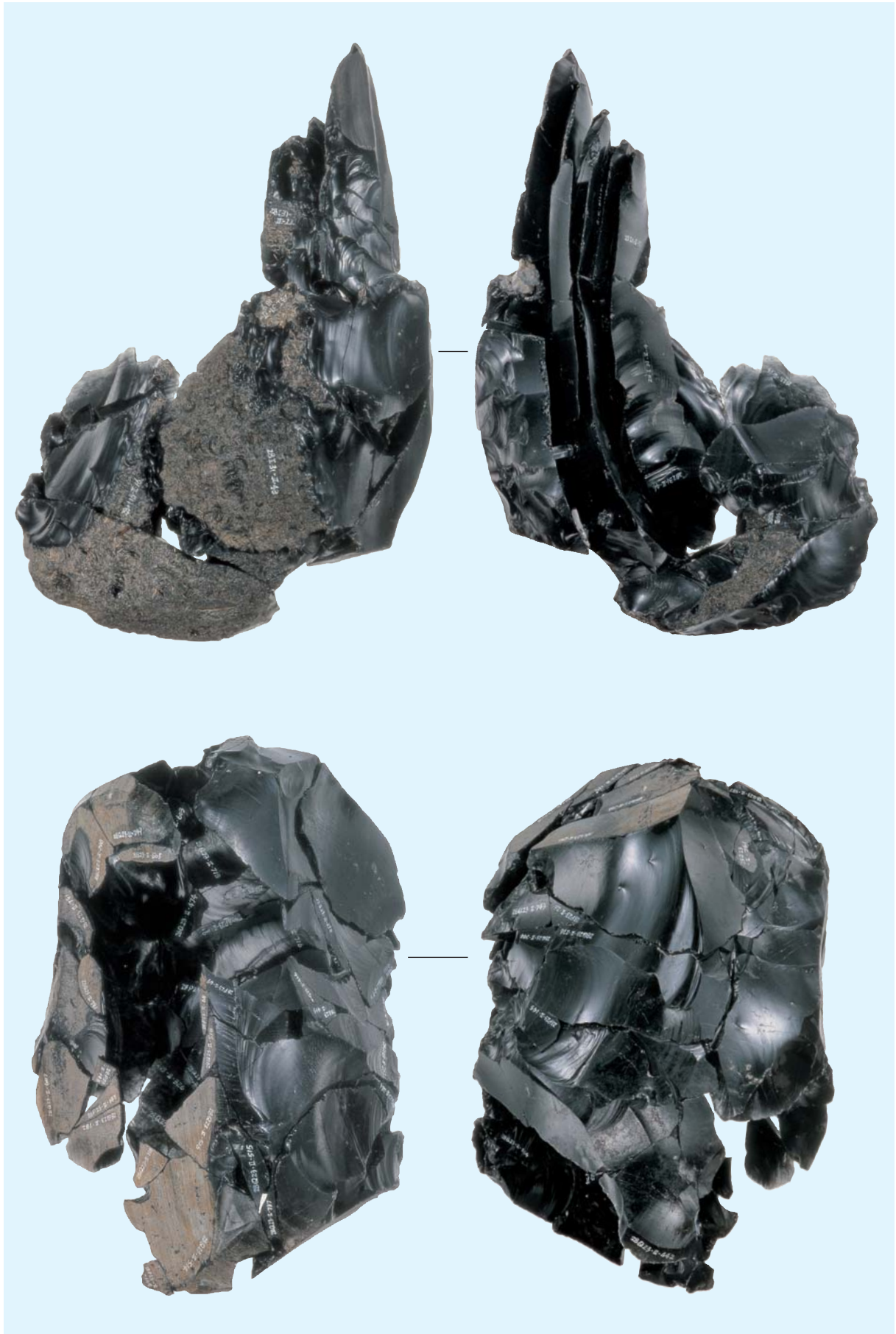
口絵26 旧白滝5遺跡 (24)



B区 (Sb-14~17) 接合資料 (1/2)



口絵28 旧白滝5遺跡 (26)

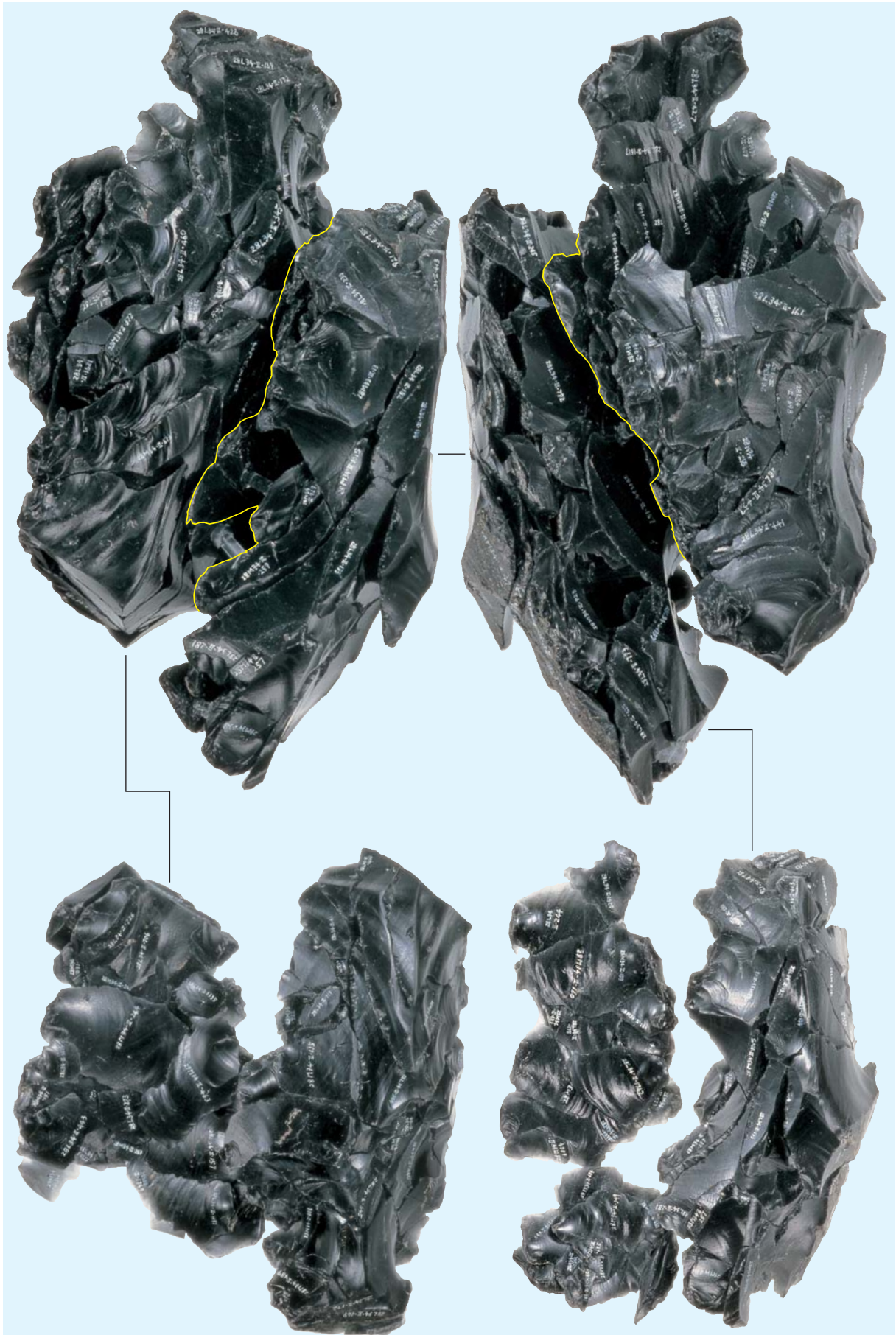


斜面部接合資料 (1) (2 / 5)



斜面部接合資料 (2) (全体 1 / 2、内側 2 / 5)

口絵30 旧白滝5遺跡 (28)



斜面部接合資料 (3) (上段 1 / 2、下段 2 / 5)



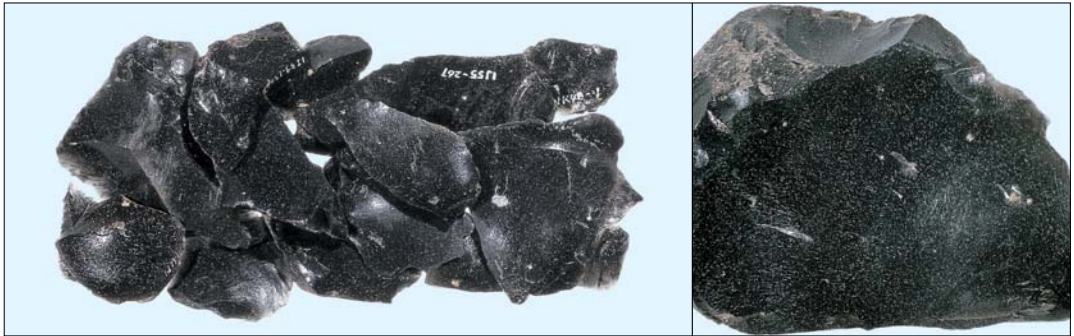
斜面部接合資料 (4) (1/2)

口絵32 黒曜石

1 黒曜石 1



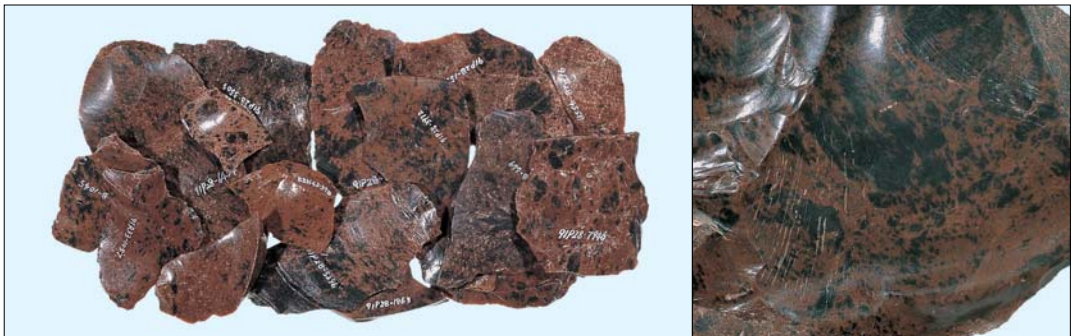
2 黒曜石 2



3 黒曜石 3



4 黒曜石 4



5 黒曜石 5



例 言

- 1 この報告書は、一般国道450号白滝丸瀬布道路改良工事に伴い、平成15年度に財団法人 北海道埋蔵文化財センターが実施した遠軽町（旧白滝村）旧白滝（きゅうしらたき）5遺跡の埋蔵文化財発掘調査に関するものである。また、平成7～19年度に調査を行った白滝遺跡群の奥白滝11・服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5・上白滝6・上白滝7・北支湧別4・白滝第30地点・白滝8・白滝18・白滝3・旧白滝9・旧白滝8・ホロカ沢I・旧白滝15・旧白滝16・旧白滝1・下白滝・中島遺跡の調査概要も簡略にまとめて報告している。
- 2 平成7年度より行われている白滝遺跡群の調査の概要については、いくつかの機会に紹介しているが、旧白滝5遺跡（平成15年度調査）に関しては、本書が優先する。
- 3 本書は第1分冊（本文編）、第2分冊（石器実測図・分布図編）、第3分冊（写真図版編）の3冊で構成されている。第1分冊は、本文・自然科学的分析等・掲載遺物一覧表など、第2分冊は、石器ブロック群単位での石器実測図・石器ブロック分布図・接合資料実測図など、第3分冊は、航空写真・調査状況・石器・接合資料などの順で構成されている。
- 4 実測図を掲載した石器・接合資料は、基本的にすべて写真図版に掲載し、さらに接合資料に含まれる石器については、接合資料とともに縮小し再度掲載した。また、写真図版のみに掲載した石器・接合資料もある。
- 5 実測図番号と写真番号は同一である。実測図番号は、各遺跡の石器ブロック群単位で1から付けたが、その順番は、単体石器、接合資料、写真のみ掲載単体石器、写真のみ掲載接合資料の順である。
- 6 本書の執筆（IV章を除く）と編集は直江康雄が行った。ただし、I・II章に関してはこれまで刊行してきた『白滝遺跡群I～VIII』の記述を基礎にしている。
- 7 遺物の整理作業は直江が担当した。
- 8 作業の一部および年代測定・分析などは下記の機関または個人に依頼した。
現地測量・航空写真撮影およびデータ入力、遺物実測の一部など：(株)シン技術コンサル
遺物写真撮影：(有)写真事務所クリーク（佐藤雅彦）
接合資料他実測用写真撮影：小川忠博
放射性炭素年代測定：パレオ・ラボ、(株)地球科学研究所（IV章1）
黒曜石産地推定・水と層測定：(有)遺物材料研究所（IV章2）
テフラ分析・段丘面区分：北海道大学大学院理学研究院地震火山研究観測センター
中村有吾（IV章3）
- 9 現地の写真撮影は、随時調査員が行い、航空写真・遺物は、前述の会社が行った。
- 10 出土遺物は、遠軽町教育委員会が、写真・データなどの記録類は財団法人北海道埋蔵文化財センターが保管している。
- 11 調査にあたっては、下記の機関および人びとの指導ならびに協力をえた。（順不同、敬称略）

文化庁、青森県立郷土館、(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、東北大学、東北福祉大学、秋田市教育委員会、高島町教育委員会、(財)東京都埋蔵文化財センター、首都大学東京、明治大学考古学博物館、(財)かながわ考古学財団、長岡市立科学博物館、(財)長野県埋蔵文化財センター、長門町教育委員会、野尻湖ナウマンゾウ博物館、(財)静岡県埋蔵文化財調査研究所、沼津市教育委員会、(財)京都文化博物館、鹿児島県立埋蔵文化財センター、熊本県教育委員会、福岡市埋蔵文化財センター、北海道教育委員会、遠軽町教育委員会、北網圏北見文化センター、訓子府町教育委員会、羅白

町教育委員会、釧路市埋蔵文化財調査センター、帯広百年記念館、帯広市埋蔵文化財センター、名寄市北国博物館、下川町教育委員会、千歳市教育委員会、今金町教育委員会、市立函館博物館、知内町教育委員会、

岡村道雄、土肥 孝、加藤真二、木村英明、鶴丸俊明、加藤博文、高倉 純、長崎潤一、坂梨夏代、阿子島香、柳田俊雄、佐川正敏、会田容弘、安斎正人、佐藤宏之、小野 昭、大沼克彦、阿部朝衛、島田和高、山科 哲、藤本 強、小林達雄、白石浩之、山中一郎、松藤和人、稲田孝司、藤野次史、小畑弘己、駒田 透、神田和彦、吉川耕太郎、山田晃弘、佐久間光平、須田良平、村上祐次、山田しょう、井田秀和、藤原妃敏、鹿又喜隆、松沢亜生、小菅将夫、野口 淳、小川忠博、岩崎厚志、藤田征史、藪下詩乃、砂田佳弘、諏訪間順、栗原伸好、大塚健一、大竹憲昭、大竹幸恵、堤 隆、須藤隆司、谷 和隆、中村由克、沢田 敦、小熊博史、笹原芳郎、鈴木忠司、木崎康弘、藤木 聡、松本 茂、宮田栄二、桑波田武士、松村愉文、瀬下直人、熊谷 誠、太田敏量、山田 哲、北沢 実、山原敏朗、熊林佑允、笹島香織、杉浦重信、友田哲弘、石川 朗、仙庭伸久、藤井誠二、出穂雅実、佐藤雅彦、赤井文人、鈴木建治、斉藤讓一、寺崎康史、宮本雅通、横山英介、中村有吾、山田和史

記号等の説明

- 1 調査区域図・遺跡全体の遺物分布図などの縮尺は任意である。すべてにスケールを付けたが、発掘区の一辺は4 mであるので、目安としてもらいたい。
- 2 各石器ブロックの全遺物分布図・器種別分布図の基本的な縮尺は1 : 150としたが、接合分布図、一部の全遺物分布図・器種別分布図はスペースに応じた縮尺とした。いずれの場合も縮尺とスケールを示した。
- 3 母岩別・接合資料の接合分布図の基本的な縮尺は1 : 200としたが、一部はスペースに応じた縮尺とした。いずれの場合も縮尺とスケールを示した。
- 4 遺物の縮尺は実測図・写真とも単体の石器類は1 : 2とした。接合資料および接合破片は実測図・写真とも1 : 3とした。
- 5 実測図は基本的に正面の右下に掲載番号を付け、正面の右に右面・裏面、左に左面、上に上面、下に下面を配置しているが、紙面の関係で一部配置を変更したものがあある。また、細石刃核及び細石刃核削片と舟底形石器に関しては、左側面の右下に掲載番号を付け、計測部の位置を高さ、長さ、幅と呼称している(図I-10)。これらは本文中では素材の形状と対応するように長さ×幅×高さの順に掲載しているが、掲載一覧表においては左側面を基準として計測しているため、本文中の記載順とずれが生じている。注意願いたい。
- 6 単体の実測図において折れ面接合しているものは個々の遺物番号を明示するため、該当する輪郭図に遺物番号を付した。また、後世の折れにより同一の遺物番号を持つものは破線で示した。
- 7 一部の接合資料実測図においては、視覚的に図を理解し易くするために接合剥片の腹面側、接合資料中の内側部分などをトーンで示した部分がある。また、接合資料内に個体の接合が存在する場合、全体の剥離の腹面と区別するために個体の腹面を目の粗いトーンで示したものがあある。
- 8 尖頭器関連の接合資料の実測図においては、全体の状況を示すと同時に腹面側(内側)の状況の実測図を示したものもある。
- 9 接合資料の中で、剥片石器や石核の素材となった剥片及び原石を分割したものについては「個体A」「個体B」…、さらにそれらから剥離された剥片を素材としたものは「個体a」「個体b」…と呼称した。
- 10 接合資料は、剥離工程を理解し易くするために模式図を作成し、実測図と共に掲載した。模式図は同一段階の剥離群毎にトーンを変え、剥離の流れを番号で示した。ただし、切り合い関係がなく、前後関係が明らかでないものにおいても便宜上番号を付けたので、詳細は個々の説明を参照願いたい。
- 11 剥離模式図の縮尺は任意である。模式図中の矢印(——→)は接合剥片の剥離方向を示すが、接合剥片の打点側が欠損している場合は切れた矢印(— →)、重なって見えない部分は破線の矢印(-----▶)で示した。また、素材剥離時の打点部分に▶を付けたものもある。
- 12 接合資料と共に掲載した接合破片(定形的な石器も含む)は基本的に剥離順に並べてあある。
- 13 尖頭器の模式図においては、接合剥片に残存する打点の位置から、搬出時に想定される輪郭を示した。
- 14 調査区域図および遺物分布図など方位記号は平面直角座標の北を、レベルは標高(単位はm)を示す。
- 15 遺構や石器ブロックについては以下の略号を使用した場合がある。

Sb : 石器ブロック Cb : 炭化木片ブロック

16 遺物分布図では以下の記号を用いた。

- ：剥片 ●：石刃 ●：縦長剥片 +：削片 ◀：細石刃
✕：細石刃核 ◆：舟底形石器 ▲：尖頭器 ◆：両面調整石器 ▲：彫器
■：搔器 ◆：錐形石器 ▼：削器 ▼：台形石器 ▼：二次加工ある剥片
☒：石核 ☒：石刃核 ▲：石鏃
□：礫石器等（斧形石器・敲石・砥石・台石・原石・礫）

17 石器ブロックの全遺物分布図については剥片を網点で示した。また、接合分布図、母岩別・接合資料分布図においても、全体の遺物を網点で示したものもある。

18 挿図中の番号は、石器ブロック群毎に単体石器、接合資料の順で1から付けた。また、接合破片として接合資料の所に示した場合は、単体石器で付した番号を付けている。

19 遺物分布図の記号横の数字は、遺物番号を示している。また、分布図中の縮小した遺物実測図横の数字は挿図中の番号で、折れ面接合遺物・一括出土遺物は全てに出土発掘区・遺物番号を表示している。

20 石器ブロック接合分布図の接合線は、剥離順番を示すものではなく、遺物番号の若い順番に機械的に結んだものである。

21 接合資料の接合分布図では、折れ面接合をすべて実線で示した。また、個体や段階などを示す場合に破線で示したものもある。

22 一部の接合資料の接合分布図においては、調査区内に一括遺物の出土点数を示したものもある。

23 石質は掲載遺物の一覧表に示したが、黒曜石については、以下の五種類に分けて示した(口絵16)。

黒曜石1：黒色 黒曜石2：梨肌 黒曜石3：黒色に茶色が混じる（黒>茶）

黒曜石4：茶色に黒色が混じる（茶>黒）

黒曜石5：黒色に紫がかかった茶色が混じる（黒>紫・茶）

接合資料の一覧表では、スペースの関係で、上記の黒曜石1～5についてそれぞれを1～5の数字のみで示した。

安山岩については、主に剥片石器に利用される緻密で玄武岩質のものを安山岩1、主に台石や敲石などに利用される輝石安山岩などのものを安山岩2とした。

珪質頁岩は泥岩質の頁岩と区別するために使用したもので、硬質頁岩や凝灰岩質のものなどを含んでいる。原産地を考慮した細分は今後の課題である。

24 黒曜石以外の石質については、実測図番号の下に以下の略号で示した。

珪質頁岩：Si-Sh めのう：Ag 珪岩：Qu 安山岩：An 砂岩：Sa

写真図版の説明

- 1 掲載順は、空中写真、調査状況、炭化木片ブロック等、石器ブロック別遺物出土状況、出土遺物である。
- 2 挿図に掲載した遺物は、全て写真を掲載している。また、写真のみ掲載した単体石器、接合資料もある。
- 3 出土遺物は、石器ブロック群毎に単体石器、接合資料の順で掲載し、番号は挿図中の番号と一致している。接合資料は基本的に挿図の掲載順としたが、割り付けの関係で、前後することや、写真のみの掲載資料が組み合わせられている場合がある。挿図とは番号で照合していただきたい。
- 4 写真の縮尺は、単体石器は1：2、接合資料は、1：3とした。
- 5 接合資料の写真は、実測図作成用として90°展開の台に固定し、破片の輪郭や剥離面が明確になるようなライティングでストロボ撮影したものを1：2にプリントした。したがって、各面の誤差はないが、単体石器や接合破片とは若干異なった写真となっている。また、撮影時の固定具などがみられることがあるので、注意願いたい。
- 6 単体石器は通常の俯瞰撮影なので、正面と裏面では若干の誤差を生じていることがある。また、接合資料の写真とも若干異なっていることがある。

目 次

第1分冊（本文編）

口絵（カラー図版）

例言・記号等の説明・写真図版の説明

目次・第1分冊挿図目次・第1分冊表目次・第2分冊挿図目次抜粋・第3分冊目次抜粋

I 調査の概要	1
1 調査要項	1
2 調査体制	2
3 調査に至る経緯	4
4 調査概要	6
(1) 発掘区の設定	6
(2) 調査の方法	6
(3) 整理の方法	7
(4) 報告書の作成	9
(5) 遺構・遺物の分類	11
(6) 調査結果の概要	13
II 遺跡の位置と周辺の環境	31
1 遺跡の位置と周辺の遺跡	31
2 遺跡周辺の地形と地質	35
3 基本土層	38
4 黒曜石の原石山・赤石山	40
III 旧白滝5遺跡の調査	43
1 調査の概要	43
(1) 調査要項	43
(2) 調査体制	43
(3) 発掘区の設定	44
(4) 土層	44
(5) 調査の方法	53
(6) 整理の方法	56
(7) 調査結果の概要	57
2 遺構と遺物	60
(1) 焼土、炭化木片ブロック	60
(2) 遺物分布と石器ブロック・石器ブロック群・区域・集中域(斜面部)	65
(3) 高位部・A区・石器ブロック1～13(Sb-1～13)の石器	93
出土石器	93
分布・接合状況	107
母岩別資料	109
(4) 中位部・B区・石器ブロック14～17(Sb-14～17)の石器	169
出土石器	169

分布・接合状況	172
母岩別資料	172
(5) 中位部・C区・石器ブロック18～21 (Sb-18～21) の石器	179
出土石器	179
分布・接合状況	181
母岩別資料	182
(6) 斜面部の石器	182
出土石器	182
分布・接合状況	186
母岩別資料	188
(7) 石器ブロック外の石器	200
出土石器	200
分布状況	200
IV 自然科学的分析等	201
1 放射性炭素年代測定	201
(1) 放射性炭素年代測定(1)	201
(2) 放射性炭素年代測定(2)	203
(3) 旧白滝5遺跡放射性炭素年代測定一覧	207
2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原材産地分析・水和層測定	211
(1) はじめに	211
(2) 黒曜石原石の分析	212
(3) 結果と考察	218
(4) 非破壊分析による黒曜石製遺物の水和層測定	223
3 旧白滝地域のテフラ層序と地形環境	231
(1) はじめに	231
(2) 岩石学的特徴によるテフラの同定	232
(3) 旧白滝地域の段丘面区分	236
(4) 発掘現場の地形環境	237
V まとめ	241
1 高位部の石器について	241
(1) A区・石器ブロック1～13 (Sb-1～13)	241
2 中位部の石器について	259
(1) B区・石器ブロック14～17 (Sb-14～17)	259
(2) C区・石器ブロック18～21 (Sb-18～21)	261
3 斜面部の石器について	264
引用文献	270
掲載遺物一覧	273

第1分冊（本文編）挿図目次

調査の概要		図Ⅲ-25 製作内容別母岩分布図(2) ……………	87
図Ⅰ-1 白滝遺跡群調査遺跡図 ……………	5	図Ⅲ-26 製作内容別母岩分布図(3) ……………	88
図Ⅰ-2 白滝遺跡群出土石器(1) ……………	20	図Ⅲ-27 製作内容別母岩分布図(4) ……………	89
図Ⅰ-3 白滝遺跡群出土石器(2) ……………	21	図Ⅲ-28 製作内容別母岩分布図(5) ……………	90
図Ⅰ-4 白滝遺跡群出土石器(3) ……………	22	図Ⅲ-29 製作内容別母岩分布図(6) ……………	91
図Ⅰ-5 白滝遺跡群出土石器(4) ……………	23	図Ⅲ-474 細石刃の長さ ……………	96
図Ⅰ-6 白滝遺跡群出土石器(5) ……………	24	図Ⅲ-475 細石刃の幅 ……………	96
図Ⅰ-7 白滝遺跡群出土石器(6) ……………	25	図Ⅲ-476 細石刃の厚さ ……………	96
図Ⅰ-8 白滝遺跡群出土石器(7) ……………	26	図Ⅲ-477 細石刃の末端形状と側面 ……………	96
図Ⅰ-9 白滝遺跡群出土石器(8) ……………	27	図Ⅲ-478 細石刃の打面形状と側面 ……………	96
図Ⅰ-10 計測の基準と面の呼称 ……………	28	図Ⅲ-479 細石刃の側面に残存する素材面 ……………	96
遺跡の位置と周辺的环境		図Ⅲ-480 細石刃核の幅と側面調整 ……………	97
図Ⅱ-1 遠軽町白滝地区の位置と 地区内の遺跡 ……………	32	図Ⅲ-481 細石刃核に残存する素材腹面と 打点の位置 ……………	97
図Ⅱ-2 旧白滝5遺跡の位置と周辺の遺跡 ……	33	図Ⅲ-482 細石刃核削片の素材と加工 ……………	98
図Ⅱ-3 赤石山と周辺の主要な遺跡の位置 ……	34	図Ⅲ-483 細石刃核削片に残存する素材腹面と 打点の位置 ……………	98
図Ⅱ-4 段丘面分布図 ……………	36	図Ⅲ-484 舟底形石器の長さ／高さ ……………	100
図Ⅱ-5 基本土層図 ……………	39	図Ⅲ-485 舟底形石器の長さ・高さ ……………	100
図Ⅱ-6 調査遺跡・黒曜石露頭位置図 ……………	41	図Ⅲ-486 舟底形石器の石質 ……………	100
旧白滝5遺跡の調査		自然科学分析等	
図Ⅲ-1 調査範囲・発掘区設定図 ……………	45	図Ⅳ-1 暦年代較正結果(1) ……………	208
図Ⅲ-2 土層概略図(1) ……………	47	図Ⅳ-2 暦年代較正結果(2) ……………	209
図Ⅲ-3 土層概略図(2) ……………	48	図Ⅳ-3 暦年代較正結果(3) ……………	210
図Ⅲ-4 土層概略図(3) ……………	49	図Ⅳ-4 黒曜石原産地 ……………	217
図Ⅲ-5 土層断面図(1) ……………	50	図Ⅳ-5 水和層干渉波スペクトル ……………	224
図Ⅲ-6 土層断面図(2) ……………	51	図Ⅳ-6 産地分析・水和層測定試料(1) ……………	226
図Ⅲ-7 土層断面図(3) ……………	52	図Ⅳ-7 産地分析・水和層測定試料(2) ……………	227
図Ⅲ-8 調査範囲・報告地区図 ……………	54	図Ⅳ-8 産地分析・水和層測定試料(3) ……………	228
図Ⅲ-9 調査区域地形図 ……………	55	図Ⅳ-9 産地分析・水和層測定試料(4) ……………	229
図Ⅲ-10 焼土・炭化木片ブロック分布図 ……	61	図Ⅳ-10 産地分析・水和層測定試料(5) ……………	230
図Ⅲ-11 焼土・炭化木片ブロックの 平面・断面図 ……………	63	図Ⅳ-11 旧白滝地域の地形分類図 ……………	231
図Ⅲ-12 遺物分布・接合分布図(1) ……………	68	図Ⅳ-12 旧白滝5遺跡・旧白滝8遺跡付近の 地形分類図 ……………	232
図Ⅲ-13 接合分布(2)・密度分布図 ……………	69	図Ⅳ-13 地質柱状図 ……………	233
図Ⅲ-14 遺物点数図(1) ……………	70	図Ⅳ-14 Loc.4 (旧白滝5遺跡)における地質断面 スケッチ ……………	234
図Ⅲ-15 遺物点数(2)・接合分布図(3) ……	71	図Ⅳ-15 Loc.8 (旧白滝16遺跡)における地質断面 スケッチ ……………	234
図Ⅲ-16 石器ブロック設定図(1) ……………	72	図Ⅳ-16 テフラ試料の岩石学的特徴 ……………	235
図Ⅲ-17 器種・石材別分布図(1) ……………	74	図Ⅳ-17 Loc.1 (旧白滝8遺跡)における地質断面 スケッチ ……………	238
図Ⅲ-18 器種・石材別分布図(2) ……………	75	まとめ	
図Ⅲ-19 器種・石材別分布図(3) ……………	77	図Ⅴ-1 A区(Sb-1~13)石器組成図(1) ……	242
図Ⅲ-20 器種・石材別分布図(4) ……………	78	図Ⅴ-2 A区(Sb-1~13)石器組成図(2) ……	243
図Ⅲ-21 器種・石材別分布図(5) ……………	80		
図Ⅲ-22 器種・石材別分布図(6) ……………	81		
図Ⅲ-23 器種・石材別分布図(7) ……………	82		
図Ⅲ-24 製作内容別母岩分布図(1) ……………	86		

図V-3	A区(Sb-1~13)尖頭器・両面調整 石器関連の接合資料	245	図V-10	A区(Sb-1~13)舟底形石器関連の 接合資料	255
図V-4	A区(Sb-1~13)細石刃関連の 接合資料(1)	247	図V-11	高位部の石器群分布図	256
図V-5	A区(Sb-1~13)細石刃関連の 接合資料(2)	248	図V-12	B区(Sb-14~17)石器組成図・ 接合資料	260
図V-6	搬出された尖頭器・両面調整石器(1)	251	図V-13	C区(Sb-18~21)石器組成図・ 接合資料	262
図V-7	搬出された尖頭器・両面調整石器(2)	252	図V-14	斜面部石器組成図・接合資料 (集中域「エ」)	266
図V-8	A区(Sb-1~13)石刃核の 接合関連資料	253	図V-15	斜面部接合資料(集中域「オ」)	267
図V-9	A区(Sb-1~13)石核関連の 接合資料	254	図V-16	斜面部接合資料(集中域「ク」)(1)	268
			図V-17	斜面部接合資料(集中域「ク」)(2)	269

第1分冊(本文編) 表目次

調査の概要

表I-1	白滝遺跡群遺跡別・ 調査年別面積一覧	14
表I-2	白滝遺跡群調査結果概要一覧	15
表I-3	調査遺跡の石器ブロック群一覧	18

遺跡の位置と周辺の環境

表II-1	遠軽町白滝地域の遺跡一覧	33
-------	--------------	----

旧白滝5遺跡の調査

表III-1	旧白滝5遺跡出土遺物点数・ 重量一覧	58
表III-2	旧白滝5遺跡出土遺物石質別一覧	59
表III-3	旧白滝5遺跡炭化木片ブロック一覧	62
表III-4	旧白滝5遺跡出土土取り遺物ブロック・ 石質別一覧(1)	66
表III-5	旧白滝5遺跡出土土取り遺物ブロック・ 石質別一覧(2)	67
表III-6	旧白滝5遺跡出土原礫面残存・ 被熱石器一覧	83
表III-7	旧白滝5遺跡母岩別資料 製作内容一覧	92
表III-8	旧白滝5遺跡出土一括遺物一覧	187

自然科学分析等

表IV-1	測定資料及び処理	204
表IV-2	放射性炭素年代測定及び 暦年代較正の結果	205
表IV-3	放射性炭素年代測定一覧	207

表IV-4	各黒曜石の原産地における原石群の 元素比の平均値と標準偏差値(1)	213
表IV-5	各黒曜石の原産地における原石群の 元素比の平均値と標準偏差値(2)	214
表IV-6	各黒曜石の原産地における原石群の 元素比の平均値と標準偏差値(3)	215
表IV-7	各黒曜石の原産地における原石群の 元素比の平均値と標準偏差値(4)	216
表IV-8	湧別川河口域の河床から採取した 247個の黒曜石円礫の分類結果	217
表IV-9	常呂川(中ノ島~北見大橋)から採取した 658個の黒曜石円礫の分類結果	217
表IV-10	旧白滝5遺跡出土黒曜石製石器・剥片の 元素比分析結果(1)	219
表IV-11	旧白滝5遺跡出土黒曜石製石器・剥片の 元素比分析結果(2)	220
表IV-12	旧白滝5遺跡出土黒曜石製遺物の 原材産地推定結果(1)	222
表IV-13	旧白滝5遺跡出土黒曜石製遺物の 原材産地推定結果(2)	223
表IV-14	旧白滝5遺跡出土黒曜石製遺物の 水和層厚測定結果	224

掲載一覧

表1	旧白滝5遺跡掲載石器一覧	273
表2	旧白滝5遺跡掲載接合資料一覧	294
表3	旧白滝5遺跡母岩別資料一覧	386

第2分冊(石器実測図・分布図編) 挿図目次抜粋

図III-30~107	A区(Sb-1~13)の石器	1	図III-358~362	B区(Sb-14~17)の分布図	329
図III-108~139	A区(Sb-1~13)の分布図	79	図III-363~385	B区(Sb-14~17)の接合資料	334
図III-140~348	A区(Sb-1~13)の接合資料	111	図III-386~388	C区(Sb-18~21)の石器	357
図III-349~357	B区(Sb-14~17)の石器	320	図III-388~393	C区(Sb-18~21)の分布図	359

図Ⅲ-394~396	C区(Sb-18~21)接合資料	……	365	図Ⅲ-420~472	斜面部の接合資料	……………	391
図Ⅲ-397~413	斜面部の石器	……………	368	図Ⅲ-473	石器ブロック外の石器・分布図		444
図Ⅲ-413~419	斜面部の分布図	……………	384				

第3分冊（写真図版編）目次抜粋

図版1~3	空中写真			図版36~38	Sb-11の調査・遺物		
図版4	遺跡遠景			図版38~40	Sb-12の調査・遺物		
図版5~13	調査状況			図版40・41	Sb-13の調査・遺物		
図版13~16	土層			図版41・42	Sb-14の調査・遺物		
図版17	焼土			図版42・43	Sb-15の調査・遺物		
図版18	炭化木片ブロック			図版43~45	Sb-16の調査・遺物		
図版19	Sb-1の調査・遺物			図版46	Sb-17・18の調査・遺物		
図版20~23	Sb-2の調査・遺物			図版47	Sb-19・20の調査・遺物		
図版23	Sb-3の調査・遺物			図版47・48	Sb-21の調査・遺物		
図版23~25	Sb-4の調査・遺物			図版49・50	斜面部の調査・遺物		
図版25~31	Sb-5の調査・遺物			図版51~177	A区(Sb-1~13)の石器		
図版32・33	Sb-6の調査・遺物			図版178~193	B区(Sb-14~17)の石器		
図版34	Sb-7の調査・遺物			図版194~198	C区(Sb-18~21)の石器		
図版35	Sb-8・9の調査・遺物			図版199~239	斜面部の石器		
図版36	Sb-10の調査・遺物						

I 調査の概要

1 調査要項

事業名 一般国道450号白滝丸瀬布道路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査（平成19年度）

委託者 国土交通省北海道開発局網走開発建設部

受託者 財団法人北海道埋蔵文化財センター

遺跡名・所在地・調査面積・調査期間

調査年度	遺跡名	道教委登録番号	所在地	調査面積(m ²)	小計(m ²)	調査期間(現地調査)
平成7年度	上白滝 8	I-17-213	紋別郡白滝村字上白滝179-1, 181	6,600	6,600	平成7年4月17日～平成8年3月25日 (平成7年5月8日～10月25日)
平成8年度	上白滝 8	I-17-213	紋別郡白滝村字上白滝179-1, 181-2, 181-3	10,212	13,207	平成8年4月11日～平成9年3月31日 (平成8年5月8日～10月30日)
	上白滝 2	I-17-170	紋別郡白滝村字上白滝177-2, 177-3	2,995		
平成9年度	奥白滝 1	I-170-172	紋別郡白滝村字上白滝183-5	5,340	20,761	平成9年4月11日～平成10年3月31日 (平成9年5月6日～10月25日)
	上白滝 8	I-17-213	紋別郡白滝村字上白滝181-4, 182-3	320		
	上白滝 2	I-17-170	紋別郡白滝村字上白滝176-2, 177-3	3,930		
	上白滝 5	I-17-210	紋別郡白滝村字上白滝123-3	3,728		
	上白滝 7	I-17-212	紋別郡白滝村字上白滝219-3	7,443		
平成10年度	服部台 2	I-17-135	紋別郡白滝村字奥白滝18-3	3,812	27,642	平成10年4月10日～平成11年3月31日 (平成10年5月6日～10月24日)
	奥白滝 1	I-17-172	紋別郡白滝村字上白滝183-5	2,067		
	上白滝 5	I-17-210	紋別郡白滝村字上白滝123-3	4,132		
	上白滝 6	I-17-211	紋別郡白滝村字上白滝123-3, 122-3	6,953		
	上白滝 7	I-17-212	紋別郡白滝村字上白滝219-3	5,150		
	上白滝 8	I-17-213	紋別郡白滝村字上白滝181-4, 182-3	56		
	北支湧別 4	I-17-189	紋別郡白滝村字北支湧別97-1	5,472		
平成11年度	奥白滝 11	I-17-187	紋別郡白滝村字奥白滝52-5	505	2,507	平成11年4月1日～平成12年3月31日 (平成11年5月6日～7月4日)
	服部台 2	I-17-135	紋別郡白滝村字奥白滝18-3	2,002		
平成12年度	服部台 2	I-17-135	紋別郡白滝村字奥白滝18-3	877	5,953	平成12年4月3日～平成13年3月30日 (平成12年5月8日～10月27日)
	奥白滝 1	I-17-172	紋別郡白滝村字上白滝183-2	345		
	上白滝 8	I-17-213	紋別郡白滝村字上白滝182-2	661		
	白滝第30地点	I-17-128	紋別郡白滝村字白滝382-4	636		
	白滝 8	I-17-180	紋別郡白滝村字白滝146-1, 146-2	834		
	白滝 18	I-17-214	紋別郡白滝村字白滝145, 139-1	2,600		
平成13年度	上白滝 6	I-17-211	紋別郡白滝村字上白滝123	670	3,660	平成13年4月2日～平成14年3月29日 (平成13年7月16日～9月14日)
	白滝 3	I-17-158	紋別郡白滝村字白滝106ほか	2,900		
	下白滝	I-17-145	紋別郡白滝村字下白滝99-1	90		
平成14年度	旧白滝 9	I-17-154	紋別郡白滝村字旧白滝438	3,380	8,240	平成14年4月1日～平成15年3月31日 (平成14年6月3日～10月25日)
	旧白滝 8	I-17-153	紋別郡白滝村字旧白滝442	2,610		
	下白滝	I-17-145	紋別郡白滝村字下白滝99-1	2,250		
平成15年度	旧白滝 5	I-17-150	紋別郡遠軽町旧白滝417	7,340	10,400	平成15年4月1日～平成16年3月31日 (平成15年5月7日～10月24日)
	旧白滝 8	I-17-153	紋別郡遠軽町旧白滝419, 429, 442, 443	1,160		
	中島	I-17-121	紋別郡遠軽町丸瀬布南丸48, 52	1,900		
平成18年度	旧白滝 5	I-17-150	紋別郡遠軽町旧白滝417	4,656	4,656	平成18年4月1日～平成19年3月31日 (平成18年5月10日～10月31日)
平成19年度	旧白滝 5	I-17-150	紋別郡遠軽町旧白滝417	2,260	16,012	平成19年4月1日～平成20年3月31日 (平成19年5月10日～11月20日)
	ホロカ沢 I	I-17-149	紋別郡遠軽町旧白滝400	4,461		
	旧白滝 15	I-17-215	紋別郡遠軽町旧白滝316	4,670		
	旧白滝 16	I-17-216	紋別郡遠軽町旧白滝191	1,821		
	旧白滝 1	I-17-146	紋別郡遠軽町旧白滝188	2,800		
合計				119,638	119,638	

2 調査体制

財団法人北海道埋蔵文化財センター 理事長		伊藤一夫 (平成10年5月31日まで)
		大澤 満 (平成13年6月30日まで)
		森重楯一 (平成13年7月1日から)
専務理事	佐藤哲人 (平成11年5月31日まで)	常務理事 柴田忠昭 (平成11年3月31日まで)
	宮崎 勝 (平成18年4月30日まで)	木村尚俊 (平成13年7月17日まで)
	佐藤俊和 (平成18年5月26日から)	畑 宏明 (平成14年6月1日から 平成16年3月31日まで)
		佐藤俊和 (平成19年3月31日まで)
		(兼務)
		畑 宏明 (平成19年4月1日から)
業務部長	山内 清 (平成9年3月31日まで)	第1調査部長 畑 宏明 (平成11年8月15日まで)
	北條雅洋 (平成10年3月31日まで)	木村尚俊 (平成13年7月17日まで)
	中田 仁 (平成11年3月31日まで)	(兼務)
	平成11年度組織改編により総務部へ	大沼忠春 (平成14年3月31日まで)
総務部長	中田 仁 (平成13年3月31日まで)	(兼務)
	柳瀬茂樹 (平成14年3月31日まで)	畑 宏明 (平成16年3月31日まで)
	下村一久 (平成16年3月31日まで)	(兼務)
	佐藤英一 (平成17年3月31日まで)	千葉英一 (平成16年4月1日から)
	牧野義則 (平成18年3月31日まで)	平成18年度組織改編により第2調査部へ
	松本昭一 (平成18年4月1日から)	第2調査部長 西田 茂
平成7年度	第1調査部第3調査課 課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同 文化財保護主事	宗像公司 (発掘担当者)
平成8年度	第1調査部第3調査課 課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同 文化財保護主事	藤井 浩 (発掘担当者)
	同 文化財保護主事	宗像公司 (発掘担当者)
	同 文化財保護主事	坂本尚史
	同 文化財保護主事	鈴木宏行
	同 文化財保護主事	直江康雄
平成9年度	第1調査部第3調査課 課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同 主任	越田雅司 (発掘担当者)
	同 文化財保護主事	宗像公司 (発掘担当者)
	同 文化財保護主事	坂本尚史
	同 文化財保護主事	鈴木宏行
	同 文化財保護主事	直江康雄

平成10年度	第1 調査部第3 調査課	課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同	主任	越田雅司 (発掘担当者)
	同	文化財保護主事	宗像公司 (発掘担当者)
	同	文化財保護主事	坂本尚史
	同	文化財保護主事	鈴木宏行
平成11年度	第1 調査部第3 調査課	課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同	主任	越田雅司 (発掘担当者)
	同	主任	鈴木宏行
	同	文化財保護主事	坂本尚史
	同	文化財保護主事	佐藤 剛
	同	文化財保護主事	直江康雄 (発掘担当者)
平成12年度	第1 調査部第3 調査課	課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同	主任	越田雅司 (発掘担当者)
	同	主任	鈴木宏行 (発掘担当者)
	同	文化財保護主事	直江康雄 (発掘担当者)
	同	文化財保護主事	福井淳一
平成13年度	第1 調査部第3 調査課	課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同	主任	鈴木宏行 (発掘担当者)
	同	文化財保護主事	直江康雄
平成14年度	第1 調査部第3 調査課	課長	長沼 孝 (発掘担当者)
	同	主任	鈴木宏行 (発掘担当者)
	同	主任	立田 理 (発掘担当者)
	同	文化財保護主事	直江康雄 (発掘担当者)
平成15年度	第1 調査部第3 調査課	課長	高橋和樹 (発掘担当者)
	同	主任	鈴木宏行 (発掘担当者)
	同	主任	愛場和人
	同	主任	直江康雄 (発掘担当者)
平成16年度	第1 調査部第3 調査課	課長	高橋和樹
	同	主任	鈴木宏行
	同	主任	直江康雄
平成17年度	第1 調査部第3 調査課	課長	高橋和樹
	同	主任	鈴木宏行
	同	主任	直江康雄
平成18年度	第2 調査部第3 調査課	課長	熊谷仁志 (発掘担当者)
	同	主任	鈴木宏行
	同	主任	坂本尚史 (発掘担当者)
	同	主任	大泰司統 (発掘担当者)
	同	主任	直江康雄

平成19年度	第2調査部第3調査課	課長	熊谷仁志（発掘担当者）
	同	主任	中山昭大（発掘担当者）
	同	主任	坂本尚史（発掘担当者）
	同	主任	袖岡淳子（発掘担当者）
	同	主任	大泰司統（発掘担当者）
	同	主任	直江康雄

3 調査に至る経緯

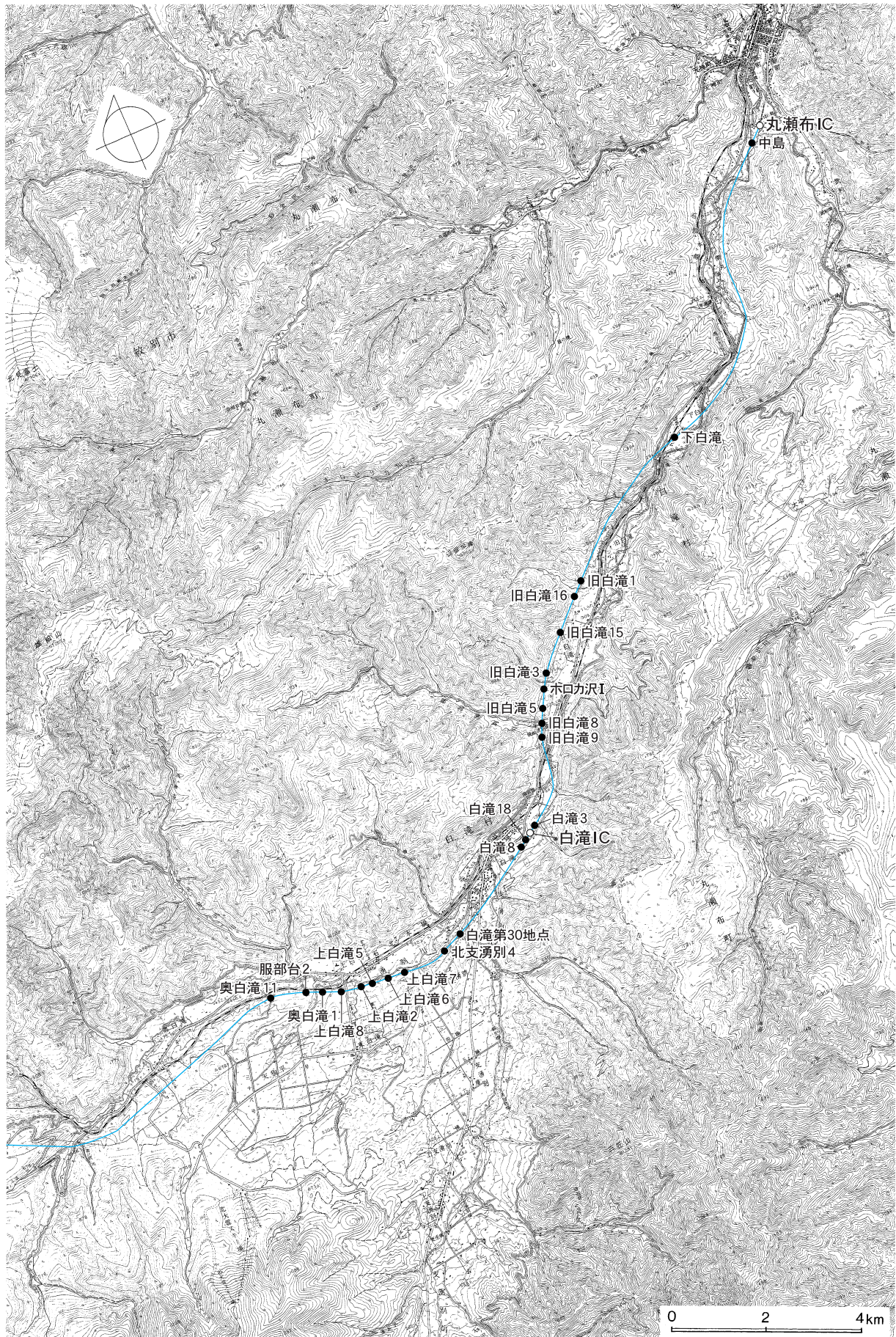
旭川・紋別自動車道は、旭川市を始点とし、比布町、愛別町、上川町、白滝村（現遠軽町白滝地区）、丸瀬布町（現遠軽町丸瀬布地区）、遠軽町、上湧別町、湧別町を經由して、紋別市に至る延長130kmの道路で、その建設工事に伴う埋蔵文化財保護のための事前協議や発掘調査の経過については、これまでに（財）北海道埋蔵文化財センターが刊行した発掘調査報告書『白滝遺跡群Ⅰ』に詳述されている。ここではそれらの記載に基づいて記述する。

旭川・紋別自動車道のうち、上川町上越から遠軽町白滝地区に至る上越白滝道路については、平成4年7月に埋蔵文化財保護のための事前協議書が、北海道開発局から北海道教育委員会あてに提出され、これを受けて北海道教育委員会は、同年8月に遺跡の所在確認調査を行い、10月には範囲確認調査に着手した。平成5年度には服部台、服部台2、白滝第4・30地点の各遺跡や国指定史跡「白滝遺跡」の隣接地などで範囲確認調査を実施、その結果、予定ルートにおいて20haに及ぶ遺跡群の存在が確認され、工事計画と遺跡の保存について協議が進められた。その動向は、北海道考古学会や日本考古学協会などから遺跡群の保存を求める要望書が提出されるなど、学界も注目するところとなった。

このような状況のもと、大規模かつ重要な遺跡が密集する八号沢川と湧別川の合流点付近については路線変更が図られ、奥白滝11、奥白滝12、服部台、服部台2、奥白滝1、上白滝8の六遺跡では、主要部分が現状保存された。しかし、工事計画の変更が困難な区域では、事前の記録保存調査が必要となり、平成7年度から（財）北海道埋蔵文化財センターと白滝村教育委員会（当時）が発掘調査を開始し、大規模な遺跡が密集する奥白滝、上白滝地区の本線部分については、平成11年度までに整理作業を残して現場段階での調査が終了した。

続く平成12年度には、白滝ICに至る本線部分の白滝8、白滝18遺跡の調査を行い、合わせて防雪柵設置のための服部台2、奥白滝1、上白滝8、白滝第30地点遺跡の調査を実施した。白滝8遺跡は当初工事立会区域であったが、表土を除去したところ遺物が確認されたので、発掘調査を行った。また、白滝18遺跡は平成11年度に調査予定であったが、用地買収の関係で調査が平成12年度に変更された。平成13年度には上白滝6遺跡の工事用道路部分と白滝3遺跡の村道付け替え道路部分の調査が2か月間行われ、小規模ながら新たに白滝IC～丸瀬布IC間の白滝丸瀬布道路に係る下白滝遺跡の調査も加わった。この上白滝6、白滝3遺跡の調査で、白滝ICまでの発掘は終了し、年度末の平成14年3月30日には、上川町上越（浮島IC）～遠軽町白滝地区（白滝IC）間19.8kmが開通した。

平成14年度には下白滝遺跡の継続調査のほか、幌加沢川右岸の旧白滝9遺跡や、左岸の旧白滝8遺跡の調査に着手するなど、調査対象地は旧白滝地区・下白滝地区へと移行した。これらの遺跡は低位の段丘面に立地するもので、これまでの高位段丘上の旧石器時代中心の遺跡群とは異なり、縄文時代や続縄文時代など、より新しい時代に営まれたものである。平成15年度には、丸瀬布ICにかかる丸瀬布地区中島遺跡の調査や、旧白滝8遺跡の継続調査など縄文時代以降の遺跡を調査し、合わせて旧



(国土地理院発行5万分の1地形図「白滝」「丸瀬布北部」「丸瀬布南部」「立牛」「上支湧別」「大和」を使用)

図 I - 1 白滝遺跡群調査遺跡図

4 調査概要

白滝8遺跡の北側に隣接する旧白滝5遺跡の調査を開始した。旧白滝5遺跡は高位・中位段丘上に立地する旧石器時代を主体とする遺跡であり、平成15年度はその南西側半分ほどを調査した。

平成16・17年度には発掘調査を行っていないが、平成18年度は旧白滝5遺跡の北東部分の調査を行い、その年度末の平成19年3月18日には、遠軽町旧白滝地区（暫定旧白滝IC）～遠軽町丸瀬布地区（丸瀬布IC）間10.4kmが開通した。平成19年度は旧白滝地区が調査の中心となり、旧白滝5遺跡の残りの北東部分及び、ホロカ沢I、旧白滝15、旧白滝16、旧白滝1遺跡の調査を行った。

平成7～15・18・19年度の11年間で、(財)北海道埋蔵文化財センターが調査したのは、遠軽町白滝地区の奥白滝11、服部台2、奥白滝1、上白滝8、上白滝2、上白滝5、上白滝6、上白滝7、北支湧別4、白滝第30地点、白滝8、白滝18、白滝3、旧白滝9、旧白滝8、旧白滝5、ホロカ沢I、旧白滝15、旧白滝16、旧白滝1、下白滝、遠軽町丸瀬布地区の中島遺跡の計22遺跡で、面積は119,638㎡、白滝村教育委員会（当時）が平成7～10年度の4年間で調査したのは、白滝第4地点、白滝第30地点の二遺跡で面積は20,123㎡である。これらを合わせた現時点での総発掘調査面積は、計139,761㎡となる。

現状保存された奥白滝11、奥白滝12、服部台、服部台2、奥白滝1、上白滝8遺跡の六か所については、旧路線および新路線との間の部分を加えた204,352.33㎡について、関係者の努力により平成10年に国指定史跡に追加され、既に指定済みの「白滝遺跡」（白滝第13地点遺跡）と合わせて「白滝遺跡群」（面積226,250.33㎡）として名称変更された。現在、白滝村（当時）による指定地の公有化の作業も終了し、将来的な史跡の整備・活用の検討が進められている。

4 調査概要

(1) 発掘区の設定

発掘区設定は、道路工事の測点SPを基準として、発掘区全体に4×4m規格のメッシュをかけていき、個々の発掘区はアルファベットの大文字とアラビア数字の組み合わせで表示した。

具体的には、各遺跡においてルートが延びる東西方向（丸瀬布地区へと向かうにつれ南西－北東方向に遷移する）を見通して、発掘区全体をカバーするうえで好適な測点2点を基準点に選び、これを結んで延長した線を基線とした。基線に平行する4m間隔の直線には、北側から順にアルファベットを付し、通常は基線のSPラインをMとした。基線に直交する南北方向（丸瀬布地区へと向かうにつれ北西－南東方向に遷移する）の4m毎の直線には、西側から順にアラビア数字を配した。発掘区の呼称には、4mメッシュの北西隅の交点での表示を用い、例えば、Mラインと10ラインの交点の南東側がM10区となる。

但し、発掘区長軸とSPラインが著しくずれる下白滝遺跡、調査区内のSPラインが曲線である旧白滝9遺跡、旧白滝8遺跡では、用地の境界杭を発掘区設定の基準とし、また、工事路線変更の関係で服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5遺跡では新路線の測点を、それ以外の遺跡では旧路線の測点をそれぞれ基準点とした。各遺跡の基準点と発掘区設定の状況は、各遺跡の報告でそれぞれ詳しく説明する。

(2) 調査の方法

調査区域の現況は、大部分が白樺などの雑木林や、松などが植林された山林で、下は一面の笹藪に覆われた所が多く、耕作の放棄された畑地でも、茅などの雑草が繁茂する荒地と化しており、調査の開始にあたっては、立木の伐採や、重機による抜根と笹根や雑草の除去を行った。その際、黒曜石片

が一面に顔を出すような場合には、表土除去をできるだけ浅くとどめ、重機の導入を最小限に抑えるよう努めた。

発掘調査は、4×4mの発掘区単位で実施した。I層（表土および耕作土）の遺物は発掘区単位で一括して取り上げ、遺物包含層であるII層の遺物は、基本的に、出土位置を計測し、発掘区毎に遺物番号を付して取り上げた。ただし、指先より小さい剥片類については、発掘区単位で一括して取り上げた。また、碎片類が多い部分については、フレイク集中としてその範囲を記録のうえ、土ごと取り上げて水洗処理した。出土地点の計測にはトータルステーションを使用した。現場で遺構・遺物データシステム（株シン技術コンサル）に蓄積したデータから、毎日、遺物一覧表とドットマップ（分布図）を作成し、データのチェックと遺物の分布状況を把握しながら調査を進めた。データは遺跡単位で管理しており、平成19年度現在でのデータ総数は704,261件、最大は上白滝8遺跡の215,783件、最小は白滝第30地点遺跡の313件である。下白滝、旧白滝9、旧白滝8、中島の四遺跡は、全て縄文時代以降の遺跡で、包含層が地表から浅く、耕作による影響が大きいため、包含層の残存状況が悪く、遺物出土地点計測は、旧白滝8遺跡の9,097件のみに留まった。

いずれの遺跡も工事用地内以外に表土や排土の仮置き場の確保が困難であった。したがって、調査区域の全面的な同時展開は不可能で、いくつか分割して調査を進めた。また、効率良い調査を進めるためには、排土の運搬距離や傾斜を十分考慮する必要がある一方で、台風などに伴う大雨によって、土砂が工事区域外へ流出しないよう、工事関係者と連携して、排水溝を整備したり、排土山を整形・固定してシート被覆するなど、防災的な方面にも十分な注意が必要であった。調査区域の分割状況は遺跡によって異なるが、大きく南北に二分し、さらに東西に分けた場合が多い。

調査は、まず分割した範囲の四分の一の発掘区について行い（25%調査）、次に遺物分布の濃密な部分から順次進め、分割区域を順次終わらせた。また、急斜面や攪乱の著しい部分については、発掘区単位で、重機による掘り上げと人手による遺物採取を行った。さらに、25%調査によって遺物が全く出土しなかった部分については、最終的に重機を使用した駄目押し調査を行った。

焼土や炭化木片ブロックについては、有機質遺物の採集を目的として、フローテーション法（浮遊物を0.425mmと2mmメッシュで、沈殿物を1mmメッシュの土壤分析用の篩で選別）によって炭化木片などの微細遺物を回収した。まず、現場で平面・断面図等の記録作成後、ビニール袋に土壤を採取し、室内でコンテナに広げ、自然乾燥させる。その後、乾燥重量・体積を記録し、フローテーションを行った。但し、一部の炭化木片ブロックには、分布が散漫なため面的にはなく、点で回収したのがある。回収した微細遺物については全て肉眼による選別を行ったが、確認できたのは炭化木片・炭化種子・石器のみで動物遺存体は得られなかった。回収された炭化木片のうち、大きく状態の良好なもの、年代測定や樹種同定用の試料として抽出した。

遺跡の地形環境や化石周氷河作用、テフラなどが明瞭な状況で観察できる土層については、剥ぎ取りを行い、保存した。

（3）整理の方法

遺物は雨天日などを利用し、基本的に現地で水洗作業を行った。その後、札幌（平成11年10月からは江別）の整理作業所に運び、注記などの整理作業を開始した。

遺物は、石器と土器に分けて以下のように整理を行った。

石器

石器類や剥片は、出土位置を記録したもの（以下「点取り遺物」と発掘区単位で一括して取り上

げたもの（以下「一括遺物」）の二つに分けられ、それぞれ次の流れで整理作業を進めた。

〈点取り遺物〉

一次整理として、すべてについて注記作業を行い、次に器種分類、重量計測、石質、残存状況、打点・自然面・被熱の有無などの属性観察をし、遺跡・遺物データシステムに入力した。

注記は、遺跡名の代わりに道教委の旧白滝村の登載番号、発掘区、遺物番号の順で行った。例えば、旧白滝5遺跡のD19区の遺物番号100は、「28D19・100」となる。重量は小数点一桁までの計測である。

石材の大部分を占める黒曜石に関しては、絶対的なものではないが、肉眼的な特徴から黒色の「黒曜石1」、梨肌の「黒曜石2」、黒色に茶色の混じった（黒>茶）「黒曜石3」、茶色に黒色の混じった（茶>黒）「黒曜石4」、黒色に紫がかかった茶色の混じった（黒>紫・茶）「黒曜石5」の5種類に分類した。

残存状況は欠損または完形、打点・原礫面・被熱などは「有」または「無」の簡単な観察だけである。被熱は肉眼観察により、表面が光沢を失い、くもりガラスのような状態のものやウロコ状のひび割れがみられるものなどを「有」とした。

二次整理はおもに実測・接合作業である。接合作業は、定形的な石器類においては、まず折れ面接合を、次に同一母岩の石器類や剥片を探すようにした。剥片類は、先に分類した五種類の黒曜石毎に同一の石器ブロックないし発掘区のものを集めて作業を進め、順次対象範囲を拡大していった。接合作業の実際は、折れ面接合の場合は瞬間接着剤を使用するが、剥離面接合の場合は、両面テープで仮止めしながら作業を進め、必要に応じて瞬間接着剤を使用した。また、重量のあるものや欠落部分の多いものなどについては、ホットボンドなどを使用して補強しながら作業を進めた。ある程度作業が進行した段階で、剥離工程を記録したカードを作成し、接合番号を付けた。接合番号は遺跡毎に付けたが、折れ面接合は50001から、剥離面接合は1からとした。したがって、剥離面接合資料に折れ面接合が含まれている場合は、1個体の接合資料で接合番号が複数あることがある。さらにこれらの作業で得られた接合資料のうち特徴的で同一母岩視できる資料を集め、母岩別資料として、遺跡毎に1から番号を付けた。資料の呼称は、「母岩別資料」を略して「母岩」、「接合資料」を略して「接合」とし、母岩別資料の場合は「母岩5・接合100」、接合のみの場合は、「接合55」、折れ面接合の場合は「接合50015」のように表示した。これらの接合、母岩などの二次的な属性データを先のシステムに追加入力し、現場での出土位置、一次整理の属性観察などのデータと共に遺跡単位で管理している。

石器の実測作業は、基本的に通常の方法で行っているが、大型の石器や接合資料などについては、超望遠レンズ（800～1200mm）を使用した90°展開の写真（プロカメラマン小川忠博氏に依頼）を使用している。撮影は平成8年度から断続的に行っているが、平成18年度までは35mmの一眼レフのフィルムカメラに、平成19年度からは約1000万画素のデジタル一眼レフカメラでの撮影に変更した。したがって、撮影した遺物の実大プリントは、平成18年度までがフジグラフプロジェクションペーパー、平成19年度からが薄手の写真用紙に焼き付けた。実測の際はそれらをライトボックス上で、セクショントレーシングペーパーに判断できる部分をなぞり、後は実物を見ながら補足する形で進めている。石核や複雑な接合資料などは面合わせの手間が省けるので、効率よく作業を進めることができる。また、大きな剥離面などでは、リングも十分読み取ることができる。さらに、この時撮影した写真を2分の1で通常の印画紙にプリントし、写真図版に接合資料として掲載した。接合資料には60cm以上の長大なものや20kgを超える重いもの、バランスの悪いもの、点で接合して不安定なものなどがあり、撮影は難しいものであったが、小川氏とともに工夫や努力で乗り切った。

〈一括遺物〉

基本的に現場において、定形的な石器類の抜き出し、点数のカウントなどを行い、その後の作業は江別の整理作業所で進めた。抜き出した石器類は、一次整理として台帳を作成し、点取り遺物と同様に注記、属性観察を行い、二次整理の実測・接合作業を行う。剥片類は日付・層位毎に取り上げた袋単位で一括して点数・重量を計測した後、必要に応じて点取り遺物の接合作業の対象遺物に加え、基本的には接合したもののみ、注記・属性観察などを行っている。その注記は、点取り遺物と区別するため、発掘区と台帳の整理番号の間に層位を記入した。例えば、旧白滝5遺跡のE15区、Ⅱ層出土、台帳番号10の石器は、「28E15・Ⅱ・10」となる。

土器

土器は旧白滝8、下白滝、中島の3遺跡から出土したが、全て100点以下で数量は非常に少ない。耕作土や攪乱層に含まれていたものが多く、細かく砕け、摩耗や剥落の著しい破片が大多数を占めるため、バインダーの10%溶液を塗布して、表面の補強を図った。

土器は、それぞれの遺跡毎に分類、集計し、接合に努めたが、小さく、摩耗した破片が多く、実測に耐えるほどの大きさに復元できた例はない。接合の欠損部はバイサムで補填した。摩耗のため文様の判別が困難な土器片も少なくないが、この地域では貴重な資料であり、できるだけ多くの拓影図や写真を掲載するよう配慮した。

(4) 報告書の作成

整理計画は、ある程度出土遺物量を予想して作成していたが、全体的な報告書の作成計画は、遺物の状況が明らかになってから検討することとしていた。また、現地作業を優先した調査体制としていたため、夏期の整理作業においても調査員が常駐する体制が取れなかった。したがって当初の整理作業は注記、属性観察、接合作業、集計などの基礎的な作業を中心に行った。

平成10年度に本線部分の主要な調査がほぼ終了し、遺物量や接合状況が明らかになってきたので、平成11年度から報告書の作成を開始し、『白滝遺跡群Ⅰ』（平成11年度）、『白滝遺跡群Ⅱ』（平成12年度）、『白滝遺跡群Ⅲ』（平成13年度）、『白滝遺跡群Ⅳ』（平成15年度）、『白滝遺跡群Ⅴ』（平成16年度）、『白滝遺跡群Ⅵ』（平成17年度）、『白滝遺跡群Ⅶ』（平成18年度）、『白滝遺跡群Ⅷ』（平成19年度）を刊行し、本報告書『白滝遺跡群Ⅸ』が9冊目となる。

調査状況や出土遺物の概要については、調査年度単位で『財北海道埋蔵文化財センター調査年報8～20』（財北海道埋蔵文化財センター 1996、1997、1998、1999、2000、2001、2002、2003、2004、2005、2006、2007、2008）で紹介している。また、委託者より調査内容が比較的容易に理解できる資料作成の要請を受け、写真を中心とした調査概要として平成9年度に『白滝遺跡群を掘るⅠ（上白滝8遺跡の調査）』、平成10年度に『白滝遺跡群を掘るⅡ（上白滝2遺跡の調査）』、『白滝遺跡群を掘るⅢ（奥白滝1遺跡の調査）』を作成したが、報告書の刊行を開始した平成11年度以降は作成していない。

報告書は遺跡単位での作成を基本とし、調査終了遺跡を対象に順次、年度毎に1冊にまとめて刊行することとしている。ただし、平成12年に行った防雪柵関連で調査した四か所の遺跡（服部台2・奥白滝1・上白滝8・白滝第30地点）のうち奥白滝1遺跡については、進行していた報告書作成作業に組み込むことができず、別途報告することとした。上白滝6遺跡の平成13年度の追加調査分については、本線部分の報告が平成12年度に刊行済みであったため、平成15年度に報告した。上白滝8遺跡に関しては、出土量が多いため、2回に分けて報告することとし、東地区を『白滝遺跡群Ⅳ』、西地区を『白滝遺跡群Ⅵ』で報告した。また、旧白滝5遺跡に関しては平成15年度の調査の後、2年間調査

4 調査概要

を行っていなかった。調査年度ごとの出土量が多く、さらに報告書作成作業の進行度が大きく異なっていたため、2回に分けて報告することとした。平成15年度に調査した高位段丘部と斜面部及び中位段丘部の南東側を『白滝遺跡群Ⅸ』、平成18・19年度に調査した中位段丘部の北東側を次年度以降に報告する予定である。

全体としては全ての調査終了遺跡を一度に報告することは不可能なので、遺跡毎に異なる段階の二次作業を平行して行い、報告作業に組み込んでいった。このことによって、遺跡群として出土量の多寡に関わらず、以下の報告方針に適う均質な整理作業ができたと思う。

次に、報告方針について述べる。白滝遺跡群は黒曜石の原産地という立地を反映して出土遺物量が膨大である。しかし、報告は基本的にどのようなものが、どのような状態で、どのくらい出たのかが理解できるように作成している。したがって、遺物の集計にあたっては、器種、石質別の点数、重量を明確に示すことにしている。

また、①これだけ大規模で膨大な遺物が出土する旧石器時代遺跡の調査・整理は世界的にもおそらく空前絶後であると思われること、②大規模な原産地遺跡として実態を解明することが重要であること、③調査遺跡に関する今回並みの規模の再整理がほぼ不可能であること、④図・写真の掲載が資料の共有化に寄与すること、を認識して、単体資料については形の分かるものを、接合資料においても良好に復元されたものを時間内で可能な限り掲載している。そのため、非常に厚い報告書となってしまったが、これらは基礎資料として今後の資料の利用に役立つと考えている。

高・中位の段丘上にある旧石器時代の遺物は層位的に分離できる出土状況ではない。しかしながら、平面的にはある程度のまとまりとして確認でき、そのまとまりを「石器ブロック」(Sb)と呼び、それを最小単位として、石器の組成、接合関係などから、単独または複数を「石器ブロック群」¹⁾という形で捉えた。また、低位段丘上にある、縄文～擦文時代の遺物は、平面的なまとまりを「フレイク集中」(Fc)と呼び、それを最小単位として出土層位毎にまとめた。したがって、報告書では、石器ブロック群単位で定形的な石器を、次にその石器ブロック群を構成する石器ブロックの分布図、接合状況図を、最後にその石器群の接合資料を提示する形とした。定形的な石器類は、破片を含めてその石器群の器種組成が理解できるように配慮した。分布図は、まず全点の分布を示し、次に図を示した定形的な石器の出土位置が理解できる図を作成した。接合状況図は石器群単位での折れ面接合や全接合を示した。接合資料は、基本的に全体実測図を示し、その剥離過程が分かるように剥離模式図を作成し、また、可能なものについては、段階単位での実測図を作成したのものもある。さらに接合破片のうち先の定形的な石器で提示しているものを接合資料の縮尺に合わせて再度示している。また、状況によっては剥片類でも実測図を作成して掲載したのものもある。母岩別資料または接合資料においてもその接合破片、または母岩の分布状況を図で示した。

接合資料の中には、全体を写真のみで示し、剥離模式図や分布図のみ示したのものもある。また、実測図を示した石器、接合資料は基本的に写真図版に掲載し、掲載遺物一覧に表示した。

各種分析については、遺跡単位で結果を報告することとしているが、状況によっては同時に分析した他の遺跡のものも報告している場合もある。

「調査結果の概要」には、報告書作成時の最新の集計データ、遺跡の内容を記載しているのので、報告書によって数値・内容が異なる部分がある。

- 1) 『白滝遺跡群Ⅰ～Ⅲ』では石器組成・接合関係に関連する石器ブロックを「石器群」と呼んだが、『白滝遺跡群Ⅳ』から「舟底形石器・尖頭器を伴う石器群」などとの混同を避けるために「石器ブロック群」と称し、それらを相対的に高位の概念である「石器群」と低位の「石器ブロック群」に区別した。また、石器ブロック群が

連続し、石器群として明確に分離できない状況の上白滝8遺跡、旧白滝5遺跡については「区域」とした（鈴木ほか 2004、p97）。

（5）遺構・遺物の分類

遺構の分類

確認された遺構は焼土と炭化木片ブロックである。土壌が赤褐色に変化し、火を焚いた痕跡と考えられるものを焼土とし、Fで表記した。明確な焼土を伴わずに炭化木片がまとまって検出されたものを炭化木片ブロックとし、Cbで表記した。いずれも明確な掘り込みは伴わない。

遺物の分類（図I-2～9）

確認された遺物はほとんどすべて石器類である。これまでの研究史の中で確立し、広く一般的に認識されてきた器種分類を踏襲して以下のように分類した。また、二次加工技術や剥片剥離技術を基にした細分類は、必要に応じて行うこととする。

剥片（FK）

石核・石刃核・細石刃核・石器（ツール）から剥離されたもので縦長剥片・石刃・細石刃・削片以外の石器。

石刃（BL）

長さが幅の2倍以上で両側縁がほぼ平行し、それに平行する稜がある石器。

縦長剥片（LF）

長さが幅の2倍以上で石刃に該当しない石器。

削片（SP）

彫器削片：彫器の彫刀面作出・再生時に剥離されたと考えられる剥片。以下のように細分される。

I類：彫器I類から剥離されたと考えられるもの（図I-4-102など）。

II類：彫器II類から剥離されたと考えられるもの（図I-4-101など）。

III類：彫器III類から剥離されたと考えられるもの（図I-4-109）。東地区（鈴木ほか 2004）の「その他削片」を含む。

細石刃核削片：削片系細石刃核の打面作出時に剥離されたと考えられる剥片。

舟底形石器削片：舟底形石器I類の端部から剥離されたと考えられる細石刃状の剥片。これ自体が目的的なものかどうか不明であり、削片として分類した。

尖頭器削片：尖頭器の縁辺から剥離されたと考えられる剥片。

細石刃（MB）

細石刃核より剥離されたと考えられ、長さが幅の2倍以上で両側縁がほぼ平行し、それに平行する稜があり、幅が1cm以下の石器。

細石刃核（MC）

細石刃を剥離したと考えられる石器。

舟底形石器（BT）

素材の平坦面から周辺に二次加工を施して舟形に整形した石器。以下のように細分される。

I類：加工が精緻で幅が4～12mm、高さが8～12mm程度の小型のもの。主に上下から側面加工が行われ、端部に細石刃状の縞状剥離痕を持つものが多い。幅によって以下のように細分される。

I a類：幅が4～8mmのもの。黒曜石4が多い（図I-3-57～63）。

I b類：幅が8～12mmのもの（図I-3-64・65）。

4 調査概要

Ⅱ類：加工が粗くⅠ類より大きいもの。主に上から側面加工が行われ、大部分の端部には縞状剥離痕がみられない。大きさ・素材・石質から以下のように細分される。

Ⅱ a類：15cm以下、主に10cm以下で小型の剥片・石核素材のもの（図Ⅰ-3-66～69）。黒曜石4が多い。

Ⅱ b類：10cm以上、主に15cm以上で大型の剥片・石核素材のもの（図Ⅰ-3-70～72）。下縁からの加工範囲の広いものは側面が平坦かつ下縁部がシャープである。甲板面は平坦で、リングが密集するものが含まれ、側面形は細長い形状である。黒曜石1が多く、黒曜石5も利用される。幌加型細石刃核未製品は、相対的に高さがあり、下縁部の側面形が弧状で、形態的な差異があるが、素材・二次加工技術が類似しているため現時点ではこの類型に分類する。

Ⅱ c類：甲板面が原礫面のもの。石器形状に近い角柱状の原石が利用される（図Ⅰ-3-73・74）。石器の特徴はⅡ b類と同様であるが、下縁からの加工が顕著でより細長い形状である。黒曜石1が多い。

尖頭器 (PT)

素材の両面を加工し、尖頭部を作り出した石器。以下のように細分される。

Ⅰ類：削片剥離・舌部の無いもの（図Ⅰ-2-1～14）。

Ⅱ類：削片剥離が行われるもの（図Ⅰ-2-25～28）。

Ⅲ類：有舌尖頭器（図Ⅰ-2-15～22）。

Ⅳ類：縁辺が鋸歯状に加工されたもの（図Ⅰ-2-23）

両面調整石器 (BF)

素材の両面を加工したもので尖頭器、斧形石器以外の石器。以下のように細分される。

Ⅰ類：両側に鋭角の縁辺があるもの。

Ⅱ類：片側縁に直角に近い急角度の縁辺があり、断面形が楔形となるもの。

ナイフ形石器 (KN)

素材の鋭い縁辺の一部を残し、他の縁辺に加工を施した石器。広郷型ナイフ形石器を含む分類のため、二次加工は刃潰し状の加工に限らず平坦剥離も含む。

彫器 (BU)

素材の端部に一条から数条の樋状剥離を施した石器。以下のように細分する。

Ⅰ類：周縁加工左刃彫器ないしそれに類するもので彫刀面が背面に傾くもの（図Ⅰ-4-81など）。

Ⅱ類：周縁加工左刃彫器ないしそれに類するもので彫刀面が腹面に傾くもの（図Ⅰ-4-82など）。

Ⅲ類：Ⅰ・Ⅱ類以外のもの（図Ⅰ-4-93～97）。周縁加工のないもの、彫刀面打面が折れ面・彫刀面・厚手の調整打面のものが含まれる。

搔器 (ES)

素材の端部に連続的な二次加工を施した石器。

錐形石器 (DR)

素材の端部に錐状の尖頭部を作り出した石器。

削器 (SS)

素材の側縁に連続的な二次加工を施した石器。

台形石器 (TR)

素材の二側縁に二次加工を施し、台形状に整形した石器。

裏面微細加工石器 (IR)

素材の腹面縁辺部に2mm前後の微細な二次加工を連続的に施した石器。「白滝Ⅰ群」に含まれる。

基部平坦加工石器 (FR)

素材の腹面打面部周辺にバルブを除去するような平坦剥離による二次加工を施した石器。「白滝Ⅰ群」に含まれる。

二次加工ある剥片 (RF)

素材に二次加工を施したもので、定形的な石器に分類されない石器。

石核 (CO)

剥片を剥離したと考えられるもので、石刃核、細石刃核以外の石器。

石刃核 (BC)

石刃を剥離したと考えられる石器。

斧形石器 (AX)

両面もしくは片面加工により、斧状の刃部を作り出した石器。

敲石 (HS)

礫に潰打痕が観察される石器。

磨石 (GS)

小型礫に磨痕が観察される石器。

砥石 (WS)

礫の片面もしくは両面に磨痕が観察される石器。

台石、石皿 (AS)

扁平礫に打撃痕や磨痕が観察される石器。

原石 (RM)

石器の石材として利用される石で、人為的と考えられる剥離を受けていないもの。以下のように細分する。

I類：II類以外の転礫・角礫。

II類：棒状原石ないし角柱状の角礫。

礫 (PB)

石器の石材として利用されない石で、剥離、敲打痕、潰打痕、磨痕などが観察されないもの。

石刃鏃 (BA)

石刃を素材として主に腹面縁辺の加工により尖頭部を作り出した石器。

石鏃 (AH)

素材を細かい加工により薄身にして端部に尖頭部を作り出した概ね5cm以下の石器。

つまみ付きナイフ (TS)

素材端部にノッチ状の加工でつまみ部を作り出した石器。

(6) 調査結果の概要

平成7～15・18・19年の11年間で調査した遺跡は、湧別川の上流側から遠軽町白滝地区の奥白滝11・服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5・上白滝6・上白滝7・北支湧別4・白滝第30地点・白滝8・白滝18・白滝3・旧白滝9・旧白滝8・旧白滝5・ホロカ沢Ⅰ・旧白滝15・旧白滝16・旧白滝1・下白滝の21か所と、遠軽町丸瀬布地区の中島遺跡の計22か所(図Ⅰ-1)で、その総面積

表 I - 1 白滝遺跡群遺跡別・調査年別調査面積一覧

*ゴシックは報告済

遺跡名	調査年	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	総面積(m ²)	報告書
奥白滝11	H11					505									505	白滝Ⅳ
服部台2	H10~12				3,812	2,002	877								6,691	白滝Ⅶ
奥白滝1	H9・10・12			5,340	2,067		345								7,752	白滝Ⅲ・Ⅶ
上白滝8	H7~10・12	6,600	10,212	320	56		661								17,849	白滝Ⅳ・Ⅵ
上白滝2	H8・9		2,995	3,930											6,925	白滝Ⅱ
上白滝5	H9・10			3,728	4,132										7,860	白滝Ⅲ
上白滝6	H10・13				6,953			670							7,623	白滝Ⅱ・Ⅳ
上白滝7	H9・10			7,443	5,150										12,593	白滝Ⅰ
北支湧別4	H10				5,472										5,472	白滝Ⅱ
白滝第30地点	H12						636								636	白滝Ⅳ
白滝8	H12						834								834	白滝Ⅶ
白滝18	H12						2,600								2,600	白滝Ⅶ
白滝3	H13							2,900							2,900	白滝Ⅶ
旧白滝9	H14								3,380						3,380	白滝Ⅴ
旧白滝8	H14・15								2,610	1,160					3,770	白滝Ⅴ
旧白滝5	H15・18・19									7,340		4,656	2,260	14,256	白滝Ⅸ	
ホロカ沢Ⅰ	H19												4,461	4,461		
旧白滝15	H19												4,670	4,670		
旧白滝16	H19												1,821	1,821		
旧白滝1	H19												2,800	2,800		
下白滝	H13・14							90	2,250						2,340	白滝Ⅴ
中島	H15									1,900					1,900	白滝Ⅴ
計	H7~19	6,600	13,207	20,761	27,642	2,507	5,953	3,660	8,240	10,400			4,656	16,012	119,638	
報告書刊行年度						白滝Ⅰ	白滝Ⅱ	白滝Ⅲ		白滝Ⅳ	白滝Ⅴ	白滝Ⅵ	白滝Ⅶ	白滝Ⅷ		

は、119,638m²である。年度・遺跡別の調査面積は、表 I - 1 に掲載したとおりである。

奥白滝11・服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5・上白滝6・上白滝7・北支湧別4・白滝第30地点・白滝8・白滝18・白滝3・旧白滝5・ホロカ沢Ⅰ・旧白滝15・旧白滝16・旧白滝1遺跡の18遺跡は、より高位の段丘面である天狗平面・上白滝面・東白滝面に立地する旧石器時代を主体とする遺跡で、旧白滝9・旧白滝8・下白滝・中島の4遺跡は、より低位の段丘面である支湧別面に立地する縄文時代から続縄文、擦文時代に至る時期の遺跡である。

確認された遺構は、火を焚いた痕跡の可能性のある炭化木片の集中(炭化木片ブロック・Cb)と焼土(赤色土を含む)(F)である。炭化木片ブロックは9遺跡75か所(服部台2:9か所、奥白滝1:19か所、上白滝8:28か所、上白滝2:6か所、上白滝5:1か所、上白滝7:4か所、白滝第30地点:1か所、旧白滝5:6か所、ホロカ沢Ⅰ:1か所)、焼土は3遺跡9か所(上白滝5:2か所(赤色土と報告)、旧白滝8:4か所、旧白滝5:3か所)である。炭化木片ブロックは、遺物の集中部、もしくはその周辺に分布し、Ⅱ層の下部で検出されるものが多い。大きさは径10cm前後の円形から長さ1m前後の長円形と様々で、いくつかの小ブロックで確認される場合もある。炭化木片の集中度および大きさも様々で、炭化木片を含む層はおよそ5cm前後の厚さのものが多い。しかし、上白滝8遺跡のCb-13は例外的で、2.4×1.0mの大きさで、窪みに三層に分かれて堆積する大規模なものであった。

炭化木片について放射性炭素年代測定(AMS法)を行ったところ、上白滝7・白滝第30地点・旧白滝8・旧白滝5・ホロカ沢Ⅰ遺跡の試料については、5,000~1,900年前という縄文・続縄文時代に相当する年代値が得られたが、服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5・白滝3・旧白滝5遺跡の試料では、最も新しいもので9,940±40yBP(Beta-150438)、最も古いもので、28,120±180yBP(Beta-186199)という数値が得られ、それらは、10,000~10,500yBP、11,500~11,900yBP、13,400~14,300yBP、15,000~16,200yBP、17,500~19,000yBPに数値の集中がみられる。これらの数値は、現在考えられている石器群の年代と大きくかけ離れたものではない。しかし、被熱石器の分布との重複など石器ブロックとの同時性を明確に対比ができるものは一部に限られている。また、人が関わらない自然現象に由来する炭化木片の可能性もあるが、樹種同定の結果などからも当時

表Ⅱ-2 白滝遺跡群調査結果概要一覧

遺跡名	調査年	面積(m ²)	遺構	遺物総数点	点/m ²	地点計測点	一括点	主な遺物
奥白滝 11	H11	505		2,396	5	1,116	1,280	尖頭器・両面調整石器・削器・石刃核・石核
服部台 2	H10~12	6,691	Cb : 9	798,648	119	67,754	730,894	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・削器・斧形石器・石刃・石刃核・石核
奥白滝 1	H 9・10・12	7,752	Cb : 19	830,243	107	99,204	731,039	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・基部平坦加工石器・裏面微細加工石器・台形石器・斧形石器・石刃・石刃核・石核
上白滝 8	H 7~10・12	17,849	Cb : 28	1,354,567	76	215,783	1,138,784	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・基部平坦加工石器・裏面微細加工石器・台形石器・ナイフ形石器・斧形石器・石刃・石刃核・石核
上白滝 2	H 8・9	6,925	Cb : 6	432,429	62	50,085	382,344	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・石刃・石刃核・石核
上白滝 5	H 9・10	7,860	F : 2、Cb : 1	86,034	11	22,441	63,593	舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・斧形石器・石刃・石刃核・石核・石刃鏃
上白滝 6	H10・13	7,623		6,657	1	2,667	3,990	尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・石刃・石刃核・石核・石刃鏃・石鏃
上白滝 7	H 9・10	12,593	Cb : 4	21,809	2	4,448	17,361	尖頭器・彫器・搔器・削器・ナイフ形石器・石刃・石刃核・石核
北支湧別 4	H10	5,472		24,140	4	6,776	17,364	尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・削器・石刃・石刃核・石核
白滝第30地点	H12	636	Cb : 1	4,626	7	313	4,313	細石刃・彫器・搔器・削器・石刃・石核
白滝 8	H12	834		4,030	5	1,722	2,308	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・削器・斧形石器・石刃・石刃核・石核
白滝 18	H12	2,600		47,762	18	23,355	24,407	尖頭器・両面調整石器・舟底形石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・斧形石器・石刃・石核
白滝 3	H13	2,900		41,271	14	1,010	40,261	尖頭器・両面調整石器・舟底形石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・石刃・石刃核・石核
旧白滝 9	H14	3,380		28,320	8	0	28,320	石鏃・尖頭器(石槍・ナイフを含む)・削器・石核
旧白滝 8	H14・15	3,770	F : 4、Fc : 29	529,157	140	9,097	520,060	土器(縄文・擦文)・石鏃・両面加工ナイフ・両面調整石器(ナイフ未成品)・搔器・削器・石核
旧白滝 5	H15・18・19	14,256	F : 3、Cb : 6	532,017	37	135,946	396,071	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・台形石器・斧形石器・石刃・石刃核・石核・石鏃
ホロカ沢 I	H19	4,461	Cb : 1	115,443	26	22,724	92,719	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・石刃・石刃核・石核
旧白滝 15	H19	4,670		115,992	25	35,540	80,452	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・斧形石器・石刃・石刃核・石核
旧白滝 16	H19	1,821		18,105	10	3,360	14,745	舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・削器・石刃・石刃核・石核
旧白滝 1	H19	2,800		71,276	25	920	70,356	細石刃・細石刃核・舟底形石器・尖頭器・両面調整石器・彫器・搔器・錐形石器・削器・石刃・石刃核・石核
下白滝	H13・14	2,340		156,699	67	0	156,699	土器(縄文中期)・石鏃・尖頭器(石槍・ナイフを含む)・つまみ付きナイフ・搔器・錐形石器・削器・楔形石器・斧形石器・石核
中島	H15	1,900	Fc : 1	1,686	1	0	1,686	土器(縄文晩期)・石鏃・両面調整石器・搔器・石核
計	H 7~15・18・19	119,638	F : 9、Cb : 75、Fc : 30	5,223,307	44	704,261	4,519,046	

の植生を反映しているものであることは間違いない。一応、石器群の年代を検討する上で、参考となるものと考えられるので、現在、各遺跡における石器ブロックと炭化木片ブロックの対比を、石器の接合や母岩分類などの作業を進めながら検討している。

現時点における各遺跡での出土遺物数は表 I - 2 に示したとおりで、総数は5,223,307点、そのうち出土位置を記録したものは704,261点、残りの4,519,046点は表土など発掘区単位で一括して取り上げたものである。石器の出土量および分布密度は遺跡によって異なるが、平均すると1 m²あたり44点となり、平均以上の遺跡は、旧白滝 8 が140点、服部台 2 が119点、奥白滝 1 が107点、上白滝 8 が76点、下白滝 が67点、上白滝 2 が62点となっている。平均以下の遺跡は、旧白滝 5 が37点、旧白滝 1 ・

15が25点、白滝18が18点、白滝3が14点、上白滝5が11点、旧白滝16が10点で、その他の遺跡では10点以下となってしまう。旧石器時代の遺跡に限定すると八号沢川と湧別川の合流点付近には出土量の多い大規模・高密度の遺跡が分布し、下流に行くに従い遺跡は小規模・低密度になり、幌加沢川と湧別川の合流点付近で再び規模が大きく高密度になる。このことは、赤石山から流れ出す沢と湧別川の合流点付近が好んで利用されていたことを示し、また、これらの場所が石材獲得のために重要な立地であったことを物語っている。

出土している遺物は、平成13年度まではすべて石器類で、土器は1点もなかったが、平成14・15年度の下白滝・旧白滝8・中島遺跡の調査で、いずれも少量ながら土器が出土した。下白滝遺跡を除く平成13年度以前に調査した遺跡から出土した石器類は、遺物包含層のⅡ層の下位に約3万年前に降下したと考えられる大雪御鉢平軽石(Ds-Oh)があることから、3万年より新しい後期旧石器時代のものと考えられる。また、年代的には本州の縄文時代草創期に相当する時期のものもある。

縄文時代以降の遺物は、低位段丘部の遺跡の他に旧石器時代の遺物を主体とするより高位の段丘面に立地する遺跡からも少量出土している。ここでは縄文時代早期およびそれ以降の時期に相当する石刃鎌石器群や石鎌が確認されている。石刃鎌石器群は深い沢を挟んで上白滝5・6遺跡から出土し、石刃鎌(212・213)や石鎌・石刃等のツール類のほとんどに所山・名寄・赤井川・十勝三股など白滝産以外の黒曜石が用いられ、石器として持ち込まれている。一方、剥片剥離の痕跡はほとんど無く、上白滝6遺跡で梨肌の黒曜石が小規模に利用されるのみである。石鎌は服部台2・奥白滝1・上白滝8・旧白滝5遺跡などで散見されるが、まとめて出土した遺跡は無い。磨製石斧も同様の出土状況で、奥白滝1遺跡からは側面を敲打調整により整形したもの、上白滝2遺跡では擦り切り技法によるものが出土している。また、平成11年度に報告した上白滝7遺跡のSb-1の二次加工ある剥片類は、縄文時代後・晩期の可能性のある石器素材と考えられる(坂本ほか 2000)。平成12年度に報告した北支湧別4遺跡のSb-1も石器の形態や加工、さらにパティナの状況から縄文時代の小型の尖頭器を製作している石器群と考えられる(鈴木ほか 2001)。

縄文時代以降の遺物のみ出土する下白滝遺跡は耕作による攪乱が著しく遺物包含層が残存していなかったが、木根と思われる落ち込みに遺物が流れ込んでおり、多数の石器類とともに土器が発見された。土器は縄文時代中期とみられる押型文・押引文に伴う無文土器のほか、後期・晩期とみられるものが少量あった。出土した石鎌には各種の形態が含まれ、土器と同様に幅広い時期のものを含んでいる。旧白滝8遺跡も下白滝遺跡同様、耕作による攪乱が著しかったが、旧河道に接した斜面部分で続縄文時代後北C₁式に相当するものを主体として一部それより古い土器が出土し、遺跡出土の石器類の大部分もそれらの時期のものと考えられる。石器の密度は非常に高く、両面調整石器が集中して製作され、搬出されている。遠軽町丸瀬布地区の中島遺跡は非常に小規模な遺跡で、包含層は全て耕作によって攪乱を受け、その中から縄線文の施された縄文時代晩期後葉の土器が出土した。石器も出土しているが、白滝地区の遺跡に比べ著しく少ない。これらの遺跡の遺存状況は決して良い状況ではなかったが、白滝遺跡群における縄文時代及び続縄文時代の石器製作の様相を知る手掛かりが得られたことには大きな意義がある。

次に白滝遺跡群の主体をなす旧石器時代に属する遺跡について概観する。それらは前述の通り、より高位の天狗平面・上白滝面・東白滝面に立地する。各遺跡には多様な石器群が見られるが、それらは、層位的には分けられない出土状況であった。遺物の平面分布はある程度のもつて確認され、それらは、周氷河性のソリフラクションによって放射状・条線状を呈し、埋没後の移動が認められるが、石器の稜の摩滅が見られない点や同一母岩と見られる石器類が比較的まとめて出土して

いる点などから大幅に移動していないと想定される。このような石器類の平面的なまとまり（石器ブロック）を単位として接合関係・ツールの分布から括られる複数の石器ブロックを石器ブロック群として認定した。但し、密な分布であった上白滝8・旧白滝5遺跡は複数石器群が連続・重複しているため、「区域」として分離している。

整理途中につき詳細が不明である旧白滝5遺跡の平成18・19年度調査区やホロカ沢I・旧白滝15・旧白滝16・旧白滝1遺跡を含めて現段階での各遺跡における石器ブロック群の内容を表I-3に示している。表では石器群を単純化するために代表的な器種・型式名を用いているが、同一の石器群の中でも複雑な様相を示すものがある。細石刃石器群では「峠下型」が複数種類確認され、尖頭器を含む石器群も複数種類が含まれる。また、「幌加型」細石刃核・大型石刃・大型舟底形石器を含む石器群に関しては、全ての器種が揃って出土している石器ブロック群は無いが、現段階では個々の石器ブロック群から全体像を復元した分類になっている。「美利河型」細石刃核は、細石刃剥離後の削片剥離による打面再生や打面からの広範囲の側面調整を認定の基準とした。しかし、「札滑型」細石刃核を含む石器群にも同様の細石刃核が含まれる例があるため、単体のみで石器群の認定はせず、石器群全体を見て両者を判定した。その際、断面三角形の一次削片の存在は、「札滑型」細石刃核を含む石器群の大きな指標とした。

表を概観するとほとんどの遺跡に複数の石器群が見られ、特に、規模の大きい遺跡には多種類の石器群が認められ、個々の石器群には多数の石器ブロック群が確認される。このことから、大規模遺跡は同一の集団による長期間の占有によって形成されたものではなく、複数時期に異なる技術を持った集団によって、繰り返し利用された結果、形成されたものと考えられる。また、石器群単位で見ると7遺跡以上に残されているのは「ホロカ型」細石刃石器群・有舌尖頭器石器群・尖頭器石器群・小型舟底形石器石器群であり、その時期の集団によって本地域が頻繁に利用されていたと思われる。

次に各器種の内容と石器群との関連を器種別に集成した図I-2～9を基に概観する。

尖頭器を含む石器群は多くの遺跡で確認される。尖頭器は剥片素材の小型品（1）から石核素材の最大36.5cmの大型品（12）まであり、より薄手のもの（6・9）、薄手で狭長なタイプ（13・14）がある。有舌尖頭器には一般的な狭長なタイプ（15～19）と幅広のタイプ（20～22）があり、前者には舌部の形状・加工の方法などに違いが見られ、また、白滝産以外の黒曜石製のものが多い。その他、縁辺が鋸歯状の小型尖頭器（23）、大型尖頭器の折損後、縁辺で削片剥離が行われるもの（25～28）などがあり、24はそのような尖頭器から剥離された尖頭器削片である。有舌尖頭器は石器群を示す指標となり、削片が剥離される尖頭器は小型舟底形石器に伴う。また、大型品は大型舟底形石器・単剥離打面を持つ大型石刃を含む石器群・小型舟底形石器石器群・有舌尖頭器石器群に伴う。

両面調整石器は尖頭器の初期段階に対応するものが大半で、尖頭器が含まれる石器群に伴う（204・205）。また、細石刃石器群の中では細石刃核の母型の可能性があるものも少量出土している。

細石刃石器群は遺跡群全体では比率が低いものの、細石刃核は「峠下型」（40～45）、「白滝型」（46）、「札滑型」（47）、「幌加型」（49・50）、「忍路子型」（51）、「紅葉山型」（52・53）、「射的山（広郷）型」（54）など多様な型式が出土している。48は細石刃剥離後に削片剥離による打面再生、打面からの広範囲の側面調整が行われ、細石刃核形状が整えられるもので「美利河型」の範疇に入る。細石刃削片は、36・37が「峠下型」に、38が「札滑型」に、39が「美利河型」類似の細石刃核に伴う。細石刃は、29・30が「峠下型」、31が「紅葉山型」、33が「札滑型」、34は頁岩製の「美利河型」に類似する細石刃核、35が「射的山（広郷）型」細石刃核から剥離されたもので、32は上白滝8遺跡斜面部から出土し、同遺跡A区出土の「峠下型」より大型の細石刃核から剥離されたものと考えられる。

表 I-3 調査遺跡の石器ブロック群一覧

遺跡名	石器群	Sh	Fc	[白境1群]		広葉型アイ ア形石器を 含む石器群	大型調整打 面の石片を 含む石器群	「磯原型」 石片核を 含む石器群	「峠下型」 石片核を 含む石器群	「美利河型」 石片核を 含む石器群	「丸淵型」 石片核を 含む石器群	「白境型」 石片核を 含む石器群	「紅葉山型」 石片核を 含む石器群	「尾路子型」 石片核を 含む石器群	「尾山型」 石片核を 含む石器群	細石片調整 層を含む 石器群	尖頭部を 含む石器 群	有舌尖頭部 を含む石器 群	幅広い舌尖 頭部を含む 石器群	[大口方面] 彫刻・大型 石片を含む 石器群	小型向形形 石片・含石 部を含む石 器群	小型向形形 (細線彫刻 状)を含む 石器群	石片無毛含 む石器群	縄文時代の 石器群	縄文時代の 石器群	不明	各遺跡の石 器群数(石 片除く)	各遺跡の石 器ブロッ ク群数		
				Ia群	Ib群																									
奥白境1		1																											1	1
照部台2		65			Sb-45?			Sb-54, 農地造成区 耕作土					Sb-3~5				Sb-43, Sb-64					Sb-3~37, Sb-47~52			Sb-18, Sb-19, Sb-41				29	
奥白境1		53																											5	19
上白境2		15																											5	9
上白境5		12																											5	7
上白境6		5																											3	4
上白境7		10																											3	3
北支路別4		3																											2	2
白境第30地点		2																											0	2
白境6		6																											0	4
白境18		10																											0	2
白境3		1																											2	2
田白境9		0																											1	-
田白境8		0	29																										2	-
田白境5		21																											5	4
田白境5		未																											5	未
ホロ方沢1		未																											0	未
田白境15		未																											6	未
田白境16		未																											0	未
田白境1		未																											0	未
下白境		0																											1	-
中島		0	1																										1	-
各石器群の 遺跡数		14	2	3	3	2	1	2	5	3	5	1	2	2	2	2	1	8	12	2	1	9	1	2	8	1	3		10+a	
各石器群の石器 ブロック群数		315+a	30	(10)+a	(4)+a	3	a	(1)+a	7+a	(2)+a	(3)+a	(1)	2	2+a	(2)+a	2	27+a	(18)+a	3	a	10+a	3+a	3	4+a	a	6				

○は有り、「?」「△」は可能性あり。遺跡毎の石器ブロック群数には耕作土、区域、斜面部を含む。

「峠下型」細石刃核には片面ないし半両面加工のもの（40・42・44）と両面加工のもの（41・43・45）があり、上白滝8遺跡では接合資料の検討により石刃素材と前者、剥片素材と後者の関連が確認された（鈴木 2004）。旧白滝5遺跡（42・45）では両面調整体製作時の調整剥片・両面調整体本体が細石刃核の素材となっており、上白滝8遺跡との違いが見られる。このように細石刃石器群の様相は複雑であり、細石刃核本体のみでは比較が限定的になってしまうため、今後は剥片剥離技術を含めた技術構造として細石刃石器群の比較が必要となる（鈴木 2004）。

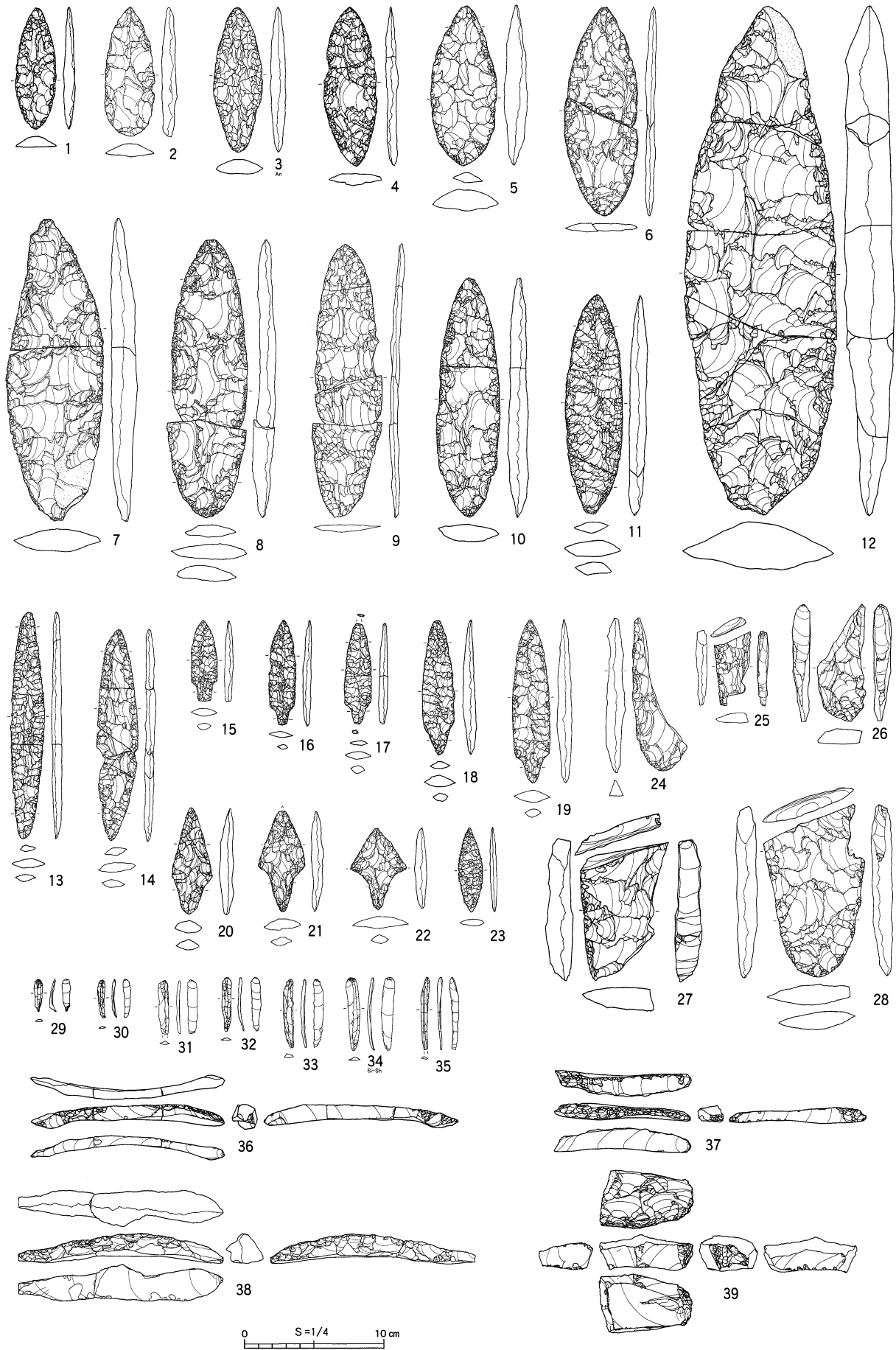
舟底形石器を含む石器群は尖頭器石器群同様、白滝遺跡群で主体を占める。舟底形石器は小型で端部に細石刃状の剥離痕のあるⅠa類（57～63）・Ⅰb類（64・65）、中型のⅡa類（66～69）、大型のⅡb類（70～72・75）・Ⅱc類（73・74）に分けられ、Ⅰa・Ⅱa類は一連の石器製作技術の段階の違いに位置づけられ、小型舟底形石器を含む石器群の指標となる。Ⅱb・c類は側面形が直線的で大型の割に加工が細かい。これらは、現段階では上白滝8遺跡B区の出土状況から大型尖頭器（12）・単剥離打面を持つ大型石刃（151）に伴うと考えている。また、服部台2遺跡では同様な大型石刃石器群に「幌加型」細石刃核が接合する例があり、同一石器群に「幌加型」細石刃核が伴う可能性が考えられ、表I-3では同細石刃核を同一石器群として括っている。75は上白滝8遺跡斜面部出土のもので、「幌加型」細石刃核（50）に伴い、その母型と見られる。

ナイフ形石器は「広郷型」が主体を占め、背面の大部分に加工が覆い、柿の種子形のもの（76・77）と石刃素材で背面の加工が限定されるもの（78・79）などがある。そのほか、二側縁加工の切り出し形ナイフ（80）などが散発的に出土しているが、石器群として認定しうる程は量的に出土していない。服部台2・旧白滝5遺跡の台形石器（161・162など）とも違いがあり、現在、道内に直接的に対比可能な資料は見られない。

彫器は①石刃の周縁に加工が施され、左肩に彫刀面が作出されるもの（81～90）、②厚手の素材の端部にノッチ状に作出された打面から側縁に彫刀面が作出されたもの（93）、③彫刀面を打面として彫刀面が作出されるもの（94～96）、④折れ面から側縁に彫刀面が作出されたもの（95・97）などがあり、③④は複合するものがある（95）。また、周縁加工があり、①に類するものとして右刃のもの（91）や平坦剥離によって円い基部が作出される左刃のもの（92）などがある。①のうち、横刃に近いもの（81～83）は小型舟底形石器を含む石器群に、斜刃のもの（86～89）は有舌尖頭器や「忍路子型」細石刃核を含む石器群に、幅広の石刃素材で斜刃の90は「札滑型」細石刃核を含む石器群に伴い、②～④、91・92は「広郷型」ナイフ形石器や幅広有舌尖頭器石器群に、小型の④である97は「紅葉山型」細石刃核を含む石器群に伴う。彫器削片のうち、98・99は①の斜刃の彫器から、100～107は①の横刃に近いものから剥離されたもので、108は右刃の彫器、109は③から剥離されたものである。

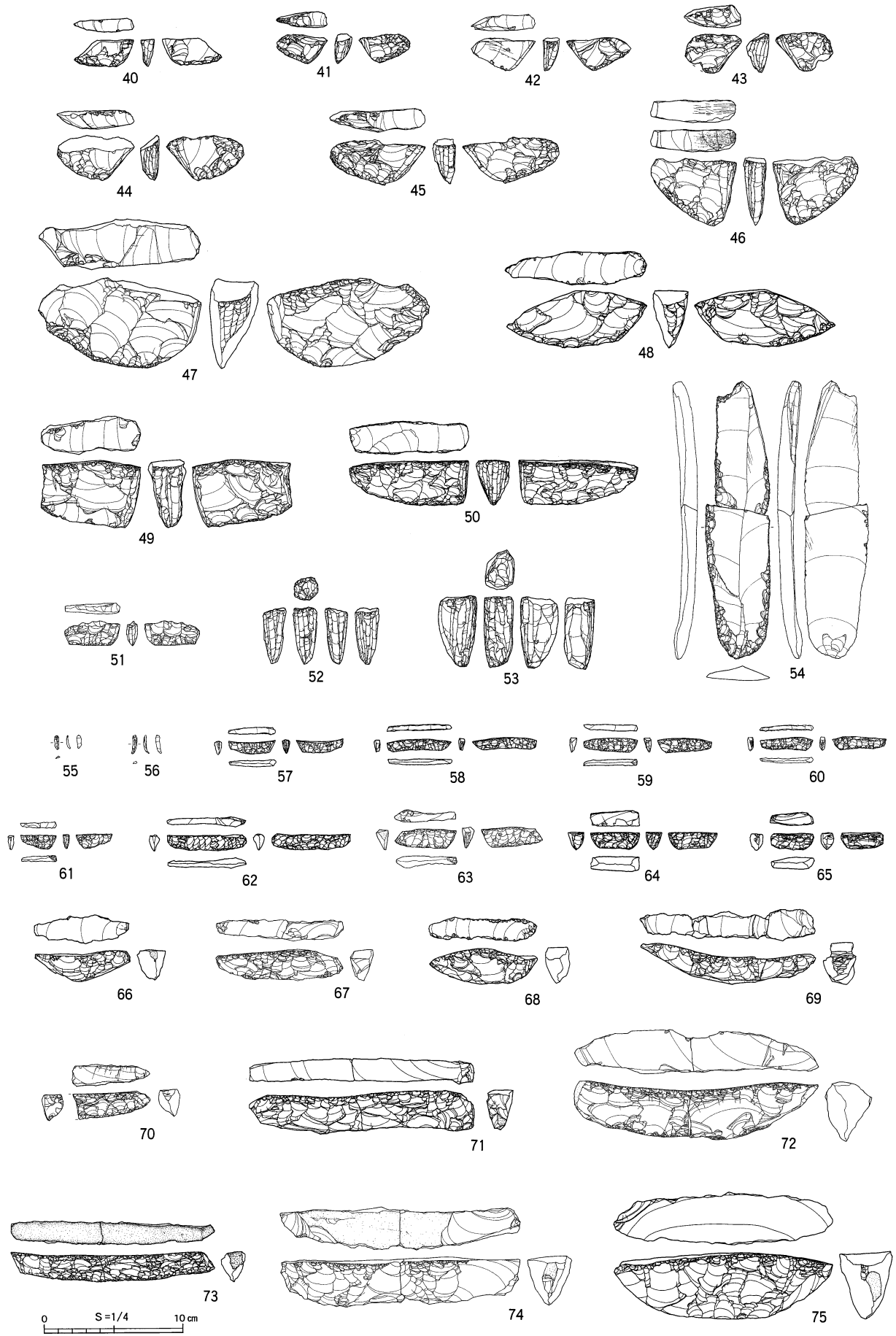
搔器は石刃素材で両側縁に連続した加工が施され、刃部が比較的直線的に作出されるもの（110～112）、石刃素材で両側縁に加工が施されないもの（113・114・117・118・122・125）、石刃素材で側縁の加工が軽微なもの（115・123）、剥片ないし縦長剥片素材で刃部に向かって幅広になるもの（119・120）、厚手の剥片素材で連続した周縁加工が施されるもの（121）、背面が加工で覆われるもの（124）などがある。110～113・116は小型舟底形石器石器群、114は「広郷型」ナイフ形石器石器群、115は「紅葉山型」細石刃核石器群、117・125は「忍路子型」細石刃核石器群、118～120・123・124は有舌尖頭器石器群・尖頭器石器群、121は「白滝Ⅰb群」に伴う搔器で、123のような刃部と反対の端部に尖頭部を持つものが一部の有舌尖頭器石器群に特徴的に伴っている。また、刃部の二次加工と背面の稜の交点周辺にパンチ痕が残るもの（112・117）があり、二次加工の稜上にあるものは刃部側からの剥離に対向する両極剥離の特徴を示す。このような痕跡は、上白滝8遺跡G・H区の「忍路子型」細

4 調查概要



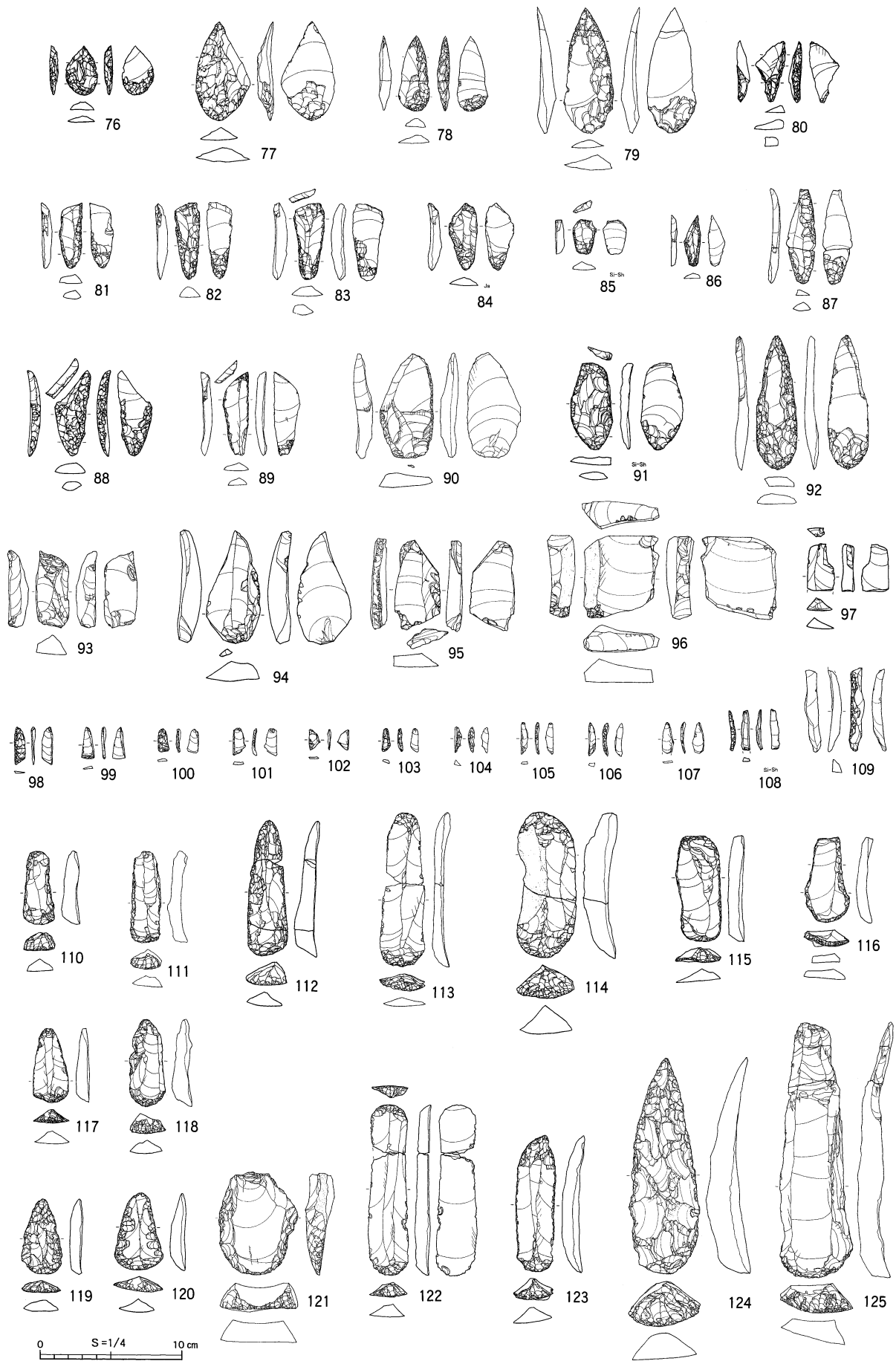
尖頭器(1~23・25~28)、尖頭器削片(24)、細石刃(29~35)、細石刃核削片(36~39)

圖 I - 2 白淹遺跡群出土石器(1)



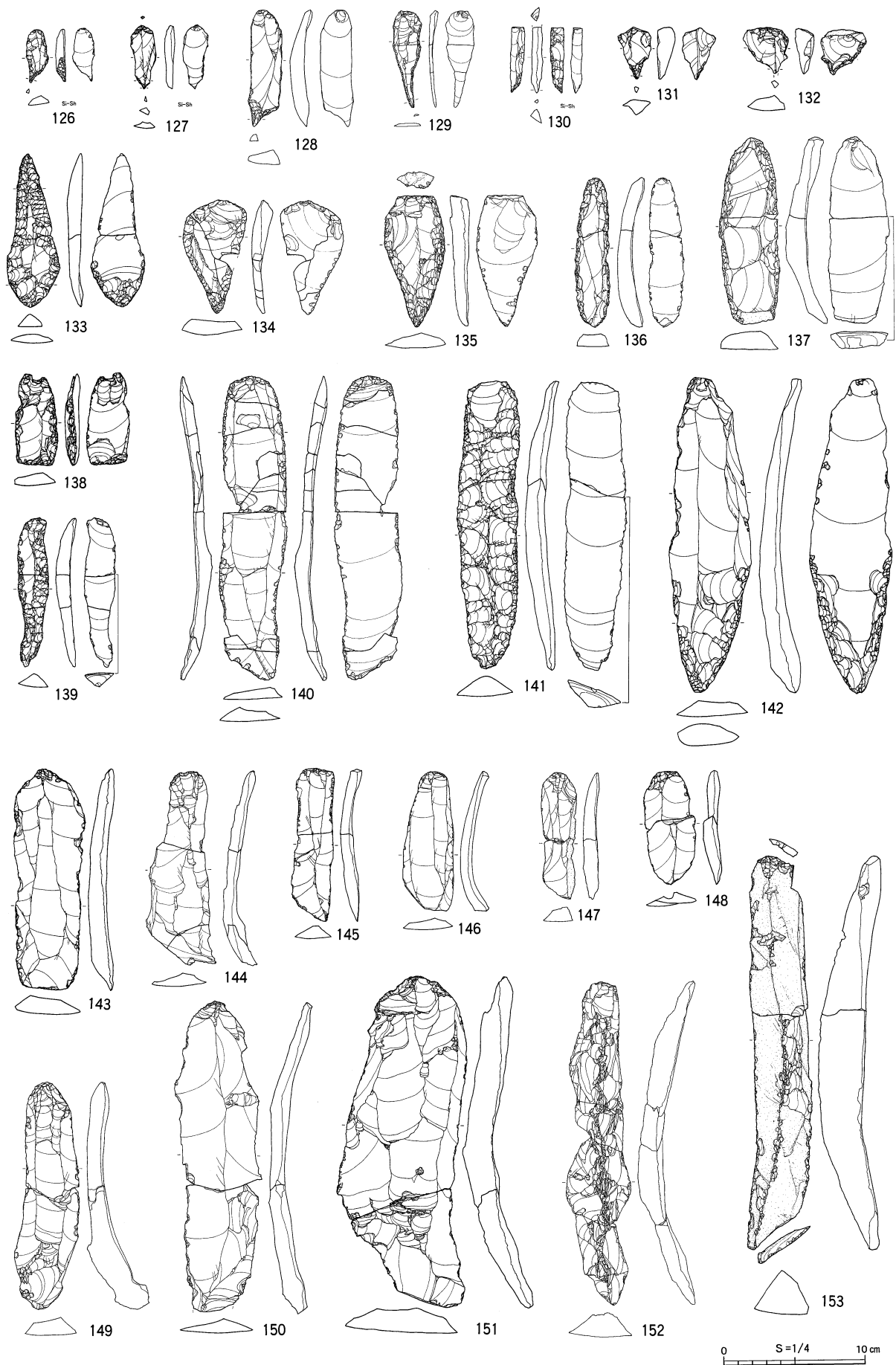
細石刃核(40~54)、舟底形石器削片(55・56)、舟底形石器(57~75)

図 I - 3 白滝遺跡群出土石器 (2)



ナイフ形石器(76~80)、彫器(81~97)、彫器削片(98~109)、搔器(110~125)

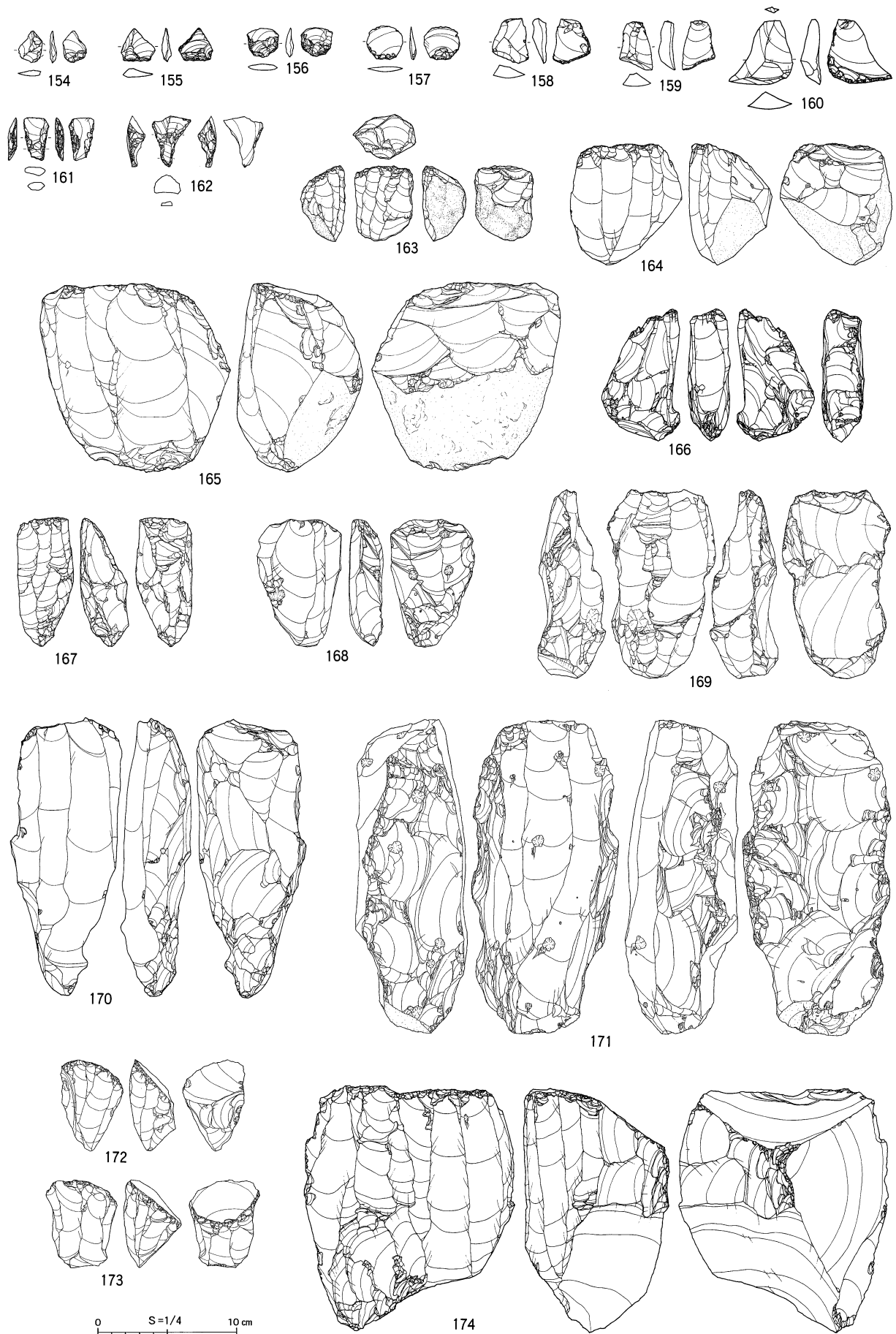
図 I - 4 白滝遺跡群出土石器(3)



錐形石器(126~132)、削器(133~142)、石刃(143~153)

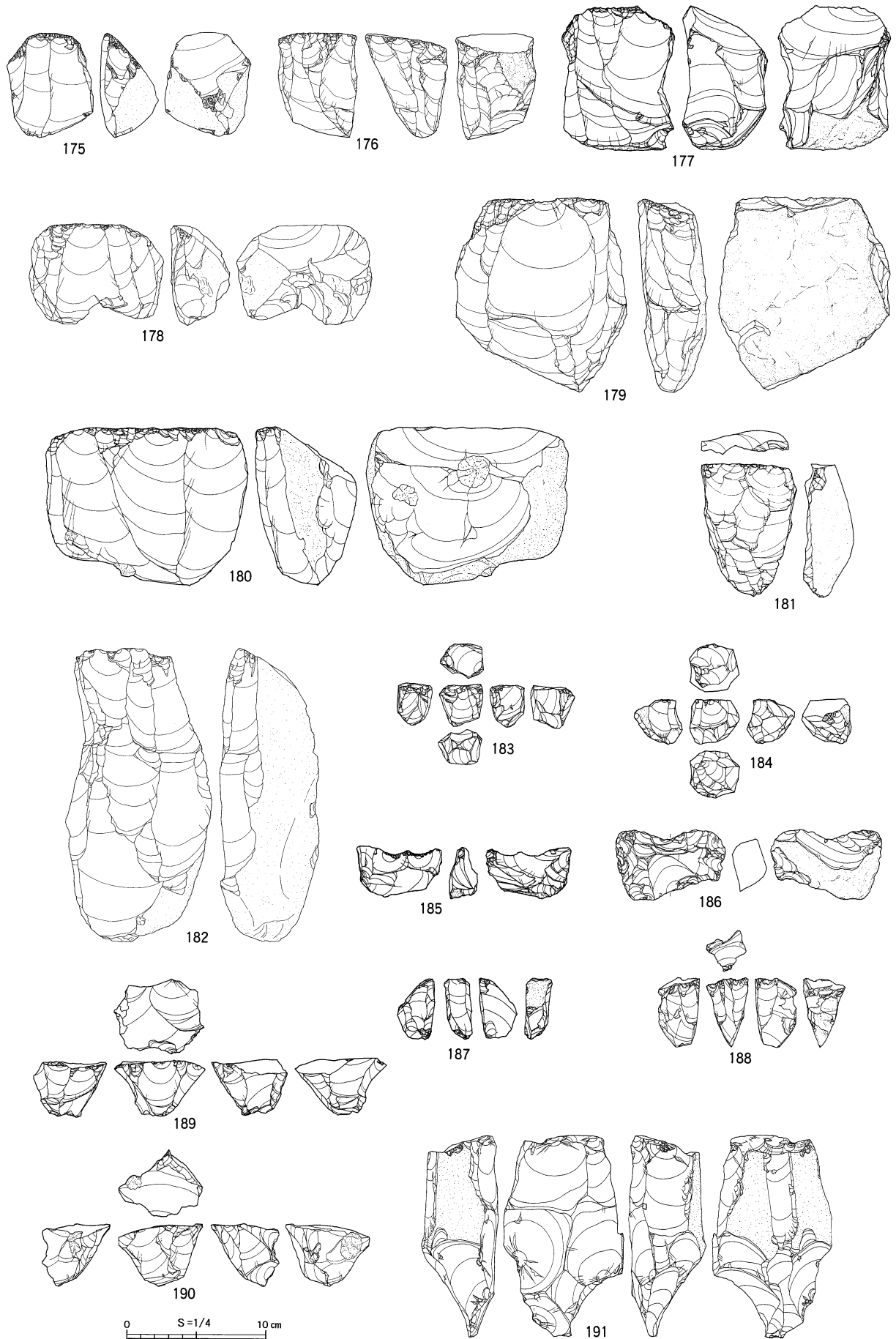
図 I - 5 白滝遺跡群出土石器(4)

4 調查概要



基部平坦加工石器(154~157)、裏面微細加工石器(158~160)、台形石器(161・162)、石刃核(163~174)

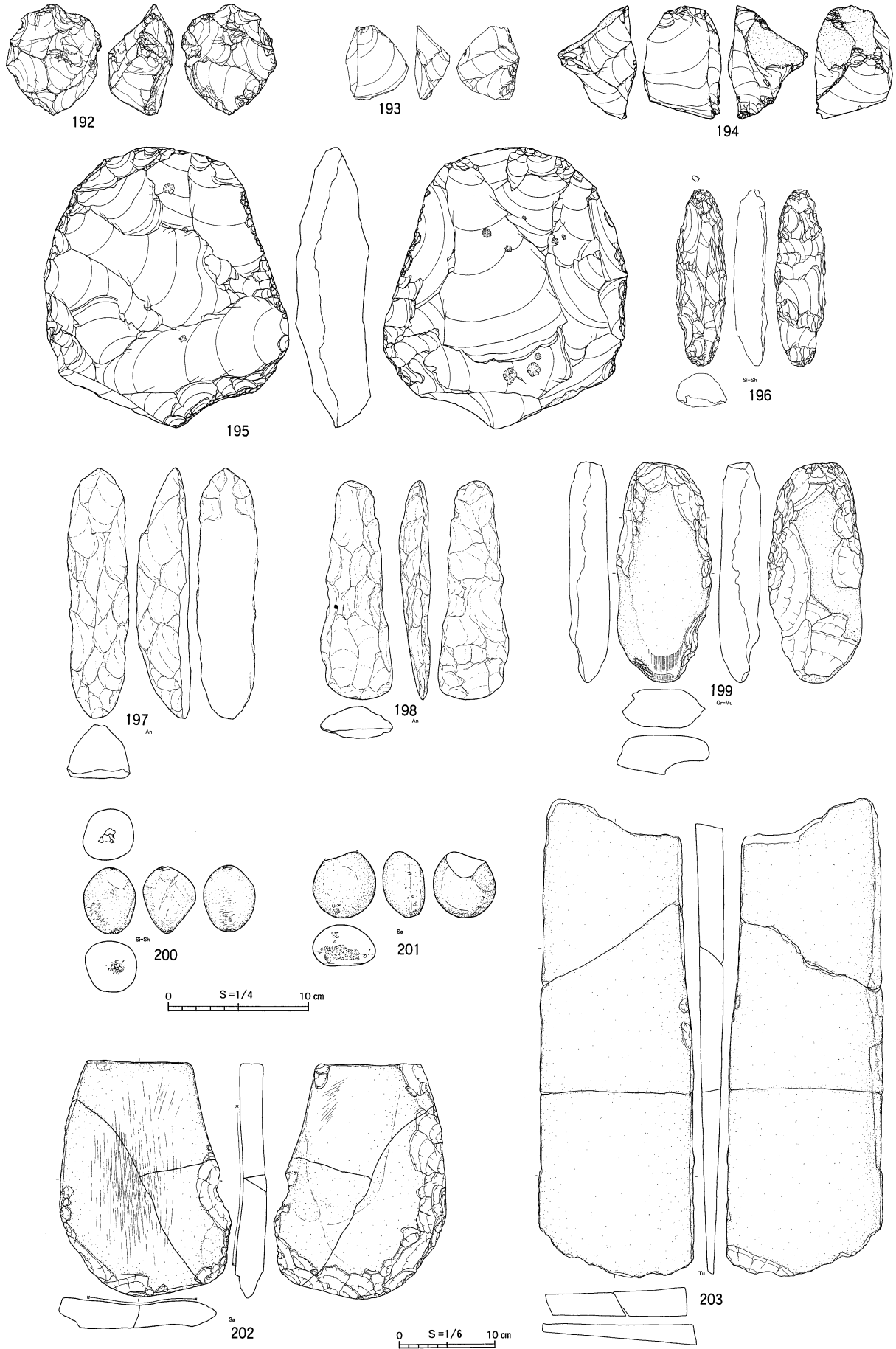
圖 I - 6 白滝遺跡群出土石器(5)



石刃核(175~182)、石核(183~191)

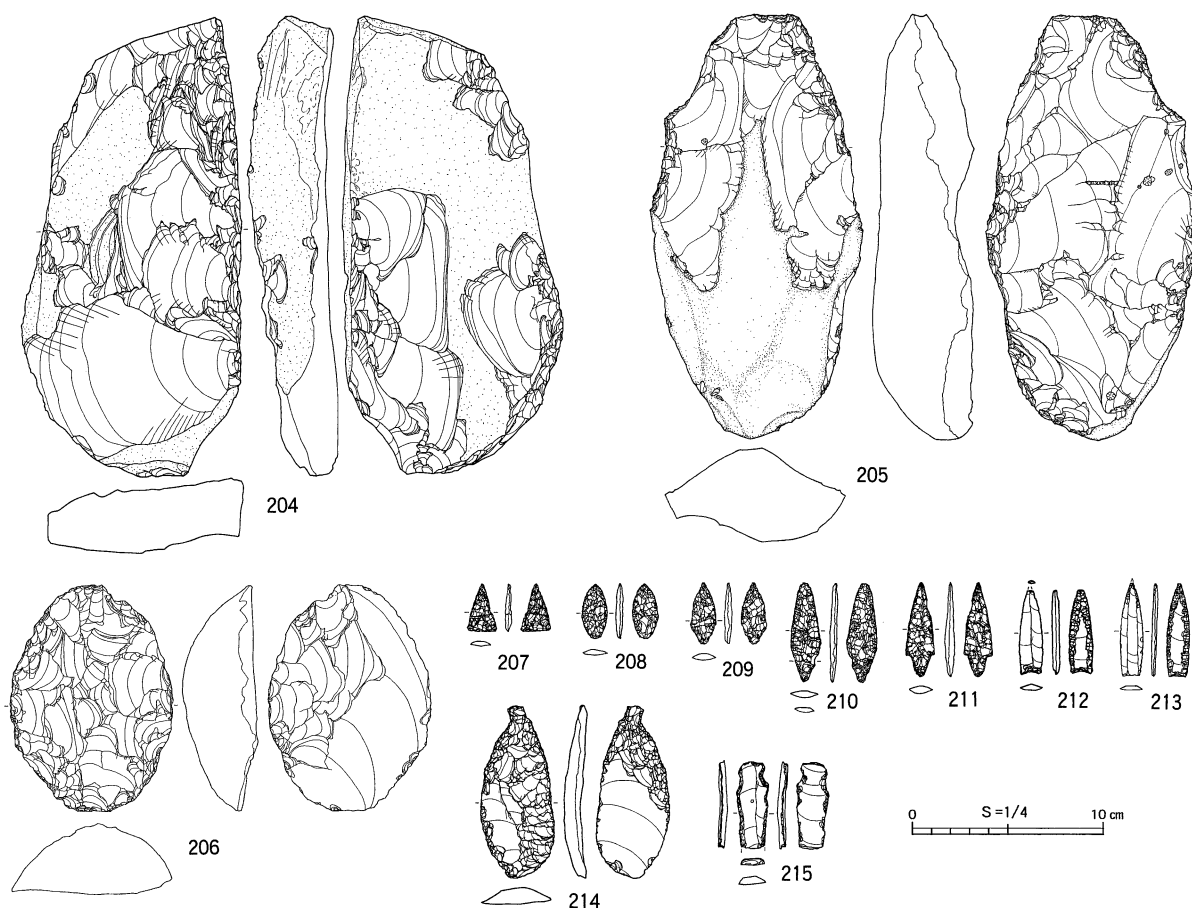
図 I - 7 白滝遺跡群出土石器 (6)

4 調查概要



石核(192~195)、斧形石器(196~199)、敲石(200・201)、砥石(202)、台石(203)

圖 I - 8 白滝遺跡群出土石器 (7)



両面調整石器(204~206)、石鏃(207~211)、石刃鏃(212・213)、つまみ付ナイフ(214・215)

服部台 2 遺跡

Sb-3~5: 53
Sb-38~40: 16
Sb-45: 161
Sb-55~63: 49
耕作土: 43・44・46

奥白滝 1 遺跡

Sb-1~3: 159・183・188
Sb-4~6: 132・154・186
Sb-7~10: 31・52・97・115・145
Sb-11・12: 169
Sb-13: 137
Sb-15~21: 7・108・118・168・199
Sb-26~30: 10・84・205
Sb-31~36: 2・15・19・124・153・203
Sb-38~44: 3・134・164・200・202・214

上白滝 8 遺跡

Sb-1~3: 155・190
Sb-4~6: 131・156・158・189
Sb-7・8: 191
Sb-9: 157・184

Sb-11~13: 160・185・187
Sb-72~79: 121

A区(Sb-14~19): 30・36・37・40・41・68・102・103・141・143・170
B区(Sb-20~29): 12・91・151・180・201
C区(Sb-30~35): 29・88・195
D区(Sb-36~55): 4・27・62・64・66・71・73・127・133・174・177・194・204
E区(Sb-56~60): 65
F区(Sb-61): 76・138
G区(Sb-80~89): 61・83・89・117・125・128・173
H区(Sb-90): 51・152・171
I区(Sb-91~96): 6・9・22・26・60・72・74・78・79・82・92・93・95・96・104・105・109・111・129・147・175・182・193・196
J区(Sb-97~107): 21・24・25・56・63・67・106・107・113・130・149・178
K区(Sb-108~111): 172・206
斜面部: 32・39・48・50・75・80・142・166

上白滝 2 遺跡

Sb-1・2: 85・119
Sb-3~6: 10・33・38・47・90・144・179
Sb-9: 35・54・122・140・150
Sb-11・12: 126・176
Sb-13: 8・14・28・58・69・148
Sb-14: 34
Sb-15: 11・18・86・87・98・99・112・120・139・146・167

上白滝 5 遺跡

Sb-5: 5・165
Sb-6~11: 13・55・57・81・100・101・110・116・136・163・192・197・198
Sb-12: 212

上白滝 6 遺跡

Sb-2・3: 123・135
Sb-5: 208・210・213・215

上白滝 7 遺跡

Sb-2・3: 1
Sb-4~10: 77・94・114・181

北支湧別 4 遺跡

Sb-2・3: 17

白滝 18 遺跡

Sb-1~9: 20

白滝 3 遺跡

Sb-1・斜面部: 59

旧白滝 9 遺跡

209

旧白滝 8 遺跡

207

旧白滝 5 遺跡

A区(Sb-1~13): 42・45・70・162
C区(Sb-18~21): 23

下白滝 遺跡

211

石器ブロック群対応表 図 I-2~9 掲載番号

図 I-9 白滝遺跡群出土石器(8)

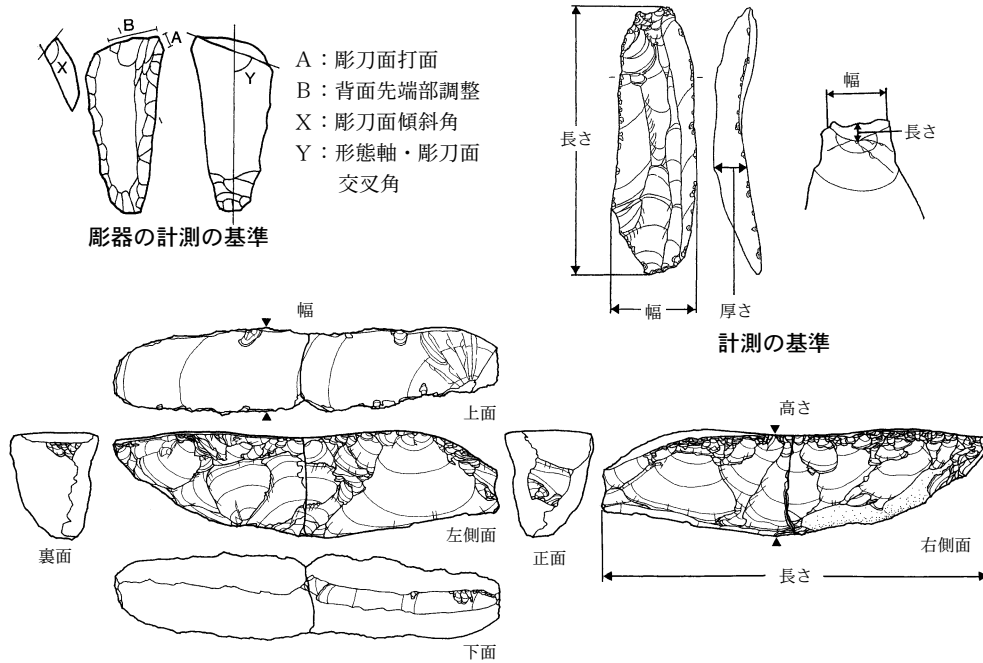


図 I - 10 計測の基準と面の呼称

石刃核石器群や上白滝 2 遺跡 Sb-15 の有舌尖頭器石器群に認められる一方、小型舟底形石器石器群には認められず、石器群や時期などを限定する指標となる可能性がある。

錐形石器は①石刃素材の先端部に刃部が作出されるもの (126~129)、②尖頭器削片を素材とするもの (130)、③剥片を素材とするもの (131・132) があり、①は小型舟底形石器・有舌尖頭器石器群などに伴い、②は一部の小型舟底形石器石器群、③は「白滝 I 群」に伴う。

削器は①先端部が平行剥離によって尖頭状に、基部が平坦剥離によって幅広の尖頭状に整形されるもの (133)、②先端部のみ尖頭状に加工が施されるもの (134・135)、③側縁に角度のある連続した加工が施されるもの (136・137)、④側縁に加工があり両端部に両極剥離が見られるもの (138)、⑤背面を覆う平坦な加工が見られるもの (139・141)、⑥平坦加工により端部が丸く整形されたもの (140)、⑦両面加工により尖頭状に整形されたもの (142) などがあり、①⑦は大型石刃・大型舟底形石器を含む石器群に、②は有舌尖頭器石器群に、③は小型舟底形石器や有舌尖頭器石器群などに、④は「広郷型」ナイフ形石器石器群、⑤は有舌尖頭器石器群など、⑥は「射的山 (広郷) 型」細石刃核石器群に伴う。

基部平坦加工石器 (154~157)、裏面微細加工石器 (158~160) は「白滝 I a 群」に伴うものである。「白滝 I 群」については奥白滝 1 遺跡 (直江ほか 2002)・上白滝 8 遺跡東地区 (鈴木ほか 2004) で報告を行ってきたが、その中でこれらの石器は「二次加工ある剥片」の中でも特徴的なものとして認識されてきた。上白滝 8 遺跡をまとめるにあたって、これらの遺物が量的に保証されたため「白滝 I a 群」を代表する石器として改めて器種として設定した (鈴木・直江 2006)。

台形石器 (161・162) は服部台 2・上白滝 8・旧白滝 5 遺跡でややまとまって出土している。背面と腹面の剥離方向の異なる寸詰まりの剥片を素材として一側縁を残すように素材打面部と末端部を急角度ないし平坦剥離によって台形に整形されるものが主体的である。その中でもやや粗い加工が施される上白滝 8 遺跡の台形石器は「白滝 I b 群」に伴うものである。その他は遺物量が少なく、石器群の全体像が把握しにくい、現在、これらに対比できる良好な資料は道内には見当たらず、服部台 2

遺跡で出土するものが、道外の秋田県松木台Ⅱ・風無台Ⅱ遺跡（大野ほか 1985）の資料に類似する（直江 2007）。

石刃核は調整打面のもの（163～171）、単剥離打面のもの（172～182）に分けられる。前者には石核調整が行われず裏面に原礫面が残るもの（163～165）、両面調整体が準備されるもの（166）、石核調整により背稜が形成されるもの（167・168）・断面三角形ないし五角形の母型が準備されるもの（169～171）がある。後者には作業面が全周を巡るもの（172・173）、石核調整の見られるもの（174）、石核調整が行われず裏面に原礫面が残るもの（175～182）がある。裏面に原礫面が残る単剥離打面の石刃核には作業面が平坦なもの（178～180）、石刃核に頭部調整がほとんど見られないもの（181・182）がある。調整打面の石刃核は有舌尖頭器石器群・「忍路子型」細石刃核石器群・尖頭器石器群・「射的山（広郷）型」細石刃核石器群に含まれ、上白滝5遺跡Sb-6～11、旧白滝5遺跡A区のみ小型舟底形石器石器群に含まれる。単剥離打面の石刃核は小型のものは小型舟底形石器石器群に伴い、中～大型のものは「峠下型」細石刃核石器群、「札滑型」細石刃核石器群、大型尖頭器・大型石刃を含む石器群に伴い、頭部調整がほとんど見られないものは「広郷型」ナイフ形石器に伴う（「広郷型」ナイフ形石器に伴う石刃技法には頭部調整が施されるが、残核には頭部調整の痕跡がほとんど残らないものが多い）。

石刃は、143が「峠下型」細石刃核石器群、144が「札滑型」細石刃核石器群、145が「紅葉山型」細石刃核石器群、146～149が小型舟底形石器石器群、150が「射的山（広郷型）」細石刃核石器群、151が大型石刃・大型舟底形石器を含む石器群、152が「忍路子型」細石刃核石器群、153が有舌尖頭器石器群に伴うもので、いずれも石刃核の大きさや作業面形状などの剥離技術に規定された形態的特徴を示している。その大きさは製作されるツールの大きさと一致し、必要とした素材に対応した石刃剥離技術が採用されていると考えられる。その他に平成18年度の旧白滝5遺跡の調査（北海道埋蔵文化財センター 2007）では、頭部調整が無く粗い打面調整のみが行われ、打面の大きい石刃が剥離される石刃技法を持つ石器群が出土し、その特徴は帯広市川西C遺跡（北沢・山原 1998）に類似する。

石核は「白滝Ⅰ群」（183～191）のものとそれ以外（192～195）に分けられる。「白滝Ⅰ群」には打面と作業面を頻繁に転移させ、最終的にサイコロ状を呈するもの（183・184）、扁平な素材の平坦面で剥離が行われるもの（185・186）、素材の小口面で剥離が行われるもの（187・188）、打面を素材の平坦面に固定して剥離が行われるもの（189・190）、長大な角礫素材で主に原石の長軸方向で剥離が行われるもの（191）がある。「白滝Ⅰ群」以外では求心剥離が行われ円盤状を呈するもの（192・195）、厚手の剥片剥離が打面転移を繰り返して行われるもの（193・194）などがある。前者のうち195は「峠下型」細石刃核石器群に伴い、後者は小型舟底形石器石器群に伴う。192は小型舟底形石器石器群に伴うものであるが主体的なタイプではない。

斧形石器は素材に安山岩・緑色泥岩・頁岩など多様な石材が利用され、断面形が蒲鉾形～三角形で平行な側縁・弧状の刃部を持つタイプ（196・197）、側縁が刃部に向かい撥形に広がり、直線的な刃部を持つタイプ（198）、原石の縁辺を打ち欠き整形したもの（199）などがあり、刃部に研磨痕のあるものが多い。これらは小型舟底形石器を含む石器群・尖頭器を含む石器群に伴う。

その他、礫石器として敲石（200・201）、砥石（202）、台石（203）が石器群に偏らず散発的に出土している。

II 遺跡の位置と周辺の環境

1 遺跡の位置と周辺の遺跡

遺跡の所在する遠軽町白滝地域(旧白滝村)は、北海道網走支庁管内中西部に位置し、北緯43° 44' 20" から43° 57' 30"、東経143° 0' 40" から143° 18' 20" の間にある。北は遠軽町丸瀬布地域(旧丸瀬布町)・滝上町、東は遠軽町丸瀬布地域、西・南は上川支庁管内上川町に接している。

白滝地域の中央には湧別川と支湧別川に挟まれた台地状の三角地帯があり、周囲は山地に囲まれている。北側には湧別川の左岸に急峻な山地が迫り、その中に黒曜石の産出地として知られる赤石山がある。また、南西から南東にかけて大雪山系の天狗岳・武利岳・支湧別岳などの1600~1800mの山々が連なっている。地区内を東西に流れる湧別川は天狗岳に源流を発し、北側からは赤石山周辺から流れ込む八号沢川、十勝石沢川、幌加湧別川を吸収し、南側からは本来本流である支湧別川(アイヌ語で「シ・ユーベツ」、「大きい・湧別川」の意味)と白滝地域市街地で合流し、丸瀬布地域、遠軽地域(旧遠軽町)、上湧別町、湧別町を経てオホーツク海に流れ込んでいる。

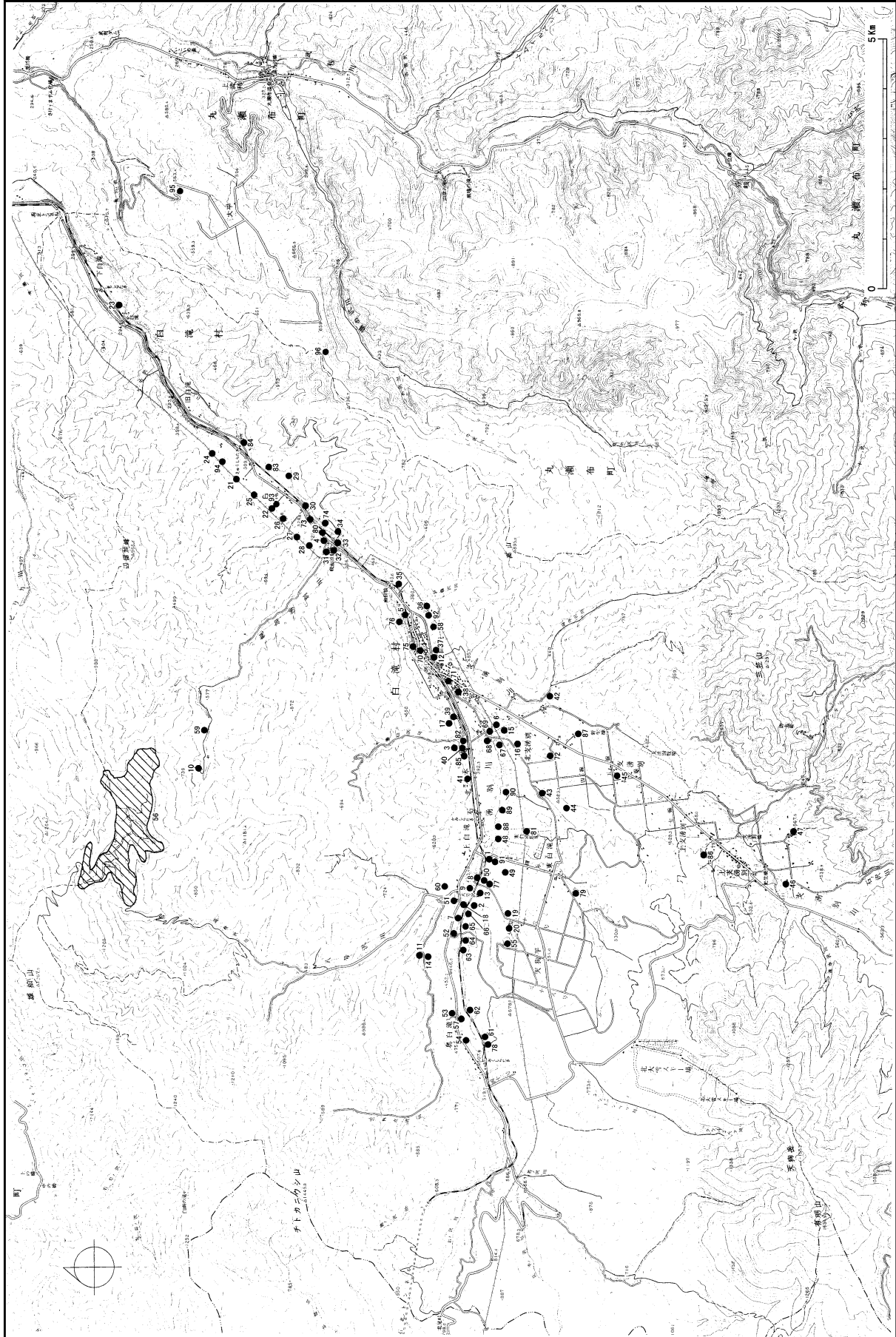
赤石山を起点に、近隣の他の黒曜石産地との位置関係をみると、南東方向18kmにケショマップ、南東方向40kmに置戸町所山・置戸山、南方向50kmに上土幌町十勝三股が位置している。白滝遺跡群ではこれらの産地の黒曜石と判定された石器が出土している。また近年、石器としては未確認であるが、東方向30kmの遠軽町生田原地区を流れる仁田布川や北東方向30kmの遠軽町遠軽地区を流れる社名沢川、北東方向40kmの紋別市を流れる上藻別川で小規模ながら黒曜石が採取され、その化学組成が判明している(向井・和田 2003、向井ほか 2004、向井 2005)。

白滝地域内には94か所の遺跡が確認されている(図II-1~3、表II-1)。それらのほとんどは湧別川沿いの河岸段丘上に所在し、「白滝遺跡群」と総称され、旧石器時代の遺物が主体を占める。縄文時代以降の遺跡の内、土器が出土しているのは平成13~15年度に調査を行った旧白滝8・旧白滝9・下白滝遺跡(直江ほか 2004)、石井遺跡の四遺跡のみである。その他、土器の出土例は前田コレクションとして知られる奥白滝地域の資料や赤石山南斜面標高700mの八号沢80林班出土の資料がある(豊原ほか 2003、松谷 1987b)。

これらは、①八号沢川と湧別川の合流点付近、②十勝石沢川と湧別川の合流点付近、③幌加湧別川と湧別川の合流点付近の三つの集中地区に分けて捉えることができる(図II-3)。いずれも赤石山を源流とする沢と湧別川の合流点付近から下流に広がる形で集中し、原石採取や、露頭へのルートとして沢を利用していたことが想定される。そのうち、①には白滝第13地点遺跡をはじめ、服部台、服部台2、白滝第32・33地点遺跡など、学史的に有名かつ大規模な遺跡が集中している。②は湧別川と支湧別川との合流点付近にも近く、白滝第4地点遺跡(松谷 1987a、松村・瀬下 2002)や白滝第30地点遺跡(松村・瀬下 2003)の大規模遺跡が立地している。③にはホロカ沢I遺跡が分布し、旧白滝5遺跡(北海道埋蔵文化財センター 2004・2007・2008)にも多量で多様な石器群が残されていることが判明している。一方、段丘以外では、赤石山の山頂部周辺で赤石山・幌加沢遠間地点・幌加林道遺跡の三遺跡が確認されているのみであるが、深い森林のために未発見の遺跡が存在することが予想される。

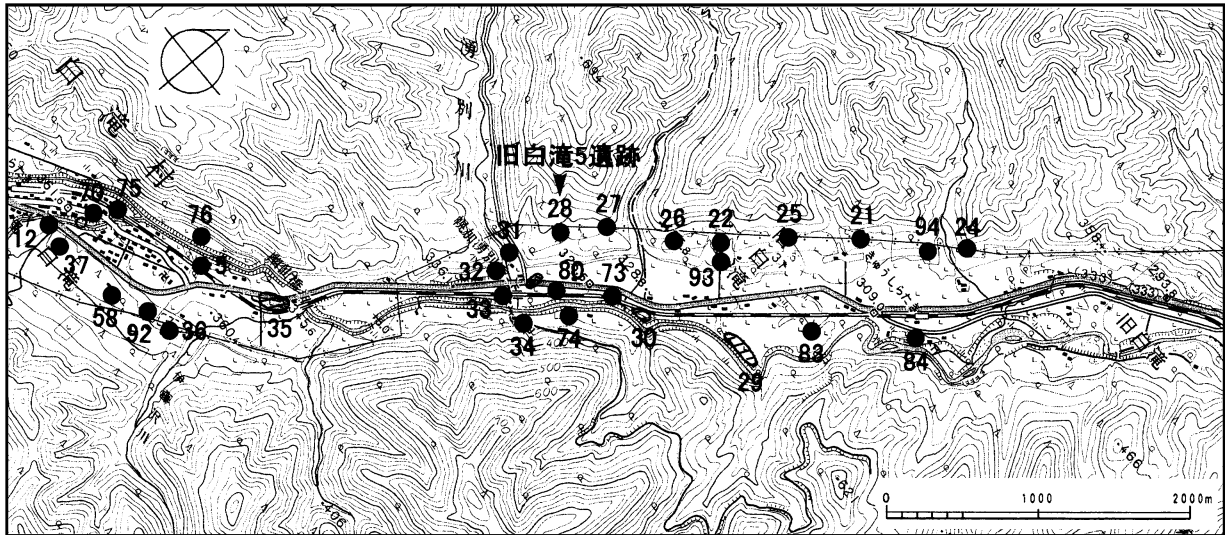
黒曜石は赤石山山頂および露頭、八号沢川、十勝石沢川、幌加湧別川、湧別川などで採取でき、遺跡ではその立地環境を反映して大量の黒曜石が利用されている。黒曜石は湧別川の中・下流域、さらにオホーツク海まで運ばれ、湧別川中流域の遠軽地域にある旧石器時代のタチカルシュナイ遺跡(吉

1 遺跡の位置と周辺の遺跡



(国土地理院発行5万分の1地形図「白滝」〔丸瀬布南部〕「上支湧別」〔大和〕を使用)

図Ⅱ-1 遠軽町白滝地区の位置と地区内の遺跡



(国土地理院発行5万分の1地形図「白滝」「丸瀬布南部」を使用)

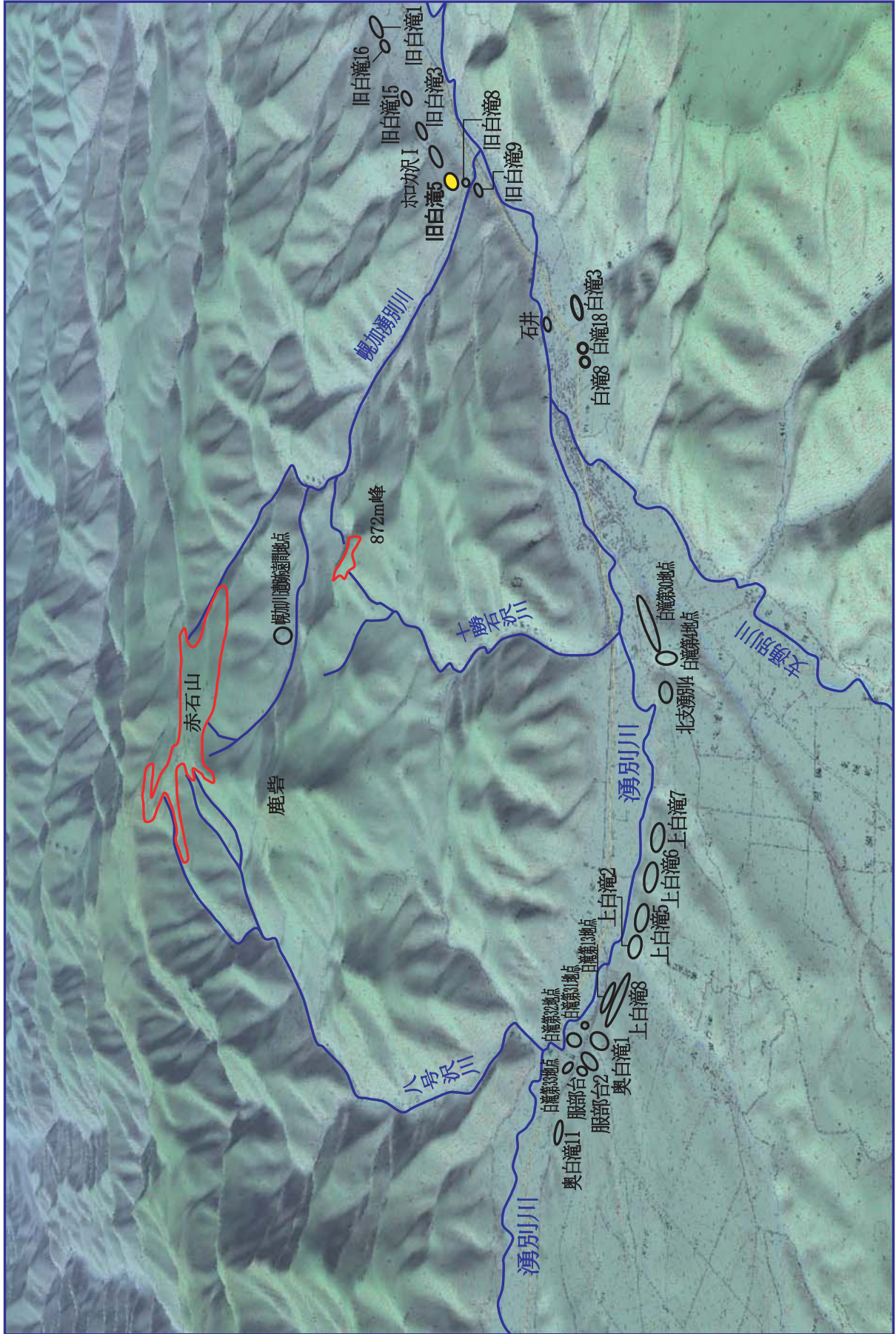
図Ⅱ-2 旧白滝5遺跡の位置と周辺の遺跡

表Ⅱ-1 遠軽町白滝地域の遺跡一覧

番号	遺跡名	調査年度	報告	関連	
1	白滝第13地点	1955	吉崎	1961	
		1956	北大調査団	1960	
		1958	吉崎	1961	
		1986	松谷	1987 b	
2	服部台	1961	杉原・戸沢	1975	
3	白滝第25地点	1956	北大調査団	1960	
4	旧白滝2				
5	石井	1971	豊原ほか	2003	
6	白滝第30地点	1957	吉崎	1959	
		1985	松谷	1987 b	
		1994	松村	1995	
		1996~98	松村・瀬下	2003	
		2000	鈴木ほか	2004	
7	白滝第33地点	1957	吉崎	1961、白滝団体研究会	1963
		1986	松谷	1987 b	
8	白滝第31地点	1959	吉崎	1961、白滝団体研究会	1963
9	白滝第32地点	1959	白滝団体研究会	1963	
		1986	松谷	1987 b	
10	幌加川遺跡 遠間地点	1972	米村	1975・77	
		1987~90・92・93・ 95・99・02~06	札幌大学木村英明ゼミナル 木村 2003、斎藤ほか 2005、 木村ほか 2005	1988~90・96、	
11	近藤台	1981	畑・千葉	1982	
12	加藤農園				
13	服部台2	1981	畑・千葉	1982	
		1998・99・2000	直江・鈴木	2007	
14	近藤台2				
15	白滝第4地点	1955	吉崎	1961	
		1986	松谷	1987 a・b	
		1994	松村	1995	
		1995・96	松村・瀬下	2002	
16	白滝第10地点				
17	白滝第27地点	1955	吉崎	1961	
18	白滝第29地点				
19	白滝第37地点	1960	白滝団体研究会	1963	
20	白滝第38地点	1960	白滝団体研究会	1963	
21	旧白滝4				
22	平岡b				
23	下白滝	2001・02	直江ほか	2004	
24	旧白滝1	2007	北海道埋蔵文化財センター	2008	
25	平岡a				
26	旧白滝3				
27	ホロカ沢1	1961	白滝団体研究会	1963	
		2007	北海道埋蔵文化財センター	2008	
28	旧白滝5	2003・06・07	高橋ほか 2003、北海道埋蔵文化財センター 2004・2007・2008		
29	旧白滝6				
30	旧白滝7				
31	旧白滝8	2002・03	直江ほか	2004	
32	旧白滝9	1985	松谷	1987 b	
		2002・03	直江ほか	2004	
33	旧白滝10	1985	松谷	1987 b	
34	白滝1				
35	白滝2				
36	白滝3	2001	鈴木	2007	
37	白滝4				
38	白滝5				
39	白滝6				
40	白滝7				

番号	遺跡名	調査年度	報告	関連
41	上白滝1			
42	北支湧別1			
43	東白滝1			
44	北支湧別2			
45	支湧別1			
46	上支湧別1			
47	上支湧別2			
48	上白滝2	1996・97	鈴木ほか	2001
49	東白滝2			
50	奥白滝1	1997・98	直江ほか	2002
		2000	直江・鈴木	2007
51	奥白滝2			
52	奥白滝3			
53	奥白滝4			
54	奥白滝5			
55	天狗平1			
56	赤石山			
57	奥白滝6			
58	白滝8	2000	鈴木	2007
59	幌加川道			
60	上白滝3			
61	奥白滝7			
62	奥白滝8			
63	奥白滝9			
64	奥白滝10			
65	奥白滝11	1999	鈴木ほか	2004
66	奥白滝12			
67	北支湧別4	1998	鈴木ほか	2001
68	白滝9			
69	白滝10			
70	白滝11			
71	白滝12			
72	北支湧別3	1985	松谷	1987 b
73	旧白滝11			
74	白滝13			
75	白滝14			
76	白滝15			
77	上白滝4			
78	奥白滝13			
79	東白滝3			
80	旧白滝14	1985	松谷	1987 b
81	東白滝4			
82	白滝16			
83	旧白滝12			
84	旧白滝13			
85	白滝17			
86	上支湧別3	1986	松谷	1987 b
87	北支湧別5			
88	上白滝5	1997・98	直江ほか	2002
89	上白滝6	1998	鈴木ほか	2001
		2001	鈴木ほか	2004
90	上白滝7	1997・98	坂本ほか	2000
91	上白滝8	1995~98・2000	鈴木ほか 2004、鈴木・直江	2006
92	白滝18	2000	鈴木	2007
93	旧白滝15	2007	北海道埋蔵文化財センター	2008
94	旧白滝16	2007	北海道埋蔵文化財センター	2008
95	太平1遺跡			
96	太平2遺跡		山原	2001

1 遺跡の位置と周辺の遺跡



(国土地理院発行数値地図25000 (地図画像)「北見」、数値地図50mメッシュ (標高)「日本一I」を基にカシミール3Dで作成)

図II-3 赤石山と周辺の主要な遺跡の位置

崎編 1972) や続縄文時代の栄野1・新野上2遺跡(高橋ほか 2005)でも近くの湧別川で採集されたと考えられる黒曜石が利用されている。

旧白滝5遺跡は、幌加湧別川と湧別川の合流点の湧別川の左岸段丘上に立地する。遺跡は高位部・中位部の二段の段丘面からなり、南西側の低位段丘面上に旧白滝8遺跡、北東側(下流側)の中位段丘面上には沢を挟んでホロカ沢I遺跡がある。旧白滝5遺跡の標高は、高位部が390m、中位部が360~370mで、湧別川との比高はそれぞれ60m、30~40mである。

2 遺跡周辺の地形と地質

遺跡群のある遠軽町白滝地域は、北海道の屋根といわれる大雪山系北東山麓の小盆地に位置し、盆地内には西から東に流れてオホーツク海に注ぐ湧別川と、南西から北東に流れて白滝市街で湧別川と合流する支湧別川がある。白滝地域の遺跡は湧別川と支湧別川に挟まれた通称「三角地帯」と呼ばれる一帯(上白滝・奥白滝地区)に多く分布し、特に湧別川右岸の河岸段丘上に集中している。三角地帯の南東側は、標高700~1,700mの日高累層群による山系である。北側は日高累層群とこれを覆う幌加湧別層・幌加湧別凝灰岩による標高600~1,200mの山地で、深い谷地形が発達している。南西側は大雪山系の北東延長部にあたり標高1,500~1,800mの山々が連なっている。三角地帯は、南西側にある天狗岳(標高1,553m)から北東方向に広がる緩斜面と数段の段丘地形から成り立っている(図II-1・4)。

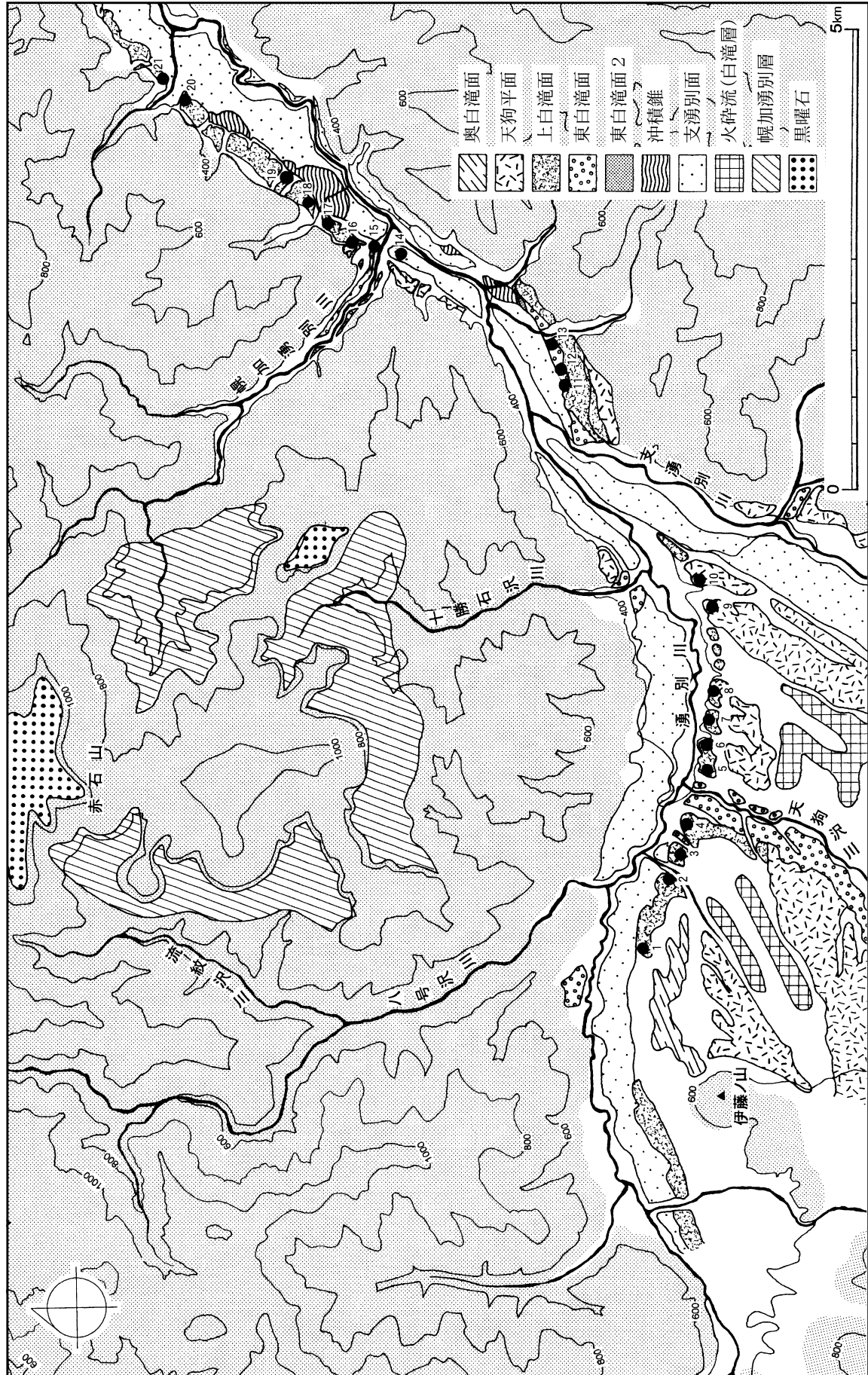
北側の山地は北西部と北東部で地形、地質の様相が異なる。北西部は、チトカニウシ山(標高1,445m)を中心として、日高累層群の粘板岩で構成され、急峻な山々が広がる。北東部も同様に日高累層群の基盤で構成されているが、稜線部に広く溶結凝灰岩が分布しているため山腹斜面が急峻で、山稜部は全体的に平坦な地形となっている。溶結凝灰岩は、分布西限にあたる雄柏山から東へ向かうにしたがい、山稜部の高さが徐々に低くなり丸瀬布地域までみられる。遺跡群と関係の深い赤石山(標高1,147m)もこの山塊に位置する。赤石山は黒曜石を産出し、国内でも最大級の埋蔵量を誇っている。山腹には大規模な黒曜石の露頭がいくつもみられ、その下の沢では良質の黒曜石が採集できる。

段丘面の区分及びテフラの同定はセンターの一連の埋蔵文化財調査に伴い、平川一臣・中村有吾氏らに依頼した。その結果は上白滝地区(平川ほか 2000)、白滝地区(中村 2007)、旧白滝地区(本報告Ⅳ章3)の三つの地区ごとに報告されている。以下に地域内の段丘面の様相を簡潔にまとめる。

段丘面は少なくとも六段が発達している。形成時期の古い段丘から奥白滝面、天狗平面、上白滝面、東白滝面、東白滝面2、支湧別面に区分され、段丘形成史が概観されている。また、三角地帯より下流側は、山地形が迫っているため流域の幅が狭く、段丘面は広域に発達していない。支湧別川との合流点から幌加湧別川との合流点までは主に右岸に段丘面が形成され、幌加湧別川との合流点より下流では主に左岸に段丘面が形成されている。

上白滝地区でこれらの段丘面の基盤となっているのは、白滝層と呼ばれる火砕流堆積物で、地点によって凝灰質砂層、溶結凝灰岩層、砂質粘土層、湖成堆積層などと様相が異なる。白滝層は三角地帯内の広い範囲でみられ、現在の斜面傾斜方向と同方向で三角地帯に流れ込んだと思われる。これに伴い古白滝湖が形成されたため、白滝層の大部分は二次堆積による湖成堆積層として確認されている。また、三角地帯より下流の白滝・旧白滝地区では、前述の粘板岩が段丘面の基盤となっている。

段丘面の中で最も高位の奥白滝面は、湧別川上流部の伊藤ノ山(標高678m)の北東に残っているのみである。



- 1 : 奥白滝11遺跡
- 2 : 服部台2遺跡
- 3 : 奥白滝2遺跡
- 4 : 上白滝2遺跡
- 5 : 上白滝5遺跡
- 6 : 上白滝6遺跡
- 7 : 上白滝7遺跡
- 8 : 上白滝8遺跡
- 9 : 北支湧別4遺跡
- 10 : 白滝第30地点遺跡
- 11 : 白滝8遺跡
- 12 : 白滝18遺跡
- 13 : 白滝3遺跡
- 14 : 旧白滝9遺跡
- 15 : 旧白滝8遺跡
- 16 : 旧白滝5遺跡
- 17 : 赤口力沢1遺跡
- 18 : 旧白滝3遺跡
- 19 : 旧白滝15遺跡
- 20 : 旧白滝16遺跡
- 21 : 旧白滝1遺跡

図II-4 段丘面分布図

天狗平面は伊藤ノ山東側、天狗沢川上流部、支湧別川左岸で良好に発達し、特に三角地帯内では大規模な扇状地地形で、天狗岳から北東方向、白滝層の間を埋めるように分布している。この段丘面上には北支湧別4・白滝第4地点・第30地点・旧白滝5（高位部）遺跡などが立地している。

次の上白滝面は、湧別川流域に広範囲に発達し、三角地帯内及び幌加湧別川との合流点までは湧別川の右岸に、幌加湧別川との合流点より下流では左岸に形成されている。旧石器時代の遺跡が数多く確認されているのはこの段丘面上で、服部台遺跡など学史的にも有名な遺跡が数多く分布している。当センターが調査した遺跡の多くもこの段丘面上に立地し、湧別川の上流から奥白滝11・服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5・上白滝6・上白滝7遺跡と続き、それぞれ大小の谷地形によって区切られている。また、旧白滝地区では旧白滝5遺跡の中位部やホロカ沢I・旧白滝15・旧白滝16・旧白滝1遺跡などが上白滝面上に立地している。段丘の形成された時期は、段丘礫層のほぼ直上に15～20万年前に降下したと考えられているトエトコ火山灰（TT）が堆積していることから、酸素同位体比ステージ6～7（13～20万年前）頃と考えられている。

次に形成される東白滝面は、湧別川の支流の両岸に形成されることが多く、天狗沢川、十勝沢川、支湧別川、幌加湧別川流域で確認されている。特に天狗沢川の両岸に比較的広域に発達し、左岸には上白滝8遺跡低位部（当センター調査）が立地している。また、幌加湧別川の河岸には旧白滝8・旧白滝9遺跡（当センター調査）が立地している。両者とも縄文時代以降の遺物が出土している。湧別川流域でも部分的に確認され、八号沢川との合流点の上流左岸や支湧別川との合流点の下流右岸に見られる。後者では旧石器時代に属する白滝8・白滝18・白滝3遺跡（当センター調査）が立地している。段丘の形成された時期は、部分的に大雪御鉢平軽石（Ds-Oh）が確認されていることから、最終氷期前半の酸素同位体比ステージ3～4（3～7万年前）頃と推定されている。

白滝地区の東部には東白滝面の下位に小規模な段丘面である東白滝2面が見られる。本流性と支流性の地形面が認められるが、両者とも酸素同位体比ステージ2～3の間に形成されたと推定されている。

次の支湧別面は、最終氷期極相期である酸素同位体比ステージ2（1.7万年前）頃に形成されたと推定される最も新しい段丘面で、湧別川左岸と支湧別川左岸に広く分布する。八号沢川との合流点付近には白滝第32地点・白滝第33地点遺跡が立地し、下流域では縄文時代以降の遺物が出土した下白滝遺跡（当センター調査）が立地している。

次に白滝盆地内にみられるテフラについて説明する。中村、平川によると、11枚のテフラ層が確認され、広域対比が試みられている（中村ほか 1999、平川ほか 2000、本報告Ⅳ章3）。そのうち地形発達史を考える上で重要なテフラは、新しいものから樽前a軽石（Ta-a）、大雪御鉢平軽石（Ds-Oh）、屈斜路庶路火山灰（Kc-Sr）、支笏1軽石（Spfa-1）、トエトコ火山灰（TT）である。樽前a軽石（Ta-a）は、細粒の軽石片からなるテフラで、服部台2遺跡の表土中で確認された。大雪御鉢平軽石（Ds-Oh）は、三角地帯内では淘汰が悪く、多量の石質岩片を含有しているのが特徴で、給源に近い上川町溶結凝灰岩直下の炭化木片の年代測定値から、約三万年前に降下したのと考えられる（中村・平川 2000）。発掘された遺物はすべて同層かそれより上層から出土しているため、遺跡の形成年代を考える上でも重要なテフラである。旧白滝地区の旧白滝5遺跡でも包含層の下位に認められ、そこでは岩片が少量となり、中～細粒の軽石片が中心となっている。屈斜路庶路火山灰（Kc-Sr）は、黄褐色の細粒ガラス質火山灰で、奥白滝1・服部台2遺跡の大雪御鉢平軽石（Ds-Oh）と赤褐色古土壌の間にみられることから、最終間氷期から最終氷期の間に降下したと考えられる。支笏1軽石（Spfa-1）は、約4万2千年前に降下したテフラである。黄褐色の細粒ガラス質火山灰

で、湧別川との合流点付近の十勝石沢川左岸で確認された。屈斜路庶路火山灰 (Kc-Sr) と肉眼的に類似するが、支笏1軽石 (Spfa-1) は屈折率が高い斜方輝石を含む特徴がある。トエトコ火山灰 (TT) は、普通角閃石を多量に含むのが特徴で、上白滝面に立地する服部台2・奥白滝1遺跡では段丘礫層の直上から確認された。15~20万年前に降下したテフラと推定され、湧別川沿いの段丘形成史を考える上で重要なテフラである。

旧白滝5遺跡は旧白滝地区にあり、湧別川と幌加湧別川の合流点に位置している。合流点から幌加湧別川を500m遡った地点の湧別川左岸段丘面上で、赤石山に通じる幌加湧別川の出口部分にあたる。高位部と中位部の二段の段丘面が斜面部を介してあり、前者が天狗平面、後者が上白滝面に比定されている。調査区域の標高は高位部が390m、中位部が360~370mである。調査範囲は中位部の段丘の縁を中心とする幅約300mの台地全体で、さらに南西部は、台地奥側の斜面部・高位段丘面の先端部も含まれている。台地の中央北東側には比較的大きな沢地形が存在している。本遺跡南西側の低位段丘面上に旧白滝8遺跡、下流側である北東側には沢を挟んでホロカ沢I遺跡がある。

3 基本土層

これまで白滝遺跡群の調査は上白滝地区の遺跡を中心に行ってきた。その中で上白滝地区の遺跡間の土層は概ね共通し、テフラ層序・段丘面区分などの調査(平川ほか 2000)と合わせて遺跡間での層位的対比・検討が可能であった。本報告の旧白滝5遺跡は、上白滝地区の北東部(湧別川の下流側)にあたる旧白滝地区に位置し、上白滝地区とは直線距離で約8km離れている。調査にあたっては、これまで把握してきた上白滝地区の土層と比較する形で土層の検討を進めた。その結果、I・II層については上白滝地区の層位におおむね対比可能だが、広域テフラ層以外のIII層以下は現段階での対比が難しい。そのため、それらについては旧白滝地区のみで共通する層名を命名した。詳細はIII章で述べ、以下では上白滝地区と共通する旧白滝地区の基本土層(I~II層)の概略を記す(図II-5)。

第I層：表土・耕作土 厚さは10cm前後、クマ笹や木根を含んだ黒色の腐食土層。現代の耕作・木根によって攪乱された層も含む。

第II a層：褐色~黄褐色粘質土層 厚さは30~50cm、しまり、粘性とも弱い、下部にいくにしたがい強まる。黄褐色の軽石、石質岩片、マンガン粒を少量含む。白滝地区の全ての遺跡で観察され、遺物の大部分がこの層から出土することから本来の遺物包含層であると考えられる。なお、II a層に含有される少量の石質岩片や軽石は、II c層に含まれているものと類似している。

第II b層：灰白色~青灰色粘質土層 厚さは5cm前後、しまりが少しあり、粘性が強い。含有物はII a層と同様軽石、石質岩片、マンガン粒を少量含む。上白滝地区の全ての遺跡で観察されるわけではなく、所々で観察される。含有物が同様で、灰白色をしていることから、II a層が還元化された層と考えられる。またこの土は、III層の中程まで入ったクラックの中にもみられ、平面形は径1m前後の編み目模様を呈し、周縁に酸化鉄が沈着している。

第II c層：赤褐色~灰褐色砂質土層 厚さは10cm前後、しまりがあり、粘性は弱い。この層も遺跡群すべてで観察されるわけではなく、特にII b層と上下関係をもって確認される地点は少ない。石質岩片、軽石を多量に含んでいる。この岩片と軽石は、大雪山系に位置する御鉢平カルデラ起源のテフラ(Ds-Oh)であることが確かめられている(中村・平川 1998、中村ほか 1999)。上川町大函のDs-Oh下位の泥炭の放射性炭素年代は、約三

万年前であった（中村・平川 2000）。

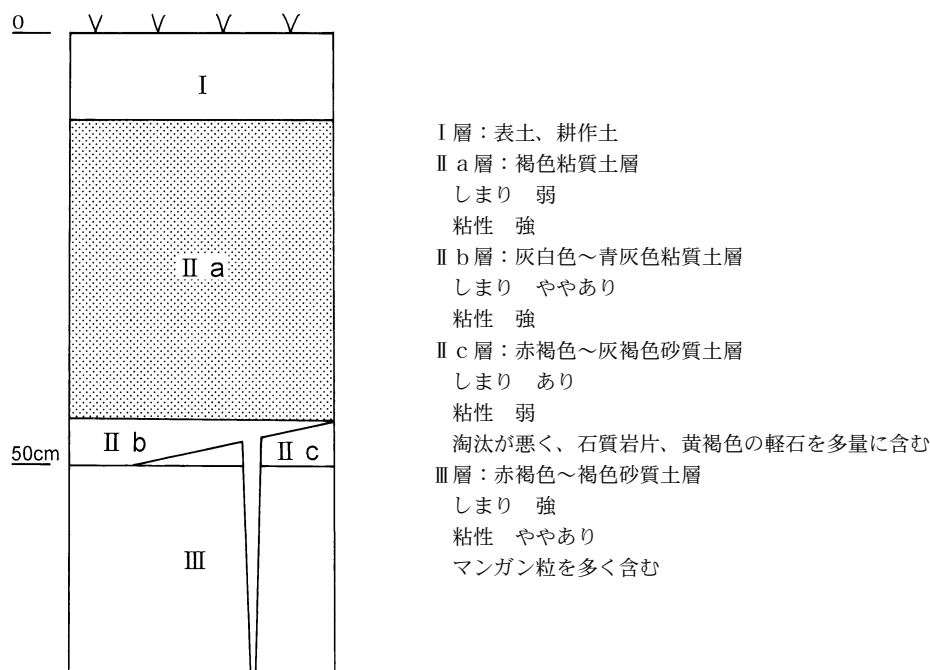
旧白滝地区に位置する旧白滝5遺跡は斜面部を介して高位部（天狗平面）と中位部（上白滝面）に立地している。高位部の堆積状況は薄く、表層から段丘礫層まで約0.5mしかない。中位部には背後の急峻な斜面部から斜面堆積物が頻りに流れ込んだと見られる。そのため高位・中位部ともII a層の一部が場所により変化しており、II a層をさらにII aあ・II aい・II aう…と細分した。さらに斜面部も比較的堆積が良好で、II a層ないしその変化した層が全体的に確認された。また、多少の変化はあるものの、旧白滝地区を通してII a層が遺物包含層として良好に堆積していることが判明している。

旧白滝5遺跡の平成15年度調査区でII b層は確認されていない。

II c層は年代の鍵層となるDs-Ohを多く含むため、その対比には北海道大学地震火山研究観測センターの中村有吾氏の指導・助言を受けた。中位部に多く見られ、肉眼観察による旧白滝地区のII c層は、上白滝地区のものに比べ石質岩片が少なくなり、灰白色の砂質土となる場所もある。

旧白滝5遺跡の平成15年度調査区のIII層以下には、上白滝地区で見られたIII層に対比できる土層がない。高位部ではII a層の下に段丘礫層が見られ、中位部の比較的斜面部に近い調査区ではII c層の下に多くの斜面堆積物及びトエトコ火山灰に対比されるテフラ層が見られる。トエトコ火山灰は、普通角閃石を豊富に含み、指で土層を掻き採ると、針状の黑色鉱物がべつとりと残るのが特徴である。II c層から約4m下位で段丘礫層に達する。中位部に見られる斜面堆積物は、高位部の段丘礫層の転礫を含む層、台地の基盤である粘板岩の角礫を含む層の二種類に分けられる。後者は主に斜面部の南西側で露出している。

上白滝地区でもIV層以下については各段丘面により異なる。上白滝面では、基本的にしまりの強いローム質の土層がつづき、砂層と粘土層の互層となり、段丘礫層に達する。これら基本的な層序の中に各遺跡、各地点において様々な土層がみられる。上白滝8・上白滝7遺跡などでは、斜面堆積物であるマトリックスの多い礫層がIII層の下に約1mみられる。服部台2遺跡、奥白滝1遺跡の北側地点では、古土壌と思われる赤褐色の層が確認され、その直下に推定降下年代が15~20万年前のトエトコ火山灰がみられ、段丘礫層へと続く。上白滝2遺跡では、段丘礫層直上の粘土と砂の互層が他の遺跡



図II-5 基本土層図

より厚く1 mほど堆積している。

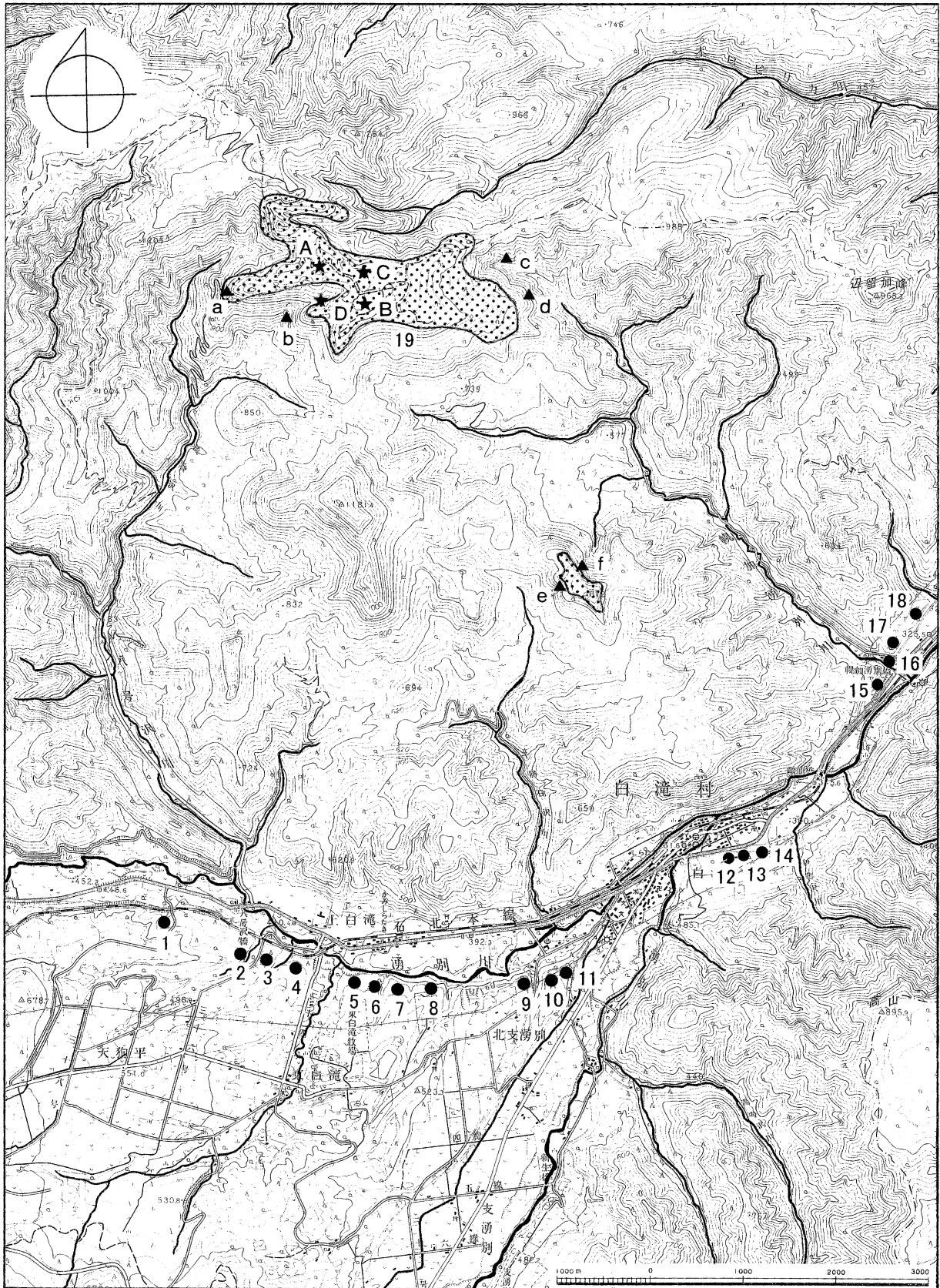
湧別川と支湧別川に挟まれた三角地帯内の段丘面の基盤となっているのは、白滝層と呼ばれる火砕流堆積物で、地域内の広い範囲で見られるが、地点によって凝灰質砂層、溶結凝灰岩層、砂質粘土層、湖成堆積層などと様相が異なる。旧白滝地区では白滝層が確認されず、基盤層は日高累層群の粘板岩となっている。

4 黒曜石の原石山・赤石山

赤石山は、白滝地域市街の北北西6.5km、標高は1,147m（古い地図では1,154m）、現在は国道333号線より八号沢川に沿った八号沢林道を3.5km程入り、さらに流紋沢川に沿った赤石林道を上り、山頂部へ行くことができる。途中の林道では標高950m付近から黒曜石が散布し、標高1,000mを越えると一面に黒曜石がみられる部分が数か所みられる。また、標高1,000m付近の林道右手には有名な通称八号沢の露頭（図Ⅱ-6のa）がある。この露頭は、黒曜石が流紋岩質凝灰岩にパッチ状にみられ、灰白色球顆や縞状構造が多いが、玻璃光沢があり、良質である。また、叩くと金属音がするので、硬質とみられる。山頂部の平坦面では、ピークの標高1,147m周辺に黒色を主体とする黒曜石の散布地帯（図Ⅱ-6のA）があり、さらにピークを下り削平された林道の終点付近では、紅色、茶色、紫がかかった茶色など俗に花十勝といわれる黒曜石が一面にみられる（図Ⅱ-6のB）。ここは、昭和31・32年ごろから観賞・装飾用品加工のための原石採掘が行われたところである。また、黒色とこの採掘跡の中間部には茶色の黒曜石が集中する部分もある（図Ⅱ-6のC）。さらに赤・茶色の混じった黒曜石は、採掘跡手前の流紋岩球顆の指定地（図Ⅱ-6のD）のある急な沢（仮称球顆の沢）でも多量にみられる。山頂部や球顆の沢では、原石に混じって粗い両面調整石器や石核や剥片などがみられ、一部は紹介されている（宗像 1999）が、時期の決め手はない。球顆の沢は、小規模な露頭がいくつかあるが、標高900m付近の柱状節理の発達した露頭（図Ⅱ-6のb）は大規模なもので、その下流から採取できる角柱状の原石は、球顆がみられるものの良質で、石器の素材としては極めて良好である。おそらく、旧石器時代においてもこの沢は原石採取の主要な地点であったと考えられ、標高700m付近のわずかな平坦部などでは、剥片類が散布する地点が多数ある。また、赤石林道入口から1 km程入った78林班林道のカッティングでは、梨肌の黒曜石原石を採取することができる。後に説明する黒曜の沢より上流の湧別川で採取される梨肌原石は、この78林班林道周辺に由来する可能性があり、藁科氏の産地分析での原産地「八号沢」は、78林班林道採取原石の分析値である。

白滝地域市街へ入る手前の十勝石沢川は別名、黒曜の沢、澱粉沢と呼ばれ、沢入り口の礫層中や砂防ダム付近では大小の多量な黒曜石原石が採取できるが、そのほとんどが細かい気泡が多く玻璃光沢の鈍い俗称「梨肌」のものである。沢を溯った上流部左岸の露頭（図Ⅱ-6のe）は、後述する幌加沢白土の沢（図Ⅱ-6のf）の反対側になり、山頂部に数mの厚さで、凝灰岩、流紋岩の上部に堆積している。また、この露頭の下位の溶結凝灰岩中には、玻璃光沢の強い黒曜石もある（白滝団体研究会 1963）とされ、沢の所々では玻璃光沢の黒曜石もわずかであるが採取できるので、その供給源となる露頭や土層が存在すると考えられるが、詳細は不明である。

白滝地区市街の北東2 kmにある幌加湧別川は、南東方向に流れ、湧別川との合流点から直線距離6 km程で、赤石山の山頂にいたる。上流部や支流の蜂の巣沢川でも、黒色や茶色の混じった良質の黒曜石原石が採取できる。蜂の巣沢川の最上流部付近では、名前の由来となった俗称「蜂の巣石」と呼ばれる蜂の巣のような窪みが多数みられる黒曜石がみられるほか、標高800mの通称幌加沢の露頭（図



- 1 : 奥白滝11 2 : 服部台2 3 : 奥白滝1 4 : 上白滝8 5 : 上白滝2 6 : 上白滝5 7 : 上白滝6 8 : 上白滝7
 9 : 北支湧別4 10 : 白滝第4地点 11 : 白滝第30地点 12 : 白滝8 13 : 白滝18 14 : 白滝3 15 : 旧白滝9 16 : 旧白滝8
 17 : 旧白滝5 18 : ホロカ沢I 19 : 赤石山 A : 黒 B : 赤(採掘後) C : 茶 D : 流紋岩球顆 a : 八号沢の露頭
 b : 球顆の沢・柱状露頭 c : 幌加沢の露頭 d : あじさいの滝 e : 十勝石沢の露頭 f : 白土の沢露頭

図II-6 調査遺跡・黒曜石露頭位置図

Ⅱ-6のc)や林道終点に近い通称あじさいの滝(図Ⅱ-6のd)などいくつもの露頭がある。最近確認できた地域では、幌加沢遠間地点遺跡脇の「左ノ沢」があり、石器製作に適した手ごろな大きさの良質の原石が採取できる。この「左ノ沢」は前述の幌加沢の露頭やあじさいの滝につながる赤石山山頂から南東に延びる尾根筋にあり、この一帯が幌加湧別川の主要な黒曜石原石の分布地帯である可能性がある。また、湧別川との合流点より幌加湧別川を3km程溯った左手にある白土の沢の露頭(図Ⅱ-6のf)は、十勝石沢の露頭(図Ⅱ-6のe)の反対側で、一帯では「梨肌」の黒曜石が採取できる。山頂部や球顆の沢同様に幌加湧別川においても露頭やその周辺で、人為的な石器類が採取できる地点が多数あるが、幌加沢遠間地点遺跡などのように特徴的な遺物が多数みられる場所以外は、年代の決定が難しい。

おそらく赤石山へつながる八号沢川、十勝石沢川、幌加湧別川の三本の大きな沢および湧別川本流は、旧石器時代以来黒曜石原石の主要な採取地で、先に説明したように採取できる原石にも違いがあったと考えられる。その状況は、アイヌ語地名としても確認できる。山田秀三によれば、黒曜石はアイヌ語で「アンチ(anchi)」あるいは「アンジ(anji)」で、明治31年5万分の1地形図では、八号沢川のところに「シュマフレユーベツ」、十勝石沢川のところに「アンシュオユーベツ」という地名が見られるという。そして「シュマフレユーベツ」はシュマ・フレ・ユーベツ Shuma-hure-yupet 「石が・赤い・湧別川(の支流)」、「アンシュオユーベツ」はアンジ・オ・ユーベツ Anji-o-yupet 「黒曜石・が多い・湧別川」と考えられる、という(山田 1977)。現在でも赤や茶色の黒曜石は八号沢川・流紋沢川が主体であり、十勝石沢川は梨肌の原石であるが、その量は膨大である。また、山田によれば、石ころなどがごろごろある状態を言うのには「オ」を使うのがアイヌ語の通例だという。現在でも十勝石沢川の砂防ダムで見られる一面に黒曜石の大小の原石が敷き詰めたようにある状況と符合する。

赤石山を中心とした八号沢川・流紋沢川、十勝石沢川、幌加湧別川・蜂の巣沢川の一帯は、深い森林地帯(国有林)で、多くの黒曜石の露頭や良質の原石が採取できる地点が多数あるが、その大部分の実態は不明である。また、それらの地点と関連して遺物が散布する地点も多数あるが、その内容や時代などの把握も困難な状況である。地形・地質などの把握を含めた総合的な分布調査が必要であり、町教委でも資料収集に努めているところで、今後は次第に明らかになっていくものと考えられる。

Ⅲ 旧白滝5遺跡の調査（平成15年度調査分）

1 調査の概要

（1）調査要項

事業名	一般国道450号白滝丸瀬布道路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査（平成19年度）
委託者	国土交通省北海道開発局網走開発建設部
受託者	財団法人北海道埋蔵文化財センター
遺跡名	旧白滝5遺跡
登載番号	I-17-150（市町村合併に伴い平成19年度より変更。旧登載番号はI-20-28）
所在地	紋別郡遠軽町旧白滝417
調査面積	7,340㎡ 平成18・19年度調査の6,916㎡については別途報告予定
調査期間	平成15年4月1日～平成16年3月31日（現地調査平成15年5月7日～10月24日） 平成16年4月1日～平成17年3月31日（整理作業のみ） 平成17年4月1日～平成18年3月31日（整理作業のみ） 平成18年4月3日～平成19年3月30日（整理作業のみ） 平成19年4月2日～平成20年3月31日（整理作業のみ）

（2）調査体制

財団法人北海道埋蔵文化財センター 理事長 森重楯一

専務理事	宮崎 勝（平成18年4月30日まで） 佐藤俊和（平成18年5月26日から）	常務理事	畑 宏明（平成16年3月31日まで） 佐藤俊和（平成19年3月31日まで） （兼務） 畑 宏明（平成19年4月1日から）
------	--	------	---

総務部長	下村一久（平成16年3月31日まで） 佐藤英一（平成17年3月31日まで） 牧野義則（平成18年3月31日まで） 松本昭一（平成18年4月1日から）	第1調査部長	畑 宏明（平成16年3月31日まで） （兼務） 千葉英一（平成16年4月1日から）
			平成18年度組織改編により第2調査部へ 第2調査部長 西田 茂

平成15年度	第1調査部第3調査課	課長	高橋和樹（発掘担当者）
	同	主任	鈴木宏行（発掘担当者）
	同	主任	愛場和人
	同	主任	直江康雄（発掘担当者）
平成16年度	第1調査部第3調査課	課長	高橋和樹
	同	主任	鈴木宏行
	同	主任	直江康雄

1 調査の概要

平成17年度	第1調査部第3調査課	課長	高橋和樹
	同	主任	鈴木宏行
	同	主任	直江康雄
平成18年度	第2調査部第3調査課	課長	熊谷仁志
	同	主任	鈴木宏行
	同	主任	坂本尚史
	同	主任	大泰司統
	同	主任	直江康雄
平成19年度	第2調査部第3調査課	課長	熊谷仁志
	同	主任	中山昭大
	同	主任	坂本尚史
	同	主任	袖岡淳子
	同	主任	大泰司統
	同	主任	直江康雄

(3) 発掘区の設定

発掘区はアルファベットと数字の組み合わせで表示し、規格は4×4mとした。調査区の設定基準は、工事測点のSP69,100とSP69,200を基準点とし、その2点を通る直線をアルファベットラインの基線とし、SP69,100を通り、アルファベットラインと直交する直線を数字ラインの基線とした(図Ⅲ-1)。標高付けは工所用ベンチ仮BM_{0.4}を与点とし、高さ付けを行った。

アルファベットラインの設定は、基線を大文字のZとし、南側に小文字のa、b、c、…、北側は逆に大文字のY、X、W、…とした。数字ラインの設定は、調査区域全域をカバーできるようにSP69,100を通る基線を25とし、北東側に26、27、28、…、南西側に24、23、22、…とした。調査区域は、アルファベットラインでは、B～d、数字ラインでは4～43の範囲で、基準点の測量成果(旧座標)は下記のとおりである。

SP69100 (Z25) X = -10385.7775 Y = 77646.1759

SP69200 X = -10307.4445 Y = 77708.3366 (平面直角座標系 第Ⅷ系)

また、測量法の改正に伴い、平成14年4月1日にそれまでの平面直角座標系(昭和43年建設省告示第3059号)は廃止され、新たに世界測地系に基づく平面直角座標系(平成14年国土交通省告示第9号)が施行されたため、世界測地系による平面直角座標を以下に併記しておく。なお、座標の変換には国土地理院のホームページで公開されている座標変換ソフト「TKY2JGD」を使用した。

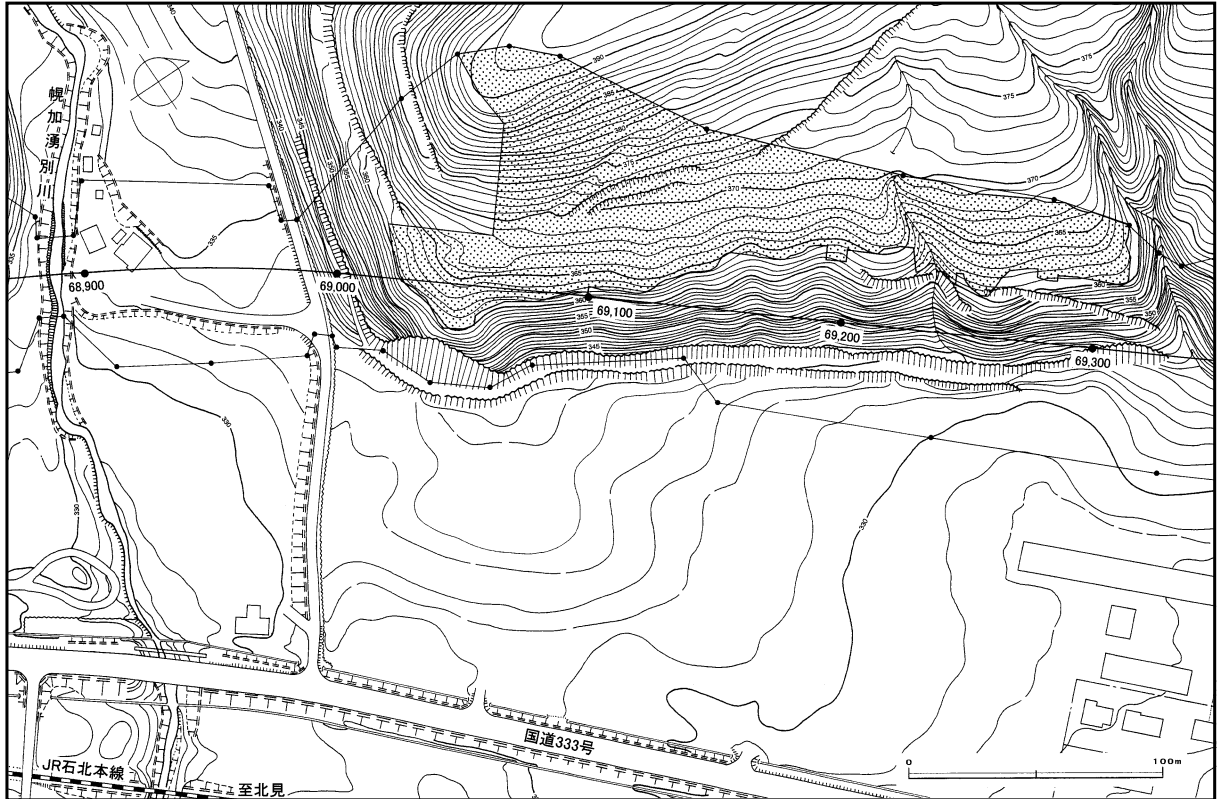
SP69100 (Z25) X = -10122.0791 Y = 77339.6817

SP69200 X = -10043.7471 Y = 77401.8416 (平面直角座標系 第Ⅷ系)

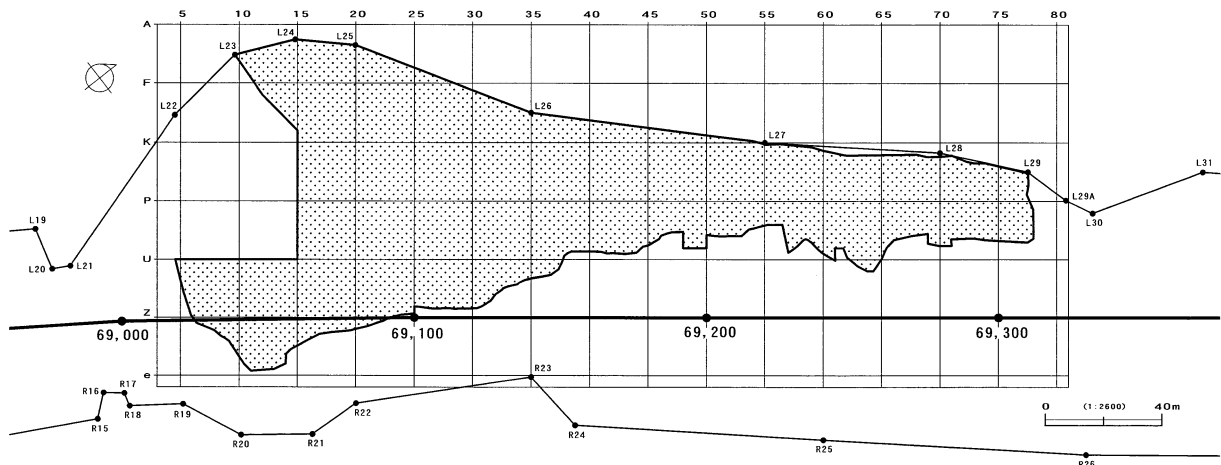
発掘区の呼称は、4m四方区画の西隅のライン交点で示した。例えば、Mラインと30ラインの交点の東側がM30区ということになる。また、発掘区の方法は、公共座標の北方向に対して308°25′59″傾いている。

(4) 土層

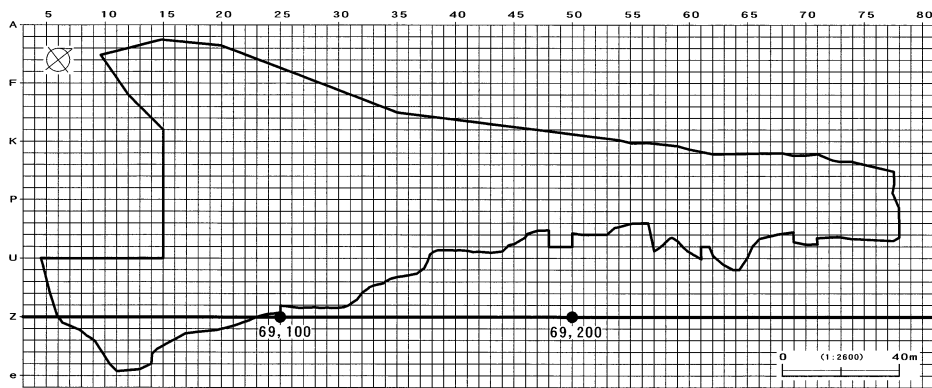
旧白滝地区の層位の概略については、上白滝地区で設定した基本土層と対比する形でⅡ章3に記した。ここでは、旧白滝5遺跡の層位について個別的に述べる。



調査範囲・周辺の地形



発掘区設定図(1)



発掘区設定図(2)

図Ⅲ-1 調査範囲・発掘区設定図

1 調査の概要

本遺跡の平成15年度調査区は、急崖部などを除く調査区のほぼ全体（高位部～斜面部～中位部）にかけて遺物包含層であるⅡ a層が見られた。Ⅱ a層は場所により、僅かに変化しており、それに対して「Ⅱ aあ」～「Ⅱ aき」まで七つに細分した。いずれもⅡ a層から漸移的な変化で、層の境は不明瞭である。Ⅱ a層の下層は段丘面によって異なる。天狗平面に対比されている高位部では段丘礫層が見られ、斜面部では高位部からの流れ込みと思われる段丘礫を多く含む層や、台地の基盤である粘板岩を多く含む層があり、基盤層へと続くものと思われる。上白滝面に対比される中位部では、上述の斜面堆積層も含めた多様な層が流れ込み、段丘礫層へと続いている。火山灰は主に中位部で検出されており、遺物包含層の下にⅡ c層（Ds-Ohを多く含む層）やトエトコ火山灰が確認されている（Ⅳ章3）。

以下に高位部の16ライン、Eライン、斜面部の17・19・21ライン、G・I・K・Mライン、斜面裾野部の土層、中位部の12ライン、21ライン、Tラインの順に詳しく説明を行う。

高位部

16ライン（図Ⅲ-2・5）

C区付近を頂点として南東に向かって緩やかに傾斜する地形である。Ⅱ a層は所々表土に分断されるものの、ほとんど地点で連続的に確認された。Ⅱ a層の下部は場所によって変化し、B区側にⅡ aう層、中央部にⅡ aい層、H区側にⅡ aお層が主体的に堆積し、その他にⅡ aえ・か層が見られた。細分したⅡ a層も含めた遺物包含層（網掛け部）の層厚は15～50cmである。中央部が厚手で、両側に行くに従い薄くなっている。Ⅱ a層の下位には6層ないし1層が見られた。

Eライン（図Ⅲ-2・5・6）

13区を頂点として緩やかに北東、南西方向に傾斜する地形である。Ⅱ a層は所々表土に分断されるものの、ほとんど地点で連続的に確認された。Ⅱ a層の下部は場所によって変化し、11～20区にはⅡ aお層が主体的に堆積し、その他にⅡ aい・う層が見られた。また、Ⅱ a層の上部は部分的にⅡ aあ層に変化している。20～25区ではⅡ aか層が主体的に堆積し、その他にⅡ aう層が見られた。細分したⅡ a層も含めた遺物包含層（網掛け部）は10～60cmである。相対的に斜面部のⅡ a層が薄手である。Ⅱ a層の下位には6層ないし1層が主体的に見られ、斜面部では7層も確認された。

斜面部

17・19・21ライン（図Ⅲ-2・3）

斜面部の南西側にあたり、傾斜が最も強い範囲である。Ⅱ a層は各ラインとも確認されているが、Ⅱ aか層に変化している部分が多い。Ⅱ a層の下位には7層を主体とし、6層も見られた。

G・I・K・Mライン（図Ⅲ-3・4）

斜面部の北東側の範囲である。Ⅱ a層は各ラインとも確認されているが、斜面の下部になるほどⅡ a層が変化し、Ⅱ aか・お層となっている。Ⅱ a層の下位には7層を主体とし、2・4・5層も確認された。K24区では7層をはさんでⅡ a・Ⅱ aか層が堆積している。

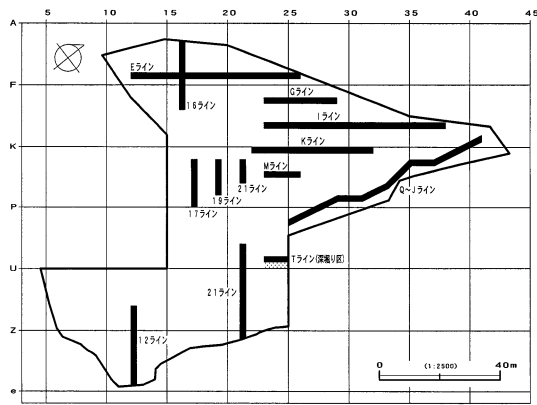
Q～Jライン（図Ⅲ-4）

斜面部の北東側の裾野部の範囲である。Ⅱ a層が変化して堆積する地点が多く、Q25～O31区にかけての表土の下位はⅡ aい・お・か層となっている。O29区付近は盛土により表土が厚く堆積している。N33区及びK39、J41区ではⅡ a層が確認された。Ⅱ a層の下位は、東側に6層が堆積し、北東部は3層があり、その下に6層が見られた。北側では2層や7層が確認された。

中位部

12ライン（図Ⅲ-4・6）

全体的に傾斜が強い地形である。Ⅱ a層は所々表土に分断されるものの、ほとんど地点で連続的に

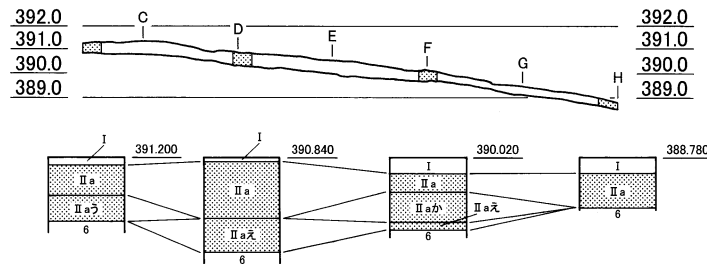


- 1 高位部段丘礫層
- 2 砂・粘土のラミナ層
- 3 褐色砂層
- 4 にぶい黄褐色砂質粘土
- 5 礫を含む砂質土
- 6 暗黄褐色の砂礫を多く含む粘土層。垂円礫の点在が多い。段丘礫層に近いが若しくは段丘礫層が流れ込んだ層と考えられる。
- 7 黄褐色の砂質土層。10～15cm大の角礫を多く含む。斜面地形に多く見られ、基盤の礫層が流れ込んだ層と考えられる。
- 8 7層とほぼ同様の土質だが、やや軟らかく湿り気を帯びている。小角礫が点在する。
- 9 黄褐色砂質粘土。しまり非常に強い。Ds-Ohの再堆積層。部分的に赤色の強い部分がある。
- 10 オリーブ褐色
- 11 黄褐色～褐色粘土層
- 12 黄橙色粘土層
- 13 褐色粘土層
- 14 褐色粘土層。角礫を含む。
- 15 暗灰色粘土層。トエトコ火山灰を多く含む。
- 16 黄褐色粘土層。角礫を少量含む。
- 17 黄灰色粘土層。
- 18 赤褐色～黄褐色粘土層。
- 19 暗褐色粘土層。角礫を含む。
- 20 灰褐色粘土層。
- 21 黄褐色砂質土層。角礫を多く含む。
- 22 灰褐色粘土層。
- 23 淡黄褐色シルト質砂層。
- 24 灰色シルト層。90mm以下の角礫を多く含む。
- 25 暗褐色粘土層。
- 26 中位部段丘礫層。

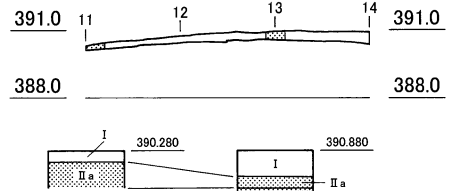
基本土層

- I 表土、攪乱、耕作土。
- II a 明るめの黄茶褐色シルト質粘土。しまり有。小礫や小砂利が少量含まれる。
- II a (あ) 明黄灰色粘土。しまり強。II a (お)同様に乾き易く、乾燥すると灰褐色になる。II a (お)に比べ大・中型の礫が混在する。
- II a (い) 淡褐色砂質粘土。やや硬くしめる。径2・3mmの小砂利を多く含む。
- II a (う) 灰緑色シルト質粘土。しまり非常に強い。小礫がやや多めに混じる。
- II a (え) 淡い灰緑色シルト質粘土。しまり非常に強い。
- II a (お) 砂礫を含む粘土。しまり、粘性がなく崩れ易い。小礫や小砂利の点在が多い。
- II a (か) やや暗い黄灰褐色砂質粘土。しまり強。凝灰質砂が多く含まれ、小礫が点在する。
- II a (き) 黄褐色粘土層。
- II c 赤褐色砂質シルト。Ds-Ohの軽石、赤色のスコリアを含む。

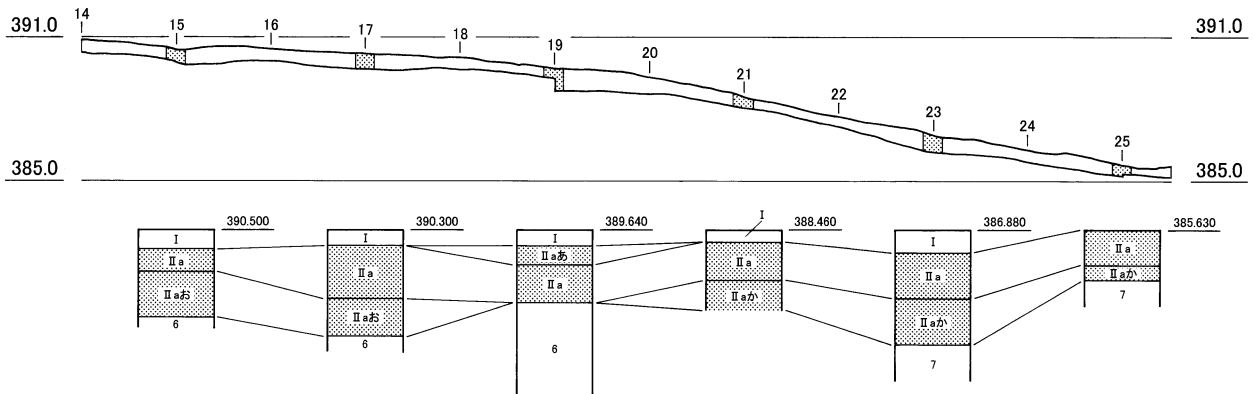
16ライン(高位部)



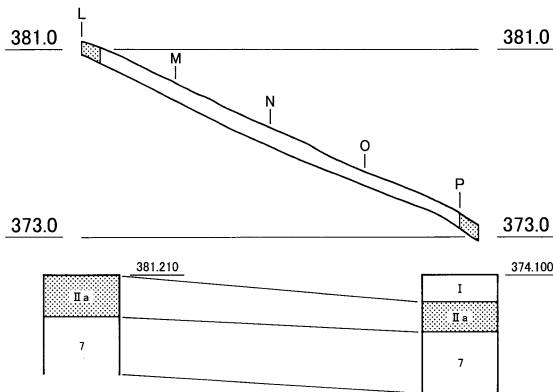
Eライン(高位部～斜面部)(1)



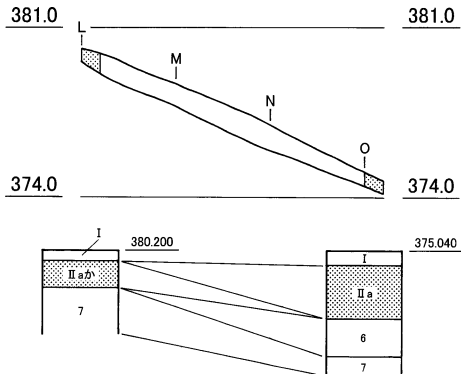
Eライン(高位部～斜面部)(2)



17ライン(斜面部)



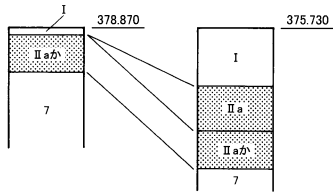
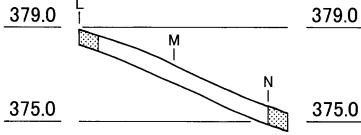
19ライン(斜面部)



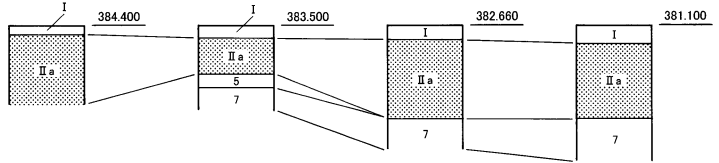
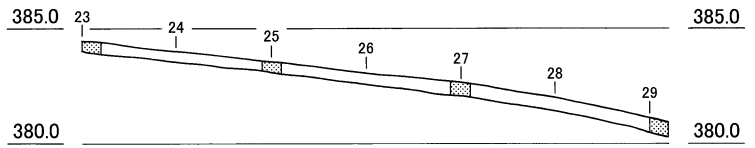
図Ⅲ-2 土層概略図(1)

1 調査の概要

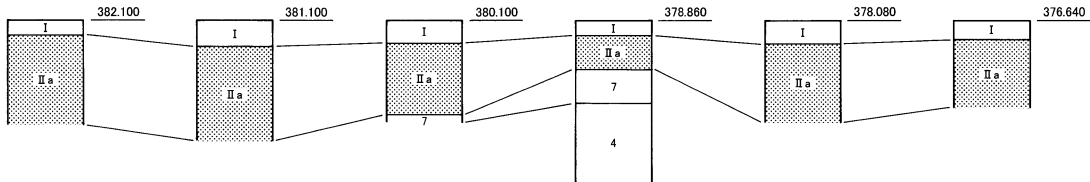
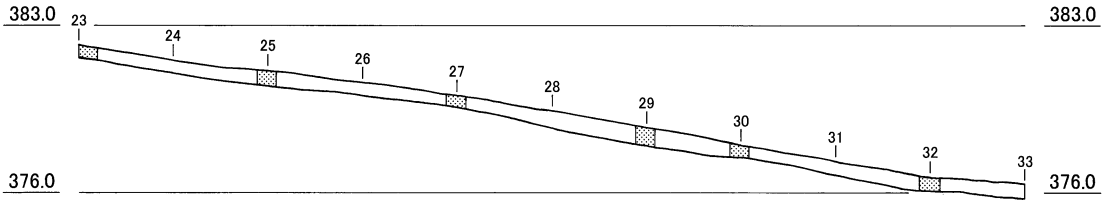
21ライン(斜面部)



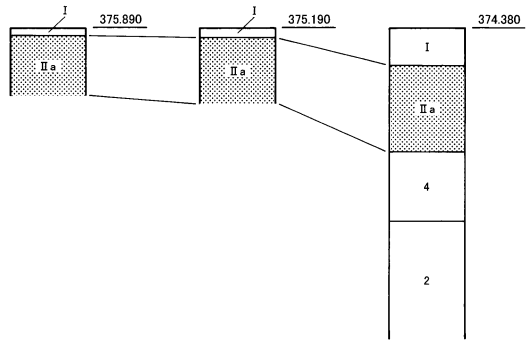
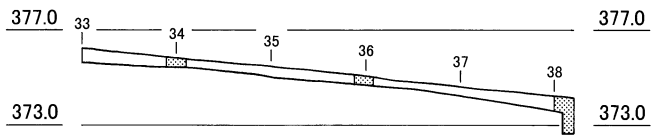
Gライン(斜面部)



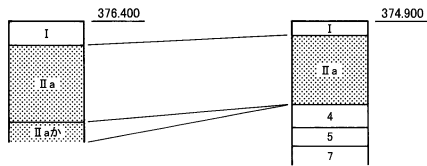
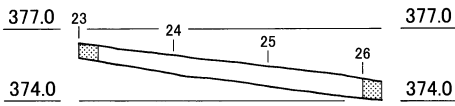
Iライン(斜面部)(1)



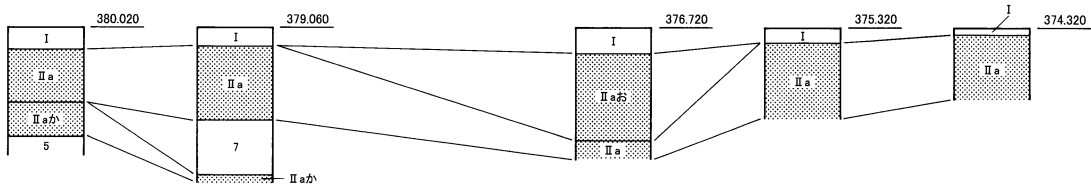
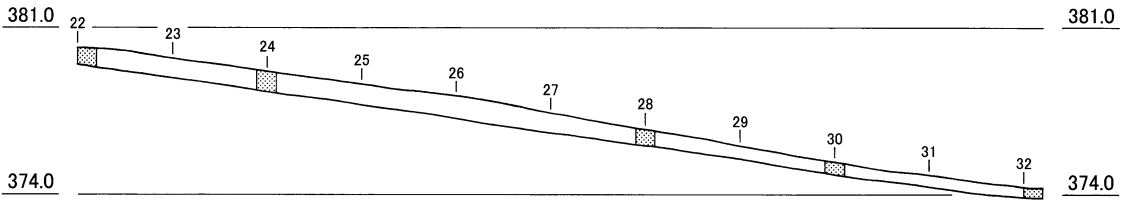
Iライン(斜面部)(2)



Mライン(斜面部)

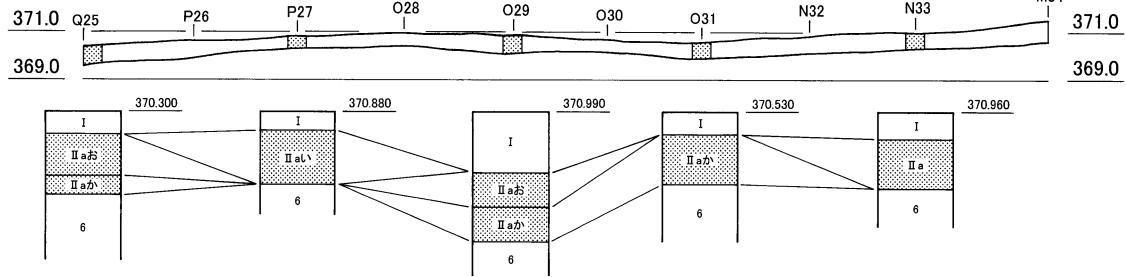


Kライン(斜面部)

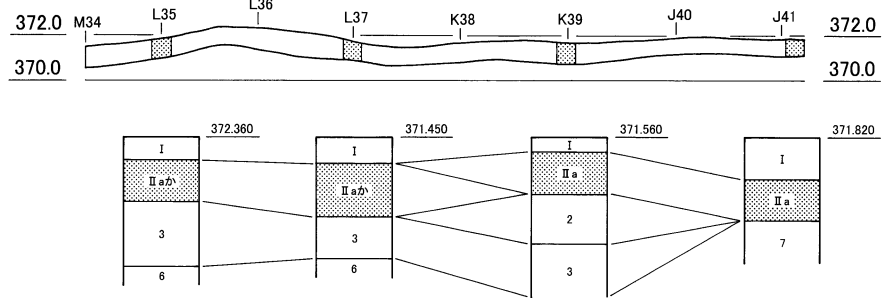


図Ⅲ-3 土層概略図(2)

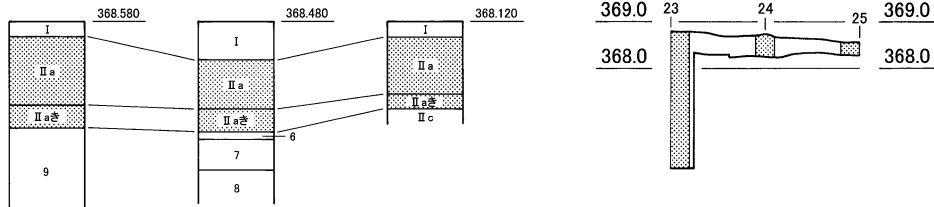
Q～Jライン(斜面部)(1)



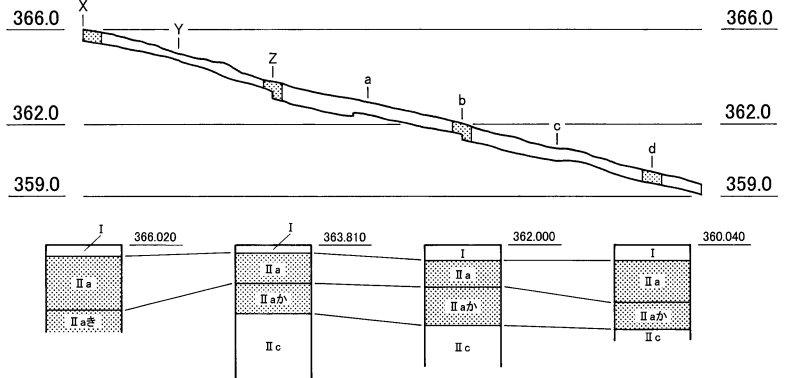
Q～Jライン(斜面部)(2)



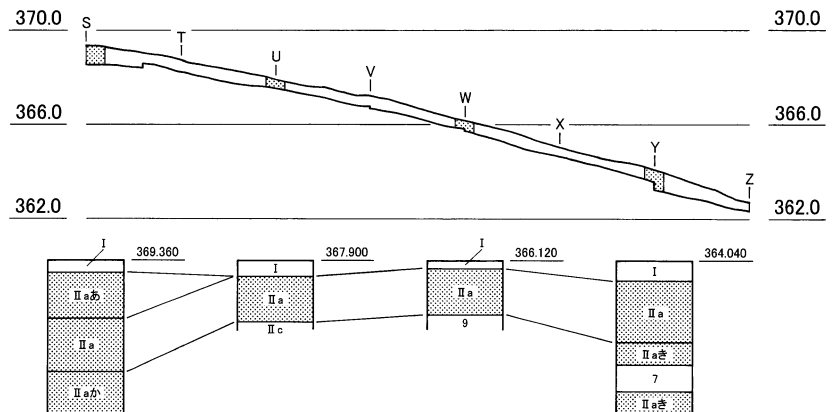
Tライン(中位部)(深掘り区)



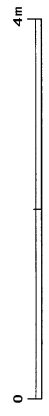
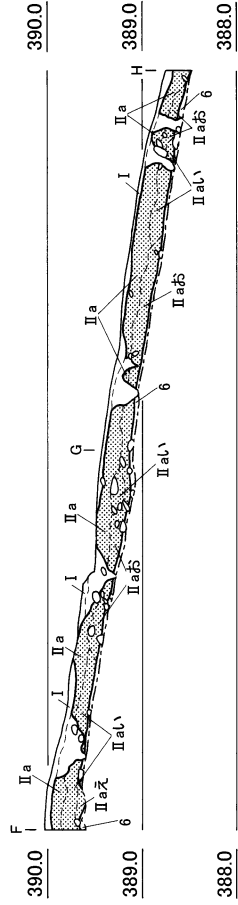
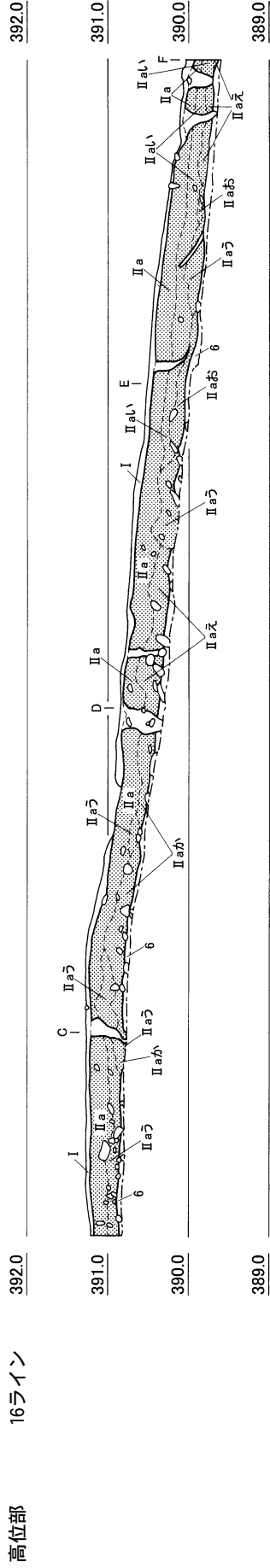
12ライン(中位部)



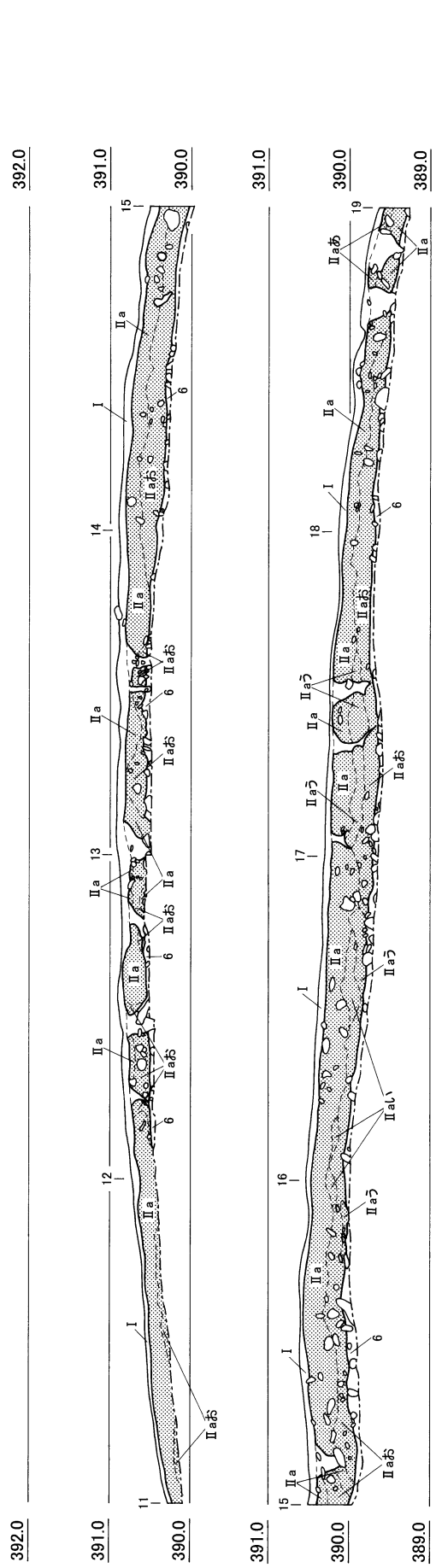
21ライン(中位部)



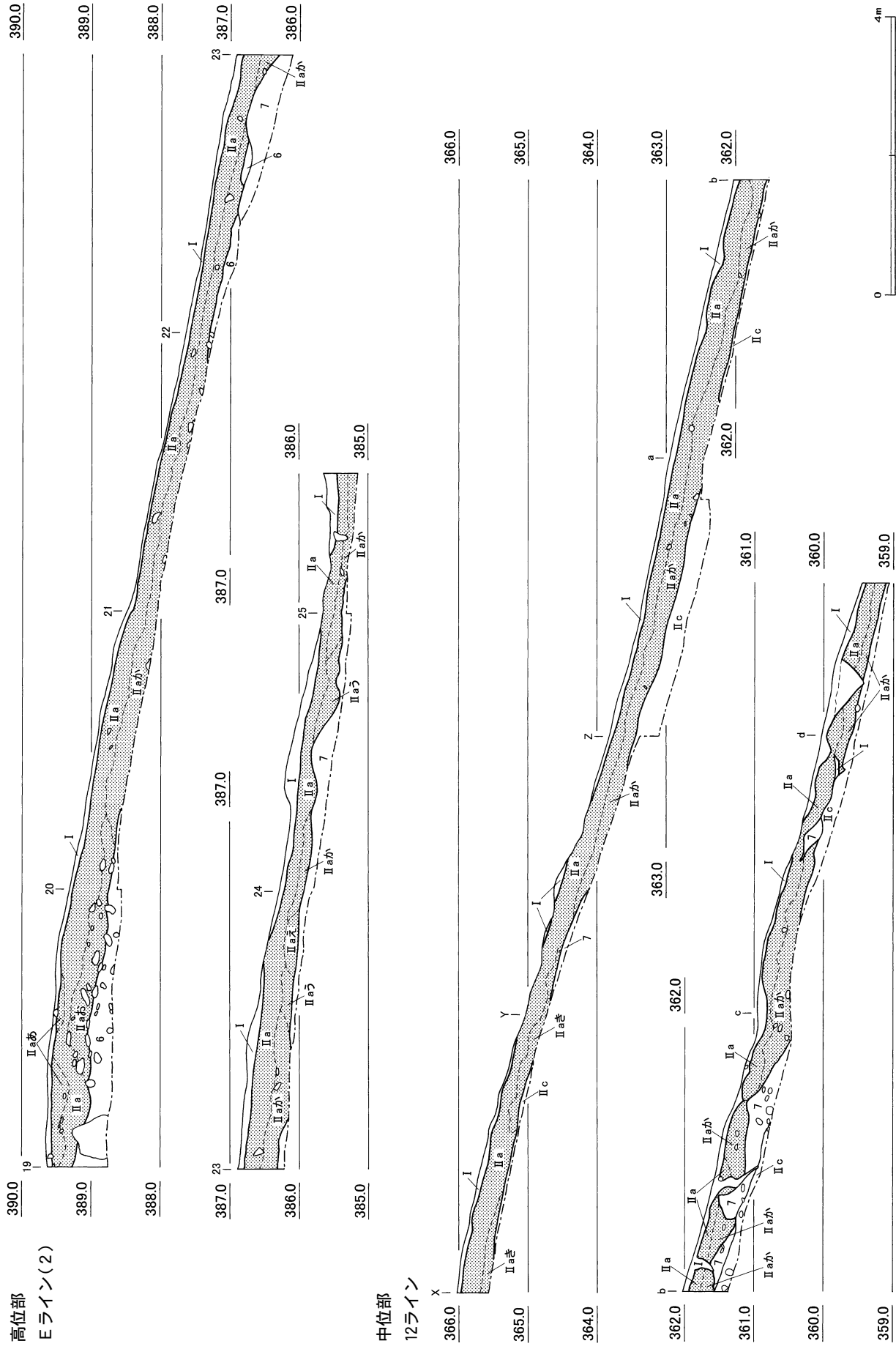
図III-4 土層概略図(3)



Eライン(1)

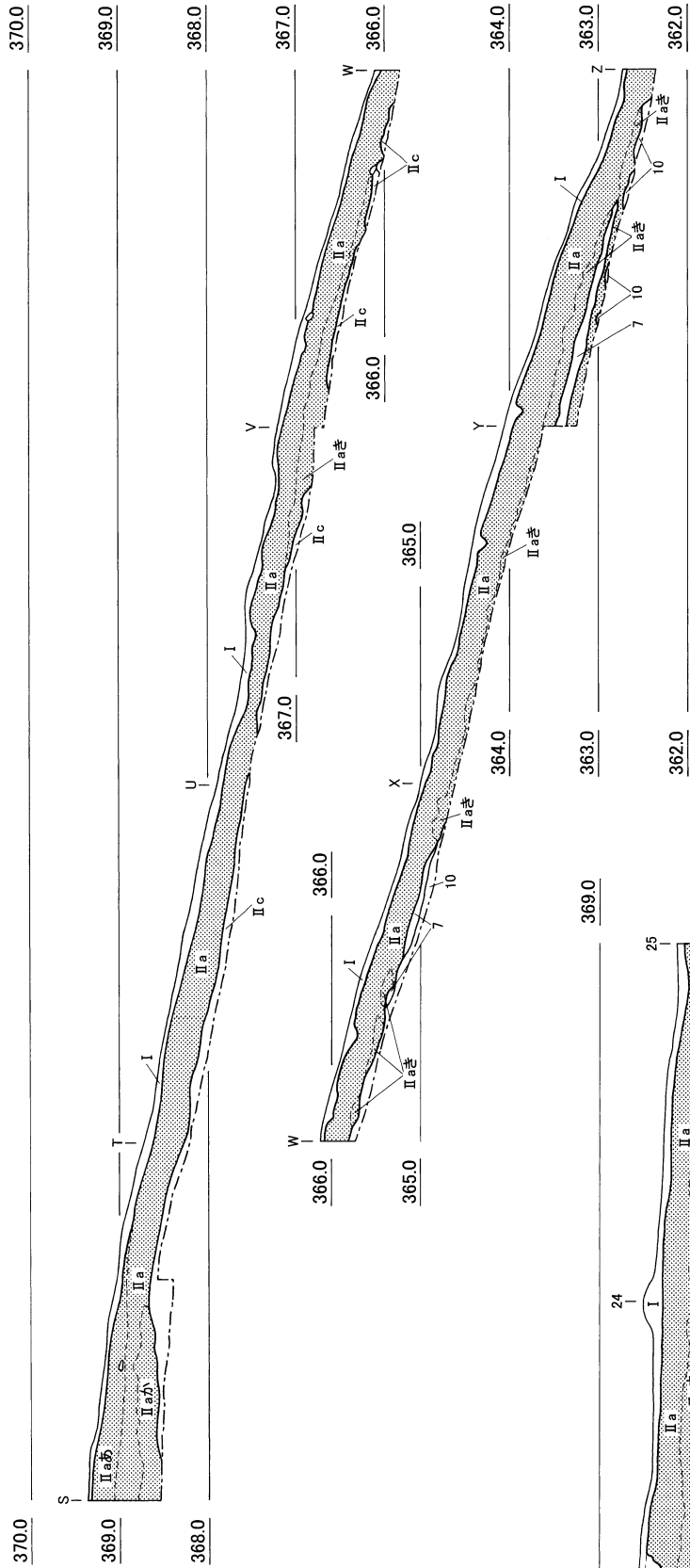


図III-5 土層断面図(1)



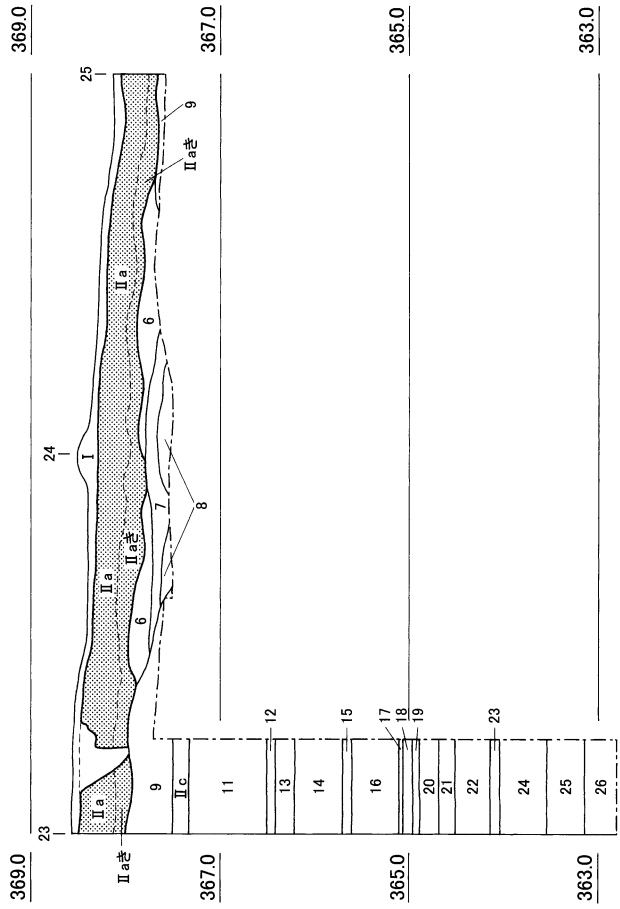
図III-6 土層断面図(2)

中位部
21ライン



1 調査の概要

Tライン



図III-7 土層断面図(3)

確認された。Ⅱ a 層の下部は場所によって変化し、Y区付近にはⅡ a 層が堆積し、Y～d区にかけてはⅡ a 層が主体的である。細分したⅡ a 層も含めた遺物包含層（網掛け部）は15～40cmである。Ⅱ a 層の下位には7層が主体的に見られ、その下位にⅡ c 層が広い範囲で確認された。

21ライン（図Ⅲ－4・7）

全体的に傾斜が強い地形である。Ⅱ a 層は連続的に確認された。Ⅱ a 層の下部は場所によって変化し、S区付近にはⅡ a 層が堆積し、V～Z区にかけてはⅡ a 層が主体的である。また、S区付近のⅡ a 層の上部はⅡ a 層に変化している。細分したⅡ a 層も含めた遺物包含層（網掛け部）は10～80cmである。Ⅱ a 層の下位には、S～W区にかけてⅡ c 層が主体的に見られ、W～Z区にかけては7層が広い範囲で堆積し、その下位に10層が見られた。この内、Y区ではⅡ a 層中に7層が堆積している。

Tライン（深掘り区 図Ⅲ－4・7）

ほぼ水平な地形である。Ⅱ a 層は所々表土に分断されるものの、ほとんど地点で連続的に確認された。Ⅱ a 層の下部はⅡ a 層に変化している。細分したⅡ a 層も含めた遺物包含層（網掛け部）は35～55cmである。Ⅱ a 層の下位には、基本的に9層が堆積しているが、24区付近では9層が大きく窪み、その上に6～8層が見られた。9層中にはDs-Ohのスコリアやパミスが多く含まれ、全体的に赤味を帯びている。9層の下位には多量の斜面堆積層の間から5枚のテフラ層が確認された。Ⅱ c・12・15・17・23層がテフラ層で、Ⅱ c 層がDs-Oh、15層がトエトコ火山灰に同定され（Ⅳ章3）、12層は不明のテフラ、17・23層はテフラの再堆積層であった。斜面堆積層は11・14・16・19・21・24層である。13・16の一部・18・20・22・25層は粘土層で土壌化している。最下位の26層は円礫や亜円礫が主体となっており、中位部の段丘礫層と考えられる。

（5）調査の方法

調査区域は高位部、斜面部、中位部からなっており、調査前には斜面部と中位部の変換点に作業用の道路が遺跡の台地を横断するように設置されていた。また、斜面部及び中位部には広範囲に渡って松が植林されていた。それらの松のうち、比較的若い木については高規格道路の法面に移植したいとの要望が原因者から出された。それを受けて、伐採作業は、移植する木を除いて行われ、調査に入る直前に調査員立会いの下、専門の業者により移植作業を行った。

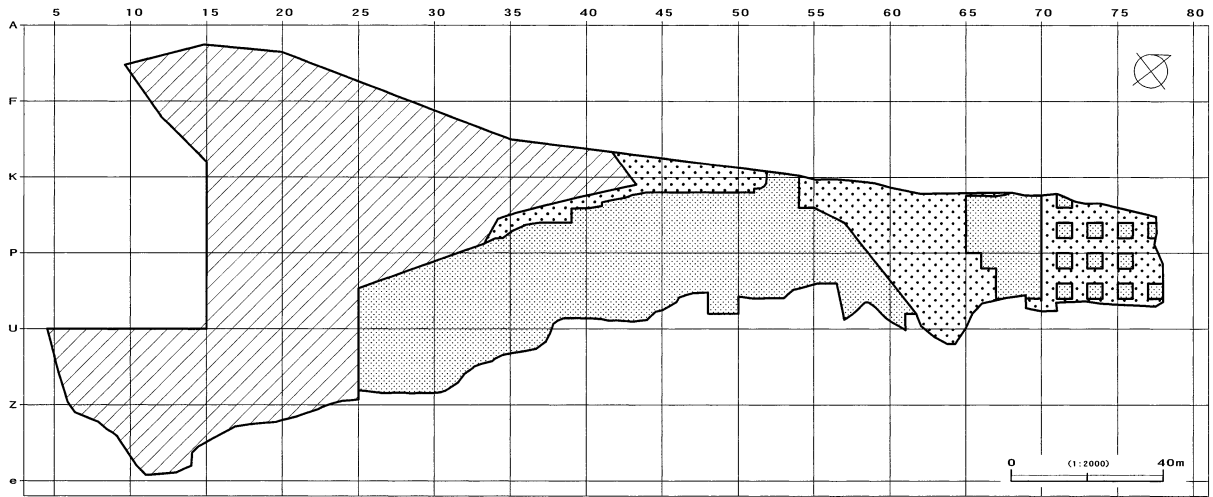
排土は調査区域内に仮置きする計画であったため、調査は地区ごとに排土を移動しながら展開することとし、①中位部の北側、②高位部、③中位部の南側、④斜面部及び作業用道路下部分の順に調査を行った（図Ⅲ－8）。それぞれ重機による筐の漉き取りや伐根からスタートし、筐根を中心とした表土除去・杭打ち後、25%調査を行い、全体的な遺物分布状況を把握した。調査区表面に遺物が多く見られる地点については上記の重機による除去を最小限にした。また、重機で除去した筐根混じりの表土についても「ボサ」として可能な限り遺物採集を行った。

その結果、①ではより南側で遺物が少なくなり、無遺物地点が存在することが判明した。したがって、この14～17ラインについては重機調査を行い、その他の地点は人力による調査を行った。また、段丘の縁辺部については急崖が迫っており危険と判断し、周辺の遺物分布も疎らであったため、調査員立会いによる重機調査を行った。

②では「ボサ」を斜面部に積み上げ、中位部に排土が流れ落ちないように土留めとした。遺物は多少の粗密はあるものの高位部全体に分布していることが判明し、全体的に人力による調査を行った。ただし、調査区南の境界部分は遺物が疎らとなるため、狭い範囲ではあったが重機調査を行った。

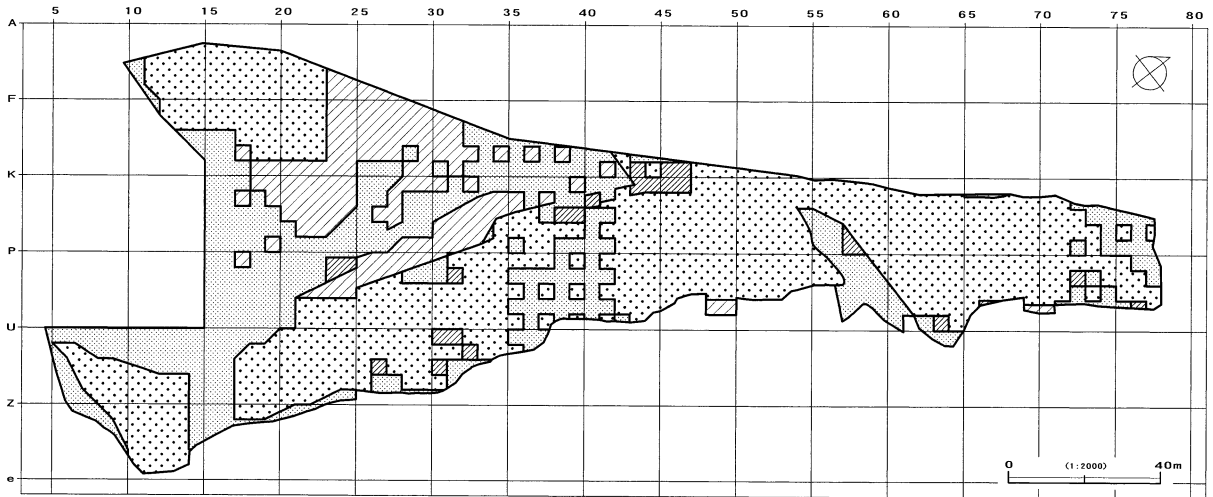
③では台地が南東側に張り出しており、その部分を中心として遺物が多いことが判明し、調査区域

1 調査の概要



年度別調査範囲図

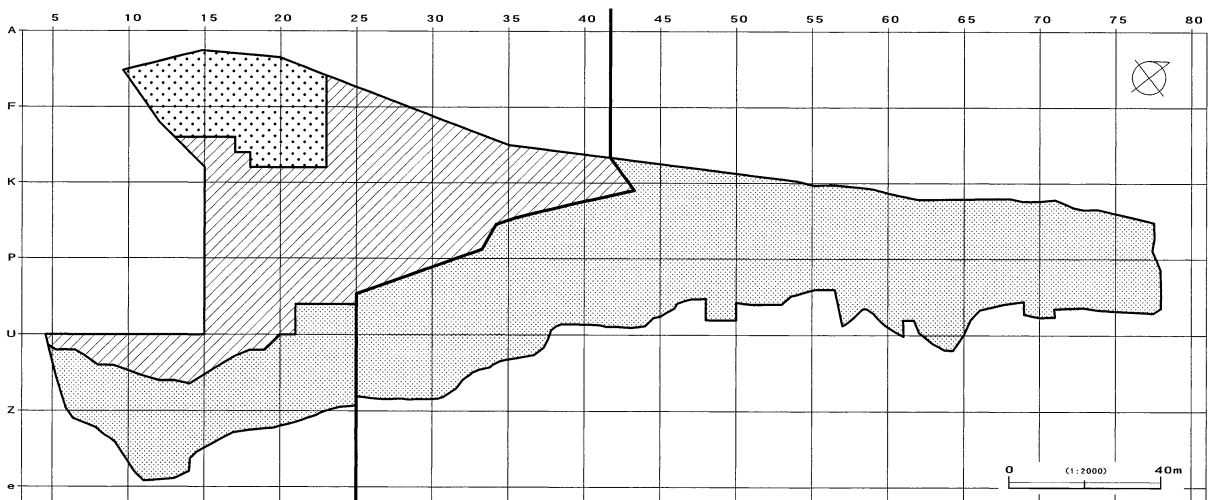
平成15年度調査区
 平成18年度調査区
 平成19年度調査区



人力及び重機調査範囲図

人力調査範囲
 重機
 重機
 重機調査範囲

+ 人力調査範囲
 + 人力遺物採集範囲



年度別報告地区

今回報告地区
 次年度以降報告地区

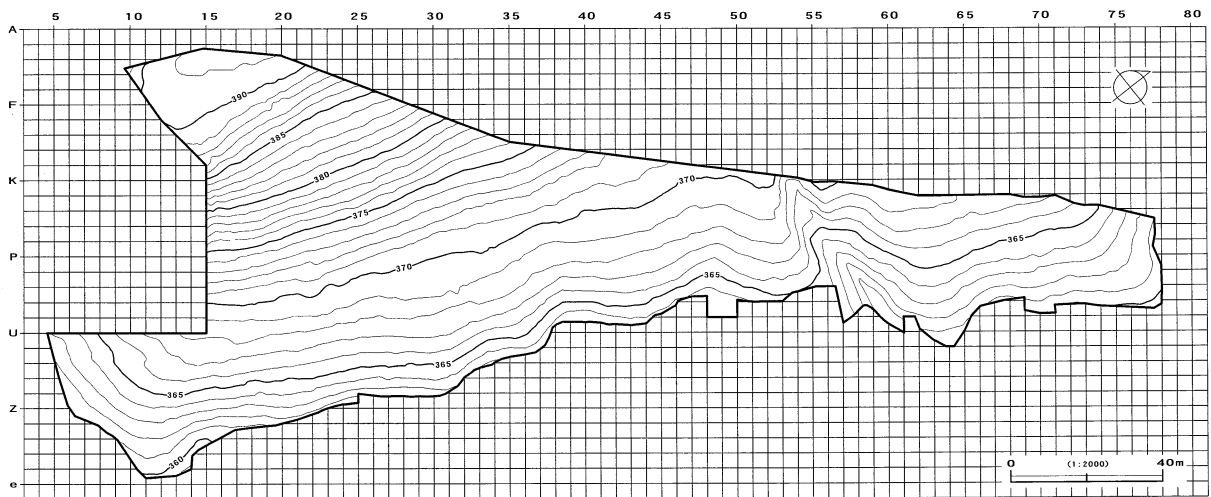
高位部
 斜面部
 中位部

図Ⅲ-8 調査範囲・報告地区図

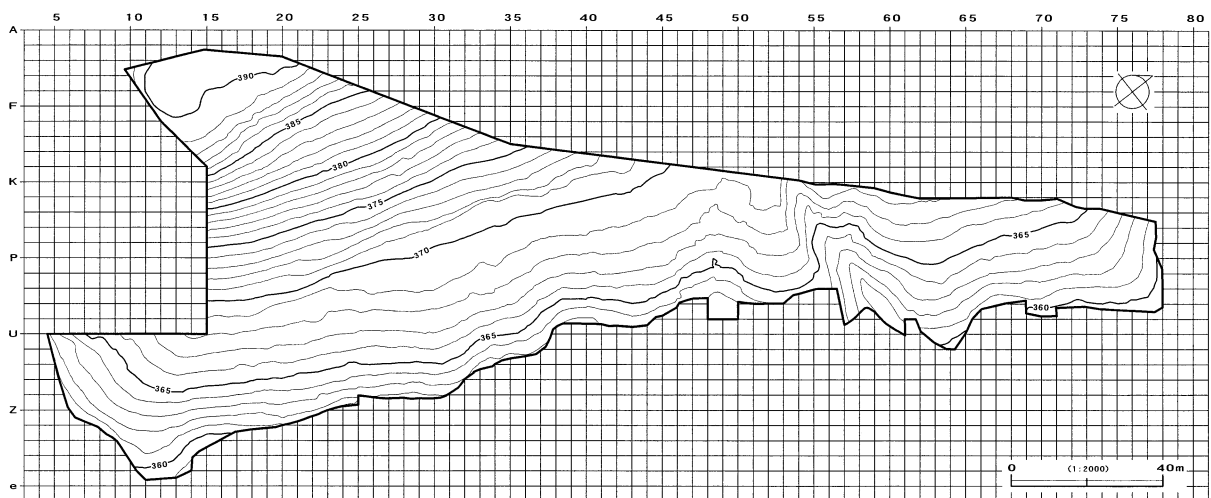
を拡張して全体的に人力による調査を行った。ただし、南側の段丘縁辺部については急崖が迫っており危険と判断し、調査員立会いによる重機調査を行った。

③の調査と平行して、④の調査を開始した。まず、②の調査による「ボサ」・排土を斜面の裾野まで移動し、斜面の上方から調査を行った。高位部の調査から遺物が東方向に流れている状況を把握していたので、その続きとなるアルファベットのIライン、数字の22ラインまで人力調査を行った。その他の斜面部については、作業上の危険回避の目的と、傾斜地の遺物であることから調査区単位で遺物の広がりを押さえることで全体の状況を復元できると判断し、重機により調査区を層位ごとに掘り上げそこから人力で遺物を回収する方法を採択した。これについても通常通り25%調査を行い、全体的な遺物分布状況を把握し、より上部の北西側に遺物が多い傾向を認識した。それらの地点に関しては上述の重機+人力の方法で調査を行った。中腹部及び傾斜が強くなる斜面の南側は遺物が疎らであり、重機調査を行った。

作業用の道路部は③の調査終了後、その位置に道路を切り替え、入り口部分の調査から開始した。入り口部分から21ラインまでは道路により包含層が削平されており、土層を確認して調査を終了し



表土除去後の地形図



調査終了後の地形図

図Ⅲ－9 調査区域地形図

た。それより奥の部分と斜面の裾野部は上からの排土を調査区外に搬出後、斜面部と同様に重機＋人力調査を中心に行った。

人力調査区域の遺物の取り上げは、他の遺跡と同様に、Ⅰ層（表土および耕作土）が発掘区単位で一括して取り上げ、遺物包含層であるⅡ層を対象として出土位置を計測した。しかし、Ⅱ層の遺物でも指先より小さい剥片類については、発掘区単位で一括して取り上げた。出土位置の記録はトータル・ステーションを使用し、さらに遺構・遺物データシステム(株)シン技術コンサル)にデータを蓄積し、毎日遺物一覧表とドットマップ（分布図）を作成し、データのチェックと遺物の分布状況を把握しながら調査を進めた。調査終了時のデータ数は、43,2221件である。

焼土及び炭化木片ブロックについては、焼成土壌と炭化木片が含まれる土壌を面的に採取し、計量後両者ともフローテーションを実施した。

（6）整理の方法

遺物の水洗作業は、基本的に現地で行った。その後、江別の整理作業所に運び、注記などの整理作業を開始した。

遺物の整理作業は、他の遺跡と同様に点取り遺物と一括遺物に分けて進めた。点取り遺物は注記後に、器種分類、重量計測、石質、残存状況、打点・原礫面・被熱の有無など一次の属性観察を行い、次に接合・実測などの二次整理作業を進めた。遺物の注記は、道教委の登載番号（平成15年当時の旧白滝村の番号28を使用）、発掘区、遺物番号の順としたので、旧白滝5遺跡、E16区出土、遺物番号123の石器の場合は「28 E 16・123」となる。また、一括遺物は、定形的なものや点取り遺物と接合したものを抽出し、台帳を作成した。従って、その注記は、点取り遺物と区別するため、発掘区と一括台帳の遺物番号の間に層位を記入した。例えば、S23区、Ⅰ層出土、遺物番号5の石器は、「28 S 23・Ⅰ・5」となる。

水洗後に精査し、地山に含まれている自然礫や黒曜石の原石を除いた結果、点取り遺物は最終的に43,172点となり、遺跡全体では261,571点となった（表Ⅲ－1・2）。

遺物の接合作業は、石質、発掘区、石器ブロック、石器ブロック群そして全体の順で進めた。接合番号は1から、折れ面接合番号は50001から付け、接合資料中の折れ面接合にも別に五万番台の番号を付けた。最終的に折れ面接合3,880例（50001～53906・欠番26、うち折れ面接合のみ7365例）、剥離面接合1,572例（1～1588、2131～2147・欠番33）となった。

接合作業と平行して同一母岩と認識できる接合資料・非接合剥片・非接合単品石器を母岩別資料として抽出した。また、一つの接合資料でも、ほぼ原石の状態まで復元できた資料及び細石刃関連の接合資料には母岩番号を付けた。これらの作業は接合資料を中心に行ったため、母岩判別が困難で接合数が少量の接合資料、接合資料に対応する母岩のない剥片・単品石器類が母岩別資料から漏れている。したがって、単体で搬入された石器は母岩識別が可能であっても母岩別資料には分類されていない。このような手順で430母岩（1～429、501・欠番なし）を認定した。

接合に関わる点数は、18,250点（折れ面接合のみ1,637点、剥離面接合16,613点）（点取り遺物11,644点、一括遺物6,606点）で、点取り遺物の総数43,172点に対しては27.0%、点取り及び一括遺物の総数261,571点に対しては7.0%の接合率である。また、母岩別資料の点数は25,156点（点取り遺物17,639点、一括遺物7,517点）で、点取り遺物の総数43,172点に対しては40.9%、点取り及び一括遺物の総数261,571点に対しては9.6%の母岩抽出率である。

接合作業後は接合資料単位で剥離順による接合カードを作成し、同時に母岩別資料に含まれる接合

資料・非接合剥片・非接合単品石器を記載した母岩台帳を作成した。その後、それらのデータを遺構・遺物データシステム（株シン技術コンサル）に入力し、分布図等の作成に利用した。

実測図掲載の接合資料は、接合カードを用い、剥離段階を設定し、それに従って実測図の輪郭図にスクリーントーンを振り分け、さらに剥離方向を矢印で記入して剥離模式図を作成した。さらに分布図とも対応するように、段階番号を前述の遺構・遺物データシステムに入力し、接合分布図の作成に利用した。

原産地遺跡という性格から遺物量・接合資料数が非常に多く、接合作業以降の作業に多大な労力を要した。また、接合資料の実測図作成に関しては写真実測を行った。大型で慎重な取り扱いが必要な写真撮影にはカメラマンの小川忠博氏とともに多くの工夫と慎重さが必要であった。また、同様に図化には多大な労力を必要とした。

本報告では、石器ブロック群ごとに出土石器、分布・接合状況、接合資料の順で、実測図、分布図などを示した。最終的に実測図などを掲載した石器類は938個体、1,283点（うち写真のみを掲載したもの1個体、1点、接合資料に付随して写真のみ掲載した単体石器36個体、46点）、接合資料は243個体（うち写真のみ掲載したもの22個体）、分布・接合図などを示した石器ブロックは21か所である。石器類の掲載割合は、点取り及び一括遺物の総数261,571点から剥片258,445点を引いた石器類3,126点に対して41.0%である。

（7）調査結果の概要

旧白滝5遺跡は幌加湧別川と湧別川との合流点の湧別川左岸の河岸段丘面上にある。地形は高位部（天狗平面）と中位部（上白滝面）の二段の段丘面とその間の斜面部からなり（図Ⅲ-1）、平成15・18・19年度に渡って調査を行った（図Ⅲ-8）。調査区の標高は360～390mで、高位部は約390m、中位部は360～370mである（図Ⅲ-9）。全体の調査面積は14,256㎡、平成15年度の調査は高位部全体と斜面部及び中位部の南側1／3程度の範囲の7,340㎡である。現地調査に2年間の空白期間があり平成15年度とそれ以降の整理進行状況に大きな開きができた点と、調査区域と遺物のまとまりがほぼ一致する点から、平成15年度の調査区を先行して報告することとした。

遺構は三か所の焼土と六か所の炭化木片ブロックが確認され、そのうち平成15年度調査区に関連するのは焼土三か所（F-1～3）、炭化木片ブロック四か所（Cb-1～4）である。いずれも石器の分布と重複ないし隣接しているが（図Ⅲ-10）、石器群の複雑さと併せてそれらと直接関連付けるのは困難である。なお、F-1・2及びCb-1・2及びCb-3の一部の放射性炭素年代については縄文時代の値となっており、周辺に分布する石器の型式学的な所見と一致しない（Ⅳ章1）。

出土遺物は全て石器類である。平成15・18・19年度の遺跡全体では532,017点、1,008,572.7gの遺物が出土している。そのうち点取り遺物は135,946点、一括ほか遺物は396,071点である。今回報告する平成15年度調査区の遺物点数は261,571点、重量は557,869.4g、そのうち点取り遺物は43,172点、一括ほか遺物は218,399点である（表Ⅲ-1・2・8）。

出土した遺物のほとんどが旧石器時代のものであるが、一部に本州の縄文時代草創期の遺物と類似する石器及び石鏃が見られる。

高・中二段の平坦面の石器類を平面分布や石器類の特徴から21か所のブロックに分け、それらを石器組成や接合状況から三つの石器ブロック群・区域に分けた。なお、石器ブロック群・区域の分類基準についてはⅢ章2（2）で後述する。また、斜面部は、調査区毎の出土数から「ア」～「ク」の八つの集中域に分けて報告する。

1 調査の概要

表Ⅲ－1 旧白滝5遺跡出土遺物点数・重量一覧

種 類	尖 頭 器						両 面 調 整 石 器				彫 器		
	Ⅰ 類		Ⅱ 類		Ⅳ 類		Ⅰ 類		Ⅱ 類				
	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	
点 取 り	64	1553.6	2	25.8	16	30.4	43	5639.2	6	718.5	7	27.3	
点取り 以外	調査区一括(Ⅰ)	25	468.8			18	37.9	10	2105.5	5	825.9	1	26.9
	調査区一括(Ⅱ)	27	873.5					15	785.2	6	434.5		
	B調	2	164.4										
	表採・排土他	3	77.0			1	3.4			1	18.9		
	小 計	57	1583.7			19	41.3	25	2890.7	12	1279.3	1	26.9
合 計	121	3137.3	2	25.8	35	71.7	68	8529.9	18	1997.8	8	54.2	

種 類	搔 器		削 器		舟 底 形 石 器								
					Ⅰ a 類		Ⅱ a 類		Ⅱ b 類		Ⅱ c 類		
	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	
点 取 り	12	494.6	57	1552.5	1	1.2	99	3669.5	44	957.1	5	63.4	
点取り 以外	調査区一括(Ⅰ)	6	204.4	20	552.3	1	5.2	24	527.4	12	250.7		
	調査区一括(Ⅱ)			6	97.2			3	69.6	1	18.9		
	B調							1	18.5	1	61.5		
	表採・排土他			5	176.3			2	58.8	1	51.7		
	小 計	6	204.4	31	825.8	1	5.2	30	674.3	15	382.8		
合 計	18	699.0	88	2378.3	2	6.4	129	4343.8	59	1339.9	5	63.4	

種 類	錐形石器		台形石器		二次加工 ある剥片		細石刃		細石刃核		石 刃	
	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量
点 取 り	15	172.3	4	24.0	179	4298.3	140	19.5	32	782.5	387	4067.0
点取り 以外	調査区一括(Ⅰ)				31	1840.7	22	3.4	8	164.3	27	286.8
	調査区一括(Ⅱ)		1	3.7	34	622.9	69	8.3	3	40.2	79	1858.0
	B調										1	25.0
	表採・排土他				1	155.8					8	189.1
	小 計			1	3.7	66	2619.4	91	11.7	11	204.5	115
合 計	15	172.3	5	27.7	245	6917.7	231	31.2	43	987.0	502	6425.9

種 類	縦長剥片		石 刃 核		石 核		削 片						
							細石刃核削片		尖頭器削片		彫器削片		
	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	
点 取 り	853	7227.1	53	11673.5	150	26850.5	128	394.9	4	17.8	4	7.2	
点取り 以外	調査区一括(Ⅰ)	77	1479.7	10	1907.6	48	8068.9	33	134.1				
	調査区一括(Ⅱ)	30	52.5	15	8197.6	25	5499.2	41	31.6	1	0.5	3	0.8
	B調												
	表採・排土他	3	188.8	2	196.2	15	4555.3	3	20.9				
	小 計	110	1721.0	27	10301.4	88	18123.4	77	186.6	1	0.5	3	0.8
合 計	963	8948.1	80	21974.9	238	44973.9	205	581.5	5	18.3	7	8.0	

種 類	石 鏃		剥 片		台 石		原 石		合 計		
	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	点数	重 量	
点 取 り	2	0.9	40842	229148.6	1	17000.0	22	2055.1	43172	318472.3	
点取り 以外	調査区一括(Ⅰ)	4	4.9	19820	81011.6			3	340.4	20205	100247.4
	調査区一括(Ⅱ)	1	0.9	196151	98804.5			1	631.0	196512	118030.6
	B調			490	3791.4					495	4060.8
	表採・排土他			1142	11366.1					1187	17058.3
	小 計	5	5.8	217603	194973.6			4	971.4	218399	239397.1
合 計	7	6.7	258445	424122.2	1	17000.0	26	3026.5	261571	557869.4	

表Ⅲ-2 旧白滝5遺跡出土遺物石質別一覧

種類	石質	尖頭器						両面調整石器				彫器		掻器		削器	
		Ⅰ類		Ⅱ類		Ⅳ類		Ⅰ類		Ⅱ類		点数	重量	点数	重量	点数	重量
		点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量						
点取り	黒曜石	64	1553.6	2	25.8	16	30.4	40	5587.0	6	718.5	5	21.9	12	494.6	54	1546.8
	安山岩																
	頁岩											2	5.4			2	4.0
	珪岩															1	1.7
	めのう																
	泥岩																
石英																	
	小計	64	1553.6	2	25.8	16	30.4	43	5639.2	6	718.5	7	27.3	12	494.6	57	1552.5
調査区一括	黒曜石	52	1342.3			18	37.9	25	2890.7	11	1260.4	1	26.9	6	204.4	25	642.3
	頁岩																
	珪岩																
	めのう															1	7.2
	小計	52	1342.3			18	37.9	25	2890.7	11	1260.4	1	26.9	6	204.4	26	649.5
B調	黒曜石	2	164.4														
表採・排土他	黒曜石	3	77.0			1	3.4			1	18.9					5	176.3
	小計	5	241.4			1	3.4			1	18.9					5	176.3
合計	計	121	3137.3	2	25.8	35	71.7	68	8529.9	18	1997.8	8	54.2	18	699.0	88	2378.3

種類	石質	錐形石器		舟底形石器						台形石器		二次加工ある剥片		細石刃			
		点数	重量	Ⅰ a		Ⅱ a		Ⅱ b		Ⅱ c		点数	重量	点数	重量	点数	重量
				点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量						
点取り	黒曜石	14	170.2	1	1.2	99	3669.5	44	957.1	5	63.4	4	24.0	177	4266.6	138	19.3
	安山岩																
	頁岩	1	2.1													2	0.2
	珪岩																
	めのう													2	31.7		
	泥岩																
石英																	
	小計	15	172.3	1	1.2	99	3669.5	44	957.1	5	63.4	4	24.0	179	4298.3	140	19.5
調査区一括	黒曜石			1	5.2	27	597.0	13	269.6			1	3.7	64	2463.2	91	11.7
	頁岩												1	0.4			
	珪岩																
	めのう																
	小計			1	5.2	27	597.0	13	269.6			1	3.7	65	2463.6	91	11.7
B調	黒曜石					1	18.5	1	61.5								
表採・排土他	黒曜石					2	58.8	1	51.7					1	155.8		
	小計					3	77.3	2	113.2					1	155.8		
合計	計	15	172.3	2	6.4	129	4343.8	59	1339.9	5	63.4	5	27.7	245	6917.7	231	31.2

種類	石質	細石刃核		石刃		縦長剥片		石刃核		石核		削片					
		点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	細石刃核削片		尖頭器削片		彫器削片	
												点数	重量	点数	重量	点数	重量
点取り	黒曜石	32	782.5	386	4066.0	852	7219.3	53	11673.5	148	26721.7	128	394.9	4	17.8	2	6.9
	安山岩																
	頁岩				1.0											2	0.3
	珪岩					1	7.8			1	25.0						
	めのう									1	103.8						
	泥岩																
石英																	
	小計	32	782.5	387	4067.0	853	7227.1	53	11673.5	150	26850.5	128	394.9	4	17.8	4	7.2
調査区一括	黒曜石	11	204.5	106	2144.8	107	1532.2	25	10105.2	73	13568.1	74	165.7	1	0.5	1	0.6
	頁岩															2	0.2
	珪岩																
	めのう																
	小計	11	204.5	106	2144.8	107	1532.2	25	10105.2	73	13568.1	74	165.7	1	0.5	3	0.8
B調	黒曜石			1	25.0												
表採・排土他	黒曜石			8	189.1	3	188.8	2	196.2	15	4555.3	3	20.9				
	小計			9	214.1	3	188.8	2	196.2	15	4555.3	3	20.9				
合計	計	43	987.0	502	6425.9	963	8948.1	80	21974.9	238	44973.9	205	581.5	5	18.3	7	8.0

種類	石質	石鏃		剥片		台石		原石		合計	
		点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量
点取り	黒曜石	2	0.9	40826	229094.1			22	2055.1	43136	301182.6
	安山岩					1	17000.0			1	17000.0
	頁岩			6	7.5					16	20.5
	珪岩			7	39.2					13	125.9
	めのう			1	6.5					4	142.0
	泥岩			1	0.7					1	0.7
	石英			1	0.6					1	0.6
	小計	2	0.9	40842	229148.6	1	17000.0	22	2055.1	43172	318472.3
調査区一括	黒曜石	5	5.8	215964	179813.6			4	971.4	216706	218267.7
	頁岩			4	0.4					7	1.0
	珪岩			3	2.1					3	2.1
	めのう									1	7.2
	小計	5	5.8	215971	179816.1			4	971.4	216717	218278.0
B調	黒曜石			490	3791.4					495	4060.8
表採・排土他	黒曜石			1142	11366.1					1187	17058.3
	小計			1632	15157.5					1682	21119.1
合計	計	7	6.7	258445	424122.2	1	17000.0	26	3026.5	261571	557869.4

2 遺構と遺物

A区 (Sb-1~13) は高位部で設定した石器ブロックを全て含んでいる。大きく二つの石器群が認められ、出土石器及び接合関係が重複している部分が大きく平面的に分離できないため、「区域」に設定した。出土した石器群の主な内容は、①剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群と②小型舟底形石器 (舟底形石器 I a類) を含む石器群である。

①では両面調整石器の調整剥片を細石刃核の素材にするものが主体的で、石核素材や石刃素材のものも少量見られる。細石刃核母型の縦断面形は凸レンズ状に加工されたものが主体的で、D字形や楔形のものも見られる。凸レンズ状の母型からは断面三角形で末端まで抜けるような一次削片が作出されており、この点で湧別技法の範疇で捉えられる。また、やや幅広の尖頭器や舟底形石器 II b類、ディスク状の扁平な石刃核を特徴的に伴っている。

②の舟底形石器は主に石刃技法の技術体系の中に組み込まれており、初期段階の厚手の石核整形剥片や打面再生剥片、石刃核を素材としている。舟底形石器は II a類段階で遺棄されたものがほとんどで、石刃を素材とする彫器や搔器は少ない。いずれも茶色を含む黒曜石を素材とする。また、長大で幅狭な尖頭器を特徴的に伴っている。

その他に③「白滝 I 群」に類似する接合資料群が出土している。③は高位部の南西部に多く分布し、大半が石器群①と重複して出土している。③に「白滝 I a群」から特徴的に出土する「裏面微細加工石器」が含まれていない点、石器群①中にも「白滝 I 群」に類似する石器製作技術が存在する点から、両者は同一の石器群の可能性があり、現段階では接合資料群③を一つの石器群として認定しない。また、特徴的な単体石器として、台形石器、「射的山型 (広郷型)」細石刃核が出土している。③と台形石器は分布範囲が異なり、接合関係も確認されていないことから、現段階では両者の関係性は認められない。

Sb-14~21は中位部の石器ブロックである。接合関係と地点により B区 (Sb-14~17) と C区 (Sb-18~21) の二つの区域に分離した。内容はいずれも縁辺を鋸歯状に加工する小型尖頭器を含む石器群である。この石器群には中型の石核素材の尖頭器や打面調整・頭部調整を施す石刃技法が伴う。

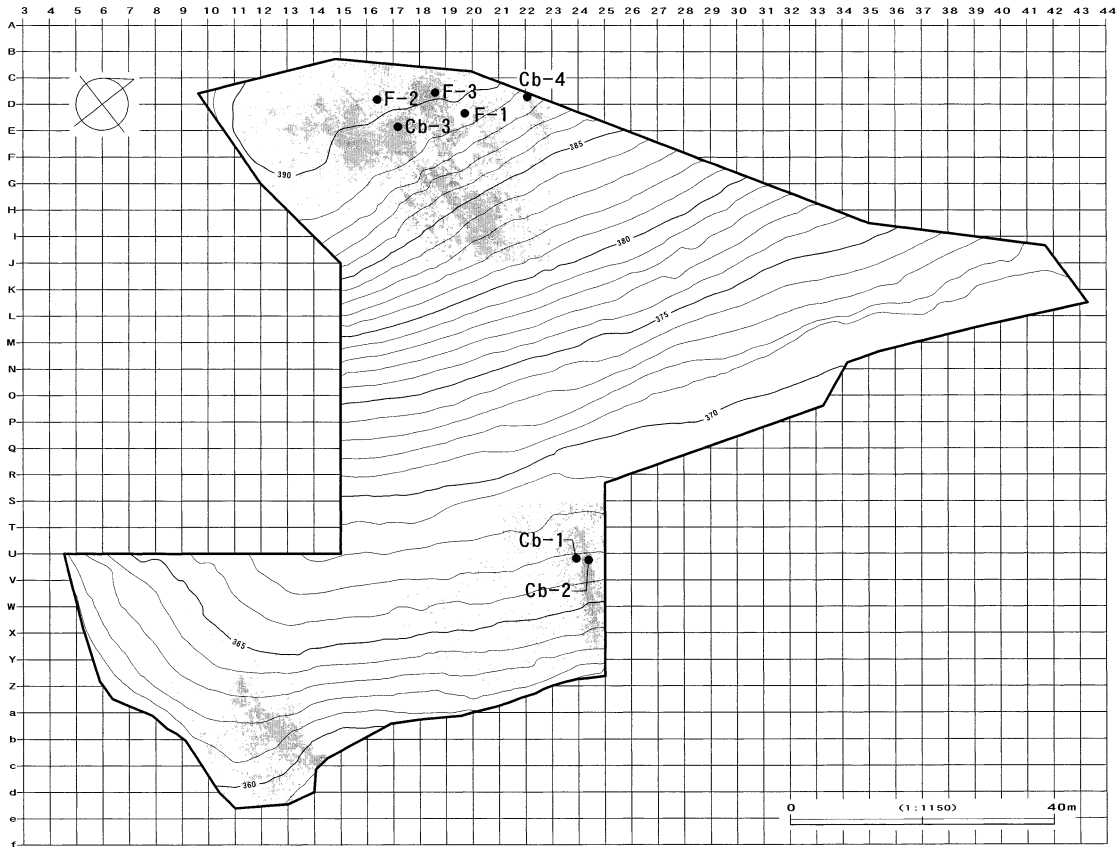
斜面部では基本的に調査区毎に遺物を回収した。したがって、II層一括の出土数と石器組成により、「ア」～「ク」までの集中域を設定した。より上部に位置する集中域「ア」～「ウ」は、高位部との接合関係が頻繁に見られることから、高位部の石器群が連続して広がっているものと考えられる。斜面の中腹にある「エ」は打面調整を施す大型の石刃核を含む石器群である。一部高位部との接合関係が確認されている。「オ」～「ク」は斜面の裾野付近に位置する。「オ」では石刃核の母型作成を行った剥片が多く見られた。「カ」・「キ」は点数が少なく全体像が不明だが、尖頭器が少量含まれる。「ク」は剥片素材の小型の尖頭器を含む石器群で、石刃核素材の尖頭器も特徴的に見られる。「オ」・「キ」は Sb-18~21との接合関係が見られ、同一の石器群の可能性もある。「ク」は平成18・19年度調査区との接合関係が確認されている。

2 遺構と遺物

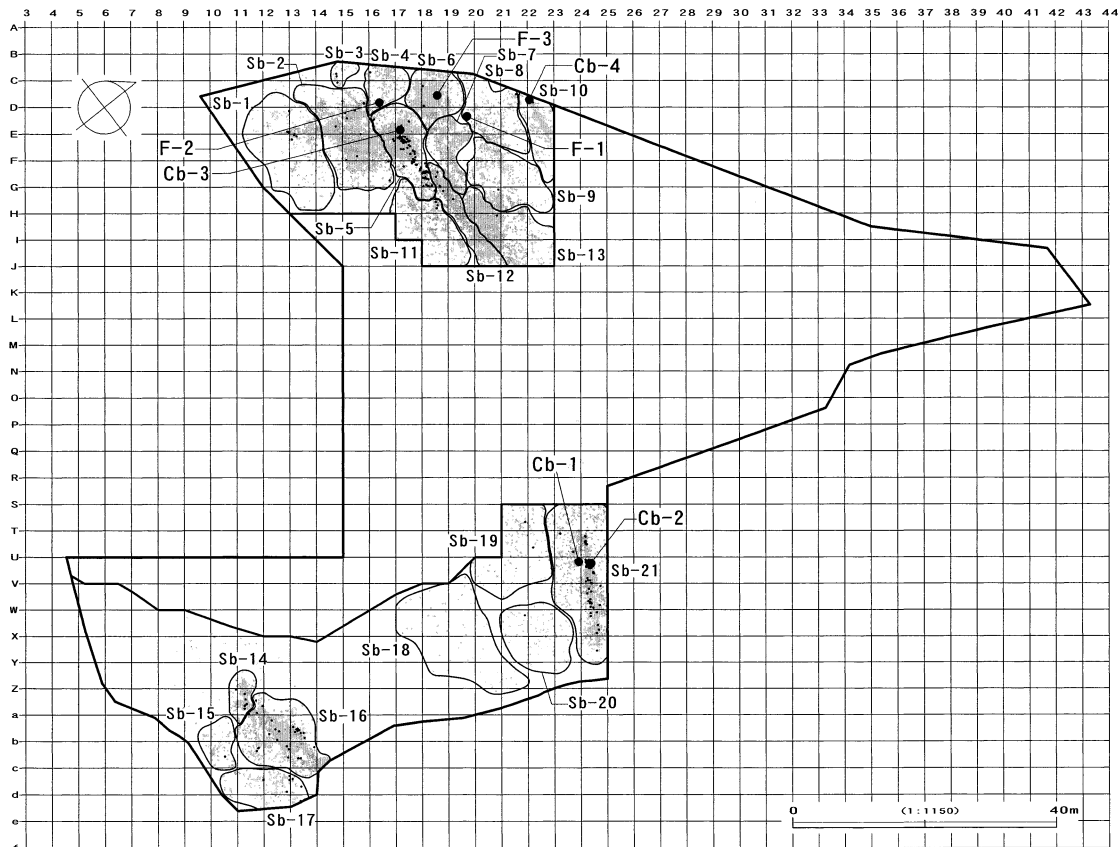
(1) 焼土、炭化木片ブロック

焼土 (F)・炭化木片ブロック (Cb) は遺跡全体で九か所検出された。この内、本報告に係わるのは F-1~3、Cb-1~4の七か所である (図 III-10)。後者は堆積している土層の中に炭化木片がまとまっている状態であり、ブロックの中心部の土層は、炭化木片と同様にやや暗褐色となっていることが特徴である。高位部に F-1~3、Cb-3・4、中位部に Cb-1・2が分布している。

高位部の傾向として標高390m前後の東方向に傾斜する斜面への地形の変換点付近に分布すること



焼土・炭化木片ブロック位置図



被熱石器と焼土・炭化木片ブロック位置図

図Ⅲ-10 焼土・炭化木片ブロック分布図

表Ⅲ-3 旧白滝5遺跡炭化木片ブロック一覧

F・Cb	層位	土 壤		炭 化 物			石 器		補 正 14 C 年 代 (yBP)			
		体積(cc)	重量(g)	L(g)	H(g)	重量(g)	点 数	重量(g)				
F-1	1 層	1200	1550	21.5	1.4	22.9	4	70.1	5270±30			
	1' 層	40	50	0.1	70.1	70.2	0	0				
	2 層	4800	6800	2.5	70.1	72.6	5	0.1	5255±30			
	3 層	6600	8800	1.0	-	1.0	2	70.1				
	計	12640	17200	25.1	141.6	166.7	11	140.3				
F-2	1 層	6000	5100	17.1	0.3	17.4	5	0.5				
	2 層	800	1000	2.9	0.3	3.2	1	0.1				
	3 層	2400	2250	2.1	0.1	2.2	3	70.1	2710±25			
	4 層	800	750	1.2	0.1	1.3	0	0	2500±25			
	計	10000	9100	23.3	0.8	24.1	9	70.7				
F-3	1 層	300	700	10.2	0.2	10.4	0	0	18830±80	18630±80	18970±50	18800±50
	2 層	900	1300	2.8	0.1	2.9	1	1.2				
	計	1200	2000	13	0.3	13.3	1	1.2				
Cb-1	-	500	600	2.2	70.1	72.3	2	70.1	2535±25		2500±25	
Cb-2	-	6000	7450	6.8	-	6.8	5	70.1	4080±40	4020±40	4125±20	4155±20
Cb-3	-	500	700	1.0	0.1	1.1	4	0.1	5290±40	5300±40	5325±20	16115±40
Cb-4	-	4700	5400	6.1	0.4	6.5	3	0.1	15960±60	15760±60	15810±40	15700±40

が多い。中位部の Cb-1・2 は比較的近接して検出され、標高367m付近の南東側に傾斜する緩斜面上分布している。石器ブロックとの位置関係は、遺物集中域に重なるように分布するもの(F-3、Cb-2・3・4)が多く、遺物集中域の縁辺部に分布するもの(F-1・2、Cb-1)が少ない。また、焼土、炭化木片ブロック周辺の被熱石器の分布は僅かで、Cb-3の周辺から斜面の傾斜方向に15m程被熱石器が広がっている。

炭化木片ブロックの土壌は全て採取し、体積と重量を計測後、フローテーション作業を行った。選別後の集計結果は表Ⅲ-3のとおりである。また、炭化木片ブロックごとにAMS法による放射性炭素年代の測定を行った。同一遺構内の測定値はCb-3を除きほぼまとまっているが、遺構毎のばらつきが大きく、F-3、Cb-4とCb-3の一部が後期旧石器時代の値で、それ以外は全て縄文時代の年代値となっている。F-1が5,200yBP台後半、F-2が2,500~2,700yBP、F-3が18,000yBP台後半、Cb-1が2,500yBP台前半、Cb-2が約4,000~4,200yBP、Cb-3が5,300yBP前後と16,100yBP台前半、Cb-4が15,700~16,000yBPの測定値となっている。年代測定結果の詳細はIV章1に掲載している。

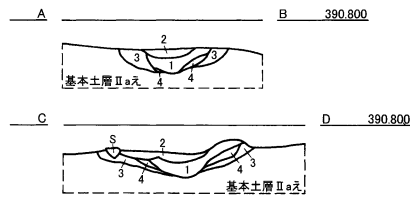
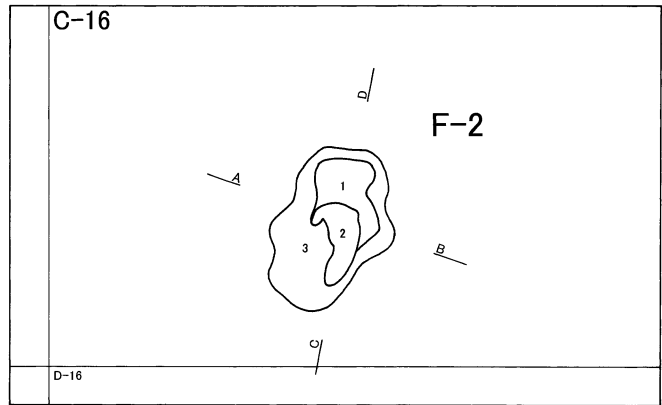
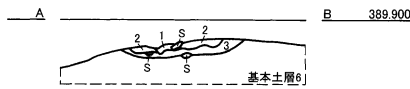
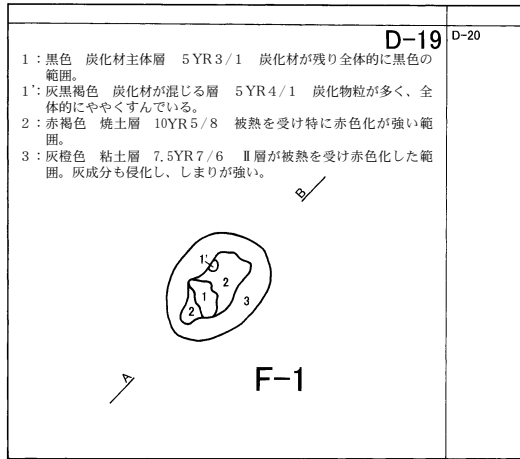
F-1 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

D19区、Sb-8の南西側ブロック縁辺部から63×46cmの不整な楕円形の範囲で確認された。厚さは8cm、検出面は(基本土層の6層)中である。焼土が主体の2層の上に炭化木片が集中する1層及び1'層が堆積していた。2層の下にはやや赤化した硬くしまりのある3層が見られた。

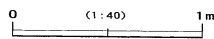
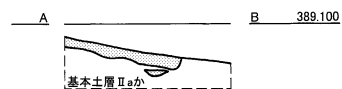
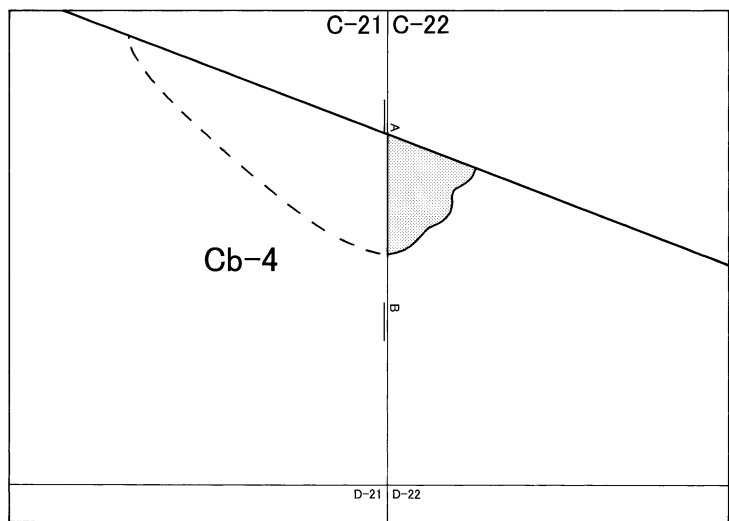
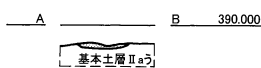
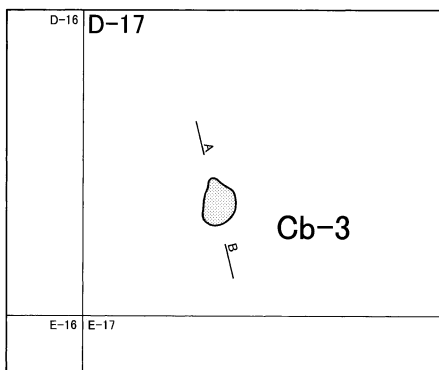
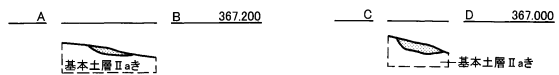
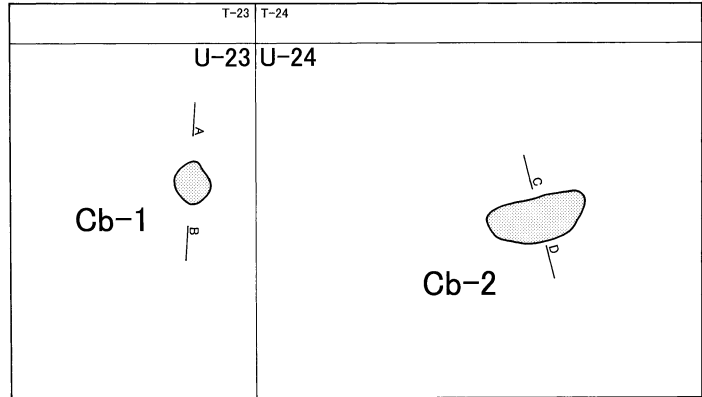
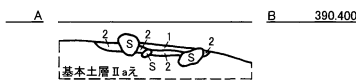
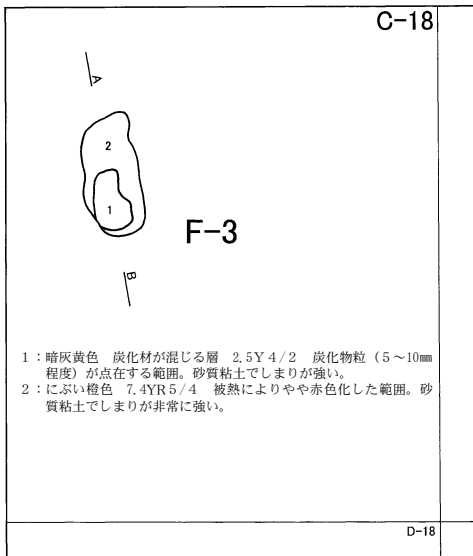
採取した土壌は17,200gで、フローテーション作業の結果166.7gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち、2点について放射性炭素年代測定を行い5,270±30yBP(PLD-3324・SHIRA-129)、5,255±30yBP(PLD-3325・SHIRA-130)の測定結果が得られた。

F-2 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

C16区、Sb-4の南東側ブロック縁辺部から90×62cmの不整な楕円形の範囲で確認された。厚さ



- 1: 赤色 10YR4/6 被熱を受け赤(橙)色化した範囲。木根の不整な窪みに溜まったように底部が波状になっている。
 2: 赤褐色 5YR4/6 細かな炭化物粒を多く含む赤色化した範囲。
 3: にぶい橙色 5YR6/4 II層が被熱を受け赤色化した範囲。木根の擾乱が分布しており、部分的に焼土や炭化物が深く入り込んでいる所がある。
 4: 褐色 7.5YR4/3 焼土、炭化物の混合は少ないが、やや汚れくすんだ粘土層。しまりが強い。



図III-11 焼土・炭化木片ブロックの平面・断面図

2 遺構と遺物

は12cm、検出面はⅡ a え層である。焼土が主体の1層の上には、南東側にずれた範囲で炭化木片が集中する2層が堆積していた。1層の下には鈍い橙色の3層が広がっており、部分的に褐色の4層が見られた。3層は炭化木片を含むやや赤化した土である。分布範囲にはいくつかの木根跡が見られ、その中でも焼土や炭化木片が入り込んで確認された。4層は明確な焼土や炭化木片が見られないものの、全体的にくすんだ硬くしまる土である。

採取した土壌は9,100gで、フローテーション作業の結果24.1gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち、2点について放射性炭素年代測定を行い $2,700 \pm 25$ yBP (PLD-3326・SHIRA-131)、 $2,495 \pm 25$ yBP (PLD-3327・SHIRA-132)の測定結果が得られた。

F-3 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

C18区、Sb-6の遺物集中域の北東部から63×31cmの不整な楕円形の範囲で確認された。厚さは6cm、検出面はⅡ a え層である。焼土が主体の2層が全体的に広がり、その上に炭化木片混じりの1層が堆積していた。

採取した土壌は2,000gで、フローテーション作業の結果13.3gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち4点について放射性炭素年代測定を行い $18,800 \pm 80$ yBP (Beta-186188・SHIRA-103)、 $18,590 \pm 80$ (Beta-186189・SHIRA-104)、 $18,970 \pm 50$ yBP (PLD-8103・SHIRA-141)、 $18,800 \pm 50$ yBP (PLD-8104・SHIRA-142)の測定結果が得られた。

Cb-1 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

U23区、Sb-21中央の遺物がやや散漫な地点から24×20cmの不整な円形の範囲で確認された。厚さは3cmで、検出面はⅡ a き層である。180cm程北東側にCb-2検出されている。

採取した土壌は600gで、フローテーション作業の結果72.3gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち2点について放射性炭素年代測定を行い $2,520 \pm 25$ yBP (PLD-3328・SHIRA-133)、 $2,510 \pm 25$ yBP (PLD-3329・SHIRA-134)の測定結果が得られた。

Cb-2 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

U24区、Sb-21の遺物集中域から52×24cmの不整な楕円形の範囲で確認された。厚さは5cmで、検出面はⅡ a き層である。180cm程南西側にCb-1が検出されている。

採取した土壌は7,450gで、フローテーション作業の結果6.8gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち4点について放射性炭素年代測定を行い $4,110 \pm 40$ yBP (Beta-186190・SHIRA-105)、 $4,020 \pm 40$ yBP (Beta-186191・SHIRA-106)、 $4,125 \pm 20$ yBP (PLD-8105・SHIRA-143)、 $4,155 \pm 20$ yBP (PLD-8106・SHIRA-144)の測定結果が得られた。

Cb-3 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

D17区、Sb-5の遺物集中域の中心から25×18cmの不整な範囲で確認された。厚さは2cmで、検出面はⅡ a う層である。

採取した土壌は700gで、フローテーション作業の結果1.1gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち4点について放射性年代測定を行い $5,270 \pm 40$ yBP (Beta-186192・SHIRA-107)、 $5,290 \pm 40$ yBP (Beta-186193・SHIRA-108)、 $5,325 \pm 20$ yBP (PLD-8107・SHIRA-145)、 $16,115 \pm 40$ yBP (PLD-8108・SHIRA-146)の測定結果が得られた。

Cb-4 (図Ⅲ-11、表Ⅲ-3)

C22区、Sb-10の遺物集中域から63×47cmの範囲で確認された。炭化物集中は、調査区域の土層断面からC21区及び北西側の調査区外にも広がりを持つ。厚さは6cmで部分的に二層に分かれて堆積している箇所が見られた。検出面はⅡ a か層である。

採取した土壌は5,400gで、フローテーション作業の結果6.5gの炭化木片を回収した。炭化木片のうち4点について放射性炭素年代測定を行い15,980±60yBP (Beta-186194・SHIRA-109)、15,770±60yBP (Beta-186195・SHIRA-110)、15,810±40yBP (PLD-8109・SHIRA-147)、15,700±40yBP (PLD-8110・SHIRA-148)の測定結果が得られた。

(2) 遺物分布と石器ブロック・石器ブロック群・区域・集中域(斜面部)

旧白滝5遺跡で出土地点を計測して取り上げた遺物(以下点取り遺物)は43,172点である。調査区は高位部・中位部の二段の河岸段丘面とその間の斜面部からなり、高位部は南側に張り出す段丘面の先端部分で馬の背状の地形である。斜面部は東側に傾斜している。中位部も斜面堆積物の影響により南東から南側に傾斜する地形となっている。遺物集中域の形状は周水河性のソリフラクションなどの影響により、台地の傾斜方向への移動が認められる。この傾向は高位部の縁部分や中位部で顕著に観察できる。これらの遺物は、本来の位置から移動していると見られるが、接合関係を観察した結果、本来のまとまりをある程度保ちながの動きであったと考えられる(図Ⅲ-12)。

石器ブロックの設定に関しては、まず遺物点数図(図Ⅲ-14)を基にした密度分布図(図Ⅲ-13)の10点のラインを目安にし、そのくびれの大きな部分を分割して石器ブロックを設定した。その際、各ブロックの石器組成や折れ面接合の範囲を参考にして、ブロックの境を調整した。さらに、台地の傾斜方向と調和する遺物分布のまとまりは、できる限り同一ブロックとして括った。また、密度分布が10点以下のまとまりでも他と離れて分布している場合は独立したブロックとした。以上の結果、21のブロック(Sb-1~21)を設定した(図Ⅲ-16)。このうちSb-1~13が高位部、Sb-14~21が中位部にある。

次に、石器ブロックを石器組成(表Ⅲ-4・5)や接合分布図(図Ⅲ-12・13)から「区域」にまとめた(図Ⅲ-16)。以下にそれらの関係について述べる。

高位部(Sb-1~13)では大きく以下の二つの石器群が見られる。①剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群、②小型舟底形石器(舟底形石器Ⅰa類)を含む石器群である。①では両面調整石器の調整剥片を細石刃核の素材にするものが主体的で、石核素材や石刃素材のものも少量見られる。細石刃核母型の縦断面形は凸レンズ状に加工されたものが主体的で、D字形や楔形のものも見られる。凸レンズ状の母型からは断面三角形で末端まで抜けるような一次削片が作出されており、湧別技法の範疇で捉えられる。また、やや幅広の尖頭器や舟底形石器Ⅱb類、ディスク状の扁平な石刃核を特徴的に伴っている。

②の舟底形石器は主に石刃技法の技術体系の中に組み込まれており、初期段階の厚手の石核整形剥片や打面再生剥片、石刃核を素材としている。舟底形石器はⅡa類段階で遺棄されたものがほとんどで、石刃を素材とする彫器や搔器は少ない。いずれも茶色を含む黒曜石を素材とする。また、長大で幅狭な尖頭器を特徴的に伴っている。

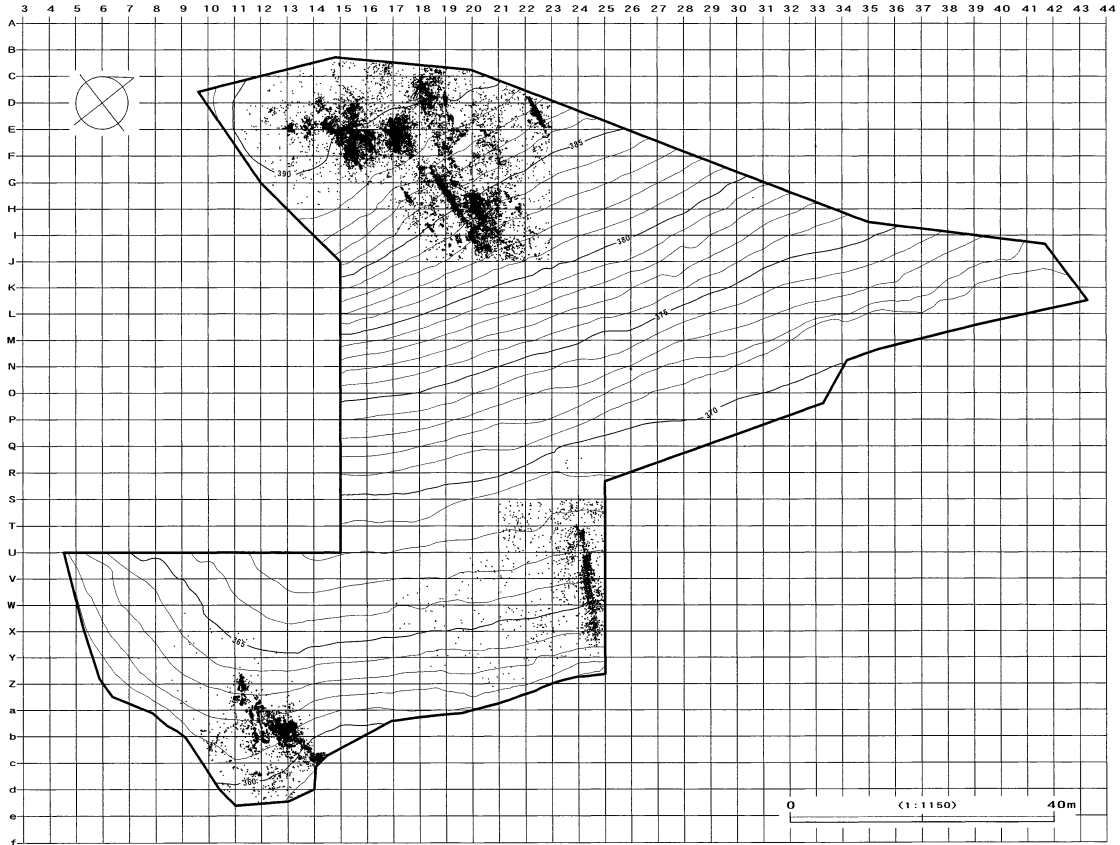
両者の単品石器の分布は、①がSb-1~5・9~11に多く、②がSb-6~8・11~13から多く出土し、Sb-5・6・9・11~13で両者が混在した出土状況となっている。さらに、接合分布図を見ると、Sb-5・6の中心部同士に①・②の接合関係がそれぞれ見られ、Sb-11~13でも①・②双方の接合関係が確認されている。これらのことから、両石器群の分離が困難と判断し、高位部全体を「区域」としてまとめ、Sb-1~13をA区と呼称する。「区域」とは、純粋な石器群を反映したものではなく、複数石器群が混在する大まかなまとまりと言えるもので、白滝遺跡群では上白滝8遺跡(鈴木ほか 2004)で設定されている。

2 遺構と遺物

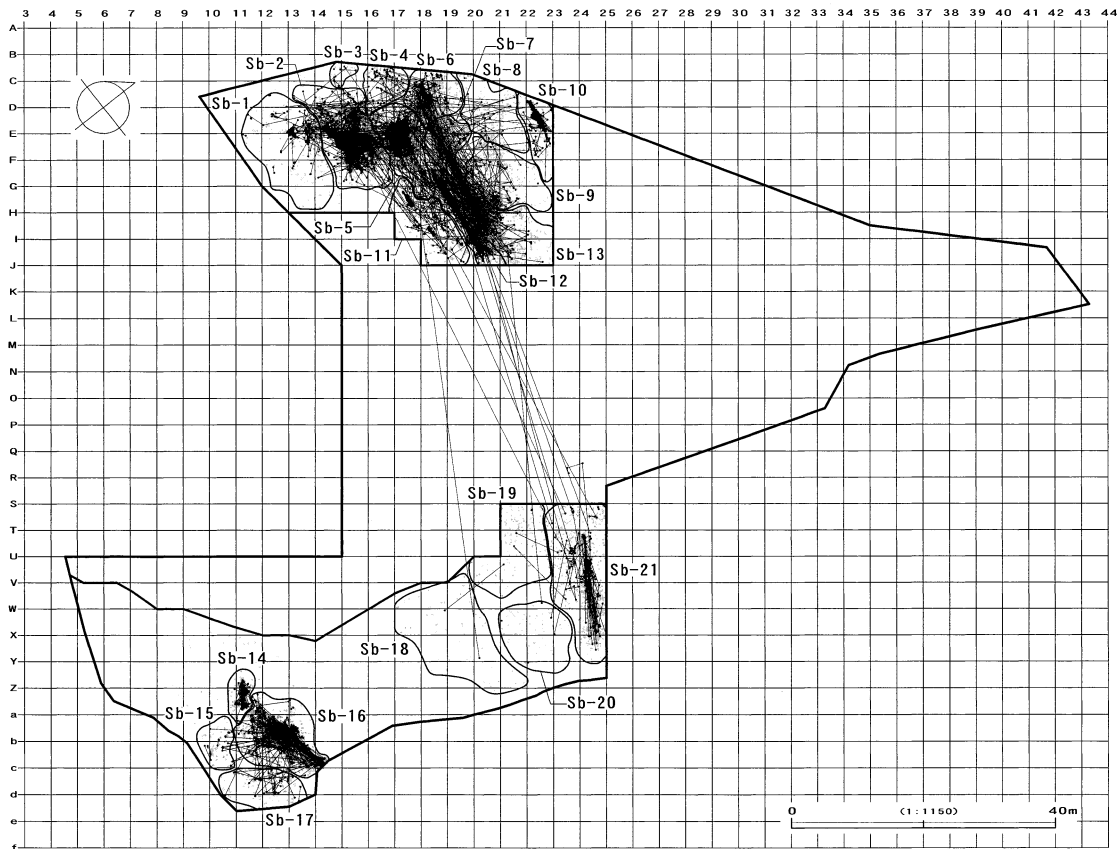
表Ⅲ-4 旧白滝5遺跡出土点取り遺物ブロック・石質別一覧(1)

石群群	石質	尖頭器										両面磨製石器										形器										柄器										削器										磨製石器										舟底形石器										台形石器																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		31		32		33		34		35		36		37		38		39		40		41		42		43		44		45		46		47		48		49		50		51		52		53		54		55		56		57		58		59		60		61		62		63		64		65		66		67		68		69		70		71		72		73		74		75		76		77		78		79		80		81		82		83		84		85		86		87		88		89		90		91		92		93		94		95		96		97		98		99		100		101		102		103		104		105		106		107		108		109		110		111		112		113		114		115		116		117		118		119		120		121		122		123		124		125		126		127		128		129		130		131		132		133		134		135		136		137		138		139		140		141		142		143		144		145		146		147		148		149		150		151		152		153		154		155		156		157		158		159		160		161		162		163		164		165		166		167		168		169		170		171		172		173		174		175		176		177		178		179		180		181		182		183		184		185		186		187		188		189		190		191		192		193		194		195		196		197		198		199		200		201		202		203		204		205		206		207		208		209		210		211		212		213		214		215		216		217		218		219		220		221		222		223		224		225		226		227		228		229		230		231		232		233		234		235		236		237		238		239		240		241		242		243		244		245		246		247		248		249		250		251		252		253		254		255		256		257		258		259		260		261		262		263		264		265		266		267		268		269		270		271		272		273		274		275		276		277		278		279		280		281		282		283		284		285		286		287		288		289		290		291		292		293		294		295		296		297		298		299		300		301		302		303		304		305		306		307		308		309		310		311		312		313		314		315		316		317		318		319		320		321		322		323		324		325		326		327		328		329		330		331		332		333		334		335		336		337		338		339		340		341		342		343		344		345		346		347		348		349		350		351		352		353		354		355		356		357		358		359		360		361		362		363		364		365		366		367		368		369		370		371		372		373		374		375		376		377		378		379		380		381		382		383		384		385		386		387		388		389		390		391		392		393		394		395		396		397		398		399		400		401		402		403		404		405		406		407		408		409		410		411		412		413		414		415		416		417		418		419		420		421		422		423		424		425		426		427		428		429		430		431		432		433		434		435		436		437		438		439		440		441		442		443		444		445		446		447		448		449		450		451		452		453		454		455		456		457		458		459		460		461		462		463		464		465		466		467		468		469		470		471		472		473		474		475		476		477		478		479		480		481		482		483		484		485		486		487		488		489		490		491		492		493		494		495		496		497		498		499		500		501		502		503		504		505		506		507		508		509		510		511		512		513		514		515		516		517		518		519		520		521		522		523		524		525		526		527		528		529		530		531		532		533		534		535		536		537		538		539		540		541		542		543		544		545		546		547		548		549		550		551		552		553		554		555		556		557		558		559		560		561		562		563		564		565		566		567		568		569		570		571		572		573		574		575		576		577		578		579		580		581		582		583		584		585		586		587		588		589		590		591		592		593		594		595		596		597		598		599		600		601		602		603		604		605		606		607		608		609		610		611		612		613		614		615		616		617		618		619		620		621		622		623		624		625		626		627		628		629		630		631		632		633		634		635		636		637		638		639		640		641		642		643		644		645		646		647		648		649		650		651		652		653		654		655		656		657		658		659		660		661		662		663		664		665		666		667		668		669		670		671		672		673		674		675		676		677		678		679		680		681		682		683		684		685		686		687		688		689		690		691		692		693		694		695		696		697		698		699		700		701		702		703		704		705		706		707		708		709		710		711		712		713		714		715		716		717		718		719		720		721		722		723		724		725		726		727		728		729		730		731		732		733		734		735		736		737		738		739		740		741		742		743		744		745		746		747		748		749		750		751		752		753		754		755		756		757		758		759		760		761		762		763		764		765		766		767		768		769		770		771		772		773		774		775		776		777		778		779		780		781		782		783		784		785		786		787		788		789		790		791		792		793		794		795		796		797		798		799		800		801		802		803		804		805		806		807		808		809		810		811		812		813		814		815		816		817		818		819		820		821		822		823		824		825		826		827		828		829		830		831		832		833		834		835		836		837		838		839		840		841		842		843		844		845		846		847		848		849		850		851		852		853		854		855		856		857		858		859		860		861		862		863		864		865		866		867		868		869		870		871		872		873		874		875		876		877		878		879		880		881		882		883		884		885		886		887		888		889		890		891		892		893		894		895		896		897		898		899		900		901		902		903		904		905		906		907		908		909		910		911		912		913		914		915		916		917		918		919		920		921		922		923		924		925		926		927		928		929		930		931		932		933		934		935		936		937		938		939		940		941		942		943		944		945		946		947		948		949		950		951		952		953		954		955		956		957		958		959		960		961		962		963		964		965		966		967		968		969		970		971		972		973		974		975		976		977		978		979		980		981		982		983		984		985		986		987		988		989		990		991		992		993		994		995		996		997		998		999		1000		1001		1002		1003		1004		1005		1006		1007		1008		1009		1010		1011		1012		1013		1014		1015		1016		1017		1018		1019		1020		1021		1022		1023		1024		1025		1026		1027		1028		1029		1030		1031		1032		1033		1034		1035		1036		1037		1038		1039		1040		1041		1042		1043		1044		1045		1046		1047		1048		1049		1050		1051		1052		1053		1054		1055		1056		1057		1058		1059		1060		1061		1062		1063		1064		1065		1066		1067		1068		1069		1070		1071		1072		1073		1074		1075		1076		1077		1078		1079		1080		1081		1082		1083		1084		1085		1086		1087		1088		1089		1090		1091		1092		1093		1094		1095		1096		1097		1098		1099		1100		1101	

2 遺構と遺物

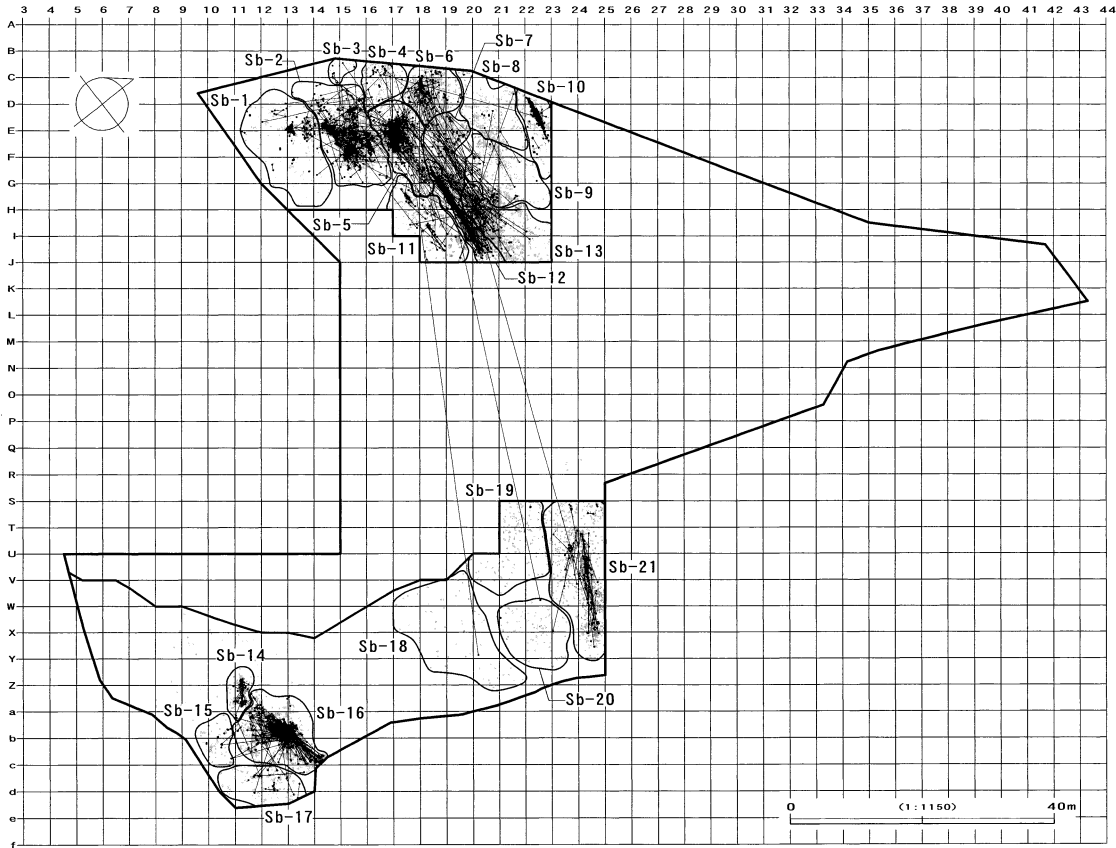


全遺物分布図

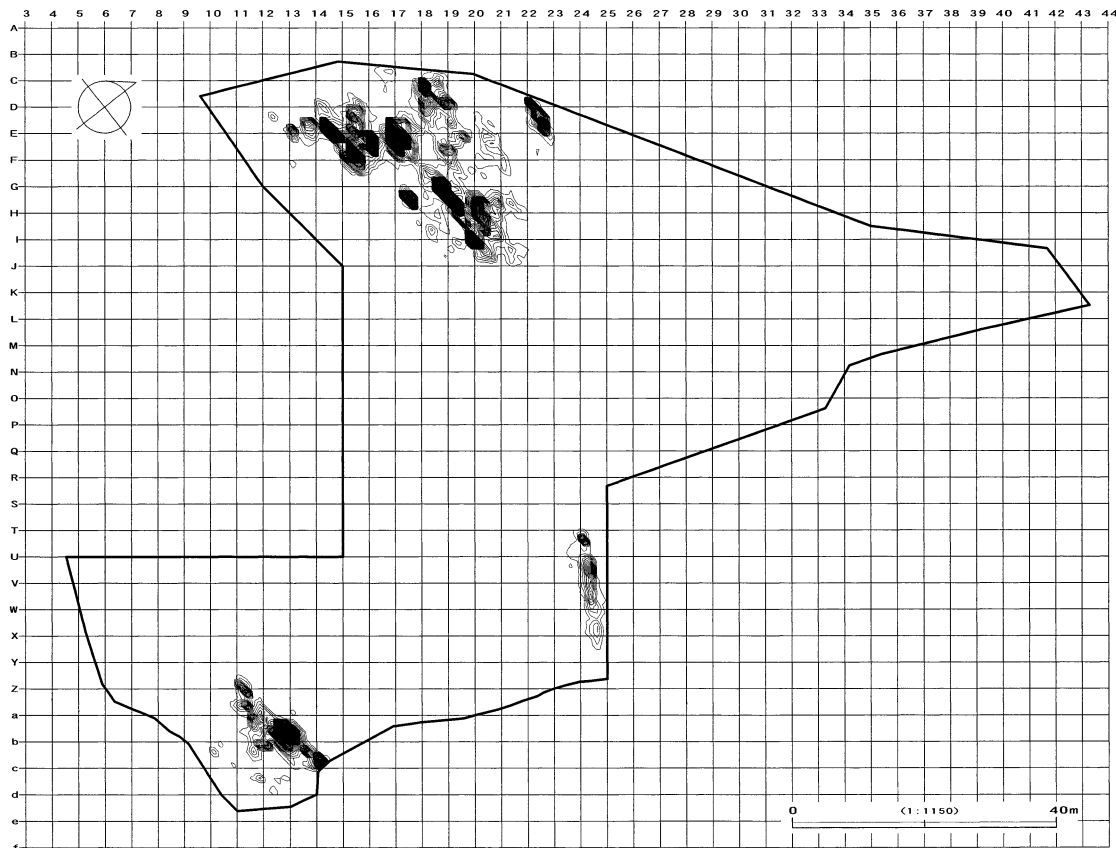


全接合分布図

図Ⅲ-12 遺物分布・接合分布図(1)



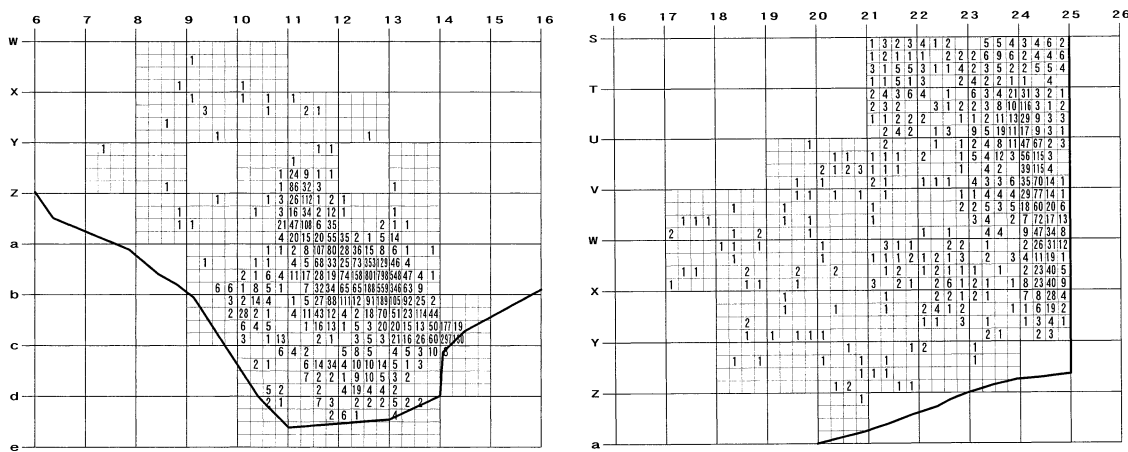
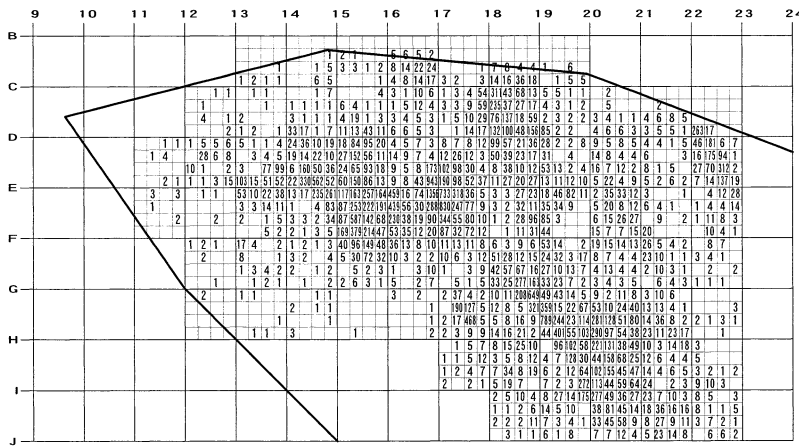
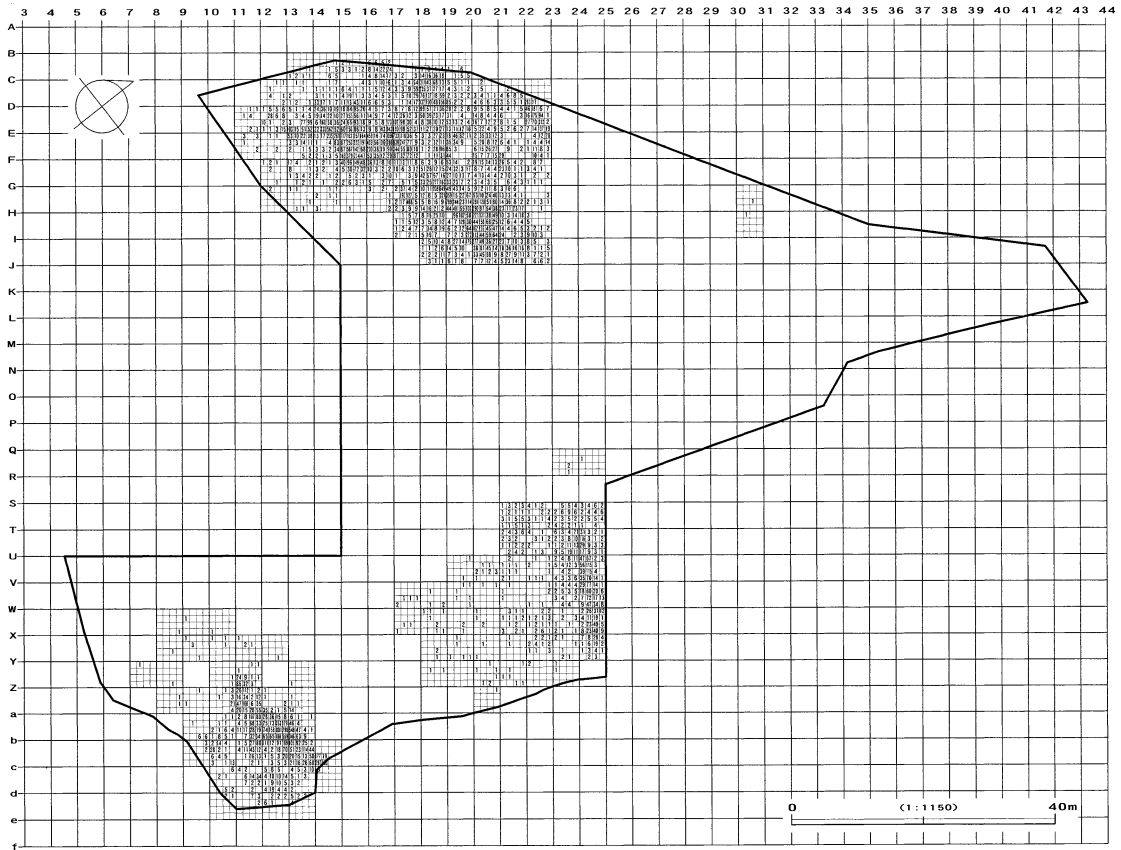
折れ面接合分布図



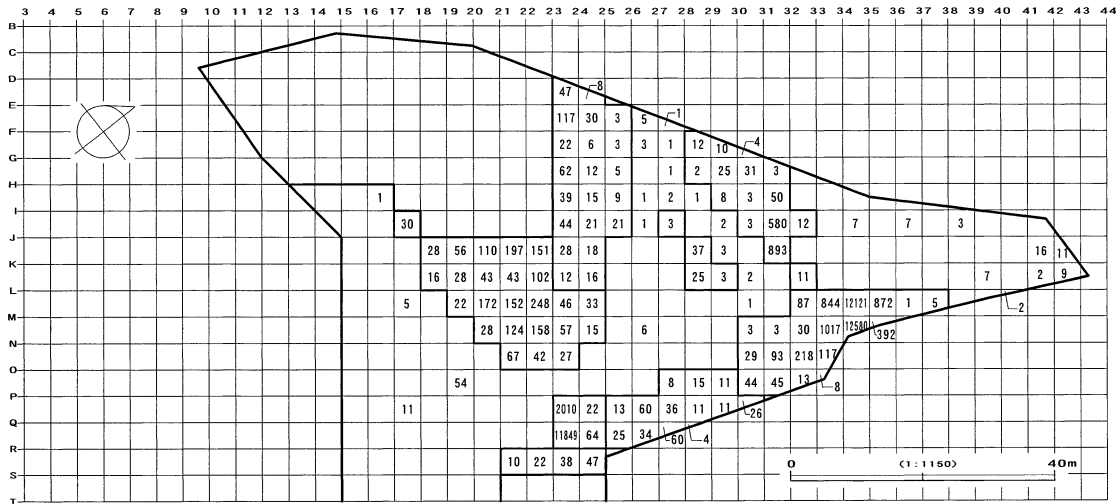
遺物密度分布図(10点単位)

図Ⅲ-13 接合分布(2)・密度分布図

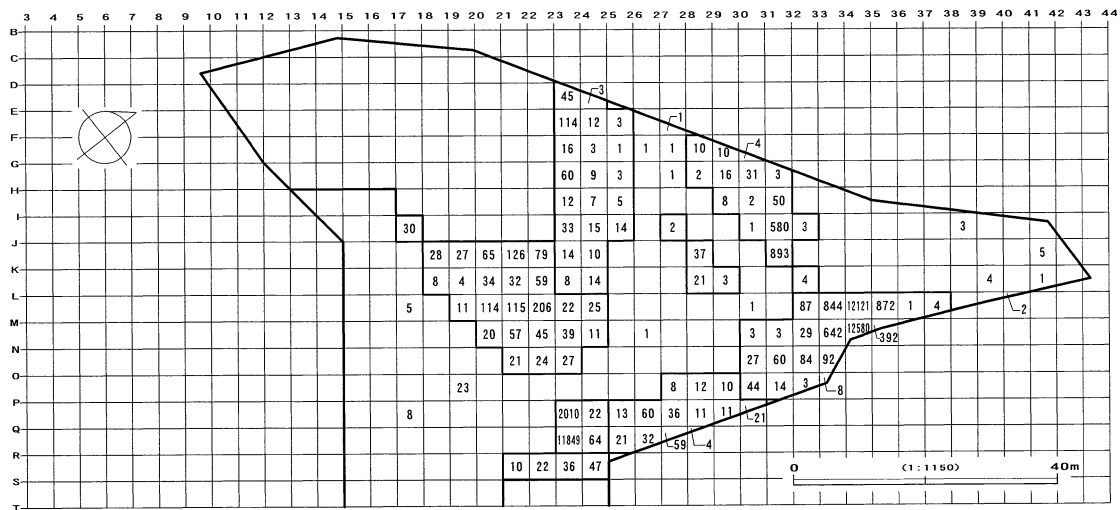
2 遺構と遺物



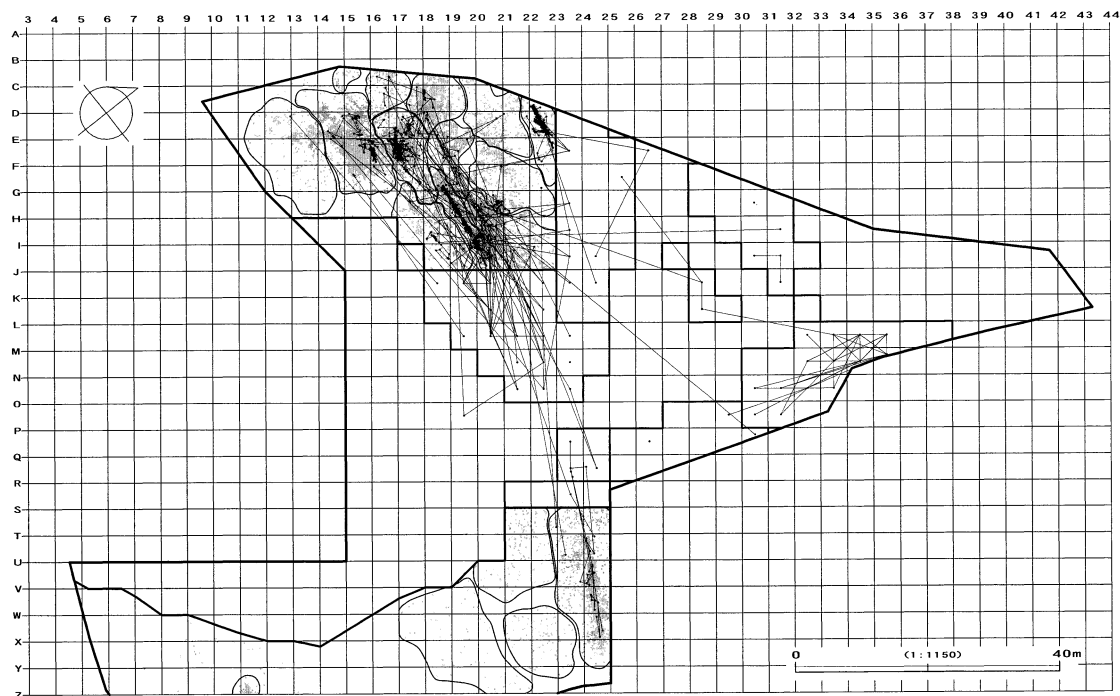
図Ⅲ-14 遺物点数図(1)



斜面部全遺物点数図



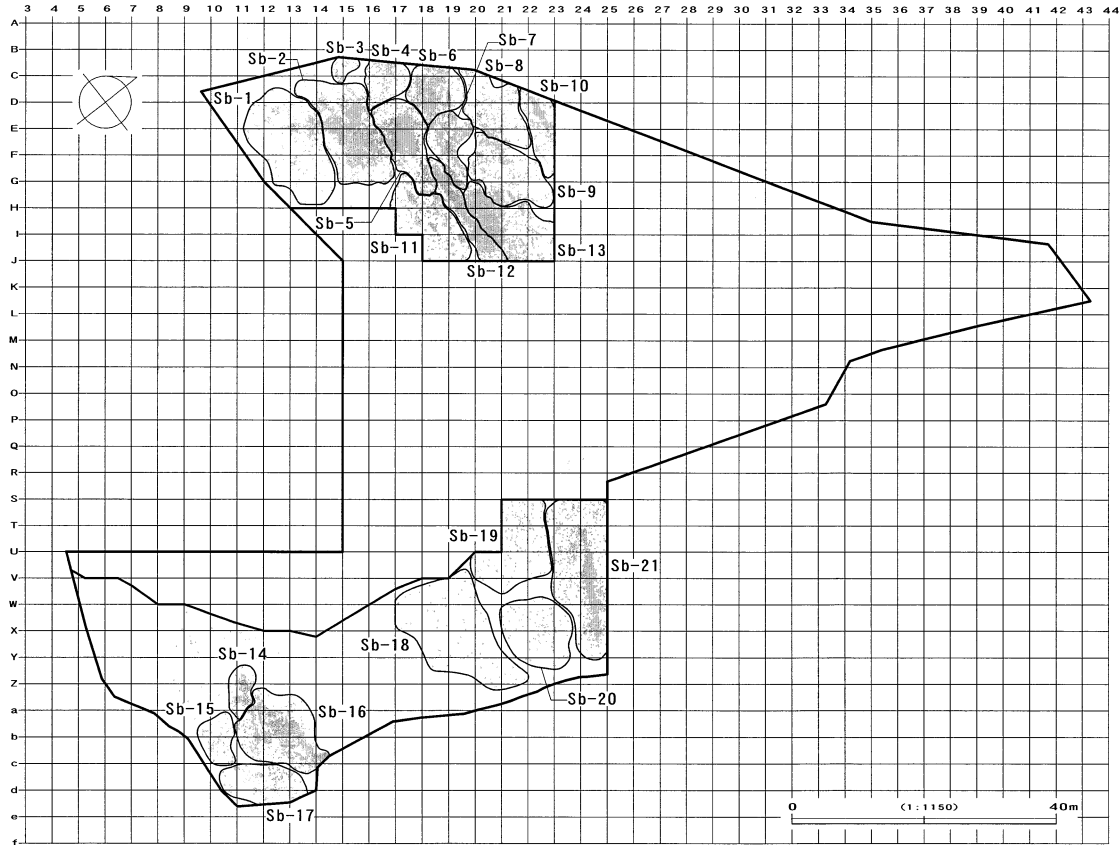
斜面部Ⅱ層一括遺物点数図



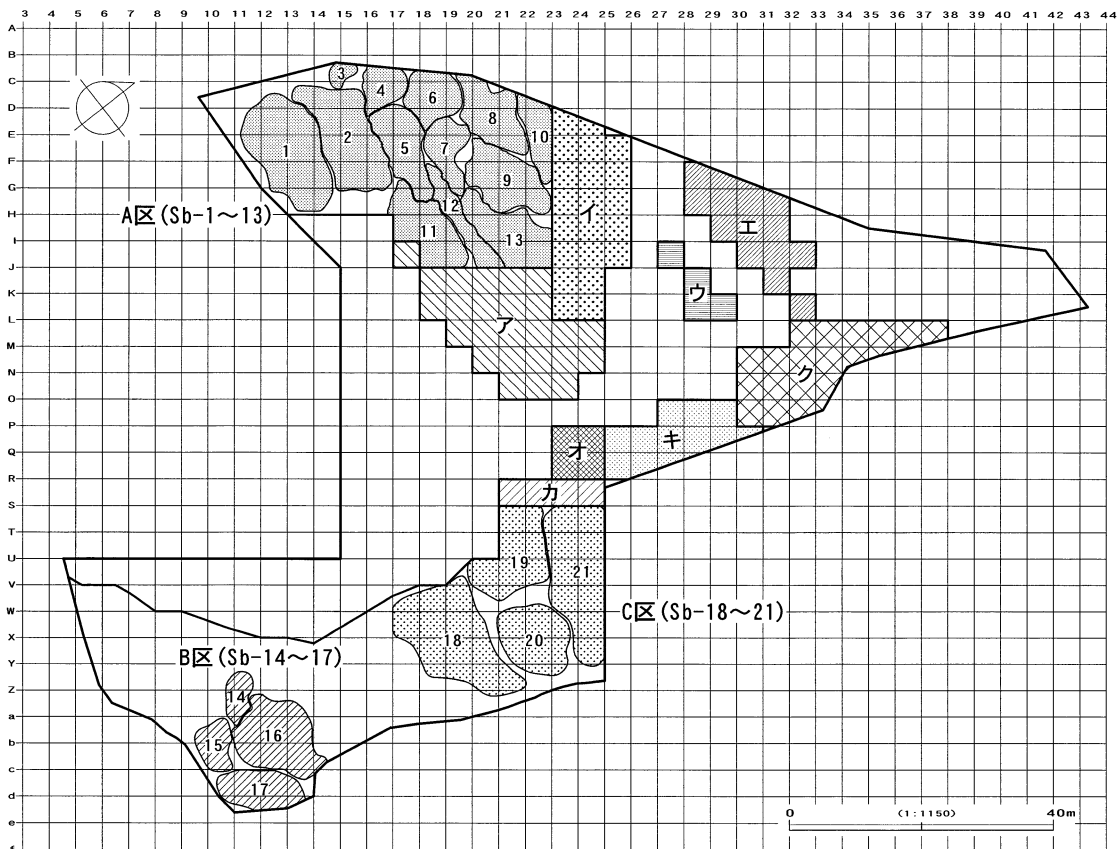
斜面部全遺物接合図

図Ⅲ-15 遺物点数(2)・接合分布図(3)

2 遺構と遺物



石器ブロック設定図



石器ブロック群・区域・斜面部集中域設定図

図Ⅲ-16 石器ブロック設定図(1)

A区では、石器群①・②の他に③「白滝Ⅰ群」に類似する接合資料群、特徴的な単体石器として散発的に台形石器や「射的山型（広郷型）」細石刃核が出土している。③は①と概ね同様の範囲から出土しており、①の中にも「白滝Ⅰ群」に類似する資料があることから、①と共件する可能性がある。また、③と台形石器は分布範囲が異なり、接合関係も確認されていないことから、現段階での両者の関係性は不明である。

中位部では小型鋸歯縁尖頭器を含む石器群が出土している。石器ブロックの位置と接合状況からSb-14~17とSb-18~21の二つの「石器ブロック群」に分離した。「石器ブロック群」とは同一の石器製作技術ないし技術構造を持ち、同一時期の所産と考えられる石器ブロックのまとまりである。これらは便宜上前者をB区（Sb-14~17）、後者をC区（Sb-18~21）と呼称する。

斜面部では、調査区により出土点数の多寡が見られた（図Ⅲ-15）。それらは出土数の多い調査区を中心として、その周辺に点数の少ない調査区が存在するという分布傾向であった。また、Ⅱa層は斜面部の広範囲に確認されている。このことから、Ⅱ層一括出土点数の多い調査区を中心とし、接合状況、石器組成を加味して大まかにまとめ、それらを「集中域」と呼称し、「ア」～「ク」の記号を付した（図Ⅲ-16）。斜面部では傾斜により石器が大きく流れていることが予想されるため、比較的広い範囲を同一の集中域として括った。したがって、「集中域」内では石器群の混入・重複が予想される。それぞれは一つの独立した石器群を示しているわけではなく、石器ブロックを大まかに拡大・延長した範囲と捉えた方が正確である。また、集中域ア・イ・カ・キ・クは高位部・中位部の石器ブロックと接しているため、それらとの関連性が強いと思われる。

以上のように21の石器ブロック（Sb-1~21）をA区（Sb-1~13）、B区（Sb-14~17）、C区（Sb-18~21）の三つの区域に分け、斜面部を八つの集中域ア～クに分離した（図Ⅲ-16）。

次に石材別・器種別分布状況を概観する。なお、出土点数について特に記述がない場合は点取り遺物の点数で、一括遺物も含む場合は明記する。

黒曜石製の石器（図Ⅲ-17）

43,172点中43,136点（99.9%）が黒曜石製である。黒曜石全体の中では黒曜石1（黒色）が17,045点（39.5%）で最も多く、以下黒曜石4の9,687点（22.5%）、黒曜石3の9,051点（21.0%）、黒曜石5の6,530点（15.1%）、黒曜石2の823点（1.9%）の順となっている。

石質別に見ると、黒曜石1は全体の分布とほぼ同様で、遺跡全体に広がって分布しているが、Sb-6~8の密度がやや低い。黒曜石2はSb-2に3か所のまとまりがあるが、その他では遺跡全体に疎らに広がって分布している。また、Sb-17で黒曜石2は出土していない。黒曜石3・4の石質は斬移的であることから、両者は類似した分布である。黒曜石3はSb-2・5~7・12・14・16から集中して出土している。黒曜石4はSb-2~10・12・13・16から集中して出土している。黒曜石5はSb-2・5・7・12・14・16・21から集中して出土している。

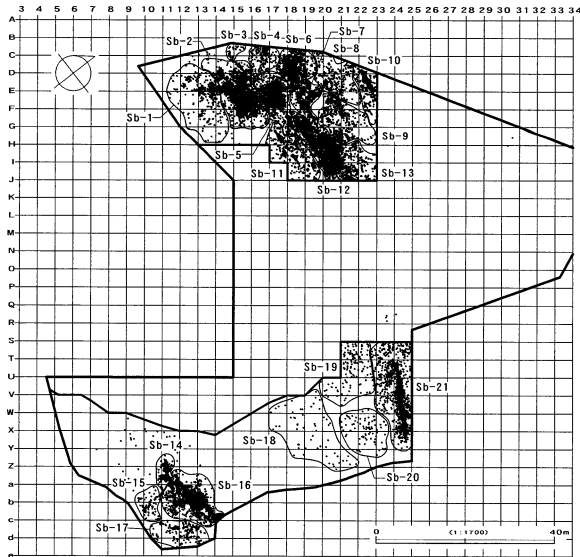
黒曜石以外の石器（図Ⅲ-18）

43,172点中36点（0.001%）が黒曜石以外の石材で、その内訳は頁岩16点、珪岩13点、めのう4点、泥岩、安山岩、石英が1点の順である。頁岩はSb-2・5・8・16から出土し、Sb-5にまとまって分布している。珪岩はSb-2・5・11・12から出土し、Sb-5にまとまって分布している。めのうはSb-4・5から、泥岩はSb-6から、安山岩はSb-18から、石英はSb-6から出土している。

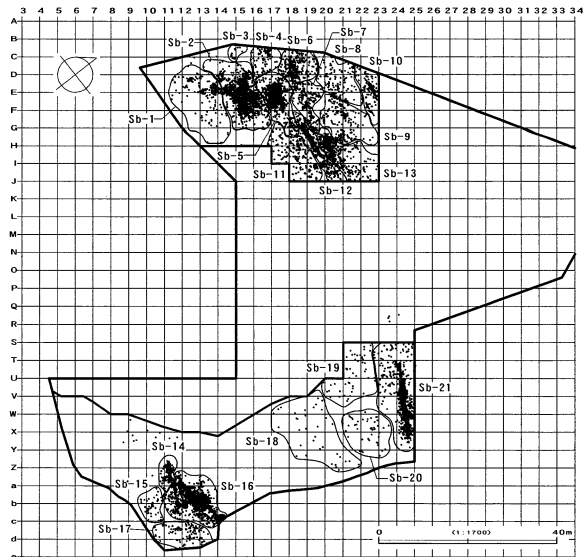
尖頭器（図Ⅲ-19）

82点（Ⅰ類64点、Ⅱ類2点、Ⅳ類16点）出土している。Ⅰ類で5点以上のブロックはSb-5が23

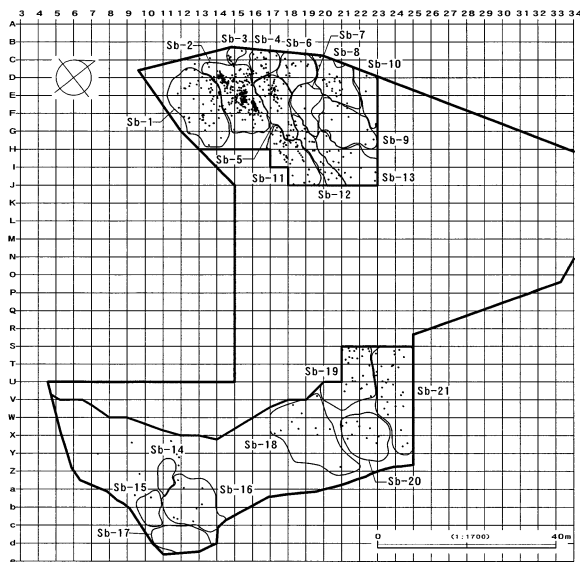
2 遺構と遺物



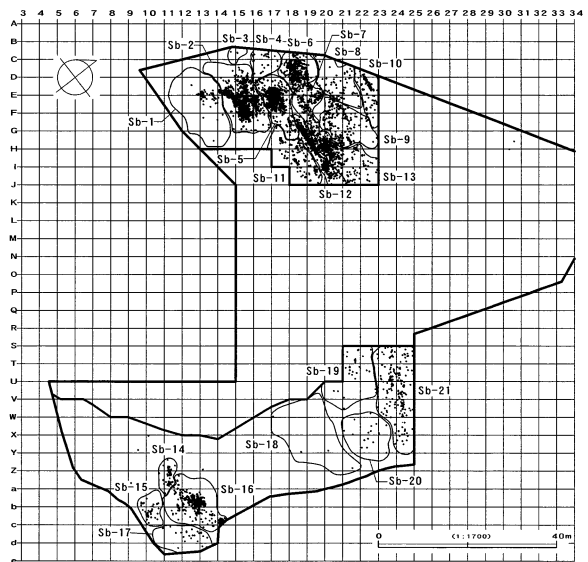
黒曜石 1~5



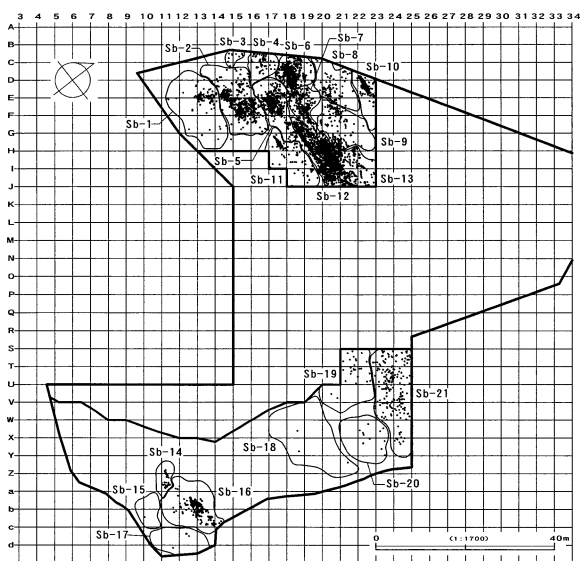
黒曜石 1



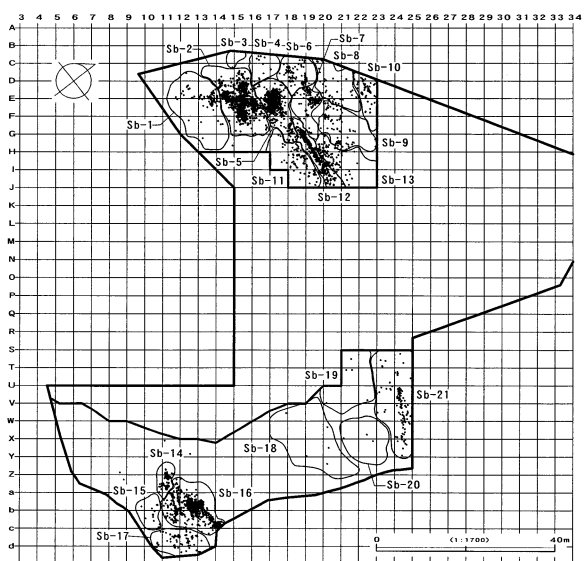
黒曜石 2



黒曜石 3



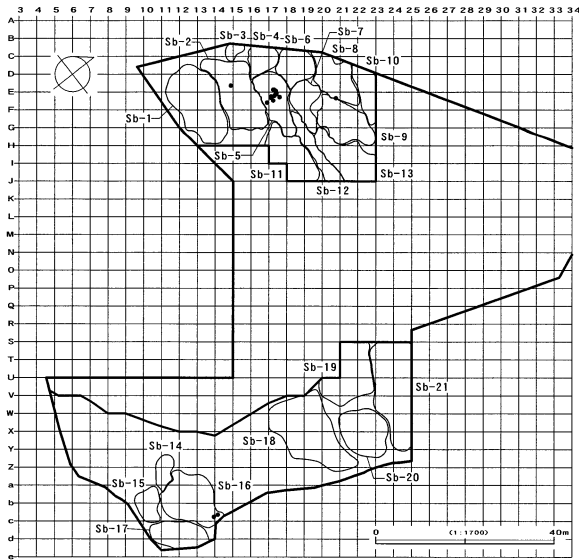
黒曜石 4



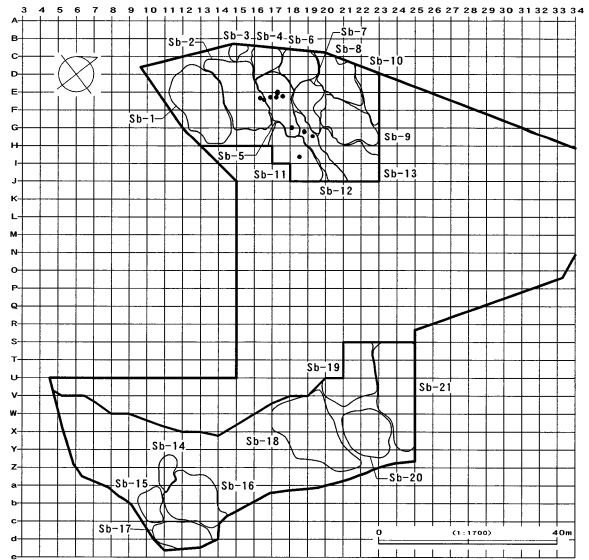
黒曜石 5

図Ⅲ-17 器種・石材別分布図(1)

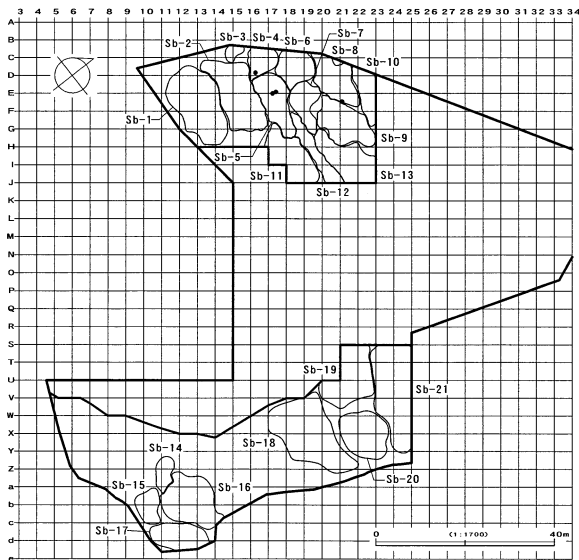
Ⅲ 旧白滝5遺跡の調査



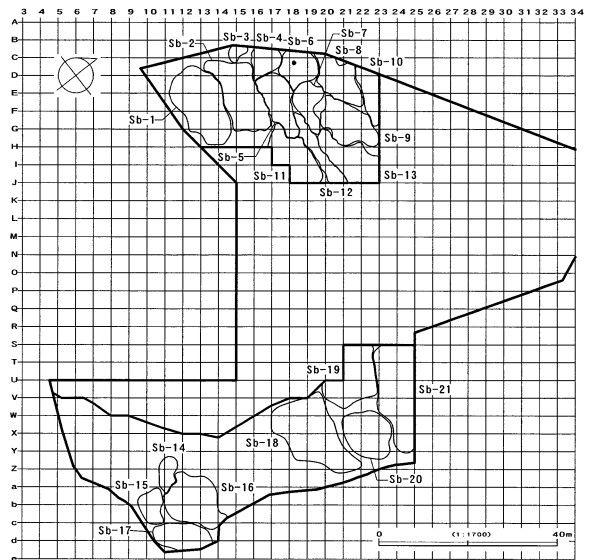
頁岩



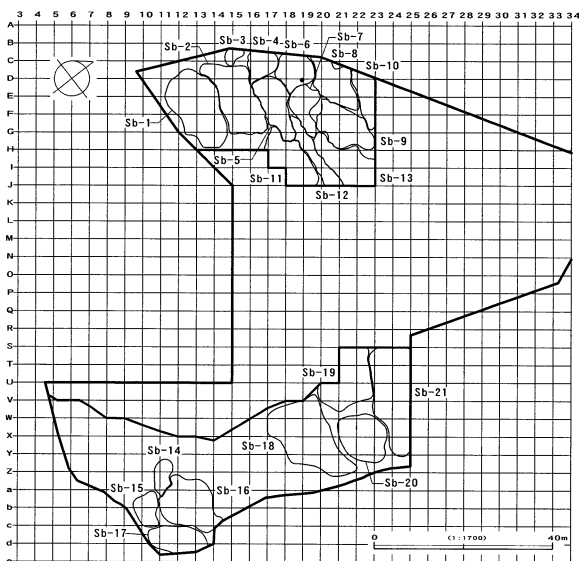
珪岩



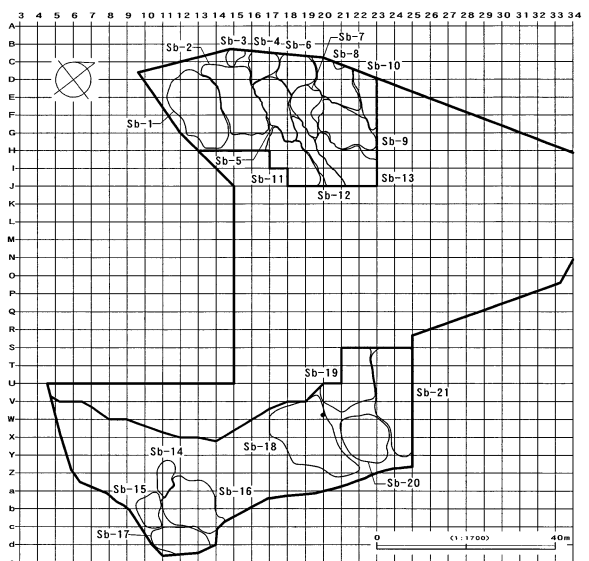
めのう



泥岩



石英



安山岩

図Ⅲ-18 器種・石材別分布図(2)

2 遺構と遺物

点で最も多く、Sb-14から9点、Sb-16から7点、Sb-2から5点出土している。Ⅱ類はSb-5のみで出土している(2点)。Ⅳ類は中位部のみで出土し、Sb-21から5点、Sb-18から4点、Sb-20から3点、Sb-15・16から2点出土している。いずれも疎らに分布している。

また、斜面部の一括資料では、集中域「ク」から27点出土しており、その内2点がⅣ類である。その他に集中域「ア」・「イ」に1点ずつ分布している。

尖頭器削片(図Ⅲ-19)

4点出土している。Sb-5に3点、Sb-6に1点分布している。Sb-5の遺物は尖頭器Ⅱ類とほぼ同様の位置から出土している。

両面調整石器(図Ⅲ-19)

49点(Ⅰ類43点、Ⅱ類6点)出土している。Ⅰ類で5点以上のブロックはSb-5のみで19点出土している。その他はSb-2・6・9・11~14・16・21に分布している。Ⅱ類は高位部のみで出土し、Sb-2(1点)、Sb-5(2点)、Sb-9(3点)に分布している。

細石刃(図Ⅲ-20)

全て高位部から140点出土している。最も多く出土したブロックはSb-5の88点で、以下Sb-2の35点、Sb-6の9点となっている。その他は5点以下で、Sb-8から3点、Sb-12から2点、Sb-1・10・13から1点出土している。Sb-2・5には細石刃関連の遺物が多くまとまっている。

細石刃核(図Ⅲ-20)

全て高位部から32点出土している。最も多く出土したブロックはSb-5の14点で、Sb-2の10点が続いている。その他は5点以下で、Sb-11から4点、Sb-6から2点、Sb-1・4から1点出土している。これらの大半は剥片を素材とする削片系の細石刃核で、湧別技法と関連するものである。それ以外では「射的山(広郷)型」細石刃核の範疇に入るものが2点出土している。Sb-6の調査区の境界とSb-1に分布しており、他の細石刃核とは離れて出土している。

細石刃核削片(図Ⅲ-20)

128点出土している。大半は高位部からの出土で、1点のみ中位部のSb-19に分布している。最も多く出土したブロックはSb-5の51点で、Sb-2の48点が続いている。その他は10点以下で、Sb-12から9点、Sb-6・9から4点、Sb-11・13から3点、Sb-1・4から2点、Sb-10から1点出土している。

彫器(図Ⅲ-20)

7点中6点が高位部から出土している。Sb-5が最も多く3点出土し、その他は1点ずつでSb-2・4・9・15に分布している。Sb-5の内、2点は頁岩製である。

彫器削片(図Ⅲ-19)

全て高位部から4点出土している。Sb-5が2点で、Sb-6・13に1点ずつ分布している。Sb-5の2点はいずれも頁岩製である。

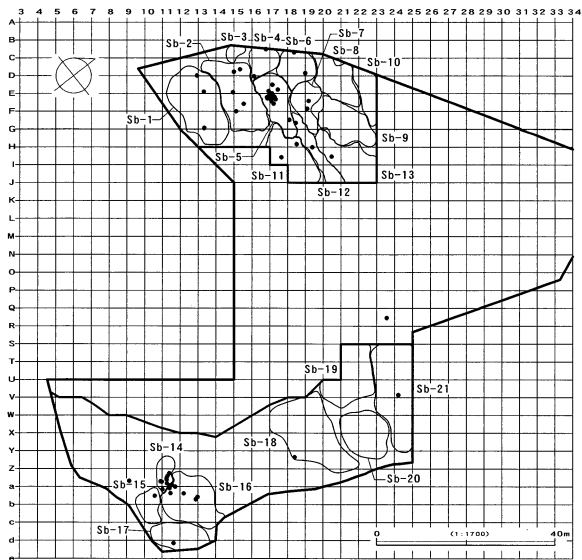
錐形石器(図Ⅲ-20)

15点中14点が高位部から出土している。Sb-2の7点が最も多く、以下Sb-5に2点、Sb-6・7・8・12・13・21に1点ずつ分布している。高位部では疎らに広がって出土している。

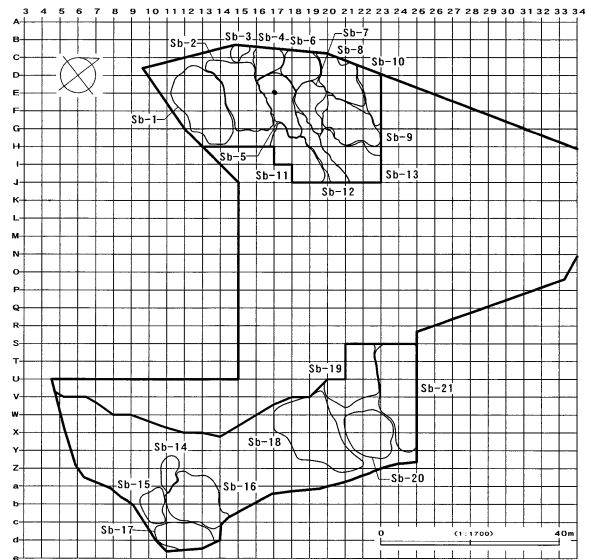
搔器(図Ⅲ-20)

12点中9点が高位部から出土している。いずれのブロックも2点以内と少数で、Sb-5・12・21に2点、Sb-2・3・7・8・13・19に1点ずつ分布している。高位部・中位部とも疎らに広がって出土している。

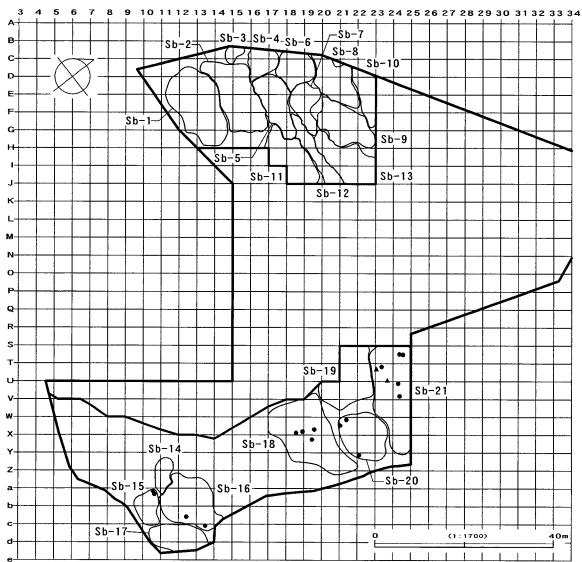
Ⅲ 旧白滝5遺跡の調査



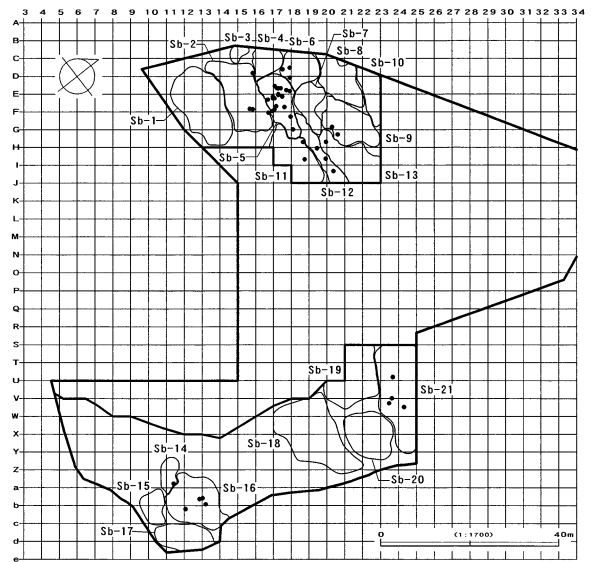
尖頭器(I類)



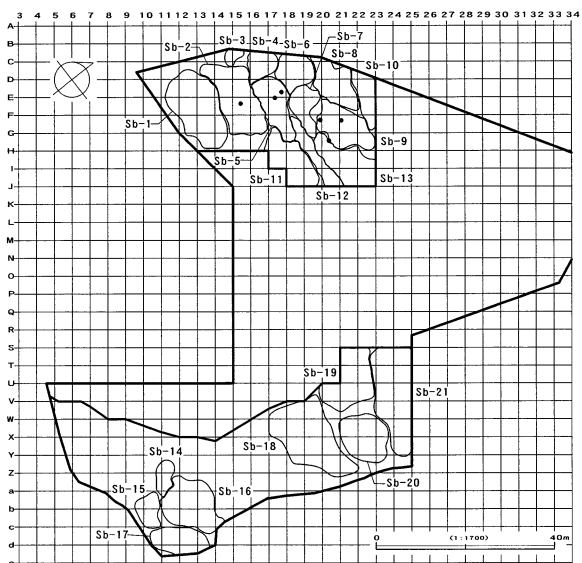
尖頭器(II類)



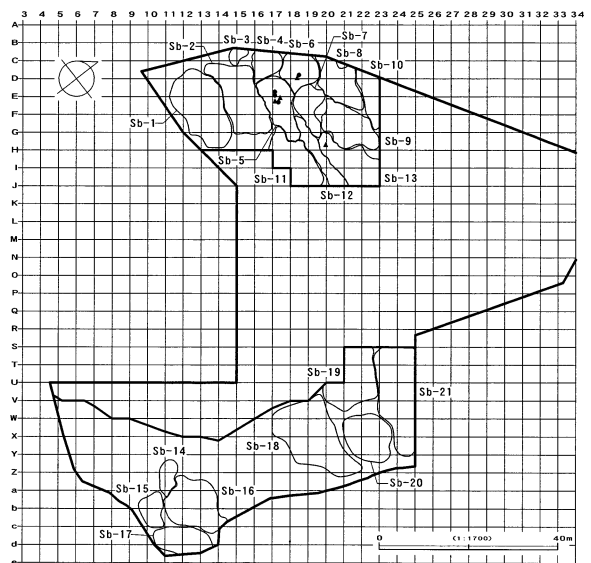
尖頭器(IV類)(●)、石鏃(▲)



両面調整石器(I類)



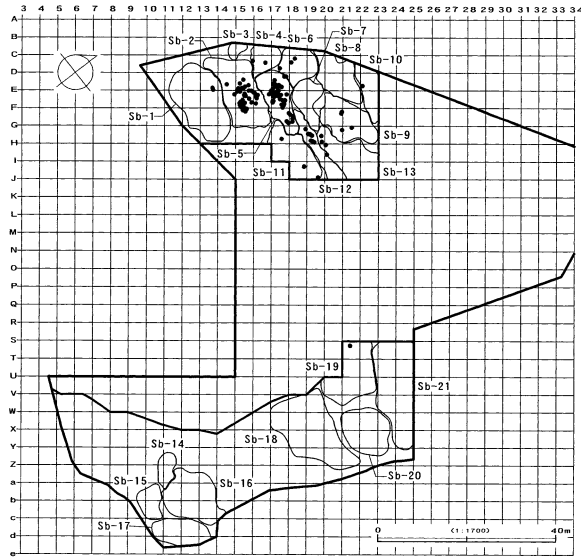
両面調整石器(II類)



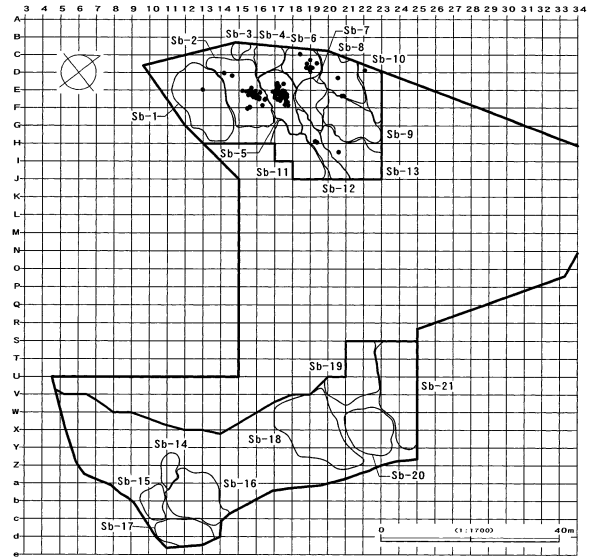
削片(I類)(●)、削片(III類)(▲)

図Ⅲ-19 器種・石材別分布図(3)

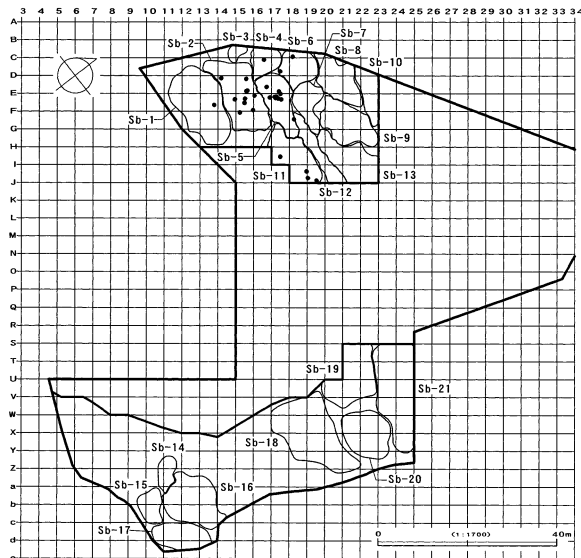
2 遺構と遺物



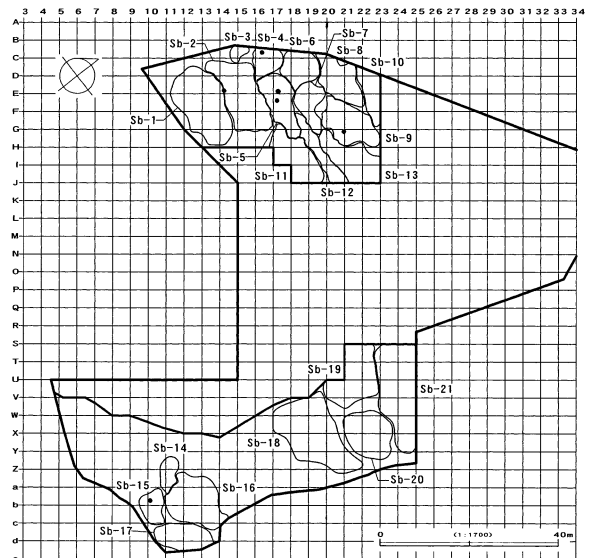
削片(Ⅱ類)



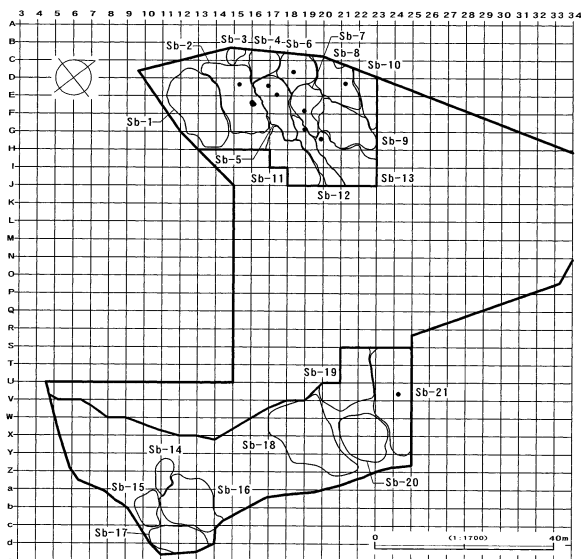
細石刃



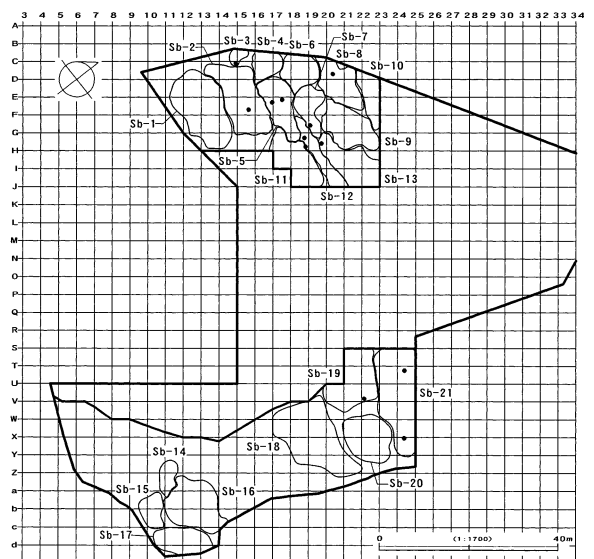
細石刃核



彫器



錐形石器



搔器

図Ⅲ-20 器種・石材別分布図(4)

削器 (図Ⅲ-21)

57点中48点が高位部から出土している。Sb-5の19点が突出して多く、その他はSb-2に8点、Sb-16に7点、Sb-11に6点、Sb-6・12・13に4点、Sb-17に2点、Sb-1・4・7に1点分布している。

舟底形石器 (図Ⅲ-21)

149点 (Ⅰa類1点、Ⅱa類99点、Ⅱb類44点、Ⅱc類5点) 出土している。Ⅰa類はSb-5のみで出土している。Ⅱa類はSb-13 (25点)、Sb-5 (23点) が多く、続いてSb-6 (16点)、Sb-7 (13点) でまとまって見られる。その他は10点以下で、Sb-Sb-12から7点、Sb-11から4点、Sb-4から3点、Sb-2・8・9から2点、Sb-1・3から1点出土している。全体的に高位部の中央にまとまり、東西に間延びした分布である。また、Ⅱa類には黒曜石4が多く利用されている。Ⅱb類はSb-5の28点が突出して多く、その他は10点以下で、Sb-2から8点、Sb-1から3点、Sb-17から2点、Sb-3・13・15から1点出土している。高位部ではⅡa類より集中度が高く、Sb-5を中心として、南西側に多く分布している。また、Ⅱb類には黒曜石1が多く利用されている。Ⅱc類はSb-2・4・6から1ないし2点出土している。

台形石器 (図Ⅲ-21)

全て高位部から4点出土している。Sb-5・6・7・10からそれぞれ1点ずつ疎らに分布している。その他に斜面集中域「ア」の一括遺物として1点出土している。

二次加工ある剥片 (図Ⅲ-22)

179点 (高位部158点、中位部21点) 出土している。Sb-2が最も多く56点出土し、続いてSb-5の37点、Sb-6・16の12点、Sb-13の11点、Sb-12の10点となっている。その他は8点以下で、Sb-1・4・7・8・9・10・11・15・18・19・20・21・中位部ブロック外に分布している。

石刃・縦長剥片 (図Ⅲ-22)

石刃は387点 (高位部305点、中位部80点、斜面部2点) 出土している。高位部ではSb-12の152点が突出して多く、続いてSb-13の38点、Sb-10の31点、Sb-2の29点、Sb-5・7の15点が比較的多いブロックである。その他は10点以下で、Sb-1・4・6・8・9・11・高位部ブロック外に分布している。中位部ではSb-16の63点が最も多く、その他は5点以下で、Sb-15・17・18・19・20・21・中位部ブロック外に分布している。斜面部では集中域「オ」から2点出土している。

縦長剥片は853点 (高位部738点、中位部115点) 出土している。高位部ではSb-2 (181点)、Sb-12 (166点)、Sb-5 (131点)、Sb-10 (96点) にまとまって分布し、続いてSb-13の56点、Sb-6の32点、Sb-11の26点が比較的多いブロックである。その他は20点以下で、Sb-1・3・4・7・8・9から出土している。石刃の分布と比較すると、分布範囲は概ね一致するが、Sb-2・5で縦長剥片が増加している。中位部では石刃と同様にSb-16 (85点) で最も多く、続いてSb-21の16点が比較的多いブロックである。その他は5点以下で、Sb-14・15・17・19・20に分布している。

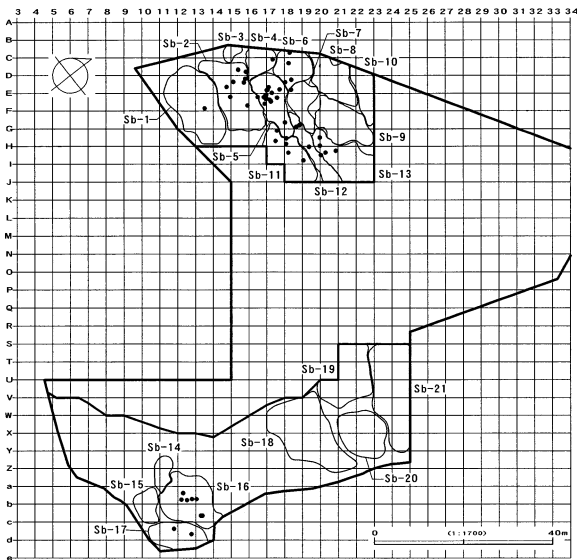
石刃核 (図Ⅲ-22)

53点 (高位部43点、中位部9点、斜面部1点) 出土している。高位部ではSb-6 (16点)、Sb-12 (10点) にまとまって分布し、続いてSb-7の7点が比較的多いブロックである。その他は5点以下で、Sb-5から4点、Sb-2から3点、Sb-1・4・10から1点出土している。中位部ではSb-16のみに分布している (9点)。斜面部では集中域「オ」から1点出土している。

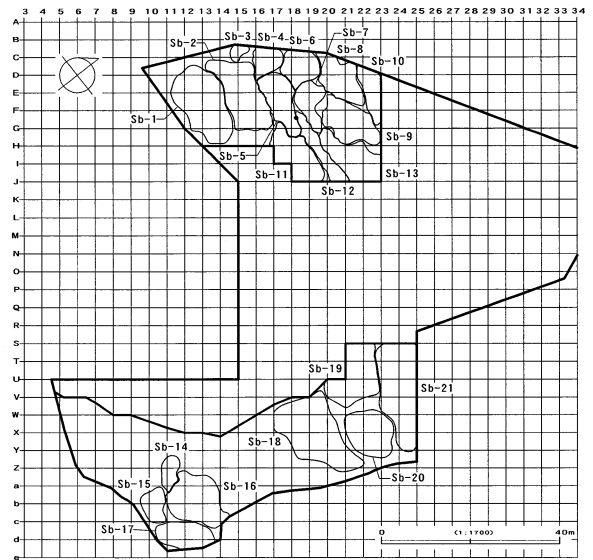
石核 (図Ⅲ-22)

150点 (高位部134点、中位部15点、斜面部1点) 出土している。高位部ではSb-2の47点が最も

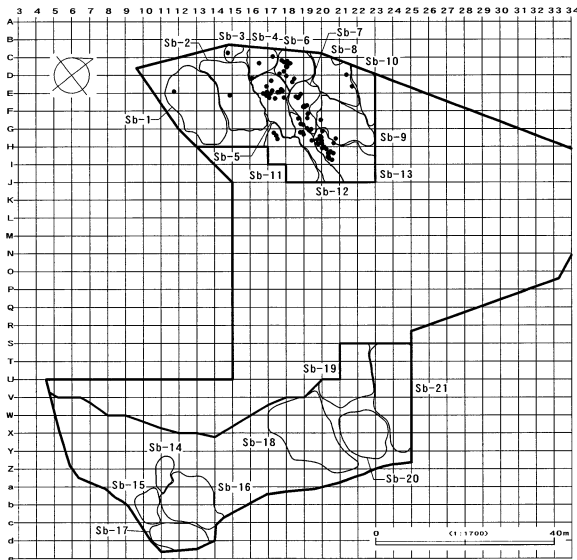
2 遺構と遺物



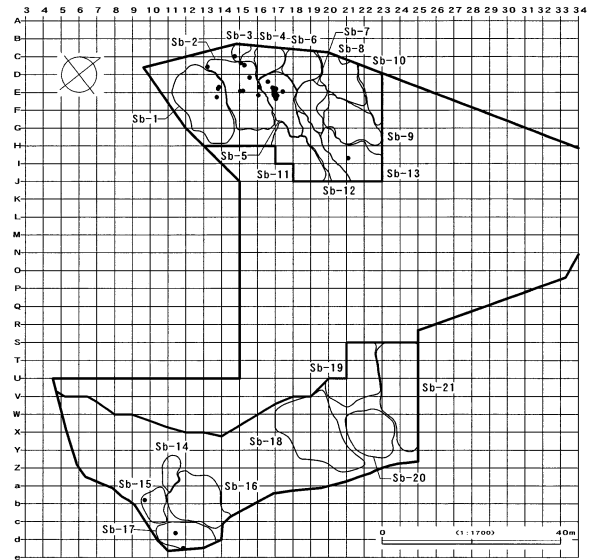
削器



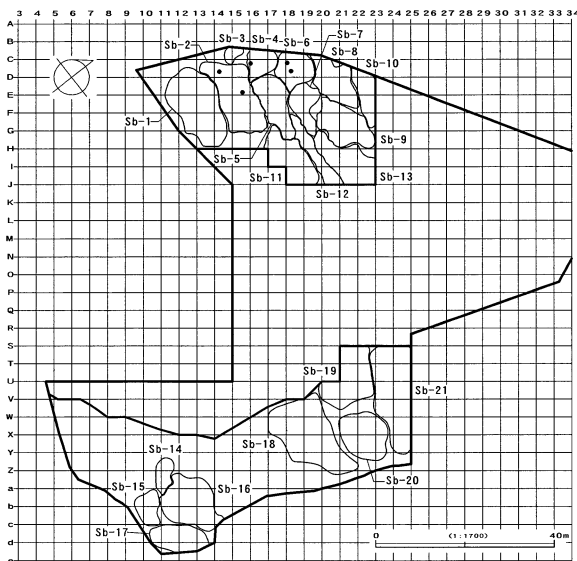
舟底形石器(I a類)



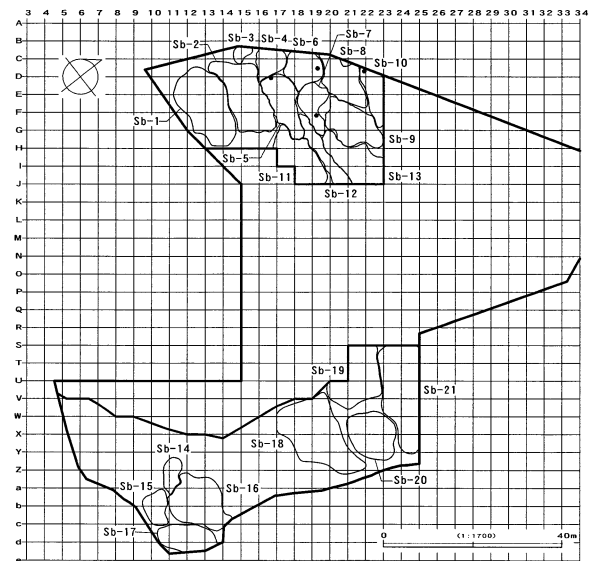
舟底形石器(II a類)



舟底形石器(II b類)

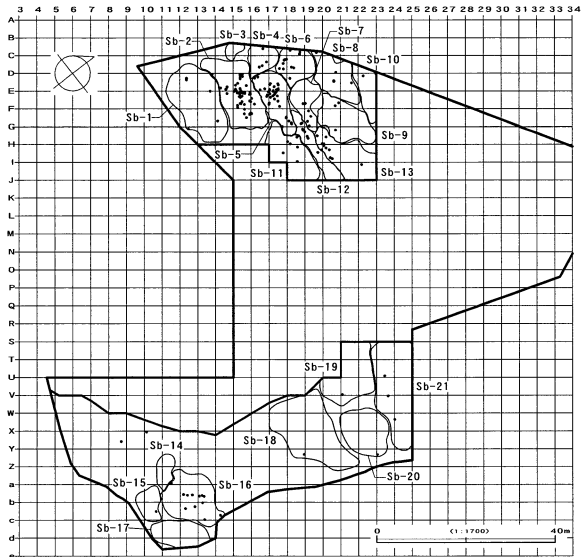


舟底形石器(II c類)

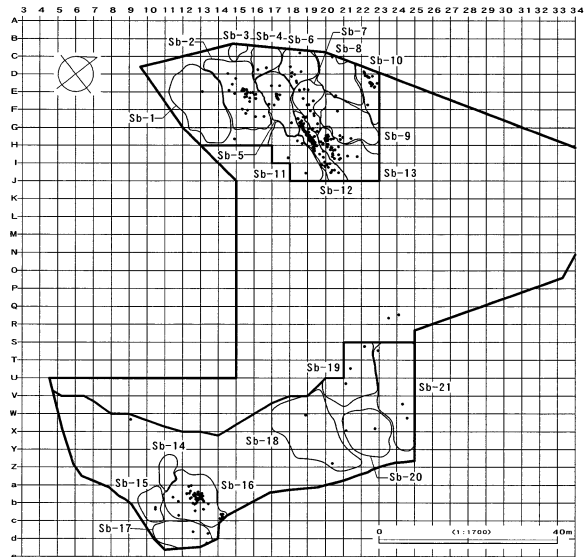


台形石器

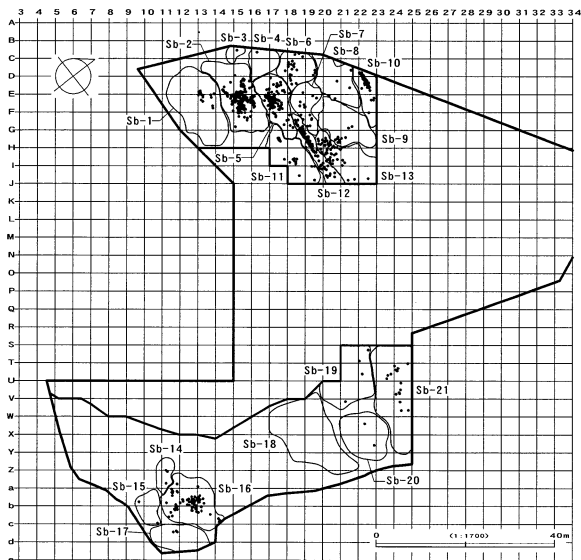
図Ⅲ-21 器種・石材別分布図(5)



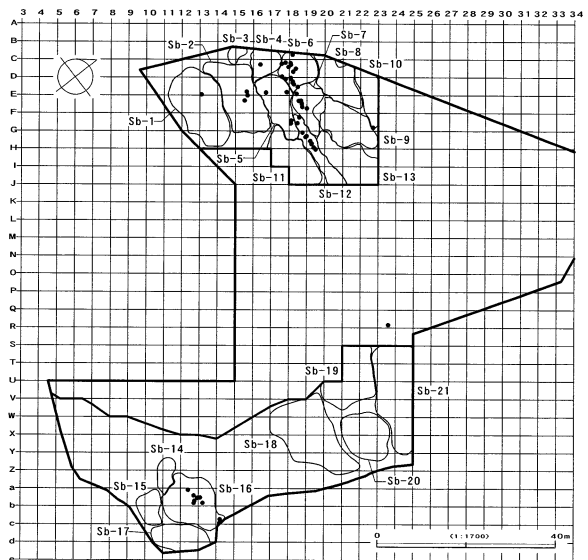
二次加工ある剥片



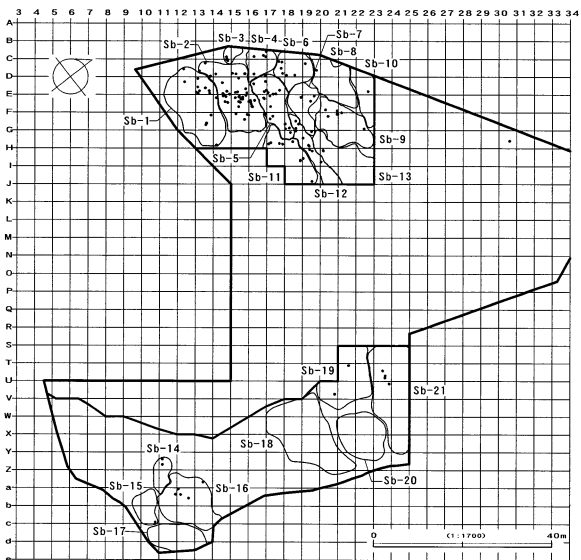
石刃



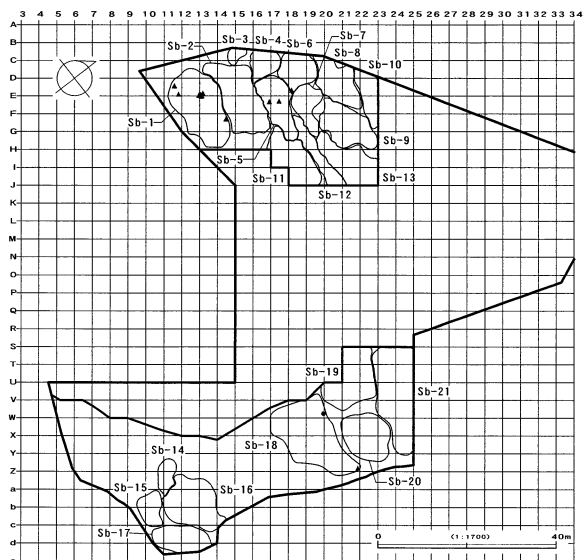
縦長剥片



石刃核



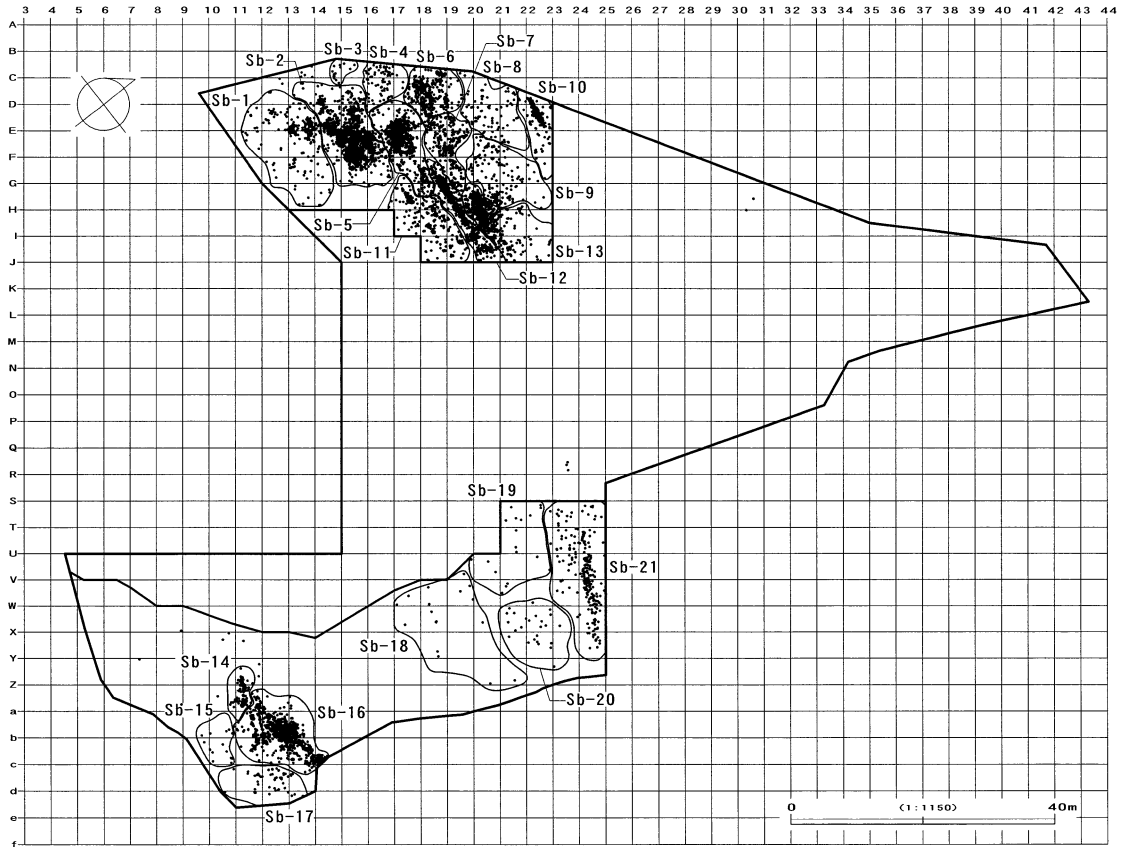
石核



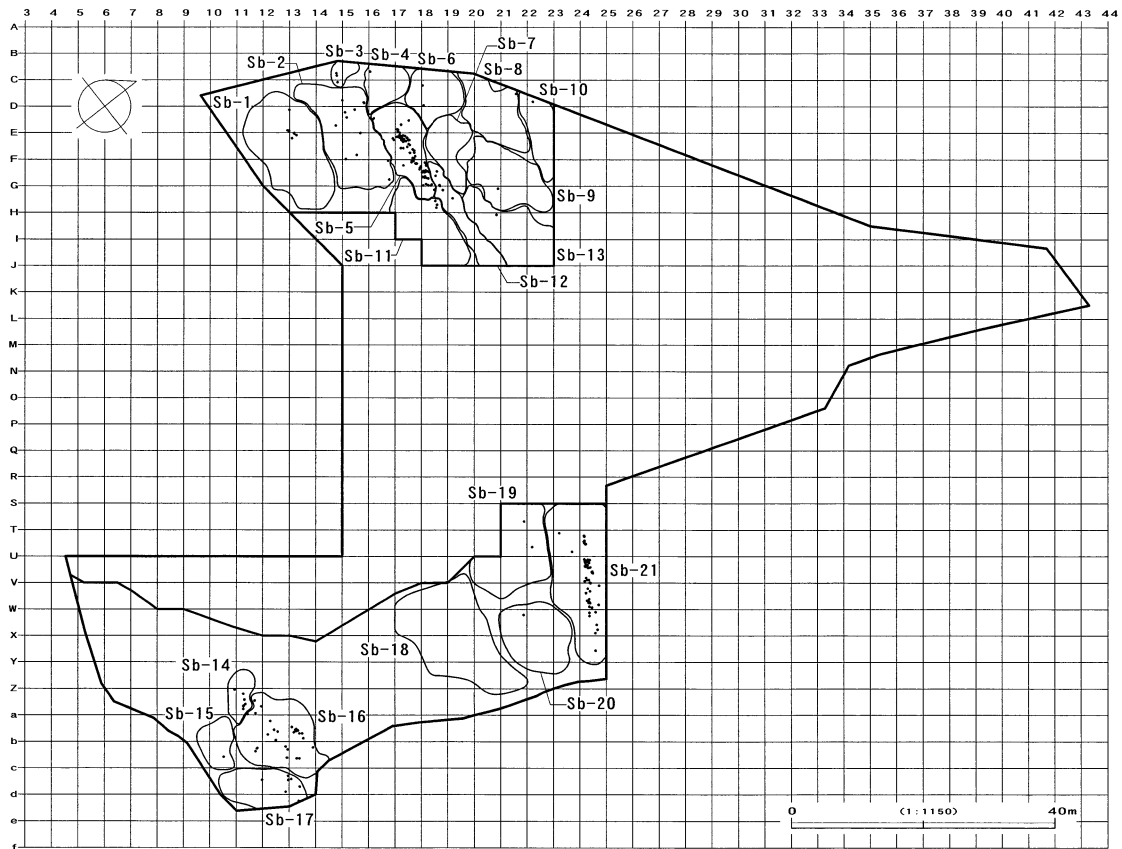
台石(●)、原石(▲)

図Ⅲ-22 器種・石材別分布図(6)

2 遺構と遺物



原地面の残存する石器



被熱石器

図Ⅲ-23 器種・石材別分布図(7)

表Ⅲ-6 旧白滝5遺跡出土原礫面残存・被熱石器一覧

ブロック	遺物点数 (点取り)(点)	被熱石器 (点、%)		原礫面残存石器 (点、%)	
		点	%	点	%
Sb-1	837	9	1.1	370	44.2
Sb-2	8292	12	0.1	2609	31.5
Sb-3	36	3	8.3	16	44.4
Sb-4	239	1	0.4	81	33.9
Sb-5	7043	112	1.6	1148	16.3
Sb-6	2311	2	0.1	555	24.0
Sb-7	1232	0	0.0	343	27.8
Sb-8	394	1	0.3	79	20.1
Sb-9	805	1	0.1	173	21.5
Sb-10	1533	1	0.1	442	28.8
Sb-11	1385	3	0.2	511	36.9
Sb-12	5478	6	0.1	946	17.3
Sb-13	3146	1	0.03	834	26.5
Sb-14	575	10	1.7	156	27.1
Sb-15	128	1	0.8	14	10.9
Sb-16	7195	28	0.4	1869	26.0
Sb-17	254	8	3.1	49	19.3
Sb-18	59	0	0.0	17	28.8
Sb-19	141	2	1.4	18	12.8
Sb-20	86	1	1.2	25	29.1
Sb-21	1956	74	3.8	247	12.6
斜面部集中域「エ」	2	0	0.0	2	100.0
斜面部集中域「オ」	4	0	0.0	3	75.0
ブロック外	41	0	0.0	16	39.0
合計	43172	276	0.6	10523	24.4

多く、続いてSb-5の20点、Sb-1の16点が比較的多いブロックである。その他は10点以下で、Sb-12から10点、Sb-11から9点、Sb-6・9から7点、Sb-4・7から5点、Sb-3から4点、Sb-8・10から1点出土している。Sb-1の石核は同ブロックの器種より多い。中位部ではSb-16の6点が最も多く、続いてSb-21の4点、Sb-14・19の2点、Sb-15の1点となっている。斜面部では集中域「エ」から1点出土している。

石鏃 (図Ⅲ-19)

Sb-21のみで2点出土している。一括資料では5点(高位部・斜面部2点、中位部1点)出土している。

台石 (図Ⅲ-22)

Sb-18で1点のみ出土している。

原石 (図Ⅲ-22)

22点中21点が高位部から出土している。Sb-1の18点が突出して多く、以下Sb-5に2点、Sb-6・18に1点ずつ分布している。

原礫面残存の石器 (図Ⅲ-23、表Ⅲ-6)

43,172点中10,523点(24.4%)に原礫面が残存している。斜面部を除いたブロックごとの残存率を見ると、50%を越えるブロックはなく、Sb-1(44.2%)、Sb-3(44.4%)の残存率が高い。続いて30%台のSb-2・4・11、20%台のSb-6・7・8・9・10・13・14・16・18・20、10%台のSb-5・12・15・17・19・21となっている。分布に大きな偏りは認められず、全体の遺物分布とほぼ同様である。

被熱石器 (図Ⅲ-23、表Ⅲ-6)

43,172点中276点(0.6%)が被熱石器である。ブロックごとの被熱率を見ると、10%を越えるブロ

ックはなく、Sb-3の8.3%が最も高い。続いてSb-17・21の3%前後で、その他は1%前後となっている。集中する範囲として、Sb-5を中心とした東西方向の細長いまとまりとSb-21の中央にある北西-南東方向の細長いまとまりがある。

製作内容別母岩別資料の分布

母岩別資料ごとに石器製作の内容を以下のように類型化した。大きく1～5類に分け、さらに製作内容の素材や形状により最大で2段階の細分を設けた。その結果、認定した430の母岩別資料には一つの母岩に複数の石器製作が含まれる場合があり、延べ母岩数は568母岩となっている（表Ⅲ-7）。これらの分布状況を類型ごとに概観する。なお、分布図には斜面部の一括遺物も反映させ、1点でも該当する遺物があれば、調査区中央の点として表示した。

1類：両面調整石器関連の母岩。尖頭器・両面調整石器の形状により細分

1 a類：尖頭器Ⅰ類・両面調整石器Ⅰ類を製作するもの。素材及び形状により細分

1 a i類：長大で幅の狭い柳葉形の尖頭器を製作するもの

1 a ii類：剥片素材のもの

1 a iii類：分割素材のもの

1 a iv類：その他

1 b類：尖頭器Ⅱ類（削片剥離）を製作するもの

1 c類：尖頭器Ⅲ類（有舌尖頭器）を製作するもの

1 d類：尖頭器Ⅳ類（小型鋸歯縁尖頭器）を製作するもの

1 e類：両面調整石器Ⅱ類を製作するもの

1 f類：詳細不明のもの

2類：細石刃関連の母岩。細石刃核の素材により細分

2 a類：石刃・縦長剥片を素材とするもの

2 b類：両面調整石器の調整剥片を素材とするもの

2 c類：剥片（詳細不明）を素材とするもの

2 d類：石核を素材とするもの

2 e類：詳細不明のもの

3類：舟底形石器関連の母岩。舟底形石器の形状により細分

3 a類：舟底形石器Ⅰ a・Ⅱ a類を製作するもの。素材やそれを得た技術により細分

3 a i類：石刃剥離技術から得た素材（石刃、打面再生剥片など）

3 a ii類：石核を素材とするもの

3 a iii類：尖頭器削片を素材とするもの

3 a iv類：詳細不明のもの

3 b類：舟底形石器Ⅰ b・Ⅱ b類を製作するもの

3 c類：舟底形石器Ⅱ c類を製作するもの

4類：石刃核関連の母岩。打面の形状により細分

4 a類：平坦打面の石刃核。石刃の剥離状況・石刃核の形状により細分

4 a i類：裏面が平坦な調整面ないし原礫面

4 a ii類：裏面に背稜を形成

4 a iii類：石刃剥離がほぼ全周するもの

4 a iv類：横・下方向からの石刃剥離もあるもの

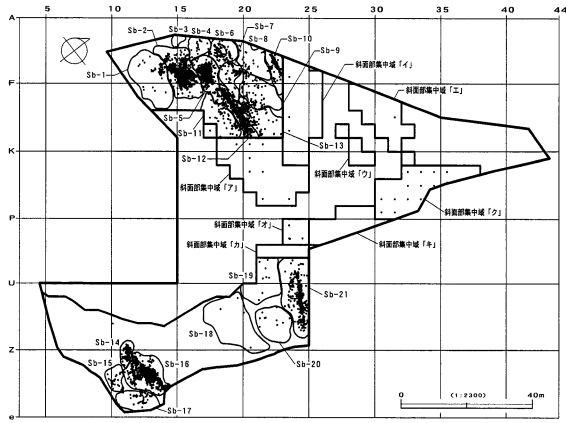
- 4 a v 類：石刃核形状不明のもの
- 4 b 類：複剥離打面の石刃核。石刃の剥離状況・石刃核の形状により細分
 - 4 b i 類：裏面が平坦な調整面ないし原礫面
 - 4 b ii 類：裏面に背稜を形成
 - 4 b iii 類：石刃剥離がほぼ全周するもの
 - 4 b iv 類：横・下方向からの石刃剥離もあるもの
 - 4 b v 類：石刃核形状不明のもの
- 4 c 類：打面調整のある石刃核。石刃の剥離状況・石刃核の形状により細分
 - 4 c i 類：裏面が平坦な調整面ないし原礫面
 - 4 c ii 類：裏面に背稜を形成
 - 4 c iii 類：石刃剥離がほぼ全周するもの
 - 4 c iv 類：横・下方向からの石刃剥離もあるもの
 - 4 c v 類：扁平な石核で、平坦な正裏面で石刃剥離（扁平石核を含む）
 - 4 c vi 類：石刃核形状不明のもの
- 4 d 類：石刃核の母型製作
- 4 e 類：その他・詳細不明のもの
- 5 類：石核関連の母岩。作業面の設定状況により細分
 - 5 a 類：平坦で広い面を作業面に設定
 - 5 a i 類：片面への剥離（求心状も含む）
 - 5 a ii 類：両面への粗い剥離
 - 5 b 類：小口面を作業面に設定
 - 5 b i 類：一方向に後退する剥離
 - 5 b ii 類：全周的な剥離
 - 5 c 類：頻繁な打面転移を行う剥離
 - 5 c i 類：90度打面転移を繰り返す剥離（ねじれ面への転移も含む）
 - ※石核の最終形状がサイコロ状となるもの
 - 5 c ii 類：180度打面転移を繰り返す剥離 ※石核の最終形状が舟底形となるもの
 - 5 c iii 類：主に三面の作業面で交互剥離を行い、頻繁な打面転移を繰り返す剥離 ※石核の最終形状が舟底形となるもの
 - 5 d 類：その他・詳細不明のもの

1 類（図Ⅲ-24・25、表Ⅲ-7）

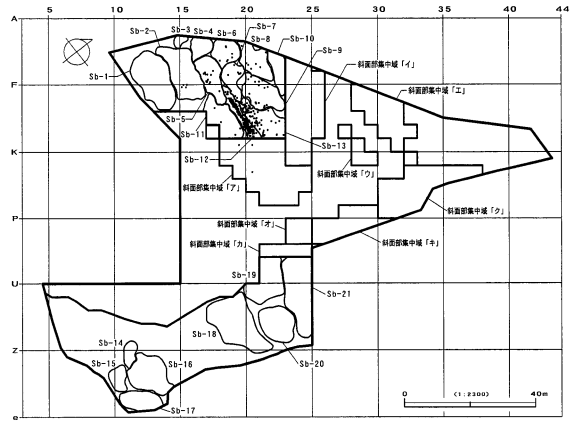
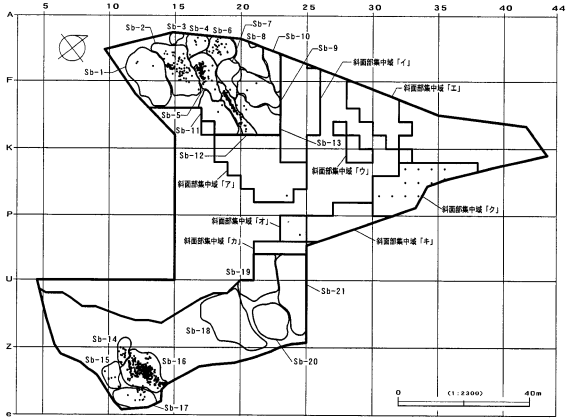
1 類に該当するのは186母岩で、全ての類型の中で最も多い。Sb-3を除いて全てのブロックから出土している。内訳は1 a 類が128母岩と最も多く、続いて1 f 類44母岩、1 e 類12母岩、1 b・1 c 類1母岩となっている。1 b 類はSb-2・5に分布している。1 d 類はSb-21を中心として斜面部集中域「オ」に分布している。1 e 類はSb-2・5を中心として、そこから斜面方向である東側に疎らに分布している。

1 a 類の内訳は1 a iv 類が最も多く90母岩で、続いて1 a ii 類28母岩、1 a i・1 a iii 類5母岩である。1 a i 類はSb-12を中心として、その周辺に広がっている。1 a ii 類はSb-2～5・12・16、斜面部集中域「ク」で集中的に出土している。1 a iii 類はSb-14・16にかけて連続的に分布している。また、斜面部集中域「ク」でも出土している。1 a iv 類は全体的に分布している。

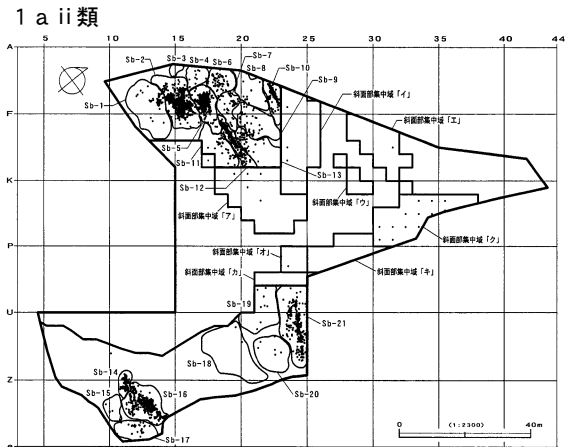
2 遺構と遺物



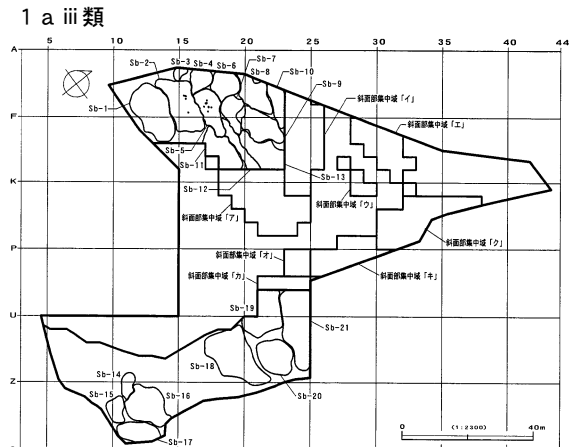
1類全体



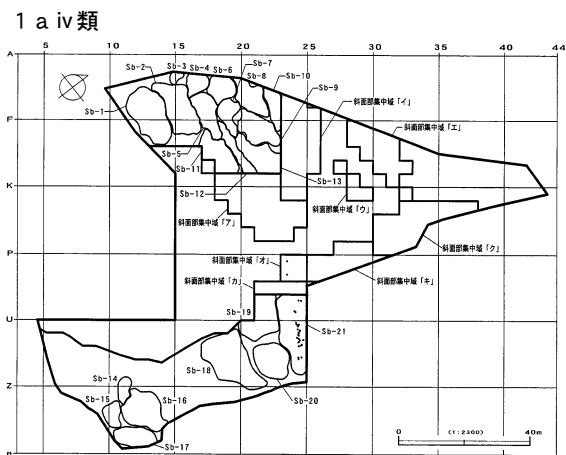
1 a i類



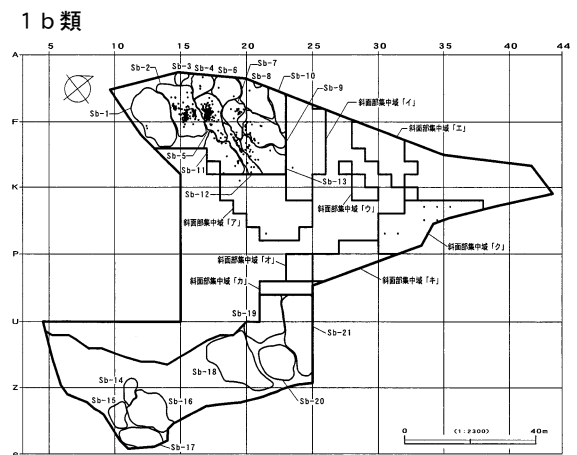
1 a ii類



1 a iii類



1 a iv類



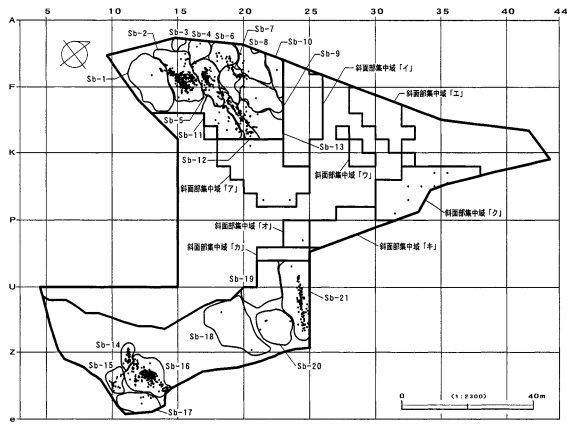
1 b類

1 d類

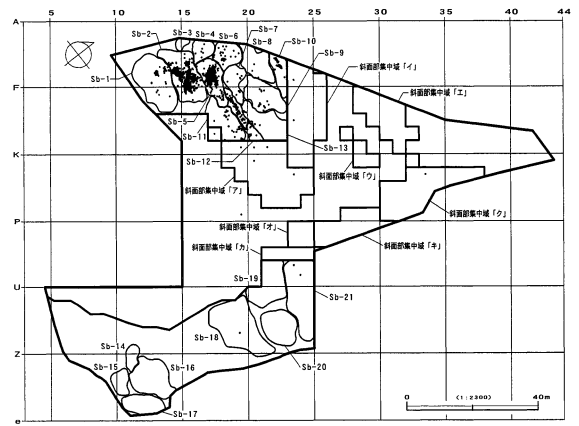
1 e類

図Ⅲ-24 製作内容別母岩分布図(1)

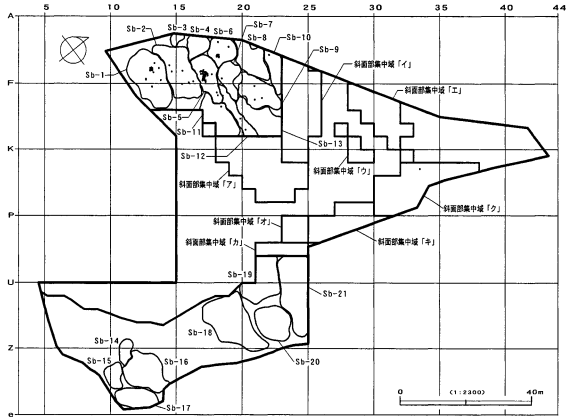
Ⅲ 旧白滝5遺跡の調査



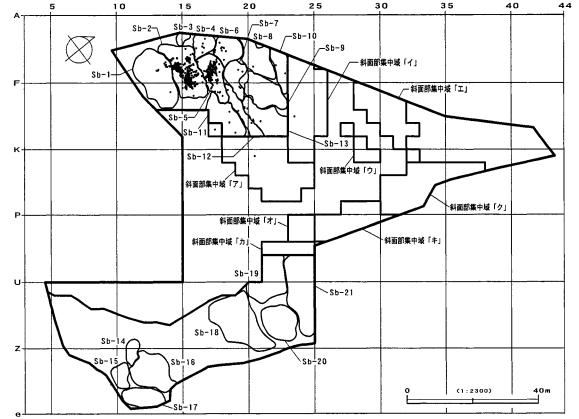
1 f 類



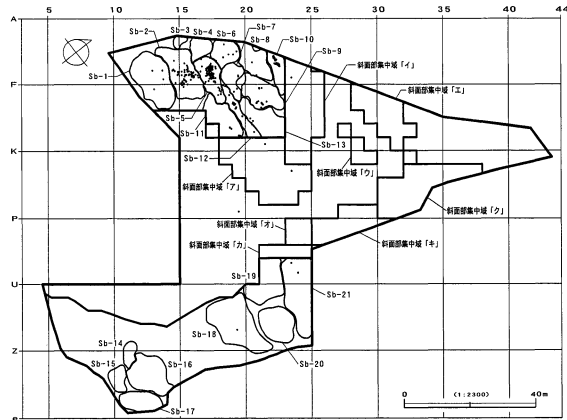
2 類全体



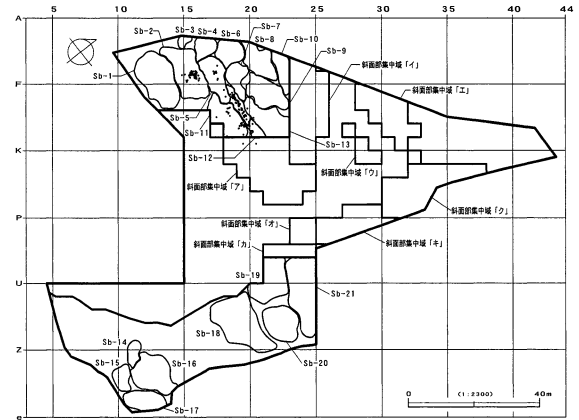
2 a 類



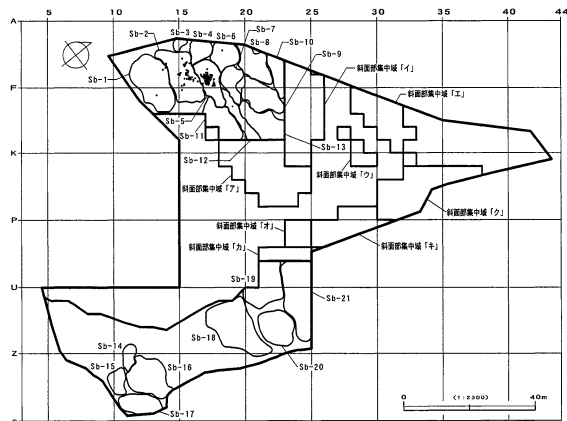
2 b 類



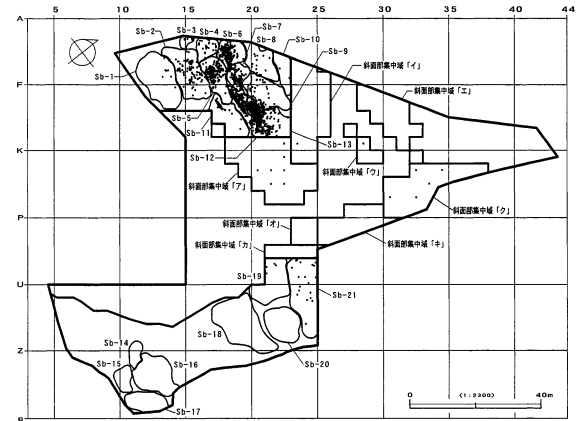
2 c 類



2 d 類



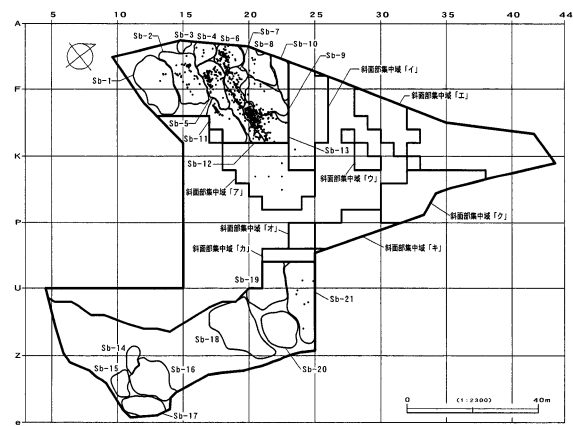
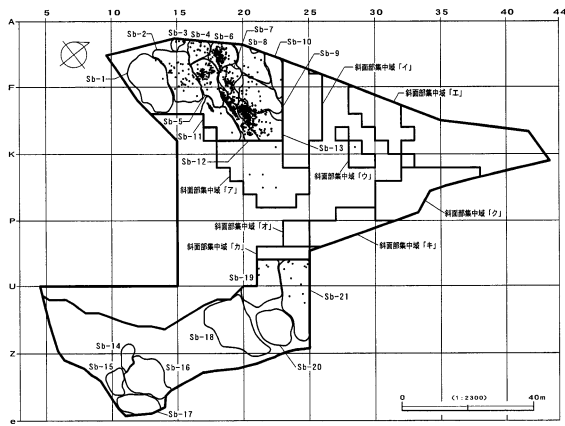
2 e 類



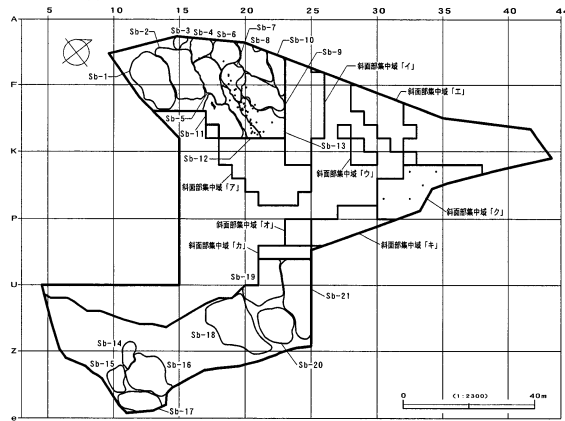
3 類全体

図Ⅲ-25 製作内容別母岩分布図(2)

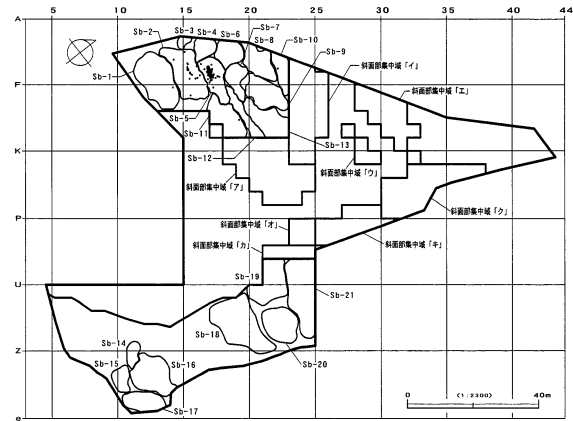
2 遺構と遺物



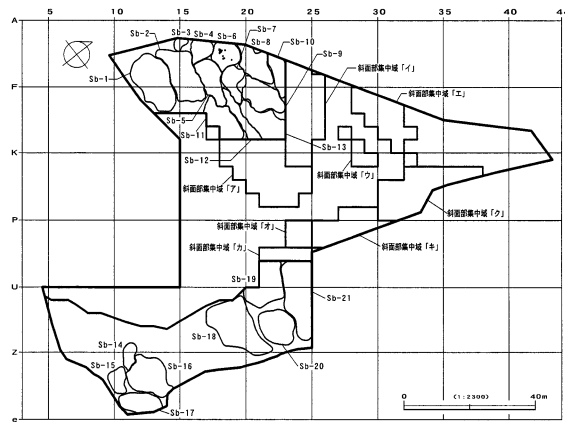
3 a i 類



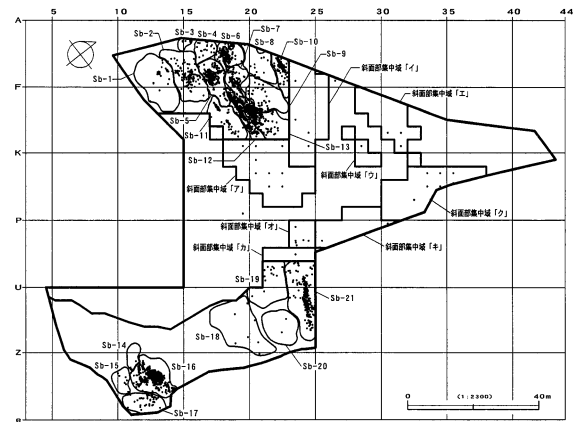
3 a ii 類



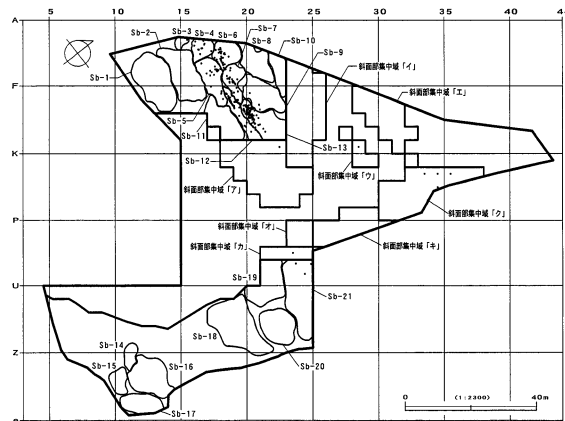
3 a iv 類



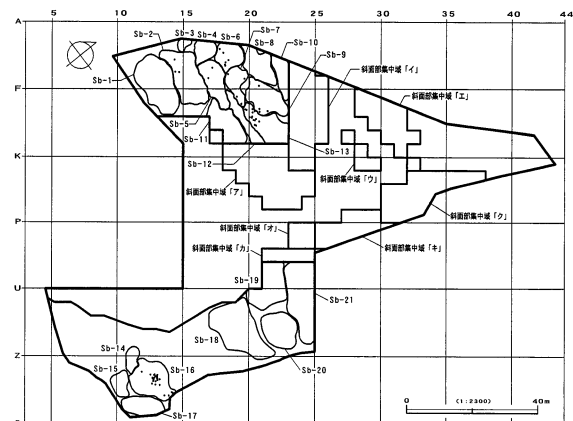
3 b 類



3 c 類



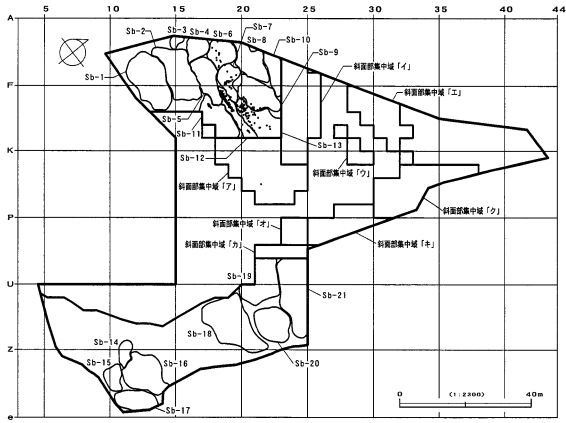
4 類全体



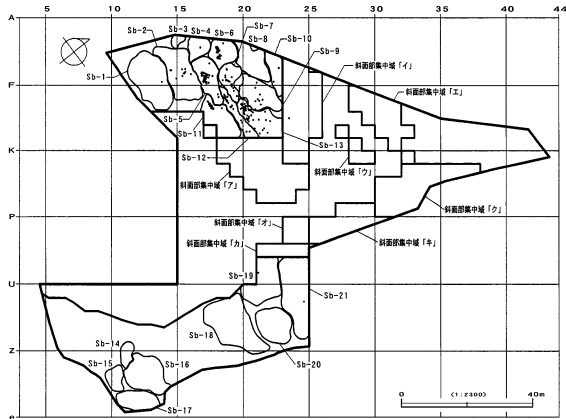
4 a i 類

4 a ii 類

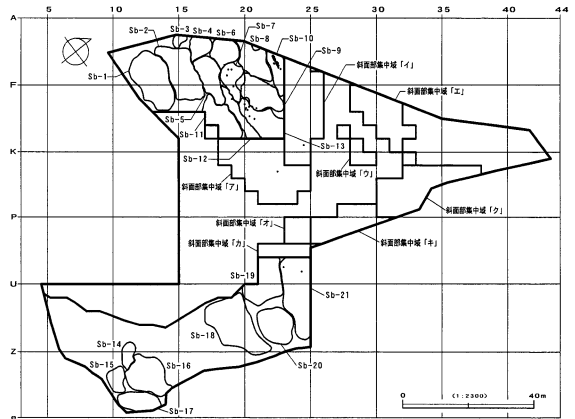
図Ⅲ-26 製作内容別母岩分布図(3)



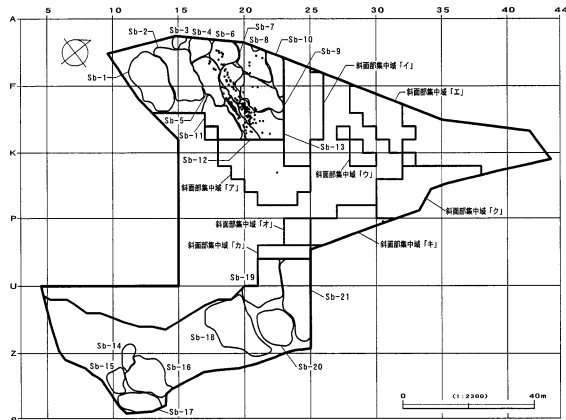
4 a iii類



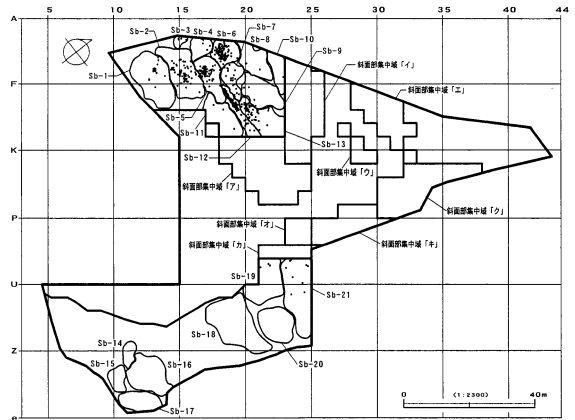
4 a iv類



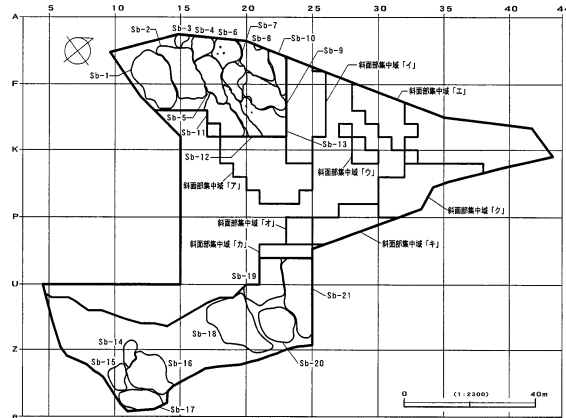
4 a v類



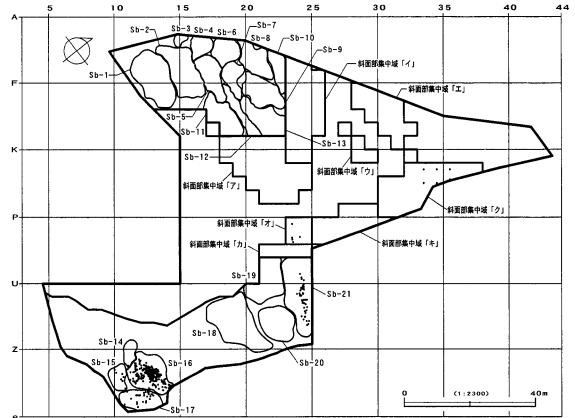
4 b i類



4 b iii類



4 b iv類

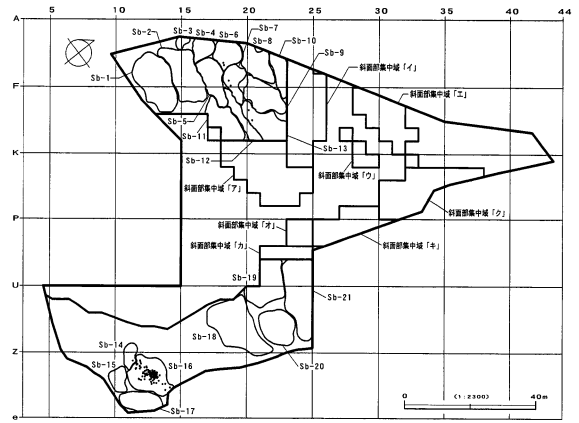
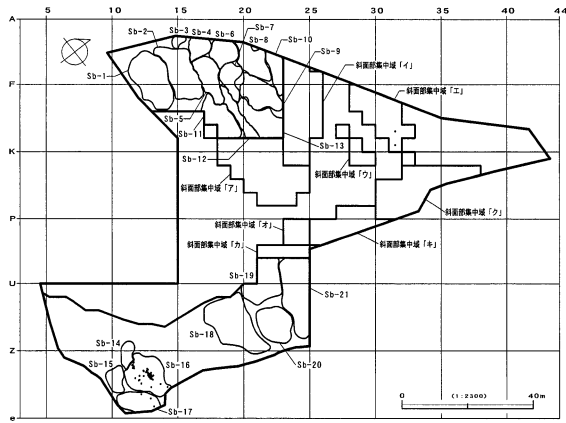


4 b v類

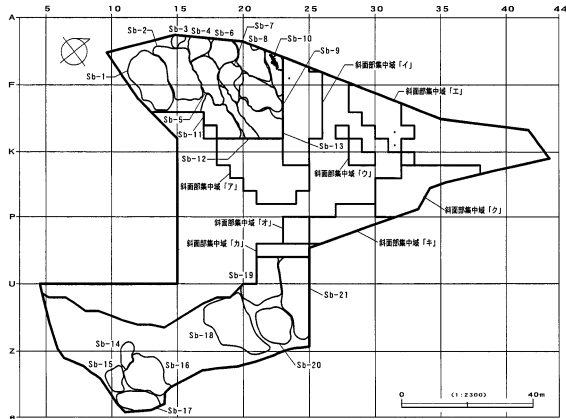
4 c i類

図Ⅲ-27 製作内容別母岩分布図(4)

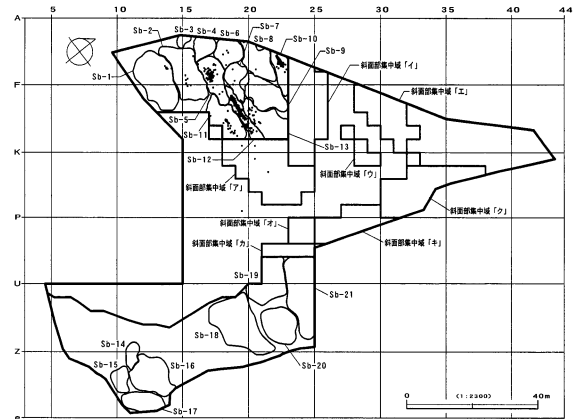
2 遺構と遺物



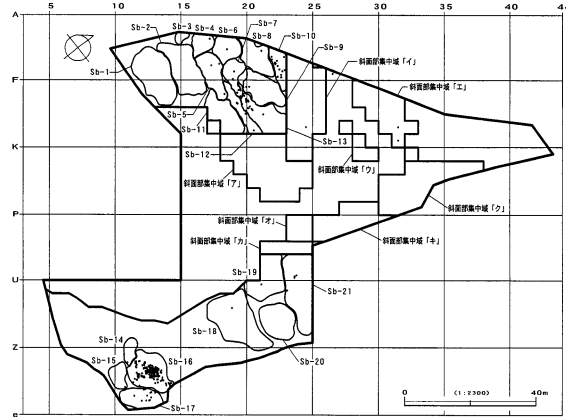
4 c ii類



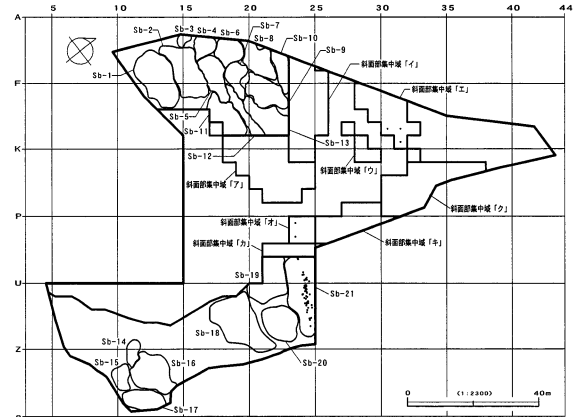
4 c iii類



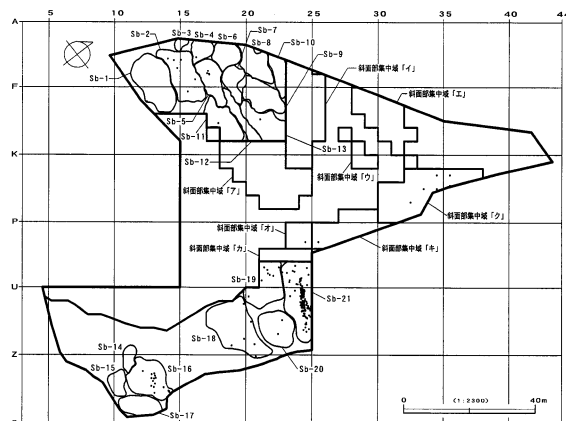
4 c iv類



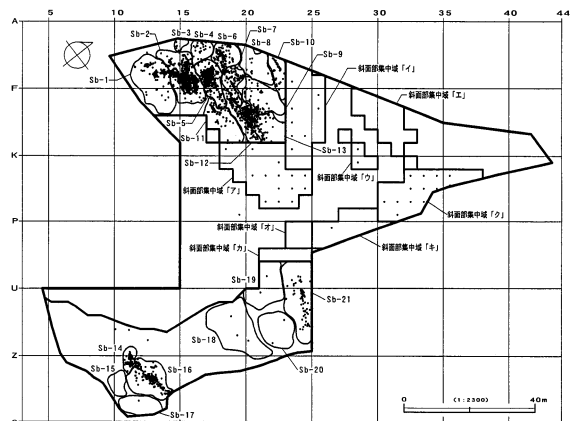
4 c v類



4 c vi類



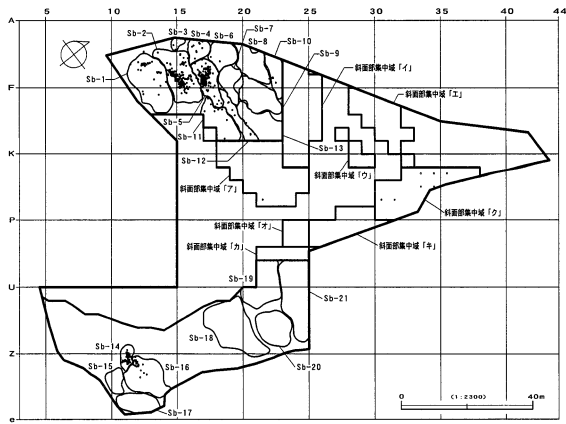
4 d類



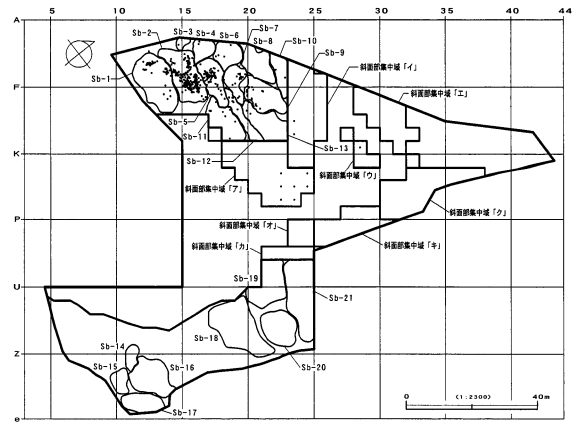
4 e類

5類全体

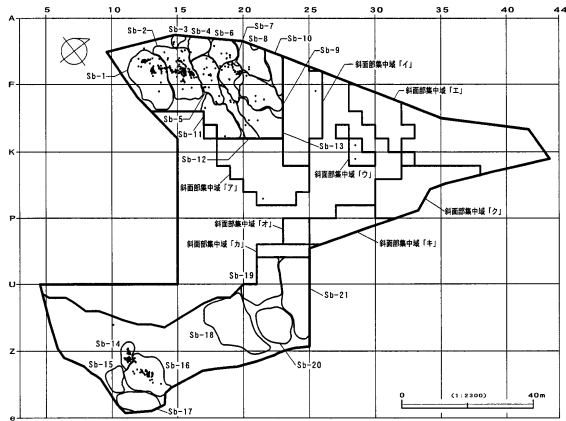
図Ⅲ-28 製作内容別母岩分布図(5)



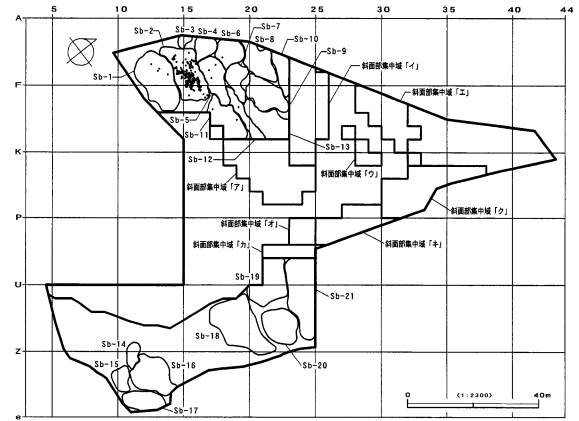
5 a i 類



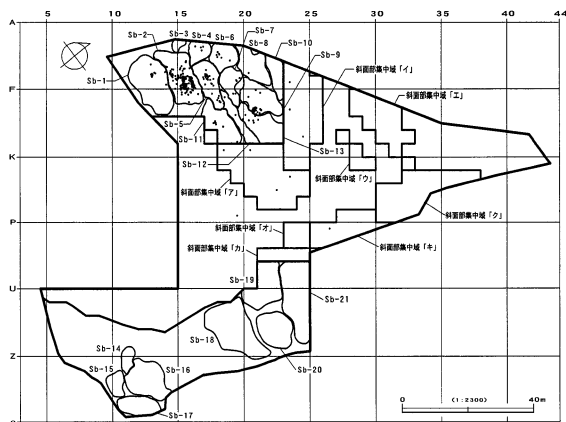
5 a ii 類



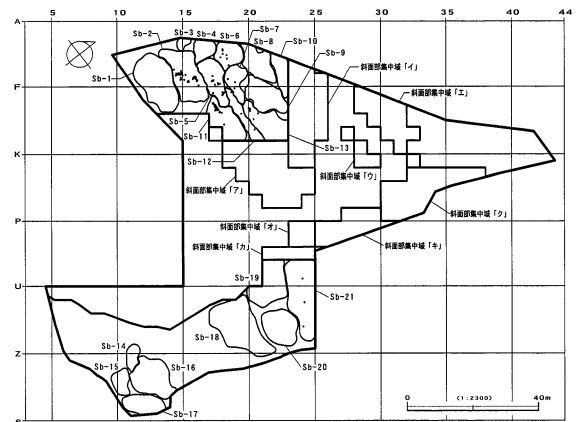
5 b i 類



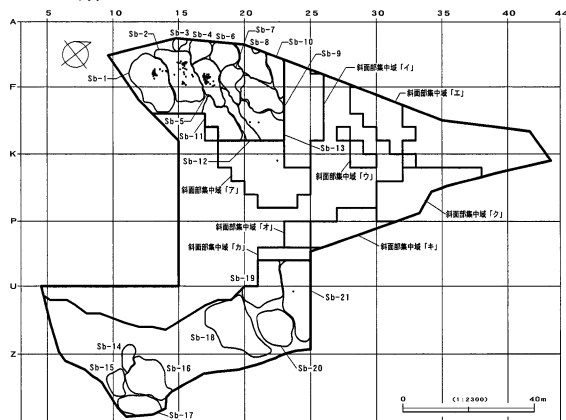
5 b ii 類



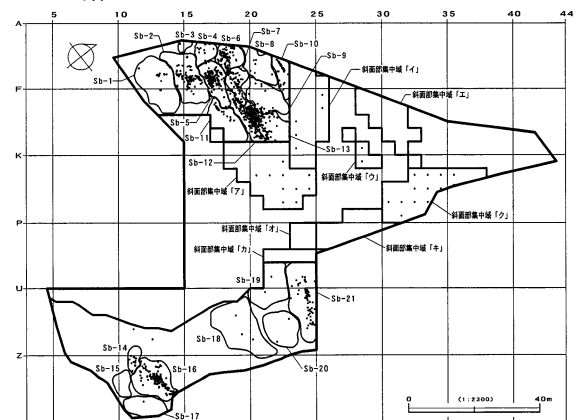
5 c i 類



5 c ii 類



5 c iii 類



5 d 類

図Ⅲ-29 製作内容別母岩分布図(6)

表Ⅲ-7 旧白滝5遺跡母岩別資料製作内容一覧

1類	1 a	1 a i	5
		1 a ii	28
		1 a iii	5
		1 a iv	90
	1 a類 小計		128
	1 b	1	
	1 c	0	
	1 d	1	
1 e	12		
1 f	44		
1類小計		186	
2類	2 a	7	
	2 b	13	
	2 c	29	
	2 d	5	
	2 e	15	
2類小計		69	
3類	3 a	3 a i	23
		3 a ii	14
		3 a iii	0
		3 a iv	5
	3 a類 小計		42
3 b	6		
3 c	1		
3類小計		49	
4類	4 a	4 a i	10
		4 a ii	3
		4 a iii	3
		4 a iv	8
		4 a v	10
	4 a類 小計		34
	4 b	4 b i	3
		4 b ii	0
		4 b iii	7
		4 b iv	8
		4 b v	1
	4 b類 小計		19
	4 c	4 c i	11
		4 c ii	3
		4 c iii	2
		4 c iv	2
4 c v		13	
4 c vi		9	
4 c類 小計		40	
4 d	12		
4 e	7		
4類小計		112	
5類	5 a	5 a i	18
		5 a ii	22
	5 a類 小計		40
	5 b	5 b i	16
		5 b ii	6
	5 b類 小計		22
	5 c	5 c i	25
		5 c ii	5
5 c iii		4	
5 c類 小計		34	
5 d	56		
5類小計		152	
総計		568	

2類 (図Ⅲ-25、表Ⅲ-7)

2類に該当するのは69母岩である。2c類が29母岩と最も多く、続いて2e類15母岩、2b類13母岩、2a類7母岩、2d類5母岩となっている。2a類はSb-5を中心として周辺に疎らに広がっている。また、Sb-1にも小規模な集中が確認できる。2b類はSb-2・5を中心として周辺に広がっている。2c類はSb-2・5を中心として周辺に広がっている。また、Sb-10にも小規模な集中が確認できる。2d類はSb-2・12にまとまりがあり、その間のブロックから疎らに分布している。2e類の多くはSb-2・5からまとまって出土している。

3類 (図Ⅲ-25・26、表Ⅲ-7)

3類に該当するのは49母岩である。3a類が42母岩と圧倒的に多く、続いて3b類6母岩、3c類1母岩となっている。3b類はSb-5に集中域があり、やや離れたSb-2から疎らに出土している。3c類はSb-6に小規模なまとまりが確認できる。

3a類の内訳は3a i類が最も多く23母岩で、続いて3a ii類14母岩、3a iv類5母岩である。3a i類はSb-5~7・12・13に多く見られる。また、Sb-11にも小規模な集中域が確認できる。3a ii類も3a i類と同様の分布である。3a iv類はSb-7・12・13にかけて連続的に分布している。

4類 (図Ⅲ-26~28、表Ⅲ-7)

4類に該当するのは112母岩である。4c類が40母岩と最も多く、続いて4a類34母岩、4b類19母岩、4d類12母岩、4e類7母岩となっている。4d類はSb-21、斜面部集中域「工」・「オ」に分布している。特に斜面部集中域「オ」では石刃剥離の直前まで整形された母岩がまとまって出土している。4e類はSb-21で多く見られる。

4a類の内訳は4a i・4a v類が最も多く10母岩で、続いて4a iv類8母岩、4a ii・4a iii類3母岩である。4a i類はSb-6・7・13の連続する東西方向の広がりを中心に分布している。4a ii類はSb-13・16で多く見られる。4a iii類はSb-12・13を中心として周辺に疎らに広がっている。4a iv類はSb-2・5・6・13で多く見られ、Sb-11にも小規模な集中域が確認できる。4a v類はSb-5・6・11に集中が確認でき、Sb-7・9・12・13にかけて疎らに広がっている。

4b類の内訳は4b i類が3母岩、4b iii類が7母岩、

4 b iv類が8母岩、4 b v類が1母岩である。4 b i類はSb-10で集中的に出土している。4 b iii類はSb-6・7・12・13の連続する東西方向の広がりを中心に分布している。4 b iv類はSb-5・6・12に独立した大きな集中域があり、Sb-2・13では広い範囲から出土している。また、Sb-1には小規模な集中域が確認できる。4 b v類はSb-6・13から少量出土している。

4 c類の内訳は、4 c i類が11母岩、4 c ii類が3母岩、4 c iii・4 c iv類が2母岩、4 c v類が13母岩、4 c vi類が9母岩である。4 c i類はSb-16を中心としてその周辺に疎らに広がっている。また、Sb-21でも多く見られる。4 c ii類はSb-16を中心として周辺に疎らに広がっている。また、斜面部集中域「エ」にも少量出土している。4 c iii類はSb-16に多く分布している。Sb-6・7・13の連続する東西方向でも少量出土している。4 c iv類はSb-10に集中的に分布している。4 c v類はSb-5・10・12を中心として周辺に疎らに広がっている。4 c vi類はSb-16に多く見られ、Sb-7・10・13でも少量分布している。

5類 (図Ⅲ-28・29、表Ⅲ-7)

5類に該当するのは152母岩である。5 d類が56母岩と最も多く、続いて5 a類40母岩、5 c類34母岩、5 b類22母岩となっている。5 d類は全体的な分布状況で、特にSb-2・5・6・7・12・13・14・16・21でまとまって出土している。

5 a類の内訳は5 a i類が18母岩、5 a ii類が22母岩である。5 a i類はSb-2・5・14を中心として周辺に疎らに広がっている。5 a ii類はSb-2・5を中心として北東方向に疎らに広がっている。

5 b類の内訳は5 b i類が16母岩、5 b ii類が6母岩である。5 b i類はSb-1・2を中心として北東方向に疎らに広がっている。また、Sb-14を中心として周辺に疎らに分布している。5 b ii類はSb-2に集中域があり、その周辺に少量広がるのみである。

5 c類の内訳は、5 c i類が25母岩、5 c ii類が5母岩、5 c iii類が4母岩ある。5 c i類はSb-2で多く見られ、その周辺に疎らに広がっている。5 c ii類はSb-2・5・6・7・11に小規模なまとまりが見られる。また、Sb-12・13・21でも少量分布している。5 c iii類はSb-1・2・5に集中域がある。また、Sb-13・21、斜面部集中域「ア」でも少量分布している。

(3) 高位部・A区・石器ブロック1～13(Sb-1～13)の石器

出土石器 (表Ⅲ-4・5)

尖頭器44点 (I類42点、II類2点)、両面調整石器40点 (I類34点、II類6点)、彫器6点、搔器9点、削器48点、錐形石器14点、舟底形石器146点 (I a類1点、II a類99点、II b類41点、II c類5点)、台形石器4点、二次加工ある剥片158点、細石刃140点、細石刃核32点、石刃304点、縦長剥片738点、石刃核43点、石核134点、削片135点 (細石刃核削片127点、尖頭器削片4点、彫器削片4点) 原石21点、剥片30,715点の計32,731点、重量229,911.5gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が30.7%で最も多く、黒曜石4 (27.8%)、黒曜石3 (23.8%)、黒曜石5 (15.4%)が続く、以下黒曜石2 (2.2%)、頁岩 (0.04%)、珪岩 (0.04%)、めのう (0.01%) 泥岩 (0.003%)、石英 (0.003%) である。

尖頭器 (図Ⅲ-30-1～図Ⅲ-33-20、図版51～53)

49点 (16個体とI層出土4個体を加えた20個体) を図示している。1～7が完形、8～20が折損品である。折れ面から削片を剥離する尖頭器II類は7のみで、その他は尖頭器I類に含まれる。なお7と18は同一母岩で折れ面接合する。素材は、8のみ剥片素材と確認でき、接合状態から3・7・18・19が石核素材と判明している。その他は加工に覆われているため不明であるが、5は側面形が大きく湾曲しており、大型剥片を素材としている可能性がある。

形態と加工から以下の特徴的なものが抽出できる。①細身で正面側の両側縁に急角度な加工が施されるもの（1・6・12・16）、②細身で平坦加工が両面に施されるもの（4・15）、③やや幅広く平坦加工が両面に施されるもの（2・3・14）。①は折損品の再加工の可能性がある。

4の先端部は左右非対称で右側に傾いている。7は左側縁のみで削片剥離が行われ、末端を取り込むウートラパッセが起こっている。12は正裏面で加工の度合いが異なり、裏面に細かい加工が施されている。

尖頭器削片（図Ⅲ-33-21～22、図版53）

3点（1個体とⅡ層出土1個体を加えた2個体）を図示している。21は一次削片、22は二次削片である。21・22は同一母岩で接合する。22はウートラパッセを起こし尖頭器の端部を取り込んでいる。

両面調整石器（図Ⅲ-33-23～図Ⅲ-39-53、図版53～56）

34点（25個体とⅠ層出土6個体を加えた31個体）を図示している。23～49が完形、50～53が折損品である。完形品のうち23～33・35～41が両面調整石器Ⅰ類、34・42～49がⅡ類で、折損品の50もⅡ類の要素を持っている。Ⅱ類のものは細石刃核母型の可能性があり、縁辺の平坦面は将来の細石刃剥離の打面部を想定したものと考えられる。素材は、25～33・36・38・42・44・46・48・49・53が剥片で、34・35・39・41が石核素材である（接合資料からの観察結果も含む）。その他は加工に覆われているため不明である。原礫面は転礫ないし亜角礫が主体を占め、37・47のみ岩屑面のある角礫である。

Ⅰ類では形態と加工から以下の特徴的なものが抽出できる。①「しづく」形で両面に左右と下端から平坦加工が施され、下縁部が作出されるもの（23・24）、②主に素材の打面側に加工が施されるもの（32・33）、下端部に急角度の加工が残存するもの（25・26・31・40）、③粗い剥離が部分的に施され、素材面を大きく残すもの（35・36・39・41）、④側面形の湾曲が大きいもの（25・29・31）。①は札滑型細石刃核を含む石器群に特徴的に伴う石器である。下縁部を刃部とする削器的な機能を有した石器であった可能性がある。

Ⅱ類では下端側の形状により以下のものに分類できる。①湾曲が大きく突出する形状のもの（42・43・45・46・48）、②上縁とほぼ平行する直線的な形状のもの（34・44・47・49）。また、上面の平坦部には原礫面ないし素材面・大きな剥離面を充てるもの（34・42・45～49）と側面からの細かい加工により整形するもの（43・44）が見られる。なお、これらは排他的な関係ではなく、48・49の上面には僅かに加工痕が見られ、元来の平坦面を加工によりさらに整形している。

23・24はいずれも珪岩製である。23の左側縁と下縁の角付近は急角度である。正面は主に右側縁からの剥離によって加工されるが、中央右側の一部は階段状の剥離となり、厚みを取りきれていない。24は左側縁中央に折れ面があり、それを切る急角度の剥離が正面側に施されている。25は主に左側縁から両面に短い加工が施されている。26の最終的な剥離は上端部を大きく取り込み形態が崩れているため、その剥片を接合した状態で掲載している。厚みがあり、鋭い縁辺部を持たない点は異なるが、形態的に23・24と類似する。27は平坦剥離が部分的に施されるもので、平面形態は左側縁がなだらか、右側縁の下部付近が突出した形態となっている。左側縁を将来の打面部にする細石刃核母型の可能性がある。30は下端部のみに加工が施されるもので、正面の上方へ向けた剥離がウートラパッセを起こしている。33の左側縁は素材打面部が完全に除去され、大きく湾曲する縁辺となっている。右側縁は無加工で直線的である。27と同様に細石刃核の母型の可能性がある。34は正裏面とも右側縁からの加工が主体的に施されるが、最終的に裏面の下からの大きな剥離がウートラパッセを起こしている。35は厚手であるため、石核の可能性もある。37は全体的に粗い加工により整形され、側縁の一部には原礫面が残存している。38は大きくウートラパッセを起こした剥片を素材としており、裏面左側に素材

面が残存している。40はほぼ左右対称だが、右側縁に折れ面のような急角度の剥離面が残存し、平面形状が整形されていない。また、上端部は尖らず直線的な縁辺となっている。正面下部の右側には内在割れによる大きな段差があり、これより奥に達する器面調整が困難となっている。裏面には古い上からの剥離痕が見られる。41の上端部は主に上からの加工により整形され、直線的な縁辺となっている。裏面の下部は右側縁から反対側縁まで抜ける大型の剥離が見られる。42の裏面は素材のバルブ部を除去して平坦化している。43の下縁部は急角度の縁辺となっている。46は正面が下から、裏面が上からの加工により整形されている。47は主に正面への上からの剥離により整形されている。48の縁辺は全体的に急角度である。49は正面の加工が主体的に施されている。50は珪岩製で、正面により細かい加工が施されている。51は上部に向かってラップ状に広がる形態で、正面は下端の折れ面を切る急角度加工が施され、裏面は平坦加工により整形されている。53の側縁調整は錯向状に施されており、左側縁の加工がより急角度である。

細石刃 (図Ⅲ-40-54~177、図版56・57)

128点(76個体とⅠ層出土17個体、Ⅱ層出土31個体を加えた124個体)を図示している。54~93がほぼ完形、94~139が頭部、140~162が中間部、163~177が末端部である。石質は、黒曜石1ないし5が大半を占め、黒曜石4(70・102・120・136)や頁岩製のもの(96・114)も僅かに存在する。掲載している完形品の長さは15~35mmの間にまとまる(図Ⅲ-474)。平均値が25.07mmである。幅は5mmのものが最も多く(図Ⅲ-475)、平均値が4.95mm、厚さは1mm~2mmにほぼ収まり(図Ⅲ-476)、平均値が1.49mmである。全体的な傾向として、平面形状及び側面形とも緩やかに湾曲するものが多い。

「ねじれ」のあるものは少数である(60・63・81・92)。末端部が左右どちらかにカーブしているものが1/3ほど見られ、そのほとんどは右側にカーブしている(図Ⅲ-477)。残存する打面部は複剥離打面の114を除き平坦打面(52個体)と点打面(27個体)である(図Ⅲ-478)。平坦打面の約半数は正面から見ると、器体長軸に対して左右どちらかに傾斜している(25個体)。左右の偏りは見られないが、左下に傾くものは、側縁に細石刃核の側面を取り込むものも多く、両者の相関関係が高い。さらに、打面の下がる側に細石刃核の取り込み面が残存することが多い。側縁に見られる細石刃核の側面は、①正面ないし下からの加工面、②広く平坦な無加工の面、③大きなリングを持つ複数の面、①と②の複合の四種類存在する(図Ⅲ-479)。全体の約半数に①~④のいずれかが見られ、そのうち①が最も多く確認された。①が細石刃核の側面調整、②が剥片素材の細石刃核の素材腹面、③が剥片素材の細石刃核の素材背面を取り込んだものと思われる。左右どちらの側縁に残存するかを確認すると、①・②ともやや右側が多い傾向だが、反対側も一定量存在している。③は左側のみで見られる。これらのことは素材腹面を右側面に設定することに強い規制のない細石刃核の存在を示すデータと考えられる。

55にはバルブが二か所存在する。76・87は細石刃剥離段階の最初に剥離されたもので、76が両面加工、87が片面加工の細石刃核から剥離されている。131の背面にはヒンジが残存している。139・157は長さ・幅ともに大型で、側縁が直線的なことから、他の細石刃とは大きさや技術の異なる細石刃核から剥離されたと考えられる。

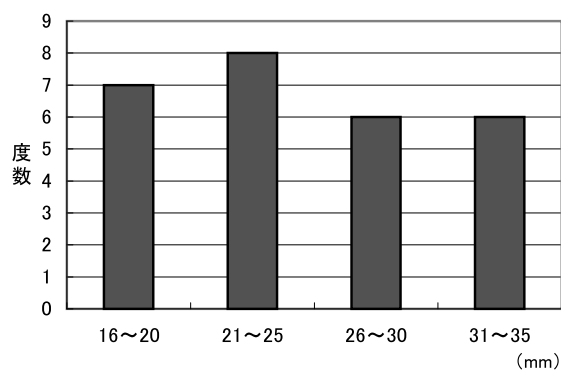
細石刃核 (図Ⅲ-41-178~図Ⅲ-43-213、図版57・58)

37点(29個体とⅠ層出土7個体を加えた36個体)を図示している。178~190は端部に細石刃剥離痕のあるもの、191~213は細石刃剥離痕のないものである。打面の形成は、178~186・191~213が削片剥離、187~189が素材面(187が折れ面、188が原礫面、189が素材背面)、190が調整面によるものである。また、197・200には削片剥離に切られた折れ面が残存している。ほとんどが器体長軸とほぼ並

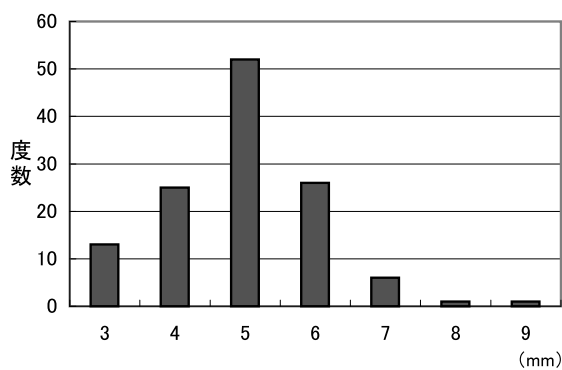
行する削片剥離を行う細石刃核で、189・190は素材の使い方や直線的な細石刃作業面の状態から、「射的山型（広郷型）」細石刃核の範疇に入る。

細石刃作業面長は11～78mmの間でばらつきが大きい。他と異なる製作技術で突出した数値の189以外は、おおよそ10～35mmの間にまとまっており、完形の細石刃長とほぼ同様の数値となっている。細石刃核の幅は11～13mmの間に多くまとまり、側面調整が縁辺に限定される石核の幅は12mm前後のものが多く、片面全体を覆う側面調整や両面調整に近い細石刃核の幅の多くは11～16mmであり、後者の方が若干幅広の傾向がある（図Ⅲ-480）。なお、189・190の幅（厚さ）は2点とも19mmで他の縁辺加工のものよりも厚手である。

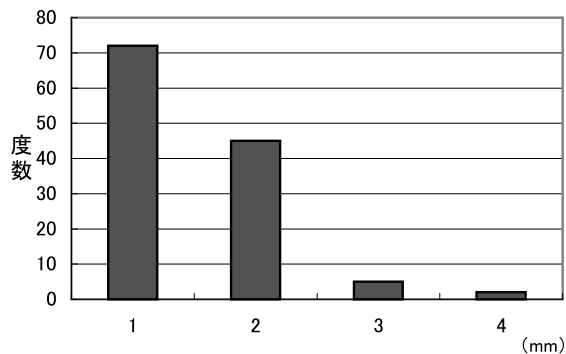
素材は①剥片（179・181～184・187・188・191～205・208・210・213）、②石刃・縦長剥片（178・180・189）、③石核（185・206・212）、④不明（186・207・209・211）が存在し（接合資料から判明したものも含む）、190は①・②のいずれかである。④の内、右側面が平坦な207・209以外は凸レンズ状の下縁なことから、石核素材の可能性がある。しかし、186には細石刃、209には削片の同一母岩非



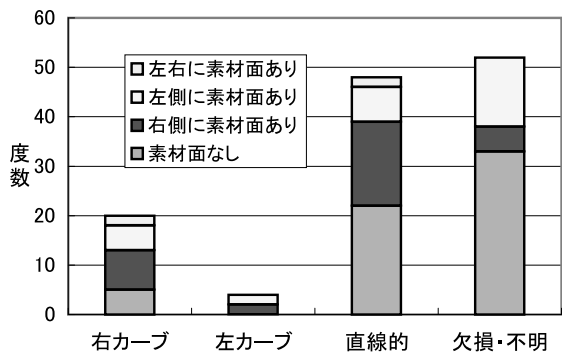
図Ⅲ-474 細石刃の長さ



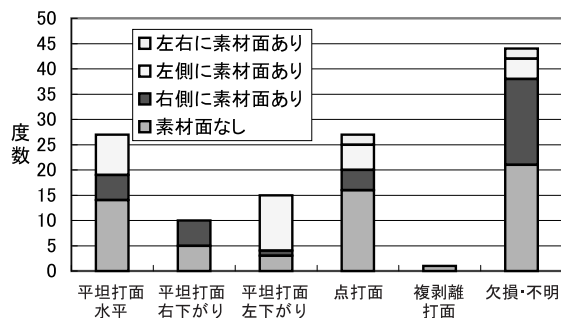
図Ⅲ-475 細石刃の幅



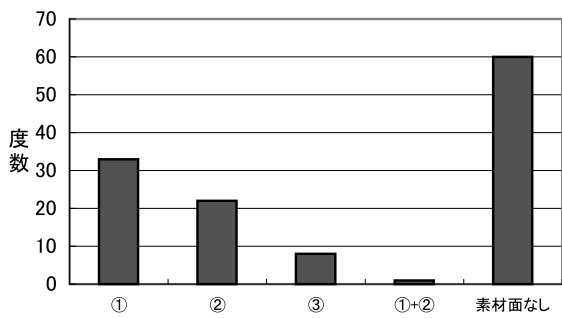
図Ⅲ-476 細石刃の厚さ



図Ⅲ-477 細石刃の末端形状と側面



図Ⅲ-478 細石刃の打面形状と側面



図Ⅲ-479 細石刃の側面に残存する素材面

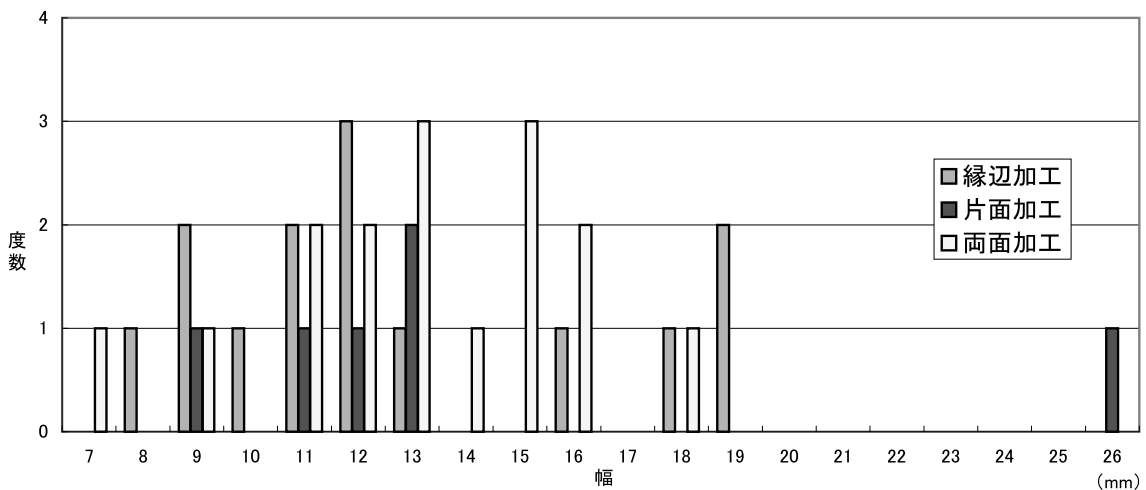
接合遺物が存在し、その側面に細石刃核の素材腹面が残存しているものがある。したがって、同石核は剥片素材の可能性も否定できない。①が最も多く、そのほとんどが両面調整石器を製作した際の剥片である。①・②の素材の用い方は、約八割（21個体）が右側面に素材腹面を設定している。素材の打点位置は、裏面側に設定されるものが最も多く（11個体）、次いで正面上側（5個体）、正面側（4個体）、正面下側（3個体）、上面・下面（2個体）となっている（図Ⅲ-481）。素材を斜めにし、素材の打点を正面側の上下に設定するものが一定量存在する。

側面調整は大きく三種あり、素材の縁辺部を中心に施されるもの（178・180・187・191・194・196・197・201～203）、片面全体に施されるもの（192・193・195・199・200・204）、両面全体をほぼ覆うように施されるもの（181・186・198・205～213）に分けられる。削片剥離後の甲板面からの側面調整は179・181・183・185・191・195・200・204・211・213で施されている。184は細石刃剥離後に、212は削片剥離後に正面の縁辺を直線にする加工が施されている。削片剥離後に側面から甲板面に施される調整は186・197・199・200・204で見られる。

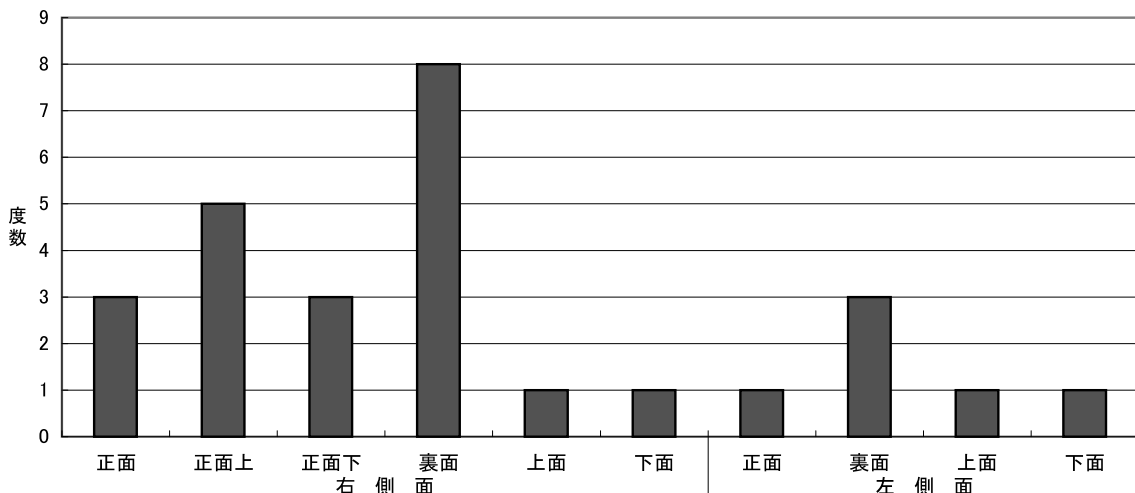
189は原産地分析の結果（X445）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

細石刃核削片（図Ⅲ-43-214～図Ⅲ-49-341、図版59～61）

172点（87個体とⅠ層出土22個体、Ⅱ層出土19個体を加えた128個体）を図示している。214～243は



図Ⅲ-480 細石刃核の幅と側面調整



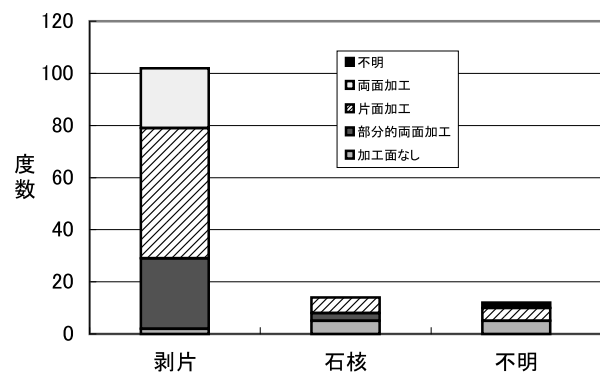
図Ⅲ-481 細石刃核に残存する素材腹面と打点の位置

一次削片である。214～223が①片側面のみ加工が施された細石刃核母型から、224～232が②左右の側面への部分的な両面加工が施された細石刃核母型から、233～238が③左右の側面への両面加工が施された細石刃核母型から、239～243が④折れ面などの平坦面を縁辺とする細石刃核母型から剥離されている。①のほとんどは剥片素材の細石刃核の素材腹面の縁辺部を中心とした加工で、素材の形状を大きく変えるものではない。②のうち225・226・232は末端側に、228は打面側に部分的な両面加工が施されている。前者の打面側には素材面である原礫面や折れ面が残存している。末端側を中心とした加工は、最小限の加工で細石刃核の裏面まで達する削片を剥離するためであろう。また、227・229・230・231は左右の側面への加工に偏りが見られる。②・③とも両面加工の施された部位の断面形は、頂点が中央に来る三角形を呈しており、断面凸レンズ状の細石刃核母型が想定できる。それに対し④はいずれも平坦な上面からの側面調整が施されており、断面が楔形の細石刃核母型が想定される。

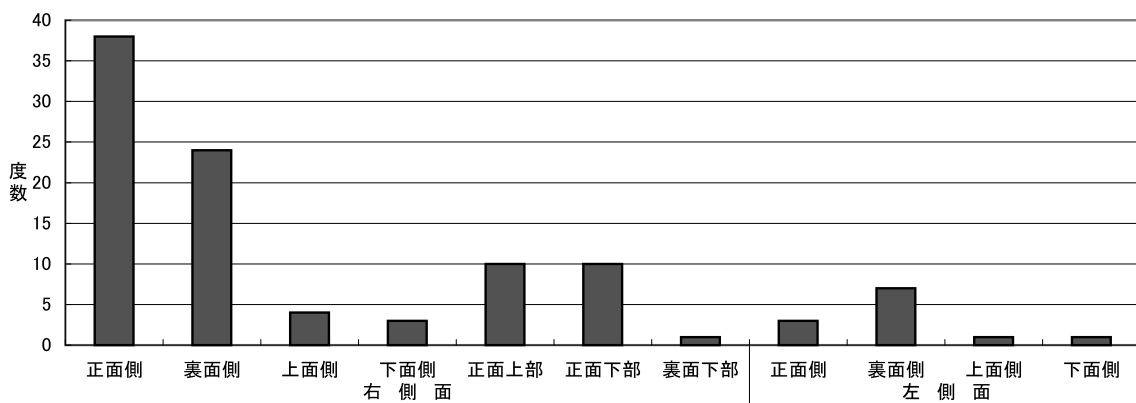
214・219・231の縁辺調整は細石刃核の素材腹面側へ施された加工である。215は上面の折れ面を切る急角度の加工が施されている。227は細石刃核の右側面側に、228・241は細石刃核の左側面側に傾いて剥離されている。215・232・240はウートラパッセ、237はヒンジを起こしている。239は227と同様に細石刃核の右側面側に傾いて剥離された可能性もある。

244～341は二次削片である。側面観が緩やかな弧状を呈するものが多い。244～260・262～293・295～303が片側に細石刃核の素材腹面を取り込む片面加工の細石刃核から剥離され、断面が四角形のものである。261・294・304～321が細石刃核の左右いずれかの側面に傾いて剥離されたもので、片側縁が鋭角で鋭い。322～341が両面加工の細石刃核から剥離されたものである。先行する削片剥離後には、

①甲板面からの側面調整 (244・248・249・256・260・262・263・265～268・270・274・275・279・280・282・285・288・290・295・297・305・309・312・316・321・322・325・326・328・332・333・336・338・339)、②側面から甲板面へ向けての加工 (255・258～260・262・266・267・270～272・279・286・287・297・298・302・328・338・339)、③末端側で、断面を三角形にする加工 (267・270・273・292・312・328) の三種がある。①のうち248・268・274・280・285・309は細石刃核全体の



図Ⅲ-482 細石刃核削片の素材と加工



図Ⅲ-483 細石刃核削片に残存する素材腹面と打点の位置

形状を変える縁辺全体に及ぶ加工で、その他の大部分は軽微な調整が施されている。②のうち271は側面に傾く加工で、断面が三角形となり上縁の稜が再生されている。254・271・273・274・276・300～302・329・339～341はウートラパツセ、261・297・338はヒンジを起こしている。294は腹面に微細な加工が見られる。

削片を剥離した細石刃核の素材は、剥片（石刃・縦長剥片も含む）が102個体で最も多く、石核素材が14個体、不明が12個体となっている（接合資料から判明したものも含む）（図Ⅲ-482）。剥片素材のものは、その大半が右側面に素材腹面を設定している（90個体）。また、素材の打点位置を削片の正面側に設定するものが約四割（41個体）あり、次いで裏面側（31個体）が多く、これらで全体の約七割を占める。その他には上面側（5個体）、下面側（4個体）、斜めの設定である正面上部（10個体）、正面下部側（10個体）、裏面下部側（1個体）が存在する（図Ⅲ-483）。細石刃核の観察結果と比較すると、素材腹面の位置の集計は同様だが、打点位置の集計は最多の面が異っている。個体により細石刃核から剥離される削片数の差異が原因と考えられる。

削片13個体の産地分析を行った（226・228・233・252・264・266・270・292・311・319・335・338・340）。このうち228（X425）・233（X436）・266（X423）・270（X410）・292（X411）・311（X412）・319（X418）・338（X428）・340（X422）の9個体は原産地分析の結果、あじさい滝・幌加沢産と判定された（Ⅳ章2）。226（X427）・264（X426）・335（X413）の3個体は原産地分析の結果、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。252（X424）は原産地分析の結果、ケショマップ産と判定された（Ⅳ章2）。

舟底形石器（図Ⅲ-49-342～図Ⅲ-61-406、図版61～66）

115点（59個体とⅠ層出土6個体を加えた65個体）を図示している。342がⅠa類、343～377・379～382がⅡa類、378・383～402がⅡb類、403～406がⅡc類である。それぞれの類で完形品・折損品の順に掲載した。完形品の長さ／高さはⅡa類が3.0～3.5にピークを持つ1モードの分布で、Ⅱb類は4.5～7.5までの間に収まっており、Ⅱb類の方が全体的に細長い形態である（図Ⅲ-484・485）。石質はⅡa類に黒曜石3が、Ⅱb・c類に黒曜石1が多く用いられる傾向がある（図Ⅲ-486）。素材は、①厚手の縦長剥片が主体で、その他に②剥片（347・353・355・358・363）、③石核素材（343・350・403～406）、④分割素材（384・389・391・401）があり、その他は不明である。②は素材の剥離軸を器体の横軸に設定している。④は接合資料から判明したもので、全てⅡb類に含まれる。④の甲板面の特徴として、リングが密で大きく平坦な点が挙げられる。これらの様相は、他のⅡb類にも見られるため、全体的にⅡb類は分割素材が多く含まれると思われる。また342は尖頭器削片が素材であった可能性がある。①・②・④のうち素材の打面は342・371（打面調整痕）、346・359・362・365・368（平坦打面）、352・366・373・389（原礫面打面）に残存している。

側面の加工については、Ⅱa・c類は甲板面からの粗い加工が主体で、344～346・348・352・353・362～364・368・371・375・377・381・382の下縁には素材面が大きく残存している。いずれも製作の初期段階と思われる。Ⅱb類は甲板面と下縁の上下からの細かい加工により、側面を平坦に、下縁を直線的に調整するものが主体である。また、折損後の再加工の痕跡はⅡb・c類に多く確認できる。端部の細かい加工については、三種類あり、①粗い細石刃状の剥離が狭い範囲に施されるもの（345・363・365・384）、②短い加工により、端部の上面観が丸くなるもの（348・350・352・355・362・370・377・388）、③粗くやや幅広の細石刃状の剥離が面的に施され、端部の上面観が直線的になるもの（370・387・390）に分けられる。②の多くの端部形状は、高さが短く、甲板面と下縁との角度が鋭角である。③の加工はいずれかの側面に傾いている。①・②の剥離はⅡa・b類に見られるが、③はⅡb類のみ

に見られる特徴である。甲板面の形状は、直線的なものが主体だが、下縁側に大きく湾曲するもの(348・357・360・361・367・371・372・383・389)、甲板面側に大きく湾曲するもの(349・359・390)、波状のもの(388・400)も存在する。

342は甲板面がねじれており、加工は全て甲板面から施されている。I a類ではまれな例である。原産地分析の結果(X453)、赤石山産と判定された(IV章2)。343の下縁の稜線は右側面に偏っている。349の最終剥離は正面に粗く鋭角に施されている。353の甲板面には部分的に打面調整のような剥離が施され、パンチ痕が残存している。正面側の加工が大きく、上面観が撥形に近い。357の正面の縁辺は右側面からの細かい加工により下部が角張った形状となっている。358の正面側の個体は甲板面に多数のパンチ痕が残存している。360の左側面と甲板面の縁辺は等間隔の深い加工によって鋸歯状となっている。366の左側面には素材面が大きく残存している。368の右側面には素材面が大きく残存している。369は折損後、裏面側の個体で甲板面と左側面との稜線に折れ面からの剥離が施されている。370の甲板面はリングが密で大きい。折損後の再加工が正面側の個体で行われ、左側面に折れ面を除去し、幅を細くするような加工が施されている。II b類の初期段階の可能性がある。371の右側面中央には内在割れがあり、段差が見られる。373の右側面には素材面が大きく残存している。375の左側面には素材面が大きく残存している。380の両側面と甲板面の縁辺は鋸歯状である。387は原産地分析の結果(X452)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(IV章2)。390は原産地分析の結果(X446)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(IV章2)。401の正面側は高さと幅があり、裏面に行くに従い減じていく形態である。402は原産地分析の結果(X451)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(IV章2)。403以降のII c類の原礫面は平滑な面である。403と404、405と406は同一母岩で折れ面接合する関係であり、404・406が再加工されている。

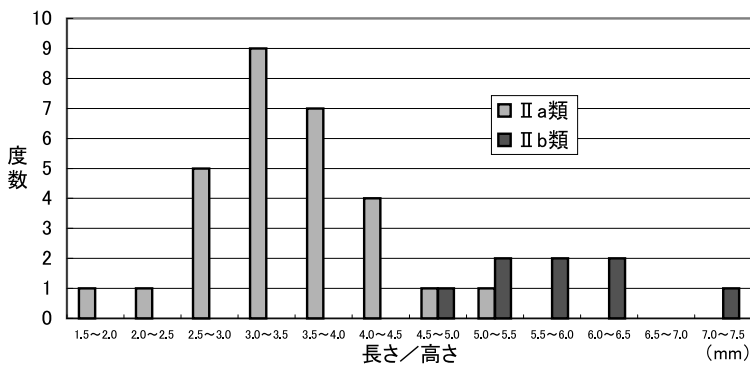


図 III-484 舟底形石器の長さ/高さ

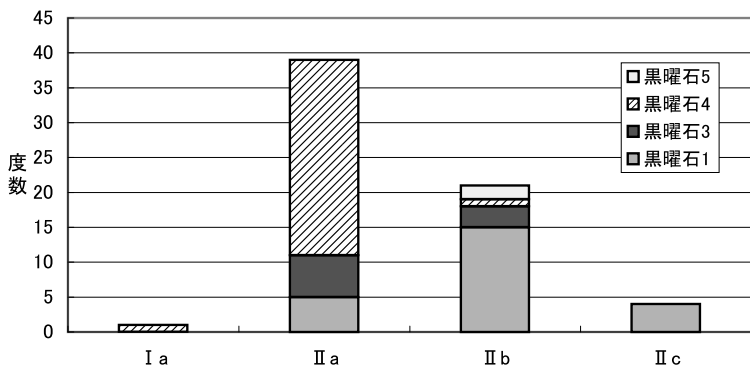


図 III-486 舟底形石器の石質

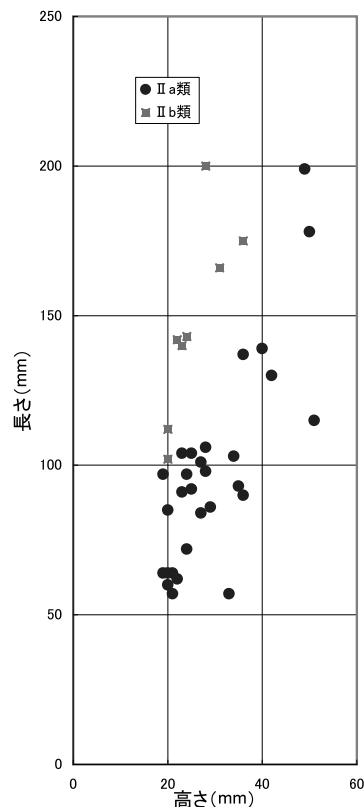


図 III-485 舟底形石器の長さ・高さ

彫器削片 (図Ⅲ-61-407~410、図版66)

4点(2個体とⅡ層出土2個体を加えた4個体)を図示している。407が完形、408~410が折損品で、4個体とも頁岩製である。407は左刃、409・410は右刃の彫器から作出されたもので、408は左右の側面とも平坦な一面のため不明である。407・409が一次削片、408・410が二次削片で、407の正面は彫器の素材腹面からの調整に覆われている。作出された彫刀面傾斜角は407が85度、409が105度、410が100度である。409は彫器416から剥離されたものである。

彫器 (図Ⅲ-61-411~416、図版66)

6点(6個体)を図示している。411~413は左刃彫器、414・415は右刃彫器、416の上部が双面彫器、下部が右刃彫器となっている。なお、412の右側縁には縁辺の調整に切られた古い彫刀面が残存している。石材は413・416が頁岩製で、その他は黒曜石1である。素材は、411・416が石刃・縦長剥片、412が薄手の剥片、414が細石刃核削片で、413・415は折損のため不明だが、素材背面の剥離面構成から石刃・縦長剥片の可能性もある。また、411には素材の打面が残存しており、打面調整痕が見られる。周縁加工は411が正面の左右の側縁全体に急角度加工、412が裏面の左側縁下部に急角度加工、413が正面の右側縁の上部に急角度加工、左側縁に短い平坦加工、416が正面の右側縁の上部に細かい加工が施され、その他は無加工である。彫刀面の打面は、411~415が調整打面で、411・413は周縁加工と連続し、412は彫刀面側からの調整である。彫刀面傾斜角は、411が70度、413が100度、414が155度、416の下部が110度で、その他は90度前後である。411の彫刀面には微細な剥離痕が見られ、裏面には彫刀面から右側縁上部にかけて斜行する線状痕が見られ、彫刀面とは約55度で交わる。412の裏面と古い彫刀面との縁辺は鈍化し、反対側縁まで延びる水平方向の線状痕が肉眼観察できる。413の彫刀面は末端がステップで、大きな階段状となっている。415の彫刀面には微細な剥離が見られる。

搔器 (図Ⅲ-61-417~図Ⅲ-62-425、図版66)

12点(7個体とⅠ層出土2個体を加えた9個体)を図示している。417~419が石刃・縦長剥片素材、420~424が剥片素材、425が折損品のため不明なものである。いずれも素材の末端部に刃部を作出し、424は折れ面と右側縁の角部を刃部としている。素材の打面は417・419・421・423に残存しており、いずれも頭部調整の施された平坦打面である。刃部の加工と形態は、417・421・423が急角度加工による直線的な形状、418は刃角が30度と非常に鋭角な平坦剥離で円い形状、419・420・422・424・425は急角度加工による円い形状である。周縁加工は、417・419・424が無く、418・423・425が正面の両側縁、420が錯向状に両側縁、421が正面の右側縁の一部、422が左側縁の両面に施されている。なお、418の調整は上部ほど長く、下部側が軽微な加工である。420の右側縁の調整は、中央が突出して作出され、その先端が僅かに欠損している。錐形石器の刃部の可能性がある。422は正面側に急角度の加工、裏面側に平坦剥離が施されている。

417は被熱により裏面にひび割れが見られる。418の上面には側面調整に切られた折れ面が残存している。419の刃部には節理面が残存している。420は裏面の中央より下部にパンチ痕が多数残存している。421の正面の大きな面は両面調整石器の折れ面にあたる。422は赤色が混じる黒曜石4が用いられている。424は折損後の再加工が上部の個体で行われ、下部の個体では裏面の末端右側に急角度加工が施されている。425の正面には折れ面と側縁調整を切る上からの剥離が見られる。

錐形石器 (図Ⅲ-62-425~図Ⅲ-63-433、図版66・67)

14点(8個体)を図示している。426~428が石刃・縦長剥片素材、429~433が剥片を素材とするもので、特に433は素材背面の剥離面構成と厚さから、ある程度加工の進んだ尖頭器の調整剥片を素材としている。429のみ頁岩製で、その他は黒曜石製である。刃部の位置は、426・428・432が素材の末

端側、427・433は素材の打面側、431は素材の側縁、429・430は折れ面と側縁との角部に突出部を作出している。刃部の加工は426・428・430・431・432が正面側、427・429・433が裏面側へ施されている。426は棒状の形態で、刃部が厚手である。427は右側縁に両面加工、左側縁に裏面への加工が施され、上面には側縁調整に切られた折れ面が残存している。428の刃部の裏面側には刃部の加工に切られた下からの小さな剥離が残存している。折損後、上部の個体の左側縁下部に僅かな加工が施されている。429は三角形を呈している。全ての角に加工が施されており、下端が角の両側に、左側が片側のみの加工で、右側が折れ面から裏面側への微細な加工である。右側の角は、折れ面の末端に反りがあり、その形状を利用している。432の刃部付近は裏面側に湾曲しており、薄手である。433は素材の打面を完全に除去している。

削器 (図Ⅲ-63-434~図Ⅲ-66-459、図版67~69)

35点(22個体とⅠ層出土4個体を加えた26個体)を図示している。434~445が石刃・縦長剥片素材、446~459が剥片を素材とするもので、特に457~459は厚手の剥片を素材としている。450が珪岩製、451が頁岩製で、その他は黒曜石製である。素材の打面は434・435・437・439・442・446~449・453・457・458に残存しており、頭部調整の施された平坦打面が434・437・439、複剥離打面が435、打面調整の施されたものが442・449、頭部調整の施された複剥離打面が446・448、原礫面打面が447、平坦打面が453・457・458となっている。なお、434の打面縁辺は敲打されたように潰れている。加工は、434・436・445・447・451(裏面側)・453・455が短い平坦加工、437・440・444(下端部)が長い平坦加工、435・438・439・441・443・446・448・449・452・454・456~459が急角度加工、442・444(側縁)・450・451(正面側)が連続する微細な剥離である。

435の側縁調整は粗く、縁辺が鋸歯状となっている。436は全体的に薄手である。側縁調整が上端部まで連続して延びている。上端部では同様の加工が両面に施され、正面観が円く、上面観の縁辺形状が直線的に整形されている。下端部は搔器と同様の急角度加工が施されている。438は裏面の先端部付近を中心に長軸方向の線状痕が確認できる。440は尖頭形の先端部である。441と442は折れ面接合する可能性が高い。444は下端部に両面加工が施されている。原産地分析の結果(X429)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。446の調整は下端の折れ面を切って施されている。447の調整は下端と左側縁の2か所あり、いずれも円く整形されている。448はほぼ全周に渡って加工が施され、下端部が尖頭形となっている。450の右側面は急角度の平坦面である。451の右側縁下部は下端の折れ面を切る両面加工が施されている。457の側縁調整は粗い。裏面と下端の折れ面との稜線上に最終的な剥離が施されている。459は末端が腹面側に大きく湾曲している。

台形石器 (図Ⅲ-66-460~463、図版69)

4点(4個体)を図示している。460~463とも完形品である。いずれも剥片を素材とし、素材を横位に用いて、片側縁を刃部に設定している。460~462は刃部の右側、463が刃部の左側の方が鋭く突出している。460は右側縁の挟りがやや強い左右非対称な形態である。側縁の加工は、右側縁が部分的な両面加工、左側縁が裏面からの急角度加工によって整形されている。全体的に風化が激しく、細石刃核204と同一母岩とした(非接合)。461は右側縁の挟りがやや強い形態で、器体の中央に最大厚部がある。裏面に残るバルブの膨らみから素材の打面部は比較的近い位置にあったものと思われる。両側縁とも裏面からの急角度加工により整形されている。原産地分析の結果(X447)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。462はほぼ左右対称な形態で、全体的に薄手である。裏面に残るバルブの膨らみから素材の打面部は比較的近い位置にあったものと思われる。両側縁とも両面加工が施され、正面側の急角度加工が最終剥離となっている。原産地分析の結果(X448)、あじさい滝・幌加沢産と判定さ

れた(Ⅳ章2)。463は黒曜石4が利用されている。ほぼ左右対称な形態で、大型で全体的に薄手である。両側縁とも平坦な両面加工が施され、基部側全体が加工に覆われている。裏面側の加工が最終剥離である。原産地分析の結果(X449)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。

二次加工ある剥片(図Ⅲ-66-464~図Ⅲ-72-513、図版69~73)

87点(42個体とⅠ層出土8個体を加えた50個体)を図示している。464は細石刃核削片を素材とするものである。正面側の末端に斜行する急角度加工が施されている。

465~480は石刃・縦長剥片を素材とするものである。465は複剥離打面が残存し、両側縁に微細な加工が施されている。466は裏面に微細な加工が施されている。下端部の加工が比較的大きい。467の正面側の両側縁は大きなノッチ状の加工が施されている。縄文時代のつまみ付きナイフの未成品の可能性がある。468は節理面により破損している。正面右側縁の一部と裏面末端部付近に急角度加工が施されている。469は上部の折れ面と左側縁との角部を中心に急角度加工が施されている。470は屈折した素材腹面の突出部を除去するように両側縁から対向する平坦加工が施されている。471は裏面の一部に右側縁から短い平坦加工が施されている。472は上部の折れ面と左側縁との角部を中心に急角度加工が施されている。加工部付近の形状は大きく裏面側に湾曲している。473は末端の折れ面から正面側に加工が施されている。素材の打面部は複剥離打面で、正面との縁辺に擦られた痕がある。474は折損した下半部(右側縁と折れ面との角部及び左側縁)に微細な加工が施されている。左側縁は加工により内湾している。475は裏面に左側縁からの急角度加工が施されている。476は正面右側縁の下部に部分的な急角度加工が施されている。477は両面加工により打面部が除去され、正面観が円く、上面観の縁辺形状が直線的に整形されている。削器436の素材打面部の加工と同様である。478は右側縁中央に両面加工、左右の側縁にノッチ状の加工(三か所)、裏面とウートラパッセにより取り込まれた素材面との角部に横方向の加工が施されている。素材の打面部は頭部調整の施された平坦打面で、正面との縁辺に擦られた痕がある。479は正面と裏面に錯向状の短い加工が施されている。480は平坦な両面加工により打面部が除去され、正面観・上面観の縁辺形状とも直線的に整形されている。また、正面左側縁にノッチ状の加工が見られる。

481~513は剥片を素材とするものがある。481は末端が突出するよう正面の両側縁から加工されている。左側縁の加工はノッチ状である。482は正面の末端部に急角度加工が施されている。右側縁に行くほど加工が大きい。483は下面の一部と正面の右側縁下部に加工が施されている。後者の加工はノッチ状である。484は左側縁に不規則に微細剥離が見られる。485はめのう製である。上部の縁辺の一部に両面加工が施されている。486はやや粗い両面加工により打面部が除去されている。487は左側縁に両面加工、急角度の右側縁に正裏面から対向する加工が施されている。前者では裏面への加工の方が大きく平坦である。488は右側縁上部に折れ面を切る急角度加工が施されている。489は素材の打面部に横方向の剥離が施されている。490は正面の末端部が大きく剥離されている。491は裏面側に連続的な微細剥離が施されている。492は裏面側に微細な剥離が部分的に施され、縁辺が潰れている。493は上部に正面から折れ面を切る急角度の加工が施されている。494は裏面側に素材の打面部を除去する加工と、左側縁の折れ面を挟んだ上下に加工が施されている。後者では上下の加工とも折れ面を切っており、上部は正面側への平坦加工、下部は両面加工である。495は裏面側への連続した加工により素材の打面部が除去され、正面観が直線的に整形されている。また、左側縁の下部に内湾する急角度加工が施されている。496は裏面の両側縁の下部に折れ面を切る急角度加工が施されている。497は裏面の中央に両側縁から対向する平坦な加工が施されている。498は裏面に縁辺全体に渡って右側縁からの粗い加工が施されている。反対側縁は急角度であるため、横断面は両面調整石器Ⅱ類と同様に

楔形に近い。499は裏面への粗い加工により打面部が除去され、正面の右側縁にやや内湾する急角度加工が施されている。500は素材打面部からの粗い平坦加工が施されている。501の素材は末端部が厚手である。末端側の湾曲した部分を除去するように平坦加工が施されている。502は折損後に加工が行われ、打面側の個体には裏面に右側縁からのやや内湾する加工、中央の個体には折れ面を除去する裏面からの急角度加工と下端の折れ面から素材縁辺への短い剥離が見られる。503は正面の右側縁に微細な加工が連続して施されている。504は裏面末端部の広範囲に平坦加工、正面右側縁の上部に短い平坦加工が施されている。末端部に最大厚部（2 cm）があり、同様な加工を施した後、下部を折り取り細石刃核の素材としている接合資料（母岩66・接合143、個体A-b、図Ⅲ-208）と類似する。素材の打面部は打面調整と頭部調整が施されており、正面との縁辺に擦られた痕が見られる。505は厚手の横長剥片を素材とし、両側縁を直線的にする部分的な両面加工が施されている。正面に急角度加工、裏面に平坦加工となっている。折損後、折れ面下部への急角度加工が施されている。下縁が鋭く、打面部が厚く残存しているため、両面調整石器Ⅱ類と同様に縦断面形が楔形となっている。506はめのう製である。正面の両側縁に連続的な急角度加工が施されている。507は正面の左右の側縁に部分的な急角度加工が施されている。左側縁はノッチ状となっている。508は錯向状に急角度加工が剥離されている。509の正面の左側縁は粗い加工によりノッチ状となっている。510は裏面下部に右側縁からの急角度加工が施されている。511は裏面側への加工により素材の打面部が除去され、左側縁の下部には両面加工が施されている。後者の加工は裏面側が平坦加工、正面側が急角度加工である。512は右側縁中央の両面に平坦加工が施され、ノッチ状となっている。513は裏面に右側縁から急角度加工が粗く施され、下部の折れ面に微細な剥離が見られる。

石刃・縦長剥片（図Ⅲ-73-514～図Ⅲ-80-618、図版73～79）

181点（90個体とⅠ層出土5個体、Ⅱ層出土8個体を加えた103個体）を図示している。縦長剥片は3点（2個体）を図示している。514～580が完形ないし打面部と末端部の状況がわかるもの、581～598が頭部、599～604が中間部、605～618が末端部である。586が珪岩製、その他は黒曜石製である。打面部の状況は、無調整の原礫面打面が547、無調整の平坦打面が518・526・529・562・568・589、無調整の複剥離打面が539・540、調整痕の残存しない線打面ないし点打面が541で、頭部調整の施された原礫面打面が524・536・550・558・561・565・567・569・591、頭部調整の施された平坦打面が514～517・519・521・523・527・530・534・537・542・543・549・551・554～556・560・570・571・573・574・589・595～597、頭部調整の施された複剥離打面が545・552・563・577・592・593、頭部調整痕のみ残存する線打面ないし点打面が522・525・531・533・535・544・548・553・557・566・572・582・585・587で、頭部調整・打面調整の施されたものが559・575・579・580・584・586・588・594、打面調整のみ施されたものが583・590である。なお、559・574・575・580は打面部と背面との縁辺に擦られた痕がある。小型のものは黒曜石3・4で頭部調整のある平坦打面、大型のものは黒曜石1で頭部調整の施された調整打面という傾向がある。

527・556・559・561・562・567・570・613・618は石核の下端部を取り込み側面観が「し」の字状となっている。特に618は扁平な石刃核であったことが分かる。530は打面に対して斜めに打撃が加えられている。580・595・616は背面に稜調整の痕跡が残存している。

石刃核（図Ⅲ-80-619～図Ⅲ-88-660、図版79～83）

48点（39個体とⅠ層出土3個体を加えた42個体）を図示している。619～624は単設打面で正面を中心に石刃剥離が行われ、裏面に大きく原礫面が残存するものである。いずれの打面も頭部調整が施されており、619・622は複剥離打面、620・621・623・624は平坦打面である。622・624の頭部調整はや

や粗めで、それ以外は縁辺全体に渡って細かい調整が施されている。624の両側面には初期段階に行われた正面からの石核調整剥離が残存している。

625～637は単設打面で、石刃剥離が石核をほぼ全周するものである。打面の形状は、625・635・637が平坦打面、626・627・631～633・636が複剥離打面、628・629が調整打面、630・634が原礫面打面である。628を除き頭部調整が施されており、特に626・631は先行剥離の打点の凹部に入念な調整を加え、石刃作業面の稜線の上部を突出させるように打面縁辺を波状に整形している。裏面側に比べ、正面側の打角が鋭角（50～60度）となるものが多く（628・630・634～637）、それらは正面の剥離がウートラパッセを起こし、下端が裏面側に偏る傾向がある。

638～648は両設打面のものである。下からの作業面は側面に残存するものが多い。下設の打面は639・640・644・646・647・648に残存し、その他は上からの剥離により消失している。なお、647の下設の打面は裏面側に大きく傾いている。いずれの打面も頭部調整が施されており、638・639上下・640下・641・643・647上下が平坦打面、640上・642・644上下・645・646上・648上下が複剥離打面、646下が調整打面である。639は正裏面に錯向状の作業面が設定され、扁平な形状となっている。640は上からの剥離が大きくステップを起こしており、下設の打面作出が最終剥離となっている。646・648は石刃剥離がほぼ全周し、648は正面の剥離がウートラパッセを起こし、下端が裏面側に偏っている。

649～657は主に小口面を作業面とするものである。649・650は両側面・裏面が原礫面に覆われ、649は下縁に石核調整が施され、650は正面から下面への剥離も見られる。651～653は厚さ約3.5cmの両面調整石器を素材とするものである。651は折れ面を打面として素材の片側縁で剥離が行われている。652は素材の両側縁で剥離が行われており、正面の剥離は広範囲に及び、ほとんどがステップを起こしている。653は削片剥離により打面を作出するもので、全体的な剥離方法は湧別技法に類似する。しかし、打面部が素材の最大厚部に位置しない点や裏面に残存する古い上からの剥離面の存在、主に石刃を剥離している点から、651・652と同様に尖頭器Ⅱ類に関連するものと捉えたい。654は正面上下から剥離が行われ、上設の打面には頭部調整が施されている。655～657は元来、側面で石刃剥離を行っていた石刃核を作業面転移したものである。

658～660は主に正裏面での剥離作業により石核形状が扁平となるものである。658は正裏面とも上からの剥離が主体で、上端部が鋭く、細かい調整が施されている。659は正面上からの剥離が主体で、裏面上部の短い急角度剥離によって打面が作出されている。左側面側にも急角度の剥離が見られる。660は正面に縦方向、裏面に横方向の剥離が施されている。裏面の剥離は原礫面を打面とし、正面の剥離は裏面横方向の剥離面を打面としている。いずれも頭部調整が施され、正面上からの打面には一部に打面調整が施されている。主に正面右側で石刃が剥離されている。

石核（図Ⅲ－89－661～図Ⅲ－107－753、図版83～92）

102点（78個体とⅠ層出土15個体を加えた93個体）を図示している。661～672は平坦な正面で求心状の剥離が行われるものである。いずれも裏面に原礫面ないし素材面が残存するものが多い。661・662・664～667は素材が剥片で、素材を横位に用い、腹面側で剥離を行っている。これらは「白滝Ⅰ群」のⅠa類の剥離技術により残された石核と類似する（直江 2006）。669は両面調整石器の調整剥片を素材とし、素材の背面側に末端部まで達する剥離が行われている。671の横方向の剥離は細かい。672は扁平な原石を素材としており、両面調整石器の初期段階の可能性もある。

673～688は平坦な正面上からの剥離が主体として行われるものである。裏面の状態が多様で、637～675の裏面は平坦な原礫面、676・678の裏面は平坦な素材面、677・679～681の裏面は平坦で横方向の石核調整が施され、682・683の裏面は平坦で正面と同様の長軸方向の剥離が行われ、684～688は突

出した形状の裏面となっている。675は扁平な原石を素材とし、裏面でも上からの剥離が行われている。扁平な石刃核（658～660）の初期段階である可能性もある。676・677・683はウートラパッセにより石核の末端部が大きく減少している。678・682は折れ面を打面としている。680は大型の剥片を素材とし、下部折損後に裏面の調整が加えられている。681は石核素材で、680と同様、裏面には横方向の大きな剥離面が見られる。680・681とも扁平な石刃核と類似する剥離技術である。682は珪岩製である。684・687は製作技術が類似しており、正面で上からの連続的な剥離が行われている。686は厚手の剥片を素材とし、横位に用いている。

689～691は扁平な素材の小口面で縦長剥片を剥離するものである。いずれも剥片素材とし、打面部は平坦打面である。689は正面に下端からの石核調整が見られる。690は左側縁に短い両面加工が施されている。691は正面に横方向の剥離が見られ、小口面の剥離に切られている。「白滝Ⅰ群」のⅡb類の剥離技術により残された石核と類似する（直江 2006）。

692～705は平坦な広い面（上面）を打面に固定して上からの剥離を行うものである。692～694は作業面の位置が一か所で、後退するように剥離が行われている。695～697の作業面は正面から側面に及んでいる。698～705は上からの作業面が石核を全周するように行われている。702・704は側面に残る古い剥離面の状態から石刃核の剥離が進行した形状と思われる。705の左側面の剥離は他の面に比べ幅狭である。

706～712は平坦な上面を打面とする上からの剥離と下縁を作出する下からの剥離が見られるものである。上からの剥離が小口面に行われた707～709・711・712は、楔形もしくは舟底形の最終形態となっている。710は接合資料から舟底形石器Ⅱa類に関連する石核であることが判明している。

713～717は上面と正裏面との剥離により最終形態が舟底形となるものである。713・716は右側面の小口面にも剥離が及んでいる。714の素材は大きな原石で、三面に対向する剥離が繰り返し行われている。716の正面下からの剥離は、バルブ部分が階段状となっている。

718～724は石核の一端で鋭い角度の交互剥離が行われるものである。718・719の正面の剥離は求心状である。718はネガ面のバルブが大きく発達するもので、「白滝Ⅰ群」のⅠb類の剥離技術により残された石核と類似する（直江 2006）。723は扁平な石刃核と類似する剥離技術である。

725～728は正面に長軸方向の剥離、裏面に横方向ないし求心状の剥離が見られるものである。725の正面は裏面に比べ風化している。正面の一部にも求心状の剥離痕が見られ、それらを切って上からの剥離が行われている。726の裏面の剥離は両面調整石器の加工と類似している。727の左側面はポジ面の可能性がある。728の正面下からの剥離は急角度である。横方向の剥離は粗く、ヒンジやステップが多く剥離で起こっている。

729～753は打面転移を頻繁に行うものである。打面と作業面を入れ替える90度打面転移を基本として、それが様々な場所に移動しているものが多い。作業の場所数により、729～735が三面、736～746が四面、747～751が五面、752が六面、753が不明に分けられる。五面以上の作業場所を持つものはサイコロ状の残核形状となり、「白滝Ⅰ群」のⅢa類の剥離技術により残された石核と類似する（直江 2006）。753はめのう製である。

石鏃（図Ⅲ-107-754・755、図版92）

2点（Ⅰ層出土1個体とⅡ層出土1個体を加えた2個体）を図示している。いずれも先端部がやや欠損している有茎の石鏃である。745の茎部は逆三角形で、左右のかえしの形状が異なり、左側の挟りが強い。755の茎部は長く、緩やかに窄まる形状である。左右のかえしの加工の度合いが異なり、右側の挟りが強い。

分布・接合状況

石器ブロック1 (Sb-1) の分布 (図Ⅲ-108・109、表Ⅲ-4・5)

C12・13、D11・12・13・14、E11・12・13・14、F12・13・14、G12・13・14区の19.0×11.4mの範囲で確認された。尖頭器3点 (I類3点)、削器1点、舟底形石器4点 (IIa類1点、IIb類3点)、二次加工ある剥片5点、細石刃1点、細石刃核1点、石刃1点、縦長剥片18点、石刃核1点、石核16点、削片2点 (細石刃核削片2点)、原石18点、剥片766点の計837点、重量10,551.2gの石器が出土した。石材は黒曜石1が48.5%を占め、以下黒曜石4 (20.7%)、黒曜石5 (12.1%)、黒曜石3 (10.3%)、黒曜石2 (8.5%)である。

石器ブロック2 (Sb-2) の分布 (図Ⅲ-110~115、表Ⅲ-4・5)

C13・14・15、D13・14・15・16、E14・15・16、F14・15・16、G14・16区の20.5×9.2mの範囲で確認された。尖頭器5点 (I類5点)、両面調整石器5点 (I類4点、II類1点)、彫器1点、搔器1点、削器8点、錐形石器7点、舟底形石器12点 (IIa類2点、IIb類8点、IIc類2点)、二次加工ある剥片56点、細石刃35点、細石刃核10点、石刃29点、縦長剥片181点、石刃核3点、石核47点、削片48点 (細石刃核削片48点)、剥片7844点の計8292点、重量62,579.3gの石器が出土した。石材は黒曜石1が40.2%を占め、以下黒曜石5 (21.9%)、黒曜石3 (20.5%)、黒曜石4 (12.2%)、黒曜石2 (5.2%)、珪岩 (0.02%)、頁岩 (0.01%)である。石核が多く出土している。

石器ブロック3 (Sb-3) の分布 (図Ⅲ-110、表Ⅲ-4・5)

B14・15、C14区の4.0×4.5mの範囲で確認された。搔器1点、舟底形石器2点 (IIa類1点、IIb類1点)、縦長剥片1点、石核4点、剥片28点の計36点、重量675.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が38.9%を占め、以下黒曜石4 (27.8%)、黒曜石2 (22.2%)、黒曜石3 (8.3%)、黒曜石5 (2.8%)である。

石器ブロック4 (Sb-4) の分布 (図Ⅲ-116、表Ⅲ-4・5)

B15・16・17、C15・16・17、D15・16区の7.5×6.8mの範囲で確認された。尖頭器2点 (I類2点)、彫器1点、削器1点、舟底形石器4点 (IIa類3点、IIc類1点)、二次加工ある剥片4点、細石刃核1点、石刃2点、縦長剥片1点、石刃核1点、石核5点、削片2点 (細石刃核削片2点)、剥片215点の計239点、重量4,330.1gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が47.3%を占め、以下黒曜石4 (24.7%)、黒曜石3 (12.1%)、黒曜石2 (10.0%)、黒曜石5 (5.4%)、めのう (0.4%)である。

石器ブロック5 (Sb-5) の分布 (図Ⅲ-117~123、表Ⅲ-4・5)

C16・17、D16・17・18、E16・17・18、F16・17・18、G17・18区の15.5×6.7mの範囲で確認された。尖頭器25点 (I類23点、II類2点)、両面調整石器21点 (I類19点、II類2点)、彫器3点、搔器2点、削器19点、錐形石器2点、舟底形石器52点 (IIa類1点、IIa類23点、IIb類28点)、台形石器1点、二次加工ある剥片37点、細石刃88点、細石刃核14点、石刃15点、縦長剥片131点、石刃核4点、石核20点、削片56点 (細石刃核削片51点、尖頭器削片3点、彫器削片2点)、原石2点、剥片6,551点の計7,043点、重量45,851.0gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が42.8%を占め、以下黒曜石5 (23.0%)、黒曜石3 (20.6%)、黒曜石4 (12.5%)、黒曜石2 (0.8%)、頁岩 (0.2%)、珪岩 (0.1%)、めのう (0.03%)である。ブロック中央の集中域に細石刃関連の遺物が多く分布している。舟底形石器IIb類がD16・E17区の境に集中して出土している。

石器ブロック6 (Sb-6) の分布 (図Ⅲ-124・125、表Ⅲ-4・5)

B17・18・19、C17・18・19、D17・18・19区の9.0×9.0mの範囲で確認された。尖頭器2点 (I

類2点)、両面調整石器3点(I類3点)、削器4点、錐形石器1点、舟底形石器18点(II a類16点、II c類2点)、台形石器1点、二次加工ある剥片12点、細石刃9点、細石刃核2点、石刃9点、縦長剥片32点、石刃核16点、石核7点、削片6点(細石刃核削片4点、尖頭器削片1点、彫器削片1点)、原石1点、剥片2,188点の計2,311点、重量16,218.0gの石器類が出土した。石材は黒曜石4が39.7%を占め、以下黒曜石3(31.3%)、黒曜石1(21.6%)、黒曜石5(6.7%)、黒曜石2(0.6%)、泥岩(0.04%)、石英(0.04%)である。茶色の黒曜石と舟底形石器II a類が多く出土している。

石器ブロック7(Sb-7)の分布(図III-126・127、表III-4・5)

D18・19、E18・19、F18・19、G19区の12.0×7.4mの範囲で確認された。尖頭器2点(I類2点)、搔器1点、削器1点、錐形石器1点、舟底形石器13点(II a類13点)、台形石器1点、二次加工ある剥片6点、石刃15点、縦長剥片15点、石刃核7点、石核5点、剥片1,165点の計1232点、重量12,299.1gの石器類が出土した。石材は黒曜石4が37.3%を占め、以下黒曜石3(26.9%)、黒曜石1(22.4%)、黒曜石5(13.2%)、黒曜石2(0.2%)である。茶色の黒曜石と舟底形石器II a類が多く出土している。

石器ブロック8(Sb-8)の分布(図III-128、表III-4・5)

B19、C19・20・21D19・20・21、E20・21・22区の16.0×9.0mの範囲で確認された。搔器1点、錐形石器1点、舟底形石器2点(II a類2点)、二次加工ある剥片5点、細石刃3点、石刃2点、縦長剥片5点、石核1点、剥片374点の計394点、重量2,624.7gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が34.8%を占め、以下黒曜石4(26.4%)、黒曜石3(22.6%)、黒曜石5(9.4%)、黒曜石2(6.3%)、頁岩(0.3%)、めのう(0.3%)である。

石器ブロック9(Sb-9)の分布(図III-129、表III-4・5)

E20・21、F19・20・21・22、G20・21・22区の16.4×9.1mの範囲で確認された。両面調整石器5点(I類2点、II類3点)、彫器1点、舟底形石器2点(II a類2点)、二次加工ある剥片3点、石刃6点、縦長剥片10点、石核7点、削片4点(細石刃核削片4点)、剥片767点の計805点、重量5,130.8gの石器類が出土した。石材は黒曜石3が30.9%を占め、以下黒曜石4(28.7%)、黒曜石1(28.2%)、黒曜石5(11.1%)、黒曜石2(1.1%)である。

石器ブロック10(Sb-10)の分布(図III-130、表III-4・5)

C21・22、D21・22、E22、F22区の14.1×4.8mの範囲で確認された。台形石器1点、二次加工ある剥片1点、細石刃1点、石刃31点、縦長剥片96点、石刃核1点、石核1点、削片1点(細石刃核削片1点)、剥片1,400点の計1,533点、重量8,996.8gの石器類が出土した。石材は黒曜石4が60.3%を占め、以下黒曜石1(26.4%)、黒曜石3(8.4%)、黒曜石5(4.6%)、黒曜石2(0.3%)である。

石器ブロック11(Sb-11)の分布(図III-131・132、表III-4・5)

F17、G16・17・18、H17・18・19、I18、19区の16.0×8.7mの範囲で確認された。尖頭器2点(I類2点)、両面調整石器2点(I類2点)、削器6点、舟底形石器4点(II a類4点)、二次加工ある剥片8点、細石刃核4点、石刃4点、縦長剥片26点、石核9点、削片3点(細石刃核削片3点)、剥片1,317点の計1,385点、重量10,126.8gの石器類が出土した。石材は黒曜石4が60.1%を占め、以下黒曜石1(15.7%)、黒曜石3(13.6%)、黒曜石5(7.1%)、黒曜石2(3.5%)珪岩(0.07%)である。

石器ブロック12(Sb-12)の分布(図III-133~135、表III-4・5)

F18、G18・19、H19・20、I19・20・21区の19.2×3.6mの範囲で確認された。尖頭器2点(I類2点)、両面調整石器3点(I類3点)、搔器2点、削器4点、錐形石器1点、舟底形石器7点(II

a類7点)、二次加工ある剥片10点、細石刃2点、石刃152点、縦長剥片166点、石刃核10点、石核10点、削片9点(細石刃核削片9点)、剥片5,100点の計5,478点、重量32,726.3gの石器類が出土した。石材は黒曜石3が41.7%を占め、以下黒曜石4(30.1%)、黒曜石1(14.0%)、黒曜石5(13.7%)、黒曜石2(0.4%)、珪岩(0.04%)である。

石器ブロック13(Sb-13)の分布(図Ⅲ-136、表Ⅲ-4・5)

G19・20・21、H19・20・21・22、I20・21・22区の17.6×8.3mの範囲で確認された。尖頭器1点(I類1点)、両面調整石器1点(I類1点)、搔器1点、削器4点、錐形石器1点、舟底形石器26点(Ⅱa類25点、Ⅱb類1点)、二次加工ある剥片11点、細石刃1点、石刃38点、縦長剥片56点、石核2点、削片4点(細石刃核削片3点、彫器削片1点)、剥片3,000点の計3,146点、重量17,802.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石4が58.6%を占め、黒曜石1(20.5%)、黒曜石3(16.8%)、黒曜石5(3.6%)、黒曜石2(0.4%)である。茶色の黒曜石と舟底形石器Ⅱa類が多く出土している。

石器ブロック1～13の接合状況(図Ⅲ-137～139)

ブロック内の接合状況はいずれもブロックの集中域を中心とした接合関係が確認された。ブロック間では高位部全体に接合関係が及んでいる。特に隣接するブロックとの接合関係が多く、その中でもSb-5・12、Sb-6・7、Sb-7・13の斜面方向(東西方向)へ連なるブロック間で多く見られる。また、斜面方向とは関連しないSb-2・5、Sb-6・11の接合関係も濃密である。

図Ⅲ-138・139は主な製作内容別(Ⅲ章2(2)参照)の母岩分布と該当する単体資料の分布を示したものである。

細石刃に関連すると思われるのは、1e類(両面調整石器Ⅱ類(片側縁に急角度の縁辺があり、断面形が楔形となるもの)を製作する母岩)、2a～e類(細石刃を製作する母岩)、4ci類(扁平な石核に関連する母岩)である。いずれもSb-2・5を中心とした分布で一部Sb-10・12に集中域が広がっている。2a類(細石刃核の素材に石刃・縦長剥片を用いる母岩)はSb-6の一部分にも分布している。また、3b類(舟底形石器Ⅱb類を製作する母岩)はSb-5にほぼ限定された分布であるが、細石刃関連の集中域から南西側にずれて分布している。4civ類(両設で打面調整のある石刃核関連の母岩)、5ai・5a ii・5bi・5b ii・5ci～iii類(「白滝I群」に類似する母岩)は、細石刃に関連する母岩とほぼ同様の分布である。

小型舟底形石器に関連すると思われるのは、1ai類(長大で柳葉形の尖頭器を製作する母岩)、3ai・3a ii類(舟底形石器Ia類I類(加工が精緻で幅が4～8mm、高さが8～12mm程度の小型のもの)を製作する母岩)、4a iii類(平坦打面の石刃核で、作業面が石核をほぼ全周する母岩)、4b iii類(複剥離打面の石刃核で、作業面が石核をほぼ全周する母岩)である。3類の分布域が広く、Sb-5～7・11～13を中心として集中域が見られる。Sb-5の集中域は、細石刃関連の母岩の南東側にずれて存在する。Sb-11の集中域には5c類も分布している。4a iii類はSb-6・7・11～13、4c iii類はSb-6・7・12・13を中心に分布している。1ai類はSb-12にほぼ限定された分布である。

以上のことから、細石刃を含む石器群はSb-2・5・10・12、小型舟底形石器を含む石器群はSb-6・7・11～13に分布の中心があり、細石刃を含む石器群の方が周辺に散漫に広がっている。両者は分布が重なるものの、中心的な集中域は異なっている。

母岩別資料

A区(Sb-1～13)では、点取り遺物32,731点中13,607点、(一括遺物を含めた数は15,732点)を

317母岩に分類し、1,518個体（母岩別資料内1,105個体）の接合資料が得られた。そのうち母岩別資料154母岩を図示し、5母岩を写真のみ掲載している。掲載番号756～771が尖頭器関連、772～798が両面調整石器関連、799～882が細石刃関連、883～913が舟底形石器関連、914～937が石刃核関連、938～977が石核関連、978が彫器の削片剥離に関するものである。両面調整石器関連の接合資料としてまとめたものは、尖頭器製作の初期段階、細石刃核の素材を想定している。そのため、空隙部の形状が厚みのあるもの、両端の形状を尖らせないような加工のものを抽出した。

母岩別資料10・接合資料31（図Ⅲ-140、図版93-1）

母岩別資料は接合31のみである（製作内容1 b類）。原産地分析の結果（X454）、あじさい滝・幌加沢産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 22点（16個体）が接合し、重量は148.5g、大きさは13.6×7.6×3.1cmである。角礫を素材とし、両面にある程度平坦な調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅱ類を製作する接合資料である。正裏面での横方向の剥離により尖頭器が製作される（段階1～3）。段階1・2は反対側縁まで届く長い平坦剥離が主体である。その後、中央部で折損し、上部（個体A）の側縁で削片剥離が2回行われ（段階A-1）、最終的に尖頭器7が遺棄される。折損した下部側（個体B）はそのまま遺棄される。

分布 段階2のみSb-2から、その他はSb-5に分布する。Sb-5出土遺物の内個体Aはやや北西部からまとめて出土している。

母岩別資料103・接合資料260（図Ⅲ-141・142、図版93-2）

母岩別資料は接合260の他、接合261・262・50086・50087、縦長剥片1点、剥片1点で構成され、総点数57点、総重量696.8gである（製作内容1 a iv類）。

素材 44点（31個体）が接合し、重量は657.1g、大きさは14.7×16.7×6.2cmである。亜角礫を素材とし、大型の剥片の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。素材の長軸に対して斜めに器体長軸を設定しているため、初期段階の加工（段階1～3）は大型の剥離により、幅を狭くすることに重点を置いている。その後、両面で左右からの剥離が行われ（段階5～14）、器体を整形している。特に段階5・7・10に器体中央の稜を越える剥離が多く、厚みが減じている。最終的に尖頭器3が破損したため遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。段階3・8の剥片と尖頭器3がSb-5から疎らに出土し、その他はSb-2の北西部の集中域からまとめて出土している。

母岩別資料101・接合資料256（図Ⅲ-142・143、図版94-1）

母岩別資料は接合256の他、接合257・50084、剥片27点で構成され、総点数77点、総重量371.9gである（製作内容1 a iv類）。

素材 45点（33個体）が接合し、重量は307.0g、大きさは18.6×9.9×4.8cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、裏面を中心に平坦な加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が施され、器体を整形している（段階1～12）。途中、長軸方向へ縦長の剥離が加えられ、器体中央部の厚さが減じている（段階3）。なお、裏面側の加工である段階5・7・9は、打面部の高さがほぼ同一で、その間に反対側縁からの剥離が施されている（段階6・8）。段階12の後、器体が折損し、下部側の尖頭器19が遺跡内に遺棄される。上部側は折れ面付近を中心に再加工されている（段階13～16）。最終的に約12×5×1cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全てSb-2に分布する。大半は北西部の集中域から出土しているが、段階5の剥片が南西部のSb-1に近接するブロック縁辺部、段階9の剥片が南東部の集中域に分布する。

母岩別資料108・接合資料270 (図Ⅲ-144・145、図版94-2)

母岩別資料は接合270の他、接合50093、剥片32点で構成され、総点数127点、総重量1257.7gである(製作内容1 a iv類)。

素材 93点(61個体)が接合し、重量は1213.4g、大きさは20.2×10.5×10.0cmである。垂角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器I類を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が施され、器体を整形している(段階1~18)。途中、長軸方向へ縦長の剥離が加えられ、器体中央部の厚さが減じている(段階4)。また、段階2・7~9・11・12・17・18では器体の中央の稜を越える剥離が多く、厚みが大きく減じている。裏面側の加工である段階7・10、段階9・11、段階14・16は、打面部の高さがほぼ同一である。段階9の最初の剥離は内在割れで、器体の形状が大きく崩れている。段階5・6の剥片が二次加工ある剥片492・482の素材となっている。最終的に約18×7×1cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全てSb-2に分布する。中央の集中域を中心としてまとまって出土している。

母岩別資料143・接合資料340 (図Ⅲ-146、図版95)

母岩別資料は接合340の他、接合341~344・50115・50116、剥片43点で構成され、総点数137点、総重量618.5gである(製作内容1 a iv類)。

素材 63点(35個体)が接合し、重量は370.5g、大きさは21.9×10.3×4.6cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、全面的に調整加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器I類を製作する片面のみの接合資料である。左右からの調整が施されるが(段階1~7)、段階1~3は器体の横軸に対して斜行する剥離となっている。最終的に製作された尖頭器は同一母岩の接合341に含まれる図Ⅲ-32-13である可能性が高い。

分布 Sb-5・11に分布する。ほとんどはSb-5の集中域内にまとまっているが、段階5の剥片1点(Sb-5と折れ面接合する)がSb-11から出土している。

母岩別資料174・接合資料458 (図Ⅲ-147、図版95)

母岩別資料は接合458の他、接合50161、剥片46点で構成され、総点数72点、総重量436.3gである(製作内容1 a iv類)。原産地分析の結果(X421)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 24点(17個体)が接合し、重量は364.1g、大きさは21.9×8.4×3.1cmである。原石の形状は不明である。両面に調整加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器I類を製作する接合資料である。正裏面に左右から加工が行われるが(段階1~6)、正面側の急角度加工が中心である(段階2~4)。最終的に損折し、尖頭器5が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5の集中域からまとまって出土している。

母岩別資料153・接合資料377 (図Ⅲ-148・149、図版95)

母岩別資料は接合377の他、接合378~390・50133~50142・52013・52014、搔器1点、縦長剥片3点、剥片202点で構成され、総点数400点、総重量1387.2gである(製作内容1 a iv類)。

素材 131点(70個体)が接合し、重量は583.6g、大きさは23.4×14.8×4.4cmである。岩屑面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。ほぼ全面的に調整加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する片面のみの接合資料である。左右からの調整が施されるが（段階1～9）、段階2には長軸方向の剥離も含まれている。段階1・3の打面間の段差は大きいため、反対面での集中的な加工が想定される。最終的に(23)×9×(1)cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

同一母岩非接合遺物の中に搔器418がある。素材が厚手なことから、剥離の最初の工程で得られたものを素材としている可能性がある。

分布 Sb-2・5、斜面部集中域「イ」に分布する。ほとんどはSb-5の集中域内にまとまっているが、段階1・4の剥片3点はブロックの西部から離れて出土している。その内、段階4の剥片はSb-2の遺物と折れ面接合する。斜面部集中域「イ」に分布するのは段階9の剥片で、Sb-5の遺物と折れ面接合する。

母岩別資料232・接合資料562 (図Ⅲ-149~152、図版96・97-1)

母岩別資料は接合562の他、接合563~566・568・569・571・50194・50195、縦長剥片2点、剥片140点で構成され、総点数395点、総重量1990.2gである（製作内容1 a iv・4 c iv類）。

素材 222点（140個体）が接合し、重量は1722.7g、大きさは25.5×13.5×13.5cmである。角がやや摩滅した角礫を素材とし、正面を中心に粗く加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃剥離の後に尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。まず、正面と上面との交互剥離により両面で石刃・縦長剥片が剥離される（段階1～5・7）。打面部には部分的に頭部調整・打面調整が施されている。正面下部の石核形状が凹んでいるため、上からの剥離は石核中央部で止まっている。途中、正面下からも石刃剥離が行われるが、形の良いものは剥離されていない（段階6）。上面は剥離の進行に伴い裏面側に傾き、段階7時点では裏面上からの剥離となっている。上端の打角は鋭い角度である。段階8は段階7の末端ヒンジを解消する横方向の石核調整である。これ以降は尖頭器製作となり、両面に左右からの加工が施される（段階9~28）。その初期の段階9・10には横方向の剥離に混じって長軸方向の剥離が行われ、器体中央の厚みを減じている。段階15・17、段階18・20は打面部の高さがほぼ同一である。最終的に21×7.5×1.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-10、斜面部集中域「イ」に分布する。ほとんどはSb-10の集中域からまとまって出土している。斜面部集中域「イ」からは6点出土しているが、Sb-10に近接した位置にあり、両者は1つのまとまりと思われる。

母岩別資料271・接合資料717 (図Ⅲ-153、図版97-2)

母岩別資料は接合717の他、接合718~721・50227~50233、尖頭器1点、剥片133点で構成され、総点数220点、総重量649.6gである（製作内容1 a i類）。

素材 50点（24個体）が接合し、重量は318.1g、大きさは25.7×13.5×2.5cmである。原石の形状は不明である。全面的に調整加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する片面のみの接合資料である。左右からの調整が施され器体を整形している（段階1~7）。段階2・4の打面の高さはほぼ同一である。接合資料からは(25)×11.5cmの尖頭器の製作が想定されるが、同一母岩非接合遺物の中にさらに加工の進んだ尖頭器15がある。

分布 Sb-12に分布する。ブロック西部に分布の中心があり、そこから傾斜の強い東側に流れたように細長く遺物が広がっている。東西での段階差は見出せず、いくつかの個体で折れ面接合している。

母岩別資料261・接合資料670 (図Ⅲ-154・155、図版98)

母岩別資料は接合670の他、接合671~676・1582・50691、剥片111点で構成され、総点数287点、総

重量1702.8gである（製作内容1 a i類）。

素材 140点（87個体）が接合し、重量は1238.4g、大きさは31.1×13.3×6.3cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、裏面を中心に加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面に左右からの調整が施され器体を整形している（段階1～14）。段階1・2・8～10は器体の横軸に対して斜行する剥離が中心である。特に段階10では器体中央の稜を越える剥離が多く、厚みが大きく減じている。段階4・7の打面の高さはほぼ同一である。なお、裏面下部の加工はほとんど行われていない。最終的に30×9×2cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-12・13に分布する。Sb-12の西部に分布の中心があり、そこから傾斜の強い東側の細長い範囲に遺物が広がっている。東西での段階差は見出せず、いくつかの個体で折れ面接合している。Sb-13にはSb-12と接するブロック縁辺部から段階2の剥片1点が出土している。

母岩別資料287・接合資料761（図Ⅲ-156～158、図版99）

母岩別資料は接合761の他、接合762～765・50246、剥片35点で構成され、総点数149点、総重量3111.2gである（製作内容1 a i類）。

素材 88点（49個体）が接合し、重量は2460.5g、大きさは32.5×14.3×9.9cmである。一部に平滑面のある転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。長軸方向で連続的な縦長剥片を剥離した後（段階1）、主に両面へ左右からの調整が施され器体を整形している（段階2～14）。途中の段階5・10は長軸方向の剥離である。また、段階8・9には器体の横軸に対して斜行する剥離が多く含まれている。段階2・3では器体中央の稜を越える剥離が多く、厚みが大きく減じている。なお、裏面上部の加工はほとんど行われていない。最終的に29×11×3cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-5・12に分布する。大部分の遺物はSb-12から出土している。Sb-5からは段階1～3・5の剥片の一部が出土し、大半がSb-12と折れ面接合している。

母岩別資料257・接合資料650・651（図Ⅲ-158～160、図版100）

母岩別資料は接合650・651の他、接合652～654、剥片40点で構成され、総点数168点、総重量1038.8gである（製作内容1 a i類）。原産地分析の結果（X432）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 接合650は100点（59個体）が接合し、重量は889.6g、大きさは39.0×12.2×4.0cmである。接合651は19点（8個体）が接合し、重量は74.3g、大きさは19.5×11.6×1.7cmである。原石の形状は不明である。両面に左右から調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。接合650・651は正裏面の位置関係となる。

接合650は主に左右からの調整が施され器体を整形している（段階1～13）。剥離は上部から下部に向かって進行している。段階8には器体の横軸に対して斜行する剥離が多く含まれている。段階1・3・5・7の打面の位置はほぼ同一である。段階8の剥片が二次加工ある剥片503の素材となっている。

接合651は左右からの調整が施され器体を整形している（段階1・2）。

最終的に38×10×(1.5)cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 接合650・651ともSb-12の同範囲に分布する。ブロックの中央にまとまりがあり、そこから傾斜の強い東側に流れたように細長く遺物が広がっている。

母岩別資料258・接合資料655・656（図Ⅲ－161～163、図版101）

母岩別資料は接合655・656の他、接合657～660・50205～50208、剥片261点で構成され、総点数475点、総重量2091.6gである（製作内容1 a i類）。原産地分析の結果（X433）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 接合655は105点（55個体）が接合し、重量は784.5g、大きさは39.4×15.1×3.7cmである。接合656は80点（40個体）が接合し、重量は754.1g、大きさは32.2×15.7×3.9cmである。原石の形状は不明である。両面に左右から調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。接合655・656は正裏面の位置関係となる。

接合655は主に左右からの調整が施されて器体を整形している（段階1～14）。

接合651は左右からの調整が施されて器体を整形している（段階1～13）。段階1には器体の横軸に対して斜行する剥離が含まれている。

最終的に(39)×10.5×(1.5)cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 接合655・656ともSb-12の同範囲に分布する。ブロックの中央にまとまりがあり、そこから傾斜の強い東側の細長い範囲に遺物が広がっている。

母岩別資料136・接合資料323（図Ⅲ－164、図版102-1）

母岩別資料は接合323の他、接合324で構成され、総点数10点、総重量104.3gである（製作内容1 a iv類）。原産地分析の結果（X416）、あじさい滝・幌加沢産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 8点（8個体）が接合し、重量は95.9g、大きさは7.2×6.9×3.2cmである。原石の形状は不明である。剥片を素材とし、正面を中心に粗い加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。正面は急角度（段階1・4）、裏面は平坦な加工（段階2・3・5）が施される。段階5の最終的な剥離が器体の上半部を取り込み、形状が大きく崩れ、両面調整石器26が遺棄される。

分布 Sb-5の集中域の北部にまとまって分布する。

母岩別資料90・接合資料237（図Ⅲ－164、図版102-2）

母岩別資料は接合237の他、剥片4点で構成され、総点数18点、総重量200.8gである（製作内容1 e類）。

素材 14点(10個体)が接合し、重量は197.4g、大きさは9.2×6.4×4.7cmである。転礫を素材とし、裏面に横方向の剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅱ類を製作する接合資料である。段階1・2は上からの打角の鋭い交互剥離である。段階3・4は右側面からの調整で、縁辺が鋭く整形されている。反対の左側面からの加工は施されず、原礫面が残存する。最終的に両面調整石器Ⅲ-398-17が遺棄される。

分布 Sb-2・11、斜面部集中域「イ」に分布する。大部分はSb-2の北東部の集中域からまとまって出土する。Sb-11からは段階2の剥片1点、斜面部集中域「イ」からは最終的な両面調整石器Ⅲ-398-17が出土している。

母岩別資料278・接合資料744（図Ⅲ－165、図版102-3）

母岩別資料は接合744の他、接合745、剥片1点で構成され、総点数22点、総重量210.9gである（製作内容1 a iv類）。

素材 19点（18個体）が接合し、重量は199.3g、大きさは9.9×9.3×3.3cmである。垂角礫を素材とし、裏面を中心に粗い剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。段階1は上からの剥離で、正面と左側面と

の角を中心として剥離されている。その後は両面に左右からの調整が施され器体を整形している（段階2～6）。この時、加工は裏面を中心として行われ、器体の長軸は右側縁に沿って斜めに設定されている。段階6は器体中央の稜を越える剥離で、厚みが大きく減じている。最終的に器体が折損し、下半部の両面調整石器Ⅲ-400-26は遺跡内に遺棄される。上半部の大きさは5.5×4.5×1.5cmで、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-12、斜面部集中域「エ」に分布する。大部分はSb-12の西部に分布の中心があり、そこから傾斜の強い東側の細長い範囲に遺物が広がっている。約30m離れた斜面部集中域「エ」からは最終的な両面調整石器Ⅲ-400-26が出土している。

母岩別資料100・接合資料253（図Ⅲ-165・166、図版102-4）

母岩別資料は接合253の他、接合254・255・1585・1586、剥片16点で構成され、総点数74点、総重量388.4gである（製作内容1 a iv類）。

素材 48点（37個体）が接合し、重量は306.0g、大きさは12.0×7.8×7.3cmである。一部に平滑面のある転礫を素材とし、裏面上部に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。前半は長軸方向の剥離で、段階1～6・9は上端での交互剥離、段階7・8は下端での交互剥離となっている。上端の打角は加工が進行しても変化していない。段階10からは両面への左右からの調整である（段階10～13）。段階10は器体中央の稜を越える剥離で、厚みが大きく減じている。段階11は器体の横軸に対して斜行する剥離が含まれている。段階10の剥片が二次加工ある剥片509の素材となっている。最終的に10×6×2cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-1・2に分布する。大部分はSb-1の北部の集中域からまとまって出土し、段階11の剥片1点がブロック中央部に離れて出土している。Sb-2の南西部の集中域からは段階4の剥片1個体が出土している。

母岩別資料80・接合資料206（図Ⅲ-167、図版103-1）

母岩別資料は接合206の他、剥片9点で構成され、総点数67点、総重量524.1gである（製作内容1 a iv類）。

素材 58点（32個体）が接合し、重量は507.7g、大きさは15.1×10.0×5.7cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。段階1は裏面上からの剥離である。その後は両面に左右からの調整が施されて器体を整形している（段階2～6）。段階4は器体中央の稜を越える剥離で、厚みが大きく減じている。最終的に14×8×2cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-2の中央の集中域からまとまって出土している。

母岩別資料150・接合資料373（図Ⅲ-168、図版103-2）

母岩別資料は接合373のみである（製作内容1 a ii類）。

素材 10点（8個体）が接合し、重量は1215.8g、大きさは14.5×15.9×8.8cmである。転礫面のある剥片素材で、下端がやや加工された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面へ左右から粗い加工が施されている（段階1～4）。段階3は上面への剥離で器体の長さが減じている。各段階の剥離が単発的で一連の流れが感じられない。最終的に両面調整石器36が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5の集中域の北部からまとまって出土している。

母岩別資料286・接合資料760（図Ⅲ-169、図版104-1）

母岩別資料は接合760の他、剥片3点で構成され、総点数31点、総重量654.5gである（製作内容1 a iv類）。

素材 28点（20個体）が接合し、重量は644.9g、大きさは14.4×11.9×8.5cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面へ左右からの急角度加工が主体的に施されている（段階1～4）。図版作成後に接合した剥片があり、裏面へ上からの剥離を行うもので、段階5とは交互剥離となる。最終的に13×8.5×5cmの両面調整石器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-5・12・13に分布する。大部分はSb-12・13の境界付近にまとまるが、段階3の剥片1点はSb-12の西側に離れて出土する。Sb-5の集中域からは段階4の剥片1点が出土している。

母岩別資料84・接合資料212（図Ⅲ-170・171、図版104-2）

母岩別資料は接合212の他、接合213・214、剥片22点で構成され、総点数74点、総重量1089.4gである（製作内容1 e類）。

素材 44点（28個体）が接合し、重量は907.8g、大きさは14.9×10.5×8.1cmである。転礫を素材とし、裏面を中心に剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅱ類を製作する接合資料である。段階1は正面から左側面への剥離、段階2は正面への上からの剥離である。その後、両面に横からの加工が施され器体を調整している（段階3～7）。いずれも右側面からの調整で、縁辺が鋭く整形されている。反対の左側面からは加工が施されず、原礫面が残存する。最終的に裏面下からの剥離が器体の半分を取り込むウトラパッセとなり（段階8）、両面調整石器34が遺棄される。また、段階8の剥片は二次加工ある剥片512の素材となっている。

分布 Sb-2集中域からまとまって出土している。

母岩別資料47・接合資料105・106（図Ⅲ-71・72、図版105）

母岩別資料は接合105・106の他、接合107～112、剥片14点で構成され、総点数100点、総重量651.8gである（製作内容1 a iv・5 b ii類）。

素材 接合105は34点（32個体）が接合し、重量は201.0g、大きさは5.0×8.0×13.4cmである。

接合106は26点（17個体）が接合し、重量は277.5g、大きさ14.6×12.5×3.7cmである。転礫を素材としている。母岩内の接合資料が多くまとまっていないため、搬入形態は不確定だが、ほぼ原石の状態に搬入されたと思われる。

剥離工程 接合105は剥片を素材としており、接合106の初期段階に剥離されたものと思われる。

接合106は両面調整石器Ⅰ類を製作した片面のみの接合資料である。正面は上からの大きな二枚の剥離面に覆われている。左右からの剥離により器体を調整している（段階1～3）。段階2では器体中央の稜を越える剥離が多く見られるが、全体的に粗い加工である。最終的に14×10×（2）cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

接合105は剥片素材で、素材腹面を打面に固定して小口面で剥離が行われている（段階1）。段階1の剥離は正面を中心に左側面に及んでいる。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

分布 接合106はSb-2・6に分布する。大部分がSb-2の北西部の集中域から出土しているが、段階1の剥片1個体は西部のSb-1との境界付近に分布している。Sb-6からは段階1の剥片1点が出土し、Sb-2の遺物と折れ面接合している。

接合105はSb-2の中央の集中域から出土している。接合106とはやや分布位置がずれている。

母岩別資料251・接合資料641（図Ⅲ-173、図版105）

母岩別資料は接合641の他、縦長剥片1点、剥片3点で構成され、総点数44点、総重量381.7gである（製作内容1e類）。

素材 40点（25個体）が接合し、重量は377.6g、大きさは15.5×10.4×5.8cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅱ類を製作する接合資料である。段階1～4は下半部を中心とする剥離で、下からの加工も含まれている。段階5以降は全体的な加工となるが、右側面からの調整が主体で、縁辺が鋭く整形されている。反対の左側縁には加工が施されず、原礫面が残存する。この内、段階7～9では上半部を中心に加工が行われている。最終的に14×10×4cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-5・12に分布する。大部分はSb-12の集中域から細長い範囲で出土している。Sb-5からは段階7の剥片1点がブロック東部のSb-12と近接した位置に分布している。

母岩別資料94・接合資料243（図Ⅲ-174・175、図版106）

母岩別資料は接合243の他、接合244・245・50082、剥片13点で構成され、総点数95点、総重量1400.2gである（製作内容1aiv類）。

素材 75点（31個体）が接合し、重量は1354.3g、大きさは18.4×16.8×11.7cmである。垂角礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。段階1～4は全体を覆うような大型の加工である。いずれも右側面からの調整で、縁辺を鋭く整形している。ここまでの加工は両面調整石器Ⅱ類のものと同様であるが、左側縁の原石形状が鋭角なため、断面形が楔形にならない。段階5は左側縁での急角度の剥離である。最終的に18×12.5×4.5cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-1・2・5に分布する。大部分はSb-2の南西部を中心にまとまっている。Sb-1から段階3の剥片1点がSb-2と接する縁辺部から出土している。Sb-5からは段階2の剥片2点が中央の集中域から出土している。この2点は同一個体でSb-2と折れ面接合する。

母岩別資料107・接合資料267（図Ⅲ-175・176、図版107-1）

母岩別資料は接合267の他、接合268・269・50089～50092、剥片41点で構成され、総点数104点、総重量1144.1gである（1aiv類）。

素材 51点（30個体）が接合し、重量は1018.1g、大きさは18.4×15.0×10.5cmである。一部に平滑面のある転礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面で左右からの剥離により器体を整形している（段階1～14）。段階1・2・4・6・8・12・14など器体の横軸に対して斜行する剥離が多い。また、段階5・9は長軸方向の剥離となっている。段階11・12の打面の位置はほぼ同じ高さである。正面の加工である段階4・6・13には急角度の剥離が含まれている。特に段階4の剥離により器体の長さが4cm近く減じている。最終的に13×9×5cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-2の南東部の集中域を中心に分布している。集中域の7m近く西側から段階5の剥片が出土している。

母岩別資料85・接合資料216～218（図Ⅲ-177・178、図版107-2～図版108-2）

母岩別資料は接合216～218の他、接合219、縦長剥片1点、剥片28点で構成され、総点数104点、総重量1112.7gである（製作内容1 a iv・5 b ii類）。

素材 接合216は46点（29個体）が接合し、重量は714.6g、大きさは18.7×14.7×5.2cmである。接合217は11点（10個体）が接合し、重量119.7g、大きさは3.1×8.0×6.0cmである。接合218は16点（10個体）が接合し、重量221.7g、大きさは13.2×12.0×4.5cmである。転礫を素材とし、片面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入された可能性が高い。

剥離工程 両面調整石器を製作する接合資料である。接合216・218が正裏面の位置関係となり、接合217が接合216側の初期に剥離されたものと考えられる。

接合216は主に左右からの調整が施され器体を整形している（段階1～8）。途中の段階4は反対面への剥離である。段階5は上部から右側縁を中心とした加工で、一部に長軸方向への剥離も含まれている。

接合217は剥片を素材として、素材腹面を打面に固定して、主に側面の小口面で剥離が行われている（段階1～3）。欠落しているが正裏面でも僅かに同方向の剥離が施されている。最終的に石核698が遺跡内に遺棄される。

接合218は主に左右からの調整が施され器体を整形している。接合216との関係から17×11×(2.5)cmの両面調整石器が製作されていると推定されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 接合216はSb-2・5に分布する。大部分がSb-2の南東部の集中域から出土する。Sb-5からは段階5の剥片1点が出土し、Sb-2の遺物と折れ面接合している。

接合217はSb-2の中央部の集中域から出土している。接合216の分布域からやや北西側に離れている。

接合218はSb-2の南東部の集中域から出土する。接合216とほぼ同様の分布である。

母岩別資料172・接合資料453（図Ⅲ-178・179、図版108・109）

母岩別資料は接合453の他、剥片3点で構成され、総点数29点、総重量1704.6gである（製作内容1 a iv類）。

素材 26点（13個体）が接合し、重量は1697.8g、大きさは18.8×14.7×7.6cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器I類を製作する接合資料である。段階1・2は長軸方向の剥離が多く含まれている。それぞれの打面の高さが異なるため、段階間に正面側の剥離が施されたと見られる（欠落）。段階1は急角度の剥離である。段階3までは、正面が下部中心、裏面が上部中心の剥離となっている。段階以降は横方向の剥離に変化し、段階3の横長剥片が二次加工ある剥片505の素材となっている。最終的に両面調整石器41が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5・12に分布する。大部分がSb-5の集中域の北側から細長い範囲で出土する。斜面の傾斜方向に沿った分布であり、その延長線上にあるSb-12から段階4の剥片が出土している。

母岩別資料281・接合資料751（図Ⅲ-80～185、図版109～111）

母岩別資料は接合751の他、接合752、縦長剥片1点、剥片39点で構成され、総点数179点、総重量2169.1gである（製作内容1 a iv・1 a ii類）。

素材 137点（82個体）が接合し、重量は2119.2g、大きさは20.2×23.0×10.4cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器I類を製作する接合資料である。素材の長軸を横軸に設定している。初期段

階の裏面の剥離(段階1・5)は大型で厚手で、それぞれ石核・両面調整石器の素材となっている(個体A～C)。段階2～4は正面への左右からの剥離である。段階2・4は器体中央の稜線を越える剥離で厚みが減じている。段階4の剥片が二次加工ある剥片488の素材となっている。段階5以降も左右から両面に加工が行われ器体が整形されている。段階9・10には器体の横軸に対して斜行する剥離が含まれている。段階8の剥片が二次加工ある剥片474の素材となっている。最終的に17.5×10.5×4cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体Aは素材の打面側を横方向に大きく剥離し(A-段階1)、90度打面転移し素材の背面側を大きく剥離する(欠落)。後者の剥離により石核の大部分が取り込まれ、最終的に石核676が遺跡内に遺棄される。また、段階A-1で得られた剥片は石核の素材となり、素材腹面と側面との角を作業面に設定し、縦長の剥片を剥離している(A-a-段階1)。A-a-段階1の剥片が二次加工ある剥片481の素材となっている。裏面でも横方向の剥離が行われ(A-a-段階2)、最終的に石核688が遺跡内に遺棄される。

個体Bは両面調整石器I類の片側のみでの接合資料である。打面に段差のある左右からの剥離により器体を整形している(B-段階1～4)。最終的に(13)×12×(2)cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体Cは両面調整石器I類を製作する接合資料である。大きくウートラパッセを起こした剥片を素材とし、分厚い末端部分で両面調整石器を製作している。素材の打面側は初期段階に除去される(段階C-1)。主に素材の背面側に加工が施され(C-段階1・4)、腹面側は長軸方向の単発的な剥離が主体である(C-段階2・3・5)。段階C-1の剥片が二次加工ある剥片470の素材となっている。最終的に両面調整石器38が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-7・12・13に分布する。大部分がSb-12から出土している。ブロックの西部にまとまりがあり、そこから傾斜の強い東側に流れたように細長く遺物が広がっている。Sb-7・13の出土遺物はそれぞれSb-12に近接するブロック縁辺部から出土している。Sb-7が段階8の剥片、Sb-13が段階C-4の剥片で、前者はSb-12の遺物と折れ面接合する。

母岩別資料55・接合資料126(図Ⅲ-185～187、図版111)

母岩別資料は接合126の他、接合127・50050～50052、縦長剥片1点、剥片25点で構成され、総点数102点、総重量628.6gである(剥離内容1aiv・5d類)。

素材 64点(36個体)が接合し、重量は568.7g、大きさは19.9×14.2×5.5cmである。転礫面に覆われた剥片の状態では遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器I類を製作する接合資料である。剥片を素材とし、主に素材の背面側に加工が施されている(段階1～11)。段階1には器体横軸に対して斜行する剥離も含まれている。段階1の剥片が個体Aの素材となっている。段階2・5は急角度の加工である。段階7は長軸方向の剥離である。段階8の剥片が個体Bの素材となっている。段階10の剥片が錐形石器433に加工されている。最終的に(18)×11.5×(3)cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体Aでは素材の腹面側に加工が施されている(A-段階1)。1点のみの接合であるため詳細は不明である。

個体Bは素材の背面に微細な加工、腹面にバルブを除去するような貝殻状の剥離(段階B-1)が行われ、最終的に二次加工ある剥片511が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・11に分布する。大部分はSb-2の北東部の集中域から出土している。個体Aの剥片は約15m離れたSb-11から出土している。個体Bの剥片は全体と同様の分布である。

母岩別資料92・接合資料240（図Ⅲ－187～189、図版112）

母岩別資料は接合240の他、接合241、錐形石器1点、剥片59点で構成され、総点数115点、総重量1197.0gである（剥離内容1 a iv・5 d類）。

素材 46点（27個体）が接合し、重量は1008.9g、大きさは20.1×12.8×8.2cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面への左右からの剥離により器体を整形している（段階1～11）。段階2は急角度の剥離である。段階4は長軸方向への剥離で、器体中央の厚みが大きく減じている。段階7の剥片が個体Aの素材となっている。段階9には器体長軸に斜行する急角度の剥離（折れの可能性もあり）が含まれ、器体の形状を大きく崩している。最終的に製作された尖頭器は同一母岩の接合241に含まれる図Ⅲ－30－4である可能性が高い。

個体Aは素材の腹面側に加工が施されている（A－段階1）。1点のみの接合であるため詳細は不明である。

分布 Sb－2・3に分布する。大部分がSb－2の南西部の集中域から疎らに出土している。Sb－3からは剥離順の最後の剥離にあたる段階14の剥片1点が出土している。

母岩別資料256・接合資料647（図Ⅲ－189～191、図版112・113－1）

母岩別資料は接合647の他、接合648、剥片56点で構成され、総点数185点、総重量1250.4gである（製作内容1 a iv類）。

素材 126点（74個体）が接合し、重量は1129.1g、大きさは20.4×18.7×8.5cmである。角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面へ左右から調整が行われ、器体を整形している。段階1・5は急角度の剥離で、特に段階1によって得られた形状は、段階2・7・9の良好な打面となっている。段階2・7・9は正面全体を覆うような剥離で、器体の厚みを大きく減じている。段階2の中には厚さ1.5cm程の空隙部が存在し、両面調整石器の素材となっている可能性がある。裏面の素材面が平坦であるため、後半段階になると裏面での作業が僅かとなる。段階15・17、段階18・20の打面の高さはほぼ同一である。最終的に17.5×10.5×1cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb－5・9・12・13に分布する。大部分はSb－12の西部の集中域にまとまりがあり、そこから傾斜の強い東側に流れたように細長く遺物が広がっている。Sb－5からは3点の遺物が出土し、段階1の剥片が中央の集中域と東部の集中域、段階7の剥片が東部の集中域に分布している。Sb－9からは段階6の剥片が出土している。Sb－11からは2点の遺物が出土し、段階16の剥片が中央の集中域、段階14の剥片がSb－12と近接するブロックの縁辺部に分布している。

母岩別資料168・接合資料445・446（図Ⅲ－191・192、図版113－2）

母岩別資料は接合445・446の他、接合447、両面調整石器1点、剥片77点で構成され、総点数168点、総重量615.4gである（製作内容1 a iv類）。

素材 接合445は52点（23個体）が接合し、重量は300.6g、大きさは20.8×14.0×2.7cmである。接合446は36点（14個体）が接合し、重量は211.5g、大きさは20.3×12.4×2.0cmである。原石の形状は不明で、両面調整石器の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅰ類を製作する接合資料である。接合445・446は正裏面の位置関係となる。

接合445は左右からバランスの良い調整により器体を整形している（段階1～3）。

接合446は左右からの調整により器体を整形している（段階1・2）。左側縁からの加工が主体的で

ある。

最終的に(20)×13×(2)cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 接合445・446ともSb-5に分布する。両者とも中央の集中域の南西側に偏って出土している。

母岩別資料169・接合資料448 (図Ⅲ-193、図版114-1)

母岩別資料は接合448の他、接合449、縦長剥片1点、剥片1点で構成され、総点数59点、総重量2380.5gである(製作内容1f類)。

素材 53点(16個体)が接合し、重量は2146.9g、大きさは21.4×17.6×12.1cmである。垂角礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器を製作する片側のみの接合資料である。主に左右からの剥離によって器体を整形しているが(段階1~5)、右側縁からの加工が強く、正面全体を覆うように施されている(段階1・5)。また、段階2は下端部への急角度加工で、これにより器体の長さが5cm程減じている。最終的に(16)×16×(6)cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-5の集中域の南東側に偏って分布している。

母岩別資料230・接合資料554・555 (図Ⅲ-194・195、図版114-2、図版115-1)

母岩別資料は接合554・555の他、接合556~558・50182~50191、剥片95点で構成され、総点数248点、総重量1429.7gである(製作内容1aiv類)。

素材 接合554は83点(39個体)が接合し、重量は747.2g、大きさは29.4×20.0×4.7cmである。接合555は35点(16個体)が接合し、重量は269.0g、大きさは18.0×13.7×3.5cmである。平滑な面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。両面に粗く調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器I類を製作する接合資料である。接合554・555は正裏面の位置関係となる。

接合554は主に左右からの調整により器体を整形している(段階1~9)。段階1は長軸方向の剥離で、段階3にも同様の剥離が含まれている。段階3には器体中央の稜を越える剥離が多く、厚みが減じている。全体的に器体の横軸方向剥離が少なく、求心状の剥離が施されている。

接合555は主に左右からの調整により器体を整形している(段階1~7)。全体的に器体の横軸と平行する右側縁からの加工が多く施されている。段階2は長軸方向の剥離である。

最終的に27×16.5×(1.5)cm程度の両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 接合554・555ともにSb-10、斜面部集中域「イ」に分布する。両者とも同様の分布で、大部分はSb-10の集中域の東側に偏って出土する。斜面部集中域「イ」はSb-10と近接し、前述の分布域からの傾斜方向にあり、両者は1つのまとまりと思われる。

母岩別資料119・接合資料291・292 (図Ⅲ-196、図版115-2)

母岩別資料は接合291・292の他、削片2点、細石刃5点で構成され、総点数15点、総重量5.1gである(製作内容2c類)。

素材 接合291は4点(4個体)が接合し、重量は0.7g、大きさは3.0×0.9×0.6cmである。接合292は4点(2個体)が接合し、重量は0.4g、大きさは2.9×0.6×0.2cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃を剥離する接合資料である。接合291・292は素材腹面の位置が異なるため、別個体の細石刃核から得られたと考えられる。

接合291は連続的な4個体の細石刃剥離である(段階1)。細石刃核は剥片素材で、素材の打面部を

細石刃核の正面上方に、素材腹面を細石刃核の右側面に設定している。母型の側面調整は素材腹面から片側のみに施されている。

接合292は連続的な2個体の細石刃剥離である(段階1)。細石刃核は剥片素材の可能性が高く、素材の打面部を細石刃核の正面、素材腹面を細石刃核の左側面に設定している。

分布 接合291・292ともにSb-2の北部の集中域から散漫に出土している。

母岩別資料122・接合資料294・295 (図Ⅲ-196、図版115-3)

母岩別資料は接合294・295の他、細石刃4点で構成され、総点数8点、総重量1.1gである(製作内容2e類)。

素材 接合294は2点(2個体)が接合し、重量は0.4g、大きさは2.5×0.6×0.3cmである。接合295は2点(2個体)が接合し、重量は0.2g、大きさは2.0×0.8×0.3cmである。原石の形状は不明である。細石刃核ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃を剥離する接合資料である。接合294・295の関係については不明である。

接合294は2個体の細石刃剥離である(段階1)。右側面に細石刃核母型を作製した際の加工面が残存している。

接合295は連続的な2個体の細石刃剥離である(段階1)。左側面に細石刃核母型を作製した際の加工面が残存している。

分布 接合294はSb-2の北部の集中域から散漫に出土している。接合295は全てⅡ層一括遺物で、Sb-2の中央から北西側の範囲にあたるD・E15区から出土している。

母岩別資料182・接合資料471 (図Ⅲ-196、図版116-1)

母岩別資料は接合471の他、細石刃3点で構成され、総点数5点、総重量0.5gである(製作内容2c類)。

素材 2点(2個体)が接合し、重量は0.2g、大きさは2.5×0.6×0.2cmである。原石の形状は不明である。細石刃核ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃を剥離する接合資料である。連続的に2個体の細石刃を剥離している(段階1)。細石刃核は剥片素材で、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材腹面を細石刃核の右側面に設定している。

分布 Sb-5の中央の集中域から散漫に出土している。

母岩別資料187・接合資料473 (図Ⅲ-196、図版116-2)

母岩別資料は接合473の他、細石刃3点で構成され、総点数5点、総重量0.6gである(製作内容2c類)。

素材 2点(2個体)が接合し、重量は0.3g、大きさは2.3×0.5×0.2cmである。原石の形状は不明である。細石刃核ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃を剥離する接合資料である。連続的に2個体の細石刃を剥離している(段階1)。同一母岩非接合の細石刃には右側縁に細石刃核の素材腹面が残存している。

分布 Sb-5の中央の集中域から近接して出土している。

母岩別資料198・接合資料482 (図Ⅲ-197、図版116-3)

母岩別資料は接合482の他、細石刃6点で構成され、総点数8点、総重量0.9gである(製作内容2e類)。

素材 2点(2個体)が接合し、重量は0.3g、大きさは2.4×0.8×0.3cmである。原石の形状は不明である。細石刃核ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃を剥離する接合資料である。連続的に2個体の細石刃を剥離している(段階1)。

左側面に細石刃核母型を作製した際の加工面が残存している。

分布 全て表土一括遺物で、Sb-5の中央から東側の範囲にあたるE17区から出土している。

母岩別資料194・接合資料479 (図Ⅲ-197、図版116-4)

母岩別資料は接合479の他、接合480、細石刃6点で構成され、総点数10点、総重量1.1gである(製作内容2e類)。

素材 2点(2個体)が接合し、重量は0.2g、大きさは2.5×0.7×0.2cmである。原石の形状は不明である。細石刃核ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃を剥離する接合資料である。連続的に2個体の細石刃を剥離している(段階1)。

右側面に細石刃核母型を作製した際の加工面が残存している。

分布 Sb-5の中央の集中域の北部から近接して出土している。

母岩別資料188・接合資料474 (図Ⅲ-197、図版116-5)

母岩別資料は接合474のみである(製作内容2c類)。

素材 5点(4個体)が接合し、重量は7.8g、大きさは2.0×5.4×1.1cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面を細石刃核の裏面下方、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。両面加工により母型の上縁が直線的に加工される。素材腹面側の加工は短い。

削片剥離：一次削片である段階1が行われた後、正面で上からの微細な加工が施され、再び削片が剥離される(段階2)。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-5の中央の集中域から出土している。また、Sb-5・12の近接する範囲からⅡ層一括遺物の削片227が出土している。

母岩別資料18・接合資料753 (図Ⅲ-197、図版116-6)

母岩別資料は接合753のみである(製作内容2c類)。

素材 6点(3個体)が接合し、重量は32.6g、大きさは1.8×8.0×1.4cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。両面加工により母型の上縁が直線的に加工される。素材腹面側の加工は短い。

削片剥離：一次削片から連続して削片剥離が行われている(段階1)。途中、甲板面からの微細な調整が両側面に施されている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-5の中央の集中域の東部からまとまって出土している。

母岩別資料193・接合資料478 (図Ⅲ-198、図版116-7)

母岩別資料は接合478の他、削片1点、細石刃2点、細石刃核1点で構成され、総点数8点、総重量54.8gである(製作内容2c類)。

素材 4点(4個体)が接合し、重量は37.7g、大きさは4.4×8.2×1.6cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：石核素材の可能性があり、上面に原礫面を残して両面加工が施された両面調整石器Ⅱ類が細石刃核の母型となっている。主に横方向の大型剥離の後、正面への短い両面加工と上面の裏面側の断面が山形となるような両面加工が施されている。

削片剥離：段階1が行われた後、正面から右側面に大きく側面調整が施され、再び削片が剥離され

る（段階2）。また、段階1の途中で甲板面から右側面への微細な調整も施されている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-5の中央の集中域から出土している。

母岩別資料118・接合資料290（図Ⅲ-198、図版116-8）

母岩別資料は接合290のみである（製作内容2e類）。

素材 2点（2個体）が接合し、重量は2.1g、大きさは0.8×3.5×1.1cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：細石刃核の素材は不明である。素材の平坦面を上面に設定し、左側面に側面調整が施される。楔形の細石刃核母型であったと思われる。

削片剥離：2回の連続的な削片剥離が行われる（段階1）。一次削片が左側面に傾いて作出されている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-2の中央の集中域から出土している。

母岩別資料97・接合資料250（図Ⅲ-198、図版116-9）

母岩別資料は接合250の他、接合249・50083、削片1点、細石刃7点、剥片1点で構成され、総点数17点、総重量137.7gである（製作内容2c類）。

素材 2点（2個体）が接合し、重量は4.3g、大きさは1.5×5.9×0.9cmである。直角礫を素材とし、細石刃核母型ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。主に片面加工により、上面の断面を山形に整形している。

削片剥離：薄手の一次削片の剥離の後（欠落）、段階1・2の削片が剥離される。途中、甲板面から右側面への微細な加工が施されている。

分布 Sb-2の南東部の集中域から出土している。

母岩別資料181・接合資料469（図Ⅲ-198、図版116-10）

母岩別資料は接合469の他、接合468・470・50162・50163で構成され、総点数59点、総重量457.3gである（製作内容2b・1aiv類）。

素材 5点（3個体）が接合し、重量は7.4g、大きさは2.0×7.3×1.1cmである。原石の形状は直角礫である。搬入形態に関する詳細は不明だが、遺跡内で両面加工を行い、細石刃核の素材を剥離している。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：両面調整石器を製作した際の剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整の詳細は不明である。

削片剥離：先行する削片剥離の後、右側面から甲板面への調整、甲板面から左側面への調整、甲板面の裏面側の断面を山形にする両面調整が施される。その後、2回の削片剥離が行われる（段階1・2）。途中、甲板面から右側面に微細な加工が施されている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-5の中央の集中域の東部から散漫に出土している。

母岩別資料117・接合資料289（図Ⅲ-199、図版116-11）

母岩別資料は接合289の他、細石刃1点で構成され、総点数4点、総重量7.5gである（製作内容2c類）。

素材 3点(3個体)が接合し、重量は7.4g、大きさは2.0×6.3×0.9cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整の詳細は不明である。

削片剥離：先行する削片剥離の後、甲板面の裏面側の断面を山形にする片面調整が施される。その後3回の削片剥離が行われる(段階1・2)。段階1の途中には甲板面から右側面への僅かな調整が施されている。段階2は打面再生で、先行して右側面から甲板面への調整と細石刃剥離が行われている。また、削片剥離の進行に伴い打面が傾斜していく。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-1・2に分布する。先に剥離された削片292がSb-1の北部の集中域から、次の削片295がSb-2の南東部の集中域から出土している。

母岩別資料189・接合資料475 (図Ⅲ-199、図版117-1)

母岩別資料は接合475の他、細石刃核1点で構成され、総点数15点、総重量39.8gである(製作内容2c類)。

素材 14点(10個体)が接合し、重量は30.0g、大きさは5.3×8.4×1.3cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面上方に、素材腹面を細石刃核の右側面に設定する。部分的な両面調整により上縁の断面が山形、側面観がほぼ直線状に整形されている。段階1は左側面への加工である。上縁と正面は鋭角となっている。

削片剥離：段階2の末端はヒンジとなり、右側面から甲板面への調整が行われ、段階3の剥離となる。段階4・5は打面再生で、途中、細石刃剥離が行われている。段階5の最終剥離は左側面に大きく傾いている。最終的に細石刃核未製品の196が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5の中央の集中域を中心として、そこから斜面方向である東側に広がって出土している。

母岩別資料121・接合資料293 (図Ⅲ-199・200、図版117-2)

母岩別資料は接合293の他、削片1点で構成され、総点数4点、総重量21.8gである(製作内容2c類)。

素材 3点(3個体)が接合し、重量は19.4g、大きさは4.2×4.2×1.4cmである。亜角礫を素材とし、細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の左側面に設定する。上縁と正面の一部に両面加工が施され、その他は素材腹面からの片面加工により整形している。

削片剥離：連続的な2回の削片剥離が行われる(段階1)。2回目の削片剥離は左側面に傾いている。その後、甲板面から右側面に調整が施され、最終的に細石刃核未製品の191が遺跡内に遺棄される。

なお、同一母岩非接合石器の削片250は素材腹面の位置と向きが異なるため、別個体の細石刃核から剥離されたと思われる。

分布 Sb-2・11に分布する。削片246がSb-2の北東部の集中域から、細石刃核191がSb-11の遺物が疎らな地点から出土している。

母岩別資料236・接合資料583 (図Ⅲ-200、図版117-3)

母岩別資料は接合583の他、接合579～582・50196、縦長剥片1点、剥片21点で構成され、総点数71点、総重量542.5gである(製作内容2c・4ci類)。

素材 3点(3個体)が接合し、重量は30.5g、大きさは3.6×7.1×1.5cmである。岩屑面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。搬入形態に関する詳細は不明だが、遺跡内で細石刃核の素材を剥離している。その石核は、打面調整の施された扁平な石刃核と見られる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面下方、素材腹面を細石刃核の右側面に設定する。正面を折り取り(段階1)、折れ面を薄くする下からの調整が左側面に施されている(段階2)。削片剥離の後、甲板面の中央から右側面に調整が施され、最終的に細石刃核未製品の193が遺跡内に遺棄される。

分布 全て一括遺物である。Ⅱ層一括遺物は段階2の調整剥片で、Sb-5の集中域の東側の範囲にあたるE17区から出土している。

母岩別資料191・接合資料476・477 (図Ⅲ-200・201、図版117-4)

母岩別資料は接合476・477の他、細石刃3点で構成され、総点数11点、総重量16.3gである(製作内容2c類)。

素材 接合476は4点(4個体)が接合し、重量は15.5g、大きさは3.5×6.7×1.2cmである。接合477は4点(4個体)が接合し、重量は0.4g、大きさは2.6×0.9×0.3cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。接合476・477は同一個体の関係と見られ、接合477は接合476の細石刃剥離の初期段階に相当する考えられる。以下、接合476を中心に記載する。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面上方、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。短い両面加工により上縁の側面観を直線状、断面を山形に整形している。下縁は右側面への片面加工が施されている。

削片剥離：連続的な2回の削片剥離が行われる(段階1)。

細石刃剥離：打面再生を行わずに作業面を2cm以上消費する細石刃剥離が行われる(段階2、接合477-段階1)。最終的に細石刃核179が遺跡内に遺棄される。

分布 接合476はSb-5・11、接合477はSb-5に分布する。両接合資料の細石刃と細石刃核は同様の位置に分布し、Sb-5の中央の集中域の北東部から散漫に出土している。接合476の削片236・246が約20m離れたSb-11の遺物の疎らな地点に分布する。

母岩別資料148・接合資料351 (図Ⅲ-201、図版117-5)

母岩別資料は接合351の他、接合352～357・50117・50118、剥片20点で構成され、総点数87点、総重量465.3gである(製作内容2c・1aiv類)。原産地分析の結果(X419)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 10点(8個体)が接合し、重量は34.7g、大きさは4.5×7.0×2.2cmである。原石の形状は直角礫である。搬入形態に関する詳細は不明だが、遺跡内で両面加工を行い、細石刃核の素材を剥離している。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面上方、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。上縁は部分的な両面加工により側面観が直線的、断面が山形に加工されるが(段階1)、正面側には原礫面が残存している。下縁は素材腹面からの片面加工、裏面側は両面加工により整形されている。

削片剥離：3回の削片剥離が行われる（段階2～4）。途中それぞれ甲板面から右側面への調整が施されている。その後、左側面を覆うように下縁からの側面調整が見られる（段階5）。

細石刃剥離：段階5の後、1回の細石刃剥離が行われ、右側面から細石刃作業面を再加工している。最終的に細石刃核184が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。大部分がSb-2の北部の集中域から散漫に出土している。細石刃核184のみSb-5西部の遺物の疎らな地点に分布している。

母岩別資料183・接合資料472（図Ⅲ-201、図版117-6）

母岩別資料は接合472の他、細石刃1点で構成され、総点数6点、総重量16.9gである（製作内容2a類）。

素材 5点（3個体）が接合し、重量は16.8g、大きさは4.4×8.5×0.9cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：縦長剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は僅かで、上縁が素材腹面側に、下縁が素材背面側に加工されている。これらの加工により上縁の側面観がやや湾曲し、断面が鋭い山形に整形されている。

削片剥離：2回の削片剥離が行われる（段階1・2）。途中、甲板面から左側面への細かな調整が施されている。

細石刃剥離：段階2の後、打面再生を行わずに作業面を4.5cm程消費する連続的な細石刃剥離が行われる。最終的に細石刃核178が遺跡内に遺棄される。

分布 大部分がSb-5の中央の集中域の中心からまとまって出土し、やや南東側に離れた位置に段階2の削片226が分布している。

母岩別資料116・接合資料288（図Ⅲ-202、図版117-7）

母岩別資料は接合288の他、削片1点で構成され、総点数4点、総重量21.7gである（製作内容2a類）。

素材 3点（3個体）が接合し、重量は20.7g、大きさは3.3×8.5×1.1cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：石刃を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は下縁に部分的な両面加工が施される以外は不明である。下縁の加工は素材腹面側が平坦加工、素材背面側が短い急角度加工となっている。

削片剥離：二次削片2個体が接合する（段階1・2）。段階1の剥離前に①右側面から甲板面への調整、②甲板面から左側面への調整、③右側面からの急角度の調整が施される。③は甲板面の裏面側に稜を再生する剥離と見られ、次の削片の末端を抜けやすくする効果が考えられる。段階2は打面再生で、段階1との間には細石刃剥離が行われている。段階2の後の細石刃剥離は見られず、最終的に細石刃核180が遺跡内に遺棄される。

細石刃剥離：段階1の後、作業面を1.8cm程消費する連続的な細石刃剥離が行われる。

分布 Sb-1・2に分布する。段階1の削片270と細石刃核180がSb-2から、段階2の削片281がSb-1から出土している。ブロックは異なるが削片2個体の方が近い位置に分布している。

母岩別資料146・接合資料349（図Ⅲ-202、図版117-8）

母岩別資料は接合349の他、接合348、二次加工ある剥片1点、剥片12点で構成され、総点数35点、総重量86.8gである（製作内容2c類）。

素材 13点（9個体）が接合し、重量は24.3g、大きさは4.2×6.7×1.3cmである。垂角礫素材とし、剥片の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の左側面に設定する。器面調整は全体をほぼ覆う両面加工で、断面が凸レンズ状となっている。右側面の一部に原礫面、左側面の裏面側に素材腹面が残存している。また、右側面には内在する割れにより突出部が二か所残存している。

削片剥離：連続的な削片剥離が行われる（段階1～3）。段階1の削片321の剥離に先立ち、甲板面から左側面への調整が施されている。段階2は裏面からの削片剥離である。いずれの削片剥離でも安定した水平の打面が得られず、甲板面は左右いずれかの側面に傾いている。したがって削片には片側のみに素材面が残存している。最終的に右側面に傾く削片剥離が行われ、細石刃核未製品の208が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5中央の集中域の北東部から散漫に出土している。

母岩別資料96・接合資料248（図Ⅲ-202・203、図版118-1）

母岩別資料は接合248のみである（製作内容2c類）。

素材 13点（10個体）が接合し、重量は121.2g、大きさは6.6×9.8×2.9cmである。転礫面が一部に残存しているが、全体の原石の形状は不明である。剥片の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面下方、素材腹面を右側面に設定する。器面調整は両面加工により断面凸レンズ状に加工されたと見られるが、上縁は原礫面が残存するため素材の末端部の稜をそのまま利用している可能性もある。

削片剥離：段階2・4・5が削片剥離である。途中の段階3は甲板面から左側面への調整で、側面全体を覆う大きな加工である。段階4・5間でも甲板面からの左側面へ調整が行われている。最終的に細石刃核未製品の213が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。大部分がSb-2の南東側の集中域を中心として散漫に出土している。Sb-5からは段階1の最後の剥片が出土している。

母岩別資料123・接合資料296（図Ⅲ-203、図版118-2）

母岩別資料は接合296の他、削片2点、細石刃1点で構成され、総点数5点、総重量15.5gである（製作内容2e類）。

素材 2点（2個体）が接合し、重量は13.4g、大きさは2.8×5.7×1.3cmである。原石の形状は不明である。細石刃核母型ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。母型作製：両面加工により器面調整が施される。一次削片が接合していないため、母型全体の形状は不明である。

削片剥離：段階1は二次削片の剥離である。細石刃核の裏面まで抜けている。最終的に細石刃核未製品の209が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。削片335がSb-2、細石刃核209がSb-5の中央の集中域の南西部から出土している。

母岩別資料115・接合資料285～287（図Ⅲ-203、図版118-3）

母岩別資料は接合285～287の他、細石刃11点で構成され、総点数25点、総重量35.6gである（製作内容2e類）。

素材 接合285は7点（7個体）が接合し、重量は33.0g、大きさは3.3×7.0×1.6cmである。接合286は5点（4個体）が接合し、重量は0.9g、大きさは3.4×0.9×0.5cmである。接合287は2点（2個

体)が接合し、重量は0.2g、大きさは1.9×0.9×0.3cmである。原石の形状は不明である。細石刃核ないし細石刃核の未製品の状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 細石刃に関連する接合資料である。接合285～287は同一個体の関係と見られ、接合286・287は接合285の細石刃剥離の初期段階に相当する考えられる。以下、接合285を中心に記載する。

母型作製：両面加工により器面調整が施される。一次削片が接合していないため、母型全体の形状は不明である。

削片剥離：削片の末端はヒンジとなっており、剥離後、右側面からヒンジを除去する甲板面への加工が施されている。

細石刃剥離：接合286の段階1や接合287の段階1の剥離後に接合285の段階1が剥離される。接合286・287とも片側に細石刃核の側面を取り込んでいる。最終的に細石刃核186が遺跡内に遺棄される。

分布 接合285～287はいずれもSb-2の集中域の北部から散漫に出土している。

母岩別資料133・接合資料320 (図Ⅲ-204・205、図版118-4、図版119-1)

母岩別資料は接合320のみである(製作内容2b・1aiv類)。原産地分析の結果(X415)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 23点(20個体)が接合し、重量は522.8g、大きさは17.1×14.7×4.4cmである。原石の形状は不明である。両面調整石器の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器の加工と細石刃に関連する接合資料である。搬入された両面調整石器の正面に左側縁からの加工が施される(段階1)。段階1は細石刃核の素材となっている(個体A)。本体部分は半分に折損し、それぞれが石器の素材となっている(個体B・C)。

個体A母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材腹面を右側面に設定する。器面調整は、上下の縁辺に素材腹面からの平坦剥離、正面の細石刃作業面に短い両面加工が施されている。

削片剥離：一次・二次削片とも末端が「し」の字状になっており(A-段階1)、細石刃核の裏面まで削片剥離が抜けている。

細石刃剥離：甲板面から右側面への側面調整を入念に行った後、甲板面から正面への連続的な剥離が行われるが(A-段階2・3)、いずれも幅広・厚手で細石刃核の側面を取り込む石刃・縦長剥片となっている。A-段階2・3間には下縁からの石核調整が施されている。最終的に細石刃核183が遺跡内に遺棄される。

個体Bは折れ面を甲板面に設定して片側のみに側面調整を行っている(B-段階1)。折損し、最終的に舟底形石器379が遺棄される。

個体Cは縁辺部から折れ面への加工(C-段階1)折れ面から小口面への厚手の剥離(C-段階2)、折れ面から平坦面への加工(C-段階3)、甲板面への縦長剥片の剥離が行われ、最終的に両面調整石器Ⅲ-399-20が遺棄される。

分布 Sb-4～6・12・13に分布する。大部分はSb-5の集中域の北部から散漫に出土している。Sb-4からは個体Bの剥片と舟底形石器379、Sb-12からは個体A-段階2の縦長剥片、Sb-13からは個体A-段階3の石刃514が出土している。個体Cは全てSb-5から出土しているが、C-段階1とC-段階2・3が1.5m程離れて分布し、前者が南東側、後者が北西側にある。

母岩別資料66・接合資料143 (図Ⅲ-206～210、図版119-2、図版120-1)

母岩別資料は接合143の他、接合144～152・50058～50062、剥片79点で構成され、総点数270点、総重量2332.0gである(製作内容2b・1aiv類)。

素材 137点 (79個体) が接合し、重量は1889.9g、大きさは19.0×16.1×(13.5)cmである。原石の形状は転礫である。裏面は不明だが、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されたとと思われる。

剥離行程 両面調整石器の加工と細石刃に関連する接合資料である。830と831は接合関係にあるが(模式図中の印同士が接点)、接点が少なく正確な復元ができなかったため、二つに分けて図示した。830が全体の正面側、831が全体の裏面側として説明する。裏面を右下から大きく剥離し、個体を二つに分割する(個体A・B)。二個体とも両面調整石器に加工されている。個体Aは両面に左右からの調整が施され器体を整形している(A-段階1~24)。素材の断面はかまぼこ状で、正面側(830)が膨らんでいるため、正面側の加工が中心に行われている。正面側の加工は両側縁共に斜め上からの打撃が多く、特に左側縁からの加工が主体的である。A-段階2・4・10・12・18・20で器体中央の稜を越える剥離が多く施され、器体の厚みが大きく減じている。裏面側(831)は初期段階でよく剥離されるが、加工は部分的で、各段階の剥離方向が揃っていない。A-段階6・10の剥片が細石刃核の素材(個体A-a・個体A-b)、A-段階9の剥片が削器455に、A-段階18の剥片が二次加工ある剥片504の素材となっている。二次加工ある剥片504は個体A-bと同様に素材の厚い部分に両面加工が施されているため、細石刃核母型の初期段階である可能性が高い。最終的に16.5×10.5×(1.0)cmのわらじ型の両面調整石器が製作されるが調査区域内からは出土していない。

個体A-a母型作製: 832は縦長剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は素材背面側への平坦加工が中心で(a-段階1)、素材の打面部のみに部分的な両面加工が施されている。末端側が大きく折損したため(a-段階2)、折れ面に合せて細石刃核の位置を再設定している。その結果、細石刃核の上面は器体長軸に対して斜めに变化している。その後、細石刃核の上面の裏面側のみに粗い両面加工が施され、末端部の断面が山形に整形されている。

削片剥離: 一次削片が剥離される(a-段階3)。A-段階3はウートラパッセを起こしている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

個体A-b母型作製: 打面部が厚手の剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の下面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。まず、素材の末端側を大きく折り取り(b-段階1)、折れ面からの側面調整(b-段階2)、細石刃核の下縁を中心とする両面加工が施される。これらの器面調整により断面は楔形に整形される。b-段階3も細石刃核の上面に沿う折れで、素材の腹面から加撃されている。打点の位置が側縁に近いので削片剥離を試みた際の失敗の可能性がある。

削片剥離: 一次削片の剥離後、b-段階4が剥離される。その後の削片剥離は細石刃核の右側面に傾いている。最終的に細石刃核未製品210が遺跡内に遺棄される。

個体Bは両面に左右からの調整が施され器体を整形している(B-段階1~4)。全体的に加工が短い。B-段階3とその他の前後関係は不明である。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-1・2・4~6・11に分布する。個体により分布の特徴が異なる。個体A-aは削片232のみSb-6の縁辺部にあり、その他の器面調整に関する剥片はSb-2の南西側の集中域から出土している。

個体A-bはb-段階1・2の剥片がSb-2の南西側の集中域から、b-段階3の剥片と細石刃核210がSb-5の集中域の北部から、b-段階4の削片253がSb-4の中央部から出土している。

個体A-a・bを除く個体Aの大部分はSb-2の南西側の集中域から出土している。Sb-1ではA-段階24の剥片1点が北東側のブロック縁辺部から出土し、Sb-2と折れ面接合している。Sb-

4からはA-段階4の剥片1点が出土し、Sb-2と折れ面接合している。Sb-5からはA-段階4の剥片3点（同一個体）、削器455とそれと折れ面接合する同一個体の剥片1点（A-段階9）、A-段階17の剥片1点、A-段階22の剥片1点が出土し、A-段階17の剥片はSb-2と折れ面接合している。Sb-11では二次加工ある剥片504（A-段階18）が北側のブロック縁辺部から出土している。

個体BはB-段階1～3がSb-2の南西側の集中域から、B-段階4がSb-5の中央から出土している。

母岩別資料128・接合資料302・303（図Ⅲ-211～213、図版120-2、図版121-1）

母岩別資料は接合302・303の他、削片1点、細石刃1点、剥片145点で構成され、総点数324点、総重量1576.4gである（製作内容2e・1aiv類）。

素材 接合302は170点（95個体）が接合し、重量は1455.8g、大きさは18.8×14.8×8.6cmである。接合303は7点（7個体）が接合し、重量は18.4g、大きさは4.3×5.2×1.1cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離行程 尖頭器I類の加工と細石刃に関連する接合資料である。接合303は薄手で右側面が平坦なことから、接合302から剥離された剥片を素材としている可能性がある。

接合302は両面に左右からの調整が施され器体を整形し、厚みが減じている（段階1～24）。初期の段階1～4は求心状の剥離となっており、各段階は片側縁から端部にかけての加工となっている。段階5以降は横方向の剥離が中心となる。段階5・7・14・18・20では器体中央の稜線を越える剥離が多く、器体の厚みが大きく減じている。いずれも正面側の剥離であるため、最終的な両面調整石器の正面の断面形は平坦となる。また、加工の進行に伴い上部の幅が狭くなっていることから、最終的な上端部は尖頭状と考えられる。段階3・6、5・9、11・13、14・16、18・20・22、19・21の各段階間の打面の高さはほぼ同一である。段階7の剥片が二次加工ある剥片486の素材となり、素材の打面部に両面加工が施されている。最終的な空隙部分の大きさは16×8×1.5cmである。

接合303母型作製：素材は不明であるが、全体的に薄手で、右側面が平坦であることから剥片素材の可能性はある。両面加工により母型が製作される（段階1・2）。下縁側は折損している。

削片剥離：一次削片を剥離後、厚手の二次削片が剥離される（段階3）。最終的に細石刃核未製品207が遺棄される。

分布 接合302はSb-2・5に分布する。概ね剥離順によって出土位置が異なり、段階1～18の前半の剥片はSb-5の集中域の南部を中心に出土し、段階4（1点）・14（1点）・17（2点）の剥片のみSb-2の中央部に分布する。この内、段階4の剥片はSb-5と折れ面接合し、段階17の2点は折れ面接合する同一個体である。段階18の後半から段階24はSb-2の北東部の集中域から出土している。その内、段階19の剥片1点はSb-2の中央部に分布する。

接合303の点取り遺物は細石刃核207のみで、Sb-5の中央に分布する。その他にⅡ層一括遺物が2点ほどある。いずれも段階2の剥片で、Sb-2の範囲のD・E15区から出土している。

母岩別資料99・接合資料252（図Ⅲ-214～216、図版121-2、図版122-1）

母岩別資料は接合252のみである（製作内容2b・1aiv類）。

素材 60点（38個体）が接合し、重量は1853.1g、大きさは20.0×18.7×9.6cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器の加工と細石刃に関連する接合資料である。両側縁とも正面側へ急角度加工が施され（段階1・2）、その作業面を打面とする平坦な剥離が両面で行われる（段階3・4）。段階2の剥片は急角度の調整が施され、削器458に加工されている。また、段階3の剥片は細石刃核の素

材となっている（個体A）。この時点での本体の断面は四角形に近い。その後も左側縁は両面加工となるものの（段階5・6）、側縁への急角度加工と正裏面への平坦剥離が続き、断面が平行四辺形に変化していく。正裏面の平坦剥離は正面が左側縁から（段階7・12）、裏面が右側縁から（段階9・11・13）錯向状に施されている。段階5の剥片が細石刃核の素材となっている（個体B）。段階12の集中的な剥離により、器体の厚さが大きく減じ、左側縁が鋭い縁辺になっている。最終段階では左右からの均等な加工により（段階13・14）、器体を整形している。最終的に(20)×10.5×2cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体A母型作製：剥片を素材とし、素材の打面を細石刃核の上面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定している。器面調整は、上縁が軽微な両面加工、下縁が素材背面側への平坦加工（A－段階1）により、断面を凸レンズ状に整形している。

個体A削片剥離：一次削片230の剥離（A－段階2）の後、甲板面から右側面に入念な調整が施され、削片274が剥離される（A－段階3）。その後、再度甲板面から右側面への調整、右側面から甲板面への調整が施され、削片399が剥離される（A－段階4）。A－段階4はウートラパッセを起こしており、器体の形状を大きく崩している。この剥離が原因で細石刃核未製品205が遺跡内に遺棄される。

個体B母型作製：剥片を素材とし、素材の打面を細石刃核の上面、素材の腹面を細石刃核の左側面に設定する。細石刃核の下縁では右側面への急角度、正面に両面加工が施され器面を調整する。両面加工のうち右側面は下縁から連続する急角度の加工である。細石刃核の上面に切断面をあてているため、母型の断面は楔形となる。

個体B削片剥離：一次削片の剥離後、甲板面からの側面調整が施され、正面やや下方から削片244が剥離される。正面の長さが短くなったため、最終的に細石刃核未製品197が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5・12に分布する。遺物の多くはSb-2の北西部から出土している。個体以外の分布を見ると、Sb-2以外ではSb-5の集中域の北部から段階3の剥片1点、Sb-5の中央部から段階3の剥片1点、段階7の剥片1点、段階9の剥片1点、段階10の剥片3点（折れ面接合する同一個体）が出土している。この内、段階12の剥片はSb-2と折れ面接合する。Sb-12には段階9の剥片1点が分布する。

個体AではA－段階1の剥片とA－段階2の削片230がSb-2の北部から、A－段階3の削片274がSb-5の集中域の北部から、細石刃核339がSb-5の中央から出土している。

個体BではB－段階1の削片244がSb-2から出土している。

母岩別資料50・接合資料116～118（図Ⅲ-217～223、図版122-2～図版124-1）

母岩別資料は接合116～118の他、接合119～121・50046～50048、削片1点、細石刃6点、縦長剥片1点、剥片21点で構成され、総点数214点、総重量2124.3gである（製作内容2b・5a ii・1a iv類）。

素材 接合116は163点（100個体）が接合し、重量は2044.0g、大きさは20.5×17.0×14.3cmである。接合117は4点（4個体）が接合し、重量は0.4g、大きさは2.5×0.9×0.5cmである。接合118は3点（3個体）が接合し、重量は11.9g、大きさは2.6×4.4×1.2cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器の加工と剥片素材の細石刃、剥片素材の石核に関連する接合資料である。接合116は本体の両面調整石器の加工で、そこから剥離された剥片を素材として接合117・118の細石刃が剥離されている。接合117・118が同一の個体かどうかは不明である。細石刃の形態が類似し、同様の位置から出土していることから、同一個体の可能性が高い。

接合116は長軸方向の剥離が主体的に施されている（段階1～14）。段階1～3は正裏面への上から

の交互剥離で、縦長剥片が多く剥離されている。段階1の剥片は両面調整石器の素材となり（個体A・D）、段階2の剥片は石核の素材（個体B・C）及び二次加工ある剥片746の素材となっている。段階4～12の主体は正裏面へからの交互剥離である。段階6・10の途中で僅かに横方向の剥離が見られる。内在する割れにより、段階8の剥離は途中で止まっている。また、段階9の打面部は内在する割れにより欠損している。段階10の剥片が両面調整石器の素材となっている（個体E）。その後は横方向の剥離が行われる（段階13・14）。最終的に15.5×14.0×5cmの円形に近い両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体Aは正裏面で左右からの両面加工が施されている（A-段階1・3～11）。A-段階2は正面からの加撃による折損で、それにより分割された素材が細石刃核187の素材となっている。その後は主に厚手の素材打面部を中心に加工される。A-段階11の剥片（個体A-a）は素材の打面部に加工が施され（a-段階1）、二次加工ある剥片489が遺跡内に遺棄される。最終的に両面調整石器が製作されている。空隙部の大きさは9×8.5×2.5cmである。

個体Bは上面を大きく剥離し（B-段階1）、そこを打面として上からの連続的な剥離が行われる（B-段階2）。石核の厚さを2cm近くまで消費した後、小口面への剥離が行われる（B-段階3）。その後石核は折損し、片側の石核692は遺跡内に遺棄される。反対側ではさらに上からの剥離（B-段階4）と横方向の剥離（B-段階5）が行われる。最終的な石核は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは10.5×5×2cmである。

個体Cは素材剥片の腹面へ平坦剥離が施されるのみで、詳細は不明である。

個体Dは縦長剥片を素材とし、素材背面に上からの剥離が施されている（D-段階1～3）。各段階の打面の高さが異なることから、段階間では反対面への加工が施されている。最終的に両面調整石器が製作されている。空隙部の大きさは14×5×1.5cmである。

個体Eは両面に上下からの剥離が施され器面を調整している（E-段階1～5）。正面側の加工が主体である。最終的に両面調整石器が製作されている。空隙部の大きさは11.5×9×(2)cmである。

接合118母型作製：剥片を素材とし、素材の打面を細石刃核の裏面、素材の背面を細石刃核の右側面に設定する。両面加工により下縁が鋭く整形されている。

接合118削片剥離：先行する削片は細石刃核の裏面まで抜ける剥離で、その後甲板面からの側面調整が入念に行われ、削片336が剥離される（段階1）。

接合118細石刃剥離：削片336によって得られた打面から細石刃158を含む連続的な細石刃剥離が行われる（段階2）。最終的に細石刃核181が遺跡内に遺棄される。

接合117母型作製・削片剥離：右側面に器面調整痕が残存するのみで、詳細は不明である。

接合117細石刃剥離：4点の細石刃が接合する（段階1）。

分布 接合116はSb-1・2・5に分布する。大部分の遺物はSb-2の中央から出土している。個体以外の分布を見ると、Sb-2以外ではSb-1から段階2の二次加工ある剥片476（1点）が出土し、Sb-2の遺物と折れ面接合している。個体Aの大部分はSb-2の北西部にまとまって分布するが、A-段階5の剥片1点が南東側に5m程離れて出土している。個体B～Dは個体以外の分布と同様で、Sb-2の中央に分布している。個体Eの大部分も個体以外の分布と同様にSb-2の中央から出土しているが、最終剥離のE-段階5のみSb-5の中央に分布している。

接合117はSb-5の集中域の北東部に分布する。

接合118はSb-5・10に分布する。削片336がSb-10から、細石刃核181がSb-5の集中域の北東部から出土している。

母岩別資料127・接合資料299（図Ⅲ-224～227、図版124-2、図版125-1）

母岩別資料は接合299の他、接合300・301・50102～50108、剥片42点で構成され、総点数182点、総重量1461.1gである（製作内容2b・1aiv類）。

素材 110点（54個体）が接合し、重量は1342.6g、大きさは22.5×14.0×9.9cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器の加工と細石刃に関連する接合資料である。初期段階では上からの長軸方向の剥離が主体的で、段階1と段階3・5により上縁が鋭い角度に整形される。いずれも縦長剥片が剥離されており、特に段階1は大型である。また、段階1の剥片は細石刃核を2個体以上作製する個体Aの素材となっている。段階6以降は両面への斜め方向（段階7～9・11・12・14）と横方向の剥離（段階6・10・13・15）が主体となる。斜め方向の剥離では縦長の剥片が多く剥離されている。段階7・11の剥片は細石刃核を作製する個体B・Cの素材に、段階10の縦長剥片は二次加工ある剥片475の素材となっている。最終的に21.5×11.5×3cmの両面調整石器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

大型の縦長剥片である個体Aは切断され、打面側の2個体が細石刃核の素材となっている（個体A-a・b）。また、個体A-aの上部が欠落していることから、この部分でも別個体の細石刃核が製作された可能性がある。

個体A-a母型作製：素材の打面側を細石刃核の下面、素材の腹面を細石刃核の左側面に設定する。細石刃核の下縁に両面加工が施され器面を調整している。細石刃核の上面には切断面があてられ、裏面側には側面からの調整痕が残存している。母型の断面は楔形である。

個体A-a削片剥離：一次削片の剥離後、細石刃核未製品198が遺跡内に遺棄される。

個体A-b母型作製：個体A-aと同様に、素材の打面側を細石刃核の下面、素材の腹面を細石刃核の左側面に設定する。細石刃核の上面には切断面があてられ、そこからの側面調整が施されている（b-段階1）。細石刃核が接合していないため、器面調整全体の詳細は不明である。おそらく母型の断面は楔形であろう。

個体A-b削片剥離：一次削片240が剥離される（b-段階2）。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

個体B母型作製：剥片を素材とし、素材の打面を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は細石刃核上面から施される素材背面側への平坦加工のみ確認できる。この調整により上縁の断面は山形に整形されている。

個体B削片剥離：一次削片の剥離後、二次削片301・280が剥離される（B-段階1・2）。B-段階1は細石刃核の裏面を取り込むウートラパッセを起こしている。B-段階2に先行して、甲板面から左側面への調整が入念に施され、細石刃核の幅が2/3程度まで減じている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

個体C母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は、上縁には素材背面側への短い平坦剥離の痕跡が部分的に残り、下縁には両面加工が施されている。これらの調整により母型の断面は凸レンズ状に整形されたものと思われる。

個体C削片剥離：一次削片の剥離後、上縁を再び作り出すようにやや急角度の加工が右側面に施され、甲板面の半分が除去される。二次削片271は細石刃核の裏面を取り込むウートラパッセを起こしている（C-段階1）。次の削片剥離も同様にウートラパッセを起こしている。

個体C細石刃剥離：細石刃剥離は右側に移動しながら剥離されている。3枚程度の細石刃剥離が行われ、ほとんど石核を消費することなく最終的に細石刃核182が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-4・5・11・12・13に分布する。大部分はSb-5の中央の集中域の南西部から出土している。個体以外の分布を見ると、Sb-5以外ではSb-11に段階10の二次加工ある剥片475の3点（1個体）、Sb-13に段階3の剥片2点、段階12の剥片1点が出土している。段階3・12の剥片はいずれもSb-5の遺物と折れ面接合している。個体A-aの細石刃核198はSb-11の南東部に分布する。個体A-bは個体以外の接合資料と同様に全てSb-5から出土している。個体Bでは、B-段階2の削片280がSb-12の東部から出土している。個体CではC-段階1の削片271がSb-5の東部から、細石刃核271がSb-4の中央部から出土している。

母岩別資料72・接合資料172（図Ⅲ-228～231、図版125-2、図版126-1）

母岩別資料は接合172の他、接合173～181・50070～50074、縦長剥片1点、剥片22点で構成され、総点数170点、総重量1766.1gである（製作内容2b・1aiv類）。

素材 99点（60個体）が接合し、重量は1419.6g、大きさは22.4×17.1×10.2cmである。垂角礫を素材とし、正裏面ともに右側縁からの大型剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器の加工と細石刃に関連する接合資料である。正裏面とも左右からの加工により器面調整が行われている（段階1～14）。初期段階では器体の横軸に対して斜行する剥離が主体である（段階1～5）。段階1の剥片が個体Aの素材となっている。段階6～8は横方向の加工が中心となり、器体中央の稜を越える加工により、器体の厚みが減じている。段階9以降は再び斜行する剥離が主体的となる（段階9～13）。段階6・8の打面の高さは同一である。段階10・11の剥片がそれぞれ細石刃核の素材となっている（個体B・C）。段階14は右側面での上からの剥離である。最終的に17.5×13×3.5cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体Aは素材腹面からの急角度加工が施されるのみで（A-段階1）、詳細は不明である。最終的な空隙部の大きさは7×9×2cmである。

個体B母型作製：剥片を素材とし、素材の打面を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は正面・下縁・裏面にかけて連続して施されている。正面は短い両面加工、下縁は微細な加工、裏面は平坦加工で、下縁から裏面にかけては右側面からの加工である。上縁の加工は折損のため不明である。

個体B削片剥離：一次削片222を剥離し（B-段階1）、最終的に細石刃核未製品201が遺跡内に遺棄される。

個体C母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面下方、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。削片のみの接合であるため器面調整の詳細は不明であるが、上縁の一部に右側面からの微細な加工の痕跡が残存している。

個体C削片剥離：一次削片を含めて4回の削片剥離が施される（C-段階1）。一次削片221の後に右側面から甲板面への調整が施されている。また、削片290に先行して甲板面からの側面調整が僅かに施されている。その後、正面から左側面への大きな器面調整が行われ、削片剥離が再開される（C-段階2）。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは不明である。

分布 Sb-2・5に分布する。大部分はSb-2の南西部の集中域から出土している。個体以外の分布を見ると、Sb-2以外ではSb-5に段階3の剥片が1点分布する。この剥片はSb-2と折れ面接合している。個体AはSb-2の南西部の集中域から出土している。個体Bは全てSb-5の中央部に分布している。個体CはSb-2の南東部の集中域から散漫に出土している。

母岩別資料74・接合資料183 (図Ⅲ-231・232、図版126-2)

母岩別資料は接合183の他、接合184・185・50075、縦長剥片1点、剥片34点で構成され、総点数59点、総重量524.0gである(製作内容2b・1e類)。

素材 17点(13個体)が接合し、重量は359.2g、大きさは11.0×14.6×7.5cmである。転礫を素材とし、剥片の状態で見られる。調査区域内に搬入されている。

剥離工程 両面調整石器Ⅱ類と細石刃に関連する接合資料である。剥片を素材とし、素材の急角度の側面を上面に設定する。両面に平坦加工による下からの調整が施される(段階1・2)。段階1は正面を覆うような大きな剥離である。段階1の剥片は細石刃核の素材845となっている(個体A)。段階3は裏面・左側面からの上面を平坦化する加工である。段階3の剥片が二次加工ある剥片の素材となっている(個体B)。次に上面から小口面である右側面への剥離(段階4)後、再び裏面に下からの器面調整が行われる(段階5)。最終的に7.5×13.5×4.5cmの両面調整石器Ⅱ類が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体A母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は左側面に平坦加工、右側面に微細な加工が施される。左側面には原礫面が残存している。

個体A削片剥離：一次削片227は右側面に傾いて剥離され(A-段階1)、甲板面から左側面へ入念な調整が施される。この調整は上縁の稜線を再び作出するもので、断面が山形に整形されている。その後265を含め二回以上の削片剥離が行われる。最終的に細石刃核未製品202が遺跡内に遺棄される。

個体Bは素材剥片の末端部に急角度加工を施し(B-段階1)、二次加工ある剥片490を製作している。

分布 Sb-2・5に分布する。個体Aとそれ以外で分布が異なる。個体Aは全てSb-5の中央部から出土している。個体Bと個体以外の遺物はSb-2の南西部の集中域から出土している。

母岩別資料131・接合資料187 (図Ⅲ-233、図版126-3)

母岩別資料は接合187の他、接合188~190、削片1点、剥片4点で構成され、総点数52点、総重量268.5gである(製作内容2b・1aiv類)。

素材 31点(22個体)が接合し、重量は163.1g、大きさは10.8×8.0×4.7cmである。転礫を素材とし、正面に大きな剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 両面調整石器と細石刃に関連する接合資料である。正面の左右から調整が施されている(段階1~4)。段階3は斜め下からの剥離が主体で、細石刃核の素材856が含まれている(個体A)。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。

個体A母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面上方、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は素材背面側への平坦剥離が主体的である。上縁への調整は不明である。

個体A削片剥離：一次削片の剥離後、六回以上の削片剥離が行われている(A-段階1~5)。A-段階1の削片は末端部に加工が施され、二次加工ある剥片464となっている。甲板面からの側面調整が頻繁に見られ、削片464の後・A-段階2・3・5の剥離に先行して施されている。また側面から甲板面への調整はA-段階2・3の剥離に先行して行われている。最終的に細石刃核未製品194が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。個体Aと個体以外で分布が異なる。個体以外の遺物はSb-2の中央部から出土している。個体Aは、削片が個体以外の遺物の北西側に扇状に広がり、細石刃核194がSb-5の中央部に分布している。

母岩別資料86・接合資料220（図Ⅲ-233・234、図版126-4、図版127-1）

母岩別資料は接合220の他、接合221～226、両面調整石器1点、剥片30点で構成され、総点数72点、総重量660.0gである（製作内容2b・1aiv類）。

素材 21点（13個体）が接合し、重量は249.4g、大きさは12.3×9.2×4.5cmである。転礫を素材とし、正面は原石の状態で遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 両面調整石器と細石刃に関連する接合資料である。段階1・3は長軸方向の剥離で、段階2は横方向の剥離が主体である。段階1の剥片が細石刃核の素材858となっている（個体A）。段階3では縦長の剥片が剥離されている。最終的な石核部分は接合していないが、同一個体の非接合石器に両面調整石器52がある。

個体A母型作製：厚さ2cm以上ある剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定している。器面調整は右側面からの急角度の剥離の痕跡が部分的に残存するのみで、詳細は不明である。

個体A削片剥離：一次削片剥離後の削片が5個体接合している（A-段階1～3）。各段階間には甲板面からの側面調整が入念に施されている。特に、A-段階2に先行する側面調整は大きく、細石刃核の幅が1.3cm程減じている。また、削片275の剥離に先行して甲板面からの微細な側面調整、削片258の剥離に先行して側面から甲板面への調整が施されている。

分布 大部分がSb-2の南東側の集中域から出土している。A-段階3の削片309のうち1点がSb-2の北西側の集中域に分布する。

母岩別資料52・接合資料123（図Ⅲ-234～236、図版127-2）

母岩別資料は接合123の他、接合50049で構成され、総点数31点、総重量775.8gである（製作内容2b・4ci・1f類）。

素材 29点（15個体）が接合し、重量は763.0g、大きさは15.9×11.0×8.6cmである。亜角礫を素材とし、正面の一部に剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 両面調整石器と石刃、細石刃に関連する接合資料である。右側縁からの厚手の剥離が行われる（段階1）。この内2個体が石刃核、細石刃核の素材となっている（個体A・B）。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。

個体Aは正面上から石刃・縦長剥片を剥離している（A-段階1・3）。石刃剥離に先立ち裏面上部に打面調整が施されている。また、正面の下からは平坦加工による器面調整が施されている（A-段階2）。最終的に扁平な石刃核659が遺跡内に遺棄される。

個体B母型作製：剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は下縁に施された素材背面への加工のみ確認できる。上縁への加工は不明である。

個体B削片剥離：一次削片の剥離後の削片が3個体接合している。（B-段階1）。甲板面からの側面調整は削片260・268に先行して、側面から甲板面への調整は削片260・302に先行して施されている。後者の調整は削片302の甲板面に顕著に見られ、上面全体に及んでいる。最終的に細石刃核未製品203が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1・2・5に分布する。個体AはSb-1の北部からまとまって出土している。個体BはSb-2の南東側の集中域から散漫に出土している。個体以外の遺物は、まとまりがなく分布する。剥離順では①最初の剥片がSb-1の北部でSb-2と近接する位置から、②次に打たれた剥片2個体がSb-2の南東側の集中域から、③最後の剥片がSb-2・5に広がって折れ面接合している。なお、

個体A・Bとも②の間に剥離されており、個体Bのみ②と同様の範囲から出土していることになる。

母岩別資料170・接合資料450（図Ⅲ-236・237、図版127-3、図版128-1）

母岩別資料は接合450のみである（製作内容2b・1f類）。

素材 42点（24個体）が接合し、重量は909.7g、大きさは21.1×14.8×7.3cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、正面は原石の状態に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 両面調整石器と細石刃に関連する接合資料である。上下左右からの剥離により器面調整が行われている（段階1～6）。段階1・4が下からの剥離、段階2・3が上からの剥離、段階5・6が左右からの剥離である。同方向の打面は段階により段差となっており、その間では反対面への剥離も施されている。段階1は縦長剥片が多く剥離されている。段階4・5の間に大きな空隙部が存在する。段階5の剥片が細石刃核の素材863となっている（個体A）。最終的に19.5×(14.5)×(1.5)cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体A母型作製：9×15×1.5cm（細石刃核の位置に設定時）の剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は素材背面側への短い平坦加工によって整形されている。

個体A削片剥離：細石刃核の裏面まで抜ける一次削片216が剥離され（A-段階1）、二次削片の剥離が接合している（A-段階2・3）。各段階間には細石刃剥離が行われている。また、削片259・272・273の剥離に先行して側面から甲板面への調整、さらに削片273の剥離に先行して末端側の断面を山形にする両面加工が施されている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは4×7.5×1.5cmである。

分布 Sb-2・5に分布する。大部分はSb-5の集中域の中央から北西部にかけて出土している。北西部には個体Aの遺物が多い。Sb-2の南東側の集中域からは段階1の剥片2点が分布している。

母岩別資料71・接合資料161・162（図Ⅲ-238～240、図版128-2）

母岩別資料は接合161・162の他、接合163～171・50067～50069、縦長剥片1点、剥片37点で構成され、総点数166点、総重量2447.4gである（製作内容2b・5ci・1f類）。

素材 接合161は74点（30個体）が接合し、重量は1384.3g、大きさは22.9×18.4×8.0cmである。接合162は20点（13個体）が接合し、重量は382.7g、大きさは11.6×14.5×5.3cmである。転礫を素材とし、正面は原石の状態に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 両面調整石器と剥片素材の石核、細石刃に関連する接合資料である。接合161・162は正裏面の位置関係にあたると思われ、中心で両面調整石器が製作されている。

接合161は右側面での急角度剥離（段階1）の後、左右からの大きな器面調整が施されている（段階2・3）。段階2には上からの剥離が多く含まれ、器体の厚さを大きく減じている。また、段階2の剥片は二次加工ある剥片の素材865と石核の素材866になっている（個体A・B）。接合162も合わせて最終的に(23)×17.5×(2.5)cmの両面調整石器が製作されるが、調査区域内から出土していない。

個体Aは素材の打面部と右側縁が折損し（A-段階1）、上面から素材腹面へ平坦剥離が行われる。最終的に二次加工ある剥片500が遺跡内に遺棄される。

個体Bは末端部が部厚い剥片を素材としている。部厚い部分を残して上部を切断し（B-段階1・2）、867の状態となる。867は上部を厚く切断し（B-段階3）、正面で横方向の剥離（B-段階4）が行われる。次に左側面でB-段階3の切断面を打面とする上からの剥離が行われ、石核の末端を取り込むウートラパッセを起こしている（B-段階5）。その後小口面を作業面として下面と正面で剥離が行われる（B-段階6・7）。B-段階6・7ではいずれも石刃・縦長剥片が剥離されている。

最終的に石核738が遺跡内に遺棄される。

接合162はまず上からの大きな剥離が行われる（段階1）。段階1の剥片はさらに両面調整石器の素材となっている（個体A）。その後は横方向の剥離と上からの剥離が行われている（段階2・3）。

個体Aは片面のみの接合で長軸方向の剥離が主体的である（A-段階1～4）。打面は各段階により段差となっており、その間に反対面への剥離も施されている。A-段階3の剥片に細石刃核の素材が含まれている。細石刃核の母型は、素材の打面側を切断し、折れ面を細石刃核の上面に設定している。両面加工による器面調整後、削片剥離が行われ、細石刃核未製品200が遺跡内に遺棄される。

分布 接合161はSb-2に分布する。個体A及び個体以外の遺物は南東側の集中域から、個体Bの遺物は中央の集中域から出土している。

接合162はSb-1・2に分布する。大部分はSb-2の南西から南東部に広がって出土している。Sb-1からはA-段階1の剥片が1点Sb-2と近接するブロック縁辺部に分布し、Sb-2と折れ面接合している。

母岩別資料209・接合資料493・494（図Ⅲ-241、図版129-1）

母岩別資料は接合493・494の他、削片1点、縦長剥片1点で構成され、総点数23点、総重量509.6gである（製作内容2a・4aiv類）。

素材 接合493は19点（17個体）が接合し、重量は499.1g、大きさは14.2×6.5×10.5cmである。接合494は2点（2個体）が接合し、重量は3.7g、大きさは1.0×4.3×1.2cmである。原石の形状は不明である。全体的に加工が施された扁平な石核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃・縦長剥片と細石刃に関連する接合資料である。接合494は接合493の内部に接合する関係にあたると思われる。

接合493は背稜を製作するように裏面から左側面への調整後（段階1）、上面で正面から打面が作出される（段階2）。その後、正面を中心に石刃剥離が行われるが、一部、側面にも剥離が及んでいる（段階3）。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

接合494母型作製：両面加工により器面が調整されている。そのため素材及びその用い方は不明である。

接合494削片剥離：一次削片の剥離後の削片が2個体接合している。（段階1・2）。段階1に先行して甲板面からの側面調整、段階2に先行して甲板面からの側面調整と側面から甲板面への調整が施されている。これらの調整はいずれも細石刃核の正面側を中心に行われている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 接合493はSb-6からまとまって出土している。接合494はSb-9の中で4m程離れて出土している。

母岩別資料82・接合資料209（図Ⅲ-242、図版129-2）

母岩別資料は接合209の他、接合210、剥片3点で構成され、総点数55点、総重量608.2gである（製作内容2a・4biv類）。

素材 50点（34個体）が接合し、重量は597.9g、大きさは17.1×7.5×6.8cmである。垂角礫を素材とし、原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃・縦長剥片と細石刃に関連する接合資料である。段階1～3は上面と正面との交互剥離で、段階2・3が連続的な石刃・縦長剥片の剥離にあたる。段階2には頭部調整が施され、一部にウトラパッセを起こした剥離がある。段階3の一部には頭部調整が施されており、短い石刃・縦長剥片が多く剥離されている。当初は上面のみを剥離して作業面が後退しているが、剥離の進行に伴い

作業面は左側面にも及んでいる。最終的に石刃核619が遺跡内に遺棄される。

また、段階3の最終の剥片が細石刃核の素材となっている。母型は、素材の打面を細石刃核の正面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定している。素材の側面には急角度の原礫面があり、それを細石刃核の打面にあてている。削片を剥離せずに、短い細石刃剥離が数回行われ、細石刃核188が遺跡内に遺棄される。

分布 大部分がSb-1の中央の集中域からまとまって出土する。段階1の剥片4点と段階3の剥片1点が周辺に離れて分布している。

母岩別資料137・接合資料325 (図Ⅲ-242~244、図版130-1)

母岩別資料は接合325の他、剥片6点で構成され、総点数76点、総重量992.8gである(製作内容2a・4ai類)。

素材 70点(34個体)が接合し、重量は986.2g、大きさは16.3×17.5×6.9cmである。一部に平滑面の残る転礫が素材で、転礫面には爪状の痕跡が見られる。正面は原石の状態に遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 石刃・縦長剥片と細石刃に関連する接合資料である。石核整形を行わずに、原礫面の自然の稜を利用して角の部分から縦方向の剥離が開始されている。上からの石刃・縦長剥片の剥離が頭部調整を施しながら連続的に行われている(段階1)。この中に石刃を素材とする二次加工ある剥片477が存在する。また、他より厚手の縦長剥片が細石刃核の素材873となっている(個体A)。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

個体A母型作製：縦長剥片を素材とし、素材の打面部を細石刃核の裏面、素材の腹面を細石刃核の右側面に設定する。器面調整は、上・下縁とも両面加工が施されている(A-段階1・2)。上縁の加工は短い部分的な両面加工痕が一部に残存している。

個体A削片剥離：細石刃核の裏面まで抜ける一次削片231及び二次削片289が剥離され(A-段階3)、細石刃核の裏面側が折損する(A-段階4)。下縁を中心に両面加工によって器面が再調整される(A-段階5)、再び二次削片4個体が剥離される(A-段階6・7)。A-段階6・7間には正面の稜が再調整されている。最終的に細石刃核未製品192が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5・7・11・12に分布する。個体Aも含めて大部分がSb-5の集中域の南東部から傾斜方向の南東側に広がって出土している。Sb-7の遺物はSb-5と折れ面接合している。Sb-11・12はSb-5から傾斜する延長線上に位置している。Sb-11には石刃578、Sb-12の南東部からは石刃617が出土している。

母岩別資料135・接合資料322 (図Ⅲ-245、図版130-2)

母岩別資料は接合322の他、剥片1点で構成され、総点数14点、総重量58.0gである(製作内容2d・1aiv類)。

素材 13点(12個体)が接合し、重量は56.3g、大きさは4.9×6.5×4.4cmである。角礫を素材とし、正裏面とも部分的に剥離された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関する接合資料である。母型作製：石核素材で、細石刃核の上面が幅広になるよう原石を設定する。器面調整は両面加工により整形されている(段階1~4)。段階1・4が横方向、段階2・3が上からの加工で、段階3は小口面が作業面となっている。上面には最終的に急角度の加工が施されている。

削片剥離：削片剥離はいずれも短く末端がステップを起こしている。最終的に細石刃核未製品206が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5の集中域の北東側から疎らに出土している。

母岩別資料241・接合資料591 (図Ⅲ-245、図版130-3)

母岩別資料は接合591の他、接合592・50198、剥片7点で構成され、総点数13点、総重量78.1gである(製作内容2d・1aiv類)。原産地分析の結果(X430)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 2点(2個体)が接合し、重量は30.9g、大きさは4.7×6.1×1.8cmである。垂角礫を素材とし、両面に加工を施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関する接合資料である。母型作製：両面加工を施し、断面を凸レンズ上に整形している(段階1)。

削片剥離：3回以上の削片が剥離される。細石刃核の右側面に傾く剥離が多く、甲板面から左側面への調整も見られる。最終的に細石刃核未製品211が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-11に分布する。剥片と細石刃核211は8m程離れて出土している。

母岩別資料95・接合資料246 (図Ⅲ-245・246、図版131-1)

母岩別資料は接合246の他、接合247、細石刃3点、剥片8点で構成され、総点数46点、総重量163.1gである(製作内容2d・1e類)。

素材 30点(25個体)が接合し、重量は121.3g、大きさは6.6×9.5×4.3cmである。垂角礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 細石刃に関する接合資料である。母型作製：上面を水平にする剥離を行い(接合247)、両側面に主に上下からの加工が施されている(段階1~4)。細石刃核母型の上面は裏面に向かって緩やかに湾曲し、断面は楔形となっている。また、段階4に先行して、正面に斜め方向の擦痕が長さ2cm、幅1cmの範囲で残存している。

削片剥離：一次削片の剥離後、連続的な二次削片が5個体接合している(段階5)。削片316・326・328に先行して甲板面からの側面調整が施されている。また、削片328には側面から甲板面への調整と、上縁の断面を山形にする片面調整も施されている。

細石刃剥離：削片剥離後、下縁からの調整が行われ(段階6)、作業面を2.3cm程消費する連続的な細石刃剥離が行われる(段階7)。最終的に細石刃核185が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5・11に分布する。大部分の遺物はSb-5の集中域の北西部から出土している。Sb-11はSb-5から傾斜する延長線上に位置する。Sb-11には段階1~3の剥片が1点ずつ分布している。また、段階1のⅡ層一括の剥片もSb-11の範囲から出土している。

母岩別資料283・接合資料756 (図Ⅲ-246・247、図版131-2、図版132-1)

母岩別資料は接合756の他、剥片71点で構成され、総点数124点、総重量485.9gである(製作内容1aiv・2d類)。

素材 53点(31個体)が接合し、重量は393.5g、大きさは18.1×8.3×4.8cmである。転礫を素材とし、裏面が部分的に剥離された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類の製作と細石刃に関する接合資料である。上から長軸方向への剥離の後(段階1)、両面で左右からの加工が施される(段階2~9)。段階3は先行する剥離のヒンジの段から剥離されている。段階2・7には反対側縁まで抜ける剥離が見られる。上端部が尖頭状に整形され、厚さが1.5cm程度まで減じた時点で折損し、上半部の尖頭器9が遺跡内に遺棄される。下半部は細石刃核の素材となっている。

母型作製：まず折れ面付近を中心に右側面から加工が施される(段階10)。折れ面を細石刃核の正面に尖頭器の右側縁を細石刃核の上縁に設定している。いずれも、入念な両面加工が施され、上縁は

直線状に整形されている。特に母型正面の加工は、折れ面を完全に除去し、上縁との角度が75度となっている。

削片剥離：一次削片を含め連続的な削片剥離が行われる（段階11）。二次削片341は細石刃核の裏面を取り込むウトラパッセを起こしている。最終的な細石刃核は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは4×9.5×1.5cmである。

分布 Sb-11～13、斜面部集中域「ア」に分布する。大部分の遺物はSb-12全体に広がって出土している。Sb-11からは段階7の剥片1点が、Sb-13からは段階11の削片330が、Sb-12と近接したブロック縁辺部に分布している。さらにSb-11の遺物はSb-12と折れ面接合している。斜面部集中域「ア」の出土位置はSb-12の南東側の調査区にあたり、段階7の剥片が1点出土している。

母岩別資料49・接合資料115（図Ⅲ-248～250、図版132-2、図版133-1）

母岩別資料は接合115の他、接合50043～50045、剥片8点で構成され、総点数81点、総重量2920.1gである（製作内容2d・1aiv類）。

素材 67点（41個体）が接合し、重量は2751.6g、大きさは22.5×16.1×14.2cmである。転礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。右側面は急角度で平坦面があり、左側面は鋭い縁辺になっている。

剥離工程 細石刃に関する接合資料である。母型作製：主に正裏面への左右からの剥離によって器体が整形されている（段階1～13）。段階4・9・11は器体の横軸に対し斜行する剥離となっている。段階5・7の打面はほぼ同一の高さである。段階8では裏面全体を覆う大型の剥離が多く見られる。段階9の剥片が二次加工ある剥片469の素材となっている。段階13はいずれもウトラパッセを起こしており、最終剥離は器体の長さの2/3を取り込んでいる。これ以降は、細石刃核母型を整形するための細かな加工となる。両面調整石器の左側縁を細石刃核の上縁に設定して、細石刃核の正面、下縁、裏面に粗い両面加工が施される（欠落）。特に母型正面（両面調整石器の上部）を立ち落とすように集中的な加工が行われている。また、下縁の裏面側には急角度の片面加工により内湾している。

削片剥離：段階14からは図Ⅲ-250-822を用いて説明する。一次削片324の剥離後、2回以上削片が剥離されている（段階14）。いずれも右側面に傾いた剥離で、二次削片327は末端がヒンジとなっている。その後、細石刃核の正面の稜を直線状にする加工、先行する削片のヒンジ部を除去する急角度の片面加工が施され、再び削片剥離が行われる。しかしこれも右側面に傾いた剥離となり（欠落）、内湾する加工部を打面として右側面に槌状剥離を2回以上施し、最終的に細石刃核未製品212が遺跡内に遺棄される。

分布 全てSb-2に分布し、ブロック中央の集中域の北東部から出土するものが多い。段階8の剥片1点がブロックの南西部から離れて出土している。

母岩別資料210・接合資料495（図Ⅲ-251、図版133-2）

母岩別資料は接合495の他、接合50166、剥片10点で構成され、総点数77点、総重量270.6gである（製作内容3c類）。

素材 65点（59個体）が接合し、重量は257.7g、大きさは5.2×10.8×7.1cmである。平滑な面が上面に大きく残存しているが、全体の原石の形状は不明である。周辺を粗く加工された舟底形石器の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器Ⅱc類を製作する接合資料である。原礫面を甲板面に設定し、甲板面からの加工（段階1・2・4・5）と下縁からの加工（段階3・6）が両側面に施される（段階1～7）。段階2・3間では正面への下縁からの加工が施されている。段階7の後、器体が折損し、小さい個体の

舟底形石器403が遺跡内に遺棄される。反対側の個体は再加工され、裏面上からの剥離により調整されている（段階8）。最終的に舟底形石器404が遺跡内に遺棄される。

分布 全てSb-6に分布する。大部分の遺物はブロックの北東側から出土しているが、舟底形石器403や段階1の剥片1点が東側にやや離れて分布している。

母岩別資料254・接合資料646（図Ⅲ-251・252、図版133-3）

母岩別資料は接合646の他、剥片9点で構成され、総点数30点、総重量328.1gである（製作内容3 a iv類）。

素材 21点（19個体）が接合し、重量は251.6g、大きさは6.7×14.8×6.0cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、剥片の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器Ⅱ a類を製作する接合資料である。剥片を素材とし、湾曲の大きな素材腹面を甲板面に設定している。甲板面から両側面に加工が施される（段階1～3）。破損したため、最終的に舟底形石器375が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-7・9・12・13に分布する。段階1・3及び舟底形石器357はSb-13の北西部からまとめて出土している。段階2の剥片はSb-13の北西部を含めSb-7・9・12の広範囲に広がって分布している。

母岩別資料35・接合資料84（図Ⅲ-252・253、図版134-1）

母岩別資料は接合84の他、接合85～87で構成され、総点数31点、総重量283.7gである（製作内容3 b類）。

素材 18点（15個体）が接合し、重量は213.5g、大きさは4.8×13.8×5.0cmである。垂角礫を素材とし、ある程度の加工が進んだ舟底形石器状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器Ⅱ b類を製作する接合資料である。平坦で大きなリングの素材腹面を持つ剥片を素材とし、素材の腹面を甲板面に設定している。両側面へ甲板面からの加工を施した後（段階1・2）、器体が折損する。段階2の剥離により下縁の原礫面はほとんど除去されている。舟底形石器370の正面側の個体が再加工される。左側面に折れ面付近を中心とする上下からの加工である（段階3・4）。再度折損したため、舟底形石器370が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。段階1の全ての剥片がSb-5の中央部から、それ以降の剥片と舟底形石器370はSb-2から疎らに出土している。

母岩別資料266・接合資料693（図Ⅲ-253～256、図版134-2、図版135）

母岩別資料は接合693の他、接合694～697、剥片30点で構成され、総点数140点、総重量1218.8gである（製作内容3 a i・4 b iii類）。

素材 101点（81個体）が接合し、重量は1086.4g、大きさは11.9×15.4×12.8cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、裏面を大きく剥離した状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。石刃剥離（段階1・4・6・9・11・13）と打面再生・調整（段階3・5・10・12）が繰り返し行われ、最終的に石刃剥離が全周するものである。段階1の厚手の縦長剥片4個体が舟底形石器の素材となっている（舟底形石器373、個体A～C）。途中、下からの石核調整が頻繁に施される（段階2・7・8）。段階2は段階1のヒンジを除去する調整である。段階7・8は正裏面に施される交互剥離で、この加工により下端が鋭い形状に整形されている。石刃の剥離には基本的に打面調整・頭部調整が施されている。最終的に石刃核636が遺跡内に遺棄される。

個体Aの素材の大きさは12×7×3cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸をほぼ器体の

長軸に設定し、左右の側面に甲板面からの加工が施されている（A-段階1・2）。A-段階2の剥離後、器体が折損し、片側の舟底形石器374は遺跡内に遺棄されるが、反対側の個体は調査区域内から出土していない。

個体Bの素材の大きさは $10 \times (6) \times 2.5$ cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、甲板面からの調整が施されている（B-段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは $9 \times (5) \times 2.5$ cmである。

個体Cの素材の大きさは $11 \times 6 \times 3$ cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、両側面に甲板面からの加工が施されている（C-段階1・2）。折損したため最終的に舟底形石器381が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-7~9・12・13に分布する。大部分の遺物はSb-12の中央部から出土している。個体以外の分布を見ると、剥離順によって出土位置が異なっている。段階1の内、最後に剥離された2個体を除く舟底形石器373、縦長剥片、剥片がSb-7・9・13に分布し、それ以降のものはSb-12から出土している。個体AはA-段階1・2の剥片が1点ずつSb-7・8に分布し、それ以外の遺物は舟底形石器374も含めSb-13の西部から出土している。個体BはSb-13から散漫に出土している。個体CはC-段階1の剥片がSb-12・13から、C-段階2の剥片がSb-12の南東部から、舟底形石器381がSb-9・12に跨って出土している。

母岩別資料267・接合資料698（図Ⅲ-257~261、図版136・137-1）

母岩別資料は接合698の他、接合699~709・1091・1092・50224、石刃2点、剥片84点で構成され、総点数248点、総重量1806.5gである（製作内容3 a i・4 a iii類）。

素材 116点（98個体）が接合し、重量は1509.7g、大きさは $17.3 \times 11.6 \times 13.8$ cmである。やや角の摩滅した角礫を素材とし、正面・上面・右側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。上面に正面からの大型剥離を行い、最終段階で行われる石刃剥離の打面としている（段階1）。段階1の剥片は舟底形石器368に加工されている。段階2は正面上からの薄く短い剥離、段階3は裏面での横方向の石刃剥離である。次の連続的な石刃剥離まで打面転移を頻繁に行い、主に厚手の剥片を剥離している（段階4~13）。打面と作業面を入れ替える交互剥離が多く見られ、段階4・5、7~9、10・11、12・13の関係がそれにあたる。なお、段階6を除いて段階4~9はほぼ同様の場所（右側面と裏面）での交互剥離となっている。また、段階4・6・8・9の剥片がそれぞれ舟底形石器の素材となっている（個体A~D）。段階14からは上面を打面とした石刃・縦長剥片の剥離で、石核をほぼ全周している。打面部は基本的に頭部調整の施される単剥離打面である。最初に剥離された厚手の縦長剥片が舟底形石器の素材となっている（個体E）。最終的に石刃核702が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材を分割して2個体の舟底形石器を製作している（個体A-a・b）。個体A-aの素材の大きさは $7.5 \times 8 \times 2.5$ cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、甲板面からの調整が施されている（a-段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは $7.5 \times 4 \times 2.5$ cmである。

個体A-bの素材の大きさは $5 \times 8 \times 3$ cmである。素材の腹面を甲板面に、器体の長軸を素材の剥離軸と直交するように設定し、甲板面から両側面に調整が施されている（b-段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは $8 \times 2 \times 2.5$ cmである（素材の長軸と器体長軸が直交しているため、素材の大きさの数値と対応する位置が異なる）。

個体Bの素材の大きさは7.5×10×3.5cmである。素材の腹面を甲板面に、器体の長軸を素材の剥離軸と直交するように設定し、甲板面から両側面に調整が施されている（B－段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは10×3.5×2.5cmである（素材の長軸と器体長軸が直交しているため、素材の大きさの数値と対応する位置が異なる）。

個体Cの素材の大きさは8×7×2cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、甲板面からの調整が施されている（C－段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは8×4.5×2cmである。

個体Dの素材の大きさは9.5×9×3cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、甲板面からの調整が施されている（D－段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは9.5×4.5×3cmである。

個体Eの素材の大きさは9.5×5.5×3cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、甲板面からの調整が施されている（E－段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは9.5×3×2.5cmである。

分布 Sb-6・12に分布する。個体の遺物を含め大部分がSb-12の西側からまとまって出土している。Sb-6からは段階1の舟底形石器368のみ出土している。

母岩別資料302・接合資料788（図Ⅲ-261・262、図版137-2）

母岩別資料は接合788の他、接合789～796、舟底形石器1点、縦長剥片1点、剥片44点で構成され、総点数75点、総重量906.5gである（製作内容3a i・4a i類）。

素材 8点（8個体）が接合し、重量は249.5g、大きさは10.9×7.7×5.0cmである。やや角の摩滅した角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。段階1・2では上面を剥離する打面作出・再生剥離で、段階1の剥片が舟底形石器の素材となっている（個体A）。段階1・2間では上からの石刃剥離が行われている。その後、下からの石刃剥離（段階3）、右側面で上から石刃剥離（欠落）と180度の打面転移が続く。石刃の打面部は単剥離打面で頭部調整が施されている。最終的に石刃核656が遺跡内に遺棄される。

個体Aの素材の大きさは8×4.5×3cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、下縁からの調整（A－段階1）、甲板面からの調整（A－段階2）が施されている。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは8×3×2.5cmである。

分布 Sb-12・13に分布する。個体AはSb-12・13から疎らに出土し、個体以外の遺物は段階3の剥片がSb-13の西部に分布する。

母岩別資料268・接合資料710（図Ⅲ-262～264、図版137-3、図版138-1）

母岩別資料は接合710の他、接合711～713、石刃1点、剥片51点で構成され、総点数117点、総重量789.4gである（製作内容3a i・4b iv類）。

素材 57点（44個体）が接合し、重量は512.4g、大きさは14.0×10.3×8.9cmである。角礫を素材とし、周辺に粗く剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。正面で横方向の剥離を行い（段階1）、横長剥片を舟底形石器の素材としている（個体A）。その後は上からの石刃剥離を中心に（段階2・7・9・10）、石核下端からの調整（段階4～6・8）が施されている。段階3は段階2でできたヒンジ部を除去する横方向の調整で、段階9・10間でも同様の調整が施されている。石刃の打面は基本的に原礫面打面で頭部調整が施されている。段階5・6は交互剥離となっている。下からの剥離であ

る段階5にも石刃が含まれている。段階10の石刃剥離は一面で集中的に行われており、剥離の進行に伴い石核の打面と作業面の角度が鋭角となっていく。最終的に石刃核634が遺跡内に遺棄される。

個体Aは、素材の腹面を甲板面に、器体の長軸を素材の剥離軸と直交するように設定し、甲板面からの調整（A-段階1）が施されている。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-6・12・13に分布する。個体と個体以外で分布が異なる。個体以外の遺物はSb-12から出土している。個体Aの遺物はSb-6・13にそれぞれ1点ずつ分布する。どちらもA-段階1の剥片で、先に剥離されたものがSb-6、次に剥離されたものがSb-13から出土している。

母岩別資料245・接合資料606・607（図Ⅲ-264～266、図版138-2）

母岩別資料は接合606・607の他、接合608～611・613・614・616～624・50199、舟底形石器1点、剥片103点で構成され、総点数258点、総重量1055.3gである（製作内容3 a i・4 a i類）。

素材 接合606は45点（39個体）が接合し、重量は302.4g、大きさは3.7×10.6×8.9cmである。接合607は64点（57個体）が接合し、重量は426.7g、大きさは14.8×12.1×9.3cmである。角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明だが、上面と裏面は原礫面に覆われた状態である。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。接合606は接合607の上面に位置すると思われる、本体から剥離された最初の打面作出剥片であろう（段階1）。この剥片は舟底形石器の素材となっている（個体A）。個体Aは素材の腹面を甲板面に、器体の長軸を素材の剥離軸と直交するように設定し、甲板面からの調整が両側面に施されている（A-段階1・2）。最終的に折損したため舟底形石器363が遺跡内に遺棄される。

接合607は上面での打面作出後（段階1）、下設の打面が作出され（段階2）、下からの石刃・縦長剥片の剥離が行われる（段階4）。途中の段階3は左側面に裏面から行われる加工で、個体の剥離の可能性はある。段階1・4の剥片が舟底形石器の素材となっている（個体A・B）。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

個体Aの素材の大きさは12×9.5×3cmである。素材の腹面を甲板面に、器体の長軸を素材の剥離軸に対して斜めに設定し、片側面への集中的な調整が施されている（A-段階1・2）。A-段階1・2間には反対側面での甲板面からの調整が施されている（欠落）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは9.5×3×2.5cmである（素材の長軸と器体長軸が一致していないため、素材の大きさの数値と対応する位置が異なる）。

個体Bの素材の大きさは？×8×3cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定する。甲板面から両側面への調整が施されている（B-段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは？×4×3cmである。

分布 接合606・607ともSb-6・11に分布する。いずれも個体以外の遺物のほとんどがSb-6から、個体の遺物がSb-11から出土している。接合607の個体以外でSb-11に分布するのは段階2の剥片である。

母岩別資料291・接合資料768（図Ⅲ-267、図版139-1）

母岩別資料は接合768の他、接合769、石刃1点、剥片3点で構成され、総点数38点、総重量434.7gである（製作内容3 a i・4 b iv類）。

素材 31点（26個体）が接合し、重量は404.1g、大きさは10.9×9.0×6.9cmである。やや角の摩滅した角礫を素材とし、上面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。上面の平坦面を打面として右側面の小口面を中心とした石刃剥離が行われる（段階1）。段階1の厚手の剥片が舟底形石器の素材となっ

ている（個体A）。同面での下からの縦長剥片の剥離（段階2）、段階2と交互剥離となる下面への縦長剥片の剥離（段階3）が行われ、再び上設の打面から正面～左側面にかけて石刃・縦長剥片が剥離される。石刃の打面は基本的に平坦打面で頭部調整のみ施されている。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。石刃核の厚さが約2cmとなるまで消費されている。

個体Aは剥片の折損した末端側を素材とし、素材の腹面を甲板面、素材の長軸を器体の長軸に設定する。甲板面から片側面への加工が施され（A-段階1）、最終的に舟底形石器375が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-12の西部を中心に分布する。

母岩別資料270・接合資料715（図Ⅲ-268・269、図版139-2、図版140-1）

母岩別資料は接合715の他、接合716・50226、剥片23点で構成され、総点数51点、総重量604.7gである（製作内容3 a i・4 a iv類）。

素材 23点（17個体）が接合し、重量は454.9g、大きさは10.4×11.6×8.9cmである。角礫を素材とし、原石の周辺にある程度剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。正面～右側面にかけての上からの石刃剥離（段階1）、裏面を打面とする横方向の剥離（段階2）、正面上からの石刃・縦長剥片の剥離が行われる（段階3）。石刃の打面は平坦打面で頭部調整が施されている。段階1・2の剥片が舟底形石器の素材となっている（個体A、舟底形石器348）。また、段階3の石刃・縦長剥片2個体が二次加工ある剥片468・487の素材となっている。その後、段階2と同様の方向で裏面からの石刃剥離が連続的に行われ、最終的に石刃核647が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材の腹面を甲板面、素材の長軸を器体の長軸に設定し、甲板面からの側面調整が施されている（A-段階1）。最終的に舟底形石器352が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5～7・9・12・13、斜面部集中域「ア」に分布する。1か所にまとまることなく、前述のブロックから疎らに出土している。

母岩別資料269・接合資料714（図Ⅲ-270～272、図版140-2）

母岩別資料は接合714の他、接合50225、石刃2点、剥片19点で構成され、総点数131点、総重量1178.4gである（製作内容3 a i・4 b iv類）。原産地分析の結果（X435）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 108点（85個体）が接合し、重量は1119.7g、大きさは21.4×16.4×11.8cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。石刃・縦長剥片の剥離が以下の四か所の作業面を移動しながら行われている。①正面への上下からの剥離、②左側面への裏面からの剥離、③上面～正面にかけて右側面からの剥離、④裏面への上下からの剥離である。段階1～4は①の上からの剥離に関する工程である。打面作出・再生と石刃剥離が交互に行われている。段階5・6は②に関する工程で、段階6の一部に頭部調整が施されていることから、石刃を目的とした剥離も含まれていると見られる。段階5は段階6のための石核調整である。段階7・8は③の工程で、間には打面再生がなされている。段階9は①の下からの剥離で、厚手の剥片が舟底形石器の素材となっている（個体A）。また、その裏側には大きな空隙部があり、段階14までの間に多量の石刃剥離が上下から行われていると思われる。段階10は②、段階11は③、段階12・13は②に関する工程で、段階12は打面再生剥片である。段階14は①の剥離に関する打面再生剥片で、段階15は段階12と同様の剥離である。段階16は④の上からの剥離で、段階17・21が②、段階18・20が①の上からの剥離、段階19が④の下からの

剥離である。石刃の打面は基本的に複剥離打面で、頭部調整が施されている。最終的にサイコロ状の石核750が遺跡内に遺棄される。

個体Aの素材の大きさは $11 \times 6 \times 2.5$ cmである。素材の腹面を甲板面に、素材の剥離軸を器体の長軸に設定し、甲板面から両側面に調整が施されている（A-段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは $11 \times 3 \times 2.5$ cmである。

分布 Sb-5・12に分布する。個体Aも含めて大部分がSb-12の西部からまとまって出土している。Sb-5からは段階7の縦長剥片1点が東側のブロック縁辺部に分布し、Sb-12と折れ面接合している。石核750はSb-12のまとまりから斜面の傾斜方向に5m程離れた位置から出土している。

母岩別資料300・接合資料784（図Ⅲ-272・273、図版141）

母岩別資料は接合784の他、削片1点、舟底形石器1点、二次加工ある剥片2点、縦長剥片1点、剥片1点で構成され、総点数13点、総重量249.2gである（製作内容3 a i・4 a ii類）。原産地分析の結果（X437）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 7点（6個体）が接合し、重量は211.5g、大きさは $9.2 \times 12.5 \times 3.7$ cmである。平滑な面が一部に残存しているが、全体の原石の形状は不明である。両面調整石器の状態に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。細石刃核の削片を剥離するように、両面調整石器の側縁に剥離を行う（段階1）。段階1は末端がヒンジで、舟底形石器の素材となっている（個体A）。段階1で得られた面を打面に固定して小口面で上からの石刃剥離が連続的に行われる（段階2）。段階2では5.5cm以上作業面を消費している。最終的に石刃核653が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材腹面を甲板面に、素材の長軸を器体長軸に設定する。素材の末端部が折損し（A-段階1）、反対側の個体で甲板面から調整が施される（A-段階2）。最終的に舟底形石器380が遺棄される。

分布 Sb-6・13に分布する。大部分がSb-13から疎らに出土し、石刃核653のみSb-6に分布している。

母岩別資料149・接合資料358（図Ⅲ-273～276、図版141）

母岩別資料は接合358の他、接合359～372・50119～50130、削片1点、石刃2点、縦長剥片2点、二次加工ある剥片1点、剥片178点で構成され、総点数329点、総重量4027.5gである（製作内容3 a i・4 b iv類）。原産地分析の結果（X420）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 75点（54個体）が接合し、重量は1849.1g、大きさは $30.9 \times 18.2 \times 7.6$ cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、大型の剥片の状態に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、石刃剥離を行う接合資料である。段階1は素材の打面部付近の剥片で、素材として搬入された大型の剥片の剥離と同時に剥落したものである。段階1の存在から、この母岩は剥片で持ち込まれたのではなく、大型剥片がここで割られ、石核部分が持ち出されたと見ることも可能である。素材の打面部を下端に設定し、右側面の小口面で連続的な石刃剥離が行われる（段階2）。段階2の剥片2個体が舟底形石器、削器の素材となっている（個体A・B）。段階3は石核の下端を切断する急角度の剥離である。その後180度打面転移を行いながら石刃が剥離される（段階4・5・7）。上からの剥離が段階4・7で、下からの石刃剥離（段階5）は平坦な裏面での作業となっている。途中の段階6は裏面に施される横方向の石核調整である。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

個体Aは素材の腹面を甲板面に、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面から両側面への調整（A-段階1・2）、下縁からの調整（A-段階3）、甲板面からの調整（A-段階4）が施される。その

後、集中的に下縁からの調整が施され（A-段階5～7）、器体が破損し、最終的に舟底形石器372が遺棄される。

個体Bでは石刃の右側縁から長い平坦加工が施され（B-段階1）、削器437が製作される。

分布 Sb-1～3・5・6・9に分布する。大半の遺物はSb-5から出土している。剥離順に個体以外の遺物を見ると、段階1の剥片3点（1個体）がSb-6から散漫に分布する。段階2の遺物は広がりが大きく、剥片1点がSb-1に、剥片1点がSb-2に、剥片2点がSb-5に、剥片4点がSb-6に、剥片1点がSb-9に分布している。この内、Sb-2・6・9の剥片は折れ面接合している。段階4～6の遺物はいずれもSb-5から出土し、段階7の縦長剥片2点はSb-2とSb-5の北東部に分布している。個体Aの大部分はSb-5からまとまって出土しているが、A-段階1の最初に剥離された剥片のみSb-6に分布している。個体BはSb-5から出土している。

母岩別資料243・接合資料601（図Ⅲ-277～279、図版142）

母岩別資料は接合601の他、縦長剥片1点、剥片8点で構成され、総点数82点、総重量704.7gである（製作内容3 a ii・5 c ii類）。

素材 73点（70個体）が接合し、重量は677.1g、大きさは10.9×9.6×11.2cmである。角礫を素材とし、正面と上面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、剥片剥離を行う接合資料である。段階1は正裏面を大きくV字状に剥離する。段階1の厚手の剥片が舟底形石器の素材となっている（個体A・B）。段階2は正面下からの剥離で、段階1の裏面での作業面を打面としている。新たに接合した剥片があり、舟底形石器の素材となっている（個体C：実測図・模式図なし）。その後も上下に180度打面転移しながらの剥離が行われる（段階3～5）。段階4の剥片が舟底形石器346に加工されている。最終的に石核710が遺跡内に遺棄される。

個体Aは全体図の図化後に接合した剥片があり、それについては個体の実測図900に反映した。素材の大きさは8×6×1.5cmで、腹面を甲板面、素材の剥離軸を器体長軸に設定する。甲板面からの調整（A-段階1・3・6）と下縁からの調整（A-段階2・4・5）が繰り返され器体を整形している。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは8×1×1.5cmである。

個体Bの素材の大きさは10×8.5×4.5cmで、素材の腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面からの集中的な加工が施される（B-段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは10×2×4cmである。

個体Cの素材の大きさは6.5×3.5×2cmで、素材の腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面からの加工が施される（C-段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは6.5×2×2cmである。

分布 Sb-6・11・13に分布する。個体とそれ以外の遺物で分布が異なる。個体A～CはいずれもSb-11の西部からまとまって出土している。個体以外の遺物の大部分はSb-6から出土し、舟底形石器346のみSb-13の中央部に分布している。

母岩別資料244・接合資料605（図Ⅲ-279・280、図版143-1）

母岩別資料は接合605の他、剥片4点で構成され、総点数61点、総重量548.0gである（製作内容3 a ii・5 d類）。

素材 57点（56個体）が接合し、重量は538.9g、大きさは13.1×8.4×8.3cmである。角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明だが、正面と左側面は大きく剥離された状態である。

剥離工程 舟底形石器の製作、剥片剥離を行う接合資料である。全て正面上からの剥離が行われてい

る（段階1）。厚手の剥片2個体が舟底形石器の素材となっている（個体A・B）。

個体Aは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定し、甲板面からの加工が連続的に施されている（A-段階1）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。

個体Bは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面からの加工が連続的に施されている（B-段階1～3）。B-段階1・3は両側面への加工で、B-段階1は平坦な加工である。B-段階2は器体の長さを減じさせる端部を中心とした加工である。B-段階3の剥離は縁辺全体を二往復するように進行している。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-6・11に分布する。個体とそれ以外の遺物で分布が異なる。個体A・BはいずれもSb-11の西部からまとまって出土している。個体以外の遺物はSb-6に分布する。

母岩別資料242・接合資料593（図Ⅲ-280～283、図版143-2、図版144-1）

母岩別資料は接合593の他、接合596・597・600、縦長剥片1点、剥片23点で構成され、総点数152点、総重量1107.3gである（製作内容3 a ii・5 c ii類）。

素材 119点（108個体）が接合し、重量は1036.7g、大きさは13.2×9.4×14.6cmである。やや角の摩滅した角礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器の製作、剥片剥離を行う接合資料である。素材の最も厚い部位を正面に設定して、主に上下からの剥離が行われる（段階1～4）。段階1・2の厚手の剥片は舟底形石器の素材となっている（段階1：個体A、段階2：個体B～D）。段階4の剥離は右側面まで及んでいる。段階5・6は石核部分を舟底形石器に加工する側面調整で、最終的に舟底形石器350が遺跡内に遺棄される。

個体Aは全体図の図化後に接合した剥片があり、それについては個体の実測図904に反映した。素材の大きさは10.5×8×2.5cmで、素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面から両側面に加工が施される（A-段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは9.5×2×2cmである。

個体Bの素材の大きさは13×9×4.5cmで、素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面から両側面に加工が集中的に施される（B-段階1・2）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは11×2×3cmである。

個体Cの素材の大きさは9.5×5.5×4.5cmである。素材の腹面を甲板面に、器体の長軸を素材の剥離軸に対して斜めに設定し、素材の打面部に下縁からの調整（C-段階1）、C-段階1の作業面を打面とする下縁への剥離（C-段階2）、甲板面からの調整が施されている（C-段階3）。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは10.5×2.5×2.5cmである（素材の長軸と器体長軸が一致していないため、素材の大きさの数値と対応する位置が異なる）。

個体Dの素材の大きさは8.5×7×5cmで、素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面からの加工（D-段階1・3・6）と下縁からの加工（D-段階2・4・5）が繰り返し行われ、器体を整形している。D-段階5は急角度で、甲板面とほぼ並行する剥離となっている。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは8×3×3cmである。

分布 Sb-6・7・11～13に分布する。個体とそれ以外の遺物で分布が異なる。個体A・BはいずれもSb-11の西部からまとまって出土している。個体以外の遺物はSb-6・7・11～13の広い範囲から疎らに出土し、概ね段階によって分布が異なる。段階1の剥片はSb-6・11から、段階2の剥片はSb-6から、段階4の剥片はSb-6・7から、段階6の剥片はSb-7・13から出土し、石核素材の舟底形石器350はSb-12に分布する。

母岩別資料304・接合資料799 (図Ⅲ-283・284、図版144-2)

母岩別資料は接合799の他、剥片21点で構成され、総点数38点、総重量348.0gである(製作内容3 a i・5 d類)。

素材 17点(16個体)が接合し、重量は271.6g、大きさは14.3×10.5×9.8cmである。岩屑面が一部に残存しているが、全体の原石の形状及び搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 舟底形石器の製作、剥片剥離を行う接合資料である。段階1・2は上からの剥離で、間に左側面からの横方向の剥離が施されている(欠落)。段階1・2の剥片はそれぞれ舟底形石器の素材となっている(個体A・B)。次に右側面への横方向の剥離が行われている(段階3)。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

個体Aは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定している。甲板面から両側面に加工が施される(A-段階1・2)。器体が折損し、最終的に舟底形石器376が遺跡内に遺棄される。

個体Bは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定している。甲板面からの加工が集中的に行われている(B-段階1)。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-6・7・13に分布する。個体A・BともSb-6・7・13の広い範囲から段階とは無関係に疎らに出土している。個体以外の遺物は段階3の剥片1点のみで、Sb-13に分布している。

母岩別資料154・接合資料391 (図Ⅲ-285~288、図版145-1)

母岩別資料は接合391の他、接合392~401・50143~50147・53396、縦長剥片1点、剥片84点で構成され、総点数268点、総重量1642.2gである(製作内容3 a ii・5 d・1 a ii類)。

素材 120点(96個体)が接合し、重量は1218.5g、大きさは18.6×28.4×12.4cmである。岩屑面のある角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 尖頭器・舟底形石器の製作、剥片剥離を行う接合資料である。上ないし斜め上方からの剥離が基本となっている(段階1・2・4)。段階1はいずれも打点の位置が不明である。厚手の剥片が尖頭器の素材となっている(個体A)。段階2では大型で厚手の縦長剥片が二個体の舟底形石器の素材となっている(個体B・C)。段階3・5は右側面への横方向の石核調整、段階6は下面を平坦にする横方向の大型剥離である。段階6の剥片が舟底形石器の素材となっている(個体D)。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

個体Aは片側縁に両面加工が施される。A-段階1は素材背面側への加工にあたる。器体が折損し、短い方の尖頭器8は遺跡内に遺棄されるが、反対側の個体は調査区域内から出土していない。

個体Bは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面から両側面への加工(B-段階1・2・4・5)と下縁からの加工(B-段階3・6・7・8)が繰り返し施される。後半は下縁からの加工が主体的である。器体が折損し、最終的に舟底形石器371が遺跡内に遺棄される。

個体Cは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定する。甲板面からの調整が施され(C-段階1)、器体が折損し、短い方の舟底形石器377は遺跡内に遺棄されるが、反対側の個体は調査区域内から出土していない。

個体Dは素材腹面を甲板面、素材の長軸を器体長軸に設定し、甲板面からの調整が施されている(D-段階1)。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-2・4~6・13に分布する。個体A・B・Dと個体C及び個体以外では、分布範囲が異なる。個体A・B・Dは同様の範囲から出土し、Sb-5を中心とした分布となっている。Sb-5以外では個体Aの剥片1点がSb-2から出土している。個体Cと個体以外の遺物はSb-6を中心とした分布となっている。Sb-6以外では個体Cの舟底形石器377のみSb-4から出土し、個体以外の

段階3の剥片1点がSb-13に、段階5の剥片1点がSb-5に分布している。

母岩別資料67・接合資料153 (図Ⅲ-289、図版145-2)

母岩別資料は接合153の他、接合154・155・50063、剥片3点で構成され、総点数50点、総重量276.1gである(製作内容3 a ii類)。

素材 38点(27個体)が接合し、重量は215.9g、大きさは8.4×4.1×8.3cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器を製作する接合資料である。正面の小口面に横からの剥離を行い、原礫面を除去し(段階1)、上からの剥離を連続的に行っている(段階2)。段階3・4は上面への左右からの剥離である。これら作業面を打面として、裏面で上からの剥離が行われている(段階5)。段階6は裏面の突出した部分を除去する横方向の剥離である。これ以降は、段階2で得られた平坦面を甲板面とする舟底形石器の加工となる。両側面に甲板面から(段階7)、下縁から(段階8)の調整が施され、最終的に舟底形石器343が遺跡内に遺棄されている。

分布 Sb-2の北西側の集中域からまとまって出土している。

母岩別資料142・接合資料335 (図Ⅲ-289・290、図版146-1)

母岩別資料は接合335の他、接合336~339、剥片47点で構成され、総点数87点、総重量262.0gである(製作内容3 b類)。原産地分析の結果(X417)、白土沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 26点(20個体)が接合し、重量は177.7g、大きさは4.9×17.2×3.5cmである。2個体の舟底形石器が甲板面で接合している。原石の形状は不明である。初期段階の調整剥片がほとんどないため、原石を分割し、舟底形石器に加工された状態で遺跡内に搬入されていると考えられる。

剥離工程 舟底形石器Ⅱb類を製作する接合資料である。個体Aは甲板面からの調整が両側面に施されている(A-段階1・2)。器体が折損し、最終的に舟底形石器389が遺跡内に遺棄される。

個体Bに接合する調整剥片は確認できなかった。最終的に舟底形石器384が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5の集中域の西部を中心に分布する。

母岩別資料130・接合資料307・310 (図Ⅲ-290・291、図版146-2)

母岩別資料は接合307・310の他、接合311~317・1587・50110、剥片65点で構成され、総点数157点、総重量478.4gである(製作内容3 d類)。原産地分析の結果(X414)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 接合307は31点(27個体)が接合し、重量は118.9g、大きさは4.2×17.5×4.4cmである。接合310は38点(32個体)が接合し、重量は268.3g、大きさは5.8×20.0×5.3cmである。原石の形状は不明である。両接合資料ともある程度舟底形石器に加工された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 舟底形石器Ⅱb類を製作する接合資料である。接合307・310は甲板面で接合する位置関係と思われる。接合307は甲板面から両側面への加工が施されている(段階1・2)。その後、器体が折損し、短い方の舟底形石器391は遺跡内に遺棄されるが、反対側の個体には甲板面からの再加工が行われている(段階3)。最終的な舟底形石器は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは3×14×3cmである。

接合310は甲板面からの加工(段階1・3)と下縁からの加工(段階2)が行われる。その後、器体が折損し、片方の個体に再加工が施されている(段階4・5)。段階4・5は甲板面から両側面への加工で、器体の下縁を取り込む剥離が多く見られる。最終的に舟底形石器401が遺跡内に遺棄される。折損した反対側の個体は調査区域内から出土していない。

分布 両接合資料ともSb-5の集中域の西部を中心に分布する。

母岩別資料227・接合資料548 (図Ⅲ-291・292、図版147-1)

母岩別資料は接合548のみである(製作内容4 a i類)。

素材 6点(5個体)が接合し、重量は435.9g、大きさは7.8×6.4×10.0cmである。角礫を素材とし、正面・上面・右側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正面の小口面を作業面として、上からの石刃剥離が連続的に行われている(段階1)。石刃はいずれも厚手で、打面部は平坦打面で頭部調整が施されている。最終的に石刃核Ⅲ-403-60が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-7・21、斜面部集中域「カ」に分布する。大半がSb-7から出土している。Sb-21からは段階1の三回目に剥離された剥片、斜面部集中域「カ」からは石刃核Ⅲ-403-60が出土している。

母岩別資料306・接合資料802 (図Ⅲ-292・293、図版147-2)

母岩別資料は接合802の他、剥片6点で構成され、総点数12点、総重量431.9gである(製作内容4 a i類)。

素材 6点(6個体)が接合し、重量は350.5g、大きさは10.9×6.8×9.6cmである。亜角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。上面を大きく剥離して、石刃核の打面に設定する(段階1)。段階1は裏面から剥離されるもので、石核の素材となっている(個体A)。その後上からの石刃剥離が連続して行われ(欠落)、途中末端のヒンジを除去する下からの石核調整が施されている(段階2)。石刃核の打面は平坦打面で頭部調整が施されている。最終的に石刃核641が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材腹面を打面に固定して、端部側で剥離が行われる(A-段階1)。最終的に石核712が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-7・13に分布する。個体以外の石刃核641がSb-7から、個体Aの剥片2点がSb-13から出土している。

母岩別資料290・接合資料767 (図Ⅲ-293、図版148-1)

母岩別資料は接合767の他、縦長剥片1点で構成され、総点数44点、総重量528.2gである(製作内容4 a i類)。

素材 43点(30個体)が接合し、重量は522.9g、大きさは8.4×10.5×6.9cmである。転礫を素材とし、上面を大きく剥離した状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。平坦な上面を打面に設定し、上からの石刃剥離が連続的に行われている(段階1・3)。段階1は小口面の両側面を主体、段階3は正面を主体とした剥離である。途中の段階2は下からの石核調整で、作業面の段差を除去している。石刃の打面は平坦打面で頭部調整が施されている。最終的に石刃核623が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-12の西部にまとまって分布する。

母岩別資料207・接合資料489 (図Ⅲ-294、図版148-2)

母岩別資料は接合489のみである(製作内容4 b iii類)。

素材 7点(7個体)が接合し、重量は282.8g、大きさは7.4×8.9×7.5cmである。平滑な面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。石刃核の状態が遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。上面に求心状の剥離を行い、打面再生を行っている(段階1)、その後石核をほぼ全周するような石刃剥離が上から行われる(段階2)。石刃の打面は平坦ないし複剥離打面で、頭部調整が施されている。最終的に石刃核627が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5～7・9・12・13の広範囲から疎らに分布する。段階1の剥片がSb-5・6・12・13

から1点ずつ、段階2の遺物がSb-6・9から1点ずつ（Sb-9に石刃）、石刃核627がSb-7から出土している。

母岩別資料294・接合資料772（図Ⅲ-295・296、図版149-1）

母岩別資料は接合772の他、接合50248、剥片4点で構成され、総点数13点、総重量567.2gである（製作内容4 b iii類）。

素材 7点（7個体）が接合し、重量は429.5g、大きさは8.4×8.3×9.5cmである。平滑な面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。石刃核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。裏面で上からの剥離を行った後（段階1）、上面を大きく剥離して打面再生を行う（段階2）。その後、正面を中心に集中的な石刃剥離が行われる（段階3）。石刃の打面は平坦打面で頭部調整が施されている。最終的に石刃核632が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-6・7・13、斜面部集中域「キ」に分布する。段階によって分布が異なる。段階1の剥片は斜面部集中域「キ」から、段階2の剥片はSb-6から、段階3の剥片・石刃はSb-7・13から（Sb-7に石刃）出土している。

母岩別資料303・接合資料797（図Ⅲ-296、図版149-2）

母岩別資料は接合797の他、接合798、縦長剥片2点、剥片9点で構成され、総点数27点、総重量309.6gである（製作内容4 b iii類）。

素材 14点（13個体）が接合し、重量は236.4g、大きさは9.9×7.9×6.6cmである。角礫を素材としている。ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正面から下面への剥離の後（段階1）、原礫面を除去する石核調整を行い（段階2）、上からの石刃剥離が行われる（段階3・4・6）。段階2・3の間には右側面からの打面作出剥離が行われている（欠落）。裏面側の剥離である段階4はウートラパッセを起こしている。途中の段階5は上面への打面再生剥離である。石刃の打面は複剥離打面で、頭部調整が施されている。最終的に石刃核633が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5・7・13、斜面部集中域「ア」の広範囲から疎らに分布する。大半の遺物はSb-13の西部から出土している。Sb-5からは石刃核633、Sb-7の西部からは段階6の剥片1点、Sb-7の東部からは段階5の剥片1点、斜面部集中域「ア」からは段階6の石刃1点が分布する。

母岩別資料280・接合資料750（図Ⅲ-297・298、図版150）

母岩別資料は接合750のみである（製作内容4 b iii類）。

素材 54点（46個体）が接合し、重量は844.4g、大きさは11.2×10.7×12.6cmである。平坦な面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。周辺が粗く加工された円錐形の石核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。上面の平坦な原礫面に求心状の打面再生剥離を行い、上からの石刃剥離が集中的に行われる（段階2・4）。段階2の作業は左右の側面と正面に及ぶ範囲で、段階4はほぼ全周する範囲で行われている。段階2の内、末端部が大きく湾曲する剥片が削器459に加工されている。途中の段階3は裏面での下からの剥離である。石刃の打面は複剥離打面と原礫面打面があり、頭部調整が施されている。最終的に石刃核626が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-12に分布する。

母岩別資料235・接合資料578（図Ⅲ-298・299、図版151-1）

母岩別資料は接合578の他、剥片18点で構成され、総点数80点、総重量1520.6gである（製作内容4 b i類）。

素材 62点(46個体)が接合し、重量は1493.4g、大きさは18.3×11.8×7.9cmである。平滑な部分が多い角礫を素材とし、原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。平坦な原礫面を裏面に設定し、石核の下部を細身にする調整を行って(段階1)、上からの石刃・縦長剥片の剥離が開始される(段階2)。段階3～5は石核調整の剥離で、段階3が正面から右側面への加工、段階4が石核下部の形状を修正する加工、段階5は上面への打面作出剥離である。その後、上からの石刃・縦長剥片剥離が再開される(段階6・8)。途中の段階7を含め段階9・10は石核調整の剥離で、段階7が段階4と同様に石核下部の形状を修正する加工、段階9が打面再生剥離、段階10が裏面に施される平坦加工となっている。石刃の打面部は複剥離打面で、頭部調整が施されている。最終的に石刃核Ⅲ-404-62が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-10、斜面部集中域「イ」に分布する。ほとんどはSb-10の集中域からまとまって出土している。斜面部集中域「イ」からは石刃核Ⅲ-404-62が出土している。

母岩別資料68・接合資料156(図Ⅲ-300、図版151-2)

母岩別資料は接合156のみである(製作内容4 a iv類)。

素材 31点(23個体)が接合し、重量は285.3g、大きさは10.1×6.5×6.0cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。下端での鋭い交互剥離が行われた後(段階1・2)、上面に打面を作出し(段階3)、正面上からの石刃剥離が連続的に行われる(段階4)。段階4の作業は正面から右側面に及ぶ範囲で行われている。石刃の打面は平坦打面で、頭部調整が施されている。最終的に石刃核638が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の集中域の北部を中心に分布する。

母岩別資料140・接合資料332(図Ⅲ-300・301、図版152-1)

母岩別資料は接合332の他、縦長剥片1点、剥片1点で構成され、総点数15点、総重量382.0gである(製作内容4 c i類)。

素材 13点(9個体)が接合し、重量は380.4g、大きさは11.8×7.9×5.1cmである。平滑な部分が多い角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正裏面で上からの交互剥離を行っている(段階1・2)。剥離角は鋭角で、端正な石刃は剥離されていないが、段階1・2ともに縦長剥片が含まれている。打面部は複剥離打面で頭部調整が施されている。最終的に石刃核658が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5の集中域の南西部に分布する。

母岩別資料139・接合資料331(図Ⅲ-301、図版152-2)

母岩別資料は接合331のみである(製作内容4 c i類)。

素材 36点(19個体)が接合し、重量は271.8g、大きさは13.0×6.7×6.0cmである。平滑な部分が多い角礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正裏面への交互剥離が石核の上下で行われている。段階1～4は上からの剥離である。裏面への剥離は短い打面作出・再生の剥離で(段階2・4)、正面側で石刃・縦長剥片が剥離されている(段階1・3)。その後、下からの剥離が主体となる。剥離角が鋭角で、正裏面ともに石刃・縦長剥片が剥離されている(段階5～7)。最後に再び上から石刃・縦長剥片が剥離される(段階8)。石刃の打面は複剥離打面で、頭部調整が施されている。石刃核は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは薄く細長い形状で7.7×4.8×1.3cmである。

分布 Sb-5の集中域の南東部に分布する。

母岩別資料253・接合資料645 (図Ⅲ-301・302、図版152-3)

母岩別資料は接合645の他、接合50202・50203、剥片16点で構成され、総点数61点、総重量791.2gである(製作内容4c i類)。

素材 40点(25個体)が接合し、重量は734.0g、大きさは15.7×11.6×11.3cmである。亜角礫を素材とし、上面と正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。主に正面は上から(段階2・4)、裏面は横から(段階6・8)石刃を目的とする剥離が行われる。剥離角はいずれも鋭角で、打面部は頭部調整の施される複剥離打面が主体である。この間の段階は石核を整形する剥離で、単発的である(段階1・3・5・7)。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。扁平な形状の石刃核が想定される。

分布 Sb-12・13に分布する。大部分がSb-12の東部から出土している。Sb-13からは段階4・6・7の遺物が出土し、この内段階7の遺物はSb-12と折れ面接合している。

母岩別資料231・接合資料559 (図Ⅲ-303~305、図版153・154)

母岩別資料は接合559の他、接合560・561、縦長剥片1点、二次加工ある剥片1点、剥片39点で構成され、総点数176点、総重量2641.8gである(製作内容4c i類)。

素材 125点(77個体)が接合し、重量は2414.5g、大きさは18.0×19.8×11.8cmである。角がやや摩滅した角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。主に正面は上下から(段階4・14~16)、裏面は左右から(段階3・5~8・12・13)、裏面下から(段階9・11)の剥離に石刃が含まれている。正面上からの剥離以外の剥離角はいずれも鋭角となっており、打面部は原礫面打面・単剥離打面・複剥離打面が見られ、頭部調整が施されている。その他の段階は石核を整形する剥離で、単発的である(段階1・2・10)。最終的にディスク状の扁平な石刃核660が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-10にまとまって分布する。

母岩別資料252・接合資料642 (図Ⅲ-306~308、図版154・155-1)

母岩別資料は接合642の他、接合643・644、剥片47点で構成され、総点数183点、総重量2580.6gである(製作内容4c i類)。原産地分析の結果(X431)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(IV章2)。

素材 128点(47個体)が接合し、重量は2101.8g、大きさは29.5×14.0×12.2cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正面は上下から(段階1・3・8・9)、裏面も上下から(段階2・5・10)石刃を目的とする剥離が行われる。剥離角はいずれも鋭角で、打面部は頭部調整の施される複剥離打面が主体である。また、段階1~3と段階9・10は交互剥離となっている。その他の段階は石核を整形する剥離で、主に裏面横方向の調整が施されている(段階4・6・7)。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。厚さ3.5cm程の扁平な形状の石刃核が想定される。

分布 Sb-7・12に分布する。大部分の遺物はSb-12の西部から出土している。Sb-7からは段階5の縦長剥片1点と段階10の石刃584が出土している。

母岩別資料151・接合資料374 (図Ⅲ-308・309、図版155-2)

母岩別資料は接合374のみである(製作内容4c i類)。

素材 31点(14個体)が接合し、重量は571.5g、大きさは17.3×9.2×7.0cmである。亜角礫を素材とし、正面は原石の状態で搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。主に正面上下から(段階3・5・7)石刃を目的とする剥

離が行われる。剥離角はいずれも鋭角で、打面部は頭部調整の施される複剥離打面が主体である。段階3には削器、二次加工ある剥片の素材となる個体Aが含まれている。その他の段階は石核を整形する剥離で、単発的である(段階1・2・4・6)。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。扁平な形状の石刃核が想定される。

個体Aは末端が厚手の縦長剥片で、下半部を折り取り(A-段階1)、折れ面から細かな加工が施され二次加工ある剥片472が製作されている。上半部は側縁に加工が施され(A-段階2)、削器446が製作されている。

分布 Sb-5・7に分布する。大部分はSb-5の集中域の南部から出土している。Sb-7からは段階3の剥片1点が出土し、Sb-5と折れ面接合している。

母岩別資料289・接合資料766 (図Ⅲ-309・310、図版156-1)

母岩別資料は接合766の他、剥片4点で構成され、総点数19点、総重量773.3gである(製作内容4cvi類)。

素材 15点(8個体)が接合し、重量は739.0g、大きさは20.0×9.5×5.3cmである。やや角の摩滅した角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正面で上下からの石刃剥離が行われる(段階1~3)。石刃の打面は頭部調整の施される複剥離打面が主体である。段階3の石刃が二次加工ある剥片479・480の素材となっている。段階1・3の打面の高さは3cm程の段差がある。最終的な石刃核は調査区内域から出土していない。

分布 Sb-7・13に分布する。段階1の縦長剥片がSb-7から出土し、段階2の剥片と段階3の縦長剥片がSb-13に分布している。

母岩別資料158・接合資料412 (図Ⅲ-310・311、図版156-2、図版157)

母岩別資料は接合412の他、縦長剥片1点、剥片2点で構成され、総点数38点、総重量496.6gである(製作内容4ci・1e類)。

素材 35点(21個体)が接合し、重量は493.4g、大きさは22.2×7.8×7.8cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、正面は原石の状態で搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 石刃、両面調整石器Ⅱ類に関する接合資料である。裏面下部に横方向の石核調整が施され(段階1)、正面で上からの石刃剥離が連続的に行われる(段階2)。石刃の打面は頭部調整の施される原礫面打面が主体である。段階2の石刃2個体は石核及び両面調整石器の素材(個体A・B)と搔器の素材(個体C)となっている。

個体A・Bは同一個体の石刃を三つに分割した末端部(個体A)と中間部(個体B)である。個体Aは原礫面に覆われる急角度の側縁を上面に設定し、両面に上下からの加工が施されている(A-段階1・2)。下縁のみ鋭く調整され、上面には原礫面が残存する。最終的に楔形の両面調整石器46(Ⅱ類)が遺跡内に遺棄される。

個体Bは折れ面を打面として、素材の背面側で剥離を行っている。最終的に石核678が遺跡内に遺棄される。

個体Cは石刃の末端部が節理により折損し、折れ面に急角度加工を施し搔器419を製作している。

分布 Sb-5に分布する。大部分の遺物は集中域の中央から出土しているが、個体Bの石核678のみ南東側の遺物の疎らな地点に分布している。

母岩別資料260・接合資料663 (図Ⅲ-312・313、図版157)

母岩別資料は接合663の他、接合664~669・1583・1584・50210~50214・50216、縦長剥片1点、剥

片42点で構成され、総点数168点、総重量2068.1gである（製作内容4c i類）。

素材 57点（30個体）が接合し、重量は1425.0g、大きさは33.6×14.1×9.9cmである。やや角の摩滅した角礫を素材とし、正面に上・横方向の単発的な剥離が行われた状態で搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。正面の上下から石刃を目的とする剥離が行われている（段階2・6・7）。剥離角はいずれも鋭角で、打面部には打面調整・頭部調整が施されている。その他の段階は石核を整形する剥離で、石核の下部を中心に行われている（段階1・3～5）。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。扁平な形状の石刃核が想定される。

分布 Sb-12、斜面部集中域「ア」に分布する。大部分の遺物はSb-12から出土し、斜面部集中域「ア」からは段階7の剥片が1点出土している。

母岩別資料292・接合資料770（図Ⅲ-313、図版158-1）

母岩別資料は接合770の他、石刃1点、剥片3点で構成され、総点数13点、総重量146.8gである（製作内容4a iv類）。

素材 9点（8個体）が接合し、重量は121.3g、大きさは7.5×3.4×6.3cmである。母岩別資料中に転礫面が残存する剥片があるが、全体の原石形状は不明である。石刃核の状態でも遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。石刃剥離が進行して扁平となった石刃核の小口面を作業面に設定し、まず裏面で横方向の加工が施される（段階1）。その後、正面～左側面にかけての下からの石刃剥離（段階2）、正面で上からの石刃剥離へと続く（段階3）。石刃の打面部は頭部調整の施される平坦打面ないし複剥離打面である。最終的に石刃核657が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-12の東西に分かれて分布する。大部分の遺物は西側から出土し、段階2の石刃526と段階3の石刃532が東部に分布している。

母岩別資料259・接合資料661（図Ⅲ-313・314、図版158-2）

母岩別資料は接合661の他、接合662・50209、石刃1点、剥片10点で構成され、総点数27点、総重量501.3gである（製作内容4a ii類）。原産地分析の結果(X434)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 11点（10個体）が接合し、重量は273.9g、大きさは11.4×10.3×3.8cmである。原石の形状は不明である。両面調整石器の状態でも遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。両面調整石器が分割され、上下の個体で石刃剥離が行われている（個体A・B）。

個体Aでは分割面を石刃作業面に設定している。分割面と素材の縁辺との角部を急角度加工により除去し（A-段階1）、石刃核下部の整形を行っている。反対側縁に沿った折れ面からの剥離によりA-段階2の打面部が作出され（欠落）、連続的な石刃剥離が開始される（A-段階2）。A-段階2の石刃は搔器421に加工されている。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

個体Bでは分割面を石刃剥離の打面に設定している。素材の片側縁で集中的な石刃剥離が行われ（B-段階1）、打面部を3cm程度消費して、石刃核651が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-6・7・9・13に分布する。個体A・Bとも広範囲から疎らに出土している。個体AではA-段階1の剥片がSb-6の南西部に、A-段階2の石刃・縦長剥片がSb-6・9・13に、搔器421がSb-7に分布している。個体Bでは剥片類がSb-13に、石刃核651がSb-7の西部に分布している。

母岩別資料59・接合資料131（図Ⅲ-315、図版158-3）

母岩別資料は接合131の他、接合132、剥片1点で構成され、総点数22点、総重量133.6gである（製

作内容4 b iv類)。

素材 18点(18個体)が接合し、重量は125.4g、大きさは3.6×7.8×5.6cmである。転礫を素材とし、石核ないし石刃核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。搬入された石核ないし石刃核の作業面を打面部に設定し、小口面への剥離が連続的に行われる(段階1)。上面で打面を再生する横方向の加工が施される(段階2)。次に作業面を裏面に移動し、両側面まで及ぶ短い石刃剥離が行われる(段階3)。石刃の打面部は頭部調整の施される平坦打面である。最終的に石刃核625が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1・2に分布する。大部分の遺物はSb-2の中央部から出土している。Sb-1には段階1の剥片が分布している。

母岩別資料104・接合資料263 (図Ⅲ-315、図版159-1)

母岩別資料は接合263のみである(剥離内容4 a iv類)。

素材 14点(11個体)が接合し、重量は591.1g、大きさは10.1×8.1×10.7cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、正面が剥離された状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃に関する接合資料である。原石の小口面を作業面とし、主に正面で上下からの石刃剥離が行われている(段階1・4)。段階2は正面を打面とする下面への剥離、段階3は下から施される石核調整である。石刃の打面部は原礫面ないし平坦打面で、頭部調整が施されている。最終的に石刃核650が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の中央部から疎らに出土している。

母岩別資料58・接合資料130 (図Ⅲ-316、図版159-2)

母岩別資料は接合130のみである(製作内容5 b i類)。

素材 7点(6個体)が接合し、重量は235.0g、大きさは4.1×7.1×10.5cmである。転礫を素材とし、原礫面に覆われた剥片の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。剥片を素材とし、主に素材の腹面を打面に設定し、素材の打面側の小口面で上からの剥離が行われている(段階1)。最終的に石核694が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1・2に分布する。大部分がSb-1の北部から出土している。Sb-2からは段階1の剥片が1点分布し、Sb-1と折れ面接合している。

母岩別資料62・接合資料138 (図Ⅲ-316、図版159-3)

母岩別資料は接合138の他、接合139・50057(両面調整石器)で構成され、総点数25点、総重量363.7gである(製作内容5 b i・1 a iv類)。

素材 11点(9個体)が接合し、重量は212.5g、大きさは5.6×9.4×5.8cmである。転礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。接合139には素材剥片の腹面と見られる平坦な面が残存している。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。平坦な上面を打面として、上からの剥離が主体的に行われている(段階1・2)。段階1は正面、段階2は左側面で剥離され、最終的に石核697が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2に分布する。

母岩別資料166・接合資料442 (図Ⅲ-317、図版160)

母岩別資料は接合442の他、接合50155で構成され、総点数31点、総重量597.8gである(製作内容5 a i類)。

素材 28点(23個体)が接合し、重量は582.8g、大きさは11.9×12.2×6.0cmである。転礫を素材と

し、石刃核の状態に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。搬入時の石刃作業面を裏面に設定し、主に正面で上下からの剥離が行われる（段階1～5）。いずれも平坦な剥離であるが、段階5にはウートラパッセにより石核の半分以上を取り込む剥離が含まれている。また、段階5の剥片が二次加工ある剥片494の素材となっている。最終的な石核は調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-4・5に分布する。大部分の遺物はSb-5の集中域の北部から出土している。Sb-4からは段階4の剥片が1点出土している。

母岩別資料165・接合資料439（図Ⅲ-317～320、図版160・161）

母岩別資料は接合439の他、接合440・441・50154、剥片57点で構成され、総点数203点、総重量2344.9gである（製作内容5 a i・1 e類）。

素材 136点（91個体）が接合し、重量は2179.0g、大きさは21.4×17.4×9.3cmである。転礫を素材とし、大型剥片の状態に搬入されている。

剥離工程 剥片剥離と両面調整石器Ⅱ類の製作に関する接合資料である。平坦な素材の腹面を裏面に設定し、正面での剥離が集中的に行われる（段階1～5）。段階1・4は石核下部での急角度加工である。段階2・3・5は平坦剥離が主体で、正面全体を覆うような剥離も含まれている。段階5の剥片は二次加工ある剥片の素材となっている（個体A）。また、片面加工の石器の素材も存在する（個体B）。その後、器体が分割され、それぞれ剥片剥離が行われている（個体C・D）。

個体Aは正面に急角度加工（A-段階1）、裏面に平坦加工（A-段階2）が施されている。折損し、最終的に二次加工ある剥片513が遺跡内に遺棄される。

個体Bは素材背面を覆うような加工が両側縁から施されている（B-段階1・2）。B-段階1の方がより平坦な加工である。製作された石器は、削器ないし両面調整石器と見られるが、調査区域内から出土していない。

個体Cは分割面を打面とする剥離（C-段階1）と側縁から分割面を取り込むような横方向の剥離（C-段階2）が行われている。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。

個体Dは分割面を上面に設定し、下縁で集中的な急角度加工が施される（D-段階1）。器体の約半分が減じ、裏面に横方向の平坦剥離が行われ（D-段階2）、最終的に両面調整石器49が（Ⅱ類）遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-4・5・13、斜面部集中域「ア」に分布する。大部分の遺物はSb-5の集中域の南部から出土している。Sb-4からは段階4の剥片1点、Sb-13からは個体CのC-段階1の剥片1点、斜面部集中域「ア」からは段階4の剥片が1点出土している。なお、Sb-4、斜面部集中域「ア」の剥片はそれぞれSb-5と折れ面接合している。

母岩別資料48・接合資料113（図Ⅲ-320～322、図版162-1）

母岩別資料は接合113の他、接合114・50036～50042、二次加工ある剥片1点、剥片37点で構成され、総点数178点、総重量1708.5gである（製作内容5 a i類）。原産地分析の結果（X409）、あじさい滝・幌加沢産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 123点（47個体）が接合し、重量は1559.7g、大きさは28.2×17.5×8.0cmである。岩屑面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。大型剥片の状態に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。平坦な素材腹面を裏面に設定し、正面で主に左右からの平坦剥離が行われている（段階1～13）。また、これらには長軸に近い方向からの剥離も含まれている。段階5には右側縁の下部を折り取るような急角度の剥離が含まれる。段階7・12ではウートラパ

ッセを起こす剥離があり(946)、器体の形状を崩している。打面部には頭部調整・打面調整の施されるものが存在する。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-2・5・8・10に分布する。剥離順により出土位置が異なる。段階1～3の途中まではSb-5から出土している。その後の段階はSb-2から出土し、途中の段階5の最後の剥片1個体がSb-10に、段階6の剥片1点がSb-8に分布している。Sb-8・10の出土位置は比較的近接している。

母岩別資料211・接合資料496 (図Ⅲ-322、図版162-2、図版163-1)

母岩別資料は接合496のみである(製作内容5 a ii・1 a iii類)。

素材 6点(5個体)が接合し、重量は404.5g、大きさは8.5×9.7×4.9cmである。垂角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片剥離と両面調整石器の製作に関する接合資料である。正面上から剥離の後(段階1)、正裏面で横方向の錯向状の剥離が行われる(段階2・3)。段階3の剥片が両面調整石器の素材となっている(個体A)。段階2・3は厚手の剥離で、石核の大部分を消費し、最終的に石核683が遺跡内に遺棄される。

個体Aは両面加工が施され(A-段階1)、最終的に両面調整石器28が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5・11に分布する。大部分の遺物がSb-5から出土し、Sb-11からは両面調整石器683が出土している。

母岩別資料112・接合資料277 (図Ⅲ-323、図版163-2)

母岩別資料は接合277のみである(製作内容5 a ii類)。

素材 5点(3個体)が接合し、重量は422.9g、大きさは9.4×10.4×4.3cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。扁平な原石の平坦面に上下から剥離を行っている(段階1・2)。打面はいずれも原礫面打面である。最終的に石核672が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の南西部の集中域に分布する。

母岩別資料228・接合資料549 (図Ⅲ-323～325、図版163-3、図版164)

母岩別資料は接合549の他、接合551、剥片5点で構成され、総点数42点、総重量1113.5gである(製作内容5 a ii・1 e・1 a iii類)。

素材 34点(28個体)が接合し、重量は1069.6g、大きさは14.2×17.6×11.6cmである。転礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片剥離と両面調整石器の製作に関する接合資料である。図版作成後、949と950の接合を確認した。両資料は正裏面の位置関係にあたる(模式図参照)。正面で左右からの平坦な剥離の後(段階1・2)、裏面で横方向の大きな剥離(段階3)が行われる。段階2・3の厚手の剥片は両面調整石器44と個体Aの素材となっている。その後、正面で上からの剥離(段階4)、横方向の剥離(段階5)が行われる。段階5は両面調整石器の素材となっている(個体B)。最終的に大きくウートラッセが起き、石核677が遺跡内に遺棄される。

個体Aは周辺を急角度に剥離した後(A-段階1)、正裏面で加工が行われ、最終的に両面調整石器48(Ⅱ類)が遺跡内に遺棄される。

個体Bは素材背面に縁辺を中心とした急角度加工(B-段階1)、素材腹面全体を覆う平坦加工が施されている。器体が折損し、最終的に両面調整石器29が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-7・9・13に分布する。個体以外の遺物は段階に関係なくSb-7・9から多く出土し、

Sb-13からは段階3の剥片が1点分布している。なお、Sb-13の遺物はSb-7と折れ面接合している。個体AはSb-7・9に分布する。大部分がSb-9から出土し、A-段階1の剥片がSb-7及びSb-9の西部から出土している。個体Bは全てSb-9に分布している。

母岩別資料89・接合資料233 (図Ⅲ-325・326、図版165-1)

母岩別資料は接合233の他、接合234~236、剥片8点で構成され、総点数60点、総重量528.7gである(製作内容5 a ii・5 b ii類)。

素材 29点(24個体)が接合し、重量は320.5g、大きさは12.2×9.6×7.1cmである。転礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正裏面を上から鋭い打角で剥離している(段階1・2)。段階2の剥片は大型で、石核の素材となっている(個体A)。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

個体Aは素材腹面を打面部に設定し、石核をほぼ周回するように剥離が行われている(A-段階1)。その後、先の打面部への剥離が僅かに施され、最終的に石核701が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・11に分布する。大部分の遺物がSb-2の北東部の集中域から出土している。Sb-11からは個体AのA-段階1の剥片が1点出土している。

母岩別資料54・接合資料125 (図Ⅲ-326、図版165-2)

母岩別資料は接合125のみである(製作内容5 a ii類)。

素材 10点(6個体)が接合し、重量は748.2g、大きさは15.3×11.0×7.6cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正裏面で部分的な横方向の剥離を行い(段階1・2)、錯向状の剥離が長軸方向で行われる(段階3・4・6)。途中の段階5は正面での横方向の剥離である。段階6はウートラパッセを起こしている。最終的な石核は調査区域内から出土していない。厚さ3cm程の扁平な形状の石刃核が想定される。

分布 Sb-2・5に分布する。段階2・4の遺物がSb-2から、段階3の遺物がSb-5から出土している。その他の遺物は表土一括遺物である。

母岩別資料64・接合資料141 (図Ⅲ-327、図版165-3)

母岩別資料は接合141の他、剥片3点で構成され、総点数13点、総重量838.5gである(製作内容5 a ii類)。

素材 10点(7個体)が接合し、重量は822.5g、大きさは15.6×11.4×6.1cmである。亜角礫を素材とし、正裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。ウートラパッセとなった裏面下からの剥離(段階1)、裏面下部の横方向の剥離(段階2)が行われ、正面上から縦長剥片が剥離されている(段階3)。段階3の打面は段階1のカーブした面をそのまま利用し、頭部調整が施されている。扁平な石刃核に類似する素材の使い方と剥離工程である。最終的に石核681が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1・2に分布する。大部分はSb-2の南部から疎らに出土し、Sb-1には石核681がSb-2と近接するブロック縁辺部に分布している。

母岩別資料73・接合資料182 (図Ⅲ-327・328、図版166)

母岩別資料は接合182の他、二次加工ある剥片1点、剥片3点で構成され、総点数28点、総重量1516.7gである(製作内容5 a i・5 a ii類)。

素材 24点(18個体)が接合し、重量は1479.4g、大きさは12.5×12.4×11.3cmである。亜角礫を素

材とし、原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。原石を分割し、それぞれで剥片剥離を行っている（個体A・B）。A－段階1は分割時に剥離した破片と見られる。

個体Aは縁辺に頭部調整状の細かな加工が施された後、上からの剥離が行われる（A－段階2）。A－段階2の最終剥離は大きくウトラパッセを起こしており、その後、横方向の急角度剥離が行われる（A－段階3）。最終的に石核671が遺跡内に遺棄される。

個体Bは分割面からの急角度加工により打面を作出し（B－段階1）、正面で平坦な剥離が行われている（B－段階2）。剥離の進行とともにB－段階2の打面は上面から右側面にかけて移動している。B－段階1の剥片が二次加工ある剥片510の素材となっている。最終的に石核670が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。個体により分布が異なる。個体Aは全てSb-5から出土している。個体Bは大部分がSb-2の南部から出土し、二次加工ある剥片510のみSb-5に分布している。

母岩別資料102・接合資料258（図Ⅲ-329・330、図版167-1）

母岩別資料は接合258の他、接合259・50085、剥片1点で構成され、総点数47点、総重量1590.9gである（製作内容5 a ii類）。

素材 40点（36個体）が接合し、重量は1532.8g、大きさは21.3×14.0×8.7cmである。亜角礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。両面を求心状に剥離している（段階1～9）。正面への剥離は急角度、裏面へは平坦な剥離となっている。剥離が進行しても剥片の大きさがあまり変化していないため、器体が相似形的に小型化している。段階1・6の剥片が二次加工ある剥片497・493の素材となっている。最終的に石核699が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。段階により概ね分布が異なる。段階1～6の大部分はSb-5から疎らに出土し、二次加工ある剥片493のみSb-2の北西部に分布する。段階7以降の大部分はSb-2の北西部から出土し、段階7の中間で剥離された剥片のみSb-5に分布する。

母岩別資料61・接合資料136（図Ⅲ-330・331、図版167-2、図版168-1）

母岩別資料は接合136の他、接合137・50056、剥片8点で構成され、総点数70点、総重量725.3gである（製作内容5 c i類）。

素材 58点（33個体）が接合し、重量は676.5g、大きさは10.0×9.5×8.0cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面下部から両側面への剥離後（段階1）、上面と正面との交互剥離が繰り返される（段階2～7）。剥離の進行に伴い剥離軸が左側に傾いていく。正面側の剥離である段階3・7には石刃・縦長剥片の剥離も含まれている。最終的に石核685が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2、斜面部集中域「ア」に分布する。大部分の遺物がSb-2の東部から出土し、斜面部集中域「ア」からは段階3の剥片が1点分布している。

母岩別資料51・接合資料122（図Ⅲ-331・332、図版168-2）

母岩別資料は接合122のみである（剥離内容5 c i類）。

素材 33点（30個体）が接合し、重量は683.9g、大きさは8.8×11.9×9.3cmである。亜角礫を素材とし、正面と上面で交互剥離が行われた状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。段階1～5までは正面と上面との交互剥離である。背面

が原礫面に覆われる段階3の剥片が削器452に加工されている。その後作業場所が転移し、正面と左側面との交互剥離が開始される（段階6～8）。次に左側面で下からの剥離が行われ（段階9）、最終的に石核726が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の北西部の集中域から疎らに出土している。

母岩別資料106・接合資料265（図Ⅲ-332・333、図版168-3、図版169-1）

母岩別資料は接合265の他、接合266・50088、剥片5点で構成され、総点数23点、総重量1344.4gである（製作内容5 a i類）。

素材 14点（10個体）が接合し、重量は1223.3g、大きさは11.9×15.2×8.8cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫素材とし、正面と上面で交互剥離が行われた状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面を作業面に固定し、主に上からの剥離が連続的に行われている（段階1）。段階1には石核の下部まで抜ける剥離が多く見られる。その中に二次加工ある剥片の素材（個体A）、石核の素材（個体B）が含まれている。最終的に石核746が遺跡内に遺棄される。

個体Aは裏面に下方向からの内在割れがあり、器体が折損している。裏面の両側縁に細かな加工を行い、二次加工ある剥片496が製作されている。

個体Bは素材背面に末端まで達する平坦な剥離が行われている（B-段階1）。最終的に石核669が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2に分布する。

母岩別資料76・接合資料192（図Ⅲ-333・334、図版169-2）

母岩別資料は接合192のみである（製作内容5 c iii類）。

素材 17点（15個体）が接合し、重量は199.2g、大きさは6.6×7.6×6.0cmである。亜角礫を素材とし、上面に剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。段階1～5までは正面と上面との交互剥離である。その後作業場所が転移し、正面と下面との交互剥離が開始される（段階6）。この内、正面の剥離は欠落している。最終的に石核715が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・21に分布する。大部分の遺物はSb-2の北西部の集中域から出土し、石核715は集中域からやや南東側に離れて分布している。Sb-21からは段階3の剥片が1点出土している。Sb-21は中位段丘面にあり、小型鋸歯縁尖頭器を含む石器ブロックが出土している。Sb-2からの斜面方向にあることから高位部からの流れ込みによって、出土位置が移動した可能性がある。

母岩別資料155・接合資料402（図Ⅲ-334・335、図版169-3）

母岩別資料は接合402の他、剥片2点で構成され、総点数27点、総重量443.0gである（製作内容5 c ii類）。

素材 25点（13個体）が接合し、重量は439.2g、大きさは7.6×10.1×7.0cmである。赤色が混じる転礫を素材とし、ほぼ原石の状態ですべて遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。平坦な小口面を打面に設定し、正面から左側面にかけて上からの剥離が行われる（段階1）。背面が原礫面の覆われた段階1の剥片は搔器422に加工されている。次に裏面で下からの剥離が主体的に行われ、下縁が鋭角になっている。最終的に楔形の石核708が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-5・12に分布する。Sb-5の集中域の東部から斜面方向に散漫に広がって出土している。Sb-12もその延長線上にあり、段階1の剥片1点と搔器422が分布している。

母岩別資料63・接合資料140 (図Ⅲ-335、図版170-1)

母岩別資料は接合140の他、剥片2点で構成され、総点数30点、総重量198.5gである(製作内容5c i類)。

素材 28点(23個体)が接合し、重量は195.2g、大きさは10.9×5.5×4.7cmである。亜角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入される。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。段階1は下面での剥離である。段階2～5は正面と上面との交互剥離である。最終的に石核706が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の北東部の集中域に分布する。

母岩別資料110・接合資料272 (図Ⅲ-335・336、図版170-2)

母岩別資料は接合272のみである(製作内容5c ii類)。

素材 25点(23個体)が接合し、重量は534.9g、大きさは9.4×8.0×10.3cmである。亜角礫を素材とし、左側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。主に正裏面の小口面を作業面にして、打面転移を頻繁に行っている(段階1～8)。裏面で上から(段階1)→正面で下から(段階2)→正面で上から(段階3)→裏面で下から(段階4)→裏面で上から(段階5)→正面で上から(段階6)→上面で正面から(段階7)→正面で上から(段階8)と剥離が続いている。最終的に下縁が鋭角な石核732が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・11に分布する。大部分の遺物はSb-2の北東部の集中域から出土している。Sb-11からは段階3の剥片が1点出土している。

母岩別資料318・接合資料872 (図Ⅲ-336・337、図版170-3)

母岩別資料は接合872の他、剥片3点で構成され、総点数35点、総重量759.9gである(製作内容5c i類)。

素材 32点(25個体)が接合し、重量は756.3g、大きさは9.6×11.1×10.0cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、正面と上面で交互剥離が行われた状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。初期段階では正面と上面との交互剥離を基本として剥離が進行している(段階1～7)。段階2は正面横方向の剥離で、段階1で発生したヒンジの除去が目的である。段階4は正面と両側面との角部を中心とした剥離である。段階5の時点で内在割れによる激しいヒンジが起きており、段階8以降の作業面転移の原因となっている。段階8～10は右側面と上面との交互剥離、段階11は原礫面を打面とする裏面から上面への剥離である。最終的に下端の尖る石核733が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-9・13、斜面部集中域「イ」に分布する。大部分の遺物はSb-9の南東部から出土している。Sb-13からはSb-9と近接する部分から段階4の剥片1点と段階10の剥片1点が出土している。この内、段階4の剥片はSb-9と折れ面接合している。斜面部集中域「イ」からはE23区から段階1の剥片3点、G23区から4点(段階1の剥片3点と段階4の剥片1点)が出土している。この内1、個体がE23区とG23区で折れ面接合している(段階1)。いずれもSb-9・13の斜面の傾斜方向ではないことから、自然の営力によって移動したとは考えられない。

母岩別資料152・接合資料375 (図Ⅲ-337・338、図版171-1)

母岩別資料は接合375の他、接合376・50131、縦長剥片1点、剥片15点で構成され、総点数112点、総重量1113.5gである(製作内容5c iii類)。

素材 92点(57個体)が接合し、重量は1065.6g、大きさは10.3×12.9×9.4cmである。転礫を素材

とし、上面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面・上面・裏面で打面転移を頻繁に行いながら剥離が進行している（段階1～19）。段階1～4は正面と上面との交互剥離が多く含まれている。上面で剥離される段階2・4は多方向の剥離となっている。裏面での横方向の剥離の後（段階5）、正面から左側面にかけて上からの剥離が集中的に行われる（段階6）。段階7～9は裏面での左右からの剥離、段階10は横方向から正面への剥離である。段階9・10の剥離の集中的な剥離により、それぞれの剥離の末端部が接して右側面に稜線を作り出し、石核の形状が三角柱状となっている。段階11・14はこの稜線上を狙った下からの剥離で、縦長剥片が含まれている。なお、段階14の前には段階10と同様の方向から剥離が行われ（段階13）、右側面の稜線を作り直している。段階15・16は正面での対向する剥離である。段階17は正面から上面への剥離で、段階16と交互剥離となっている。段階18・19は右側面と裏面との交互剥離となっている。最終的に断面三角形の石核714が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2・5に分布する。段階によって概ね分布が異なる。段階1～10・13がSb-5から出土し、段階11の剥片1点、段階15の剥片2点、段階19の剥片1点がSb-2に分布している。この内、段階11の剥片はSb-5と近接するブロック縁辺部から出土している。なお、段階12・14・16～18と石核714は表土一括遺物である。

母岩別資料53・接合資料124（図Ⅲ-339・340、図版171-2）

母岩別資料は接合124の他、剥片5点で構成され、総点数36点、総重量643.4gである（製作内容5c ii・5b ii類）。

素材 31点（25個体）が接合し、重量は635.3g、大きさは12.3×9.6×7.7cmである。垂角礫を素材とし、上面に不明な部分があるが、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されていると考えられる。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。上面に大きく打面を作出し（段階1）、左側面と正面で上からの剥離を行う（段階2）。段階1・2の大型の剥片がそれぞれ石核の素材となっている（個体A・B）。その後、左側面に求心状の剥離を行い（段階3）、その面を打面として正面で剥離が施される（段階4）。最終的に石核711が遺跡内に遺棄される。

個体Aは正面と素材腹面との交互剥離が繰り返し行われている（A-段階1～3）。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

個体Bは素材腹面を打面に設定して石核をほぼ周回する剥離が行われている（B-段階1）。最終的に石核703が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の南西部から散漫に出土している。

母岩別資料75・接合資料186（図Ⅲ-340～342、図版172）

母岩別資料は接合186の他、接合191・50076、縦長剥片1点、剥片11点で構成され、総点数116点、総重量1656.5gである（製作内容5c iii・5b i類）。

素材 100点（39個体）が接合し、重量は1617.8g、大きさは11.8×18.3×14.8cmである。垂角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。原石には節理面が多く入り込んでいる。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。段階1～5は正面と上面・左側面との打面と作業面を入れ替える剥離である。段階1・4の剥片が石核の素材となっている（個体A・B）。その後、右側面と正面との交互剥離となり（段階6～9）、横方向の剥離が行われる。段階8の後半の剥離では粗い頭部調整が施されている。段階9も含め厚手の縦長剥片の剥離を目的としていた可能性がある。段階10は正面から左側面への剥離で、末端部が段階9の末端部と接し、石核裏面の形状が山形となる。最終的な石核は調査区域内から出土していない。空隙部の大きさは7×7.5×6.5cmである。

個体Aは節理により折損した一部分を素材とし、素材腹面を打面に設定して、節理面側で剥片剥離が行われている（A－段階1）。最終的に石核693が遺跡内に遺棄される。

個体Bは剥片の末端部に素材腹面からの剥離が行われている（B－段階1）。石核部分の詳細は破損のため不明である。

分布 Sb-1・13に分布する。大部分がSb-1の集中域からまとまって出土している。Sb-13からは段階4の剥片が1点出土している。

母岩別資料44・接合資料102（図Ⅲ-342・343、図版172）

母岩別資料は接合102のみである（製作内容5c i類）。

素材 3点（3個体）が接合し、重量は190.2g、大きさは5.9×5.7×6.8cmである。転礫を素材とし、正面と上面を剥離した状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面と上面・左側面との打面と作業面を入れ替える剥離が行われている（段階1）。上面・左側面の剥片は欠落している。最終的に石核731が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2から疎らに分布する。

母岩別資料277・接合資料743（図Ⅲ-343、図版173-1）

母岩別資料は接合743のみである（製作内容5c i類）。

素材 7点（7個体）が接合し、重量は409.2g、大きさは7.6×8.9×7.1cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材としている。転礫面には爪状の痕跡が見られる。石核の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面と上面との交互剥離が繰り返し行われている（段階1～4）。正面の剥離は側面との角の稜を利用して作業面を設定しているため、段階ごとに左右に分かれる。段階3の剥片が二次加工ある剥片466の素材となっている。最終的にサイコロ状の石核751が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-11に分布する。

母岩別資料57・接合資料129（図Ⅲ-343、図版173-2）

母岩別資料は接合129のみである（製作内容5c i類）。

素材 31点（19個体）が接合し、重量は271.3g、大きさは6.8×9.1×5.5cmである。転礫を素材とし、上面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面での上からの剥離（段階1）→正面から左側面への剥離（段階2）→正面での上からの剥離（段階3）→下面での急角度の剥離（段階4）が行われる。最終的に石核730が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の北東部の集中域にまとまって分布する。

母岩別資料109・接合資料271（図Ⅲ-344、図版173-3、図版174-1）

母岩別資料は接合271のみである（製作内容5c i類）。

素材 14点（9個体）が接合し、重量は429.2g、大きさは8.7×8.5×6.9cmである。転礫を素材とし、上面に剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面と上面との交互剥離が繰り返し行われている（段階1～6）。段階3・4の剥片が二次加工ある剥片484・491の素材となっている。最終的に石核744が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1・2・11に分布する。大部分の遺物はSb-2の中央部から散漫に出土している。Sb-

1からは段階2の剥片が1点出土している。この剥片はSb-2と近接するブロック縁辺部にあり、Sb-2と折れ面接合している。Sb-11からは段階4の剥片が1点出土している。

母岩別資料105・接合資料264 (図Ⅲ-345、図版174-2)

母岩別資料は接合264のみである(製作内容5c i類)。

素材 14点(13個体)が接合し、重量は310.3g、大きさは8.3×8.0×5.8cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面から左側面にかけて上からの剥離(段階1)の後、左側面から裏面に横方向の剥離が行われている(段階2)。最終的に石核741が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の北東部の集中域にまとまって分布する。

母岩別資料83・接合資料211 (図Ⅲ-345、図版174-3)

母岩別資料は接合211のみである(製作内容5c i類)。

素材 13点(7個体)が接合し、重量は598.4g、大きさは10.0×10.0×7.1cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、石核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。左側面と正面で上からの剥離を行い(段階1・2)、裏面と右側面との交互剥離に移行する(段階3・4)。段階1の縦長剥片が搔器417に加工されている。その後、裏面で横方向の剥離が行われ(段階5)、最終的に石核745が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1の中央の集中域にまとまって分布する。

母岩別資料16・接合資料46 (図Ⅲ-346、図版174-4)

母岩別資料は接合46のみである(製作内容5c i類)。

素材 6点(6個体)が接合し、重量は566.7g、大きさは9.4×9.6×6.4cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、石核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。小口面の右側面で上からの剥離が行われている(段階1)。段階2は右側面と上面の角部を取り込む急角度の剥離で、内在割れの可能性がある。最終的に石核735が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-1の中央の集中域に分布する。

母岩別資料93・接合資料242 (図Ⅲ-346~348、図版175-1)

母岩別資料は接合242の他、剥片24点で構成され、総点数52点、総重量820.5gである(製作内容5b ii類)。

素材 28点(27個体)が接合し、重量は741.9g、大きさは14.1×13.3×9.6cmである。垂角礫を素材としている。搬入形態に関する詳細は不明である。

剥離工程 剥片を剥離する接合資料である。正面を上から大きく剥離して(段階1)、石核の素材としている(個体A)。次に裏面から右側面への剥離が行われ(段階2)、大きな欠落部分の後に右側面で下方向からの剥離が施されている(段階3)。最終的に石核707が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材腹面を打面に固定して、周辺を連続的に剥離している(A-段階1)。この内、厚手の剥片がさらに石核の素材となっている(個体A-a)。最終的に石核705が遺跡内に遺棄される。

個体A-aは素材の腹面を打面とする剥離(a-段階1)と素材腹面への剥離が行われ、最終的に石核696が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-2の中央から北西部の範囲で疎らに出土している。

接合資料649 (図Ⅲ-348、図版175-2)

素材 2点(2個体)が接合し、重量は1.9g、大きさは3.8×1.4×0.5cmである。原石の形状は不明

だが、彫器の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 彫器の刃部を作出する接合資料である。右側縁で下から器体長軸に並行する削片剥離が行われている（段階1）。削片の打面部の状況は不明である。最終的に彫器416が遺跡内に遺棄される。

分布 彫器416はSb-5に分布する。削片409はⅡ層一括遺物で、Sb-5の範囲であるE17区から出土している。

写真のみ掲載の接合資料

母岩別資料17・接合資料47（図版176-1）は、転礫面を持ち、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。遺跡内では両面に加工が施される。特に正面の剥離は左側縁からの加工のみで、その多くが反対側縁まで達している。最終的に尖頭器12が遺跡内に遺棄される。遺物はSb-2から出土している。大部分はSb-2の北側の集中域にまとまっている。Sb-2の南西部から離れて出土する剥片が1点存在する。

母岩別資料2・接合資料8（図版176-2）は、垂角礫を素材として、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。主に正面を中心に左右から加工が行われている。最終的に12×9.5×3.5cmの両面調整石器が製作されているが、調査区域内から出土していない。遺物はSb-1・2から出土している。大部分はSb-2の南側から疎らに出土している。Sb-1からはSb-2と近接するブロック縁辺部に剥片1点が分布している。

母岩別資料8・接合資料28（図版176-3、図版177-1）は、両面調整石器の片面のみの接合資料である。転礫を素材とし、ある程度左右からの加工が進行した状態で遺跡内に搬入されている。遺跡内では左右からの加工の他に、長軸方向の上下からの剥離も施されている。長軸方向で剥離された縦長剥片は、切断され搔器424に加工されている。最終的に13.5×14×(2.5)cmの両面調整石器が製作されているが、調査区域内から出土していない。遺物はSb-2の南東部から疎らに出土している。

母岩別資料7・接合資料19（図版177-2）は、両面調整石器を製作した片面のみの接合資料である。垂角礫を素材とし、正面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。遺跡内では初期段階の長軸方向への剥離が上下から施され、横方向の剥離は左側縁からの加工のみで、その多くが反対側縁まで達する剥離となっている。最終的に(24)×12.5×(3)cmの粗い両面調整石器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。遺物はSb-2・5に分布している。大部分はSb-2の北側の集中域にまとまっている。Sb-5からは1点のみ出土している。

母岩別資料305・接合資料800（図版177-3）は、やや角の摩滅した角礫を素材とし、石刃核の状態に搬入されている。遺跡内では側面の小口面と正面で石刃・縦長剥片を剥離している。石刃の打面は平坦打面で、頭部調整が施されている。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。遺物はSb-5・6・12・13の広範囲から疎らに出土している。

(4) 中位部・B区・石器ブロック14~17(Sb-14~17)の石器

出土石器（表Ⅲ-4・5）

尖頭器22点（Ⅰ類18点、Ⅳ類4点）、両面調整石器5点（Ⅰ類5点）、彫器1点、削器9点、舟底形石器3点（Ⅱb類3点）、二次加工ある剥片13点、石刃68点、縦長剥片93点、石刃核9点、石核9点、剥片7,920点の計8,152点、重量53,987.7gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が66.4%で最も多く、黒曜石5（16.6%）、黒曜石3（12.4%）と続き、以下黒曜石4（4.4%）、黒曜石2（0.1%）、頁岩（0.02）である。

尖頭器 (図Ⅲ-349-1~23、図版178)

24点(18個体とI層出土5個体を加えた23個体)を図示している。1~4は尖頭器Ⅳ類で、いずれも折損品である。1の裏面にはほとんど加工が施されず、素材の腹面が大きく残存している。器体の長軸と素材腹面の剥離軸はほぼ同様である。産地分析の結果(X225)、ケンヨマップ産と判定された(Ⅳ章2)。2は右側縁全体と左側縁の中央部に正面への等間隔で深く厚い加工により鋸歯縁が作出されている。産地分析の結果(H183)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。3の右側縁は明瞭な鋸歯状の加工が正面への等間隔で深く厚い加工により作出されている。全体的に薄手で、上端部の折損は衝撃剥離の可能性がある。産地分析の結果(X228)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。4は背腹両面に素材面が残存している。上半部が非常に薄い。左側縁の一部はウトラパッセにより急角度の縁辺となっている。産地分析の結果(H184)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。

5~23は尖頭器Ⅰ類である。5・6がほぼ完形、7~23は折損品である。5~20は厚さが1cm以下の薄手のものである。6の両面には素材面が大きく残存しており、横長剥片を素材としている。産地分析の結果(X224)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。8・10・11は厚さが3mm前後と薄手で尖頭器Ⅳ類に近い。8は産地分析の結果(X227)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。9の上端には側縁加工に切られる折れ面が残存している。10は産地分析の結果(X226)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。12は左右非対称で、左側縁が直線的な形状である。13の右側縁には衝撃剥離と見られる槌状剥離がある。14は風化の激しい黒曜石製で、上端部の折損は衝撃剥離の可能性がある。他と異なり、斜平行剥離が右下がりには施されている。15の下端には側縁加工に切られる折れ面が残存している。16は左右非対称で、左側縁の湾曲が強い。下端には側縁加工に切られる折れ面が残存している。17は短い舌部が作出されている。一般的な舌尖頭器と比べると薄手である。全体的にややねじれた形状で、下端には側縁加工に切られる折れ面が残存している。産地分析の結果(X222)、所山産と判定された(Ⅳ章2)。18は左右非対称で、左側縁の湾曲が強い。下端には側縁加工に切られる折れ面が残存している。産地分析の結果(X223)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。19の右側縁先端部はやや内湾気味に加工されている。20は分割礫を素材としている。側縁部の折損品で、両面に平坦な加工が施されている。21にはざらついた岩屑面が残存している。

両面調整石器 (図Ⅲ-350-24~図Ⅲ-351-29、図版178・179)

7点(4個体とI層出土2個体を加えた6個体)を図示している。24~26が完形。27~29が折損品である。いずれも尖頭器の製作途中の未製品ないし失敗品と見られる。素材は、27・28が剥片素材で、25・26・29は石核素材、24が不明である。全てに原礫面が残存し、29が平滑な角礫面、それ以外は転礫面ないし稜の潰れた垂角礫面が残存している。24は裏面を中心に加工が施されている。25は両面とも左右からほぼ均等に加工が施されているが、全体的に厚手である。26は裏面に長軸方向の剥離が見られる。正面の加工は急角度である。27の裏面の加工は比較的細かい。28・29とも加工は正面のみだが、全体の形状から両面調整石器とした。29は右側縁からの加工が中心で、両側縁とも鋭い縁辺が形成されていない。

彫器 (図Ⅲ-351-30、図版179)

1点(1個体)を図示している。30は石刃素材である。素材の打面側に腹面からノッチ状の調整を施して彫刀面の打面とし、左側縁に長軸とほぼ並行する彫刀面を作出している。周縁加工は右側縁に施され、上部が平坦加工、下部が急角度加工となっている。

削器 (図Ⅲ-351-31~35、図版179)

6点(5個体)を図示している。31~34は石刃素材で破損品、35は剥片素材で完形品である。31は

左側縁に平坦加工が施されている。素材の打面は調整打面で、打面の縁辺が擦られている。32は急角度の左側縁に沿った平坦剥離が施されている。加工の末端部は階段状になっている。33は縞状の筋の入る黒曜石が用いられおり、風化が激しい。左側縁に微細な加工が施されている。34は左側縁に加工が施されている。急角度の上部には素材の角度に沿った平坦剥離が行われ、加工の末端が階段状になっている。下部は平坦剥離により平面形が円く整形されている。35は左右の側縁に急角度加工が施されている。埋没後に付着したと見られる傷が全面的に見られる。

二次加工ある剥片（図Ⅲ-351-36～図Ⅲ-352-40、図版179・180）

9点（4個体とⅠ層出土1個体を加えた5個体）を図示している。36が石刃素材、37～40が剥片素材である。36は腹面の一部の縁辺に厚い剥離が施されている。表面の風化が激しい。素材の打面部は平坦打面で頭部調整が入念に施されている。37は裏面の末端側の側縁に加工が施されている。38は素材末端のヒンジ部から背面側への加工と腹面の片側縁に加工が施されている。いずれも平坦剥離である。39の右側縁下部は腹面への急角度加工を打面として背面へ平坦剥離が行われている。また、背面側の縁辺には広い範囲で微細な加工が見られる。40は末端側の縁辺に直線状の急角度加工が施されている。加工部を含め素材の末端部は強く湾曲している。

舟底形石器（図Ⅲ-352-41～43、図版180）

3点（3個体）を図示している。いずれもⅡb類の折損品である。高さが小さく、下縁からの加工が入念に行われている。甲板面には大きなリングがあり、素材が大型の剥片であったことを示している。42は裏面端部を斜めに断ち切るような加工痕があり、打面部の縁辺がやや潰れている。43の裏面は内在する球顆により破損している。

石刃（図Ⅲ-353-44～50、図版180）

8点（7個体）を図示している。44～46は完形ないしほぼ完形、47～50は折損品である。44は頁岩製で、その他は黒曜石製である。打面部は複剥離打面で頭部調整の施されるもの（44）、線打面のため不明なもの（45）、打面調整・頭部調整の施されるもの（46～49）がある。45は背面の右半分が節理面となっている。46は先端部が右側に湾曲している。

石刃核（図Ⅲ-353-51～図Ⅲ-356-60、図版180～182）

11点（9個体とⅡ層出土1個体を加えた10個体）を図示している。いずれも頭部調整が施されるもので、51・52が平坦打面、53～60が調整打面である。裏面は、51・53が山形の突出部となるもの、52・54～56・58が調整により平坦となるもの、57が石刃剥離の行われるもの、59が丸い原礫面をあてるもの、60が調整により背稜を作出するものである。51の右側面には横方向の古い石刃剥離痕が残存している。その作業面と打面の稜線を新たな石刃核の背稜に設定している。52は裏面と左側面に下からの剥離が何度か試みられているが、全てステップを起こしている。53は裏面の背稜に沿って打面が作出されている。54は裏面に横方向の剥離が行われている。この打面部には頭部調整状の細かい剥離が施される。55は下部に転礫面が残存している。56の正面下部には平坦な素材面が残存し、初期段階で稜調整が施されていないことを示している。57は石刃剥離がほぼ全周している。内在する割れにより裏面側の剥離が全て段差になっている。58の正面の下端部には頭部調整が施されており、下面は正面への打面として良好な角度となっている。59は両側面への横方向の剥離が接してできた縁辺の稜を利用して、石刃剥離が開始されている。左側面の打面部縁辺には頭部調整が施されている。60は粗い加工の両面調整石器を石刃核の母型とし、小口面で石刃剥離が行われている。

石核（図Ⅲ-356-61～図Ⅲ-357-65、図版182）

7点（4個体とⅠ層出土1個体を加えた5個体）を図示している。61～63は主に平坦面に作業面を設

定するものである。61の正面の剥離面はバルブ部付近も含め全面的に平坦となっている。62は剥片素材で、素材の末端部に素材腹面から打面が作出されている。正面上からの剥離はヒンジとなっている。63は上下から剥離が行われており、下からの剥離は平坦でリングが密集する面となっている。

64・65は小口面に作業面を設定するものである。64は剥片素材で、素材腹面を打面として、素材の打面側で急角度の剥離が行われている。65は剥落した大型の剥片を素材とし、素材の縁辺の小口面で単発的な剥離が行われている。

分布・接合状況

石器ブロック14 (Sb-14) の分布 (図Ⅲ-358、表Ⅲ-4・5)

Y10・11、Z10・11、a10・11区の8.2×4.0mの範囲で確認された。尖頭器9点 (I類9点)、両面調整石器1点 (I類1点)、縦長剥片3点、石核2点、剥片560点の計575点、重量4,536.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が58.4%を占め、以下黒曜石5 (18.8%)、黒曜石3 (14.8%)、黒曜石4 (8.0%) である。

石器ブロック15 (Sb-15) の分布 (図Ⅲ-359、表Ⅲ-4・5)

a9・10、b9・10区の7.7×6.2mの範囲で確認された。尖頭器3点 (I類1点、IV類2点)、彫器1点、舟底形石器1点 (IIb類1点)、二次加工ある剥片1点、石刃2点、縦長剥片2点、石核1点、剥片117点の計128点、重量804.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が42.2%を占め、以下黒曜石3 (40.6%)、黒曜石5 (15.6%)、黒曜石2 (0.8%)、黒曜石4 (0.8%) である。尖頭器I・IV類が近接して出土している。

石器ブロック16 (Sb-16) の分布 (図Ⅲ-359~361、表Ⅲ-4・5)

Z11・12・13、a10・11・12・13、b11・12・13・14、c13・14区の15.0×12.0mの範囲で確認された。尖頭器9点 (I類7点、IV類2点)、両面調整石器4点 (I類4点)、削器7点、二次加工ある剥片12点、石刃63点、縦長剥片85点、石刃核9点、石核6点、剥片7,000点の計7,195点、重量47,024.4gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が67.8%を占め、以下黒曜石5 (15.9%)、黒曜石3 (11.8%)、黒曜石4 (4.3%)、黒曜石2 (0.1%)、頁岩 (0.03%) である。

石器ブロック17 (Sb-17) の分布 (図Ⅲ-361、表Ⅲ-4・5)

c10・11・12・13、d10・11・12・13区の6.1×13.6mの範囲で確認された。尖頭器1点 (I類1点)、削器2点、舟底形石器2点 (IIb類2点)、石刃3点、縦長剥片3点、剥片243点の計254点、重量1,622.9gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が57.5%を占め、以下黒曜石5 (31.1%)、黒曜石3 (9.4%)、黒曜石4 (2.0%) である。

石器ブロック14~17の接合状況 (図Ⅲ-362)

ブロック内ではSb-14・16で集中域を中心とした接合関係が確認された。ブロック間ではSb-16を介しての接合関係が多く見られる。特にSb-15・17は接合遺物が少なくそのほとんどがSb-16とブロック間で接合している。これらの傾向は折れ面接合でも同様の関係である。

母岩別資料

Sb-14~17では、点取り遺物8,152点中3,163点を42母岩に分類し、330個体 (母岩別資料内281個体) の接合資料が得られた。そのうち母岩別資料18母岩を図示し、写真のみ2母岩を掲載している。

母岩別資料331・接合資料1094 (図Ⅲ-363、図版183-2)

母岩別資料は接合1094の他、接合1095、剥片3点で構成され、総点数30点、総重量562.7gである。

(製作内容1 a iv類)

素材 24点(18個体)が接合し、重量は543.7g、大きさは12.1×9.6×5.9cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が行われ、器体を整形している(段階1～11)。特に裏面で行われる段階2・3は器体中央の稜を越える剥離で、厚みが大きく減じている。段階6・7は上端で行われる交互剥離で、上面の原礫面を除去し、鋭角の縁辺を作出している。最終的に器体が破損し、両面調整石器25が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-16・17に分布する。大部分の遺物はSb-16の中央の集中域を中心として散漫に出土している。Sb-17からは段階2の剥片が1点出土している。

母岩別資料348・接合資料1168 (図Ⅲ-363・364、図版183-3)

母岩別資料は接合1168の他、縦長剥片1点、剥片7点で構成され、総点数28点、総重量420.4gである(製作内容1 a iv類)。

素材 20点(14個体)が接合し、重量は384.4g、大きさは11.7×12.4×6.1cmである。転礫を素材とし、正面の半分と裏面全体に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が行われ、器体を整形している(段階1～9)。初期段階の正面の剥離(段階3)は下からの長軸方向の剥離である。段階4は急角度で厚手の失敗剥離であり、器体の形状を崩している。最終的に11×6×2cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-16に分布する。ブロック西部の小集中域からまとまって出土している。

母岩別資料334・接合資料1104 (図Ⅲ-364、図版184-1)

母岩別資料は接合1104の他、剥片8点で構成され、総点数23点、総重量508.0gである(製作内容1 a iv類)。

素材 15点(10個体)が接合し、重量は476.6g、大きさは12.3×8.0×7.1cmである。一部に平坦面の残る転礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が行われ、器体を整形している(段階1～6)。正裏面で剥離の角度が大きく異なり、正面は急角度加工(段階1・4・5)、裏面は平坦加工(段階2・3・6)となっている。段階6は長軸に近い角度の剥離で、縦長剥片が剥離されている。最終的に急角度の縁辺が鋭角化されないまま、両面調整石器26が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-14から疎らに出土している。

母岩別資料330・接合資料1093 (図Ⅲ-365・366、図版184-2)

母岩別資料は接合1093の他、接合50692、剥片15点で構成され、総点数56点、総重量1699.1gである(製作内容1 a iv・5 b i類)。

素材 39点(25個体)が接合し、重量は1634.9g、大きさは16.1×10.0×12.3cmである。一部に平坦面の残る転礫を素材とし、側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。裏面上部が大きく剥落した後(段階1)、両面に左右からの加工が行われ、器体を整形している(段階2～12)。段階1の剥片は石核の素材となっている(個体A)。正裏面で剥離の角度が大きく異なり、正面は急角度加工(段階2・4・6・7・9・12)、裏面は平坦加工(段階3・5・8・10・11)となっている。段階6・7・9・12はいずれも正面側の加工で、長軸に近い角度の剥離である。段階8の剥片が二次加工ある剥片37の素材となっている。最終的に11×6×4cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Aは素材の側面と背面で90度打面転移しながらの交互剥離が行われている(A-段階1・2)。最終的に石核65が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-16に分布する。中央の集中域を中心として散漫に出土している。その中で個体Aの分布はやや西側に偏っている。

母岩別資料358・接合資料1210 (図Ⅲ-367~369、図版185-1)

母岩別資料は接合1210の他、接合1212・50518、二次加工ある剥片1点、縦長剥片1点、剥片17点で構成され、総点数130点、総重量1532.0gである(製作内容1 a iv・5 b i類)。

素材 107点(70個体)が接合し、重量は1496.2g、大きさは18.8×14.0×10.2cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、横方向の剥離が正面に施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が行われ、器体を整形している(段階1~18)。初期段階では両面ともに急角度の素材の形状に沿った剥離が施され、器体の断面が菱形となる(段階1~8)。段階1の剥片は石核の素材となっている(個体A)。段階9~11は集中的な剥離で、器体中央の稜を越える剥離が多く行われ、器体の厚みが減じている。最終的に15.5×7×2cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Aは素材腹面側への短い剥離(A-段階1)と素材腹面を打面とする小口面への剥離(A-段階2)が行われ、最終的に石核64が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-14・16に分布する。大部分の遺物はSb-14から出土している。Sb-16には段階4・8の剥片が1点ずつSb-14と接するブロック縁辺部に分布している。

母岩別資料363・接合資料1240 (図Ⅲ-369・370、図版185-2)

母岩別資料は接合1240の他、接合50525、剥片20点で構成され、総点数51点、総重量1156.3gである(製作内容1 a iv類)。

素材 29点(18個体)が接合し、重量は1030.1g、大きさは20.0×12.0×7.5cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、正面は原石の状態で遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 尖頭器を製作する片面側の接合資料である。左右からの加工が行われ、器体を整形している(段階1~6)。初期段階では両面ともに急角度の素材の形状に沿った剥離が施されている(段階1~3)。段階4は長軸方向の剥片で、器体の厚みが減じている。その後の段階5・6は平坦加工となっている。最終的に(18)×8.5×(3.5)cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-16から散漫に出土している。

母岩別資料357・接合資料1202 (図Ⅲ-370~372、図版186・187-1)

母岩別資料は接合1202の他、接合1203~1209・50517、縦長剥片1点、剥片102点で構成され、総点数229点、総重量1925.0gである(製作内容1 a iv・1 a ii類)。

素材 83点(51個体)が接合し、重量は1506.6g、大きさは20.7×16.2×12.0cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、裏面に大きく加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。まず正面下からの大型剥離により器体の厚さを大きく減じている(段階1)。段階1の剥片は尖頭器の素材となっている。その後、両面に左右からの加工が行われ、器体を整形している(図Ⅲ-371-74、段階2~10)。段階2・3は急角度の加工で、それ以降は主に平坦加工が施されている。段階8~10は集中的な剥離で、器体中央の稜を越える剥離が多く行われ、器体の厚みが減じている。最終的に16.5×11.5×3.5cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Aは素材の末端部を急角度に切断した後（A－段階1）、平坦加工が施されている（A－段階2～5）。接合資料は正面側のみの剥片であるが、打面部に段差があることから反対面でも加工が施されていることが分かる。最終的に12×6.5×1.5cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 Sb-16・17に分布する。Sb-16の全体的に広がって分布するものがほとんどで、Sb-17には個体A－段階4の剥片が1点のみSb-16と接するブロック縁辺部に分布している。

母岩別資料335・接合資料1105（図Ⅲ-372・373、図版187-2）

母岩別資料は接合1105の他、接合1106・1107・50459・50460、剥片20点で構成され、総点数42点、総重量492.1gである（製作内容1 a iii類）。

素材 12点（10個体）が接合し、重量は373.3g、大きさは11.1×8.6×5.5cmである。亜角礫を素材とし、正面に横方向の加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。長軸方向の剥離で原石を二分割して（段階1）、尖頭器の素材としている（個体A）。個体Aは両面に左右からの加工が行われ（A－段階1～3）、器体が整形されている。最終的に器体が破損し、小さい破損品である尖頭器20は遺跡内に遺棄されるが、大きな破損品は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-14から疎らに出土している。

母岩別資料362・接合資料1238（図Ⅲ-373・374、図版188-1）

母岩別資料は接合1238の他、接合1239、剥片12点で構成され、総点数31点、総重量771.6gである（製作内容1 a iii類）。

素材 17点（14個体）が接合し、重量は682.4g、大きさは20.1×9.7×11.2cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。長軸方向の剥離で原石を二分割して（段階1）、それぞれ尖頭器の素材としている（段階2以降、個体A）。段階2・3は急角度の加工で、段階4の長軸方向の剥離の後は剥離角がやや平坦となっている（段階5）。最終的な尖頭器は調査区域内から出土していない。

個体Aは分割面側に平坦加工（A－段階1・3）、反対面に急角度加工が施されている（A－段階2・4）。A－段階2は長軸方向への剥離が主体となっている。最終的な尖頭器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-16から散漫に出土している。

母岩別資料336・接合資料1108（図Ⅲ-374、図版188-2）

母岩別資料は接合1108の他、接合1109～1112・50461～50464、石刃1点、縦長剥片1点、剥片48点で構成され、総点数81点、総重量796.1gである（製作内容4 c i類）。

素材 7点（7個体）が接合し、重量は279.7g、大きさは10.9×7.4×5.9cmである。転礫を素材としている。搬入形態の詳細は不明であるが、母岩別資料の内容から、ある程度全体が加工された状態で遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。段階1は正面上部の横方向の剥離である。これ以降の石刃剥離のため整形加工ではなく、前段階の石刃剥離に関連する可能性がある。段階2は裏面からの側面調整で、この剥離により、石核の断面が三角形となる。その後打面調整・頭部調整を施しながら石刃剥離が開始され（段階3）、最終的に石刃核55が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-16から散漫に出土している。

母岩別資料352・接合資料1178（図Ⅲ-375・376、図版188-3）

母岩別資料は接合1178の他、接合1179・1180・50501、剥片38点で構成され、総点数70点、総重量1826.6gである（製作内容4c i類）。

素材 20点（15個体）が接合し、重量は953.2g、大きさは13.9×17.2×8.9cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、正裏面が大きく剥離された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。段階1・2は大型の石核整形剥離である。正面からの剥離により右上半部（段階1）、上からの剥離により正面が平坦に整形されている（段階2）。段階1の折損した個体と段階2の剥片はそれぞれ石核の素材となっている（個体A・B）。裏面上からの剥離の後（段階3）、交互剥離により左右の側面が調整され（段階4～7）。正面上からの石刃剥離が開始される（段階8）。石刃の打面部には打面調整と頭部調整が施されている。段階9は下面への剥離で、右側面の稜に沿って打撃されている。下設の打面作出を意図していた可能性がある。最終的に石刃核56が遺跡内に遺棄されている。

分布 Sb-16・17に分布する。大部分の遺物はSb-16から散漫に出土している。Sb-17には段階6・8の剥片が1点ずつSb-16と接するブロック縁辺部に分布している。

母岩別資料346・接合資料1160（図Ⅲ-376・377、図版189-1）

母岩別資料は接合1160の他、接合1161～1163・50495～50497、彫器1点、石刃2点、縦長剥片8点、剥片28点で構成され、総点数81点、総重量1160.8gである（製作内容4c i類）。

素材 29点（20個体）が接合し、重量は945.7g、大きさは15.9×9.3×12.4cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、右側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。上面を僅かに剥離した後（段階1）、裏面に横方向の剥離が加えられ、粗い平坦面を作出している（段階2）。段階3・4は側面調整で、段階3が正面から、段階4が下からの加工である。段階3は稜調整に関連するかもしれない。段階5・7は裏面調整で、下からの剥離により裏面の平坦化が進行している。途中の段階6は裏面からの側面調整である。段階8以降に正面上からの石刃剥離が開始される。段階8は打点の位置が段差を持つ打面再生剥離群で、間には正面への石刃剥離が行われている（欠落）。石刃の打面部には頭部調整と打面調整が施されている。段階9は最終段階の石刃剥離で、その後石刃核52が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-16から散漫に出土している。

母岩別資料364・接合資料1241（図Ⅲ-377、図版189-2）

母岩別資料は接合1241の他、剥片5点で構成され、総点数16点、総重量954.6gである（製作内容4c i類）。

素材 11点（7個体）が接合し、重量は930.7g、大きさは17.1×10.7×8.1cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、側面から大きく交互剥離が行われた状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。裏面からの側面調整（段階1）、裏面横方向の調整（段階2）により、石刃核母型の断面が三角形となる。その後、正面で上からの石刃剥離が開始される（段階3）。石刃の打面部には頭部調整と打面調整が施されている。最終的に石刃核58が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-16から疎らに出土している。

母岩別資料353・接合資料1181（図Ⅲ-378、図版190-1）

母岩別資料は接合1181の他、接合1182～1188・50502～50505、石刃1点、縦長剥片4点、剥片78点で構成され、総点数157点、総重量2598.1gである（製作内容4c i類）。

素材 39点（30個体）が接合し、重量は1423.2g、大きさは17.2×11.0×16.7cmである。一部に平坦

面の残る転礫を素材とし、両側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。上からの剥離により裏面に傾く打面が作出され（段階1）、左側面で対向する石核調整（段階2・3）を行っている。その後、正面で上から最初の石刃剥離が行われるが（段階4）、連続した形跡は見られない。段階5・6は石核の再調整で、裏面の整形（段階5）と側面調整（段階6）が行われている。段階7～9は石刃剥離とそれに伴う打面再生剥離である。石刃剥離（段階8）の打面部には頭部調整と打面調整が施されている。打面再生剥離（段階7・9）は石刃作業面方向から加撃されている。その後裏面全体に渡って横方向の調整が行われている（段階10）。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-14～17に分布する。大部分の遺物はSb-16から散漫に出土している。Sb-14からは段階2の剥片が1点、Sb-15からは段階3・8・11の剥片が1点、Sb-17からは段階2・4・10の剥片が1点ずつ出土している。なお、Sb-14・17の段階2の剥片はSb-16の遺物も含めた同一個体で折れ面接合する。

母岩別資料342・接合資料1132（図Ⅲ-379・380、図版191）

母岩別資料は接合1132の他、接合50474・50476～50481、剥片49点で構成され、総点数105点、総重量2836.9gである（製作内容4c i・1a ii類）。

素材 42点（21個体）が接合し、重量は2445.1g、大きさは18.9×12.0×13.4cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、右側面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。石刃核の母型が三角形となるように左右の側面に調整を加えている（段階1～4）。特に段階4の連続的な剥離により正面が突出する山形の形状となる。段階1の剥片は二次加工ある剥片の素材となっている（個体A）。段階5は上面の打面作出剥離で、横方向から加撃されている。その後正面上からの石刃剥離が行われる（段階6）。石刃の打面部は打面調整と頭部調整が施されている。石刃剥離はあまり連続せず、最終的に石刃核59が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材背面への調整が大きくウートラパッセを起こし（A-段階1）、器体の幅が約半分に減じている。その後周辺に微細な加工が施される。器体が破損し、最終的に二次加工ある剥片39が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-15～17に分布する。大部分の遺物はSb-16から散漫に出土している。Sb-15からは段階1の剥片が1点、Sb-17からは段階4の剥片1点が出土している。

母岩別資料332・接合資料1096（図Ⅲ-381、図版190-2）

母岩別資料は接合1096の他、接合1097～1099・50457・50458、石刃1点、剥片13点で構成され、総点数56点、総重量1212.9gである（製作内容4c ii類）。

素材 16点（9個体）が接合し、重量は650.7g、大きさは19.2×5.7×8.6cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、平坦な両面に粗く加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。粗い両面調整石器を石刃核の母型としている。段階1は両面加工の一部である。打面を正面から背稜に沿って作出後（段階2）、正面上からの石刃剥離が行われている（段階3）。石刃の打面部は頭部調整と打面調整が施されている。段階4は段階2と同方向の打面再生剥離である。最終的に破損した石刃核60が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-16の中央の集中域を中心に散漫に出土している。

母岩別資料338・接合資料1118（図Ⅲ-382～384、図版192）

母岩別資料は接合1118の他、接合1119～1121・50468、剥片79点で構成され、総点数159点、総重量2295.8gである（製作内容4c iii・1f類）。

素材 57点 (28個体) が接合し、重量は1683.3g、大きさは15.9×13.5×17.5cmである。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。上面を大きく剥離して打面を作出後 (段階1)、上からの剥離が多数行われている (段階2～4・6・8・10)。段階1の剥片は両面調整石器の素材となっている (個体A)。段階8は石刃を目的とする剥離だが、それ以外は石核調整的な剥片が主に剥離されている。石刃の打面部には打面調整と頭部調整が施されている。途中の段階5は横方向の石核調整、段階7・9は打面再生剥離である。最終的に上からの剥離がほぼ全周し、石刃核57が遺跡内に遺棄される。

個体Aは素材の背面側へ調整が施された後 (A-段階1)、器体が破損する。小さい方の個体である両面調整石器28は遺跡内に遺棄されるが、大きいほうの個体は再加工され (A-段階2・3)、A-段階2は平坦加工、A-段階3は急角度の加工が施されている。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。

分布 Sb-16の中央の集中域を中心に散漫に出土している。

母岩別資料371・接合資料1264 (図Ⅲ-384・385、図版193-1)

母岩別資料は接合1264の他、接合1263・1265～1284・50541～50547、石刃1点、剥片94点で構成され、総点数217点、総重量2530.6gである (製作内容1 a iv類)。

素材 17点 (12個体) が接合し、重量は772.0g、大きさは17.0×14.5×6.2cmである。角の摩滅がやや進んだ垂角礫を素材とし、正面は原石の状態で遺跡内に搬入されている。裏面の状態は不明である。

剥離工程 尖頭器の製作ないし石刃核の母型作製を行う片面のみの接合資料である。正面を覆うような大きな加工が横方向から行われ、器面が整形されている (段階1・3)。途中の段階2では側面への急角度の剥離が行われている。段階1の剥片が両面調整石器の素材 (個体A)、段階2の剥片が石核の素材となっている (個体B)。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。

個体Aは素材の縁辺部を中心とする両面加工が施され (A-段階1・2)、最終的に両面調整石器27が遺跡内に遺棄される。

個体Bは縁辺で急角度の加工が行われている (B-段階1)。最終的な石核の形状は不明で、調査区域内から出土していない。

分布 Sb-16の中央の集中域を中心に散漫に出土している。

写真のみ掲載の接合資料

母岩別資料339・接合資料1122・1123 (図版193-2) は、一部に平滑面の残る転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。尖頭器を製作している接合資料で、接合1122・1123はそれぞれ片面を整形する接合資料にあたる。両面に同程度の左右からの加工が施され、最終的に10×6×(2)cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。接合1122・1123とも Sb-16の全体に散漫に広がって出土している。

母岩別資料361・接合資料1236 (図版193-3) は、転礫を素材とし、裏面に大きく剥離が施された状態で遺跡内に搬入されている。両面調整石器を製作した接合資料と思われる。平坦な裏面からの急角度加工により器体の厚みを減じた後、反対面への加工が行われている (欠落)。その後左右からの平坦加工が施されている。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。Sb-16の全体に散漫に広がって出土している。

(5) 中位部・C区・石器ブロック18～21(Sb-18～21)の石器

出土石器(表Ⅲ-4・5)

尖頭器14点(I類2点、Ⅳ類12点)、両面調整石器4点(I類4点)、搔器3点、錐形石器1点、二次加工ある剥片6点、石刃11点、縦長剥片22点、石核6点、削片1点(細石刃核削片1点)、石鏃2点、台石1点、原石1点、剥片2,170点の計2,242点、重量28,387.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が69.3%で最も多く、黒曜石3(10.6%)、黒曜石4(10.4%)が続ぎ、以下黒曜石5(6.4%)、黒曜石2(3.3%)、安山岩(0.04%)である。

尖頭器(図Ⅲ-386-1～23、図版194)

27点(10個体とⅠ層出土13個体を加えた23個体)を図示している。1～20は尖頭器Ⅳ類で、1～15がほぼ完形、16～20が折損品である。21～23は尖頭器Ⅰ類である。

1の正裏面には素材面が僅かに残存し、それらの剥離軸は器体長軸と同方向である。基部側の断面形状は菱形となっている。正面への等間隔で深く厚い加工により鋸歯縁が作出されている。2の正裏面には素材面が大きく残存し、それらの剥離軸は器体長軸とほぼ同方向である。裏面の加工は基部に部分的に施され、素材のバルブの膨らみを除去している。3の裏面には素材面が僅かに残存し、その剥離軸は器体長軸と同方向である。裏面への加工により鋸歯縁が作出されている。4の裏面の加工はやや粗く、器面の凹凸が激しい。正裏面とも左下がりの斜平行剥離が施され、左側縁に裏面への加工により鋸歯縁が作出されている。5の裏面には素材面が大きく残存し、その剥離軸は器体長軸と直交している。石材は灰色の黒曜石2が用いられている。両側縁とも正面への加工により鋸歯縁が作出されている。6は裏面に左下がりの斜平行剥離が施されて、左側縁に正面への加工により、鋸歯縁が作出されている。7は両面に左下がりの斜平行剥離が施されている。右側縁からの加工が中央の稜を越え、反対側縁近くまで達している。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。8の断面はやや厚みが残る凸レンズ状で、左側縁に裏面への加工により鋸歯縁が作出されている。9の裏面には素材面が大きく残存し、その剥離軸は器体長軸と直交している。裏面の加工は素材の打面側を中心に施され、素材のバルブの膨らみを除去している。右側縁は裏面、左側縁は正面への加工により鋸歯縁が作出されている。10は全体的に粗めの加工が施されている。裏面の一部に左下がりの斜平行剥離が施されている。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。11の裏面には素材面が大きく残存し、その剥離軸は器体長軸と同方向である。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。裏面が平坦なため、横断面は薄い蒲鉾形となっている。12は他の尖頭器Ⅳ類に比べやや幅広の形態である。裏面の一部に左下がりの斜平行剥離が施されている。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。13の裏面には素材面が大きく残存し、その剥離軸は器体長軸と同方向である。正面に左下がりの斜平行剥離が施されている。先端部の右側縁に僅かな段差があり、先端部が細身となっている。左側縁は正面、右側面は裏面への加工により鋸歯縁が作出されている。14は全体的に細身で、中央部の両側縁がほぼ平行している。右側縁に僅かな段差があり、下部側がより細身となっている。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。15の裏面には素材面が残存し、その剥離軸は器体長軸と同方向である。先端部がやや裏面側に反っている。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。16は主に正面への加工により鋸歯縁が作出されている。17は裏面に左下がりの斜平行剥離が施されている。左側縁が正面、右側縁が裏面への加工により鋸歯縁が作出されている。18は先端部付近に最大厚部がある。左側縁に正面への加工により、小さな鋸歯縁が作出されている。19は正裏面の一部に左下がりの斜平行剥離が施されている。先端部には衝撃剥離と思われる上からの剥離痕が存在する。裏面への加工により小さな鋸歯縁が作出されている。20は正面の一部に左下がりの斜平行剥離が施されている。左側縁に正面への加工により鋸

歯縁が作出されている。21は両側縁が直線的に加工され、縁辺中央部が角張り、菱形を呈している。基部側は平坦に加工され、先端部より薄手となっている。裏面に左下がりの斜平行剥離が施されている。22は両面に折れ面からの剥離が見られる。正裏面とも僅かに素材面が残存している。23の正裏面には素材面が大きく残存し、その剥離軸は器体長軸とほぼ同方向である。基部側がやや厚手である。

1～8・10～13・15・18・20・21（17個体）の産地分析を行った。この内、1（H186）・3（X229）・4（X232）・7（X241）・8（X234）・9（H185）・10（X239）・11（X240）・15（X243）・18（X233）・21（X236）の11個体は赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。また、2（X224）は赤井川産、5（X242）は八号沢・白土沢産、6（X237）はケショマップ産、12（X230）・20（X235）の2個体はあじさい滝・幌加沢産、13（X231）は近文台産と判定された（Ⅳ章2）。

石鏃（図Ⅲ-386-24・25、図版194）

3点（1個体とⅠ層出土1個体を加えた2個体）を図示している。24は小型で、平面形が左右非対称の菱形である。正面の一部に素材面が残存している。25は柳葉形のもので、細かな平坦加工により薄手に加工され、下からの細かな調整により基端部が直線的となっている。原産地分析の結果（X238）、所山産と判定された（Ⅳ章2）。

両面調整石器（図Ⅲ-387-26、図版194）

3点（1個体）を図示している。裏面が平坦、正面が粗い急角度加工により整形されている。折損後、中央の個体が再加工され、主に正面に急角度の加工により断面が三角形となっている。奥白滝1遺跡のSb-38～44に類似する石器がまとまって出土している（直江ほか 2002）。

搔器（図Ⅲ-387-27・28、図版195）

3点（2個体）を図示している。いずれも石刃素材である。27はウートラパッセを起こした石刃の打面側に刃部を作出している。刃部側が幅狭で、周縁加工はほとんど見られない。28は中央が突出する刃部を作出している。刃角は鋭く約50度である。

錐形石器（図Ⅲ-387-29、図版195）

1点（1個体）を図示している。29は石刃を素材とし、素材の末端部に裏面からの急角度加工により刃部を作出している。刃部先端の裏面側には横方向の微細な剥離が見られる。周縁加工は、右側縁に急角度の短い加工、左側縁にやや長い平坦加工が施されている。

二次加工ある剥片（図Ⅲ-387-30・図Ⅲ-388-31、図版195）

2点（1個体とⅠ層出土1個体を加えた2個体）を図示している。30は「く」の字状に屈折する左側縁の正面側に粗い加工が施されている。器体は全面的に風化が進んでいる。31は正面に横方向の交互剥離の痕跡がある剥片を素材としている。正裏面の左側縁と正面の末端部に微細な加工が施されている。素材、加工とも「白滝Ⅰ群」の二次加工ある剥片と類似している。

細石刃核（図Ⅲ-388-32、図版195）

1点（Ⅰ層出土1個体）を図示している。32は剥片を素材とする「峠下型」細石刃核である。左側面の下縁部に急角度の短い加工を行い、最低3回の削片剥離が行われている。2回目の削片剥離で末端がウートラパッセを起こし、3回目の削片は甲板面を抉るように剥離され、細石刃作業面との角度が50～60度と鋭くなっている。細石刃は正面を中心にねじれの少ない2.5cm前後のものが多く剥離されている。細石刃剥離作業は右側面にも及んでいるが、ヒンジを起こして失敗している。周辺に同一の母岩や細石刃関連の石器がほとんどないため、高位部の石器が混入したものと考えられる。

細石刃核削片（図Ⅲ-388-33、図版195）

1点（1個体）を図示している。33は一次削片である。甲板面に平坦な素材面をあて、左側面に甲

板面からの側面調整が施されている。細石刃核の母型は楔形であったと見られる。周辺に同一の母岩や細石刃関連の石器がほとんどないため、高位部の石器が混入したものと考えられる。

石核 (図Ⅲ-388-34、図版195)

1点(1個体)を図示している。34は裏面の原礫面を打面として、正面の平坦面で鋭角の剥離を行っている。

台石 (図版196)

1点(1個体)を写真のみ掲載している。35は多孔質の安山岩を素材としている。両面に平坦面のある長楕円形を呈しており、正面の上部に長軸方向の擦痕が観察できるが、出土地点が傾斜面であることから、埋没後に付着した傷の可能性がある。

分布・接合状況

石器ブロック18 (Sb-18) の分布 (図Ⅲ-388・389、表Ⅲ-4・5)

U19、V17・18・19、W17・18・19・20、X18・19・20、Y18・19・20・21、Z20区の23.2×13.5mの範囲で確認された。尖頭器5点(I類1点、IV類4点)、二次加工ある剥片1点、石刃2点、台石1点、原石1点、剥片49点の計59点、重量17,273.7gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が59.3%を占め、以下黒曜石2(18.6%)、黒曜石5(8.5%)、黒曜石3(6.8%)、黒曜石4(5.1%)、安山岩(1.7%)である。

石器ブロック19 (Sb-19) の分布 (図Ⅲ-389・390、表Ⅲ-4・5)

S21・22、T21・22、U19・20・21・22、V20・21区の14.4×12.3mの範囲で確認された。搔器1点、二次加工ある剥片1点、石刃4点、縦長剥片4点、石核2点、削片1点(細石刃核削片1点)、剥片128点の計141点、重量2,007.6gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が36.2%を占め、以下黒曜石3(22.7%)、黒曜石4(19.9%)、黒曜石2(17.7%)、黒曜石5(3.5%)である。

石器ブロック20 (Sb-20) の分布 (図Ⅲ-390、表Ⅲ-4・5)

V22、W21・22・23、X21・22・23、Y21・22・23区の13.0×10.1mの範囲で確認された。尖頭器3点(IV類3点)、二次加工ある剥片1点、石刃2点、縦長剥片2点、剥片78点の計86点、重量314.7gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が51.2%を占め、以下黒曜石3(19.8%)、黒曜石4(14.0%)、黒曜石2(11.6%)、黒曜石5(3.5%)である。

石器ブロック21 (Sb-21) の分布 (図Ⅲ-391・392、表Ⅲ-4・5)

S22・23・24、T22・23・24、U23・24、V22・23・24、W23・24、X23・24区の24.3×9.3mの範囲で確認された。尖頭器6点(I類1点、IV類5点)、両面調整石器4点(I類4点)、搔器2点、錐形石器1点、二次加工ある剥片3点、石刃3点、縦長剥片16点、石核4点、石鏃2点、剥片1,915点の計1,956点、重量8,791.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が72.8%を占め、以下黒曜石4(9.8%)、黒曜石3(9.5%)、黒曜石5(6.6%)、黒曜石2(1.4%)である。

石器ブロック18~21の接合状況 (図Ⅲ-393)

接合関係が確認された遺物は主にSb-21に分布している。Sb-21の接合遺物の多くは、斜面方向と同方向に間延びした集中域を中心として確認された。ブロック間ではSb-21を介しての周辺のブロックとの接合関係が若干見られる。その他に斜面部集中域「オ」の一括遺物との接合が1母岩で確認されており、斜面部集中域「オ」も小型鋸歯縁尖頭器を含む石器群の可能性もある。また、基本的には混入によるものと考えられる高位部との接合関係がいくつか確認されている。

母岩別資料

Sb-18~21では、点取り遺物2,242点中865点を36母岩に分類し、100個体（母岩別資料内77個体）の接合資料が得られた。そのうち母岩別資料2母岩を図示し、写真のみ1母岩を掲載している。

母岩別資料393・接合資料1330（図Ⅲ-394、図版197-1）

母岩別資料は接合1330の他、接合1331・50584・50585、剥片58点で構成され、総点数89点、総重量758.4gである（製作内容1 a iv類）。

素材 25点（18個体）が接合し、重量は662.7g、大きさは25.7×11.0×3.9cmである。原石の形状は不明である。両面調整石器の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器を製作する接合資料である。正面に左右から急角度の加工が施され、器体を整形している（段階1・2）。段階2の後、器体が折損し、中央の個体のみ再加加工され（段階3・4）、それ以外の両面調整石器26の上下端の個体は遺跡内に遺棄される。段階3・4は正面への急角度加工で、この加工により器体の断面が三角形に整形されている。最終的に再度折損し、両面調整石器26の中央の個体が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-21南西側の遺物の疎らな地点に分布する。

母岩別資料385・接合資料1308（図Ⅲ-395・396、図版198）

母岩別資料は接合1308の他、接合1309・1310・50577・50578、剥片18点で構成され、総点数58点、総重量3219.1gである（製作内容4 c i類）。

素材 29点（19個体）が接合し、重量は3035.6g、大きさは21.1×13.6×17.2cmである。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、裏面と両側面に剥離が施されて断面が三角形となる石刃核母型の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。正面から左右の側面に稜調整を行い（段階1・2）、左側面を整形し（段階3）、打面を作出後（段階4）、石刃剥離が行われる（段階5）。石刃の打面部には打面調整、頭部調整が施されている。最終的に石刃核Ⅲ-406-65が遺跡内に遺棄される。

分布 Sb-21、斜面部集中域「オ」に分布する。段階によって概ね出土位置が異なる。大部分の段階1~3の剥片はSb-21の集中域から広範囲に出土している。段階2の最後の剥片と段階4・5及び石刃核Ⅲ-406-65が斜面部集中域「オ」に分布する。集中域「オ」のP・Q23区にはフレイク集中があり、段階2・4の剥片3点は剥片集中内から、段階5の石刃と石刃核はその周辺から出土している。

写真のみ掲載の接合資料

母岩別資料381・接合資料1299（図版197-2）は、両面調整石器の状態に遺跡内に搬入されている。原石の形状は不明である。尖頭器を製作している片面のみの接合資料で、左右からの剥離によって器体の厚みを減じている。接合する本体部分の尖頭器は確認されていないが、同一母岩の非接合石器に尖頭器9が存在する。遺物はSb-21の遺物集中域から出土している。

（6）斜面部の石器

出土石器（表Ⅲ-4・5・7）

斜面部は基本的に調査区一括で遺物を取り上げた。点取り遺物是一部で、尖頭器1点（I類1点）、石刃2点、石刃核1点、石核1点、剥片1点の計6点、重量5,844.5gである。石材は黒曜石1が66.6%で、続いて黒曜石3が33.3%である。

一括遺物は、尖頭器32点（Ⅰ類29点、Ⅳ類3点）、両面調整石器25点（Ⅰ類17点、Ⅱ類8点）、彫器1点、搔器1点、削器7点、舟底形石器7点（Ⅱa類5点、Ⅱb類2点）、台形石器1点、二次加工ある剥片26点、細石刃核3点、石刃69点、縦長剥片13点、石刃核15点、石核34点、削片4点（細石刃核削片4点）、石鏃2点、剥片47,762点、原石1点の計48,003点の石器類が出土した。

尖頭器（図Ⅲ-397-1～4・7～11、図Ⅲ-398-12～15、図版199・200）

20点（1個体とⅠ層出土3個体、Ⅱ層出土9個体を加えた13個体）を図示している。1～3は尖頭器Ⅳ類、4・7～15は尖頭器Ⅰ類である。1・2・7～12が完形ないしほぼ完形で、それ以外は折損品である。素材は3・10・11・13が剥片で、それ以外は加工に覆われているため不明である。1は左側縁の中央部に正面への加工により鋸歯縁が作出されている。裏面には内在する割れによる段差が残存している。産地分析の結果（X246）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。2は左右対称の整った形態で、断面は正面の膨らみがやや大きい凸レンズ状である。左右の側縁全体に正面への加工により鋸歯縁が作出されている。産地分析の結果（X247）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。3は裏面に素材面が大きく残存し、その剥離軸は器体長軸とほぼ同方向である。裏面の加工は素材のバルブ付近のふくらみを除去する程度である。正面の一部に左下がりの斜平行剥離が施されている。正面への加工により鋸歯縁が作出されている。産地分析の結果（X245）、あじさい滝・幌加沢産と判定された（Ⅳ章2）。4は入念な両面への加工により全面的に非常に薄手である。7は粗い加工により調整されており、右側面に原礫面と反対側面からのウートラパッセ痕が残存している。8は粗い加工により調整されており、下端部に急角度の素材面が残存し、正裏面には球顆が見られる。9は左右非対称で、上下の側縁に急角度の縁辺が残存している。10は裏面に素材面が残存し、その剥離軸は器体長軸とほぼ同方向である。正面の一部に原礫面が残存している。11は折損後に上半部の個体が再加工されている。縦断面が湾曲している。12は細身の尖頭器で、裏面は平坦加工、正面は急角度加工によって整形されている。正面の一部に原礫面が残存している。折損後に上半部の個体が再加工されている。13は裏面に素材の腹面が大きく残存している。14の裏面には上からの大きな剥離が周辺の横方向の剥離を切って施されている。15は正面と折面に1.5cmの球顆が入っており、折損部のリングは球顆付近から発生している。

石鏃（図Ⅲ-397-5・6、図版199）

2点（Ⅰ層出土2個体）を図示している。いずれも三角形の無茎石鏃である。5は左右非対称の平基で、左側縁が直線的で短く、右側縁が湾曲した縁辺となっている。裏面には素材面が残存し、その剥離軸は器体長軸と直交する。6は凹基で、両側縁は湾曲する形態である。

尖頭器調整剥片（図Ⅲ-739-16、図版200）

1点（Ⅱ層出土1個体）を図示している。16は尖頭器の先端部を取り込むウートラパッセを起こした剥片である。この剥離により本体の長さが1.7cm程減じ、先端の位置が偏る形態となっている。

両面調整石器（図Ⅲ-398-17～図Ⅲ-400-26、図版200・201）

16点（Ⅰ層出土1個体とⅡ層出土9個体を加えた10個体）を図示している。17～20が完形、21～26が折損品である。素材は17・20・26が石核（接合資料から判明）、18・19・21・23・25が剥片、それ以外は加工に覆われているため不明である。17は両面調整石器Ⅱ類で、左側縁に大きく原礫面が残存し、基本的に右側縁からの加工が施されている。18は主に素材のバルブの膨らみを除去する加工が施されている。下からの加工も行われるが一部がステップを起こしている。19の加工は主に右側面の折れ面から施されている。20は大型の両面調整石器が折れ、再加工されたものである。上面の折れ面と裏面との角部を中心とする横方向の加工、上から正面への連続的な調整、右側面の小口面への剥離が

行われ、最終的に右側面を打面とする正面への連続的な調整が施されている。その結果、右側の上端部が鋭く尖る形態となっている。21は平滑な原礫面が残存している。22は大型尖頭器の一部で、裏面は平坦に加工されている。23は大型尖頭器の一部で、正面への加工が主体的に施されている。裏面には縁辺を中心に斜め方向の擦痕が付着している。24の上部の縁辺は反対側縁からのウートラパッセにより急角度となっている。25は左側縁を中心とした加工が施されている。26は左側縁を中心とした加工が施され、右側縁は急角度である。

細石刃核 (図Ⅲ-400-27、図版201)

3点(Ⅱ層出土1個体)を図示している。27は「射的山型(広郷型)」細石刃核である。厚さ1.5cmの石刃を素材とし、素材の末端側に細石刃作業面を設定している。正面の左側縁に急角度の加工と槌状剥離が施され、細石刃作業面方向からの微細な打面調整によって細石刃の打面が準備される。そこから長さ4cm前後の直線的な細石刃が剥離されている。周縁加工は基部側の右側縁に平坦剥離が施されている。

細石刃核削片 (図Ⅲ-400-28、図版201)

1点(Ⅰ層出土1個体)を図示している。28は両面加工された細石刃核母型から剥離された二次削片である。先行する削片剥離後には右側面に甲板面からの細かな調整が施されている。

搔器 (図Ⅲ-400-29、図版201)

1点(Ⅰ層出土1個体)を図示している。29は石刃素材で、打面部には頭部調整と入念な打面調整が施され、打面縁辺が潰れている。刃部は素材の収束する末端部に作出されており、周縁加工は微細な急角度加工が両側縁全体に施されている。

削器 (図Ⅲ-400-30~33、図版201)

4点(Ⅱ層出土4個体)を図示している。いずれも石刃素材で、31はめのう製である。30は端部が尖頭形となるよう両側縁から平坦加工が施されている。31の両側縁は急角度加工によって上部が広がり、左肩が斜めに整形されている。形態から彫器の母型であった可能性がある。32は左側縁に急角度加工が施されている。素材の打面部は調整打面である。33は両側縁に短い急角度加工が施されている。

台形石器 (図Ⅲ-400-34、図版201)

1点(Ⅱ層出土1個体)を図示している。34は剥片素材で、素材を横位に用い正面の両側縁に急角度加工、裏面は基部を中心とする平坦加工により、基部が突出するように整形されている。素材背面の剥離面は腹面とほぼ同方向である。刃部は器体横軸に対しやや斜めで両面に微細な剥離が見られる。産地分析の結果(X450)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

二次加工ある剥片 (図Ⅲ-400-35~図Ⅲ-401-40、図版201・202)

14点(Ⅱ層出土6個体)を図示している。35~38が石刃・縦長剥片素材、39・40が剥片素材である。35の右側縁は急角度加工により深いノッチ状となっている。素材の打面部は複剥離打面で、頭部調整が施されている。36・37の側縁は両面への不規則な二次加工により潰れている。「射的山型(広郷型)」細石刃核を伴う石器群に特徴的に見られる二次加工ある剥片と類似している。素材の打面部は頭部調整のある調整打面である。38は左側縁に急角度加工によるノッチ状の部位が二か所作られている。上部は裏面側、下部は正面側への加工である。素材の打面部は線打面で、頭部調整が施されている。39は素材腹面の打面部付近に急角度の剥離が単発的に施されている。40の左側縁は急角度加工により深いノッチ状となっている。

舟底形石器 (図Ⅲ-401-41、図版202)

1点(Ⅰ層出土1個体)を図示している。41は舟底形石器Ⅱa類の折損品で、甲板面からの加工の

み行われている。右側縁の一部に素材面が残存し、甲板面は湾曲している。

石刃（図Ⅲ-401-42～図Ⅲ-403-59、図版202～204）

27点（2個体とⅠ層出土1個体、Ⅱ層出土15個体を加えた18個体）を図示している。42～48が完形ないしほぼ完形、49～59が折損品である。46が稜付き石刃で、44・53・55は背面に稜調整ないし側面調整の痕跡がある。45・52・57は両設打面の石刃核から剥離されたものである。打面部はいずれも頭部調整が施されており、大部分が調整打面で、44・45・51・55が平坦打面、46・47・50・58・59が不明である。また、49・51・56の打面部の縁辺は擦られ潰れている。54・56・59は同一母岩で、いずれも水和の発達が薄く縁辺が非常に鋭利である。58は僅かにウートラパッセを起こしている。

石刃核（図Ⅲ-403-60～図Ⅲ-408-67、図版204～207）

16点（1個体とⅠ層出土1個体、Ⅱ層出土6個体を加えた8個体）を図示している。いずれも頭部調整が施され、60・61は単剥離打面、62～67は複剥離打面ないし調整打面のものである。60は単設打面で頭部調整は粗い。61は初期段階で裏面下からの石刃剥離が行われている。62の母型は下端を「U」字形にする石核調整が裏面から、裏面を平坦にする調整が横方向から施されている。最後の石刃剥離はヒンジを起こしている。63はディスク状の形態で、正面上から石刃剥離の打角は60度前後と鋭角である。正面では上からと右からの石刃剥離が交互に行われている。裏面では正面右からの剥離と交互剥離となる頭部調整の施される横方向の剥離が見られるが、剥離の長さは器体の中央部までしか達していない。64の裏面は平坦に調整され、右側面には上からの古い石刃剥離の痕跡が見られる。65は下からの大きな剥離面を裏面にあてている。側面調整の痕跡と打面再生が頻繁に行われた痕跡が見られる。66は粗い両面調整石器を母型とし、片側縁を背稜に設定し、反対側縁の小口面で石刃剥離が行われている。打面調整は正面からの他に両側面からも施されている。石刃剥離はヒンジを起こすものが多い。67は原石の角の稜を背稜に設定し、一部に横からの調整を施している。正面には横方向の石核調整痕が見られる。最終的に右側面で下設の打面を作出し、左側面で石刃剥離が行われている。

石核（図Ⅲ-409-68～図Ⅲ-413-80、図版207～209）

13点（1個体とⅠ層出土1個体、Ⅱ層出土11個体を加えた13個体）を図示している。68・69は石刃核に関連するものである。68は裏面を平坦にする横方向の加工と、両側面に左右から調整が加えられ、断面を三角形に整形している。正面から上設の打面を作出し、石刃剥離の準備をしているが、上からの剥離が石核を大きく取り込む失敗剥離となっている。69は石刃核母型と思われる。裏面を平坦にする加工と両側面への左右から調整が施されている。正面から左側面への加工が急角度で、右側面が平坦加工なため、正面の稜線が右側面に偏っている。

70～74は主に石核の平坦面で剥離作業を行うものである。素材は71・72・74が剥片で、その他は不明である。70・71は上下からの剥離が行われており、70は上下に打面を作出している。71は素材面を直接打面にしている。72～74は上からの剥離が行われており、72・74が素材面を直接打面にしている。73は上面に打面を作出している。74の剥離はウートラパッセを起こしている。

75は主に小口面で剥離を行うもので、平坦な剥離面を打面に設定している。

76～80は打面転移が頻繁に行われるものである。76は正面と下面・左側面で作業が行われており、下面と左側面が交互剥離となっている。77は正面と上面・左側面で作業が行われており、上面の剥離は左側面まで連続的に及んでいる。正面では縦長剥片が剥離されている。78は裏面を除く全ての面で作業が行われており、正面上からの剥離は右側面まで連続的に及んでいる。左側面と下面が交互剥離となっている。79は下面を除く全ての面で作業が行われており、上からの剥離は正面から左右の側面まで連続的に及んでいる。正面と上面が交互剥離で、正面側の打面部には頭部調整が施されている。

80は正面・右側面・裏面・上面・下面で作業が行われており、右側面と裏面の剥離は連続し、一部が下面と交互剥離となっている。また、正面と上面が交互剥離となっている。

分布・接合状況

斜面部集中域「ア」の分布 (図Ⅲ-413、表Ⅲ-8)

I 17、J 18~22、K 18~22、L 19~24、M 20~24、N 21~23区の範囲である。全て一括遺物で、尖頭器Ⅰ類1点(表土1点)、両面調整石器Ⅰ類1点(Ⅱ層1点)、搔器1点(表土1点)、削器1点(Ⅱ層1点)、舟底形石器Ⅱb類1点(Ⅱ層1点)、台形石器1点(Ⅱ層1点)、二次加工ある剥片1点(Ⅱ層1点)、石刃5点(表土1点、Ⅱ層4点)、縦長剥片3点(表土2点、Ⅱ層1点)、石核9点(表土1点、Ⅱ層8点)、剥片1,971点(表土760点、Ⅱ層1,211点)の計1,955点(表土766点、Ⅱ層1,229点)の石器類が出土した。

斜面部集中域「イ」の分布 (図Ⅲ-414、表Ⅲ-8)

D 23・24、E 23~25、F 23~25、G 23~25、H 23~25、I 23~25、J 23・24、K 23・24区の範囲である。全て一括遺物で、尖頭器Ⅰ類1点(Ⅱ層1点)、両面調整石器4点(Ⅰ類1点(表土1点)、Ⅱ類3点(表土2点、Ⅱ層1点))、彫器1点(表土1点)、二次加工ある剥片3点(表土2点、Ⅱ層1点)、石刃1点(Ⅱ層1点)、石刃核3点(表土1点、Ⅱ層2点)、石核5点(表土2点、Ⅱ層3点)、剥片520点(表土128点、Ⅱ層392点)の計538点(表土137点、Ⅱ層401点)の石器類が出土した。

斜面部集中域「ウ」の分布 (表Ⅲ-8)

I 27、J 28、K 28・29区の範囲である。全て一括遺物で、石刃1点(Ⅱ層1点)、石核3点(Ⅱ層3点)、剥片64点(表土5点、Ⅱ層59点)の計68点(表土5点、Ⅱ層63点)の石器類が出土した。

斜面部集中域「エ」の分布 (図Ⅲ-414・415、表Ⅲ-4・5・8)

F 28・29、G 28~31、H 29~31、I 30~32、J 31、K 32区の範囲である。点取り遺物は石核1点、剥片1点の計2点、重量2,960.7gの石器類が出土した。石材はすべて黒曜石3である。

一括遺物は、両面調整石器Ⅰ類1点(Ⅱ層1点)、舟底形石器Ⅱa類2点(Ⅱ層2点)、二次加工ある剥片15点(Ⅱ層15点)、石刃32点(Ⅱ層32点)、縦長剥片7点(Ⅱ層7点)、石刃核10点(Ⅱ層10点)、剥片1,580点(表土30点、Ⅱ層1,550点)の計1,647点(表土30点、Ⅱ層1,617点)の石器類が出土した。

斜面部集中域「オ」の分布 (図Ⅲ-416、表Ⅲ-4・5・8)

P 23・24、Q 23・24区の範囲である。P 23、Q 23区にかけてフレイク集中が存在する。点取り遺物は尖頭器Ⅰ類1点、石刃2点、石刃核1点の計4点、重量2,883.8gの石器類が出土した。石材はすべて黒曜石1である。

一括遺物は、削器1点(Ⅱ層1点)、石刃4点(Ⅱ層4点)、剥片13,940点(Ⅱ層13,940点)の計13,945点(Ⅱ層13,945点)の石器類が出土した。このうちフレイク集中内(全てⅡ層)の遺物は、石刃2点、剥片12,712点の計12,714点である。

斜面部集中域「カ」の分布 (図Ⅲ-416、表Ⅲ-8)

R 21~24区の範囲である。全て一括遺物で、両面調整石器Ⅰ類1点(Ⅱ層1点)、石刃核1点(Ⅱ層1点)、剥片115点(表土2点、Ⅱ層113点)の計117点(表土2点、Ⅱ層115点)の石器類が出土した。

斜面部集中域「キ」の分布 (図Ⅲ-416、表Ⅲ-8)

O 27~29、P 25~30、Q 25~28区の範囲である。全て一括遺物で、両面調整石器Ⅰ類1点(Ⅱ層1点)、石刃3点(表土1点、Ⅱ層2点)、石核3点(Ⅱ層3点)、剥片305点(表土15点、Ⅱ層290点)の計314点(表土16点、Ⅱ層298点)の石器類が出土した。

表Ⅲ-8 旧白滝5遺跡出土一括遺物一覧

地区	一括単位	尖頭器			両面調整石器			形器	棒器	削器	舟底形石器				台形石器	二次加工ある剥片	細石刃	縦石刃	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			石織	剥片	原石	合計		
		I類	II類	III類	I類	II類	III類				I a	II a	III a	IV a									剥片計	彫刻削片	削片計						
高位部	I	16		16	6	3	9		5	20	1	23	12	36		25	22	7	23	72	8	42		33	1	15297	3	15619			
	II	2		2											11	68		19	20				2	1	40	3	44	1	118866		
	高～斜高位部																												6		
高位部 小計		18		18	6	3	9		5	21	1	24	12	37		36	90	7	42	92	10	47	1	73	3	77	2	133996	3	134492	
斜面部	ア	I	1		1																									760	
		II				1		1			1				1	1	1													1211	
	ア 小計	1		1	1		1			1					1	1	1													1971	
	イ	I			1	2	3	1																						128	
		II	1		1	1	1																							392	
	イ 小計	1		1	1	3	4	1																						520	
	ウ	I																													5
		II																													59
	ウ 小計																														64
	エ	I				1		1					2	2		15				32	7	10									1550
		II				1		1					2	2		15				32	7	10									1580
	エ 小計					1		1					2	2		15				32	7	10									1617
	オ	I									1																				128
		FC内																													12712
	オ 小計										1																				12940
	カ	I																													2
		II				1		1																							113
	カ 小計					1		1																							115
	キ	I																													15
		II				1		1																							290
	キ 小計					1		1																							305
	ク	I	1	2	3	1	1	1																							608
		II	21		21	10	3	13																							13084
ク 小計		22	2	27	12	5	17																							14748	
斜面部 小計	I	25	2	27	12	5	17																							28440	
	II	2	1	3																										771	
集中域外 小計																														56	
斜面部 小計	I	2	1	3						1		2	1	3						7	1									827	
	II	29	3	32	17	8	25	1	1	7		5	2	7	1	26				3	69	13	15	34						4762	
中位部 小計		7	15	22	2		2																							3016	
日圓・表採・排土はか	I	2		2								1	1	2																187	
	II																													303	
	ボ			1	1																										2
	排土	1		1		1	1																								71
	表採																														257
日圓・表採・排土はか 小計		3	1	4		1	1				3	1	1	2																820	
総計		57	19	76	25	12	37	1	6	31	1	30	15	46	1	66	91	11	115	110	27	88	1	77	3	81	5	217603	4	218399	

斜面部集中域「ク」の分布 (図Ⅲ-417・418、表Ⅲ-8)

L32~37、M30~36、N30~34、O30~33区の範囲である。L33・34、M33・34区にかけてフレイク集中が存在する。全て一括遺物で、尖頭器27点 (I類25点 (表土1点、II層24点)、IV類2点 (表土2点))、両面調整石器17点 (I類12点 (表土1点、II層11点)、II類5点 (表土3点、II層2点))、削器2点 (II層2点)、舟底形石器II a類1点 (II層1点)、二次加工ある剥片6点 (II層6点)、細石刃核3点 (II層3点)、石刃16点 (II層16点)、縦長剥片2点 (II層2点)、石刃核1点 (II層1点)、石核5点 (II層5点)、細石刃核削片1点 (II層1点)、剥片28,440点 (表土608点、II層27,832点)、原石1点 (II層1点) の計28,522点 (表土612点、II層27,910点) の石器類が出土した。このうちフレイク集中内 (全てII層) の遺物は、尖頭器I類3点、両面調整石器3点 (I類1点、II類2点)、石刃1点、石刃核1点、剥片14,748点の計14,756点である。

斜面部の接合状況 (図Ⅲ-419)

図Ⅲ-419は斜面部の接合分布図である。斜面部の遺物は基本的に一括遺物であるので、接合したものは調査区中心の点で示し他の調査区と結んだ。調査区内での接合点数を表したのではなく、接合する範囲を示した図となっている。

高位部から連続した調査区となる斜面集中域「ア」・「イ」では、高位部であるA区 (Sb-1~13) との接合関係が主体的である。高位部から遺物分布が連続的に続いているものと思われる。同様の傾向は、高位部からの傾斜の延長上にある斜面集中域「ウ」・「オ」・「カ」でも確認できる。また、ほぼ同じ傾斜方向上にある斜面部集中域「ウ」・「ク」間、「エ」・「ク」間でも接合関係が認められるが、基本的には上位の集中域の遺物の流れ込みと考えられる。

斜面集中域「エ」では高位部Sb-11との接合関係が4母岩で確認された。斜面方向とは関連がないため、人為的な移動と見られ、両者は同一の石器群と考えられる。また、斜面集中域「オ」では中位部Sb-21との接合関係が1母岩で確認された。同一の斜面方向に当たるが、限定された母岩のみ

の接合であるため、この両者に関しても同一の石器群の可能性はある。

斜面集中域「ク」では南北方向の広範囲に接合分布が広がっている。その他に、斜面部集中域「ク」と平成18・19年度調査区の出土遺物との接合関係が約20母岩確認されている。これに関しては次年度以降の報告書に全体の状況を掲載する予定である。

母岩別資料

斜面部では、5,521点（内点取り6点）中5,070点を106母岩に分類し、413個体（母岩別資料内299個体）の接合資料が得られた。そのうち母岩別資料26母岩を図示し、写真のみ9母岩を掲載している。

母岩別資料240・接合資料590（図Ⅲ-420・421、図版210）

母岩別資料は接合590の他、接合50197、石刃2点、剥片9点で構成され、総点数45点、総重量2081.7gである（製作内容4civ類）。

素材 32点（25個体）が接合し、重量は2052.9g、大きさは23.7×10.2×9.3cmである。角礫を素材とし、石刃核の状態です遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。まず正面・右側面で上からの石刃剥離が行われるが、右側面の剥離の末端がヒンジとなり（段階1）、上設の打面を再生し（段階2）、再び正面で上からの石刃剥離が行われる（段階3）。その後は下設の打面からの石刃剥離が左側面で打面再生（段階5）を挟んで行われる（段階4・6）。次に再び上からの石刃剥離が再開されるが（段階7）、単発的であることから石核形状を整える調整も兼ねていた可能性がある。その後は下設の打面からの石刃剥離となり（段階9・11・13）、途中打面再生が行われている（段階8・10・12）。石刃の打面は上下とも打面調整、頭部調整が施されている。最終的に石刃核67が遺跡内に遺棄される。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものはSb-11、斜面部集中域「エ」に分布する。内訳はSb-11に18点、「エ」に14点である。Sb-11に分布するのは、段階1のヒンジを起こした剥片1個体、段階4の縦長剥片1個体、段階5の打面再生剥片1個体、段階6の石刃図Ⅲ-75-563、段階7の石刃図Ⅲ-79-598、段階8の打面再生剥片1個体、段階9の石刃図Ⅲ-78-583、段階10の打面再生剥片2個体、段階12の打面再生剥片3個体と折損した個体の打面側1点、段階13の剥片1個体と石刃図Ⅲ-79-602の打面側である。「エ」に分布するのは、段階1の縦長剥片1個体、段階2の打面再生剥片3個体、段階3の石刃43、段階4の石刃45、段階6の石刃52、段階11の剥片1個体、段階12の打面再生剥片1個体と折損した個体の末端側1点、段階13の石刃Ⅲ-79-602の末端側、石刃核67である。連続的な打面再生剥離が剥離場所を特定するとすれば、初期段階（段階1・2ないし1～4）は「エ」で剥離作業が行われ、石核と石器の一部が持ち出され、段階13までの剥離作業がSb-11で行われ、再び石核と石器の一部が「エ」に搬出されたと考えられる。

母岩別資料321・接合資料878（図Ⅲ-422・423、図版211）

母岩別資料は接合878の他、接合879～883・50267、石刃2点、縦長剥片2点、剥片34点で構成され、総点数94点、総重量1678.4gである（製作内容4cii類）。

素材 36点（29個体）が接合し、重量は1246.8g、大きさは25.7×7.5×16.5cmである。一部に平滑面の残る転礫を素材としている。転礫面には爪状の痕跡が見られる。両側面に加工が施された粗い両面調整石器の状態です遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。正面上からの石刃剥離後（段階1）、下面を急角度に剥離し（段階2）、両側面に側面調整が施される（段階3～5）。その後再び上からの石刃剥離が連続的に行われ（段階6）、180度打面転移し、下から石刃が剥離される（段階7）。段階6の石刃が二次加

工ある剥片36の素材となっている。石刃の打面は基本的に打面調整、頭部調整が施されている。最終的な石刃核は調査区内から出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものはSb-11、斜面部集中域「工」に分布する。内訳はSb-11に5点、「工」に31点である。Sb-11に分布するのは段階1の石刃図Ⅲ-80-616、段階6の石刃図Ⅲ-79-604の折損した個体の打面側2点、図Ⅲ-77-580、段階5の石核調整剥片1個体である。「工」で全体の剥離が行われ、石器類がSb-11に搬出されたと考えられる。

母岩別資料320・接合資料874（図Ⅲ-424・425、図版212）

母岩別資料は接合874の他、接合875～877・50266、石刃1点、縦長剥片1点、剥片8点で構成され、総点数36点、総重量3357.8gである（製作内容4c ii類）。

素材 16点（4個体）が接合し、重量は2951.9g、大きさは26.7×8.8×13.1cmである。岩屑面、平滑面のある角礫を素材とし、石刃核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。粗い両面調整石器を石刃核の母型としている。打面作出後、小口面で石刃剥離が開始される（段階1）。石刃の打面は打面調整、頭部調整が施されている。最後の剥離がヒンジとなり、石刃剥離があまり進行しないまま石刃核66が遺跡内に遺棄される。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものはSb-11、斜面部集中域「工」に分布する。大部分が「工」から出土し、最後にヒンジを起こした石刃1個体のみがSb-11から出土している。

母岩別資料322・接合資料884（図Ⅲ-425・426、図版213）

母岩別資料は接合884の他、剥片1点で構成され、総点数65点、総重量3197.5gである（製作内容4d類）。

素材 64点（19個体）が接合し、重量は3188.4g、大きさは25.3×16.1×8.1cmである。角礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 片面のみの接合資料で、石刃核の母型を製作した際の側面調整の可能性がある。左側縁からの加工を中心として（段階1・3・5）、途中正面を覆うような上からの大きな加工（段階2）、右側縁からの加工（段階4）が施されて原石の厚みが6cm近く減じている。加工によって器面は平坦となっている。段階1・3・5の打面の位置はあまり変化していない。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「工」に分布する。

母岩別資料324・接合資料890・891（図Ⅲ-426～428、図版213・214）

母岩別資料は接合890・891の他、接合892・893、剥片33点で構成され、総点数134点、総重量2904.8gである（製作内容4d類）。原産地分析の結果（X438）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 接合890は59点（43個体）が接合し、重量は1904.6g、大きさは29.9×11.9×20.2cmである。接合891は37点（23個体）が接合し、重量は965.2g、大きさは25.7×13.8×4.3cmである。やや角の摩滅した角礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃核の母型を製作した接合資料である可能性が高い。接合890・891は正裏面の位置関係となる。

接合891は主に左右からの調整により器面が平坦に加工されている（段階1～5）。

接合890は左側面の左右からの加工（段階1・2）→裏面を平坦にする横方向の加工（段階3）→左右の側面の加工（段階4・5）→裏面への加工（段階6）→右側面への加工（段階7）→左側面と裏面への加工（段階8）と石核が整形される。裏面は加工の進行に伴い平坦となり、石核の断面は三角形となる。左右の側面も平坦に調整されている。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

空隙部の大きさは29×17.5×8.5cmである。

分布 接合890・891とも全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものはSb-11、斜面部集中域「エ」に分布する。大部分の遺物は「エ」から、接合890の段階1の剥片1個体のみSb-11から出土している。

母岩別資料323・接合資料885 (図Ⅲ-429・430、図版215)

母岩別資料は接合885の他、接合886～889・50268・50269・52020、縦長剥片1点、剥片27点で構成され、総点数114点、総重量1296.3gである(製作内容4d類)。

素材 68点(35個体)が接合し、重量は1111.7g、大きさは31.4×17.1×6.1cmである。岩屑面が一部に残存しているが、全体の原石形状は不明である。正面に左右からの加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 片面のみの接合資料で石刃核の母型を製作した際の側面調整の可能性がある。左右からの加工により器体を整形している(段階1～5)。段階4の剥離の打角は90度に近く、鋭い縁辺を作出するような剥離ではない。段階1の剥片1個体と段階4の剥片2個体が二次加工ある剥片40・38・35の素材となっている。いずれも決りの深い二次加工が施されている。端部の加工は不明瞭だが、最終的に細身で器面が緩やかに湾曲する断面が三角形の両面調整石器が製作されたと見られる。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「エ」に分布する。

母岩別資料388・接合資料1318 (図Ⅲ-430・431、図版215)

母岩別資料は接合1318の他、接合1319・1320で構成され、総点数60点、総重量602.7gである(製作内容4d類)。

素材 47点(28個体)が接合し、重量は534.1g、大きさは21.3×10.0×12.0cmである。角礫を素材とし、両面を粗く加工した状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃核の母型を製作した可能性の高い接合資料である。正面から両側面への加工を行い、器体を整形している(段階1～6)。これらの加工が正面の稜調整と見られる。裏面側の加工は不明であるが、大きく開いている形態から裏面は平坦に加工された可能性がある。最終的な石核は調査区域内から出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「オ」のフレイク集中内に分布する。

母岩別資料391・接合資料1326 (図Ⅲ-431・432、図版216)

母岩別資料は接合1326の他、接合1327・1328で構成され、総点数100点、総重量693.8gである(製作内容4ci類)。

素材 79点(45個体)が接合し、重量は414.5g、大きさは22.8×9.5×12.8cmである。角礫を素材とし、右側面に粗い調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃を剥離する接合資料である。正面で左右に稜調整を行っている(段階1～4)。右側面への加工は急角度、左側面へは平坦加工を施しているため、正面の稜線は左側に寄っている。上面を横方向から剥離して打面部を作出し、正面で上から稜付き石刃46が剥離される(段階6)。その後打面再生を正面および側面方向から連続的に行っている(段階7)。最終的な石刃核は調査区域内から出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「オ」に分布する。大部分はフレイク集中内から出土し、1点のみ集中外に分布している。

母岩別資料392・接合資料1329 (図Ⅲ-432・433、図版216)

母岩別資料は接合1329のみである(製作内容4d類)。

素材 86点(39個体)が接合し、重量は1063.3g、大きさは22.8×12.1×15.1cmである。角礫を素材とし、両面に粗い加工が施された状態で遺跡内に搬入されている。原産地分析の結果(X441)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

剥離工程 石刃核の母型を製作した可能性の高い接合資料である。正面の稜は左右の側面への加工により主に初期段階で作出されている(段階1～4・9)。段階5・7・8は左側面下部の突出部を除去する左右への交互剥離である。裏面は左右の側面への加工により主に後半段階で背稜が作出されている(段階6・10～12)。最終的に側面形が隅丸の四角形で、厚さ6cm程度の両面調整石器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「オ」のフレイク集中内に分布する。

母岩別資料395・接合資料1337(図Ⅲ-434～436、図版217)

母岩別資料は接合1337の他、接合1338・50586、剥片1点で構成され、総点数315点、総重量3016.8gである(製作内容4d類)。原産地分析の結果(X442)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 310点(112個体)が接合し、重量は3011.2g、大きさは23.4×14.0×22.3cmである。角礫を素材とし、正面から左右の側面に粗い調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃核の母型を製作した可能性の高い接合資料である。初期段階では正面の稜を集中的に調整している(段階1～7)。裏面の背稜の調整はあまり入念ではなく(段階8～11・16)、左側面への調整が急角度加工となっている。後半段階は再び正面での稜調整が主体となって行われ(12～15・17～20)、最終的に楕円形で厚さが5cm程度の両面調整石器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「オ」のフレイク集中内に分布する。

母岩別資料389・接合資料1321(図Ⅲ-437、図版218)

母岩別資料は接合1321の他、接合1322～1324・50580～50582で構成され、総点数83点、総重量867.8gである(製作内容4d類)。原産地分析の結果(X439)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 71点(43個体)が接合し、重量は837.3g、大きさは28.0×9.3×13.6cmである。角礫を素材とし、両面に粗い調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃核の母型を製作した可能性の高い接合資料である。正面の稜を作出する加工が両面に施されている(段階1～7)。側面形が円く、厚さ6.5cm程度の両面調整石器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「オ」のフレイク集中内に分布する。

母岩別資料390・接合資料1325(図Ⅲ-438・439、図版219)

母岩別資料は接合1325の他、接合50583で構成され、総点数297点、総重量2258.0gである(製作内容4d類)。原産地分析の結果(X440)、赤石山産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 295点(112個体)が接合し、重量は2256.6g、大きさは29.9×14.2×17.8cmである。角礫を素材とし、正面から左右の側面に粗い調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃核の母型を製作した可能性の高い接合資料である。裏面を平坦にする横方向の調整(段階1・3)と裏面からの側面調整(段階2)の後、正面の稜を作出する剥離が行われる(段階4・5)。次に裏面からの側面調整(段階6)と裏面を平坦にする横方向の調整(段階7)が交互に行われ、正面での稜調整が集中的に行われる(段階8・9)。その後同様に裏面を平坦にする横方向の調整(段階10)、正面での稜調整(段階11・12)が行われ、裏面からの側面調整が施されている(段階13)。その結果、幅7cm程度で、上端が突出し、正面の稜線の側面観が円い形状に整形され、断面形がホーム

ベース状の五角形となる。下端には原礫面が残存する。最終的な石刃核母型は調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「オ」のフレイク集中内に分布する。

母岩別資料420・接合資料1426 (図Ⅲ-440、図版220-1)

母岩別資料は接合1426の他、接合1427・1429・50603・50604、剥片22点で構成され、総点数74点、総重量499.3gである(製作内容1 a iv・4 c i類)。

素材 41点(31個体)が接合し、重量は378.0g、大きさは14.3×10.7×5.3cmである。平滑面のある角礫を素材とし、石刃核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃剥離の後に尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。石刃核の裏面は平坦な形状で、打面調整、頭部調整を施しながら正面上からの石刃剥離が行われている(段階1)。その後、尖頭器の製作が開始され、両面への左右からの加工により器体を整形している(段階2～9)。最終的に下端に尖頭部を作り出す15×8.5×1cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し(24点)、周辺に17点の遺物が分布している。

母岩別資料403・接合資料1352 (図Ⅲ-441、図版220-2)

母岩別資料は接合1352の他、接合50682、剥片16点で構成され、総点数67点、総重量756.8gである(製作内容1 a iv・4 c i類)。

素材 49点(40個体)が接合し、重量は727.8g、大きさは15.3×12.2×5.2cmである。平滑面のある角礫を素材とし、石刃核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃剥離の後に尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。石刃核の裏面は平坦な形状で、打面調整、頭部調整を施しながら正面上からの石刃剥離が行われている(段階1)。その後、尖頭器の製作が開始され、両面への左右からの加工により器体を整形している(段階2～10)。段階2は急角度の加工である。段階3・7で器体中央の稜線を越える剥離が多く施され、器体の厚さ、幅が大きく減じている。最終的に12.5×6.5×1.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し(29点)、周辺に20点の遺物が分布している。

母岩別資料404・接合資料1353 (図Ⅲ-442、図版221-1)

母岩別資料は接合1353の他、接合1354・1355、剥片28点で構成され、総点数103点、総重量460.0gである(製作内容1 a iv・1 a ii類)。

素材 67点(51個体)が接合し、重量は384.6g、大きさは15.6×12.9×5.4cmである。平滑面のある角礫を素材とし、石刃核の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。裏面が平坦な原礫面の石刃核を素材とし、両面への左右からの加工により器体を整形している(段階1～15)。段階1・4の急角度の大型剥離により器体の幅が4cm程度減じている。段階14では器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚さが大きく減じている。最終的に15×6.5×3.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し(36点)、周辺に31点の遺物が分布している。

母岩別資料407・接合資料1366～1368 (図Ⅲ-443～446、図版221-2～図版223-1)

母岩別資料は接合1366～1368の他、接合1369・1370、削器1点、二次加工ある剥片1点、剥片102

点で構成され、総点数305点、総重量1680.9gである（製作内容1 a iv・1 a ii類）。

素材 接合1366は130点（95個体）が接合し、重量は684.4g、大きさは17.7×12.2×7.9cmである。接合1367は45点（36個体）が接合し、重量は641.3g、大きさは15.6×14.5×6.9cmである。接合1368は22点（20個体）が接合し、重量は190.8g、大きさは14.1×9.6×1.8cmである。平滑面のある角礫を素材とし、石刃核とその初期段階の剥片がそれぞれ遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。接合1366が母岩の本体部分で、接合1367・1368はその初期段階の剥片と見られるが、両者の位置関係は不明である。

接合1366の素材である石刃核は、裏面が平坦な形状である。まず、裏面で横方向の大型剥離を行い（段階1）、2個体の剥片を尖頭器の素材としている（個体A・B）。その後、本体部分での本格的な尖頭器製作が開始され、両面への左右からの加工により器体を整形している（段階2～14）。段階3の下端では折損に近い急角度の剥離が加えられている。下端部の急角度の形状はその後の加工によっても補正されず、最後まで急角度のままである。段階4も急角度の加工である。段階11～13で器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚さが大きく減じている。最終的に13.5×7×3.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

接合1366の個体Aは素材腹面側への加工のみの接合資料である（A－段階1～3）。いずれも素材の打面方向からの剥離である。最終的な尖頭器は調査区域内から出土していない。

接合1366の個体Bはまず、不定形で薄手の末端部分を切断して整形している（B－段階1及びB－段階2の一部）。その後、両面へ左右からの加工が施され器体を整形している（B－段階2～14）。切断面や厚い素材の打面部からの加工は比較的長い剥離となっている（B－段階2・5・11）。最終的に下端に尖頭部を作り出す13×6.5×1.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

接合1367は剥片を素材とし、両面加工により器体を整形している（段階1～10）。素材の腹面側への加工が主体的で、初期段階で急角度だった縁辺が、加工の進行に伴い鋭く変化している。段階4・5で器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚さが大きく減じている。裏面の加工は素材の打面側からのみ施されている（段階2・7・10）。最終的に13×6×1.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

接合1368は剥片を素材とし、素材の背面側への片面のみの加工が接合している（段階1～6）。加工は左右から交互に行われている。最終的に12.5×7.5×(0.5)cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 接合1366～1368は全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。

接合1366の大半はフレイク集中内から出土し（72点）、周辺に58点の遺物が分布している。

接合1367の大半はフレイク集中内から出土し（32点）、周辺に13点の遺物が分布している。

接合1368はフレイク集中内から9点出土し、周辺に13点の遺物が分布している。

母岩別資料409・接合資料1383（図Ⅲ－446～448、図版223－2、図版224－1）

母岩別資料は接合1383の他、接合1384・1386～1389、剥片31点で構成され、総点数175点、総重量1010.0gである（製作内容4 c i・1 a iv・1 a ii類）。

素材 128点（80個体）が接合し、重量は855.6g、大きさは19.1×11.0×14.2cmである。平滑面のある角礫を素材とし、断面が三角形の石刃核母型とそれを製作した初期段階の剥片がそれぞれ遺跡内に搬入されたと思われる。

剥離工程 石刃剥離の後に尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。段階1は左側面での横方向の大型剥離で、尖頭器の素材となっている（個体A）。段階1と裏面の間が大きく欠落しているため、段階

1は遺跡外で剥離され、素材として搬入されたと思われる。段階2・3は石核調整で、段階2が裏面からの側面調整、段階3が正面の稜調整である。その後正面で石刃剥離が開始される(段階4・6・8)。途中の段階5・7は打面再生剥離である。石刃の打面部は打面調整、頭部調整が施されている。その後、尖頭器の製作が開始され、両面への左右からの加工により器体を整形している(段階9~24)。裏面側への加工が主体的に施されている(段階9~16・18・19・22)。特に段階9・10で器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚さが大きく減じている。正面の加工は後半段階で開始され(段階17・20・21・23・24)、段階17・21で器体中央の稜線を越える剥離が多く施されている。最終的に下端に尖頭部を作り出す15×8×2cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し(88点)、周辺に40点の遺物が分布している。

母岩別資料400・接合資料1347(図Ⅲ-448・449、図版224-2)

母岩別資料は接合1347の他、接合1348、剥片1点で構成され、総点数35点、総重量386.6gである(製作内容1 a iv類)。

素材 31点(21個体)が接合し、重量は364.8g、大きさは14.5×10.4×5.7cmである。垂角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。両面に左右からの加工が施され器体を整形している(段階1~11)。初期段階では正面に急角度加工(段階1・4・5)、裏面に平坦加工(2・3)が施されている。その後、正面の加工が徐々に平坦加工に変化していく。段階10では器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚さが大きく減じている。最終的に14×7.5×1.5cmの尖頭器が製作されるが調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中の周辺から出土し(28点)、フレイク集中内に1点、フレイク集中から18m程離れたO30区に1点の遺物が分布している。

母岩別資料426・接合資料1462(図Ⅲ-449~453、図版225・226)

母岩別資料は接合1462の他、接合1463~1467、剥片41点で構成され、総点数127点、総重量3591.1gである(製作内容1 a iv・1 a ii・1 e・5 a i類)。

素材 63点(47個体)が接合し、重量は3226.8g、大きさは20.2×21.7×13.5cmである。爪状の痕跡のある転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類、両面調整石器Ⅱ類を製作する接合資料である。初期段階では長軸方向の剥離が主体的に施されている(段階1~5)。また、段階12までは単発的な大型の剥片が多く剥離されており、段階2の剥片が二次加工ある剥片の素材(個体A)、段階4の剥片が両面調整石器の素材(個体B)、段階5の剥片が両面調整石器の素材(個体C)、段階7・9・11の剥片が石核の素材(個体D・E・F)となっている。段階8は内在する割れによる剥落である。全体的に裏面への調整が急角度加工で、正面への加工が平坦加工である。しかし、段階10の後に行われる正面への集中的な加工(欠落)は急角度加工で、その結果、正面が右側面に傾き、段階8の剥落面とほぼ平行するように整形されている。

段階13以降は細かな尖頭器の器面調整で、図Ⅲ-452-109に示した。全体図の裏面を正面に設定して掲載した。基本的には両面への左右からの加工によって器面を整形している(段階13~15・17~21)。途中の段階16は長軸方向の加工で、正面中央の稜線を取り込むように施され、器体の厚さが減じている。また、段階15・17・18・21では器体中央の稜線を越える剥離が施されている。最終的に14

×6.5×1.5cmの尖頭器が製作されるが調査区域内からは出土していない。

個体Aは折損した剥片を素材とし、素材の打面部への交互剥離が行われている（A－段階1・2）。最終的に二次加工ある剥片39が遺跡内に遺棄される。

個体Bは折損した剥片を素材とし、正面で折れ面からの加工が行われている（B－段階1）。裏面では僅かな平坦加工が施されている（欠落）。最終的に両面調整石器19が遺跡内に遺棄される。

個体Cは剥片を素材とし、両面へ加工が施されている。その後器体が折損し、片側の個体である両面調整石器25が遺跡内に遺棄される。25と折れ面接合する反対側の個体は再加工されている。折れ面から素材の背面側への加工である（C－段階1）。最終的な両面調整石器は調査区域内から出土していない。

個体Dは折損した剥片を素材とし、素材の背面側で長軸方向に頭部調整のある剥離が行われている（D－段階1）。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。

個体Eは剥片を素材としている。素材の腹面からの急角度加工が行われているのみで、詳細は不明である。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。

個体Fは剥片を素材とし、素材の背面側に長軸方向の剥離が行われている（F－段階1）。F－段階1は単発的な剥離で、素材の打面をそのまま打面に利用し、末端はウートラッセを起こしている。最終的に石核74が遺跡内に遺棄される。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中の周辺から出土し（45点）、フレイク集中内に17点、フレイク集中から12m程離れたN31区に1点の遺物が分布している。

母岩別資料408・接合資料1371（図Ⅲ－453～456、図版227・228）

母岩別資料は接合1371の他、接合1372・1375・1380・50590～50592、剥片29点で構成され、総点数188点、総重量1588.6gである（製作内容1 a iv・1 a ii類）。原産地分析の結果（X444）、赤石山産と判定された（Ⅳ章2）。

素材 142点（93個体）が接合し、重量は1417.1g、大きさは22.2×17.7×7.8cmである。岩屑面のある角礫を素材とし、正裏面を錯向状に粗く調整が施された状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。段階1は正面右からの加工で、大型の剥離が含まれ、それが尖頭器の素材となっている（個体A）。段階2以降の状態を図Ⅲ－455－113に示した。両面への左右からの加工によって器面を整形している（段階2～21）。器体の横軸に対して斜行する剥離が多く見られる（段階6～8・12・16）。段階5・12・18・19では器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚みを大きく減じている。最終的に18.5×9.5×1.5cmの尖頭器が製作されている。破損した尖頭器は平成18・19年度調査区から出土している。

個体Aは剥片を素材とし、両面へ加工が施されている（A－段階1～4）。正面の加工は主に左側面から行われ（A－段階2）、下からの剥離も含まれている。A－段階1は器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚みを大きく減じている。A－段階4の後、器体が折損し、尖頭器11の下半部がそのまま遺跡内に遺棄される。上半部の個体は再加工され、折れ面付近を中心とした調整が左右から施されている（A－段階5～7）。その後再び折損し、尖頭器11の上半部が遺跡内に遺棄される。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し（99点）、周辺に43点の遺物が分布している。

母岩別資料406・接合資料1364（図Ⅲ－456～459、図版229・230）

母岩別資料は接合1364の他、剥片17点で構成され、総点数187点、総重量1525.6gである（製作内

容 1 a iii類)。

素材 170点 (112個体) が接合し、重量は1502.7g、大きさは26.7×16.1×10.3cmである。亜角礫を素材とし、2個体の粗い両面調整石器の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。原石を分割し2個体の素材を得ているが(個体A・B)、接合状況から分割は遺跡外で行われた可能性が高い。

個体Aは両面へ加工が左右から施されている(A-段階1~16)。裏面下部への加工はほとんど見られない。主に横方向の加工が行われているが、A-段階1・5など上端部付近の剥離は器体の横軸に対して斜行している。また、A-段階5・7・11・13では器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚みを大きく減じている。A-段階12は打面部が大きく、器体の形状を崩す剥離となっている。最終的に器体形状の悪化が修正されていない21×9×3cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

個体Bは両面へ加工が左右から施されている(B-段階1~13)。裏面への加工は僅かで、正面への加工が主体である。特に右側縁からの加工は急角度で集中的に施され(B-段階1・3・7・9)、器体の厚さを大きく減じている。最終的に21×7×2cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し(112点)、周辺に58点の遺物が分布している。

母岩別資料405・接合資料1356 (図Ⅲ-460~468、図版231~233)

母岩別資料は接合1356の他、接合1357~1363・50587、剥片104点で構成され、総点数475点、総重量2376.2gである(1 a iv・1 a ii類)。原産地分析の結果(X443)、あじさい滝・幌加沢産と判定された(Ⅳ章2)。

素材 352点(250個体)が接合し、重量は2179.0g、大きさは23.7×22.2×11.8cmである。亜角礫を素材とし、ほぼ原石の状態に遺跡内に搬入されている。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。まず両面に左右から大型の剥離を行い、粗い両面調整石器を製作する(段階1~7)。これらの剥片を素材として8個体の尖頭器が製作されている(個体A~H)。さらに本体の両面調整石器は上下に二分割され、それぞれ尖頭器が製作されている(個体I・J)。

個体Aは両面に左右から加工が施されている(A-段階1~6)。素材の腹面にあたる裏面への加工は僅かで、正面への加工が主体的である。特にA-段階2・5で器体中央の稜線を越える剥離が施され、器体の厚みを大きく減じている。最終的に9×6.5×1cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Bは両面に左右から加工が施されている(B-段階1~12)。素材の腹面にあたる裏面への加工は僅かで、正面への加工が主体的である。B-段階1は器体長軸に対して斜め方向の剥離で、正面中央の稜線を取り込む厚手の剥離である。最終的に9×5.5×1cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Cは両面に左右から加工が施されている(C-段階1~9)。素材の腹面にあたる裏面への加工は僅かで、正面への加工が主体的である。C-段階2は厚手の剥離、C-段階4は器体中央の稜線を越える剥離で、いずれも器体の厚さを減じている。最終的に11×6.5×1cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Dは両面に左右から加工が施されている(D-段階1~10)。左側縁からの加工が主体的に行

われ（D-段階1・3）、器体の厚みを大きく減じている。D-段階2は下端からの調整である。D-段階6では器体中央の稜線を越える剥離が施されている。最終的に11.5×6.5×1.5cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Eは両面に左右から加工が施されている（E-段階1～7）。初期段階では薄手の素材の末端部を折り取るような急角度加工が施されている（E-段階1）。E-段階4では器体中央の稜線を越える剥離が行われ、器体の厚さを減じている。その後器体が折損し、上半部の尖頭器13が遺跡内に遺棄される。下半部の個体は再加工され、両面に調整が施されている（E-段階8・9）。最終的に(8.5)×5×1cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Fは両面に左右から加工が施されている（F-段階1～7）。F-段階2は長軸方向の加工である。F-段階3は器体中央の稜線を越える剥離が行われている。最終的に10×5.5×(1)cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Gは両面に左右から加工が施されている（G-段階1～4）。G-段階1・3は縁辺周辺の短い加工、G-段階4は器体中央の稜線を越える剥離である。いずれも単発的な剥離であるため全体的な状況は不明である。最終的に(10)×(7.5)×1.5cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Hは両面に左右から加工が施されている（H-段階1～5）。初期段階では薄手の素材の末端部を折り取るような急角度加工が施されている（H-段階1）。H-段階4以降に器体が折損し、上半部の尖頭器21が遺跡内に遺棄される。下半部の空隙部は(9)×5.5×(1.5)cmで、調査区域内からは出土していない。

個体I・Jは本体部分の両面調整石器（図Ⅲ-465-125）を二分割した個体を素材としている。個体Iは両面に左右から加工が施されている（I-段階2～15）。I-段階1は分割時の破片である。初期段階では分割面付近を中心とした加工が行われている。特にI-段階2～4では器体中央の稜線を越える剥離が行われ、器体の厚さを大きく減じている。I-段階5以降は縁辺全体に渡る横方向の加工が多く施されている。最終的に13×7×1cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Jは両面に左右から加工が施されている（J-段階1～18）。初期段階のJ-段階1・3では分割面付近を中心とした加工が行われている。J-段階4の剥離は器体の横軸に対して斜行し、器体中央の稜を取り込んでおり、器体の厚みを大きく減じている。また、J-段階10の加工も器体中央の稜を越える剥離が多く施されており、器体の厚みを減じている。最終的に12×6.5×1.5cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

全体的に長さ9～12、幅5～6.5、厚さ1～1.5cmのほぼ同規格の尖頭器が10個体製作され、調査区域内から搬出されている。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し（247点）、周辺に104点の遺物が分布している。

母岩別資料415・接合資料1399（図Ⅲ-468・469、図版234-1）

母岩別資料は接合1399の他、接合1400～1408、剥片67点で構成され、総点数194点、総重量965.3gである（製作内容1 a ii・5 d類）。

素材 55点（38個体）が接合し、重量は370.9g、大きさは14.3×11.9×4.8cmである。やや角の摩滅した角礫を素材としている。搬入状況に関する詳細は不明である。

剥離工程 尖頭器I類を製作する接合資料である。左右から大型の剥離が行われ（段階1・2）、そ

それぞれ尖頭器の素材としている（個体A・B）。それ以降の本体部分は調査区域内からは出土しておらず、詳細は不明である。

個体Aは片面のみの接合資料である。素材腹面側への左右からの剥離が施されている（A－段階1・2）。最終的に(10.5)×(5.5)×(0.5)cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

個体Bは両面に左右から加工が施されている（B－段階1～10）。当初、正面は急角度加工が施されているが、B－段階5・6での器体中央の稜を越える加工により、器体の厚みが減じ、それ以降の加工が平坦化している。初期段階の裏面の加工は、素材面が緩やかに湾曲しているため、反対側縁近くまで達するものが多い（B－段階3）。最終的に(14)×8×1.5cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し（37点）、周辺に18点の遺物が分布している。

母岩別資料419・接合資料1424（図Ⅲ－469・470、図版234－2）

母岩別資料は接合1424の他、接合1425・50602、剥片29点で構成され、総点数92点、総重量576.9gである（製作内容1 a ii類）。

素材 59点（39個体）が接合し、重量は512.6g、大きさは15.2×12.8×7.8cmである。亜角礫を素材としている。搬入状況に関する詳細は不明である。

剥離工程 尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。右から大型の剥離が行われ（段階1）、尖頭器の素材としている（個体A）。段階2・3は段階1に比べ極端に小型の剥離となっている。従って、段階2・3は個体の剥片である可能性が高い。最終的な石核部分は調査区域内からは出土しておらず、詳細は不明である。

個体Aは両面に左右から加工が施されている（A－段階1～13）。素材の腹面にあたる裏面への加工は僅かで、正面への加工が主体的である。正面の加工は当初、急角度加工であるが、A－段階3・5・6・9・11での器体中央の稜を越える加工により、器体の厚みが大きく減じ、それ以降の加工が平坦化している。最終的に15.5×8×1.5cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し（40点）、周辺に19点の遺物が分布している。

母岩別資料416・接合資料1409（図Ⅲ－471・472、図版235－1）

母岩別資料は接合1409の他、接合1410～1412・50598、剥片36点で構成され、総点数121点、総重量1643.6gである（製作内容1 a ii・4 e類）。

素材 72点（46個体）が接合し、重量は1368.1g、大きさは28.8×9.2×12.1cmである。平滑面のある角礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。

剥離工程 石刃剥離と剥片を素材とする尖頭器Ⅰ類を製作する接合資料である。まず石核末端を大きく取り込む上からの剥離が行われる（段階1）。段階1の縦長剥片は尖頭器の素材となっている（個体A）。その後、180度打面転移し、下からの石刃・縦長剥片の剥離が行われている（段階2・3）。段階3はウートラパッセを起こしている。最終的な石刃核は調査区域内からは出土していない。

個体Aは縦長剥片を素材とし、湾曲する末端部を切断して、両面に左右からの加工が施されている（A－段階1～13）。原礫面に覆われた素材の背面を尖頭器の裏面として図示した（図Ⅲ－472－129）。当初は裏面の原礫面を除去する平坦加工が主体的である（A－段階1・2）。正面への加工は急角度であるが、A－段階3・5～8での器体中央の稜を越える加工により、器体の厚みが大きく減じ、そ

れ以降の加工が平坦化している。最終的に17×7×2 cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。

分布 全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半はフレイク集中内から出土し（37点）、周辺に35点の遺物が分布している。

写真のみ掲載の接合資料

母岩別資料329・接合資料905（図版235-2）は上から二回の剥離を行った接合資料である。転礫を素材とし、搬入形態は不明である。いずれの剥離も打面が大きく、途中、上面で横方向の剥離が行われている（欠落）。最終的な石核部分は調査区域内からは出土しておらず、形状などの詳細は不明である。また、先に剥離された剥片は石核の素材となっている（個体A）。個体Aは素材の打面部を正面から連続的に剥離している。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「イ」・「ウ」に分布する。大部分が「ウ」から出土しているが、個体Aの剥片1点のみ「イ」に分布している。

母岩別資料386・接合資料1311（図版236-1）は左右からの加工が施された接合資料である。角礫を素材としている。裏面の状態は不明だが、正面に左右からの加工が施された状態で遺跡内に搬入され、同様の加工が遺跡内でも引き続き行われている。加工は端部を尖頭形にせず、器面を平坦に調整していることから、石刃核母型の側面調整の可能性がある。最終的な石核部分は調査区域内から出土していない。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「オ」のフレイク集中内に分布する。

母岩別資料428・接合資料1484（図版236-2）は多数の打面転移を行い、残核形状がサイコロ状となる接合資料である。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材とし、石核の状態でも遺跡内に搬入されている。裏面横方向から加撃された剥片が接合している。最終的に石核78が遺跡内に遺棄される。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「キ」に分布する。

母岩別資料398・接合資料1344・1345（図版236-3、237-1）はそれぞれ尖頭器の片面を加工した接合資料で、両者は正裏面の位置関係と考えられる。亜角礫を素材とし、剥片の状態でも遺跡内に搬入されている。素材腹面側の調整にあたる接合1345の加工は僅かで、接合1344の加工が主体的である。最終的に(15)×7×(1.5) cmの尖頭器が製作されるが、調査区域内からは出土していない。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「ク」に分布する。大部分は「ク」のフレイク集中内から出土し（31点）、周辺に15点の遺物が分布している。

母岩別資料427・接合資料1469～1471（図版237-2）はいずれも剥片素材の尖頭器を製作する接合資料である。一部に平滑面の残る転礫を素材とし、転礫面には爪状の痕跡が見られる。搬入形態は不明である。接合1471（図版237-2-139）は背面に原礫面が大きく残存する剥片を素材とする片面のみの接合資料である。素材背面側へ左右から加工が施されている。最終的な尖頭器は調査区域内から出土していない。接合1470（図版237-2-140）は素材腹面にあたる正面側への加工が主体的に行われている。最終的な尖頭器は調査区域内から出土していない。接合1469（図版237-2-141）は折損した剥片の上下の個体でそれぞれ両面加工が施されている。まず折れ面を除去するような急角度の加工が行われ、その後平坦な加工に移行している。いずれも最終的な尖頭器は調査区域内から出土していない。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「ク」に分布する。大部分は「ク」のフレイク集中内の周辺から出土し（64点）、フレイク集中内に22点の遺物が分布している。

母岩別資料421・接合資料1430（図版238-1）は両面調整石器を製作する片面のみの接合資料である。角の摩滅がやや進んだ亜角礫を素材としている。搬入形態は不明である。遺跡内では左右からの

加工が施されている。初期段階で剥離された2個体の大型剥片がそれぞれ尖頭器の素材となっている(個体A・B)。個体A・Bとも尖頭器は調査区域内から出土していない。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「ク」に分布する。大部分は「ク」のフレイク集中の周辺から出土し(25点)、フレイク集中内に6点の遺物が分布している。

母岩別資料401・接合資料1349(図版238-2)は両面調整石器を製作する接合資料である。原石形状は不明で、両面を粗く加工した状態で遺跡内に搬入されている。遺跡内での加工も粗く、最終的に折損し、両面調整石器144が遺跡内に遺棄される。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「ク」に分布する。

母岩別資料412・接合資料1391(図版238-3)は両面調整石器を製作する片面のみの接合資料である。転礫を素材とし、ほぼ原石の状態で遺跡内に搬入されている。正面には転礫面が大きく残存し、左右から急角度加工が施されている。最終的な両面調整石器は調査区内から出土していない。遺物は全て一括遺物で、Ⅱ層出土のものは斜面部集中域「ク」に分布する。大半は「ク」のフレイク集中の周辺から出土し(11点)、フレイク集中内に2点の遺物が分布している。

母岩別資料422・接合資料1450(図版239-1)は尖頭器を製作する接合資料である。岩屑面のある角礫を素材とし、正面を粗く加工された状態で遺跡内に搬入されている。遺跡内では正裏面に左右からの加工が施されている。最終的に22.5×9×2cmの尖頭器が製作されているが、調査区域内からは出土していない。遺物は全てⅡ層一括遺物で、斜面部集中域「ク」に分布する。大部分は「ク」のフレイク集中の周辺から出土し(64点)、フレイク集中内に2点の遺物が分布している。

(7) 石器ブロック外の石器

出土石器(表Ⅲ-4・5)

高位部ブロック外の石器は石刃1点、剥片11点の計12点、重量92.9gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が58.3%を占め、以下黒曜石2(25.0%)、黒曜石4(8.3%)、黒曜石5(8.3%)である。中位部ブロック外の石器は尖頭器1点(I類1点)、二次加工ある剥片2点、石刃1点、剥片25点の計29点、重量248.5gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が44.8%を占め、以下黒曜石2(27.6%)、黒曜石3(13.8%)、黒曜石5(13.8%)である。

尖頭器(図Ⅲ-473-1・2、図版239)

2点(1個体とⅠ層出土1個体)を図示している。1・2とも細身の尖頭器である。1は薄手で、両面が丁寧に加工され、裏面には左下がりの斜平行剥離が施されている。2は両面に素材面が残存しており、石刃・縦長剥片素材である。素材の剥離軸は器体長軸と同方向である。正面側が急角度加工によって整形されている。いずれも形態から尖頭器Ⅳ類を含む石器群と関連する可能性が高い。

削器(図Ⅲ-473-3、図版239)

2点(Ⅰ層出土1個体)を図示している。剥片を素材とし、素材の打面部を含めた両側縁に平坦加工が施されている。上端部は収束するように円く整形されている。

分布状況(図Ⅲ-473)

尖頭器1は中位部B区のSb-15の付近で出土している。同様の特徴を持つ尖頭器がB区(Sb-14~17)でも出土しているので、同石器ブロック群に含まれる可能性が高い。尖頭器2はボサから出土したため、石器ブロック群の帰属が不明である。削器3は平成18・19年度調査区の48~53ライン付近で表採したものである。

IV 自然科学的分析等

1 放射性炭素年代測定

(1) 放射性炭素年代測定 (1)

(株)地球科学研究所

放射性炭素年代測定結果報告書

放射性炭素年代測定の依頼を受けました試料について、別表の結果を得ましたのでご報告申し上げます。

報告内容の説明

未補正 14C 年代 (yBP)	: (同位体分別未補正) 14C 年代 “measured radiocarbon age” 試料の 14C/12C 比から、単純に現在 (AD1950 年) から何年前 (BP) かを計算した年代。
14C 年代 (yBP)	: (同位体分別補正) 14C 年代 “conventional radiocarbon age” 試料の炭素安定同位体比 (13C/12C) を測定して試料の炭素の同位体分別を知り 14C/12C の測定値に補正値を加えた上で、算出した年代。 試料の σ 13C 値を -25 (‰) に基準化することによって得られる年代値である。 (Stuiver, M. and polach, H. A. (1977) Discussion: Reporting of 14C date. Radiocarbon, 19 を参照のこと) 暦年代を得る際にはこの年代値をもちいる。
σ 13C (permil)	: 試料の測定 14C/12C 比を補正するための 13C/12C 比。 この安定同位体比は、下式のように標準物質 (PDB) の同位体比からの千分偏差 (‰) で表現する。 $\sigma 13C (\text{‰}) = \frac{(13C/12C) [\text{試料}] - (13C/12C) [\text{標準}]}{(13C/12C) [\text{標準}]} \times 1000$ ここで、13C/12C[標準]=0.0112372 である。

暦年代 : 過去の宇宙線強度の変動による大気中 14C 濃度の変動に対する補正により、暦年代を算出する。具体的には年代概知の樹木年輪の 14C の測定、サンゴの U-Th 年代と 14C 年代の比較により、補正曲線を作成し、暦年代を算出する。最新のデータベース (“INTCAL98 Radiocarbon Age Calibration” Stuiver et al, 1998, Radiocarbon 40(3)) により約 19000yBP までの換算が可能となった。*

*但し、10000yBP 以前のデータはまだ不完全であり今後も改善される可能性が高いので、補正前のデータの保管を推奨します。

“The calendar calibrations were calculated using the newest calibration data as published in Radiocarbon, Vol. 40, No. 3, 1998 using the cubic spline fit mathematics as published by Talma and Vogel, Radiocarbon, Vol. 35, No. 2, pg317-322, 1993: A Simplified Approach to Calibrating C14 Dates. Results are reported both as cal BC and cal BP. Note that calibration for samples beyond about 10,000 years is still very subjective. The calibration data beyond about 13,000 years is a “best fit” compilation of modeled data and, although an improvement on the accuracy of the radiocarbon date, should be considered illustrative. It is very likely that calibration data beyond 10,000 years will change in the future. Because of this, it is very important to quote the original BP dates and these references in your publications so that future refinements can be applied to your results.”

測定方法などに関するデータ

測定方法	AMS : 加速器質量分析 Radiometric : 液体シンチレーションカウンタによる β -線計数法
処理・調製・その他	試料の前処理、調製などの情報
前処理	acid-alkali-acid : 酸-アルカリ-酸洗浄 acid washes : 酸洗浄 acid etch : 酸によるエッチング none : 未処理
調製、その他	Bulk-Low Carbon Material : 低濃度有機物処理 Bone Collagen Extraction : 骨、歯などのコラーゲン抽出 Cellulose Extraction : 木材のセルロース抽出

Extended Counting : Radiometric による測定の際、測定時間を延長する

分析機関 BETA ANALYTIC INC.
4985 SW 74 Court, Miami, FL, U.S.A 33155

1 放射性炭素年代測定

測定番号	試料名	試料種	14C age (y BP)	δ 13C (permil)	補正14C age (y BP)	暦年代
Beta-186188	SHIRA-103	charred material	18800±80	-23.3	18830±80	交点
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 20850 to 19970
						68% probability
整理番号 23875	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186189	SHIRA-104	charred material	18590±80	-22.5	18630±80	交点
						Cal BC 20170
						2SIGMA Cal BC 20710 to 19660
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 20610 to 19740
						68% probability
整理番号 23876	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186190	SHIRA-105	charred material	4110±40	-26.7	4080±40	交点
						Cal BC 2590
						2SIGMA Cal BC 2860 to 2810 and Cal BC 2750 to 2720 and Cal BC 2700 to 2490
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 2830 to 2830 and Cal BC 2650 to 2570
						68% probability
整理番号 23877	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186191	SHIRA-106	charred material	4020±40	-25.1	4020±40	交点
						Cal BC 2560 and Cal BC 2520 and Cal BC 2500
						2SIGMA Cal BC 2620 to 2460
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 2580 to 2480
						68% probability
整理番号 23878	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186192	SHIRA-107	charred material	5270±40	-23.7	5290±40	交点
						Cal BC 4060
						2SIGMA Cal BC 4240 to 3990
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 4220 to 4040
						68% probability
整理番号 23879	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186193	SHIRA-108	charred material	5290±40	-24.1	5300±40	交点
						Cal BC 4060
						2SIGMA Cal BC 4240 to 3990
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 4220 to 4040
						68% probability
整理番号 23880	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186194	SHIRA-109	charred material	15980±60	-26.4	15960±60	交点
						Cal BC 17100
						2SIGMA Cal BC 17540 to 16670
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 17470 to 16740
						68% probability
整理番号 23881	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		
Beta-186195	SHIRA-110	charred material	15770±60	-25.5	15760±60	交点
						Cal BC 16870
						2SIGMA Cal BC 17300 to 16450
						95% probability
						1SIGMA Cal BC 17240 to 16520
						68% probability
整理番号 23882	測定方法	AMS	処理・調整・その他	acid-alkali-acid		

(2) 放射性炭素年代測定 (2)

パレオ・ラボ AMS 年代測定グループ

小林紘一・丹生越子・伊藤 茂・山形秀樹・廣田正史・瀬谷 薫
Zaur Lomtadze・Ineza Jorjoliani・中村賢太郎

はじめに

旧白滝 5 遺跡より検出された試料について、加速器質量分析法 (AMS 法) による放射性炭素年代測定を行った。試料の調製は山形、廣田、瀬谷、Lomtadze、Jorjoliani が行い、測定は小林、丹生、伊藤が行い、本文は伊藤、中村が作成した。

試料と方法

表 IV-1 に測定試料の情報、調製データの一覧を示す。

試料は焼土 (F-1、F-2、F-3) と炭化木片ブロック (Cb-1、Cb-2、Cb-3、Cb-4) の 7 遺構より各 2 点ずつ採取された炭化材、計 14 点である。炭化材の部位は、不明あるいは最外年輪以外の年輪である。

試料は調製後、加速器質量分析計 (パレオ・ラボ、コンパクト AMS: NEC 製 1.5SDH) を用いて測定した。得られた ^{14}C 濃度について同位体分別効果の補正を行った後、 ^{14}C 年代、暦年代を算出した。

結果

表 IV-2 に、同位体分別効果の補正に用いる炭素同位体比 ($\delta^{13}\text{C}$)、同位体分別効果の補正を行って暦年較正に用いた年代値、慣用に従って年代値および誤差を丸めて表示した ^{14}C 年代、 ^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲を、図 IV-1 に暦年較正結果をそれぞれ示す。暦年較正に用いた年代値は年代値、誤差を丸めていない値であり、今後暦年較正曲線が更新された際にこの年代値を用いて暦年較正を行うために記載した。

^{14}C 年代は AD1950 年を基点にして何年前かを示した年代である。 ^{14}C 年代 (yrBP) の算出には、 ^{14}C の半減期として Libby の半減期 5568 年を使用した。また、付記した ^{14}C 年代誤差 ($\pm 1\sigma$) は、測定の統計誤差、標準偏差等に基づいて算出され、試料の ^{14}C 年代がその ^{14}C 年代誤差内に入る確率が 68.2% であることを示すものである。

なお、暦年較正の詳細は以下の通りである。

暦年較正

暦年較正とは、大気中の ^{14}C 濃度が一定で半減期が 5568 年として算出された ^{14}C 年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の ^{14}C 濃度の変動、及び半減期の違い (^{14}C の半減期 5730 \pm 40 年) を較正することで、より実際の年代値に近いものを算出することである。

^{14}C 年代の暦年較正には OxCal3.10 (較正曲線データ: INTCAL04) を使用した。なお、 1σ 暦年代範囲は、OxCal の確率法を使用して算出された ^{14}C 年代誤差に相当する 68.2% 信頼限界の暦年代範囲であり、同様に 2σ 暦年代範囲は 95.4% 信頼限界の暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値は、その範囲内に暦年代が入る確率を意味する。グラフ中の縦軸上の曲線は ^{14}C 年代の確率分布を示し、二重曲線は暦年較正曲線を示す。それぞれの暦年代範囲のうち、その確率が最も高い年代範囲については、表中に下線で示してある。

1 放射性炭素年代測定

表IV-1 測定資料及び処理

測定番号	遺跡データ	試料データ	前 処 理
PLD-3324	北海道 旧白滝5 グリッド：D19区 遺構：F-1 層位：1層 試料No：SHIRA-129	試料の種類：炭化材 試料の性状：最外以外年輪 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-3325	北海道 旧白滝5 グリッド：D19区 遺構：F-1 層位：2層 試料No：SHIRA-130	試料の種類：炭化材 試料の性状：最外以外年輪 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-3326	北海道 旧白滝5 グリッド：C16区 遺構：F-2 層位：3層 試料No：SHIRA-131	試料の種類：炭化材 試料の性状：最外以外年輪 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-3327	北海道 旧白滝5 グリッド：C16区 遺構：F-2 層位：4層 試料No：SHIRA-132	試料の種類：炭化材 試料の性状：最外以外年輪 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-3328	北海道 旧白滝5 グリッド：U23区 遺構：Cb-1 層位：II層 試料No：SHIRA-133	試料の種類：炭化材 試料の性状：最外以外年輪 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-3329	北海道 旧白滝5 グリッド：U23区 遺構：Cb-1 層位：II層 試料No：SHIRA-134	試料の種類：炭化材 試料の性状：最外以外年輪 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-8103	北海道 旧白滝5 グリッド：C18区 遺構：F-3 層位：1 試料No：SHIRA-141	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-8104	北海道 旧白滝5 グリッド：C18区 遺構：F-3 層位：2 試料No：SHIRA-142	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-8105	北海道 旧白滝5 グリッド：U23区 遺構：Cb-2 試料No：SHIRA-143	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-8106	北海道 旧白滝5 グリッド：U23区 遺構：Cb-2 試料No：SHIRA-144	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-8107	北海道 旧白滝5 グリッド：D17区 遺構：Cb-3 試料No：SHIRA-145	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：0.5N、塩酸：1.2N)
PLD-8108	北海道 旧白滝5 グリッド：D17区 遺構：Cb-3 試料No：SHIRA-146	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：1N、塩酸：1.2N)
PLD-8109	北海道 旧白滝5 グリッド：C22区 遺構：Cb-4 試料No：SHIRA-147	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：0.5N、塩酸：1.2N)
PLD-8110	北海道 旧白滝5 グリッド：C22区 遺構：Cb-4 試料No：SHIRA-148	試料の種類：炭化材 試料の性状：部位不明 状態：dry カビ：無	超音波洗浄 サルフィックス 酸・アルカリ・酸洗浄 (塩酸：1.2N、水酸化ナトリウム：0.5N、塩酸：1.2N)

表IV-2 放射性炭素年代測定及び暦年代較正の結果

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)	暦年較正年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲	
				1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
PLD-3324 試料No: SHIRA-129	-24.98 \pm 0.11	5271 \pm 29	5270 \pm 30	4230BC (12.9%) 4200BC 4170BC (27.0%) 4100BC 4080BC (20.9%) 4030BC 4020BC (7.3%) 4000BC	4230BC (17.0%) 4190BC 4180BC (78.4%) 3980BC
PLD-3325 試料No: SHIRA-130	-24.74 \pm 0.11	5257 \pm 29	5255 \pm 30	4230BC (8.7%) 4200BC 4160BC (15.7%) 4130BC 4070BC (43.8%) 3990BC	4230BC (12.5%) 4190BC 4170BC (82.9%) 3980BC
PLD-3326 試料No: SHIRA-131	-24.50 \pm 0.12	2711 \pm 26	2710 \pm 25	895BC (30.7%) 865BC 860BC (37.5%) 820BC	905BC (95.4%) 810BC
PLD-3327 試料No: SHIRA-132	-24.73 \pm 0.12	2501 \pm 25	2500 \pm 25	770BC (9.1%) 740BC 690BC (7.4%) 660BC 650BC (51.6%) 550BC	780BC (95.4%) 520BC
PLD-3328 試料No: SHIRA-133	-23.97 \pm 0.12	2537 \pm 25	2535 \pm 25	790BC (34.8%) 750BC 690BC (17.0%) 660BC 640BC (16.5%) 590BC	800BC (39.4%) 740BC 690BC (19.5%) 660BC 650BC (36.5%) 540BC
PLD-3329 試料No: SHIRA-134	-25.49 \pm 0.22	2501 \pm 26	2500 \pm 25	770BC (9.2%) 740BC 690BC (7.8%) 660BC 650BC (51.2%) 550BC	780BC (95.4%) 520BC
PLD-8103 試料No: SHIRA-141	-22.51 \pm 0.26	18965 \pm 53	18970 \pm 50	20590BC (68.2%) 20440BC	20660BC (95.4%) 20360BC
PLD-8104 試料No: SHIRA-142	-21.85 \pm 0.20	18801 \pm 48	18800 \pm 50	20470BC (68.2%) 20320BC	20520BC (95.4%) 20260BC
PLD-8105 試料No: SHIRA-143	-25.49 \pm 0.22	4124 \pm 19	4125 \pm 20	2860BC (13.1%) 2830BC 2820BC (4.6%) 2810BC 2750BC (11.8%) 2720BC 2700BC (38.8%) 2630BC	2870BC (26.9%) 2800BC 2760BC (68.5%) 2580BC
PLD-8106 試料No: SHIRA-144	-27.18 \pm 0.19	4154 \pm 19	4155 \pm 20	2870BC (14.0%) 2830BC 2820BC (5.0%) 2800BC 2780BC (49.2%) 2670BC	2880BC (19.1%) 2830BC 2820BC (74.0%) 2660BC 2650BC (2.2%) 2630BC
PLD-8107 試料No: SHIRA-145	-23.50 \pm 0.23	5326 \pm 20	5325 \pm 20	4240BC (5.1%) 4220BC 4210BC (26.3%) 4160BC 4130BC (36.8%) 4070BC	4240BC (95.4%) 4050BC
PLD-8108 試料No: SHIRA-146	-23.94 \pm 0.23	16115 \pm 38	16115 \pm 40	17460BC (68.2%) 17280BC	17490BC (95.4%) 17180BC
PLD-8109 試料No: SHIRA-147	-25.32 \pm 0.19	15808 \pm 38	15810 \pm 40	17090BC (68.2%) 16990BC	17180BC (95.4%) 16940BC
PLD-8110 試料No: SHIRA-148	-24.96 \pm 0.22	15701 \pm 38	15700 \pm 40	17025BC (68.2%) 16935BC	17070BC (95.4%) 16890BC

考察

試料について、同位体分別効果の補正及び暦年較正を行った。得られた暦年代範囲のうち、その確率の最も高い年代範囲に着目すると、それぞれより確かな年代値の範囲が示された。

2 σ 暦年代範囲 (95.4%の確率で年代がこの範囲に収まることを意味する) に注目して、遺構ごとに年代を整理する。

F-1から検出されたSHIRA-129 (PLD-3324)の暦年代範囲は、4180-3980 cal BC (78.4%) および4230-4190 cal BC (17.0%)である。SHIRA-130 (PLD-3325)の暦年代範囲は、4170-3980 cal BC (82.9%) および4230-4190 cal BC (12.5%)である。2点の年代範囲は良く一致し、縄文時代前期に相当する。

F-2から検出されたSHIRA-131 (PLD-3326)の暦年代範囲は、905-810 cal BC (95.4%)である。SHIRA-132 (PLD-3327)の暦年代範囲は、780-520 cal BC (95.4%)である。2点の年代範囲は若干の差があるが、いずれも縄文時代晩期に相当する。

1 放射性炭素年代測定

Cb-1 から検出された SHIRA-133 (PLD-3328) の暦年代範囲は、800-740 cal BC (39.4%)、650-540 cal BC (36.5%) および 690-660 cal BC (19.5%) である。SHIRA-134 (PLD-3329) の暦年代範囲は、780-520 cal BC (95.4%) である。2 点の年代範囲は良く一致し、縄文時代晩期に相当する。

F-3 から検出された SHIRA-141 (PLD-8103) の暦年代範囲は、20660-20360 cal BC (95.4%) である。SHIRA-142 (PLD-8104) の暦年代範囲は、20520-20260 cal BC (95.4%) である。2 点の年代範囲は良く一致し、旧石器時代に相当する。

Cb-2 から検出された SHIRA-143 (PLD-8105) の暦年代範囲は、2760-2580 cal BC (68.5%) および 2870-2800 cal BC (26.9%) である。SHIRA-144 (PLD-8106) の暦年代範囲は 2820-2660 cal BC (74.0%)、2880-2830 cal BC (19.1%) および 2650-2630 cal BC (2.2%) である。2 点の年代範囲は良く一致し、縄文時代中期に相当する。

Cb-3 から検出された SHIRA-145 (PLD-8107) の暦年代範囲は、4240-4050 cal BC (95.4%) である。SHIRA-146 (PLD-8108) の暦年代範囲は、17490-17180 cal BC (95.4%) である。2 点の年代範囲は、約13000年という大きな差が認められる。SHIRA-145 (PLD-8107) の年代範囲は縄文時代前期に相当し、SHIRA-146 (PLD-8108) の年代範囲は旧石器時代に相当する。

Cb-4 から検出された SHIRA-147 (PLD-8109) の暦年代範囲は、17180-16940 cal BC (95.4%) である。SHIRA-148 (PLD-8110) の暦年代範囲は、17070-16890 cal BC (95.4%) である。2 点の年代範囲は良く一致し、旧石器時代に相当する。

なお、木材の¹⁴C年代が示すのは、その部分の年輪が形成された年代である。最外年輪を試料とした場合、その年代が示すのは枯死あるいは伐採の年代であり、木材が利用された年代に近いと考えることができる。一方、最外年輪より内側の部位を試料とした場合、その年代が示すのは枯死あるいは伐採の年代よりも古い年代である。これは古木効果と呼ばれる。今回の測定試料のうち、SHIRA-129~134 (PLD-3324~3329) は最外年輪以外の部位であり、古木効果の影響があると考えられる。また、SHIRA-141~148 (PLD-8103~8110) は部位不明であり、これらも古木効果の影響を考慮する必要がある。

参考文献

- キーリ C.T.・武藤康弘 (1982) 縄文時代の年代. 縄文文化の研究第1巻, 246-275.
- 中村俊夫 (2000) 放射性炭素年代測定法の基礎. 日本先史時代の¹⁴C年代, 3-20.
- Ramsey, C.B.(1995) Radiocarbon Calibration and Analysis of Stratigraphy: The OxCal Program. Radiocarbon, 37, 425-430.
- Ramsey, C.B.(2001) Development of the Radiocarbon Program OxCal. Radiocarbon, 43, 355-363.
- Reimer, P.J., Baillie, M.G.L., Bard, E., Bayliss, A., Beck, J.W., Bertrand, C.J.H., Blackwell, P.G., Buck, C.E., Burr, G.S., Cutler, K.B., Damon, P.E., Edwards, R.L., Fairbanks, R.G., Friedrich, M., Guilderson, T.P., Hoog, A.G., Hughen, K.A., Kromer, B., McCormac, G., Manning, S., Ramsey, C.B., Reimer, R.W., Remmele, S., Southon, J.R., Stuiver, M., Talamo, S., Taylor, F.W., van der Plicht, J. and Weyhenmeyer, C.E.(2004) IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26 cal kyr BP. Radiocarbon, 46, 1029-1058.
- 白杵 勲・出穂雅実編 (2005) 科学研究費補助金基盤研究(B)(2)北海道における古代から近世の遺跡の暦年代 平成16年度研究成果報告書. p.50.
- 財団法人北海道埋蔵文化財センター編 (2004) ¹⁴C年代測定値一覧. 遺跡が語る北海道の歴史: 財団法人北海道埋蔵文化財センター25周年記念誌, 221-230.

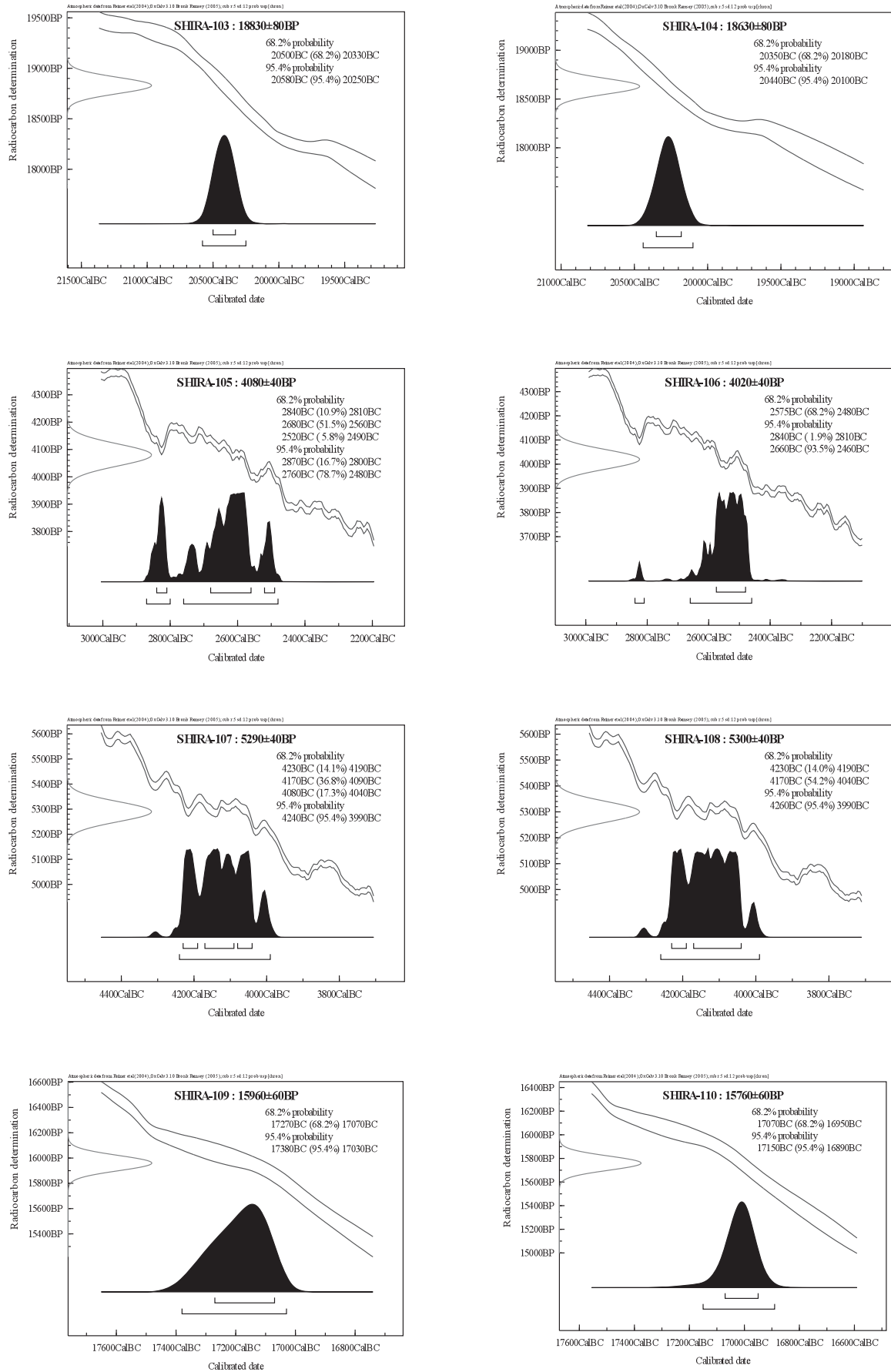
(3) 旧白滝5遺跡放射性炭素年代測定一覧

ここでは、(1)・(2) で得られた分析結果とそれらの OxCal v3.10 (較正曲線データ: INTCAL 04) による暦年代較正値をまとめて提示する。

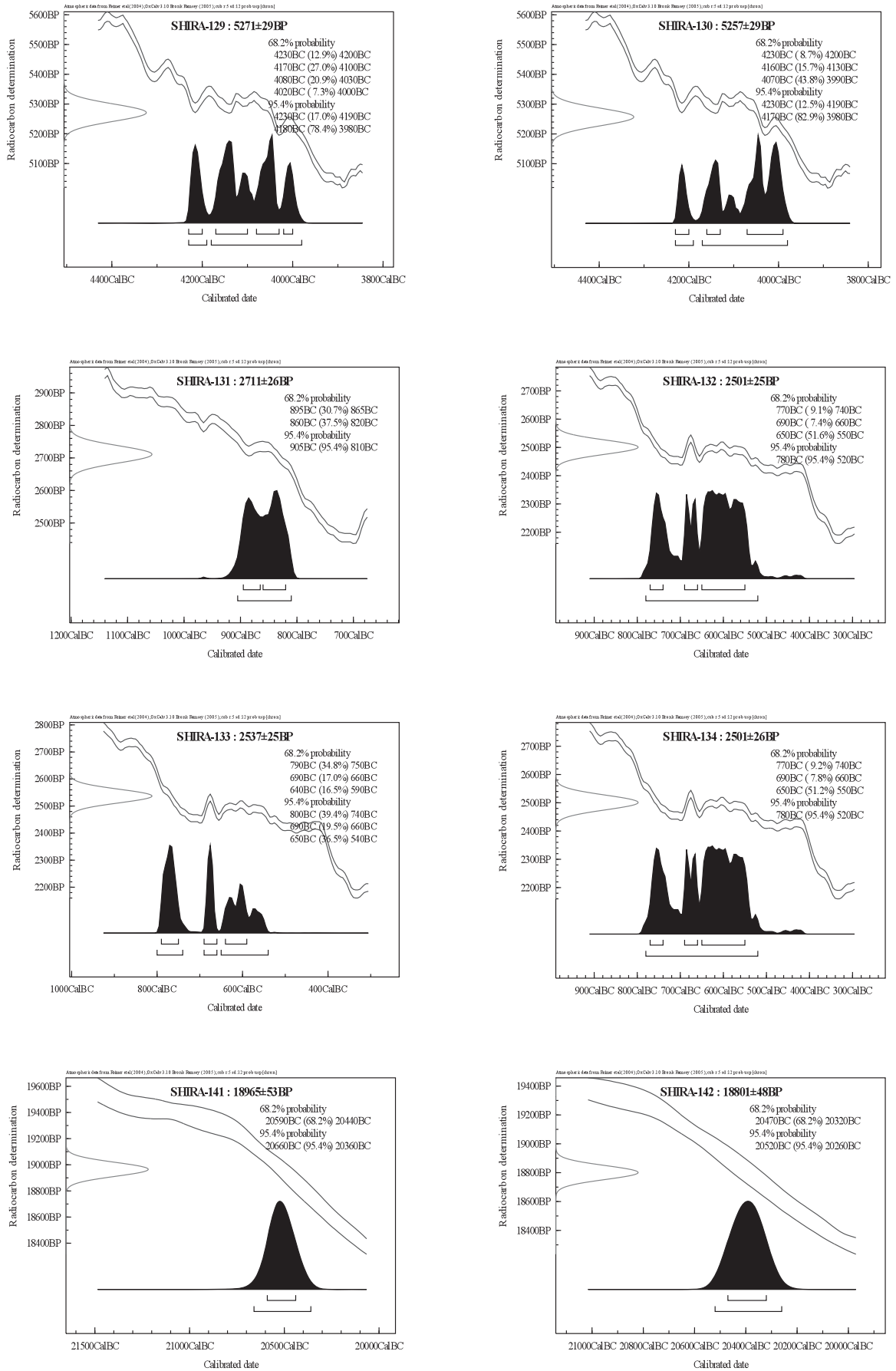
表IV-3 放射性炭素年代測定一覧

測定番号	試料名	遺跡名	出土地点	層位	¹⁴ C年代	補正 ¹⁴ C年代 (yBP)	暦年較正用年代 (yBP)	暦年代	
								1σ	2σ
Bata-186188	SHIRA-103	旧白滝5	F-3		18800±80	18830±80		20500BC (68.2%) 20330BC	20580BC (95.4%) 20250BC
Bata-186189	SHIRA-104	旧白滝5	F-3		18590±80	18630±80		20350BC (68.2%) 20180BC	20440BC (95.4%) 20100BC
Bata-186190	SHIRA-105	旧白滝5	Cb-2		4110±40	4080±40		2840BC (10.9%) 2810BC 2680BC (51.5%) 2560BC 2520BC (5.8%) 2490BC	2870BC (16.7%) 2800BC 2760BC (78.7%) 2480BC
Bata-186191	SHIRA-106	旧白滝5	Cb-2		4020±40	4020±40		2575BC (68.2%) 2480BC	2840BC (1.9%) 2810BC 2660BC (93.5%) 2460BC
Bata-186192	SHIRA-107	旧白滝5	Cb-3		5270±40	5290±40		4230BC (14.1%) 4190BC 4170BC (36.8%) 4090BC 4080BC (17.3%) 4040BC	4240BC (95.4%) 3990BC
Bata-186193	SHIRA-108	旧白滝5	Cb-3		5290±40	5300±40		4230BC (14.0%) 4190BC 4170BC (54.2%) 4040BC	4260BC (95.4%) 3990BC
Bata-186194	SHIRA-109	旧白滝5	Cb-4		15980±60	15960±60		17270BC (68.2%) 17070BC	17380BC (95.4%) 17030BC
Bata-186195	SHIRA-110	旧白滝5	Cb-4		15770±60	15760±60		17070BC (68.2%) 16950BC	17150BC (95.4%) 16890BC
PLD-3324	SHIRA-129	旧白滝5	F-1	1	5270±30	5270±30	5271±29	4230BC (12.9%) 4200BC 4170BC (27.0%) 4100BC 4080BC (20.9%) 4030BC 4020BC (7.3%) 4000BC	4230BC (17.0%) 4190BC 4180BC (78.4%) 3980BC
PLD-3325	SHIRA-130	旧白滝5	F-1	2	5255±30	5255±30	5257±29	4230BC (8.7%) 4200BC 4160BC (15.7%) 4130BC 4070BC (43.8%) 3990BC	4230BC (12.5%) 4190BC 4170BC (82.9%) 3980BC
PLD-3326	SHIRA-131	旧白滝5	F-2	3	2700±25	2710±25	2711±26	895BC (30.7%) 865BC 860BC (37.5%) 820BC	905BC (95.4%) 810BC
PLD-3327	SHIRA-132	旧白滝5	F-2	4	2495±25	2500±25	2501±25	770BC (9.1%) 740BC 690BC (7.4%) 660BC 650BC (51.6%) 550BC	780BC (95.4%) 520BC
PLD-3328	SHIRA-133	旧白滝5	Cb-1		2520±25	2535±25	2537±25	790BC (34.8%) 750BC 690BC (17.0%) 660BC 640BC (16.5%) 590BC	800BC (39.4%) 740BC 690BC (19.5%) 660BC 650BC (36.5%) 540BC
PLD-3329	SHIRA-134	旧白滝5	Cb-1		2510±25	2500±25	2501±26	770BC (9.2%) 740BC 690BC (7.8%) 660BC 650BC (51.2%) 550BC	780BC (95.4%) 520BC
PLD-8103	SHIRA-141	旧白滝5	F-3		18977±53	18970±50	18965±53	20590BC (68.2%) 20440BC	20660BC (95.4%) 20360BC
PLD-8104	SHIRA-142	旧白滝5	F-3		18798±49	18800±50	18801±48	20470BC (68.2%) 20320BC	20520BC (95.4%) 20260BC
PLD-8105	SHIRA-143	旧白滝5	Cb-2		4152±19	4125±20	4124±19	2860BC (13.1%) 2830BC 2820BC (4.6%) 2810BC 2750BC (11.8%) 2720BC 2700BC (38.8%) 2630BC	2870BC (26.9%) 2800BC 2760BC (68.5%) 2580BC
PLD-8106	SHIRA-144	旧白滝5	Cb-2		4210±20	4155±20	4154±19	2870BC (14.0%) 2830BC 2820BC (5.0%) 2800BC 2780BC (49.2%) 2670BC	2880BC (19.1%) 2830BC 2820BC (74.0%) 2660BC 2650BC (2.2%) 2630BC
PLD-8107	SHIRA-145	旧白滝5	Cb-3		5322±21	5325±20	5326±20	4240BC (5.1%) 4220BC 4210BC (26.3%) 4160BC 4130BC (36.8%) 4070BC	4240BC (95.4%) 4050BC
PLD-8108	SHIRA-146	旧白滝5	Cb-3		16136±38	16115±40	16115±38	17460BC (68.2%) 17280BC	17490BC (95.4%) 17180BC
PLD-8109	SHIRA-147	旧白滝5	Cb-4		15852±39	15810±40	15808±38	17090BC (68.2%) 16990BC	17180BC (95.4%) 16940BC
PLD-8110	SHIRA-148	旧白滝5	Cb-4		15739±38	15700±40	15701±38	17025BC (68.2%) 16935BC	17070BC (95.4%) 16890BC

1 放射性炭素年代測定

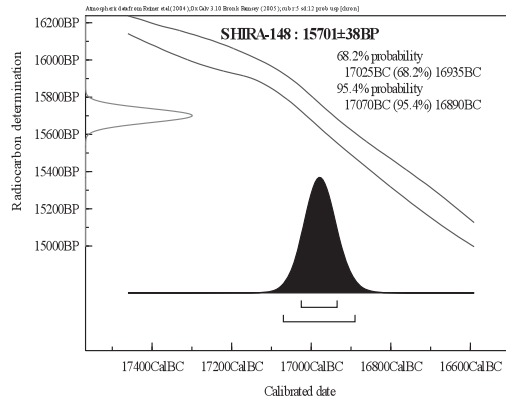
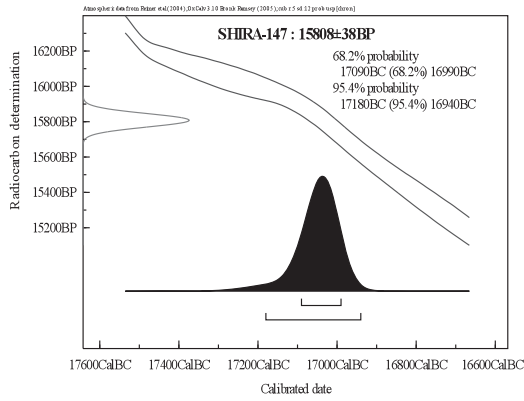
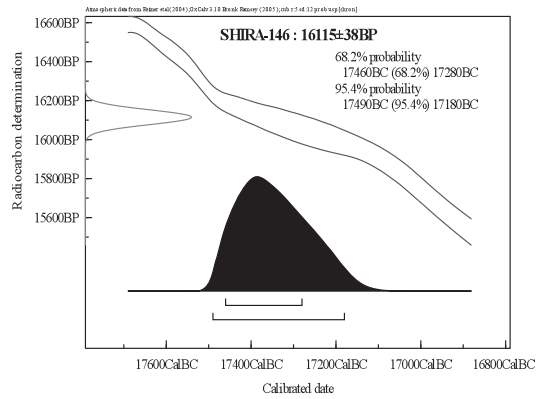
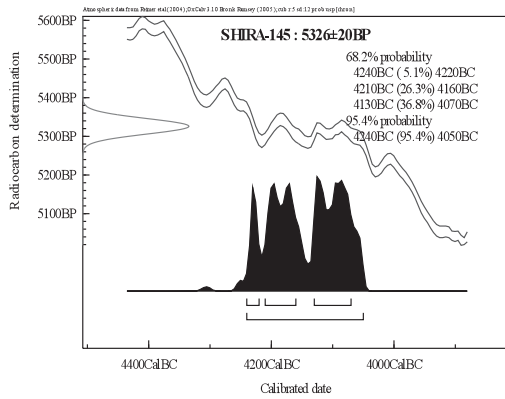
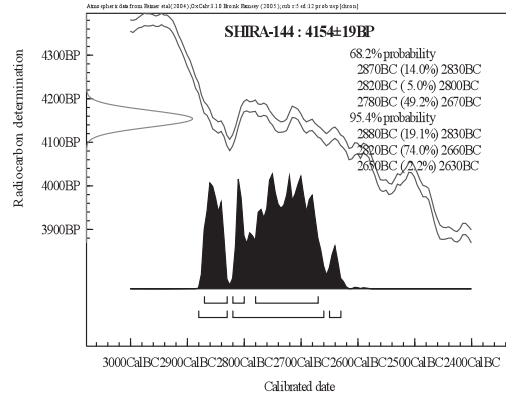
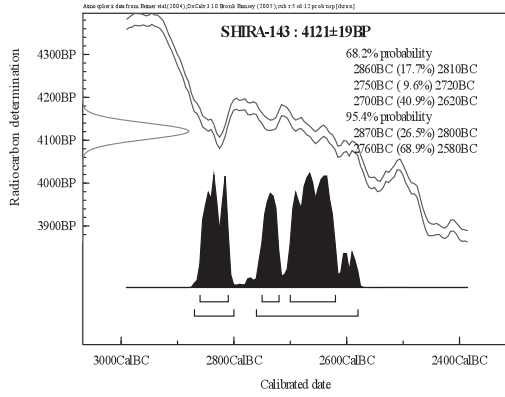


圖IV-1 曆年代較正結果(1)



圖IV-2 曆年代較正結果(2)

1 放射性炭素年代測定



圖四－3 曆年代較正結果（3）

2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原材産地分析・水和層測定

(有)遺物材料研究所

(1) はじめに

石器石材の産地を自然科学的手法を用いて、客観的に、かつ定量的に推定し、古代の交流、交易および文化圏、交易圏を探ると言う目的で、蛍光X線分析法によりサヌカイトおよび黒曜石製遺物の石材産地推定を行なっている^{1,2,3)}。石材移動を証明するには必要条件と十分条件を満たす必要がある。地質時代に自然の力で移動した岩石の出発露頭を元素分析で求めるとき、移動原石と露頭原石の元素組成が一致すれば必要条件を満たし、その露頭からの流れたルートを地形学などで証明でき、他の露頭から原石が流れて来ないことが証明されれば十分条件を満たし、ただ一か所の一致する露頭産地の調査のみで移動原石の産地が特定できる。遺物の産地分析では『遺物とある産地の原石の元素組成が一致する必要はあるが、他の産地の原石の元素組成にも一致する可能性が残っているから、元素組成が一致した産地のものと言い切れない。従って、他の産地に元素組成が一致しない証明も同時に必要である。もしそのことが証明されれば元素組成が一致しなかった産地との交流がなかったこと分かり、考古学資料として非常に有用と思われる』。考古学では、人工品の様式が一致するという結果が非常に重要な意味があり、見える様式としての形態、文様、見えない様式として土器、青銅器、ガラスなどの人手が加わった調合素材があり一致するということは古代人が意識して一致させた可能性があり、一致するということは、古代人の思考が一致すると考えてもよく、相互関係を調査する上で重要な意味をもつ結果である。石器の様式による分類ではなく、自然の法則で決定した石材の元素組成を指標にした分類では、例えば石材産地が遺跡から近い、移動キャンプ地のルート上に位置する、産地地方との交流を示す土器が出土しているなどを十分条件の代用にとると産地分析は中途半端な結果となり、遠距離伝播した石材を近くの産地と誤判定する可能性がある。人が移動させた石器の元素組成とA産地原石の元素組成が一致し、必要条件を満足しても、原材産地と出土遺跡の間に地質的関連性がないため、十分条件の移動ルートを自然の法則に従って地形学で証明できず、その石器原材がA産地の原石と決定することができない。従って、石器原材と産地原石が一致したことが、直ちに考古学の資料とならない。確かにA産地との交流で伝播した可能性は否定できなくなったが、B、C、Dの産地でないとの証明がないために、A産地だと言い切れない。B産地と一致しなかった場合、結果は考古学の資料として非常に有用である。それは石器に関してはB産地と交流がなかったと言い切れるからである。ここで、十分条件として、可能なかぎり地球上の全ての原産地(A、B、C、D……)の原石群と比較して、A産地以外の産地とは一致しないことを十分条件として証明すれば、石器がA産地の原石と決定することができる。この十分条件を肉眼観察で求めることは観察する各人の主観が入り分類基準がまちまちとなるため混乱し不可能であると思われる。また、自然科学的分析を用いても全ての産地が区別できるかは、それぞれが使用している産地分析法によって異なり実際に行ってみなければ分からない。産地分析の結果の信頼性は何ヶ所の原材産地の原石と客観的に比較して得られたかによるため、比較した産地が少なければ信頼性の低い結果と言える。黒曜石、安山岩などの主成分組成は、原産地ごとに大きな差はみられないが、不純物として含有される微量成分組成には違いがあると考えられるため、微量成分を中心に元素分析を行ない、これを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を各遺物について求め、あらかじめ各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値、分散などと遺物のそれを対比して、各平均値からの離れ具合(マハラノビスの距離)を求める。次に、古代人が採取した原石産出地点と現代人が分析のた

めに採取した原石産出地と異なる地点の可能性は十分に考えられる。従って、分析した有限個の原石から産地全体の無限の個数の平均値と分散を推測して判定を行うホテリングのT²乗検定を行う。この検定を全ての産地について行い、ある原石遺物原材と同じ成分組成の原石はA産地では10個中に一個みられ、B産地では一万個中に一個、C産地では百万個中に一個、D産地では……一個と各産地毎に求められるような、客観的な検定結果からA産地の原石を使用した可能性が高いと同定する。即ち多変量解析の手法を用いて、各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。

今回分析した遺物は白滝村旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器、剥片の76個の産地分析そして旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器、剥片の4個について非破壊分析による水和層厚さの結果が得られたので報告する。

(2) 黒曜石原石の分析

黒曜石原石の自然面を打ち欠き、新鮮面を出し、塊状の試料を作り、エネルギー分散型蛍光X分析装置によって元素分析を行なう。分析元素はAl、Si、K、Ca、Ti、Mn、Fe、Rb、Sr、Y、Zr、Nbの12元素をそれぞれ分析した。塊試料の形状差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り、それでもって産地を特定する指標とした。黒曜石は、Ca/K、Ti/K、Mn/Zr、Fe/Zr、Rb/Zr、Sr/Zr、Y/Zr、Nb/Zrの比の値を産地を区別する指標をしてそれぞれ用いる。

黒曜石の原産地は北海道、東北、北陸、東関東、中信高原、伊豆箱根、伊豆七島の神津島、山陰、九州の各地に黒曜石の原産地は分布している。調査を終えた原産地を図IV-4に示す。この図IV-4の黒曜石原産地のほとんどすべてを分析している。元素組成によってこれら原石を分類し表IV-4～7に示す。この原石群に原石産地が不明の遺物で作った遺物群を加えると298個の原石群・遺物群になる。ここでは北海道地域および一部の東北地域の産地について記述する。まず、白滝地域の原産地は、北海道紋別郡白滝村に位置し、鹿砦北方2kmの採石場の赤石山の露頭、鹿砦東方約2kmの幌加沢地点、また白土沢、八号沢などより転礫として黒曜石が採取できる。赤石山の産地の黒曜石は色に関係無く赤石山群(旧白滝第1群)にまとまる。また、あじさいの滝の露頭からは赤石山と肉眼観察では区別できない原石が採取でき、あじさい滝群を作った(旧白滝第2群)。また、八号沢の黒曜石原石と白土沢の転礫は梨肌の黒曜石で元素組成はあじさい滝群に似るが石肌の状態で区別できる。幌加沢からの転礫の中で70%は幌加沢群になりそれらはあじさい滝群と元素組成から両群を区別できず、残りの30%は赤石山群に一致する。置戸地域産原石は、北海道常呂郡置戸町の清水の沢林道より採取された原石であり、その元素組成は置戸・所山群にまとまり、また同町の秋田林道で採取される原石は置戸山群にまとまる。留辺蘂町のケショマップ川一帯で採取される原石はケショマップ第1、第2および第3群に分類される。また、白滝地域、ケショマップ、置戸地域産原石は、湧別川および常呂川に通じる流域にあり、両河川の流域で黒曜石の円礫が採取され、湧別川下流域から採取した黒曜石円礫247個の元素組成分類結果を表IV-8に示した。また、中ノ島、北見大橋間の常呂川から採取した658個の円礫の中には、独特の元素組成の原石も見られ、新しい原石群を追加し分類結果を表IV-9に示した。十勝三股産原石は、北海道河東郡上士幌町の十勝三股の十三ノ沢の谷筋および沢の中より原石が採取され、この原石の元素組成は十勝三股群にまとまる。この十勝三股産原石は十三ノ沢から音更川さらに十勝川に流れた可能性があり、十勝川から採取される黒曜石円礫の元素組成は、十勝三股産の原石の元素組成と相互に近似している。また、上士幌町のサンケオルベ川より採取される黒曜石円礫の元素組成も十勝三股産原石の元素組成と相互に近似している。これら元素組成の近似した原石の原産地は区別できない。もし、遺物石材の産地分析の結果が十勝三股群に同定されたとし

表IV-4 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値(1)

原産地原石群名	分析 個数	元 素 比													
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K				
北海道	白滝地区	名奇第一群	114	0.478±0.011	0.121±0.005	0.035±0.007	2.011±0.063	0.614±0.032	0.574±0.022	0.120±0.017	0.024±0.016	0.033±0.002	0.451±0.010		
		名奇第二群	35	0.309±0.015	0.103±0.005	0.021±0.006	1.774±0.055	0.696±0.044	0.265±0.011	0.301±0.022	0.026±0.020	0.028±0.007	0.394±0.010		
		赤石山	130	0.173±0.014	0.061±0.003	0.079±0.003	2.714±0.142	1.340±0.059	0.283±0.019	0.341±0.030	0.073±0.026	0.028±0.002	0.374±0.010		
		白土沢	27	0.138±0.004	0.021±0.002	0.102±0.015	3.049±0.181	1.855±0.088	0.097±0.016	0.492±0.039	0.107±0.019	0.027±0.002	0.368±0.006		
		八号沢	30	0.138±0.010	0.022±0.002	0.105±0.017	3.123±0.127	1.846±0.065	0.105±0.019	0.475±0.045	0.076±0.046	0.027±0.008	0.359±0.042		
		幌加沢	50	0.140±0.003	0.024±0.007	0.101±0.009	3.021±0.183	1.835±0.152	0.109±0.047	0.480±0.042	0.104±0.044	0.027±0.001	0.364±0.009		
		あじさい滝	34	0.139±0.003	0.023±0.003	0.099±0.007	2.970±0.179	1.792±0.103	0.102±0.036	0.472±0.028	0.098±0.046	0.027±0.001	0.361±0.008		
		近文台第一群	30	0.819±0.013	0.165±0.006	0.081±0.010	3.266±0.117	0.604±0.031	0.941±0.030	0.165±0.020	0.039±0.016	0.039±0.002	0.457±0.008		
		近文台第二群	107	0.517±0.011	0.099±0.005	0.067±0.090	2.773±0.097	0.812±0.037	0.818±0.034	0.197±0.024	0.041±0.019	0.035±0.002	0.442±0.009		
		近文台第三群	47	0.529±0.014	0.096±0.008	0.068±0.018	2.746±0.262	0.838±0.100	0.796±0.081	0.220±0.043	0.035±0.021	0.036±0.004	0.413±0.014		
		台場第一群	50	1.076±0.052	0.142±0.005	0.072±0.011	2.912±0.117	0.291±0.020	0.678±0.035	0.126±0.022	0.022±0.012	0.049±0.005	0.517±0.014		
		台場第二群	42	0.670±0.030	0.126±0.006	0.074±0.017	3.046±0.163	0.759±0.044	0.849±0.045	0.204±0.032	0.035±0.018	0.038±0.004	0.414±0.019		
		秩父別第一群	51	0.249±0.017	0.122±0.006	0.078±0.011	1.614±0.068	0.995±0.037	0.458±0.023	0.235±0.024	0.023±0.021	0.022±0.004	0.334±0.013		
		秩父別第二群	48	0.519±0.016	0.097±0.005	0.065±0.016	2.705±0.125	0.814±0.034	0.789±0.043	0.204±0.025	0.032±0.016	0.037±0.003	0.417±0.016		
		滝川第一群	31	0.253±0.018	0.122±0.006	0.077±0.009	1.613±0.090	1.017±0.045	0.459±0.025	0.233±0.029	0.038±0.018	0.025±0.003	0.370±0.023		
	滝川第二群	40	0.522±0.016	0.101±0.010	0.068±0.019	2.751±0.140	0.809±0.055	0.783±0.044	0.201±0.030	0.040±0.019	0.036±0.003	0.419±0.014			
	生田原第一群	94	0.259±0.004	0.118±0.005	0.017±0.001	1.304±0.032	0.422±0.012	0.153±0.009	0.138±0.007	0.009±0.003	0.025±0.001	0.425±0.011			
	生田原第二群	50	0.517±0.011	0.128±0.008	0.018±0.001	1.349±0.037	0.413±0.013	0.167±0.010	0.137±0.006	0.008±0.003	0.025±0.001	0.429±0.009			
	社名洞群	41	0.340±0.018	0.105±0.009	0.054±0.003	2.140±0.106	0.676±0.022	0.407±0.040	0.223±0.007	0.152±0.041	0.025±0.001	0.429±0.009			
	社名洞-2群	46	0.284±0.004	0.077±0.003	0.025±0.001	1.679±0.030	0.721±0.019	0.234±0.013	0.313±0.009	0.031±0.006	0.028±0.001	0.382±0.005			
	置戸・所山	65	0.326±0.008	0.128±0.005	0.045±0.008	1.813±0.062	0.824±0.034	0.454±0.020	0.179±0.023	0.044±0.020	0.027±0.002	0.547±0.031			
	所山・流紋岩中	52	0.272±0.006	0.095±0.003	0.044±0.002	1.738±0.070	0.947±0.102	0.429±0.016	0.201±0.015	0.057±0.026	0.023±0.001	0.316±0.011			
	置戸・置戸山	58	0.464±0.016	0.138±0.005	0.049±0.008	1.726±0.072	0.449±0.024	0.407±0.023	0.133±0.019	0.026±0.014	0.032±0.003	0.456±0.010			
	北見・常呂川第2群	48	0.554±0.023	0.145±0.009	0.037±0.002	1.705±0.051	0.378±0.016	0.422±0.022	0.115±0.008	0.033±0.017	0.039±0.002	0.478±0.029			
	北見・常呂川第3群	48	0.593±0.011	0.137±0.006	0.030±0.006	1.510±0.059	0.372±0.018	0.238±0.014	0.179±0.019	0.029±0.015	0.033±0.004	0.414±0.011			
	北見・常呂川第4群	50	0.291±0.017	0.109±0.008	0.046±0.012	1.812±0.098	0.807±0.041	0.445±0.029	0.192±0.033	0.034±0.015	0.031±0.003	0.362±0.023			
	北見・常呂川第5群	51	0.470±0.034	0.116±0.015	0.044±0.004	1.932±0.161	0.503±0.045	0.459±0.080	0.153±0.012	0.043±0.020	0.034±0.002	0.418±0.031			
	北見・常呂川第6群	48	0.851±0.006	0.224±0.004	0.045±0.001	2.347±0.032	0.409±0.010	0.706±0.014	0.116±0.006	0.029±0.015	0.033±0.001	0.426±0.008			
	北見・常呂川第7群	48	0.510±0.017	0.098±0.004	0.053±0.001	2.667±0.038	0.529±0.013	0.688±0.016	0.154±0.006	0.014±0.007	0.028±0.001	0.351±0.013			
	北見・常呂川第8群	48	0.358±0.005	0.113±0.004	0.027±0.001	1.799±0.023	0.603±0.013	0.273±0.013	0.214±0.006	0.023±0.006	0.026±0.001	0.352±0.007			
	ケショマップ第1群	68	0.575±0.056	0.110±0.011	0.051±0.011	2.555±0.086	0.595±0.058	0.636±0.027	0.167±0.027	0.037±0.020	0.030±0.003	0.397±0.013			
	ケショマップ第2群	65	0.676±0.011	0.145±0.005	0.056±0.014	2.631±0.126	0.606±0.030	0.712±0.032	0.170±0.028	0.030±0.013	0.034±0.003	0.392±0.010			
	ケショマップ第3群	62	0.701±0.028	0.154±0.009	0.052±0.003	2.447±0.097	0.550±0.026	0.694±0.023	0.159±0.011	0.035±0.018	0.031±0.001	0.396±0.014			
	十勝	10勝三股	60	0.256±0.018	0.074±0.005	0.068±0.010	2.281±0.087	1.097±0.055	0.434±0.023	0.334±0.029	0.064±0.025	0.029±0.002	0.396±0.013		
	美蔓第一群	41	0.499±0.020	0.124±0.007	0.052±0.010	2.635±0.181	0.802±0.061	0.707±0.044	0.199±0.029	0.039±0.023	0.033±0.002	0.442±0.015			
	美蔓第二群	28	0.593±0.036	0.144±0.012	0.056±0.010	3.028±0.251	0.762±0.040	0.764±0.051	0.197±0.026	0.038±0.022	0.034±0.002	0.449±0.009			
	赤井川第一群	50	0.254±0.029	0.070±0.004	0.086±0.010	2.213±0.104	0.969±0.060	0.428±0.021	0.249±0.024	0.058±0.023	0.027±0.002	0.371±0.009			
	赤井川第二群	30	0.258±0.065	0.072±0.002	0.080±0.010	2.207±0.083	0.970±0.045	0.436±0.026	0.245±0.021	0.021±0.029	0.025±0.007	0.371±0.007			
	豊泉第一群	75	0.473±0.019	0.148±0.007	0.060±0.015	1.764±0.072	0.438±0.027	0.607±0.028	0.157±0.020	0.025±0.017	0.033±0.002	0.469±0.013			
	豊泉第二群	40	0.377±0.009	0.133±0.006	0.055±0.008	1.723±0.066	0.516±0.019	0.513±0.018	0.177±0.016	0.007±0.015	0.030±0.005	0.431±0.010			
	奥尻島・幌内川	58	0.285±0.026	0.087±0.005	0.193±0.032	1.834±0.182	2.043±0.224	1.475±0.207	0.269±0.068	0.085±0.031	0.031±0.004	0.347±0.011			
	青森県	深浦	折腹内	35	0.190±0.015	0.075±0.003	0.040±0.008	1.575±0.066	1.241±0.046	0.318±0.014	0.141±0.033	0.076±0.021	0.024±0.002	0.348±0.010	
			出来島	27	0.346±0.022	0.132±0.007	0.231±0.019	2.268±0.085	0.865±0.044	1.106±0.056	0.399±0.038	0.179±0.031	0.038±0.003	0.499±0.013	
			六角沢	36	0.080±0.008	0.097±0.011	0.013±0.002	0.697±0.021	0.128±0.008	0.002±0.002	0.064±0.007	0.035±0.004	0.026±0.002	0.379±0.010	
			八森山	41	0.077±0.005	0.098±0.003	0.013±0.002	0.701±0.018	0.134±0.005	0.002±0.002	0.070±0.005	0.034±0.006	0.027±0.005	0.384±0.009	
戸門第一群			28	0.250±0.024	0.069±0.003	0.068±0.012	2.358±0.257	1.168±0.062	0.521±0.063	0.277±0.065	0.076±0.025	0.026±0.002	0.362±0.015		
戸門第二群			28	0.084±0.006	0.104±0.004	0.013±0.002	0.691±0.021	0.123±0.006	0.002±0.002	0.069±0.010	0.033±0.005	0.025±0.002	0.369±0.007		
鶴ヶ坂			33	0.344±0.017	0.132±0.007	0.232±0.023	2.261±0.143	0.861±0.052	1.081±0.060	0.390±0.039	0.186±0.037	0.037±0.002	0.496±0.018		
鷹森山			45	0.250±0.009	0.066±0.003	0.074±0.009	2.547±0.131	1.153±0.066	0.551±0.031	0.284±0.031	0.049±0.037	0.028±0.005	0.381±0.010		
西田沢			52	0.250±0.004	0.066±0.003	0.072±0.003	2.445±0.083	1.121±0.032	0.539±0.025	0.239±0.025	0.060±0.026	0.029±0.001	0.381±0.006		
下湯川			36	9.673±0.479	2.703±0.149	3.267±0.217	21.648±1.500	0.090±0.021	1.708±0.102	0.155±0.015	0.169±0.031	0.053±0.042	0.858±0.088		
大釈迦			64	0.252±0.012	0.066±0.003	0.074±0.012	2.516±0.148	1.149±0.063	0.548±0.035	0.284±0.032	0.044±0.035	0.028±0.002	0.383±0.010		
黒石			41	8.905±0.243	2.484±0.055	0.161±0.018	7.570±0.386	0.068±0.014	1.621±0.063	0.244±0.022	0.027±0.014	0.124±0.014	1.409±0.044		
秋田県			男鹿	金ヶ崎	43	0.294±0.009	0.087±0.004	0.120±0.018	1.644±0.031	1.493±0.081	0.930±0.043	0.287±0.039	0.080±0.040	0.292±0.012	0.368±0.008
			脇本	45	0.295±0.008	0.087±0.004	0.219±0.017	1.671±0.077	1.503±0.072	0.939±0.054	0.286±0.045	0.108±0.034	0.028±0.006	0.367±0.009	
山形県			月山	44	0.285±0.021	0.123±0.007	0.182±0.016	1.906±0.096	0.966±0.069	1.022±0.071	0.276±0.036	0.119±0.033	0.033±0.002	0.443±0.014	
	寒河江	48	0.385±0.008	0.116±0.005	0.049±0.017	1.806±0.054	0.580±0.025	0.441±0.023	0.212±0.020	0.056±0.015	0.033±0.003	0.460±0.010			
岩手県	磐石	25	0.636±0.033	0.187±0.012	0.052±0.007	1.764±0.061	0.305±0.016	0.431±0.021	0.209±0.016	0.045±0.014	0.041±0.003	0.594±0.014			
	折居第1群	37	0.632±0.033	0.185±0.013	0.052±0.002	1.766±0.048	0.307±0.017	0.420±0.026	0.205±0.015	0.039±0.016	0.040±0.001	0.579±0.019			
	折居第2群	54	0.708±0.033	0.143±0.008	0.061±0.002	1.826±0.048	0.179±0.010	0.246±0.022	0.416±0.012	0.112±0.014	0.057±0.001	0.805±0.012			
	花泉	29	0.602±0.044	0.175±0.015	0.053±0.003	1.781±0.068	0.313±0.020	0.416±0.027	0.214±0.013	0.036±0.016	0.040±0.002	0.576±0.037			
宮城県	湯倉	21	2.174±0.068	0.349											

2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原産地分析・水と層測定

表IV-5 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値(2)

原産地原石群名	分析 個数	元 素 比											
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K		
長野県	霧ヶ峰	168	0.156±0.010	0.068±0.003	0.101±0.018	1.331±0.070	1.052±0.051	0.360±0.030	0.275±0.039	0.090±0.035	0.029±0.003	0.346±0.011	
	観音沢	72	0.159±0.010	0.069±0.002	0.100±0.019	1.324±0.084	1.055±0.057	0.368±0.033	0.279±0.032	0.086±0.033	0.030±0.003	0.345±0.010	
	和田峠第一群	143	0.167±0.028	0.049±0.008	0.117±0.011	1.346±0.085	1.853±0.124	0.112±0.056	0.409±0.048	0.139±0.026	0.025±0.002	0.355±0.016	
	和田峠第二群	32	0.147±0.004	0.032±0.003	0.153±0.011	1.481±0.084	2.487±0.169	0.027±0.024	0.527±0.040	0.185±0.023	0.026±0.001	0.363±0.010	
	和田峠第三群	57	0.247±0.043	0.064±0.012	0.114±0.011	1.509±0.173	1.667±0.135	0.275±0.097	0.372±0.046	0.122±0.024	0.025±0.003	0.347±0.017	
	和田峠第四群	37	0.144±0.017	0.063±0.004	0.094±0.009	1.373±0.085	1.311±0.037	0.206±0.030	0.263±0.038	0.090±0.022	0.023±0.002	0.331±0.019	
	和田峠第五群	47	0.176±0.019	0.075±0.010	0.073±0.011	1.282±0.086	1.053±0.196	0.275±0.058	0.184±0.042	0.066±0.023	0.021±0.002	0.306±0.013	
	和田峠第六群	53	0.156±0.011	0.055±0.005	0.095±0.012	1.333±0.064	1.523±0.093	0.134±0.031	0.279±0.039	0.010±0.017	0.021±0.002	0.313±0.012	
	鷹山・和田	53	0.138±0.004	0.042±0.002	0.123±0.010	1.259±0.041	1.978±0.067	0.045±0.010	0.442±0.039	0.142±0.022	0.026±0.002	0.360±0.010	
	男女会	101	0.223±0.024	0.103±0.009	0.058±0.008	1.164±0.078	0.693±0.101	0.409±0.046	0.126±0.022	0.052±0.017	0.020±0.002	0.354±0.008	
	高松沢	53	0.226±0.017	0.090±0.005	0.064±0.008	1.257±0.069	0.850±0.077	0.357±0.034	0.149±0.026	0.056±0.017	0.022±0.002	0.318±0.008	
	うつぎ沢	81	0.222±0.014	0.099±0.006	0.058±0.008	1.189±0.060	0.748±0.075	0.392±0.031	0.140±0.022	0.046±0.021	0.025±0.005	0.340±0.009	
	立科	49	0.155±0.007	0.068±0.003	0.102±0.018	1.320±0.077	1.033±0.063	0.362±0.030	0.285±0.035	0.104±0.040	0.030±0.003	0.356±0.011	
	麦草峠	97	0.274±0.017	0.136±0.010	0.051±0.012	1.397±0.099	0.542±0.058	0.736±0.044	0.110±0.024	0.043±0.017	0.031±0.003	0.383±0.013	
	双子池	83	0.252±0.027	0.129±0.007	0.059±0.010	1.630±0.179	0.669±0.052	0.802±0.058	0.111±0.024	0.037±0.032	0.027±0.007	0.401±0.011	
	冷山	87	0.267±0.011	0.134±0.006	0.048±0.013	1.382±0.166	0.546±0.034	0.727±0.036	0.109±0.031	0.045±0.022	0.031±0.004	0.381±0.011	
	大窪沢	42	1.481±0.117	0.466±0.021	0.042±0.006	2.005±0.135	0.182±0.011	0.841±0.044	0.105±0.010	0.009±0.008	0.033±0.005	0.459±0.012	
	横川	41	0.347±0.066	1.071±0.026	0.115±0.015	7.380±0.365	0.158±0.016	0.833±0.040	0.186±0.015	0.023±0.012	0.045±0.005	0.513±0.021	
	新潟県	佐渡第一群	34	0.228±0.013	0.078±0.006	0.020±0.005	1.492±0.079	0.821±0.047	0.288±0.018	0.142±0.018	0.049±0.017	0.024±0.004	0.338±0.013
		佐渡第二群	12	0.263±0.032	0.097±0.018	0.020±0.006	1.501±0.053	0.717±0.106	0.326±0.029	0.091±0.022	0.046±0.015	0.026±0.002	0.338±0.009
上石川		45	0.321±0.007	0.070±0.003	0.069±0.011	2.051±0.070	0.981±0.042	0.773±0.034	0.182±0.023	0.038±0.027	0.020±0.007	0.359±0.009	
板山		44	0.232±0.011	0.068±0.003	0.169±0.017	2.178±0.110	1.772±0.098	0.772±0.046	0.374±0.047	0.154±0.034	0.027±0.002	0.359±0.009	
大白川		47	0.569±0.006	0.142±0.005	0.033±0.001	1.608±0.034	0.261±0.009	0.332±0.009	0.150±0.008	0.033±0.009	0.036±0.001	0.491±0.014	
金津		46	0.331±0.011	0.097±0.037	0.030±0.007	1.711±0.066	0.618±0.027	0.283±0.012	0.181±0.016	0.035±0.018	0.027±0.009	0.402±0.012	
羽根川		55	0.163±0.019	0.053±0.005	0.099±0.011	1.615±0.056	1.615±0.063	0.084±0.012	0.309±0.036	0.100±0.028	0.023±0.007	0.340±0.030	
石川県		比那	48	0.370±0.009	0.087±0.005	0.060±0.003	2.699±0.088	0.639±0.021	0.534±0.026	0.172±0.011	0.052±0.025	0.032±0.002	0.396±0.016
福井県	安島	42	0.407±0.006	0.123±0.006	0.038±0.002	1.628±0.048	0.643±0.026	0.675±0.023	0.113±0.008	0.061±0.022	0.032±0.001	0.450±0.010	
	三里山	37	0.295±0.020	0.127±0.008	0.035±0.003	1.411±0.095	0.597±0.021	0.740±0.053	0.114±0.010	0.027±0.012	0.022±0.001	0.324±0.007	
兵庫県	香住第一群	30	0.216±0.005	0.062±0.002	0.045±0.007	1.828±0.056	0.883±0.034	0.265±0.012	0.097±0.021	0.139±0.018	0.024±0.007	0.365±0.008	
	香住第二群	40	0.278±0.012	0.100±0.004	0.048±0.009	1.764±0.066	0.813±0.045	0.397±0.020	0.112±0.026	0.138±0.024	0.026±0.012	0.446±0.012	
	雨滝(微粒集)	48	0.123±0.004	0.056±0.002	0.083±0.012	1.967±0.061	1.171±0.040	0.157±0.013	0.183±0.044	0.221±0.021	0.026±0.025	0.219±0.006	
島根県	加茂	20	0.166±0.006	0.093±0.008	0.014±0.003	0.899±0.031	0.278±0.017	0.009±0.003	0.061±0.015	0.154±0.018	0.020±0.001	0.346±0.016	
	津井	30	0.161±0.008	0.132±0.182	0.015±0.003	0.940±0.041	0.301±0.014	0.015±0.005	0.060±0.013	0.144±0.008	0.020±0.002	0.244±0.008	
	久見	31	0.145±0.006	0.061±0.003	0.021±0.004	0.980±0.023	0.386±0.011	0.007±0.003	0.109±0.013	0.238±0.011	0.023±0.002	0.315±0.006	
岡山県	津	48	0.268±0.009	0.078±0.003	0.077±0.018	1.927±0.150	1.721±0.113	0.808±0.060	0.244±0.051	0.083±0.036	0.031±0.004	0.367±0.009	
香川県	奥池第一群	51	1.202±0.077	0.141±0.010	0.032±0.008	3.126±0.170	0.686±0.065	1.350±0.082	0.026±0.026	0.065±0.019	0.041±0.004	0.507±0.011	
	奥池第二群	50	1.585±0.126	0.194±0.018	0.035±0.007	2.860±0.160	0.423±0.058	1.044±0.077	0.024±0.019	0.042±0.013	0.045±0.004	0.507±0.013	
	雄山	50	1.224±0.081	0.144±0.011	0.035±0.012	3.138±0.163	0.669±0.078	1.335±0.091	0.023±0.027	0.061±0.020	0.041±0.003	0.500±0.012	
	神谷・南山	51	1.186±0.057	0.143±0.008	0.038±0.012	3.202±0.163	0.707±0.061	1.386±0.088	0.029±0.025	0.073±0.021	0.041±0.005	0.500±0.014	
	大麻山南第一群	39	1.467±0.120	0.203±0.023	0.042±0.009	3.125±0.179	0.494±0.080	1.010±0.073	0.038±0.023	0.047±0.013	0.041±0.003	0.487±0.016	
	大麻山南第二群	34	1.018±0.043	0.116±0.012	0.043±0.014	3.305±0.199	0.895±0.048	1.256±0.050	0.029±0.030	0.072±0.018	0.038±0.004	0.476±0.012	
福岡県	八女昭和溜池	68	0.261±0.010	0.211±0.007	0.033±0.003	0.798±0.027	0.326±0.013	0.283±0.015	0.071±0.009	0.034±0.008	0.024±0.006	0.279±0.009	
	中野第一群	39	0.267±0.007	0.087±0.003	0.027±0.005	1.619±0.083	0.628±0.028	0.348±0.015	0.103±0.018	0.075±0.018	0.023±0.007	0.321±0.011	
佐賀県	中野第二群	40	0.345±0.007	0.104±0.003	0.027±0.005	1.535±0.039	0.455±0.017	0.397±0.014	0.069±0.016	0.059±0.014	0.026±0.008	0.328±0.008	
	梅野	39	0.657±0.014	0.202±0.006	0.071±0.013	4.239±0.205	1.046±0.065	1.269±0.058	0.104±0.032	0.380±0.047	0.028±0.005	0.345±0.009	
	腰岳	44	0.211±0.009	0.031±0.005	0.075±0.019	2.572±0.122	1.600±0.086	0.414±0.042	0.311±0.046	0.256±0.043	0.025±0.002	0.335±0.008	
	椎葉川	59	0.414±0.009	0.071±0.003	0.101±0.017	2.947±0.212	1.253±0.081	2.015±0.099	0.147±0.035	0.255±0.040	0.030±0.007	0.388±0.009	
	松尾第一群	40	0.600±0.067	0.153±0.029	0.125±0.018	4.692±0.369	1.170±0.114	2.023±0.122	0.171±0.032	0.255±0.037	0.032±0.003	0.376±0.008	
	松尾第二群	40	0.953±0.027	0.307±0.010	0.126±0.013	6.666±0.342	0.856±0.070	1.907±0.119	0.147±0.029	0.194±0.028	0.033±0.008	0.383±0.010	
	観音崎	42	0.223±0.010	0.046±0.005	0.003±0.006	6.691±0.878	1.805±0.257	1.562±0.231	0.344±0.087	0.579±0.126	0.039±0.003	0.400±0.011	
	大分県	姫島地	兩瀬第一群	51	0.226±0.011	0.045±0.003	0.411±0.066	6.743±0.900	1.845±0.286	1.553±0.230	0.318±0.087	0.560±0.144	0.038±0.004
*兩瀬第二群	50	0.649±0.044	0.141±0.010	0.186±0.046	4.355±0.683	0.610±0.095	3.017±0.459	0.142±0.050	0.188±0.056	0.041±0.004	0.427±0.014		
*兩瀬第三群	46	1.038±0.131	0.211±0.024	0.110±0.027	3.367±0.617	0.311±0.058	3.756±0.668	0.105±0.030	0.094±0.037	0.042±0.007	0.442±0.021		
*才イ崎	50	1.059±0.143	0.214±0.030	0.120±0.043	3.598±1.035	0.335±0.106	4.000±1.162	0.118±0.048	0.092±0.036	0.044±0.004	0.449±0.018		
*稲積	45	0.680±0.061	0.145±0.013	0.168±0.037	4.397±0.776	0.612±0.095	3.080±0.476	0.147±0.046	0.194±0.060	0.041±0.005	0.431±0.015		
塚瀬	30	0.313±0.023	0.127±0.009	0.065±0.010	1.489±0.124	0.600±0.051	0.686±0.082	0.175±0.018	0.102±0.020	0.028±0.002	0.371±0.009		
荻台地	50	1.615±0.042	0.670±0.013	0.096±0.008	5.509±0.269	0.824±0.031	1.526±0.053	0.097±0.016	0.032±0.018	0.032±0.005	0.310±0.011		
緒方下尾平	64	0.482±0.036	0.286±0.015	0.051±0.008	1.361±0.095	0.303±0.019	0.712±0.043	0.089±0.018	0.055±0.021	0.012±0.010	0.288±0.016		
長崎県	老岐島	久喜ノ辻	37	0.172±0.009	0.066±0.002	0.030±0.005	1.176±0.043	0.385±0.012	0.011±0.004	0.135±0.018	0.354±0.014	0.023±0.002	0.276±0.007
		君ヶ浦	28	0.174±0.007	0.065±0.002	0.033±0.006	1.174±0.035	0.389±0.012	0.013±0.005	0.129±0.014	0.356±0.012	0.023±0.003	0.275±0.008
	角川	28	0.146±0.009	0.038±0.002	0.059±0.009	1.691±0.100	1.726±0.085	0.035±0.008	0.344±0.040	0.717±0.047	0.023±0.002	0.338±0.010	
	貝畑	49	0.135±0.010	0.037±0.002	0.056±0.009								

表IV-6 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値(3)

原産地原石群名	分析 個数	元 素 比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
熊本県	小国	30	0.317±0.023	0.127±0.005	0.063±0.007	1.441±0.070	0.611±0.032	0.703±0.044	0.175±0.233	0.097±0.017	0.023±0.002	0.320±0.007
	南関	30	0.261±0.016	0.214±0.007	0.034±0.003	0.788±0.033	0.326±0.012	0.278±0.015	0.069±0.012	0.031±0.009	0.021±0.002	0.243±0.008
	轟	44	0.258±0.009	0.214±0.006	0.033±0.005	0.794±0.078	0.329±0.017	0.275±0.010	0.066±0.011	0.033±0.009	0.021±0.003	0.243±0.008
	大柿	53	1.534±0.139	0.665±0.035	0.075±0.008	4.494±0.460	0.247±0.014	1.236±0.092	0.090±0.018	0.041±0.012	0.030±0.003	0.292±0.010
	冠ヶ岳	21	0.261±0.012	0.211±0.008	0.032±0.003	0.780±0.038	0.324±0.011	0.279±0.017	0.064±0.011	0.037±0.006	0.025±0.002	0.277±0.009
	滝室坂	57	1.599±0.107	0.722±0.046	0.085±0.011	6.205±0.305	0.256±0.018	1.154±0.055	0.103±0.014	0.047±0.013	0.027±0.004	0.247±0.016
	箱石峠	84	0.791±0.082	0.279±0.009	0.045±0.005	1.208±0.023	0.279±0.018	0.811±0.046	0.046±0.012	0.029±0.014	0.031±0.009	0.366±0.033
	長谷峠	53	1.668±0.165	0.694±0.036	0.080±0.010	4.977±0.587	0.253±0.015	1.335±0.104	0.098±0.016	0.040±0.008	0.031±0.003	0.295±0.012
	五ヶ瀬川	48	1.471±0.136	0.602±0.041	0.078±0.011	4.838±0.634	0.252±0.016	1.288±0.124	0.101±0.014	0.043±0.013	0.027±0.003	0.265±0.020
	御船	49	1.558±0.146	0.651±0.030	0.075±0.011	4.571±0.572	0.257±0.016	1.252±0.112	0.091±0.016	0.040±0.009	0.030±0.004	0.291±0.010
白浜	78	0.208±0.021	0.101±0.009	0.024±0.006	1.382±0.086	1.021±0.099	0.351±0.037	0.162±0.027	0.027±0.022	0.022±0.007	0.317±0.009	
宮崎県	桑ノ木津留第一群	47	0.207±0.015	0.094±0.006	0.070±0.009	1.521±0.075	1.080±0.048	0.418±0.020	0.266±0.034	0.063±0.024	0.020±0.003	0.314±0.011
	桑ノ木津留第二群	33	0.261±0.015	0.094±0.006	0.066±0.010	1.743±0.095	1.242±0.060	0.753±0.039	0.205±0.029	0.047±0.036	0.022±0.002	0.323±0.019
	霧島	36	35.158±1.118	5.001±0.175	0.044±0.002	0.038±0.002	0.009±0.004	0.155±0.005	0.035±0.019	0.000±0.000	0.033±0.019	0.446±0.022
鹿児島県	間根ヶ平第一群	45	0.186±0.010	0.083±0.005	0.047±0.008	1.611±0.079	0.948±0.055	0.340±0.032	0.281±0.031	0.041±0.032	0.022±0.008	0.358±0.014
	間根ヶ平第二群	45	0.247±0.018	0.106±0.006	0.047±0.008	1.488±0.074	0.768±0.034	0.428±0.049	0.235±0.020	0.039±0.027	0.024±0.008	0.378±0.013
	間根ヶ平第三群	42	0.584±0.012	0.176±0.005	0.037±0.007	1.484±0.097	0.449±0.031	0.675±0.049	0.143±0.023	0.036±0.022	0.023±0.014	0.390±0.019
	日東	42	0.262±0.018	0.143±0.006	0.022±0.004	1.178±0.040	0.712±0.028	0.408±0.025	0.100±0.018	0.029±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	五女木	37	0.266±0.021	0.140±0.006	0.019±0.003	1.170±0.064	0.705±0.027	0.405±0.021	0.108±0.015	0.028±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	上牛鼻	41	1.629±0.098	0.804±0.037	0.053±0.006	3.342±0.215	0.188±0.013	1.105±0.056	0.087±0.009	0.022±0.009	0.036±0.002	0.391±0.011
	平木場	34	1.944±0.054	0.912±0.028	0.062±0.005	3.975±0.182	0.184±0.011	1.266±0.049	0.093±0.010	0.021±0.010	0.185±0.003	0.408±0.010
	竜ヶ水	48	0.533±0.029	0.167±0.006	0.061±0.013	1.494±0.093	0.611±0.039	0.688±0.052	0.127±0.023	0.069±0.022	0.033±0.003	0.494±0.011
	長谷	30	0.553±0.032	0.137±0.006	0.065±0.010	1.815±0.062	0.644±0.028	0.553±0.029	0.146±0.021	0.066±0.020	0.037±0.003	0.524±0.012
	台湾	台東山脈	37	0.510±0.010	0.198±0.007	0.038±0.007	1.862±0.079	0.353±0.019	0.519±0.017	0.123±0.012	0.024±0.017	0.029±0.007
ロシア	イリスタヤ川	40	19.739±1.451	6.053±0.538	0.292±0.051	32.021±4.964	0.060±0.016	2.859±0.412	0.176±0.027	0.025±0.016	0.199±0.026	1.574±0.152
	ナチキ	48	0.220±0.008	0.104±0.004	0.099±0.016	1.261±0.062	0.608±0.028	0.500±0.026	0.122±0.030	0.064±0.023	0.024±0.003	0.340±0.006
	RED LAKE-1	40	0.134±0.004	0.044±0.003	0.014±0.002	1.238±0.027	1.019±0.026	0.011±0.009	0.395±0.016	0.044±0.031	0.023±0.000	0.334±0.005
	クネビチャン川第2群	44	0.188±0.005	0.486±0.103	0.031±0.002	1.866±0.036	0.188±0.008	0.580±0.012	0.066±0.003	0.056±0.015	0.029±0.001	0.486±0.023
アラスカ	インディアン・MLZ群	48	0.204±0.004	0.044±0.002	0.564±0.025	5.868±0.191	1.170±0.039	0.021±0.016	0.508±0.023	0.259±0.018	0.791±0.025	7.208±0.279
北朝鮮	白頭山灰皿	50	0.154±0.009	0.067±0.003	0.018±0.005	1.081±0.028	0.530±0.013	0.081±0.008	0.151±0.015	0.338±0.012	0.027±0.003	0.306±0.008
エクアドル	MULLUMICA	45	0.413±0.005	0.227±0.016	0.043±0.001	1.403±0.060	0.565±0.011	1.468±0.042	0.086±0.006	0.109±0.032	0.026±0.001	0.475±0.007
北海道	HS1遺物群	67	0.241±0.021	0.107±0.005	0.010±0.006	1.296±0.077	0.430±0.016	0.153±0.009	0.140±0.015	0.008±0.013	0.018±0.012	0.325±0.042
	HS2遺物群	60	0.453±0.011	0.135±0.008	0.041±0.008	1.765±0.075	0.448±0.021	0.419±0.019	0.130±0.015	0.015±0.019	0.034±0.010	0.500±0.015
	FR1遺物群	51	0.643±0.012	0.124±0.008	0.052±0.007	2.547±0.143	0.530±0.032	0.689±0.032	0.156±0.015	0.004±0.008	0.029±0.011	0.407±0.047
	FR2遺物群	59	0.535±0.061	0.106±0.012	0.053±0.009	2.545±0.138	0.557±0.051	0.685±0.029	0.165±0.021	0.016±0.022	0.027±0.009	0.373±0.043
	FR3遺物群	37	0.380±0.037	0.084±0.007	0.052±0.009	2.596±0.145	0.586±0.056	0.681±0.033	0.164±0.021	0.017±0.023	0.023±0.006	0.292±0.037
	FR4遺物群	44	0.261±0.043	0.074±0.010	0.051±0.008	2.500±0.117	0.639±0.057	0.679±0.032	0.155±0.021	0.009±0.017	0.018±0.008	0.258±0.036
	FH1遺物群	32	0.898±0.032	0.221±0.007	0.054±0.006	2.540±0.101	0.426±0.018	0.802±0.023	0.109±0.013	0.017±0.021	0.037±0.003	0.447±0.011
	KT1遺物群	56	1.103±0.050	0.146±0.007	0.081±0.008	2.942±0.133	0.314±0.053	0.775±0.082	0.133±0.016	0.019±0.021	0.043±0.007	0.516±0.015
	KT2遺物群	38	0.959±0.027	0.154±0.005	0.085±0.010	2.882±0.092	0.542±0.028	1.111±0.040	0.107±0.015	0.012±0.016	0.042±0.008	0.519±0.010
	KS1遺物群	32	0.275±0.007	0.107±0.005	0.047±0.010	1.751±0.051	0.836±0.038	0.468±0.021	0.180±0.019	0.023±0.028	0.025±0.007	0.345±0.010
	KS2遺物群	62	0.244±0.011	0.070±0.004	0.056±0.013	1.749±0.126	1.080±0.108	0.424±0.036	0.327±0.042	0.037±0.031	0.023±0.011	0.379±0.011
	KS3遺物群	48	0.164±0.008	0.041±0.002	0.080±0.013	2.565±0.168	1.460±0.057	0.162±0.019	0.389±0.042	0.060±0.028	0.024±0.002	0.337±0.015
	K19遺物群	48	0.185±0.007	0.049±0.003	0.081±0.013	2.162±0.122	1.031±0.041	0.435±0.025	0.263±0.028	0.050±0.019	0.023±0.002	0.260±0.009
	NI29遺物群	51	5.445±0.122	2.301±0.074	0.207±0.024	13.422±1.113	0.151±0.018	1.839±0.134	0.207±0.022	0.007±0.011	0.069±0.006	0.622±0.021
	青森県	HY遺物群	31	0.238±0.011	0.131±0.006	0.048±0.008	1.636±0.066	0.418±0.028	1.441±0.015	0.482±0.024	0.029±0.028	0.020±0.015
SN1遺物群		33	0.287±0.006	0.087±0.004	0.033±0.005	1.597±0.037	0.244±0.011	0.258±0.011	0.281±0.012	0.009±0.012	0.021±0.006	0.329±0.006
SN2遺物群		29	0.209±0.006	0.116±0.006	0.076±0.008	1.571±0.082	0.716±0.035	0.292±0.017	0.264±0.029	0.028±0.030	0.023±0.009	0.383±0.015
SW4遺物群		45	0.287±0.003	0.147±0.003	0.095±0.004	1.909±0.073	0.912±0.033	0.480±0.024	0.255±0.014	0.160±0.047	0.024±0.001	0.511±0.013
KN遺物群		107	0.351±0.011	0.121±0.006	0.053±0.007	1.581±0.071	0.347±0.020	0.219±0.014	0.216±0.015	0.050±0.017	0.029±0.011	0.475±0.040
秋田県	TB遺物群	60	0.252±0.014	0.113±0.007	0.124±0.015	1.805±0.088	0.875±0.056	0.663±0.038	0.272±0.029	0.083±0.037	0.026±0.008	0.378±0.021
	HR遺物群	48	0.259±0.008	0.093±0.003	0.067±0.011	2.055±0.067	0.741±0.028	0.293±0.016	0.331±0.021	0.064±0.019	0.036±0.003	0.444±0.010
岩手県	AI1遺物群	41	1.519±0.026	0.277±0.010	0.078±0.006	2.849±0.073	0.167±0.010	0.526±0.017	0.251±0.013	0.009±0.012	0.058±0.017	0.929±0.024
	AI2遺物群	61	3.141±0.074	0.552±0.021	0.080±0.008	2.752±0.062	0.094±0.009	0.716±0.019	0.242±0.011	0.038±0.014	0.083±0.029	1.353±0.049
	AI3遺物群	61	0.950±0.013	0.215±0.004	0.117±0.009	4.306±0.100	0.114±0.008	0.909±0.028	0.248±0.012	0.014±0.016	0.028±0.006	0.360±0.009
	AI4遺物群	122	1.850±0.059	0.474±0.025	0.067±0.007	2.055±0.077	0.083±0.006	0.531±0.030	0.177±0.010	0.011±0.013	0.064±0.025	1.061±0.105
	AI5遺物群	122	3.167±0.092	0.696±0.027	0.101±0.009	3.787±0.108	0.114±0.010	0.892±0.026	0.241±0.012	0.006±0.012	0.091±0.020	1.234±0.052
	FS遺物群	45	0.272±0.090	0.097±0.029	0.053±0.007	1.791±0.083	0.327±0.019	0.453±0.024	0.207±0.018	0.029±0.027	0.017±0.011	0.339±0.011
	SD遺物群	48	2.900±0.050	0.741±0.016	0.118±0.010	3.922±0.077	0.117±0.012	0.906±0.026	0.246±0.013	0.008±0.017	0.083±0.013	1.195±0.029
	UN51遺物群	45	2.903±0.121	0.542±0.056	0.104±0.003	3.507±0.099	0.118±0.012	0.851±0.023	0.238±0.016	0.082±0.032	0.085±0.004	1.206±0.061
	AC1遺物群	63	0.479±0.014	0.192±0.006	0.054±0.008	1.561±0.075	0.400±0.017	0.440±0.019	0.169±0.019	0.061±0.015	0.032±0.005	0.427±0.016
	AC2遺物群	48	0.251±0.007	0.081±0.003	0.112±0.013	2.081±0.076	0.904±0.035	0.406±0.020	0.409±0.024	0.108±0.023	0.036±0.003	0.419±0.007
AC3遺物群	36	0.657±0.016	0.144±0.005	0.083±0.010	1.891±0.051	0.202±0.010	0.381±0.017	0.286±0.018	0.041±0.012	0.049±0.005	0.616±0.013	
IN1遺物群	56	0.320±0.010	0.082±0.015	0.063±0.006	2.009±0.199	0.903±0.035	0.742±0.033	0.172±0.010	0.064±0.030	0.027±0.001	0.333±0.011	
IN2遺物群	48	0.745±0.013	0.110±0.004	0.140±0.015	3.176±0.212	0.728±0.039	1.582±0.080	0.104±0.030	0.038±0.013	0.036±0.003	0.396±0.010	
IN3遺物群	45	0.311±0.015	0.089±0.026	0.061±0.003	2.037±0.204	0.887±0.030	0.736±0.053	0.170±0.010	0.057±0.025	0.027±0.001	0.326±0.016	

2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原産地分析・水層測定

表IV-7 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値(4)

原産地原石群名	分析 個数	元 素 比											
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K		
宮崎県	HB1遺物群	48	0.197±0.035	0.754±0.055	0.098±0.042	7.099±0.844	0.434±0.062	0.975±0.130	0.368±0.079	0.126±0.079	0.093±0.022	6.312±0.525	
	HB2遺物群	48	0.414±0.100	1.557±0.674	0.110±0.044	9.900±1.595	0.176±0.088	1.209±0.459	0.327±0.052	0.178±0.069	0.178±0.044	9.938±1.532	
	UT1遺物群	46	0.297±0.013	0.107±0.005	0.053±0.010	6.638±0.104	0.102±0.056	0.736±0.039	0.168±0.027	0.034±0.028	0.047±0.011	0.390±0.014	
	KU4遺物群	48	1.871±0.365	1.018±0.094	3.790±0.705	14.990±4.008	0.673±0.081	2.043±0.233	0.752±0.079	0.056±0.045	0.090±0.017	4.302±0.246	
鹿児島県	KI1遺物群	45	0.383±0.012	0.101±0.005	0.061±0.024	1.913±0.158	0.985±0.057	0.527±0.038	0.197±0.030	0.079±0.028	0.028±0.002	0.409±0.009	
	KI2遺物群	46	0.402±0.015	0.146±0.008	0.060±0.017	1.529±0.148	0.729±0.052	0.565±0.038	0.137±0.024	0.083±0.026	0.029±0.003	0.443±0.021	
	KI3遺物群	48	1.545±0.154	0.557±0.045	0.074±0.011	3.746±0.455	0.284±0.018	0.783±0.044	0.106±0.021	0.025±0.011	0.047±0.006	0.499±0.022	
	KI4遺物群	56	2.625±0.109	0.871±0.136	0.093±0.007	5.623±0.602	0.255±0.015	0.906±0.074	0.107±0.009	0.031±0.015	0.062±0.007	0.587±0.038	
	KI5遺物群	52	0.206±0.012	0.064±0.007	0.061±0.004	1.570±0.073	1.213±0.063	0.728±0.036	0.224±0.013	0.044±0.030	0.014±0.001	0.259±0.026	
	KI8遺物群	46	0.447±0.011	0.122±0.005	0.045±0.020	1.737±0.046	0.687±0.023	0.481±0.020	0.140±0.009	0.050±0.024	0.030±0.001	0.428±0.008	
	KI84遺物群	48	0.655±0.009	0.151±0.009	0.026±0.001	1.515±0.020	0.332±0.011	0.340±0.011	0.102±0.005	0.051±0.011	0.032±0.001	0.431±0.007	
	SG遺物群	48	1.668±0.034	0.778±0.038	0.082±0.010	4.106±0.222	0.202±0.014	0.699±0.025	0.133±0.013	0.015±0.019	0.027±0.021	0.553±0.033	
	OK遺物群	32	1.371±0.074	0.687±0.025	0.061±0.008	3.109±0.161	0.202±0.012	0.579±0.027	0.122±0.014	0.009±0.014	0.027±0.018	0.518±0.021	
	KK1遺物群	48	0.347±0.010	0.080±0.003	0.081±0.012	3.085±0.155	0.887±0.036	1.487±0.065	0.119±0.036	0.184±0.023	0.022±0.002	0.265±0.009	
	KK2遺物群	46	0.521±0.012	0.122±0.004	0.076±0.013	3.125±0.222	0.877±0.048	1.500±0.074	0.109±0.034	0.187±0.023	0.035±0.004	0.359±0.010	
	HM1遺物群	44	0.683±0.024	0.861±0.021	0.063±0.013	8.678±0.663	0.642±0.039	0.739±0.054	0.127±0.034	0.065±0.018	0.037±0.005	0.282±0.008	
	HM2遺物群	50	0.483±0.022	0.121±0.006	0.054±0.014	1.975±0.122	0.695±0.040	0.454±0.034	0.191±0.028	0.058±0.028	0.034±0.006	0.474±0.016	
	ON1遺物群	54	0.303±0.012	0.167±0.006	0.038±0.007	1.157±0.044	0.447±0.020	0.435±0.016	0.126±0.025	0.039±0.016	0.032±0.004	0.376±0.012	
	ON2遺物群	56	0.276±0.019	0.053±0.004	0.084±0.017	2.491±0.128	1.492±0.088	0.667±0.046	0.211±0.032	0.108±0.028	0.030±0.004	0.345±0.011	
	MTR20遺物群	45	0.262±0.010	0.104±0.003	0.064±0.003	1.468±0.046	1.017±0.038	0.496±0.030	0.275±0.018	0.067±0.040	0.023±0.000	0.343±0.005	
	MTR21遺物群	45	0.777±0.063	0.154±0.008	0.029±0.002	1.627±0.105	0.287±0.019	0.345±0.042	0.120±0.008	0.036±0.016	0.033±0.001	0.466±0.005	
	NTO-6遺物群	41	0.376±0.016	0.134±0.023	0.063±0.004	1.557±0.041	0.890±0.031	0.686±0.029	0.151±0.011	0.102±0.033	0.029±0.001	0.422±0.014	
	北朝鮮	会宰城外遺跡遺物群	70	0.135±0.012	0.062±0.006	0.017±0.003	1.118±0.051	0.585±0.036	0.068±0.019	0.150±0.022	0.372±0.035	0.025±0.004	0.319±0.012
	イリスタヤ地域	イリスタヤ	26	18.888±2.100	6.088±0.868	0.293±0.032	27.963±2.608	0.055±0.017	2.716±0.162	0.163±0.019	0.036±0.030	0.173±0.029	1.674±0.240
RMA-1遺物群		43	28.381±1.693	10.508±0.636	0.240±0.010	26.686±1.014	0.176±0.031	2.337±0.092	0.105±0.025	0.031±0.041	0.022±0.013	2.176±0.123	
RMA-3遺物群		43	20.226±1.462	8.128±0.592	0.218±0.009	24.174±0.833	0.193±0.023	2.233±0.079	0.099±0.022	0.059±0.051	0.155±0.012	1.548±0.114	
RMA-4遺物群		43	27.653±3.592	9.780±1.292	0.253±0.010	27.839±1.007	0.179±0.021	2.379±0.089	0.121±0.029	0.026±0.030	0.225±0.030	2.201±0.292	
RMA-5遺物群		43	27.580±1.836	9.965±0.667	0.250±0.010	27.523±1.037	0.189±0.029	2.287±0.088	0.111±0.029	0.033±0.039	0.219±0.015	2.177±0.157	
RO-1B遺物群		43	24.212±2.767	9.472±1.106	0.241±0.010	27.056±1.109	0.180±0.026	2.132±0.096	0.134±0.022	0.029±0.033	0.192±0.022	1.904±0.221	
RQ-1遺物群		43	20.615±1.401	8.370±0.622	0.211±0.009	23.337±0.721	0.176±0.027	2.219±0.075	0.097±0.019	0.057±0.041	0.156±0.011	1.554±0.108	
RSN-1B遺物群		43	16.950±1.452	7.993±0.713	0.155±0.005	18.028±0.466	0.133±0.018	2.664±0.073	0.071±0.020	0.032±0.030	0.135±0.012	1.369±0.120	
RW-1遺物群		43	16.252±1.229	7.622±0.591	0.151±0.005	17.579±0.460	0.133±0.016	2.653±0.073	0.065±0.018	0.041±0.032	0.128±0.010	1.290±0.098	
Bogopo1遺物群		46	18.260±1.136	7.064±0.466	0.463±0.013	40.787±0.844	0.080±0.007	1.038±0.033	0.275±0.020	0.092±0.024	0.132±0.009	1.164±0.080	
Bolshoy遺物群		43	0.118±0.006	0.122±0.004	0.005±0.000	0.475±0.020	0.155±0.003	0.003±0.002	0.054±0.001	0.142±0.002	0.030±0.003	0.371±0.010	
コムボリスク フーミ遺物群		47	0.349±0.008	0.168±0.003	0.115±0.005	1.382±0.065	0.219±0.017	0.504±0.028	0.109±0.012	0.109±0.031	0.036±0.010	0.440±0.013	
ハリツ3遺物群		45	0.260±0.019	0.081±0.007	0.019±0.002	1.198±0.106	0.726±0.078	0.007±0.028	0.228±0.036	0.056±0.015	0.035±0.003	0.502±0.045	
プラグジュナ12-1遺物群		48	0.129±0.004	0.045±0.002	0.012±0.001	0.899±0.071	0.740±0.056	0.008±0.006	0.290±0.021	0.028±0.016	0.023±0.001	0.342±0.007	
コムギヤン2-3遺物群		48	0.275±0.009	0.137±0.003	0.069±0.002	1.230±0.020	0.412±0.014	0.559±0.026	0.121±0.013	0.165±0.026	0.029±0.001	0.386±0.011	
ヘタクヤン7-3遺物群		45	0.296±0.050	0.048±0.008	0.055±0.012	1.181±0.037	0.1024±0.030	0.025±0.013	0.392±0.014	0.038±0.025	0.020±0.001	0.293±0.007	
カムチャッカ半島	バラトウカー1	56	0.706±0.048	0.225±0.011	0.048±0.010	1.851±0.180	0.246±0.014	0.752±0.070	0.075±0.016	0.015±0.008	0.041±0.004	0.482±0.022	
	バラトウカー2	40	0.717±0.018	0.269±0.006	0.031±0.006	1.604±0.043	0.119±0.007	0.398±0.016	0.095±0.008	0.016±0.006	0.031±0.003	0.402±0.010	
	バラトウカー3	48	0.384±0.008	0.097±0.004	0.043±0.007	1.642±0.053	0.262±0.011	0.753±0.026	0.066±0.026	0.013±0.062	0.017±0.003	0.176±0.009	
	バラトウカー4	48	0.141±0.007	0.074±0.003	0.029±0.004	1.069±0.025	0.203±0.007	0.150±0.006	0.106±0.009	0.024±0.006	0.016±0.002	0.146±0.004	
	アバチャ	40	0.255±0.007	0.160±0.005	0.029±0.004	1.121±0.034	0.192±0.007	0.151±0.008	0.106±0.009	0.024±0.007	0.026±0.003	0.303±0.007	
	ミリコボ遺物群	45	0.467±0.009	0.163±0.005	0.045±0.002	1.528±0.047	0.186±0.015	0.490±0.019	0.118±0.011	0.010±0.013	0.032±0.001	0.448±0.010	
	UshikiV遺物群	44	0.184±0.006	0.074±0.003	0.075±0.004	1.406±0.049	0.756±0.038	0.435±0.045	0.151±0.027	0.281±0.079	0.022±0.001	0.328±0.003	
	UshikiI遺物群	50	0.537±0.015	0.186±0.011	0.061±0.004	1.384±0.082	0.253±0.023	1.423±0.086	0.080±0.018	0.020±0.023	0.030±0.001	0.397±0.012	
	UshikiII遺物群	50	0.281±0.005	0.141±0.003	0.066±0.002	1.250±0.028	0.377±0.017	0.568±0.022	0.114±0.015	0.151±0.032	0.028±0.001	0.386±0.004	
	アラスカ	GUL09遺物群	40	0.167±0.017	0.074±0.003	0.035±0.002	1.498±0.030	0.975±0.037	0.215±0.023	0.220±0.018	0.139±0.038	0.023±0.001	0.327±0.005
XMK02遺物群		40	2.897±0.065	1.695±0.046	0.078±0.001	4.555±0.074	0.100±0.007	0.831±0.018	0.103±0.006	0.043±0.018	0.047±0.001	0.508±0.014	
YUK01遺物群		40	0.155±0.005	0.041±0.002	0.026±0.002	1.530±0.035	1.022±0.027	0.007±0.010	0.253±0.017	0.146±0.043	0.022±0.001	0.331±0.010	
YUK16遺物群		40	0.154±0.007	0.066±0.004	0.037±0.002	1.496±0.039	1.046±0.032	0.178±0.017	0.232±0.014	0.146±0.036	0.023±0.001	0.327±0.007	
YUK34遺物群		40	0.172±0.003	0.085±0.003	0.032±0.002	1.495±0.041	0.830±0.028	0.312±0.022	0.177±0.017	0.098±0.043	0.022±0.001	0.327±0.004	
UNL01遺物群		40	0.427±0.005	0.170±0.002	0.024±0.001	1.162±0.009	0.128±0.005	0.136±0.005	0.129±0.004	0.037±0.010	0.027±0.001	0.361±0.004	
UNI07遺物群		40	0.428±0.027	0.249±0.017	0.020±0.001	1.215±0.032	0.202±0.007	0.208±0.009	0.087±0.006	0.011±0.010	0.025±0.001	0.334±0.004	
CHK02遺物群		40	0.606±0.008	0.269±0.029	0.043±0.001	1.774±0.045	0.106±0.007	0.246±0.007	0.106±0.007	0.041±0.015	0.034±0.001	0.459±0.016	
CRG01遺物群		40	0.089±0.003	0.153±0.003	0.005±0.000	0.411±0.004	0.074±0.002	0.000±0.001	0.064±0.002	0.219±0.004	0.021±0.001	0.313±0.002	
MMK03遺物群		41	0.438±0.007	0.165±0.005	0.027±0.001	1.409±0.029	0.245±0.010	0.560±0.016	0.068±0.010	0.020±0.017	0.029±0.001	0.371±0.007	
MMK12遺物群		41	0.126±0.004	0.085±0.003	0.066±0.003	1.091±0.031	0.830±0.030	0.046±0.016	0.211±0.015	0.318±0.037	0.023±0.001	0.335±0.006	
HEA10遺物群		41	0.222±0.007	0.130±0.004	0.021±0.001	1.338±0.135	0.454±0.026	0.412±0.018	0.134±0.014	0.052±0.022	0.020±0.001	0.279±0.003	
HEA26遺物群		41	0.235±0.005	0.082±0.003	0.028±0.002	1.843±0.089	1.066±0.035	0.207±0.028	0.351±0.021	0.05			

2つの美蔓原石群が作られた。この原石は産地近傍の遺跡で使用されている。名寄市の智南地域、智恵文川および忠烈布貯水池から上名寄にかけて黒曜石の円礫が採集される。これらを元素組成で分類すると88%は名寄第1群に、また12%は名寄第2群にそれぞれ分かれる。旭川市の近文台、台場、嵐山遺跡付近および雨文台北部などから採集される黒曜石の円礫は、20%が近文台第1群、69%が近文台第2群、11%が近文台第3群にそれぞれ分類され、それから台場の砂礫採取場からは近文台諸群に一致するもの以外に、黒、灰色系円礫も見られ、台場第1、2群を作った。また、滝川市江別乙で採集される親指大の黒曜石の礫は、元素組成で分類すると約79%が滝川群にまとめられ、21%が近文台第2、3群に元素組成が一致する。滝川群に一致する元素組成の原石は、北竜市恵袋別川培本社からも採取される。秩父別町の雨竜川に開析を受けた平野を見下す丘陵中腹の緩斜面から小円礫の黒曜石原石が採取され、それらを元素組成から秩父別第1群、秩父別第2群に分類した。それらの産出状況と礫の状態は滝川産黒曜石と同じで、秩父別第1群は滝川第1群に元素組成が一致し、秩父別第2群は滝川第2群に一致しさらに近文台第2群にも一致する。赤井川産原石は、北海道余市郡赤井川村の土木沢上流域およびこの付近の山腹より採取できる。ここから採取される原石の中で少球果の列が何層にも重なり石器の原材として良質とはいえないもので赤井川第1群を作り、また、少球果の非常に少ない握り拳半分大の良質なもので赤井川第2群を作った。これら第1、2群の元素組成は非常に似ていて、遺物を分析したときしばしば、赤井川両群に同定される。豊泉産原石は豊浦町から産出し、元素組成によって豊泉第1、2群の2群に区別され、豊泉第2群の原石は斑晶が少なく良質な黒曜石である。豊泉産原石の使用圏は道南地方に広がり、一部は青森県に伝播している。また、青森県教育庁の斉藤岳氏提供の奥尻島幌内川産黒曜石の原石群が確立されている。出来島群は青森県西津軽郡木造町七里長浜の海岸部より採取された円礫の原石で作られた群で、この出来島群と相互に似た元素組成の原石は、岩木山の西側を流れ鯉ヶ沢地区に流入する中村川の上流で1点採取され、また、青森市の鶴ヶ坂および西津軽郡森田村鶴ばみ地区より採取されている。青森県西津軽郡深浦町の海岸とか同町の六角沢およびこの沢筋に位置する露頭より採取された原石で六角沢群を作り、また、八森山産出の原石で八森山群をそれぞれ作った。深浦の両群と相互に似た群は青森市戸門地区より産出する黒曜石で作られた戸門第2群である。戸門第1群、成田群、浪岡町県民の森地区より産出の大釈迦群（旧浪岡群）は赤井川産原石の第1、2群と弁別は可能であるが原石の元素組成は比較的似ている。戸門、大釈迦産黒曜石の産出量は非常に少なく、希に石鏃が作れる大きさがみられる程度であるが、鷹森群は鷹森山麓の成田地区産出の黒曜石で中には5cm大のものもみられる。また、考古学者の話題になる下湯川産黒曜石についても原石群を作った。産地分析は、日本、近隣国を含めた産地の合計298個の原石群・遺物群と比較し、必要条件と十分条件を求めて遺物の原石産地を同定する。

(3) 結果と考察

遺跡から出土した黒曜石製石器、石片は風化に対して安定で、表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため、表面の泥を水洗するだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。黒曜石製石器で、水和層の影響を考慮するとすれば、軽い元素の分析ほど表面分析になるため、水和層の影響を受けやすいと考えられる。Ca/K、Ti/Kの両軽元素比の値を除いて産地分析を行なった場合と、また除かずに産地分析を行った場合では、いずれの場合でも同定される産地は同じである。他の元素比の値についても風化の影響を完全に否定することができないので、得られた確率の数値にはやゝ不確かさを伴うが、遺物の石材産地の判定を誤るようなことはない。また、安山岩製遺物は、白っぽく表面が風化しているために、アルミナ粉末を風化面に吹き付け、新鮮面を出して分析している。今回

表IV-10 旧白滝5遺跡群出土黒曜石製石器・剥片の元素比分析結果(1)

分析 番号	元 素 比									
	Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
95196	0.330	0.135	0.047	1.782	0.838	0.483	0.178	0.019	0.026	0.364
95197	0.174	0.063	0.078	2.837	1.357	0.285	0.345	0.111	0.026	0.350
95198	0.115	0.021	0.094	2.901	1.777	0.145	0.463	0.096	0.018	0.253
95199	0.669	0.144	0.054	2.483	0.590	0.680	0.182	0.073	0.028	0.369
95200	0.140	0.024	0.106	3.061	1.841	0.086	0.475	0.094	0.025	0.354
95201	0.169	0.066	0.081	2.665	1.399	0.276	0.345	0.089	0.025	0.345
95202	0.177	0.065	0.078	2.658	1.326	0.294	0.358	0.057	0.027	0.368
95203	0.175	0.067	0.078	2.616	1.328	0.283	0.333	0.116	0.026	0.356
95204	0.142	0.023	0.104	3.076	1.871	0.116	0.473	0.130	0.026	0.355
95205	0.819	0.166	0.079	3.130	0.625	0.943	0.162	0.008	0.035	0.413
95206	0.174	0.060	0.082	2.634	1.426	0.257	0.342	0.052	0.026	0.353
95207	0.177	0.065	0.071	2.381	1.207	0.222	0.321	0.061	0.024	0.324
95208	0.171	0.059	0.080	2.607	1.346	0.283	0.346	0.115	0.026	0.357
95209	0.141	0.021	0.099	3.010	1.841	0.107	0.479	0.159	0.026	0.354
95210	0.178	0.059	0.079	2.807	1.319	0.293	0.355	0.080	0.026	0.355
95211	0.616	0.121	0.052	2.639	0.530	0.705	0.144	0.017	0.032	0.410
95212	0.328	0.131	0.046	1.801	0.842	0.461	0.195	0.023	0.027	0.393
95213	0.176	0.064	0.079	2.767	1.395	0.253	0.357	0.053	0.026	0.356
95214	0.174	0.059	0.077	2.531	1.245	0.273	0.338	0.041	0.026	0.358
95215	0.177	0.062	0.083	2.757	1.381	0.266	0.334	0.049	0.026	0.355
95216	0.137	0.022	0.109	3.072	2.011	0.088	0.495	0.183	0.024	0.337
95217	0.178	0.058	0.077	2.641	1.368	0.276	0.329	0.080	0.026	0.352
95218	0.252	0.071	0.085	2.113	0.893	0.400	0.272	0.087	0.026	0.363
95219	0.139	0.023	0.101	2.863	1.811	0.052	0.466	0.059	0.024	0.338
95220	0.175	0.061	0.085	2.741	1.411	0.323	0.346	0.035	0.028	0.375
95221	0.175	0.064	0.081	2.753	1.381	0.313	0.363	0.031	0.027	0.371
98959	0.138	0.021	0.093	2.744	1.736	0.085	0.472	0.088	0.028	0.372
98960	0.140	0.025	0.096	2.681	1.644	0.127	0.434	0.114	0.029	0.387
98961	0.139	0.020	0.106	3.074	1.910	0.094	0.505	0.141	0.028	0.377
98962	0.139	0.025	0.089	2.715	1.631	0.097	0.435	0.116	0.027	0.376
98963	0.175	0.065	0.074	2.800	1.309	0.271	0.352	0.095	0.028	0.375
98964	0.141	0.024	0.100	2.979	1.741	0.113	0.445	0.080	0.029	0.383
98965	0.138	0.021	0.101	2.882	1.716	0.095	0.475	0.097	0.028	0.379
98966	0.140	0.023	0.099	2.981	1.769	0.091	0.480	0.138	0.028	0.370
98967	0.140	0.019	0.096	2.671	1.807	0.116	0.495	0.153	0.027	0.362
98968	0.138	0.025	0.101	2.912	1.726	0.104	0.459	0.115	0.027	0.369
98969	0.175	0.062	0.074	2.829	1.331	0.256	0.340	0.083	0.028	0.377
98970	0.173	0.066	0.076	2.652	1.278	0.238	0.339	0.038	0.029	0.377
98971	0.141	0.027	0.103	2.897	1.749	0.091	0.449	0.104	0.029	0.379
98972	0.139	0.024	0.100	2.815	1.748	0.065	0.496	0.132	0.027	0.374
98973	0.137	0.018	0.097	2.951	1.782	0.135	0.467	0.114	0.028	0.371
98974	0.623	0.121	0.050	2.542	0.532	0.694	0.153	0.020	0.034	0.434
98975	0.099	0.023	0.099	2.855	1.880	0.081	0.480	0.132	0.022	0.287
98976	0.175	0.061	0.079	2.811	1.309	0.262	0.342	0.066	0.028	0.382
98977	0.174	0.062	0.079	2.679	1.308	0.299	0.350	0.092	0.028	0.377
98978	0.142	0.024	0.101	2.889	1.796	0.067	0.462	0.136	0.027	0.365
98979	0.107	0.031	0.097	2.906	1.802	0.092	0.490	0.105	0.025	0.332
98980	0.138	0.024	0.099	2.940	1.746	0.097	0.479	0.133	0.027	0.356
98981	0.139	0.023	0.099	2.949	1.810	0.114	0.465	0.148	0.028	0.371
98982	0.171	0.060	0.076	2.607	1.307	0.286	0.331	0.064	0.028	0.371
98983	0.173	0.064	0.073	2.668	1.292	0.257	0.323	0.066	0.029	0.374
98984	0.173	0.057	0.077	2.735	1.333	0.274	0.348	0.055	0.029	0.381
98985	0.178	0.062	0.075	2.539	1.263	0.262	0.334	0.082	0.028	0.377
98986	0.112	0.020	0.099	2.881	1.898	0.108	0.514	0.082	0.023	0.306
98987	0.176	0.064	0.076	2.683	1.270	0.245	0.326	0.095	0.029	0.383
98988	0.174	0.059	0.078	2.697	1.308	0.279	0.352	0.071	0.028	0.364
98989	0.137	0.023	0.102	2.999	1.802	0.072	0.486	0.137	0.028	0.379
98990	0.171	0.064	0.082	2.774	1.419	0.274	0.356	0.035	0.029	0.382
98991	0.142	0.025	0.101	3.075	1.762	0.074	0.456	0.089	0.029	0.378
98992	0.172	0.065	0.077	2.760	1.347	0.274	0.357	0.068	0.029	0.375
98993	0.141	0.027	0.093	2.853	1.742	0.059	0.483	0.088	0.026	0.350
98994	0.172	0.063	0.079	2.662	1.302	0.266	0.321	0.071	0.028	0.363
98995	0.176	0.059	0.078	2.655	1.285	0.279	0.299	0.048	0.031	0.416

表IV-11 旧白滝5遺跡群出土黒曜石製石器・剥片の元素比分析結果(2)

分析 番号	元			素			比			
	Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
98996	0.140	0.022	0.100	2.963	1.841	0.103	0.488	0.076	0.027	0.361
98997	0.174	0.057	0.078	2.866	1.382	0.266	0.349	0.059	0.029	0.379
98998	0.138	0.025	0.102	3.014	1.801	0.094	0.466	0.108	0.028	0.369
98999	0.175	0.063	0.076	2.586	1.300	0.264	0.324	0.055	0.029	0.376
99000	0.142	0.025	0.096	2.911	1.695	0.090	0.456	0.089	0.027	0.365
99001	0.132	0.023	0.095	2.587	1.704	0.080	0.456	0.128	0.025	0.334
99002	0.138	0.020	0.105	3.003	1.977	0.143	0.506	0.122	0.028	0.366
99003	0.175	0.064	0.076	2.672	1.310	0.275	0.348	0.077	0.028	0.368
99004	0.138	0.023	0.102	2.989	1.818	0.108	0.470	0.079	0.027	0.367
95301	0.178	0.057	0.079	2.834	1.380	0.272	0.343	0.066	0.026	0.343
95302	0.175	0.062	0.076	2.753	1.336	0.258	0.348	0.058	0.027	0.364
95303	0.180	0.062	0.082	2.629	1.319	0.266	0.336	0.075	0.026	0.355
95304	0.176	0.065	0.080	2.902	1.401	0.288	0.366	0.101	0.027	0.359
JG-1	0.780	0.208	0.072	4.113	0.969	1.260	0.310	0.047	0.031	0.317

JG-1: 標準試料-Ando,A.,Kurasawa, H.,Ohmori,T. & Takeda,E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal*, Vol.8 175-192 (1974)

分析した旧白滝5遺跡出土の黒曜石製遺物の各元素比の値を表IV-10・11に示した。石器の分析結果から石材産地を同定するためには数理統計の手法を用いて原石群との比較をする。説明を簡単にするためRb/Zrの一変量だけを考えると、表IV-10の試料番号95197番の遺物ではRb/Zrの値は1.357であり、赤石山の[平均値]±[標準偏差値]は、 1.340 ± 0.059 である。遺物と原石群の差を赤石山の標準偏差値(σ)を基準にして考えると遺物は原石群の平均値から 0.29σ 離れている。ところで赤石山群原産地から100個の原石を採ってきて分析すると、平均値から $\pm 0.29\sigma$ のずれより大きいものが77個ある。すなわち、この遺物が、赤石山群の原石から作られていたと仮定しても、 0.29σ 以上離れる確率は77%であると言える。だから、赤石山群の平均値から 0.29σ しか離れていないときには、この遺物が赤石山群の原石から作られたものでないとは、到底言い切れない。次にこの遺物を滝川第1群に比較すると、滝川第1群の[平均値]±[標準偏差値]は、 1.017 ± 0.045 であるので上記と同様に滝川第1群の標準偏差値(σ)を基準にして考えると、この遺物の滝川第1群の平均値からの隔たりは 7.56σ である。これを確率の言葉で表現すると、滝川第1の原石を採ってきて分析したとき、平均値から 7.56σ 以上離れている確率は、25兆分の1であると言える。このように、25兆個に1個しかないような原石をたまたま採取して、この遺物が作られたとは考えられないから、この遺物は、滝川第1群の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことを簡単にまとめて言うと、「この遺物は赤石山群に77%の確率で帰属され、信頼限界の0.1%を満たしていることから赤石山群産原石が使用されいると同定され、さらに滝川第1群に2500億分の1%の低い確率で帰属され、信頼限界の0.1%を満たさないことから滝川第1群の原石でないと同定される」。遺物が1か所の産地(赤石山群産地)と一致したからと言って、例えば赤石山群と滝川第1群の原石は成分が異なっている、分析している試料は原石でなく遺物であり、さらに分析誤差が大きくなる不定形(非破壊分析)であることから、他の産地に一致しないとは言えない、同種岩石の中での分類である以上、他の産地にも一致する可能性は推測される。即ちある産地(赤石山群産地)に一致し必要条件を満足したと言っても一致した産地の原石とは限らないために、帰属確率による判断を表IV-4~7の298個すべての原石群・遺物群について行ない十分条件を求め、低い確率で帰属された原石群の原石は使用していないとして消していくことにより、はじめて赤石山群産地の石材のみが使用されていると判定される。実際はRb/Zrといった唯1つの変量だけでなく、前述した8つの変量で取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならぬ。例えば、A原産地のA群でCa元素とRb元素との間に相関がありCaの量を計ればRb

の量は分析しなくても分かるようなときは、A群の石材で作られた遺物であれば、A群と比較したとき、Ca量が一致すれば当然Rb量も一致するはずである。したがって、もしRb量が少しずつれている場合には、この試料はA群に属していないと言わなければならない。このことを数量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計の手法であるマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのT²乗検定である。これによって、それぞれの群に帰属する確率を求めて産地を同定する^{4,5)}。産地の同定結果は1個の遺物に対して、黒曜石製のものについては298個の推定確率結果が得られている。今回産地分析を行った遺物の産地推定結果については低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上記入を省略しているが、本研究ではこれら産地の可能性が非常に低いことを確認したという非常に重要な意味を含んでいる。すなわち赤石山産原石と判定された遺物に対して、カムチャッカ産原石とかロシア、北朝鮮の遺跡で使用されている原石および信州和田峠産の原石の可能性を考える必要がないという結果であり、ここでは高い確率で同定された産地のみの結果を表IV-12・13に記入した。原石群を作った原石試料は直径3cm以上であるが、多数の試料を処理するために、小さな遺物試料の分析に多くの時間をかけられない事情があり、短時間で測定を打ち切る。このため、得られた遺物の測定値には、大きな誤差範囲が含まれ、ときには原石群の元素組成のバラツキの範囲を越て大きくなる。したがって、小さな遺物の産地推定を行なったときに、判定の信頼限界としている0.1%に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。この場合には、原石産地(確率)の欄の確率値に替えて、マハラノビスの距離D²乗の値を記した。この遺物については、記入されたD²乗の値が原石群の中で最も小さなD²乗値で、この値が小さい程、遺物の元素組成はその原石群の元素組成と似ていると言えるため、推定確率は低いが、そこの原石産地と考えてほゞ間違いないと判断されたものである。白滝地域産黒曜石の中で、赤石山産原石の割れ面はガラス光沢を持っているが、元素組成が相互に似たあじさい滝、八号沢、白土沢、幌加沢などの群の原石は、あじさい滝、幌加沢産はガラス光沢を示し、八号沢、白土沢産は梨肌を示すため、原石産地の判定に梨肌か、ガラス光沢かを指標に加えた。また、赤井川および十勝産原石を使用した遺物の判定は複雑である。これは青森市戸門、鷹森山地区、浪岡町大釈迦より産出する黒曜石で作られた戸門第1、鷹森山、大釈迦の各群の元素組成が赤井川第1、2群、十勝三股群に比較的似ているために、遺物の産地を同定したときに、戸門産地と赤井川または十勝産地、またこれら3か所の原産地に同時に同定される場合がしばしば見られる。戸門産地の原石が使用されたか否かは、一遺跡で多数の遺物を分析し戸門第1群と第2群に同定される頻度を求め、これを戸門産地における第1群(50%)と第2群(50%)の産出頻度と比較し戸門産地の原石である可能性を推定する。今回分析した遺物のなかに全く戸門第2群に帰属される遺物が見られないことから戸門産地からの原石は使用されなかったと推測できる。また浪岡町大釈迦産原石は非常に小さい原石が多く使用された可能性は低いと思われる。

また、赤石山、八号沢・白土沢、あじさい滝、幌加沢群、ケショマップ第2群に一致する元素組成の原石は白滝地域、ケショマップ産地以外に湧別川下流域でも円礫状で原石が採取される(表IV-8)。また、所山群、置戸山群、ケショマップ第1群、ケショマップ第2群、ケショマップ第3群、常呂川第2群、常呂川第3群、常呂川第4群、常呂川第5群、常呂川第6群、十勝群、台場第2群、割れ面が梨肌の親指大の八号沢群に一致する元素組成の円礫状の原石が北見・常呂川流域で採取される(表IV-9)。分析した遺物が、白滝地域、置戸地域、留辺蘂・ケショマップ地域の露頭産か、また湧別川下流域、常呂川流域産の何れかの産地から伝播したかを推測するには、多数の遺物を分析して、各産地群に同定される頻度を求め、湧別川、常呂川採取黒曜石原石の頻度分布と比較して決定される。原石・遺物群の中で、所山群、常呂川第4群、KS1遺物群、滝川第2群は相互に元素組成が

2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原産地分析・水和層測定

表IV-12 旧白滝5遺跡出土黒曜石製遺物の原産地推定結果(1)

分析番号	試料番号	遺跡名	プロック	グリッド	遺物番号	母岩	接合	挿図番号	ホテリングのT ² 検定結果	判定	遺物名	表面状態
95196	SHIRA-X222	旧白滝5	14	Z10	10	-	-	III-349-17	所山(48%)、キウスKS1遺物群(4%)、常呂川第4群(4%)	所山	石鏃	
95197	SHIRA-X223	旧白滝5	14	Z11	3	-	-	III-349-18	赤石山(97%)、梶加沢(0.9%)	赤石山	尖頭器	
95198	SHIRA-X224	旧白滝5	14	Z11	394	344	50487	III-349-6	【あじさい滝(74%)、白土沢(35%)、梶加沢(23%)、八号沢(22%)】	あじさい滝・梶加沢	尖頭器	梨肌でない
95199	SHIRA-X225	旧白滝5	15	a10	1	-	-	III-349-1	ケショマップ第2群(34%)、東麓部FR2遺物群(6%)、台場第2群(1%)	ケショマップ	尖頭器	
95200	SHIRA-X226	旧白滝5	15	a10	14	-	-	III-349-10	梶加沢(96%)、八号沢(91%)、あじさい滝(90%)、白土沢(74%)	あじさい滝・梶加沢	尖頭器	梨肌でない
95201	SHIRA-X227	旧白滝5	16	a11	47	-	-	III-349-8	赤石山(89%)、上白滝5ST139(0.8%)	赤石山	尖頭器	
95202	SHIRA-X228	旧白滝5	16	c13	21	-	-	III-349-3	赤石山(99%)、上白滝5ST139(0.7%)、梶加沢(0.6%)	赤石山	尖頭器	
95203	SHIRA-X229	旧白滝5	18	W18	2	-	-	III-386-3	赤石山(95%)、上白滝5ST139(0.4%)、梶加沢(0.2%)	赤石山	尖頭器	
95204	SHIRA-X230	旧白滝5	18	W18	6	-	-	III-386-12	梶加沢(99%)、白土沢(96%)、八号沢(89%)、あじさい滝(70%)	あじさい滝・梶加沢	尖頭器	梨肌でない
95205	SHIRA-X231	旧白滝5	-	W18	I-1	-	-	III-386-13	近文台第1群(64%)、台場第2群(2%)	近文台	尖頭器	
95206	SHIRA-X232	旧白滝5	18	W19	3	-	-	III-386-4	赤石山(61%)、梶加沢(0.3%)、上白滝5ST139(0.1%)	赤石山	尖頭器	
95207	SHIRA-X233	旧白滝5	-	W19	I-1	-	-	III-386-18	赤石山(49%)、上白滝5ST139(0.7%)	赤石山	尖頭器	
95208	SHIRA-X234	旧白滝5	-	W19	I-2	-	-	III-386-8	赤石山(97%)、梶加沢(1%)	赤石山	尖頭器	
95209	SHIRA-X235	旧白滝5	18	X19	2	-	-	III-386-20	白土沢(97%)、あじさい滝(80%)、梶加沢(72%)、八号沢(71%)	あじさい滝・梶加沢	尖頭器	梨肌でない
95210	SHIRA-X236	旧白滝5	18	Y18	1	-	-	III-386-21	赤石山(97%)、梶加沢(2%)	赤石山	尖頭器	
95211	SHIRA-X237	旧白滝5	-	S21	I-1	-	-	III-386-6	ケショマップ第1群(70%)、東麓部FR2遺物群(23%)、東麓部FR1遺物群(0.2%)	ケショマップ	尖頭器	
95212	SHIRA-X238	旧白滝5	21	T23	5	-	50694	III-386-25	所山(93%)、常呂川第4群(13%)、キウスKS1遺物群(6%)	所山	石鏃	
95213	SHIRA-X239	旧白滝5	21	U24	51	-	-	III-386-10	赤石山(82%)、梶加沢(1%)、上白滝5ST139(0.1%)	赤石山	尖頭器	
95214	SHIRA-X240	旧白滝5	-	V21	I-2	-	50695	III-386-11	赤石山(85%)、梶加沢(2%)	赤石山	尖頭器	
95215	SHIRA-X241	旧白滝5	-	V22	I-1	-	-	III-386-7	赤石山(93%)、梶加沢(0.9%)	赤石山	尖頭器	
95216	SHIRA-X242	旧白滝5	20	W21	16	-	50696	III-386-5	梶加沢(59%)、白土沢(41%)、あじさい滝(27%)、八号沢(1%)	八号沢・白土沢	尖頭器	梨肌
95217	SHIRA-X243	旧白滝5	-	X23	I-1	-	50693	III-386-15	赤石山(95%)、梶加沢(2%)	赤石山	尖頭器	
95218	SHIRA-X244	旧白滝5	-	Y23	I-1	-	-	III-386-2	赤井川第1群(32%)、赤井川第2群(22%)	赤井川	尖頭器	
95219	SHIRA-X245	旧白滝5	-	I36	I-1	-	-	III-397-3	白土沢(72%)、あじさい滝(40%)、梶加沢(26%)、八号沢(8%)	あじさい滝・梶加沢	尖頭器	梨肌でない
95220	SHIRA-X246	旧白滝5	-	O31	I-1	-	-	III-397-1	赤石山(84%)、梶加沢(0.8%)	赤石山	尖頭器	
95221	SHIRA-X247	旧白滝5	-	N33	I-1	-	-	III-397-2	赤石山(92%)、梶加沢(1%)、上白滝5ST139(0.1%)	赤石山	尖頭器	
98959	SHIRA-X409	旧白滝5	5	E17	400	48	113	III-320-945	白土沢(97%)、梶加沢(92%)、あじさい滝(75%)、八号沢(28%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98960	SHIRA-X410	旧白滝5	2	D14	611	116	288	III-46-270	あじさい滝(55%)、梶加沢(20%)、白土沢(25%)、八号沢(0.9%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98961	SHIRA-X411	旧白滝5	1	D13	222	117	289	III-47-292	梶加沢(99.9%)、白土沢(99%)、あじさい滝(98%)、八号沢(60%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98962	SHIRA-X412	旧白滝5	-	D15	II-28	118	290	III-48-311	梶加沢(89%)、あじさい滝(75%)、白土沢(72%)、八号沢(32%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98963	SHIRA-X413	旧白滝5	2	D15	783	123	296	III-49-335	赤石山(78%)、梶加沢(0.4%)	赤石山	削片	
98964	SHIRA-X414	旧白滝5	5	E17	2879	130	307	III-290-912	あじさい滝(99.96%)、梶加沢(99%)、白土沢(98%)、八号沢(91%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98965	SHIRA-X415	旧白滝5	5	D17	289	133	320	III-204-828	梶加沢(90%)、あじさい滝(81%)、八号沢(59%)、白土沢(45%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98966	SHIRA-X416	旧白滝5	5	D17	477	136	323	III-164-772	梶加沢(98%)、あじさい滝(94%)、白土沢(88%)、八号沢(86%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98967	SHIRA-X417	旧白滝5	5	D16	201	142	335	III-289-911	梶加沢(31%)、白土沢(24%)、あじさい滝(15%)	白土沢	削片	梨肌
98968	SHIRA-X418	旧白滝5	5	E17	648	146	349	III-48-319	梶加沢(95%)、あじさい滝(57%)、八号沢(58%)、白土沢(50%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98969	SHIRA-X419	旧白滝5	2	E15	2488	148	351	III-201-819	赤石山(82%)、梶加沢(0.9%)	赤石山	削片	
98970	SHIRA-X420	旧白滝5	5	D16	1236	149	358	III-273-898	赤石山(73%)、梶加沢(0.3%)	赤石山	削片	
98971	SHIRA-X421	旧白滝5	5	D17	124	174	458	III-147-762	あじさい滝(75%)、梶加沢(51%)、白土沢(51%)、八号沢(7%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98972	SHIRA-X422	旧白滝5	5	E17	129	181	469	III-49-340	梶加沢(67%)、あじさい滝(67%)、白土沢(59%)、八号沢(8%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98973	SHIRA-X423	旧白滝5	5	E17	1201	183	472	III-46-266	白土沢(96%)、あじさい滝(66%)、梶加沢(52%)、八号沢(49%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98974	SHIRA-X424	旧白滝5	5	D17	407	188	474	III-45-252	FR2遺物群(96%)、FR1遺物群(90%)、ケショマップ第1群(14%)、FR4遺物群(0.1%)	ケショマップ	削片	
98975	SHIRA-X425	旧白滝5	5	F18	22	189	475	III-44-228	【梶加沢(69%)、白土沢(60%)、あじさい滝(28%)、八号沢(2%)】	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98976	SHIRA-X426	旧白滝5	11	I18	14	191	476	III-45-264	赤石山(99%)、梶加沢(3%)	赤石山	削片	
98977	SHIRA-X427	旧白滝5	-	E17	I-2	193	478	III-44-226	赤石山(99.7%)、梶加沢(1%)	赤石山	削片	
98978	SHIRA-X428	旧白滝5	9	G21	35	209	494	III-49-338	白土沢(82%)、梶加沢(70%)、あじさい滝(72%)、八号沢(19%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98979	SHIRA-X429	旧白滝5	-	F17	I-1	-	-	III-64-444	【白土沢(99%)、あじさい滝(98%)、梶加沢(96%)、八号沢(70%)】	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98980	SHIRA-X430	旧白滝5	11	I19	76	241	591	III-245-875	梶加沢(95%)、あじさい滝(90%)、八号沢(89%)、白土沢(77%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98981	SHIRA-X431	旧白滝5	12	G18	642	252	642	III-306-927	梶加沢(99.3%)、白土沢(98%)、あじさい滝(94%)、八号沢(84%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98982	SHIRA-X432	旧白滝5	12	G19	2301	257	650	III-158-768	赤石山(99%)、梶加沢(1%)	赤石山	削片	
98983	SHIRA-X433	旧白滝5	12	H19	167	258	655	III-161-770	赤石山(94%)、梶加沢(0.9%)	赤石山	削片	
98984	SHIRA-X434	旧白滝5	13	H20	1297	259	661	III-313-935	赤石山(99%)、梶加沢(7%)	赤石山	削片	
98985	SHIRA-X435	旧白滝5	12	G18	1088	269	714	III-270-896	赤石山(98%)、梶加沢(0.6%)	赤石山	削片	
98986	SHIRA-X436	旧白滝5	5	E17	989	18	753	III-44-233	【梶加沢(43%)、白土沢(47%)、あじさい滝(16%)、八号沢(3%)】	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98987	SHIRA-X437	旧白滝5	13	H20	1236	300	784	III-272-897	赤石山(95%)、梶加沢(0.7%)	赤石山	削片	
98988	SHIRA-X438	旧白滝5	エ	J31	II-122	324	890	III-427-86	赤石山(99.7%)、梶加沢(4%)	赤石山	削片	
98989	SHIRA-X439	旧白滝5	オ	Q23	II-600	389	1321	III-437-92	梶加沢(97%)、あじさい滝(96%)、八号沢(90%)、白土沢(79%)	あじさい滝・梶加沢	削片	梨肌でない
98990	SHIRA-X440	旧白滝5	オ	Q23	II-463	390	1325	III-438-93	赤石山(86%)、梶加沢(0.4%)	赤石山	削片	

表IV-13 旧白滝5遺跡出土黒曜石製遺物の原産地推定結果(2)

分析番号	試料番号	遺跡名	ブロック	グリッド	遺物番号	母岩	接合	掉因番号	ホテリングのT ² 検定結果	判定	遺物名	表面状態
98991	SHIRA-X441	旧白滝5	オ	P23	II-29	392	1329	III-432-90	あじさい滝(97%), 幌加沢(94%), 白土沢(88%), 八号沢(81%)	あじさい滝・幌加沢	剥片	梨肌でない
98992	SHIRA-X442	旧白滝5	オ	Q23	II-72	395	1337	III-434-91	赤石山(96%), 幌加沢(0.6%)	赤石山	剥片	
98993	SHIRA-X443	旧白滝5	ク	L34	II-1906	405	1356	III-460-116	幌加沢(74%), あじさい滝(75%), 白土沢(54%), 八号沢(24%)	あじさい滝・幌加沢	剥片	梨肌でない
98994	SHIRA-X444	旧白滝5	ク	L34	II-89	408	1371	III-453-110	赤石山(99.6%), 幌加沢(0.7%)	赤石山	剥片	
98995	SHIRA-X445	旧白滝5	6	B18	37	223	-	III-41-189	赤石山(72%), 幌加沢(2%)	赤石山	細石刃核	
98996	SHIRA-X446	旧白滝5	5	D16	96	-	916	III-59-390	幌加沢(99.7%), 白土沢(99.7%), あじさい滝(99%), 八号沢(90%)	あじさい滝・幌加沢	舟底形石器	梨肌でない
98997	SHIRA-X447	旧白滝5	6	C19	22	-	-	III-66-461	赤石山(94%), 幌加沢(5%)	赤石山	台形石器	
98998	SHIRA-X448	旧白滝5	10	C21	1	-	-	III-66-462	幌加沢(99%), あじさい滝(84%), 八号沢(83%), 白土沢(78%)	あじさい滝・幌加沢	台形石器	梨肌でない
98999	SHIRA-X449	旧白滝5	7	F19	166	-	-	III-66-463	赤石山(99.4%), 幌加沢(0.6%)	赤石山	台形石器	
99000	SHIRA-X450	旧白滝5	ア	L22	II-3	-	-	III-400-34	あじさい滝(98%), 白土沢(88%), 幌加沢(78%), 八号沢(54%)	あじさい滝・幌加沢	台形石器	梨肌でない
99001	SHIRA-X451	旧白滝5	13	H21	31	-	50423	III-61-402	白土沢(15%), あじさい滝(10%), 幌加沢(6%)	あじさい滝・幌加沢	舟底形石器	梨肌でない
99002	SHIRA-X452	旧白滝5	5	E17	1657	-	50424	III-58-387	幌加沢(82%), あじさい滝(52%), 白土沢(46%), 八号沢(4%)	あじさい滝・幌加沢	舟底形石器	梨肌でない
99003	SHIRA-X453	旧白滝5	5	F18	100	-	50428	III-49-342	赤石山(99.8%), 幌加沢(1%)	赤石山	舟底形石器	
99004	SHIRA-X454	旧白滝5	-	E17	I-261	10	31	III-140-756	幌加沢(98%), あじさい滝(97%), 白土沢(91%), 八号沢(68%)	あじさい滝・幌加沢	剥片	梨肌でない
95301	SHIRA-H183	旧白滝5	15	a10	2	-	-	III-349-2	赤石山(93%), 幌加沢(4%)	赤石山	尖頭器	
95302	SHIRA-H184	旧白滝5	16	b12	1	-	-	III-349-4	赤石山(96%), 幌加沢(2%)	赤石山	尖頭器	
95303	SHIRA-H185	旧白滝5	21	S24	2	381	50559	III-386-9	赤石山(88%), 幌加沢(0.2%)	赤石山	尖頭器	
95304	SHIRA-H186	旧白滝5	21	U24	149	-	-	III-386-1	赤石山(87%), 幌加沢(0.7%)	赤石山	尖頭器	

似ていて、水和層の影響（K元素比値が少し小さくなる傾向）を受けた黒曜石製遺物では、複数の産地に同時に信頼限界の0.1%を越えて同定される。複数の群に同定されたとき、遺物に原石の自然面が残る場合は円礫か、角礫かで、河川産か、露頭産を判断する。

今回分析した旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器、剥片の76個の中で赤石山産が47%（36個）、あじさい滝・幌加沢産が41%（31個）、ケショマップ産が4%（3個）、所山産が3%（2個）、八号沢・白土沢産、白土沢産、近文台産、赤井川産が1%（1個）と同定された（表IV-12・13）。所山産と同定された2個が常呂川流域から採取された可能性は否定できないが、76個の遺物の中に常呂川流域でのみ見られる常呂川第2、3、5、6群が見られないことから、常呂川流域から採取した証拠はない。また、分析番号98974番は東麓郷FR2遺物群が一番パーセンテージが高いが、分析した遺物の特長や検定結果から、ケショマップ産と判定した。

今回分析した結果の中で、赤石山、あじさい滝・幌加沢、八号沢・白土沢、所山、ケショマップ、近文台、赤井川の各地域の産地の原石の使用がみつきり、これら地域との生活、文化情報の交換があったと推測しても産地分析の結果と矛盾しない。

(4) 非破壊分析による黒曜石製遺物の水和層測定

今回分析した遺物は旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器4個について非破壊分析による水和層の厚さの結果が得られたので報告する。分析は黒曜石の表面に顕微鏡を通して光を照射したときに、黒曜石の表面で反射する光と、水和層で反射する光で生じるの干渉波の波長から水和層の厚さを求める方法を用いる。光の反射を利用するため、遺物の表面のにできた使用痕、埋土中にできた摩耗傷および焼けなどが水和層測定の障害になり測定できない場合が多々ある。また、水和層と新鮮面との境界面での反射光が非常に弱い場合、境界面が明確に発達した部分を探して測定しなければならない。従って、傷のない場所を顕微鏡下で探して分析を行うため、試料によっては1個に3時間以上かかることもある。

今回1つの石器について3か所を分析し、代表的な水和層の干渉波スペクトルを図IV-5に示した。また測定した3か所の分析値、そしてそこから算出された3か所の経過年代、その3か所の経過年代の平均、標準偏差を表IV-14に記した。水和層の厚さを経過年代に換算するには、水和層を分析した黒曜石の経過年代を炭素-14法、フィッシュントラック法で求めた絶対年代から、水和速度を求めて行う。この水和速度は黒曜石が埋土中に受ける温度によって異なるため、黒曜石が環境から受け

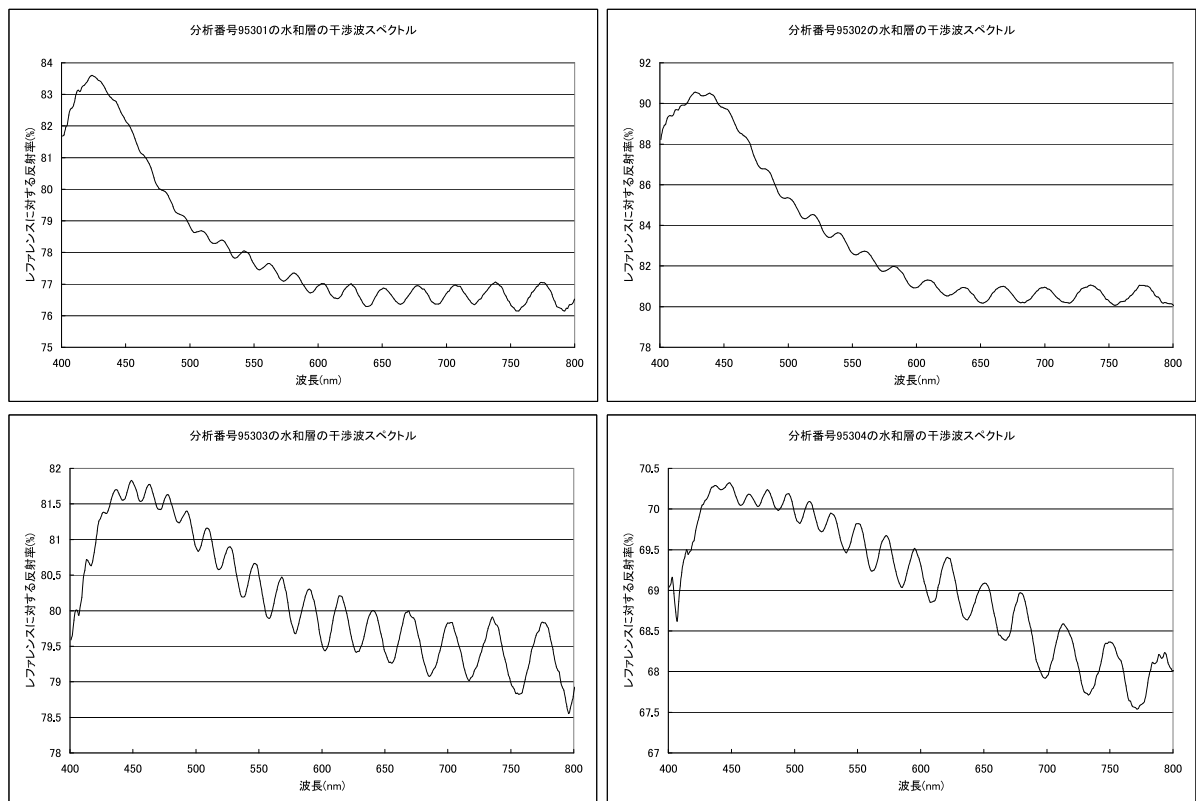
た温度を正確に求めなければ、正確な年代の換算はできない。そこで、縄文時代から現代までに経過した年月の間に受けた平均効果温度を約8.5℃として水和速度⁶⁾を推定すると、赤石山産原石は1.6(μm³/1000年)と求められるので、これを用いて下記の式により水和層厚さを経過年代に換算した。

$$\text{推定換算年代(1000年)} = \frac{\text{測定水和層厚}(\mu\text{m}) \times \text{測定水和層厚}(\mu\text{m})}{\text{水和速度}(\mu\text{m}^3/1000\text{年})}$$

今回非破壊で水和層が測定できた遺物の経過年代の結果を表IV-14に示した。水和層厚さを経過年代に換算するときの重要な係数である水和速度を決める重要な要因は、黒曜石の化学組成と温度であるため、実験室で自然科学者の水和実験によって水和速度を決定できるが、国内産黒曜石に関して研究はそこまで進んでいないのが現状である。現在は水和速度の決定については考古学者の協力なしでは決定できない。実験室での水和層生成が困難である限り、水和速度の決定の舞台は遺跡になる。今回の年代が炭素-14年代法に比べて古すぎる場合は、温泉地など温度の高い地下水などで埋土中の遺物温度が異常に高かったことが推測され、そのため水和層は非常に厚くなり推定換算年代は古くな

表IV-14 旧白滝5遺跡出土黒曜石製遺物の水和層厚測定結果

分析番号	試料番号	遺跡名	ブロック	グリッド	遺物番号	母岩番号	接合番号	挿図番号	判定	水和速度(μm ³ /1000年)	水和層の厚さ3か所測定(μm)			1、2、3それぞれの経過年代(B.P.)(年)			経過年代(B.P.)1、2、3の平均値(年)	経過年代(B.P.)1、2、3の±標準偏差(年)	遺物名
											1	2	3	1	2	3			
95301	SHIRA-H183	旧白滝5	15	a10	2	-	-	Ⅲ-349-2	赤石山	1.6	5,5254	5,7252	5,4713	19,026	20,431	18,654	19,371	765	尖頭器
95302	SHIRA-H184	旧白滝5	16	b12	1	-	-	Ⅲ-349-4	赤石山	1.6	4,7673	4,7039	4,7071	14,149	13,774	13,793	13,906	173	尖頭器
95303	SHIRA-H185	旧白滝5	21	S24	2	381	50559	Ⅲ-386-9	赤石山	1.6	4,9527	5,1108	4,8375	15,276	16,270	14,571	15,372	697	尖頭器
95304	SHIRA-H186	旧白滝5	21	U24	149	-	-	Ⅲ-386-1	赤石山	1.6	4,8027	4,8406	4,6078	14,361	14,590	13,215	14,055	601	尖頭器



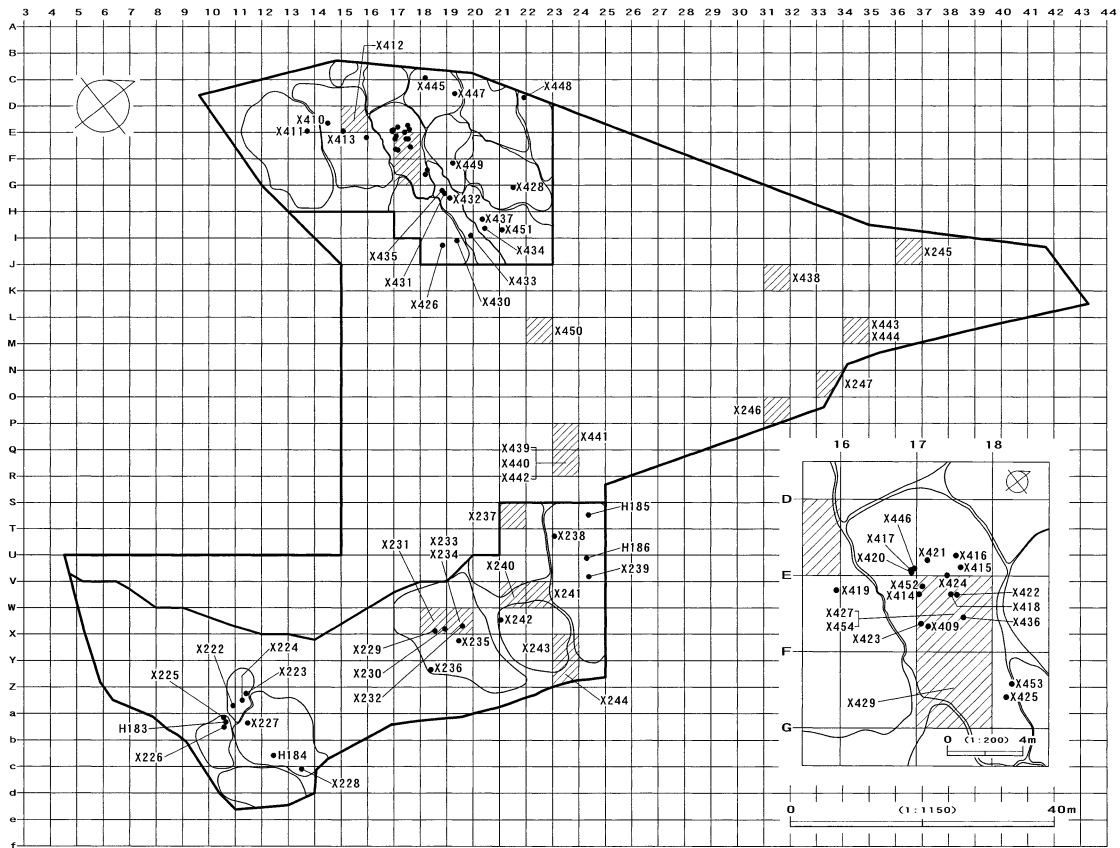
図IV-5 水和層干渉波スペクトル

る。これは遺物の埋土位置の地温測定で推測できるが、しかし、過去の地温の測定はできない。炭素-14年代法などで年代の分かる層から出土する黒曜石の水和層から水和速度を決定するため、発掘が重要な鍵を握ることは言うまでもない。石器の元素組成（原産地）さえ分かれば、考古学者が炭素-14年代法と水和層のデータを集積し整理するだけで、正確な水和層年代が得られるようになる。これら考古学的作業により求められた水和速度は、水和機構（理論）が証明されていないが、考古学資料として利用するには問題ないと推測できる。したがって、水和層年代は考古学者が企画するだけで実用的な年代が得られるため、将来水和層年代が石器における土器編年のように身近な存在になると推測できる。

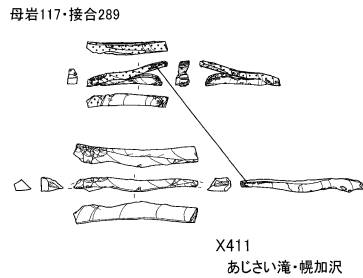
参考文献

- 1) 藁科哲男・東村武信 1975 「蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（Ⅱ）」『考古学と自然科学』8：61-69
- 2) 藁科哲男・東村武信・鎌木義昌 1977, 1978 「蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（Ⅲ），（Ⅳ）」『考古学と自然科学』10, 11：53-81：33-47
- 3) 藁科哲男・東村武信 1983 「石器原材の産地分析」『考古学と自然科学』16：59-89
- 4) 東村武信 1976 「産地推定における統計的手法」『考古学と自然科学』9：77-90
- 5) 東村武信 1990 『考古学と物理化学』学生社
- 6) 近堂祐弘 1986 「北海道における黒曜石年代測定法について」『北海道考古学』22：1～15

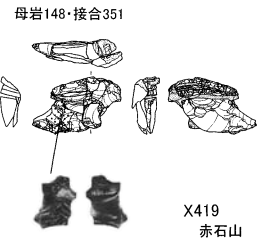
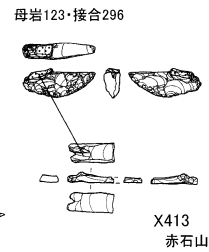
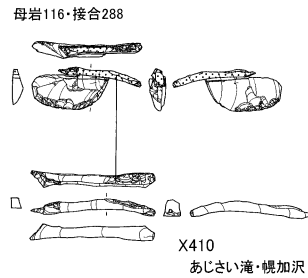
2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原産地分析・水和層測定



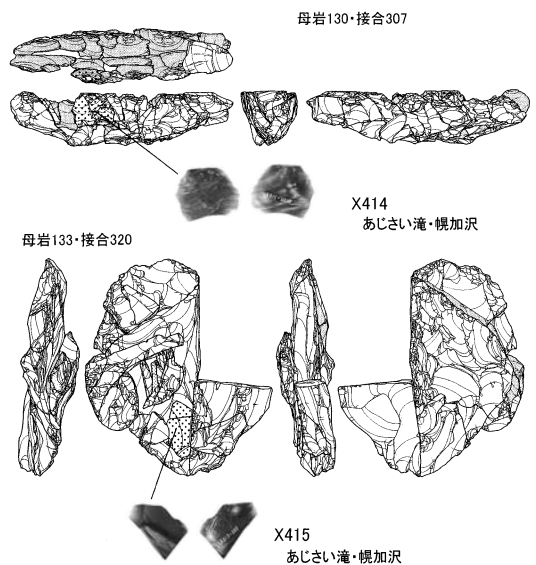
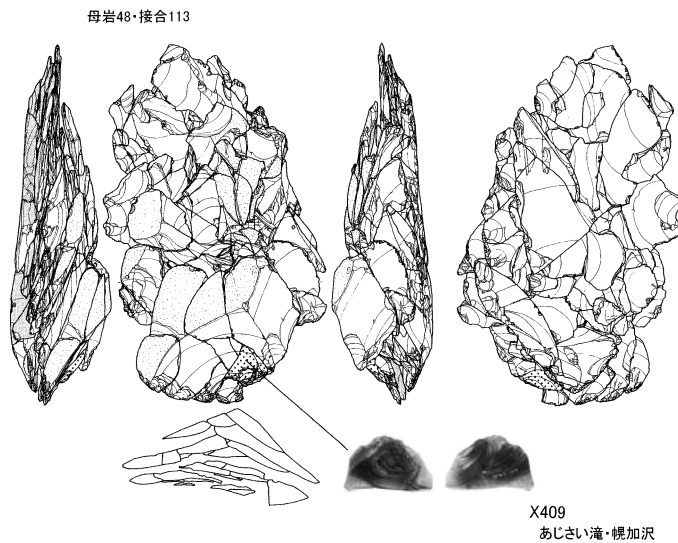
Sb-1



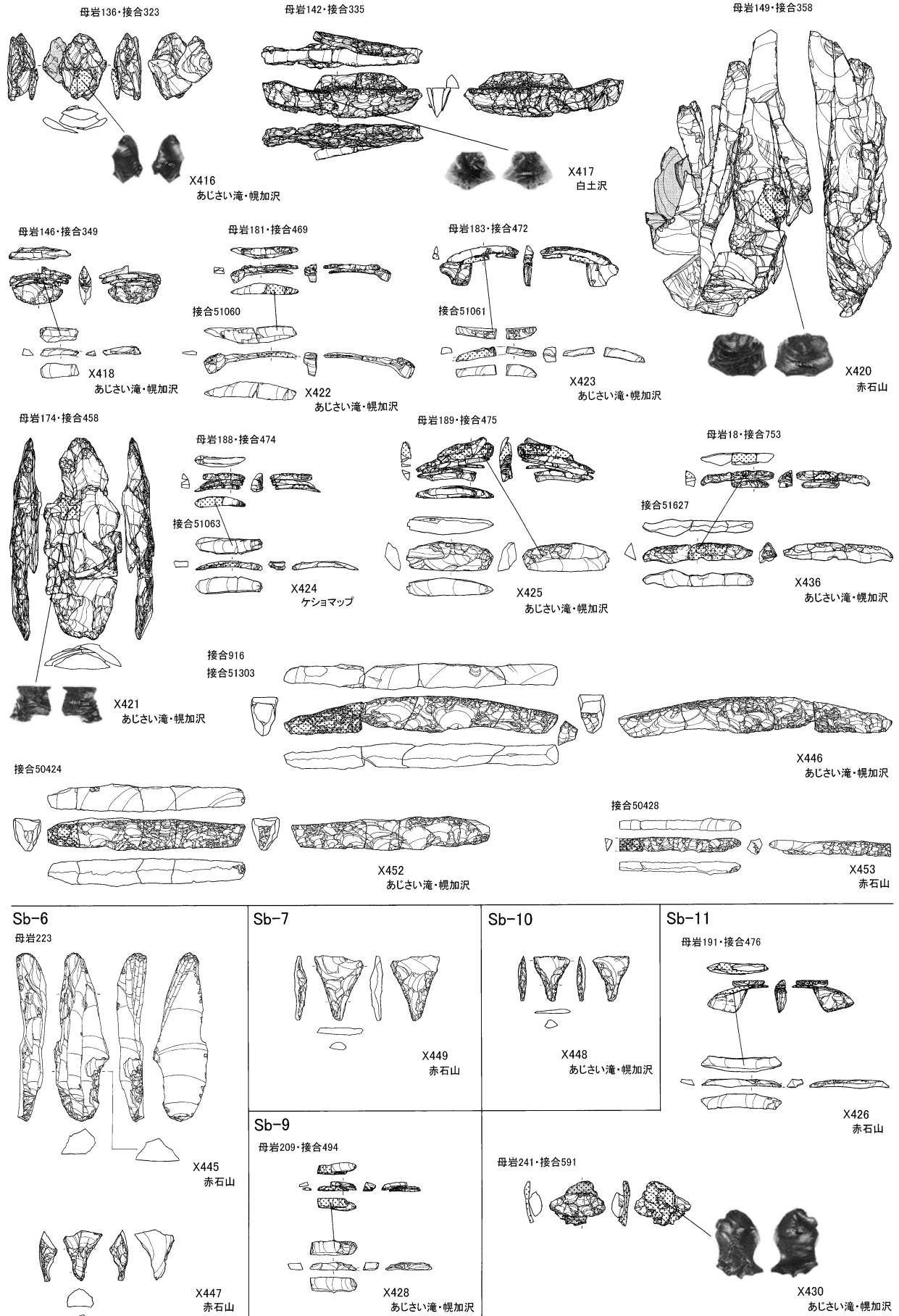
Sb-2



Sb-5



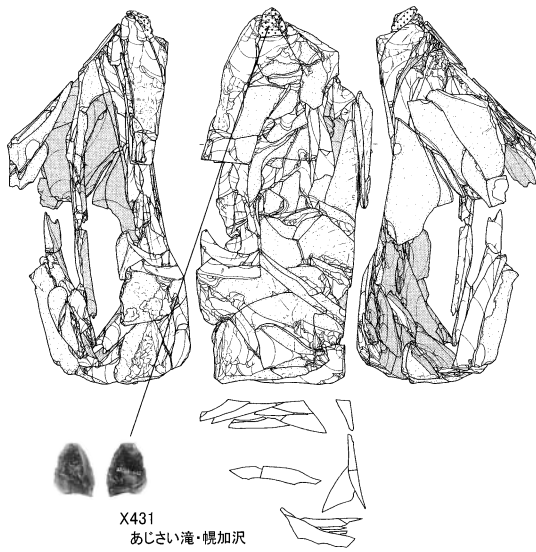
図IV-6 産地分析・水和層測定試料(1)



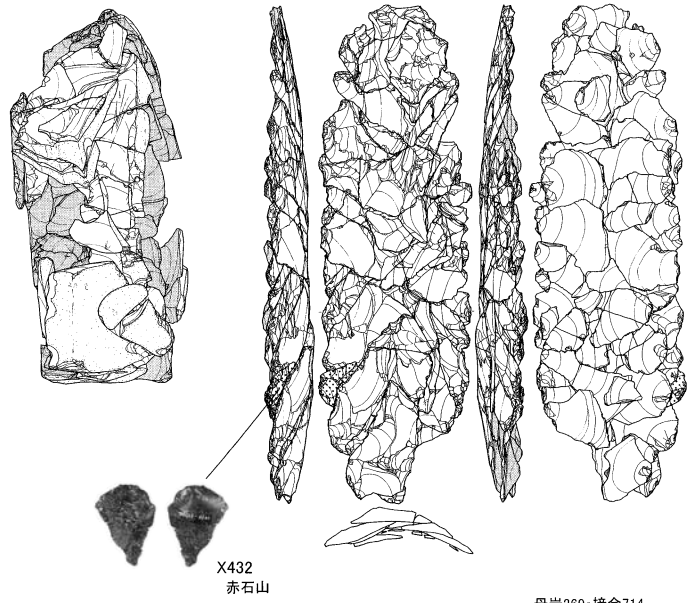
図IV-7 産地分析・水和層測定試料(2)

2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原産地分析・水和層測定

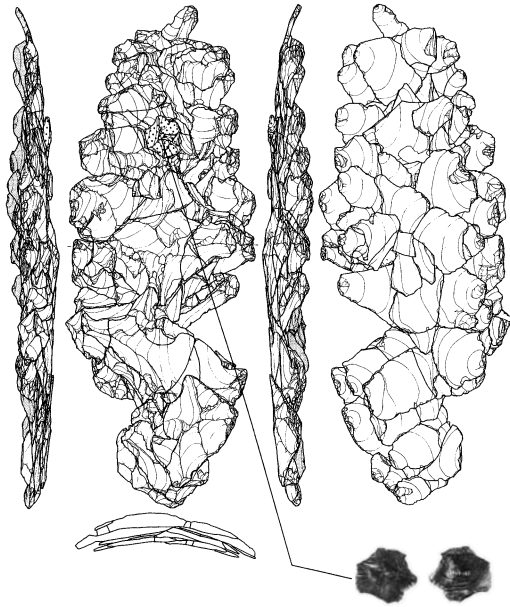
Sb-12 母岩252・接合642



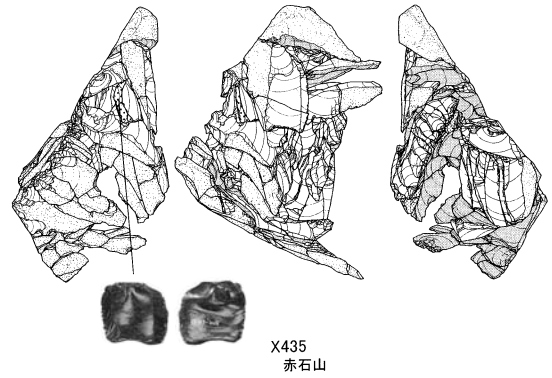
母岩257・接合650



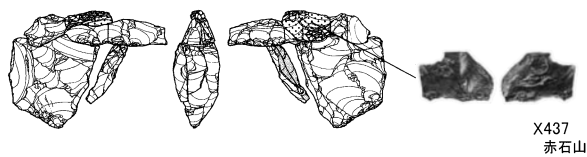
母岩258・接合655



母岩269・接合714

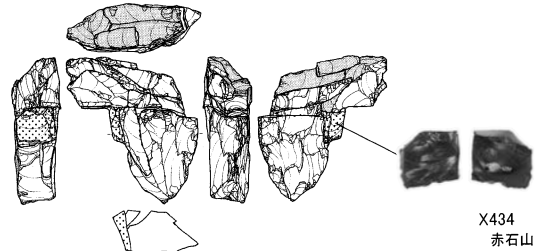


母岩300・接合784

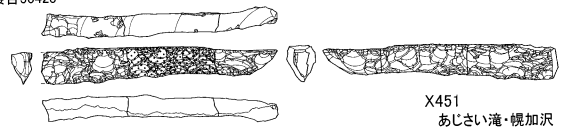


Sb-13

母岩259・接合661

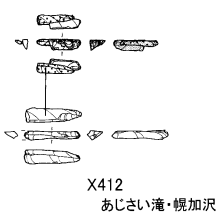


接合50423

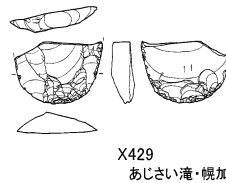
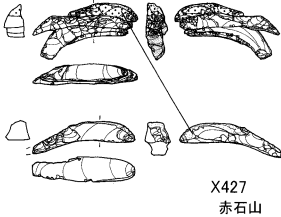


石器ブロック外(Sb-1~13)

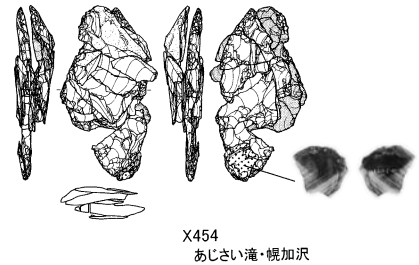
母岩118・接合290



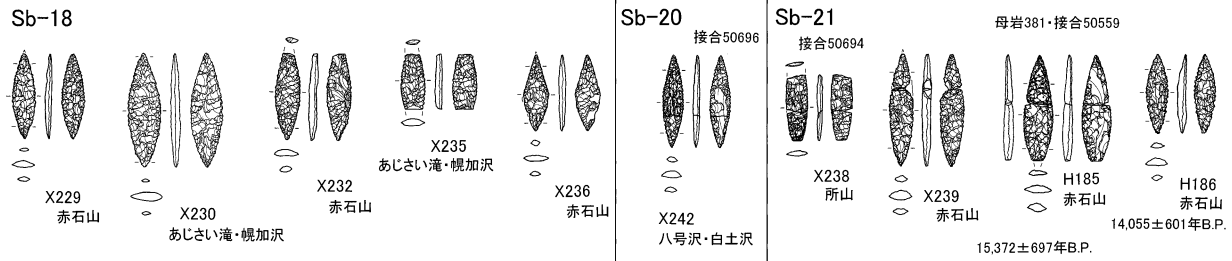
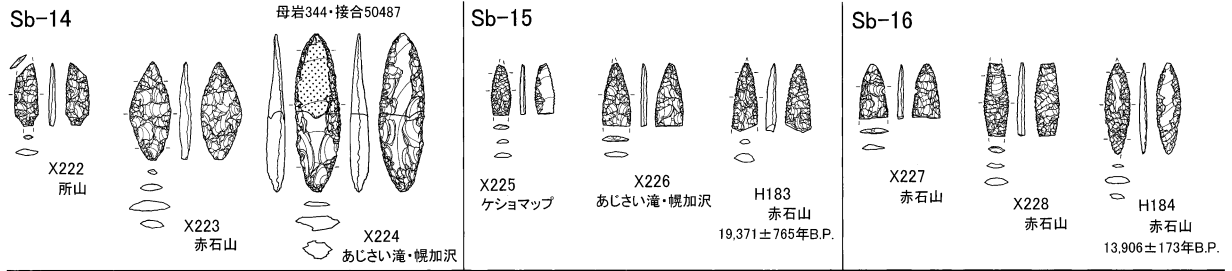
母岩193・接合478



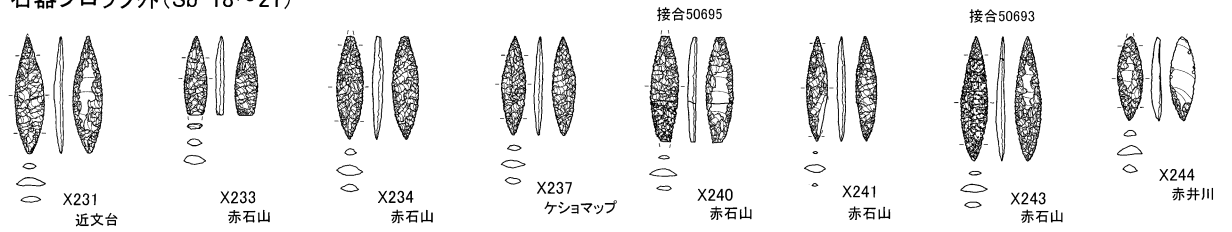
母岩10・接合31



図IV-8 産地分析・水和層測定試料(3)



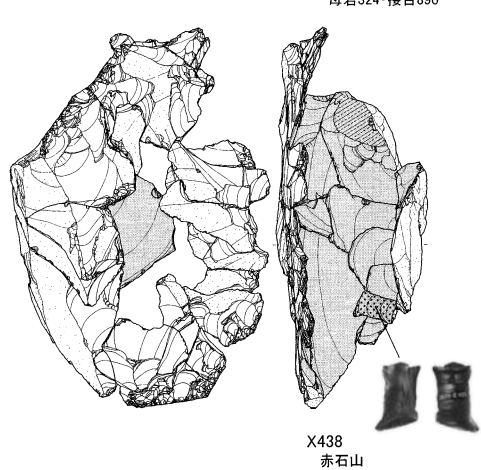
石器ブロック外(Sb-18~21)



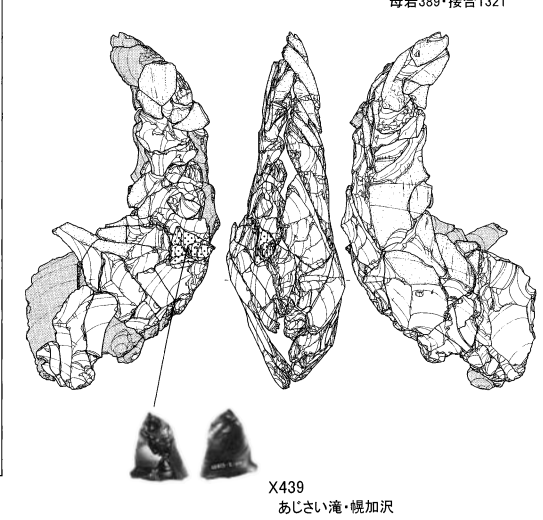
斜面部集中域「ア」



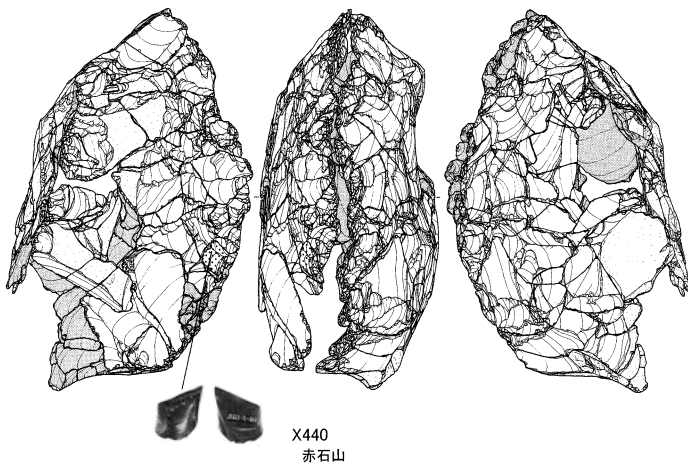
斜面部集中域「エ」



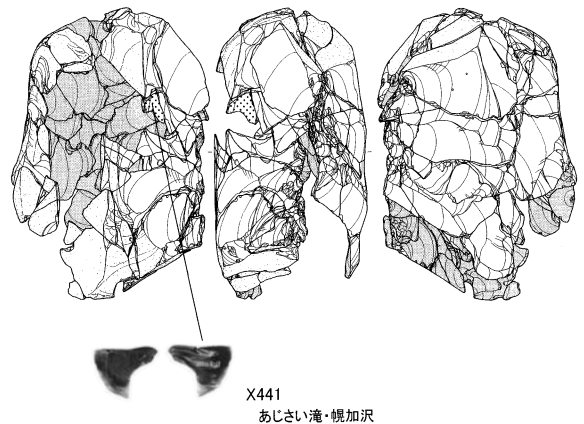
斜面部集中域「オ」



母岩390・接合1325

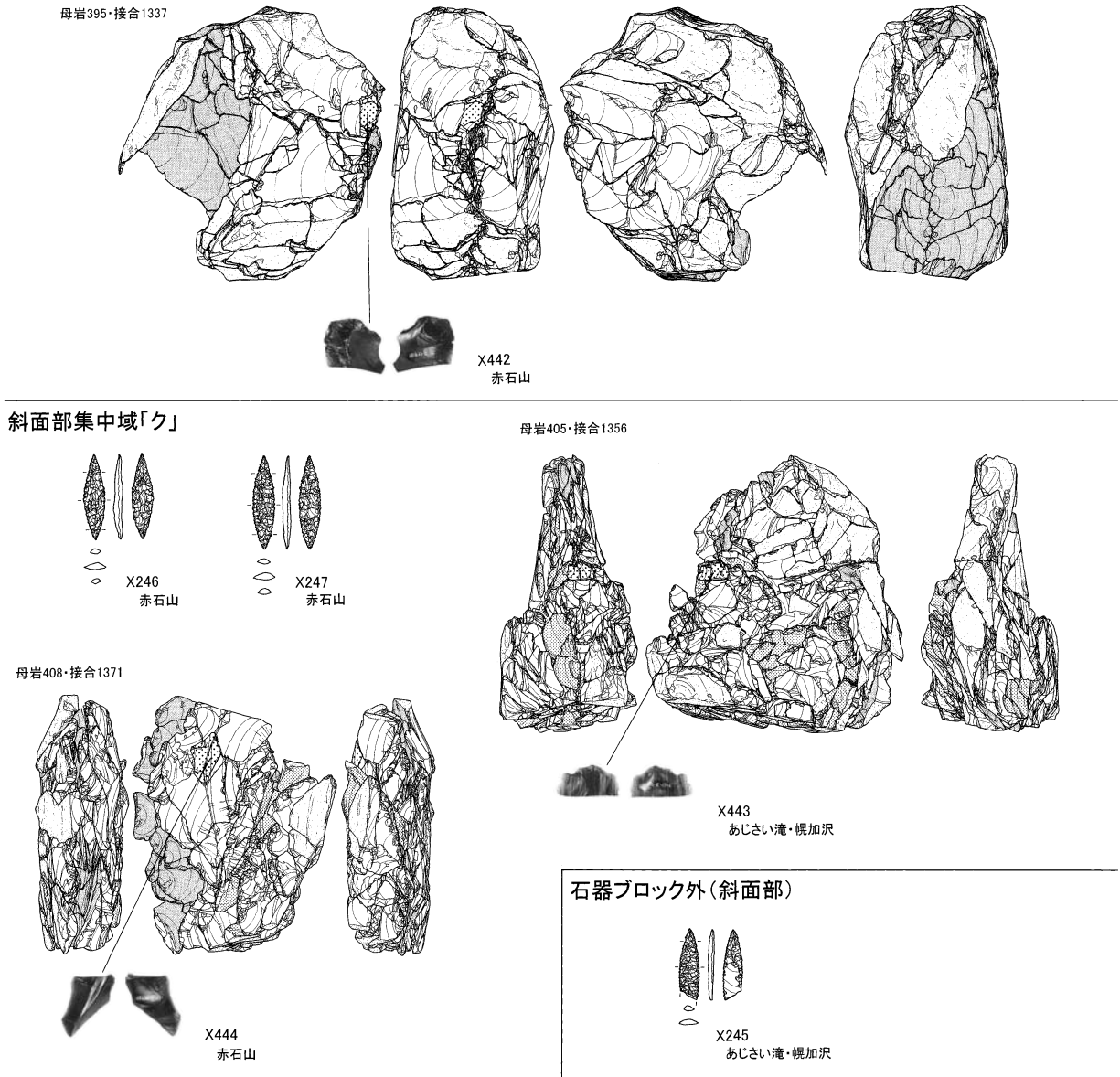


母岩392・接合1329



図IV-9 産地分析・水和層測定試料(4)

2 旧白滝5遺跡出土の黒曜石製石器の原産地分析・水和層測定



図IV-10 産地分析・水和層測定試料(5)

3 旧白滝地域のテフラ層序と地形環境

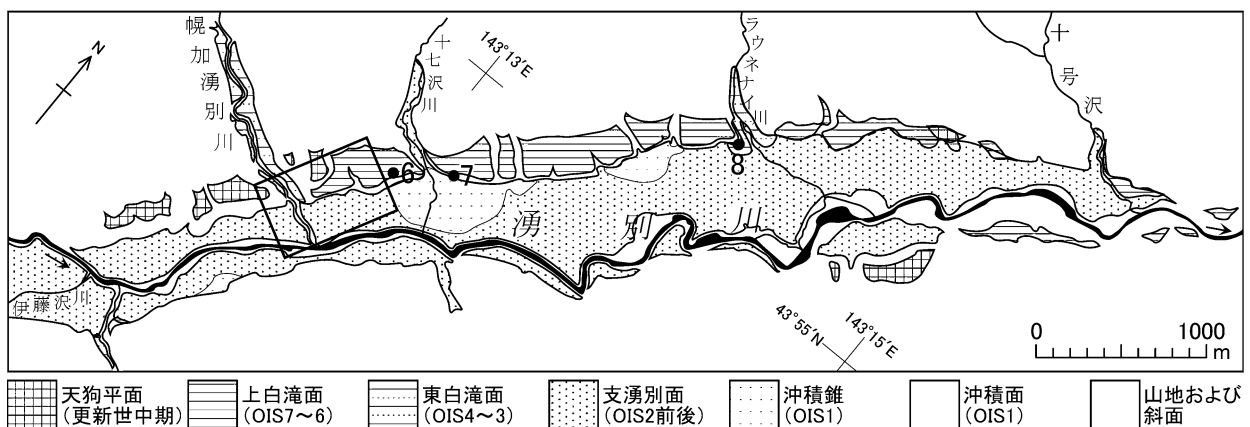
中村有吾(北海道大学大学院理学研究院地震火山研究観測センター)

(1) はじめに

北海道遠軽町の西部、旧白滝地域では、2003～2007年度にかけて、財団法人北海道埋蔵文化財センターによる考古遺跡の発掘調査がおこなわれた。本稿ではこれら発掘現場および周辺地域において、テフラを中心とした堆積物の層序、および、それにもとづく地形面区分を明らかにし、あわせて発掘現場の地形環境について若干の考察をおこなう。現地調査は、2003年10月、2006年7月、2007年7月におこなった。調査地点は、主に湧別川左岸の河成段丘面上である(図IV-11)。なお、本調査地域よりも上流に位置する白滝盆地では、既にテフラ層序と段丘面区分が明らかになっている(中村ほか 1999、平川ほか 2000、中村ほか 2003、中村 2007)。そこで本稿では、テフラについては中村ほか(1999)の記載を、段丘面区分については中村ほか(2003)の記載を基準とし、同定・対比する。なお、本稿でいう「旧白滝地域」とは、湧別川に沿う低地のうち白滝市街よりも下流域で、旧白滝5遺跡、旧白滝8遺跡、旧白滝16遺跡、ホロカ沢I遺跡の発掘現場周辺を含む地域を指す。

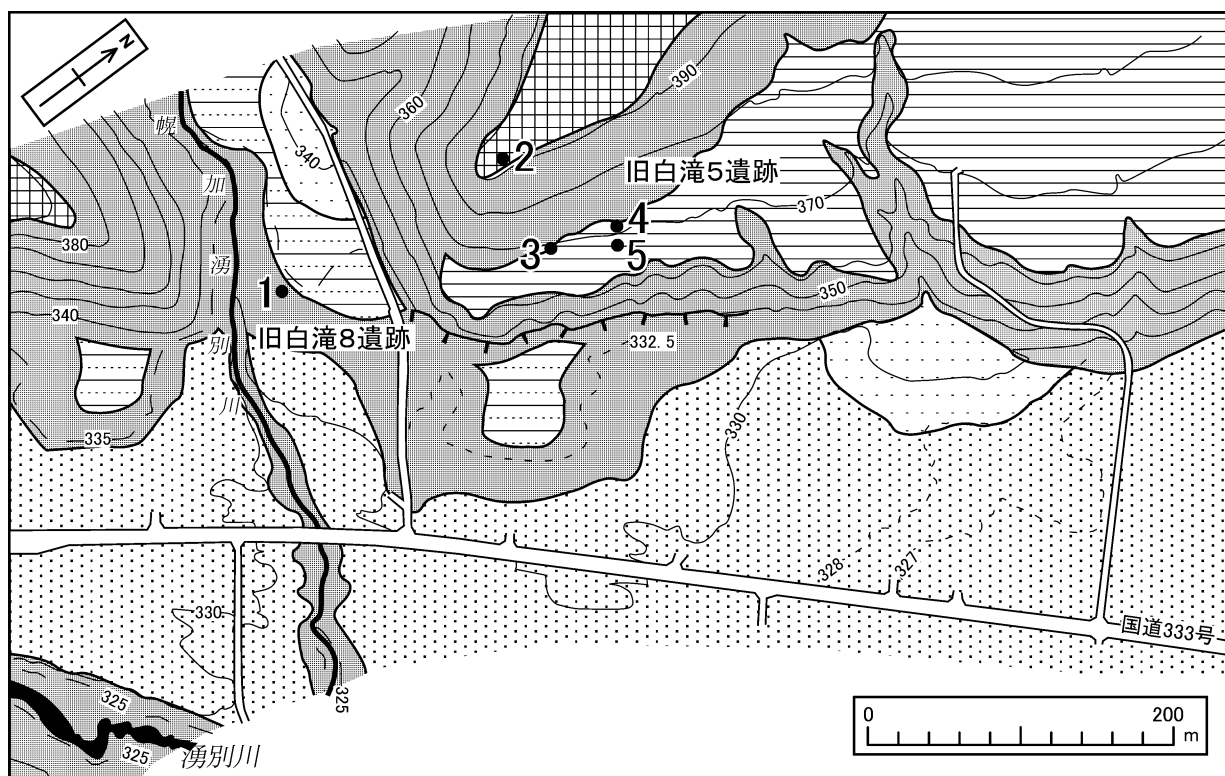
旧白滝地域の地形分類図(段丘面区分図)を図IV-11および図IV-12に示す。図IV-11は、2001年国土地理院撮影1/40000空中写真を判読して作成した。図IV-12は、旧白滝5遺跡および旧白滝8遺跡周辺の詳細地形分類図で、旧白滝5遺跡調査位置平面図(1/2000)および工事現場詳細地形図を判読して作成したので、段丘面の形状は図IV-11のものとは若干異なる。

堆積物の層相および層序を、図IV-11および図IV-12に示す9地点で記載した。Loc.1をのぞく7地点では、テフラの存在が確認できたので、それぞれ試料を採取した。野外で採取した試料は、実験室内において洗浄・篩別・検鏡をおこなった。鉱物組成については、細砂サイズ(1/4～1/8mm)の試料を双眼実体顕微鏡で観察し、主要鉱物を200粒子カウントした。火山ガラス・斜方輝石(1/8～1/16mmサイズ試料)の屈折率を、温度変化型屈折率測定装置(RIMS86、京都フィッシャントラック製)を用い、檀原(1993)の方法にしたがって一試料につき30粒子ずつ測定した。火山ガラスの形態は、町田・新井(2003)の分類にもとづいて記載した。



枠線は図IV-12の範囲。凡例中の「OIS」は酸素同位体比ステージを示す。
2001年国土地理院撮影1/40000空中写真を判読して作成。
図中に示した経緯度数値は世界測地系(JGD2000)による。

図IV-11 旧白滝地域の地形分類図



調査位置平面図 (1/2000) にもとづいて作成。

図Ⅳ-12 旧白滝5遺跡・旧白滝8遺跡付近の地形分類図

(2) 岩石学的特徴によるテフラの同定

地点ごとの堆積物の層序と試料採取層準を、図Ⅳ-3～5に示す。採取したテフラの試料数は、Loc. 2で2試料、Loc. 3で5試料、Loc. 4で4試料、Loc. 5で1試料、Loc. 6で1試料、Loc. 7で1試料、Loc. 8で2試料、合計16試料である。

旧白滝地域に分布するテフラの岩石学的特徴 (図Ⅳ-6) を、白滝盆地におけるテフラの特徴 (中村ほか 1999) と比較検討した結果、旧白滝地域において大雪御鉢平テフラ (火砕流堆積物および降下軽石: Ds-Oh、約3万年前; 勝井ほか 1979、中村・平川 2000) およびトエトコテフラ (Ttk、15万～20万年前頃; 奥村 1991) の存在を確認した。以下に、試料ごとの詳しい特徴を記載する。

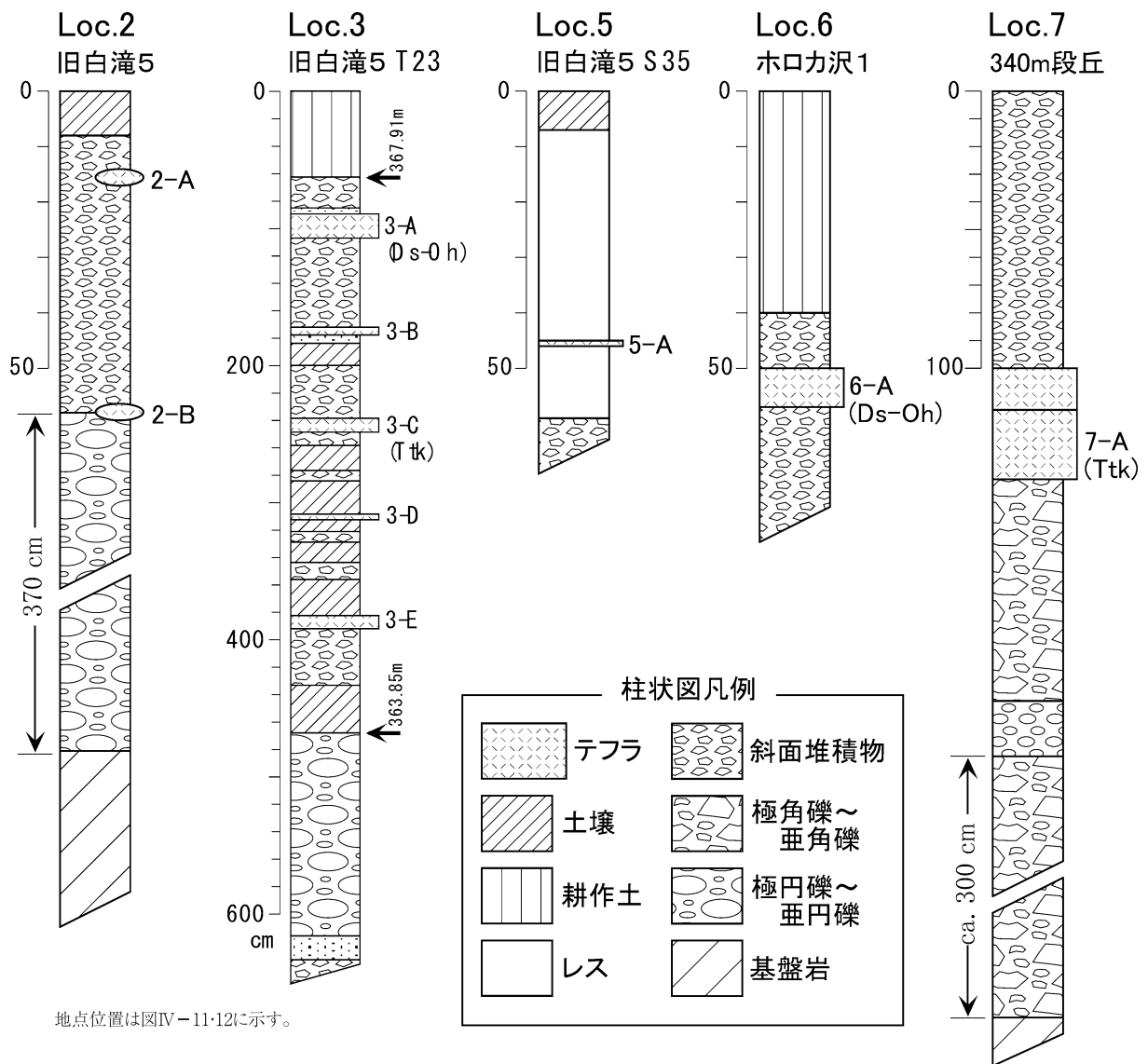
試料2-A: 試料2-Aは、標高約390mの段丘面 (旧白滝5遺跡、Loc. 2) を覆う斜面堆積物の上部10cmの層準にパッチ状 (層厚3cm以下) に挟在する火山灰状物質である。スポンジ状および繊維状の火山ガラス、斜長石に富み、斜方輝石を含む。厚い火山ガラス片の内部には未水和部が見られる。火山ガラスの屈折率は $n=1.496\sim1.499$ 、斜方輝石の屈折率は $\gamma=1.705\sim1.708$ をしめす。これらの特徴は、上川町大函におけるDs-Oh (火砕流堆積物: 中村・平川 2000) と類似しており、試料2-AはDs-Ohに同定される。ただし、これは斜面物質中に含まれる堆積物であり、Ds-Ohの再堆積の可能性が高い。

試料2-B: 試料2-Bは、Loc. 2の斜面堆積物の下部、段丘堆積物の上面から採取した。試料2-A同様、パッチ状の堆積物である。火山ガラス、斜長石、斜方輝石に富み、火山ガラスの形態は、平板状、Y字状、スポンジ状などバラエティに富む。火山ガラスと斜方輝石の屈折率は、それぞれ $n=1.496\sim1.506$ 、 $\gamma=1.704\sim1.715$ で、いずれもばらつきが大きい。以上より、試料2-BにはDs-Oh、Ttkなど、数種類のテフラが混在する可能性が高い。

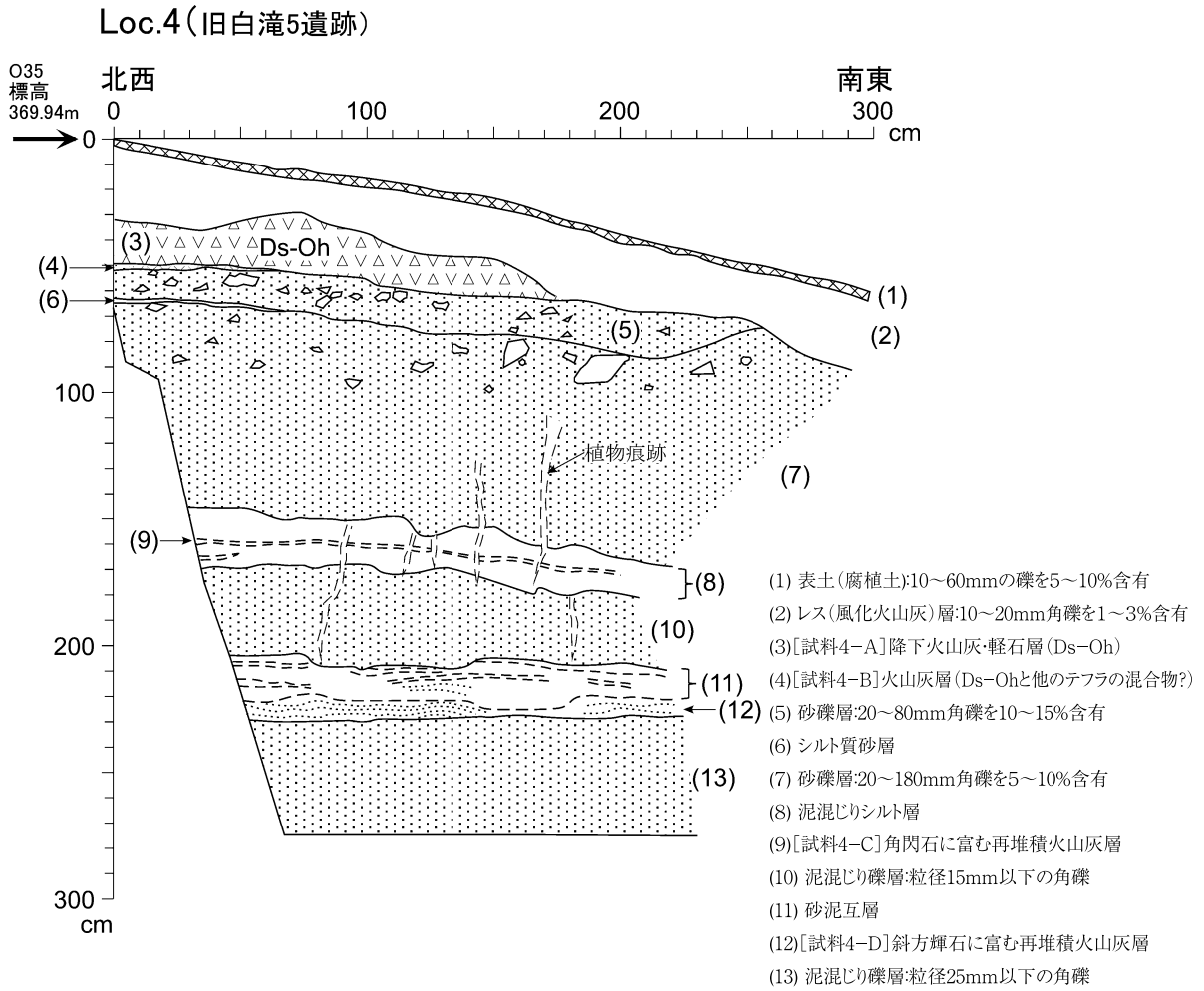
試料3-A: Loc.3は標高370mの段丘面上(旧白滝5遺跡T23区)の深掘りトレンチで、ここでは、斜面堆積物中の5層準から試料を採取した。最上位が試料3-Aで、発泡状態のよい火山ガラスに富むほか、斜長石、斜方輝石、単斜輝石、少量の普通角閃石を含む。この鉱物組成は、Ds-Ohに特徴的なものである。火山ガラス屈折率が $n=1.500\sim 1.502$ に集中することから、Ds-Ohの下部ユニット(降下軽石:中村・平川 2000)を中心とした堆積物と推定される。

試料3-B: 試料3-Bの火山灰層は、層厚3cm程度の薄層で、火山ガラスおよび多量の斜方輝石を含む。現時点において、北海道ではこの特徴に相当するテフラが見つかっておらず、本試料の起源も不明である。

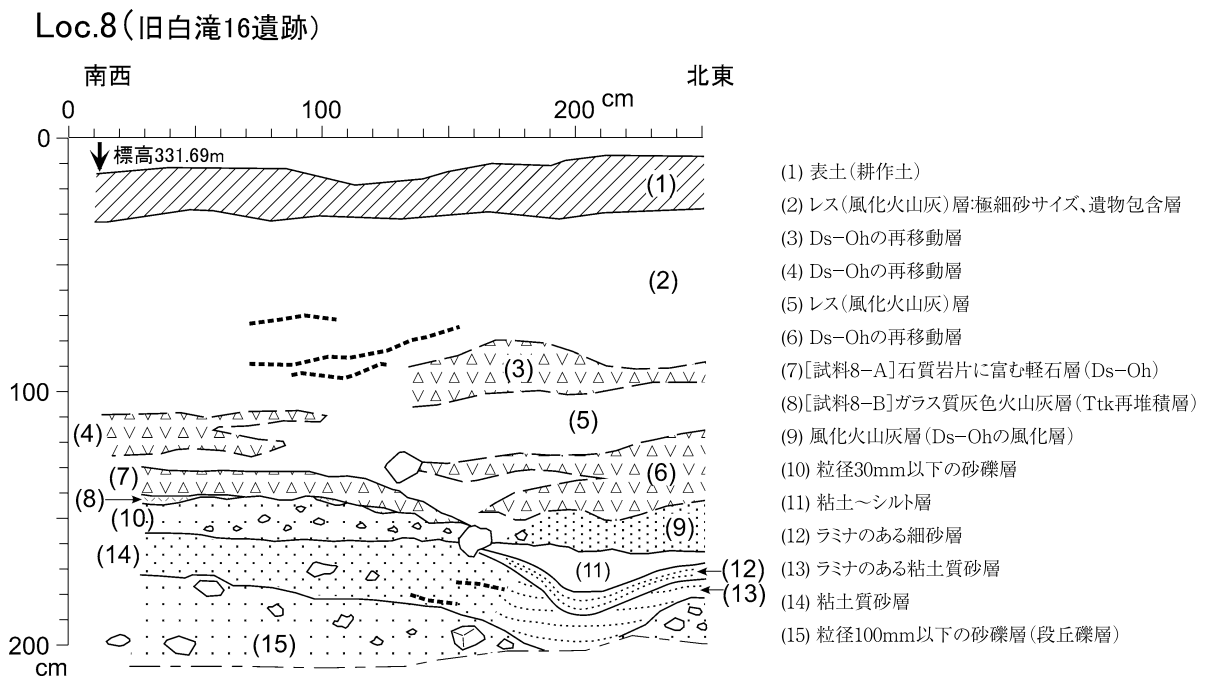
試料3-C: 試料3-Cは、層厚10cmと比較的厚い火山灰層で、スポンジ状ガラスと普通角閃石を顕著に含む。火山ガラス、斜方輝石、普通角閃石の屈折率は、それぞれ $n=1.498\sim 1.500$ 、 $\gamma=1.708\sim 1.712$ 、 $n_2=1.675\sim 1.678$ である。これらの特徴から考えて、試料3-CはTtkに同定してよいだろう。



図IV-13 地質柱状図



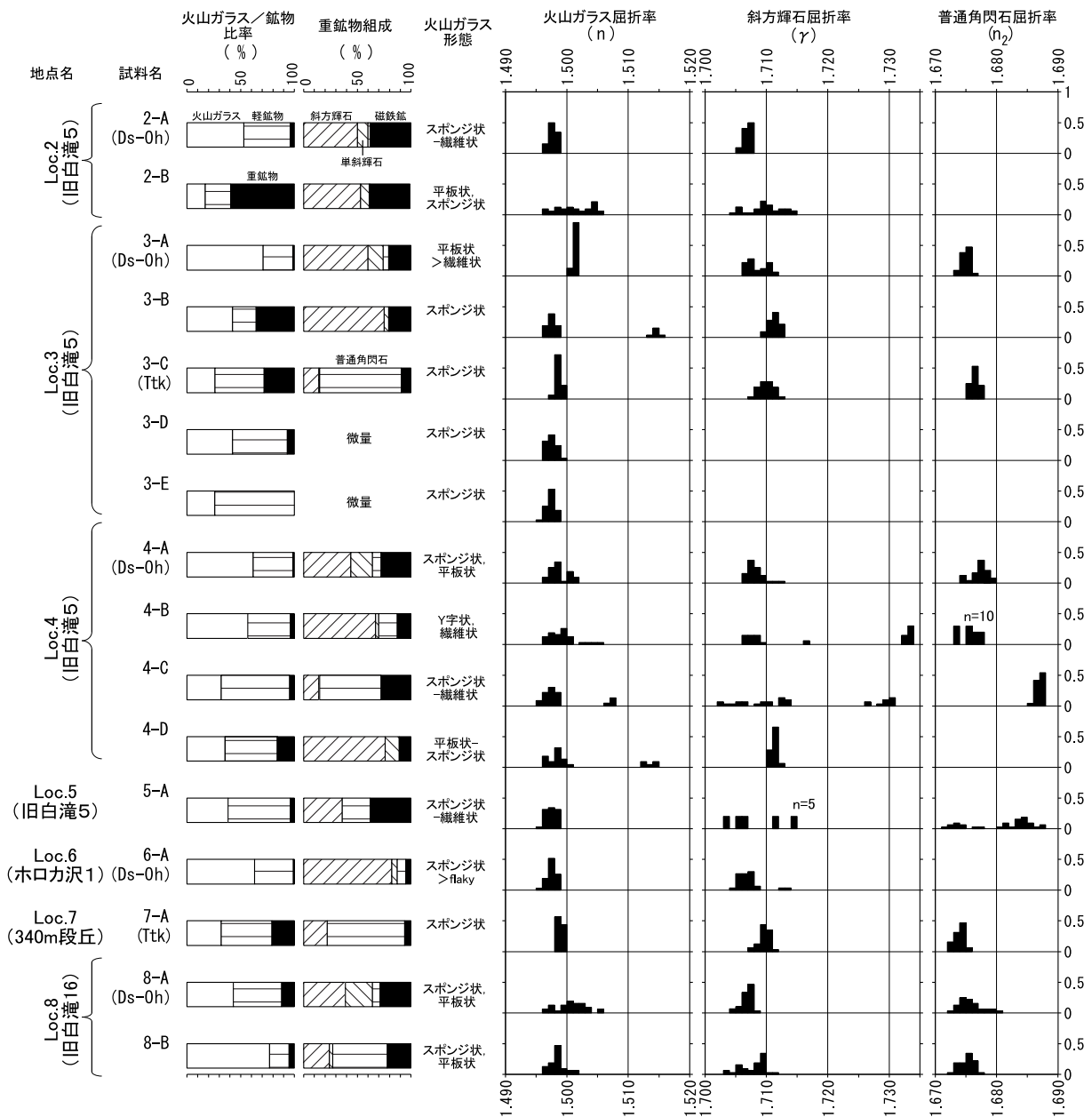
図IV-14 Loc. 4 (旧白滝5遺跡)における地質断面スケッチ



図IV-15 Loc. 8 (旧白滝16遺跡)における地質断面スケッチ

試料3-Dおよび試料3-E：この2試料は、風化物質を多量に含み、重鉱物などの本質物質をほとんど含まない。よって、いずれもテフラの再堆積と考えられる。由来となったテフラも、堆積時期も不明である。

試料4-A：Loc.4は、標高370mの段丘面上（旧白滝5遺跡 O35区）の深堀トレンチで、旧石器時代遺物を含むレス層の直下のテフラ層（試料4-A）および、斜面堆積物と考えられる泥層・砂礫層中から3層の試料を採取した。試料4-Aは、石質岩片を多量に含む軽石・火山灰層で、火山ガラスのほか、斜方輝石、単斜輝石、普通角閃石を含む。火山ガラス屈折率がバイモーダルになる（ $n = 1.498$ 前後および $n = 1.501$ 前後）ことから、試料4-Aは、Ds-Ohの火砕流堆積物と降下軽石が混合したものと思われる。



屈折率(n, γ, n_2)は相対度数ヒストグラムで示す。

図IV-16 テフラ試料の岩石学的特徴

試料4-B：試料4-Bは、試料4-A (Ds-Oh) 直下の火山灰薄層である。火山ガラス屈折率のレンジが広いこと ($n=1.496\sim 1.506$)、斜方輝石屈折率が3つに分かれることから、Ds-Oh (火砕流堆積物および降下軽石) に起源の異なる鉱物が混入したものと思われる。

試料4-C：試料4-Cは、火山ガラスのほか普通角閃石を顕著に含むため Ttk に似るが、斜方輝石および普通角閃石の屈折率は Ttk と明らかに異なる。よってここでは、試料4-Cは給源不明のテフラとしておく。産状から考えて再堆積の可能性も高い。

試料4-D：試料4-Dは、火山ガラス、斜長石、斜方輝石、単斜輝石を含むほか、火山ガラス屈折率 ($n=1.496\sim 1.501$ および $n=1.512\sim 1.515$)、斜方輝石屈折率 ($\gamma=1.710\sim 1.713$) など、試料3-Bの特徴とよく似る。両者は同じテフラの可能性が高い。給源推定のためには、周辺地域での分布状況など今後の詳細な調査が必要である。

試料5-A：試料5-Aは、旧白滝5遺跡 S35区における遺物包含層の下位にある層厚1cm程度の白色火山灰薄層である。火山ガラス屈折率 ($n=1.496\sim 1.499$) や普通角閃石の含有などの特徴はDs-Ohと似るが、斜方輝石、普通角閃石の屈折率のばらつきがおおきい。おそらく、試料5-Aは、Ds-Oh および他のテフラ (Ttk など) が混合したものと思われる。

試料6-A：試料6-Aは、Loc.6の標高約360mの段丘面上 (ホロカ沢I遺跡付近) の、斜面堆積物中から採取した。試料6-Aは層厚7cm、中砂サイズの降下火山灰である。スポンジ状ないしは繊維状の火山ガラス、斜長石、斜方輝石に富む。火山ガラスの屈折率は $n=1.495\sim 1.499$ 、斜方輝石の屈折率は $\gamma=1.704\sim 1.709$ を示す。これらの特徴は、Ds-Oh (火砕流堆積物) と類似しており、試料6-AはDs-Ohに同定される。

試料7-A：試料7-Aは、Loc.4の標高約340mの段丘面上の、斜面堆積物の下位、段丘堆積物直上から採取した。層厚40cmの粗砂～極粗砂サイズの降下火山灰であるが、上部15cmは風化しており再堆積の可能性はある。スポンジ状ガラス、斜長石、普通角閃石に富み、少量の斜方輝石を含む。火山ガラス、斜方輝石、普通角閃石の屈折率は、それぞれ $n=1.498\sim 1.500$ 、 $\gamma=1.707\sim 1.712$ 、 $n_2=1.672\sim 1.676$ である。これらの特徴は Ttk と一致しており、試料7-AはTtkに同定される。

試料8-A：標高332mの段丘面上にある旧白滝16遺跡の深掘りトレンチ (Loc.8) では、旧石器時代遺物を含むレス層の下部に軽石および石質岩片を顕著に含むテフラ層 (試料8-A) がみられる。試料8-Aは、火山ガラス、斜長石のほか、斜方輝石、単斜輝石、普通角閃石を含む。火山ガラス屈折率が $n=1.499\sim 1.506$ に分布することから、Ds-Ohの火砕流堆積物と降下軽石が混合したものと思われる。なお、Loc.8では、試料8-Aの上位にも、同様のテフラ層がみられる (図IV-15の第3層、第4層、第6層)。いずれも野外での層相が、試料8-Aのそれと同一であることから、Ds-Ohが再移動・再堆積したものと考えられる。

試料8-B：試料8-Bは、Ds-Oh (試料8-A) の直下のガラス質火山灰層で、層厚は最大で6cm程度である。普通角閃石を多く含むことや、火山ガラス・斜方輝石・普通角閃石屈折率などの特徴は、Ttkとよく似る。しかし、後述する段丘面区分を考慮すると、試料8-Bの堆積時期は東白滝面の形成直後でDs-Ohの降下直前、すなわち数万年前ころと推定され、Ttkの噴出時期 (15万～20万年前頃：奥村 1991、中村ほか 1999) とは大きく異なる。よって、試料8-BはTtkの再堆積物と考えるのが妥当だろう。

(3) 旧白滝地域の段丘面区分

旧白滝地域に分布する段丘面の名称および形成時期 (酸素同位体比ステージ) を、平川ほか (2000)

および中村ほか（2003）による白滝盆地内の地形分類にしたがって、決定した。段丘面の分布を図Ⅳ-11および図Ⅳ-12に、それぞれの特徴を以下に記す。

天狗平面：天狗平面は、湧別川左岸・幌加湧別川との合流点付近などに分布する、湧別川本流性の河成段丘面である。Loc.2付近での標高は約390mで、下位の上白滝面との比高は約30m、湧別川河床との比高は70m前後になる。堆積および段丘化の時期を示す年代試料は発見できなかった。しかし、段丘面の標高や、後述する上白滝面との関係などから判断して、この地形面は中期更新世（平川ほか 2000、中村ほか 2003）の形成と考えられる。

上白滝面：上白滝面は、湧別川左岸に連続的に分布する本流性河成段丘面である。Loc.2付近での標高は約360m、下位の支湧別面との間に30m前後の比高をなす。ただし、標高および下位面との比高は、下流部で減少する。Loc.7で観察された段丘堆積物は、層厚約4mの角礫～垂円礫層で、礫径は10cm以上である（図Ⅳ-13）。この段丘堆積物はTtkに直接覆われる。また、段丘面上を厚い斜面堆積物（粒径3～5mmの角礫を含む淘汰の悪い堆積物）が覆っており（Locs.3、4、6、7）、その様子は地形にも反映している。Ttkが段丘堆積物を直接覆うことから、上白滝面は15万～20万年前（酸素同位体比ステージ6～7）頃には段丘化したと考えられる。また、Ds-Ohより上位にも斜面堆積物が見られる（Locs.3、6）ことから、3万年前以降（おそらく最終氷期極相期：18000年前ころ）にも、斜面作用が働いた可能性が高い。

東白滝面：幌加湧別川兩岸の段丘面、および旧白滝16遺跡(Loc.8)付近の沢ぞいの段丘面は、標高が331～335mとほぼ等しい。Loc.8では、段丘堆積物がDs-Ohに覆われる様子が観察される（図Ⅳ-15）。これらのことから、この地形面は東白滝面（酸素同位体比ステージ3～4）に対比できる。

支湧別面：湧別川の兩岸に広がる最も新しい段丘面については、堆積物や形成時期を示すデータは得られなかった。ここでは一応、支湧別面に対比しておく。

（4）発掘現場の地形環境

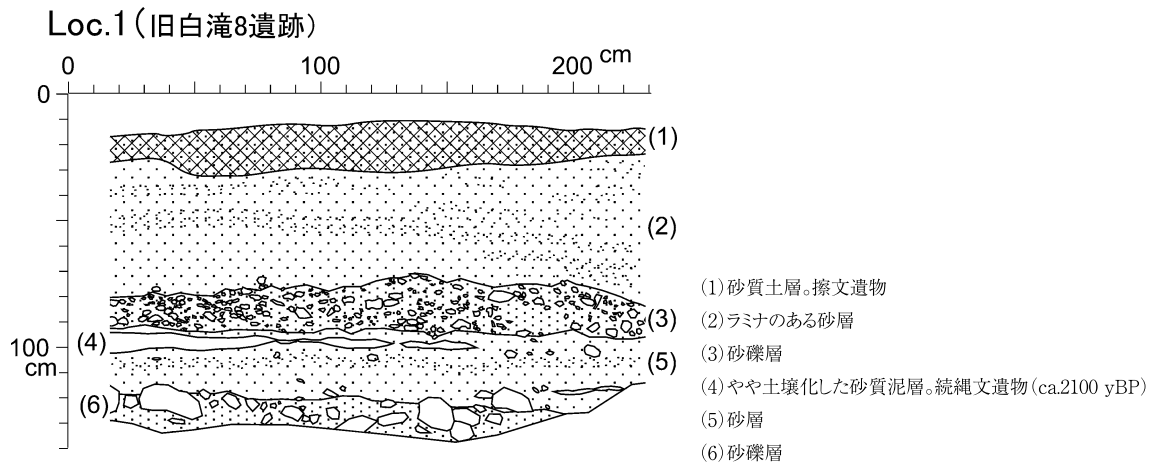
旧白滝5遺跡

旧白滝5遺跡は、天狗平面（標高390m）と上白滝面（標高360m）の両者にまたがって立地する。旧石器文化の出現が3万年前以降だとすると、当時の河床は現在の東白滝面のレベル、現在の標高で335m前後である。つまり、当時の上白滝面は、河床との間に25m以上の段丘崖をなしており、非常に安定した地形環境だったといえる。

ただし、現在見られる厚い斜面堆積物や斜面地形からみて、動きの緩慢なマスマーブメントは最終氷期（旧石器時代）を通して続いたと考えられる。このことは、旧白滝地域に分布する旧石器時代遺跡の多くが斜面堆積物に覆われる可能性を示す。また、斜面堆積物中に出土した遺物も、本来の位置・層準から動かされたと考えべきである。

旧白滝8遺跡

旧白滝8遺跡は、東白滝面および支湧別面にまたがって立地する。（平川ほか 2000）、（中村ほか 2003）は、白滝盆地内に分布する支湧別面の形成時期を、最終氷期最盛期と推定した。しかし、Loc.1で得られたスケッチ（図Ⅳ-17）から明らかなように、旧白滝8遺跡の一部では2100年前以降にも河川の氾濫の影響を受けていたことは確かである。このことは以下の2つの解釈を可能にする。すなわち、（1）支湧別面（の一部）は完新世に段丘化した、（2）当時既に段丘化していたが、大規模な氾濫時には段丘面上にも氾濫がおよんだ。現時点ではいずれとも決めがたく、より広い地域での詳細な調査が必要である。



図Ⅳ-17 Loc. 1 (旧白滝 8 遺跡)における地質断面スケッチ

旧白滝16遺跡

旧白滝16遺跡 (Loc. 8) が立地する東白滝面と、下位の支湧別面の比高は約 5 m である。Loc. 8 付近における東白滝面は、湧別川の支流・ラウネナイ川の谷底にも分布することから、ラウネナイ川が形成した地形面であろう。段丘堆積物は Ds-Oh に直接覆われており (図Ⅳ-15)、その形成時期は 3 万年前頃と推定される。なお、東白滝面の前面にも、ラウネナイ川による扇状地地形面が存在する (範囲が明瞭でないため、図Ⅳ-11では支湧別面と区別していない)。

堆積物を詳細にみると、段丘堆積物の礫層 (図Ⅳ-15の第15層) および砂層 (第13・14層) の表面にはごく浅い流路があり、流路内の堆積物にはほぼ平行なラミナがある (第12・13層)。第10層の砂礫層は、第12層とほぼ等しい時期の氾濫堆積物と思われる。第10・12層形成後は、流水の影響の少ない安定した環境で粘土・シルト (第11層) が堆積したと考えられる。Ds-Oh の降下はその直後だが、流路内に Ds-Oh がみられないことから、Ds-Oh の降下後にもわずかな流水があったと思われる。第9層は Ds-Oh の再堆積物およびその風化物であろう。東白滝面の段丘化前後は、気候が寒冷化し、周氷河作用が地形にはたらき始めた時期である。とくに、Ds-Oh 層は周氷河性のソリフラクションによって再移動し、第3・4・6層が形成した。同様のプロセスは、奥白滝1遺跡をはじめ白滝遺跡群でしばしば認められる (平川ほか 2000、中村ほか 2003)。このような周氷河性マスマーブメントは、最終氷期最盛期 (14C 年代で 1 万8000年前、暦年代で 2 万1500年前：町田ほか 2003) において最も活発だったと推定される。よって、この時期の考古遺物の分布・出土状況にも大きな影響が予想される。

引用文献

- 檀原 徹 (1993) 温度変化型屈折率測定法. 日本第四紀学会編「第四紀試料分析法 2, 研究対象別分析法」, 149-158, 東京大学出版会.
- 勝井義雄・横山 泉・伊藤太一 (1979) 旭岳, 火山地質・活動の現況および防災対策. 北海道における火山に関する研究報告書, 7, 北海道防災会議, 42p.
- 平川一臣・中村有吾・石川 守 (2000) 「北海道白滝遺跡と周辺地域のテフラ層序と地形環境」. 長沼 孝・鈴木宏行・坂本尚史・直江康雄 (編) 『白滝遺跡群 I』. 財団法人北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第140集, pp.235-249.
- 町田 洋・新井房夫 (2003) 新編火山灰アトラス-日本列島とその周辺. 336p, 東京大学出版会.
- 町田 洋・大場忠道・小野 昭・山崎晴雄・河村善也・百原 新 (編) (2003) 『第四紀学』, 朝倉書店, 323p.
- 中村有吾・平川一臣 (2000) 大雪御鉢平テフラの岩石記載学的特徴. 火山, 45, 281-288.

- 中村有吾・平川一臣・長沼 孝 (1999) 北海道白滝遺跡と周辺地域のテフラ. 地学雑誌, 108, 616-628.
- 中村有吾・平川一臣・石川 守 (2003) テフロクロノロジーにもとづく北海道白滝盆地の段丘面編年と化石周氷河現象. 北海道地理, 77, 17-25.
- 中村有吾 (2007) 「白滝地域の段丘面区分」. 鈴木宏行・直江康雄(編)『白滝遺跡群Ⅶ』. 財団法人北海道埋蔵文化財センター調査報告書, 第250集, pp.286-287.
- 奥村晃史 (1991) 北海道地方の第四紀テフラ研究. 第四紀研究, 30, 379-390.

V まとめ

1 高位部の石器について

(1) A区・石器ブロック1～13(Sb-1～13)

石器群 ①剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群、②小型舟底形石器（舟底形石器Ⅰa類）を含む石器群、③「白滝Ⅰa群」に類似する接合資料群が出土している。また、特徴的な単体資料として台形石器、「射的山型（広郷型）」細石刃核が出土している。③は、高位部の南西部に多く分布し、大半が石器群①と重複して出土している。「白滝Ⅰa群」に特徴的に出土する「裏面微細加工石器」が含まれていない点、石器群①中にも「白滝Ⅰ群」に類似する石器製作技術が存在する点から、両者は分離し難く、本報告では接合資料群③を一つの石器群として認定せず、石器群①とともにまとめる。また、③と台形石器は分布範囲が異なり、接合関係も確認されていないことから、現段階では両者の関係性は認められない。

石器・石材組成 尖頭器44点（Ⅰ類42点、Ⅱ類2点）、両面調整石器40点（Ⅰ類34点、Ⅱ類6点）、彫器6点、搔器9点、削器48点、錐形石器14点、舟底形石器146点（Ⅰa類1点、Ⅱa類99点、Ⅱb類41点、Ⅱc類5点）、台形石器4点、二次加工ある剥片158点、細石刃140点、細石刃核32点、石刃304点、縦長剥片738点、石刃核43点、石核134点、削片135点（細石刃核削片127点、尖頭器削片4点、彫器削片4点）原石21点、剥片30,715点の計32,731点、重量229,911.5gの石器類が出土した。石材は黒曜石Ⅰが30.7%で最も多く、黒曜石Ⅳ（27.8%）、黒曜石Ⅲ（23.8%）、黒曜石Ⅴ（15.4%）が続き、以下黒曜石Ⅱ（2.2%）、頁岩（0.04%）、珪岩（0.04%）、めのう（0.01%）、泥岩（0.003%）、石英（0.003%）である。

剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群（図V-1～5・8～10）

以下の単体石器・母岩にかかわる文章は、基本的に掲載遺物のみを対象とした。非掲載の母岩別資料の情報については表3を参照されたい。

石器製作技術 尖頭器・両面調整石器製作技術と石刃剥離技術を含む剥片剥離技術に分けられる。細石刃剥離技術は両面調整石器製作技術、石刃剥離技術に含まれ、前者に多く見られる。

〈尖頭器・両面調整石器製作技術〉 尖頭器を製作する母岩の搬入形態は、①尖頭器・両面調整石器の状態4母岩（40%）、②片面を大きく加工した状態3母岩（30%）、③剥片の状態1母岩（10%）、④原石ないし部分的に加工した状態2母岩（20%）があり、大きさは15cm前後の①～③と20cm前後の①・②・④に大きく分けられる。また、原石形状は角礫2母岩（20%）、亜角礫3母岩（30%）、転礫2母岩（20%）、不明3母岩（30%）を利用している。搬入形態・原石形状とも全体的に斉一性に乏しい。

大部分は素材の長軸を器体長軸に設定しているが、短軸に設定しているものも見られる（図V-3-758）。尖頭器の製作技術自体は一般的で、初期段階に粗く急角度の加工が両面に施され、全体の形状を整形している。また、初期段階で石刃を連続的に剥離して素材の厚さを減少させる母岩（図Ⅲ-149-764）も存在する。加工が進行すると、縁辺部調整のある打面の小さな平坦剥離に移行する。いずれの加工でも器体中央の稜を越える剥離によって器体の厚みを除去している。最終的に長さは10～20cmとばらつきが大きく、厚さ1cm程度の木葉形・柳葉形の尖頭器が製作・搬出されている（図V-6）。また、折損後、削片剥離が行われ尖頭器Ⅱ類が作製される母岩（図V-3-756）、折損後、再加工して細石刃核母型が製作され、削片剥離が行われる母岩（図V-5-878）も存在する。

両面調整石器は尖頭器の製作途中のもの、両端の加工が丸みを持つものを両方含めた。母岩の搬入

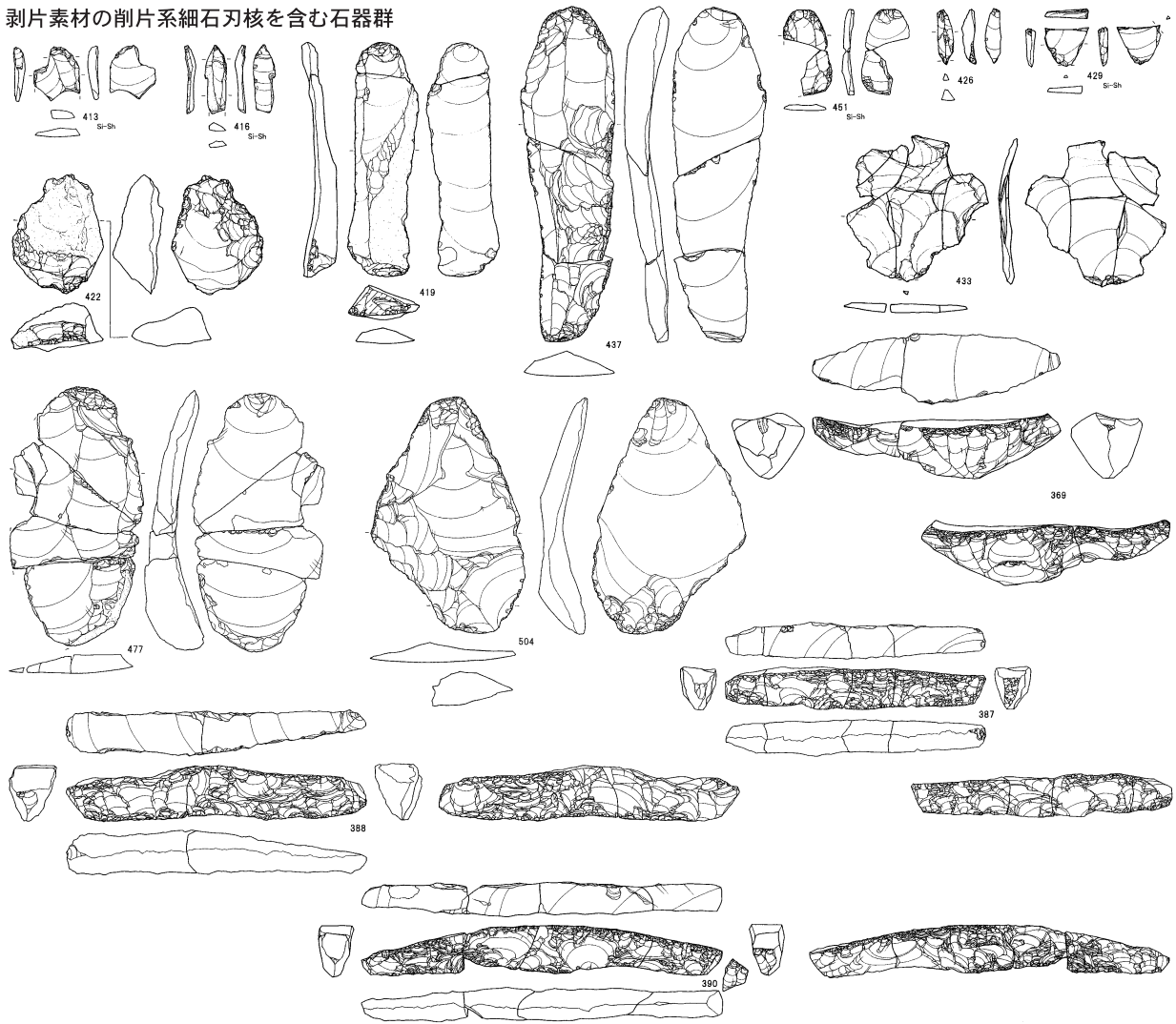
1 高位部の石器について

剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群

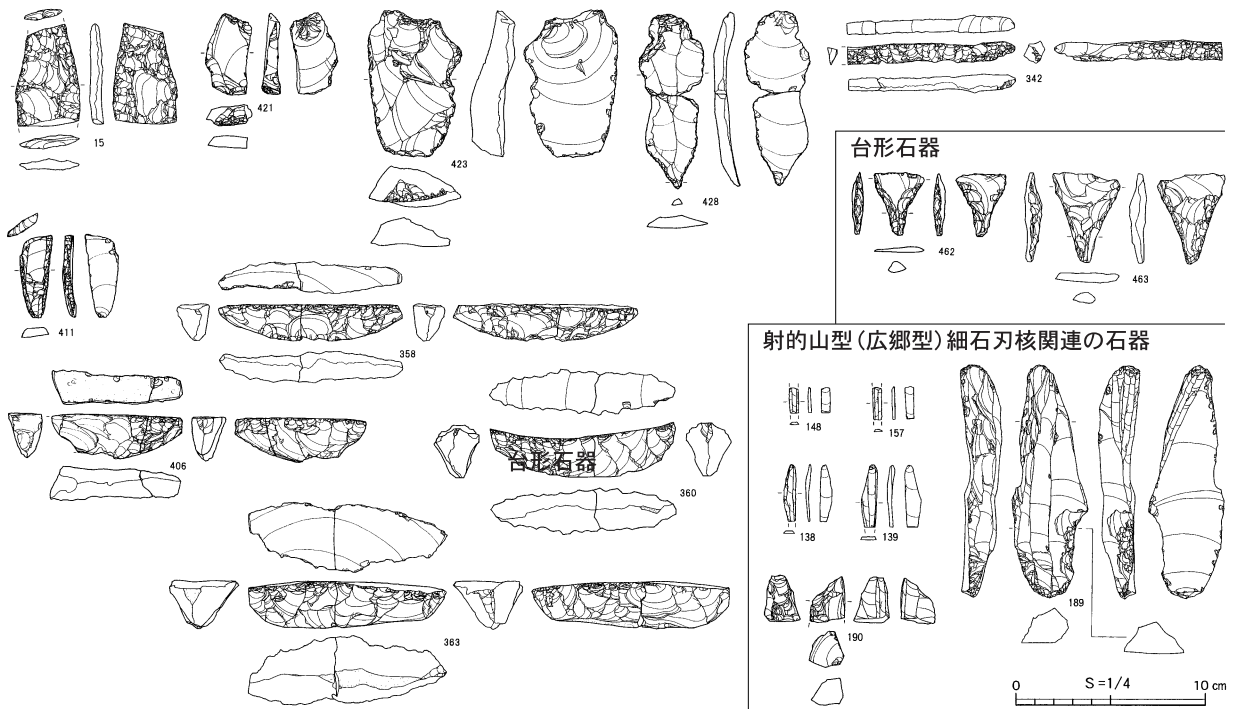


図V-1 A区(Sb-1~13)石器組成図(1)

剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群



舟底形石器(Ia類)を含む石器群



図V-2 A区(Sb-1~13)石器組成図(2)

形態は、片面を大きく剥離した状態が最も多く15母岩（37%）、次いで原石ないし部分的に加工した状態14母岩（34%）、粗い両面調整石器7母岩（17%）、剥片2母岩（5%）、加工された剥片2母岩（5%）、両面を大きく剥離した状態1母岩（2%）である。原石形状は、転礫が最も多く24母岩（59%）、次いで亜角礫11母岩（27%）、角礫2母岩（5%）、不明4母岩（10%）である。転礫を原石ないし部分的に加工した状態で搬入するものが11母岩、亜角礫の片面を大きく剥離した状態で搬入するものが7母岩あり、比較的まとまって見られる。

初期段階では、尖頭器の製作と同様に粗く急角度の加工が両面に施されている。しかし長軸方向の剥離が多く含まれる点で異なる（図V-4-847）。これらの初期段階で剥離された比較的大型の剥片や縦長剥片の一部は細石刃核の素材となっている（図V-4・5）。その後、縁辺部調整のある打面の小さな平坦剥離が連続的に行われ、器体の厚みを除去している。最終的に遺跡内に遺棄されるのは楔形を呈すⅡ類を含め、10cm前後の両面調整石器である。これらの一群のほか、「しづく」形で両面に左右と下端から平坦加工が施され、下縁部が作出される長さ5cm程の珪岩製の両面調整石器が単体資料として存在する（図V-1-23・24）。

また接合資料から、遺跡外に搬出された両面調整石器は厚さ2.5cmを境に二つのグループに区分できる。2.5cm以上のグループには両面調整石器Ⅱ類も含まれている（図V-7）。断面の厚みと小判型の平面形態から湧別技法の細石刃核の母型となった可能性がある。2.5cm以下のグループは、断面形が滑らかな凸レンズ状に近いものがあり（図V-6）、細石刃核の母型ないし尖頭器の未製品も含まれると考えられる。

調整剥片の一部は細石刃核、二次加工ある剥片、扁平な石核の素材として利用され、細石刃核が特に多い（図V-4・5）。これらの詳しい剥離技術に関しては後述する。

〈剥片剥離技術〉 石刃剥離技術、剥片剥離技術に分けられる。

石刃を剥離する母岩の搬入形態は、原石ないし部分的に加工した状態が最も多く10母岩（56%）で、次いで、剥離の進行した石核の状態3母岩（17%）、一面を大きく剥離した状態が3母岩（17%）、剥片1母岩（6%）、不明1母岩（6%）である。また、原石形状は、角礫が最も多く10母岩（56%）、次いで亜角礫5母岩（28%）、転礫2母岩（11%）、不明1母岩（6%）である。角礫をほぼ原石ないし部分的に加工した状態で搬入するものが6母岩あり、比較的まとまって見られる。

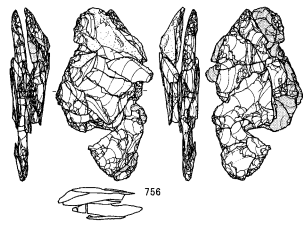
搬入時の石核の厚さは8cm前後が多く、比較的薄手で扁平なものが多い。石刃核母型を作製するための調整はほとんど行われず、一部に裏面を平坦化する加工、平坦な裏面からの側面調整の施されるものが存在する（図V-8-921）。

石刃剥離に伴う各種の調整は、頭部調整が基本的に行われ、打面調整が施される場合もある。石刃作業面は、正裏面に及ぶものが多い。その際裏面の剥離方向は、正面と同方向・逆方向のもの（図V-8-924）と、横方向の剥離となるもの（図V-8-926）が存在する。これらの剥離の結果、残核の形状は扁平なディスク状となり、両面調整石器の母岩と同様、石核部分が遺跡外に搬出される割合が高い（9母岩中7母岩）。また、細長い小口面を石刃作業面に設定している母岩（図V-10-910、図Ⅲ-241-869、図Ⅲ-273-898）や90度打面転移を繰り返す母岩（図Ⅲ-242-871）も少量見られる。剥離された石刃は、長さ10cm程度のものが多い。これらの石刃や厚手の剥片の一部は削器、二次加工ある剥片、舟底形石器、細石刃核の素材として利用されている。

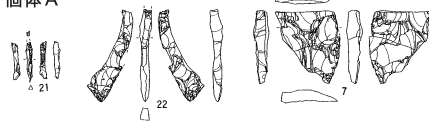
剥片を剥離する母岩の搬入形態は、原石ないし部分的に加工した状態が最も多く8母岩（27%）、次いで石核の状態7母岩（23%）、一面を大きく剥離した状態が5母岩（17%）、剥片3母岩（10%）、舟底形石器の状態2母岩（7%）、石刃核の状態1母岩（3%）、不明4母岩（13%）である。また、

剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群

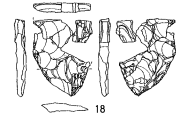
母岩 10・接合 31



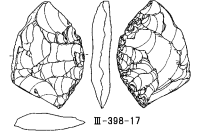
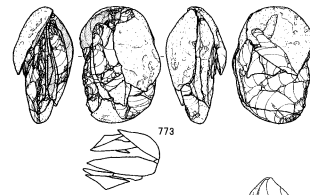
個体 A



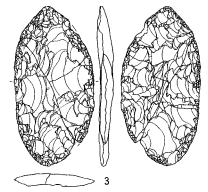
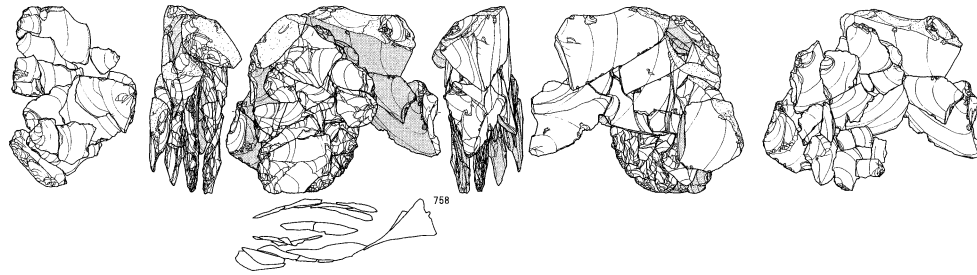
個体 B



母岩 90・接合 237

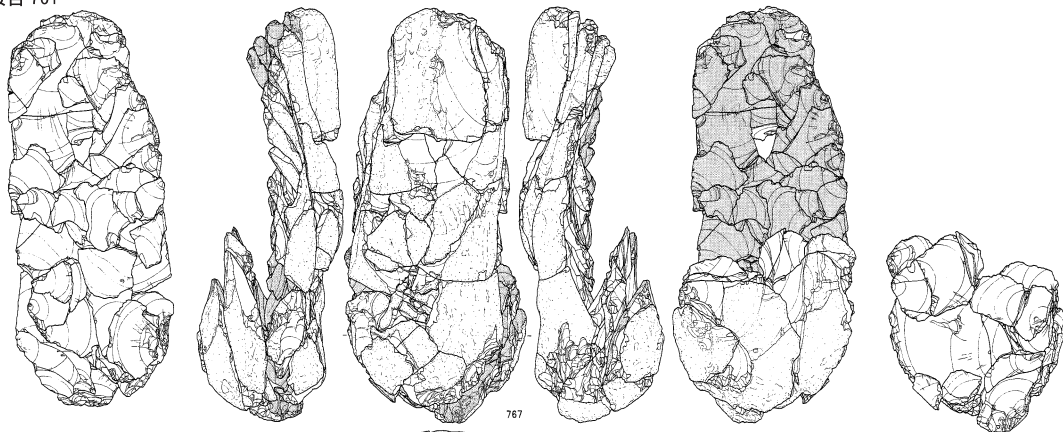


母岩 103・接合 260

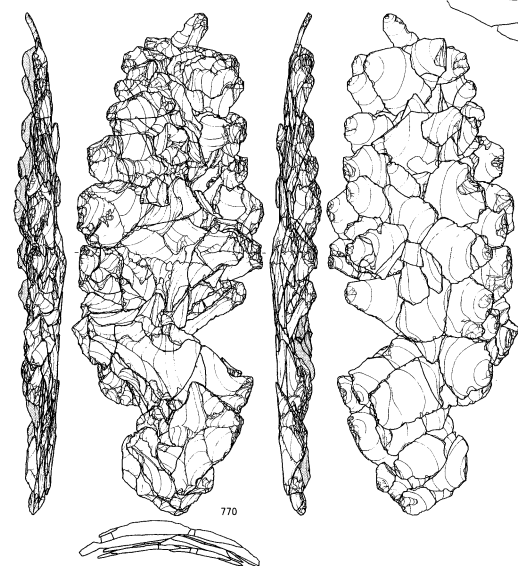


舟底形石器 (1a類) を含む石器群

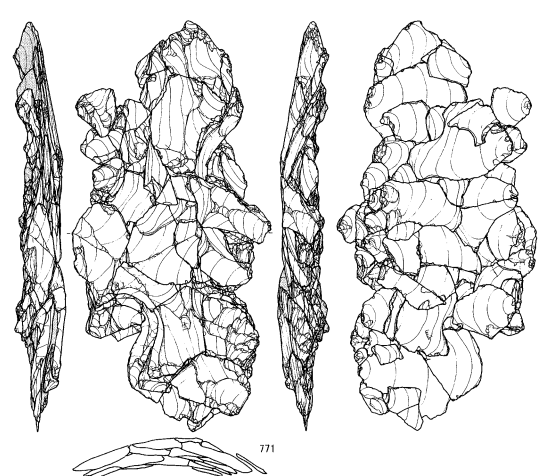
母岩 287・接合 761



母岩 258・接合 655



母岩 258・接合 656



0 S=1/6 10 cm

図 V - 3 A区 (Sb- 1 ~ 13) 尖頭器・両面調整石器関連の接合資料

原石形状は、転礫が最も多く14母岩（47%）、次いで垂角礫12母岩（40%）、角礫1母岩（3%）、不明3母岩（10%）である。

剥片剥離技術は多様で、扁平な素材では、①正面のみに平坦剥離を行う母岩（図V-9-945）、②両面に平坦剥離を行い、最終段階まで剥離される剥片の大きさがあまり変化しない母岩（図V-9-957）、③ディスク状の石刃核と同様、両面に錯交状の剥離を行う母岩（図V-9-953）が存在する。厚みのある素材では、④打面を固定して剥離を行う母岩（図V-9-938、図Ⅲ-316-939）、⑤作業面をほぼ固定して剥離を行う母岩（図V-9-960）、⑥打面転移を頻繁に行い、残核の断面形状が三角形ないし舟底状となる母岩（図V-9-967、図Ⅲ-340-969）、⑦打面と作業面を入れ替える交互剥離が頻繁に行われ、その作業場所を転移させていく母岩（図V-9-973）が存在する。これらの内、「白滝Ⅰ群」に類似する剥離技術は、②・④・⑦である。

また、両面調整石器を含む剥片剥離の初期段階で得られた厚手の剥片を素材とするものもある（図Ⅲ-172-781、図Ⅲ-177-786、図Ⅲ-325-952）。これらの個体で用いられる技術は主に④で、素材の腹面を打面に固定して剥離を行っている。

〈細石刃剥離技術〉 遺跡内で細石刃を生産する母岩は、剥片素材と石核素材があり、前者が圧倒的に多い（図Ⅲ-482）。素材となる剥片は両面調整石器の調整剥片や石刃・縦長剥片が用いられ、前者が多く見られる。いずれも剥離の比較的初期段階の剥片が多く利用されている。素材剥片の形状や大きさにまともではなく、最低限1cm程度の厚さがあれば、素材として利用可能であったと思われる。石核素材を含め厚手の素材には両面加工、薄手の素材には周縁加工が施されている。

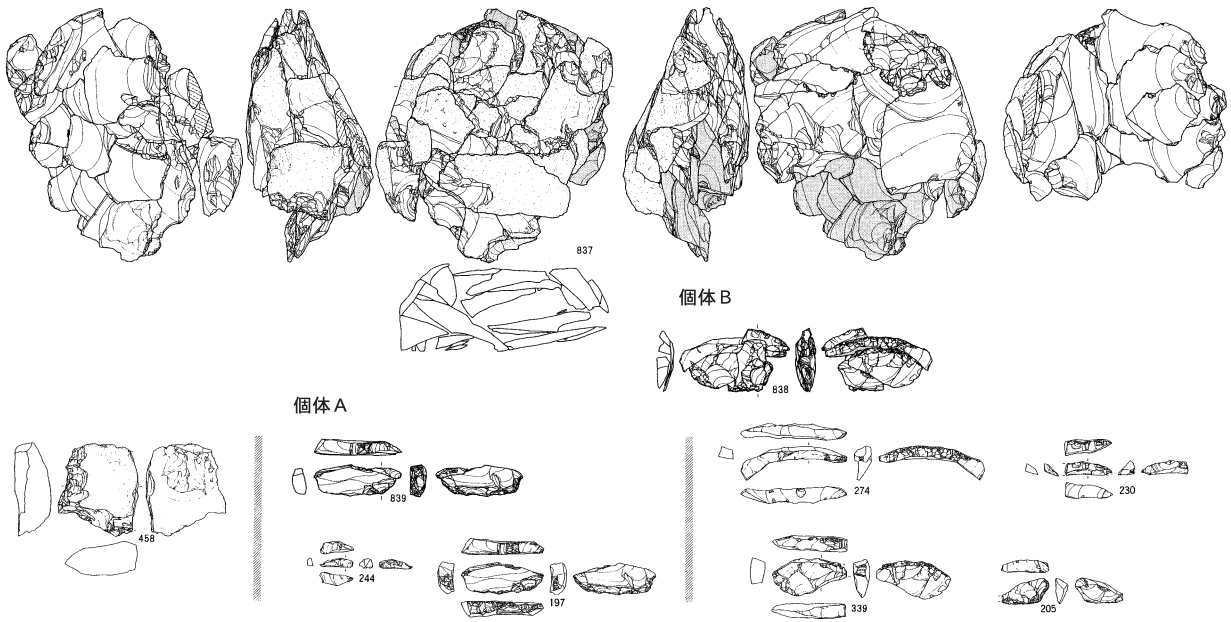
石核素材のものは5母岩存在し、搬入時の長さは5cm前後（2母岩）、10cm前後（1母岩）、20cm前後（2母岩）に分けられる。大型のものは、いずれも途中で折損などのアクシデンタルな剥離の事故により、作業工程を細石刃核の製作に変更している（図V-5-878、図Ⅲ-248-881）。878は尖頭器の折損、881は両面調整石器の器体を大きく損なうウートラパッセが起こっており、変更時の大きさはいずれも12cm程である。したがって、石核素材のものは基本的に5～10cmの小型の原石を素材とし、遺跡内で細石刃核の製作まで行っている。それ以上の大きさの母岩で剥離が進行したものは、基本的に両面調整石器の状態では遺跡外に搬出されている。前述のとおり、これらの大部分が細石刃核の素材となっていた可能性がある。

細石刃核母型の作製は、薄手の素材ほど加工が少なく周縁加工のみ（図V-1-178～180）、厚手の素材は半両面・両面加工（図V-4-838）が施され（図Ⅲ-480）前者が幅1.2cm前後、後者が1.3～1.5cmで、両者ともほぼ同様の形状に加工されている。石核素材のものは両面加工によって整形されており、断面凸レンズ状の両面調整石器Ⅰ類を製作する母岩（図V-5-878）と断面楔形の両面調整石器Ⅱ類を製作する母岩（図V-5-876）が存在する。剥片素材のものも加工は同様であるが、将来の細石刃核の打面部に相当する上縁の整形が多様である。最も多いのは両面加工・部分的な両面加工により断面の全体ないし一部を凸レンズ状に整形するものである。部分的な両面加工は、母型の裏面側（削片剥離の末端側）に施されるものが多い（図V-1-225・226）。このような加工の目的は、削片剥離が細石刃核の裏面まで達しやすくするためと考えられ、湧別技法の削片剥離と共通する。その他に、平坦面や折れ面をそのまま打面に充て、側面調整により断面を楔形に整形するもの（図V-1-239・240・242・243）や片側からの短い急角度加工によるもの（図V-1-214・216）がある。

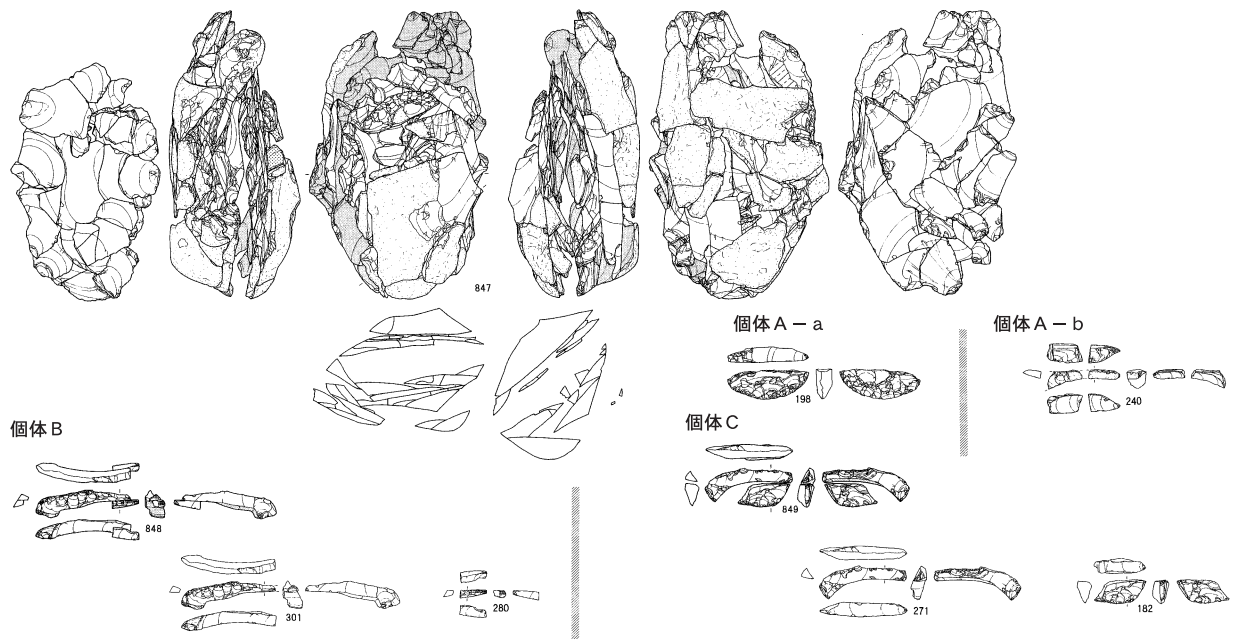
素材剥片の用い方は腹面を細石刃核の右側面に、打点側を細石刃核の裏面ないし正面に設定するものが多い（図Ⅲ-481・483）。

削片剥離は、一次削片の剥離のみでは終了せず、基本的に二回以上の削片剥離が行われている。削

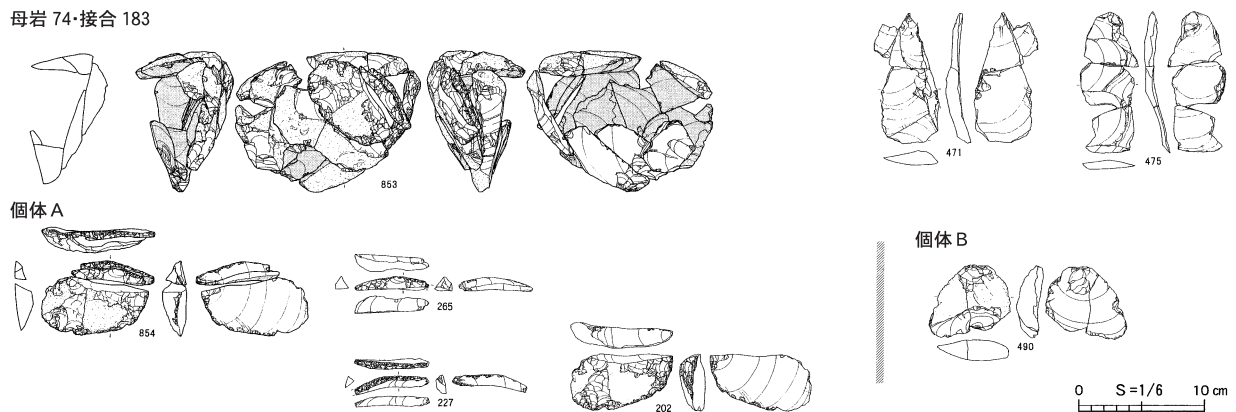
母岩 99・接合 252



母岩 127・接合 299



母岩 74・接合 183



0 S=1/6 10 cm

図 V - 4 A区(Sb- 1 ~13)細石刃関連の接合資料(1)

1 高位部の石器について

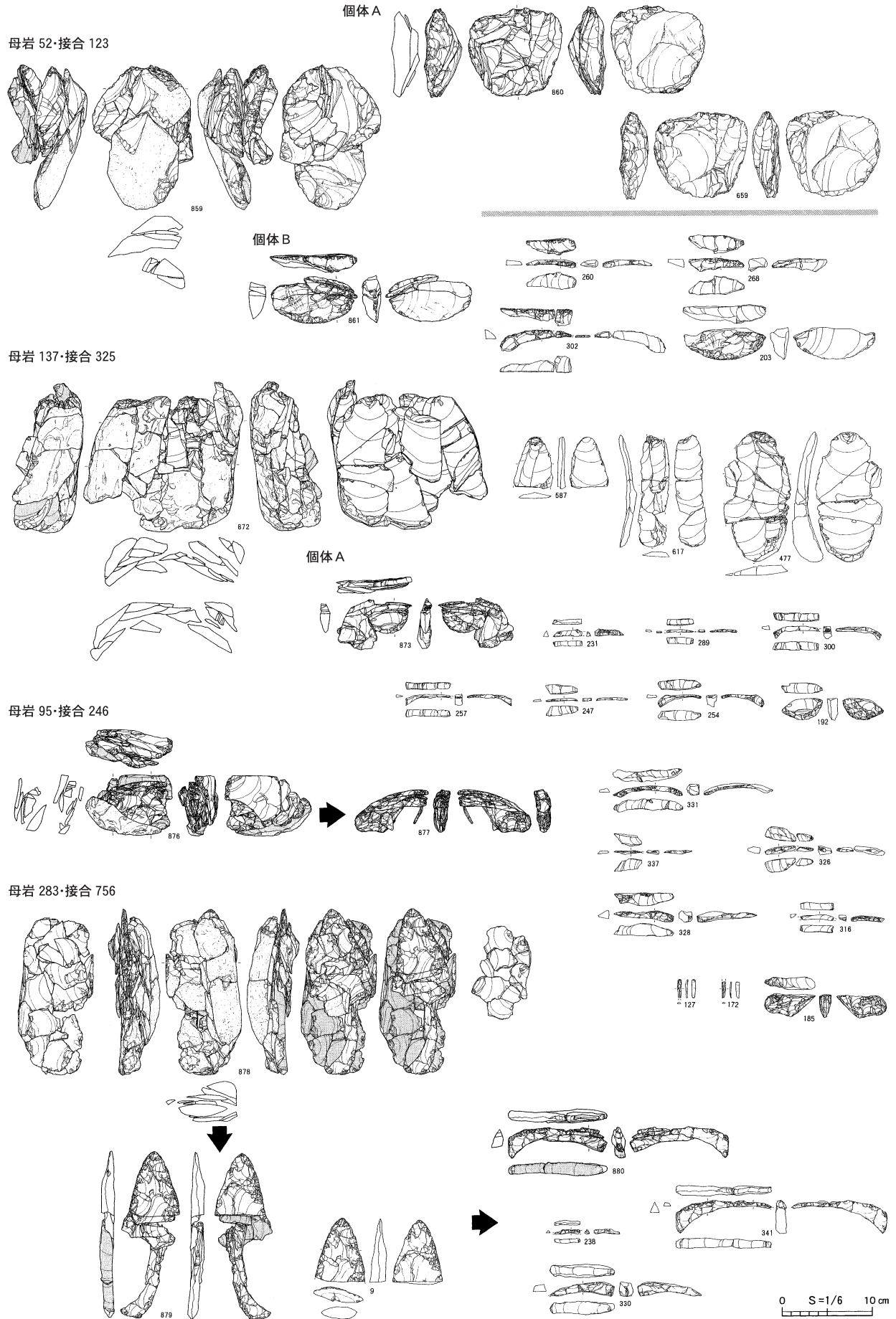


図 V - 5 A区(Sb- 1 ~13)細石刃関連の接合資料(2)

片剥離後には、次の三種の加工が見られる。①甲板面からの側面調整、②側面から甲板面への加工、③末端側の断面を山形にする加工で、①が最も多く見られる。

打面が決定すると細石刃剥離は連続的に行われるものが多い。打面再生の削片剥離は基本的には見られないが、細石刃剥離が5mm前後進行した時点で打面再生を行っている母岩も存在する(図Ⅲ-199-814、図Ⅲ-237-863)。剥離された細石刃の多くは長さ15~35mm、幅5mm、厚さ1mmである(図Ⅲ-474~476)。打面は平坦打面、点打面のものが大部分で、複剥離打面のもも少量見られる。平坦打面の約半数は、打面が細石刃の長軸に対して直角ではなく左右に傾いている(図Ⅲ-478)。また、ねじれた形状のものはほとんどないが末端部の形状が左右にカーブしているものが約3割で見られ、右にカーブしているものが多い(図Ⅲ-477)。

〈二次加工技術〉 舟底形石器の大部分は素材や原石形状が不明である。一部は①大型の角礫から得られた厚手の縦長剥片を素材とするもの、②転礫を用いた石核素材の母岩(図Ⅴ-10-910)、③垂角礫を用いて原石を半割し、分割面を甲板面に設定する母岩(図Ⅴ-10-911)と判明している。遺跡内では甲板面からの加工により全体を整形し、最終的に下縁からの加工により、下縁を直線的に作り出すⅡb類が多く見られる。本遺跡のⅡb類の甲板面の多くは平坦でリングが密である。この甲板面の特徴は③の分割面とよく類似する。この中には端部にやや幅広く粗い細石刃状の剥離が面的に施され、端部の上面観が直線的になるものが含まれる(図Ⅴ-2-387・390)。また、折損し完形品とならないものや折損後に再加工が施されるものも多く見られる(図Ⅴ-2-390)。

彫器は縦長剥片、剥片を素材とし、頁岩製が2個体存在する。周縁加工左刃彫器(図Ⅴ-2-413)及び双面彫器(図Ⅴ-2-416)である。416は下端からも側縁に彫刀面が作出されている。

搔器は石刃、剥片を素材としている。いずれも周縁加工はほとんど施されていない。石刃素材の刃部の形状は、30度程の鋭角のものや僅かな加工のみ施されるもの(図Ⅴ-2-419)がある。剥片素材では比較的長い急角度の加工により刃部を作出し、裏面に平坦剥離を施すものも見られる(図Ⅴ-2-422)。

削器は石刃、剥片を素材としている。加工は、平坦で長い加工(図Ⅴ-2-437)、短い部分的な両面加工(図Ⅴ-2-451)、急角度の加工などが主に見られる。451の打面部への両面加工は特徴的で一部の錐形石器や二次加工ある剥片の加工の際も採用されている。

錐形石器は縦長剥片、剥片を素材としている。縦長剥片の末端部に突出部を作出し、全体的に棒状の器形となるもの(図Ⅴ-2-426)、剥片の折損部の角に突出部を作出するもの(図Ⅴ-2-429)、剥片の打面部に短い両面加工により突出部を作出するもの(図Ⅴ-2-433)が存在する。

二次加工ある剥片は石刃、剥片、細石刃核削片を素材としている。大半は部分的な加工が施されたものである。特徴的な加工として打面部を除去する短い両面加工(図Ⅴ-2-477)、剥片の厚手の末端部への平坦加工(図Ⅴ-2-504)が見られる。後者は細石刃核母型の加工途中のものと思われ、次の段階では図Ⅲ-208-833のように中央で切断して厚手の部位のみ母型の素材として用いられる可能性がある。

石材消費 遺跡内では主に尖頭器・両面調整石器と舟底形石器Ⅱb類の製作及び石刃剥離、剥片剥離が行われている。さらに多量の細石刃が生産されている。細石刃核は大部分が両面調整石器の調整剥片を素材とし、他に石核素材、縦長剥片素材がある。

舟底形石器以外はほぼ原石ないし部分的に加工された状態で搬入されるものが多い。中でも両面調整石器を製作する母岩は、転礫、垂角礫が多く用いられている。転礫は眼下の湧別川、垂角礫は幌加湧別川で採取されたと考えられる。石核素材の両面調整石器の大半は、遺跡外に搬出されている。そ

これらの多くは、原石の長さが15~20cmと大型で、両端部が円く整形され、平面形態が小判型となり、搬出時の厚さが2.5cmを境に二つにまとまる(図V-6・7)。2.5cm以上のものには両面調整石器Ⅱ類も含まれており、形態から湧別技法の細石刃核の素材となった可能性が高い。2.5cm以下のものは細石刃核の素材の他に尖頭器の未製品も含まれる可能性がある。また、石核素材の内、5~10cmの原石から製作された両面調整石器ないし、製作途中でアクシデントにより10cm前後の大きさに折損、変形した両面調整石器は遺跡内で細石刃核の製作まで進行している。これらのことから①剥片素材の細石刃核及び小型の石核素材の細石刃核と②大型の石核素材の両面調整石器(湧別技法の細石刃核母型)は石材利用に対照的なあり方を示している。すなわち①は遺跡内で細石刃を生産・消費する便宜的な細石刃核、②は移動先へと携帯する管理的な細石刃核と理解することができる。しかも①・②が同一の技術体系の中に組み込まれていることが本石器群の大きな特徴といえよう。

①の剥片素材の細石刃核の内、遺跡内に細石刃核ないし細石刃核母型の形態で搬入されたものが一定量存在する。これらは原産地分析の結果、あじさい滝・幌加沢産が9母岩で最も多く、赤石山産は4母岩、ケショマップ産は1母岩であった。

舟底形石器は石器の状態では搬入されるものが大半を占める。遺跡内では形態を整える僅かな加工のみ行われるが、加工の痕跡が見られない個体も多い(同一母岩の剥片の有無により判断)。遺棄された舟底形石器の多くは折損している。また、折損後の再加工も一般的に見られる。これらの舟底形石器は、分析の結果全てあじさい滝・幌加沢産と白土沢産であった(5母岩)。これに対し、角礫素材の大型剥片を搬入し、遺跡内で剥片剥離を行い、縦長剥片を素材として舟底形石器の加工を行う母岩は赤石山産であった。

細石刃関連の石器や舟底形石器に比べ、彫器・搔器・削器などの石器は少量しか出土していない。
分布 本石器群はSb-1~5・9~11に多く分布し、特にSb-2・5・10で集中して出土している。また、Sb-5・6・9・11~13では小型舟底形石器を含む石器群と混在した出土状況となっている(図V-11)。これらの接合関係を見ると、Sb-5・6の中心部同士で両石器群の接合関係がそれぞれ見られ、Sb-11~13でも双方の接合関係がそれぞれ確認されている。尖頭器・両面調整石器関連の母岩はSb-2・5・10で多く、細石刃関連の母岩はSb-2・5で多く、尖頭器・両面調整石器関連の母岩と重複する分布である。舟底形石器Ⅱb類関連の母岩はSb-5に多いが、細石刃や両面調整石器関連の母岩の集中域から僅かに西側に偏って出土している。石刃核・石核関連の母岩の内、扁平なディスク状の残核となる母岩はSb-5・10・12で多く見られる。

年代 Sb-5の遺物集中域の中心からCb-3が検出されている。Cb-3の周辺の被熱石器は小規模で、斜面方向に広がって分布している。放射性炭素年代測定値は、5,270±40yBP(Beta-186192・SHIRA-107)、5,290±40yBP(Beta-186193・SHIRA-108)、5,325±20yBP(PLD-8107・SHIRA-145)、16,115±40yBP(PLD-8108・SHIRA-146)であった。5,000yBP台と16,000yBP台の大きくかけ離れた年代値である。

Sb-10の遺物集中域からCb-4が検出されている。Cb-4の周辺に被熱石器はほとんど分布していない。放射性炭素年代測定値は、15,980±60yBP(Beta-186194・SHIRA-109)、15,770±60yBP(Beta-186195・SHIRA-110)、15,810±40yBP(PLD-8109・SHIRA-147)、15,700±40yBP(PLD-8110・SHIRA-148)であった。Cb-3の一部とCb-4を合わせると概ね15,000yBP台後半~16,000yBP台前半とすることができるが、被熱石器の出土状況や、5,000yBP台のかけ離れた年代値の存在から、採用には検討を要する。

本石器群と同様の石器群は、現在のところ認められない。しかし、個別に石器を観察すると、札滑型

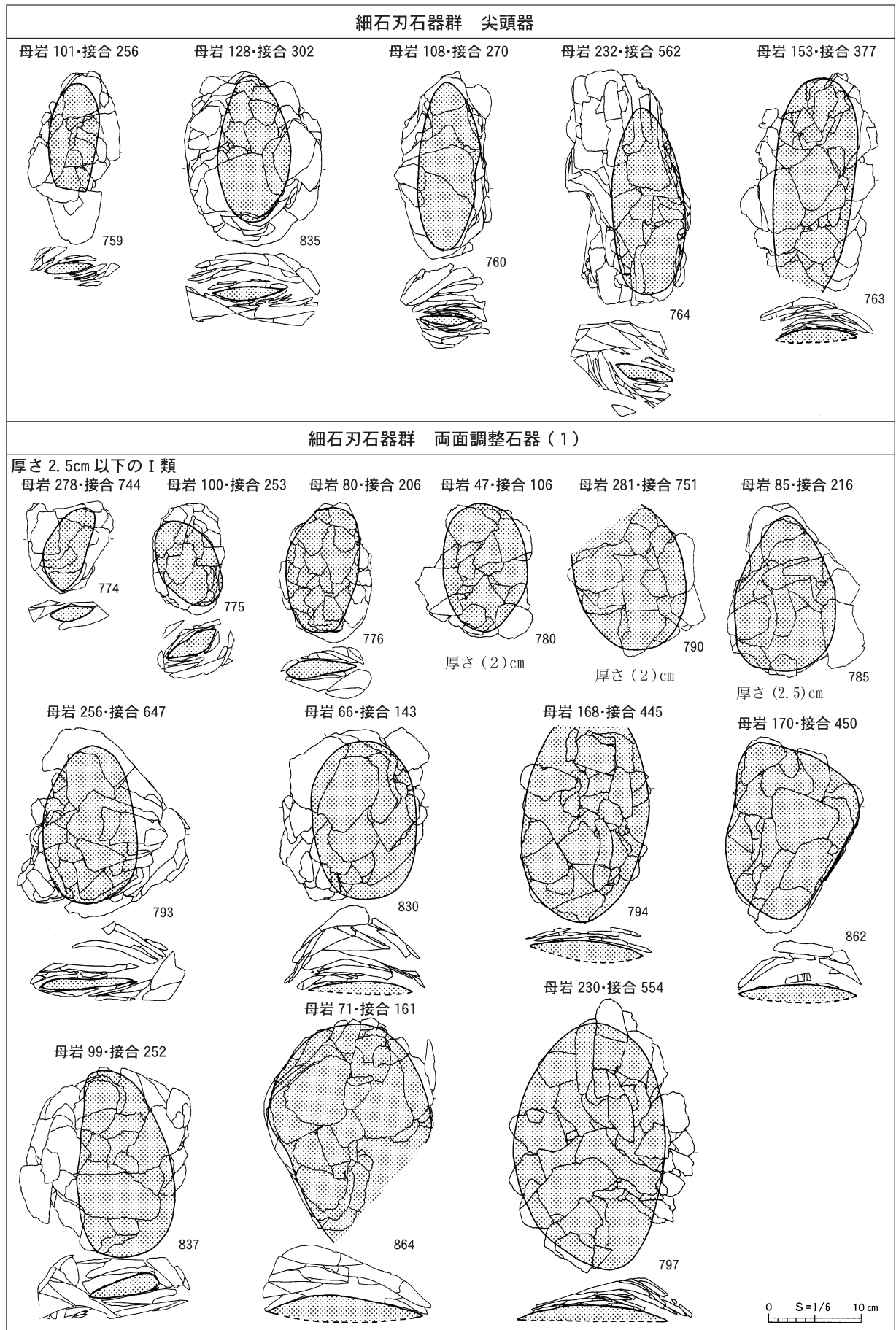
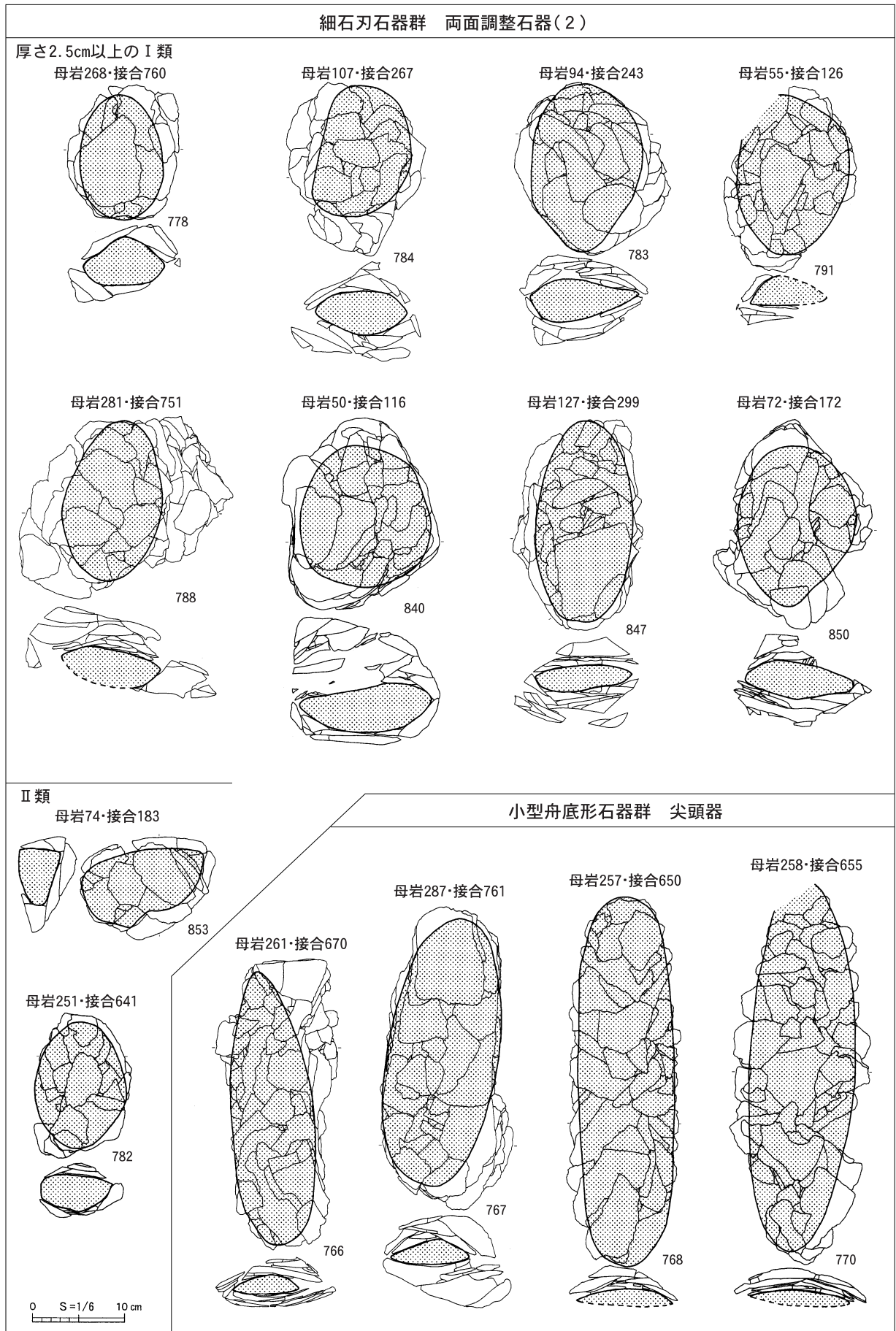


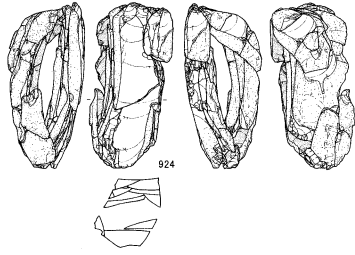
図 V - 6 搬出された尖頭器・両面調整石器 (1)



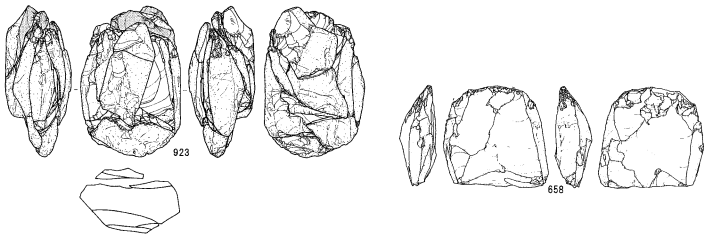
図V-7 搬出された尖頭器・両面調整石器(2)

剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群

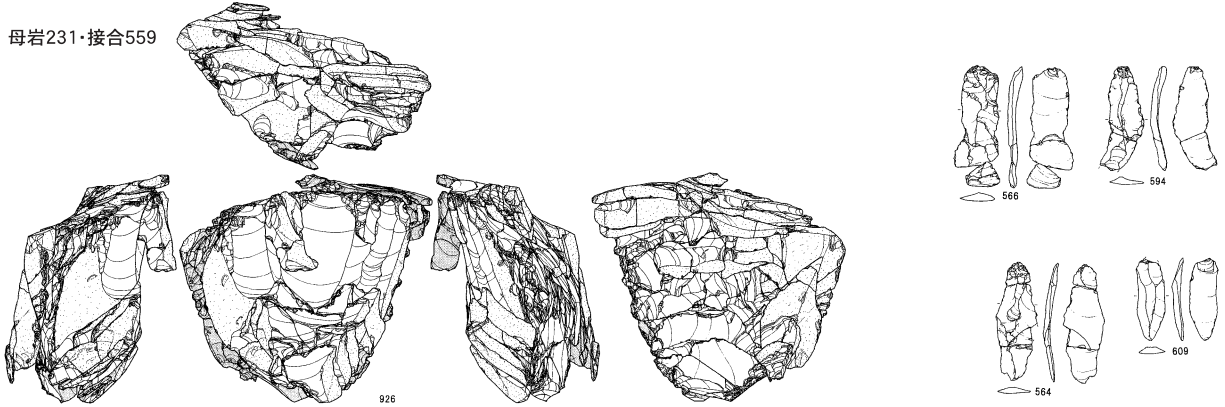
母岩139・接合331



母岩140・接合332

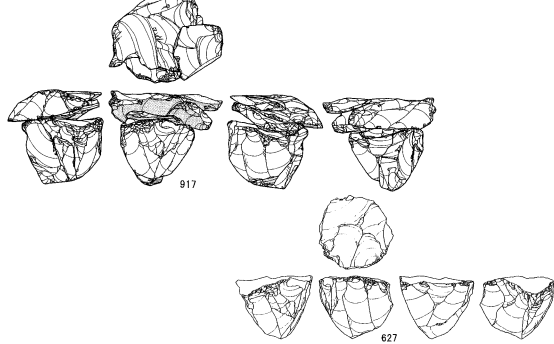


母岩231・接合559

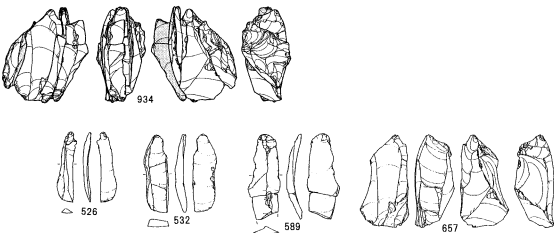


舟底形石器 (Ia類) を含む石器群

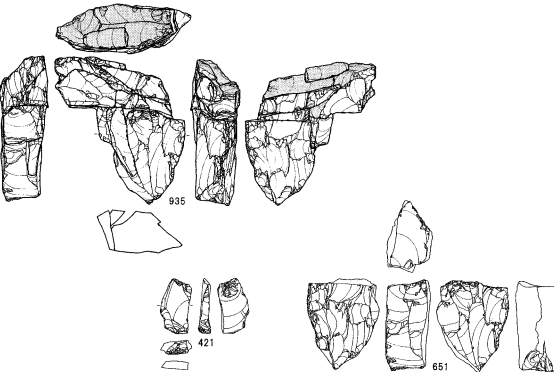
母岩207・接合489



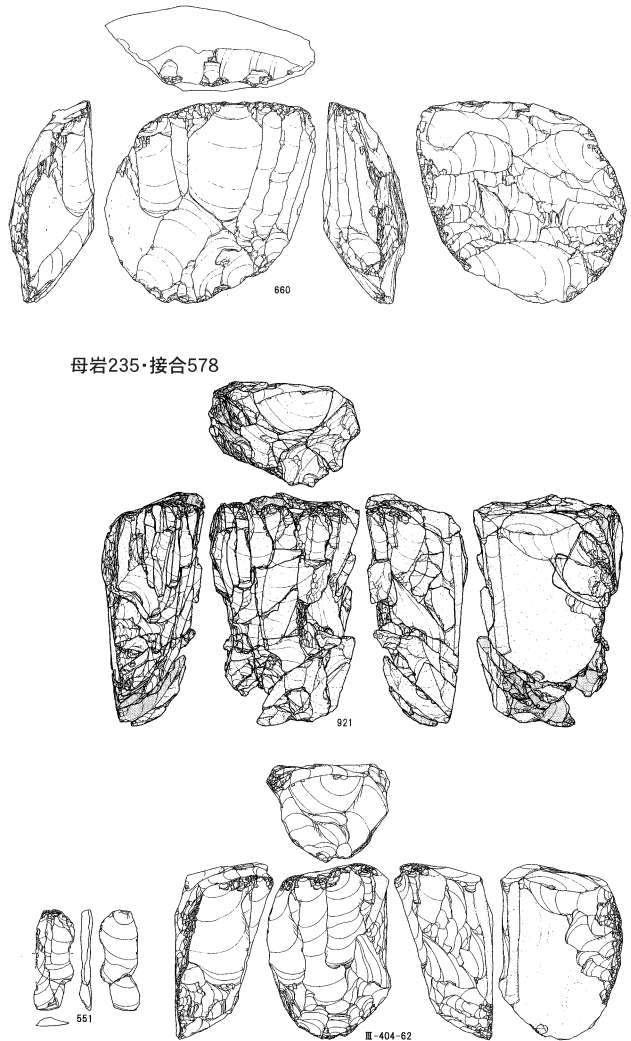
母岩292・接合770



母岩259・接合661



母岩235・接合578

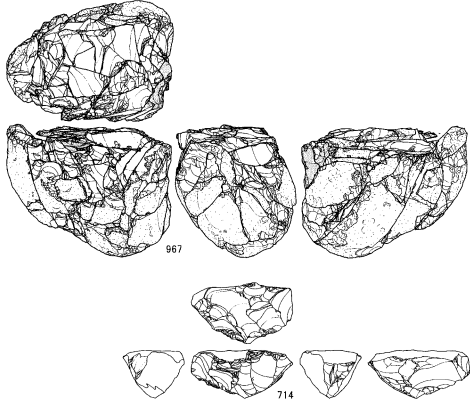


0 S=1/6 10 cm

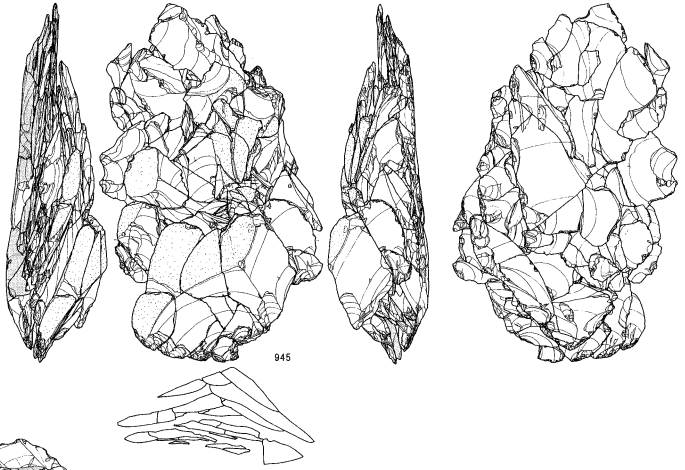
図V-8 A区(Sb-1~13)石刃核の接合関連資料

1 高位部の石器について

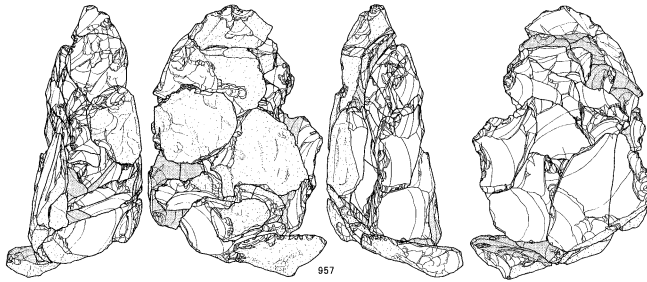
母岩152・接合375



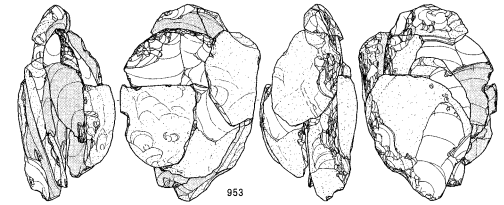
母岩48・接合113



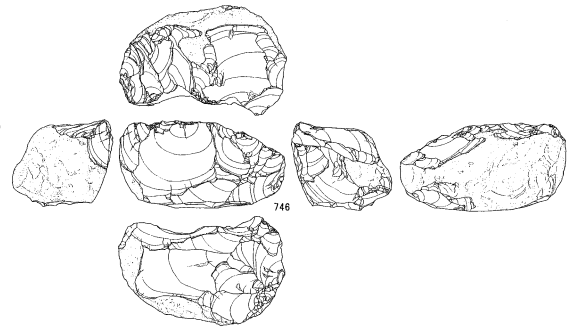
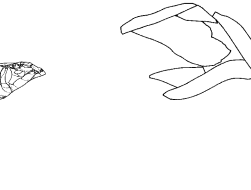
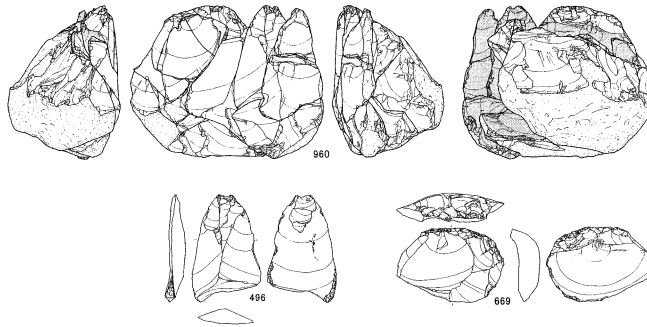
母岩102・接合258



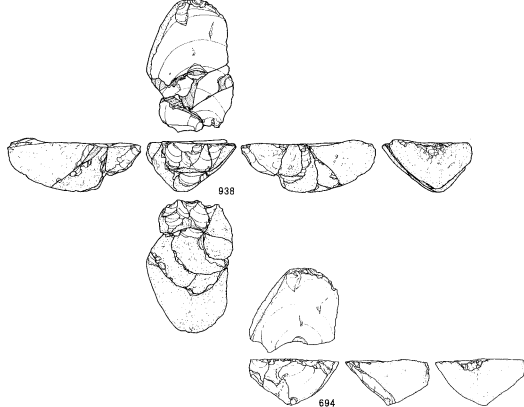
母岩54・接合125



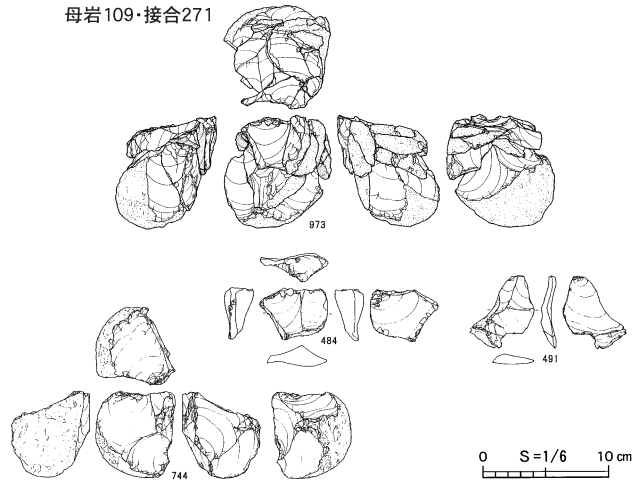
母岩106・接合265



母岩58・接合130



母岩109・接合271

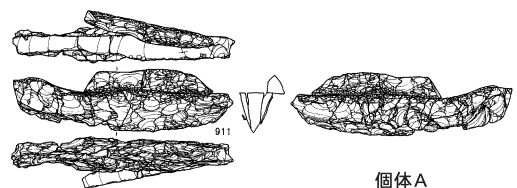


0 S=1/6 10 cm

図V-9 A区(Sb-1~13)石核関連の接合資料

剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群

母岩142・接合335



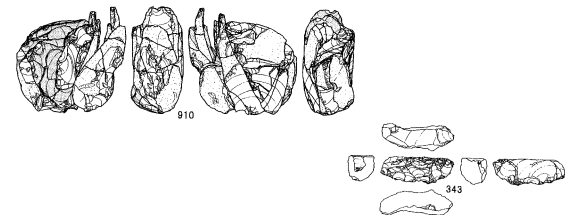
個体B



個体A

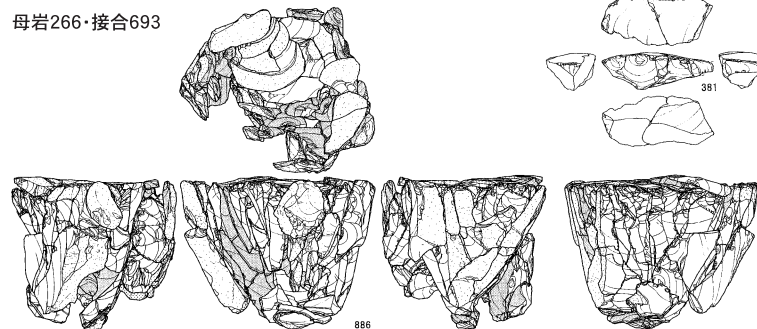


母岩67・接合153



舟底形石器 (Ia類) を含む石器群

母岩266・接合693



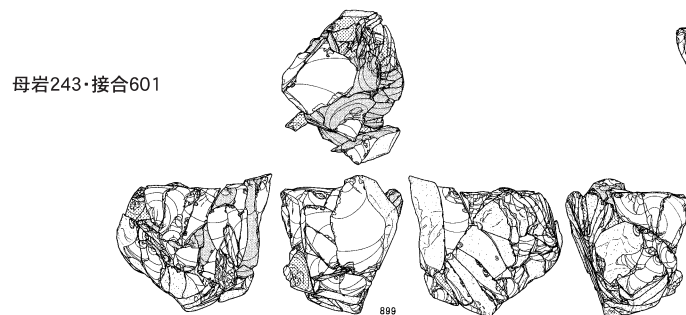
個体C



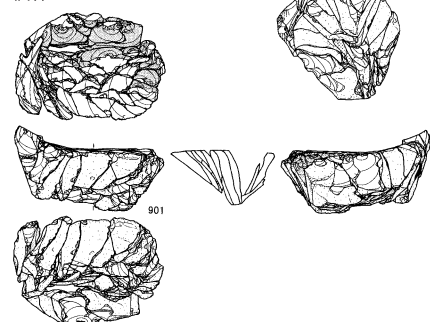
個体A



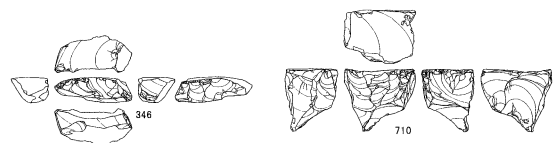
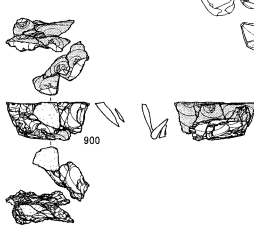
母岩243・接合601



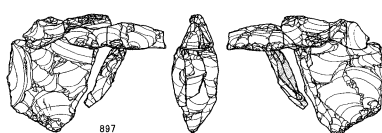
個体B



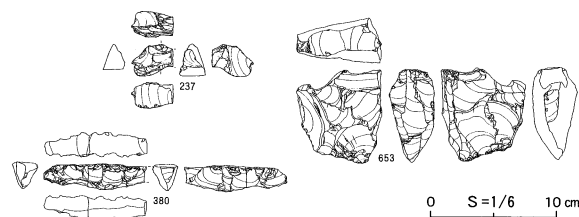
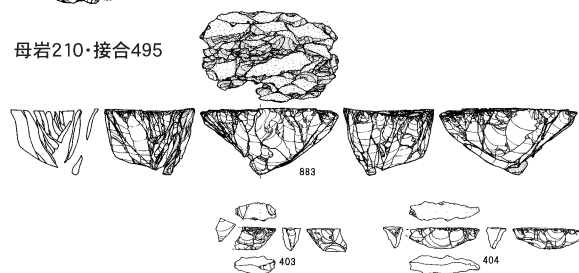
個体A



母岩300・接合784



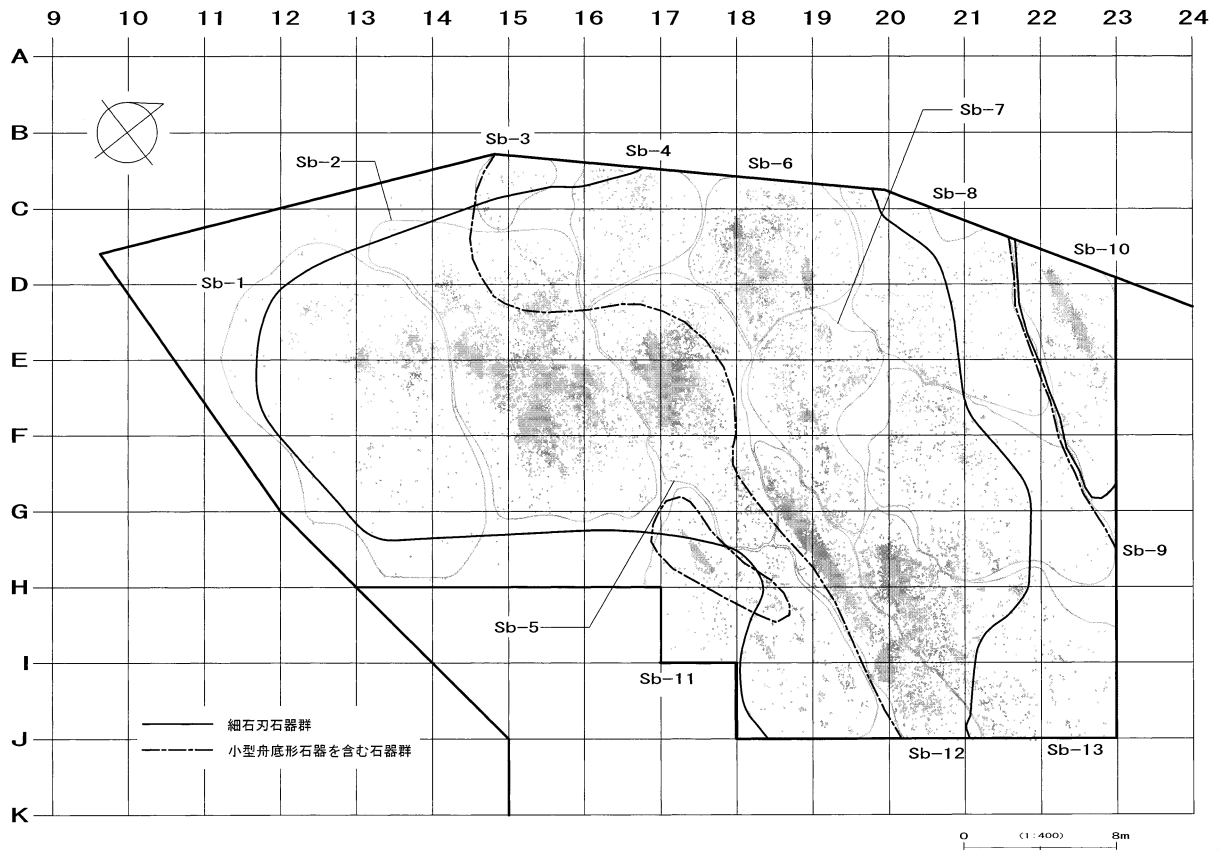
母岩210・接合495



0 S=1/6 10 cm

図V-10 A区(Sb-1~13)舟底形石器関連の接合資料

1 高位部の石器について



図V-11 高位部の石器群分布図

細石刃核を含む石器群に伴う遺物といくつか類似するものが見られる。「しずく」形で両面に左右と下端から平坦加工が施され、下縁部が作出される小型の両面調整石器は、暁遺跡（佐藤・北沢 1986）、石川遺跡（長沼 編 1988）、オリカ2遺跡（広田ほか 2005）で出土している。大型の舟底形石器Ⅱb類は幌加沢遺跡遠間地点（札幌大学埋蔵文化財展示室 2007）で多数出土している。ディスク状の扁平な石刃核ないし石核は上白滝8遺跡（鈴木ほか 2004）や新潟県荒屋遺跡（神田 2007）で出土している。さらに、本石器群から搬出された両面調整石器の一部は、前述のとおり湧別技法の細石刃核として利用された可能性がある。これらのことから、本石器群は札幌型細石刃核を含む石器群との関連性が強く認められる。さらに、石材消費の項目で述べた特徴から、原産地と消費地では石器組成が大きく異なると予想され、本石器群が原産地遺跡の様相を示すものと思われる。しかし、同じ原産地遺跡でも幌加沢遺跡遠間地点と比較すると異なる点が多い。利用された黒曜石の原石形状や大きさ、両面調整石器の搬出形態、剥片素材の細石刃核の有無、石刃技法の技術、舟底形石器の素材などに違いが認められる。現時点ではこの差が何に起因するものかは不明である。今後、他の湧別技法の確認された遺跡を含めて詳細な検討を行いたい。

小型舟底形石器を含む石器群（図V-2・3・8・10）

以下の単体石器・母岩にかかわる文章は、基本的に掲載遺物についてのみ対象とした。非掲載の母岩別資料の情報については表3を参照されたい。

石器製作技術 尖頭器製作技術と石刃剥離技術を含む剥片剥離技術に分けられる。

〈尖頭器製作技術〉 尖頭器を製作する母岩の搬入形態は、両面調整石器の状態が最も多く3母岩（60%）で、次いで、原石ないし部分的に加工した状態1母岩（20%）、両面を大きく剥離した状態

が1母岩(20%)である。また、原石形状は、角礫が1母岩(20%)、転礫が1母岩(20%)で、大部分が不明である(3母岩60%)。いずれも石核素材で長さ25~40cm、幅15cm程の長大な搬入形態である。原石形状不明のものは、いずれも両面調整石器の状態で搬入されている。

原石ないし部分的に加工した状態で搬入されたもの及び両面を大きく剥離した状態で搬入されたものは、初期段階で粗い厚手の剥離を行っている。長軸方向への剥離も見られる。その後、打面が細長く残存する平坦剥離が左右から両面に施され、器体の表面が滑らかに整形される。両面調整石器の状態で搬入されたものは、後者の加工から施される。加工が進行すると剥離が細かくなり、最終的に長大な柳葉形の尖頭器が製作されている(図V-2-15、図V-3-767・770・771、図V-7)。

〈剥片剥離技術〉 石刃剥離技術、剥片剥離技術に分けられる。

石刃を剥離する母岩の搬入形態は、石核の状態が最も多く5母岩(26%)で、次いで、石刃核の状態4母岩(21%)、一面を大きく剥離した状態が3母岩(16%)、原石ないし部分的な加工の状態2母岩(11%)、両面調整石器の状態2母岩(11%)、不明3母岩(16%)である。また、原石形状は、角礫が最も多く10母岩(53%)、次いで垂角礫2母岩(11%)、転礫1母岩(5%)、不明6母岩(32%)である。角礫を石核ないし石刃核の状態で搬入するものが5母岩あり、比較的まとまって見られる。

搬入時の長さは10cm前後が多く、最大で20cmの母岩が存在する。石刃核母型を作製するための調整はほとんど行われていない。一部に厚さ4cm程の両面調整石器を母型とするものもある(図V-8-935、図V-10-897)。打面は平坦打面と複剥離打面が存在し、最初に平坦な原石面を打面に充てる場合もある(図V-10-886)。石刃剥離作業は、石核を周回するように行われるもの(図V-8-917、図V-10-886)、小口面で行うもの(図V-8-935、図V-10-897)、作業面転移を頻繁に行うもの(図V-8-934)が存在する。いずれも頭部調整が入念に行われている。剥離された石刃の長さは5~10cmのことが多い。打面作出剥片や厚手の縦長剥片は舟底形石器の素材となっており、石刃を剥離する19母岩の約半数の母岩(9母岩)に舟底形石器の製作が組み込まれている。

剥片剥離技術は舟底形石器の素材の獲得を目的としている。母岩の搬入形態は、石核の状態が1母岩、一面を大きく剥離した状態が1母岩、不明が3母岩である。また、原石の形状は角礫が3母岩、不明が1母岩である。石刃を製作する母岩と同様に角礫の利用が多く認められる。

技術的には横断面が急角度の稜線を剥離軸に設定して石核の末端まで取り込むようにやや奥を加撃し、厚手の剥片を獲得している。この条件を満たす作業面を剥離するためランダムな打面転移が行われている(図V-10-899)。最終的な石核が舟底形石器に加工される母岩も存在する(図III-280・289)。

〈二次加工技術〉 舟底形石器の大部分は剥片・縦長剥片を素材としている。一部に石核素材の舟底形石器も存在する。その他に、原礫面を甲板面に設定する舟底形石器Ⅱc類(図V-2-406、図V-10-883)は石核素材と思われる。初期段階は基本的に甲板面からの粗い加工により整形されている。この段階で折損したものが大半を占め、舟底形石器Ⅱa類として遺跡内に遺棄される(図V-2-358・360・363)。最終的に細かい面的な加工により小型の舟底形石器Ⅰa類が製作されている(図V-2-342)。

彫器は石刃を素材とする周縁加工左刃彫器(図V-2-411)が存在する。横刃で彫刀面が背面側に傾くものである。

搔器は縦長剥片・剥片を素材とするものが少量見られる(図V-2-421・423)。いずれも周縁加工は微細で、刃部には急角度の加工が施されている。

錐形石器は石刃を素材とし、末端部に裏面からの加工により突出部を形成している(図V-2-428)。

舟底形石器に比べ彫器・搔器・削器などの石器類は少量しか出土していない。

石材消費 遺跡内では主に尖頭器と舟底形石器の製作及び石刃剥離、剥片剥離が行われている。いずれの製作技術でも角礫が多く用いられ、遺跡内には加工の進んだ状態で搬入された例が多い。使用される黒曜石の石質は、石刃剥離技術、剥片剥離技術に黒曜石4（茶>黒）が偏って利用され、尖頭器製作に黒曜石4と黒曜石3（黒>茶）が多く、石核素材の舟底形石器は黒曜石1（黒）のみが利用されている。

尖頭器の多くは両面調整石器の状態での搬入され、長さ40cm近い長大な柳葉形の尖頭器が搬出される。舟底形石器は15母岩で製作が確認されている。素材を得た剥離技術の内訳は9母岩が石刃剥離、4母岩が剥片剥離、2母岩が石核素材の舟底形石器の母岩である。これらの母岩で31個体の舟底形石器が製作され、内9個体が遺跡内に遺棄され、約2.5倍の22個体の舟底形石器が搬出されている。搬出された舟底形石器の大きさは平均で約9×3×2.5cmである。このことから遺跡内では舟底形石器Ⅰa類まで加工を行わず、舟底形石器Ⅱa類の状態での搬出していることが分かる。

原産地分析を行ったものは少数であるが、尖頭器を製作する母岩（2母岩）、石刃剥離と舟底形石器の製作する母岩（1母岩）のいずれも赤石山産であった。

分布 本石器群はSb-6～8・11～13に多く分布し、Sb-5・6・9・11～13では剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群と混在した出土状況になっている(図V-11)。これらの接合関係を見ると、Sb-5・6の中心部同士に両石器群の接合関係がそれぞれ見られ、Sb-11～13でも双方の接合関係がそれぞれ確認されている。

尖頭器製作はSb-12で多く見られる。これに対し、舟底形石器を製作する母岩はSb-6・7・11・12・13で多く確認され、段階や個体ごとに剥離場所の異なる母岩がいくつか存在する。そのあり方は多様で、具体的には、以下の五つの分布パターンに分けられる。①前半に剥離された剥片類がSb-7・8・9・13から散漫に出土し、後半に剥離された剥片類がSb-12からまとまって出土するもの(母岩266)。②個体を含めた全体の剥離をSb-12で行い、単体の舟底形石器のみSb-6から出土するもの(母岩267)。③全体の剥離をSb-6で行い、単体の舟底形石器のみSb-13から出土するもの(母岩243)。④全体の剥離をSb-6で行い、舟底形石器の素材剥片を搬出し、個体の剥離をSb-11で行うもの(母岩243・244・245)。⑤個体以外の剥片類はSb-6・7・11・12から散漫に出土し、個体の剥離をSb-11で行うもの(母岩242)。②～⑤のように単体の舟底形石器ないし舟底形石器の素材剥片をブロック外に搬出する行為が多く見られる。

年代 Sb-6の遺物集中域の北東部からF-3が検出されている。F-3の周辺に被熱石器は出土していない。放射性炭素年代測定値は、18,800±80yBP(Beta-186188・SHIRA-103)、18,590±80(Beta-186189・SHIRA-104)、18,970±50yBP(PLD-8103・SHIRA-141)、18,800±50yBP(PLD-8104・SHIRA-142)であった。18,000yBP台後半のまとまった年代値であるが、周辺に被熱石器が出土していないことから、本石器群の年代値としては直接採用できない。

小型舟底形石器を含む石器群は、白滝遺跡群内で多く確認される石器群である(直江 2008)。上白滝地区では服部台2・奥白滝1・上白滝8・上白滝2・上白滝5遺跡で、白滝地区では白滝第30地点・白滝3遺跡で出土している。両地区の遺跡は石器ブロック群ごとの石材消費の様相からA類・B類に分けられている(鈴木 2007)。本石器群の石材消費の様相はA類に分類される。特に石刃技法の特徴(複剥離打面の存在や打面転移のあり方など)や長大で柳葉形の尖頭器の形態、Ⅱa類の状態での遺跡外に搬出されるという舟底形石器の製作工程は、上白滝5遺跡の石材消費、石器製作技術と類似している。また、本石器群は現在、後期旧石器時代終末期に位置付けられている(山原 1998、寺崎2006、山田 2006)。

2 中位部の石器について

(1) B区・石器ブロック14~17(Sb-14~17)

石器・石材組成 尖頭器22点（I類18点、IV類4点）、両面調整石器5点（I類5点）、彫器1点、削器9点、舟底形石器3点（IIb類3点）、二次加工ある剥片13点、石刃68点、縦長剥片93点、石刃核9点、石核9点、剥片7,920点の計8,152点、重量53,987.7gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が66.4%で最も多く、黒曜石5（16.6%）、黒曜石3（12.4%）と続き、以下黒曜石4（4.4%）、黒曜石2（0.1%）、頁岩（0.02%）である。

石器製作技術 尖頭器製作技術と石刃剥離技術に分けられる。

〈尖頭器製作技術〉 尖頭器は、①IV類を含む10cm以下の柳葉形で薄手のものと（図V-12-1~18）、②10cm以上の木葉形で厚手のもの（図V-12-23~25）が見られる。

①の大部分は加工が進行し、同一母岩が存在していないため素材不明だが、一部に素材腹面が残存する例があり（図V-12-1・4・6）、大きさや薄さから石刃・縦長剥片を含む剥片素材が主体的であったと思われる。長さは5cm前後で、断面形は凸レンズ状のものが多い。尖頭器の形態は柳葉形で、両端が尖っている。また、特徴的なものとして、側縁が鋸歯状に加工された尖頭器IV類（図V-12-1~4）や舌部を作り出すもの（図V-12-17）が存在する。いずれも面的な平坦加工により精緻に仕上げられ、一部に左下がり（右上がり）の斜平行剥離が施されている。なお、斜平行剥離は尖頭器IV類に多く見られる。尖頭器IV類の縁辺に施された鋸歯状の加工は、最終的な等間隔の深い押圧剥離により形成されている。

②の大部分は石核素材で、母岩の搬入形態は、一面を大きく剥離した状態が最も多く6母岩（55%）で、次いで原石ないし部分的に加工した状態が4母岩（36%）、両面調整石器の状態が1母岩（9%）である。また、原石形状は、転礫が最も多く9母岩（82%）で、亜角礫が2母岩（18%）である。転礫を原石ないし部分的に加工した状態、一面を大きく剥離した状態で搬入される母岩が多く見られる。

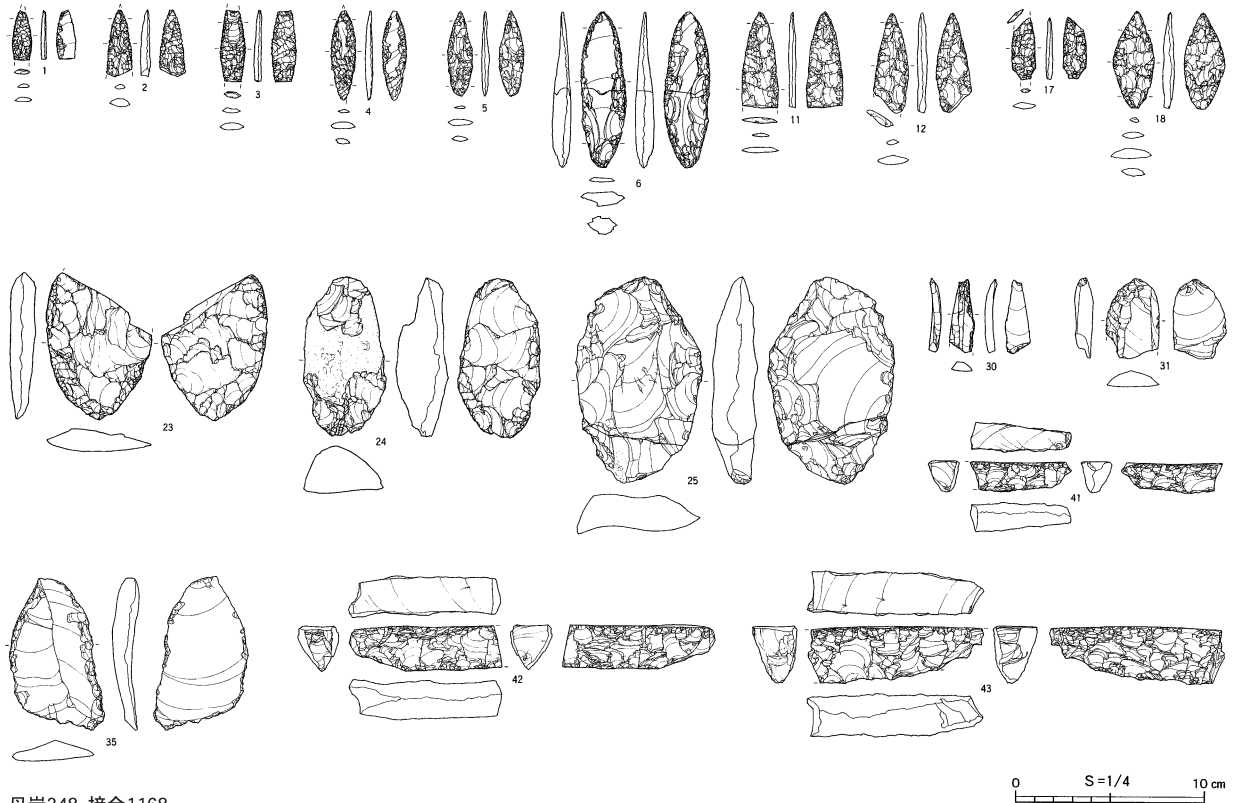
②の尖頭器の大部分は、母岩の長軸を器体長軸に設定し、初期段階に粗く急角度の加工が両面に施され、全体の形状を整形している。また、初期段階で大型の剥片が剥離され、尖頭器の素材となるものや分割礫を素材として尖頭器製作を行う母岩（図V-12-75）も存在する。加工が進行すると、縁辺部調整のある打面の小さな平坦剥離に移行する。いずれの加工でも器体中央の稜を越える剥離によって器体の厚みを除去している。この際、器体の長さはほとんど減じていない。最終的に長さ10~20cmのばらつきが大きい木葉形の尖頭器が製作・搬出されている。

〈石刃剥離技術〉 石刃を剥離する母岩の搬入形態は多様で、原石ないし部分的に加工した状態が2母岩（25%）、一面を大きく剥離した状態が2母岩（25%）、石核の状態が2母岩（25%）、一部に交互剥離が施された状態が1母岩（13%）、粗い両面調整石器の状態が1母岩（13%）である。また、原石形状は、転礫が多く6母岩（75%）で、その他の2母岩は亜角礫である（25%）。

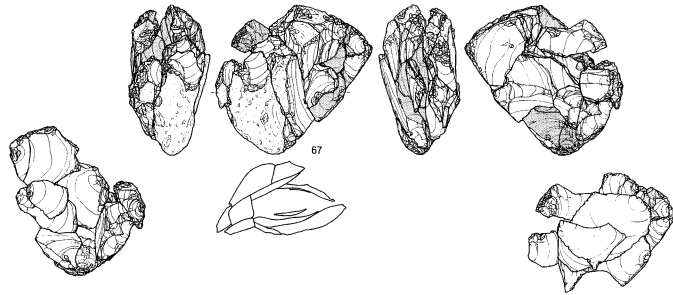
石刃核母型の形態は多様だが、①裏面に背稜を形成するものと（図V-12-83）、②裏面に平坦な面をあてるものないし裏面を平坦に加工するもの（図V-12-77・79）に分けられる。また、正面に稜を作出するものが一部に存在する（図V-12-83）。

打面作出・再生後、打面調整・頭部調整を行い、打点にあたる頭部を擦って石刃を剥離するものが主体的である。石刃作業面を固定して石刃核を消費しているものが多い。剥離された石刃の長さは5~15cmである。

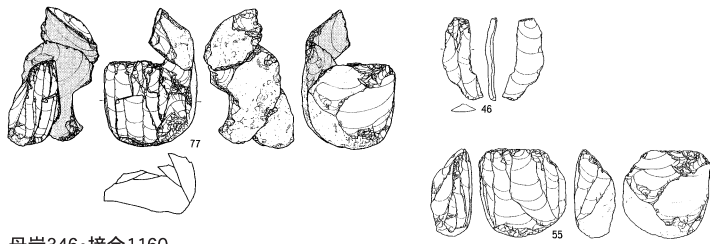
2 中位部の石器について



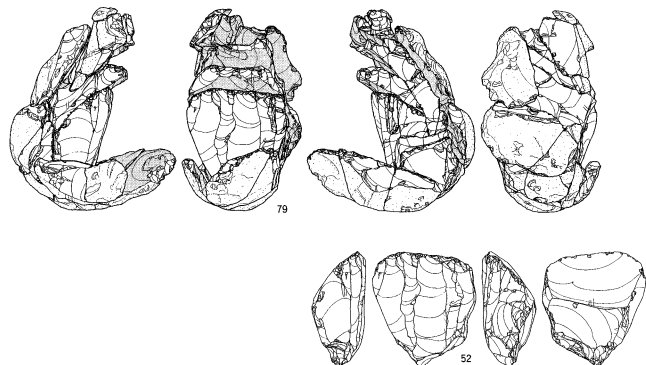
母岩348・接合1168



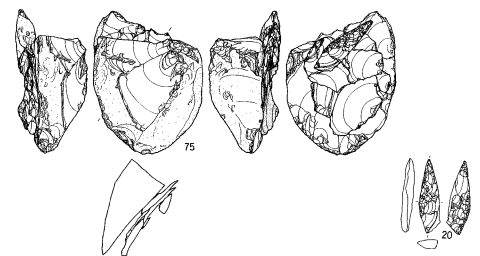
母岩336・接合1108



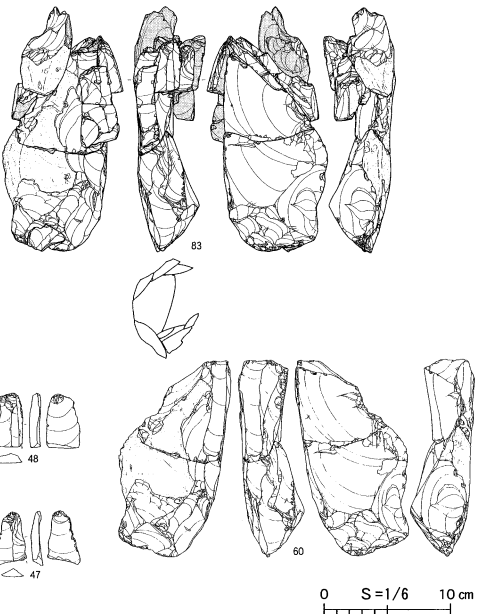
母岩346・接合1160



母岩335・接合1105



母岩332・接合1096



図V-12 B区(Sb-14~17)石器組成図・接合資料

〈二次加工技術〉 加工の施された石器は少ない。

舟底形石器はⅡb類で、下縁が直線的に加工されている（図V-12-41～43）。甲板面は平坦で、素材が大きな剥片であったことが伺える。

彫器は石刃素材で、ノッチ状の調整面から左側縁に長軸とほぼ平行する彫刀面を作出している（図V-12-30）。周縁加工は右側縁に施されている。

削器は石刃素材が多く見られる。平坦加工を基本とし（図V-12-31）、急角度加工（図V-12-35）や微細な加工が施されているものも存在する。

石材消費 遺跡内では主に尖頭器の製作と石刃剥離が行われている。いずれの製作技術でも転礫・亜角礫が多く用いられており、これらの原石は遺跡周辺で採取したと考えられる。

遺跡内で製作・搬出される尖頭器の大部分は10～20cmの木葉形である。対照的にⅣ類も含めた小型の尖頭器は単体で搬入されたものが主体的である。原産地分析の結果、後者の尖頭器には、赤石山産が5個体、あじさい滝・幌加沢産が2個体、ケショマップ産、所山産が1個体ずつ見られた。

舟底形石器も小型の尖頭器と同様に、接合資料、母岩別資料がなく搬入品である。同様の形態の石器は高位部の細石刃石器群に多く出土している。高位部との接合作業も行ったが、本石器群と同一母岩は確認されていないため、高位部からの流れ込みの可能性は低い。しかし、本石器群と明確に共伴するかどうかは不明である。

分布 4つのブロックの中では、Sb-16に最も遺物が集中し、分布密度が高い。接合関係は、Sb-16を介しての接合関係が多く見られる。特にSb-15・17は接合遺物が疎らで、ほとんどがSb-16とブロック間で接合している。これらの傾向は折れ面接合の関係も同様である。

尖頭器Ⅳ類はSb-15・16から出土し、Ⅳ類以外の遺跡内で製作された尖頭器もSb-16を中心として広がっている。また、石刃剥離に関してもSb-16を中心に分布している。

年代 本石器群に関連する炭化物集中、焼土は検出されていない。2個体の尖頭器Ⅳ類に水和層厚測定を行い、19,371±765年 B.P (H183)、13,906±173年 B.P (H184) の測定結果が得られた。同様の特徴を持つ石器に6,000年近い差があることから、直接採用することは出来ない。また、石器の技術形態学的な検討に関しては、尖頭器Ⅳ類が多く出土したC区（Sb-18～21）でまとめる。

（2）C区・石器ブロック18～21（Sb-18～21）

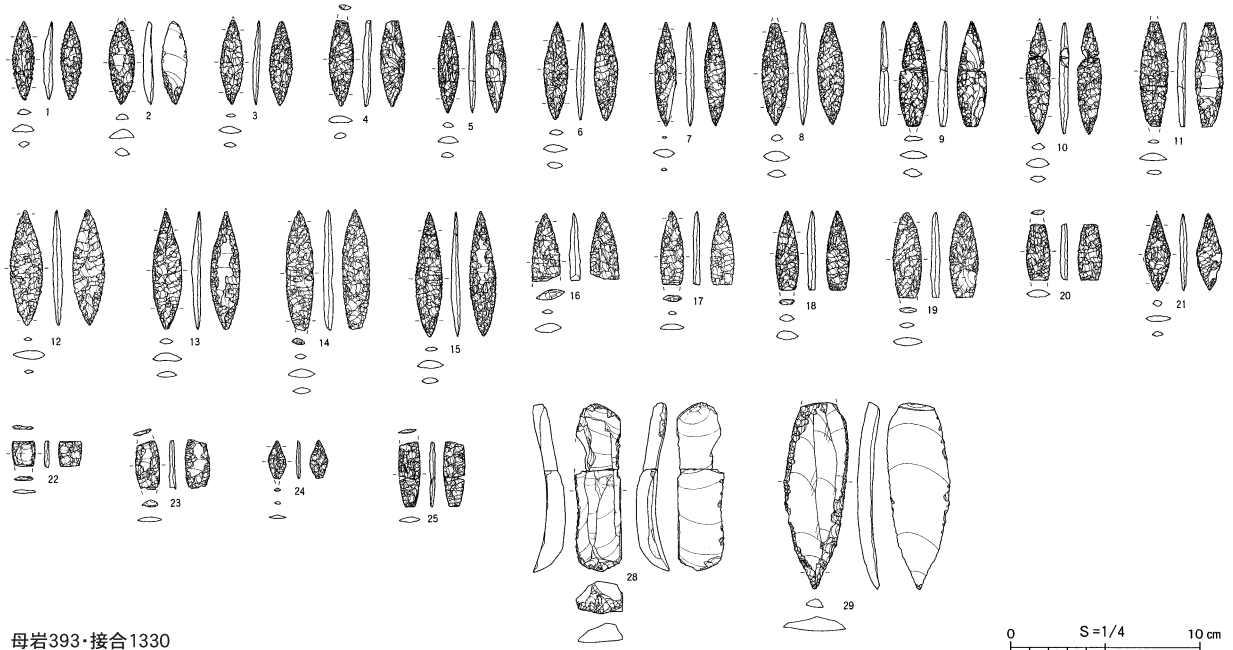
尖頭器14点（Ⅰ類2点、Ⅳ類12点）、両面調整石器4点（Ⅰ類4点）、搔器3点、錐形石器1点、二次加工ある剥片6点、石刃11点、縦長剥片22点、石核6点、削片1点（細石刃核削片1点）、石鏃2点、台石1点、原石1点、剥片2,170点の計2,242点、重量28,387.2gの石器類が出土した。石材は黒曜石1が69.3%で最も多く、黒曜石3（10.6%）、黒曜石4（10.4%）が続き、以下黒曜石5（6.4%）、黒曜石2（3.3%）、安山岩（0.04%）である。

石器製作技術 尖頭器製作技術と石刃剥離技術に分けられる。

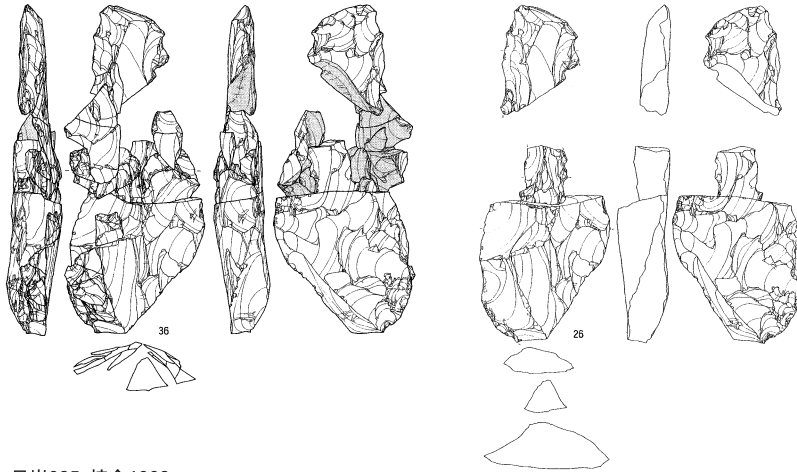
〈尖頭器製作技術〉 尖頭器は、①Ⅳ類を含む10cm以下の柳葉形で薄手のものと（図V-13-1～23）、②10cm以上の木葉形で厚手のもの（図V-13-36）が見られる。

①の大部分は加工が進行し、同一母岩が存在していないため素材不明だが、一部に素材腹面が残存する例があり（図V-13-2・9・11・13・15）、大きさや薄さから石刃・縦長剥片を含む剥片素材が主体的であったと思われる。長さは5cm前後で、断面形は凸レンズ状のものが多い。尖頭器の形態は柳葉形で、両端が尖っている。また、特徴的なものとして、側縁が鋸歯状に加工された尖頭器Ⅳ類（図V-13-1～20）や小型で菱形の石鏃（図V-13-24）、基端部を直線的に加工する石鏃（図V-

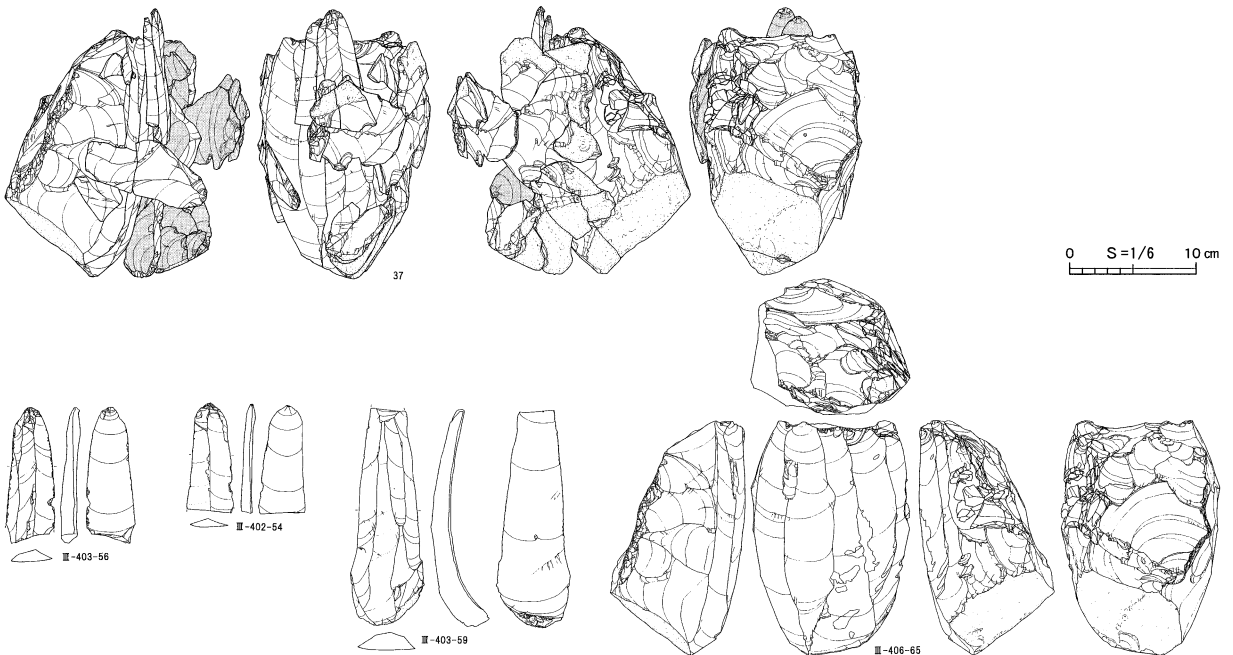
2 中位部の石器について



母岩393・接合1330



母岩385・接合1308



図V-13 C区(Sb-18~21)石器組成図・接合資料

ー13-25)が存在する。いずれも面的な平坦加工により精緻に仕上げられ、一部に左下がり(右上がり)の斜平行剥離が施されている。なお、斜平行剥離は尖頭器Ⅳ類に多く見られる。尖頭器Ⅳ類の縁辺に施された鋸歯状の加工は、最終的な等間隔の深い押圧剥離により形成されている。

②の尖頭器は、粗い両面調整石器の状態(原石形状は不明)で搬入されている(図V-13-36)。初期段階に粗く急角度の加工が両面に施され、全体の形状を整形しているが、折損し、幅を細く両側縁を平行にする急角度加工が裏面から施され、断面が三角形で棒状の尖頭器が製作されている。

〈石刃剥離技術〉石刃を剥離する母岩は、垂角礫を利用して、裏面を平坦に加工し、両側面に左右からの調整を施した石刃核母型の状態で搬入されている(図V-13-37)。遺跡内では正面の稜が入念に作成され、打面調整・頭部調整が施されて石刃剥離が行われている。石刃作業面を固定して石刃核を消費しており、剥離された石刃の長さは15~20cmである。また、一部の石刃の頭部は擦られている。

〈二次加工技術〉加工の施された石器は少ない。

搔器は石刃素材で(図V-13-28)、素材の末端部に刃部を設定している。刃角は鋭く約50度である。

錐形石器は石刃素材で(図V-13-29)、素材の末端部に腹面からの急角度加工により刃部を作出している。

石材消費 遺跡内では尖頭器の製作と石刃剥離が小規模に行われている。石刃を製作する母岩では垂角礫が用いられている。Ⅳ類も含めた小型の尖頭器、石鏃は単体で搬入されたものが主体的である。小型の尖頭器は原産地分析の結果、赤石山産が11個体で最も多く、あじさい滝・幌加沢産が2個体、赤井川産が1個体、八号沢・白土沢産が1個体、ケショマップ産が1個体、近文台産が1個体見られた。また、石鏃は所山産であった。白滝産の黒曜石は赤石山が多く、白滝産以外の種類は多様である。

分布 いずれのブロックも散漫な出土状況である。4つのブロックの中では、Sb-21に最も遺物が集中している。また、接合関係が確認された遺物は主にSb-21に分布している。ブロック間ではSb-21を介して周辺のブロックとの接合関係が若干見られる。その他に斜面部集中域「オ」の一括遺物との接合が1母岩で確認されている。また、細石刃関連の遺物も含め、基本的には流れ込みによるものと考えられる高位部との接合関係がいくつか確認されている。

尖頭器Ⅳ類は基本的に単体で搬入され、C区全体に広がる散漫な出土状況である。これに対し遺跡内での尖頭器製作は主にSb-21で行われている。

年代 Sb-21中央の遺物がやや散漫な地点からCb-1が検出されている。周辺に被熱石器は出土していない。放射性炭素年代測定値は、 $2,520 \pm 25\text{yBP}$ (PLD-3328・SHIRA-133)、 $2,510 \pm 25\text{yBP}$ (PLD-3329・SHIRA-134)であった。また、Cb-1の1.8m北東側で、Sb-21の遺物集中域からCb-2が検出されている。この周辺にも被熱石器は出土していない。放射性炭素年代測定値は、 $4,110 \pm 40\text{yBP}$ (Beta-186190・SHIRA-105)、 $4,020 \pm 40\text{yBP}$ (Beta-186191・SHIRA-106)、 $4,125 \pm 20\text{yBP}$ (PLD-8105・SHIRA-143)、 $4,155 \pm 20\text{yBP}$ (PLD-8106・SHIRA-144)であった。いずれの炭化物集中も周辺部に被熱石器が出土していないこと、 $2,000\text{yBP}$ 台と $4,000\text{yBP}$ 台の二つのまとまりがあること、石器の技術形態学的検討から考えられる年代値と異なることから、本石器群の年代値として直接採用できない。

また、2個体の尖頭器Ⅳ類に水和層厚測定を行い、 $15,372 \pm 697\text{年 B.P.}$ (H185)、 $14,005 \pm 601\text{年 B.P.}$ (H186)の測定結果が得られた。かけ離れた測定値ではないが、B区(Sb-14~17)の同様の尖頭器の年代値を含めて考えると、この年代値をそのまま本石器群に採用するには、十分な注意が必要である。

尖頭器Ⅳ類は、道内では奥白滝1遺跡Sb-38~44(直江ほか 2002)、上白滝8遺跡K区・ブロッ

ク外(鈴木・直江 2006)、上白滝2遺跡ブロック外(鈴木ほか 2001)、白滝18遺跡Sb-1~9(鈴木・直江 2008)、千歳市キウス9遺跡(三浦ほか 2008)、帯広市暁遺跡第1地点スポット外(佐藤・北沢 1985)などで出土しているが、いずれも散発的な出土状況である。道外では新潟県小瀬が沢洞窟遺跡(中村 1960、小熊・前山 1993)、山形県日向洞窟遺跡西地区(佐川・鈴木 編 2006)など縄文時代草創期の遺跡で同様の石器が出土している。また、約700km離れた小瀬が沢洞窟遺跡からは白滝産・置戸産の黒曜石剥片が5点出土している(藁科・小熊 2002)。これらの剥片には小型の舟底形石器を製作した際の調整剥片が含まれており、当該期の北海道との関連性を石器の形態以外からも認めることができる。

また、道外の縄文時代草創期の尖頭器、石鏃、有舌尖頭器に施される斜平行剥離は、左下がり(右上がり)に施され、対照的に北海道の有舌尖頭器の斜平行剥離は左上がり(右下がり)に施されている(長井 2006)。本石器群の尖頭器Ⅳ類に施される斜平行剥離はいずれも左下がりの加工で、本州の石器群と同様である。これらのことから、尖頭器Ⅳ類は技術形態学的、動作連鎖的に本州の縄文時代草創期との共通性が認められる。

これに対し、本石器群の石刃技法および石刃素材の石器類の一部は、道内の有舌尖頭器を含む石器群のものと類似している。具体的には、石刃核母型の整形、石刃剥離直前の調整方法、彫器の形態が挙げられる。

以上をまとめると、本石器群の時期は、尖頭器Ⅳ類の存在から縄文時代草創期に比定される。尖頭器Ⅳ類は本州的な要素が強いが、遺跡内での石刃剥離に関しては本州の縄文草創期的な技術ではなく、道内の有舌尖頭器を含む石器群と類似している。

3 斜面部の石器について

斜面部では基本的に調査区毎に遺物を回収した。点取り遺物は一部で、尖頭器1点(Ⅰ類1点)、石刃2点、石刃核1点、石核1点、剥片1点の計6点、重量5,844.5gである。石材は黒曜石1が66.6%で、続いて黒曜石3が33.3%である。

一括遺物は、尖頭器32点(Ⅰ類29点、Ⅳ類3点)、両面調整石器25点(Ⅰ類17点、Ⅱ類8点)、彫器1点、搔器1点、削器7点、舟底形石器7点(Ⅱa類5点、Ⅱb類2点)、台形石器1点、二次加工ある剥片26点、細石刃核3点、石刃69点、縦長剥片13点、石刃核15点、石核34点、削片4点(細石刃核削片4点)、石鏃2点、剥片47,762点、原石1点の計48,003点の石器類が出土した。Ⅱ層一括の出土数と石器組成により、「ア」~「ク」までの集中域を設定した。

集中域「ア」~「ウ」(図V-14)

斜面の上部に集中域「ア」~「ウ」がある。高位部との接合関係が頻繁に見られることから、高位部から連続する広がりと捉えられる。細石刃核削片(図V-14-28)やディスク状の石刃核(図V-14-63)は高位部の細石刃石器群に含まれる。また、あじさい滝・幌加沢産の台形石器(図V-14-34)が出土している。この集中域を中心とした接合資料は確認されていない。

集中域「エ」(図V-14)

斜面の中腹にある集中域「エ」は、「射的山型(広郷型)」細石刃核を含む石器群である可能性が高い。縁辺の潰れが顕著な二次加工ある剥片(図V-14-36)、ノッチ状の加工が施される二次加工あ

る剥片（図V-14-38）が出土した。さらに、斜面の傾斜方向の延長線上にある集中域「ク」には「射的山型（広郷型）」細石刃核が確認されている（図V-14-36）。石刃剥離に関連する6母岩が復元されている（図V-14下段）。角礫を利用するものが最も多く4母岩あり、その内1母岩は赤石山産であった。遺跡への搬入形態は、原石ないし部分的な加工が施された状態と石刃核の状態が2母岩ずつ存在する。いずれも長さが25cm前後と大型である。

石刃核母型は、両面調整石器を作成するもの（図V-14-82）、正面の形状は不明だが、下部を中心に背稜を作成するもの（図V-14-81）、裏面を平坦に整形するものが見られる。石刃技法は打面調整・頭部調整を行い、打点にあたる頭部を擦って石刃を剥離するものが主体的である。10cm前後の石刃が多く遺棄されている。集中域内では石刃製作が主体的で、細石刃剥離はほとんど行われていない。一部で高位部（Sb-11）との接合関係が確認されている。

集中域「オ」～「ク」（図V-15～17）

集中域「オ」～「ク」は斜面の裾野付近に位置している。「オ」ではフレイク集中が検出され、石刃核の母型作成を行った7母岩が復元されている（図V-15）。いずれも角礫を利用し、一部に交互剥離を施した状態で搬入されるものが多い。4母岩の産地を分析し、赤石山産、あじさい滝・幌加沢産が2母岩ずつ見られた。

石刃核母型は、厚手の両面調整石器を作成するもの（図V-15-90・91）、裏面を平坦に整形するもの（図V-15-89・93）の2種類が見られる。特に93は最小限の薄い剥離により、断面が五角形のホームベース型となる母型が製作されている。遺跡内での石刃剥離はほとんど見られず、いずれも石刃核母型が搬出されている。また、C区（Sb-18～21）との接合関係が見られ、同一の石器群の可能性はある。

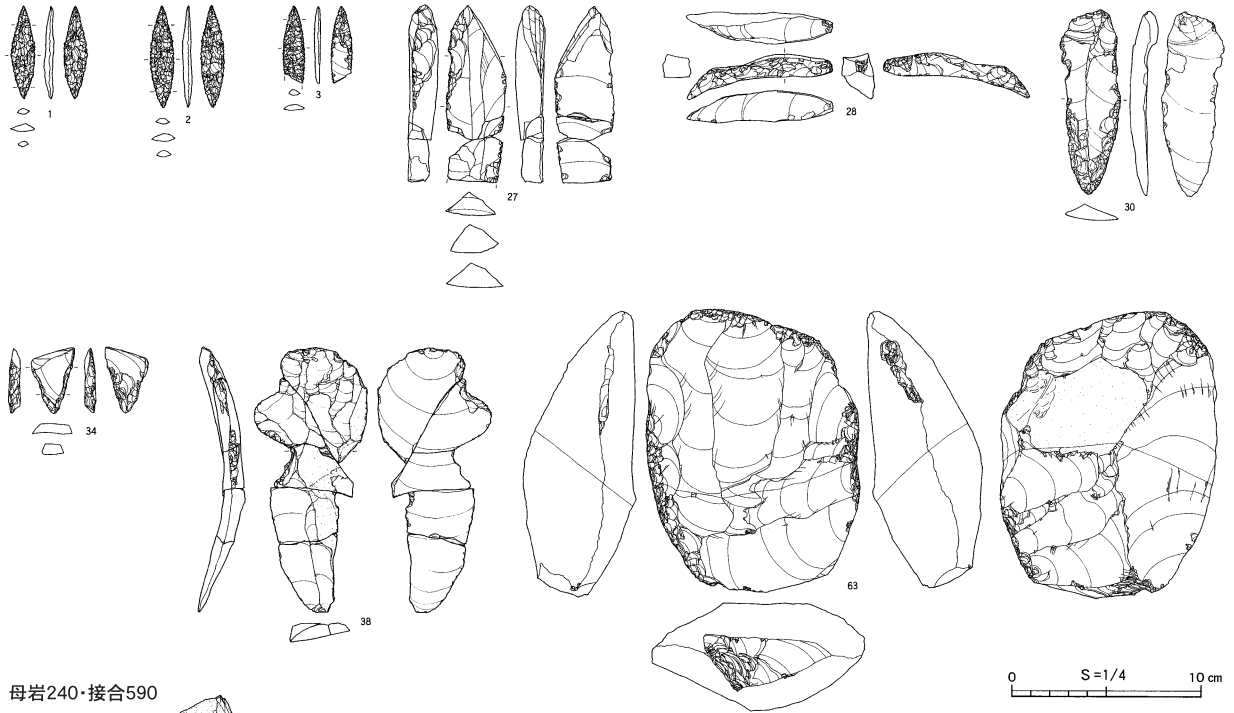
「カ」・「キ」の出土点数は少ない。尖頭器が少量含まれているが、全体像は不明である。また、「キ」はC区（Sb-18～21）との接合関係が見られ、両者は同一の石器群の可能性はある。

「ク」ではフレイク集中が検出された。縁辺を鋸歯状に加工する小型尖頭器（尖頭器Ⅳ類）を含む石器群である（図V-16・17）。掲載した19母岩では尖頭器製作と石刃剥離が行われており、両者が同一の母岩に含まれるものも存在する（図V-16-95・128）。原石の形状は、角礫が最も多く9母岩で利用され、以下垂角礫6母岩、転礫3母岩、不明1母岩である。尖頭器製作には各形状の原石が用いられているが、石刃剥離は角礫に特化している。これらのうち2母岩の産地を分析し、角礫は赤石山産、垂角礫はあじさい滝・幌加沢産であった。平成18・19年度調査区との接合関係がいくつかの母岩で確認されているため、母岩の搬入形態、搬出形態に関してここではまとめない。

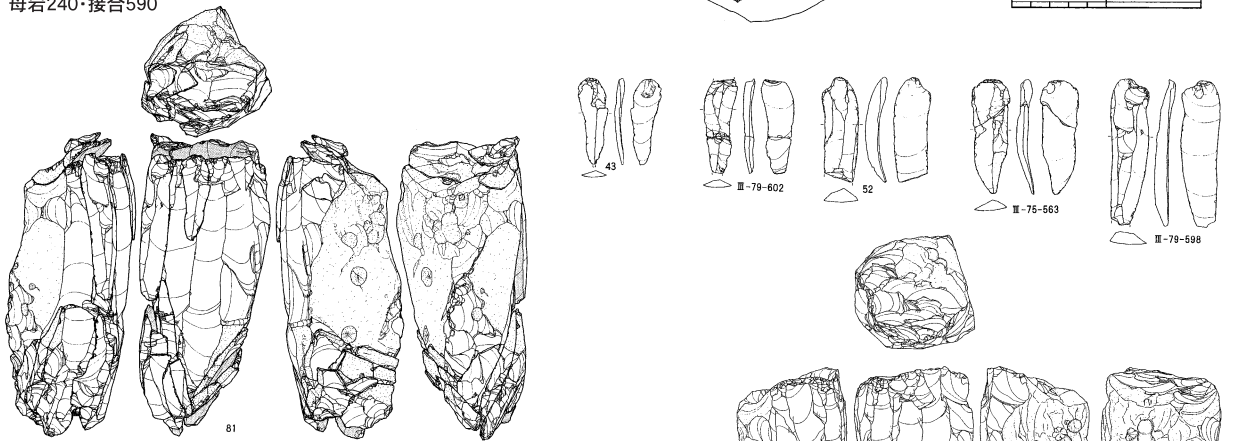
石刃核の裏面は大部分が平坦に整形されている。製作当初から、最終的な石刃核を尖頭器の素材として利用することを念頭においているためと考えられる。石刃剥離は打面調整・頭部調整を施し、打面の縁を擦った後に行われている。剥離される石刃の大きさは10cm前後のものが多い。

尖頭器は上記の石刃核素材の他に、剥片素材のものも多く見られる。特に母岩405（図V-17）は剥片素材の尖頭器が8個体製作されている（個体A～H）。さらに石核部分も上下に二分割され、それぞれ尖頭器が製作されている（個体I・J）。また、原石を二分割してそれぞれ同様の形態の尖頭器を製作するものも存在する（図V-114・115）。製作される尖頭器の大きさは、石核素材のものが15cm前後、剥片素材のものが10cm前後を主体としている。

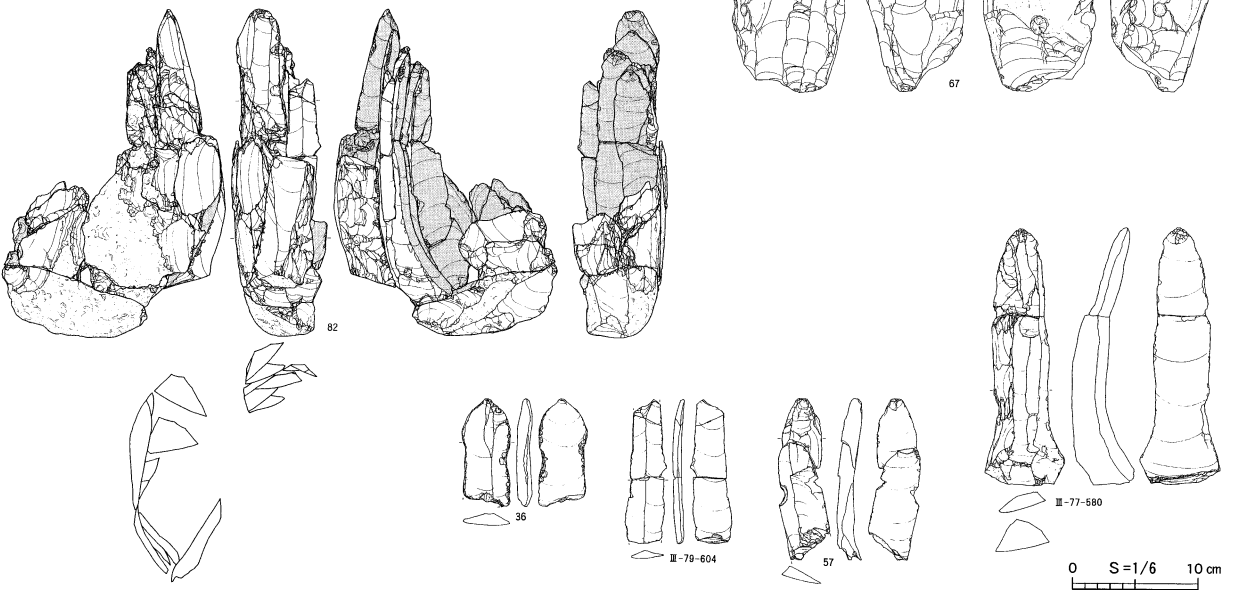
3 斜面部の石器について



母岩240・接合590

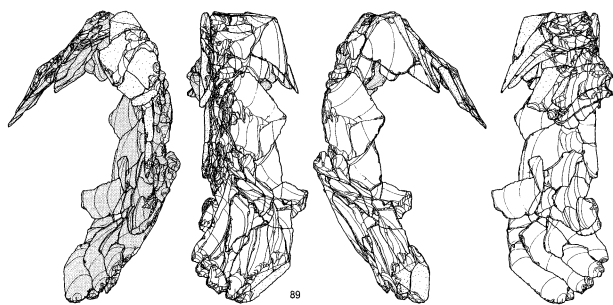


母岩321・接合878

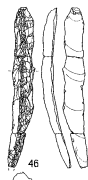
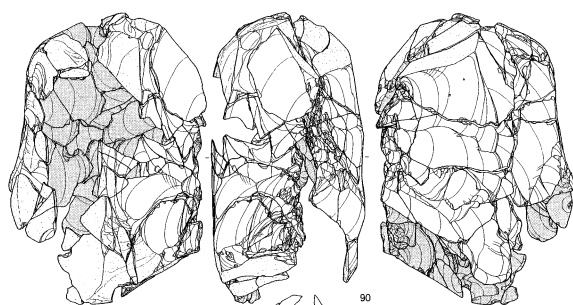


図V-14 斜面部石器組成図・接合資料(集中域「工」)

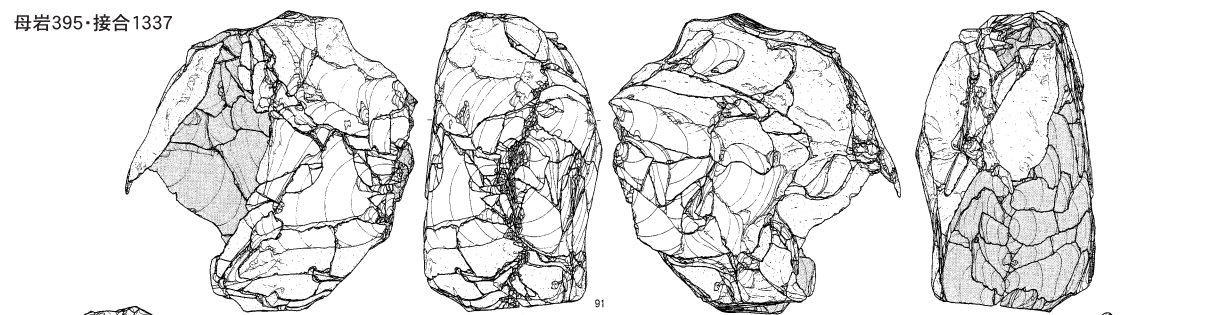
母岩391・接合1326



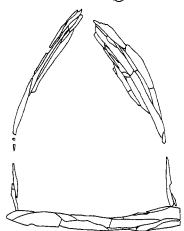
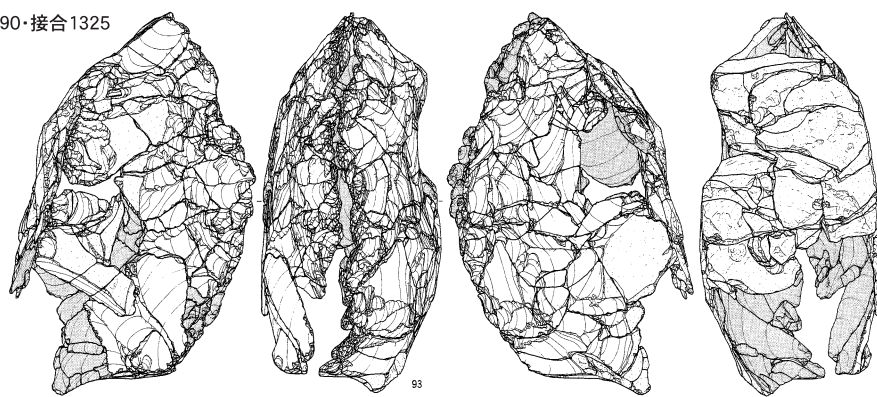
母岩392・接合1329



母岩395・接合1337



母岩390・接合1325

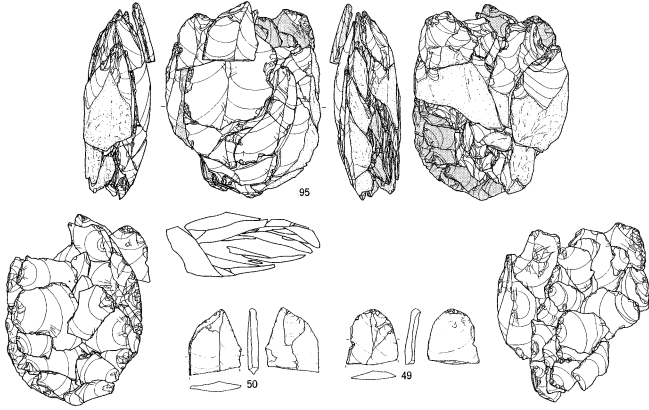


0 S=1/6 10 cm

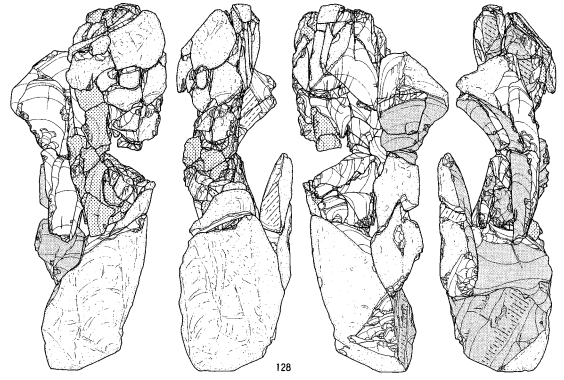
図V-15 斜面部接合資料(集中域「才」)

3 斜面部の石器について

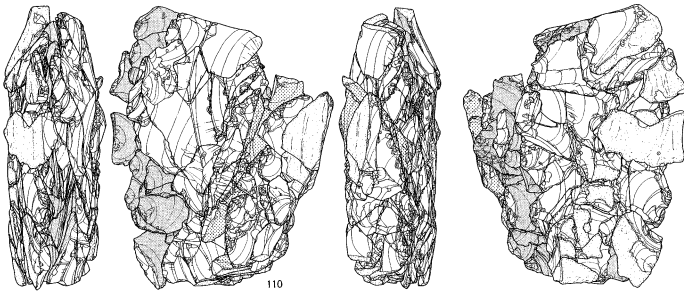
母岩403・接合1352



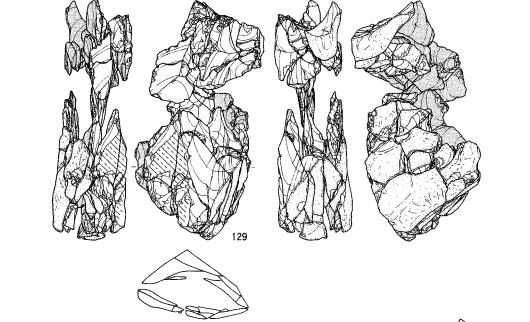
母岩416・接合1409



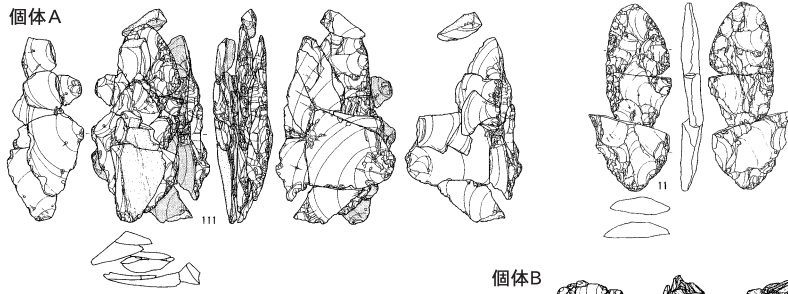
母岩408・接合1371



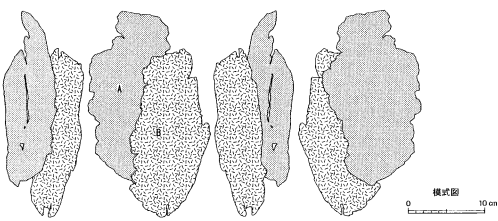
個体A



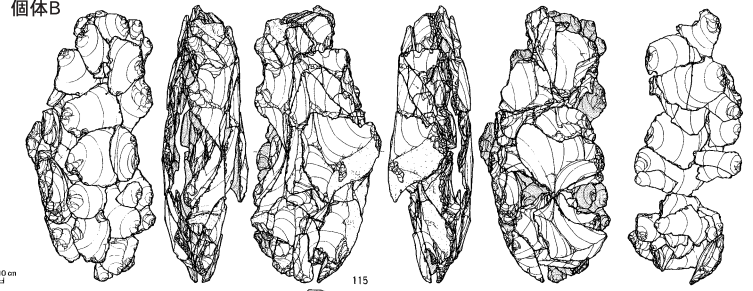
個体A



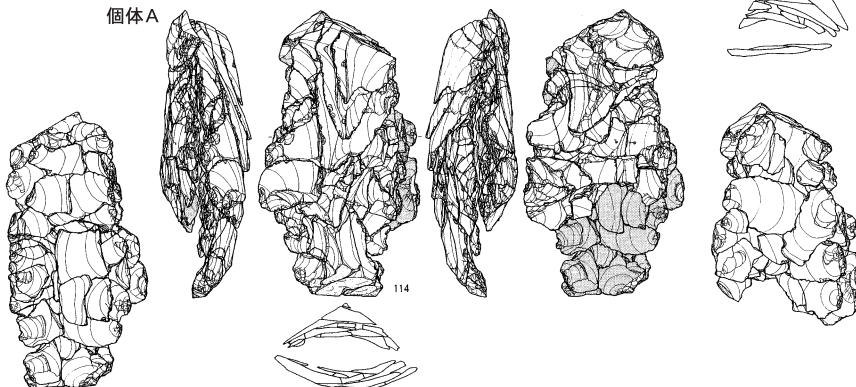
母岩406・接合1364



個体B



個体A



0 S=1/6 10 cm

図V-16 斜面部接合資料(集中域「ク」)(1)

母岩405・接合1356



図V-17 斜面部接合資料(集中域「ク」)(2)

引用文献

- 大野憲司・高橋忠彦・小林 克 1985 『七曲台遺跡群』秋田県文化財調査報告書125集 秋田県埋蔵文化財センター
- 小熊博史・前山精明 1993 「新潟県小瀬が沢洞窟遺跡出土遺物の再検討」『日本考古学協会 1993年度新潟大会 シンポジウム1 環日本海における土器出現期の様相』日本考古学協会新潟大会実行委員会
- 神田和彦 2007 「新潟県荒屋遺跡採集の“扁平石核”について—湧別技法をもつ細石刃石器群における剥片生産技術の一例—」『秋田考古学』第51号 秋田考古学協会
- 北沢 実・山原敏朗 1998 『帯広・川西C遺跡』帯広市埋蔵文化財調査報告第16冊 帯広市教育委員会
- 木村英明 1995 「黒曜石・ヒト・技術」『北海道考古学』31 北海道考古学会
- 木村英明(編) 1999 『シベリアの細石刃石器群』考古学資料集2 国立歴史民俗博物館春成研究室
- 木村英明 2003 『白滝幌加沢遺跡遠間地点と黒曜石原産地—第九次調査概報—』札幌大学埋蔵文化財展示室
- 木村英明・斉藤譲一・山田和史・藤田 祐・徳本通子・小谷直嗣・吉崎光男・平山禾都・加藤勝子 2005 「白滝幌加沢遺跡遠間地点発掘調査の最新の成果概況」『第19回東北日本の旧石器文化を語る会予稿集』東北日本の旧石器文化を語る会
- 斉藤譲一・山田和史・熊谷 誠・藤田 祐・徳本通子 2005 「北海道紋別郡白滝村幌加沢遺跡遠間地点における考古学的調査—第10・11次調査概報—」『aru:k』1 札幌大学埋蔵文化財展示室
- 坂本尚史・長沼 孝・直江康雄・鈴木宏行 2000 『白滝遺跡群Ⅰ』北埋調報140 (財)北海道埋蔵文化財センター
- 佐川正敏・鈴木 雅(編) 2006 『日向洞窟遺跡西地区出土石器群の研究Ⅰ—縄文時代草創期の槍先形尖頭器を中心とする石器製址の様相—』東北学院大学文学部歴史学科佐川ゼミナール・山形県東置賜郡高島町教育委員会・山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
- 札幌大学木村英明ゼミナール 1988 「白滝村幌加沢遺跡遠間地点における考古学的調査—1987年第一次調査概報—」『札幌大学教養ゼミナール論集』14
- 札幌大学木村英明ゼミナール 1989 「白滝村幌加沢遺跡遠間地点における考古学的調査—1988年第二次調査概報—」『札幌大学教養ゼミナール論集』15
- 札幌大学木村英明ゼミナール 1990 「白滝村幌加沢遺跡遠間地点における考古学的調査—1989年第三次調査概報—」『札幌大学教養ゼミナール論集』16
- 札幌大学木村英明ゼミナール 1996 「白滝村幌加沢遺跡遠間地点における考古学的調査—1995年度第七次発掘調査概報—」『札幌大学教養ゼミナール論集』22
- 札幌大学埋蔵文化財展示室 2007 「白滝幌加沢遺跡遠間地点における考古学的調査—2006年度第13次調査概報—」『aru:k』2 札幌大学埋蔵文化財展示室
- 佐藤訓敏・北沢 実(編) 1986 『帯広・暁遺跡』帯広市埋蔵文化財調査報告第1冊 帯広市教育委員会
- 佐藤訓敏・北沢 実(編) 1986 『帯広・暁遺跡2』帯広市教育委員会
- 白滝団体研究会 1963 『白滝遺跡の研究』
- 杉原荘介・戸沢充則 1975 『北海道白滝服部台における細石器文化』明治大学文学部研究報告考古学5 明治大学
- 鈴木宏行 2004 「原産地遺跡における細石刃石器群の技術構造」『シンポジウム 日本の細石刃文化Ⅲ』ハヶ岳旧石器研究グループ
- 鈴木宏行 2007 「原産地遺跡における遺跡間変異研究—北海道遠軽町白滝遺跡群出土の小型舟底形石器石器群を対象として—」『考古学談叢』東北大学大学院文学研究科考古学研究室須藤隆先生退任記念論文集刊行会
- 鈴木宏行・長沼 孝・越田雅司・直江康雄 2001 『白滝遺跡群Ⅱ』北埋調報154 (財)北海道埋蔵文化財センター
- 鈴木宏行・直江康雄・長沼 孝 2004 『白滝遺跡群Ⅳ』北埋調報195 (財)北海道埋蔵文化財センター
- 鈴木宏行・直江康雄 2006 『白滝遺跡群Ⅵ』北埋調報223 (財)北海道埋蔵文化財センター
- 鈴木宏行・直江康雄 2007 『白滝遺跡群Ⅷ』北埋調報223 (財)北海道埋蔵文化財センター
- 高橋和樹・鈴木宏行・直江康雄 2005 『遠軽町 栄野1遺跡・新野上2遺跡』北埋調報213 (財)北海道埋蔵文化財センター
- 千葉英一・畑 宏明 1982 『服部台2遺跡・近藤台1遺跡』白滝村教育委員会
- 筑波大学遠間資料研究グループ 1990 『湧別川—遠間栄治氏採集幌加沢遺跡遠間地点石器図録—』遠軽町教育委員会
- 寺崎康史 2006 「北海道の地域編年」『旧石器時代の地域編年の研究』安齋正人・佐藤宏之編 同成社

- 道北地方地学懇談会(編) 1995 『道北の自然を歩く』 北海道大学図書刊行会
- 豊原熙司・松村愉文・坂井通子 2003 「湧別川上流域・白滝村出土の土器」『北方探求』5 北方懇話会
- 直江康雄 2007 「VI-1-(13)石器ブロック45 (Sb-45)」『白滝遺跡群Ⅶ』北埋調報236 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 直江康雄 2008 「白滝産黒曜石の獲得とその広がり」『日本旧石器学会第6回講演・研究発表シンポジウム予稿集 日本列島の旧石器時代遺跡—その分布・年代・環境—』 日本旧石器学会
- 直江康雄・鈴木宏行・長沼 孝 2002 『白滝遺跡群Ⅲ』北埋調報169 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 直江康雄・高橋和樹・立田 理・鈴木宏行 2004 『白滝遺跡群Ⅴ』北埋調報210 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 直江康雄・鈴木宏行 2007 『白滝遺跡群Ⅶ』北埋調報236 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 長井謙治 2006 「斜状平行剥離の復元製作」『考古学ジャーナル』No.547 ニューサイエンス社
- 長沼 孝(編) 1988 『函館市 石川1遺跡』北埋調報45 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 中村孝三郎 『小瀬が沢洞窟』 長岡市立科学博物館
- 中村有吾・平川一臣 1998 「北海道・白滝遺跡周辺のテフラ層序と地形環境」『日本地理学会発表要旨集』54 日本地理学会
- 中村有吾・平川一臣・長沼 孝 1999 「白滝遺跡と周辺地域のテフラ」『地学雑誌』108-5 東京地学協会
- 中村有吾・平川一臣 2000 「大雪御鉢平テフラの岩石記載学的特徴」『火山』45-5 日本火山学会
- 中村有吾 2007 「VI-3 白滝地域の段丘面区分」『白滝遺跡群Ⅶ』北埋調報236 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 北大調査団 1960 「白滝遺跡出土の遺物」『北方文化研究報告』15 北海道大学
- 平川一臣・中村有吾・石川 守 2000 「IV-3 北海道白滝遺跡と周辺地域のテフラ層序と地形環境」『白滝遺跡群Ⅰ』北埋調報140 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 広田良成・阿部明義・三浦正人 2005 『千歳市 オルイカ2遺跡(2)』北埋調報221 (財北海道埋蔵文化財センター)
- (財北海道埋蔵文化財センター 1996 「上白滝8遺跡」『調査年報』8
- (財北海道埋蔵文化財センター 1997 「上白滝8遺跡、上白滝2遺跡」『調査年報』9
- (財北海道埋蔵文化財センター 1998 「白滝遺跡群」『調査年報』10
- (財北海道埋蔵文化財センター 1999 「白滝遺跡群」『調査年報』11
- (財北海道埋蔵文化財センター 2000 「白滝遺跡群」『調査年報』12
- (財北海道埋蔵文化財センター 2001 「白滝遺跡群」『調査年報』13
- (財北海道埋蔵文化財センター 2002 「白滝遺跡群」『調査年報』14
- (財北海道埋蔵文化財センター 2003 「白滝遺跡群」『調査年報』15
- (財北海道埋蔵文化財センター 2004 「白滝遺跡群」『調査年報』16
- (財北海道埋蔵文化財センター 2005 「白滝遺跡群」『調査年報』17
- (財北海道埋蔵文化財センター 2006 「白滝遺跡群」『調査年報』18
- (財北海道埋蔵文化財センター 2007 「白滝遺跡群」『調査年報』19
- (財北海道埋蔵文化財センター 2008 「遠軽町 白滝遺跡群」『調査年報』20
- 松村愉文 1995 『白滝第4地点・第30地点遺跡』 白滝村教育委員会
- 松村愉文・瀬下直人 2002 『白滝第4地点』 白滝村教育委員会
- 松村愉文・瀬下直人 2003 『白滝第30地点』 白滝村教育委員会
- 松谷純一 1987a 『白滝第4地点遺跡』 白滝村教育委員会
- 松谷純一 1987b 『白滝村の遺跡』 白滝村教育委員会
- 三浦正人・菊池慈人・皆川洋一・新家水奈・阿部明義・愛場和人・袖岡淳子・広田良成 『千歳氏 キウス9遺跡』北埋調報252 (財北海道埋蔵文化財センター)
- 向井正幸・和田恵治 2003 「遠軽地域・雄武地域から産出する黒曜石ガラスの化学組成」『旭川市博物館研究報告』No.9
- 向井正幸・渋谷亮太・和田恵治 2004 「生田原地域から産出する黒曜石ガラスの化学組成」『旭川市博物館研究報告』No.10
- 向井正幸 2005 「紋別地域、留辺蘂地域、豊浦地域から産出する黒曜石ガラスの化学組成」『旭川市博物館研究報告』No.11

3 斜面部の石器について

- 宗像公司 1999 「白滝村赤石山採集の石器について」『北海道旧石器文化研究』第4号 北海道旧石器文化研究会
- 山田 哲 2006 『北海道における細石刃石器群の研究』六一書房
- 山田秀三 1977 「黒曜石のアイヌ地名を尋ねて」『北海道の文化』38 北海道文化財保護協会
- 山原敏朗 1998 「北海道の旧石器時代終末期についての覚書」『北海道考古学』34 北海道考古学会
- 吉崎昌一 1959 「北海道白滝村 Loc.30の石器群」『考古学手帖』6
- 吉崎昌一 1961 「白滝遺跡と北海道の無土器文化」『民族学研究』26-1 民族学研究会
- 吉崎昌一(編) 1972 『タチカルシュナイ遺跡』遠軽町教育委員会
- 米村哲英 1975 「白滝遺跡」『日本の旧石器文化』2 雄山閣
- 米村哲英 1977 『白滝遺跡-幌加川遺跡・遠間地点』白滝村教育委員会
- 藁科哲男・小熊博史 2002 「新潟県小瀬ヶ沢洞窟・室谷洞窟出土黒曜石製遺物の原産地分析」『長岡市立科学博物館研究報告』37

表1 旧白滝5遺跡掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-30	51	1	尖頭器	6	B18		30	77	27	17	30.5	黒曜石1			
Ⅲ-30	51	2	尖頭器	5	D17 排土		291 1	98	59	9	45.2	黒曜石3		50430	斜面部
Ⅲ-30	51	3	尖頭器	5	D15 D15 D17	I I	7 11 631	125	63	11	77.4	黒曜石5	103	260	
Ⅲ-30	51	4	尖頭器	1 2 4	C16 D13 D14 D16	Ⅱ	1 155 82 70	140	44	11	61.5	黒曜石5	92	241	
Ⅲ-30	51	5	尖頭器	5 5 5 5 5 5	E16 E16 E17 E17 E17 E17		834 930 509 846 1852 2920	222	77	18	267.2	黒曜石5	174	458	
Ⅲ-31	51	6	尖頭器	5 5	D16 E16		388 1844	128	51	20	132.0	黒曜石3	87	227	
Ⅲ-31	51	7	尖頭器	5 5	D17 D17		259 322	57	51	10	25.8	黒曜石1	10	31	
Ⅲ-31	51	8	尖頭器		B16	I	2	(47)	(43)	11	(18.2)	黒曜石3	154	391	
Ⅲ-31	51	9	尖頭器	12	H19		123	(70)	(55)	14	(47.1)	黒曜石5	283	756	
Ⅲ-31	52	10	尖頭器	5	E16		242	(102)	(87)	20	(152.3)	黒曜石5	173	454	
Ⅲ-31	52	11	尖頭器	5	E16 E16		1686 3	(103)	(57)	11	(28.6)	黒曜石1		50431	
Ⅲ-31	52	12	尖頭器		E15	I	14	133	58	17	113.0	黒曜石5	17	47	
Ⅲ-32	52	13	尖頭器	1 2 2	B17 C12 C14 C15 D15	I	1 10 9 64 17	(126)	(78)	16	(95.6)	黒曜石1	143	341	
Ⅲ-32	52	14	尖頭器	5 5 5 5 5 5	D17 E17 E17 E17 E17 E17 E17 E17 斜面部		439 569 598 1092 1105 1741 4 390 12	(127)	96	15	(138.5)	黒曜石5	181	468	
Ⅲ-32	52	15	尖頭器	4	B16		6	(54)	34	6	(13.3)	黒曜石4	271		
Ⅲ-32	52	16	尖頭器	1	F13		19	(41)	28	17	(16.9)	黒曜石2			
Ⅲ-32	52	17	尖頭器		E17	I	29	(56)	(51)	8	(22.1)	黒曜石5	249	635	
Ⅲ-32	52	18	尖頭器	5 5 5	E17 E17 E17 E17		1503 1777 2585 23	(61)	(47)	7	(18.9)	黒曜石1	10	31	
Ⅲ-32	52	19	尖頭器		E15	I	1	(66)	(59)	13	(46.6)	黒曜石5	101	256	
Ⅲ-33	53	20	尖頭器	11	H17		50	(68)	(84)	18	(79.8)	黒曜石5		50385	
Ⅲ-33	53	21	削片		E17	Ⅱ	323	(29)	5	5	(0.5)	黒曜石1	10	31	
Ⅲ-33	53	22	削片	5 5	D17 D17		518 607	(72)	10	9	(8.4)	黒曜石1	10	31	
Ⅲ-33	53	23	両面調整石器	5	F18		164	41	31	10	11.0	珪岩			
Ⅲ-33	53	24	両面調整石器	5	E17		2650	50	40	10	20.6	珪岩			
Ⅲ-33	53	25	両面調整石器	11	H18		14	63	48	23	64.9	黒曜石1			
Ⅲ-33	53	26	剥片 両面調整石器	5 5	D17 D17		503 504	66	47	22	66.9	黒曜石1	136	323	
Ⅲ-33	53	27	両面調整石器	5	E16		199	77	59	13	51.8	黒曜石3			
Ⅲ-33	53	28	両面調整石器	11	G18		79	87	75	28	140.4	黒曜石3	211	496	

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-34	53	29	両面調整石器	9	F20		108	92	43	13	46.1	黒曜石3	228	549	
				9	G20		277								
Ⅲ-34	53	30	両面調整石器		E15	I	3	90	51	15	66.9	黒曜石3			
Ⅲ-34	53	31	両面調整石器	2	E15		720	98	65	20	134.3	黒曜石3	27	71	
Ⅲ-34	53	32	両面調整石器	5	D17		514	(111)	67	21	(106.1)	黒曜石1	129	304	
Ⅲ-34	54	33	両面調整石器	2	E15		14	117	83	20	211.1	黒曜石5	98		
Ⅲ-35	54	34	両面調整石器	2	E15		2998	98	97	30	256.1	黒曜石4	84	212	
Ⅲ-35	54	35	両面調整石器	5	E16		677	112	104	60	704.9	黒曜石5	144	345	
Ⅲ-35	54	36	両面調整石器		E17	I	9	111	120	70	850.8	黒曜石3	150	373	
Ⅲ-36	54	37	両面調整石器		E17	I	7	(120)	(66)	28	(233.8)	黒曜石3		981	
Ⅲ-36	55	38	両面調整石器	12	H19		381	120	72	37	251.2	黒曜石5	281	751	
				12	I20		723								
Ⅲ-36	55	39	両面調整石器	5	E17		1854	131	99	55	730.7	黒曜石5			
Ⅲ-37	55	40	両面調整石器	5	D17		460	150	101	35	502.7	黒曜石1		917	
Ⅲ-37	55	41	両面調整石器	5	E17		1616	165	111	55	978.5	黒曜石3	172	453	
Ⅲ-38	55	42	両面調整石器	9	F19		258	28	47	16	20.7	黒曜石1			
Ⅲ-38	55	43	両面調整石器	5	E17		2644	39	48	18	33.1	黒曜石4		1042	
Ⅲ-38	56	44	両面調整石器	9	F21		19	44	66	24	85.4	黒曜石3	228	549	
Ⅲ-38	56	45	両面調整石器		E17	I	8	66	73	32	129.3	黒曜石2	38		
Ⅲ-38	56	46	両面調整石器		F17	I	8	53	104	30	186.0	黒曜石4	158	412	
Ⅲ-38	56	47	両面調整石器	5	D17		76	53	91	25	122.9	黒曜石3			
Ⅲ-39	56	48	両面調整石器	9	G20		160	72	90	28	200.3	黒曜石3	228	549	
Ⅲ-39	56	49	両面調整石器		G18	I	4	63	107	33	277.5	黒曜石5	165	439	
Ⅲ-39	56	50	両面調整石器	5	D17		531	(40)	33	15	(20.6)	珪岩			
Ⅲ-39	56	51	両面調整石器	6	C17		182	(20)	(21)	10	(2.9)	黒曜石4			
Ⅲ-39	56	52	両面調整石器	6	C17		167	(41)	(52)	18	(27.1)	黒曜石3	86		
Ⅲ-39	56	53	両面調整石器	5	E16		1679	(92)	55	16	(91.3)	黒曜石1			
Ⅲ-40	56	54	細石刃		D16	Ⅱ	5	16	6	4	0.1	黒曜石3	225		
Ⅲ-40	56	55	細石刃		E16	I	12	(16)	4	1	(0.1)	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	56	56	細石刃	5	E17		1321	(17)	3	1	(0.1)	黒曜石1	50	117	
Ⅲ-40	56	57	細石刃		E17	Ⅱ	101	18	3	1	0.1	黒曜石1	184		
Ⅲ-40	56	58	細石刃	5	E17		361	18	3	1	0.1	黒曜石1	184		
Ⅲ-40	56	59	細石刃	5	E17		24	19	4	1	0.1	黒曜石1	184		
Ⅲ-40	56	60	細石刃		E15	Ⅱ	202	19	5	2	0.1	黒曜石3	95		
Ⅲ-40	56	61	細石刃	5	E17		1871	(20)	6	2	(0.1)	黒曜石3	191	477	
Ⅲ-40	56	62	細石刃	2	E15		2322	20	5	4	0.3	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-40	56	63	細石刃	5	E17		2502	20	4	2	0.1	黒曜石1	194		
Ⅲ-40	56	64	細石刃	2	E15		2950	(21)	5	1	(0.1)	黒曜石1	119	291	
Ⅲ-40	56	65	細石刃		C18	Ⅱ	4	(20)	7	1	(0.2)	黒曜石1	185		
Ⅲ-40	56	66	細石刃		E17	Ⅱ	100	21	5	1	0.1	黒曜石5	200		
Ⅲ-40	56	67	細石刃	5	E17		2332	22	7	2	0.1	黒曜石5	200		
Ⅲ-40	56	68	細石刃		E17	Ⅱ	46	22	6	1	0.1	黒曜石3	195		
Ⅲ-40	56	69	細石刃		E17	I	25	(22)	6	2	(0.2)	黒曜石3	200		
Ⅲ-40	56	70	細石刃	5	E17		143	(22)	5	2	(0.1)	黒曜石4	197		
Ⅲ-40	56	71	細石刃	5	E17		2348	23	6	2	0.1	黒曜石1	187		
Ⅲ-40	56	72	細石刃		E17	I	17	24	5	1	0.2	黒曜石5	198	482	
Ⅲ-40	56	73	細石刃	2	E16		528	(24)	5	2	(0.2)	黒曜石3	122	294	
Ⅲ-40	56	74	細石刃		E17	Ⅱ	102	(23)	5	1	(0.1)	黒曜石3	122		
Ⅲ-40	56	75	細石刃	5	E17		1690	25	4	1	0.1	黒曜石3	191	477	
Ⅲ-40	56	76	細石刃	5	E17		966	25	5	3	0.2	黒曜石1	184		
Ⅲ-40	56	77	細石刃	5	E17		2495	26	4	1	0.1	黒曜石5	198		
Ⅲ-40	56	78	細石刃	5	E17		2651	26	5	2	0.2	黒曜石1	194		
Ⅲ-40	56	79	細石刃	5	E17		1596	(25)	5	1	(0.1)	黒曜石1	182	471	
Ⅲ-40	56	80	細石刃	2	E15		2501	27	8	1	0.2	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	56	81	細石刃		D15	Ⅱ	26	(28)	4	1	(0.2)	黒曜石1	119	292	
				2	E15		2341								
Ⅲ-40	56	82	細石刃		D15	Ⅱ	23	28	6	1	0.2	黒曜石1	119	292	
					H18	I	2								
Ⅲ-40	56	83	細石刃	2	E15		2656	29	6	1	0.2	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	56	84	細石刃	2	E15		2325	(30)	6	2	(0.2)	黒曜石1	119	291	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
Ⅲ-40	56	85	細石刃		E17	Ⅱ	47	31	7	2	0.2	黒曜石3	191		
Ⅲ-40	56	86	細石刃	2	E15		1996	(31)	5	2	(0.1)	黒曜石1	119	291	
Ⅲ-40	56	87	細石刃	2	E16		63	30	5	3	0.3	黒曜石1	119	291	
Ⅲ-40	56	88	細石刃		E16	Ⅱ	15	31	5	1	0.2	黒曜石1	115	286	
Ⅲ-40	56	89	細石刃		E16	Ⅱ	20								
Ⅲ-40	56	89	細石刃		E16	I	6	33	5	2	0.2	黒曜石1	115	286	
Ⅲ-40	57	90	細石刃	2	E15		2349	32	6	2	0.3	黒曜石1	115	286	
Ⅲ-40	57	91	細石刃		E14	Ⅱ	5	33	5	2	0.2	黒曜石3	97	50083	
Ⅲ-40	57	91	細石刃		E14	Ⅱ	6								
Ⅲ-40	57	92	細石刃		E16	I	7	35	5	2	0.2	黒曜石1	186		
Ⅲ-40	57	93	細石刃		E15	I	12	24	7	2	0.3	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-40	57	94	細石刃	5	E17		2145	(8)	4	1	(0.1)	黒曜石1	187		
Ⅲ-40	57	95	細石刃	5	E17		1634	(11)	5	1	(0.1)	黒曜石3	191	477	
Ⅲ-40	57	96	細石刃	5	E17		2320	(12)	3	1	(0.1)	頁岩			
Ⅲ-40	57	97	細石刃	5	E17		2333	(12)	3	1	(0.1)	黒曜石3	192		
Ⅲ-40	57	98	細石刃	2	E15		3070	(12)	4	1	(0.1)	黒曜石1	190		
Ⅲ-40	57	99	細石刃	5	E17		302	(12)	6	1	(0.1)	黒曜石1	184		
Ⅲ-40	57	100	細石刃	5	E17		2476	(12)	4	1	(0.1)	黒曜石1	187	473	
Ⅲ-40	57	101	細石刃	5	E17		39	(13)	3	1	(0.1)	黒曜石1	194		
Ⅲ-40	57	102	細石刃	5	E17		1638	(13)	5	1	(0.1)	黒曜石4	197		
Ⅲ-40	57	103	細石刃	5	E17		40	(13)	3	1	(0.1)	黒曜石3	191		
Ⅲ-40	57	104	細石刃		D17	Ⅱ	4	(14)	4	1	(0.1)	黒曜石5	202		
Ⅲ-40	57	105	細石刃	2	E16		496	(14)	4	1	(0.1)	黒曜石3	190		
Ⅲ-40	57	106	細石刃	5	E17		1312	(14)	3	1	(0.1)	黒曜石3	191	476	
Ⅲ-40	57	107	細石刃		C15	Ⅱ	2	(14)	5	1	(0.1)	黒曜石1	120		
Ⅲ-40	57	108	細石刃	2	E15		2807	(15)	5	2	(0.1)	黒曜石3	122		
Ⅲ-40	57	109	細石刃	5	D17		321	(14)	5	3	(0.1)	黒曜石1	183		
Ⅲ-40	57	110	細石刃		E15	Ⅱ	21	(15)	3	1	(0.1)	黒曜石1	119		
Ⅲ-40	57	111	細石刃	5	E17		2329	(15)	5	2	(0.1)	黒曜石1	182	471	
Ⅲ-40	57	112	細石刃	5	E17		977	(15)	4	1	(0.1)	黒曜石1	194		
Ⅲ-40	57	113	細石刃	5	E17		1315	(16)	6	1	(0.1)	黒曜石3	191	477	
Ⅲ-40	57	114	細石刃	8	E20		24	(17)	5	1	(0.1)	頁岩			
Ⅲ-40	57	115	細石刃	5	E17		1067	(17)	5	2	(0.1)	黒曜石3	191		
Ⅲ-40	57	116	細石刃		D15	Ⅱ	27	(18)	6	2	(0.1)	黒曜石1	120		
Ⅲ-40	57	117	細石刃		E17	I	31	(18)	6	2	(0.1)	黒曜石5	198	482	
Ⅲ-40	57	118	細石刃		E15	Ⅱ	20	(18)	5	1	(0.1)	黒曜石3	122	295	
Ⅲ-40	57	119	細石刃	2	E16		145	(18)	5	1	(0.1)	黒曜石1	115	287	
Ⅲ-40	57	120	細石刃		E15	Ⅱ	204	(20)	5	1	(0.1)	黒曜石3	95		
Ⅲ-40	57	121	細石刃	2	E15		2808	(19)	6	2	(0.1)	黒曜石1	115	287	
Ⅲ-40	57	122	細石刃		E16	I	21	(19)	5	1	(0.2)	黒曜石3	122		
Ⅲ-40	57	123	細石刃		E16	I	13	(20)	5	1	(0.1)	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	57	124	細石刃		D15	Ⅱ	30	(20)	6	2	(0.1)	黒曜石3	122	295	
Ⅲ-40	57	125	細石刃		E15	I	15	(20)	5	2	(0.2)	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-40	57	126	細石刃	5	E17		1713	(21)	5	1	(0.1)	黒曜石1	185		
Ⅲ-40	57	127	細石刃		E15	Ⅱ	206	(20)	5	2	(0.1)	黒曜石3	95	246	
Ⅲ-40	57	128	細石刃		D15	I	2	(20)	6	2	(0.2)	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	57	129	細石刃	2	E15		2344	(22)	5	2	(0.2)	黒曜石3	122	294	
Ⅲ-40	57	130	細石刃	2	D14		603	(23)	5	1	(0.1)	黒曜石3	97		
Ⅲ-40	57	131	細石刃	2	D15		734	(22)	5	1	(0.2)	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-40	57	132	細石刃	5	E17		1696	(20)	3	1	(0.1)	黒曜石1	186		
Ⅲ-40	57	133	細石刃		E15	Ⅱ	16	(22)	4	1	(0.2)	黒曜石3	97		
Ⅲ-40	57	134	細石刃		E15	I	6	(23)	5	2	(0.2)	黒曜石1	97		
Ⅲ-40	57	135	細石刃		D17	Ⅱ	8	(23)	6	1	(0.2)	黒曜石5	200		
Ⅲ-40	57	136	細石刃		D22	Ⅱ	1	(24)	7	2	(0.2)	黒曜石4	196		
Ⅲ-40	57	137	細石刃	2	E16		573	(25)	4	1	(0.2)	黒曜石1	115	286	
Ⅲ-40	57	138	細石刃	6	C18		175	(30)	6	2	(0.3)	黒曜石3	223		
Ⅲ-40	57	139	細石刃	10	C22		86	(33)	9	3	(0.7)	黒曜石4	223		
Ⅲ-40	57	140	細石刃	5	D17		520	(11)	5	1	(0.1)	黒曜石3	192		
Ⅲ-40	57	141	細石刃	8	E20		207	(11)	4	2	(0.1)	黒曜石1	119		
Ⅲ-40	57	142	細石刃		D18	Ⅱ	4	(11)	5	2	(0.1)	黒曜石3	223		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-40	57	143	細石刃	5	E17		1694	(11)	4	1	(0.1)	黒曜石1	187		
Ⅲ-40	57	144	細石刃		D17	Ⅱ	5	(12)	5	1	(0.1)	黒曜石5	198		
Ⅲ-40	57	145	細石刃		D15	Ⅱ	24	(12)	3	1	(0.1)	黒曜石1	119		
Ⅲ-40	57	146	細石刃	6	C19		28	(12)	4	1	(0.1)	黒曜石4	225		
Ⅲ-40	57	147	細石刃	5	E17		433	(13)	3	1	(0.1)	黒曜石1	182		
Ⅲ-40	57	148	細石刃		F21	Ⅱ	1	(14)	5	2	(0.1)	黒曜石3	223		
Ⅲ-40	57	149	細石刃	5	E17		2328	(14)	5	1	(0.1)	黒曜石1	190		
Ⅲ-40	57	150	細石刃	5	E17		2330	(15)	3	1	(0.1)	黒曜石1	182		
Ⅲ-40	57	151	細石刃		E17	Ⅱ	44	(15)	5	1	(0.1)	黒曜石5	198		
Ⅲ-40	57	152	細石刃	6	B18		64	(15)	5	2	(0.1)	黒曜石4	225		
Ⅲ-40	57	153	細石刃	5	E17		2323	(16)	6	2	(0.1)	黒曜石5	202		
Ⅲ-40	57	154	細石刃		E16	Ⅱ	18	(16)	5	1	(0.1)	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-40	57	155	細石刃	5	E17		2640	(16)	6	1	(0.1)	黒曜石1	50	117	
Ⅲ-40	57	156	細石刃	5	E17		1873	(16)	5	1	(0.1)	黒曜石1	194	479	
Ⅲ-40	57	157	細石刃	6	C19		21	(18)	5	1	(0.1)	黒曜石4	224		
Ⅲ-40	57	158	細石刃		E17	I	14	(20)	6	3	(0.2)	黒曜石1	50	118	
Ⅲ-40	57	159	細石刃	2	E15		2519	(20)	4	2	(0.1)	黒曜石1	117		
Ⅲ-40	57	160	細石刃		E17	I	27	(22)	4	1	(0.1)	黒曜石1	182		
Ⅲ-40	57	161	細石刃	5	E17		2395	(23)	6	2	(0.2)	黒曜石1	187	473	
Ⅲ-40	57	162	細石刃	2	E15		2932	(25)	6	2	(0.3)	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-40	57	163	細石刃		G19	Ⅱ	4	(10)	4	1	(0.1)	黒曜石5	193		
Ⅲ-40	57	164	細石刃	5	E17		2347	(14)	6	1	(0.1)	黒曜石4	196		
Ⅲ-40	57	165	細石刃		E14	Ⅱ	4	(14)	5	1	(0.1)	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	57	166	細石刃	5	D17		506	(17)	6	2	(0.1)	黒曜石5	198		
Ⅲ-40	57	167	細石刃	5	E17		347	(17)	4	2	(0.1)	黒曜石5	198		
Ⅲ-40	57	168	細石刃	2	E15		2795	(18)	5	1	(0.1)	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	57	169	細石刃		E15	I	9	(18)	4	1	(0.1)	黒曜石1	115		
Ⅲ-40	57	170	細石刃	5	E17		1697	(18)	6	2	(0.1)	黒曜石1	50	117	
Ⅲ-40	57	171	細石刃		E17	I	40	(18)	5	1	(0.1)	黒曜石1	50	117	
Ⅲ-40	57	172	細石刃		E16	I	14	(18)	4	1	(0.1)	黒曜石4	95	246	
Ⅲ-40	57	173	細石刃	1	D12		89	(19)	7	2	(0.2)	黒曜石4	192		
Ⅲ-40	57	174	細石刃	2	E15		2802	(20)	5	1	(0.1)	黒曜石1	97		
Ⅲ-40	57	175	細石刃		E15	Ⅱ	205	(21)	4	2	(0.1)	黒曜石3	95		
Ⅲ-40	57	176	細石刃	2	E16		567	(23)	4	1	(0.1)	黒曜石1	186		
Ⅲ-40	57	177	細石刃	5	E17		1617	(25)	5	2	(0.1)	黒曜石1	194	479	
Ⅲ-41	57	178	細石刃核	5	E17		1914	26	34	9	8.6	黒曜石1	183	472	
				5	E17		1919								
Ⅲ-41	57	179	細石刃核	5	D17		463	23	47	11	11.0	黒曜石3	191	476	
Ⅲ-41	57	180	細石刃核	2	E15		401	26	59	10	17.2	黒曜石1	116	288	
Ⅲ-41	57	181	細石刃核	5	E17		128	22	36	13	10.4	黒曜石1	50	118	
Ⅲ-41	57	182	細石刃核	4	C16		46	18	41	11	7.7	黒曜石1	127	299	
Ⅲ-41	57	183	細石刃核	6	C17		86	32	44	15	17.5	黒曜石1	133	320	
Ⅲ-41	57	184	細石刃核	5	D16		38	27	58	13	18.8	黒曜石1	148	351	
Ⅲ-41	57	185	細石刃核	2	E15		1034	25	55	14	16.5	黒曜石4	95	246	
Ⅲ-41	57	186	細石刃核	2	D15		923	33	70	15	31.6	黒曜石1	115	285	
Ⅲ-41	57	187	細石刃核	2	D15		531	23	43	8	8.8	黒曜石1	50	116	
Ⅲ-41	57	188	細石刃核		E13	I	52	24	47	12	15.8	黒曜石3	82	209	
Ⅲ-41	57	189	細石刃核	6	B18		37	123	40	19	74.4	黒曜石4	223		産地分析X445
Ⅲ-41	57	190	細石刃核	1	E13		96	(24)	18	19	(7.0)	黒曜石4	224		
Ⅲ-41	57	191	細石刃核	11	I18		50	39	35	12	16.2	黒曜石3	121	293	
Ⅲ-41	57	192	細石刃核		E17	I	30	24	45	11	11.6	黒曜石1	137	325	
Ⅲ-41	58	193	細石刃核		E17	I	22	24	52	13	17.3	黒曜石4	236	583	
Ⅲ-42	58	194	細石刃核	5	E17		2267	18	53	9	7.7	黒曜石3	131	187	
Ⅲ-42	58	195	細石刃核	11	I19		135	34	54	9	17.7	黒曜石1	296		
Ⅲ-42	58	196	細石刃核		F17	I	2	23	53	11	9.8	黒曜石1	189		
Ⅲ-42	58	197	細石刃核		D15	I	14	25	65	12	21.3	黒曜石5	99	252	
Ⅲ-42	58	198	細石刃核	11	I19		121	23	64	11	17.6	黒曜石1	127	299	
Ⅲ-42	58	199	細石刃核	5	F18		29	27	68	12	19.8	黒曜石1	201		
Ⅲ-42	58	200	細石刃核	2	E14		207	48	58	13	24.8	黒曜石4	71	162	
Ⅲ-42	58	201	細石刃核	5	E17		1091	35	70	13	24.2	黒曜石3	72	172	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器 種 名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石 質	母岩番号	接合番号	備 考
Ⅲ-42	58	202	細石刃核	5	E17		2120	45	80	16	58.6	黒曜石3	74	183	
Ⅲ-42	58	203	細石刃核		D14	I	2	35	90	18	52.6	黒曜石1	52	123	
Ⅲ-42	58	204	細石刃核	2	F15		495	49	104	26	130.9	黒曜石1	141	333	
Ⅲ-43	58	205	細石刃核	5	E17		1491	20	(37)	9	(5.5)	黒曜石5	99	252	
Ⅲ-43	58	206	細石刃核		E17	I	6	31	50	15	20.1	黒曜石1	135	322	
Ⅲ-43	58	207	細石刃核	5	E17		2210	25	53	7	12.0	黒曜石1	128	303	
Ⅲ-43	58	208	細石刃核	5	E17		148	24	54	12	13.3	黒曜石1	146	349	
Ⅲ-43	58	209	細石刃核	5	E16		2029	19	57	12	12.2	黒曜石4	123	296	
Ⅲ-43	58	210	細石刃核	5	E17		2505	39	57	16	34.2	黒曜石4	66	143	
Ⅲ-43	58	211	細石刃核	11	H17		49	26	61	13	21.5	黒曜石1	241	591	
Ⅲ-43	58	212	細石刃核	2	E15		1495	47	69	16	54.0	黒曜石1	49	115	
Ⅲ-43	58	213	細石刃核	2	D15		862	35	87	18	51.1	黒曜石3	96	248	
Ⅲ-43	59	214	削片	5	E17		1670	16	79	8	5.2	黒曜石1	183	472	
Ⅲ-43	59	215	削片	12	G19		850	29	82	12	15.4	黒曜石1	255	50204	
Ⅲ-43	59	216	削片	5	D17		101	19	101	7	11.1	黒曜石5	170	450	
Ⅲ-43	59	217	削片	5	D17		461								
Ⅲ-43	59	217	削片	5	E17		1307								
Ⅲ-43	59	217	削片		D14	I	186	8	(33)	5	(1.0)	黒曜石1	116		
Ⅲ-43	59	218	削片		F15	I	119	9	(36)	11	(2.7)	黒曜石3	96	248	
Ⅲ-44	59	219	削片		D15	Ⅱ	154	7	(20)	6	(0.4)	黒曜石3	121	293	
Ⅲ-44	59	220	削片	5	E17		2384	9	(25)	14	(2.0)	黒曜石4	149		
Ⅲ-44	59	221	削片	2	E15		813	5	(21)	3	(0.3)	黒曜石3	72	172	
Ⅲ-44	59	222	削片	5	D17		452	10	(26)	7	(1.2)	黒曜石4	72	172	
Ⅲ-44	59	223	削片	5	D17		218	22	(29)	14	(4.5)	黒曜石1	133	320	
Ⅲ-44	59	224	削片		E15	I	10	9	48	11	2.7	黒曜石1	119		
Ⅲ-44	59	225	削片		D16	I	26	14	49	17	4.4	黒曜石1	148	351	
Ⅲ-44	59	225	削片	2	E16		376								
Ⅲ-44	59	226	削片		E17	I	2	17	(54)	13	(7.3)	黒曜石5	193	478	産地分析X427
Ⅲ-44	59	227	削片	5	E17		1535	15	(58)	8	(2.9)	黒曜石3	74	183	
Ⅲ-44	59	228	削片	5	F18		22	21	63	12	12.4	黒曜石1	189	475	産地分析X425
Ⅲ-44	59	229	削片	5	F18		1	22	78	8	4.2	黒曜石5	288	50247	
Ⅲ-44	59	229	削片		斜面部		21								
Ⅲ-44	59	230	削片	2	D15		452	11	(37)	13	(3.0)	黒曜石5	99	252	
Ⅲ-44	59	231	削片	5	E17		2574	8	(32)	5	(1.1)	黒曜石1	137	325	
Ⅲ-44	59	232	削片	6	C17		85	38	(45)	10	(11.0)	黒曜石4	66	143	
Ⅲ-44	59	233	削片	5	E17		989	15	80	13	8.4	黒曜石5	18	753	産地分析X436
Ⅲ-44	59	233	削片	5	E17		993								
Ⅲ-44	59	233	削片		E17	I	32								
Ⅲ-44	59	234	削片		F17	I	3	8	(45)	7	(2.1)	黒曜石1	188	474	
Ⅲ-44	59	235	削片	5	E16		264	12	(52)	9	(3.8)	黒曜石1		50453	
Ⅲ-44	59	235	削片		E16	I	11								
Ⅲ-44	59	236	削片	11	I19		131	8	(35)	8	(1.8)	黒曜石3	191	476	
Ⅲ-44	59	237	削片	13	G19		557	25	(33)	20	(12.0)	黒曜石3	300	784	
Ⅲ-44	59	238	削片		G19	Ⅱ	36	5	(28)	4	(0.5)	黒曜石5	283	756	
Ⅲ-44	59	239	削片	2	E15		2730	7	33	15	3.3	黒曜石1			
Ⅲ-44	59	240	削片	5	E17		1272	(15)	(57)	15	(6.2)	黒曜石1	127	299	
Ⅲ-44	59	240	削片	5	E17		2152								
Ⅲ-45	59	241	削片	2	D15		517	7	(25)	7	(1.3)	黒曜石1	118	290	
Ⅲ-45	59	242	削片		E15	Ⅱ	49	2	(19)	9	(0.4)	黒曜石3			
Ⅲ-45	59	243	削片		E17	Ⅱ	431	6	(18)	9	(0.8)	黒曜石3			
Ⅲ-45	59	244	削片	2	E15		315	7	26	8	1.4	黒曜石5	99	252	
Ⅲ-45	59	245	削片		E15	I	4	6	(34)	8	(1.2)	黒曜石4	72	172	
Ⅲ-45	59	246	削片	2	D15		269	10	33	16	2.8	黒曜石3	121	293	
Ⅲ-45	59	247	削片		E17	Ⅱ	93	3	35	10	0.8	黒曜石1	137	325	
Ⅲ-45	59	247	削片		E17	Ⅱ	94								
Ⅲ-45	59	248	削片		D15	I	71	6	40	14	1.5	黒曜石1	148	351	
Ⅲ-45	59	248	削片	2	E15		984								
Ⅲ-45	59	249	削片		F17	I	6	7	(46)	8	(2.8)	黒曜石1	188	474	
Ⅲ-45	59	250	削片	2	E14		268	10	48	16	2.4	黒曜石4	121		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-45	59	251	削片	5	E17		2571	5	(47)	12	(1.7)	黒曜石1	189	475	
					E17	Ⅱ	83								
Ⅲ-45	59	252	削片	5	D17		407	6	48	11	2.8	黒曜石1	188	474	産地分析X424
					D17	Ⅱ	6								
Ⅲ-45	59	253	削片	4	C16		51	8	47	11	2.3	黒曜石4	66	143	
Ⅲ-45	59	254	削片	5	E17		1463	13	47	11	3.3	黒曜石1	137	325	
Ⅲ-45	59	255	削片		E15	I	5	6	48	9	3.1	黒曜石1	117	289	
Ⅲ-45	59	256	削片	2	E16		2307	7	48	16	4.4	黒曜石1	148	351	
Ⅲ-45	59	257	削片		E17	Ⅱ	87	12	(49)	7	(1.9)	黒曜石1	137	325	
					E17	Ⅱ	92								
					E17	Ⅱ	95								
Ⅲ-45	59	258	削片		F15	I	9	5	52	(10)	(1.9)	黒曜石3	86	220	
Ⅲ-45	59	259	削片	5	D17		680	7	52	9	3.1	黒曜石5	170	450	
Ⅲ-45	59	260	削片	2	E15		732	8	(54)	18	(4.9)	黒曜石1	52	123	
				2	E15		1674								
Ⅲ-45	59	261	削片	5	E17		1333	10	55	9	2.9	黒曜石1	189	475	
Ⅲ-45	60	262	削片	2	D15		736	9	56	9	3.6	黒曜石3	131	187	
Ⅲ-45	60	263	削片	2	E15		1307	8	57	10	2.8	黒曜石3	97	250	
Ⅲ-45	60	264	削片	11	I18		14	6	(58)	10	(2.6)	黒曜石3	191	476	産地分析X426
Ⅲ-45	60	265	削片	5	E17		1006	11	(58)	13	(6.2)	黒曜石3	74	183	
Ⅲ-46	60	266	削片	5	E17		1201	11	(58)	8	(3.0)	黒曜石1	183	472	産地分析X423
					E17	Ⅱ	88								
Ⅲ-46	60	267	削片	5	E17		734	7	61	9	2.2	黒曜石5	181	469	
				5	E17		742								
Ⅲ-46	60	268	削片	2	E15		1286	15	60	20	9.2	黒曜石1	52	123	
				2	E15		1379								
Ⅲ-46	60	269	削片		F17	I	14	8	65	10	3.3	黒曜石1	189	475	
					F17	I	15								
Ⅲ-46	60	270	削片	2	D14		61	9	65	8	3.0	黒曜石1	116	288	産地分析X410
Ⅲ-46	60	271	削片	5	F17		67	27	68	10	7.9	黒曜石1	127	299	
Ⅲ-46	60	272	削片	5	D17		232	10	69	10	4.1	黒曜石5	170	450	
				5	D17		684								
Ⅲ-46	60	273	削片	5	D17		642	21	80	9	5.5	黒曜石5	170	450	
				5	D17		689								
Ⅲ-46	60	274	削片	5	D17		144	27	83	12	11.1	黒曜石5	99	252	
Ⅲ-46	60	275	削片	2	E15		1229	9	84	10	6.6	黒曜石3	86	220	
				2	E15		1267								
				2	E15		1926								
Ⅲ-46	60	276	削片	5	D17		478	43	87	19	30.1	黒曜石1	133	320	
Ⅲ-46	60	277	削片		F18	Ⅱ	8	4	(9)	6	(0.1)	黒曜石1	188	474	
Ⅲ-46	60	278	削片		E17	Ⅱ	272	4	(18)	(9)	(0.5)	黒曜石1	146	349	
Ⅲ-46	60	279	削片	2	E16		137	9	(21)	9	(0.7)	黒曜石4	131	187	
Ⅲ-46	60	280	削片	12	H20		733	7	(21)	9	(0.9)	黒曜石1	127	299	
Ⅲ-46	60	281	削片	1	D13		215	3	(24)	6	(0.5)	黒曜石1	116	288	
Ⅲ-46	60	282	削片	2	E15		3131	5	(23)	10	(1.4)	黒曜石4	123		
Ⅲ-46	60	283	削片		F18	I	11	4	(26)	8	(0.8)	黒曜石1	189	475	
Ⅲ-47	60	284	削片	5	E17		962	9	(33)	7	(1.2)	黒曜石1	146	349	
Ⅲ-47	60	285	削片		E17	Ⅱ	82	8	(40)	13	(3.2)	黒曜石5	18	753	
					E17	Ⅱ	90								
Ⅲ-47	60	286	削片	2	E15		2528	7	(48)	14	(3.5)	黒曜石5	13	38	
Ⅲ-47	60	287	削片	2	D15		936	3	(25)	9	(0.6)	黒曜石3	131	187	
Ⅲ-47	60	288	削片		E17	I	62	7	(29)	13	(21.0)	黒曜石5	18	753	
Ⅲ-47	60	289	削片		E17	Ⅱ	85	3	(30)	7	(0.7)	黒曜石1	137	325	
Ⅲ-47	60	290	削片	2	E15		1648	6	(35)	9	(1.3)	黒曜石3	72	172	
Ⅲ-47	60	291	削片		F15	I	6	5	(42)	10	(2.5)	黒曜石3	86	220	
Ⅲ-47	60	292	削片	1	D13		222	7	(66)	9	(3.6)	黒曜石1	117	289	産地分析X411
Ⅲ-47	60	293	削片		D17	Ⅱ	7	3	(25)	9	(0.6)	黒曜石5	170	450	
Ⅲ-47	60	294	削片	2	F15		259	5	(29)	6	(0.4)	黒曜石3	72	172	
Ⅲ-47	60	295	削片	2	E15		890	4	(29)	9	(0.7)	黒曜石1	117	289	
Ⅲ-47	60	296	削片	2	F15		287	5	(32)	8	(0.5)	黒曜石3	72	172	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-47	60	297	削片	5	F18		20	8	(36)	10	(3.1)	黒曜石1	189	475	
Ⅲ-47	60	298	削片		D15	Ⅱ	20	7	(37)	6	(0.8)	黒曜石3	72	172	
					D15	Ⅱ	22								
					D15	Ⅱ	25								
Ⅲ-47	60	299	削片	2	E15		1821	11	(35)	22	(5.1)	黒曜石3	86	220	
Ⅲ-47	60	300	削片		E16	I	4	14	(50)	9	(2.9)	黒曜石1	137	325	
					E17	Ⅱ	86								
					E17	Ⅱ	182								
Ⅲ-47	60	301	削片		H20	I	3	22	(74)	10	(8.6)	黒曜石1	127	299	
Ⅲ-47	60	302	削片	2	F15		278	23	(77)	18	(9.4)	黒曜石1	52	123	
				2	F15		352								
Ⅲ-47	60	303	削片	2	E15		930	26	(90)	16	(9.5)	黒曜石3	96	248	
				2	E15		2434								
Ⅲ-47	60	304	削片		D15	I	240	4	35	7	0.7	黒曜石3	131	187	
Ⅲ-47	60	305	削片	2	E16		1600	4	36	7	0.7	黒曜石3	131	187	
Ⅲ-47	61	306	削片	5	E17		304	6	37	9	1.3	黒曜石4	197		
Ⅲ-48	61	307	削片		E17	I	81	11	45	11	2.8	黒曜石1	203	484	
Ⅲ-48	61	308	削片		E17	Ⅱ	74	6	(45)	9	(1.4)	黒曜石1	146	349	
					E17	Ⅱ	76								
Ⅲ-48	61	309	削片	2	D15		320	6	48	7	1.7	黒曜石3	86	220	
				2	E15		1964								
Ⅲ-48	61	310	削片		E15	Ⅱ	48	8	(23)	10	(1.5)	黒曜石3	97	250	
Ⅲ-48	61	311	削片		D15	Ⅱ	28	5	(29)	7	(0.8)	黒曜石1	118	290	産地分析X412
Ⅲ-48	61	312	削片	5	E17		1722	10	(82)	7	(3.2)	黒曜石1	189	475	
				5	E17		2522								
					E17	Ⅱ	84								
Ⅲ-48	61	313	削片		E17	Ⅱ	79	8	(42)	8	(1.5)	黒曜石1	146	349	
					E17	Ⅱ	271								
Ⅲ-48	61	314	削片		E17	Ⅱ	255	6	(19)	7	(0.5)	黒曜石1	146	349	
Ⅲ-48	61	315	削片		E17	I	264	3	(25)	9	(0.7)	黒曜石1	189	475	
Ⅲ-48	61	316	削片	2	E15		2917	7	(36)	8	(1.2)	黒曜石3	95	246	
Ⅲ-48	61	317	削片	5	E17		1329	6	(25)	7	(1.0)	黒曜石5	181	469	
Ⅲ-48	61	318	削片	5	E17		1058	10	(26)	9	(1.1)	黒曜石1	189	475	
Ⅲ-48	61	319	削片	5	E17		648	6	(28)	10	(1.6)	黒曜石1	146	349	産地分析X418
Ⅲ-48	61	320	削片	5	E17		15	8	(43)	11	(2.4)	黒曜石1	146	349	
					E17	Ⅱ	99								
Ⅲ-48	61	321	削片	5	E17		1374	8	(56)	8	(1.9)	黒曜石1	146	349	
					E17	Ⅱ	96								
Ⅲ-48	61	322	削片	9	G20		198	5	38	10	1.6	黒曜石1	209		
Ⅲ-48	61	323	削片		E16	I	9	20	(44)	6	(4.0)	黒曜石1	128	303	
Ⅲ-48	61	324	削片		E15	I	54	9	48	10	3.0	黒曜石1	49	115	
Ⅲ-48	61	325	削片	5	E17		2184	11	50	13	3.7	黒曜石5	193	478	
Ⅲ-48	61	326	削片		E15	Ⅱ	208	10	53	14	4.1	黒曜石3	95	246	
					E16	Ⅱ	38								
Ⅲ-48	61	327	削片		E15	I	53	9	60	14	4.1	黒曜石1	49	115	
Ⅲ-48	61	328	削片	2	E16		161	12	66	14	6.9	黒曜石3	95	246	
Ⅲ-48	61	329	削片		E17	I	28	29	67	13	10.1	黒曜石5	193	478	
Ⅲ-49	61	330	削片	13	G19		258	16	(71)	14	(13.0)	黒曜石5	283	756	
Ⅲ-49	61	331	削片	2	E15		2660	12	76	13	5.0	黒曜石3	95	246	
					E15	Ⅱ	47								
				2	E16		383								
Ⅲ-49	61	332	削片	2	E15		1931	15	82	19	13.7	黒曜石3	96	248	
					E15	I	11								
Ⅲ-49	61	333	削片	9	F20		6	5	(29)	11	(1.6)	黒曜石1	209	494	
Ⅲ-49	61	334	削片	2	E15		2928	3	(31)	14	(1.1)	黒曜石3	96	248	
Ⅲ-49	61	335	削片	2	D15		783	6	(24)	10	(1.2)	黒曜石3	123	296	産地分析X413
Ⅲ-49	61	336	削片	10	D22		662	5	(28)	12	(1.3)	黒曜石1	50	118	
Ⅲ-49	61	337	削片	2	E15		2279	5	(30)	12	(1.0)	黒曜石3	95	246	
Ⅲ-49	61	338	削片	9	G21		35	6	(34)	10	(2.1)	黒曜石1	209	494	産地分析X428
Ⅲ-49	61	339	削片		E17	I	19	30	(58)	12	(20.4)	黒曜石5	99	252	

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考		
Ⅲ-49	61	340	削片	5	E17		129	17	(67)	11	(4.2)	黒曜石5	181	469	産地分析X422		
						E17	I									18	
Ⅲ-49	61	341	削片	12	G18		813	36	(105)	10	(13.7)	黒曜石5	283	756			
						G19										785	
Ⅲ-49	61	342	舟底形石器	5	D17	I	1	11	(88)	10	(6.4)	黒曜石4		50428	産地分析X453		
							F18									100	
Ⅲ-49	61	343	舟底形石器		D15	I	1	21	57	19	21.5	黒曜石3	67	153			
Ⅲ-49	61	344	舟底形石器	6	C18		835	22	62	19	20.1	黒曜石4	312				
Ⅲ-50	61	345	舟底形石器	5	D17		347	33	57	22	35.8	黒曜石4	312				
Ⅲ-50	61	346	舟底形石器	13	H20		265	20	60	26	29.4	黒曜石4	243	601			
Ⅲ-50	61	347	舟底形石器		F19	I	10	19	64	16	16.8	黒曜石3	79				
Ⅲ-50	61	348	舟底形石器	5	D17		352	21	64	18	18.9	黒曜石4	270	715			
						F19	I									2	
Ⅲ-50	61	349	舟底形石器	6	C18		986	20	64	25	25.9	黒曜石4	221	543			
Ⅲ-50	62	350	舟底形石器	12	F18		118	24	72	20	27.4	黒曜石4	242	593			
Ⅲ-50	62	351	舟底形石器	6	D18		331	20	85	17	29.4	黒曜石4	219	50176			
						F18	I									4	
Ⅲ-50	62	352	舟底形石器	6	D18		93	27	84	35	79.0	黒曜石4	270	715			
Ⅲ-51	62	353	舟底形石器	8	C21		11	29	86	43	77.3	黒曜石1	205	486			
Ⅲ-51	62	354	舟底形石器	7	E19		275	23	91	20	32.4	黒曜石4	270	50226			
						F18										484	
Ⅲ-51	62	355	舟底形石器	12	G18		1	36	90	31	90.8	黒曜石4	316	860			
						G20	I									3	
Ⅲ-51	62	356	舟底形石器	13	G20	I	2	25	92	17	34.0	黒曜石4	221	539			
							H20									828	
Ⅲ-51	62	357	舟底形石器	13	G19		253	35	93	22	49.1	黒曜石1	254	646			
						G19	320										
Ⅲ-51	62	358	舟底形石器	7	F19		120	19	97	16	24.9	黒曜石4	307	50255			
						H20	416										
Ⅲ-52	62	359	舟底形石器	7	E19		119	24	97	18	35.0	黒曜石4	307	804			
						G20	6										
Ⅲ-52	62	360	舟底形石器	11	G17		244	28	98	22	43.2	黒曜石4	217	516			
						G17	361										
Ⅲ-52	62	361	舟底形石器	6	C18		770	27	101	19	32.8	黒曜石4	217	510			
						C18	855										
Ⅲ-52	62	362	舟底形石器	7	E18		16	23	104	23	48.9	黒曜石4	220	536			
						G20	183										
Ⅲ-52	62	363	舟底形石器	11	G17		362	25	104	35	79.3	黒曜石4	245	606			
						G17	363										
Ⅲ-53	63	364	舟底形石器	7	D18	I	1	34	103	31	73.2	黒曜石4	314	856			
							E18									166	
Ⅲ-53	63	365	舟底形石器	6	C18		826	28	106	28	81.0	黒曜石4	220	528			
						C18	1318										
Ⅲ-53	63	366	舟底形石器	5	D17		89	28	(116)	31	(80.5)	黒曜石1	205	50165			
						E18	207										
Ⅲ-53	63	367	舟底形石器	5	D17	I	198	51	115	40	141.9	黒曜石4	276	735			
							E19									8	
				12	G18		2										
Ⅲ-54	63	368	舟底形石器	6	C17		102	42	130	58	232.0	黒曜石4	267	698			
Ⅲ-54	63	369	舟底形石器	5	E17		1853	36	137	39	131.6	黒曜石3		977			
						E17	I									24	
Ⅲ-54	63	370	舟底形石器		D15	I	8	40	139	24	91.1	黒曜石1	35	84			
							D15									I	10
							D15									I	13
Ⅲ-55	63	371	舟底形石器	5	E16		1841	50	178	48	310.6	黒曜石4	154	391			
						E16										1842	
Ⅲ-55	64	372	舟底形石器	5	D16		781	49	199	50	311.1	黒曜石3	149	358			
						E16										2717	
						E16										3000	
Ⅲ-56	64	373	舟底形石器	13	H20		709	19	(67)	(33)	(34.1)	黒曜石4	266	693			

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
Ⅲ-56	64	374	舟底形石器	13	G19		308	32	(63)	26	(44.6)	黒曜石3	266	693	
Ⅲ-56	64	375	舟底形石器	12	G19		228	28	(64)	46	(81.3)	黒曜石4	291	768	
Ⅲ-56	64	376	舟底形石器	13	G20		1006	24	(72)	24	(29.6)	黒曜石4	304	799	
Ⅲ-56	64	377	舟底形石器	4	B17		7	34	(71)	81	(171.8)	黒曜石4	154	391	
Ⅲ-57	64	378	舟底形石器	2 2	C15 D15 E16	I	11 357 8	37	(72)	28	(64.3)	黒曜石1		50427	
Ⅲ-57	64	379	舟底形石器	4	C16		45	60	(76)	24	(111.4)	黒曜石1	133	320	
Ⅲ-57	64	380	舟底形石器		H19 H20	I	1 862	21	(80)	19	(27.3)	黒曜石3	300	784	
Ⅲ-57	64	381	舟底形石器	12 9	F18 F19		312 7	29	(87)	38	(75.0)	黒曜石4	266	693	
Ⅲ-57	64	382	舟底形石器	5	E17 E17	I	1 3	35	(107)	27	(74.9)	黒曜石4	218	50172	
Ⅲ-58	64	383	舟底形石器		D11 D15	I	1 12	22	(110)	22	(38.0)	黒曜石3	154	53396	
Ⅲ-58	64	384	舟底形石器		E17 F17	I	10 4	20	102	15	28.6	黒曜石1	142	335	
Ⅲ-58	64	385	舟底形石器	5 5	D16 E16		95 1843	23	140	16	54.3	黒曜石5		1064	
Ⅲ-58	64	386	舟底形石器	5	E16 E17 E17	I	2 2590 11	22	142	19	47.0	黒曜石1		50429	
Ⅲ-58	65	387	舟底形石器	5 5 5	D16 D16 E17 E17	I	167 782 1657 13	24	143	19	66.7	黒曜石3		50424	産地分析X452
Ⅲ-59	65	388	舟底形石器	5 5	D16 E16		569 3117	31	166	24	104.6	黒曜石1	132	318	
Ⅲ-59	65	389	舟底形石器	5 5 5	D16 D16 D16		362 387 389	36	175	22	112.4	黒曜石1	142	335	
Ⅲ-59	65	390	舟底形石器	5 5 5 5	D16 D16 D16 E17		96 847 1139 2673	28	200	18	89.7	黒曜石1		916	産地分析X446
Ⅲ-59	65	391	舟底形石器		E17	I	80	15	(39)	(25)	(14.7)	黒曜石1	130	307	
Ⅲ-59	65	392	舟底形石器	2	E16		1781	20	(48)	14	(14.2)	黒曜石1			
Ⅲ-60	65	393	舟底形石器	5	D17		405	20	(50)	(14)	(17.7)	黒曜石1			
Ⅲ-60	65	394	舟底形石器	1	D13		105	18	(56)	(15)	(15.5)	黒曜石1			
Ⅲ-60	65	395	舟底形石器	3 2	B14 C15		14 94	25	(63)	(21)	(34.9)	黒曜石1		50426	
Ⅲ-60	65	396	舟底形石器	1	E13		74	24	(61)	(19)	(33.7)	黒曜石1			
Ⅲ-60	65	397	舟底形石器	5	D16		30	20	(67)	(23)	(28.7)	黒曜石1			
Ⅲ-60	65	398	舟底形石器	5	D16		1123	20	(67)	(18)	(19.6)	黒曜石4			
Ⅲ-60	65	399	舟底形石器	5	D16 E17	I	1140 16	18	(80)	(13)	(16.7)	黒曜石5		50425	
Ⅲ-60	65	400	舟底形石器	2	C13 E15	I	6 8	27	(113)	19	(57.3)	黒曜石1	34	82	
Ⅲ-60	65	401	舟底形石器	5 5	E17 E17		1848 2239	20	112	19	37.6	黒曜石1	130	310	
Ⅲ-61	65	402	舟底形石器	2 5 13	D15 D17 H21		370 45 31	19	(124)	12	(28.8)	黒曜石3		50423	産地分析X451
Ⅲ-61	66	403	舟底形石器	6	C18		1414	18	(32)	14	(6.6)	黒曜石1	210	495	
Ⅲ-61	66	404	舟底形石器	6	C18		1319	17	(55)	15	(9.9)	黒曜石1	210	495	
Ⅲ-61	66	405	舟底形石器	2	D15		855	27	(57)	(21)	(21.8)	黒曜石1		906	
Ⅲ-61	66	406	舟底形石器	2 4	C14 C16		25 72	24	(69)	(18)	(25.1)	黒曜石1		906	
Ⅲ-61	66	407	削片	5	E17		2365	16	5	2	0.2	頁岩			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-61	66	408	削片	5	E17		2652	(12)	3	1	(0.1)	頁岩			
Ⅲ-61	66	409	削片		E17	Ⅱ	33	2	14	2	0.1	頁岩		649	
Ⅲ-61	66	410	削片		E17	Ⅱ	104	(13)	5	2	(0.1)	頁岩			
Ⅲ-61	66	411	彫器	4	B16		35	43	17	5	4.4	黒曜石1			
Ⅲ-61	66	412	彫器	5	E17		822	(41)	21	5	(4.1)	黒曜石1			
Ⅲ-61	66	413	彫器	5	D17		220	(30)	25	5	(3.6)	頁岩			
Ⅲ-61	66	414	彫器	2	D14		230	(66)	17	8	(8.4)	黒曜石5		912	
Ⅲ-61	66	415	彫器	9	G20		199	(22)	22	6	(2.9)	黒曜石1			
Ⅲ-61	66	416	彫器	5	D17		462	(38)	12	5	(1.8)	頁岩		649	
Ⅲ-61	66	417	搔器		E13	I	21	64	39	18	35.9	黒曜石3	83	211	
Ⅲ-61	66	418	搔器	5	E16		1680	110	52	20	127.9	黒曜石4	153		
Ⅲ-62	66	419	搔器		E17	I	163	129	39	16	48.4	黒曜石4	158	412	
					F17	I	13								
Ⅲ-62	66	420	搔器	5	E17		536	37	(37)	12	(16.7)	黒曜石1			
Ⅲ-62	66	421	搔器	7	F19		247	43	25	10	9.4	黒曜石3	259	661	
Ⅲ-62	66	422	搔器	12	G18		54	65	50	23	63.8	黒曜石4	155	402	
Ⅲ-62	66	423	搔器	13	G19		332	77	49	18	59.2	黒曜石1	205	486	
Ⅲ-62	66	424	搔器	2	E15		89	140	72	18	143.9	黒曜石1	8	28	
					F15	I	58								
					F15	I	59								
			削器		E15	I	129								
Ⅲ-62	66	425	搔器	3	C14		14	(37)	43	13	(20.6)	黒曜石1			
Ⅲ-62	66	426	錐形石器	8	D21		7	30	9	7	1.3	黒曜石3			
Ⅲ-62	66	427	錐形石器	2	D15		129	47	26	10	11.8	黒曜石5	92		
Ⅲ-62	67	428	錐形石器	12	F18		494	92	34	7	19.4	黒曜石1	294	50248	
				13	G19		547								
Ⅲ-62	67	429	錐形石器	5	D17		410	21	24	5	2.1	頁岩			
Ⅲ-62	67	430	錐形石器	7	E18		92	39	47	11	16.5	黒曜石1			
Ⅲ-63	67	431	錐形石器	5	D16		175	47	40	14	27.3	黒曜石2	126		
Ⅲ-63	67	432	錐形石器	6	C18		1078	70	45	19	41.8	黒曜石4	221	539	
Ⅲ-63	67	433	錐形石器	2	E15		3036	80	78	6	26.8	黒曜石1	55	126	
				2	E16		803								
				2	E16		1403								
				2	E16		1411								
				2	E16		1593								
				2	E16		2117								
Ⅲ-63	67	434	削器	1	E13		67	80	42	12	33.6	黒曜石4			
Ⅲ-63	67	435	削器	12	F18		488	83	42	9	30.2	黒曜石1	295	50249	
				13	H20		964								
Ⅲ-63	67	436	削器	11	G17		218	178	46	9	66.3	黒曜石3		50437	
				11	H18		80								
Ⅲ-63	67	437	削器	5	E16		477	185	52	19	151.1	黒曜石3	149	358	
				5	E16		2391								
				5	E16		2875								
Ⅲ-64	67	438	削器	11	G18		92	(41)	(24)	9	(7.7)	黒曜石1			
Ⅲ-64	67	439	削器	5	D17		193	(50)	28	12	(14.1)	黒曜石4		1040	
Ⅲ-64	67	440	削器		E17	I	39	(51)	18	4	(3.7)	黒曜石1			
Ⅲ-64	67	441	削器	2	E15		400	(59)	27	9	(12.4)	黒曜石1			
Ⅲ-64	67	442	削器	11	G18		352	(90)	30	11	(30.6)	黒曜石1			
Ⅲ-64	67	443	削器	4	C17		212	(99)	50	17	(64.1)	黒曜石3	149	361	
			剥片		C18	I	8								
Ⅲ-64	68	444	削器		F17	I	1	(32)	(47)	11	(17.2)	黒曜石1			産地分析X429
Ⅲ-64	68	445	削器	5	E16		447	(145)	70	14	(143.0)	黒曜石1		50434	
					E17	I	178								
Ⅲ-64	68	446	削器		E16	I	81	75	46	15	32.3	黒曜石3	151	374	
				5	E17		462								
				5	E17		1473								
Ⅲ-64	68	447	削器	11	G17		95	76	61	14	57.8	黒曜石5	144	345	
Ⅲ-65	68	448	削器	7	D18		374	79	46	9	31.6	黒曜石5			
Ⅲ-65	68	449	削器	5	D17		329	95	49	15	61.3	黒曜石5		50433	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
				5	D17		445								
Ⅲ-65	68	450	削器	5	D17		533	(14)	(24)	5	(1.7)	珪岩			
Ⅲ-65	68	451	削器	5	E16		844	(47)	(26)	4	(4.0)	頁岩		53849	
				5	E17		232								
Ⅲ-65	68	452	削器		E15	I	133	(37)	32	9	(10.0)	黒曜石1	51	122	
Ⅲ-65	68	453	削器	2	D14		621	(55)	46	9	(22.5)	黒曜石1	21	53	
Ⅲ-65	68	454	削器	12	H19		122	(58)	(55)	22	(49.0)	黒曜石1			
Ⅲ-65	68	455	削器	5	D17		688	(63)	54	11	(42.7)	黒曜石3	66	143	
Ⅲ-65	68	456	削器	2	D15		550	(92)	56	18	(88.9)	黒曜石2	39	97	
Ⅲ-65	68	457	削器	2	D15		136	61	72	30	134.1	黒曜石1		913	
Ⅲ-65	68	458	削器		E17	I	5	73	(63)	25	(119.5)	黒曜石5	99	252	
Ⅲ-66	69	459	削器	12	F18		527	86	57	25	104.3	黒曜石3	280	750	
Ⅲ-66	69	460	台形石器	5	D16		72	31	28	9	6.2	黒曜石1	141		
Ⅲ-66	69	461	台形石器	6	C19		22	36	28	11	5.5	黒曜石1			産地分析X447
Ⅲ-66	69	462	台形石器	10	C21		1	33	26	6	3.1	黒曜石1			産地分析X448
Ⅲ-66	69	463	台形石器	7	F19		166	47	36	8	9.2	黒曜石3			産地分析X449
Ⅲ-66	69	464	二次加工ある剥片	2	D15		322	(25)	9	4	(1.0)	黒曜石3	131	187	
Ⅲ-66	69	465	二次加工ある剥片	10	D22		892	60	26	8	10.3	黒曜石4	232	562	
Ⅲ-66	69	466	二次加工ある剥片	11	H17		1	60	38	14	28.5	黒曜石5	277	743	
Ⅲ-66	69	467	二次加工ある剥片		E12	I	1	77	43	19	50.4	黒曜石1			
Ⅲ-66	69	468	二次加工ある剥片	12	F18		593	(78)	26	12	(15.8)	黒曜石4	270	715	
				13	I22		20								
Ⅲ-66	69	469	二次加工ある剥片		E15	I	69	90	52	25	79.8	黒曜石1	49	115	
Ⅲ-66	69	470	二次加工ある剥片	12	G18		1051	98	52	22	63.8	黒曜石5	281	751	
				12	G19		816								
Ⅲ-67	69	471	二次加工ある剥片	5	D17		182	102	(50)	10	(39.2)	黒曜石1	127	299	
				5	D17		276								
				5	E17		865								
Ⅲ-67	69	472	二次加工ある剥片		E17	I	254	(104)	60	28	(157.1)	黒曜石3	151	374	
Ⅲ-67	69	473	二次加工ある剥片	11	G18		131	108	56	20	111.1	黒曜石5	282	755	
Ⅲ-67	70	474	二次加工ある剥片	12	G18		225	110	57	12	61.7	黒曜石5	281	751	
			剥片	7	F19		241								
				12	I19		12								
Ⅲ-67	70	475	二次加工ある剥片	11	H18		41	111	45	8	30.8	黒曜石1	127	299	
				11	H18		176								
				11	H18		177								
Ⅲ-67	70	476	二次加工ある剥片	2	E15		458	123	47	12	56.3	黒曜石1	50	116	
				1	F14		8								
					F14	Ⅱ	1								
Ⅲ-68	70	477	二次加工ある剥片	5	E16		431	143	73	25	172.5	黒曜石1	137	325	
				5	E17		794								
				5	E17		933								
				5	E17		1940								
					E17	I	114								
				5	F18		404								
Ⅲ-68	70	478	二次加工ある剥片	2	D14		99	147	72	19	147.9	黒曜石3		50439	
				2	E15		210								
				2	E15		1471								
Ⅲ-68	70	479	二次加工ある剥片		F18	I	14	145	65	22	142.8	黒曜石4	289	766	
					G19	I	12								
					G19	I	13								
					G19	I	14								
Ⅲ-68	70	480	二次加工ある剥片		F19	I	9	163	71	27	253.1	黒曜石4	289	766	
					斜面部		38								
Ⅲ-69	71	481	二次加工ある剥片	12	G18		204	45	23	13	8.0	黒曜石5	281	751	
Ⅲ-69	71	482	二次加工ある剥片	2	D15		518	52	33	9	10.4	黒曜石5	108	270	
				2	D15		967								
Ⅲ-69	71	483	二次加工ある剥片	1	D12		57	51	36	18	21.8	黒曜石1	30	75	
Ⅲ-69	71	484	二次加工ある剥片	2	F16		53	41	53	21	29.2	黒曜石1	109	271	
Ⅲ-69	71	485	二次加工ある剥片	5	D17		464	54	50	11	30.2	めのう			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
Ⅲ-69	71	486	二次加工ある剥片	5	E17		1923	(55)	50	15	(29.4)	黒曜石1	128	302	
Ⅲ-69	71	487	二次加工ある剥片	7	E18		58	54	35	12	22.1	黒曜石3	270	715	
Ⅲ-69	71	488	二次加工ある剥片	12	H19		583	55	(43)	9	(12.6)	黒曜石5	281	751	
Ⅲ-69	71	489	二次加工ある剥片	2 2	D15 D15		21 229	56	65	9	15.7	黒曜石1	50	116	
						I	57								
						II	93								
Ⅲ-69	71	490	二次加工ある剥片	2	D14 D14		1197 37	57	64	17	54.6	黒曜石3	74	183	
Ⅲ-69	71	491	二次加工ある剥片	2 2	E15 E15		2662 2725	57	50	7	11.9	黒曜石1	109	271	
Ⅲ-69	71	492	二次加工ある剥片	2 2 2 2	E15 E15 E15 E15		113 2860 2994 3051	60	82	18	60.7	黒曜石5	108	270	
Ⅲ-70	71	493	二次加工ある剥片	2	D15		12	63	54	18	45.2	黒曜石5	102	258	
Ⅲ-70	71	494	二次加工ある剥片	5	D17		288	67	60	11	36.0	黒曜石5	166	442	
Ⅲ-70	71	495	二次加工ある剥片	2	E15		2816	(72)	(59)	9	(33.3)	黒曜石1			
Ⅲ-70	71	496	二次加工ある剥片	2	D15		626	85	54	11	41.0	黒曜石5	106	265	
Ⅲ-70	72	497	二次加工ある剥片		E17	I	357	(82)	73	24	(90.5)	黒曜石5	102	258	
Ⅲ-70	72	498	二次加工ある剥片	6	D18		411	86	50	24	91.5	黒曜石5			
Ⅲ-70	72	499	二次加工ある剥片		E17	I	58	80	76	18	97.5	黒曜石5	165	439	
Ⅲ-70	72	500	二次加工ある剥片		F15	I	22	86	(70)	21	(121.7)	黒曜石3	71	161	
Ⅲ-71	72	501	二次加工ある剥片	2 2	E15 E15		749 1308	101	94	25	150.8	黒曜石1	50	116	
Ⅲ-71	72	502	二次加工ある剥片	5 5 5 5	E17 E17 F17 F17		1704 2642 72 73	107	73	15	91.3	黒曜石3	172	453	
Ⅲ-71	72	503	二次加工ある剥片	12 12 12	G19 G19 G19		1559 1612 2315	112	84	13	94.8	黒曜石3	257	650	
Ⅲ-71	73	504	二次加工ある剥片	11	G18		68	130	85	19	129.3	黒曜石3	66	143	
Ⅲ-72	73	505	二次加工ある剥片		E17 E17	I I	15 35	69	132	32	245.4	黒曜石3	172	453	
Ⅲ-72	73	506	二次加工ある剥片	5	E17		2539	(17)	(24)	4	(1.5)	めのう			
Ⅲ-72	73	507	二次加工ある剥片	1	D12		83	(35)	30	6	(6.2)	黒曜石1	30	75	
Ⅲ-72	73	508	二次加工ある剥片	2	E15		95	(33)	39	7	(8.4)	黒曜石3	71	162	
Ⅲ-72	73	509	二次加工ある剥片	1	D13		42	(34)	42	11	(11.1)	黒曜石5	100	253	
Ⅲ-72	73	510	二次加工ある剥片	5	D16		143	(45)	59	14	(34.2)	黒曜石3	73	182	
Ⅲ-72	73	511	二次加工ある剥片	2	E16		1117	(55)	(47)	13	(26.9)	黒曜石1	55	126	
Ⅲ-72	73	512	二次加工ある剥片	2 2	E15 E16		2010 1068	(79)	78	19	(124.0)	黒曜石3	84	212	
Ⅲ-72	73	513	二次加工ある剥片	5 5	E16 E16		1504 1645	(109)	(70)	29	(134.2)	黒曜石5	165	439	
Ⅲ-73	73	514	石刃	13	G19		278	31	13	6	2.4	黒曜石1	133	320	
Ⅲ-73	73	515	石刃	12	G19		1633	32	15	2	1.1	黒曜石4	268	710	
Ⅲ-73	73	516	石刃		E15	I	169	39	15	5	1.7	黒曜石3	82	209	
Ⅲ-73	73	517	石刃	2	E15		337	45	20	8	5.6	黒曜石4	71	161	
Ⅲ-73	73	518	石刃		D14	I	162	48	20	7	4.9	黒曜石3	82	209	
Ⅲ-73	73	519	石刃	2	D15		902	49	22	4	3.9	黒曜石2	62	138	
Ⅲ-73	73	520	石刃	2	D15		925	(50)	19	6	(4.1)	黒曜石3	68	156	
Ⅲ-73	73	521	石刃	12	G18		1008	(50)	22	5	(4.1)	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-73	73	522	石刃	12	G18		895	54	19	5	4.4	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-73	73	523	石刃	2	E16 E16		775 33	55	(15)	3	(2.2)	黒曜石3	68	156	
Ⅲ-73	74	524	石刃	12	G19		1166	55	24	10	12.1	黒曜石1	280	750	
Ⅲ-73	74	525	石刃	2	E15		2938	54	18	5	3.2	黒曜石4	68	156	
Ⅲ-73	74	526	石刃	12	I20		336	55	16	4	2.2	黒曜石4	292	770	
Ⅲ-73	74	527	石刃	2	E15		1040	55	21	8	6.2	黒曜石3	68	156	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
					E15	I	34								
Ⅲ-73	74	528	石刃	12	G19		1045	(56)	22	5	(5.9)	黒曜石3	268	710	
Ⅲ-73	74	529	石刃	6	C18		161	58	19	4	3.7	黒曜石1	209	493	
Ⅲ-73	74	530	石刃	1	D13		419	60	31	8	8.8	黒曜石4	82	209	
Ⅲ-73	74	531	石刃	12	G18		1284	61	27	11	15.5	黒曜石4	269	714	
Ⅲ-73	74	532	石刃	12	I19		15	(61)	19	6	(7.7)	黒曜石4	292	770	
Ⅲ-73	74	533	石刃	12	G19		2234	61	30	6	7.7	黒曜石3	266	693	
Ⅲ-73	74	534	石刃	2 2	D15 E15		853 2791	61	19	9	6.4	黒曜石3	68	156	
Ⅲ-73	74	535	石刃	12	G19		117	(63)	24	14	(13.7)	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-73	74	536	石刃	12	G19		2283	62	25	8	9.7	黒曜石3	268	710	
Ⅲ-73	74	537	石刃	12	G18 G19	Ⅱ	982 40	63	24	6	7.1	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-73	74	538	石刃	10	D22		329	(63)	34	5	(7.9)	黒曜石4	231	559	
Ⅲ-73	74	539	石刃		I19	I	3	65	39	15	30.8	黒曜石1	227	548	
Ⅲ-74	74	540	石刃	13 13	G19 G20		970 31	64	30	6	9.9	黒曜石4	303	797	
Ⅲ-74	74	541	石刃	12	G18		1091	70	26	6	9.5	黒曜石1	280	750	
Ⅲ-74	74	542	石刃	6	C18		543	69	24	4	7.3	黒曜石1	209	493	
Ⅲ-74	74	543	石刃	12	G19		2123	71	35	10	23.5	黒曜石3	266	693	
Ⅲ-74	74	544	石刃	12 12	F18 G18		782 697	72	32	7	14.8	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-74	74	545	石刃	12	G19		1365	72	26	4	5.2	黒曜石3	268	710	
Ⅲ-74	74	546	石刃	12	G19		1046	(73)	31	8	(16.2)	黒曜石3	266	693	
Ⅲ-74	74	547	石刃	12 12	G19 G19		863 1243	73	27	8	11.5	黒曜石3	266	693	
Ⅲ-74	74	548	石刃	12 12	G19 G19		1653 1842	76	15	5	3.8	黒曜石4	268	710	
Ⅲ-74	75	549	石刃	12 12	G18 G18		795 1200	78	26	8	11.7	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-74	75	550	石刃		H20	I	26	79	24	7	10.4	黒曜石4	268	710	
Ⅲ-74	75	551	石刃	10 10	D22 D22		941 963	79	32	9	19.5	黒曜石4	235	578	
Ⅲ-74	75	552	石刃	12	G18		611	82	37	10	30.6	黒曜石3	269	714	
Ⅲ-74	75	553	石刃	12 12	F18 G18		395 1313	(82)	23	7	(8.2)	黒曜石4	291	768	
Ⅲ-74	75	554	石刃	2 2	E16 E16 F16	I	2130 30 44	83	29	10	13.1	黒曜石2	61	136	
Ⅲ-74	75	555	石刃	12 12	F18 F18		552 644	82	25	6	8.3	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-74	75	556	石刃	12	G18		355	83	40	12	25.6	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-75	75	557	石刃	12 12 12	F18 F18 F18		379 381 810	(83)	23	6	(8.2)	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-75	75	558	石刃	12	F18		550	84	35	6	17.2	黒曜石1	280	750	
Ⅲ-75	75	559	縦長剥片	2 2	E16 E16		1110 1377	85	38	15	34.3	黒曜石2	61	136	
Ⅲ-75	75	560	石刃		I20 J20	I I	10 4	85	23	4	5.8	黒曜石1	253	645	
Ⅲ-75	75	561	石刃	12	G19		114	85	36	8	15.9	黒曜石3	280	750	
Ⅲ-75	75	562	石刃	12 12	G18 G18		1182 1268	89	39	16	33.0	黒曜石3	269	714	
Ⅲ-75	75	563	石刃		H18 H18	Ⅱ Ⅱ	8 18	90	30	8	17.4	黒曜石1	240	590	
Ⅲ-75	75	564	石刃	10 10 10 10	D22 D22 D22 D22		146 147 856 867	(93)	33	5	(10.6)	黒曜石4	231	559	
Ⅲ-75	75	565	石刃	12	G19		2122	95	32	11	21.9	黒曜石4	268	710	

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
				12	I 20		542								
Ⅲ-75	76	566	石刃	10	C22		215	95	37	7	17.5	黒曜石4	231	559	
				10	D22		40								
				10	D22		129								
Ⅲ-75	76	567	石刃	12	H20	I	15	96	31	13	21.8	黒曜石4	268	710	
				12	I 20		707								
Ⅲ-75	76	568	石刃	12	F18		784	94	41	22	64.9	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-76	76	569	石刃	12	G18		907	100	34	6	14.2	黒曜石5	280	750	
				12	G19		906					黒曜石1			
Ⅲ-76	76	570	石刃	12	G19		1237	102	30	16	26.7	黒曜石3	266	693	
				12	G19		2216								
Ⅲ-76	76	571	石刃	12	F18		553	102	29	10	19.6	黒曜石4	291	768	
				12	G18		1314								
Ⅲ-76	76	572	石刃	12	G19		1766	107	32	11	17.0	黒曜石4	266	693	
				12	G19		2074					黒曜石3			
				12	I 20		591					黒曜石3			
Ⅲ-76	76	573	石刃	10	D22		447	114	27	5	7.8	黒曜石4	231	559	
				10	D22		863								
Ⅲ-76	76	574	石刃	12	G19		57	121	40	9	31.9	黒曜石3	269	714	
				12	G19		87								
				12	G19		1136								
Ⅲ-76	76	575	石刃	12	G19		100	135	66	13	83.0	黒曜石1	252	642	
				12	H19		47								
				12	H19		48								
				12	H19		54								
Ⅲ-76	76	576	石刃	12	G19		9	(141)	46	9	(39.7)	黒曜石1	252	642	
				12	G19		136								
					G19	Ⅱ	32								
					G21	I	4								
Ⅲ-77	77	577	石刃	5	E17		155	154	28	10	23.4	黒曜石4	158	412	
				5	E17		156								
				5	E17		455								
				5	E17		2111								
				5	E17		2135								
Ⅲ-77	77	578	石刃	12	G18		936	(153)	66	13	(59.4)	黒曜石1	252	642	
					G18	Ⅱ	8								
				12	G19	Ⅱ	14								
				12	G19	Ⅱ	26								
				12	H19		396								
Ⅲ-77	77	579	石刃	12	G19		400	154	53	16	87.1	黒曜石1	252	642	
				12	I 19		209								
				12	I 20		200								
Ⅲ-77	77	580	石刃		H18	Ⅱ	5	202	63	34	280.8	黒曜石1	321	878	
				工	I 31	Ⅱ	11								
Ⅲ-78	77	581	石刃	10	C22		114	(35)	14	3	(1.8)	黒曜石4	231	559	
Ⅲ-78	77	582	石刃	12	G19		1228	(44)	12	3	(1.3)	黒曜石4	268	710	
Ⅲ-78	77	583	石刃		H18	Ⅱ	29	(48)	16	5	(2.7)	黒曜石1	240	590	
Ⅲ-78	77	584	石刃	7	D18		29	(50)	30	7	(10.8)	黒曜石1	252	642	
Ⅲ-78	77	585	石刃	6	D18		395	(53)	28	8	(9.7)	黒曜石1	209	493	
Ⅲ-78	77	586	縦長剥片	11	H18		140	(53)	23	6	(7.8)	珪岩			
Ⅲ-78	77	587	石刃	11	G18		141	(57)	43	8	(16.0)	黒曜石1	137	325	
Ⅲ-78	77	588	石刃	10	D22		3	66	36	10	22.6	黒曜石1			
Ⅲ-78	77	589	石刃	12	G19		1326	(67)	25	6	(7.6)	黒曜石4	292	770	
				12	G19		1497								
Ⅲ-78	78	590	石刃	12	H19		593	(72)	33	8	(17.4)	黒曜石1	253	645	
Ⅲ-78	78	591	石刃	12	G18		720	(78)	(37)	10	(20.2)	黒曜石1	280	750	
Ⅲ-78	78	592	石刃	12	F18		353	(79)	41	12	(40.5)	黒曜石3	269	714	
Ⅲ-78	78	593	石刃	12	G18		168	(79)	(44)	9	(22.0)	黒曜石1	252	642	
				12	G19		32								
Ⅲ-78	78	594	石刃	10	D22		157	(82)	35	6	(12.1)	黒曜石4	231	559	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
				10	D22		619								
Ⅲ-78	78	595	石刃	12	G18		637	(81)	33	10	(19.2)	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-78	78	596	石刃	12	F18		453	(84)	(32)	8	(14.5)	黒曜石4	290	767	
				12	F18		606								
Ⅲ-78	78	597	石刃	10	D22		102	(113)	(51)	9	(37.9)	黒曜石4	232	562	
				10	D22		893								
Ⅲ-79	78	598	石刃		H18	Ⅱ	7	(115)	31	9	(34.5)	黒曜石1	240	590	
Ⅲ-79	78	599	石刃	10	D22		274	(36)	17	4	(2.2)	黒曜石4	231	559	
Ⅲ-79	78	600	石刃	10	D22		431	(39)	17	3	(1.9)	黒曜石4	231	559	
Ⅲ-79	78	601	石刃	12	G18		1201	(70)	27	5	(7.3)	黒曜石1	280	750	
				12	G19		26								
Ⅲ-79	78	602	石刃		H18	Ⅱ	21	(74)	26	6	(9.9)	黒曜石1	240	590	
				エ	I31	Ⅱ	56								
Ⅲ-79	78	603	石刃	12	G18		374	(98)	24	9	(16.0)	黒曜石4	269	714	
				12	G19		93								
Ⅲ-79	78	604	石刃		H18	Ⅱ	9	(113)	33	6	(20.1)	黒曜石1	321	878	
					H18	Ⅱ	41								
				エ	I31	Ⅱ	8								
Ⅲ-79	78	605	石刃	12	G18		951	(53)	20	3	(3.9)	黒曜石4	269	714	
Ⅲ-79	78	606	石刃		E16	Ⅱ	36	(54)	20	6	(5.9)	黒曜石3	68	156	
					E16	Ⅱ	37								
Ⅲ-79	78	607	石刃	12	G18		313	(56)	26	6	(8.9)	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-79	78	608	石刃	12	F18		786	(59)	22	4	(4.0)	黒曜石4	290	767	
				12	G18		1153								
Ⅲ-79	78	609	石刃	10	C22		74	(65)	23	5	(6.9)	黒曜石4	231	559	
Ⅲ-79	78	610	石刃	7	E18		47	(66)	33	13	(28.5)	黒曜石1	227	548	
				7	E19		69								
Ⅲ-79	79	611	石刃	12	H19		555	(71)	26	7	(8.8)	黒曜石3	268	710	
Ⅲ-79	79	612	石刃	12	G19		1125	(75)	19	4	(5.1)	黒曜石3	268	710	
				12	G19		1516								
Ⅲ-79	79	613	石刃	12	I20		259	(82)	43	16	(35.7)	黒曜石4	268	710	
Ⅲ-79	79	614	石刃	10	D22		539	(92)	23	5	(7.6)	黒曜石4	232	562	
				10	D22		540								
Ⅲ-79	79	615	石刃	12	G19		2076	(99)	21	8	(10.8)	黒曜石3	266	693	
				12	G19		2133								
Ⅲ-80	79	616	石刃		H18	Ⅱ	4	(109)	51	21	(126.9)	黒曜石1	321	878	
Ⅲ-80	79	617	石刃		E17	I	176	(123)	34	10	(28.5)	黒曜石1	137	325	
				12	H19		602								
				12	I20		194								
Ⅲ-80	79	618	石刃	12	G19		10	(212)	85	28	(196.6)	黒曜石1	252	642	
				12	G19		72								
				12	G19		121								
				12	G19		122								
				12	G19		124								
				12	G19		478								
				12	G19		748								
				12	G19		889								
				12	G19		890								
					斜面部		42								
Ⅲ-80	79	619	石刃核	1	D13		421	34	49	34	58.7	黒曜石4	82	209	
Ⅲ-80	79	620	石刃核	6	C18		1317	69	62	44	156.7	黒曜石4			
Ⅲ-81	79	621	石刃核	7	E18		3	69	68	48	179.4	黒曜石4	314	855	
Ⅲ-81	80	622	石刃核	4	C16		17	74	65	39	198.1	黒曜石4	159	413	
Ⅲ-81	80	623	石刃核	12	F18		594	73	79	58	262.2	黒曜石4	290	767	
Ⅲ-81	80	624	石刃核	6	C17		104	90	70	38	251.4	黒曜石3			
Ⅲ-82	80	625	石刃核	2	E15		1761	36	33	26	22.8	黒曜石2	59	131	
Ⅲ-82	80	626	石刃核	12	G18		1214	47	57	48	98.6	黒曜石1	280	750	
Ⅲ-82	80	627	石刃核	7	E18		141	49	58	56	134.5	黒曜石1	207	489	
Ⅲ-82	80	628	石刃核	6	D18		484	53	43	33	81.3	黒曜石1	297	779	
Ⅲ-82	80	629	石刃核	6	C17		95	54	65	58	190.5	黒曜石1		908	

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-82	80	630	石刃核	6	D18		92	58	57	38	89.1	黒曜石4	215	506	
Ⅲ-83	80	631	石刃核	7	E18		218	58	74	63	225.4	黒曜石1			
Ⅲ-83	80	632	石刃核		E19	I	2	60	76	55	245.6	黒曜石1	294	772	
Ⅲ-83	80	633	石刃核	5	D17		480	61	70	41	140.4	黒曜石4	303	797	
Ⅲ-83	81	634	石刃核	12	G18		176	65	59	40	116.7	黒曜石4	268	710	
				12	G19		2033								
				12	G19		2196								
				12	H19		402								
Ⅲ-84	81	635	石刃核	7	E18		2	69	56	49	154.5	黒曜石4	308	825	
Ⅲ-84	81	636	石刃核	12	G19		1940	73	68	57	230.0	黒曜石3	266	693	
Ⅲ-84	81	637	石刃核	6	B18		96	85	73	52	245.3	黒曜石1	295	773	
Ⅲ-84	81	638	石刃核	2	E15		2801	53	36	24	48.5	黒曜石3	68	156	
Ⅲ-84	81	639	石刃核	6	C17		103	59	50	25	76.8	黒曜石1			
Ⅲ-84	81	640	石刃核	6	C18		1344	57	40	34	85.7	黒曜石1		909	
Ⅲ-84	81	641	石刃核	7	E18		1	61	52	44	119.1	黒曜石4	306	802	
Ⅲ-85	81	642	石刃核	6	D18		57	60	51	42	119.0	黒曜石4	313	853	
Ⅲ-85	81	643	石刃核	12	G18		931	65	58	37	133.3	黒曜石4			
Ⅲ-85	81	644	石刃核	6	C18		1091	69	62	40	139.8	黒曜石1	298	781	
Ⅲ-85	82	645	石刃核	7	E18		44	77	64	46	183.0	黒曜石4	275	734	
Ⅲ-85	82	646	石刃核	6	D17		1	61	63	52	168.3	黒曜石1			
Ⅲ-85	82	647	石刃核	12	F18		45	65	58	50	124.9	黒曜石3	270	715	
Ⅲ-86	82	648	石刃核	6	D18		483	98	87	60	352.1	黒曜石1	205	485	
Ⅲ-86	82	649	石刃核		E17	I	37	128	34	44	178.6	黒曜石5	175	459	
					E17	I	375								
				5	F18		67								
				5	F18		105								
Ⅲ-86	82	650	石刃核	2	D15		560	76	59	59	282.8	黒曜石1	104	263	
Ⅲ-86	82	651	石刃核	7	D18		150	71	35	56	125.3	黒曜石4	259	661	
Ⅲ-86	82	652	石刃核	6	C18		307	76	35	34	93.1	黒曜石4		975	
Ⅲ-87	82	653	石刃核	6	D18		364	73	35	65	153.9	黒曜石4	300	784	
Ⅲ-87	82	654	石刃核	6	D18		368	65	29	29	44.3	黒曜石4	316	865	
Ⅲ-87	83	655	石刃核	6	C17		178	53	40	50	102.6	黒曜石4	315		
Ⅲ-87	83	656	石刃核		E17	I	1	67	39	48	132.3	黒曜石4	302	788	
Ⅲ-87	83	657	石刃核	12	G19		1442	72	30	36	70.4	黒曜石4	292	770	
Ⅲ-87	83	658	石刃核	5	D16		54	80	83	28	189.9	黒曜石1	140	332	
Ⅲ-88	83	659	石刃核		G18	I	3	103	95	24	255.5	黒曜石1	52	123	
Ⅲ-88	83	660	石刃核	10	F22		26	158	166	63	1505.0	黒曜石3	231	559	
Ⅲ-89	83	661	石核		C13	I	4	30	45	16	18.9	黒曜石1			
Ⅲ-89	83	662	石核		E21	I	2	39	52	20	34.1	黒曜石1			
Ⅲ-89	84	663	石核	2	C14		41	44	42	22	41.9	黒曜石1			
Ⅲ-89	84	664	石核	2	C13		2	42	61	21	38.2	黒曜石1			
Ⅲ-89	84	665	石核	2	F15		449	54	71	23	76.0	黒曜石1			
Ⅲ-89	84	666	石核	2	E15		2555	58	77	24	104.5	黒曜石1			
Ⅲ-89	84	667	石核	2	E14		17	63	65	30	121.7	黒曜石2			
Ⅲ-89	84	668	石核	7	E19		144	68	66	38	161.6	黒曜石1		918	
Ⅲ-89	84	669	石核		E14	I	79	58	84	16	77.8	黒曜石5	106	265	
Ⅲ-89	84	670	石核	2	E14		510	92	121	61	632.6	黒曜石4	73	182	
Ⅲ-90	84	671	石核		E16	I	5	93	96	36	349.0	黒曜石3	73	182	
Ⅲ-90	85	672	石核		D15	I	19	92	109	36	369.4	黒曜石5	112	277	
Ⅲ-90	85	673	石核	2	E15		2266	42	67	22	63.1	黒曜石3			
Ⅲ-90	85	674	石核		D16	I	2	59	59	22	76.2	黒曜石3			
Ⅲ-90	85	675	石核	5	F18		173	99	116	34	490.8	黒曜石5	180	465	
					高~斜		6								
Ⅲ-90	85	676	石核	12	G19		1312	(25)	(33)	13	(6.5)	黒曜石5	281	751	
				12	G19		1323								
					H19	Ⅱ	32								
Ⅲ-90	85	677	石核	7	E19		333	(29)	(80)	24	(31.3)	黒曜石3	228	549	
				9	F20		28								
Ⅲ-91	85	678	石核	5	F17		53	(79)	42	17	(67.4)	黒曜石4	158	412	
Ⅲ-91	85	679	石核	2	E15		1182	103	75	30	269.9	黒曜石5	3	11	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
Ⅲ-91	86	680	石核	4	B16		102	144	109	45	610.5	黒曜石2	126	50099	
			剥片	11	H18		26								
Ⅲ-91	86	681	石核	1	E14		1	109	111	44	423.8	黒曜石5	64	141	
Ⅲ-92	86	682	石核	2	E16		3	46	52	13	25.0	珪岩		1089	
Ⅲ-92	86	683	石核	5	D17		103	52	76	24	69.3	黒曜石3	211	496	
Ⅲ-92	86	684	石核	2	E14		16	44	58	35	98.2	黒曜石2	65	142	
Ⅲ-92	86	685	石核	2	E16		1371	71	69	40	184.3	黒曜石2	61	136	
Ⅲ-92	86	686	石核	11	G18		91	79	98	38	241.7	黒曜石2	38	96	
Ⅲ-92	87	687	石核	2	C15		13	100	121	65	908.4	黒曜石2			
Ⅲ-93	87	688	石核	12	H19		367	116	68	35	257.8	黒曜石5	281	751	
Ⅲ-93	87	689	石核	1	D12		90	40	25	14	11.3	黒曜石1	30	75	
Ⅲ-93	87	690	石核	3	B14		13	(45)	(39)	13	(19.4)	黒曜石1			
Ⅲ-93	87	691	石核	2	E15		2537	67	52	19	41.9	黒曜石1	29	74	
Ⅲ-93	87	692	石核	2	F15		475	67	60	18	62.0	黒曜石1	50	116	
Ⅲ-93	87	693	石核	1	D13		335	33	60	39	64.2	黒曜石4	75	186	
Ⅲ-93	87	694	石核	1	D13		60	36	70	58	117.0	黒曜石2	58	130	
Ⅲ-94	87	695	石核	6	C19		16	25	53	27	26.6	黒曜石1			
Ⅲ-94	87	696	石核	2	D15		511	30	49	42	47.0	黒曜石5	93	242	
Ⅲ-94	87	697	石核	2	D15		852	51	76	46	137.8	黒曜石2	62	138	
Ⅲ-94	87	698	石核		D15	I	15	27	58	56	81.8	黒曜石3	85	217	
Ⅲ-94	87	699	石核	2	C15		56	30	56	62	82.0	黒曜石5	102	258	
Ⅲ-95	87	700	石核	5	D16		20	29	54	64	62.3	黒曜石3			
Ⅲ-95	87	701	石核	11	H19		67	44	62	64	143.4	黒曜石4	89	233	
Ⅲ-95	88	702	石核	12	G19		1443	42	51	36	85.2	黒曜石4	267	698	
Ⅲ-95	88	703	石核	2	D14		83	46	64	50	90.1	黒曜石1	53	124	
Ⅲ-96	88	704	石核	5	D17		77	53	82	103	374.2	黒曜石1	206	488	
Ⅲ-96	88	705	石核		D15	I	16	65	99	65	325.9	黒曜石5	93	242	
Ⅲ-97	88	706	石核	2	E16		2553	38	47	33	55.3	黒曜石2	63	140	
					F16	I	2								
Ⅲ-97	88	707	石核	2	E15		226	42	43	44	73.2	黒曜石5	93	242	
Ⅲ-97	88	708	石核	5	F18		595	44	31	63	81.4	黒曜石4	155	402	
					F18	I	2								
					G18	I	6								
Ⅲ-97	88	709	石核	2	D15		975	41	55	79	184.8	黒曜石1			
Ⅲ-97	88	710	石核	6	C17		57	49	56	40	98.2	黒曜石4	243	601	
Ⅲ-97	88	711	石核	2	E14		233	45	57	66	132.1	黒曜石1	53	124	
Ⅲ-98	88	712	石核		E17	I	279	49	62	60	164.5	黒曜石4	306	802	
Ⅲ-98	88	713	石核	2	E15		2469	32	69	24	53.0	黒曜石4		979	
Ⅲ-98	88	714	石核		E17	I	21	37	80	43	114.1	黒曜石3	152	375	
Ⅲ-98	88	715	石核	2	E15		664	42	75	29	97.4	黒曜石3	76	192	
Ⅲ-98	89	716	石核	2	C13		7	38	80	54	143.2	黒曜石4	77	193	
Ⅲ-99	89	717	石核	6	C17		101	39	112	52	210.7	黒曜石3	212	497	
Ⅲ-99	89	718	石核	1	F13		8	35	53	25	34.6	黒曜石1			
Ⅲ-99	89	719	石核	2	E16		1370	47	59	33	89.3	黒曜石1			
Ⅲ-99	89	720	石核	2	F15		478	57	57	30	114.9	黒曜石1			
Ⅲ-99	89	721	石核	5	D17		411	68	54	38	141.4	黒曜石1			
Ⅲ-99	89	722	石核	2	D15		864	70	83	42	237.2	黒曜石1			
Ⅲ-100	89	723	石核	5	F18		237	108	52	25	179.9	黒曜石1		924	
Ⅲ-100	89	724	石核	5	D16		571	120	100	73	906.2	黒曜石3			
Ⅲ-100	89	725	石核	12	F18		214	67	64	34	116.5	黒曜石1			
Ⅲ-100	90	726	石核		D15	I	6	67	87	42	202.8	黒曜石1	51	122	
Ⅲ-101	90	727	石核		E15	I	2	67	45	28	80.3	黒曜石1	37	91	
Ⅲ-101	90	728	石核	9	F20		89	95	53	37	164.1	黒曜石1			
Ⅲ-101	90	729	石核	9	F21		40	55	50	37	104.6	黒曜石1			
Ⅲ-101	90	730	石核		G16	I	1	59	55	31	80.4	黒曜石2	57	129	
Ⅲ-101	90	731	石核		C13	I	3	52	49	58	167.0	黒曜石2	44	102	
Ⅲ-102	90	732	石核	2	E16		2768	57	73	50	191.3	黒曜石5	110	272	
Ⅲ-102	90	733	石核	9	F20		90	70	89	64	372.2	黒曜石5	318	872	
Ⅲ-102	90	734	石核	11	G17		216	86	78	45	313.2	黒曜石2			
Ⅲ-102	91	735	石核	1	D13		241	94	82	59	459.9	黒曜石4	16	46	

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接合番号	備考
III-103	91	736	石核	2	D15		221	38	54	36	66.4	黒曜石1			
III-103	91	737	石核	2	E15		1726	40	54	38	87.3	黒曜石1	147	64	
III-103	91	738	石核	2	E15		370	45	33	33	56.9	黒曜石4	71	161	
III-103	91	739	石核	6	C17		10	47	40	35	75.4	黒曜石1			
III-103	91	740	石核	2	E16		510	54	55	28	83.5	黒曜石1			
III-103	91	741	石核	2	E16		546	54	57	40	138.8	黒曜石5	105	264	
III-104	91	742	石核	7	G19		510	54	55	51	129.4	黒曜石1			
III-104	91	743	石核	2	E15		3102	67	66	39	171.3	黒曜石1		920	
III-104	91	744	石核	2	E15		2714	68	63	58	229.8	黒曜石1	109	271	
III-104	91	745	石核	1	D13 E13	I	151 1	75	67	52	223.6	黒曜石3	83	211	
III-105	92	746	石核	2	E14		622	68	130	73	721.4	黒曜石5	106	265	
III-105	92	747	石核	4	B16		47	52	63	53	168.6	黒曜石1	124	297	
III-105	92	748	石核	2	E16		1314	48	61	42	122.8	黒曜石1			
III-106	92	749	石核	5	E17		1406	57	75	54	223.9	黒曜石1			
III-106	92	750	石核	12	H20		867	57	65	54	204.7	黒曜石4	269	714	
III-106	92	751	石核		G17	I	2	64	69	61	262.7	黒曜石3	277	743	
III-107	92	752	石核	6	C17		100	67	79	55	309.3	黒曜石1			
III-107	92	753	石核	4	C16		65	(31)	74	50	(103.8)	めのう			
III-107	92	754	石鏃		F22	II	1	(23)	12	4	(0.9)	黒曜石1			
III-107	92	755	石鏃		C17	I	1	(37)	19	5	(2.2)	黒曜石1			
III-349	178	1	尖頭器	15	a10		1	(26)	10	2	(0.7)	黒曜石1			産地分析X225
III-349	178	2	尖頭器	15	a10		2	(36)	13	5	(2.1)	黒曜石1			水和層H183
III-349	178	3	尖頭器	16	c13		21	(38)	13	4	(1.9)	黒曜石1			産地分析X228
III-349	178	4	尖頭器	16	b12		1	(48)	13	4	(2.0)	黒曜石1			水和層H184
III-349	178	5	尖頭器		Z11	I	3	45	13	4	1.9	黒曜石3			
III-349	178	6	尖頭器	14 14	Z11 a11		394 1	83	24	9	15.5	黒曜石1	344	50487	産地分析X224
III-349	178	7	尖頭器	14	Z11		376	(27)	15	4	(1.5)	黒曜石3			
III-349	178	8	尖頭器	16	a11		47	(29)	15	3	(1.1)	黒曜石1			産地分析X227
III-349	178	9	尖頭器	16	Z11		477	(41)	17	4	(2.2)	黒曜石3			
III-349	178	10	尖頭器	15	a10		14	(33)	15	3	(1.5)	黒曜石1			産地分析X226
III-349	178	11	尖頭器		Z11	I	2	(51)	19	4	(3.5)	黒曜石1			
III-349	178	12	尖頭器	16	Z11		1	(53)	18	5	(4.0)	黒曜石3			
III-349	178	13	尖頭器	16	a11		48	(29)	(11)	3	(0.9)	黒曜石1			
III-349	178	14	尖頭器	16	a12		1546	(31)	(22)	8	(5.0)	黒曜石1			
III-349	178	15	尖頭器	14	Z11		511	(30)	14	4	(1.7)	黒曜石3			
III-349	178	16	尖頭器	14	Z10		11	(45)	17	4	(3.4)	黒曜石3			
III-349	178	17	尖頭器	14	Z10		10	(33)	13	4	(1.5)	黒曜石1			産地分析X222
III-349	178	18	尖頭器	14	Z11		3	51	22	6	5.3	黒曜石1			産地分析X223
III-349	178	19	尖頭器		Z11	I	4	(34)	18	4	(2.3)	黒曜石5			
III-349	178	20	尖頭器		a10	I	1	(58)	(17)	8	(6.7)	黒曜石1	335	1105	
III-349	178	21	尖頭器	14	Z11		108	(72)	46	15	(42.2)	黒曜石5			
III-349	178	22	尖頭器	17	d11		1	(65)	(59)	17	(51.7)	黒曜石4			
III-349	178	23	尖頭器		Z11	I	1	(77)	56	12	(45.0)	黒曜石5	365	1243	
III-350	178	24	両面調整石器	14	Z11		2	84	44	27	81.8	黒曜石1			
III-350	178	25	両面調整石器	16 16	a13 b12		1064 361	109	67	25	163.1	黒曜石1	331	1094	
III-350	179	26	両面調整石器		a12	I	1	114	69	47	338.0	黒曜石1	334	1104	
III-350	179	27	両面調整石器	16	a12		2064	(79)	(62)	22	(105.6)	黒曜石5	371	1264	
III-350	179	28	両面調整石器	16	a13		30	(51)	(113)	33	(205.9)	黒曜石1	338	1118	
III-351	179	29	両面調整石器		Z12	I	1	(123)	113	36	(428.1)	黒曜石1			
III-351	179	30	彫器	15	a10		9	(39)	13	4	(2.1)	黒曜石1	346		
III-351	179	31	削器	17	c11		47	(42)	28	10	(11.0)	黒曜石1			
III-351	179	32	削器	16	b13		124	(28)	(24)	13	(7.5)	黒曜石1			
III-351	179	33	削器	17	c12		20	(44)	45	15	(30.3)	黒曜石1			
III-351	179	34	削器	16 16	a12 b13		2542 259	(71)	34	12	(27.6)	黒曜石1		50688	
III-351	179	35	削器	16	a13		305	80	50	12	35.4	黒曜石1			
III-351	179	36	二次加工ある剥片	16	a12		3282	91	27	9	17.8	黒曜石1		50689	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
				16	b12		289								
Ⅲ-351	180	37	二次加工ある剥片	16	a12		2403	(45)	25	7	(6.4)	黒曜石1	330	1093	
Ⅲ-351	180	38	二次加工ある剥片	15	b10		59	(38)	40	13	(17.1)	黒曜石1			
Ⅲ-352	180	39	二次加工ある剥片	16	a12		376	116	69	18	154.8	黒曜石1	342	1132	
				16	a13		97								
				16	a13		108								
				16	b14		8								
Ⅲ-352	180	40	二次加工ある剥片		b13	I	2	82	93	28	193.5	黒曜石5	363	1240	
Ⅲ-352	180	41	舟底形石器	17	d11		3	16	(53)	15	(12.8)	黒曜石1			
Ⅲ-352	180	42	舟底形石器	15	a9		9	24	(80)	20	(44.4)	黒曜石1			
Ⅲ-352	180	43	舟底形石器	17	c11		20	30	(93)	23	(65.7)	黒曜石1			
Ⅲ-353	180	44	石刃	16	b14		332	44	12	3	1.0	頁岩			
Ⅲ-353	180	45	石刃	16	a12		951	(53)	24	9	(7.6)	黒曜石1	338	1118	
Ⅲ-353	180	46	石刃	16	b14		511	65	33	6	8.2	黒曜石1	336	1108	
Ⅲ-353	180	47	石刃	16	a12		2858	(43)	(26)	7	(5.7)	黒曜石1	332	1096	
Ⅲ-353	180	48	石刃	16	a12		2122	(43)	27	8	(10.7)	黒曜石1	332	1096	
Ⅲ-353	180	49	石刃	16	a12		846	(64)	(42)	12	(30.0)	黒曜石3	353	1181	
Ⅲ-353	180	50	石刃	16	a12		1704	(57)	19	9	(6.2)	黒曜石1	338	1118	
				16	a13		378								
Ⅲ-353	180	51	石刃核	16	a12		1	70	51	39	107.3	黒曜石1	333		
Ⅲ-353	181	52	石刃核	16	a12		800	89	81	42	293.5	黒曜石1	346	1160	
Ⅲ-353	181	53	石刃核	16	b14		405	58	41	27	60.9	黒曜石1			
Ⅲ-353	181	54	石刃核	16	a12		2154	58	36	20	40.9	黒曜石1			
Ⅲ-354	181	55	石刃核		a13		242	69	69	37	146.9	黒曜石1	336	1108	
Ⅲ-354	181	56	石刃核	16	b14		163	97	71	43	289.7	黒曜石5	352	1178	
Ⅲ-354	181	57	石刃核	16	a12		671	95	89	101	759.2	黒曜石1	338	1118	
Ⅲ-355	181	58	石刃核	16	a13		867	103	96	46	407.7	黒曜石5	364	1241	
Ⅲ-355	182	59	石刃核		b13	Ⅱ	1	117	115	103	1230.0	黒曜石1	342	1132	
Ⅲ-356	182	60	石刃核	16	a12		672	154	51	82	516.5	黒曜石1	332	1096	
					a12	I	4								
Ⅲ-356	182	61	石核	14	Y11		25	103	90	54	526.9	黒曜石5			
Ⅲ-356	182	62	石核	14	Y11		78	75	63	37	161.2	黒曜石3			
Ⅲ-356	182	63	石核	16	a12		2334	103	115	46	591.1	黒曜石1		50678	
				16	a12		2456								
Ⅲ-357	183	64	石核		Z11	I	12	38	83	94	217.7	黒曜石4	358	1210	
Ⅲ-357	183	65	石核	16	a11		211	128	68	89	617.8	黒曜石1	330	1093	
				16	a12		1547								
Ⅲ-386	194	1	尖頭器	21	U24		149	41	12	4	1.8	黒曜石1			水和層H186
Ⅲ-386	194	2	尖頭器		Y23	I	1	(44)	14	5	(2.6)	黒曜石1			産地分析X244
Ⅲ-386	194	3	尖頭器	18	W18		2	(45)	12	3	(1.5)	黒曜石1			産地分析X229
Ⅲ-386	194	4	尖頭器	18	W19		3	(46)	13	4	(2.2)	黒曜石1			産地分析X232
Ⅲ-386	194	5	尖頭器	20	W21		16	48	11	3	1.5	黒曜石2	50696		産地分析X242
					W21	I	2								
Ⅲ-386	194	6	尖頭器		S21	I	1	52	13	4	2.3	黒曜石1			産地分析X237
Ⅲ-386	194	7	尖頭器		V22	I	1	55	11	4	2.2	黒曜石1			産地分析X241
Ⅲ-386	194	8	尖頭器		W19	I	2	54	14	5	3.6	黒曜石1			産地分析X234
Ⅲ-386	194	9	尖頭器	21	S24		2	(55)	15	5	(3.5)	黒曜石1	381	50559	水和層H185
				21	S24		7								
Ⅲ-386	194	10	尖頭器	21	U24		51	(59)	13	5	(3.1)	黒曜石1			産地分析X239
Ⅲ-386	194	11	尖頭器		V21	I	2	(55)	15	4	(3.2)	黒曜石1		50695	産地分析X240
					W21	I	1								
Ⅲ-386	194	12	尖頭器	18	W18		6	60	17	5	4.1	黒曜石1			産地分析X230
Ⅲ-386	194	13	尖頭器		W18	I	1	(62)	13	4	(3.7)	黒曜石1			産地分析X231
Ⅲ-386	194	14	尖頭器	21	T23		10	(63)	15	5	(4.4)	黒曜石3			
Ⅲ-386	194	15	尖頭器		X23	I	1	66	14	5	3.3	黒曜石1		50693	産地分析X243
					X23	I	2								
Ⅲ-386	194	16	尖頭器		U21	I	1	(35)	15	5	(2.4)	黒曜石1			
Ⅲ-386	194	17	尖頭器		Y18	I	1	(38)	13	3	(1.8)	黒曜石2			
Ⅲ-386	194	18	尖頭器		W19	I	1	(41)	12	4	(2.4)	黒曜石1			産地分析X233
Ⅲ-386	194	19	尖頭器		V23	I	1	(44)	15	4	(2.8)	黒曜石1			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
Ⅲ-386	194	20	尖頭器	18	X19		2	(29)	13	4	(1.6)	黒曜石1			産地分析X235
Ⅲ-386	194	21	尖頭器	18	Y18		1	(40)	(14)	4	(1.6)	黒曜石1			産地分析X236
Ⅲ-386	194	22	尖頭器		V22	I	2	(14)	12	3	(0.5)	黒曜石1			
Ⅲ-386	194	23	尖頭器		V21	I	1	(26)	12	3	(1.1)	黒曜石1			
Ⅲ-386	194	24	石鏃		U22	I	1	(20)	9	2	(0.3)	黒曜石1			
Ⅲ-386	194	25	石鏃	21 21	T23 T23		5 22	(35)	11	3	(0.9)	黒曜石1	50694		産地分析X238
Ⅲ-387	194	26	両面調整石器	21 21 21	T23 U23 V23		80 33 22	(265)	(103)	39	(572.3)	黒曜石4 黒曜石4 黒曜石3	393	1330	
Ⅲ-387	195	27	搔器	19	U22		6	59	31	31	34.5	黒曜石1			
Ⅲ-387	195	28	搔器	21 21	T24 X24		10 70	89	24	17	23.9	黒曜石1		50683	
Ⅲ-387	195	29	錐形石器	21	U24		151	(98)	34	8	(25.3)	黒曜石3			
Ⅲ-387	195	30	二次加工ある剥片		X21	I	1	48	42	12	22.2	黒曜石1			
Ⅲ-388	195	31	二次加工ある剥片	18	Y18		2	54	49	22	37.4	黒曜石1	380		
Ⅲ-388	195	32	細石刃核		W22	I	1	28	45	14	15.8	黒曜石5	193		
Ⅲ-388	195	33	削片	19	S21		25	4	(27)	3	(1.4)	黒曜石2			
Ⅲ-388	195	34	石核	21	U23		50	130	102	69	748.4	黒曜石2			
-	196	35	台石	18	V19		5	406	256	96	17000.0	安山岩			
Ⅲ-397	199	1	尖頭器	ク	O31	I	1	49	13	5	2.2	黒曜石1			産地分析X246
Ⅲ-397	199	2	尖頭器	ク	N33	I	1	54	13	4	2.5	黒曜石1			産地分析X247
Ⅲ-397	199	3	尖頭器	外	I36	I	1	(41)	12	3	(1.2)	黒曜石3			産地分析X245
Ⅲ-397	199	4	尖頭器	イ	E23	Ⅱ	1	(32)	(14)	3	(1.0)	黒曜石1			
Ⅲ-397	199	5	石鏃	外	I34	I	1	28	15	3	1.2	黒曜石1			
Ⅲ-397	199	6	石鏃	外	K30	I	1	33	13	4	1.2	黒曜石1			
Ⅲ-397	199	7	尖頭器	ク ク	M34 N32	Ⅱ Ⅱ	2 3	98	48	16	59.4	黒曜石1		50687	
Ⅲ-397	199	8	尖頭器	ク ク	M33 M33	Ⅱ Ⅱ	1 2	103	47	16	78.7	黒曜石5		50686	
Ⅲ-397	199	9	尖頭器	ク ク	L34 M34	Ⅱ Ⅱ	12 3	106	45	16	58.8	黒曜石5		50685	
Ⅲ-397	199	10	尖頭器	ク ク	L34 M34	Ⅱ Ⅱ	15 6	111	53	18	89.8	黒曜石1	399	1346	フレイク集中内
Ⅲ-397	199	11	尖頭器	ク ク ク	L34 L34 M34	Ⅱ Ⅱ Ⅱ	3 17 1	146	66	15	106.7	黒曜石1	408	1371	
Ⅲ-398	199	12	尖頭器	ク ク	L34 M34	Ⅱ Ⅱ	19 8	167	42	21	120.0	黒曜石1		50684	フレイク集中内
Ⅲ-398	199	13	尖頭器	ク	M34	Ⅱ	7	(40)	(42)	9	(11.7)	黒曜石1	405	1356	フレイク集中内
Ⅲ-398	199	14	尖頭器	ク	L35	Ⅱ	6	(78)	(74)	22	(98.9)	黒曜石5			
Ⅲ-398	200	15	尖頭器	オ	Q23		3	(99)	(100)	27	(259.4)	黒曜石1	384		
Ⅲ-398	200	16	剥片	エ	G30	Ⅱ	1	77	(62)	12	(44.3)	黒曜石5			
Ⅲ-398	200	17	両面調整石器	イ	I23	Ⅱ	1	84	58	15	70.6	黒曜石4	90	237	
Ⅲ-398	200	18	両面調整石器	ク ク ク	L33 L33 L34	Ⅱ Ⅱ Ⅱ	3 22 554	106	58	16	82.2	黒曜石1		50454	フレイク集中内
Ⅲ-399	200	19	両面調整石器	ク ク ク	L34 M34 M34	Ⅱ Ⅱ Ⅱ	274 5 254	128	77	33	289.2	黒曜石3	426	1462	フレイク集中内 フレイク集中内
Ⅲ-399	200	20	両面調整石器	イ イ	H23 H23	I I	1 3	82	138	22	233.1	黒曜石1	133	320	
Ⅲ-399	200	21	両面調整石器	ク	L34	Ⅱ	93	(47)	(50)	14	(16.9)	黒曜石1	405	1356	
Ⅲ-399	200	22	両面調整石器	カ	R22	Ⅱ	1	(78)	(62)	26	(85.7)	黒曜石1			
Ⅲ-399	201	23	両面調整石器	キ	P25	Ⅱ	1	(75)	(75)	17	(90.1)	黒曜石3			
Ⅲ-399	201	24	両面調整石器	ア	N22	Ⅱ	2	(80)	(44)	20	(82.4)	黒曜石1			
Ⅲ-400	201	25	両面調整石器	ク ク	L34 L34	Ⅱ Ⅱ	848 849	(31)	47	22	(24.4)	黒曜石3	426	1462	
Ⅲ-400	201	26	両面調整石器	エ	H31	Ⅱ	1	(36)	(43)	17	(22.7)	黒曜石5	278	744	
Ⅲ-400	201	27	細石刃核	ク	L33	Ⅱ	1	(93)	32	15	(40.2)	黒曜石3	190	50164	

掲載石器一覧

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
				ク	L33	Ⅱ	5								
				ク	L33	Ⅱ	6								
Ⅲ-400	201	28	削片	外	斜面部		2	24	77	16	16.6	黒曜石5	193	478	
Ⅲ-400	201	29	搔器	ア	M23	Ⅰ	3	112	40	12	49.8	黒曜石1			
Ⅲ-400	201	30	削器	キ	Q25	Ⅱ	2	97	32	10	23.9	黒曜石1			
Ⅲ-400	201	31	削器	ア	J21	Ⅱ	1	(55)	27	5	(7.2)	めのう			
Ⅲ-400	201	32	削器	キ	Q25	Ⅱ	1	56	31	16	22.3	黒曜石1			
Ⅲ-400	201	33	削器	オ	Q24	Ⅱ	1	(72)	28	12	(21.3)	黒曜石1	383		
Ⅲ-400	201	34	台形石器	ア	L22	Ⅱ	3	35	23	6	3.7	黒曜石1			産地分析X450
Ⅲ-400	201	35	二次加工ある剥片	エ	J31	Ⅱ	4	(82)	49	10	(26.1)	黒曜石5	323	885	
Ⅲ-400	201	36	二次加工ある剥片	エ	I31	Ⅱ	15	(85)	38	10	(35.3)	黒曜石1	321	878	
Ⅲ-401	202	37	二次加工ある剥片	エ	I31	Ⅱ	38	109	60	18	73.2	黒曜石1	321	879	
				エ	I31	Ⅱ	44								
Ⅲ-401	202	38	二次加工ある剥片	エ	I31	Ⅱ	64	139	60	11	58.4	黒曜石5	323	885	
				エ	I31	Ⅱ	83					黒曜石1			
				エ	J31	Ⅱ	3					黒曜石1			
				エ	J31	Ⅱ	35					黒曜石5			
				エ	J31	Ⅱ	42					黒曜石5			
Ⅲ-401	202	39	二次加工ある剥片	ク	L34	Ⅱ	352	64	90	33	140.2	黒曜石3	426	1462	
Ⅲ-401	202	40	二次加工ある剥片	エ	J31	Ⅱ	37	(101)	(99)	10	(50.5)	黒曜石5	323	885	
				エ	J31	Ⅱ	38								
				エ	J31	Ⅱ	39								
				エ	J31	Ⅱ	51								
Ⅲ-401	202	41	舟底形石器	外	P17	Ⅰ	1	19	(46)	24	(15.9)	黒曜石5			
Ⅲ-401	202	42	石刃	エ	I31	Ⅱ	48	(46)	12	2	(0.9)	黒曜石1	321	878	
Ⅲ-401	202	43	石刃	エ	J31	Ⅱ	29	(67)	24	4	(5.6)	黒曜石1	240	590	
Ⅲ-401	202	44	石刃	エ	I31	Ⅱ	22	72	33	20	33.5	黒曜石1	321	878	
Ⅲ-401	202	45	石刃	エ	I31	Ⅱ	13	(105)	41	11	(34.0)	黒曜石1	240	590	
Ⅲ-402	202	46	石刃	オ	Q23	Ⅱ	1	(125)	20	9	(16.9)	黒曜石1	391	1326	フレイク集中内
				オ	Q23	Ⅱ	2								
				オ	Q23	Ⅱ	6								フレイク集中内
Ⅲ-402	202	47	石刃	ク	L34	Ⅱ	130	143	(69)	10	68.1	黒曜石1	420	1426	
				ク	L35	Ⅱ	9								
				ク	M35	Ⅱ	5								
Ⅲ-402	203	48	石刃	エ	J31	Ⅱ	5	170	71	25	202.8	黒曜石1	320	874	
				エ	J31	Ⅱ	6								
				エ	J31	Ⅱ	7								
				エ	J31	Ⅱ	14								
				エ	J31	Ⅱ	15								
Ⅲ-402	203	49	石刃	ク	M35	Ⅱ	13	(43)	(41)	7	(11.9)	黒曜石1	403	1352	
Ⅲ-402	203	50	石刃	ク	M35	Ⅱ	27	(51)	42	8	(12.6)	黒曜石1	403	1352	
Ⅲ-402	203	51	石刃	ク	M34	Ⅱ	216	(67)	47	10	(30.1)	黒曜石1	409	1383	フレイク集中内
Ⅲ-402	203	52	石刃	エ	J31	Ⅱ	2	(82)	29	11	(26.4)	黒曜石1	240	590	
Ⅲ-402	203	53	石刃	ク	N32	Ⅱ	2	(97)	(33)	20	(52.9)	黒曜石5			
Ⅲ-402	203	54	石刃	オ	Q23	Ⅱ	3	(86)	(36)	9	(20.5)	黒曜石1	385	1308	
Ⅲ-403	203	55	石刃	エ	I31	Ⅱ	9	(97)	46	14	(54.8)	黒曜石1	321	878	
Ⅲ-403	203	56	石刃	オ	Q24		1	(107)	(38)	12	(44.5)	黒曜石1	385	1308	
Ⅲ-403	203	57	石刃	エ	I31	Ⅱ	4	(127)	41	13	(49.3)	黒曜石1	321	878	
				エ	I31	Ⅱ	46								
Ⅲ-403	204	58	石刃	外	斜面部		49	(85)	67	22	(88.3)	黒曜石1	253	645	
Ⅲ-403	204	59	石刃	オ	Q23		2	(170)	58	25	(160.9)	黒曜石1	385	1308	
Ⅲ-403	204	60	石刃核	カ	R23	Ⅱ	1	69	58	55	263.2	黒曜石1	227	548	
Ⅲ-404	204	61	石刃核	イ	K24	Ⅰ	1	125	81	38	463.3	黒曜石1			
Ⅲ-404	204	62	石刃核	イ	J24	Ⅱ	1	138	98	65	999.6	黒曜石4	235	578	
Ⅲ-405	205	63	石刃核	イ	I24	Ⅱ	2	150	112	57	921.2	黒曜石5	238	586	
Ⅲ-405	205	64	石刃核	ク	M34	Ⅱ	4	90	72	42	307.9	黒曜石1			フレイク集中内
Ⅲ-406	205	65	石刃核	オ	Q23		1	183	125	94	2419.0	黒曜石1	385	1308	
Ⅲ-407	206	66	石刃核	エ	I31	Ⅱ	1	266	88	110	2725.7	黒曜石1	320	874	
				エ	I31	Ⅱ	18								
				エ	I31	Ⅱ	19								

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種名	石器ブロック	発掘区	層位	遺物番号	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	母岩番号	接台番号	備考
				エ	I 31	II	29								
				エ	I 31	II	30								
				エ	I 31	II	31								
				エ	I 31	II	32								
				エ	I 31	II	33								
				エ	I 31	II	215								
III-408	207	67	石刃核	エ	I 31	II	2	190	94	86	1750.0	黒曜石 1	240	590	
III-409	207	68	石核	エ	G30		1	260	94	118	2919.6	黒曜石 3			
III-410	208	69	石核	ク	L34	II	16	253	75	69	1860.0	黒曜石 4			
III-410	208	70	石核	イ	F24	I	1	43	56	19	44.0	黒曜石 1			
III-411	208	71	石核	ア	M23	II	2	57	79	23	100.5	黒曜石 1			
III-411	208	72	石核	キ	O27	II	1	48	92	28	95.8	黒曜石 2			
III-411	208	73	石核	イ	I 24	II	3	56	90	43	157.2	黒曜石 5	319	873	
III-411	209	74	石核	ク	L34	II	355	86	102	39	279.6	黒曜石 3	426	1462	
III-411	209	75	石核	キ	O27	II	2	42	50	72	120.1	黒曜石 2			
III-412	209	76	石核	ア	M24	II	1	47	57	47	132.6	黒曜石 1			
III-412	209	77	石核	外	J 41	II	1	75	59	48	239.5	黒曜石 1			
III-412	209	78	石核	キ	P26	II	1	61	66	56	243.1	黒曜石 5	428	1484	
III-412	209	79	石核	ア	N22	II	1	55	60	40	134.2	黒曜石 5			
III-413	209	80	石核	ア	M22	II	1	65	137	84	749.2	黒曜石 1			
III-473	239	1	尖頭器	外	Z 9		1	(30)	14	4	(1.8)	黒曜石 3			
III-473	239	2	尖頭器	外	ボサ		1	(47)	13	6	(3.4)	黒曜石 2			
III-473	239	3	削器	外	表採		5	(78)	47	13	(37.7)	黒曜石 1		50436	SP=69, 220 + L40付近
				外	表採		6								SP=69, 240以東

表2 旧白滝5遺跡掲載接台資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接台点数	石質	母岩No	接台No
III-140	93	756	接台資料	2・5				148.5	22	1	10	31
			縦長剥片	2	D15		277	7.4		1		
			剥片	2	D15		702	16.2		1		
			剥片	2	D15		725	1.4		1		
			剥片	2	D15		976	2.1		1		
			剥片		D15	I	144	14.4		1		
			剥片		D15	I	145	4.7		1		
			剥片		D15	I	146	2.2		1		
			剥片		D15	I	147	11.1		1		
III-31	51	7	尖頭器	5	D17		259	17.4		1		
				5	D17		322	8.4		1		
III-33	53	22	削片	5	D17		518	5.6		1		
				5	D17		607	2.8		1		
			剥片	2	E15		1349	7.2		1		
			剥片	5	E16		3214	8.0		1		
			剥片	5	E17		134	2.3		1		
III-32	52	18	尖頭器	5	E17		1503	2.5		1		
				5	E17		1777	1.9		1		
				5	E17		2585	2.3		1		
					E17	I	23	12.2		1		
			剥片		E17	I	261	3.4		1		
			剥片		E17	I	267	14.5		1		
III-33	53	21	削片		E17	II	323	0.5		1		
III-141	93	758	接台資料	2・5				657.1	44	5	103	260
			剥片	2	D15		25	52.9		5		
			剥片	2	D15		46	2.3		5		
					D15	I	226	5.2		5		
			剥片	2	D15		51	9.9		5		
			剥片	2	D15		53	2.1		5		
				2	D15		222	8.6		5		
				2	D15		254	1.7		5		
					D15	I	222	3.1		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接台点数	石質	母岩No	接台No
			剥片	2	D15		54	3.3		5		
					D15	I	229	32.0		5		
					D15	I	230	11.6		5		
			剥片	2	D15		63	3.1		5		
				2	D15		405	3.8		5		
			剥片	2	D15		78	9.2		5		
			剥片	2	D15		80	26.1		5		
			縦長剥片	2	D15		233	157.0		5		
			剥片	2	D15		252	4.8		5		
			剥片	2	D15		275	3.6		5		
					D15	I	210	31.3		5		
			剥片	2	D15		276	17.1		5		
			剥片	2	D15		278	9.7		5		
			剥片	2	D15		540	16.8		5		
			剥片	2	D15		542	2.9		5		
			剥片	2	D15		606	0.8		5		
					D15	I	223	0.7		5		
			剥片	2	D15		675	3.3		5		
				2	D15		677	4.9		5		
			剥片	2	D15		711	41.6		5		
			剥片	2	D15		803	0.5		5		
III-30	51	3	尖頭器		D15	I	7	28.0		5		
					D15	I	11	19.5		5		
					D17		631	29.9		5		
			剥片		D15	I	209	11.4		5		
			剥片		D15	I	217	5.9		5		
			剥片		D15	I	218	1.2		5		
					D15	I	221	3.1		5		
			剥片		D15	I	219	1.0		5		
			剥片		D15	I	220	1.4		5		
			剥片		D15	I	224	5.8		5		
			剥片		D15	I	225	1.5		5		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		D15	I	227	5.2		5		
			剥片		D15	I	228	22.5		5		
			剥片	5	D17		601	19.5		5		
			剥片	5	E17		1497	31.3		5		
Ⅲ-142	94	759	接合資料	2				307.0	45	5	101	256
			剥片	2	C15		82	26.1		5		
			剥片	2	C15		83	43.8		5		
			剥片	2	D14		577	13.1		5		
			剥片		D14	I	134	17.0		5		
			剥片	2	D15		310	2.5		5		
			剥片	2	D15		8	0.9		5		
			剥片	2	D15		105	3.2		5		
			剥片	2	D15		196	6.9		5		
			剥片	2	D15		168	7.2		5		
			剥片	2	D15		199	0.8		5		
			縦長剥片	2	D15		234	26.5		5		
					D15	I	168	9.1		5		
					D15	I	170	3.7		5		
			剥片	2	D15		406	1.3		5		
					D15	I	179	1.8		5		
			剥片	2	D15		442	1.3		5		
			剥片	2	D15		706	1.9		5		
			剥片	2	D15		708	3.3		5		
			剥片	2	D15		860	1.3		5		
			剥片		D15	I	169	9.8		5		
			剥片		D15	I	171	1.8		5		
					D15	I	180	0.3		5		
			剥片		D15	I	172	2.5		5		
			剥片		D15	I	173	0.7		5		
					E15	I	178	20.8		5		
			剥片		D15	I	174	7.4		5		
			剥片		D15	I	175	14.1		5		
					G17	I	20	2.3		5		
			剥片		D15	I	176	0.6		5		
			剥片		D15	I	177	3.4		5		
			剥片		D15	I	178	1.2		5		
			剥片		D15	I	183	1.2		5		
					D15	I	184	1.2		5		
			剥片		D15	I	185	1.2		5		
				2	E15		1707	1.4		5		
			剥片		D15	I	193	2.0		5		
			剥片		D15	I	194	1.3		5		
			剥片		D15	Ⅱ	181	0.4		5		
			剥片		D15	Ⅱ	182	0.5		5		
			剥片	2	E15		1107	6.4		5		
			剥片	2	E15		2840	0.7		5		
Ⅲ-32	52	19	尖頭器		E15	I	1	46.6		5		
			剥片		E15	I	179	1.6		5		
			剥片		高位部		4	2.4		5		
			剥片		斜面部		60	3.5		5		
Ⅲ-144	94	760	接合資料	2				1213.4	93	5	108	270
			剥片	2	D14		304	3.3		5		
			剥片	2	D14		502	3.4		5		
			剥片	2	D14		1012	1.4		5		
			剥片	2	D15		637	4.2		5		
			剥片	2	E15		2550	0.6		5		
			剥片	2	D14		691	3.5		5		
			剥片	2	D14		937	1.6		5		
			剥片	2	D14		1186	1.3		5		
			剥片		D14	I	177	1.3		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				2	E15		237	1.7		5		
			剥片	2	D15		100	4.9		5		
			剥片	2	D15		101	8.7		5		
				2	E15		1003	21.5		5		
				2	E15		2853	2.7		5		
				2	E15		2945	3.4		5		
					E15	I	28	7.6		5		
			剥片	2	D15		102	3.7		5		
				2	D15		508	8.5		5		
				2	E15		2175	11.4		5		
					E15	I	27	3.9		5		
			剥片	2	D15		181	6.3		5		
			剥片	2	D15		465	2.9		5		
				2	D15		938	1.3		5		
Ⅲ-69	71	482	二次加工ある剥片	2	D15		518	4.4		5		
				2	D15		967	6.0		5		
			縦長剥片	2	D15		639	24.9		5		
				2	D15		963	14.1		5		
				2	E15		671	2.2		5		
				2	E15		1031	26.5		5		
			剥片	2	D15		760	52.7		5		
			剥片	2	D15		846	6.4		5		
			剥片	2	D15		909	2.6		5		
				2	D15		962	1.8		5		
			剥片	2	D15		912	5.9		5		
			剥片	2	D15		933	11.8		5		
			剥片	2	D15		966	3.1		5		
				2	E14		649	0.7		5		
			剥片	2	E14		357	1.3		5		
				2	E15		1754	1.9		5		
			縦長剥片	2	E15		31	17.7		5		
			剥片	2	E15		46	2.3		5		
				2	E15		2941	1.0		5		
			剥片	2	E15		51	15.5		5		
			剥片	2	E15		71	0.9		5		
Ⅲ-69	71	492	二次加工ある剥片	2	E15		113	21.4		5		
				2	E15		2860	32.9		5		
				2	E15		2994	1.4		5		
				2	E15		3051	5.0		5		
			剥片	2	E15		349	3.0		5		
				2	E15		2851	2.9		5		
			剥片	2	E15		638	21.9		5		
				2	E15		642	6.3		5		
					E15	I	191	0.5		5		
			剥片	2	E15		675	8.5		5		
			剥片	2	E15		711	89.0		5		
			剥片	2	E15		713	2.8		5		
				2	E15		1077	7.1		5		
			剥片	2	E15		717	10.0		5		
				2	E15		1722	1.3		5		
			剥片	2	E15		792	29.2		5		
			剥片	2	E15		1023	21.6		5		
			剥片	2	E15		1058	10.6		5		
			剥片	2	E15		1072	3.8		5		
			剥片	2	E15		1079	10.1		5		
			剥片	2	E15		1428	20.2		5		
			剥片	2	E15		1443	24.1		5		
			剥片	2	E15		1447	12.4		5		
			剥片	2	E15		1461	2.1		5		
				2	E15		3079	10.2		5		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	2	E15		1530	132.8	5			
			剥片	2	E15		1791	0.6	5			
			剥片	2	E15		1802	2.2	5			
			剥片	2	E15		2045	5.8	5			
			剥片	2	E15		2067	23.0	5			
			剥片	2	E15		2075	6.0	5			
			剥片	2	E15		2083	6.9	5			
			剥片	2	E15		2086	7.3	5			
			剥片	2	E15		2174	6.7	5			
			剥片	2	E15		2306	29.4	5			
			剥片	2	E15	I	25	11.2	5			
			剥片	2	E15		2556	162.2	5			
			剥片	2	E15		2736	1.2	5			
			剥片	2	E15		2820	7.1	5			
			剥片	2	E15		2859	6.8	5			
			剥片	2	E15		2934	11.1	5			
			剥片	2	E15		2978	2.9	5			
			剥片	2	E15		2985	10.8	5			
			剥片		E15	I	26	18.7	5			
			剥片		E15	I	30	4.8	5			
			剥片		E15	I	192	2.8	5			
			剥片		E15	I	227	1.4	5			
			剥片		E16	I	105	19.6	5			
			剥片		G17	I	3	61.0	5			
Ⅲ-146	95	761	接合資料	5・11				370.5	63	1	143	340
			剥片	5	D16		91	6.1	1			
			剥片	5	D16		180	20.0	1			
			剥片	5	D16		321	6.8	1			
			剥片	5	E17		292	4.1	1			
			剥片	5	D16		240	0.9	1			
			剥片	5	D16		567	1.3	1			
			剥片	5	D16		324	3.6	1			
			剥片	5	D16		395	1.0	1			
			剥片	5	D16		513	6.4	1			
			剥片	5	D16		402	3.3	1			
			剥片	5	D16		873	4.2	1			
			剥片	5	D16		568	4.0	1			
			剥片	5	E17		712	1.5	1			
			剥片	5	E17		714	4.3	1			
			剥片		E17	I	229	2.6	1			
			剥片	5	D16		686	1.0	1			
			剥片	5	E17		2578	2.8	1			
			剥片	5	D16		730	0.8	1			
			剥片	5	D16		786	3.9	1			
			剥片	5	D16		798	2.4	1			
			剥片	5	E17		1175	3.3	1			
			剥片		E17	I	212	4.2	1			
			剥片	5	D16		932	7.6	1			
			剥片	5	D16		951	2.6	1			
			剥片	5	D16		1235	8.3	1			
			剥片	5	D16		942	1.5	1			
			剥片	5	D16		1066	3.9	1			
			剥片	5	D16		1033	6.3	1			
			剥片	5	D16		1150	35.0	1			
			剥片	5	D16		1151	6.1	1			
			剥片	5	D16		1176	10.7	1			
			剥片	5	D16		1189	5.6	1			
			剥片	5	D17		78	7.0	1			
			剥片	5	D17		420	1.6	1			
			剥片	5	E16		1888	2.7	1			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				5	E16		2693	3.1	1			
			剥片	5	D17		519	4.5	1			
			剥片	5	E16		1924	15.2	1			
			剥片	5	E16		1898	1.2	1			
			剥片	5	E16		2449	2.5	1			
			剥片	5	E16		2737	3.1	1			
			剥片	5	E16		2885	20.9	1			
			剥片	5	E16		2951	6.5	1			
			剥片	5	E17		996	0.8	1			
			剥片	5	E17		2037	3.8	1			
			剥片	5	E16		3008	1.4	1			
			剥片	5	E16		3080	0.4	1			
			剥片	5	E17		1080	5.9	1			
			剥片	5	E17		1964	2.0	1			
			剥片	5	E17		135	3.1	1			
			剥片	5	E17		1361	4.8	1			
			剥片	5	E17		635	1.6	1			
			剥片	5	E17		2551	7.8	1			
			剥片	5	E17		1237	6.8	1			
			剥片	5	E17		2310	2.8	1			
			剥片	5	E17		1650	2.7	1			
			剥片	11	H19		69	41.4	1			
			剥片	5	E17		2416	2.2	1			
			剥片	5	E17		2417	6.2	1			
			剥片	5	E17		2433	14.5	1			
			剥片	5	E17		2654	4.1	1			
			剥片	5	E17		2758	1.0	1			
			剥片		E17	I	417	12.8	1			
Ⅲ-147	95	762	接合資料	5				364.1	24	5	174	458
			剥片	5	D17		124	2.4	5			
			剥片	5	E17		208	24.0	5			
Ⅲ-30	51	5	尖頭器	5	E16		834	42.3	5			
			剥片	5	E16		930	51.2	5			
			剥片	5	E17		509	63.9	5			
			剥片	5	E17		846	8.3	5			
			剥片	5	E17		1852	18.4	5			
			剥片	5	E17		2920	83.1	5			
			剥片	5	E16		1154	8.2	5			
			剥片	5	E17		791	1.3	5			
			剥片	5	E16		1644	7.1	5			
			剥片	5	E17		243	1.9	5			
			剥片	5	E17		1178	13.3	5			
			剥片	5	E17		1179	1.6	5			
			剥片	5	E17		1248	0.6	5			
			剥片	5	E17		1421	5.9	5			
			剥片	5	E17		1600	1.9	5			
			剥片	5	E17		1608	2.6	5			
			剥片	5	E17		2247	4.5	5			
			剥片	5	E17		2257	2.7	5			
			剥片	5	E17		2441	2.3	5			
			剥片	5	E17		2801	0.8	5			
			剥片	5	E17		2869	14.8	5			
			剥片	5	E17		2923	1.0	5			
Ⅲ-148	95	763	接合資料	2・5・イ				583.6	131	3・4	153	377
			剥片	5	D16		11	2.7	3			
			剥片	5	D16		12	2.0	3			
			剥片		斜面部		61	4.8	3			
			剥片	5	D16		81	7.4	3			
			剥片	2	E15		2508	12.0	3			
			剥片	5	D16		229	3.4	3			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				5	E 16		2692	2.3		3		
				5	E 17		849	13.3		3		
			剥片	5	D 16		230	2.5		3		
					D 17	I	19	43.3		3		
				5	E 16		599	4.9		3		
				5	E 16		2358	3.3		4		
					E 17	I	263	4.6		3		
			剥片	5	D 16		241	5.4		3		
					E 16	I	106	8.6		3		
			剥片	5	D 16		273	1.0		3		
				5	E 17		406	14.0		4		
				5	E 17		1399	11.0		4		
					E 17	I	320	11.7		3		
					E 17	I	423	1.2		3		
			剥片	5	D 16		302	1.4		3		
			剥片	5	D 16		532	1.8		3		
				5	D 17		243	3.7		3		
				5	E 16		1933	8.1		4		
			剥片	5	D 16		538	1.6		3		
			剥片	5	D 16		649	4.3		3		
				5	E 16		2427	4.8		4		
			剥片	5	D 16		650	2.3		3		
			剥片	5	D 16		706	1.2		3		
			剥片	5	D 16		712	4.4		3		
				5	E 16		871	28.3		3		
				5	E 16		2416	0.3		3		
				5	E 16		2635	0.4		4		
					E 16	I	34	8.1		3		
					E 16	I	83	27.5		3		
				5	E 17		2458	1.7		4		
			剥片	5	D 16		820	1.1		3		
			剥片	5	D 16		825	1.2		3		
				5	E 16		2035	1.8		4		
				5	E 16		2711	7.7		4		
			剥片	5	D 16		939	0.7		3		
			剥片	5	D 16		963	1.0		3		
				5	E 16		954	8.1		3		
				5	E 16		1194	2.2		4		
			剥片	5	D 16		1190	2.9		3		
				5	E 16		1937	8.3		4		
				5	E 16		1948	12.5		4		
				5	E 16		1953	4.1		4		
					E 16	II	153	0.5		3		
				5	E 17		507	0.7		3		
			剥片		D 16	II	29	0.5		3		
				5	E 17		1259	8.0		3		
				5	E 17		1432	1.1		4		
			剥片	5	D 17		129	1.3		3		
			剥片	5	D 17		223	1.6		4		
					E 16	I	118	1.4		3		
				5	E 17		1712	1.6		4		
			剥片	5	D 17		307	5.3		3		
				5	E 16		2444	2.6		4		
				5	E 17		1595	1.5		3		
				5	E 17		1610	1.7		4		
			剥片	5	E 16		903	1.4		4		
			剥片	5	E 16		936	0.9		3		
				5	E 16		2004	4.5		4		
				5	E 17		1233	1.6		3		
				5	E 17	I	345	2.6		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	5	E 16		1157	1.9		4		
			剥片	5	E 16		1180	1.0		4		
				5	E 16		3201	1.2		3		
			剥片	5	E 16		1438	6.3		4		
				5	E 16		3084	1.0		3		
				5	E 17		615	1.8		4		
			剥片	5	E 16		1456	1.5		4		
			剥片	5	E 16		1458	4.1		3		
			剥片	5	E 16		1469	2.4		4		
				5	E 16		2882	1.4		3		
			剥片	5	E 16		1670	0.8		4		
			剥片	5	E 16		1677	1.0		4		
					E 17	I	314	7.9		3		
			剥片	5	E 16		1682	1.7		4		
				5	E 16		2866	1.7		3		
					E 16	I	104	1.4		3		
					E 17	I	347	1.0		3		
			剥片	5	E 16		1690	16.4		4		
			剥片	5	E 16		1811	1.1		4		
			剥片	5	E 16		1911	3.1		4		
					E 17	I	206	2.8		3		
			縦長剥片	5	E 16		1917	6.7		4		
			剥片	5	E 16		1973	12.6		4		
			剥片	5	E 16		1983	5.6		4		
				5	E 16		2942	1.3		3		
			剥片	5	E 16		1989	1.3		4		
			剥片	5	E 16		2016	1.8		4		
				5	E 16		2794	1.2		3		
			剥片	5	E 16		2042	1.9		4		
				5	E 16		2892	1.0		3		
			剥片	5	E 16		2408	1.9		3		
				5	E 16		2409	3.6		3		
			剥片	5	E 16		2453	15.9		4		
				5	E 16		2690	1.6		3		
			剥片	5	E 16		2468	0.8		3		
				5	E 16		2650	0.3		4		
			剥片	5	E 16		2472	0.5		3		
			剥片	5	E 16		2689	0.8		3		
			剥片	5	E 16		2722	3.6		3		
			剥片	5	E 16		2734	0.9		4		
			剥片	5	E 16		2797	2.0		4		
				5	E 16		2984	2.7		3		
			剥片	5	E 16		2826	22.0		4		
			剥片	5	E 16		2844	5.7		3		
			剥片	5	E 16		2860	3.6		3		
			剥片	5	E 16		2862	0.8		3		
				5	E 17		2060	9.0		4		
				5	E 17		2067	2.6		4		
			剥片	5	E 16		2891	3.8		3		
			剥片	5	E 16		2918	1.3		3		
				イ	I 23	II	3	0.8		3		
			剥片	5	E 16		2924	1.6		3		
			剥片	5	E 16		2926	1.7		3		
			剥片	5	E 16		2971	2.5		3		
			剥片	5	E 16		2985	1.2		3		
			剥片	5	E 16		3144	4.3		3		
			剥片	5	E 16		3183	10.9		4		
			剥片		E 16	I	99	5.5		3		
			剥片	5	E 17		163	3.4		4		
			剥片	5	E 17		247	12.5		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	5	E17		547	1.2	4			
			剥片	5	E17		1470	4.8	3			
			剥片	5	E17		1715	1.1	3			
			剥片		E17	I	339	1.7	3			
			剥片		E17	I	340	2.4	3			
			同一母岩の石器	5					4	153	—	
III-61	66	418	搔器	5	E16		1680	127.9	4			
III-149	96	764	接合資料	10・イ			1722.7	222	4	232	562	
			剥片	10	C22		1	32.0	4			
			剥片	10	C22		3	2.8	4			
			剥片	10	C22		214	1.4	4			
			剥片	10	D22		121	1.2	4			
			剥片	10	D22		397	7.4	4			
			剥片	10	D22		432	7.7	4			
			剥片	10	D22		437	4.3	4			
			剥片	10	D22		578	4.7	4			
			剥片	10	C22		4	1.7	4			
			剥片	10	C22		8	0.6	4			
			剥片	10	C22		23	2.2	4			
			剥片	10	C22		28	2.4	4			
			剥片	10	D22		1032	4.1	4			
			剥片	10	C22		9	8.3	4			
			剥片	10	D22		154	11.9	4			
			剥片	10	D22		629	5.2	4			
			剥片	10	C22		12	15.7	4			
			剥片	10	D22		336	1.7	4			
			剥片	10	C22		19	4.5	4			
			剥片	10	C22		101	2.1	4			
			剥片	10	C22		27	2.9	4			
			縦長剥片	10	C22		30	3.3	4			
			縦長剥片	10	D22		67	2.9	4			
			縦長剥片	10	D22		370	3.1	4			
			剥片	10	C22		31	0.9	4			
			剥片	10	C22		266	1.5	4			
			剥片	10	C22		35	1.8	4			
			剥片	10	C22		41	4.3	4			
			剥片	10	D22		559	15.6	4			
			剥片	10	D22		731	16.3	4			
			剥片	10	D22		1010	2.9	4			
			剥片	10	C22		45	12.5	4			
			剥片	10	C22		55	4.4	4			
			剥片	10	C22	II	1	0.6	4			
			縦長剥片	10	C22		60	6.0	4			
			縦長剥片	10	C22		184	0.6	4			
			縦長剥片	10	D22		1005	18.4	4			
			縦長剥片	10	D22	II	9	0.5	4			
			剥片	10	C22		62	9.8	4			
			剥片	10	C22		64	1.0	4			
			剥片	10	C22		66	2.7	4			
			剥片	10	D22		166	15.7	4			
			剥片	10	C22		70	5.5	4			
			剥片	10	C22		72	24.4	4			
			剥片	10	D22		130	2.8	4			
			剥片	10	D22		158	1.0	4			
			剥片	10	D22		425	7.6	4			
			剥片	10	C22		73	9.9	4			
			剥片	10	C22		77	7.4	4			
			縦長剥片	10	C22		85	10.0	4			
			剥片	10	C22		88	16.3	4			
			剥片	10	C22	II	2	0.7	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				10	D22		445	5.3	4			
			剥片	10	C22		89	1.1	4			
			剥片	10	C22		90	1.8	4			
			剥片	10	C22		95	2.1	4			
			剥片	10	C22		97	3.2	4			
			剥片	10	C22		99	7.3	4			
			剥片	10	C22		109	6.5	4			
			剥片	10	C22		155	2.6	4			
			剥片	10	D22		547	4.2	4			
			剥片	10	C22		110	6.8	4			
			剥片	10	C22		153	2.3	4			
			剥片	10	C22		112	10.9	4			
			剥片	10	C22		167	4.4	4			
			剥片	10	D22		742	2.9	4			
			剥片	10	D22		1015	22.7	4			
			縦長剥片	10	C22		115	3.1	4			
			剥片	10	C22		125	38.5	4			
			剥片	10	C22		129	6.8	4			
			剥片	10	C22		145	3.3	4			
			剥片	10	C22		158	2.8	4			
			剥片	10	D22		542	16.3	4			
			縦長剥片	10	C22		166	12.2	4			
			剥片	10	C22		168	1.2	4			
			剥片	10	D22		107	24.2	4			
			縦長剥片	10	C22		170	2.9	4			
			剥片	10	C22		174	0.7	4			
			剥片	10	C22		175	9.9	4			
			剥片	10	D22		555	12.4	4			
			剥片	イ	E23	II	20	6.1	4			
			剥片	10	C22		185	1.1	4			
			剥片	10	C22		270	3.5	4			
			剥片	10	D22		122	2.0	4			
			剥片	10	D22	II	7	0.6	4			
			剥片	10	C22		189	3.1	4			
			剥片	10	C22		197	4.1	4			
			剥片	10	D22		866	1.5	4			
			剥片	10	C22		228	0.7	4			
			剥片	10	D22		704	2.4	4			
			剥片	10	C22		233	0.5	4			
			剥片	10	C22		234	2.4	4			
			剥片	10	C22		239	0.9	4			
			剥片	10	C22		237	5.4	4			
			剥片	10	C22		240	3.9	4			
			剥片	10	D22		352	2.9	4			
			剥片	10	C22		246	1.3	4			
			剥片	10	C22		249	30.6	4			
			剥片	10	D22		20	29.0	4			
			縦長剥片	10	C22		251	1.1	4			
			剥片	10	C22		253	2.2	4			
			剥片	10	C22		260	3.8	4			
			剥片	10	C22		279	1.9	4			
			剥片	10	D22		14	7.0	4			
			剥片	10	D22		16	3.3	4			
			剥片	10	D22		18	1.9	4			
			剥片	10	D22		28	31.8	4			
			剥片	10	D22		23	18.9	4			
			剥片	10	D22	II	8	0.9	4			
			剥片	10	D22		30	1.1	4			
			剥片	10	D22		41	8.8	4			
			剥片	10	D22		48	6.9	4			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	10	D22		50	2.0	4			
—	97	979	石刃	10	D22		58	7.1	4			
			剥片	10	D22		60	5.6	4			
				10	D22		395	24.4	4			
			縦長剥片	10	D22		72	1.4	4			
				10	D22		86	2.7	4			
				10	D22		262	2.4	4			
			剥片	10	D22		80	0.5	4			
			剥片	10	D22		81	5.0	4			
				10	D22		934	1.4	4			
				10	D22		955	4.2	4			
				10	D22		999	4.2	4			
			縦長剥片	10	D22		95	60.5	4			
Ⅲ-78	78	597	石刃	10	D22		102	20.8	4			
				10	D22		893	17.1	4			
			縦長剥片	10	D22		108	74.6	4			
			剥片	10	D22		113	69.8	4			
			剥片	10	C22		117	4.8	4			
				10	C22		126	0.9	4			
			剥片	10	D22		145	1.7	4			
				10	D22		167	4.3	4			
				10	D22		388	3.4	4			
			剥片	10	D22		152	12.7	4			
				10	D22		620	3.6	4			
					D22	I	5	12.5	4			
			剥片	10	D22		155	8.9	4			
			剥片	10	D22		156	1.1	4			
			剥片	10	D22		162	1.2	4			
			剥片	10	D22		163	0.8	4			
			剥片	10	D22		180	1.5	4			
				10	D22		244	1.6	4			
				10	D22		874	6.1	4			
			剥片	10	D22		181	11.7	4			
			剥片	10	D22		192	2.8	4			
			剥片	10	D22		230	3.4	4			
			剥片	10	D22		233	10.0	4			
				10	D22		313	3.3	4			
				10	D22		460	8.7	4			
			剥片	10	D22		255	1.1	4			
				10	D22		888	11.3	4			
			剥片	10	D22		261	20.4	4			
				10	D22		584	1.8	4			
			剥片	10	D22		269	5.7	4			
			剥片	10	D22		271	1.9	4			
			剥片	10	D22		279	5.0	4			
				10	D22		881	12.2	4			
			剥片	10	D22		285	6.5	4			
			剥片	10	D22		293	3.0	4			
			剥片	10	D22		306	1.7	4			
			剥片	10	D22		314	0.9	4			
			剥片	10	D22		334	14.4	4			
			剥片	10	D22		342	1.4	4			
			剥片	10	D22		344	97.7	4			
			剥片	10	D22		347	11.8	4			
			剥片	10	D22		359	1.6	4			
					D22	Ⅱ	12	1.6	4			
			剥片	10	D22		376	18.9	4			
				10	D22		443	1.1	4			
				10	D22		806	3.2	4			
			剥片	10	D22		377	3.9	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	10	D22		410	1.7	4			
				10	D22		1001	3.2	4			
			剥片	10	D22		435	9.8	4			
			剥片	10	D22		446	10.7	4			
			縦長剥片	10	D22		454	1.7	4			
				10	D22		582	63.9	4			
				10	D22		755	18.5	4			
			縦長剥片	10	D22		455	6.4	4			
				10	D22		456	8.4	4			
			剥片	10	D22		521	7.7	4			
			剥片	10	D22		533	25.5	4			
Ⅲ-79	79	614	石刃	10	D22		539	4.4	4			
				10	D22		540	3.2	4			
			剥片	10	D22		545	6.6	4			
			剥片	10	D22		550	5.4	4			
			剥片	10	D22		551	0.8	4			
				10	D22		609	2.0	4			
			剥片	10	D22		586	2.2	4			
			剥片	10	D22		587	0.9	4			
			剥片	10	D22		591	2.4	4			
				10	D22		601	10.0	4			
			剥片	10	D22		603	5.7	4			
			剥片	10	D22		618	0.8	4			
			剥片	10	D22		624	4.5	4			
			剥片	10	D22		724	1.2	4			
			剥片	10	D22		769	1.7	4			
				10	D22		872	3.2	4			
			剥片	10	D22		772	6.2	4			
			剥片	10	D22		781	5.8	4			
			剥片	10	D22		875	1.4	4			
			剥片	10	D22		880	2.4	4			
				10	D22		930	3.9	4			
			剥片	10	D22		887	4.6	4			
Ⅲ-66	69	465	二次加工ある剥片	10	D22		892	10.3	4			
			剥片	10	D22		911	3.8	4			
			剥片	10	D22		915	1.9	4			
			剥片	10	D22		916	4.0	4			
			縦長剥片	10	D22		920	1.3	4			
			剥片	10	D22		921	22.6	4			
			剥片	10	D22		939	14.1	4			
			剥片	10	D22		950	1.7	4			
			縦長剥片	10	D22		951	14.7	4			
			剥片	10	D22		1026	10.1	4			
			剥片	10	D22		1031	2.2	4			
			剥片		D22	Ⅱ	6	0.1	4			
			剥片		D22	Ⅱ	10	0.5	4			
			剥片	イ	E23	Ⅱ	21	2.8	4			
			剥片	イ	E23	Ⅱ	17	2.0	4			
			剥片	イ	E23	Ⅱ	18	5.9	4			
			剥片	イ	E23	Ⅱ	19	6.9	4			
Ⅲ-153	97	765	接合資料	12				318.1	50	4	271	717
			剥片	12	G19		1210	5.6	4			
				12	G19		1597	1.2	4			
				12	G19		1892	1.7	4			
				12	G19		1937	2.2	4			
			剥片	12	G19		1213	4.9	4			
				12	I20		502	1.5	4			
				12	I20		520	1.3	4			
				12	I20		618	6.4	4			
			剥片	12	G19		1238	3.2	4			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				12	G19		1915	2.6		4		
			剥片	12	G19		1257	5.9		4		
				12	G19		1263	1.3		4		
				12	G19		1269	4.7		4		
				12	G19		1285	0.8		4		
			剥片	12	G19		1364	3.4		4		
			剥片	12	G19		1576	3.1		4		
			剥片	12	G19		1596	10.9		4		
			剥片	12	G19		1713	8.4		4		
				12	G19		1899	1.6		4		
			剥片	12	G19		1944	13.6		4		
				12	H19		157	6.8		4		
			剥片	12	H19		135	2.5		4		
			剥片	12	H19		139	2.3		4		
				12	I 20		108	0.7		4		
			剥片	12	H19		350	24.5		4		
			剥片	12	H19		641	33.7		4		
			剥片	12	H19		725	17.8		4		
					H20	I	12	6.4		4		
				12	I 20		329	1.9		4		
			剥片	12	H19		727	18.9		4		
					H20	I	10	39.4		4		
					H20	I	11	5.3		4		
			剥片	12	H19		746	11.9		4		
				12	H19		765	0.5		4		
				12	I 20		516	0.7		4		
					I 20	I	6	6.6		4		
			剥片	12	H20		369	7.6		4		
			剥片	12	H20		1079	4.7		4		
				12	I 20		633	1.2		4		
			剥片	12	H20		1146	0.9		4		
				12	I 20		51	1.3		4		
				12	I 20		665	3.1		4		
			剥片	12	I 20		96	2.2		4		
			剥片	12	I 20		100	3.3		4		
			剥片	12	I 20		104	4.7		4		
			剥片	12	I 20		344	1.8		4		
				12	I 20		525	1.9		4		
				12	I 20		623	13.2		4		
			剥片	12	I 20		451	3.5		4		
					I 20	I	5	4.5		4		
			同一母岩の石器	4						4	271	-
Ⅲ-32	52	15	尖頭器	4	B16		6	13.3		4		
Ⅲ-154	98	766	接合資料	12・13			1238.4	140	1・3	261	670	
			剥片	12	F18		334	8.5		3		
				12	G19		2270	10.6		3		
			剥片	12	G18		643	3.7		3		
			剥片	12	G18		1044	27.0		3		
				12	G19		1450	3.0		3		
				12	G19		1526	1.7		3		
			剥片	12	G18		1281	22.7		3		
				12	G19		1047	4.4		3		
			剥片	12	G19		143	2.7		3		
				12	G19		1635	1.7		3		
			剥片	12	G19		918	10.7		3		
			剥片	12	G19		1024	23.1		3		
				12	G19		1230	1.9		3		
				12	G19		1560	0.4		3		
				12	G19		1864	13.3		3		
			剥片	12	G19		1027	1.1		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				12	G19		1116	5.0		3		
				12	G19		1128	5.6		3		
				12	G19		1566	1.1		3		
			剥片	12	G19		1028	4.1		3		
				12	G19		1177	12.5		3		
				12	G19		1616	1.4		3		
			剥片	12	G19		1053	42.2		3		
			剥片	12	G19		1065	0.6		3		
				12	G19		2191	1.1		3		
			剥片	12	G19		1066	27.9		3		
			剥片	12	G19		1067	23.6		3		
				12	G19		1756	0.9		3		
				12	H19		708	1.3		3		
			剥片	12	G19		1071	8.2		3		
			剥片	12	G19		1077	68.8		3		
				13	G19		1394	0.8		3		
			剥片	12	G19		1122	1.9		3		
			剥片	12	G19		1184	1.1		3		
				12	H20		1157	3.9		3		
			剥片	12	G19		1204	3.2		3		
				12	G19		1549	3.3		3		
					G19		1858	0.9		3		
			剥片	12	G19		1217	1.4		1		
				12	G19		1963	2.8		3		
				12	H19		722	31.1		3		
			剥片	12	G19		1245	0.5		3		
				12	G19		1571	16.6		3		
				12	G19		1585	4.7		3		
			剥片	12	G19		1248	2.3		3		
			剥片	12	G19		1249	2.7		3		
			剥片	12	G19		1252	6.1		3		
				12	G19		1271	2.0		3		
				12	G19		1780	1.9		3		
				12	G19		2235	1.2		3		
				12	H19		149	6.3		3		
			剥片	12	G19		1256	1.6		3		
				12	G19		2140	4.2		3		
			剥片	12	G19		1268	15.8		3		
				12	G19		1529	3.1		3		
			剥片	12	G19		1287	51.1		3		
				12	G19		1565	0.9		3		
			剥片	12	G19		1452	2.4		3		
				12	G19		1569	2.1		3		
				12	G19		1872	14.7		3		
				12	G19		2170	4.8		3		
			剥片	12	G19		1503	8.9		3		
				12	G19		2168	25.2		3		
			剥片	12	G19		1517	7.0		3		
			縦長剥片	12	G19		1523	3.0		3		
			剥片	12	G19		1542	3.0		3		
			剥片	12	G19		1567	3.5		3		
			剥片	12	G19		1568	1.2		3		
			剥片	12	G19		1583	10.6		3		
			剥片	12	G19		1587	12.2		3		
				12	H20		314	1.5		3		
				12	I 20		682	8.8		3		
			剥片	12	G19		1625	2.6		3		
			剥片	12	G19		1668	25.3		3		
				12	G19		2221	7.0		3		
			剥片	12	G19		1695	28.3		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				12	G19		1918	3.4		3		
				12	G19		1950	1.4		3		
			剥片	12	G19		1703	1.1		3		
			剥片	12	G19		1769	2.4		3		
			剥片	12	G19		1771	2.1		3		
			剥片	12	G19		1781	57.9		3		
			剥片	12	G19		1787	1.6		3		
			剥片	12	G19		1788	1.6		3		
				12	H19		406	5.6		3		
				12	I20		519	1.3		3		
			剥片	12	G19		1804	1.6		3		
			剥片	12	G19		1812	5.7		3		
			剥片	12	G19		1820	2.4		3		
				12	G19		2245	2.1		3		
			剥片	12	G19		1829	4.4		3		
				12	G19		2083	0.6		3		
			剥片	12	G19		1848	1.1		3		
			剥片	12	G19		1623	20.9		3		
				12	G19		1986	0.6		3		
			剥片	12	G19		1859	1.6		3		
			剥片	12	G19		1867	3.4		3		
			剥片	12	G19		1894	1.7		3		
				12	G19		1903	5.6		3		
			縦長剥片	12	G19		1902	0.8		3		
			剥片	12	G19		1931	4.7		3		
			剥片	12	G19		1943	114.4		3		
				12	H19		532	18.7		3		
			剥片	12	G19		1948	1.5		3		
			剥片	12	G19		1996	13.2		3		
			剥片	12	G19		2005	1.2		3		
				12	G19		2180	0.5		3		
			剥片	12	G19		2026	27.7		3		
			剥片	12	G19		2066	1.1		3		
				12	I20		197	2.0		3		
			剥片	12	G19		2077	2.9		3		
			剥片	12	G19		2084	2.6		3		
			縦長剥片	12	G19		2087	11.9		3		
			剥片	12	G19		2127	14.2		3		
				12	G19		2238	11.5		3		
			剥片	12	G19		2158	5.2		3		
			剥片	12	G19		2159	1.3		3		
				12	H20		730	12.6		3		
			剥片	12	G19		2181	77.5		3		
			剥片	12	G19		2200	1.0		3		
			剥片	12	G19		2250	5.0		3		
			剥片	12	G19		2254	1.4		3		
			剥片	12	G19		2256	1.2		3		
			縦長剥片	12	H19		194	1.4		3		
			剥片	12	H19		304	8.0		3		
			剥片	12	H19		415	6.7		3		
			剥片	12	H19		457	1.2		3		
			剥片	12	H19		459	4.0		3		
				12	H19		686	3.5		3		
			剥片	12	H19		785	6.4		3		
			剥片	12	H20		1037	5.6		3		
			剥片	12	I19		161	2.4		3		
			剥片	12	I20		91	5.1		3		
			剥片	12	I20		401	1.3		3		
			剥片	12	I20		604	12.0		3		
			剥片	12	I20		606	2.0		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	I20		656	20.7		3		
			剥片		I20	I	14	3.8		3		
			剥片		高~斜		13	1.1		3		
					高~斜		14	4.7		3		
III-156	99	767	接合資料	5-12-ア				2460.5	88	5	287	761
			剥片	5	D17		96	198.7		5		
				12	H19		652	4.2		5		
				12	H19	I	35	8.4		5		
				12	H20		1147	6.3		5		
			剥片	5	E16		449	47.3		5		
				5	E17		114	3.6		5		
				5	E17		1021	9.4		5		
				5	E17		1386	18.6		5		
				5	E17		1936	8.9		5		
					E17	I	361	49.1		5		
			剥片	5	E16		2769	194.0		5		
				12	H20		297	2.9		5		
			剥片	5	E17		56	5.3		5		
				5	E17		367	6.7		5		
					E17	I	426	6.8		5		
				12	H19		388	4.0		5		
			剥片	5	E17		399	20.7		5		
					E17	I	365	12.3		5		
			剥片	5	E17		1759	17.4		5		
					E17	I	364	290.1		5		
			剥片		E17	I	358	93.7		5		
					E17	I	360	87.7		5		
					E17	I	362	66.0		5		
					E17	I	363	1.1		5		
			剥片		E17	I	359	262.6		5		
			剥片		E17	I	420	48.7		5		
				12	G19		1730	1.6		5		
				12	H19		13	3.4		5		
				12	H19		589	3.9		5		
				12	I19		19	166.9		5		
				ア	J19	I	4	6.2		5		
			剥片		E17	I	424	51.7		5		
			剥片	12	G19		663	5.6		5		
			剥片	12	G19		668	8.9		5		
			剥片	12	G19		894	23.3		5		
				12	H20		1024	2.0		5		
			剥片	12	G19		940	3.6		5		
				12	H19		450	13.3		5		
				12	H20		635	0.8		5		
			剥片	12	G19		1329	3.8		5		
				12	H20		319	8.7		5		
					I20	I	13	25.9		5		
			剥片	12	H19		26	13.0		5		
			剥片	12	H19		34	8.1		5		
			剥片	12	H19		125	7.9		5		
				12	H19		255	3.2		5		
			剥片	12	H19		259	77.6		5		
				12	H19		308	2.4		5		
			剥片	12	H19		265	7.4		5		
			剥片	12	H19		291	17.3		5		
			剥片	12	H19		297	6.7		5		
				12	H19		575	7.7		5		
			剥片	12	H19		348	28.7		5		
			剥片	12	H19		383	17.7		5		
			剥片	12	H19		557	1.1		5		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				12	I 19		282	8.0	5			
			剥片	12	H19		611	44.8	5			
				12	H20		1149	9.7	5			
				12	I 20		151	3.6	5			
			剥片	12	H19		613	3.6	5			
			剥片	12	H19		650	2.7	5			
			剥片	12	H19		655	6.7	5			
			剥片	12	H19		659	5.2	5			
				12	H19		665	14.8	5			
			剥片	12	H19		666	7.5	5			
			剥片	12	H19		743	7.3	5			
			剥片	12	H20		321	35.4	5			
			剥片	12	H20		328	3.6	5			
			剥片	12	H20		1148	49.9	5			
					H20	I	30	5.1	5			
			剥片	12	H20		1152	4.5	5			
				12	I 19		264	19.4	5			
			剥片	12	I 19		195	8.1	5			
			剥片	12	I 19		208	30.0	5			
			剥片	12	I 19		221	5.1	5			
			剥片	12	I 19		242	15.1	5			
			剥片	12	I 19		260	1.4	5			
				12	I 19		274	4.2	5			
				12	I 20		180	19.0	5			
			剥片	12	I 19		261	7.2	5			
				12	I 19		268	3.0	5			
			剥片	12	I 19		272	50.1	5			
			剥片	12	I 19		280	17.7	5			
			剥片	12	I 19		281	2.2	5			
			縦長剥片	12	I 20		134	19.6	5			
			剥片	12	I 20		176	1.0	5			
			剥片	12	I 20		701	20.3	5			
			剥片		I 20	I	19	21.8	5			
III-158	100	768	接合資料	12				889.6	100	3	257	650
			剥片	12	G19		720	1.5	3			
				12	G19		1636	1.1	3			
				12	G19		1857	2.3	3			
				12	G19		2164	1.2	3			
			剥片	12	G19		1025	14.3	3			
			剥片	12	G19		1058	17.4	3			
			剥片	12	G19		1107	16.5	3			
				12	G19		1814	10.7	3			
			剥片	12	G19		1121	1.6	3			
			剥片	12	G19		1157	1.3	3			
				12	G19		1208	4.1	3			
				12	G19		1462	0.7	3			
				12	G19		2075	5.9	3			
				12	G19		2249	4.6	3			
			剥片	12	G19		1242	11.5	3			
				12	G19		1325	8.2	3			
			剥片	12	G19		1250	1.9	3			
				12	G19		1260	1.9	3			
			剥片	12	G19		1444	8.3	3			
				12	G19		1772	4.4	3			
				12	G19		2091	3.6	3			
				12	G19		2319	78.0	3			
			剥片	12	G19		1447	13.3	3			
			剥片	12	G19		1501	7.3	3			
			剥片	12	G19		1518	2.4	3			
				12	G19		1795	4.8	3			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				12	G19		2088	2.0	3			
			剥片	12	G19		1521	2.4	3			
				12	G19		2192	1.1	3			
				12	G19		2286	4.0	3			
			剥片	12	G19		1540	1.3	3			
				12	G19		1556	19.0	3			
			剥片	12	G19		1552	4.9	3			
				12	G19		1813	4.4	3			
			剥片	12	G19		1553	1.0	3			
III-71	72	503	二次加工ある剥片	12	G19		1559	79.6	3			
				12	G19		1612	3.8	3			
				12	G19		2315	11.4	3			
			剥片	12	G19		1598	2.1	3			
				12	G19		2035	1.8	3			
			剥片	12	G19		1601	1.7	3			
			剥片	12	G19		1614	7.4	3			
			剥片	12	G19		1706	1.7	3			
			剥片	12	G19		1752	24.1	3			
				12	G19		1845	3.5	3			
				12	G19		1995	2.6	3			
				12	I 20		639	3.8	3			
			剥片	12	G19		1755	5.9	3			
				12	G19		2257	7.1	3			
			剥片	12	G19		1761	7.4	3			
			剥片	12	G19		1762	16.8	3			
			剥片	12	G19		1779	0.6	3			
				12	G19		1810	1.0	3			
				12	G19		2143	3.1	3			
				12	G19		2340	2.5	3			
			剥片	12	G19		1801	35.7	3			
			剥片	12	G19		1807	0.9	3			
				12	G19		1808	1.5	3			
				12	G19		2097	1.4	3			
				12	G19		2244	0.5	3			
			剥片	12	G19		1822	3.3	3			
			剥片	12	G19		1828	3.8	3			
			剥片	12	G19		1837	0.6	3			
			剥片	12	G19		1847	0.4	3			
			剥片	12	G19		1876	1.8	3			
			剥片	12	G19		1883	24.1	3			
			剥片	12	G19		1884	9.4	3			
			剥片	12	G19		1949	0.7	3			
			剥片	12	G19		1977	1.4	3			
			剥片	12	G19		2104	6.8	3			
				12	G19		2117	42.1	3			
				12	G19		2252	1.6	3			
				12	G19		2306	1.1	3			
				12	G19		2311	1.2	3			
				12	G19		2344	0.9	3			
			剥片	12	G19		2132	1.0	3			
				12	G19		2327	0.6	3			
			剥片	12	G19		2165	1.9	3			
			剥片	12	G19		2177	31.6	3			
			剥片	12	G19		2208	2.0	3			
				12	H19		586	25.8	3			
				12	I 20		578	8.1	3			
			剥片	12	G19		2232	26.3	3			
			剥片	12	G19		2255	6.1	3			
			剥片	12	G19		2277	16.1	3			
			剥片	12	G19		2280	7.6	3			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G19		2281	48.3	3			
			剥片	12	G19		2301	4.1	3			
			剥片	12	G19		2303	12.3	3			
			剥片	12	G19		2331	4.9	3			
			剥片	12	G19		2321	1.4	3			
			剥片	12	G19		2330	1.4	3			
			剥片	12	G19		2336	7.6	3			
			剥片	12	G19		2339	3.6	3			
			剥片	12	G19		2342	20.5	3			
			剥片	12	G19		2348	26.5	3			
			剥片	12	H19		503	26.8	3			
			剥片	12	H19		633	5.0	3			
			剥片	12	H19		654	1.9	3			
			剥片	12	H19		697	2.2	3			
Ⅲ-160	100	769	接合資料	12				74.3	19	3	257	651
			剥片	12	G19		1200	4.0	3			
			剥片	12	G19		1262	7.2	3			
			剥片	12	G19		1654	2.8	3			
			剥片	12	G19		2146	2.7	3			
			剥片	12	H19		698	1.2	3			
			剥片	12	G19		1205	9.7	3			
			剥片	12	G19		2028	1.5	3			
			剥片	12	G19		1506	3.4	3			
			剥片	12	G19		1860	1.5	3			
			剥片	12	G19		1533	2.4	3			
			剥片	12	G19		1878	2.3	3			
			剥片	12	G19		1554	3.0	3			
			剥片	12	G19		2135	2.5	3			
			剥片	12	G19		2253	2.2	3			
			剥片	12	G19		1604	2.7	3			
			剥片	12	G19		1910	4.9	3			
			剥片	12	G19		2016	2.5	3			
			剥片	12	G19		1811	7.2	3			
			剥片	12	G19		2120	10.6	3			
Ⅲ-161	101	770	接合資料	12・ア				784.5	105	3・4	258	655
			剥片	12	G19		667	11.3	3			
			剥片	12	G19		930	2.1	3			
			剥片	12	G19		1178	13.1	3			
			剥片	12	G19		1702	4.6	3			
			剥片	12	G19		1209	3.3	3			
			剥片	12	G19		1258	4.4	3			
			剥片	12	G19		1267	7.8	3			
			剥片	12	G19		1692	3.7	3			
			剥片	12	G19		1993	15.3	3			
			剥片	12	G19		2020	0.9	3			
			剥片	12	H19		755	2.0	4			
			剥片	12	G19		1275	12.5	3			
			剥片	12	G19		1277	7.2	3			
			剥片	12	G19		1546	2.7	3			
			剥片	12	G19		1570	7.2	3			
			剥片	12	G19		1573	54.2	3			
			剥片	12	H19		709	36.0	4			
			剥片	12	G19		1278	1.5	3			
			剥片	12	G19		1666	5.4	3			
			剥片	12	G19		1669	0.6	3			
			剥片	12	G19		1691	6.3	3			
			剥片	12	G19		1965	1.2	3			
			剥片	12	H19		20	1.0	3			
			剥片	12	H19		24	1.2	4			
			剥片	12	H19		38	6.2	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G19		1970	10.8	3			
			剥片	12	G19		2022	11.0	3			
			剥片	12	G19		2089	10.2	3			
			剥片	12	G19		2195	0.8	3			
			剥片	12	G19		2199	10.3	3			
			剥片	12	H19		527	1.8	3			
			剥片	12	H20		1231	1.4	3			
			剥片	12	H19		28	6.9	4			
			剥片	12	H19		130	22.0	3			
			剥片	12	H19		627	16.2	4			
			剥片	12	H19		155	4.5	3			
			剥片	12	H19		159	0.4	3			
			剥片	12	H19		523	0.8	3			
			剥片	12	H19		156	2.4	3			
			剥片	12	H19		163	16.4	3			
			剥片	12	H19		167	4.4	4			
			剥片	12	H20		1040	6.1	3			
			剥片	12	H20		1044	0.4	3			
			剥片	12	H20		1225	6.7	3			
			剥片	12	H19		174	74.5	3			
			剥片	12	H19		192	0.6	3			
			剥片	12	H19		193	3.6	3			
			剥片	12	H19		360	13.8	3			
			剥片	12	H19		387	11.8	3			
			剥片	12	H19		517	8.6	4			
			剥片	12	H19		519	3.1	3			
			剥片	12	I20		123	10.3	4			
			剥片	12	I20		696	1.0	4			
			剥片	12	I20		722	2.4	4			
			剥片	12	H19		559	2.5	3			
			剥片	12	H19		569	0.8	3			
			剥片	12	I19		190	16.7	3			
			剥片	12	H19		560	13.7	3			
			剥片	12	H19		684	1.9	3			
			剥片	12	I20		600	2.7	4			
			剥片	12	H19		691	26.9	3			
			剥片	12	H19		694	4.9	3			
			剥片	12	I19		197	6.3	3			
			剥片	12	I20		399	2.7	3			
			剥片	12	I20		581	1.2	3			
			剥片	ア	J20	I	5	5.3	3			
			剥片	12	H19		695	4.7	3			
			剥片	12	I20		367	1.5	3			
			剥片	12	H19		714	2.3	4			
			剥片	12	H19		731	5.6	3			
			剥片	12	H19		724	29.7	3			
			剥片	12	H19		745	4.8	4			
			剥片	12	H19		739	2.4	4			
			剥片	12	H19		749	3.5	4			
			剥片	12	I20		84	7.2	4			
			剥片	12	H19		778	1.2	3			
			剥片	12	H19		779	3.1	3			
			剥片	12	H19	I	18	8.7	3			
			剥片	12	H19	I	15	14.4	3			
			剥片	12	H19	I	33	5.6	3			
			剥片	12	H20		1039	11.9	3			
			剥片	12	I20		113	1.2	4			
			剥片	12	I20		499	13.0	4			
			剥片	12	H20		1161	2.2	3			
			剥片	12	H20		1228	0.8	3			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	H20		1362	2.9		4		
			剥片		H20	I	29	6.8		3		
			剥片	12	I 20		605	3.3		4		
			剥片	12	I 20		642	0.7		4		
			剥片	12	I 20		102	1.2		4		
			剥片	12	I 20		395	2.9		3		
			剥片	12	I 20		106	1.8		4		
			剥片	12	I 20		526	0.7		3		
			剥片	12	I 20		138	4.7		4		
			剥片	12	I 20		487	3.9		4		
			縦長剥片	12	I 20		337	9.3		4		
			剥片	12	I 20		342	1.9		4		
			剥片	12	I 20		492	1.1		3		
			剥片	12	I 20		494	7.1		4		
			剥片	12	I 20		704	2.6		4		
			剥片	12	I 20		530	35.3		4		
			剥片	12	I 20		537	2.2		3		
			縦長剥片	12	I 20		589	4.0		4		
			剥片	12	I 20		628	6.6		3		
			剥片	12	I 20		648	1.2		4		
III-162	101	771	接合資料	12・13			754.1	80	3・4	258	656	
			剥片	12	G17	I	10	5.6		3		
			剥片	12	H19		183	6.0		3		
			剥片	12	I 20		144	4.7		4		
			剥片	12	G19		1186	1.0		3		
			剥片	12	G19		1188	11.0		3		
			剥片	12	G19		1234	3.5		3		
			剥片	12	G19		1992	4.2		3		
			剥片	12	G19		1276	8.5		3		
			剥片	12	G19		1303	16.6		3		
			剥片	12	G19		2211	1.0		3		
			剥片	12	H19		401	4.5		3		
			剥片	12	H19		416	5.0		3		
			剥片	12	G19		1302	4.9		3		
			剥片		斜面部		59	5.6		3		
			剥片	12	G19		1359	2.5		3		
			剥片	12	G19		1952	4.0		3		
			剥片	12	G19		1997	1.7		3		
			剥片	13	H20		1334	1.8		3		
			剥片	12	G19		1690	43.6		3		
			剥片	12	H19		170	24.8		3		
			剥片	12	I 20		105	2.1		4		
			剥片	12	G19		1907	3.8		3		
			剥片	12	H19	I	12	16.7		3		
			剥片	12	I 20		389	3.1		3		
			剥片	12	G19		2162	1.4		3		
			剥片	12	H20		1158	1.1		3		
			剥片	12	I 20		479	62.3		4		
			剥片	12	G19		2182	26.2		3		
			剥片	12	I 20		85	1.7		4		
			剥片	12	I 20		396	16.9		3		
			剥片	12	G19		2189	5.3		3		
			剥片	12	H19		632	27.7		3		
			剥片	12	G19		2287	38.2		3		
			剥片	12	H19		732	0.9		3		
			剥片	12	I 20		316	4.3		4		
			剥片	12	H19		141	28.9		3		
			剥片	12	H19		748	29.7		3		
			剥片	12	H19		146	1.0		3		
			剥片	12	H19		150	4.6		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	H19		173	14.2		3		
			剥片	12	H19		403	20.4		3		
			剥片	12	H19		404	8.1		3		
			剥片	12	H19		196	18.0		3		
			剥片	12	H19		389	47.2		3		
			剥片	12	I 20		343	5.3		4		
			剥片	12	I 20		345	6.5		4		
			剥片	12	H19		451	2.1		4		
			剥片	12	H19		516	11.7		3		
			剥片	12	H19		528	5.8		4		
			剥片	12	H19		702	21.6		3		
			剥片	12	H20		1229	6.4		3		
			剥片	12	H19		531	1.8		3		
			剥片	12	H19		533	11.8		3		
			剥片	12	H19		538	2.1		4		
			剥片	12	H19		598	2.2		3		
			剥片	12	H19		679	9.9		3		
			剥片	12	H19		692	2.5		4		
			剥片	12	I 20		268	11.7		4		
			剥片	12	I 20		507	3.1		4		
			剥片	12	H19		707	3.4		3		
			剥片	12	H19		776	1.3		3		
			剥片	12	I 20		325	11.2		4		
			剥片	12	H19		759	0.8		3		
			剥片	12	I 20		107	8.8		4		
			剥片	12	H19		770	3.7		3		
			剥片	12	I 20		625	2.2		4		
			剥片		H19	I	27	17.2		3		
			剥片	12	H20		1328	0.6		3		
			剥片	12	I 20		175	1.7		4		
			剥片	13	H20		1360	0.5		3		
			剥片	12	I 20		59	4.1		4		
			剥片	12	I 20		80	10.9		4		
			剥片	12	I 20		83	0.8		4		
			剥片	12	I 20		101	2.7		4		
			剥片	12	I 20		536	5.1		4		
			剥片	12	I 20		103	3.0		4		
			剥片	12	I 20		229	9.8		4		
			剥片	12	I 20		341	4.8		4		
			剥片	12	I 20		355	0.8		4		
			剥片	12	I 20		697	11.9		4		
III-164	102	772	接合資料	5			95.9	8	1	136	323	
			剥片	5	D17		292	10.8		1		
			剥片	5	D17		477	3.0		1		
			剥片	5	D17		493	2.4		1		
			剥片	5	D17		500	1.1		1		
			剥片	5	D17		503	29.5		1		
III-33	53	26	両面調整石器	5	D17		504	37.4		1		
			剥片	5	D17		678	11.2		1		
			剥片	5	D17		679	0.5		1		
III-164	102	773	接合資料	2・11・イ			197.4	14	4	90	237	
			剥片	2	E15		2464	32.3		4		
			剥片	2	E16		566	2.7		4		
			剥片	2	E16		1049	1.7		4		
			剥片	2	E16		736	0.7		4		
			剥片	2	E16		1078	5.9		4		
			剥片	2	E16		1592	1.5		4		
			剥片	2	E16		2593	1.6		4		
			剥片	2	E16		1594	19.0		4		
			剥片		E16	I	114	12.4		4		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	2	E16		2115	39.6	4			
			剥片	2	E16		2140	2.2	4			
			剥片	2	E16		2485	0.8	4			
			剥片	11	H18		139	6.4	4			
Ⅲ-398	200	17	両面調整石器	イ	I23	Ⅱ	1	70.6	4			
Ⅲ-165	102	774	接合資料	12・工				199.3	19	5	278	744
			剥片	12	F18		420	8.5	5			
			剥片	12	F18		577	5.9	5			
			剥片	12	F18		583	29.2	5			
			剥片	12	F18		691	2.0	5			
			剥片	12	F18		723	3.5	5			
			縦長剥片	12	G18		76	18.5	5			
			剥片	12	G18		471	11.6	5			
			剥片	12	G18		486	3.1	5			
			剥片	12	G18		487	9.9	5			
			剥片	12	H20		1030	2.2	5			
			剥片	12	G18		1052	14.6	5			
			剥片	12	G19		372	10.8	5			
			剥片	12	G19		783	6.6	5			
			剥片	12	G19		1161	2.1	5			
			剥片	12	G19		1175	25.2	5			
			剥片	12	G19		1261	5.6	5			
			剥片	12	H19		595	12.6	5			
			剥片		H20	I	27	4.7	5			
Ⅲ-400	201	26	両面調整石器	工	H31	Ⅱ	1	22.7	5			
Ⅲ-165	102	775	接合資料	1・2				306.0	48	5	100	253
			剥片	2	C14		47	4.7	5			
			剥片	2	C14		49	2.2	5			
			剥片	2	C14		50	2.4	5			
			剥片	1	D13		23	3.8	5			
			剥片	1	D13		24	6.6	5			
			剥片	1	D13		41	20.7	5			
			剥片	1	E13		126	1.2	5			
Ⅲ-72	73	509	二次加工ある剥片	1	D13		42	11.1	5			
			剥片	1	D13		44	0.8	5			
			剥片	1	E13		15	1.4	5			
			剥片	1	D13		46	10.5	5			
			剥片	1	D13		96	2.0	5			
			剥片	1	D13		162	0.6	5			
			縦長剥片	1	D13		204	9.0	5			
			剥片	1	E13		9	2.4	5			
			剥片	1	D13		290	0.3	5			
			剥片	1	D13		313	0.9	5			
			剥片		E12	I	7	7.8	5			
			剥片	1	E13		4	2.2	5			
			剥片	1	E13		55	2.9	5			
			剥片	1	E13		94	0.4	5			
			剥片	1	E13		13	8.2	5			
			剥片	1	E13		14	1.7	5			
			剥片	1	E13		17	3.4	5			
			剥片	1	E13		18	3.1	5			
			剥片	1	E13		19	1.0	5			
			剥片	1	E13		54	4.3	5			
			剥片	1	E13		45	1.7	5			
			剥片	1	E13		46	5.2	5			
			剥片	1	E13		79	2.9	5			
			剥片	1	E13		50	15.7	5			
			縦長剥片	1	E13		60	7.4	5			
			剥片	1	E13		73	2.3	5			
			剥片	1	E13		80	11.3	5			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	1	E13		91	1.6	5			
			剥片	1	E13		98	2.2	5			
			剥片	1	E13		141	3.1	5			
			縦長剥片	1	E13		143	6.1	5			
			剥片	1	E13		152	1.1	5			
			剥片		E13	I	65	82.6	5			
			剥片		E13	I	66	4.6	5			
			剥片		E13	I	67	19.9	5			
			剥片		E13	I	68	9.4	5			
			剥片		E13	I	69	2.8	5			
			剥片		E14	Ⅱ	105	0.7	5			
			剥片		E17	I	403	3.7	5			
			剥片	1	F13		3	0.9	5			
			剥片		F15	I	136	5.2	5			
Ⅲ-167	103	776	接合資料	2				507.7	58	3・4	80	206
			剥片		D14	I	109	16.8	3			
			剥片		E13	I	62	4.5	3			
			剥片	2	E14		324	1.4	4			
			剥片	2	E15		1291	2.4	4			
			剥片	2	E15		1665	1.0	4			
			剥片		E15	I	131	5.9	3			
			剥片		E14	I	101	2.1	3			
			剥片	2	E15		60	1.5	4			
			剥片	2	E15		2104	2.1	4			
			縦長剥片	2	E15		194	0.9	4			
			剥片	2	E15		219	39.1	4			
			剥片	2	E15		544	1.7	4			
			剥片	2	E15		1570	4.2	4			
			剥片	2	E15		254	2.6	4			
			剥片	2	E15		374	1.4	4			
			剥片	2	E15		509	3.9	4			
			剥片	2	E15		531	3.2	4			
			剥片	2	E15		1666	5.6	4			
			剥片		F15	I	92	6.9	3			
			剥片	2	E15		789	4.9	4			
			剥片		F15	I	99	7.5	3			
			剥片	2	E15		812	13.8	4			
			剥片	2	E15		1200	1.7	4			
			剥片	2	E15		1260	2.6	4			
			剥片	2	E15		2209	3.7	4			
			剥片	2	E15		2426	3.3	4			
			剥片	2	E15		858	4.8	4			
			剥片	2	E15		1689	23.4	4			
			剥片	2	E15		2612	5.5	3			
			剥片	2	E15		887	5.6	4			
			剥片	2	E15		1095	2.6	4			
			剥片	2	E15		1673	2.9	4			
			剥片	2	E15		1183	2.3	3			
			剥片	2	E15		1221	3.7	4			
			剥片	2	E15		1234	7.3	4			
			剥片	2	E15		1667	2.4	4			
			剥片	2	E15		1263	1.2	4			
			剥片		E15	I	159	8.1	3			
			剥片		E15	Ⅱ	187	1.8	3			
			剥片	2	E15		1580	3.5	4			
			剥片	2	E15		2653	21.7	4			
			剥片	2	E15		1668	9.1	4			
			剥片	2	E15		1822	11.3	4			
			剥片	2	E15		1888	1.8	4			
			剥片	2	E15		1675	14.3	4			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
					E 15	I	92	48.8		3		
			剥片	2	E 15		1682	15.1		4		
			剥片	2	E 15		1693	4.2		4		
			剥片	2	E 15		1700	2.1		4		
			剥片	2	E 15	I	158	4.5		3		
			剥片	2	E 15		1870	4.8		4		
			剥片	2	E 15		1904	64.1		4		
			剥片	2	E 15		1914	3.2		4		
			剥片	2	E 15		2290	0.7		4		
					E 15	I	164	2.3		3		
					F 15	I	96	8.2		3		
			剥片	2	E 15		2509	3.7		4		
			剥片		E 15	I	163	68.0		3		
Ⅲ-168	103	777	接合資料	5				1215.8	10	3	150	373
			剥片	5	D 17		205	65.5		3		
			剥片	5	D 17		386	130.8		3		
			剥片	5	D 17		415	68.7		3		
					D 17		583	3.6		3		
			剥片	5	D 17		690	75.3		3		
			剥片	5	E 17		46	2.1		3		
			剥片	5	E 17		733	3.4		3		
					E 17	Ⅱ	419	1.2		3		
Ⅲ-35	54	36	両面調整石器		E 17	I	9	850.8		3		
			剥片		F 22	I	2	14.4		3		
Ⅲ-169	104	778	接合資料	5・12・13				644.9	28	5	286	760
			剥片	5	E 17		1967	44.6		5		
			剥片	12	G 18		251	76.4		5		
			剥片	12	G 19		238	38.0		5		
					H 20		1343	5.5		5		
			剥片	13	G 19		564	95.0		5		
					H 19	I	24	35.6		5		
			剥片	13	G 19		999	1.7		5		
					H 19	I	25	6.4		5		
					I 20		643	2.0		5		
			剥片	13	H 19		6	4.4		5		
					H 19		11	8.2		5		
			剥片	13	H 19		9	78.7		5		
			縦長剥片	13	H 19		12	2.7		5		
			剥片	13	H 19		241	11.4		5		
					I 20		65	23.6		5		
			剥片	12	H 19		333	2.7		5		
					H 19		337	15.9		5		
					H 19		446	14.9		5		
			剥片	12	H 19		488	5.5		5		
			剥片		H 19	I	23	14.4		5		
			剥片	12	H 20		250	20.4		5		
			剥片	13	H 20		280	30.3		5		
			剥片	13	H 20		1145	2.6		5		
			剥片	12	I 19		241	4.7		5		
			剥片	12	I 20		370	18.8		5		
			剥片	12	I 20		377	4.3		5		
			剥片	12	I 20		421	4.8		5		
			剥片		表採		13	71.4		5		
Ⅲ-170	104	779	接合資料	2				907.8	44	3・4	84	212
			剥片	2	D 15		99	1.6		3		
			剥片	2	E 14		278	1.5		4		
					E 15		940	1.2		4		
					E 15	I	132	40.7		3		
			剥片	2	E 15		17	8.5		4		
			剥片	2	E 15		546	1.6		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	2	E 15		716	7.6		4		
			剥片	2	E 15		733	7.2		4		
					E 15		2196	1.8		4		
			剥片	2	E 15		763	2.9		4		
			剥片	2	E 15		823	4.5		4		
					E 15		1233	3.0		3		
			剥片	2	E 15		862	2.7		4		
			剥片	2	E 15		900	17.9		4		
					F 15		112	74.2		3		
					F 15		113	14.6		3		
			剥片	2	E 15		911	1.8		4		
					E 15		1301	3.5		4		
			剥片	2	E 15		1056	5.3		4		
					E 15		1271	10.0		3		
					E 15		1522	103.8		4		
			剥片	2	E 15		1092	1.0		4		
					E 15		1529	1.3		4		
			剥片	2	E 15		1231	6.9		3		
			剥片	2	E 15		1232	8.1		3		
					E 15		2838	1.4		4		
					排土		10	57.6		3		
			剥片	2	E 15		1243	54.4		3		
			剥片	2	E 15		1247	2.1		3		
			剥片	2	E 15		1657	17.0		3		
			剥片	2	E 15		1939	1.8		4		
			剥片	2	E 15		1988	2.4		3		
					E 15		2552	1.4		4		
Ⅲ-72	73	512	二次加工ある剥片	2	E 15		2010	27.4		3		
					E 16		1068	96.6		3		
			剥片	2	E 15		2305	1.9		3		
			縦長剥片	2	E 15		2541	2.1		4		
					E 15		2705	0.9		4		
Ⅲ-35	54	34	両面調整石器	2	E 15		2998	256.1		4		
			剥片		E 15	I	165	15.1		3		
			剥片		E 16	I	121	9.2		3		
			剥片		E 16	I	123	20.4		3		
					F 15	I	97	4.3		3		
			剥片	2	F 15		293	2.5		4		
Ⅲ-171	105	780	接合資料	2・6				277.5	26	1	47	106
			剥片	6	C 17		213	26.3		1		
					D 15		10	2.1		1		
					D 15	I	51	7.1		1		
			剥片	2	D 14		163	3.2		1		
					D 14		369	2.3		1		
			剥片	2	D 14		401	2.3		1		
					D 15	I	53	4.5		1		
			剥片		D 14	I	12	21.0		1		
			剥片	2	D 15		55	11.0		1		
					D 15	I	54	14.1		1		
			剥片	2	D 15		72	4.1		1		
					D 15		710	3.9		1		
					D 15		789	2.9		1		
			剥片	2	D 15		475	1.7		1		
					D 15		730	41.4		1		
			剥片	2	D 15		523	1.9		1		
					F 17	I	10	17.8		1		
			剥片	2	D 15		524	2.9		1		
			剥片	2	D 15		569	5.2		1		
			剥片		D 15	I	52	6.0		1		
			剥片		D 15	I	56	65.2		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		D15	I	62	6.7		1		
			剥片		D15	I	64	8.3		1		
			剥片		D15	I	65	2.4		1		
			剥片		D15	I	68	10.3		1		
			剥片		D15	I	69	2.9		1		
Ⅲ-172	105	781	接合資料	2				201.0	34	1	47	105
			剥片	2	D15		954	0.7		1		
					E15	I	42	2.0		1		
			剥片	2	E14		369	1.1		1		
			縦長剥片	2	E15		39	1.9		1		
			剥片	2	E15		55	15.5		1		
			縦長剥片	2	E15		61	1.9		1		
			剥片	2	E15		65	5.7		1		
			剥片	2	E15		73	0.8		1		
			剥片	2	E15		118	2.4		1		
			剥片	2	E15		120	5.7		1		
			剥片	2	E15		147	10.5		1		
			縦長剥片	2	E15		249	6.0		1		
			剥片	2	E15		371	3.0		1		
			剥片	2	E15		602	2.4		1		
			剥片	2	E15		660	2.9		1		
			剥片	2	E15		691	2.8		1		
			剥片	2	E15		715	3.9		1		
					E16		1397	53.4		1		
			剥片	2	E15		1027	1.3		1		
			剥片	2	E15		1033	1.7		1		
			剥片	2	E15		1103	5.6		1		
			縦長剥片	2	E15		1120	4.1		1		
			縦長剥片	2	E15		1774	4.2		1		
			剥片	2	E15		1775	2.6		1		
			剥片	2	E15		2043	9.2		1		
			剥片	2	E15		2559	8.7		1		
			剥片	2	E15		2977	3.2		1		
			剥片	2	E15		2993	4.9		1		
			剥片	2	E15		3052	1.6		1		
			剥片	2	E15		3076	7.4		1		
			剥片		E15	I	35	1.6		1		
			縦長剥片		E15	I	38	2.0		1		
			剥片		E15	I	39	14.0		1		
			剥片		E15	I	43	6.3		1		
Ⅲ-173	105	782	接合資料	5・12				377.6	40	1	251	641
			剥片	5	F18		402	2.8		1		
					H19		317	3.5		1		
			剥片	12	F18		690	0.7		1		
					I20		177	1.6		1		
			剥片	12	G19		490	4.1		1		
					G19		800	1.0		1		
					G19		1190	2.4		1		
			剥片	12	G19		621	1.0		1		
			剥片	12	G19		655	40.9		1		
			剥片	12	G19		659	4.8		1		
			剥片	12	G19		672	5.8		1		
					G19		716	22.4		1		
					H19		261	12.8		1		
			剥片	12	G19		704	23.3		1		
			剥片	12	G19		786	31.2		1		
					G19		812	19.8		1		
					H19		96	5.7		1		
					H19		449	4.6		1		
			剥片	12	G19		788	7.6		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				12	H19		363	3.4		1		
				12	H19		411	7.1		1		
			剥片	12	G19		789	17.3		1		
					H19	Ⅱ	26	1.5		1		
			剥片	12	G19		790	13.7		1		
					H19		344	2.9		1		
			剥片	12	G19		797	1.3		1		
					G19		798	1.4		1		
					H19		392	4.5		1		
			剥片	12	G19		824	47.5		1		
			剥片	12	G19		825	8.4		1		
			剥片	12	G19		829	3.6		1		
			剥片	12	G19		855	5.4		1		
			剥片	12	G19		938	8.3		1		
			剥片	12	H19		99	1.6		1		
			剥片	12	H19		104	2.2		1		
			剥片	12	H19		105	9.3		1		
			剥片	12	H19		316	5.1		1		
			剥片	12	H19		345	3.3		1		
			縦長剥片	12	I20		627	16.6		1		
			剥片		I20	I	12	17.2		1		
Ⅲ-174	106	783	接合資料	1・2・5				1354.3	75	1・3	94	243
			縦長剥片	2	D14		47	161.7		3		
					D14	I	91	61.4		1		
			剥片	2	D14		51	5.2		1		
					D14		490	13.3		1		
					D14		962	10.2		1		
					D14	I	135	6.1		3		
					E14		229	8.6		1		
			剥片	2	D14		222	2.0		1		
			剥片	2	D14		315	1.7		1		
					D14		415	16.0		1		
					D14	I	92	27.3		1		
					E14		462	3.0		1		
			剥片	2	D14		332	30.8		1		
					D14		760	5.7		1		
					D14		1284	3.9		1		
					E14		173	17.4		1		
					E14		304	7.0		3		
					E15		2787	91.2		3		
			剥片	2	D14		334	2.6		1		
			剥片	2	D14		441	1.0		1		
					D14	I	90	20.1		1		
					D14	I	179	1.7		1		
			剥片	2	D14		520	2.4		1		
					D14		669	5.9		1		
					D14		825	2.0		1		
					D14		866	2.7		1		
					D14	I	65	4.4		1		
					D14	I	166	7.2		1		
					E14		484	6.1		1		
					E14	I	53	23.0		1		
			剥片	2	D14		538	8.3		1		
			縦長剥片	2	D14		745	0.5		1		
					E17		327	4.7		1		
					E17		2524	26.2		1		
			剥片	2	D14		865	2.1		1		
			剥片	2	D14		910	1.5		1		
					D14	I	137	12.0		1		
					E14		100	2.7		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	2	D14		1016	4.9		1		
				2	E15		2731	91.4		1		
			剥片	2	D14		1140	1.5		1		
					E17	I	408	2.7		1		
			縦長剥片	2	D14		1144	1.2		1		
				2	D14		1210	0.9		3		
					D14	I	167	7.9		3		
				2	E14		456	10.3		1		
			剥片	2	D14		1211	1.8		1		
			剥片	2	D14		1219	18.6		1		
			剥片	2	D14		1299	16.9		1		
			剥片		D14	I	150	9.9		1		
					D14	I	151	51.4		3		
					D14	I	192	42.3		1		
			剥片		D14	I	168	17.1		3		
				2	E14		144	18.8		1		
				2	E14		394	1.4		1		
			剥片		D14	I	190	6.4		1		
				2	E14		161	6.1		1		
				2	E14		341	1.2		1		
			剥片	1	E14		47	124.1		3		
			縦長剥片	2	E14		206	18.4		3		
				2	E15		1500	55.9		3		
			剥片	2	E14		271	24.9		3		
					E14	I	87	37.6		1		
			剥片	2	E14		424	48.6		1		
				2	E14		564	12.1		1		
				2	E15		329	3.1		1		
			剥片	2	E14		467	14.8		1		
			剥片	2	E14		514	2.9		1		
					E14	I	90	7.3		1		
			剥片		E14	I	52	30.7		1		
			剥片	2	E15		1414	6.6		1		
				2	E15		2735	5.2		1		
				2	E15		3078	6.2		1		
			剥片	2	E15		2091	4.5		1		
			剥片		E15	I	109	29.1		1		
III-175	107	784	接合資料	2				1018.1	51	5	107	267
			剥片		C16	I	2	65.0		5		
				2	D14		2	6.4		5		
					F15	I	120	1.3		5		
					F15	I	122	43.3		5		
			剥片	2	E15		179	1.9		5		
				2	E15		2593	2.5		5		
					F15	I	123	3.0		5		
					F15	I	130	2.5		5		
			剥片	2	E15		559	36.5		5		
			剥片	2	E15		566	1.6		5		
					F15	I	138	4.3		5		
			剥片	2	E15		718	6.5		5		
					E15	I	223	9.0		5		
			剥片	2	E15		856	15.1		5		
					斜面部		70	7.9		5		
			剥片	2	E15		926	14.0		5		
					E15	I	210	16.4		5		
					F15	I	128	14.9		5		
			剥片	2	E15		1266	3.0		5		
				2	E15		1293	29.6		5		
			剥片	2	E15		1378	7.5		5		
			剥片	2	E15		1382	12.0		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				2	E15		1947	50.6		5		
			剥片	2	E15		2232	39.5		5		
					F15	I	131	31.2		5		
			剥片	2	E15		2400	5.3		5		
					G16	I	4	15.8		5		
			剥片	2	E15		2402	39.4		5		
			剥片	2	E15		2842	41.7		5		
			剥片	2	E15		3016	49.0		5		
			剥片		E15	I	198	8.4		5		
				2	F15		15	15.1		5		
					F15	I	132	3.7		5		
				2	F16		75	6.2		5		
			剥片		E15	I	199	83.2		5		
			剥片		E15	I	221	3.9		5		
					F16	I	17	3.6		5		
			剥片		E15	I	222	2.8		5		
			剥片	2	F14		23	2.8		5		
					F15	I	111	20.3		5		
			剥片		F14	I	2	14.5		5		
			剥片	2	F15		56	119.8		5		
			剥片	2	F15		129	28.1		5		
				2	F15		319	47.2		5		
			縦長剥片	2	F15		204	10.0		5		
			剥片	2	F15		402	1.7		5		
			剥片		F15	I	121	17.5		5		
			剥片		F15	I	124	6.8		5		
			剥片		F15	I	129	18.8		5		
			剥片		F15	I	134	22.0		5		
			剥片		F15	I	137	5.0		5		
III-177	107	785	接合資料	2・5				714.6	46	3	85	216
			剥片	5	D17		265	119.8		3		
				2	E15		99	1.3		3		
			剥片	2	E15		188	6.5		3		
				2	E15		200	3.3		3		
				2	E15		888	5.0		3		
			剥片	2	E15		214	8.2		3		
				2	E15		408	6.0		3		
				2	E15		548	3.0		3		
				2	E15		927	84.4		3		
				2	F15		370	1.3		3		
			剥片	2	E15		221	18.1		3		
					F15	I	42	3.3		3		
			剥片	2	E15		568	3.8		3		
			剥片	2	E15		700	2.8		3		
			剥片	2	E15		1140	7.5		3		
			剥片	2	E15		1214	5.5		3		
					F15	I	39	41.0		3		
			剥片	2	E15		1276	7.6		3		
				2	E15		1645	2.6		3		
					F15	I	40	4.5		3		
			剥片	2	E15		1310	2.3		3		
				2	E15		1881	25.6		3		
			剥片	2	E15		1518	51.8		3		
			剥片	2	E15		1628	16.7		3		
					F15	I	28	66.0		3		
			剥片	2	E15		1895	17.2		3		
			剥片	2	E15		1961	7.4		3		
			剥片		E15	I	90	12.5		3		
			剥片		E15	I	103	5.3		3		
			剥片		E15	I	119	3.0		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	2	F 15		18	62.6		3		
				2	F 15		400	4.1		3		
			剥片	2	F 15		75	16.6		3		
			剥片	2	F 15		79	7.8		3		
			剥片	2	F 15		182	3.0		3		
					F 15	I	50	2.5		3		
			剥片	2	F 15		210	5.3		3		
				2	F 15		448	0.4		3		
			剥片	2	F 15		317	28.2		3		
			剥片	2	F 15		390	1.4		3		
					F 15	I	34	6.5		3		
			剥片		F 15	I	31	14.2		3		
			剥片		F 15	I	37	9.4		3		
			剥片		F 15	I	38	1.2		3		
			剥片		F 15	I	41	5.8		3		
			剥片		F 16	I	7	2.3		3		
Ⅲ-177	108	786	接合資料	2				119.7	11	3	85	217
Ⅲ-94	87	698	石核		D 15	I	15	81.8		3		
			剥片	2	E 15		647	1.2		3		
			剥片	2	E 15		714	3.1		3		
				2	E 15		1759	1.0		3		
			剥片	2	E 15		2036	2.5		3		
			剥片	2	E 15		2089	5.2		3		
			剥片		E 15	I	96	4.1		3		
			剥片		E 15	I	101	10.0		3		
			剥片		E 15	I	126	4.5		3		
			剥片		E 15	I	150	1.5		3		
			剥片		E 16	I	71	4.8		3		
-	108	980	接合資料	2				221.7	16	3	85	218
			剥片	2	E 15		851	4.7		3		
				2	E 15		2428	0.8		3		
			剥片	2	E 15		1070	20.7		3		
					E 15	I	99	8.3		3		
			剥片	2	E 15		2020	34.8		3		
			剥片	2	E 15		2445	6.9		3		
				2	E 15		2446	10.8		3		
			剥片		E 19	I	4	16.1		3		
			剥片	2	F 15		30	39.9		3		
					F 15	I	48	4.0		3		
			剥片	2	F 15		31	4.1		3		
			剥片	2	F 15		62	13.4		3		
			剥片	2	F 15		455	3.8		3		
					F 15	I	32	3.9		3		
			剥片		F 15	I	29	33.9		3		
					F 15	I	30	15.6		3		
Ⅲ-178	108	787	接合資料	5・12				1697.8	26	3	172	453
			剥片	5	D 17		427	4.0		3		
				5	D 17		691	25.1		3		
				5	E 17		1362	19.1		3		
					E 17	I	324	13.9		3		
			剥片	5	D 17		635	56.7		3		
				5	E 17		1875	44.3		3		
			剥片	5	E 17		12	4.5		3		
				5	E 17		1363	90.3		3		
					E 17	I	410	4.6		3		
			剥片	5	E 17		32	7.0		3		
			剥片	5	E 17		350	0.9		3		
			剥片	5	E 17		351	3.9		3		
					E 17	I	412	6.4		3		
					E 17	I	413	9.4		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E 17		1004	1.4		3		
					E 17	I	409	1.4		3		
Ⅲ-37	55	41	両面調整石器	5	E 17		1616	978.5		3		
Ⅲ-71	72	502	二次加工ある剥片	5	E 17		1704	12.2		3		
				5	E 17		2642	63.3		3		
				5	F 17		72	9.7		3		
				5	F 17		73	6.1		3		
Ⅲ-72	73	505	二次加工ある剥片		E 17	I	15	78.9		3		
					E 17	I	35	166.5		3		
			剥片		E 17	I	411	16.7		3		
			剥片	5	F 18		62	2.4		3		
			剥片	12	G 18		14	70.6		3		
Ⅲ-180	109	981	接合資料	7・12・13				2119.2	137	5	281	751
			剥片	12	F 18		346	17.3		5		
			剥片	12	F 18		348	1.2		5		
				12	G 18		411	6.2		5		
				12	G 19		778	0.8		5		
			剥片	12	F 18		388	2.2		5		
				12	G 19		937	3.5		5		
			剥片	12	F 18		481	1.6		5		
			縦長剥片	12	F 18		498	4.1		5		
				12	H 19		284	20.4		5		
				12	H 19		470	2.4		5		
			剥片	12	F 18		499	2.0		5		
				12	G 18		465	29.2		5		
				12	H 19		39	17.6		5		
			剥片	12	F 18		570	11.6		5		
				12	G 18		888	0.6		5		
				12	G 19		460	6.5		5		
				12	G 19		619	2.9		5		
			剥片	12	F 18		590	3.5		5		
			剥片	12	F 18		640	6.5		5		
			剥片	12	F 18		684	2.1		5		
				12	G 19		1346	6.2		5		
				12	H 19		565	0.9		5		
			剥片	12	F 18		685	2.6		5		
			剥片	12	F 18		687	0.9		5		
			剥片	12	F 18		711	6.8		5		
			剥片	12	F 18		717	7.3		5		
			剥片	12	F 18		720	29.0		5		
Ⅲ-67	70	474	二次加工ある剥片	12	G 18		225	33.7		5		
			剥片	7	F 19		241	3.9		5		
				12	I 19		12	24.1		5		
			剥片	12	G 18		8	21.4		5		
				12	G 19		470	16.8		5		
				12	G 19		810	2.5		5		
Ⅲ-69	71	481	二次加工ある剥片	12	G 18		204	8.0		5		
			剥片	12	G 18		210	9.3		5		
			剥片	12	G 18		222	19.6		5		
			剥片	12	G 18		253	2.4		5		
			剥片	12	G 18		262	23.1		5		
				12	G 18		499	1.0		5		
				12	G 19		919	25.9		5		
				12	H 19		380	1.4		5		
			剥片	12	G 18		265	62.0		5		
				12	G 18		1041	8.9		5		
			剥片	12	G 18		273	3.7		5		
			剥片	12	G 18		278	8.3		5		
				12	G 18		1069	1.6		5		
			縦長剥片	12	G 18		409	19.2		5		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			縦長剥片	12	G18		415	1.8		5		
				12	G18		494	1.4		5		
			剥片	12	G18		448	1.0		5		
			剥片	12	G18		460	4.2		5		
			剥片	12	G18		479	3.2		5		
				12	G18		489	4.1		5		
			剥片	12	G18		482	0.4		5		
				12	G18		493	10.5		5		
				12	H19		111	22.2		5		
			剥片	12	G18		483	13.5		5		
				12	G19		807	5.5		5		
			剥片	12	G18		506	2.3		5		
				12	G18		564	2.1		5		
			剥片	12	G18		574	12.0		5		
			剥片	12	G18		576	6.3		5		
			剥片	12	G18		825	21.5		5		
			剥片	12	G18		871	3.3		5		
			剥片	12	G18		994	2.2		5		
			剥片	12	G18		1035	23.2		5		
				12	G19		817	3.5		5		
			縦長剥片	12	G18		1036	8.4		5		
			剥片	12	G18		1038	36.9		5		
III-66	69	470	二次加工ある剥片	12	G18		1051	4.8		5		
				12	G19		816	59.0		5		
			剥片	12	G18		1055	4.2		5		
				12	G19		374	2.1		5		
			剥片	12	G18		1068	1.4		5		
				12	G19		623	8.0		5		
			剥片	12	G19		35	1.7		5		
			剥片	12	G19		130	72.4		5		
			剥片	12	G19		376	0.7		5		
			剥片	12	G19		620	3.7		5		
			剥片	12	G19		624	1.3		5		
				12	G19		1038	6.5		5		
			剥片	12	G19		657	0.6		5		
				12	G19		861	11.4		5		
				12	H19		330	6.8		5		
			縦長剥片	12	G19		664	11.8		5		
			剥片	12	G19		757	9.2		5		
			剥片	12	G19		781	1.3		5		
			剥片	12	G19		787	7.2		5		
			剥片	12	G19		805	5.5		5		
			剥片	12	G19		820	2.8		5		
				12	G19		823	2.2		5		
				12	G19		833	3.8		5		
				12	G19		836	4.5		5		
			剥片	12	G19		832	2.3		5		
				12	H19		607	4.4		5		
			剥片	12	G19		851	39.2		5		
			剥片	12	G19		891	5.4		5		
				12	H19		121	1.1		5		
			剥片	12	G19		933	32.9		5		
				12	G19		1734	5.3		5		
				12	H19		285	18.1		5		
				12	H19		303	18.4		5		
				12	H19		587	2.7		5		
				12	H20		303	11.2		5		
				12	H20		378	39.8		5		
			剥片	12	G19		1017	3.6		5		
				12	H19		574	7.6		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G19		1108	6.6		5		
III-90	85	676	石核	12	G19		1312	1.5		5		
				12	G19		1323	3.7		5		
					H19	II	32	1.3		5		
			剥片	13	G19		1386	10.0		5		
			剥片	12	G19		1502	13.9		5		
				12	H19		319	15.1		5		
			剥片	12	H19		25	1.1		5		
			剥片	12	H19		32	6.6		5		
			剥片	12	H19		101	7.0		5		
				12	H19		102	7.1		5		
				12	H19		324	4.0		5		
			剥片	12	H19		267	61.5		5		
				12	H19		282	5.7		5		
			剥片	12	H19		281	35.3		5		
				12	I20		172	9.7		5		
III-93	87	688	石核	12	H19		367	257.8		5		
			剥片	12	H19		375	6.5		5		
				12	I20		125	6.9		5		
			縦長剥片	12	H19		376	1.5		5		
III-36	55	38	両面調整石器	12	H19		381	144.5		5		
				12	I20		723	106.7		5		
			剥片	12	H19		492	48.3		5		
III-69	71	488	二次加工ある剥片	12	H19		583	12.6		5		
			剥片	12	H20		326	10.0		5		
			剥片	12	I19		218	2.1		5		
			剥片	12	I19		267	143.4		5		
			剥片	12	I20		220	11.8		5		
			剥片	12	I20		387	48.1		5		
			剥片	12	I20		661	21.8		5		
III-185	111	791	接合資料	2・11			568.7	64		1	55	126
			剥片	2	D15		754	2.6		1		
				2	D15		840	4.5		1		
			剥片	2	D15		767	39.3		1		
					D15	I	156	7.1		1		
					E15	I	161	3.1		1		
			剥片		D15	I	155	3.4		1		
				2	E15		3033	4.3		1		
				2	E15		3034	12.2		1		
			剥片	2	E15		2750	4.3		1		
			剥片	2	E15		2889	5.1		1		
				2	E16		2484	6.2		1		
					E16	I	65	56.3		1		
III-63	67	433	錐形石器	2	E15		3036	5.3		1		
				2	E16		803	0.8		1		
				2	E16		1403	4.5		1		
				2	E16		1411	11.4		1		
				2	E16		1593	1.8		1		
				2	E16		2117	3.0		1		
			剥片		E15	I	162	2.8		1		
			剥片		E15	I	195	4.6		1		
			剥片	2	E16		502	3.1		1		
					F16	I	12	12.0		1		
					F16	I	13	1.8		1		
			剥片	2	E16		729	0.7		1		
				2	E16		1115	6.2		1		
			剥片	2	E16		743	7.0		1		
			剥片	2	E16		805	1.7		1		
			剥片	2	E16		810	0.8		1		
			剥片	2	E16		1036	11.4		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				2	E 16		1076	2.3		1		
			剥片	2	E 16		1045	7.3		1		
				2	E 16		1052	2.5		1		
				2	E 16		2595	8.0		1		
			剥片	2	E 16		1054	6.0		1		
				2	E 16		2107	4.4		1		
			剥片	2	E 16		1058	16.1		1		
					E 16	I	109	8.0		1		
					E 16	I	110	1.1		1		
					F 16	I	14	4.0		1		
			剥片	2	E 16		1072	16.4		1		
Ⅲ-72	73	511	二次加工ある剥片	2	E 16		1117	26.9		1		
			剥片	2	E 16		1313	31.1		1		
			剥片	2	E 16		1332	1.5		1		
			剥片	2	E 16		1336	3.4		1		
				2	E 16		1608	4.9		1		
			剥片	2	E 16		1603	3.2		1		
			剥片	2	E 16		1621	3.9		1		
			剥片	2	E 16		2237	3.5		1		
					F 16	I	20	6.5		1		
			剥片	2	E 16		2498	5.1		1		
			剥片	2	E 16		2542	5.5		1		
				2	E 16		2557	2.6		1		
				2	E 16		2611	4.9		1		
					E 16	I	113	113.0		1		
			剥片	2	E 16		2552	1.7		1		
			剥片	2	E 16		2555	4.1		1		
			剥片	2	E 16		2569	15.0		1		
			剥片		E 16	I	111	2.3		1		
					E 16	I	112	1.0		1		
			剥片		E 16	I	152	4.0		1		
			剥片	2	F 16		93	2.1		1		
			剥片		G 17	I	15	4.8		1		
			剥片		G 17	I	21	12.3		1		
			剥片	11	H 18		98	2.0		1		
Ⅲ-187	112	792	接合資料	2・3				1008.9	46	5	92	240
			剥片	3	C 14		15	3.2		5		
			剥片	2	C 14		51	1.5		5		
					D 14	I	136	18.1		5		
			剥片	2	D 14		129	1.0		5		
			剥片	2	D 14		177	5.7		5		
			剥片	2	D 14		351	1.6		5		
					D 14	I	140	4.4		5		
					D 14	I	142	7.8		5		
					D 14	I	197	1.4		5		
				2	D 15		695	3.2		5		
				2	E 14		18	1.6		5		
					排土		9	61.3		5		
			剥片	2	D 14		468	2.8		5		
				2	D 14		494	12.0		5		
					D 14	I	138	17.8		5		
				2	E 15		2979	223.2		5		
			剥片	2	D 14		491	5.6		5		
			剥片	2	D 14		776	1.4		5		
					D 14	I	66	86.5		5		
					D 14	I	67	44.3		5		
			剥片	2	D 14		903	4.8		5		
					D 14	I	63	7.4		5		
			剥片	2	D 14		1088	2.6		5		
			剥片	2	D 14		1321	74.3		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片		D 14	I	60	15.6		5		
				2	E 15		378	34.6		5		
			剥片		D 14	I	68	67.9		5		
					D 14	I	163	1.9		5		
			剥片		D 14	I	133	26.5		5		
			剥片		D 14	I	139	14.0		5		
			剥片		D 14	I	143	11.0		5		
				2	E 15		451	19.6		5		
			剥片		D 14	I	148	5.0		5		
			剥片		D 15	I	196	4.1		5		
			剥片	2	E 14		365	7.7		5		
			剥片	2	E 14		576	29.1		5		
			剥片		E 14	I	36	64.6		5		
			剥片		E 14	I	82	30.9		5		
					B調	Ⅱ	13	28.8		5		
			剥片		E 14	I	85	13.1		5		
			剥片		E 14	I	92	0.8		5		
			剥片	2	E 15		386	0.9		5		
				2	E 15		2257	1.0		5		
					E 15	I	184	1.2		5		
			剥片	2	E 15		1109	33.0		5		
			剥片	2	E 15		2202	4.1		5		
			同一母岩の石器	2						5	92	—
Ⅲ-62	66	427	錐形石器	2	D 15		129	11.8		5		
Ⅲ-189	112	793	接合資料	5・9・12・13				1129.1	126	3・4	256	647
			剥片	5	E 17		326	0.9		4		
			剥片		E 17	I	407	36.3		3		
				5	F 18		161	18.0		3		
				12	F 18		186	3.4		3		
					斜面部		64	43.2		3		
			剥片		F 17	I	39	1.3		3		
			剥片	5	F 18		106	4.5		4		
				12	F 18		391	5.2		3		
				12	G 18		869	3.7		4		
				12	G 19		1723	26.4		3		
			剥片	12	F 18		294	32.0		3		
				12	H 19		4	3.3		4		
				12	H 19		143	4.6		4		
				12	I 19		9	36.2		4		
			剥片	12	F 18		297	1.2		3		
			剥片	12	F 18		300	2.9		3		
				12	G 18		414	3.9		3		
				12	G 19		1153	3.2		3		
			剥片	12	F 18		322	19.9		3		
			剥片	12	F 18		323	16.0		3		
				12	F 18		345	1.7		3		
				12	G 18		177	8.5		3		
			剥片	12	F 18		325	1.0		3		
			剥片	12	F 18		326	9.5		4		
				12	F 18		510	66.5		3		
			剥片	12	F 18		327	1.6		4		
				12	G 18		299	8.1		4		
				12	G 18		476	1.2		4		
				12	G 18		839	2.8		4		
				12	G 18		1045	8.2		3		
				12	G 19		55	1.2		3		
			剥片	2	D 14		903	4.8		5		
					D 14	I	63	7.4		5		
			剥片	2	D 14		1088	2.6		5		
			剥片	2	D 14		1321	74.3		5		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				12	G18		497	23.2	4			
			剥片	12	F18		349	3.5	3			
			剥片	12	F18		350	1.0	3			
				12	F18		478	4.3	3			
				12	G18		866	6.7	4			
			剥片	12	F18		387	17.6	3			
				12	F18		657	8.4	3			
			剥片	12	F18		416	0.9	3			
				12	F18		703	2.9	3			
			剥片	12	F18		417	1.2	3			
				12	F18		559	1.2	3			
			剥片	12	F18		503	6.9	3			
				12	G18		478	4.7	3			
			剥片	12	F18		505	8.9	3			
			剥片	12	F18		562	2.1	3			
			剥片	12	F18		563	20.3	3			
				12	F18		705	1.5	3			
				12	F18		727	4.0	3			
			剥片	12	F18		565	3.7	3			
			剥片	12	F18		568	2.1	3			
				12	F18		719	4.7	3			
				12	G18		459	2.0	3			
			剥片	12	F18		655	1.8	3			
			剥片	12	F18		659	2.2	3			
				12	G18		490	0.6	3			
			剥片	12	F18		660	1.5	3			
			剥片	12	F18		702	3.4	3			
			剥片	12	F18		704	0.5	3			
				12	G18		264	13.8	3			
			剥片	12	F18		706	1.7	3			
			剥片	12	F18		709	2.7	3			
				12	H19		338	21.4	4			
			剥片	12	F18		713	0.8	3			
			剥片	12	F18		721	2.6	3			
			剥片	12	F18		724	15.0	3			
				12	G19		2059	2.0	3			
			剥片	12	F18		765	0.9	4			
			剥片	12	F18		776	1.1	3			
			剥片	12	F18		807	5.0	3			
			剥片	9	F21		66	27.7	3			
			剥片	12	G18		75	4.0	3			
				12	G19		628	2.8	3			
			剥片	12	G18		194	111.3	4			
				12	G19		896	15.7	3			
			剥片	12	G18		211	4.9	3			
			剥片	12	G18		234	10.2	4			
			剥片	12	G18		240	4.3	4			
				12	G18		267	13.0	3			
				12	G18		269	0.8	3			
			剥片	12	G18		270	0.9	3			
			剥片	12	G18		276	3.4	3			
			剥片	12	G18		280	3.7	3			
				12	G18		770	5.9	3			
			剥片	12	G18		405	1.1	3			
				12	G18		768	0.5	4			
			剥片	12	G18		410	1.8	3			
			剥片	12	G18		421	16.9	3			
				12	G18		1267	17.0	3			
			剥片	12	G18		475	2.8	4			
				12	G19		128	7.8	3			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G18		789	2.6	3			
			剥片	12	G18		790	1.6	4			
			剥片	12	G18		837	2.8	4			
				12	G18		1067	3.8	3			
				12	G18		1275	2.4	3			
				12	G19		874	2.2	3			
				12	G19		929	5.8	3			
			剥片	12	G18		855	11.2	3			
				12	H19		365	4.4	4			
			剥片	12	G18		875	3.0	4			
			剥片	12	G18		885	24.0	3			
			剥片	12	G18		891	4.7	4			
			剥片	12	G18		1064	4.2	3			
				12	H19		43	9.0	3			
				12	H19		50	9.2	4			
			剥片	12	G18		1292	2.2	3			
			剥片	12	G19		393	4.9	3			
				12	G19		1341	0.9	3			
			剥片	12	G19		464	4.0	3			
			剥片	12	G19		476	7.5	3			
			剥片	12	G19		631	2.0	3			
			剥片	12	G19		730	4.9	3			
			剥片	12	G19		751	14.6	3			
			剥片	12	G19		871	2.3	3			
			剥片	12	G19		1080	3.9	3			
			剥片	12	G19		1295	2.6	3			
			剥片	13	G20		96	11.6	3			
			剥片	12	H19		298	5.7	4			
			剥片	12	H19		405	1.0	3			
			剥片	13	H19		444	3.1	4			
			剥片		斜面部		65	66.9	3			
III-191	113	794	接合資料	5				300.6	52	5	168	445
			剥片	5	D16		467	2.6	5			
			剥片	5	D16		531	6.7	5			
				5	D16		757	5.1	5			
				5	D16		974	1.7	5			
			剥片	5	D16		811	18.1	5			
			剥片	5	D16		1071	1.0	5			
				5	E16		2922	2.6	5			
			剥片	5	D16		1109	2.8	5			
				5	E17		2376	3.0	5			
					斜面部		71	3.1	5			
			剥片	5	D16		1179	3.1	5			
				5	E17		2436	2.1	5			
			剥片	5	D17		131	0.9	5			
				5	D17		175	1.2	5			
				5	D17		177	1.0	5			
				5	D17		376	0.9	5			
			剥片	5	D17		560	0.5	5			
			剥片	5	E16		272	1.2	5			
				5	E17		718	1.3	5			
				5	E17		789	9.5	5			
				5	E17		2428	4.5	5			
				5	E17		2761	4.2	5			
			剥片	5	E16		328	2.4	5			
				5	E16		653	4.9	5			
				5	E16		881	3.0	5			
				5	E17		407	4.4	5			
				5	E17		921	20.7	5			
				5	E17		1218	13.0	5			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				5	E17		1270	3.5		5		
			剥片	5	E16		434	12.6		5		
				5	E16		1801	2.2		5		
			剥片	5	E16		472	3.0		5		
			剥片	5	E16		3020	12.8		5		
			剥片	5	E16	I	151	3.1		5		
				5	E17		2868	3.0		5		
			剥片	5	E17		239	2.1		5		
				5	E17		595	1.6		5		
			剥片	5	E17		485	40.7		5		
				5	E17		1301	28.4		5		
			剥片	5	E17		782	1.7		5		
			剥片	5	E17		1187	1.0		5		
			剥片	5	E17		1234	1.4		5		
				5	E17		1235	3.6		5		
				5	E17		2023	1.4		5		
				5	E17		2780	18.1		5		
			剥片	5	E17		2022	1.4		5		
				5	E17		2198	3.2		5		
				5	E17		2857	0.8		5		
			剥片	5	E17		2302	6.4		5		
			剥片	5	E17		2754	6.6		5		
				5	E17		2784	16.1		5		
			剥片		E17	II	377	0.4		5		
III-192	113	795	接合資料	5				211.5	36	5	168	446
			剥片	5	D16		105	1.7		5		
			剥片	5	D16		218	3.8		5		
				5	D16		966	3.0		5		
				5	E16		3043	11.1		5		
			剥片	5	D16		799	2.8		5		
				5	E16		2463	1.5		5		
			剥片	5	D16		999	2.5		5		
				5	E16		1213	7.4		5		
				5	E16		1710	1.1		5		
				5	E16		2361	2.9		5		
				5	E17		77	16.7		5		
			剥片	5	D16		1016	2.6		5		
				5	D16		1080	3.3		5		
				5	E16		1899	25.4		5		
				5	E17		107	5.6		5		
			剥片	5	D16		1108	3.2		5		
				5	E16		1738	1.9		5		
				5	E17		950	8.0		5		
				5	E17		951	10.6		5		
				5	E17		1014	4.2		5		
				5	E17		1555	1.3		5		
			剥片	5	D16		1115	1.0		5		
				5	E17		945	17.2		5		
				5	E17		1975	4.5		5		
				5	E17		2197	0.7		5		
			剥片	5	D17		303	2.8		5		
			剥片	5	E16		1956	3.7		5		
				5	E16		2369	4.0		5		
			剥片	5	E16		2962	1.0		5		
				5	E16		3125	0.9		5		
			剥片		E16	I	150	11.5		5		
				5	E17		780	10.6		5		
					E17	I	376	21.8		5		
			剥片	5	E17		1157	7.6		5		
			剥片	5	E17		1225	1.1		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E17		2456	2.5		5		
III-193	114	796	接合資料	5				2146.9	53	4・5	169	448
			剥片		E14	I	76	166.5		5		
					E15	I	175	23.3		5		
				5	E17		1220	1.8		5		
				5	E17		2172	2.5		5		
			剥片	5	E17		70	3.7		5		
				5	E17		88	4.4		5		
				5	E17		1481	1.4		5		
					E17	I	373	320.9		5		
					E17	I	382	312.4		5		
			剥片	5	E17		151	3.7		5		
				5	E17		229	1.1		5		
				5	E17		230	92.2		5		
				5	E17		525	2.7		5		
				5	E17		614	4.0		5		
				5	E17		1948	40.3		5		
				5	E17		2123	2.0		5		
				5	E17		2129	9.7		5		
					E17	I	336	53.0		5		
					E17	I	337	31.8		5		
					E17	I	374	8.0		5		
			剥片	5	E17		219	8.2		5		
				5	E17		524	3.3		5		
				5	E17		769	1.0		5		
				5	E17		901	4.2		5		
					E17	I	2449	25.3		5		
					E17	I	384	1.0		5		
			剥片	5	E17		240	208.2		5		
					E17	I	378	86.3		4		
					E17	I	379	9.2		5		
					E17	I	383	4.5		4		
			剥片	5	E17		398	3.6		4		
			剥片	5	E17		468	12.2		4		
			剥片	5	E17		475	10.1		4		
			剥片	5	E17		522	6.3		4		
				5	E17		1925	44.1		4		
				5	E17		2190	105.0		4		
				5	E17		2224	1.8		4		
					E17	I	380	6.6		4		
			剥片	5	E17		553	1.3		4		
				5	E17		1464	4.5		4		
			縦長剥片	5	E17		767	53.9		4		
			剥片	5	E17		823	38.6		4		
			剥片	5	E17		1121	5.1		4		
				5	E17		1122	25.8		4		
			剥片	5	E17		1127	8.9		4		
				5	E17		2340	298.1		4		
				5	E17		2485	31.8		4		
					E17	I	389	2.5		4		
			剥片	5	E17		1476	7.9		4		
				5	E17		1821	3.1		4		
				5	E17		2194	18.5		4		
					E17	I	381	12.0		4		
			剥片	5	E17		1487	8.6		4		
III-194	115	797	接合資料	10・イ				747.2	83	1	230	554
			剥片		C22	I	3	15.4		1		
			剥片	10	D22		74	10.3		1		
				10	D22		845	8.6		1		
			剥片	10	D22		105	7.9		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				10	D22		263	5.0		1		
				10	D22		642	1.8		1		
			剥片	10	D22		114	7.1		1		
				10	D22		118	4.6		1		
				10	D22		684	2.1		1		
				10	E22		62	3.5		1		
			剥片	10	D22		116	8.6		1		
				10	D22		581	5.9		1		
				10	D22		841	1.3		1		
				10	D22		922	3.3		1		
			剥片	10	D22		117	8.3		1		
				10	D22		520	2.6		1		
				10	D22		827	0.9		1		
				10	D22		1045	4.9		1		
				10	D22		1054	2.3		1		
			剥片	10	D22		169	46.4		1		
				10	D22		495	6.9		1		
				10	D22		885	37.9		1		
				10	D22		1085	4.1		1		
			剥片	10	D22		183	7.9		1		
				10	D22		186	8.9		1		
				10	D22		484	4.1		1		
				10	D22		637	7.8		1		
				10	D22		966	2.3		1		
			剥片	10	D22		185	20.6		1		
				10	E22		89	28.1		1		
			剥片	10	D22		187	22.4		1		
				10	D22		833	7.3		1		
			剥片	10	D22		286	13.4		1		
			剥片	10	D22		289	6.2		1		
				10	D22		405	6.7		1		
			剥片	10	D22		434	17.6		1		
			剥片	10	D22		463	7.1		1		
				10	D22		1108	3.2		1		
			剥片	10	D22		466	1.3		1		
				10	D22		954	2.7		1		
			剥片	10	D22		470	21.2		1		
			剥片	10	D22		473	1.4		1		
				10	D22		616	47.8		1		
				10	D22		651	1.8		1		
				10	D22		846	3.6		1		
			剥片	10	D22		475	2.4		1		
			剥片	10	D22		486	3.0		1		
				10	D22		498	4.1		1		
			剥片	10	D22		490	11.5		1		
			剥片	10	D22		497	8.9		1		
				10	D22		691	18.5		1		
			剥片	10	D22		500	0.7		1		
			剥片	10	D22		636	11.1		1		
			剥片	10	D22		675	3.8		1		
				10	D22		801	13.3		1		
			剥片	10	D22		677	0.6		1		
				10	D22		840	10.4		1		
			剥片	10	D22		689	19.1		1		
				10	D22		1057	2.7		1		
				10	D22		1101	1.4		1		
			剥片	10	D22		812	11.1		1		
			剥片	10	D22		814	0.9		1		
				10	D22		1100	33.9		1		
				10	E22		42	8.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	10	D22		837	5.0		1		
			剥片	10	D22		953	2.4		1		
				10	D22		1086	3.0		1		
			剥片	10	D22		970	6.1		1		
				10	D22		1059	13.1		1		
			剥片	10	D22		988	0.7		1		
				10	D22		1049	5.1		1		
				10	E22		100	5.5		1		
			剥片	10	E21	I	3	2.0		1		
				10	E22		44	4.1		1		
				イ	E23	II	12	5.9		1		
				イ	E23	II	13	1.0		1		
			剥片	10	E22		61	4.9		1		
			剥片	10	E22		99	22.0		1		
			縦長剥片	10	E22		106	9.3		1		
			剥片	イ	E23	I	6	22.4		1		
				イ	E23	II	5	10.1		1		
			剥片	イ	E23	II	7	12.2		1		
			剥片	イ	E23	II	8	3.5		1		
III-195	114	798	接合資料	10・イ				269.0	35	1	230	555
			剥片	10	D22		172	3.1		1		
				10	D22		476	11.1		1		
				10	D22		635	3.0		1		
				10	D22		831	1.2		1		
					D22	II	4	1.2		1		
			剥片	10	D22		282	12.0		1		
			剥片	10	D22		287	18.4		1		
				10	D22		479	2.9		1		
				10	D22		504	0.8		1		
			剥片	10	D22		666	4.0		1		
			剥片	10	D22		829	1.6		1		
				10	D22		850	7.3		1		
				10	D22		1094	4.5		1		
				10	D22		1095	1.0		1		
			剥片	10	D22		905	3.6		1		
			剥片	10	D22		976	7.2		1		
				10	D22		983	1.3		1		
				10	D22		1083	0.8		1		
			剥片	10	D22		979	1.3		1		
			剥片	10	D22		980	18.3		1		
			剥片	10	D22		1050	1.5		1		
				10	E22		41	25.6		1		
				イ	E23	II	9	23.6		1		
			剥片	10	D22		1080	9.4		1		
				10	D22		1084	0.6		1		
			剥片	10	E22		14	16.3		1		
				10	E22		15	2.9		1		
			剥片	10	E22		27	19.1		1		
				10	E22		32	18.1		1		
			剥片	10	E22		105	8.1		1		
			剥片		E22	II	7	0.5		1		
				イ	E23	II	3	8.1		1		
				イ	E23	II	4	17.5		1		
				イ	E23	II	10	2.9		1		
			剥片		斜面部		41	10.2		1		
III-196	115	799	接合資料	2				0.7	4	1	119	291
III-40	56	86	細石刃	2	E15		1996	0.1		1		
III-40	56	84	細石刃	2	E15		2325	0.2		1		
III-40	56	64	細石刃	2	E15		2950	0.1		1		
III-40	56	87	細石刃	2	E16		63	0.3		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
Ⅲ-196	115	800	接合資料	2				0.4	4	1	119	292
Ⅲ-40	56	82	細石刃		D15	Ⅱ	23	0.1		1		
					H18	Ⅰ	2	0.1		1		
Ⅲ-40	56	81	細石刃		D15	Ⅱ	26	0.1		1		
				2	E15		2341	0.1		1		
			同一母岩の石器	8							119	
Ⅲ-40	57	110	細石刃		E15	Ⅱ	21	0.1		1		
Ⅲ-40	57	141	細石刃	8	E20		207	0.1		1		
Ⅲ-40	57	145	細石刃		D15	Ⅱ	24	0.1		1		
Ⅲ-44	59	224	削片		E15	Ⅰ	10	2.7		1		
Ⅲ-196	115	801	接合資料	2				0.4	2	3	122	294
Ⅲ-40	57	129	細石刃	2	E15		2344	0.2		3		
Ⅲ-40	56	73	細石刃	2	E16		528	0.2		3		
Ⅲ-196	115	802	接合資料					0.2	2	3	122	295
Ⅲ-40	57	124	細石刃		D15	Ⅱ	30	0.1		3		
Ⅲ-40	57	118	細石刃		E15	Ⅱ	20	0.1		3		
			同一母岩の石器	2							122	
Ⅲ-40	56	74	細石刃		E17	Ⅱ	102	0.1		3		
Ⅲ-40	57	108	細石刃	2	E15		2807	0.1		3		
Ⅲ-40	57	122	細石刃		E16	Ⅰ	21	0.2		3		
Ⅲ-196	116	803	接合資料	5				0.2	2	1	182	471
Ⅲ-40	56	79	細石刃	5	E17		1596	0.1		1		
Ⅲ-40	57	111	細石刃	5	E17		2329	0.1		1		
			同一母岩の石器	5							182	
Ⅲ-40	57	147	細石刃	5	E17		433	0.1		1		
Ⅲ-40	57	150	細石刃	5	E17		2330	0.1		1		
Ⅲ-40	57	160	細石刃		E17	Ⅰ	27	0.1		1		
Ⅲ-196	116	804	接合資料	5				0.3	2	1	187	473
Ⅲ-40	57	161	細石刃	5	E17		2395	0.2		1		
Ⅲ-40	57	100	細石刃	5	E17		2476	0.1		1		
			同一母岩の石器	5							187	
Ⅲ-40	56	71	細石刃	5	E17		2348	0.1		1		
Ⅲ-40	57	94	細石刃	5	E17		2145	0.1		1		
Ⅲ-40	57	143	細石刃	5	E17		1694	0.1		1		
Ⅲ-197	116	805	接合資料					0.3	2	5	198	482
Ⅲ-40	56	72	細石刃		E17	Ⅰ	17	0.2		5		
Ⅲ-40	57	117	細石刃		E17	Ⅰ	31	0.1		5		
			同一母岩の石器	5							198	
Ⅲ-40	56	77	細石刃	5	E17		2495	0.1		5		
Ⅲ-40	57	144	細石刃		D17	Ⅱ	5	0.1		5		
Ⅲ-40	57	151	細石刃		E17	Ⅱ	44	0.1		5		
Ⅲ-40	57	166	細石刃	5	D17		506	0.1		5		
Ⅲ-40	57	167	細石刃	5	E17		347	0.1		5		
Ⅲ-197	116	806	接合資料	5				0.2	2	1	194	479
Ⅲ-40	57	177	細石刃	5	E17		1617	0.1		1		
Ⅲ-40	57	156	細石刃	5	E17		1873	0.1		1		
			同一母岩の石器	5							194	
Ⅲ-40	56	63	細石刃	5	E17		2502	0.1		1		
Ⅲ-40	56	78	細石刃	5	E17		2651	0.2		1		
Ⅲ-40	57	101	細石刃	5	E17		39	0.1		1		
Ⅲ-40	57	112	細石刃	5	E17		977	0.1		1		
Ⅲ-197	116	807	接合資料	5				7.8	5	1	188	474
Ⅲ-45	59	252	削片	5	D17		407	1.7		1		
					D17	Ⅱ	6	1.1		1		
Ⅲ-44	59	234	削片		F17	Ⅰ	3	2.1		1		
Ⅲ-45	59	249	削片		F17	Ⅰ	6	2.8		1		
Ⅲ-46	60	277	削片		F18	Ⅱ	8	0.1		1		
Ⅲ-197	116	808	接合資料	5				32.6	6	5	18	753
Ⅲ-44	59	233	削片	5	E17		989	2.9		5		
				5	E17		993	2.0		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
					E17	Ⅰ	32	3.5		5		
Ⅲ-47	60	288	削片		E17	Ⅰ	62	21.0		5		
Ⅲ-47	60	285	削片		E17	Ⅱ	82	1.5		5		
					E17	Ⅱ	90	1.7		5		
Ⅲ-198	116	809	接合資料	5				37.7	4	5	193	478
Ⅲ-48	61	325	削片	5	E17		2184	3.7		5		
Ⅲ-44	59	226	削片		E17	Ⅰ	2	7.3		5		
Ⅲ-48	61	329	削片		E17	Ⅰ	28	10.1		5		
Ⅲ-400	201	28	削片		斜面部		2	16.6		5		
			同一母岩の石器								193	
Ⅲ-388	195	32	細石刃核		W22	Ⅰ	1	15.8		5		
Ⅲ-40	57	163	細石刃		G19	Ⅱ	4	0.1		5		
Ⅲ-198	116	810	接合資料	2				2.1	2	1	118	290
Ⅲ-45	59	241	削片	2	D15		517	1.3		1		
Ⅲ-48	61	311	削片		D15	Ⅱ	28	0.8		1		
Ⅲ-198	116	811	接合資料	2				4.3	2	3	97	250
Ⅲ-45	60	263	削片	2	E15		1307	2.8		3		
Ⅲ-48	61	310	削片		E15	Ⅱ	48	1.5		3		
			同一母岩の石器	2							1・3	97
Ⅲ-40	57	91	細石刃		E14	Ⅱ	5	0.2		3		
					E14	Ⅱ	6			3		
Ⅲ-40	57	130	細石刃	2	D14		603	0.1		3		
Ⅲ-40	57	133	細石刃		E15	Ⅱ	16	0.2		3		
Ⅲ-40	57	134	細石刃		E15	Ⅰ	6	0.2		1		
Ⅲ-40	57	174	細石刃	2	E15		2802	0.1		1		
Ⅲ-198	116	812	接合資料	5				7.4	5	5	181	469
Ⅲ-49	61	340	削片	5	E17		129	1.3		5		
					E17	Ⅰ	18	2.9		5		
Ⅲ-46	60	267	削片	5	E17		734	0.9		5		
				5	E17		742	1.3		5		
Ⅲ-48	61	317	削片	5	E17		1329	1.0		5		
Ⅲ-199	116	813	接合資料	1・2				7.4	3	1	117	289
Ⅲ-47	60	292	削片	1	D13		222	3.6		1		
Ⅲ-47	60	295	削片	2	E15		890	0.7		1		
Ⅲ-45	59	255	削片		E15	Ⅰ	5	3.1		1		
			同一母岩の石器	2							117	
Ⅲ-40	57	159	細石刃	2	E15		2519	0.1		1		
Ⅲ-199	117	814	接合資料	5				30.0	14	1	189	475
Ⅲ-48	61	318	削片	5	E17		1058	1.1		1		
Ⅲ-45	59	261	削片	5	E17		1333	2.9		1		
Ⅲ-48	61	312	削片	5	E17		1722	1.1		1		
				5	E17		2522	1.6		1		
					E17	Ⅱ	84	0.5		1		
Ⅲ-45	59	251	削片	5	E17		2571	1.0		1		
					E17	Ⅱ	83	0.7		1		
Ⅲ-48	61	315	削片		E17	Ⅰ	264	0.7		1		
Ⅲ-46	60	269	削片		F17	Ⅰ	14	1.8		1		
					F17	Ⅰ	15	1.5		1		
Ⅲ-47	60	297	削片	5	F18		20	3.1		1		
Ⅲ-44	59	228	削片	5	F18		22	12.4		1		
				5	F18		71	0.8		1		
Ⅲ-46	60	283	削片		F18	Ⅰ	11	0.8		1		
			同一母岩の石器								189	
Ⅲ-42	58	196	細石刃核		F17	Ⅰ	2	9.8		1		
Ⅲ-199	117	815	接合資料	2・11				19.4	3	3	121	293
Ⅲ-45	59	246	削片	2	D15		269	2.8		3		
Ⅲ-44	59	219	削片		D15	Ⅱ	154	0.4		3		
Ⅲ-41	57	191	細石刃核	11	I18		50	16.2		3		
			同一母岩の石器	2							121	
Ⅲ-45	59											

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
Ⅲ-200	117	816	接合資料					30.5	3	4	236	583
Ⅲ-41	58	193	細石刃核		E17	I	22	17.3		4		
			剥片		E17	I	353	12.8		4		
			剥片		E17	II	98	0.4		4		
Ⅲ-200	117	817	接合資料	5・11			15.5	4	3	191	476	
Ⅲ-41	57	179	細石刃核	5	D17		463	11.0		3		
Ⅲ-40	57	106	細石刃	5	E17		1312	0.1		3		
Ⅲ-45	60	264	削片	11	I18		14	2.6		3		
Ⅲ-44	59	236	削片	11	I19		131	1.8		3		
Ⅲ-200	117	818	接合資料	5				0.4	4	3	191	477
Ⅲ-40	57	113	細石刃	5	E17		1315	0.1		3		
Ⅲ-40	57	95	細石刃	5	E17		1634	0.1		3		
Ⅲ-40	56	75	細石刃	5	E17		1690	0.1		3		
Ⅲ-40	56	61	細石刃	5	E17		1871	0.1		3		
			同一母岩の石器	5						3	191	
Ⅲ-40	56	85	細石刃		E17	II	47	0.2		3		
Ⅲ-40	57	103	細石刃	5	E17		40	0.1		3		
Ⅲ-40	57	115	細石刃	5	E17		1067	0.1		3		
Ⅲ-201	117	819	接合資料	2・5				34.7	10	1	148	351
			剥片	2	D15		895	1.1		1		
Ⅲ-45	59	248	削片	2	D15	I	71	0.7		1		
							984	0.8		1		
Ⅲ-41	57	184	細石刃核	5	D16		38	18.8		1		
Ⅲ-44	59	225	削片	2	D16	I	26	2.8		1		
							376	1.6		1		
			剥片	2	E15		2488	1.6		1		
			剥片	2	E15	I	74	0.5		1		
			剥片	2	E16		1761	2.4		1		
Ⅲ-45	59	256	削片	2	E16		2307	4.4		1		
Ⅲ-201	117	820	接合資料	5				16.8	5	1	183	472
Ⅲ-46	60	266	削片	5	E17	II	1201	2.0		1		
							88	1.0		1		
Ⅲ-43	59	214	削片	5	E17		1670	5.2		1		
Ⅲ-41	57	178	細石刃核	5	E17		1914	5.5		1		
							1919	3.1		1		
			同一母岩の石器	5						1	183	
Ⅲ-40	57	109	細石刃	5	D17		321	0.1		1		
Ⅲ-202	117	821	接合資料	1・2				20.7	3	1	116	288
Ⅲ-46	60	281	削片	1	D13		215	0.5		1		
Ⅲ-46	60	270	削片	2	D14		61	3.0		1		
Ⅲ-41	57	180	細石刃核	2	E15		401	17.2		1		
			同一母岩の石器							1	116	
Ⅲ-43	59	217	削片		D14	I	186	1.0		1		
Ⅲ-202	117	822	接合資料	5				24.3	13	1	146	349
Ⅲ-48	61	320	削片	5	E17	II	15	1.7		1		
							99	0.7		1		
Ⅲ-43	58	208	細石刃核	5	E17		148	13.3		1		
Ⅲ-48	61	319	削片	5	E17		648	1.6		1		
Ⅲ-47	60	284	削片	5	E17		962	1.2		1		
Ⅲ-48	61	321	削片	5	E17	II	1374	1.6		1		
							96	0.3		1		
Ⅲ-48	61	308	削片	5	E17	II	74	0.8		1		
							76	0.6		1		
Ⅲ-48	61	313	削片		E17	II	79	0.9		1		
					E17	II	271	0.6		1		
Ⅲ-48	61	314	削片		E17	II	255	0.5		1		
Ⅲ-46	60	278	削片		E17	II	272	0.5		1		
Ⅲ-202	118	823	接合資料	2・5				121.2	13	3	96	248
Ⅲ-43	58	213	細石刃核	2	D15		862	51.1		3		
			剥片	5	D17		572	1.3		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	2	E14		181	11.1		3		
Ⅲ-47	60	303	削片	2	E15		930	3.7		3		
							2434	5.8		3		
			剥片	2	E15		1484	1.1		3		
			剥片	2	E15		1871	11.6		3		
Ⅲ-49	61	332	削片	2	E15	I	1931	5.1		3		
							11	8.6		3		
			剥片	2	E15		2578	2.5		3		
			剥片	2	E15		2636	15.5		3		
Ⅲ-49	61	334	削片	2	E15		2928	1.1		3		
Ⅲ-43	59	218	削片		F15	I	119	2.7		3		
Ⅲ-203	118	824	接合資料	2・5				13.4	2	3・4	123	296
Ⅲ-49	61	335	削片	2	D15		783	1.2		3		
Ⅲ-43	58	209	細石刃核	5	E16		2029	12.2		4		
			同一母岩の石器	2						4	123	
Ⅲ-46	60	282	削片	2	E15		3131	1.4		4		
Ⅲ-203	118	825	接合資料	2				33.0	7	1	115	285
Ⅲ-40	57	131	細石刃	2	D15		734	0.2		1		
Ⅲ-41	57	186	細石刃核	2	D15		923	31.6		1		
Ⅲ-40	56	62	細石刃	2	E15		2322	0.3		1		
Ⅲ-40	57	162	細石刃	2	E15		2932	0.3		1		
Ⅲ-40	57	93	細石刃		E15	I	12	0.3		1		
Ⅲ-40	57	125	細石刃		E15	I	15	0.2		1		
Ⅲ-40	57	154	細石刃		E16	II	18	0.1		1		
Ⅲ-203	118	826	接合資料	2				0.9	5	1	115	286
Ⅲ-40	57	90	細石刃	2	E15		2349	0.3		1		
Ⅲ-40	57	137	細石刃	2	E16		573	0.2		1		
Ⅲ-40	56	89	細石刃		E16	I	6	0.2		1		
Ⅲ-40	56	88	細石刃	2	E16	II	15	0.1		1		
							20	0.1		1		
Ⅲ-203	118	827	接合資料	2				0.2	2	1	115	287
Ⅲ-40	57	121	細石刃	2	E15		2808	0.1		1		
Ⅲ-40	57	119	細石刃	2	E16		145	0.1		1		
			同一母岩の石器	2						1	115	
Ⅲ-40	56	55	細石刃		E16	I	12	0.1		1		
Ⅲ-40	56	80	細石刃	2	E15		2501	0.2		1		
Ⅲ-40	56	83	細石刃	2	E15		2656	0.2		1		
Ⅲ-40	57	123	細石刃		E16	I	13	0.1		1		
Ⅲ-40	57	128	細石刃		D15	I	2	0.2		1		
Ⅲ-40	57	165	細石刃		E14	II	4	0.1		1		
Ⅲ-40	57	168	細石刃	2	E15		2795	0.1		1		
Ⅲ-40	57	169	細石刃		E15	I	9	0.1		1		
Ⅲ-204	118	828	接合資料	4・5・6・12・13・1				522.8	23	1	133	320
			剥片	4	C16		37	8.1		1		
Ⅲ-57	64	379	舟底形石器	4	C16		45	111.4		1		
Ⅲ-41	57	183	細石刃核	6	C17		86	17.5		1		
			縦長剥片		C17	II	3	2.1		1		
			縦長剥片	5	D17		68	61.0		1		
			縦長剥片	5	D17		163	8.1		1		
			縦長剥片	5	D17		64	1.1		1		
			剥片	5	D17		145	0.9		1		
			剥片	5	D17		171	19.5		1		
			剥片	5	D17		172	4.0		1		
			縦長剥片	5	D17		212	2.9		1		
Ⅲ-44	59	223	削片	5	D17		218	4.5		1		
			削片	5	D17		289	3.5		1		
			削片	5	D17		482	0.7		1		
			削片	5	D17		364	1.9		1		
			縦長剥片	5	D17		473	1.8		1		
Ⅲ-46	60	276	削片	5	D17		478	30.1		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片		D17	II	14	0.4		1		
			剥片		E18	I	5	1.8		1		
III-73	73	514	石刃	13	G19		278	2.4		1		
			縦長剥片	12	H20		1324	6.0		1		
III-399	200	20	両面調整石器	イ	H23	I	1	218.1		1		
				イ	H23	I	3	15.0		1		
III-206	119	830	接合資料	1・2・4・5・ 6・11				1889.9	137	1・3 ・4	66	143
			剥片	4	B16		112	39.1		4		
				2	E14		485	22.2		4		
III-45	59	253	削片	4	C16		51	2.3		4		
III-44	59	232	削片	6	C17		85	11.0		4		
			剥片	1	D13		165	2.1		4		
				2	D14		722	1.7		4		
				2	E14		608	5.4		3		
			剥片	2	D14		54	9.7		4		
			剥片	2	D14		94	1.5		1		
				2	D14		333	23.9		4		
				2	D14		507	3.4		3		
				2	D14		908	2.0		3		
					D14	I	28	35.3		3		
			剥片	2	D14		100	5.6		4		
			剥片	2	D14		133	17.5		4		
				2	D14		678	1.0		4		
			剥片	2	D14		150	2.0		4		
					D14	I	51	1.8		3		
				5	D17		208	15.6		3		
			剥片	2	D14		382	11.8		4		
				2	D14		671	1.8		4		
					D14	I	32	25.6		3		
					D14	I	79	2.7		4		
				2	E14		412	17.0		4		
				2	E14		443	1.1		4		
					E14	II	40	0.4		4		
					E14	II	56	0.8		3		
				2	E15		1848	7.2		4		
			剥片	2	D14		414	30.3		4		
			剥片	2	D14		418	1.1		4		
			剥片	2	D14		420	9.3		4		
					D14	I	82	0.7		4		
					E14	I	59	1.3		3		
			剥片	2	D14		482	10.6		4		
			剥片	2	D14		581	4.4		1		
					D14	I	93	7.5		1		
				2	E14		560	7.2		3		
			剥片	2	D14		642	18.5		4		
			剥片	2	D14		644	0.7		4		
			剥片	2	D14		695	6.1		4		
			剥片	2	D14		764	1.1		4		
					D14	I	73	2.2		4		
			剥片	2	D14		1163	1.9		4		
					D14	I	44	1.5		4		
					D14	I	48	1.6		3		
			剥片	2	D14		1231	1.3		1		
					E15	I	190	16.2		1		
			剥片	2	D14	I	9	8.8		3		
					E15		205	75.9		3		
			剥片	2	D14	I	14	7.7		3		
					E15		173	1.7		3		
			剥片		D14	I	15	3.7		3		
					D14	I	59	8.4		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
					D14	I	184	0.7		3		
					D14	II	55	0.7		4		
			剥片		D14	I	16	7.2		3		
				2	E15		373	2.6		4		
				2	E15		468	48.2		3		
			剥片		D14	I	17	6.9		3		
				2	E14		312	45.5		3		
					B調	II	6	45.1		3		
			剥片		D14	I	18	4.5		3		
			剥片		D14	I	19	25.1		3		
			剥片		D14	I	20	3.7		3		
				2	E14		157	3.7		3		
			剥片		D14	I	29	7.8		3		
					D14	I	30	2.8		3		
					E14	I	7	77.4		3		
					G15	I	3	9.4		3		
			剥片		D14	I	34	6.4		3		
					D14	I	35	2.4		3		
			剥片		D14	I	36	15.6		3		
			剥片		D14	I	38	2.8		3		
					D14	I	39	2.5		3		
			剥片		D14	I	42	0.8		4		
					D14	I	43	1.7		4		
			剥片		D14	I	62	1.0		3		
				2	E15		868	7.5		4		
			剥片		D14	I	69	37.3		4		
				5	E17		694	1.7		4		
				5	E17		2732	16.9		3		
				5	E17		2733	3.2		4		
					E17	I	215	0.4		4		
			剥片		D14	I	70	35.1		4		
					D14	I	71	15.1		4		
			剥片		D14	I	72	1.8		4		
			剥片		D14	I	74	0.5		4		
			剥片		D14	I	77	3.7		3		
			剥片		D14	I	173	3.9		3		
			剥片		D14	I	174	4.3		3		
					D14	I	175	4.7		3		
			剥片		D14	I	178	5.7		3		
			剥片	2	D15		172	2.6		3		
			剥片	5	D17		65	2.7		3		
			剥片	5	D17		301	3.3		3		
			剥片	5	D17		432	2.2		3		
III-65	68	455	削器	5	D17		688	42.7		3		
			剥片		D17	I	12	6.8		3		
			剥片	2	E14		8	33.2		4		
			剥片	2	E14		97	0.9		4		
					E14	II	45	0.4		4		
			剥片	2	E14		111	42.1		4		
			剥片	2	E14		203	2.1		4		
			縦長剥片	2	E14		370	13.6		4		
			剥片	2	E14		378	66.3		3		
			剥片	2	E14		410	12.9		3		
					E14	I	55	1.0		4		
			剥片	2	E14		445	2.2		4		
			剥片	2	E14		516	3.2		1		
					E14	I	102	1.7		1		
			剥片		E14	I	32	4.2		4		
			剥片		E14	I	57	5.4		4		
			剥片		E14	I	58	0.9		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	2	E15		204	66.2	3			
			剥片	2	E15		802	5.7	3			
			剥片	2	E15		958	7.0	3			
			剥片	2	E15		1062	15.9	3			
			剥片	2	E15		1191	2.5	3			
			剥片	2	E15		1852	3.8	3			
			剥片	2	E15		2062	0.8	4			
			剥片	2	E15		2210	17.2	3			
			剥片	2	E15		2626	3.4	3			
			剥片		E15	I	29	3.3	3			
			剥片		E15	I	44	66.8	3			
			剥片		E15	I	46	5.1	3			
			剥片		E15	I	87	11.6	3			
			剥片	5	E17		552	16.3	4			
			剥片	5	E17		2346	5.3	4			
			剥片	5	E17		2497	4.7	4			
			剥片		E17	I	205	2.4	3			
Ⅲ-43	58	210	細石刃核	5	E17		2505	34.2	4			
			剥片		F15	I	44	0.3	4			
			剥片	5	F17		29	98.7	3			
			剥片	5	F17		37	136.7	3			
Ⅲ-71	73	504	二次加工ある剥片	11	G18		68	129.3	3			
			剥片		斜面部		33	24.6	4			
			剥片		B調	Ⅱ	7	10.2	3			
Ⅲ-211	120	835	接合資料	2・5			1455.8	170	1	128	302	
			剥片	2	C15		20	0.8	1			
			剥片		H21	I	1	3.6	1			
			剥片	2	D15		29	1.7	1			
			剥片	2	D15		533	1.3	1			
			剥片	2	D15		38	1.7	1			
			剥片	2	D15		41	2.8	1			
			剥片	2	D15		707	7.6	1			
			剥片		D15	I	77	1.9	1			
			剥片	2	D15		49	0.7	1			
			剥片		D15	I	102	1.4	1			
			剥片		D15	I	103	1.2	1			
			剥片	2	D15		215	0.8	1			
			剥片		D15	I	86	4.5	1			
			剥片	2	D15		249	7.5	1			
			剥片	2	D15		396	0.8	1			
			剥片	2	D15		688	0.8	1			
			剥片		D15	I	97	0.5	1			
			剥片		D15	I	99	0.8	1			
			剥片	2	D15		547	1.7	1			
			剥片	2	D15		548	0.6	1			
			剥片		D15	I	81	0.8	1			
			剥片	2	E15		1325	2.4	1			
			剥片		D15	I	84	22.8	1			
			剥片		斜面部		32	4.9	1			
			剥片		D15	I	85	3.4	1			
			剥片		D15	I	98	2.3	1			
			剥片		D15	I	100	0.8	1			
			剥片		D15	I	101	0.7	1			
			剥片	5	D16		104	1.3	1			
			剥片	5	D17		559	18.0	1			
			剥片	5	E16		1448	20.7	1			
			剥片	2	E15		33	1.3	1			
			剥片	2	E15		1984	2.1	1			
			剥片	2	E15		651	142.2	1			
			剥片	5	E16		978	3.5	1			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				5	E16		1220	3.6	1			
			剥片	2	E15		841	26.4	1			
			剥片	5	E16		212	0.8	1			
			剥片	5	E16		252	3.3	1			
			剥片	5	E17		1609	2.4	1			
			剥片	5	E16		257	1.1	1			
			剥片	5	E17		1788	1.3	1			
			剥片	5	E17		2073	2.9	1			
			剥片		E17	I	186	1.4	1			
			剥片	5	E16		259	2.0	1			
			剥片	5	E16		1191	0.2	1			
			剥片	5	E16		1208	0.8	1			
			剥片	5	E16		1462	7.4	1			
			剥片	5	E16		260	17.5	1			
			剥片	5	E16		582	1.3	1			
			剥片	5	E16		1497	2.2	1			
			剥片	5	E16		2957	2.5	1			
			剥片	5	E16		3213	3.2	1			
			剥片	5	E17		2593	2.0	1			
			剥片	5	E16		263	1.1	1			
			剥片	5	E16		887	1.0	1			
			剥片	5	E16		422	2.6	1			
			剥片	5	E16		441	17.2	1			
			剥片		E16	I	57	2.4	1			
			剥片		E17	I	147	23.4	1			
			剥片		E17	I	167	49.8	1			
			剥片		E17	I	168	20.9	1			
			剥片		E17	I	170	10.7	1			
			剥片	5	E16		442	14.0	1			
			剥片		E16	Ⅱ	62	0.9	1			
			剥片	5	E17		216	11.5	1			
			縦長剥片	5	E17	I	151	7.6	1			
			剥片	5	E16		610	2.6	1			
			剥片	5	E16		3217	4.1	1			
			剥片	5	E16		647	3.0	1			
			剥片	5	E16		873	1.1	1			
			剥片	5	E16		1206	3.8	1			
			剥片	5	E16		2034	0.8	1			
			剥片	5	E16		3159	0.6	1			
			剥片		E17	Ⅱ	207	0.6	1			
			剥片	5	E16		898	1.2	1			
			剥片	5	E16		921	62.7	1			
			剥片	5	E16		1216	8.6	1			
			剥片		E16	I	68	1.5	1			
			剥片	5	E16		933	8.1	1			
			剥片	5	E16		1671	6.7	1			
			剥片		E17	I	200	3.8	1			
			剥片	5	E16		1174	2.8	1			
			剥片	5	E16		3114	1.0	1			
			剥片	5	E16		1193	8.6	1			
			剥片	5	E16		1500	1.2	1			
			剥片	5	E16		1704	18.4	1			
			剥片	5	E16		1706	2.5	1			
			剥片		E16	I	64	4.4	1			
			剥片		E17	Ⅱ	208	0.4	1			
			剥片	5	E16		1708	4.0	1			
			剥片		E16	I	67	16.2	1			
			剥片		E16	I	90	4.2	1			
			剥片	5	E16		1853	4.2	1			
			剥片	5	E16		1909	23.1	1			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				5	E16		2041	36.3		1		
			剥片	5	E16		2039	2.4		1		
			剥片	5	E16		2040	1.3		1		
			剥片	5	E16		2058	1.6		1		
			剥片	5	E16		2066	2.6		1		
			剥片	5	E16		2071	2.1		1		
			剥片	5	E17	I	169	8.3		1		
			剥片	5	E16		2368	10.3		1		
			剥片	5	E16		2410	0.8		1		
			剥片	5	E16		3099	0.8		1		
			剥片	5	E17		105	3.8		1		
			剥片	5	E16		3164	7.0		1		
			剥片	5	E17		174	2.1		1		
			剥片	5	E17		591	1.4		1		
			剥片		E17	I	141	29.8		1		
			剥片		E17	I	142	98.1		1		
			剥片	5	E16		3184	0.8		1		
			剥片	5	E16		3188	27.0		1		
			剥片	5	E16		3212	2.9		1		
			剥片	5	E16	I	58	17.3		1		
			剥片	5	E17		190	9.9		1		
			剥片	5	E17		1124	4.6		1		
			剥片		E17	I	166	5.5		1		
			剥片		E16	I	63	6.2		1		
			剥片		E16	I	72	0.6		1		
			剥片		E16	I	74	0.9		1		
			剥片	5	E17		857	0.6		1		
			剥片		E16	II	70	0.3		1		
			剥片		E16	II	75	0.3		1		
			剥片	5	E17		213	3.6		1		
			剥片	5	E17		267	15.1		1		
			剥片	5	E17		786	4.2		1		
			縦長剥片	5	E17		328	3.4		1		
			縦長剥片	5	E17		490	1.4		1		
			縦長剥片		E17	I	427	3.9		1		
			剥片	5	E17		408	4.3		1		
			剥片	5	E17		1802	4.0		1		
			剥片		E17	I	149	106.3		1		
			剥片	5	E17		409	1.1		1		
			剥片	5	E17		1030	5.1		1		
			剥片		E17	I	150	2.5		1		
			剥片	5	E17		421	22.3		1		
			剥片	5	E17		463	17.6		1		
			剥片		E17	I	171	5.1		1		
			剥片	5	E17		530	0.5		1		
			剥片	5	E17		601	103.2		1		
			剥片	5	E17		798	0.8		1		
			剥片	5	E17		843	0.3		1		
			剥片		E17	I	146	14.2		1		
			剥片	5	E17		893	11.8		1		
			剥片	5	E17		943	1.7		1		
			剥片	5	E17		1009	1.7		1		
			剥片	5	E17		1240	4.6		1		
			剥片	5	E17		1243	0.8		1		
			剥片	5	E17		1250	1.1		1		
			剥片	5	E17		1404	1.7		1		
			剥片	5	E17		1568	0.6		1		
			剥片	5	E17		1602	0.7		1		
			剥片	5	E17		1753	0.6		1		
			剥片	5	E17		1767	1.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
III-69	71	486	二次加工ある剥片	5	E17		1797	6.1		1		
			剥片	5	E17		1923	29.4		1		
			剥片	5	E17		2414	9.3		1		
			剥片		E17	I	204	1.4		1		
			剥片	5	E17		2680	2.0		1		
			剥片		E17	I	185	1.2		1		
			剥片		E17	I	140	32.4		1		
			剥片		E17	I	143	2.5		1		
			剥片		E17	I	148	13.1		1		
			剥片		E17	II	195	1.1		1		
			剥片		E17	I	172	4.0		1		
			剥片		E17	I	196	3.5		1		
			剥片		E17	I	428	2.1		1		
			剥片		E17	I	429	0.8		1		
			剥片		E17	II	188	0.4		1		
III-213	121	836	接合資料	5				18.4	7	1	128	303
			剥片		D15	I	82	0.7		1		
			剥片		D15	II	90	0.1		1		
			剥片		D16	I	11	0.3		1		
			剥片		D16	I	13	1.2		1		
			剥片		E15	II	93	0.1		1		
III-48	61	323	削片		E16	I	9	4.0		1		
III-43	58	207	細石刃核	5	E17		2210	12.0		1		
III-214	121	837	接合資料	2・5・12				1853.1	60	5	99	252
			剥片	2	C15		95	39.8		5		
			剥片	2	D15		679	22.6		5		
			剥片		D15	I	167	20.6		5		
			剥片	2	D15		28	42.0		5		
			剥片	2	D15		30	2.5		5		
			剥片		D15	I	160	11.2		5		
			剥片	2	D15		33	6.2		5		
			剥片	2	D15		37	14.8		5		
			剥片	2	D15		47	8.4		5		
			剥片		D15	I	162	15.6		5		
			剥片	2	D15		223	20.9		5		
			剥片	2	D15		256	4.9		5		
			剥片	2	D15		270	8.9		5		
			剥片	2	D15		402	4.9		5		
			剥片	5	D17		545	33.8		5		
III-44	59	230	削片	2	D15		452	3.0		5		
			剥片	2	D15		591	11.6		5		
			剥片		D15	I	188	81.0		5		
			剥片	2	D15		691	15.8		5		
			剥片	2	D15		798	2.8		5		
			剥片	2	D15		872	4.1		5		
			剥片	2	D15		866	2.4		5		
III-42	58	197	細石刃核		D15	I	14	21.3		5		
			剥片		D15	I	31	128.5		5		
			剥片		D15	I	32	27.8		5		
			剥片		D15	I	33	29.4		5		
			剥片		D15	I	38	6.3		5		
			剥片		D15	I	34	100.7		5		
			剥片		D15	I	35	196.9		5		
			剥片		D15	I	36	51.2		5		
			剥片		D15	I	37	38.6		5		
			剥片		D15	I	39	9.8		5		
			剥片		D15	I	40	48.3		5		
			剥片		D15	I	41	38.1		5		
			剥片		D15	I	233	3.1		5		
			剥片		D15	I	42	85.8		5		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
					D15	I	43	8.8		5		
			剥片	5	D15	I	161	9.1		5		
					E17		1902	6.0		5		
					E17	I	354	19.4		5		
			剥片		D15	I	163	11.0		5		
			剥片		D15	I	231	4.1		5		
					F17	I	34	24.4		5		
			剥片		D15	I	232	9.2		5		
					F17	I	30	18.4		5		
			剥片		D16	I	21	1.1		5		
			剥片		D16	II	20	6.2		5		
					E14	I	8	32.5		5		
III-46	60	274	削片	5	D17		144	11.1		5		
III-45	59	244	削片	2	E15		315	1.4		5		
			剥片	5	E16		230	17.3		5		
				5	E16		231	3.3		5		
				5	E16		2027	83.2		5		
			剥片	5	E16		691	74.3		5		
III-43	58	205	細石刃核	5	E17		1491	5.5		5		
III-65	68	458	削器		E17	I	5	119.5		5		
III-49	61	339	削片		E17	I	19	20.4		5		
			剥片		F15	I	103	115.5		5		
			剥片	12	H19		57	66.1		5		
			剥片		H19	I	28	21.7		5		
III-217	122	840	接合資料	1・2・5				2044.0	163	1	50	116
III-69	71	489	二次加工ある剥片	2	D15		21	2.3		1		
				2	D15		229	3.3		1		
					D15	I	57	9.8		1		
					D15	II	93	0.3		1		
			剥片	2	D15		35	4.5		1		
					D15	I	87	1.1		1		
					D15	II	91	0.8		1		
			剥片	2	D15		57	1.5		1		
			剥片	2	D15		231	4.3		1		
				2	D15		795	1.5		1		
			剥片	2	D15		241	4.4		1		
					D15	I	88	1.1		1		
					D15	II	94	1.3		1		
					D15	II	95	0.6		1		
			剥片	2	D15		378	4.1		1		
			剥片	2	D15		391	0.7		1		
					D15	I	58	3.7		1		
			剥片	2	D15		400	4.4		1		
					D15	I	50	1.1		1		
			剥片	2	D15		430	1.2		1		
				2	D15		668	1.3		1		
				2	D15		669	1.8		1		
III-41	57	187	細石刃核	2	D15		531	8.8		1		
			剥片	2	D15		532	4.8		1		
					D15	II	104	0.6		1		
			剥片	2	D15		539	41.2		1		
					D15	I	44	11.4		1		
					D15	II	92	1.0		1		
			剥片	2	D15		543	8.6		1		
					D15	I	47	3.0		1		
			剥片	2	D15		839	90.6		1		
				2	D15		887	83.3		1		
				2	E15		769	10.1		1		
				2	E15		850	4.9		1		
				2	E15		1309	1.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				2	E15		1879	6.5		1		
				2	E15		3116	3.4		1		
			剥片		D15	I	4	79.2		1		
			剥片		D15	I	48	8.0		1		
					D15	I	61	5.0		1		
			剥片		D15	I	60	10.3		1		
			剥片		D15	I	63	3.2		1		
			剥片		D15	I	89	1.1		1		
			剥片		D15	II	96	0.8		1		
			剥片		E14	I	43	24.8		1		
			剥片	2	E15		97	7.7		1		
			縦長剥片	2	E15		110	2.8		1		
					E15	II	110	1.3		1		
			剥片	2	E15		198	8.7		1		
				2	E15		1505	1.5		1		
					E15	I	114	2.0		1		
					F15	I	10	104.4		1		
			剥片	2	E15		211	2.2		1		
				2	E15		924	37.7		1		
					E15	I	32	4.4		1		
					F15	II	47	0.7		1		
			剥片	2	E15		413	3.5		1		
III-67	70	476	二次加工ある剥片	2	E15		458	24.2		1		
				1	F14		8	23.0		1		
					F14	II	1	9.1		1		
			剥片	2	E15		537	1.6		1		
			剥片	2	E15		555	2.8		1		
III-71	72	501	二次加工ある剥片	2	E15		749	148.2		1		
				2	E15		1308	2.6		1		
			剥片	2	E15		751	1.7		1		
				2	E15		1930	16.0		1		
			剥片	2	E15		814	3.2		1		
			剥片	2	E15		822	2.3		1		
			剥片	2	E15		828	0.5		1		
			剥片	2	E15		843	41.0		1		
				2	E15		897	11.3		1		
				2	E15		928	23.1		1		
			剥片	2	E15		857	4.0		1		
			剥片	2	E15		859	2.1		1		
			剥片	2	E15		864	37.0		1		
				2	E15		879	17.2		1		
			剥片	2	E15		874	43.5		1		
			縦長剥片	2	E15		876	2.3		1		
			剥片	2	E15		895	3.6		1		
			剥片	2	E15		916	2.2		1		
			剥片	2	E15		988	0.9		1		
				2	E15		1366	6.5		1		
				2	E15		2432	1.3		1		
				2	E15		2620	0.9		1		
					E15	I	106	0.6		1		
			剥片	2	E15		1102	4.6		1		
			剥片	2	E15		1155	3.9		1		
			剥片	2	E15		1199	63.1		1		
			剥片	2	E15		1224	3.2		1		
			剥片	2	E15		1227	4.7		1		
			剥片	2	E15		1245	26.7		1		
				2	E15		1698	0.8		1		
					E15	II	127	0.4		1		
			剥片	2	E15		1257	3.9		1		
			剥片	2	E15		1270	1.0		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			縦長剥片	2	E 15		1296	1.2		1		
					E 15	II	113	0.7		1		
			剥片	2	E 15		1520	4.0		1		
					E 15	II	118	1.1		1		
				2	F 15		161	1.9		1		
			縦長剥片	2	E 15		1536	0.5		1		
			剥片	2	E 15		1556	3.6		1		
			剥片	2	E 15		1557	0.9		1		
				2	E 15		1559	3.6		1		
			剥片	2	E 15		1578	5.7		1		
			縦長剥片	2	E 15		1591	4.7		1		
			剥片	2	E 15		1596	1.0		1		
			剥片	2	E 15		1611	5.3		1		
				2	E 15		2182	2.4		1		
			剥片	2	E 15		1690	1.0		1		
			剥片	2	E 15		1699	22.5		1		
					E 15	I	121	1.6		1		
			剥片	2	E 15		1882	2.0		1		
			剥片	2	E 15		1915	1.1		1		
				2	F 15		124	7.0		1		
					F 15	I	46	11.6		1		
			剥片	2	E 15		1954	3.1		1		
			剥片	2	E 15		2116	1.9		1		
			剥片	2	E 15		2163	0.5		1		
			剥片	2	E 15		2825	11.7		1		
				2	E 15		3007	20.9		1		
			剥片	2	E 15		3006	56.4		1		
			剥片	2	E 15		3037	2.0		1		
			剥片		E 15	I	31	25.8		1		
			剥片		E 15	I	41	1.6		1		
			剥片		E 15	I	116	9.1		1		
					E 15	II	117	0.7		1		
			剥片		E 15	I	122	2.8		1		
			剥片		E 15	I	128	1.6		1		
			剥片		E 15	II	111	0.8		1		
					E 15	II	112	0.4		1		
			剥片		E 15	II	123	2.8		1		
			剥片		E 15	II	124	0.8		1		
			剥片		E 15	II	125	0.7		1		
			剥片	2	E 16		1407	0.6		1		
			剥片	5	E 16		2095	26.2		1		
			剥片		E 16	I	27	52.7		1		
			剥片		E 16	I	80	0.5		1		
			剥片	2	F 15		3	2.6		1		
			剥片	2	F 15		92	3.0		1		
			縦長剥片	2	F 15		120	1.2		1		
			剥片	2	F 15		131	55.7		1		
					F 15	I	13	42.9		1		
					F 15	II	53	1.0		1		
			剥片	2	F 15		150	2.3		1		
					F 15	II	49	0.9		1		
					F 15	II	51	0.2		1		
			剥片	2	F 15		320	92.4		1		
III-93	87	692	石核	2	F 15		475	62.0		1		
			剥片		F 15	I	11	81.0		1		
			剥片		F 15	I	12	38.5		1		
			剥片		F 15	I	14	3.5		1		
			縦長剥片		F 15	I	15	12.6		1		
			剥片		F 15	I	16	11.3		1		
					F 16	I	5	1.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片		F 15	I	18	27.0		1		
			剥片		F 15	I	35	9.6		1		
					F 15	I	36	8.4		1		
			剥片		F 15	I	55	7.3		1		
					F 15	I	56	0.5		1		
			剥片		F 15	I	57	0.6		1		
			剥片		G 15	I	2	80.1		1		
			剥片		斜面部		23	2.0		1		
III-223	124	845	接合資料	5・10				11.9	3	1	50	118
III-49	61	336	削片	10	D22		662	1.3		1		
III-41	57	181	細石刃核	5	E17		128	10.4		1		
III-40	57	158	細石刃	E17	I	14	0.2			1		
III-223	124	846	接合資料	5				0.4	4	1	50	117
III-40	56	56	細石刃	5	E17		1321	0.1		1		
III-40	57	170	細石刃	5	E17		1697	0.1		1		
III-40	57	155	細石刃	5	E17		2640	0.1		1		
III-40	57	171	細石刃	E17	I	40	0.1			1		
III-224	124	847	接合資料	4・5・11・12・13・ア				1342.6	110	1	127	299
III-41	57	182	細石刃核	4	C16		46	7.7		1		
			剥片	5	D17		109	11.0		1		
				5	D17		219	28.6		1		
					E17	I	281	204.4		1		
III-67	69	471	二次加工ある剥片	5	D17		182	30.2		1		
				5	D17		276	7.5		1		
				5	E17		865	1.5		1		
			剥片	5	D17		467	7.0		1		
			剥片	5	E16		216	4.3		1		
			剥片	5	E16		318	14.4		1		
			剥片	5	E16		319	13.1		1		
			剥片	5	E16		1862	22.6		1		
			剥片	5	E17		1024	2.2		1		
					斜面部		53	6.0		1		
			剥片	5	E16		1246	2.3		1		
				5	E16		2464	2.2		1		
					E17	I	327	2.2		1		
			剥片	5	E16		1691	26.4		1		
				13	G19		562	48.4		1		
			剥片	5	E16		1807	1.8		1		
			剥片		E16	I	86	7.1		1		
				5	E17		391	55.2		1		
				5	E17		504	4.5		1		
				5	E17		2883	3.1		1		
			剥片	5	E17		75	6.1		1		
			剥片	5	E17		272	1.4		1		
			剥片	5	E17		384	63.1		1		
					E17	I	330	11.5		1		
			剥片	5	E17		389	7.4		1		
			縦長剥片	5	E17		401	3.7		1		
				5	E17		1289	2.4		1		
					E17	I	276	8.5		1		
					E17	I	278	4.0		1		
					E17	I	282	2.5		1		
				5	F17		88	8.2		1		
			剥片	5	E17		405	11.4		1		
					E17	I	328	0.5		1		
					E17	II	338	0.8		1		
			縦長剥片	5	E17		436	32.8		1		
				5	E17		889	1.4		1		
					E17	I	144	52.4		1		
			剥片	5	E17		439	15.7		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E17		459	2.4		1		
			剥片	5	E17		523	0.4		1		
			剥片	5	E17		1415	0.8		1		
			剥片		E17	I	274	12.7		1		
			剥片		E17	I	333	1.0		1		
			縦長剥片	5	E17		831	1.8		1		
			縦長剥片	5	E17		1211	2.0		1		
			縦長剥片	5	E17		1400	6.9		1		
			縦長剥片	5	F17		54	7.4		1		
			縦長剥片	5	F17		60	14.3		1		
			縦長剥片	5	E17		1023	3.6		1		
			縦長剥片	5	E17		2409	25.9		1		
			縦長剥片	13	H20		84	40.6		1		
			縦長剥片	13	H20		1319	4.1		1		
			剥片	5	E17		1184	9.8		1		
			剥片	5	E17		1271	8.4		1		
			剥片	5	E17		1768	39.8		1		
			剥片	5	E17		1998	0.8		1		
III-44	59	240	削片	5	E17		1272	2.1		1		
			削片	5	E17		2152	4.1		1		
			剥片	5	E17		1396	2.1		1		
			剥片	5	E17		1569	5.2		1		
			剥片	5	E17		1782	11.5		1		
			剥片	5	E17		2167	4.5		1		
			剥片	5	E17		2448	10.2		1		
			剥片		F17	I	21	5.6		1		
			剥片	5	E17		1575	1.3		1		
			剥片		E17	I	284	9.4		1		
			剥片	5	E17		1760	2.4		1		
			剥片	5	E17		1764	1.1		1		
			剥片	5	E17		1765	1.1		1		
			剥片	5	E17		1950	3.1		1		
			剥片	5	E17		1953	2.9		1		
			剥片	5	E17		1773	2.0		1		
			剥片	5	E17		1787	1.4		1		
			剥片	5	E17		1808	1.5		1		
			剥片	5	E17		1959	2.7		1		
			剥片	5	E17		2421	0.5		1		
			剥片	5	E17		2016	1.6		1		
			剥片		E17	I	275	75.8		1		
			剥片	5	E17		2130	11.6		1		
			剥片		E17	I	288	20.3		1		
			剥片	5	F17		21	2.4		1		
			剥片		F18		166	3.0		1		
			剥片		F18	I	15	18.4		1		
			剥片		K20	II	1	61.3		1		
			剥片	5	E17		2173	2.8		1		
			剥片	5	E17		2182	2.7		1		
			剥片	5	E17		2281	1.8		1		
			剥片	5	E17		2411	1.1		1		
			剥片		E17	I	283	15.7		1		
			剥片		E17	I	290	13.2		1		
			剥片		E17	I	291	2.3		1		
			剥片		E17	I	292	3.0		1		
			剥片		E17	I	329	8.8		1		
			剥片		E17	II	341	1.0		1		
			剥片		F17	I	26	1.1		1		
			剥片	5	F17		4	10.3		1		
III-46	60	271	削片	5	F17		67	7.9		1		
			剥片		F17	I	24	2.9		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		F17	I	25	2.4		1		
III-67	70	475	二次加工ある剥片	11	H18		41	5.3		1		
				11	H18		176	13.4		1		
				11	H18		177	12.1		1		
III-46	60	280	削片	12	H20		733	0.9		1		
III-47	60	301	削片		H20	I	3	8.6		1		
III-42	58	198	細石刃核 剥片	11	I19 斜面部		121 51	17.6 8.4		1 1		
III-228	125	850	接合資料	2・5				1419.6	99	3・4	72	172
			剥片	2	D14		66	1.5		3		
			剥片	2	D14		88	8.6		3		
			剥片		D14	I	145	6.1		3		
			剥片		D15	II	207	0.5		3		
			剥片		E14	I	80	6.7		3		
			剥片		E14	II	89	0.2		3		
			剥片	2	D14		90	48.6		3		
			剥片	2	D14		354	1.9		4		
			剥片	2	D14		140	9.2		4		
			剥片	2	D14		709	4.1		4		
			剥片	2	E15		574	9.3		3		
			剥片	2	D14		311	5.0		4		
			剥片	2	D14		451	1.9		4		
			剥片	2	D14		721	13.0		3		
			剥片	2	D14		818	1.5		3		
			剥片	2	D14		1187	0.8		4		
			剥片		E14	I	97	1.4		3		
			剥片	2	D14		775	5.0		3		
			剥片	2	D14		803	1.3		3		
			剥片	2	D14		1352	1.4		3		
			剥片		D14	I	149	1.3		3		
			剥片	2	D14		823	6.1		4		
			剥片		D14	I	144	1.7		3		
			剥片	2	D14		902	2.5		3		
			剥片		E15	I	183	6.7		3		
			縦長剥片	2	D14		957	1.2		3		
			縦長剥片	2	D14		1076	1.2		3		
			剥片	2	D14		959	8.1		3		
			剥片		D14	I	115	12.6		3		
			剥片	2	D14		970	7.8		3		
			剥片		D14	I	146	2.6		3		
			剥片		D14	I	165	4.1		3		
			剥片	2	E14		429	1.9		3		
			剥片	2	D14		979	1.1		3		
			剥片		D14	I	128	22.9		3		
			剥片		D14	II	156	0.6		3		
			剥片	5	D17		587	43.4		3		
			剥片	2	D14		1087	1.3		3		
			剥片	2	D14		1117	0.8		3		
			剥片	2	D14		1169	8.2		3		
			剥片	2	D14		1266	10.2		3		
			剥片	2	D14		1320	29.5		3		
			剥片	2	D14		1340	30.2		3		
			剥片		D14	I	112	92.0		3		
			剥片	2	E14		550	3.2		3		
			剥片		D14	I	113	40.2		3		
			剥片		D14	I	114	62.0		3		
			剥片		D14	I	129	62.1		3		
			剥片		D14	I	141	2.0		3		
			剥片		E14	I	86	4.0		3		
			剥片		D14	I	147	1.7		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		D14	I	152	17.2		3		
					D14	I	153	40.2		3		
					D14	I	154	1.5		3		
			剥片		D14	II	97	0.2		3		
			剥片		D14	II	157	0.8		3		
					E14	I	96	37.2		3		
			剥片		D14	II	158	0.9		3		
					F16	I	18	56.3		3		
			剥片		D14	II	159	0.3		3		
			剥片		D14	II	160	0.4		3		
			剥片		D14	II	161	0.5		3		
			剥片	2	D15		617	4.7		4		
					D15	II	205	0.7		3		
			剥片		D15	I	200	0.8		3		
III-47	60	298	削片		D15	II	20	0.2		3		
					D15	II	22	0.2		3		
					D15	II	25	0.4		3		
III-44	59	222	削片	5	D17		452	1.2		4		
			剥片		E13	I	57	34.1		3		
					E14	I	72	64.0		3		
			縦長剥片		E13	I	58	22.0		3		
			剥片	2	E14		117	58.1		3		
			剥片	2	E14		134	18.0		4		
					E15	I	168	33.9		3		
					B調	II	14	11.8		3		
			剥片	2	E14		168	77.6		4		
			剥片	2	E14		274	66.2		4		
					E14	I	83	20.8		3		
					E14	I	84	37.0		3		
					E15		1468	3.4		3		
			剥片	2	E14		453	3.0		4		
					E14	II	95	0.3		3		
			剥片		E14	I	81	36.9		3		
			剥片		E14	I	91	0.6		3		
			剥片	2	E15		165	31.6		3		
			縦長剥片	2	E15		460	3.3		3		
III-44	59	221	削片	2	E15		813	0.3		3		
III-47	60	290	削片	2	E15		1648	1.3		3		
			剥片	2	E15		2111	19.5		3		
			剥片	2	E15		2724	15.3		3		
III-45	59	245	削片		E15	I	4	1.2		4		
			剥片		E15	I	180	6.2		3		
					E15	I	181	32.0		3		
			剥片		E15	II	185	0.3		3		
III-42	58	201	細石刃核	5	E17		1091	24.2		3		
III-47	60	294	削片	2	F15		259	0.4		3		
III-47	60	296	削片	2	F15		287	0.5		3		
			剥片		B調	II	12	30.9		3		
III-231	126	853	接合資料	2・5				359.2	17	3	74	183
			剥片	2	D14		960	22.5		3		
III-69	71	490	二次加工ある剥片	2	D14		1197	35.7		3		
					D14	I	37	18.9		3		
			剥片		D14	I	75	18.7		3		
			剥片		D14	I	87	12.8		3		
			剥片	2	E14		35	28.6		3		
				2	E14		463	37.6		3		
			剥片		E14	I	48	13.8		3		
			剥片		E14	I	51	19.3		3		
					E14	I	54	13.3		3		
					E14	I	65	1.5		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		E14	I	108	3.9		3		
			縦長剥片	2	E15		2976	19.8		3		
			剥片		E15	I	94	45.1		3		
III-45	60	265	削片	5	E17		1006	6.2		3		
III-44	59	227	削片	5	E17		1535	2.9		3		
III-42	58	202	細石刃核	5	E17		2120	58.6		3		
III-233	126	855	接合資料	2・5				163.1	31	3・4	131	187
III-66	69	464	二次加工ある剥片	2	D15		322	1.0		3		
III-45	60	262	削片	2	D15		736	3.6		3		
III-47	60	287	削片	2	D15		936	0.6		3		
III-47	60	304	削片		D15	I	240	0.7		3		
			剥片	2	E15		393	1.3		3		
				2	E15		981	7.8		3		
			剥片	2	E15		854	5.2		4		
			剥片	2	E15		1153	6.4		3		
			剥片	2	E15		1156	35.8		3		
				2	E15		2146	1.4		4		
				2	E15	II	216	1.6		3		
			剥片	2	E15		1459	5.2		4		
				2	E15		1488	4.6		3		
			剥片	2	E15		1523	10.4		3		
				2	E15	II	217	1.0		3		
			剥片	2	E15		1554	0.8		3		
				2	E15		2583	23.9		3		
			剥片	2	E15		1572	5.7		3		
			剥片	2	E15		2121	1.5		3		
				2	E15	I	154	12.3		3		
				2	E15	I	155	7.3		3		
			剥片	2	E15		2442	1.7		4		
			剥片	2	E15		2580	3.2		3		
			剥片	2	E15		2839	4.2		3		
				2	F15	I	133	2.9		3		
			剥片		E15	I	157	2.1		3		
			剥片		E15	II	225	0.7		3		
III-46	60	279	削片	2	E16		137	0.7		4		
III-47	60	305	削片	2	E16		1600	0.7		3		
III-42	58	194	細石刃核	5	E17		2267	7.7		3		
			剥片		F15	I	135	1.1		3		
III-233	126	857	接合資料	2				249.4	21	3・4	86	220
III-48	61	309	削片	2	D15		320	0.7		3		
				2	E15		1964	1.0		3		
			剥片	2	E14		218	2.3		4		
				2	E17	I	270	24.3		3		
				2	F15		341	13.3		3		
				2	F15		470	2.7		3		
			縦長剥片	2	E15		786	23.1		3		
III-46	60	275	削片	2	E15		1229	1.9		3		
				2	E15		1267	2.4		3		
				2	E15		1926	2.3		3		
			剥片	2	E15		1670	13.7		3		
			剥片	2	E15		1694	3.7		3		
III-47	60	299	削片	2	E15		1821	5.1		3		
			剥片	2	E15	I	138	4.5		3		
				2	F15		263	7.8		3		
				2	F15		366	14.8		3		
			縦長剥片	2	F15		13	44.3		3		
			剥片	2	F15		176	63.1		3		
III-47	60	291	削片		F15	I	6	2.5		3		
III-45	59	258	削片		F15	I	9	1.9		3		
			縦長剥片		F15	I	83	14.0		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			同一母岩の石器	6						3	86	
Ⅲ-39	56	52	両面調整石器	6	C17		167	27.1		3		
Ⅲ-234	127	859	接合資料	1・2・5				763.0	29	1	52	123
			剥片	2	C15		114	23.4		1		
			剥片	2	C15		115	10.3		1		
			剥片	5	C15	Ⅱ	5	1.5		1		
			剥片	5	D16		23	2.1		1		
			剥片	5	D16		24	3.0		1		
			剥片	5	D17		326	2.7		1		
			剥片	5	D17		361	1.3		1		
			剥片	5	D17		603	8.6		1		
			剥片	5	D17		628	1.7		1		
			剥片	5	D17		665	1.8		1		
			剥片	1	D13		57	32.7		1		
			剥片	1	D13		62	3.1		1		
			剥片	1	D13		83	3.3		1		
			剥片	1	D13		93	1.4		1		
			剥片	1	D13		392	37.7		1		
			剥片	1	D13		402	1.6		1		
			剥片	1	D14		501	216.6		1		
Ⅲ-42	58	203	細石刃核		D14	I	2	52.6		1		
			剥片	2	E15		129	60.7		1		
Ⅲ-45	59	260	削片	2	E15		732	3.7		1		
			削片	2	E15		1674	1.2		1		
			削片	2	E15		945	4.3		1		
Ⅲ-46	60	268	削片	2	E15		1286	4.5		1		
			削片	2	E15		1379	4.7		1		
Ⅲ-47	60	302	削片	2	F15		278	1.5		1		
			削片	2	F15		352	7.9		1		
			剥片		F15	I	64	9.6		1		
			剥片		F15	I	65	4.0		1		
Ⅲ-88	83	659	石刃核		G18	I	3	255.5		1		
Ⅲ-236	127	862	接合資料	2・5				909.7	42	5	170	450
Ⅲ-43	59	216	削片	5	D17		101	4.6		5		
			削片	5	D17		461	3.2		5		
			削片	5	E17		1307	3.3		5		
Ⅲ-46	60	272	削片	5	D17		232	1.3		5		
			削片	5	D17		684	2.8		5		
			剥片	5	D17		251	29.8		5		
			剥片	5	E17		2557	6.5		5		
			剥片	5	D17		382	21.2		5		
			剥片	5	E17		684	3.3		5		
			剥片	5	D17		434	18.9		5		
			剥片	5	D17		435	98.4		5		
			剥片	5	D17		600	6.1		5		
			剥片	5	E17		677	2.7		5		
			剥片	5	E17		683	34.3		5		
			剥片		F18	I	16	24.7		5		
			剥片	5	D17		602	99.4		5		
Ⅲ-46	60	273	削片	5	D17		642	2.5		5		
			削片	5	D17		689	3.0		5		
			剥片	5	D17		651	29.6		5		
Ⅲ-45	59	259	削片	5	D17		680	3.1		5		
Ⅲ-47	60	293	削片		D17	Ⅱ	7	0.6		5		
			剥片	2	E15		768	64.4		5		
			剥片		F15	I	100	68.4		5		
			剥片	5	E17		136	4.3		5		
			剥片	5	E17		702	12.7		5		
			剥片	5	E17		1071	53.2		5		
			剥片		E17	I	350	29.8		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
					E17	I	351	8.1		5		
			剥片	5	E17		567	3.4		5		
			剥片	5	E17		1529	11.9		5		
			剥片	5	E17		573	2.9		5		
			剥片	5	E17		666	1.5		5		
			剥片	5	E17		1090	22.3		5		
			剥片	5	E17		1912	4.7		5		
			剥片	5	E17		2550	5.4		5		
			剥片		E17	I	312	17.6		5		
			剥片		E17	I	385	30.5		5		
			剥片		E17	I	393	1.2		5		
			剥片	2	F15		122	75.1		5		
			剥片		F15	I	101	54.8		5		
			剥片		F17	I	32	7.5		5		
			剥片		F17	I	35	30.7		5		
Ⅲ-238	128	864	接合資料	2				1384.3	74	3・4	71	161
			剥片		D14	I	25	7.2		3		
			剥片		E15	I	77	28.6		3		
			剥片		D14	I	185	46.4		3		
			剥片	2	E15		1165	2.4		4		
			剥片	2	E15		2440	1.2		4		
			剥片		E15	I	130	16.0		3		
			剥片	2	D15		957	19.5		3		
			剥片	2	E15		100	69.7		3		
			剥片	2	E15		2243	123.5		3		
			剥片		D15	I	78	10.9		3		
			剥片	2	E15		2234	101.5		3		
			剥片		E13	I	18	19.9		3		
			剥片		E13	I	39	18.1		3		
			剥片	2	E15		420	5.1		4		
			剥片	2	E15		599	2.5		4		
			剥片		E15	I	97	6.5		3		
			剥片		E15	I	171	5.8		3		
			剥片		E15	Ⅱ	203	1.5		3		
			剥片	2	F15		222	1.2		3		
			剥片		E13	I	70	4.2		3		
			剥片	2	E15		389	15.0		3		
			剥片	2	E15		434	51.1		3		
			剥片	2	E15		1496	17.5		3		
			剥片	2	E15		1769	4.4		3		
			剥片		E13	I	72	3.2		3		
			剥片		E15		392	23.9		3		
			剥片	2	E15		1179	10.0		3		
			剥片	2	E15		2152	34.1		3		
			剥片		E15	I	83	17.1		3		
			剥片		E15	I	173	7.0		3		
			剥片		F15	I	105	10.1		3		
			剥片	2	E14		137	25.2		4		
			剥片	2	E15		1770	51.9		3		
			縦長剥片	2	E14		422	2.5		4		
			剥片	2	E15		81	3.7		4		
			剥片	2	E15		2237	19.5		4		
			縦長剥片	2	E15		135	6.1		4		
			剥片	2	E15		1473	3.7		4		
Ⅲ-73	73	517	石刃	2	E15		337	5.6		4		
Ⅲ-103	91	738	石核	2	E15		370	56.9		4		
			剥片	2	E15		415	9.8		3		
			剥片	2	E15		2155	10.5		3		
			剥片	2	E15		423	4.7		4		
			剥片		E15	I	143	6.1		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	2	E 15		484	2.8		3		
				2	E 15		725	7.8		3		
			剥片	2	E 15		487	25.3		3		
				2	E 15		1355	14.9		3		
				2	E 15		1824	16.8		3		
				2	E 15		1832	2.6		3		
				2	E 15		2441	1.8		4		
				2	E 15		2829	3.8		3		
				2	E 15		2830	3.7		3		
					E 15	I	193	3.3		3		
			剥片	2	E 15		488	6.2		3		
				2	E 15		2150	10.6		3		
				2	E 15		2406	32.5		3		
				2	E 15		3014	45.1		3		
				2	F 15		53	49.8		3		
			剥片	2	E 15		760	1.3		4		
			剥片	2	E 15		1777	14.4		4		
			剥片	2	E 15		1850	2.2		3		
				2	F 15		39	1.1		3		
			剥片	2	E 15		2242	3.5		3		
			剥片	2	E 15		2603	5.4		3		
			剥片	2	E 15		2761	11.6		4		
					F 15	I	23	57.2		3		
			縦長剥片	2	E 15		3050	10.0		4		
			剥片		E 15	I	172	3.3		3		
			剥片	2	F 15		234	4.8		3		
			剥片	2	F 15		310	21.1		3		
Ⅲ-70	72	500	二次加工ある剥片		F 15	I	22	121.7		3		
			剥片		F 15	I	107	4.4		3		
			剥片		F 16	I	19	4.0		3		
Ⅲ-240	128	868	接合資料	1・2				382.7	20	3・4	71	162
			剥片	2	D 14		62	18.3		3		
				2	D 14		888	13.0		3		
					E 13	I	38	23.2		3		
			剥片	2	D 14		178	30.3		4		
					E 15	I	189	96.6		3		
			剥片	2	D 14		216	9.8		4		
				1	D 14		592	29.3		4		
					高～斜		15	23.2		3		
			剥片	2	D 14		1064	2.8		3		
			剥片		D 14	I	123	11.1		3		
			剥片		D 15	I	246	12.4		3		
			剥片	2	E 14		64	3.0		4		
					F 15	I	91	12.7		3		
Ⅲ-42	58	200	細石刃核	2	E 14		207	24.8		4		
			剥片	2	E 14		270	12.3		4		
			剥片		E 14	I	68	31.3		3		
Ⅲ-72	73	508	二次加工ある剥片	2	E 15		95	8.4		3		
			剥片	2	E 15		1358	1.7		3		
			剥片		E 15	I	160	15.5		3		
			剥片	2	F 15		273	3.0		3		
Ⅲ-241	129	869	接合資料	6				499.1	19	1	209	493
Ⅲ-73	74	529	石刃	6	C 18		161	3.7		1		
			縦長剥片	6	C 18		343	34.9		1		
			剥片	6	C 18		344	117.1		1		
			縦長剥片	6	C 18		349	11.1		1		
			剥片	6	C 18		474	122.0		1		
				6	C 18		726	71.9		1		
			剥片	6	C 18		477	1.5		1		
			剥片	6	C 18		542	2.8		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
Ⅲ-74	74	542	石刃	6	C 18		543	7.3		1		
			剥片	6	C 18		544	1.2		1		
				6	C 18		670	1.4		1		
			剥片	6	C 18		658	8.4		1		
			縦長剥片	6	C 18		661	73.0		1		
			剥片	6	C 18		673	1.8		1		
			剥片	6	C 18		723	1.0		1		
			剥片	6	D 18		85	3.1		1		
			剥片	6	D 18		249	3.6		1		
Ⅲ-78	77	585	石刃	6	D 18		395	9.7		1		
			剥片		D 18	I	12	23.6		1		
Ⅲ-241	129	870	接合資料	9				3.7	2	1	209	494
Ⅲ-49	61	333	削片	9	F 20		6	1.6		1		
Ⅲ-49	61	338	削片	9	G 21		35	2.1		1		
			同一母岩の石器	9						1	209	
Ⅲ-48	61	322	削片	9	G 20		198	1.6		1		
Ⅲ-242	129	871	接合資料	1				597.9	50	3・4	82	209
			剥片	1	D 13		3	10.2		4		
					E 13	I	53	8.0		3		
			剥片	1	D 13		139	1.5		4		
					E 13	I	19	23.2		3		
			剥片	1	D 13		147	16.8		4		
			縦長剥片	1	D 13		150	13.5		4		
				1	D 13		407	59.1		4		
				1	D 13		423	36.8		3		
					D 14	I	31	6.5		3		
				1	E 13		117	46.5		4		
					E 13	I	6	5.8		3		
					E 13	I	13	60.8		3		
					E 13	I	17	2.3		3		
			縦長剥片	1	D 13		247	1.1		4		
			剥片	1	D 13		249	9.5		4		
				1	D 13		260	2.1		4		
			縦長剥片	1	D 13		326	4.4		4		
			剥片	1	D 13		330	8.3		4		
			縦長剥片	1	D 13		338	4.4		4		
			縦長剥片	1	D 13		413	2.1		3		
Ⅲ-73	74	530	石刃	1	D 13		419	8.8		4		
			剥片	1	D 13		420	2.6		4		
Ⅲ-80	79	619	石刃核	1	D 13		421	58.7		4		
Ⅲ-73	73	518	石刃		D 14	I	162	4.9		3		
			剥片	1	E 12		1	10.6		4		
				1	E 12		4	27.3		4		
			縦長剥片		E 12	I	6	4.3		3		
			縦長剥片	1	E 13		41	6.9		4		
				1	E 13		105	2.1		4		
					E 13	I	59	3.9		3		
					E 13	I	60	25.5		3		
			剥片	1	E 13		101	4.9		4		
			剥片	1	E 13		153	6.2		4		
			剥片		E 13	I	14	40.8		3		
			剥片		E 13	I	15	5.3		3		
			剥片		E 13	I	16	3.1		3		
			縦長剥片		E 13	I	30	2.6		3		
			剥片		E 13	I	31	3.0		3		
			縦長剥片		E 13	I	32	6.4		3		
			剥片		E 13	I	35	1.9		3		
			剥片		E 13	I	36	1.3		3		
				1	F 13		4	2.1		3		
			剥片		E 13	I	37	13.9		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
Ⅲ-41	57	188	細石刃核		E13	I	52	15.8		3		
			剥片		E13	I	54	1.0		3		
			剥片		E13	I	55	2.1		3		
			縦長剥片		E13	I	61	1.5		3		
			剥片		E13	I	73	3.1		3		
Ⅲ-73	73	516	石刃		E15	I	169	1.7		3		
			縦長剥片		F16	I	9	2.7		3		
Ⅲ-242	130	872	接合資料	5・7・11・12				986.2	70	1	137	325
Ⅲ-68	70	477	二次加工ある剥片	5	E16		431	27.0		1		
				5	E17		794	0.6		1		
				5	E17		933	36.7		1		
				5	E17		1940	1.1		1		
				5	E17	I	114	26.1		1		
				5	F18		404	81.0		1		
			剥片	5	E16		968	20.2		1		
					H18	I	10	204.6		1		
Ⅲ-47	60	300	削片		E16	I	4	1.4		1		
					E17	II	86	1.0		1		
					E17	II	182	0.5		1		
			剥片	5	E17		99	1.2		1		
			剥片	5	E17		104	8.3		1		
				5	E17		948	55.0		1		
				5	E17		1017	1.1		1		
				5	E17		1298	1.7		1		
				5	E17		1954	2.8		1		
					斜面部		25	60.2		1		
			剥片	5	E17		189	1.1		1		
			剥片	5	E17		236	12.2		1		
				5	E17		477	1.4		1		
			剥片	5	E17		412	2.4		1		
			剥片	5	E17		474	18.1		1		
				5	E17		1292	2.2		1		
				5	E17		2188	7.0		1		
			剥片	5	E17		640	0.7		1		
			剥片	5	E17		810	18.0		1		
			剥片	5	E17		844	1.3		1		
					E17	I	199	1.2		1		
			剥片	5	E17		911	1.1		1		
			剥片	5	E17		1068	10.4		1		
				5	E17		1304	21.5		1		
				5	E17		1410	16.5		1		
			剥片	5	E17		1192	9.4		1		
				5	E17		1963	9.3		1		
				5	E17		2422	1.5		1		
			剥片	5	E17		1195	14.3		1		
				5	E17		2005	10.5		1		
				12	F18		146	4.0		1		
				5	F18		168	21.4		1		
					F18	I	9	16.6		1		
			剥片	5	E17		1276	1.5		1		
				5	E17		1754	3.8		1		
				5	E17		1781	28.5		1		
				7	E18		19	32.6		1		
			剥片	5	E17		1389	1.7		1		
Ⅲ-45	59	254	削片	5	E17		1463	3.3		1		
			縦長剥片	5	E17		1751	2.4		1		
					E17	I	115	37.3		1		
			剥片	5	E17		2275	0.6		1		
Ⅲ-44	59	231	削片	5	E17		2574	1.1		1		
Ⅲ-41	57	192	細石刃核		E17	I	30	11.6		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片		E17	I	116	12.8		1		
			剥片		E17	I	129	2.6		1		
			剥片		E17	I	174	6.9		1		
					E17	I	175	19.3		1		
Ⅲ-80	79	617	石刃		E17	I	176	9.4		1		
				12	H19		602	10.6		1		
				12	I20		194	8.5		1		
			剥片		E17	I	179	1.3		1		
					E17	II	198	0.6		1		
			剥片		E17	I	180	37.0		1		
Ⅲ-47	60	289	削片		E17	II	85	0.7		1		
Ⅲ-45	59	257	削片		E17	II	87	1.0		1		
					E17	II	92	0.6		1		
					E17	II	95	0.3		1		
Ⅲ-45	59	247	削片		E17	II	93	0.4		1		
					E17	II	94	0.4		1		
			剥片		E17	II	183	0.8		1		
Ⅲ-78	77	587	石刃	11	G18		141	16.0		1		
Ⅲ-245	130	874	接合資料	5				56.3	13	1	135	322
			剥片	5	D17		277	1.0		1		
			剥片	5	E17		132	2.9		1		
			剥片	5	E17		345	4.3		1		
			剥片	5	E17		653	1.9		1		
			縦長剥片	5	E17		971	3.3		1		
			剥片	5	E17		1484	1.4		1		
			剥片	5	E17		2506	0.1		1		
			剥片	5	E17		2531	0.9		1		
				5	E17		2655	1.3		1		
Ⅲ-43	58	206	細石刃核		E17	I	6	20.1		1		
			剥片		E17	I	245	2.0		1		
			剥片		E17	I	246	4.7		1		
			剥片		E17	I	313	12.4		1		
Ⅲ-245	130	875	接合資料	11				30.9	2	1	241	591
Ⅲ-43	58	211	細石刃核	11	H17		49	21.5		1		
			剥片	11	I19		76	9.4		1		
Ⅲ-245	131	876	接合資料	2・11				121.3	30	3・4	95	246
Ⅲ-41	57	185	細石刃核	2	E15		1034	16.5		4		
			剥片	2	E15		1983	2.5		4		
Ⅲ-49	61	337	削片	2	E15		2279	1.0		3		
Ⅲ-49	61	331	削片	2	E15		2660	2.2		3		
					E15	II	47	1.0		3		
					E16		383	1.8		3		
			剥片	2	E15		2661	5.9		4		
				2	E15		2886	1.9		4		
			剥片	2	E15		2793	0.5		4		
			剥片	2	E15		2885	3.0		4		
					E15	II	209	0.6		3		
			剥片	2	E15		2896	0.7		4		
Ⅲ-48	61	316	削片	2	E15		2917	1.2		3		
			剥片	2	E15		3068	1.1		3		
			剥片	2	E15		3112	3.7		4		
			剥片	2	E15		3143	1.4		4		
Ⅲ-40	57	127	細石刃		E15	II	206	0.1		3		
			剥片		E15	II	207	0.5		3		
Ⅲ-48	61	326	削片		E15	II	208	0.7		3		
					E16	II	38	3.4		3		
Ⅲ-48	61	328	削片	2	E16		161	6.9		3		
			剥片	2	E16		553	1.4		4		
Ⅲ-40	57	172	細石刃		E16	I	14	0.1		4		
			剥片		E16	II	39	2.2		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		H18	II	35	0.9	3			
			剥片	11	H19		204	1.3	3			
			縦長剥片	11	I 19		90	27.9	4			
			剥片	11	I 19		236	1.5	4			
			剥片		I 19	I	10	23.9	3			
			剥片		表採		16	5.5	3			
			同一母岩の石器						3	95		
III-40	56	60	細石刃		E15	II	202	0.1	3			
III-40	57	120	細石刃		E15	II	204	0.1	3			
III-40	57	175	細石刃		E15	II	205	0.1	3			
III-246	131	878	接合資料	11・12・13・ア				393.5	53	5	283	756
			剥片	12	F18		439	2.2	5			
			縦長剥片	12	F18		512	12.9	5			
				12	H19		600	37.9	5			
				12	I 20		181	4.4	5			
					不明		不明	50.0	5			
			剥片	12	F18		515	9.6	5			
			剥片	12	F18		522	7.5	5			
			剥片	12	F18		561	2.1	5			
				12	H19		754	2.1	5			
					I 20	I	15	0.5	5			
			縦長剥片	12	F18		673	1.8	5			
			剥片	12	F18		731	4.9	5			
			剥片	12	F18		799	6.6	5			
			剥片	12	G18		223	1.3	5			
			剥片	12	G18		520	2.2	5			
III-49	61	341	削片	12	G18		813	2.5	5			
				12	G19		785	11.2	5			
III-49	61	330	削片	13	G19		258	13.0	5			
			剥片	12	G19		468	1.4	5			
				12	G19		469	1.4	5			
				12	G19		2293	2.6	5			
			剥片	12	G19		686	2.3	5			
				12	G19		687	1.9	5			
III-44	59	238	削片		G19	II	36	0.5	5			
III-31	51	9	尖頭器	12	H19		123	47.1	5			
			剥片	12	H19		270	6.7	5			
				12	H19		476	13.5	5			
				12	I 19		158	9.4	5			
			剥片	12	H19		288	5.0	5			
			剥片	12	H19		307	4.2	5			
				12	I 19		171	0.8	5			
			剥片	12	H19		326	5.0	5			
				12	I 19		231	0.9	5			
			剥片	12	I 19		4	6.6	5			
			剥片	12	I 19		40	1.5	5			
				11	I 19		150	0.9	5			
				12	I 19		170	18.0	5			
				12	I 20		410	16.0	5			
			剥片	12	I 19		168	4.7	5			
			剥片	12	I 19		233	4.7	5			
				12	I 19		234	1.7	5			
					I 20	I	16	0.9	5			
					ア	J 19	I	2	14.9	5		
			剥片		I 19	I	8	6.1	5			
			剥片		I 19	I	12	3.8	5			
			剥片	12	I 20		64	1.9	5			
			剥片	12	I 20		163	2.0	5			
				12	I 20		183	2.8	5			
				12	I 20		408	2.8	5			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				ア	J 20	I	7	3.4	5			
			剥片	12	I 20		182	5.1	5			
			剥片	ア	J 20	II	6	7.3	5			
			剥片		斜面部		56	13.0	5			
III-248	132	881	接合資料	2				2751.6	67	1・5	49	115
			剥片	2	D15	I	72	11.5	1			
				2	E15		287	2.0	1			
				2	E15		1018	6.9	1			
			剥片	2	E14		140	83.5	1			
			剥片	2	E15		21	29.4	1			
					E16	I	51	19.5	1			
			剥片	2	E15		22	3.4	1			
				2	E15		1733	4.9	1			
				2	E15		2748	53.8	1			
					E15	I	62	31.8	1			
			縦長剥片	2	E15		32	10.4	1			
				2	E15		998	38.5	1			
				2	E15		1746	9.2	1			
			剥片	2	E15		58	89.6	1			
				2	E15		2004	12.3	5			
					E15	I	59	69.0	5			
			剥片	2	E15		244	2.9	1			
			剥片	2	E15		280	169.9	1			
				2	E15		1038	7.3	1			
			剥片	2	E15		593	12.6	1			
				2	E15		986	7.1	1			
			剥片	2	E15		596	6.1	1			
			剥片	2	E15		605	26.7	1			
			剥片	2	E15		617	33.6	1			
			剥片	2	E15		619	7.4	1			
			剥片	2	E15		640	13.9	1			
				2	E15		1403	10.5	1			
			剥片	2	E15		710	5.7	1			
			剥片	2	E15		977	20.3	1			
				2	E15		2051	6.5	1			
			剥片	2	E15		979	83.2	1			
					E15	I	58	80.4	1			
					E15	I	61	61.0	1			
					E15	I	63	11.0	1			
			剥片	2	E15		997	52.2	1			
				2	E15		1330	67.9	1			
			縦長剥片	2	E15		999	25.7	1			
			縦長剥片	2	E15		1029	20.2	1			
III-43	58	212	細石刃核	2	E15		1495	54.0	1			
			剥片	2	E15		1734	242.4	1			
			剥片	2	E15		1735	26.8	1			
				2	E15		2530	27.6	1			
			剥片	2	E15		1985	5.8	1			
				2	E15		1998	30.3	1			
				2	E15		2517	5.4	1			
			剥片	2	E15		2041	251.8	1			
			剥片	2	E15		2058	13.1	1			
			剥片	2	E15		2285	5.1	1			
			剥片	2	E15		2481	19.0	1			
			剥片	2	E15		2515	13.7	1			
			剥片	2	E15		2539	25.7	1			
					E15	I	60	25.9	1			
					E15	I	71	12.4	1			
III-48	61	327	削片		E15	I	53	4.1	1			
III-48	61	324	削片		E15	I	54	3.0	1			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片		E 15	I	55	59.0		1		
					E 15	I	65	25.0		1		
			剥片		E 15	I	56	173.9		1		
					F 16	I	6	30.1		1		
			剥片		E 15	I	64	22.6		1		
			剥片		E 15	I	66	8.3		1		
			剥片		E 15	I	67	9.3		1		
			剥片		E 15	I	68	264.4		1		
III-66	69	469	二次加工ある剥片		E 15	I	69	79.8		1		
			剥片		E 15	I	70	59.6		1		
			剥片		E 15	I	72	33.5		1		
			剥片		E 15	I	149	12.2		1		
III-251	133	883	接合資料	6				257.7	65	1	210	495
			剥片	6	C 18		190	1.0		1		
			剥片	6	C 18		335	1.0		1		
			剥片	6	C 18		647	0.5		1		
			剥片	6	C 18		648	2.5		1		
			剥片	6	C 18		931	3.9		1		
			剥片	6	C 18		758	0.7		1		
			剥片	6	C 18		797	2.0		1		
			剥片	6	C 18		798	9.7		1		
			剥片	6	C 18		800	0.8		1		
			剥片	6	C 18		799	1.1		1		
			剥片	6	C 18		802	3.4		1		
			剥片	6	C 18		804	21.8		1		
			剥片	6	C 18		884	1.3		1		
			剥片	6	C 18		910	2.0		1		
			剥片	6	C 18		1308	21.7		1		
			剥片	6	C 18		912	16.1		1		
			剥片	6	C 18		913	1.4		1		
			剥片	6	C 18		914	0.8		1		
			剥片	6	C 18		916	0.6		1		
			剥片	6	C 18		915	0.5		1		
			剥片	6	C 18		918	3.5		1		
			剥片	6	C 18		919	0.5		1		
			剥片	6	C 18		920	2.0		1		
			剥片	6	C 18		923	1.4		1		
			剥片	6	C 18		924	19.0		1		
			剥片	6	C 18		925	0.8		1		
			剥片	6	C 18		928	1.0		1		
			剥片	6	C 18		929	0.7		1		
			剥片	6	C 18		930	1.3		1		
			剥片	6	C 18		933	1.5		1		
			剥片	6	C 18		934	4.4		1		
			剥片	6	C 18		1114	4.1		1		
			剥片	6	C 18		1323	1.7		1		
			剥片	6	C 18		935	2.5		1		
			剥片	6	C 18		936	14.7		1		
			縦長剥片	6	C 18		937	1.1		1		
			剥片	6	C 18		938	0.4		1		
			剥片	6	C 18		939	2.0		1		
			剥片	6	C 18		941	0.8		1		
			剥片	6	C 18		960	4.1		1		
			剥片	6	C 18		961	3.1		1		
			剥片	6	C 18		962	6.3		1		
			剥片	6	C 18		964	2.2		1		
			剥片	6	C 18		965	1.2		1		
			剥片	6	C 18		967	3.0		1		
			剥片	6	C 18		972	2.6		1		
			剥片	6	C 18		1113	2.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	6	C 18		1178	0.7		1		
			剥片	6	C 18		1184	32.7		1		
			剥片	6	C 18		1248	0.6		1		
			剥片	6	C 18		1249	1.6		1		
			剥片	6	C 18		1251	0.4		1		
			剥片	6	C 18		1270	4.9		1		
			剥片	6	C 18		1273	1.6		1		
			剥片	6	C 18		1274	0.9		1		
			剥片	6	C 18		1287	1.4		1		
			剥片	6	C 18		1316	1.9		1		
III-61	66	404	舟底形石器	6	C 18		1319	9.9		1		
			剥片	6	C 18		1324	1.3		1		
			剥片	6	C 18		1325	2.3		1		
			剥片	6	C 18		1326	0.7		1		
			剥片	6	C 18		1327	3.7		1		
			剥片	6	C 18		1331	3.9		1		
III-61	66	403	舟底形石器	6	C 18		1414	6.6		1		
			剥片	6	C 18		1420	1.5		1		
III-251	133	884	接合資料	7・9・12・13				251.6	21	1	254	646
			剥片	7	E 18		70	7.0		1		
			剥片	7	E 18		154	10.2		1		
			剥片		F 19 I		18	17.0		1		
			剥片		F 19 I		40	10.0		1		
			剥片	9	F 20		104	18.1		1		
			剥片	7	G 19		162	19.1		1		
			剥片	13	G 19		198	10.0		1		
III-51	62	357	舟底形石器	13	G 19		253	34.3		1		
				13	G 19		320	14.8		1		
			剥片	13	G 19		559	4.9		1		
			剥片	13	G 19		968	7.0		1		
			剥片		G 19 I		38	2.1		1		
			剥片	13	G 20		124	32.5		1		
			剥片	13	G 20		959	12.1		1		
			剥片		G 20 I		17	11.8		1		
			剥片	13	H 20		95	6.9		1		
			剥片		I 21 I		9	11.0		1		
			剥片	13	H 20		1239	5.3		1		
			剥片	13	H 20		1243	5.7		1		
			剥片	12	I 20		462	1.4		1		
			剥片	13	I 21		146	10.4		1		
III-252	134	885	接合資料	2・5				213.5	18	1	35	84
			剥片	2	D 15		149	38.2		1		
			剥片	2	D 15		482	4.1		1		
III-54	63	370	舟底形石器		D 15 I		8	14.6		1		
					D 15 I		10	36.2		1		
					D 15 I		13	40.3		1		
			剥片	5	D 16		346	1.3		1		
			剥片	5	D 16		432	1.3		1		
			剥片		D 18 I		17	8.6		1		
			剥片	5	E 17		2649	9.3		1		
			剥片	2	E 15		1744	3.6		1		
			剥片	2	E 15		1745	13.4		1		
			剥片	5	E 16		467	1.0		1		
			剥片	5	E 16		2466	7.2		1		
			剥片	2	E 16		2512	6.9		1		
			剥片		E 16 I		54	14.2		1		
			剥片		E 17 I		57	5.6		1		
			剥片		E 17 I		117	5.4		1		
			剥片		斜面部		26	2.3		1		
III-253	134	886	接合資料	7・8・9・12・13				1086.4	101	3・4	266	693

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			縦長剥片	7	E 18		103	63.3		3		
				13	H 20		448	11.0		4		
			剥片	7	E 18		162	3.8		3		
					F 19	I	22	23.8		4		
			剥片	7	E 19		87	18.6		3		
			剥片	8	E 20		119	0.8		3		
Ⅲ- 57	64	381	舟底形石器	12	F 18		312	35.6		4		
				9	F 19		7	39.4		4		
			縦長剥片	12	F 18		679	1.6		3		
				12	G 19		1022	5.0		3		
				12	H 19		347	6.7		3		
			剥片		F 19	I	25	3.6		4		
			剥片		F 19	I	26	2.2		4		
Ⅲ- 56	64	374	舟底形石器	13	G 19		308	44.6		3		
			剥片	13	G 19		594	8.4		3		
			剥片	12	G 19		669	8.9		3		
			剥片	12	G 19		708	2.9		3		
Ⅲ- 74	74	547	石刃	12	G 19		863	9.2		3		
				12	G 19		1243	2.3		3		
			剥片	13	G 19		944	7.8		3		
			剥片	12	G 19		1042	12.5		3		
Ⅲ- 74	74	546	石刃	12	G 19		1046	16.2		3		
			剥片	12	G 19		1193	0.7		4		
			縦長剥片	12	G 19		1206	0.7		4		
				12	G 19		1619	2.2		4		
Ⅲ- 76	76	570	石刃	12	G 19		1237	5.1		3		
				12	G 19		2216	21.6		3		
			縦長剥片	12	G 19		1279	8.3		3		
				12	G 19		1555	4.5		3		
			縦長剥片	12	G 19		1474	1.9		3		
-	135	984	石刃	12	G 19		1515	6.0		3		
			剥片	12	G 19		1531	5.8		3		
				12	G 19		1659	2.2		3		
			剥片	12	G 19		1545	3.5		4		
			剥片	12	G 19		1550	12.9		3		
			剥片	12	G 19		1618	2.0		3		
			剥片	12	G 19		1715	4.6		3		
			剥片	12	G 19		1718	4.8		3		
			剥片	12	G 19		1725	3.1		3		
			剥片	12	G 19		1758	23.6		3		
				12	G 19		2176	9.0		3		
				12	G 19		2282	1.6		3		
				12	G 19		2345	1.7		3		
			縦長剥片	12	G 19		1764	7.1		3		
Ⅲ- 76	76	572	石刃	12	G 19		1766	12.2		4		
				12	G 19		2074	4.0		3		
				12	I 20		591	0.8		3		
			縦長剥片	12	G 19		1770	4.4		3		
			剥片	12	G 19		1778	15.3		3		
			縦長剥片	12	G 19		1794	5.6		3		
			縦長剥片	12	G 19		1844	2.6		3		
				12	G 19		1933	3.4		3		
			剥片	12	G 19		1846	4.0		3		
			縦長剥片	12	G 19		1862	3.3		3		
			縦長剥片	12	G 19		1896	2.4		4		
-	135	988	石刃	12	G 19		1906	7.7		3		
				12	G 19		2027	1.0		3		
-	135	982	石刃	12	G 19		1922	5.9		3		
Ⅲ- 84	81	636	石刃核	12	G 19		1940	230.0		3		
			剥片	12	G 19		2015	3.9		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	12	G 19		2021	2.0		3		
			剥片	12	G 19		2030	2.4		3		
-	135	987	石刃	12	G 19		2062	6.8		3		
Ⅲ- 79	79	615	石刃	12	G 19		2076	4.7		3		
				12	G 19		2133	6.1		3		
			縦長剥片	12	G 19		2080	2.4		3		
				12	G 19		2273	2.6		3		
-	135	985	石刃	12	G 19		2090	10.6		3		
			剥片	12	G 19		2100	4.3		3		
				12	G 19		2267	2.2		3		
Ⅲ- 74	74	543	石刃	12	G 19		2123	23.5		3		
			剥片	12	G 19		2124	11.5		3		
			剥片	12	G 19		2153	6.6		4		
			剥片	12	G 19		2193	0.7		3		
Ⅲ- 73	74	533	石刃	12	G 19		2234	7.7		3		
			剥片	12	G 19		2241	5.7		3		
			剥片	12	G 19		2265	5.2		3		
			剥片	12	G 19		2302	4.6		3		
			剥片	12	G 19		2326	1.6		3		
			縦長剥片	12	G 19		2349	9.1		3		
			剥片	13	G 20		68	2.0		4		
			剥片	13	G 20		82	6.2		4		
			剥片	9	G 20		576	7.7		4		
			剥片	13	G 20		909	5.0		4		
			剥片	12	H 19		131	38.1		4		
			縦長剥片	12	H 19		313	1.2		4		
-	135	983	石刃	12	H 19		546	18.0		4		
			剥片	12	H 19		556	7.4		3		
			剥片	12	H 19		576	5.3		3		
-	135	986	石刃	12	H 19		629	8.4		4		
			剥片	12	H 19		660	2.9		4		
			剥片	13	H 20		523	1.1		4		
			剥片	13	H 20		547	12.1		4		
			剥片	13	H 20		671	3.1		4		
Ⅲ- 56	64	373	舟底形石器	13	H 20		709	34.1		4		
			剥片	13	H 20		1140	2.2		4		
			剥片	12	H 20		1206	9.1		4		
			剥片	12	I 20		154	8.0		4		
			剥片	12	I 20		552	3.5		4		
			剥片	12	I 20		574	8.5		4		
			剥片	13	I 21		63	14.6		4		
Ⅲ- 257	136	889	接合資料	6・12				1509.7	116	4	267	698
Ⅲ- 54	63	368	舟底形石器	6	C 17		102	232.0		4		
			剥片	12	F 18		96	43.0		4		
				12	G 18		772	0.8		4		
			縦長剥片	12	F 18		215	18.3		4		
-	136	989	石刃	12	F 18		262	3.3		4		
				12	F 18		263	2.7		4		
				12	F 18		456	4.7		4		
			剥片	12	F 18		265	2.7		4		
			縦長剥片	12	F 18		266	19.6		4		
				12	G 18		389	4.0		4		
			剥片	12	F 18		274	2.3		4		
			剥片	12	F 18		281	2.7		4		
			剥片	12	F 18		288	1.5		4		
			剥片	12	F 18		290	10.8		4		
			剥片	12	F 18		291	1.6		4		
-	136	990	石刃	12	F 18		333	0.9		4		
				12	G 18		1236	2.6		4		
				12	G 19		91	2.5		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			縦長剥片	12	F 18		355	24.8		4		
				12	G 19		451	6.9		4		
			縦長剥片	12	F 18		370	3.3		4		
Ⅲ-75	75	557	石刃	12	F 18		379	2.4		4		
				12	F 18		381	4.7		4		
				12	F 18		810	1.1		4		
			剥片	12	F 18		384	0.8		4		
				12	G 18		705	3.0		4		
				12	G 18		920	24.2		4		
			剥片	12	F 18		410	2.1		4		
			剥片	12	F 18		426	7.1		4		
				12	G 19		115	33.3		4		
				12	G 19		1481	22.8		4		
				12	G 19		1496	6.0		4		
			剥片	12	F 18		444	6.5		4		
			剥片	12	F 18		454	1.3		4		
			剥片	12	F 18		539	36.0		4		
				12	G 18		513	7.5		4		
Ⅲ-74	75	555	石刃	12	F 18		552	6.9		4		
				12	F 18		644	1.4		4		
			剥片	12	F 18		629	1.3		4		
			剥片	12	F 18		639	2.9		4		
-	136	992	石刃	12	F 18		726	4.6		4		
			縦長剥片	12	F 18		736	9.7		4		
Ⅲ-75	76	568	石刃	12	F 18		784	64.9		4		
			剥片	12	F 18		795	0.5		4		
			剥片	12	G 18		188	8.4		4		
			剥片	12	G 18		315	4.2		4		
			剥片	12	G 18		322	16.3		4		
			剥片	12	G 18		329	5.1		4		
			剥片	12	G 18		335	26.8		4		
			剥片	12	G 18		350	47.3		4		
			剥片	12	G 18		353	60.5		4		
Ⅲ-74	75	556	石刃	12	G 18		355	25.6		4		
			縦長剥片	12	G 18		356	17.3		4		
			剥片	12	G 18		369	21.0		4		
					H 19	I	7	32.5		4		
			剥片	12	G 18		508	10.7		4		
			剥片	12	G 18		521	6.3		4		
			剥片	12	G 18		543	2.4		4		
			剥片	12	G 18		557	13.8		4		
			剥片	12	G 18		575	3.4		4		
			剥片	12	G 18		587	1.2		4		
			剥片	12	G 18		596	1.7		4		
			剥片	12	G 18		658	27.8		4		
				12	G 18		718	105.8		4		
			剥片	12	G 18		661	2.5		4		
			剥片	12	G 18		729	2.6		4		
			剥片	12	G 18		732	3.3		4		
			剥片	12	G 18		747	2.9		4		
			剥片	12	G 18		761	3.0		4		
			剥片	12	G 18		778	2.0		4		
			剥片	12	G 18		793	2.0		4		
			剥片	12	G 18		908	1.8		4		
			剥片	12	G 18		927	2.6		4		
			剥片	12	G 18		986	44.6		4		
			剥片	12	G 18		991	7.8		4		
			剥片	12	G 18		1003	4.3		4		
			剥片	12	G 18		1004	4.0		4		
Ⅲ-73	73	521	石刃	12	G 18		1008	4.1		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	12	G 18		1011	3.0		4		
			縦長剥片	12	G 18		1025	33.6		4		
			剥片	12	G 18		1027	2.3		4		
			縦長剥片	12	G 18		1086	0.7		4		
			剥片	12	G 18		1134	2.1		4		
			剥片	12	G 18		1168	2.3		4		
			剥片	12	G 18		1213	7.3		4		
			剥片	12	G 18		1217	1.4		4		
			剥片	12	G 18		1219	3.4		4		
			縦長剥片	12	G 18		1261	1.8		4		
			剥片	12	G 18		1270	6.6		4		
			剥片	12	G 18		1294	7.6		4		
			剥片	12	G 18		1310	9.5		4		
			剥片	12	G 19		46	6.5		4		
			剥片	12	G 19		78	27.0		4		
			剥片	12	G 19		92	1.2		4		
			剥片	12	G 19		97	2.5		4		
			剥片	12	G 19		106	1.7		4		
Ⅲ-73	74	535	石刃	12	G 19		117	13.7		4		
			縦長剥片	12	G 19		448	9.1		4		
			剥片	12	G 19		634	4.5		4		
			剥片	12	G 19		637	1.5		4		
			剥片	12	G 19		648	3.7		4		
-	136	991	石刃	12	G 19		683	3.2		4		
			剥片	12	G 19		753	0.5		4		
			剥片	12	G 19		761	5.7		4		
			縦長剥片	12	G 19		920	43.3		4		
			剥片	12	G 19		925	2.5		4		
			剥片	12	G 19		927	18.0		4		
			剥片	12	G 19		1090	0.5		4		
			剥片	12	G 19		1130	7.7		4		
			剥片	12	G 19		1135	2.6		4		
			剥片	12	G 19		1291	3.6		4		
Ⅲ-95	88	702	石核	12	G 19		1443	85.2		4		
			剥片	12	G 19		1469	2.7		4		
			剥片	12	G 19		1724	10.5		4		
			剥片	12	G 19		1750	1.0		4		
			剥片	12	G 19		2246	2.1		4		
Ⅲ-261	137	890	接合資料	12・13				249.5	8	4	302	788
			剥片		D 18	I	10	56.4		4		
Ⅲ-87	83	656	石刃核		E 17	I	1	132.3		4		
			剥片	12	G 19		148	3.4		4		
			剥片	12	G 19		230	8.8		4		
			剥片	13	G 20		1060	4.4		4		
			剥片		G 20	I	15	31.0		4		
			剥片	13	H 20		100	8.2		4		
			剥片	13	H 20		962	5.0		4		
Ⅲ-262	137	891	接合資料	6・12・13				512.4	57	3・4	268	710
			剥片	6	D 18		420	5.1		4		
Ⅲ-83	81	634	石刃核	12	G 18		176	101.4		4		
				12	G 19		2033	2.6		4		
				12	G 19		2196	9.5		4		
				12	H 19		402	3.2		4		
			剥片	12	G 18		183	10.6		3		
			剥片	12	G 19		149	32.1		3		
			剥片	13	G 19		603	7.7		3		
			剥片	12	G 19		706	1.1		3		
Ⅲ-73	74	528	石刃	12	G 19		1045	5.9		3		
			剥片	12	G 19		1063	4.3		3		
Ⅲ-79	79	612	石刃	12	G 19		1125	2.7		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				12	G19		1516	2.4		3		
			剥片	12	G19		1158	1.5		3		
			剥片	12	G19		1172	48.6		3		
				12	G19		1180	1.6		3		
			剥片	12	G19		1179	20.3		3		
				12	G19		1628	0.8		3		
一	137	993	石刃	12	G19		1182	0.5		4		
Ⅲ-78	77	582	石刃	12	G19		1228	1.3		4		
			剥片	12	G19		1231	7.9		3		
			剥片	12	G19		1283	18.6		4		
			剥片	12	G19		1349	1.1		3		
Ⅲ-74	74	545	石刃	12	G19		1365	5.2		3		
			剥片	12	G19		1572	30.0		3		
			剥片	12	G19		1588	1.3		3		
			剥片	12	G19		1624	1.5		3		
Ⅲ-73	73	515	石刃	12	G19		1633	1.1		4		
Ⅲ-74	74	548	石刃	12	G19		1653	3.0		4		
				12	G19		1842	0.8		4		
			剥片	12	G19		1843	1.7		4		
				12	G19		2333	1.9		4		
				12	G19		2346	0.8		4		
			剥片	12	G19		2003	0.8		4		
			縦長剥片	12	G19		2011	4.9		3		
			縦長剥片	12	G19		2023	1.7		3		
			縦長剥片	12	G19		2025	4.6		3		
				12	G19		2314	3.8		3		
				12	I20		599	5.4		4		
			剥片	12	G19		2034	1.2		3		
Ⅲ-75	75	565	石刃	12	G19		2122	15.6		4		
				12	I20		542	6.3		4		
			剥片	12	G19		2160	0.5		3		
			剥片	12	G19		2219	6.4		3		
			剥片	12	G19		2220	1.0		3		
			縦長剥片	12	G19		2272	1.3		3		
			剥片	12	G19		2278	2.5		4		
Ⅲ-73	74	536	石刃	12	G19		2283	9.7		3		
			剥片	12	G19		2308	22.0		3		
			剥片	12	G19		2323	2.0		3		
			剥片	12	H19		293	6.7		3		
Ⅲ-79	79	611	石刃	12	H19		555	8.8		3		
Ⅲ-75	76	567	石刃		H20	I	15	15.2		4		
					I20		707	6.6		4		
Ⅲ-74	75	550	石刃		H20	I	26	10.4		4		
			剥片	12	I20		75	1.2		4		
Ⅲ-79	79	613	石刃	12	I20		259	35.7		4		
Ⅲ-264	138	892	接合資料	6・11			426.7	64	3・4	245	607	
			剥片	6	C18		805	29.0		4		
				6	C18		806	39.1		4		
				6	C18		994	19.1		4		
				6	C18		1233	18.2		4		
			剥片	6	C18		1244	23.6		4		
				6	C18		1332	14.4		4		
			剥片	6	C18		1294	1.8		4		
			剥片	6	C18		1342	66.6		4		
				6	C18		1343	22.6		4		
			剥片	11	G17		109	2.4		4		
			剥片	11	G17		110	9.8		4		
			剥片	11	G17		142	1.5		4		
			剥片	11	G17		213	1.9		4		
			剥片	11	G17		224	2.8		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	11	G17		227	3.9		4		
			剥片	11	G17		240	0.6		4		
			剥片	11	G17		246	4.2		4		
			剥片	11	G17		261	1.2		4		
			剥片	11	G17		262	4.4		4		
				11	G17		642	2.0		3		
			剥片	11	G17		263	6.8		4		
			剥片	11	G17		274	2.1		4		
			剥片	11	G17		345	6.1		4		
			剥片	11	G17		347	1.0		4		
			剥片	11	G17		350	0.9		4		
				11	G17		487	2.8		3		
			剥片	11	G17		387	7.6		3		
			剥片	11	G17		395	6.2		4		
			剥片	11	G17		420	1.6		3		
			剥片	11	G17		424	6.3		4		
			剥片	11	G17		431	1.1		4		
			剥片	11	G17		446	1.0		4		
			剥片	11	G17		449	0.9		4		
			剥片	11	G17		471	3.5		4		
			剥片	11	G17		475	3.9		3		
			剥片	11	G17		482	2.8		3		
			剥片	11	G17		483	8.4		3		
			剥片	11	G17		509	0.7		3		
			剥片	11	G17		525	2.0		3		
			剥片	11	G17		537	1.3		3		
			剥片	11	G17		549	1.9		3		
			剥片	11	G17		563	1.7		3		
			剥片	11	G17		569	3.1		4		
			剥片	11	G17		597	1.4		4		
			剥片	11	G17		610	4.2		4		
			剥片	11	G17		612	7.9		4		
			剥片	11	G17		622	3.5		4		
			剥片	11	G17		627	2.6		3		
			剥片	11	G17		634	3.7		4		
			剥片	11	G17		640	1.3		4		
			剥片	11	G17		641	1.9		3		
			剥片	11	G17		652	1.8		3		
			剥片	11	G17		670	5.6		4		
			剥片	11	G17		684	6.1		3		
			剥片	11	G17		687	3.5		3		
			剥片	11	G17		702	0.8		4		
			剥片	11	G17		703	2.4		4		
			剥片	11	G17		729	2.4		4		
			剥片	11	G17		751	5.1		4		
			剥片	11	G17		804	0.5		4		
			剥片	11	G17		852	8.5		4		
			剥片		G17	I	17	2.7		4		
			剥片		G17	I	18	5.0		4		
			剥片		H20	I	22	13.0		4		
Ⅲ-266	138	893	接合資料	6・11			302.4	45	3・4	245	606	
			剥片	6	C18		886	6.4		4		
					F19	I	51	14.9		4		
			剥片	6	C18		1135	3.9		4		
			剥片	6	C18		1175	1.8		3		
			剥片	6	C18		1395	1.3		4		
			剥片	11	G17		45	8.6		4		
				11	G17		189	13.0		4		
			剥片	11	G17		67	3.7		4		
			剥片	11	G17		68	2.0		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	11	G17		70	9.2	4			
			剥片	11	G17		73	5.7	4			
			剥片	11	G17		76	1.9	4			
			剥片	11	G17		77	3.3	4			
			剥片	11	G17		78	7.6	4			
			剥片	11	G17		120	6.0	4			
			剥片	11	G17		126	0.6	4			
			剥片	11	G17		129	12.7	4			
			剥片	11	G17		139	6.9	4			
			剥片	11	G17		162	3.7	4			
			剥片	11	G17		254	1.3	4			
			剥片	11	G17		259	10.8	4			
			剥片	11	G17		294	5.3	4			
			剥片	11	G17		301	1.8	4			
			剥片	11	G17		327	7.3	4			
			剥片	11	G17		365	1.6	4			
			剥片	11	G17		329	3.7	4			
			剥片	11	G17		332	2.6	4			
			剥片	11	G17		339	2.2	4			
III-52	62	363	舟底形石器	11	G17		362	44.4	4			
				11	G17		363	34.9	4			
			剥片	11	G17		398	4.2	4			
			剥片	11	G17		570	1.1	4			
			剥片	11	G17		462	16.4	4			
			剥片	11	G17		503	10.2	4			
			剥片	11	G17		512	3.6	4			
			剥片	11	G17		606	2.1	4			
			剥片	11	G17		623	5.2	4			
			剥片	11	G17		870	6.5	4			
			剥片	11	G17		637	2.7	4			
			剥片	11	G17		762	10.2	4			
			剥片	11	G17		831	4.5	4			
			剥片	11	G17		851	1.8	4			
			剥片	11	G17		873	1.4	4			
			剥片	11	G17		877	2.1	4			
			剥片		G18	I	15	1.3	4			
III-267	139	894	接合資料	12				404.1	31	4	291	768
III-74	75	553	石刃	12	F18		395	4.5	4			
				12	G18		1313	3.7	4			
			剥片	12	F18		458	17.6	4			
III-76	76	571	石刃	12	F18		553	10.9	4			
				12	G18		1314	8.7	4			
			剥片	12	F18		749	64.0	4			
			縦長剥片	12	G18		417	6.3	4			
				12	G18		1103	7.3	4			
			剥片	12	G18		534	2.4	4			
			縦長剥片	12	G18		536	1.9	4			
			縦長剥片	12	G18		669	2.3	4			
			縦長剥片	12	G18		730	1.4	4			
			剥片	12	G18		754	6.9	4			
			縦長剥片	12	G18		804	8.3	4			
			剥片	12	G18		805	55.6	4			
			縦長剥片	12	G18		919	5.0	4			
			剥片	12	G18		976	6.1	4			
				12	G18		1265	1.7	4			
			剥片	12	G18		1104	8.0	4			
			縦長剥片	12	G18		1107	15.3	4			
				12	G18		1289	19.0	4			
			剥片	12	G18		1163	4.9	4			
			剥片	12	G18		1226	19.9	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No			
			剥片	12	G18		1234	1.8	4						
			剥片	12	G18		1280	5.0	4						
			剥片	12	G18		1304	9.7	4						
III-56	64	375	舟底形石器	12	G19		228	81.3	4						
			剥片	12	G19		636	6.2	4						
			縦長剥片	12	G19		1834	3.6	4						
			剥片	12	G19		1964	7.4	4						
			剥片	12	G19		2334	7.4	4						
III-268	139	895	接合資料					5・6・7・9・ 12・13・ア			454.9	23	3・4	270	715
			剥片	6	C18		1038	4.8	4						
				13	G20		765	23.6	4						
			剥片	5	D17		25	19.5	3						
III-50	61	348	舟底形石器	5	D17		352	5.6	4						
					F19	I	2	13.3	4						
III-50	62	352	舟底形石器	6	D18		93	79.0	4						
III-69	71	487	二次加工ある剥片	7	E18		58	22.1	3						
III-85	82	647	石刃核	12	F18		45	124.9	3						
III-66	69	468	二次加工ある剥片	12	F18		593	8.6	4						
				13	I22		20	7.2	4						
			縦長剥片	7	F19		136	16.9	3						
				13	H20		240	2.4	3						
			剥片	7	F19		137	5.6	3						
					F19	I	14	22.1	4						
			剥片	7	F19		170	9.3	3						
			剥片		F19	I	17	31.4	4						
			剥片	12	G19		156	3.6	4						
			剥片	9	G20		203	3.5	3						
-	140	994	石刃	13	G20		837	6.7	4						
			剥片	13	H20		92	9.0	4						
			剥片	13	H20		777	27.5	4						
			剥片	13	H20		1291	6.0	4						
			縦長剥片	ア	L20	II	4	2.3	4						
			同一母岩の石器	7・12									4	270	50226
III-51	62	354	舟底形石器	7	E19		275	12.8	4						
				12	F18		484	19.6	4						
III-270	140	896	接合資料					5・12			1119.7	108	3・4	269	714
			縦長剥片	5	F18		42	5.9	3						
				12	F18		98	1.4	4						
			剥片	12	F18		95	15.9	3						
				12	F18		285	1.8	4						
			剥片	12	F18		222	2.2	4						
			剥片	12	F18		261	2.7	4						
III-78	78	592	石刃	12	F18		353	40.5	3						
			剥片	12	F18		361	1.0	4						
				12	F18		365	3.1	4						
			剥片	12	F18		373	8.1	4						
			剥片	12	F18		432	4.9	3						
			剥片	12	F18		461	31.2	4						
			縦長剥片	12	F18		540	6.3	4						
			剥片	12	F18		541	79.0	4						
			剥片	12	F18		543	1.3	3						
			剥片	12	F18		632	1.0	4						
				12	G18		663	3.5	4						
				12	G19		85	8.2	3						
			剥片	12	F18		751	1.2	3						
			剥片	12	F18		753	1.2	3						
			剥片	12	F18		763	4.4	3						
				12	G18		783	20.4	4						
			縦長剥片	12	G18		185	8.7	4						
				12	G18		338	13.5	3						

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G18		320	5.1	3			
			剥片	12	G18		323	7.6	4			
			剥片	12	G18		629	7.3	3			
Ⅲ-79	78	603	石刃	12	G18		374	7.7	4			
			剥片	12	G19		93	8.3	4			
			剥片	12	G18		394	3.2	4			
			縦長剥片	12	G18		432	0.5	4			
			剥片	12	G18		540	1.0	3			
			剥片	12	G18		556	78.1	4			
			剥片	12	G18		584	15.1	3			
			剥片	12	G18		598	2.3	3			
			剥片	12	G18		603	3.9	3			
Ⅲ-74	75	552	石刃	12	G18		611	30.6	3			
			縦長剥片	12	G18		617	0.9	3			
			縦長剥片	12	G18		625	0.5	4			
			剥片	12	G18		681	1.8	3			
			剥片	12	G18		703	10.6	3			
			剥片	12	G19		74	7.9	3			
			剥片	12	G18		706	9.3	3			
			剥片	12	G18		715	4.4	3			
			剥片	12	G18		717	1.0	4			
			剥片	12	G18		830	6.2	4			
			剥片	12	G18		736	2.1	4			
			剥片	12	G18		748	79.5	3			
			剥片	12	G18		1206	0.9	3			
			剥片	12	G18		752	1.1	4			
			剥片	12	G18		755	8.2	4			
			剥片	12	G18		780	64.5	3			
			剥片	12	G18		791	6.4	4			
			剥片	12	G18		915	1.0	4			
			剥片	12	G19		480	2.4	3			
			剥片	12	G19		905	1.7	3			
			剥片	12	G19		1097	0.8	3			
			剥片	12	G19		1138	0.5	4			
			剥片	12	G18		792	17.9	3			
			剥片	12	G18		929	1.3	3			
Ⅲ-79	78	605	石刃	12	G18		951	3.9	4			
			剥片	12	G18		962	0.9	3			
			剥片	12	G18		1009	1.8	4			
			剥片	12	G18		1088	5.7	3			
			剥片	12	G18		1092	0.8	4			
			剥片	12	G18		1101	2.6	3			
			剥片	12	G18		1108	3.3	3			
			剥片	12	G18		1135	15.5	3			
			剥片	12	G18		1160	1.5	4			
			剥片	12	G18		1170	1.5	4			
Ⅲ-75	75	562	石刃	12	G18		1182	2.2	3			
			剥片	12	G18		1268	30.8	3			
			剥片	12	G18		1198	0.7	4			
			剥片	12	G18		1218	2.4	3			
			剥片	12	G18		1262	1.5	3			
			剥片	12	G18		1279	16.4	4			
Ⅲ-73	74	531	石刃	12	G18		1284	15.5	4			
			剥片	12	G18		1306	3.5	4			
Ⅲ-76	76	574	石刃	12	G19		57	23.0	3			
			剥片	12	G19		87	7.3	3			
			剥片	12	G19		1136	1.6	3			
			縦長剥片	12	G19		79	3.4	3			
			剥片	12	G19		84	1.0	3			
			縦長剥片	12	G19		99	6.8	3			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G19		104	2.5	3			
			剥片	12	G19		420	1.3	3			
			剥片	12	G19		746	1.9	3			
			縦長剥片	12	G19		756	5.9	3			
			剥片	12	G19		764	4.6	3			
			剥片	12	G19		766	1.7	3			
			剥片	12	G19		901	3.9	3			
			剥片	12	G19		917	7.4	3			
			剥片	12	G19		1019	0.8	4			
			剥片	12	G19		2341	1.0	4			
			剥片	12	G19		1093	6.1	3			
			剥片	12	G19		1094	1.4	4			
			剥片	12	G19	Ⅱ	7	0.4	4			
			剥片	12	G19		1134	3.9	3			
			剥片	12	G19		1165	1.1	3			
			剥片	12	G19		1169	2.2	3			
			剥片	12	G19		1454	8.5	3			
一	140	995	石刃	12	G19		1487	1.3	4			
			縦長剥片	12	G19		1489	0.3	4			
			剥片	12	G19		1832	3.5	4			
			剥片	12	G19		2126	12.3	4			
			剥片	12	G19		2312	15.4	3			
			縦長剥片	12	H19		112	5.0	3			
Ⅲ-106	92	750	石核	12	H20		867	204.7	4			
Ⅲ-272	141	897	接合資料	6・13				211.5	7	3・4	300	784
Ⅲ-87	82	653	石刃核	6	D18		364	153.9	4			
Ⅲ-44	59	237	削片	13	G19		557	12.0	3			
Ⅲ-57	64	380	舟底形石器		H19	I	1	17.8	3			
					H20		862	9.5	3			
			縦長剥片	13	H20		440	5.2	4			
			縦長剥片	13	H20		1177	5.3	4			
			剥片	13	H20		1236	7.8	3			
Ⅲ-273	141	898	接合資料	1・2・3・5・6・9				1849.1	75	3・4	149	358
			縦長剥片	3	B15		3	34.2	4			
			剥片		B17	I	3	79.1	3			
			剥片	5	E16		1471	41.4	4			
			剥片		B17	I	5	147.0	3			
			剥片	1	C13		8	61.2	4			
			剥片	6	C17		14	7.3	4			
			剥片	6	C17		36	3.6	4			
			剥片	6	C17		37	4.9	4			
			剥片	6	D18		88	3.1	4			
			縦長剥片	6	C18		60	2.1	4			
			剥片	6	C18		102	23.6	4			
			剥片	2	F14		14	22.1	3			
			剥片	9	F20		44	6.9	3			
			剥片	6	C18		317	3.0	4			
			剥片	6	C18		502	9.2	3			
			縦長剥片		C18	I	6	37.7	3			
			縦長剥片	2	D15		2	18.7	3			
			剥片	5	D16		146	8.4	3			
			剥片	5	D16		342	39.9	3			
			剥片	5	E16		2084	1.6	4			
			剥片	5	D16		456	97.9	3			
			剥片	5	D16		688	0.8	3			
			剥片	5	E16		2832	7.6	3			
			剥片	5	E16		3086	7.2	3			
Ⅲ-55	64	372	舟底形石器	5	D16		781	135.6	3			
			剥片	5	E16		2717	40.3	3			
			剥片	5	E16		3000	135.2	3			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	5	D16		793	11.1		3		
					E17	I	120	9.1		3		
			剥片	5	D16		842	15.8		3		
			剥片	5	D16		941	7.8		3		
			剥片	5	D16		943	2.0		3		
					D16		1236	9.6		3		
					D16	II	12	20.1		3		
			剥片	5	D16		956	26.9		3		
			剥片	5	D16		1021	20.8		3		
			剥片	5	D17		115	4.2		3		
			縦長剥片	5	D18		55	60.7		3		
III-63	67	437	削器	5	E16		477	47.0		3		
				5	E16		2391	24.7		3		
				5	E16		2875	79.4		3		
			剥片	5	E16		872	8.9		3		
			剥片	5	E16		1232	2.8		4		
				5	E16		2835	1.9		3		
			剥片	5	E16		1241	14.8		4		
			剥片	5	E16		1475	4.9		4		
			縦長剥片	5	E16		1491	15.8		4		
			剥片	5	E16		1661	39.3		4		
			剥片	5	E16		1683	6.6		4		
			剥片	5	E16		1703	32.8		4		
			剥片	5	E16		1715	36.0		3		
			剥片	5	E16		1716	11.8		4		
			剥片	5	E16		1813	9.2		4		
				5	E16		2450	14.9		4		
				5	E16		2848	2.0		3		
			剥片	5	E16		1897	106.6		4		
			縦長剥片	5	E16		2053	5.0		4		
			剥片	5	E16		2057	3.7		4		
				5	E16		3109	0.7		3		
			剥片	5	E16		2360	26.8		3		
			剥片	5	E16		2419	3.2		3		
			剥片	5	E16		2422	0.7		3		
			剥片	5	E16		2426	2.5		3		
			剥片	5	E16		2715	7.7		3		
			剥片	5	E16		2801	2.4		3		
			剥片	5	E16		2830	17.5		3		
			剥片	5	E16		2994	4.0		3		
				5	E16		3128	2.6		3		
			剥片	5	E16		3001	3.1		3		
				5	E16		3035	13.8		3		
			縦長剥片	5	E16		3032	1.2		3		
			剥片	5	E16		3211	1.3		3		
			剥片	5	E17		2710	30.9		3		
			剥片		E17	I	266	14.4		3		
			剥片		高位部		2	80.5		3		
			同一母岩の石器	5						4	149	
III-44	59	220	削片	5	E17		2384	2.0		4		
III-277	142	899	接合資料	6・11・13				677.1	73	4	243	601
III-97	88	710	石核	6	C17		57	98.2		4		
			剥片	6	C18		832	69.3		4		
			剥片	6	C18		948	68.9		4		
			剥片	6	C18		1207	7.5		4		
				6	C18		1424	17.9		4		
			剥片	6	C18		1241	2.7		4		
			縦長剥片		F19	I	46	9.6		4		
			剥片	11	G17		26	1.2		4		
			剥片	11	G17		34	2.8		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	11	G17		36	5.9		4		
			剥片	11	G17		41	1.1		4		
			剥片	11	G17		71	24.6		4		
			剥片	11	G17		72	4.7		4		
			剥片	11	G17		81	0.9		4		
			剥片	11	G17		118	19.8		4		
			剥片	11	G17		119	4.8		4		
			剥片	11	G17		130	9.8		4		
			剥片	11	G17		133	3.0		4		
			剥片	11	G17		137	1.5		4		
			剥片	11	G17		150	4.6		4		
			剥片	11	G17		160	3.0		4		
			剥片	11	G17		179	0.8		4		
			剥片	11	G17		197	8.1		4		
				11	G17		718	5.2		4		
			剥片	11	G17		212	2.1		4		
			剥片	11	G17		219	5.4		4		
			剥片	11	G17		225	4.8		4		
			剥片	11	G17		228	4.5		4		
			剥片	11	G17		270	1.8		4		
			剥片	11	G17		279	7.0		4		
			剥片	11	G17		284	10.3		4		
			剥片	11	G17		286	18.8		4		
			剥片	11	G17		288	7.0		4		
			剥片	11	G17		293	13.1		4		
			剥片	11	G17		306	12.6		4		
			剥片	11	G17		313	1.7		4		
			剥片	11	G17		330	1.5		4		
			剥片	11	G17		343	4.7		4		
			剥片	11	G17		355	2.2		4		
			剥片	11	G17		356	2.8		4		
			剥片	11	G17		371	2.8		4		
			剥片	11	G17		415	0.8		4		
			剥片	11	G17		437	2.1		4		
			剥片	11	G17		453	1.2		4		
			剥片	11	G17		465	4.6		4		
			剥片	11	G17		485	11.3		4		
			剥片	11	G17		495	2.9		4		
			剥片	11	G17		497	1.5		4		
			剥片	11	G17		500	0.8		4		
			剥片	11	G17		507	1.7		4		
			剥片	11	G17		513	19.5		4		
			剥片	11	G17		536	6.7		4		
			剥片	11	G17		565	4.4		4		
			剥片	11	G17		567	5.6		4		
				11	G17		744	1.8		4		
			剥片	11	G17		573	16.8		4		
			剥片	11	G17		578	0.8		4		
			剥片	11	G17		599	8.8		4		
			剥片	11	G17		625	0.7		4		
			剥片	11	G17		630	3.6		4		
			剥片	11	G17		650	5.2		4		
			剥片	11	G17		706	1.3		4		
			剥片	11	G17		754	6.2		4		
			剥片	11	G17		755	0.7		4		
			剥片	11	G17		776	2.8		4		
			剥片	11	G17		814	3.8		4		
			剥片	11	G17		815	1.4		4		
			剥片	11	G17		818	13.6		4		
			剥片	11	G17		833	4.3		4		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	11	G17		839	8.0	4			
			剥片		G17	I	5	13.4	4			
			剥片		H19	I	11	12.4	4			
Ⅲ-50	61	346	舟底形石器	13	H20		265	29.4	4			
Ⅲ-279	143	902	接合資料	6・11			538.9	57	4	244	605	
			剥片	6	C18		1295	72.8	4			
			剥片	11	G17		63	2.5	4			
			剥片	11	G17		75	2.7	4			
			剥片	11	G17		82	12.7	4			
			剥片	11	G17		125	9.8	4			
			剥片	11	G17		141	33.1	4			
			剥片	11	G17		146	2.0	4			
			剥片	11	G17		198	8.4	4			
			剥片	11	G17		202	2.2	4			
			剥片	11	G17		203	2.8	4			
			剥片	11	G17		230	1.0	4			
			剥片	11	G17		232	44.6	4			
			剥片	11	G17		241	4.2	4			
			剥片	11	G17		242	27.1	4			
			剥片	11	G17		255	9.1	4			
			剥片	11	G17		285	13.3	4			
			剥片	11	G17		297	16.9	4			
			剥片	11	G17		299	9.2	4			
			剥片	11	G17		307	12.3	4			
			剥片	11	G17		317	7.1	4			
			剥片	11	G17		318	11.7	4			
			縦長剥片	11	G17		336	6.8	4			
			剥片	11	G17		344	5.8	4			
			剥片	11	G17		651	7.7	4			
			剥片	11	G17		346	1.8	4			
			剥片	11	G17		364	2.2	4			
			剥片	11	G17		377	5.7	4			
			剥片	11	G17		392	9.3	4			
			剥片	11	G17		399	7.6	4			
			剥片	11	G17		455	3.6	4			
			剥片	11	G17		474	1.8	4			
			剥片	11	G17		477	9.4	4			
			剥片	11	G17		491	3.3	4			
			剥片	11	G17		515	7.8	4			
			剥片	11	G17		524	8.0	4			
			剥片	11	G17		526	4.5	4			
			剥片	11	G17		528	14.3	4			
			剥片	11	G17		540	10.1	4			
			剥片	11	G17		542	16.6	4			
			剥片	11	G17		543	5.1	4			
			剥片	11	G17		547	10.5	4			
			剥片	11	G17		552	13.9	4			
			剥片	11	G17		561	2.1	4			
			剥片	11	G17		581	1.1	4			
			剥片	11	G17		608	7.7	4			
			剥片	11	G17		611	3.4	4			
			剥片	11	G17		614	4.0	4			
			剥片	11	G17		620	2.7	4			
			剥片	11	G17		685	11.4	4			
			剥片	11	G17		686	7.0	4			
			剥片	11	G17		688	4.6	4			
			剥片	11	G17		713	7.9	4			
			剥片	11	G17		732	1.8	4			
			剥片	11	G17		763	9.0	4			
			剥片	11	G17		826	1.2	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	11	G17		828	9.2	4			
			剥片	11	G17		834	4.5	4			
Ⅲ-280	143	903	接合資料	6・7・11・12・13				1036.7	119	4	242	593
			剥片	6	C18		1203	57.9	4			
			剥片	6	C18		1418	49.4	4			
			剥片	6	C18		1422	29.9	4			
			剥片	6	C18		1432	64.1	4			
			剥片	7	E18		26	49.1	4			
			剥片	7	E18		222	25.5	4			
Ⅲ-50	62	350	舟底形石器	12	F18		118	27.4	4			
			剥片		F19	I	20	21.9	4			
			剥片	11	G17		8	1.3	4			
			剥片	11	G17		18	9.7	4			
			剥片	11	G17		20	2.4	4			
			剥片	11	G17		402	1.8	4			
			剥片	11	G17		24	3.3	4			
			剥片	11	G17		29	3.1	4			
			剥片	11	G17		766	8.0	4			
			剥片	11	G17		35	2.9	4			
			剥片	11	G17		50	15.9	4			
			剥片	11	G17		194	9.2	4			
			剥片	11	G17		468	14.9	4			
			剥片	11	G17		56	4.5	4			
			剥片	11	G17		58	11.0	4			
			剥片	11	G17		61	8.0	4			
			剥片	11	G17		64	39.8	4			
			剥片	11	G17		739	2.5	4			
			剥片	11	G17		65	2.3	4			
			剥片	11	G17		80	4.9	4			
			剥片	11	G17		86	1.6	4			
			剥片	11	G17		87	22.5	4			
			剥片	11	G17		88	3.9	4			
			剥片	11	G17		117	0.4	4			
			剥片	11	G17		123	15.7	4			
			剥片	11	G17		127	1.5	4			
			剥片	11	G17		128	7.8	4			
			剥片	11	G17		135	3.9	4			
			剥片	11	G17		156	1.2	4			
			剥片	11	G17		157	4.9	4			
			剥片	11	G17		181	1.0	4			
			剥片	11	G17		183	1.4	4			
			剥片	11	G17		196	0.8	4			
			剥片	11	G17		276	1.3	4			
			剥片	11	G17		206	1.7	4			
			剥片	11	G17		221	1.6	4			
			剥片	11	G17		226	1.9	4			
			剥片	11	G17		229	1.2	4			
			剥片	11	G17		233	2.0	4			
			剥片	11	G17		236	1.3	4			
			剥片	11	G17		245	6.4	4			
			剥片	11	G17		247	0.7	4			
			剥片	11	G17		277	4.0	4			
			剥片	11	G17		278	1.9	4			
			剥片	11	G17		287	15.5	4			
			剥片	11	G17		300	13.0	4			
			剥片	11	G17		302	4.3	4			
			剥片	11	G17		305	5.6	4			
			剥片	11	G17		309	0.7	4			
			剥片	11	G17		311	7.4	4			
			剥片	11	G17		312	2.2	4			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	11	G17		321	1.2		4		
				11	G17		506	2.1		4		
			剥片	11	G17		328	13.7		4		
			剥片	11	G17		333	15.9		4		
			剥片	11	G17		352	8.8		4		
				11	G17		425	4.9		4		
			剥片	11	G17		353	7.7		4		
			剥片	11	G17		373	3.8		4		
			剥片	11	G17		380	1.8		4		
			剥片	11	G17		386	2.1		4		
			剥片	11	G17		388	0.8		4		
			剥片	11	G17		403	17.1		4		
			剥片	11	G17		411	5.4		4		
			剥片	11	G17		414	0.8		4		
			剥片	11	G17		416	2.3		4		
			剥片	11	G17		448	0.7		4		
			剥片	11	G17		456	1.5		4		
			剥片	11	G17		464	1.1		4		
			剥片	11	G17		470	0.6		4		
			縦長剥片	11	G17		486	2.1		4		
			剥片	11	G17		493	3.5		4		
			剥片	11	G17		494	5.1		4		
				11	G17		675	4.0		4		
			剥片	11	G17		510	18.3		4		
			剥片	11	G17		533	1.9		4		
			縦長剥片	11	G17		551	1.6		4		
			剥片	11	G17		557	1.9		4		
			剥片	11	G17		559	1.2		4		
			剥片	11	G17		566	12.6		4		
			剥片	11	G17		576	2.4		4		
			剥片	11	G17		588	1.8		4		
			剥片	11	G17		648	2.4		4		
			剥片	11	G17		656	0.9		4		
			剥片	11	G17		669	9.6		4		
			剥片	11	G17		679	1.1		4		
			剥片	11	G17		682	2.7		4		
			剥片	11	G17		694	6.9		4		
			剥片	11	G17		707	1.7		4		
			剥片	11	G17		717	3.2		4		
			剥片	11	G17		722	4.7		4		
			剥片	11	G17		723	5.3		4		
			剥片	11	G17		726	1.1		4		
			剥片	11	G17		735	1.1		4		
			剥片	11	G17		743	3.7		4		
			剥片	11	G17		750	0.7		4		
			剥片	11	G17		768	0.9		4		
			縦長剥片	11	G17		770	1.0		4		
			剥片	11	G17		775	9.1		4		
			剥片	11	G17		794	0.8		4		
			剥片	11	G17		806	10.8		4		
			剥片	11	G17		829	5.6		4		
			剥片	11	G17		841	5.2		4		
			剥片	11	G17		858	1.5		4		
			剥片	11	G17		872	0.9		4		
			剥片	11	G17		879	0.7		4		
			剥片		G17	I	9	1.3		4		
			剥片		G17	I	11	7.2		4		
			剥片	13	G20		362	15.1		4		
				13	G20		492	3.0		4		
			剥片	13	G20		986	10.0		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	13	G20		1107	8.1		4		
			剥片		G20	I	9	151.7		4		
III-283	144	908	接合資料	6・7・13				271.6	17	4	304	799
			剥片	6	C18		1365	22.2		4		
			剥片	7	D18		24	6.7		4		
			剥片	7	D18		37	23.0		4		
			剥片	6	D18		117	4.3		4		
			剥片	6	D18		265	5.8		4		
			剥片	7	E19		282	15.1		4		
				13	G20		40	53.1		4		
			剥片		F19	I	15	6.6		4		
			剥片		G19	I	10	53.5		4		
			剥片	13	G20		807	3.8		4		
III-56	64	376	舟底形石器	13	G20		1006	29.6		4		
			剥片	13	G20		1028	2.2		4		
			剥片	13	H20		125	3.7		4		
			剥片	13	H20		484	1.9		4		
			剥片	13	H20		812	15.6		4		
			剥片	13	H20		915	5.6		4		
			剥片	13	H20		1000	18.9		4		
III-285	145	909	接合資料	2・4・5・6・13				1218.5	120	3・4	154	391
III-31	51	8	尖頭器		B16	I	2	18.2		3		
III-56	64	377	舟底形石器	4	B17		7	171.8		4		
			剥片		B17	I	4	13.7		3		
			剥片	6	B18		39	1.7		4		
					C18	I	10	1.3		3		
			剥片	6	C17		9	6.5		4		
			剥片	6	C18		101	11.0		4		
			剥片	6	C18		134	3.1		4		
				6	C18		1042	5.1		3		
					C18	I	7	4.2		3		
			剥片	6	C18		302	9.7		3		
				6	C18		1067	35.6		3		
			剥片	6	C18		316	7.5		4		
			剥片	6	C18		1105	2.8		3		
			剥片	5	D16		258	1.5		3		
				5	E16		1203	1.7		4		
				5	E16		2056	0.5		4		
			剥片	5	D16		268	2.1		3		
				5	D16		720	0.8		3		
			剥片	5	D16		336	4.0		3		
				5	E17		923	1.1		4		
				5	F18		229	3.0		3		
			剥片	5	D16		485	4.1		3		
			剥片		D18	I	18	57.5		3		
			剥片	5	E16		237	2.7		4		
			剥片	5	E16		265	0.8		4		
			剥片	5	E16		457	1.3		4		
			剥片	5	E16		460	3.0		4		
			剥片	5	E16		636	2.1		3		
			剥片	5	E16		890	2.4		3		
			剥片	5	E16		916	3.5		3		
			剥片	5	E16		962	3.5		3		
			剥片	5	E16		963	2.6		3		
				5	E16		1867	4.0		4		
			剥片	5	E16		969	2.4		3		
				5	E16		1745	2.6		4		
				5	E16		1881	7.2		4		
			剥片	5	E16		971	3.3		3		
			剥片	5	E16		972	3.8		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				5	E 16		1237	7.0		4		
				5	E 16		1712	3.8		4		
			剥片	5	E 16		975	4.9		3		
			剥片	5	E 16		1196	4.4		4		
			剥片	5	E 16		1227	1.5		4		
			剥片	5	E 17	I	71	10.5		3		
			剥片	5	E 16		1228	1.0		4		
			剥片	5	E 16		1230	4.6		4		
			剥片	5	E 16		1234	23.5		4		
			剥片	5	E 16		1235	2.1		4		
			剥片	5	E 16		1445	4.5		4		
			剥片	5	E 16		2094	3.0		4		
			剥片	5	E 16		1711	11.8		4		
			剥片	5	E 16		1724	1.1		4		
			剥片	5	E 16		2989	1.0		3		
			剥片	5	E 16		1728	1.5		4		
			剥片	5	E 16		1729	1.0		4		
			剥片	5	E 16		1730	4.0		4		
			剥片	5	E 16		1731	2.1		4		
			縦長剥片	5	E 16		1746	3.8		4		
			剥片	5	E 16		1747	14.9		4		
			剥片	5	E 16		1797	4.5		4		
			剥片	5	E 16		1799	3.2		4		
			剥片	5	E 16		1800	0.9		4		
			剥片	5	E 16		1825	4.5		4		
			剥片	5	E 16		1826	9.5		4		
			剥片	5	E 16		1827	4.2		4		
Ⅲ- 55	63	371	舟底形石器	5	E 16		1841	196.6		4		
				5	E 16		1842	114.0		4		
			剥片	5	E 16		1850	5.6		4		
			剥片	5	E 16		1854	3.1		4		
			剥片	5	E 16		1865	6.3		4		
			剥片	5	E 16	I	73	8.4		3		
			剥片	5	E 16		1866	5.1		4		
			剥片	5	E 16		1869	1.6		4		
			剥片	5	E 16		1871	1.3		3		
			剥片	5	E 16		1872	1.6		4		
			剥片	5	E 16		1874	6.8		4		
			剥片	5	E 17	Ⅱ	387	1.3		3		
			剥片	5	E 16		1875	9.7		4		
			剥片	5	E 17		813	19.9		4		
			剥片	5	E 16		1908	10.5		4		
			剥片	5	E 16		2006	1.9		4		
			剥片	5	E 16		2049	5.0		4		
			剥片	5	E 16		2050	20.5		4		
			剥片	5	E 16		2054	2.1		4		
			剥片	5	E 16		2060	1.5		4		
			剥片	5	E 16		2089	0.7		4		
			剥片	5	E 16		2092	4.4		4		
			剥片	5	E 16		2093	13.7		4		
			剥片	2	E 16		2291	3.0		3		
			剥片	5	E 16		2325	6.6		3		
			剥片	5	E 17		785	5.3		3		
			剥片	5	E 16		2341	3.5		3		
			剥片	5	E 16		2342	0.7		4		
			剥片	5	E 16		2344	13.5		4		
			剥片	5	E 16		2345	4.3		4		
			剥片	5	E 16		2348	6.2		3		
			剥片	5	E 16		2411	1.0		4		
			剥片	5	E 16		2414	2.8		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E 16		2415	1.6		4		
			剥片	5	E 16		2626	4.3		4		
			剥片	5	E 16		3040	15.1		3		
			剥片	5	E 16		2841	28.5		3		
			剥片	5	E 16		2902	3.1		3		
			剥片	5	E 16		2903	1.8		3		
			剥片	5	E 16		2999	0.9		3		
			剥片	5	E 16		3033	0.7		3		
			剥片	5	E 16		3045	3.1		3		
			剥片	5	E 16	I	88	5.7		3		
			剥片	5	F 17		41	2.6		3		
			剥片	5	E 16	I	89	1.6		3		
			剥片	5	E 17		61	2.9		4		
			剥片	5	E 17		199	2.3		4		
			剥片	5	E 17		205	3.3		4		
			剥片	5	E 17		924	3.4		4		
			剥片	5	E 17		1348	0.9		4		
			剥片	5	E 17	I	61	35.7		3		
			剥片	5	F 17		93	3.1		3		
			剥片	13	G 20		328	14.5		3		
			剥片		高～斜		9	42.4		3		
			同一母岩の石器							3	154	53396
Ⅲ- 58	64	383	舟底形石器		D 11	I	1	19.6		3		
					D 15	I	12	18.4		3		
Ⅲ- 289	145	910	接合資料	2・ア				215.9	38	3・4	67	153
			剥片	2	D 14		607	3.6		4		
			剥片	2	D 15	I	143	2.6		3		
			剥片	2	D 15		26	40.6		3		
			剥片	2	D 15		386	3.8		3		
			剥片	2	D 15	I	106	11.9		3		
			剥片	2	D 15	I	107	3.4		3		
			縦長剥片	2	D 15		40	6.1		3		
			剥片	2	D 15		43	1.4		3		
			剥片	2	D 15		243	5.2		3		
			剥片	2	D 15		258	5.1		3		
			剥片	2	D 15		586	1.5		3		
			剥片	2	D 15		291	1.0		4		
			剥片	2	D 15		372	3.2		3		
			縦長剥片	2	D 15		375	3.0		3		
			剥片	2	D 15		794	2.4		3		
			剥片	2	D 15		379	1.3		3		
			剥片	2	D 15	I	110	2.9		4		
			剥片	2	D 15		431	3.3		3		
			縦長剥片	2	D 15		457	2.3		3		
			剥片	2	D 15		570	0.7		4		
			剥片	2	D 15		590	2.2		3		
			剥片	2	D 16	I	14	4.6		3		
			剥片	2	D 15		799	1.3		3		
			剥片	2	D 15		801	9.2		4		
Ⅲ- 49	61	343	舟底形石器		D 15	I	1	21.5		3		
			縦長剥片		D 15	I	105	18.7		3		
					D 15	Ⅱ	127	1.0		3		
			剥片		K 22	I	2	20.5		3		
			剥片		D 15	I	108	13.1		3		
			剥片		D 15	I	109	0.7		3		
			縦長剥片		D 15	I	126	1.4		3		
			剥片		D 15	I	130	1.0		3		
			剥片		D 15	Ⅱ	129	0.5		3		
			剥片		D 15	I	213	1.9		3		
			剥片		D 15	I	238	1.9		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		D15	II	239	0.6		3		
			剥片		D18	I	14	0.5		4		
			剥片		E16	I	77	10.0		3		
III-289	146	911	接合資料	5				177.7	26	1	142	335
			剥片	5	D16		201	5.3		1		
			剥片	5	D16		223	1.3		1		
			剥片	5	D16		297	2.8		1		
			剥片	5	D16		350	1.3		1		
			剥片	5	D16		465	0.8		1		
III-59	65	389	舟底形石器	5	D16		362	10.5		1		
				5	D16		387	21.0		1		
				5	D16		389	80.9		1		
			剥片	5	D16		515	2.3		1		
			剥片	5	D16		707	0.8		1		
			剥片	5	D16		1156	2.0		1		
			剥片	5	D17		49	2.2		1		
			剥片	5	D17		458	1.0		1		
			剥片	5	E16		1896	0.4		1		
			剥片	5	E16		2847	0.8		1		
			剥片	5	E16		421	2.4		1		
			剥片	5	E16		1904	3.0		1		
			剥片	5	E16		2445	3.6		1		
			剥片	5	E16		2730	2.0		1		
			剥片	5	E16		2788	1.5		1		
			剥片	5	E16	II	94	0.4		1		
			剥片	5	E17		1836	1.8		1		
III-58	64	384	舟底形石器		E17	I	10	12.2		1		
					F17	I	4	16.4		1		
			剥片		E17	II	309	0.4		1		
			剥片		F17	I	23	0.6		1		
III-290	146	912	接合資料	5				118.9	31	1	130	307
			剥片	5	D16		184	0.6		1		
			剥片	5	D16		226	3.4		1		
			剥片	5	D16		653	3.2		1		
			剥片	5	D16		930	1.2		1		
			剥片	5	E16		2712	3.1		1		
			剥片	5	D16		1005	0.4		1		
			剥片	5	D16		1064	0.4		1		
			剥片	5	D16		1085	1.7		1		
			剥片	5	D16		1170	0.4		1		
			剥片	5	D16		1203	15.7		1		
			剥片	5	D17		130	0.4		1		
			縦長剥片	5	E16		1145	0.4		1		
			剥片	5	E16		2701	3.9		1		
			剥片	5	E16		2910	3.1		1		
			剥片	5	E17		2879	5.5		1		
			剥片	5	E17		429	1.2		1		
			剥片	5	E17		772	11.2		1		
			剥片	5	E17		1000	0.7		1		
			剥片	5	E17		1161	3.4		1		
			剥片	5	E17		2199	3.8		1		
			剥片	5	E17	I	53	2.0		1		
			剥片	5	E17		2236	0.7		1		
			剥片	5	E17		2363	6.5		1		
			剥片	5	E17		2373	2.9		1		
			剥片	5	E17		2598	1.2		1		
			剥片	5	E17		2635	0.7		1		
			剥片	5	E17		2752	7.3		1		
			剥片	5	E17		2790	10.7		1		
III-59	65	391	舟底形石器		E17	I	80	14.7		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		E17	I	219	1.3		1		
			剥片		E17	I	226	7.2		1		
III-290	146	913	接合資料	5				268.3	38	1	130	310
			剥片	5	D16		355	1.5		1		
			剥片	5	D16		466	3.8		1		
			剥片	5	D16		481	1.8		1		
			剥片	5	D16		557	1.6		1		
			剥片	5	D16		729	2.3		1		
			剥片	5	E17	I	238	1.1		1		
			剥片	5	D16		815	0.8		1		
			剥片	5	D16		1126	3.5		1		
			剥片	5	D16	I	8	1.0		1		
			剥片	5	E16		286	0.6		1		
			剥片	5	E16		900	3.6		1		
			剥片	5	E16		1212	3.7		1		
			剥片	5	E16		1925	29.6		1		
			剥片	5	E17		2375	7.8		1		
			剥片	5	E17	I	50	13.2		1		
			剥片	5	E17	I	223	1.1		1		
			剥片	5	E16		2443	2.4		1		
			剥片	5	E16		2901	2.5		1		
			剥片	5	E16		3071	0.9		1		
			剥片	5	E16	I	32	48.4		1		
			剥片	5	E17		116	1.3		1		
			剥片	5	E17		514	1.5		1		
			剥片	5	E17		546	2.4		1		
			剥片	5	E17		1148	1.1		1		
III-60	65	401	舟底形石器	5	E17		1848	27.7		1		
				5	E17		2239	9.9		1		
			剥片	5	E17		2263	1.6		1		
			剥片	5	E17		2443	8.2		1		
			剥片	5	E17		2547	5.2		1		
			剥片	5	E17		2634	21.4		1		
			剥片	5	E17		2697	2.1		1		
			剥片	5	E17		2715	3.6		1		
			剥片	5	E17		2783	32.3		1		
			剥片	5	E17		2787	12.4		1		
			剥片	5	E17		2800	1.4		1		
			剥片	5	E17		2922	1.2		1		
			剥片	5	E17	I	227	1.7		1		
			剥片	5	E17	I	228	2.1		1		
III-291	147	914	接合資料	7・21・力				435.9	6	1	227	548
III-79	78	610	石刃	7	E18		47	16.2		1		
			剥片	7	E19		69	12.3		1		
			剥片	7	F19		29	78.5		1		
III-73	74	539	石刃		I19	I	3	30.8		1		
III-403	204	60	石刃核	力	R23	II	1	263.2		1		
			剥片	21	T24		11	34.9		1		
III-292	147	915	接合資料	7・13				350.5	6	4	306	802
III-98	88	712	石核		E17	I	279	164.5		4		
III-84	81	641	石刃核	7	E18		1	119.1		4		
			剥片		F19	I	32	34.1		4		
			剥片		F19	I	37	19.6		4		
			剥片	13	G20		69	4.9		4		
			剥片	13	H20		838	8.3		4		
III-293	148	916	接合資料	12				522.9	43	3・4	290	767
III-78	78	596	石刃	12	F18		453	10.3		4		
			剥片	12	F18		606	4.2		4		
III-81	80	623	石刃核	12	F18		594	262.2		4		
			剥片	12	F18		631	3.2		4		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			縦長剥片	12	F18		651	14.3	4			
			剥片	12	F18		743	0.6	4			
				12	G18		317	25.2	4			
Ⅲ-74	74	544	石刃	12	F18		782	8.9	4			
				12	G18		697	5.9	4			
Ⅲ-79	78	608	石刃	12	F18		786	1.9	4			
				12	G18		1153	2.1	4			
Ⅲ-79	78	607	石刃	12	G18		313	8.9	4			
-	148	998	石刃	12	G18		445	5.0	4			
				12	G18		1139	3.7	4			
-	148	997	石刃	12	G18		450	5.2	4			
				12	G18		749	22.3	4			
Ⅲ-78	78	595	石刃	12	G18		637	19.2	4			
			剥片	12	G18		665	1.5	4			
			縦長剥片	12	G18		691	3.2	3			
				12	G18		1225	1.4	4			
			剥片	12	G18		711	10.5	4			
			剥片	12	G18		724	3.3	4			
				12	G18		1215	5.7	4			
				12	G18		1227	3.7	4			
			縦長剥片	12	G18		740	0.5	4			
Ⅲ-74	75	549	石刃	12	G18		795	9.3	4			
				12	G18		1200	2.4	4			
Ⅲ-73	73	522	石刃	12	G18		895	4.4	4			
			剥片	12	G18		924	1.4	4			
				12	G19		913	5.5	4			
Ⅲ-73	74	537	石刃	12	G18		982	6.4	4			
					G19	Ⅱ	40	0.7	4			
			剥片	12	G18		997	31.7	4			
			縦長剥片	12	G18		1090	8.8	4			
			剥片	12	G18		1102	0.6	4			
			剥片	12	G18		1116	4.1	4			
				12	G18		1147	3.5	4			
-	148	996	石刃	12	G18		1186	2.8	4			
			剥片	12	G18		1221	1.1	4			
			剥片		G18	Ⅱ	17	0.6	4			
			剥片	12	G19		102	1.3	4			
			剥片	12	G19		909	3.8	3			
			剥片	12	G19		1488	1.6	4			
Ⅲ-294	148	917	接合資料	5・6・7・9・12・13				282.8	7	1	207	489
			剥片	6	C18		819	16.1	1			
			剥片	5	D17		165	79.6	1			
			剥片	6	D18		61	21.7	1			
Ⅲ-82	80	627	石刃核	7	E18		141	134.5	1			
-	148	999	石刃	9	F20		16	5.1	1			
			剥片	13	G20		11	13.0	1			
			剥片	12	I20		68	12.8	1			
Ⅲ-295	149	918	接合資料	6・7・13・キ				429.5	7	1	294	772
			剥片	6	C18		1090	82.2	1			
			剥片	6	C18		1361	5.5	1			
Ⅲ-83	80	632	石刃核		E19	I	2	245.6	1			
			剥片	7	G19		180	9.4	1			
			剥片	13	G20		387	15.1	1			
-	149	1000	石刃	13	G20		438	13.9	1			
			剥片	キ	P30	Ⅱ	1	57.8	1			
			同一母岩の石器	12・13					1	294	50248	
Ⅲ-62	67	428	錐形石器	12	F18		494	10.9	1			
				13	G19		547	8.5	1			
Ⅲ-296	149	919	接合資料	5・7・13・ア				236.4	14	4	303	797
Ⅲ-83	80	633	石刃核	5	D17		480	140.4	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
-	149	1002	石刃	7	D18		311	3.6	4			
			剥片	7	G19		181	6.5	4			
Ⅲ-74	74	540	石刃	13	G19		970	4.2	4			
				13	G20		31	5.7	4			
			剥片	13	G20		53	14.5	4			
			剥片	13	G20		121	7.4	4			
			剥片	13	G20		786	3.5	4			
			剥片	13	G20		795	6.9	4			
			剥片	13	G20		1025	16.4	4			
			縦長剥片	13	H20		143	6.9	4			
			剥片	13	H20		344	3.0	4			
			剥片		H20	I	6	10.5	4			
-	149	1001	石刃	ア	L22	Ⅱ	2	6.9	4			
Ⅲ-297	150	920	接合資料	12				844.4	54	1・3・5	280	750
			縦長剥片	12	F18		429	3.6	1			
Ⅲ-66	69	459	削器	12	F18		527	104.3	3			
Ⅲ-75	75	558	石刃	12	F18		550	17.2	1			
			縦長剥片	12	G18		187	4.6	1			
			剥片	12	G18		321	17.7	5			
				12	G18		893	12.9	3			
			剥片	12	G18		383	4.4	3			
			剥片	12	G18		455	22.4	1			
			剥片	12	G18		522	1.9	1			
			縦長剥片	12	G18		531	32.4	3			
				12	G18		1165	2.5	1			
Ⅲ-78	78	591	石刃	12	G18		720	20.2	1			
			剥片	12	G18		746	20.2	1			
			剥片	12	G18		759	0.8	3			
			剥片	12	G18		764	1.1	1			
			剥片	12	G18		784	7.3	1			
			縦長剥片	12	G18		899	8.8	5			
				12	G19		434	6.3	1			
Ⅲ-76	76	569	石刃	12	G18		907	5.5	5			
				12	G19		906	8.7	1			
			縦長剥片	12	G18		911	5.3	3			
			剥片	12	G18		947	5.9	1			
				12	G18		958	31.0	1			
				12	G18		1030	1.2	1			
			剥片	12	G18		961	11.0	3			
			剥片	12	G18		966	4.7	1			
Ⅲ-74	74	541	石刃	12	G18		1091	9.5	1			
			剥片	12	G18		1109	9.1	1			
			縦長剥片	12	G18		1138	18.8	1			
			剥片	12	G18		1166	5.6	5			
			剥片	12	G18		1174	118.0	3			
			剥片	12	G18		1189	16.2	5			
Ⅲ-79	78	601	石刃	12	G18		1201	1.5	1			
				12	G19		26	5.8	1			
Ⅲ-82	80	626	石刃核	12	G18		1214	98.6	1			
			剥片	12	G18		1241	2.0	1			
				12	G19		1513	3.4	1			
			剥片	12	G18		1274	2.5	1			
			剥片	12	G19		51	45.9	3			
			剥片	12	G19		73	5.3	3			
Ⅲ-75	75	561	石刃	12	G19		114	15.9	3			
			剥片	12	G19		442	11.0	1			
			縦長剥片	12	G19		642	5.6	1			
			縦長剥片	12	G19		722	0.7	1			
			剥片	12	G19		742	2.1	1			
			剥片	12	G19		747	7.2	1			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G19		911	5.1	5			
			剥片	12	G19		1133	1.4	1			
			剥片	12	G19		1147	1.1	1			
Ⅲ-73	74	524	石刃	12	G19		1166	12.1	1			
			剥片	12	G19		1293	6.9	1			
			剥片	12	G19		1298	1.8	1			
			剥片	12	G19		2119	68.5	3			
			縦長剥片	12	G19		2347	0.9	1			
Ⅲ-298	151	921	接合資料	10・イ			1493.4	62	4		235	578
			縦長剥片	10	C22		42	0.8	4			
				10	D22		328	3.2	4			
			剥片	10	C22		59	25.6	4			
				10	D22		995	36.8	4			
			剥片	10	C22		68	4.8	4			
			剥片	10	C22		106	0.6	4			
			剥片	10	C22		111	1.1	4			
			剥片	10	C22		124	1.3	4			
				10	C22		188	1.9	4			
				10	C22		259	3.8	4			
			剥片	10	C22		160	3.1	4			
				10	D22		522	11.9	4			
			縦長剥片	10	C22		171	2.5	4			
				10	D22		1003	9.0	4			
			剥片	10	C22		182	1.0	4			
			剥片	10	C22		205	0.7	4			
			剥片	10	C22		219	1.7	4			
			剥片	10	C22		231	1.7	4			
			剥片	10	C22		242	5.8	4			
			剥片	10	C22		262	2.6	4			
			剥片	10	C22		275	0.2	4			
			剥片	10	D22		27	0.5	4			
			剥片	10	D22		76	29.7	4			
			剥片	10	D22		110	6.8	4			
				10	D22		237	1.9	4			
			剥片	10	D22		124	13.8	4			
				10	D22		240	1.6	4			
			剥片	10	D22		138	28.7	4			
			剥片	10	D22		267	7.2	4			
				10	D22		1038	20.8	4			
			剥片	10	D22		272	1.6	4			
			剥片	10	D22		316	0.9	4			
			剥片	10	D22		340	28.3	4			
			剥片	10	D22		372	1.0	4			
			剥片	10	D22		375	0.8	4			
			縦長剥片	10	D22		391	10.0	4			
				10	D22		433	10.3	4			
				10	D22		709	2.0	4			
				10	D22		759	15.3	4			
				10	D22		932	10.6	4			
			剥片	10	D22		394	5.3	4			
			剥片	10	D22		412	12.6	4			
				10	D22		414	2.1	4			
			剥片	10	D22		506	3.2	4			
			剥片	10	D22		583	4.9	4			
			縦長剥片	10	D22		628	10.8	4			
			剥片	10	D22		706	0.8	4			
			剥片	10	D22		757	17.7	4			
			剥片	10	D22		765	4.3	4			
			剥片	10	D22		869	8.6	4			
			剥片	10	D22		927	0.7	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	10	D22		574	1.3	4			
				10	D22		576	16.5	4			
			剥片	10	D22		933	4.6	4			
			剥片	10	D22		937	0.6	4			
Ⅲ-74	75	551	石刃	10	D22		941	14.9	4			
				10	D22		963	4.6	4			
			剥片	10	D22		957	52.3	4			
			剥片	10	D22		997	11.9	4			
			剥片	10	D22		1007	2.3	4			
			剥片	10	D22		1103	1.9	4			
Ⅲ-404	204	62	石刃核	イ	J24	Ⅱ	1	999.6	4			
Ⅲ-300	151	922	接合資料	2・ア			285.3	31	3・4	68	156	
			剥片	2	D14		131	39.2	4			
-	151	1003	石刃	2	D14		392	8.4	4			
			縦長剥片	2	D15		466	8.2	4			
				E15	I	37	0.9	3				
			縦長剥片	2	D15		735	2.7	3			
			縦長剥片	2	D15		740	2.9	3			
				2	E15		1333	1.8	3			
				2	E15		2944	3.5	3			
			剥片	2	D15		838	64.8	3			
Ⅲ-73	74	534	石刃	2	D15		853	1.9	3			
				2	E15		2791	4.5	3			
-	151	1006	石刃	2	D15		894	2.8	3			
Ⅲ-73	73	520	石刃	2	D15		925	4.1	3			
			縦長剥片		D15	Ⅱ	80	0.3	3			
-	151	1005	石刃	2	E15		18	6.8	4			
			剥片	2	E15		27	48.0	3			
			剥片	2	E15		241	6.0	4			
Ⅲ-73	74	527	石刃	2	E15		1040	3.6	3			
				E15	I	34	2.6	3				
Ⅲ-84	81	638	石刃核	2	E15		2801	48.5	3			
Ⅲ-73	74	525	石刃	2	E15		2938	3.2	4			
			剥片		E15	I	33	4.0	3			
			剥片		E15	I	36	1.2	4			
			剥片		E15	Ⅱ	98	0.6	3			
Ⅲ-73	73	523	石刃	2	E16		775	1.0	3			
					E16	I	33	1.2	3			
			縦長剥片	2	E16		2318	2.2	4			
				ア	J20	I	3	1.4	4			
-	151	1004	石刃		E16	Ⅱ	35	3.1	3			
Ⅲ-79	78	606	石刃		E16	Ⅱ	36	3.4	3			
					E16	Ⅱ	37	2.5	3			
Ⅲ-300	152	923	接合資料	5			380.4	13	1	140	332	
			剥片	5	D16		41	7.7	1			
				5	D16		984	1.3	1			
Ⅲ-87	83	658	石刃核	5	D16		54	189.9	1			
			剥片	5	D16		101	8.0	1			
			剥片	5	D16		141	17.1	1			
					D18	I	13	24.4	1			
					E17	I	402	7.1	1			
			剥片	5	D16		547	21.3	1			
			剥片		D16	I	10	43.1	1			
					E16		463	6.4	1			
			剥片	5	E16		266	28.2	1			
			剥片		E16	I	61	14.2	1			
			剥片		E16	I	69	11.7	1			
Ⅲ-301	152	924	接合資料	5			271.8	36	1	139	331	
			縦長剥片	5	E17		96	0.7	1			
				5	E17		1219	1.8	1			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				5	E17		1978	1.0		1		
					E17	I	128	7.6		1		
					E17	II	190	0.5		1		
			縦長剥片	5	E17		218	5.1		1		
					E17	I	131	6.1		1		
			縦長剥片	5	E17		224	3.7		1		
				5	E17		1824	0.7		1		
					E17	I	125	15.1		1		
			縦長剥片	5	E17		390	1.1		1		
				5	E17		1969	3.3		1		
					E17	I	127	29.6		1		
			縦長剥片	5	E17		394	3.5		1		
					E17	I	191	6.5		1		
			剥片	5	E17		811	3.4		1		
			縦長剥片	5	E17		891	9.0		1		
				5	E17		1822	1.2		1		
				5	E17		2181	3.8		1		
			剥片	5	E17		1273	5.9		1		
					E17	I	181	4.3		1		
			剥片	5	E17		1472	2.9		1		
			剥片	5	E17		1755	3.3		1		
			剥片	5	E17		2002	4.0		1		
					E17	II	189	0.9		1		
			剥片	5	E17		2004	2.6		1		
					E17	I	130	16.8		1		
			縦長剥片	5	E17		2168	10.6		1		
				5	E17		2408	44.4		1		
			剥片		E17	I	123	8.3		1		
					E17	I	132	7.2		1		
			縦長剥片		E17	I	124	14.9		1		
			縦長剥片		E17	I	126	30.4		1		
			剥片		E17	I	133	9.9		1		
			剥片		E17	I	194	0.7		1		
			縦長剥片	5	F17		68	1.0		1		
III-301	152	925	接合資料	12・13・ア				734.0	40	1	253	645
			縦長剥片	12	F18		506	25.3		1		
				12	H19		426	3.4		1		
				12	I19		166	3.5		1		
			剥片	12	G19		239	8.7		1		
			剥片	12	G19		725	33.7		1		
				12	G19		1731	10.2		1		
			剥片	12	G19		733	67.7		1		
			縦長剥片	12	H19		152	0.6		1		
			剥片	12	H19		185	57.1		1		
				12	H19		287	12.4		1		
					I19	I	13	2.3		1		
			剥片	12	H19		273	11.7		1		
				13	H20		290	13.4		1		
			剥片	12	H19		275	12.3		1		
			剥片	12	H19		278	64.0		1		
			縦長剥片	12	H19		280	98.2		1		
				12	I19		254	1.2		1		
				12	I20		187	29.7		1		
			剥片	12	H19		289	2.2		1		
					I20	I	7	6.2		1		
			縦長剥片	12	H19		543	0.8		1		
III-78	78	590	石刃	12	H19		593	17.4		1		
			剥片		H19	I	21	8.7		1		
				13	H20		89	2.1		1		
			縦長剥片		H19	II	22	0.8		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			縦長剥片	13	H20		81	3.0		1		
			剥片		H20	I	23	3.8		1		
					斜面部		50	54.9		1		
			剥片		H20	I	25	6.4		1		
					I19	II	14	1.1		1		
					I20		9	7.6		1		
			剥片	12	I19		41	16.3		1		
			縦長剥片	12	I19		52	32.2		1		
				12	I19		215	11.7		1		
			剥片		I20	I	8	5.8		1		
III-75	75	560	石刃		I20	I	10	1.7		1		
				ア	J20	I	4	4.1		1		
			剥片		I20	I	11	1.6		1		
III-403	204	58	石刃		斜面部		49	88.3		1		
			剥片		斜面部		52	1.9		1		
III-303	153	926	接合資料	10				2414.5	125	3・4	231	559
			縦長剥片	10	C22		10	12.4		4		
			縦長剥片	10	C22		67	9.7		4		
			剥片	10	C22		71	0.8		4		
				10	C22		267	1.5		4		
				10	C22		269	7.3		4		
				10	D22		427	2.0		4		
				10	D22		726	3.7		4		
				10	D22		774	2.6		4		
III-79	78	609	石刃	10	C22		74	6.9		4		
III-78	77	581	石刃	10	C22		114	1.8		4		
			縦長剥片	10	C22		190	0.5		4		
				10	D22		239	0.6		4		
III-75	76	566	石刃	10	C22		215	3.2		4		
				10	D22		40	2.0		4		
				10	D22		129	12.3		4		
			剥片	10	D22		56	5.2		4		
				10	D22		338	14.8		4		
				10	E22		70	1.8		3		
			縦長剥片	10	D22		59	7.3		4		
				10	D22		364	9.4		4		
			剥片	10	D22		61	35.0		4		
				10	D22		698	11.7		4		
			剥片	10	D22		65	1.3		4		
				10	D22		120	43.2		4		
			剥片	10	D22		66	12.2		4		
			縦長剥片	10	D22		68	5.2		4		
				10	D22		331	1.1		4		
			剥片	10	D22		78	12.4		4		
				10	D22		83	18.7		4		
				10	D22		235	20.0		4		
			縦長剥片	10	D22		97	5.4		4		
				10	D22		98	8.8		4		
			縦長剥片	10	D22		103	9.5		4		
				10	D22		1008	1.7		4		
			剥片	10	D22		131	3.8		4		
				10	D22		135	1.2		4		
				10	D22		159	41.5		4		
			縦長剥片	10	D22		139	2.5		4		
				10	D22		958	3.4		4		
III-75	75	564	石刃	10	D22		146	0.8		4		
				10	D22		147	6.8		4		
				10	D22		856	1.0		4		
				10	D22		867	2.0		4		
			剥片	10	D22		150	4.1		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				10	D22		585	21.0	4			
			剥片	10	D22		151	1.9	4			
				10	D22		367	25.8	4			
				10	D22		439	12.1	4			
			剥片	10	D22		153	3.8	4			
				10	D22		730	2.6	4			
Ⅲ-78	78	594	石刃	10	D22		157	3.2	4			
				10	D22		619	8.9	4			
			剥片	10	D22		164	2.6	4			
			剥片	10	D22		198	1.8	4			
				10	D22		368	1.7	4			
				10	D22		625	9.5	4			
				10	D22		626	9.6	4			
				10	D22		796	8.1	4			
				10	D22		961	1.5	4			
			剥片	10	D22		232	0.3	4			
			剥片	10	D22		234	0.9	4			
			剥片	10	D22		254	1.0	4			
				10	D22		1027	2.6	4			
Ⅲ-79	78	599	石刃	10	D22		274	2.2	4			
			縦長剥片	10	D22		275	10.9	4			
			剥片	10	D22		276	10.2	4			
			剥片	10	D22		277	1.3	4			
				10	D22		790	10.7	4			
			剥片	10	D22		278	1.6	4			
				10	D22		563	6.8	4			
			縦長剥片	10	D22		297	0.7	4			
			縦長剥片	10	D22		309	0.4	4			
			縦長剥片	10	D22		310	0.8	4			
				10	D22		614	37.9	4			
			剥片	10	D22		323	3.9	4			
Ⅲ-73	74	538	石刃	10	D22		329	7.9	4			
			剥片	10	D22		332	22.4	4			
			剥片	10	D22		339	3.1	4			
				10	D22		1030	3.0	4			
			剥片	10	D22		346	2.1	4			
			剥片	10	D22		353	4.6	4			
			剥片	10	D22		355	0.7	4			
			縦長剥片	10	D22		365	2.5	4			
				10	D22		403	6.0	4			
			剥片	10	D22		381	20.3	4			
				10	D22		884	3.9	4			
				10	D22		913	9.7	4			
			縦長剥片	10	D22		393	3.7	4			
				10	D22		552	2.2	4			
			縦長剥片	10	D22		396	1.6	4			
			縦長剥片	10	D22		404	0.3	4			
			剥片	10	D22		424	25.9	4			
Ⅲ-79	78	600	石刃	10	D22		431	1.9	4			
			剥片	10	D22		438	53.8	4			
Ⅲ-76	76	573	石刃	10	D22		447	3.9	4			
				10	D22		863	3.9	4			
			縦長剥片	10	D22		449	4.6	4			
				10	D22		942	4.8	4			
			剥片	10	D22		546	0.8	4			
			縦長剥片	10	D22		562	3.0	4			
			剥片	10	D22		575	1.1	4			
			縦長剥片	10	D22		597	11.0	4			
			剥片	10	D22		617	1.3	4			
			剥片	10	D22		715	4.2	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	10	D22		722	17.4	4			
			剥片	10	D22		736	17.0	4			
			剥片	10	D22		738	18.3	4			
			剥片	10	D22		739	13.1	4			
			剥片	10	D22		782	1.6	4			
			剥片	10	D22		786	2.6	4			
			剥片	10	D22		788	2.0	4			
			剥片	10	D22		797	0.6	4			
				10	D22		798	1.8	4			
				10	D22		799	0.7	4			
			縦長剥片	10	D22		857	8.6	4			
				10	D22		861	5.7	4			
			縦長剥片	10	D22		868	5.6	4			
				10	D22		931	2.4	4			
				10	D22		1107	1.7	4			
			剥片	10	D22		908	5.3	4			
			剥片	10	D22		912	20.5	4			
			剥片	10	D22		929	3.4	4			
			剥片	10	D22		935	1.2	4			
			剥片	10	D22		1009	0.4	4			
Ⅲ-88	83	660	石刃核	10	F22		26	1505.0	3			
Ⅲ-306	154	927	接合資料	7	・12			2101.8	128	1	252	642
Ⅲ-78	77	584	石刃	7	D18		29	10.8	1			
			縦長剥片		E16	I	79	4.7	1			
			縦長剥片	7	E18		229	25.8	1			
			剥片	12	F18		418	3.9	1			
				12	F18		663	9.7	1			
				12	G19		403	41.1	1			
			剥片	12	F18		516	18.7	1			
				12	H19		431	7.5	1			
			剥片	12	F18		518	20.6	1			
				12	G18		195	1.3	1			
				12	G18		511	1.0	1			
				12	G18		844	0.7	1			
				12	G18		1128	1.3	1			
					G18	II	9	0.1	1			
				12	G19		457	43.0	1			
				12	G19		862	1.1	1			
					G19	II	27	0.4	1			
				12	H19		413	1.8	1			
				12	H19		429	15.9	1			
			剥片		F19	I	19	167.7	1			
			縦長剥片	12	G18		114	0.5	1			
			剥片	12	G18		162	3.9	1			
				12	G18		392	13.2	1			
				12	G18		945	1.9	1			
				12	G19		125	1.9	1			
				12	G19		129	65.5	1			
				12	G19		880	30.3	1			
				12	H19		327	1.5	1			
			剥片	12	G18		166	9.4	1			
				12	G18		391	18.9	1			
				12	H19		379	5.1	1			
Ⅲ-78	78	593	石刃	12	G18		168	6.9	1			
				12	G19		32	15.1	1			
			剥片	12	G18		196	6.5	1			
				12	G18		642	6.0	1			
				12	G19		884	4.8	1			
					G19	II	29	0.3	1			
			剥片	12	G18		283	27.9	1			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				12	G18		297	3.4		1		
				12	G18		298	73.8		1		
				12	G18		933	1.1		1		
				12	G19		61	0.5		1		
				12	G19		416	3.5		1		
				12	G19		882	12.2		1		
			剥片	12	G18		301	11.2		1		
				12	G18		509	8.1		1		
				12	G18		561	3.5		1		
				12	G19		401	3.7		1		
			縦長剥片	12	G18		304	21.2		1		
				12	G18		570	10.6		1		
				12	H19		332	23.0		1		
			剥片	12	G18		408	5.4		1		
				12	G19		463	7.1		1		
			剥片	12	G18		504	11.7		1		
				12	G19		123	2.5		1		
				12	G19		417	1.6		1		
			剥片	12	G18		505	4.5		1		
				12	I19		30	128.7		1		
				12	I19		49	61.0		1		
				12	I20		184	84.8		1		
			縦長剥片	12	G18		573	2.7		1		
			縦長剥片	12	G18		646	1.0		1		
					G18	II	10	0.4		1		
					G18	II	11	0.3		1		
					G18	II	12	0.5		1		
				12	G19		415	2.0		1		
				12	G19		1036	0.6		1		
					G19	II	31	0.3		1		
III-77	77	578	石刃	12	G18		936	8.0		1		
					G18	II	8	0.9		1		
				12	G19		14	36.8		1		
					G19	II	26	0.4		1		
				12	H19		396	13.3		1		
			剥片	12	G18		1071	8.1		1		
			縦長剥片	12	G18		1084	14.4		1		
					G18	II	13	0.4		1		
					G18	II	14	0.4		1		
				12	G19		1	107.4		1		
III-76	76	576	石刃	12	G19		9	19.8		1		
				12	G19		136	17.6		1		
					G19	II	32	0.7		1		
					G21	I	4	1.6		1		
III-80	79	618	石刃	12	G19		10	30.0		1		
				12	G19		72	15.2		1		
				12	G19		121	1.4		1		
				12	G19		122	106.2		1		
				12	G19		124	10.4		1		
				12	G19		478	1.5		1		
				12	G19		748	1.9		1		
				12	G19		889	3.5		1		
				12	G19		890	3.2		1		
					斜面部		42	23.3		1		
			剥片	12	G19		16	76.2		1		
				12	G19		23	2.7		1		
				12	G19		25	1.4		1		
				12	G19		68	1.4		1		
				12	G19		879	6.7		1		
			剥片	12	G19		19	13.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	12	G19		27	2.2		1		
				12	G19		635	2.9		1		
			剥片	12	G19		69	2.1		1		
III-76	76	575	石刃	12	G19		100	5.2		1		
				12	H19		47	31.2		1		
				12	H19		48	7.2		1		
				12	H19		54	39.4		1		
			剥片	12	G19		127	4.1		1		
				12	H19		373	0.7		1		
			縦長剥片	12	G19		382	22.9		1		
				12	H19		397	52.4		1		
			剥片	12	G19		383	1.8		1		
III-77	77	579	石刃	12	G19		400	17.2		1		
				12	I19		209	20.8		1		
				12	I20		200	49.1		1		
			剥片	12	G19		402	58.2		1		
			剥片	12	G19		424	5.7		1		
			剥片	12	G19	II	431	38.0		1		
					G19	II	30	0.6		1		
			剥片	12	G19		466	43.9		1		
			剥片	12	G19		653	4.9		1		
			剥片	12	G19		654	8.6		1		
			剥片	12	G19		675	15.5		1		
			剥片	12	G19		678	2.4		1		
			剥片	12	G19		682	33.4		1		
			剥片	12	G19		727	0.6		1		
				12	H19		372	6.0		1		
			剥片		G19	II	28	0.4		1		
			剥片	12	H19		3	6.0		1		
			剥片	12	H19		334	2.8		1		
III-308	155	928	接合資料	5・7				571.5	31	3・4	151	374
			剥片	5	E16		217	3.6		3		
				5	E17		1614	4.7		3		
			剥片	5	E16		301	1.7		3		
				5	E16		340	30.3		3		
				5	E16		453	3.5		3		
				5	E17		100	7.2		4		
				5	E17		173	12.1		4		
				5	E17		1183	12.5		4		
				5	E17		1402	5.5		3		
			剥片	5	E16		452	34.8		4		
			剥片	5	E16		686	1.6		3		
				5	E17		2162	2.0		4		
			剥片	5	E16		2429	1.4		3		
III-64	68	446	削器		E16	I	81	4.5		3		
				5	E17		462	1.6		3		
				5	E17		1473	26.2		3		
			縦長剥片	5	E17		231	12.0		3		
				5	E17		715	11.6		3		
			剥片	5	E17		479	7.4		3		
				5	E17		1489	17.9		3		
					E17	I	265	82.9		3		
					斜面部		37	42.5		3		
			剥片	5	E17		756	4.3		4		
			剥片	5	E17		922	4.0		3		
					E17	I	269	27.6		3		
				7	E18		66	6.2		3		
			剥片	5	E17		946	8.7		4		
			剥片	5	E17		2160	2.9		3		
					E17	I	233	22.1		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E17		2424	11.1		3		
III-67	69	472	二次加工ある剥片		E17	I	254	157.1		3		
III-309	156	929	接合資料	7・13				739.0	15	3・4	289	766
III-68	70	479	二次加工ある剥片		F18	I	14	8.5		4		
					G19	I	12	47.0		4		
					G19	I	13	68.0		4		
					G19	I	14	19.3		4		
			縦長剥片	7	F19		183	23.0		3		
					G19	I	17	134.2		4		
III-68	70	480	二次加工ある剥片		F19	I	9	97.3		4		
					斜面部		38	155.8		4		
			縦長剥片		F19	I	28	6.3		4		
			縦長剥片		F19	I	29	33.4		4		
					F19	I	30	14.4		4		
				13	H19		219	4.8		3		
			剥片	13	G19		309	21.4		3		
			剥片		G19	I	16	13.0		4		
			縦長剥片		表採		10	92.6		4		
III-310	156	930	接合資料	5				493.4	35	4	158	412
			剥片	5	E17		145	10.8		4		
III-77	77	577	石刃	5	E17		155	6.4		4		
				5	E17		156	9.8		4		
				5	E17		455	3.6		4		
				5	E17		2111	1.2		4		
				5	E17		2135	2.4		4		
			石刃	5	E17		554	25.7		4		
			剥片	5	E17		555	4.8		4		
				5	E17		1901	0.5		4		
			剥片	5	E17		1061	0.9		4		
				5	E17		1890	4.6		4		
			縦長剥片	5	E17		1073	0.5		4		
				5	E17		1663	11.8		4		
				5	E17		1894	1.4		4		
					E17	I	162	19.9		4		
			剥片	5	E17		1493	20.3		4		
			剥片	5	E17		1526	12.4		4		
			剥片	5	E17		1676	0.9		4		
				5	E17		1729	7.6		4		
			剥片	5	E17		1719	2.7		4		
				5	E17		2391	5.1		4		
			剥片	5	E17		1734	0.4		4		
			剥片	5	E17		1891	2.8		4		
			縦長剥片	5	E17		1893	0.8		4		
			剥片	5	E17		1897	0.5		4		
			剥片	5	E17		1913	1.8		4		
			縦長剥片	5	E17		2121	1.1		4		
				5	E17		2128	2.1		4		
			剥片	5	E17		2537	1.7		4		
III-62	66	419	槌器		E17	I	163	44.8		4		
					F17	I	13	3.6		4		
			剥片		E17	I	164	4.2		4		
III-91	85	678	石核	5	F17		53	67.4		4		
III-38	56	46	両面調整石器		F17	I	8	186.0		4		
—	156	1007	石刃		F17	I	12	22.9		4		
III-312	157	933	接合資料	12・ア				1425.0	57	3・4	260	663
			剥片	12	F18		295	31.8		3		
				12	G18		1060	59.4		3		
				12	G19		714	5.3		3		
				12	G19		893	21.0		3		
				12	G19		1331	8.8		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				12	H19		577	13.4		3		
				ア	L21	I	4	87.8		3		
					表採		15	42.1		3		
			剥片	12	F18		507	2.1		3		
			剥片	12	F18		582	136.0		3		
			剥片	12	F18		746	7.0		3		
				12	G18		227	2.2		4		
				12	G18		282	9.4		4		
				12	G18		458	65.5		3		
				12	G19		899	2.7		3		
			剥片	12	G18		209	9.0		3		
			剥片	12	G18		216	8.1		3		
			剥片	12	G18		221	7.1		3		
				12	G18		228	6.8		3		
				12	G18		235	4.8		3		
				12	G18		883	4.0		3		
				12	G19		110	7.7		3		
			剥片	12	G18		395	4.3		3		
			剥片	12	G18		462	16.6		3		
				12	G18		886	82.2		3		
				12	G19		63	1.6		3		
				12	G19		471	1.2		3		
				12	G19		505	30.0		3		
			剥片	12	G18		571	8.7		3		
			剥片	12	G18		817	98.2		3		
			剥片	12	G18		856	2.7		3		
				12	G18		857	9.2		3		
				12	G18		1046	0.9		3		
				12	G19		2297	66.1		3		
			剥片	12	G18		867	2.7		3		
			剥片	12	G18		1050	0.9		4		
			剥片	12	G19		33	10.1		3		
			剥片	12	G19		40	6.1		3		
				12	G19		396	1.6		3		
			剥片	12	G19		103	9.5		3		
			剥片	12	G19		112	3.5		3		
				12	H19		581	82.2		3		
			剥片	12	G19		386	1.3		3		
			剥片	12	G19		394	46.3		3		
				12	G19		1729	3.5		3		
				12	H19		418	30.2		4		
				12	I20		690	26.2		4		
			剥片	12	G19		425	3.9		3		
			剥片	12	G19		630	1.8		3		
			剥片	12	G19		685	8.6		3		
			剥片	12	G19		876	30.8		3		
			剥片	12	G19		1332	1.0		3		
			剥片	12	G19		2296	1.0		3		
			剥片		I19	I	7	0.7		3		
			剥片	ア	J19	II	1	202.1		3		
			剥片		排土		6	33.3		3		
			剥片		表採		11	54.0		3		
III-313	158	934	接合資料	12				121.3	9	4	292	770
			剥片	12	G19		1229	4.6		4		
III-78	77	589	石刃	12	G19		1326	1.8		4		
				12	G19		1497	5.8		4		
III-87	83	657	石刃核	12	G19		1442	70.4		4		
			剥片	12	G19		1499	26.1		4		
			剥片	12	G19		1938	0.7		4		
			縦長剥片	12	G19		2284	2.0		4		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
Ⅲ-73	74	532	石刃	12	I 19		15	7.7	4			
Ⅲ-73	74	526	石刃	12	I 20		336	2.2	4			
Ⅲ-313	158	935	接合資料	6・7・9・13				273.9	11	3・4	259	661
			縦長剥片	6	C 18		995	4.8	4			
Ⅲ-86	82	651	石刃核	7	D 18		150	125.3	4			
			縦長剥片	6	D 18		409	30.2	3			
Ⅲ-62	66	421	搔器	7	F 19		247	9.4	3			
			剥片		F 19	I	50	50.6	3			
			縦長剥片	13	G 19		336	7.3	3			
—	158	1008	石刃	9	G 21		57	3.9	3			
			剥片		H 19	I	30	10.1	3			
					斜面部		66	2.1	3			
			縦長剥片	13	H 20		896	16.7	3			
			剥片	13	H 20		1297	13.5	3			
Ⅲ-315	158	936	接合資料	1・2				125.4	18	2	59	131
			剥片	1	D 13		1	3.2	2			
			剥片	2	E 15		134	4.6	2			
			剥片	2	E 15		159	3.2	2			
			縦長剥片	2	E 15		344	6.7	2			
			剥片	2	E 15		457	1.1	2			
			剥片	2	E 15		695	9.4	2			
			剥片	2	E 15		759	1.3	2			
			剥片	2	E 15		1450	4.7	2			
			剥片	2	E 15		1476	3.0	2			
Ⅲ-82	80	625	石刃核	2	E 15		1761	22.8	2			
			剥片	2	E 15		1784	4.5	2			
			剥片	2	E 15		2095	2.4	2			
			剥片	2	E 15		2238	11.6	2			
			剥片	2	E 15		2547	4.1	2			
			剥片	2	E 15		2561	8.6	2			
			縦長剥片	2	E 15		2729	11.5	2			
—	158	1009	縦長剥片	2	E 15		2847	21.3	2			
			剥片		E 15	Ⅱ	80	1.4	2			
Ⅲ-315	159	937	接合資料	2				591.1	14	1	104	263
			剥片	2	D 14		237	60.5	1			
				2	D 14		553	65.2	1			
Ⅲ-86	82	650	石刃核	2	D 15		560	282.8	1			
			剥片	2	E 14		159	5.2	1			
			剥片	2	E 14		241	69.2	1			
			縦長剥片	2	E 14		587	10.0	1			
					H 22	I	2	7.2	1			
			剥片	2	E 15		115	17.1	1			
			剥片	2	E 15		1743	23.0	1			
			剥片	2	E 15		395	21.8	1			
			剥片	2	E 15		1747	4.2	1			
			剥片	2	E 15		2762	10.0	1			
			剥片	2	E 15		2911	8.4	1			
			剥片	2	E 15		2937	6.5	1			
Ⅲ-316	159	938	接合資料	1・2				235.0	7	2	58	130
			剥片	2	C 14		22	20.5	2			
				1	D 13		214	31.9	2			
Ⅲ-93	87	694	石核	1	D 13		60	117.0	2			
			剥片	1	D 13		156	34.7	2			
			剥片	1	D 13		213	14.3	2			
			剥片	1	E 13		129	12.7	2			
			剥片		E 13	I	3	3.9	2			
Ⅲ-316	159	939	接合資料	2				212.5	11	2	62	138
			剥片	2	D 15		175	24.6	2			
			剥片	2	D 15		757	8.4	2			
			剥片	2	E 15		2943	5.3	2			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
Ⅲ-94	87	697	石核	2	D 15		852	137.8	2			
Ⅲ-73	73	519	石刃	2	D 15		902	3.9	2			
			剥片	2	D 15		924	3.0	2			
				2	E 15		2947	2.1	2			
			剥片	2	D 15		945	11.0	2			
			剥片	2	E 14		261	10.9	2			
			剥片	2	E 15		2688	1.4	2			
			剥片		E 15	I	82	4.1	2			
Ⅲ-317	160	940	接合資料	4・5				582.8	28	5	166	442
			剥片	4	C 16		40	8.4	5			
			剥片	5	D 17		20	10.1	5			
			剥片	5	D 17		26	4.7	5			
			剥片	5	D 17		66	1.4	5			
			剥片	5	D 17		97	12.5	5			
			剥片	5	D 17		105	19.7	5			
			剥片	5	D 17		216	154.1	5			
				5	D 17		357	84.2	5			
					E 17	I	355	6.9	5			
			剥片	5	D 17		267	21.5	5			
				5	D 17		369	10.3	5			
				5	D 17		502	7.1	5			
				5	D 17		580	3.4	5			
			剥片	5	D 17		280	34.5	5			
Ⅲ-70	71	494	二次加工ある剥片	5	D 17		288	36.0	5			
			剥片	5	D 17		293	29.0	5			
			剥片	5	D 17		367	11.5	5			
			剥片	5	D 17		370	19.0	5			
			剥片	5	D 17		398	3.2	5			
			剥片	5	D 17		472	8.3	5			
			剥片	5	D 17		474	8.0	5			
			剥片	5	D 17		489	22.5	5			
			剥片	5	D 17		497	5.7	5			
			剥片	5	D 17		510	4.2	5			
			剥片	5	D 17		639	4.4	5			
			剥片	5	E 17		2510	14.4	5			
			剥片		E 17	I	294	24.6	5			
					斜面部		62	13.2	5			
Ⅲ-317	160	941	接合資料	4・5・13・ア				2179.0	136	5	165	439
			剥片	4	B 16		61	40.8	5			
				5	E 17		492	5.3	5			
				5	E 17		2114	2.6	5			
			剥片	5	D 16		334	8.3	5			
				5	D 16		551	27.5	5			
			剥片	5	E 17		1034	5.6	5			
					E 17	I	73	4.5	5			
			剥片	5	E 16		202	3.5	5			
			剥片	5	E 16		229	6.9	5			
				5	E 16		433	3.4	5			
					E 16	I	131	315.9	5			
					E 16	I	132	20.9	5			
			剥片	5	E 16		293	13.3	5			
				5	E 17		182	3.8	5			
			剥片	5	E 16		309	22.1	5			
			剥片	5	E 16		311	3.4	5			
			剥片	5	E 16		332	4.3	5			
				5	E 16		420	33.4	5			
			剥片	5	E 16		337	8.2	5			
			剥片	5	E 16		341	3.9	5			
				5	E 17		1431	2.5	5			
					E 17	I	64	10.0	5			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E 16		432	37.5		5		
				5	E 17		1027	5.0		5		
					E 17	I	12	47.7		5		
			縦長剥片	5	E 16		474	2.1		5		
				5	F 17		86	2.7		5		
			剥片	5	E 16		621	9.9		5		
				5	E 16		1750	26.6		5		
					E 16	I	44	5.9		5		
			剥片	5	E 16		631	7.1		5		
				5	E 17		249	1.8		5		
			剥片	5	E 16		662	1.4		5		
			剥片	5	E 16		847	0.9		5		
			剥片	5	E 16		850	11.3		5		
					F 17	I	38	6.8		5		
			剥片	5	E 16		865	1.1		5		
			剥片	5	E 16		1223	2.6		5		
			剥片	5	E 16		1257	2.1		5		
					E 17	I	60	11.9		5		
III-72	73	513	二次加工ある剥片	5	E 16		1504	123.1		5		
				5	E 16		1645	11.1		5		
			剥片	5	E 16		2329	13.7		5		
			剥片	5	E 16		2372	1.6		5		
			剥片	5	E 16		2374	2.1		5		
			剥片	5	E 16		2380	1.7		5		
			剥片	5	E 16		2390	2.4		5		
				5	E 16		2783	5.3		5		
				5	E 16		2806	8.5		5		
				5	E 17		2308	7.3		5		
			剥片		E 16	I	43	4.0		5		
				5	E 17		887	9.8		5		
					E 17	I	109	1.9		5		
			剥片		E 16	I	128	110.2		5		
					E 16	II	143	1.6		5		
				5	E 17		244	5.9		5		
				5	F 17		55	5.2		5		
			剥片		E 16	I	130	6.3		5		
				5	E 17		172	8.2		5		
			剥片		E 16	I	148	1.6		5		
			剥片	5	E 17		73	3.5		5		
			剥片	5	E 17		86	3.0		5		
				5	E 17		970	1.7		5		
			剥片	5	E 17		106	4.0		5		
			剥片	5	E 17		186	15.0		5		
			剥片	5	E 17		319	2.3		5		
			剥片	5	E 17		374	2.3		5		
			剥片	5	E 17		385	45.4		5		
			剥片	5	E 17		402	4.3		5		
			剥片	5	E 17		425	1.9		5		
				5	F 18		162	13.9		5		
			剥片	5	E 17		488	2.0		5		
				5	E 17		2821	2.9		5		
			剥片	5	E 17		708	2.1		5		
			剥片	5	E 17		852	3.3		5		
			剥片	5	E 17		879	14.9		5		
					E 17	I	69	5.7		5		
			剥片	5	E 17		917	7.6		5		
			剥片	5	E 17		929	6.8		5		
			剥片	5	E 17		931	2.8		5		
			剥片	5	E 17		949	5.5		5		
			ア		N21	II	3	11.2		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E 17		1181	3.9		5		
			剥片	5	E 17		1186	3.3		5		
					E 17	I	91	1.6		5		
			剥片	5	E 17		1214	3.7		5		
			剥片	5	E 17		1293	2.1		5		
			剥片	5	E 17		1383	1.5		5		
			剥片	5	E 17		1387	16.7		5		
			剥片	5	E 17		1398	4.1		5		
				5	E 17		1424	1.5		5		
					E 17	I	48	73.2		5		
					E 17	I	118	2.6		5		
			剥片	5	E 17		1401	23.4		5		
			剥片	5	E 17		1408	2.0		5		
				5	E 17		1409	4.5		5		
			剥片	5	E 17		1474	6.5		5		
			剥片	5	E 17		1624	3.1		5		
			剥片	5	E 17		1725	40.8		5		
			剥片	5	E 17		1758	23.3		5		
			剥片	5	E 17		1762	9.5		5		
			剥片	5	E 17		1801	1.8		5		
					E 17	I	110	12.6		5		
			剥片	5	E 17		1839	2.9		5		
			剥片	5	E 17		1880	2.2		5		
			剥片	5	E 17		1935	10.4		5		
					F 17	I	11	3.4		5		
			剥片	5	E 17		1937	7.7		5		
			剥片	5	E 17		2006	14.9		5		
			剥片	5	E 17		2150	9.4		5		
			剥片	5	E 17		2154	0.8		5		
			剥片	5	E 17		2481	2.8		5		
					E 17		2730	35.4		5		
			剥片		E 17	I	51	15.0		5		
			剥片		E 17	I	52	23.1		5		
III-70	72	499	二次加工ある剥片		E 17	I	58	97.5		5		
			剥片		E 17	I	66	5.6		5		
			剥片		E 17	I	112	3.0		5		
			剥片		E 17	I	113	12.6		5		
			剥片		E 17	I	121	3.1		5		
					E 17	I	122	14.7		5		
			剥片		E 17	I	239	1.3		5		
			剥片		E 17	I	240	2.6		5		
			剥片		E 17	I	241	2.2		5		
			剥片		E 17	I	242	16.4		5		
			剥片		E 17	I	243	7.3		5		
			剥片		E 17	I	244	3.1		5		
			剥片		E 17	I	395	6.3		5		
			剥片		E 17	I	396	2.8		5		
			剥片		E 17	I	400	3.9		5		
			剥片	5	F 17		57	34.9		5		
			剥片	5	F 17		70	12.8		5		
			剥片		F 17	I	29	14.5		5		
			剥片	5	G 18		22	51.8		5		
III-39	56	49	両面調整石器		G 18	I	4	277.5		5		
			剥片		H 20		1355	7.3		5		
III-320	162	945	接合資料	2・5・8・10			1559.7	123		1	48	113
			剥片	2	D 14		80	5.6		1		
				2	D 14		93	2.5		1		
				2	D 14		263	8.9		1		
				2	D 14		1241	1.6		1		
					E 14	I	29	7.1		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
					E14	I	33	0.9		1		
					E15	I	85	2.1		1		
					E17	I	421	1.8		1		
			剥片	2	D14		277	2.3		1		
			剥片	2	D14		459	2.9		1		
				2	D14		711	5.3		1		
				2	D14		878	37.2		1		
				2	D14		927	14.0		1		
					D14	II	53	1.2		1		
					E14	I	26	4.0		1		
					E15	I	100	7.3		1		
			剥片	2	D14		475	2.3		1		
				2	E14		154	1.6		1		
				2	E14		232	0.9		1		
				2	E14		500	2.2		1		
			剥片	2	D14		479	3.9		1		
				2	D14		814	2.5		1		
				2	E14		311	4.0		1		
					E14	I	38	1.1		1		
					E14	I	46	5.0		1		
			剥片	2	D14		650	0.7		1		
				2	E14		153	3.0		1		
				2	E14		259	8.0		1		
				2	E14		402	12.9		1		
				2	E15		34	1.6		1		
			剥片	2	D14		681	2.3		1		
					D14	I	52	1.7		1		
					D15	I	75	21.2		1		
				2	E14		430	15.6		1		
					E14	I	49	17.3		1		
					E14	I	50	2.3		1		
			剥片	2	D14		846	1.9		1		
				2	E14		570	10.9		1		
					E14	II	41	0.8		1		
			剥片	2	D14		884	1.2		1		
				2	D14		1259	2.0		1		
					D14	I	26	45.3		1		
					E15	I	108	1.8		1		
			剥片	2	D14		887	2.6		1		
			剥片	2	D14		926	23.2		1		
					E14	I	47	2.7		1		
					E15	I	76	11.0		1		
			剥片	2	D14		1104	2.7		1		
				2	D14		1232	6.9		1		
					E14	I	20	9.7		1		
					E14	I	27	5.4		1		
				2	E15		1143	5.3		1		
					E15	I	89	2.6		1		
			剥片	2	D14		1290	0.8		1		
					D14	I	46	2.8		1		
					E14	I	21	15.3		1		
			剥片	2	D14		1319	2.7		1		
			剥片		D14	I	23	34.4		1		
			剥片		D14	I	33	2.8		1		
				2	E14		125	18.8		1		
			剥片		D14	I	50	1.5		1		
					E17	I	137	30.6		1		
			剥片	5	D17		117	34.6		1		
				5	E16		2091	11.4		1		
					E16	I	59	10.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				5	E17		2159	3.6		1		
			剥片	2	E14		7	1.4		1		
					F15	I	20	53.5		1		
			剥片	2	E14		58	10.4		1		
			剥片	2	E14		114	4.3		1		
			剥片	2	E14		171	3.9		1		
				2	E14		653	2.8		1		
			剥片	2	E14		205	18.1		1		
			剥片	2	E14		432	16.4		1		
					E14	I	16	17.8		1		
				2	E15		167	5.8		1		
			剥片	2	E14		531	1.3		1		
				2	E14		624	64.1		1		
			剥片	2	E14		546	26.1		1		
					E15	I	73	54.1		1		
					E16	I	60	9.4		1		
			剥片	2	E14		554	18.6		1		
					E14	I	30	14.4		1		
				2	E15		764	2.5		1		
				2	E15		1499	2.5		1		
				2	F15		54	62.8		1		
			剥片	2	E14		607	1.9		1		
					E15	I	79	4.9		1		
					E15	I	104	2.5		1		
					E15	I	107	1.0		1		
			剥片		E14	I	19	7.1		1		
				2	E15		587	1.8		1		
				2	E15		1177	25.9		1		
				2	E15		1497	4.4		1		
			剥片	2	E14	I	28	5.1		1		
					E15		469	7.0		1		
			剥片		E14	I	39	2.0		1		
			剥片		E14	I	42	1.8		1		
				2	E15		1509	32.5		1		
				2	E15		2411	4.6		1		
			剥片	2	E15		164	0.9		1		
			剥片	2	E15		650	12.4		1		
				2	E15		653	3.0		1		
				2	E15		837	1.0		1		
			剥片	2	E15		1249	15.2		1		
			剥片		E15	I	75	35.8		1		
				8	E22		85	80.8		1		
					E22	I	3	2.0		1		
			剥片		E15	I	88	25.1		1		
			剥片		E16	I	56	89.5		1		
			剥片		E16	I	66	21.5		1		
			剥片	5	E17		207	104.3		1		
			剥片	5	E17		400	12.9		1		
					E17	I	192	1.8		1		
			剥片	5	E17		899	5.8		1		
					E17	I	138	70.1		1		
			剥片	5	E17		2161	14.2		1		
			剥片	10	E22		11	4.9		1		
				10	E22		80	4.6		1		
				10	E22		81	13.0		1		
				10	E22		82	7.5		1		
			剥片		F15	I	45	1.5		1		
			剥片		斜面部		28	18.9		1		
III-322	162	947	接合資料	5・11				404.5	6	3	211	496
			剥片		D14	I	125	84.3		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
					D14	I	172	97.8		3		
III-92	86	683	石核	5	D17		103	69.3		3		
			剥片	5	D17		110	7.0		3		
			剥片	5	D17		523	5.7		3		
III-33	53	28	両面調整石器	11	G18		79	140.4		3		
III-323	163	948	接合資料	2				422.9	5	5	112	277
			剥片	2	D14		495	3.7		5		
				2	E14		234	16.9		5		
					E14	I	11	26.1		5		
III-90	85	672	石核		D15	I	19	369.4		5		
			剥片	2	E14		59	6.8		5		
III-323	163	1010	接合資料	7・9・13				1069.6	34	3	228	549
			剥片	7	E19		37	49.0		3		
			剥片	7	E19		173	2.2		3		
			剥片	7	E19		236	25.6		3		
				13	G20		5	1.6		3		
			剥片	7	E19		245	120.8		3		
					F20	I	4	11.9		3		
			剥片	7	E19		303	6.9		3		
			剥片	7	E19		325	13.4		3		
			剥片	7	E19		331	32.6		3		
III-90	85	677	石核	7	E19		333	28.5		3		
				9	F20		28	2.8		3		
			剥片	7	E19		369	101.6		3		
				9	F20		117	9.2		3		
				9	F20		121	2.5		3		
			剥片		E19	I	9	3.4		3		
			剥片	9	F19		3	1.2		3		
			剥片	9	F19		8	27.1		3		
			剥片	9	F19		152	15.9		3		
			剥片	9	F19		198	0.8		3		
			剥片		F19	I	45	99.9		3		
			剥片	9	F20		34	13.2		3		
			剥片	9	F20		101	53.3		3		
III-34	53	29	両面調整石器	9	F20		108	19.6		3		
				9	G20		277	26.5		3		
			剥片	9	F20		109	9.1		3		
			剥片		F20	I	3	15.5		3		
III-38	56	44	両面調整石器	9	F21		19	85.4		3		
			剥片	9	F21		45	59.1		3		
			剥片		G19	I	42	1.9		3		
III-39	56	48	両面調整石器	9	G20		160	200.3		3		
			剥片	9	G20		173	1.3		3		
			剥片	9	G20		216	3.7		3		
			剥片	9	G20		279	6.7		3		
			剥片	9	G20		284	17.1		3		
III-325	165	952	接合資料	2・11				320.5	29	4	89	233
			剥片	2	E15		398	23.9		4		
				2	E15		1346	1.8		4		
			剥片	2	E15		1391	14.2		4		
			剥片	2	E15		2007	3.8		4		
			剥片	2	E15		2459	2.8		4		
			剥片	2	E16		183	51.5		4		
				2	E16		1122	1.8		4		
				2	E16		1338	0.8		4		
			剥片	2	E16		1391	6.0		4		
			剥片	2	E16		1393	6.5		4		
			剥片	2	F16		1	4.3		4		
			剥片	2	F16		6	0.6		4		
			剥片	2	F16		7	3.2		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				2	F16		110	1.3		4		
			剥片	2	F16		38	1.1		4		
				2	F16		97	3.2		4		
			剥片	2	F16		55	4.5		4		
			剥片	2	F16		57	6.2		4		
			剥片	2	F16		60	3.7		4		
			剥片	2	F16		72	2.4		4		
			剥片	2	F16		76	2.8		4		
			剥片	2	F16		81	5.0		4		
			剥片	2	F16		89	11.8		4		
			剥片	2	F16		90	0.6		4		
			剥片	2	F16		102	1.0		4		
			剥片		F16	II	15	0.6		4		
			剥片		G16	I	3	9.9		4		
			剥片	11	G17		103	1.8		4		
III-95	87	701	石核	11	H19		67	143.4		4		
III-326	165	953	接合資料	2・5				748.2	10	1・3	54	125
			剥片	2	E15		726	184.3		3		
			剥片		E15	I	147	84.0		1		
			剥片	5	E17		332	55.8		1		
				5	E17		969	30.3		1		
				5	E17		1881	15.1		1		
					E17	I	119	7.0		1		
					E17	I	201	20.7		1		
			剥片	2	F15		37	56.0		3		
			剥片		F15	I	84	214.0		3		
			剥片		排土		5	81.0		3		
III-327	165	954	接合資料	1・2				822.5	10	5	64	141
III-91	86	681	石核	1	E14		1	423.8		5		
			縦長剥片	2	E14		21	43.9		5		
			剥片	2	E14		54	4.9		5		
			剥片	2	E14		55	18.0		5		
				2	E14		121	31.2		5		
			剥片	2	E14		123	18.9		5		
			剥片		E14	I	10	228.9		5		
				2	E15		941	29.1		5		
				2	E15		1937	21.5		5		
			剥片	2	F15		430	2.3		5		
III-327	166	1012	接合資料	2・5				1479.4	24	3・4	73	182
			剥片	5	D16		57	23.3		3		
III-72	73	510	二次加工ある剥片	5	D16		143	34.2		3		
			剥片	2	E14		90	5.5		4		
			剥片	2	E14		129	5.3		3		
			剥片	2	E14		238	7.8		4		
				2	E15		1514	20.4		3		
				2	E15		1861	25.6		3		
			剥片	2	E14		244	8.1		4		
			剥片	2	E14		345	6.0		4		
III-89	84	670	石核	2	E14		510	632.6		4		
			剥片	2	E14		511	15.4		4		
			剥片	2	E14		513	26.9		4		
				2	E14		518	2.7		4		
			剥片	2	E14		618	1.5		4		
			剥片	2	E15		747	7.9		3		
			剥片	2	E15		1483	95.3		3		
					E15	I	86	31.0		3		
					E15	I	91	12.8		3		
			剥片	5	E16		949	15.0		3		
					E17	II	49	4.1		3		
III-90	84	671	石核		E16	I	5	349.0		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E17		1847	133.9	3			
			剥片		E17	I	416	13.6	3			
			剥片		E17	I	418	1.5	3			
Ⅲ-329	167	957	接合資料	2・5				1532.8	40	5	102	258
			剥片	2	C15		32	5.9	5			
Ⅲ-94	87	699	石核	2	C15		56	82.0	5			
			剥片	2	C15		58	58.4	5			
			剥片	2	C15		59	25.0	5			
			剥片	2	C15		60	8.0	5			
			剥片	2	C15		72	7.9	5			
			剥片	2	C15		73	4.1	5			
			剥片	2	C15		77	3.9	5			
Ⅲ-70	71	493	二次加工ある剥片	2	D15		12	45.2	5			
			剥片	2	D15		217	24.6	5			
			剥片	2	D15		219	16.4	5			
			剥片	2	D15		377	36.6	5			
			剥片	2	D15		673	13.6	5			
			縦長剥片	2	D15		944	22.3	5			
			剥片		D15	I	164	42.4	5			
			剥片		D15	I	197	13.1	5			
			剥片		D15	I	234	8.7	5			
			剥片		D15	I	235	14.6	5			
			剥片		D15	I	236	30.0	5			
			剥片	5	D17		121	12.4	5			
			剥片	5	E16		344	28.5	5			
			剥片	5	E16		622	121.4	5			
			剥片	5	E16		1451	19.2	5			
			剥片	5	E16		1453	47.5	5			
			剥片	5	E16		1727	9.3	5			
			剥片	5	E16		1828	3.6	5			
			剥片	5	E16		1835	77.4	5			
			剥片	5	E16		1855	32.1	5			
			剥片	5	E16		1856	72.6	5			
			剥片	5	E17		92	16.5	5			
			剥片	5	E17		422	48.7	5			
			剥片	5	E17		1490	9.5	5			
			剥片	5	E17		1501	4.3	5			
			剥片	5	E17		1311	27.1	5			
			剥片		E17	I	356	181.0	5			
Ⅲ-70	72	497	二次加工ある剥片		E17	I	357	90.5	5			
			剥片		E19	I	10	90.7	5			
			剥片		F13	I	2	37.8	5			
			剥片		F16	I	16	115.4	5			
			剥片		高位部		5	24.6	5			
Ⅲ-330	167	958	接合資料	2・ア				676.5	58	2	61	136
			剥片	2	E15		2260	75.6	2			
			剥片	2	E15		2466	0.9	2			
			剥片	2	E15		2903	3.1	2			
			剥片	2	E16		500	2.7	2			
			剥片		E16	I	23	9.1	2			
			剥片		F16	I	3	10.1	2			
			剥片	2	E16		565	1.0	2			
			剥片	2	E16		735	9.5	2			
			剥片		F16	I	4	10.6	2			
			剥片	2	E16		739	82.8	2			
			剥片	2	E16		740	3.0	2			
			剥片	2	F16		69	2.2	2			
			縦長剥片	2	E16		823	2.1	2			
			縦長剥片	2	E16		1111	2.2	2			
			縦長剥片	2	E16		1375	6.1	2			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	2	E16		1638	4.8	2			
			剥片	2	E16		2118	5.1	2			
			剥片	2	E16		1031	11.9	2			
			剥片	2	E16		1632	1.1	2			
			剥片	2	E16		2275	7.8	2			
			剥片	2	E16		2492	7.6	2			
			剥片	2	E16		2597	0.5	2			
			剥片	2	E16		2608	4.1	2			
			剥片	2	E16		1083	1.7	2			
			縦長剥片	2	E16		1098	2.4	2			
			縦長剥片	2	E16		1361	9.1	2			
Ⅲ-75	75	559	縦長剥片	2	E16		1110	31.5	2			
			縦長剥片	2	E16		1377	2.8	2			
			剥片	2	E16		1112	4.5	2			
			剥片	2	E16		1113	6.2	2			
			剥片	2	E16		1333	5.6	2			
			剥片	2	E16		1357	3.6	2			
			剥片	2	E16		2596	1.2	2			
			剥片	2	E16		2613	0.7	2			
			剥片	2	E16		2757	1.2	2			
Ⅲ-92	86	685	石核	2	E16		1371	184.3	2			
			剥片	2	E16		1378	8.6	2			
			剥片	2	E16		1386	6.0	2			
			剥片	2	E16		1641	6.9	2			
			縦長剥片	2	E16		1379	13.9	2			
			剥片	2	E16		1380	5.4	2			
			剥片	2	E16		1597	8.5	2			
			剥片	2	E16		1598	11.1	2			
			剥片	2	E16		2124	7.1	2			
			剥片		E16	I	25	0.7	2			
			剥片	2	E16		1634	2.1	2			
			剥片	2	E16		1640	8.0	2			
			剥片	2	E16		2127	0.9	2			
Ⅲ-74	75	554	石刃	2	E16		2130	4.6	2			
			石刃		E16	I	30	7.1	2			
			石刃	2	F16		44	1.4	2			
			剥片	2	E16		2252	8.0	2			
			剥片	2	E16		2478	6.3	2			
			剥片	2	E16		2479	1.6	2			
			剥片	2	E16		2573	38.5	2			
			剥片	2	E16		2550	1.4	2			
			剥片	2	E16		2559	1.5	2			
			剥片	ア	J20	Ⅱ	2	8.2	2			
Ⅲ-331	168	959	接合資料	2				683.9	33	1	51	122
			剥片	2	C15		105	1.9	1			
			剥片	2	D15		311	0.9	1			
			剥片	2	D15		351	21.3	1			
			剥片		D15	I	111	12.3	1			
			剥片	2	D15		481	3.2	1			
			剥片	2	D15		489	2.1	1			
			剥片	2	D15		758	1.6	1			
			剥片	2	D15		816	3.3	1			
			剥片		D15	I	118	95.0	1			
			剥片	2	D15		867	25.0	1			
Ⅲ-100	90	726	石核	2	D15	I	6	202.8	1			
			剥片		D15	I	112	4.3	1			
			剥片		D15	I	113	10.4	1			
			剥片		D15	I	114	6.4	1			
			剥片		D15	I	115	12.2	1			
			剥片		D15	I	116	19.0	1			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		D15	I	117	26.6		1		
			剥片		D15	I	119	3.3		1		
			剥片		D15	I	121	5.0		1		
			剥片		D15	I	122	2.6		1		
			剥片		D15	I	123	30.4		1		
			剥片		D15	I	132	9.5		1		
			縦長剥片		D15	I	133	12.5		1		
					D15	I	134	23.2		1		
			縦長剥片		D15	I	135	40.5		1		
			剥片		D15	I	136	33.2		1		
			剥片		D15	I	137	11.1		1		
			剥片		D15	I	138	21.5		1		
			剥片		D15	I	139	5.6		1		
			剥片		D15	I	140	6.9		1		
			剥片		D15	I	141	11.4		1		
			剥片	2	E15		2307	8.9		1		
Ⅲ-65	68	452	削器		E15	I	133	10.0		1		
Ⅲ-332	168	960	接合資料	2			1223.3	14	5	106	265	
Ⅲ-70	71	496	二次加工ある剥片	2	D15		626	41.0		5		
			剥片	2	E14		301	34.0		5		
			剥片	2	E14		302	26.7		5		
				2	E14		623	134.9		5		
			剥片	2	E14		351	15.1		5		
Ⅲ-105	92	746	石核	2	E14		622	721.4		5		
Ⅲ-89	84	669	石核		E14	I	79	77.8		5		
			剥片	2	E15		196	21.2		5		
				2	E15		2194	9.1		5		
			剥片	2	E15		372	47.5		5		
			剥片	2	E15		438	73.4		5		
			剥片	2	E15		1511	4.1		5		
			剥片	2	E15		1845	10.8		5		
			剥片	2	E15		1508	6.3		5		
Ⅲ-333	169	962	接合資料	2・21			199.2	17	1・3	76	192	
			剥片	2	D15		123	0.8		1		
			剥片	2	D15		260	9.5		3		
			剥片	2	D15		264	0.7		3		
			剥片	2	D15		420	4.8		3		
			剥片	2	D15		421	3.6		3		
			剥片	2	D15		593	7.3		3		
			剥片	2	D15		594	4.1		3		
			剥片	2	D15		597	16.6		3		
			剥片	2	D15		607	2.8		1		
			剥片	2	D15		927	7.8		3		
			剥片	2	D15		806	0.5		3		
					D15	Ⅱ	73	1.1		3		
			剥片		D15	I	74	1.6		3		
			剥片		D15	Ⅱ	124	0.3		3		
			剥片		D15	Ⅱ	125	0.2		3		
Ⅲ-98	88	715	石核	2	E15		664	97.4		3		
			剥片	21	U23		40	40.1		3		
Ⅲ-334	169	963	接合資料	5・12			439.2	25	3・4	155	402	
			剥片	5	E17		325	1.9		4		
			剥片	5	E17		871	1.3		3		
			剥片	5	E17		963	5.5		4		
				5	F18		24	5.9		4		
				5	F18		26	5.7		4		
					斜面部		44	7.7		4		
			剥片	5	E17		1043	1.0		4		
				5	E17		1046	3.5		4		
				5	E17		1047	6.4		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
					E17	I	260	8.4		4		
			剥片	5	E17		2337	0.9		4		
				5	F18		83	4.8		4		
			剥片		E17	I	258	150.5		4		
					E17	I	296	2.5		4		
			剥片		E17	I	259	2.3		4		
				12	H19		109	61.4		4		
			剥片		E17	I	262	3.0		4		
			剥片	5	F17		34	1.5		3		
			剥片		F17	I	19	13.4		4		
				5	F18		17	5.6		4		
			剥片		F17	I	20	0.8		4		
Ⅲ-97	88	708	石核	5	F18		595	32.2		4		
					F18	I	2	43.3		4		
					G18	I	6	5.9		4		
Ⅲ-62	66	422	搔器	12	G18		54	63.8		4		
Ⅲ-335	170	964	接合資料	2			195.2	28	2	63	140	
			剥片	2	E16		47	2.1		2		
			剥片	2	E16		181	1.2		2		
			剥片	2	E16		568	4.7		2		
				2	E16		1116	2.2		2		
			剥片	2	E16		724	21.7		2		
			剥片	2	E16		798	1.0		2		
			剥片	2	E16		801	4.1		2		
			剥片	2	E16		820	1.2		2		
			縦長剥片	2	E16		1069	7.3		2		
			剥片	2	E16		1101	7.0		2		
			剥片	2	E16		1382	0.7		2		
			剥片	2	E16		1581	35.3		2		
			剥片	2	E16		1618	0.8		2		
			剥片	2	E16		1628	3.4		2		
			剥片	2	E16		2233	1.1		2		
			剥片	2	E16		2241	2.0		2		
				2	E16		2623	1.2		2		
					E16	Ⅱ	48	0.2		2		
			剥片	2	E16		2245	3.5		2		
			剥片	2	E16		2255	1.0		2		
					E16	Ⅱ	47	0.1		2		
			剥片	2	E16		2506	9.7		2		
Ⅲ-97	88	706	石核	2	E16		2553	16.5		2		
					F16	I	2	38.8		2		
			剥片	2	E16		2584	26.4		2		
			剥片		E16	Ⅱ	45	0.4		2		
			剥片		E16	Ⅱ	46	0.5		2		
			剥片		斜面部		29	1.1		2		
Ⅲ-335	170	965	接合資料	2・11			534.9	25	5	110	272	
			剥片	2	E15		25	6.3		5		
				2	E15		2664	51.7		5		
			縦長剥片	2	E15		1989	3.7		5		
			剥片	2	E15		1995	6.0		5		
			剥片	2	E15		2315	4.9		5		
			剥片	2	E15		2317	2.3		5		
			剥片	2	E15		2348	16.7		5		
			縦長剥片	2	E15		2351	19.4		5		
			剥片	2	E15		2475	9.7		5		
				2	E15		2483	4.3		5		
			剥片	2	E15		2477	3.7		5		
			剥片	2	E15		2479	90.8		5		
			剥片	2	E15		2480	1.7		5		
			剥片	2	E15		2670	2.5		5		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	2	E 15		2680	2.9	5			
			剥片	2	E 15		2890	9.8	5			
			剥片	2	E 15		2891	22.1	5			
			剥片	2	E 15		2894	0.6	5			
			剥片	2	E 15		2898	14.6	5			
			剥片	2	E 15		2899	4.2	5			
			剥片		E 15	I	142	11.4	5			
			縦長剥片	2	E 16		154	7.6	5			
			剥片	2	E 16		498	30.8	5			
III-102	90	732	石核	2	E 16		2768	191.3	5			
			剥片	11	H 18		102	15.9	5			
III-336	170	966	接合資料	9・13・イ				756.3	32	5	318	872
			剥片	イ	E 23	II	14	9.2	5			
			剥片	イ	E 23	II	15	7.2	5			
			剥片	イ	E 23	II	16	28.2	5			
			剥片	イ	G 23	II	4	1.4	5			
III-102	90	733	石核	9	F 20		90	372.2	5			
			剥片	9	G 20		177	16.3	5			
			剥片	9	G 20		214	2.6	5			
			剥片	9	G 20		672	11.7	5			
			剥片	9	G 20		181	5.8	5			
			剥片	9	G 20		182	29.4	5			
			剥片	9	G 20		218	1.4	5			
			剥片	9	G 20		185	91.9	5			
			剥片	9	G 20		186	5.1	5			
			剥片	9	G 20		187	27.8	5			
			剥片	9	G 20		678	2.6	5			
			縦長剥片	9	G 20		188	4.5	5			
			剥片	9	G 20		270	12.9	5			
			剥片	13	H 20		406	2.8	5			
			剥片	9	G 20		193	6.2	5			
			剥片	9	G 20		196	13.4	5			
			剥片	13	G 20		204	3.0	5			
			剥片	9	G 20		206	19.5	5			
			剥片	9	G 20		587	7.9	5			
			剥片		G 20	I	18	5.5	5			
			剥片	9	G 21		91	8.0	5			
			剥片		G 21	I	5	17.8	5			
			剥片	イ	G 23	II	1	1.7	5			
			剥片	イ	G 23	II	2	11.3	5			
			剥片	イ	G 23	II	3	8.2	5			
			剥片		M 22	I	4	15.7	5			
			剥片		O 19	I	2	3.0	5			
			剥片		表採		17	2.1	5			
III-337	171	967	接合資料	2・5				1065.6	92	3・4	152	375
			剥片	2	D 15		527	3.1	3			
			剥片	2	D 15		680	1.9	4			
			剥片	2	D 15		687	1.5	4			
			剥片		D 15	I	150	7.8	3			
			剥片		D 15	I	151	0.5	3			
			剥片		D 15	I	214	1.4	3			
			剥片		D 15	I	241	2.6	3			
			剥片		E 13	I	63	3.7	3			
			剥片	5	E 16		2406	10.7	4			
			剥片	5	E 16		3090	5.6	3			
			剥片	5	E 16		3096	2.5	4			
			剥片	5	E 17		120	57.8	4			
			剥片	5	E 16		232	2.5	4			
			剥片	5	E 16		2365	22.5	4			
			剥片	5	E 17		112	1.8	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	5	E 16		262	25.1	4			
			剥片	5	E 16		444	10.3	4			
			剥片	5	E 16		594	5.3	4			
			縦長剥片	5	E 16		616	2.2	4			
			剥片	5	E 16		660	1.5	3			
			剥片	5	E 16		862	0.5	4			
			剥片	5	E 16		885	1.8	4			
			剥片	5	E 16		2067	2.4	3			
			剥片	5	E 16		3091	12.6	4			
			剥片	5	E 17		764	11.3	4			
			剥片	5	E 16		925	6.0	3			
			剥片	5	E 16		1440	2.5	3			
			剥片	5	E 16		2036	2.1	4			
			剥片	5	E 17		1832	7.2	4			
			剥片	5	E 16		1209	2.8	4			
			剥片	5	E 16		1455	6.2	4			
			剥片	5	E 16		1467	1.6	4			
			剥片	5	E 16		2075	1.2	4			
			剥片		E 17	I	318	2.4	3			
			剥片	5	E 16		1646	5.3	4			
			剥片		E 17	I	307	5.4	3			
			剥片		E 17	I	316	3.6	3			
			剥片	5	E 16		2043	8.8	4			
			剥片	5	E 16		2065	3.2	4			
			剥片	5	E 16		2069	10.1	4			
			縦長剥片	5	E 16		2073	9.0	4			
			剥片	5	E 16		3167	4.5	4			
			剥片	2	E 16		2309	24.0	4			
			剥片	5	E 16		2964	12.8	4			
			剥片		E 17	I	305	1.0	3			
			剥片	5	E 16		2972	2.4	4			
			剥片	5	E 16		3092	1.5	3			
			剥片	5	E 17		821	12.4	4			
			剥片	5	E 17		1280	5.1	4			
			剥片	5	E 16		3145	21.2	4			
			剥片	5	E 16		3148	10.0	4			
			剥片	5	E 17		248	1.4	4			
			剥片	5	E 16		3190	2.5	3			
			剥片	5	E 16		3205	2.3	4			
			剥片	5	E 16		3194	24.9	4			
			剥片	5	E 16		3203	0.8	4			
			剥片	5	E 17		94	1.8	4			
			剥片	5	E 17		1126	1.9	4			
			剥片	5	E 17		175	11.9	4			
			剥片	5	E 17		322	1.3	4			
			剥片	5	E 17		352	4.6	4			
			剥片	5	E 17		396	7.8	4			
			剥片	5	E 17		404	12.3	4			
			剥片	5	E 17		851	25.4	4			
			剥片		E 17	I	404	1.6	3			
			剥片	5	E 17		647	3.6	4			
			剥片		E 17	I	344	6.8	3			
			剥片	5	E 17		800	31.0	4			
			剥片	5	E 17		888	19.7	4			
			剥片	5	E 17		1393	0.9	4			
			剥片	5	E 17		1566	1.4	3			
			剥片	5	E 17		1405	1.3	4			
			剥片	5	E 17		1962	4.8	4			
			縦長剥片	5	E 17		1412	23.5	4			
			剥片	5	E 17		1459	12.7	4			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				5	E17		2734	1.7		4		
				5	E17		2916	4.3		4		
					E17	I	308	7.8		3		
					E17	I	319	11.4		3		
			剥片	5	E17		2140	2.8		3		
			剥片	5	E17		2336	5.0		4		
Ⅲ-98	88	714	石核		E17	I	21	114.1		3		
			剥片		E17	I	280	49.5		3		
			剥片		E17	I	302	5.8		3		
					E17	I	303	197.9		3		
			剥片		E17	I	304	43.0		3		
			剥片		E17	I	306	6.5		3		
			剥片		E17	I	315	30.6		3		
			剥片		E17	I	321	1.4		3		
			剥片		E17	I	392	1.8		3		
			剥片		F17	I	33	3.5		3		
			剥片		高位部		6	1.1		3		
Ⅲ-339	171	968	接合資料	2				635.3	31	1	53	124
			剥片	2	D14		81	31.0		1		
Ⅲ-95	88	703	石核	2	D14		83	90.1		1		
			剥片	2	D14		247	25.0		1		
				2	E15		1060	2.0		1		
			剥片	2	D14		510	4.9		1		
				2	E14		128	5.4		1		
			剥片	2	E14		158	38.5		1		
				2	E15		1551	2.5		1		
			剥片	2	E14		165	4.4		1		
Ⅲ-97	88	711	石核	2	E14		233	132.1		1		
			剥片	2	E14		251	13.3		1		
			剥片	2	E14		257	6.6		1		
			剥片	2	E14		309	9.8		1		
				2	E14		545	6.8		1		
			剥片	2	E14		366	0.8		1		
			剥片	2	E14		377	17.1		1		
			剥片	2	E14		380	29.9		1		
			剥片	2	E14		381	40.5		1		
			剥片	2	E14		555	9.7		1		
				2	E14		626	9.1		1		
			剥片	2	E14		577	2.3		1		
			剥片	2	E14		627	2.6		1		
			剥片		E14	I	14	19.5		1		
			剥片		E14	I	15	3.1		1		
				2	E15		1174	2.1		1		
			剥片	2	E15		168	8.7		1		
			剥片	2	E15		1513	43.1		1		
			剥片	2	E15		1849	48.2		1		
			剥片	2	E15		2301	4.9		1		
			剥片		E15	I	51	9.3		1		
			剥片		E15	I	52	12.0		1		
Ⅲ-340	172	969	接合資料	1・13				1617.8	100	3・4	75	186
			剥片		C11	I	1	35.7		3		
					D13	Ⅱ	17	0.8		3		
					E13	I	27	9.4		3		
					E13	I	28	33.5		3		
					E13	I	29	27.0		3		
			剥片	1	D13		5	2.9		4		
				1	D13		148	11.8		4		
					D13	Ⅱ	13	1.1		3		
					E12	I	5	5.7		3		
				1	E13		33	3.6		4		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				1	E13		116	3.2		4		
					E13	I	7	5.6		3		
					E13	I	45	2.4		3		
			剥片	1	D13		8	20.6		4		
				1	D13		13	14.7		4		
				1	E13		107	23.3		4		
				1	E13		112	0.7		3		
					E13	I	44	2.8		3		
					E13	Ⅱ	76	0.9		3		
			剥片	1	D13		12	0.9		4		
			剥片	1	D13		17	8.7		4		
				1	D13		408	1.3		4		
					D13	I	9	11.3		3		
					D13	Ⅱ	16	0.1		3		
				1	E13		37	4.4		4		
				1	E13		119	11.0		4		
				1	E13		157	1.0		4		
				1	E13		168	4.3		4		
					E13	I	43	1.3		3		
					E13	I	51	2.5		3		
			剥片	1	D13		56	60.9		4		
			剥片	1	D13		131	4.3		4		
				1	E13		38	11.7		3		
					E13	I	8	4.1		3		
					E13	I	9	9.3		3		
					E13	I	79	5.7		3		
			剥片	1	D13		140	48.5		4		
					D13	I	5	76.5		3		
			剥片	1	D13		145	22.6		4		
				1	E13		165	1.0		3		
			剥片	1	D13		208	13.0		4		
				1	D13		210	203.4		4		
				1	D13		254	0.6		4		
				1	D13		410	98.3		4		
					D13	I	6	94.9		3		
					D13	Ⅱ	14	1.3		3		
				1	E13		108	5.3		4		
					E13	I	11	7.2		3		
					E13	I	12	5.3		3		
			剥片	1	D13		240	3.4		4		
				13	H20		998	34.5		3		
			剥片	1	D13		243	1.7		4		
			剥片	1	D13		246	13.1		4		
				1	D13		251	12.2		4		
				1	D13		259	3.0		4		
				1	D13		409	18.1		4		
					D13	I	11	1.4		3		
					D16	I	18	4.8		3		
				1	E13		121	1.6		4		
			剥片	1	D13		264	22.6		4		
				1	D13		345	14.7		4		
				1	E13		115	6.2		4		
					E13	I	10	9.5		3		
					I19	I	2	20.4		3		
			剥片	1	D13		328	3.2		4		
					E13	I	46	5.3		3		
			剥片	1	D13		331	13.9		4		
			剥片	1	D13		332	38.7		4		
				1	D13		333	152.7		4		
				1	D13		406	8.1		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	1	D13		334	3.1		4		
Ⅲ-93	87	693	石核	1	D13		335	64.2		4		
			剥片	1	D13		424	6.7		4		
					E13	I	77	3.3		3		
			剥片		D13	I	8	3.1		3		
			剥片		D13	Ⅱ	15	1.1		3		
			剥片	1	D14		40	28.3		3		
				1	D14		233	3.4		4		
			剥片		E12	I	4	21.6		3		
					E13	I	41	22.4		3		
			剥片	1	E13		40	1.9		4		
				1	E13		134	4.7		4		
			剥片	1	E13		83	1.7		4		
			剥片	1	E13		85	5.0		4		
			剥片	1	E13		114	4.2		4		
				1	E13		166	1.7		4		
			剥片	1	E13		132	2.2		4		
			剥片	1	E13		138	2.9		4		
			剥片	1	E13		163	2.0		4		
					E13	I	81	2.3		3		
			剥片	1	E13		164	12.7		3		
			剥片	1	E13		167	17.1		4		
					E13	I	74	38.5		3		
			剥片		E13	I	26	19.3		3		
					E13	I	42	12.6		3		
			剥片		E13	I	47	2.6		3		
			剥片		E13	I	49	6.6		3		
			剥片		E13	I	50	2.4		3		
					E13	I	75	3.2		3		
			剥片		E13	I	80	1.5		3		
Ⅲ-342	172	970	接合資料	2				190.2	3	2	44	102
Ⅲ-101	90	731	石核		C13	I	3	167.0		2		
			剥片	2	D14		417	9.9		2		
			剥片	2	E15		1438	13.3		2		
Ⅲ-343	173	971	接合資料	11				409.2	7	3・5	277	743
Ⅲ-106	92	751	石核		G17	I	2	262.7		3		
Ⅲ-66	69	466	二次加工ある剥片	11	H17		1	28.5		5		
			剥片	11	H17		4	20.8		5		
			剥片	11	H17		14	53.3		3		
			剥片	11	H17		44	22.9		3		
			縦長剥片	11	H18		141	9.3		3		
			剥片	11	H18		143	11.7		5		
Ⅲ-343	173	972	接合資料	2				271.3	31	2	57	129
			剥片	2	E15		3035	6.6		2		
			剥片	2	E16		1055	2.2		2		
				2	E16		1059	6.9		2		
					E16	Ⅱ	49	0.7		2		
			剥片	2	E16		1605	22.1		2		
				2	E16		2244	3.1		2		
				2	E16		2482	1.7		2		
				2	E16		2560	18.5		2		
					E16	Ⅱ	50	0.6		2		
			剥片	2	E16		1614	5.1		2		
				2	E16		2610	1.5		2		
			剥片	2	E16		1616	6.0		2		
			剥片	2	E16		2106	7.7		2		
			剥片	2	E16		2119	2.2		2		
			剥片	2	E16		2125	1.3		2		
			剥片	2	E16		2228	7.4		2		
			剥片	2	E16		2250	7.6		2		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				2	E16		2477	1.9		2		
			剥片	2	E16		2253	12.8		2		
			剥片	2	E16		2257	3.9		2		
				2	E16		2261	5.6		2		
			剥片	2	E16		2258	6.7		2		
				2	E16		2495	15.6		2		
			剥片	2	E16		2267	17.4		2		
			剥片	2	E16		2269	1.6		2		
			剥片	2	E16		2486	16.7		2		
			剥片	2	E16		2516	0.8		2		
			剥片	2	E16		2556	2.5		2		
			剥片	2	E16		2603	0.9		2		
				2	E16		2606	3.3		2		
Ⅲ-101	90	730	石核		G16	I	1	80.4		2		
Ⅲ-344	173	973	接合資料	1・2・11				429.2	14	1	109	271
			剥片	1	E14		44	2.3		1		
				2	E15		3074	2.2		1		
			剥片	2	E15		1445	5.1		1		
				2	E15		2286	8.9		1		
					E15	I	145	7.6		1		
			剥片	2	E15		1449	47.7		1		
Ⅲ-69	71	491	二次加工ある剥片	2	E15		2662	10.4		1		
				2	E15		2725	1.5		1		
Ⅲ-104	91	744	石核	2	E15		2714	229.8		1		
			剥片	2	E15		3018	7.5		1		
				2	E15		3020	12.2		1		
			剥片		F15	I	74	34.4		1		
Ⅲ-69	71	484	二次加工ある剥片	2	F16		53	29.2		1		
			剥片	11	H17		40	30.4		1		
Ⅲ-345	174	974	接合資料	2				310.3	14	5	105	264
			剥片	2	E16		511	2.5		5		
Ⅲ-103	91	741	石核	2	E16		546	138.8		5		
			剥片	2	E16		814	12.6		5		
				2	E16		2551	16.7		5		
			剥片	2	E16		833	11.7		5		
			剥片	2	E16		1043	17.5		5		
			剥片	2	E16		1051	2.3		5		
			剥片	2	E16		1103	15.1		5		
			剥片	2	E16		1352	62.5		5		
			剥片	2	E16		1591	3.0		5		
			剥片	2	E16		2105	3.7		5		
			剥片	2	E16		2131	12.2		5		
			剥片	2	E16		2135	1.1		5		
			剥片	2	E16		2488	10.6		5		
Ⅲ-345	174	975	接合資料	1				598.4	13	3・4	83	211
			剥片		D12	I	2	43.9		3		
			剥片	1	D13		149	45.1		4		
Ⅲ-104	91	745	石核	1	D13		151	17.7		3		
					E13	I	1	205.9		3		
			剥片	1	D13		261	12.7		4		
				1	D13		337	15.9		3		
					E13	I	2	147.2		3		
					E13	I	20	16.4		3		
			剥片	1	D13		422	16.4		4		
				1	E13		103	5.3		4		
Ⅲ-61	66	417	搔器		E13	I	21	35.9		3		
			剥片		E13	I	22	26.8		3		
					E13	I	23	9.2		3		
Ⅲ-346	174	976	接合資料	1				566.7	6	3・4	16	46
			剥片	1	D12		23	2.9		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片		D12	I	1	16.9	3			
			剥片	1	D13		21	39.4	4			
III-102	91	735	石核	1	D13		241	459.9	4			
			剥片		D13	I	3	42.1	3			
			剥片		D13	I	4	5.5	3			
III-346	175	977	接合資料	2				741.9	28	5	93	242
			剥片	2	D14		395	3.5	5			
			剥片	2	D14		627	0.7	5			
			剥片	2	D15		93	3.5	5			
			剥片	2	D15		434	5.7	5			
			剥片	2	D15		174	13.9	5			
			剥片	2	D15		289	2.5	5			
			剥片	2	D15		308	4.0	5			
III-94	87	696	石核	2	D15		511	47.0	5			
			剥片	2	D15		608	3.9	5			
			剥片	2	D15		610	3.3	5			
			剥片	2	D15		647	4.5	5			
			剥片	2	D15		699	20.1	5			
			剥片	2	D15		701	4.3	5			
			剥片	2	D15		819	5.5	5			
III-96	88	705	石核		D15	I	16	325.9	5			
			剥片		D15	I	187	1.5	5			
			剥片		D15	I	190	31.0	5			
			剥片		D15	I	192	10.9	5			
			剥片		D15	I	202	7.4	5			
			剥片	2	E14		397	2.6	5			
			剥片	2	E14		549	17.3	5			
			剥片	2	E15		224	55.6	5			
III-97	88	707	石核	2	E15		226	73.2	5			
			剥片	2	E15		656	5.7	5			
			剥片	2	E15		1462	18.1	5			
			剥片	2	E15		2857	0.7	5			
			剥片		E15	I	182	14.6	5			
			剥片		排土		8	55.0	5			
III-348	175	978	接合資料	5				1.9	2	頁		649
III-61	66	416	彫器	5	D17		462	1.8	頁			
III-61	66	409	削片		E17	II	33	0.1	頁			
-	176	1013	接合資料	2				954.0	36	5	17	47
			剥片	2	E15		1981	5.6	5			
			剥片	2	E16		404	18.4	5			
			剥片		E16	I	96	4.5	5			
			二次加工ある剥片	2	E15		3113	147.9	5			
III-31	52	12	尖頭器		E15	I	14	113.0	5			
			剥片	2	E16		5	49.7	5			
			剥片	2	E16		24	28.4	5			
			剥片	2	E16		29	20.9	5			
			剥片		G16	I	2	15.1	5			
			剥片	2	E16		38	56.2	5			
			剥片	2	E16		93	22.9	5			
			剥片	2	E16		2526	17.0	5			
			剥片	2	E16		104	109.4	5			
			剥片	2	E16		2285	6.3	5			
			剥片	2	E16		2616	2.9	5			
			剥片	2	E16		2751	1.6	5			
			剥片		E16	I	126	36.8	5			
			剥片	2	E16		113	3.7	5			
			剥片	2	E16		127	1.5	5			
			剥片	2	E16		2287	9.9	5			
			剥片	2	E16		385	2.5	5			
			剥片	2	E16		399	4.7	5			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				2	E16		401	2.8	5			
				2	E16		780	13.2	5			
				2	E16		2520	40.0	5			
			剥片	2	E16		790	2.3	5			
			剥片	2	E16		1568	46.9	5			
			剥片	2	E16		2179	2.4	5			
			剥片	2	E16		2222	5.7	5			
			剥片	2	E16		2224	6.1	5			
			剥片	2	E16		2315	9.1	5			
			剥片	2	E16		2533	12.4	5			
			剥片		E16	I	135	14.0	5			
			剥片		E16	I	139	4.2	5			
			剥片		E16	I	149	5.0	5			
			剥片	2	F15		441	111.0	5			
-	176	1014	接合資料	1・2				390.9	18	5	2	8
			剥片	1	D14		235	2.5	5			
			剥片	2	D14		356	15.6	5			
			剥片	2	D14		718	10.8	5			
			剥片	2	E14		450	3.9	5			
			剥片	2	D14		912	10.9	5			
			剥片		D14	I	111	15.8	5			
			剥片	2	E14		248	4.5	5			
			剥片		E14	I	70	22.9	5			
			剥片	2	E15		567	3.2	5			
			剥片		D14	I	116	15.2	5			
			剥片		D14	I	117	21.9	5			
			剥片	2	E14		29	4.9	5			
			剥片	2	E14		139	3.4	5			
			剥片		E15	I	167	18.1	5			
			剥片		E14	I	112	4.6	5			
			剥片	2	E15		797	50.9	5			
			剥片	2	E15		1788	12.2	5			
			剥片		F15	I	102	169.6	5			
-	176	1015	接合資料	2				480.0	14	1	8	28
			剥片	2	E14		212	49.3	1			
III-62	66	424	搔器	2	E15		89	18.8	1			
					F15	I	58	16.3	1			
					F15	I	59	54.0	1			
			削器		E15	I	129	54.8	1			
			剥片	2	E15		190	19.6	1			
			剥片	2	E15		439	78.7	1			
			剥片	2	E15		452	12.9	1			
			剥片	2	E15		762	7.5	1			
			剥片	2	E15		825	29.8	1			
			剥片	2	E15		1661	72.7	1			
			剥片	2	E15		2323	8.0	1			
			剥片		E16	I	78	29.0	1			
			剥片		F15	I	60	28.6	1			
-	177	1016	接合資料	2・5・ア				643.7	18	5	7	19
			剥片		E14	I	93	13.6	5			
			剥片	2	E15		3114	15.7	5			
			剥片		E15	I	174	57.5	5			
			剥片	2	E16		1290	1.5	5			
			剥片		ア	N21	I	2	14.5	5		
			剥片	2	E15		2	22.6	5			
			剥片	2	E16		1300	21.5	5			
			剥片	2	E15		2920	13.5	5			
			剥片	2	E16		121	20.6	5			
			剥片	2	E16		1298	5.5	5			
			剥片	2	E16		1299	3.0	5			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
					E 16	I	134	43.1		5		
					E 16	I	140	19.8		5		
			剥片	2	E 15		2922	31.8		5		
			剥片	2	E 16		6	21.1		5		
			剥片	2	E 16		2168	115.2		5		
			剥片	5	E 17		364	61.7		5		
			剥片		E 17	I	372	161.5		5		
—	177	1017	接合資料	5・6・12・13・ ア				317.8	10	3・4	305	800
			剥片	5	D 17		201	89.2		4		
			剥片	6	D 18		456	2.5		4		
			剥片		D 18	I	11	83.7		4		
			剥片	12	F 18		492	15.2		3		
			剥片		F 18	I	10	11.1		4		
			剥片	13	H 20		1339	35.9		4		
			剥片		F 19	I	12	37.6		4		
			剥片	13	G 20		468	7.3		4		
			石刃	ア	L 20	II	1	31.3		4		
			剥片	ア	L 21	II	1	4.0		4		
III-363	183	66	接合資料	16・17				543.7	24	1	331	1094
			剥片	16	a 12		253	7.9		1		
			剥片	16	a 12		303	3.5		1		
			剥片	16	a 12		820	20.5		1		
			剥片	16	a 12		1414	3.4		1		
			剥片	16	a 12		1856	2.2		1		
			剥片	16	a 12		2211	5.5		1		
			剥片	16	a 12		2227	6.4		1		
			剥片	16	a 12		2276	11.5		1		
			剥片	16	a 12		2632	2.9		1		
			剥片	16	a 12		2871	9.4		1		
			剥片	16	a 13		553	81.9		1		
			剥片	16	b 13		1	3.5		1		
			剥片	16	b 13		545	8.1		1		
III-350	178	25	両面調整石器	16	a 13		1064	138.8		1		
			剥片	16	b 12		361	24.3		1		
			剥片	16	b 11		160	27.8		1		
			剥片	16	b 11		168	2.8		1		
			剥片	16	b 12		521	3.7		1		
			剥片		b 13	I	32	5.3		1		
			剥片	16	b 13		179	2.0		1		
			剥片	16	b 13		256	17.0		1		
			剥片	16	b 13		226	4.6		1		
			剥片	17	c 12		8	7.8		1		
			剥片		表採		18	142.9		1		
III-363	183	67	接合資料	16				384.4	20	1	348	1168
			剥片	16	Z 11		9	1.9		1		
			剥片	16	Z 11		13	7.9		1		
			剥片	16	Z 11		17	13.4		1		
			剥片	16	Z 11		336	5.6		1		
			剥片	16	Z 12		33	30.9		1		
			剥片	16	Z 11		338	42.5		1		
			剥片	16	Z 11		339	24.3		1		
			剥片		a 10	I	4	5.2		1		
			剥片	16	Z 11		478	10.1		1		
			剥片	16	a 11		55	35.7		1		
			剥片		a 12	I	10	75.7		1		
			剥片	16	Z 11		485	27.6		1		
			剥片		a 10	I	2	30.6		1		
			剥片		a 10	I	3	5.5		1		
			剥片		a 10	I	5	6.7		1		
			剥片	16	a 11		23	10.5		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				16	a 11		34	30.0		1		
			剥片	16	a 11		31	7.0		1		
			剥片		a 12	I	11	10.1		1		
			剥片		a 12	I	13	3.2		1		
III-364	184	68	接合資料	14				476.6	15	1	334	1104
			剥片	14	Y 11		82	1.8		1		
			剥片	14	Z 11		106	2.9		1		
			剥片	14	Z 11		143	16.7		1		
			剥片		a 12	I	19	43.6		1		
			剥片		a 12	I	22	2.4		1		
			剥片	14	Z 11		269	9.0		1		
			剥片		Z 11	I	39	8.6		1		
			剥片	14	Z 11		287	5.1		1		
			剥片		Z 11	II	45	0.1		1		
			剥片		Z 11	II	46	0.4		1		
			剥片	14	Z 11		447	22.0		1		
			剥片		Z 11	I	41	1.3		1		
			剥片		a 11	I	1	11.6		1		
III-350	179	26	両面調整石器		a 12	I	1	338.0		1		
			剥片		B調	I	39	13.1		1		
III-365	184	69	接合資料	16				1634.9	39	1	330	1093
			剥片	16	Z 11		508	3.4		1		
			剥片	16	Z 11		509	1.6		1		
III-357	183	65	石核	16	a 11		211	26.2		1		
			剥片	16	a 12		1547	591.6		1		
			剥片	16	a 11		353	22.4		1		
			剥片	16	a 12		141	147.4		1		
			剥片	16	a 12		306	73.9		1		
			剥片	16	a 12		2221	9.1		1		
			剥片	16	a 12		537	4.1		1		
			剥片	16	a 12		3268	5.7		1		
			剥片	16	a 12		544	39.0		1		
			剥片	16	a 12		556	7.8		1		
			剥片		b 13	I	30	5.2		1		
			剥片	16	a 12		582	37.8		1		
			剥片	16	a 12		789	78.5		1		
			剥片	16	a 12		1079	19.7		1		
			剥片	16	a 12		1886	10.9		1		
			剥片	16	a 12		734	121.9		1		
			剥片	16	a 13		768	1.6		1		
			剥片	16	a 12		742	14.6		1		
			剥片	16	a 12		823	4.9		1		
			剥片	16	a 12		1103	5.0		1		
			剥片	16	a 12		1195	2.4		1		
			剥片	16	a 12		1203	4.4		1		
			剥片	16	a 12		1585	33.1		1		
			剥片		b 12	I	2	97.8		1		
			剥片	16	a 12		1623	3.1		1		
			剥片	16	a 12		2161	51.0		1		
			剥片	16	a 12		3159	3.9		1		
			剥片	16	a 13		581	16.9		1		
			剥片	16	b 12		482	142.5		1		
III-351	180	37	二次加工ある剥片	16	a 12		2403	6.4		1		
			剥片	16	a 12		2409	6.1		1		
			剥片	16	a 12		2541	0.6		1		
			縦長剥片	16	a 12		3267	3.7		1		
			剥片	16	a 12		3314	15.5		1		
			剥片	16	a 13		515	11.5		1		
			剥片	16	a 13		481	1.3		1		
			剥片	16	a 13		876	2.4		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
III-367	185	70	接合資料	14・16				1496.2	107	3・4	358	1210
			剥片	14	Y11		81	1.1		4		
			剥片	14	Y11		105	2.0		3		
					B調	II	28	1.5		4		
			剥片	14	Y11		119	1.7		4		
				14	Z11		295	2.1		3		
					Z11	I	23	17.5		4		
			剥片	14	Y11		124	1.0		4		
					Z11	I	24	3.2		4		
			剥片		Z10	I	1	1.1		4		
			剥片	14	Z11		49	1.0		4		
			剥片	14	Z11		56	2.6		3		
			剥片	14	Z11		61	103.1		4		
				14	Z11		254	1.0		4		
			剥片	14	Z11		63	34.9		4		
					Z11	I	22	0.7		4		
					B調	I	26	2.4		4		
					B調	II	30	27.7		4		
			剥片	14	Z11		66	20.7		4		
					Z11	II	32	1.1		4		
			剥片	14	Z11		71	9.1		3		
				14	Z11		113	2.5		4		
					Z11	I	13	12.4		4		
					a12	I	3	61.3		4		
			剥片	14	Z11		74	28.0		4		
					Z11	II	30	1.0		4		
			剥片	14	Z11		80	3.2		4		
			剥片	14	Z11		86	1.3		3		
			剥片	14	Z11		89	2.4		3		
			剥片	14	Z11		94	4.3		4		
					Z11	I	21	1.2		4		
			剥片	14	Z11		96	6.3		3		
				14	Z11		440	1.8		3		
			剥片	14	Z11		105	46.3		4		
				14	Z11		298	3.0		4		
			剥片	14	Z11		126	4.6		4		
				14	Z11		461	7.4		3		
					Z11	II	50	0.3		4		
			剥片	14	Z11		141	6.9		3		
			剥片	14	Z11		178	3.1		4		
			剥片	14	Z11		192	2.4		3		
			剥片	14	Z11		214	2.3		3		
				14	Z11		215	4.8		3		
				14	Z11		217	3.5		4		
			剥片	14	Z11		224	15.9		3		
			剥片	14	Z11		233	1.2		4		
			剥片	14	Z11		235	31.1		4		
			剥片	14	Z11		238	7.5		4		
			剥片	14	Z11		242	13.7		3		
			剥片	14	Z11		247	1.4		3		
			剥片	14	Z11		260	2.8		4		
				14	Z11		290	2.4		4		
					B調	I	17	8.3		4		
			剥片	14	Z11		273	16.1		4		
				14	Z11		364	3.8		3		
			剥片	14	Z11		279	66.2		4		
			剥片	14	Z11		288	3.2		3		
			剥片	14	Z11		319	2.4		4		
			剥片	14	Z11		325	4.3		3		
			剥片	14	Z11		332	4.8		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	16	Z11		337	5.4		3		
			剥片	16	Z11		357	1.9		3		
					Z11	I	31	0.7		4		
					B調	I	33	3.8		4		
					B調	II	34	13.3		4		
			剥片	14	Z11		363	4.9		4		
			剥片	14	Z11		366	5.7		4		
			剥片	14	Z11		368	0.8		4		
			剥片	14	Z11		386	5.0		4		
					Z11	I	15	22.3		4		
			剥片	14	Z11		397	0.5		4		
					Z11	I	27	1.0		4		
			剥片	14	Z11		401	2.3		3		
					Z11	I	25	0.5		4		
			剥片	14	Z11		406	0.8		4		
					Z11	I	16	17.7		4		
					Z11	I	17	6.4		4		
			剥片	14	Z11		469	2.2		3		
			剥片	14	Z11		507	24.1		4		
			剥片		Z11	I	5	19.0		4		
			剥片		Z11	I	6	68.0		4		
			剥片		Z11	I	7	58.9		4		
			剥片		Z11	I	8	38.7		4		
			剥片		Z11	I	9	14.7		4		
					Z11	I	10	15.1		4		
					B調	I	19	34.0		4		
			剥片		Z11	I	11	32.1		4		
III-357	183	64	石核		Z11	I	12	217.7		4		
			剥片		Z11	I	14	99.8		4		
			剥片		Z11	I	18	5.2		4		
			剥片		Z11	I	19	3.8		4		
					Z11	I	20	0.6		4		
					Z11	I	33	0.5		4		
			剥片		Z11	I	26	4.9		4		
			剥片		Z11	I	28	0.1		4		
			剥片		Z11	I	29	2.1		4		
			剥片		B調	I	18	53.8		4		
					B調	II	21	8.2		4		
			剥片		B調	I	20	21.9		4		
			剥片		B調	I	22	2.5		4		
			剥片		B調	I	23	5.5		4		
			剥片		B調	I	29	12.5		4		
			剥片		B調	I	31	5.8		4		
			剥片		B調	II	27	5.7		4		
			剥片		B調	II	32	8.0		4		
			剥片		B調	I	35	1.5		4		
					B調	II	36	2.9		4		
			剥片		B調	II	37	2.5		4		
III-369	185	71	接合資料	16				1030.1	29	5	363	1240
			剥片	16	a12		119	5.1		5		
				16	a12		1138	27.5		5		
				16	a12		1374	61.5		5		
			剥片	16	a12		142	16.2		5		
			剥片	16	a12		485	6.3		5		
				16	a12		553	7.4		5		
				16	b14		9	3.3		5		
			剥片	16	a12		520	12.2		5		
			剥片	16	a12		538	245.0		5		
				16	a12		1192	15.3		5		
			剥片	16	a12		922	7.3		5		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	16	a 12		924	39.0	5			
			剥片	16	a 12		1078	12.9	5			
			剥片	16	a 12		1459	96.5	5			
					a 12	I	2	37.5	5			
			剥片	16	a 12		2969	13.8	5			
					a 13		499	14.0	5			
			剥片	16	a 13		133	0.9	5			
			剥片	16	b 11		71	1.5	5			
					b 11		75	4.1	5			
					b 11		187	4.1	5			
			剥片	16	b 12		61	33.9	5			
					Z 11		429	3.3	5			
			剥片	16	b 12		62	7.6	5			
			剥片	16	b 13		208	104.0	5			
Ⅲ-352	180	40	二次加工ある剥片		b 13	I	2	193.5	5			
			剥片		b 13	I	17	33.4	5			
			剥片	16	b 14		312	2.3	5			
					b 14		448	20.7	5			
Ⅲ-370	186	72	接合資料	16・17			1506.6	83	3・4	357	1202	
			剥片	16	a 11		243	2.3	3			
			剥片	16	a 11		254	7.6	3			
			剥片	16	a 12		54	1.4	3			
					a 12		1413	11.8	3			
					a 13		291	9.3	3			
					b 13		613	6.3	4			
			剥片	16	a 12		308	11.4	3			
					b 13		616	14.6	4			
			剥片	16	a 12		381	5.7	3			
			剥片	16	a 12		476	1.5	3			
					a 12		1121	2.1	3			
					a 12		2277	3.8	3			
			剥片	16	a 12		541	2.4	3			
			剥片	16	a 12		579	15.4	3			
					a 12		959	201.9	3			
					a 13		514	2.4	3			
			剥片	16	a 12		632	2.3	3			
					a 12		1254	8.5	3			
					a 12		1299	3.0	3			
			剥片	16	a 12		730	1.1	3			
			剥片	16	a 12		743	1.1	3			
					a 12		2571	1.1	3			
					b 12		504	12.0	4			
			剥片	16	a 12		878	1.9	3			
			剥片	16	a 12		883	6.5	3			
			剥片	16	a 12		998	61.2	3			
					b 13	I	24	3.4	4			
			剥片	16	a 12		1123	41.5	3			
			剥片	16	a 12		1519	4.7	3			
					a 12		2383	2.4	3			
			剥片	16	a 12		1570	3.7	3			
					a 12		2342	24.7	3			
			剥片	16	a 12		1629	1.2	3			
					a 13		440	16.5	3			
					a 13		922	7.4	3			
			剥片	16	a 12		1982	0.9	3			
			剥片	16	a 12		2134	3.0	3			
			剥片	16	a 12		2307	14.2	3			
					b 12	I	9	4.2	4			
			剥片	16	a 12		2358	9.4	4			
					a 13		40	3.0	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				16	a 13		968	2.9	3			
				16	b 12		227	9.0	3			
			剥片	16	a 12		2562	2.4	3			
			剥片	16	a 12		2641	3.7	3			
					a 13		272	3.9	3			
					a 13		1058	2.8	3			
					b 13		335	106.3	4			
			剥片	16	a 12		2773	8.8	4			
			剥片	16	a 12		3054	14.0	4			
			剥片	16	a 12		3135	6.7	4			
			剥片		a 12	I	16	88.5	4			
					a 13		275	37.8	3			
			剥片		a 12	I	17	2.8	4			
			剥片	16	a 13		139	19.2	4			
			剥片	16	a 13		152	8.2	4			
			剥片	16	a 13		715	6.6	3			
			剥片	16	a 13		426	289.5	3			
					a 13		789	3.6	3			
			剥片	16	a 13		516	1.2	3			
					a 13		791	2.3	3			
			剥片	16	a 13		739	5.5	3			
					b 13		536	1.9	4			
			剥片	16	a 13		747	50.8	3			
					b 13	I	19	72.4	3			
			剥片	16	a 13		840	84.3	4			
			剥片	16	a 13		859	5.0	3			
			剥片	16	b 11		104	4.5	3			
					b 11		105	1.4	3			
			剥片	16	b 11		136	6.5	3			
			剥片	16	b 12		46	32.5	4			
			剥片	16	b 12		141	1.9	4			
			剥片	16	b 12		221	5.9	3			
			剥片	16	b 12		291	21.2	3			
					b 13		530	0.8	4			
			剥片	16	b 12		299	9.9	3			
			剥片	16	b 12		321	1.2	4			
					b 13		231	4.0	4			
			剥片		b 12	I	10	3.2	4			
			剥片	16	b 13		165	17.1	4			
			剥片	16	b 13		183	3.4	4			
			剥片	16	b 13		462	6.4	3			
			剥片	17	c 12		90	7.8	3			
Ⅲ-372	187	75	接合資料	14			373.3	12	1	335	1105	
			剥片	14	Y 11		26	314.4	1			
			剥片	14	Z 11		58	9.4	1			
			剥片	14	Z 11		59	10.3	1			
			剥片	14	Z 11		60	2.4	1			
			剥片	14	Z 11		124	1.7	1			
			剥片	14	Z 11		182	7.1	1			
			剥片	14	Z 11		186	10.1	1			
			剥片	14	Z 11		187	1.0	1			
					Z 11		188	1.0	1			
					Z 11	I	43	2.1	1			
			剥片	14	Z 11		278	7.1	1			
Ⅲ-349	178	20	尖頭器	a 10	I		1	6.7	1			
Ⅲ-373	188	76	接合資料	16			682.4	17	5	362	1238	
			剥片	16	Z 11		431	12.2	5			
			剥片	16	a 11		215	48.1	5			
			剥片	16	a 12		66	1.4	5			
			剥片	16	a 12		267	3.0	5			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	16	a 12		445	69.0		5		
				16	a 12		771	39.5		5		
			剥片	16	a 12		904	5.2		5		
				16	b 12		453	3.7		5		
			剥片	16	a 12		941	21.7		5		
			剥片	16	a 12		943	36.9		5		
			剥片	16	a 12		973	232.0		5		
			剥片	16	a 12		2250	103.8		5		
				16	a 12		3341	2.2		5		
			剥片	16	a 13		452	12.6		5		
			剥片	16	b 12		188	20.0		5		
			剥片	16	b 13		156	61.7		5		
			剥片		b 13	I	8	9.4		5		
III-374	188	77	接合資料	16				279.7	7	1	336	1108
			剥片	16	a 12		346	33.7		1		
III-354	181	55	石刃核	16	a 13		242	146.9		1		
			剥片	16	a 13		810	9.4		1		
			剥片	16	b 13		186	0.8		1		
			剥片	16	b 14		227	71.1		1		
III-353	180	46	石刃	16	b 14		511	8.2		1		
-	188	86	石刃	16	b 14		602	9.6		1		
III-375	188	78	接合資料	16・17				953.2	20	3・5	352	1178
			剥片	16	a 12		332	262.9		3		
				16	a 12		1684	1.4		3		
				16	b 13		401	34.3		5		
			剥片	16	a 12		718	22.4		3		
				16	a 12		2450	2.8		3		
			剥片	16	a 12		766	11.2		3		
			剥片	16	a 12		1108	26.6		3		
				16	a 12		2714	2.4		3		
			剥片	16	a 12		1472	7.9		5		
				16	a 12		2537	9.5		3		
			剥片	16	a 12		1508	19.7		5		
			剥片	16	a 12		1584	82.5		3		
			剥片	16	a 12		2355	0.7		3		
			剥片	16	a 13		169	67.1		3		
			剥片	16	a 13		258	26.0		3		
			剥片	16	a 13		646	6.1		5		
III-354	181	56	石刃核	16	b 14		163	289.7		5		
			剥片	16	b 14		369	54.4		3		
			剥片	17	c 11		43	20.8		5		
			剥片	17	c 12		64	4.8		3		
III-376	189	79	接合資料	16				945.7	29	1	346	1160
			剥片	16	Z 11		7	21.4		1		
			剥片	16	Z 11		430	29.3		1		
				16	a 12		2550	16.0		1		
			剥片	16	a 12		301	10.3		1		
			剥片	16	a 12		336	27.3		1		
III-353	181	52	石刃核	16	a 12		800	293.5		1		
			剥片	16	a 12		915	32.3		1		
				16	a 12		1780	1.8		1		
				16	a 13		849	6.8		1		
			剥片	16	a 12		983	5.4		1		
			剥片	16	a 12		1085	4.3		1		
				16	a 12		1145	12.0		1		
				16	a 12		2031	21.2		1		
				16	b 14		72	3.2		1		
			剥片	16	a 12		1618	18.4		1		
			剥片	16	a 12		2009	41.4		1		
				16	a 12		2011	47.6		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				16	b 13		376	46.0		1		
			剥片	16	a 12		2381	125.7		1		
			剥片	16	a 12		2411	46.1		1		
			剥片	16	a 12		2860	4.0		1		
			剥片	16	a 12		3356	2.0		1		
			縦長剥片		a 12	I	28	1.5		1		
			剥片	16	a 13		113	59.5		1		
				16	a 13		372	11.2		1		
			剥片	16	b 12		33	22.9		1		
			剥片	16	b 12		125	4.7		1		
			剥片	16	b 13		445	13.7		1		
			剥片		b 13	I	5	16.2		1		
			同一母岩の石器	15						1	346	
III-351	179	30	彫器	15	a 10		9	2.1		1		
III-377	189	80	接合資料	16				930.7	11	1・5	364	1241
			剥片	16	a 11		93	33.8		5		
			剥片	16	a 12		1019	243.6		5		
				16	b 12		508	14.9		5		
			縦長剥片	16	a 12		1107	5.6		5		
				16	a 12		2016	5.5		5		
				16	a 12		2859	7.0		5		
III-355	181	58	石刃核	16	a 13		867	407.7		5		
			縦長剥片	16	b 11		45	12.0		5		
				16	b 12		463	2.4		5		
			剥片		b 12	I	1	187.1		5		
-	189	87	石刃		b 13	I	4	11.1		1		
III-378	190	81	接合資料	14・15・16・17				1423.2	39	1・3	353	1181
			剥片	15	a 10		5	6.7		3		
					c 11	I	6	16.2		3		
			剥片	15	a 10		6	14.9		3		
			縦長剥片	16	a 11		89	21.8		3		
				16	b 12		517	9.9		3		
			剥片	16	a 11		94	1.6		1		
			剥片	16	a 11		113	17.3		3		
			剥片	16	a 11		201	2.4		3		
				14	a 11		455	4.9		3		
				17	c 11		29	29.4		3		
			縦長剥片	16	a 11		259	5.5		1		
				16	a 11		270	1.5		1		
			剥片	16	a 12		37	2.5		1		
			剥片	16	a 12		329	3.2		1		
				16	a 12		1282	9.3		3		
				16	a 12		1290	81.2		3		
			剥片	16	a 12		412	17.0		1		
			剥片	16	a 12		763	3.3		3		
				16	b 14		40	6.8		3		
III-353	180	49	石刃	16	a 12		846	30.0		3		
			剥片	16	a 12		1275	0.7		3		
			剥片	16	a 12		1469	19.5		3		
			剥片	16	a 12		2484	813.4		3		
			剥片	16	a 12		2508	0.9		1		
			剥片	16	a 12		2655	4.5		3		
			剥片	16	a 12		2657	2.4		1		
			剥片	16	a 12		2667	3.3		1		
			剥片	16	a 12		3096	2.9		3		
			剥片	15	b 10		44	20.7		3		
			剥片	16	b 11		156	2.8		3		
			剥片	16	b 11		202	4.2		1		
			剥片	16	b 12		405	171.1		1		
			剥片	16	b 12		413	3.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片		b12	I	8	2.0	3			
			剥片	16	b13		262	20.4	3			
			剥片	17	c10		14	2.4	3			
			剥片		c11	I	4	3.6	3			
			剥片		c11	I	5	2.5	3			
			剥片	17	d11		8	57.1	1			
Ⅲ-379	191	82	接合資料	15・16・17				2445.1	42	1	342	1132
			剥片		Y13	I	1	122.4	1			
			剥片		Z12	I	2	78.9	1			
			剥片	16	a11		178	14.3	1			
			剥片	16	b11		20	5.1	1			
			剥片	16	a11		333	3.2	1			
			剥片	16	a11		345	16.4	1			
			剥片	16	a11		425	2.1	1			
			剥片	16	a12		745	3.2	1			
			剥片	16	b12		50	338.7	1			
Ⅲ-352	180	39	二次加工ある剥片	16	a12		376	2.9	1			
				16	a13		97	68.1	1			
				16	a13		108	69.6	1			
				16	b14		8	14.2	1			
			縦長剥片	16	a12		429	5.8	1			
				16	a12		2436	8.8	1			
				16	b13		203	6.1	1			
			剥片	16	a12		653	42.6	1			
			剥片	16	a12		654	3.0	1			
			剥片	16	a12		1350	18.7	1			
			剥片	16	a12		2586	8.2	1			
			剥片	16	b12		131	22.8	1			
			剥片	16	a12		1357	9.6	1			
			剥片	16	a12		1360	40.4	1			
			剥片	16	a12		2532	3.7	1			
			剥片	16	a13		610	8.1	1			
			剥片	16	a13		90	27.5	1			
			剥片	16	b12		185	14.2	1			
			剥片	16	a13		106	5.7	1			
			剥片	16	a13		122	20.5	1			
			剥片	16	a13		539	12.1	1			
			剥片	16	a13		601	6.0	1			
			剥片	16	a13		609	10.9	1			
			剥片	16	a13		198	8.6	1			
			剥片	15	b10		49	29.3	1			
			剥片	16	b12		6	9.1	1			
			剥片	16	b12		156	6.3	1			
			剥片	16	b12		89	2.3	1			
			剥片	16	b13		19	58.9	1			
Ⅲ-355	182	59	石刃核		b13	Ⅱ	1	1230.0	1			
			剥片		b14	I	5	8.0	1			
			剥片		c11	I	2	66.9	1			
			剥片	17	c12		77	11.9	1			
Ⅲ-381	190	83	接合資料	16				650.7	16	1	332	1096
			剥片	16	a11		258	2.3	1			
			剥片	16	a11		265	4.1	1			
			剥片	16	b12		216	4.8	1			
			縦長剥片	16	a11		330	10.0	1			
-	190	88	石刃	16	a12		191	5.5	1			
				16	a12		797	8.8	1			
				16	a12		1608	5.7	1			
			縦長剥片	16	a12		533	14.1	1			
				16	a12		1420	4.0	1			
				16	a12	I	14	5.2	1			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
Ⅲ-356	182	60	石刃核	16	a12		672	164.8	1			
					a12	I	4	351.7	1			
			剥片	16	a12		1489	50.0	1			
Ⅲ-353	180	48	石刃	16	a12		2122	10.7	1			
Ⅲ-353	180	47	石刃	16	a12		2858	5.7	1			
			剥片	16	b12		102	3.3	1			
Ⅲ-382	192	84	接合資料	16				1683.3	57	1	338	1118
			剥片	16	Z11		347	2.6	1			
			剥片	16	Z11		471	11.2	1			
			剥片	16	a12		1512	5.4	1			
			剥片	16	b12		459	7.4	1			
			剥片	16	a11		226	3.9	1			
			剥片	16	a12		1342	3.1	1			
			剥片	16	a12		1786	15.5	1			
			剥片	16	a12		1846	2.7	1			
			剥片	16	a12		2837	2.1	1			
			剥片	16	b12		57	82.3	1			
			剥片	16	a11		402	2.3	1			
			剥片	16	a13		6	5.2	1			
			剥片	16	a11		434	0.9	1			
			剥片	16	a12		67	12.0	1			
			剥片	16	a12		839	9.6	1			
			剥片	16	a12		1130	2.0	1			
			剥片	16	a12		357	32.6	1			
			剥片	16	a12		423	26.9	1			
			剥片	16	a12		1102	71.9	1			
			剥片	16	a12		504	4.1	1			
			剥片	16	a12		1329	6.2	1			
			剥片	16	a12		1880	2.6	1			
			剥片	16	a12		1884	106.7	1			
			剥片	16	a12		2247	16.6	1			
			剥片	16	a12		2261	35.8	1			
			剥片	16	a12		2675	3.1	1			
			剥片	16	a12		2722	6.7	1			
			剥片	16	a12		2856	22.9	1			
Ⅲ-354	181	57	石刃核	16	a12		671	759.2	1			
			剥片	16	a12		847	2.0	1			
Ⅲ-353	180	45	石刃	16	a12		951	7.6	1			
			剥片	16	a12		1035	15.5	1			
			剥片	16	a12		1082	3.7	1			
			剥片	16	a12		1257	4.4	1			
			剥片	16	a12		2603	15.7	1			
			剥片	16	a12		1347	6.6	1			
			剥片	16	b12		254	0.7	1			
			剥片	16	a12		1677	3.7	1			
			剥片	16	a12		2420	1.8	1			
			剥片	16	a13		494	1.2	1			
Ⅲ-353	180	50	石刃	16	a12		1704	1.5	1			
				16	a13		378	4.7	1			
			剥片	16	a12		1906	22.4	1			
			剥片	16	b12		16	8.3	1			
			剥片	16	a12		2187	16.0	1			
			剥片	16	b12		292	9.1	1			
			剥片	16	a12		2394	4.2	1			
			剥片	16	a12		3311	3.1	1			
			剥片	16	a12		2447	2.7	1			
			剥片	16	a12		2479	6.4	1			
			剥片	16	a12		3163	1.8	1			
			剥片	16	a12		2872	0.8	1			
			剥片	16	b14		191	24.5	1			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
III-350	179	28	両面調整石器	16	a 13		30	205.9		1		
			剥片	16	a 13		660	17.6		1		
			剥片	16	b 12		273	21.4		1		
			剥片	16	b 13		164	6.5		1		
III-384	193	85	接合資料	16				772.0	17	5	371	1264
			剥片	16	a 11		136	12.5		5		
			剥片	16	a 11		326	49.8		5		
			剥片	16	a 12		458	7.1		5		
			剥片	16	a 12		1568	239.7		5		
			剥片	16	a 12		558	18.9		5		
			剥片	16	a 12		659	31.0		5		
			剥片	16	b 13		604	47.4		5		
			剥片	16	b 13	I	6	46.5		5		
III-350	179	27	両面調整石器	16	a 12		2064	105.6		5		
			剥片	16	a 13		36	12.3		5		
			剥片	16	b 12		98	11.6		5		
			剥片	16	a 13		386	150.6		5		
			剥片	16	b 12		379	5.2		5		
			剥片	16	b 12		389	1.3		5		
			剥片	16	b 13		64	5.1		5		
			剥片	16	b 13		84	21.1		5		
			剥片	16	b 13	I	21	6.3		5		
—	193	89	接合資料	16				219.9	34	1	339	1122
			剥片	16	a 11		208	4.1		1		
			剥片	16	a 11		354	9.0		1		
			剥片	16	a 12		3009	2.3		1		
			剥片	16	a 11		415	14.9		1		
			剥片	16	a 11		442	0.8		1		
			剥片	16	a 11		443	1.2		1		
			剥片	16	a 12		106	20.8		1		
			剥片	16	b 12		466	7.9		1		
			剥片	16	a 12		236	0.8		1		
			剥片	16	a 12		1359	4.8		1		
			剥片	16	a 12		447	2.2		1		
			剥片	16	a 12		794	6.3		1		
			剥片	16	a 12		1170	4.8		1		
			剥片	16	a 12		1234	38.9		1		
			剥片	16	a 12		2895	15.1		1		
			剥片	16	a 12		1316	13.3		1		
			剥片	16	a 12		1620	5.8		1		
			剥片	16	a 13	I	2	12.1		1		
			剥片	16	b 12		505	4.4		1		
			剥片	16	a 12		1770	2.1		1		
			剥片	16	a 12		1864	2.8		1		
			剥片	16	a 12		2049	4.3		1		
			剥片	16	a 12		3171	1.4		1		
			剥片	16	a 12		2069	9.0		1		
			剥片	16	a 12		2985	1.2		1		
			剥片	16	a 12		2082	1.6		1		
			剥片	16	a 12		2390	9.3		1		
			剥片	16	a 12		2465	3.3		1		
			剥片	16	a 12		2459	0.7		1		
			剥片	16	a 12	II	26	0.3		1		
			剥片	16	a 12		3148	1.4		1		
			剥片	16	b 13	I	12	3.4		1		
			剥片	16	b 12		41	2.7		1		
			剥片	16	b 12		47	6.9		1		
—	193	90	接合資料	16				211.9	45	1	339	1123
			剥片	16	a 11		405	0.7		1		
			剥片	16	a 12		919	13.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	16	a 12		1044	2.2		1		
			剥片	16	a 12		1084	9.1		1		
			剥片	16	a 12		1139	3.4		1		
			剥片	16	a 12		1244	12.8		1		
			剥片	16	a 12		1247	2.9		1		
			剥片	16	a 12		1835	3.5		1		
			剥片	16	b 13		563	11.0		1		
			剥片	16	a 12		1365	1.1		1		
			剥片	16	a 12		1490	0.8		1		
			剥片	16	a 12		3271	1.1		1		
			縦長剥片	16	a 12		1526	2.3		1		
			剥片	16	a 12		1776	2.3		1		
			剥片	16	a 12		1899	45.8		1		
			剥片	16	a 12		1979	0.6		1		
			剥片	16	a 12		2015	5.0		1		
			剥片	16	a 12		3237	7.6		1		
			剥片	16	a 12		2052	1.1		1		
			剥片	16	a 12	II	24	0.8		1		
			剥片	16	a 12		2072	8.8		1		
			尖頭器	16	a 12		2079	9.5		1		
			剥片	16	a 12		2172	4.0		1		
			剥片	16	a 12		2243	13.9		1		
			剥片	16	a 12		2279	5.0		1		
			剥片	16	a 12		2693	9.3		1		
			剥片	16	a 12		2246	3.0		1		
			剥片	16	a 12		2472	1.2		1		
			剥片	16	a 12		2768	1.0		1		
			剥片	16	a 12	II	29	0.5		1		
			剥片	16	b 12		100	1.0		1		
			剥片	16	a 12		2788	1.4		1		
			剥片	16	a 12		2825	3.6		1		
			剥片	16	a 12		2848	1.1		1		
			剥片	16	a 12	II	25	1.0		1		
			剥片	16	a 12		2997	2.5		1		
			剥片	16	a 13		606	1.5		1		
			剥片	16	a 12		3026	3.5		1		
			剥片	16	a 12		3138	1.5		1		
			剥片	16	a 12	II	23	0.5		1		
			剥片	16	a 13		955	3.5		1		
			剥片	16	a 13		14	1.4		1		
			剥片	16	b 12		263	2.2		1		
			剥片	16	b 12		449	2.3		1		
			剥片	16	b 14		35	1.4		1		
—	193	91	接合資料	16				674.5	8	1	361	1236
			剥片	16	Z12		42	97.2		1		
			剥片	16	a 11		309	71.6		1		
			剥片	16	a 12		9	12.4		1		
			剥片	16	a 12		372	66.8		1		
			剥片	16	a 12		409	3.7		1		
			剥片	16	a 12		673	400.6		1		
			剥片	16	a 12		547	12.0		1		
			剥片	16	b 13		148	10.2		1		
III-394	197	36	接合資料	21				662.7	25	3・4	393	1330
			剥片	21	T23		53	1.8		4		
			剥片	21	U23		68	8.7		3		
			剥片	21	T23		73	1.7		3		
			剥片	21	T23		76	2.5		3		
III-387	194	26	両面調整石器	21	T23		80	437.4		4		
			剥片	21	U23		33	46.6		4		
			剥片	21	V23		22	88.3		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	21	T23		85	3.2		4		
				21	U23		66	0.8		4		
			剥片	21	T23		86	1.8		4		
				21	U23		53	2.8		3		
			剥片	21	T23		101	1.7		3		
			剥片	21	T23		103	7.8		3		
				21	U23		63	5.8		4		
			剥片	21	T23		120	3.1		3		
				21	T23		121	15.0		3		
			剥片	21	T24		55	1.4		4		
			剥片	21	U23		10	5.9		3		
			剥片	21	U23		54	1.1		3		
			剥片	21	U23		57	2.0		3		
			剥片	21	U23		69	4.6		3		
				21	V23		17	7.9		3		
			剥片	21	V23		23	7.7		4		
			剥片	21	V23		34	2.3		4		
			剥片	21	V23		38	0.8		4		
Ⅲ-395	198	37	接合資料	21・オ・外				3035.6	29	1	385	1308
Ⅲ-406	205	65	石刃核	オ	Q23		1	2419.0		1		
Ⅲ-403	204	59	石刃	オ	Q23		2	160.9		1		
Ⅲ-402	203	54	石刃	オ	Q23	Ⅱ	3	20.5		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	4	7.3		1		
				オ	Q23	Ⅱ	7	14.5		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	955	0.7		1		
Ⅲ-403	203	56	石刃	オ	Q24		1	44.5		1		
			剥片	21	T24		30	3.7		1		
				21	T24		63	3.4		1		
				21	U23		70	13.2		1		
			剥片	21	T24		209	22.1		1		
				21	V24		67	4.7		1		
				21	X24	I	7	11.2		1		
			剥片	21	U24		88	1.9		1		
			剥片	21	U24		237	0.3		1		
			剥片	21	U24		338	30.3		1		
				21	U24		397	134.3		1		
			剥片	21	U24		362	0.8		1		
			剥片	21	U24		417	4.6		1		
			剥片	21	U24		537	5.9		1		
			剥片	21	V24		1	8.4		1		
			剥片	21	V24		38	45.6		1		
			剥片	21	V24		42	13.2		1		
			剥片	21	V24		64	4.4		1		
				21	V24		65	17.7		1		
				21	V24		305	6.4		1		
				21	V24	I	2	26.4		1		
				21	W24		188	6.6		1		
			剥片	21	W24		74	3.1		1		
—	197	38	接合資料	21				25.1	7	1	381	1299
			剥片	21	U24		210	1.8		1		
					X24	I	10	0.1		1		
					X24	Ⅱ	9	0.5		1		
			剥片	21	U24		254	1.9		1		
				21	W24		7	1.9		1		
			剥片	21	U24		277	16.5		1		
			剥片	21	U24		412	2.4		1		
			同一母岩の石器	21				3.5		1	381	50559
Ⅲ-386	194	9	尖頭器	21	S24		2	1.0		1		
				21	S24		7	2.5		1		
Ⅲ-420	210	81	接合資料	工				2052.9	32	1	240	590

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
Ⅲ-79	78	598	石刃		H18	Ⅱ	7	34.5		1		
Ⅲ-75	75	563	石刃		H18	Ⅱ	8	10.4		1		
					H18	Ⅱ	18	7.0		1		
			縦長剥片		H18	Ⅱ	19	10.1		1		
			剥片		H18	Ⅱ	20	1.7		1		
Ⅲ-79	78	602	石刃		H18	Ⅱ	21	7.1		1		
				工	I31	Ⅱ	56	2.8		1		
			剥片		H18	Ⅱ	22	2.5		1		
					H18	Ⅱ	23	4.3		1		
				工	I31	Ⅱ	216	5.5		1		
			剥片		H18	Ⅱ	24	17.8		1		
					H18	Ⅱ	39	1.5		1		
			剥片		H18	Ⅱ	25	1.4		1		
			剥片		H18	Ⅱ	26	2.7		1		
					H18	Ⅱ	27	4.0		1		
			剥片		H18	Ⅱ	28	1.2		1		
Ⅲ-78	77	583	石刃		H18	Ⅱ	29	2.7		1		
			剥片		H18	Ⅱ	37	1.3		1		
			剥片		H18	Ⅱ	38	6.1		1		
			剥片		H18	Ⅱ	40	16.0		1		
Ⅲ-408	207	67	石刃核	工	I31	Ⅱ	2	1750.0		1		
Ⅲ-401	202	45	石刃	工	I31	Ⅱ	13	34.0		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	57	36.0		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	58	14.7		1		
				工	I31	Ⅱ	59	15.1		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	61	7.0		1		
				工	J31	Ⅱ	26	4.1		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	62	3.9		1		
Ⅲ-402	203	52	石刃	工	J31	Ⅱ	2	26.4		1		
			剥片	工	J31	Ⅱ	27	11.4		1		
			縦長剥片	工	J31	Ⅱ	28	4.1		1		
Ⅲ-401	202	43	石刃	工	J31	Ⅱ	29	5.6		1		
Ⅲ-422	211	82	接合資料	工				1246.8	36	1	321	878
Ⅲ-80	79	616	石刃		H18	Ⅱ	4	126.9		1		
Ⅲ-77	77	580	石刃		H18	Ⅱ	5	36.4		1		
				工	I31	Ⅱ	11	244.4		1		
Ⅲ-79	78	604	石刃		H18	Ⅱ	9	8.5		1		
					H18	Ⅱ	41	1.4		1		
				工	I31	Ⅱ	8	10.2		1		
			剥片		H18	Ⅱ	16	24.0		1		
Ⅲ-403	203	57	石刃	工	I31	Ⅱ	4	38.7		1		
				工	I31	Ⅱ	46	10.6		1		
Ⅲ-403	203	55	石刃	工	I31	Ⅱ	9	54.8		1		
Ⅲ-400	201	36	二次加工ある剥片	工	I31	Ⅱ	15	35.3		1		
Ⅲ-401	202	44	石刃	工	I31	Ⅱ	22	33.5		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	35	7.9		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	36	12.7		1		
—	211	131	石刃	工	I31	Ⅱ	37	13.7		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	40	15.6		1		
				工	I31	Ⅱ	41	8.6		1		
				工	I31	Ⅱ	189	1.8		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	43	102.9		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	45	291.3		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	47	9.9		1		
Ⅲ-401	202	42	石刃	工	I31	Ⅱ	48	0.9		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	49	17.0		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	50	7.0		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	51	8.7		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	52	14.4		1		
			剥片	工	I31	Ⅱ	53	3.8		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	工	I 31	II	54	1.1		1		
			剥片	工	I 31	II	55	1.6		1		
			剥片	工	I 31	II	188	4.5		1		
-	211	130	石刃	工	I 31	II	190	3.3		1		
			剥片	工	I 31	II	194	32.5		1		
			剥片	工	I 31	II	195	2.6		1		
			剥片	工	I 31	II	196	36.8		1		
			剥片	工	J 31	II	20	9.2		1		
			剥片	工	J 31	II	21	14.3		1		
III-424	212	83	接合資料	工				2951.9	16	1	320	874
			剥片		H18	II	14	21.1		1		
III-407	206	66	石刃核	工	I 31	II	1	2600.0		1		
				工	I 31	II	18	81.6		1		
				工	I 31	II	19	18.4		1		
				工	I 31	II	29	6.4		1		
				工	I 31	II	30	1.5		1		
				工	I 31	II	31	3.7		1		
				工	I 31	II	32	11.0		1		
				工	I 31	II	33	1.3		1		
				工	I 31	II	215	1.8		1		
			剥片	工	I 31	II	34	2.3		1		
III-402	203	48	石刃	工	J 31	II	5	147.9		1		
				工	J 31	II	6	28.4		1		
				工	J 31	II	7	18.3		1		
				工	J 31	II	14	6.4		1		
				工	J 31	II	15	1.8		1		
III-425	213	84	接合資料	工				3188.4	64	1	322	884
			剥片	工	I 30	II	1	6.2		1		
				工	I 31	II	100	14.1		1		
				工	I 31	II	101	8.8		1		
				工	I 31	II	271	10.9		1		
				工	J 31	II	119	1.0		1		
			剥片	工	I 31	II	86	167.4		1		
				工	I 31	II	87	146.3		1		
				工	I 31	II	94	3.8		1		
				工	I 31	II	95	5.1		1		
				工	I 31	II	96	208.0		1		
				工	J 31	II	62	43.0		1		
				工	J 31	II	63	10.6		1		
				工	J 31	II	67	82.0		1		
				工	J 31	II	68	26.6		1		
				工	J 31	II	69	259.4		1		
				工	J 31	II	70	116.7		1		
				工	J 31	II	71	97.1		1		
				工	J 31	II	72	31.8		1		
				工	J 31	II	73	25.5		1		
				工	J 31	II	74	28.0		1		
			剥片	工	I 31	II	88	106.9		1		
				工	I 31	II	89	141.1		1		
				工	I 31	II	197	2.3		1		
				工	I 31	II	214	2.5		1		
				工	J 31	II	57	432.4		1		
			剥片	工	I 31	II	90	148.7		1		
				工	I 31	II	91	4.9		1		
				工	J 31	II	58	14.8		1		
				工	J 31	II	59	6.4		1		
			剥片	工	I 31	II	92	3.1		1		
				工	J 31	II	60	4.0		1		
				工	J 31	II	61	103.3		1		
			剥片	工	I 31	II	97	26.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				工	I 31	II	98	6.2		1		
				工	I 31	II	99	27.0		1		
				工	I 31	II	103	9.2		1		
				工	I 31	II	104	5.4		1		
				工	I 31	II	106	5.6		1		
				工	I 31	II	213	2.5		1		
				工	J 31	II	55	14.7		1		
				工	J 31	II	56	4.2		1		
				工	J 31	II	75	19.1		1		
				工	J 31	II	76	240.7		1		
				工	J 31	II	77	168.3		1		
				工	J 31	II	78	20.9		1		
				工	J 31	II	86	5.8		1		
			剥片	工	I 31	II	102	13.4		1		
				工	I 31	II	109	4.0		1		
			剥片	工	I 31	II	105	66.3		1		
			剥片	工	I 31	II	107	6.0		1		
			剥片	工	I 31	II	108	4.0		1		
			剥片	工	I 31	II	210	11.4		1		
			剥片	工	I 31	II	211	11.3		1		
			剥片	工	I 31	II	212	6.8		1		
			剥片	工	J 31	II	64	79.3		1		
				工	J 31	II	65	18.1		1		
			剥片	工	J 31	II	79	1.8		1		
				工	J 31	II	81	41.3		1		
				工	J 31	II	82	6.4		1		
			剥片	工	J 31	II	80	54.5		1		
			剥片	工	J 31	II	83	31.6		1		
			剥片	工	J 31	II	84	4.6		1		
				工	J 31	II	85	4.0		1		
			剥片	工	J 31	II	118	5.1		1		
III-426	213	85	接合資料	工				965.2	37	3	324	891
			剥片	工	I 31	II	119	148.2		3		
				工	I 31	II	173	2.1		3		
			剥片	工	I 31	II	120	34.1		3		
			剥片	工	I 31	II	121	160.6		3		
				工	I 31	II	221	1.9		3		
			剥片	工	I 31	II	122	205.5		3		
				工	J 31	II	88	0.8		3		
			剥片	工	I 31	II	123	36.1		3		
			剥片	工	I 31	II	124	9.3		3		
			剥片	工	I 31	II	125	87.3		3		
			剥片	工	I 31	II	126	41.4		3		
				工	I 31	II	140	7.6		3		
			剥片	工	I 31	II	127	51.3		3		
				工	I 31	II	141	3.6		3		
			剥片	工	I 31	II	132	15.6		3		
				工	I 31	II	219	1.1		3		
			剥片	工	I 31	II	133	26.5		3		
				工	I 31	II	144	5.1		3		
				工	I 31	II	156	4.1		3		
			剥片	工	I 31	II	137	50.6		3		
				工	I 31	II	160	2.3		3		
			剥片	工	I 31	II	138	8.4		3		
				工	I 31	II	159	0.8		3		
			剥片	工	I 31	II	143	6.8		3		
			剥片	工	I 31	II	151	5.2		3		
			剥片	工	I 31	II	164	3.0		3		
			剥片	工	I 31	II	169	4.9		3		
				工	I 31	II	170	5.0		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				工	I 31	II	174	7.1	3			
			剥片	工	I 31	II	171	14.0	3			
			剥片	工	I 31	II	172	4.5	3			
				工	I 31	II	254	1.1	3			
			剥片	工	I 31	II	175	1.6	3			
				工	I 31	II	176	1.7	3			
			剥片	工	I 31	II	179	1.8	3			
			剥片	工	I 31	II	185	0.7	3			
			剥片	工	I 31	II	222	3.5	3			
III-427	214	86	接合資料	工				1904.6	59	3	324	890
			剥片		H18	II	30	102.5	3			
			剥片	工	I 31	II	110	241.3	3			
				工	I 31	II	111	57.6	3			
			剥片	工	I 31	II	112	111.2	3			
				工	I 31	II	260	0.4	3			
				工	J 31	II	89	0.6	3			
			剥片	工	I 31	II	113	372.1	3			
			剥片	工	I 31	II	114	24.2	3			
				工	I 31	II	115	52.8	3			
				工	I 31	II	116	195.8	3			
				工	I 31	II	220	0.8	3			
			剥片	工	I 31	II	117	252.2	3			
				工	I 31	II	255	0.4	3			
			剥片	工	I 31	II	118	63.6	3			
				工	J 31	II	156	0.4	3			
			剥片	工	I 31	II	128	16.5	3			
			剥片	工	I 31	II	129	15.7	3			
			剥片	工	I 31	II	130	18.4	3			
			剥片	工	I 31	II	131	32.3	3			
			剥片	工	I 31	II	134	20.2	3			
				工	I 31	II	135	6.3	3			
				工	I 31	II	139	37.3	3			
				工	I 31	II	161	4.8	3			
				工	I 31	II	163	0.8	3			
				工	J 31	II	155	0.3	3			
			剥片	工	I 31	II	136	8.1	3			
			剥片	工	I 31	II	142	11.4	3			
			剥片	工	I 31	II	145	3.8	3			
			剥片	工	I 31	II	146	7.9	3			
				工	I 31	II	158	1.6	3			
			剥片	工	I 31	II	147	3.3	3			
			剥片	工	I 31	II	148	12.3	3			
			剥片	工	I 31	II	149	7.3	3			
			剥片	工	I 31	II	150	2.5	3			
				工	I 31	II	247	1.1	3			
			剥片	工	I 31	II	152	3.4	3			
			剥片	工	I 31	II	153	159.9	3			
			剥片	工	I 31	II	154	7.7	3			
			剥片	工	I 31	II	155	6.1	3			
			剥片	工	I 31	II	157	1.5	3			
			剥片	工	I 31	II	162	2.9	3			
			剥片	工	I 31	II	165	2.2	3			
			剥片	工	I 31	II	166	8.6	3			
			剥片	工	I 31	II	180	4.7	3			
			剥片	工	I 31	II	181	2.8	3			
			剥片	工	I 31	II	182	1.0	3			
			剥片	工	I 31	II	183	0.4	3			
			剥片	工	I 31	II	184	1.2	3			
				工	I 31	II	187	1.5	3			
			剥片	工	I 31	II	186	0.5	3			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	工	I 31	II	237	1.6	3			
			剥片	工	I 31	II	244	1.0	3			
			剥片	工	I 31	II	246	0.8	3			
			剥片	工	I 31	II	250	1.1	3			
			剥片	工	I 31	II	252	0.4	3			
			剥片	工	I 31	II	266	2.0	3			
			剥片	工	J 31	II	122	3.7	3			
			剥片	工	J 31	II	148	1.3	3			
			剥片	工	J 31	II	153	0.5	3			
III-429	215	87	接合資料	工				1111.7	68	1・5	323	885
			剥片	工	I 31	II	63	10.7	1			
				工	I 31	II	81	1.6	1			
				工	I 31	II	202	0.1	1			
				工	I 31	II	203	0.3	1			
				工	J 31	II	30	5.6	5			
III-401	202	38	二次加工ある剥片	工	I 31	II	64	10.9	5			
				工	I 31	II	83	6.7	1			
				工	J 31	II	3	19.7	1			
				工	J 31	II	35	9.4	5			
				工	J 31	II	42	11.7	5			
			剥片	工	I 31	II	65	6.4	1			
				工	I 31	II	66	28.1	5			
				工	J 31	II	114	0.9	1			
			剥片	工	I 31	II	67	48.7	1			
				工	I 31	II	206	1.5	1			
				工	J 31	II	36	62.8	1			
				工	J 31	II	52	5.4	1			
				工	J 31	II	95	1.9	1			
			剥片	工	I 31	II	71	95.0	1			
			剥片	工	I 31	II	72	7.4	1			
				工	J 31	II	44	103.6	5			
			剥片	工	I 31	II	73	21.8	5			
			剥片	工	I 31	II	74	2.1	1			
			剥片	工	I 31	II	75	14.3	1			
				工	I 31	II	77	3.6	1			
				工	I 31	II	78	2.0	1			
			剥片	工	I 31	II	76	13.8	1			
				工	J 31	II	111	1.9	1			
			剥片	工	I 31	II	79	9.2	1			
				工	J 31	II	110	2.0	1			
			剥片	工	I 31	II	80	3.4	1			
			剥片	工	I 31	II	82	3.9	1			
				工	I 31	II	198	1.5	1			
			剥片	工	I 31	II	199	4.8	1			
				工	J 31	II	101	7.3	1			
			剥片	工	I 31	II	200	1.0	1			
				工	J 31	II	98	8.4	1			
				工	J 31	II	106	1.8	1			
				工	J 31	II	107	6.6	1			
			剥片	工	I 31	II	204	4.3	5			
			剥片	工	I 31	II	205	10.9	1			
				工	J 31	II	40	119.3	5			
				工	J 31	II	112	2.4	5			
			剥片	工	I 31	II	207	1.4	1			
			剥片	工	I 31	II	232	0.7	1			
				工	J 31	II	117	7.4	1			
III-400	201	35	二次加工ある剥片	工	J 31	II	4	26.1	5			
			剥片	工	J 31	II	31	17.2	1			
				工	J 31	II	32	7.1	1			
III-401	202	40	二次加工ある剥片	工	J 31	II	37	5.5	5			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				工	J 31	II	38	22.7		5		
				工	J 31	II	39	21.5		5		
				工	J 31	II	51	0.8		5		
			剥片	工	J 31	II	41	88.6		5		
			剥片	工	J 31	II	43	11.9		1		
			剥片	工	J 31	II	45	100.4		5		
			剥片	工	J 31	II	46	48.3		5		
			剥片	工	J 31	II	47	5.5		1		
			剥片	工	J 31	II	48	6.6		1		
			剥片	工	J 31	II	49	30.9		5		
			剥片	工	J 31	II	50	6.3		1		
			剥片	工	J 31	II	104	3.5		1		
			剥片	工	J 31	II	108	2.2		1		
			剥片	工	J 31	II	113	2.5		1		
			剥片	工	J 31	II	115	1.2		1		
			剥片	工	J 31	II	116	3.3		1		
			剥片	工	J 31	II	125	3.8		1		
			剥片	工	J 31	II	129	1.6		1		
III-430	215	88	接合資料	才				534.1	47	1	388	1318
			剥片	才	P 23	II	72	5.1		1		
				才	Q 23	II	518	10.4		1		
				才	Q 23	II	519	5.5		1		
			剥片	才	P 23	II	172	14.1		1		
			剥片	才	Q 23	II	103	19.2		1		
				才	Q 23	II	104	4.0		1		
				才	Q 23	II	543	13.8		1		
				才	Q 23	II	544	11.4		1		
			剥片	才	Q 23	II	129	30.9		1		
				才	Q 23	II	934	13.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	141	22.2		1		
				才	Q 23	II	142	11.6		1		
				才	Q 23	II	154	3.9		1		
				才	Q 23	II	507	1.2		1		
			剥片	才	Q 23	II	238	62.9		1		
			剥片	才	Q 23	II	239	27.9		1		
			剥片	才	Q 23	II	289	32.1		1		
				才	Q 23	II	290	5.5		1		
				才	Q 23	II	732	1.2		1		
			剥片	才	Q 23	II	421	8.6		1		
				才	Q 23	II	422	1.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	451	19.4		1		
			剥片	才	Q 23	II	520	4.0		1		
				才	Q 23	II	546	3.0		1		
			剥片	才	Q 23	II	521	18.2		1		
			剥片	才	Q 23	II	522	11.8		1		
				才	Q 23	II	523	11.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	547	6.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	549	19.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	550	9.2		1		
				才	Q 23	II	552	1.4		1		
			剥片	才	Q 23	II	551	2.9		1		
				才	Q 23	II	553	9.9		1		
			剥片	才	Q 23	II	554	4.9		1		
			剥片	才	Q 23	II	555	18.3		1		
			剥片	才	Q 23	II	556	3.3		1		
				才	Q 23	II	557	0.4		1		
			剥片	才	Q 23	II	588	6.3		1		
			剥片	才	Q 23	II	614	3.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	620	4.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	623	13.9		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	才	Q 23	II	649	4.0		1		
			剥片	才	Q 23	II	650	34.1		1		
			剥片	才	Q 23	II	889	6.0		1		
				才	Q 23	II	890	4.2		1		
				才	Q 23	II	900	2.0		1		
			剥片	才	Q 23	II	899	4.1		1		
III-431	216	89	接合資料	才				414.5	79	1	391	1326
			剥片	才	P 23	II	53	6.4		1		
				才	P 23	II	54	4.6		1		
				才	Q 23	II	865	2.2		1		
			剥片	才	P 23	II	134	2.6		1		
			剥片	才	P 23	II	139	0.2		1		
			剥片	才	P 23	II	163	1.5		1		
				才	P 23	II	164	1.5		1		
III-402	202	46	石刃	才	Q 23	II	1	5.5		1		
				才	Q 23	II	2	9.4		1		
				才	Q 23	II	6	2.0		1		
			剥片	才	Q 23	II	382	33.7		1		
				才	Q 23	II	383	2.6		1		
				才	Q 23	II	907	2.4		1		
			剥片	才	Q 23	II	384	12.0		1		
				才	Q 23	II	669	1.4		1		
			剥片	才	Q 23	II	424	5.3		1		
				才	Q 23	II	430	16.0		1		
				才	Q 23	II	477	2.7		1		
				才	Q 23	II	505	1.9		1		
			剥片	才	Q 23	II	425	4.0		1		
				才	Q 23	II	427	1.8		1		
				才	Q 23	II	433	12.1		1		
			剥片	才	Q 23	II	426	2.1		1		
				才	Q 23	II	429	8.3		1		
			剥片	才	Q 23	II	428	16.6		1		
				才	Q 23	II	909	0.8		1		
			剥片	才	Q 23	II	431	6.7		1		
				才	Q 23	II	432	14.0		1		
			剥片	才	Q 23	II	435	48.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	436	31.2		1		
			剥片	才	Q 23	II	437	1.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	438	1.1		1		
				才	Q 23	II	672	14.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	581	3.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	582	3.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	670	1.2		1		
				才	Q 23	II	729	0.9		1		
			剥片	才	Q 23	II	671	5.1		1		
				才	Q 23	II	693	1.2		1		
			剥片	才	Q 23	II	683	2.5		1		
				才	Q 23	II	684	2.1		1		
				才	Q 23	II	864	3.9		1		
				才	Q 23	II	868	1.0		1		
			剥片	才	Q 23	II	689	3.0		1		
				才	Q 23	II	702	0.7		1		
			剥片	才	Q 23	II	694	9.5		1		
			剥片	才	Q 23	II	695	2.1		1		
				才	Q 23	II	849	1.1		1		
			剥片	才	Q 23	II	697	5.8		1		
				才	Q 23	II	700	2.7		1		
				才	Q 23	II	703	7.5		1		
				才	Q 23	II	706	1.8		1		
			剥片	才	Q 23	II	698	5.6		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	才	Q23	Ⅱ	699	3.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	701	1.6		1		
				才	Q23	Ⅱ	704	3.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	705	3.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	710	1.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	707	7.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	708	6.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	709	1.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	754	4.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	755	1.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	769	2.6		1		
				才	Q23	Ⅱ	771	0.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	770	1.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	772	6.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	773	4.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	792	1.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	817	3.4		1		
				才	Q23	Ⅱ	908	1.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	858	1.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	863	2.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	866	1.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	867	1.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	869	3.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	918	1.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	919	1.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	920	1.4		1		
Ⅲ-432	216	90	接合資料	才				1063.3	86	1	392	1329
			剥片	才	P23	Ⅱ	26	22.9		1		
				才	P23	Ⅱ	145	2.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	276	58.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	743	6.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	744	5.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	796	3.8		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	29	2.4		1		
				才	Q23	Ⅱ	298	19.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	55	40.2		1		
				才	P23	Ⅱ	61	2.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	329	1.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	56	23.0		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	68	2.0		1		
				才	P23	Ⅱ	69	0.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	262	67.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	445	1.6		1		
				才	Q23	Ⅱ	466	1.2		1		
				才	Q23	Ⅱ	510	2.6		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	107	2.1		1		
				才	P23	Ⅱ	108	1.6		1		
				才	Q23	Ⅱ	719	3.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	720	2.7		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	147	1.0		1		
				才	P23	Ⅱ	148	0.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	607	7.1		1		
				才	Q23	Ⅱ	782	2.5		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	149	0.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	514	27.6		1		
				才	Q23	Ⅱ	516	5.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	738	1.0		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	174	5.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	512	3.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	737	4.3		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	才	Q23	Ⅱ	89	6.7		1		
				才	Q23	Ⅱ	90	6.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	326	20.2		1		
				才	Q23	Ⅱ	327	6.0		1		
				才	Q23	Ⅱ	328	3.1		1		
				才	Q23	Ⅱ	801	4.4		1		
				才	Q23	Ⅱ	802	2.7		1		
				才	Q23	Ⅱ	803	1.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	149	13.0		1		
				才	Q23	Ⅱ	150	69.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	442	14.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	933	0.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	174	40.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	175	90.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	176	3.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	241	62.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	242	48.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	277	13.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	761	1.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	248	14.4		1		
				才	Q23	Ⅱ	249	8.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	260	93.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	261	6.0		1		
				才	Q23	Ⅱ	746	3.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	447	8.6		1		
				才	Q23	Ⅱ	448	2.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	468	3.9		1		
				才	Q23	Ⅱ	469	1.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	470	44.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	471	12.2		1		
				才	Q23	Ⅱ	473	12.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	472	13.2		1		
				才	Q23	Ⅱ	474	10.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	515	5.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	585	0.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	587	3.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	603	2.1		1		
				才	Q23	Ⅱ	604	2.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	605	1.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	606	16.3		1		
				才	Q23	Ⅱ	781	0.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	716	8.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	717	5.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	718	5.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	735	3.8		1		
				才	Q23	Ⅱ	819	1.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	745	5.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	776	2.1		1		
				才	Q23	Ⅱ	777	1.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	791	5.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	813	5.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	832	4.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	844	4.8		1		
Ⅲ-434	217	91	接合資料	才				3011.2	310	3	395	1337
			剥片	才	P23	Ⅱ	1	1.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	125	29.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	146	5.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	172	6.8		3		
			剥片	才	P23	Ⅱ	3	1.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	19	87.7		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				才	Q23	Ⅱ	20	3.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	25	8.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	365	1.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	492	0.1		3		
			剥片	才	P23	Ⅱ	27	1.7		3		
			剥片	才	P23	Ⅱ	173	1.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	111	4.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	112	5.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	115	1.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	541	1.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	935	0.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	15	279.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	99	100.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	100	3.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	116	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	439	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	750	1.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	16	55.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	364	8.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	17	176.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	18	24.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	23	17.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	21	94.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	361	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	363	1.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	366	0.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	859	0.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	22	24.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	117	4.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	118	4.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	155	5.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	167	1.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	177	2.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	940	1.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	941	0.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	949	0.7		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	24	61.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	106	3.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	834	0.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	26	55.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	78	1.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	27	89.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	148	2.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	180	1.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	28	171.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	29	26.6		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	30	4.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	31	6.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	32	17.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	88	2.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	511	1.6		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	33	27.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	34	22.0		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	35	3.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	36	5.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	37	76.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	38	1.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	39	2.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	793	0.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	936	1.1		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				才	Q23	Ⅱ	945	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	948	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	40	27.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	41	4.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	42	8.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	70	15.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	71	37.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	75	7.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	76	1.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	84	7.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	86	7.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	414	0.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	944	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	43	16.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	44	0.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	45	6.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	46	46.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	47	22.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	48	14.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	49	1.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	850	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	50	30.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	51	16.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	52	17.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	53	16.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	54	1.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	55	1.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	540	1.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	853	0.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	860	1.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	937	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	56	2.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	85	12.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	774	0.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	783	1.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	57	8.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	113	4.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	114	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	161	4.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	506	0.7		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	58	9.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	59	14.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	147	11.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	162	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	184	1.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	815	0.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	950	0.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	951	0.7		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	60	19.1		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	61	11.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	87	13.6		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	62	9.9		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	63	4.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	178	2.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	243	2.1		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	64	48.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	65	13.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	66	7.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	67	1.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	69	2.0		3		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				才	Q23	Ⅱ	236	1.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	237	1.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	403	1.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	841	0.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	845	0.1		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	68	21.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	240	4.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	359	0.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	400	0.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	402	1.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	407	0.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	479	0.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	741	1.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	742	0.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	72	8.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	73	10.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	840	0.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	856	0.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	74	21.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	96	72.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	794	0.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	838	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	862	0.2		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	77	7.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	413	4.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	537	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	82	19.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	765	0.6		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	83	8.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	503	2.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	504	0.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	804	0.5		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	91	25.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	92	9.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	133	9.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	134	1.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	135	2.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	748	1.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	828	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	833	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	846	3.8		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	93	7.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	952	0.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	94	24.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	280	8.0		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	95	9.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	368	4.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	789	1.6		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	97	20.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	98	4.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	101	7.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	140	1.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	533	0.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	102	7.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	131	1.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	139	3.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	297	0.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	501	0.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	542	0.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	854	0.6		3		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	才	Q23	Ⅱ	105	4.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	160	0.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	369	2.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	381	0.9		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	107	6.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	273	0.8		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	108	2.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	179	5.8		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	109	6.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	119	3.9		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	110	35.1		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	120	5.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	121	3.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	538	1.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	539	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	122	2.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	124	6.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	279	2.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	509	0.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	535	0.8		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	123	10.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	132	2.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	151	10.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	158	2.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	272	2.5		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	126	55.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	812	0.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	127	25.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	128	14.0		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	130	9.7		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	136	0.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	137	0.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	138	0.7		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	152	3.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	749	1.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	153	5.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	377	2.4		3		
				才	Q23	Ⅱ	823	2.9		3		
				才	Q23	Ⅱ	829	0.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	156	3.9		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	157	1.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	405	2.2		3		
				才	Q23	Ⅱ	406	1.4		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	159	1.6		3		
				才	Q23	Ⅱ	173	6.5		3		
				才	Q23	Ⅱ	362	0.8		3		
				才	Q23	Ⅱ	376	3.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	811	0.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	163	13.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	762	2.3		3		
				才	Q23	Ⅱ	763	0.9		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	164	23.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	165	27.8		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	166	2.3		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	168	0.9		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	169	46.6		3		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	170	3.7		3		
				才	Q23	Ⅱ	171	10.1		3		
				才	Q23	Ⅱ	764	1.0		3		
				才	Q23	Ⅱ	768	0.6		3		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	才	Q23	II	181	9.9	3			
			剥片	才	Q23	II	182	3.0	3			
			剥片	才	Q23	II	183	2.1	3			
			剥片	才	Q23	II	185	15.7	3			
			剥片	才	Q23	II	186	4.8	3			
			剥片	才	Q23	II	187	6.0	3			
				才	Q23	II	271	2.8	3			
				才	Q23	II	842	0.4	3			
			剥片	才	Q23	II	235	0.7	3			
				才	Q23	II	408	4.1	3			
				才	Q23	II	409	2.2	3			
			剥片	才	Q23	II	274	3.1	3			
				才	Q23	II	278	0.4	3			
			剥片	才	Q23	II	275	0.3	3			
			剥片	才	Q23	II	291	3.1	3			
			剥片	才	Q23	II	296	4.6	3			
			剥片	才	Q23	II	304	19.6	3			
			剥片	才	Q23	II	367	1.2	3			
			剥片	才	Q23	II	374	1.3	3			
			剥片	才	Q23	II	412	7.7	3			
			剥片	才	Q23	II	478	0.6	3			
			剥片	才	Q23	II	483	4.2	3			
			剥片	才	Q23	II	488	0.9	3			
			剥片	才	Q23	II	490	1.3	3			
				才	Q23	II	805	0.3	3			
			剥片	才	Q23	II	493	5.3	3			
			剥片	才	Q23	II	494	1.8	3			
				才	Q23	II	495	0.6	3			
			剥片	才	Q23	II	496	0.8	3			
				才	Q23	II	497	0.6	3			
			剥片	才	Q23	II	498	2.5	3			
			剥片	才	Q23	II	499	3.5	3			
				才	Q23	II	500	1.5	3			
				才	Q23	II	753	4.4	3			
			剥片	才	Q23	II	502	11.3	3			
			剥片	才	Q23	II	513	1.6	3			
			剥片	才	Q23	II	530	2.7	3			
				才	Q23	II	800	1.1	3			
			剥片	才	Q23	II	531	1.5	3			
				才	Q23	II	816	2.0	3			
			剥片	才	Q23	II	532	2.5	3			
			剥片	才	Q23	II	534	1.1	3			
				才	Q23	II	790	1.7	3			
			剥片	才	Q23	II	536	1.4	3			
			剥片	才	Q23	II	739	3.1	3			
				才	Q23	II	740	5.3	3			
			剥片	才	Q23	II	751	2.3	3			
				才	Q23	II	752	0.5	3			
			剥片	才	Q23	II	757	0.9	3			
			剥片	才	Q23	II	758	2.8	3			
			剥片	才	Q23	II	759	1.5	3			
				才	Q23	II	760	1.8	3			
			剥片	才	Q23	II	810	0.8	3			
			剥片	才	Q23	II	818	0.3	3			
			剥片	才	Q23	II	824	4.2	3			
			剥片	才	Q23	II	825	9.1	3			
			剥片	才	Q23	II	827	0.7	3			
			剥片	才	Q23	II	852	0.7	3			
			剥片	才	Q23	II	855	0.6	3			
			剥片	才	Q23	II	861	0.3	3			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	才	Q23	II	942	1.6	3			
			剥片	才	Q23	II	943	0.5	3			
			剥片	才	Q23	II	946	0.2	3			
			剥片	才	Q23	II	947	0.6	3			
III-437	218	92	接合資料	才				837.3	71	1	389	1321
			剥片	才	P23	II	28	2.1	1			
				才	Q23	II	292	0.9	1			
				才	Q23	II	293	12.7	1			
				才	Q23	II	354	17.6	1			
				才	Q23	II	452	7.4	1			
				才	Q23	II	822	1.2	1			
			剥片	才	P23	II	49	3.4	1			
				才	P23	II	50	1.7	1			
				才	P23	II	63	5.4	1			
			剥片	才	P23	II	64	28.8	1			
				才	P23	II	65	9.0	1			
			剥片	才	P23	II	123	5.6	1			
				才	P23	II	124	4.4	1			
				才	Q23	II	696	1.3	1			
			剥片	才	Q23	II	143	12.2	1			
				才	Q23	II	482	5.0	1			
			剥片	才	Q23	II	144	21.6	1			
				才	Q23	II	145	3.0	1			
				才	Q23	II	375	10.5	1			
			剥片	才	P23	II	162	3.8	1			
			剥片	才	Q23	II	385	94.5	1			
				才	Q23	II	404	4.8	1			
			剥片	才	Q23	II	386	39.5	1			
			剥片	才	Q23	II	387	18.3	1			
			剥片	才	Q23	II	388	11.8	1			
			剥片	才	Q23	II	389	10.4	1			
				才	Q23	II	401	1.4	1			
			剥片	才	Q23	II	390	40.2	1			
			剥片	才	Q23	II	391	4.1	1			
				才	Q23	II	397	6.3	1			
				才	Q23	II	756	0.6	1			
			剥片	才	Q23	II	392	56.8	1			
			剥片	才	Q23	II	393	3.4	1			
			剥片	才	Q23	II	394	2.8	1			
				才	Q23	II	418	2.9	1			
				才	Q23	II	821	1.3	1			
			剥片	才	Q23	II	395	1.8	1			
				才	Q23	II	396	91.4	1			
			剥片	才	Q23	II	398	4.7	1			
				才	Q23	II	399	0.9	1			
			剥片	才	Q23	II	411	110.0	1			
				才	Q23	II	820	2.4	1			
			剥片	才	Q23	II	415	24.7	1			
				才	Q23	II	419	0.5	1			
				才	Q23	II	921	0.9	1			
			剥片	才	Q23	II	416	11.2	1			
			剥片	才	Q23	II	417	4.4	1			
			剥片	才	Q23	II	453	9.0	1			
				才	Q23	II	455	3.7	1			
			剥片	才	Q23	II	454	8.6	1			
			剥片	才	Q23	II	480	10.6	1			
			剥片	才	Q23	II	481	2.5	1			
			剥片	才	Q23	II	485	4.3	1			
			剥片	才	Q23	II	486	6.4	1			
			剥片	才	Q23	II	508	6.6	1			

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	才	Q23	Ⅱ	599	4.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	600	4.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	673	14.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	676	2.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	674	5.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	675	3.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	778	3.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	779	0.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	780	2.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	806	12.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	807	8.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	814	2.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	843	0.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	851	0.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	848	2.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	906	7.0		1		
Ⅲ-438	219	93	接合資料	才				2256.6	295	1	390	1325
			剥片	才	P23	Ⅱ	2	49.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	217	69.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	218	111.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	331	6.0		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	4	46.8		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	128	0.1		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	151	0.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	215	49.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	216	3.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	666	0.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	5	3.5		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	6	9.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	7	11.8		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	8	27.6		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	10	1.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	601	1.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	602	0.9		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	9	9.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	14	3.0		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	16	3.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	209	15.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	211	5.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	358	0.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	360	0.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	590	0.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	638	0.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	639	1.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	901	2.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	15	1.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	711	0.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	714	0.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	17	64.2		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	62	2.6		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	105	0.2		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	18	26.2		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	99	0.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	250	70.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	318	2.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	569	1.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	642	1.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	652	0.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	874	0.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	875	0.3		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				才	Q23	Ⅱ	882	0.5		1		
				才	Q23	Ⅱ	893	0.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	19	60.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	931	0.6		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	20	3.5		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	21	11.7		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	32	14.9		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	37	1.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	117	0.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	314	2.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	660	0.9		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	30	4.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	31	23.5		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	59	16.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	306	14.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	357	0.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	465	1.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	667	0.7		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	33	1.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	34	24.9		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	35	6.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	46	1.7		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	116	0.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	168	0.2		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	36	0.7		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	47	2.0		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	84	0.8		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	221	9.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	311	11.7		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	928	0.5		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	38	4.3		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	158	0.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	444	1.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	450	2.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	565	3.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	566	4.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	870	0.6		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	876	0.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	877	1.4		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	888	0.2		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	39	1.6		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	45	0.9		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	85	8.9		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	86	2.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	335	3.2		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	420	2.9		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	682	0.4		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	42	0.8		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	101	0.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	343	31.0		1		
			剥片	才	P23	Ⅱ	43	13.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	370	5.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	380	1.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	464	3.0		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	688	1.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	690	2.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	715	0.5		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	730	0.1		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	927	1.3		1		
			剥片	才	Q23	Ⅱ	929	0.9		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	才	P23	II	48	1.0		1		
			剥片	才	P23	II	51	0.7		1		
				才	Q23	II	256	34.2		1		
				才	Q23	II	336	3.8		1		
			剥片	才	P23	II	52	3.6		1		
				才	P23	II	60	0.5		1		
				才	P23	II	122	0.2		1		
			剥片	才	P23	II	58	4.4		1		
				才	P23	II	77	1.2		1		
				才	P23	II	91	0.9		1		
				才	Q23	II	253	46.1		1		
				才	Q23	II	254	21.1		1		
				才	Q23	II	641	0.9		1		
			剥片	才	P23	II	70	0.9		1		
				才	Q23	II	886	1.5		1		
			剥片	才	P23	II	71	1.0		1		
				才	P23	II	138	0.3		1		
				才	P23	II	142	0.7		1		
				才	Q23	II	313	1.9		1		
			剥片	才	P23	II	73	0.6		1		
				才	P23	II	106	0.3		1		
				才	Q23	II	353	6.3		1		
				才	Q23	II	524	1.3		1		
			剥片	才	P23	II	74	0.5		1		
				才	P23	II	100	0.5		1		
				才	Q23	II	206	29.4		1		
				才	Q23	II	207	21.1		1		
			剥片	才	P23	II	76	2.1		1		
			剥片	才	P23	II	87	0.4		1		
				才	Q23	II	222	12.7		1		
				才	Q23	II	223	19.9		1		
				才	Q23	II	926	0.5		1		
			剥片	才	P23	II	88	0.5		1		
				才	P23	II	92	0.3		1		
				才	Q23	II	653	0.4		1		
			剥片	才	P23	II	93	2.8		1		
				才	Q23	II	244	76.9		1		
				才	Q23	II	245	17.4		1		
				才	Q23	II	371	1.6		1		
				才	Q23	II	372	4.5		1		
				才	Q23	II	440	1.3		1		
				才	Q23	II	655	0.4		1		
			剥片	才	P23	II	94	0.2		1		
				才	Q23	II	589	1.6		1		
			剥片	才	P23	II	95	0.6		1		
			剥片	才	P23	II	96	0.4		1		
				才	Q23	II	351	8.1		1		
			剥片	才	P23	II	97	0.5		1		
			剥片	才	P23	II	98	0.4		1		
				才	Q23	II	226	55.5		1		
				才	Q23	II	633	0.6		1		
				才	Q23	II	723	0.3		1		
			剥片	才	P23	II	102	5.7		1		
			剥片	才	P23	II	103	1.2		1		
			剥片	才	P23	II	109	0.2		1		
				才	Q23	II	344	47.3		1		
				才	Q23	II	458	3.7		1		
			剥片	才	P23	II	112	1.0		1		
				才	P23	II	113	1.1		1		
			剥片	才	P23	II	114	1.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				才	Q23	II	443	4.1		1		
				才	Q23	II	617	0.9		1		
			剥片	才	P23	II	115	2.2		1		
				才	P23	II	154	1.9		1		
			剥片	才	P23	II	118	0.4		1		
			剥片	才	P23	II	119	0.2		1		
			剥片	才	P23	II	120	0.1		1		
			剥片	才	P23	II	127	0.2		1		
				才	Q23	II	210	15.7		1		
				才	Q23	II	233	2.1		1		
				才	Q23	II	559	0.9		1		
				才	Q23	II	654	0.4		1		
				才	Q23	II	668	0.3		1		
				才	Q23	II	857	0.2		1		
			剥片	才	P23	II	130	1.0		1		
			剥片	才	P23	II	131	0.4		1		
				才	P23	II	160	1.1		1		
				才	Q23	II	567	0.8		1		
				才	Q23	II	568	2.5		1		
				才	Q23	II	597	1.0		1		
				才	Q23	II	610	1.3		1		
			剥片	才	P23	II	132	0.5		1		
			剥片	才	P23	II	133	0.4		1		
			剥片	才	P23	II	135	0.3		1		
				才	Q23	II	212	4.0		1		
				才	Q23	II	213	40.8		1		
				才	Q23	II	214	2.3		1		
				才	Q23	II	225	3.5		1		
			剥片	才	P23	II	136	0.1		1		
				才	Q23	II	203	56.1		1		
				才	Q23	II	204	23.8		1		
				才	Q23	II	205	5.6		1		
				才	Q23	II	208	1.2		1		
				才	Q23	II	356	0.5		1		
				才	Q23	II	578	0.5		1		
				才	Q23	II	871	0.1		1		
			剥片	才	P23	II	137	0.1		1		
			剥片	才	P23	II	140	0.9		1		
				才	Q23	II	332	43.1		1		
				才	Q23	II	333	17.5		1		
				才	Q23	II	334	7.2		1		
				才	Q23	II	441	1.3		1		
				才	Q23	II	727	0.1		1		
			剥片	才	P23	II	152	2.1		1		
				才	Q23	II	461	10.6		1		
			剥片	才	P23	II	153	2.4		1		
			剥片	才	P23	II	155	1.5		1		
			剥片	才	P23	II	156	0.2		1		
			剥片	才	P23	II	157	1.2		1		
				才	Q23	II	887	0.7		1		
			剥片	才	P23	II	159	1.6		1		
			剥片	才	P23	II	166	0.8		1		
				才	Q23	II	330	12.5		1		
			剥片	才	P23	II	167	1.1		1		
				才	Q23	II	526	0.5		1		
			剥片	才	P23	II	169	0.8		1		
			剥片	才	P23	II	170	0.5		1		
			剥片	才	P23	II	171	0.3		1		
			剥片	才	Q23	II	219	14.2		1		
				才	Q23	II	220	11.4		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				才	Q23	II	548	0.4		1		
			剥片	才	Q23	II	224	20.2		1		
				才	Q23	II	545	0.6		1		
			剥片	才	Q23	II	227	20.4		1		
				才	Q23	II	228	6.9		1		
				才	Q23	II	229	18.6		1		
				才	Q23	II	342	5.7		1		
				才	Q23	II	446	1.1		1		
				才	Q23	II	449	0.6		1		
			剥片	才	Q23	II	230	3.8		1		
				才	Q23	II	231	4.1		1		
			剥片	才	Q23	II	232	9.8		1		
				才	Q23	II	434	0.6		1		
			剥片	才	Q23	II	234	1.5		1		
			剥片	才	Q23	II	246	75.4		1		
				才	Q23	II	423	12.0		1		
				才	Q23	II	898	0.4		1		
			剥片	才	Q23	II	247	39.4		1		
				才	Q23	II	305	15.4		1		
			剥片	才	Q23	II	251	27.3		1		
				才	Q23	II	252	17.2		1		
				才	Q23	II	255	2.4		1		
				才	Q23	II	312	3.8		1		
				才	Q23	II	728	0.2		1		
			剥片	才	Q23	II	257	41.7		1		
				才	Q23	II	736	0.5		1		
			剥片	才	Q23	II	258	39.2		1		
			剥片	才	Q23	II	307	13.8		1		
				才	Q23	II	308	4.1		1		
				才	Q23	II	309	4.3		1		
			剥片	才	Q23	II	310	25.4		1		
				才	Q23	II	681	1.5		1		
			剥片	才	Q23	II	315	8.4		1		
			剥片	才	Q23	II	319	66.0		1		
				才	Q23	II	611	1.2		1		
			剥片	才	Q23	II	337	4.7		1		
			剥片	才	Q23	II	352	11.1		1		
			剥片	才	Q23	II	410	0.9		1		
				才	Q23	II	686	0.2		1		
			剥片	才	Q23	II	456	2.7		1		
				才	Q23	II	731	0.5		1		
			剥片	才	Q23	II	457	1.1		1		
			剥片	才	Q23	II	459	2.6		1		
			剥片	才	Q23	II	460	2.9		1		
			剥片	才	Q23	II	462	2.6		1		
			剥片	才	Q23	II	463	4.6		1		
			剥片	才	Q23	II	467	2.0		1		
			剥片	才	Q23	II	525	0.2		1		
			剥片	才	Q23	II	527	0.1		1		
				才	Q23	II	873	0.6		1		
			剥片	才	Q23	II	528	2.0		1		
			剥片	才	Q23	II	529	1.1		1		
			剥片	才	Q23	II	558	0.7		1		
			剥片	才	Q23	II	560	1.6		1		
				才	Q23	II	598	0.8		1		
			剥片	才	Q23	II	591	1.0		1		
				才	Q23	II	592	1.1		1		
			剥片	才	Q23	II	593	0.3		1		
			剥片	才	Q23	II	594	10.1		1		
			剥片	才	Q23	II	640	2.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				才	Q23	II	651	1.1		1		
			剥片	才	Q23	II	661	0.7		1		
			剥片	才	Q23	II	662	0.5		1		
			剥片	才	Q23	II	712	0.3		1		
			剥片	才	Q23	II	713	0.3		1		
			剥片	才	Q23	II	722	0.3		1		
			剥片	才	Q23	II	733	1.2		1		
				才	Q23	II	734	0.4		1		
			剥片	才	Q23	II	872	0.3		1		
			剥片	才	Q23	II	878	3.7		1		
			剥片	才	Q23	II	896	1.8		1		
			剥片	才	Q23	II	930	0.3		1		
III-440	220	94	接合資料	ク				378.0	41	1	420	1426
			剥片	ク	L33	II	28	10.2		1		
				ク	M33	II	167	3.3		1		
			剥片	ク	L33	II	36	34.9		1		
III-402	202	47	石刃	ク	L34	II	130	36.9		1		
				ク	L35	II	9	10.8		1		
				ク	M35	II	5	20.4		1		
			剥片	ク	L34	II	876	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	877	4.1		1		
				ク	L34	II	878	1.8		1		
				ク	L34	II	891	4.2		1		
			剥片	ク	L34	II	892	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1129	3.9		1		
				ク	L34	II	1577	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1317	4.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1322	1.5		1		
				ク	M34	II	487	14.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1575	5.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1576	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1578	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1673	3.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1828	1.5		1		
				ク	M34	II	594	2.2		1		
			剥片	ク	M33	II	88	3.4		1		
			剥片	ク	M33	II	108	5.4		1		
			剥片	ク	M33	II	109	13.1		1		
				ク	M34	II	89	30.7		1		
				ク	M34	II	91	17.5		1		
			剥片	ク	M34	II	90	10.2		1		
			剥片	ク	M34	II	93	20.7		1		
				ク	M34	II	250	9.9		1		
			剥片	ク	M34	II	647	6.8		1		
			剥片	ク	M34	II	867	5.0		1		
			剥片	ク	M34	II	868	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	869	3.2		1		
			剥片	ク	M34	II	870	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	871	5.5		1		
			剥片	ク	M34	II	872	7.6		1		
			剥片	ク	M34	II	873	51.4		1		
			剥片	ク	M34	II	874	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	875	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	876	3.8		1		
III-441	220	95	接合資料	ク				727.8	49	1	403	1352
			剥片	ク	L34	II	36	48.6		1		
				ク	L34	II	37	7.5		1		
				ク	L34	II	125	8.7		1		
				ク	L34	II	831	3.8		1		
				ク	L34	II	1588	4.7		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	L34	II	66	38.9		1		
			剥片	ク	L34	II	86	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	518	12.1		1		
			剥片	ク	L34	II	92	7.6		1		
			剥片	ク	L34	II	98	12.1		1		
			剥片	ク	L34	II	101	8.2		1		
			剥片	ク	L34	II	123	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	139	4.2		1		
			剥片	ク	M34	II	107	4.7		1		
			剥片	ク	L34	II	188	20.5		1		
			剥片	ク	L34	II	189	119.0		1		
			剥片	ク	L34	II	461	84.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1595	4.4		1		
			剥片	ク	L34	II	477	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1334	4.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1589	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1590	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	37	84.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1591	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	168	14.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1592	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1593	6.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1594	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1773	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1963	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	57	34.2		1		
			剥片	ク	M34	II	76	4.5		1		
			剥片	ク	M34	II	167	12.2		1		
			剥片	ク	M34	II	205	12.7		1		
			剥片	ク	M34	II	206	16.4		1		
			剥片	ク	M34	II	207	12.8		1		
			剥片	ク	M34	II	210	10.9		1		
			剥片	ク	M34	II	519	9.5		1		
			剥片	ク	M34	II	686	9.0		1		
			剥片	ク	M34	II	886	19.5		1		
			剥片	ク	M34	II	887	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	888	8.9		1		
			剥片	ク	M34	II	889	13.7		1		
			剥片	ク	M34	II	890	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	1026	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	1027	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	1028	2.3		1		
III-402	203	49	石刃	ク	M35	II	13	11.9		1		
III-402	203	50	石刃	ク	M35	II	27	12.6		1		
III-442	221	96	接合資料	ク				384.6	67	1	404	1353
			剥片	ク	L33	II	35	2.0		1		
			剥片	ク	L33	II	93	2.8		1		
			剥片	ク	L33	II	94	6.0		1		
			剥片	ク	L33	II	95	1.3		1		
			剥片	ク	L33	II	96	0.6		1		
			剥片	ク	M34	II	657	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	479	21.9		1		
			剥片	ク	L34	II	480	4.7		1		
			剥片	ク	L34	II	496	11.9		1		
			剥片	ク	L34	II	497	22.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1637	6.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1638	4.3		1		
			剥片	ク	L34	II	509	20.8		1		
			剥片	ク	L34	II	799	10.0		1		
			剥片	ク	L34	II	804	5.0		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				ク	M34	II	491	20.1		1		
			剥片	ク	L34	II	805	4.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1636	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	939	5.4		1		
			剥片	ク	L34	II	806	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1130	3.2		1		
			剥片	ク	L34	II	863	10.3		1		
			剥片	ク	L34	II	864	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1125	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1131	4.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1643	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1144	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1145	4.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1146	6.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1147	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1648	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1323	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1635	5.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1639	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1640	4.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1641	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1642	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	658	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1644	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1645	4.7		1		
			剥片	ク	M34	II	938	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1646	6.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1647	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1675	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1676	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	945	1.7		1		
			剥片	ク	M33	II	87	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	484	7.1		1		
			剥片	ク	M34	II	490	3.8		1		
			剥片	ク	M34	II	511	13.3		1		
			剥片	ク	M34	II	944	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	512	15.3		1		
			剥片	ク	M34	II	513	9.2		1		
			剥片	ク	M34	II	593	3.9		1		
			剥片	ク	M34	II	609	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	941	3.5		1		
			剥片	ク	M34	II	610	4.3		1		
			剥片	ク	M34	II	949	0.3		1		
			剥片	ク	M34	II	660	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	661	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	937	3.2		1		
			剥片	ク	M34	II	940	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	942	2.1		1		
			剥片	ク	M34	II	943	52.1		1		
			剥片	ク	M34	II	946	0.6		1		
			剥片	ク	M34	II	947	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	948	4.0		1		
III-443	221	97	接合資料	ク				684.4	130	1	407	1366
			剥片	ク	L34	II	65	12.3		1		
			剥片	ク	L34	II	119	9.0		1		
			剥片	ク	L34	II	120	31.6		1		
			剥片	ク	L34	II	138	10.4		1		
			剥片	ク	L34	II	170	12.7		1		
			剥片	ク	M34	II	145	3.5		1		
			剥片	ク	L34	II	261	4.9		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	L34	II	262	3.9		1		
				ク	L34	II	263	3.4		1		
			剥片	ク	L34	II	264	9.2		1		
			剥片	ク	L34	II	265	5.8		1		
			剥片	ク	L34	II	266	6.7		1		
			剥片	ク	L34	II	267	4.1		1		
			剥片	ク	L34	II	278	4.6		1		
				ク	M34	II	255	6.8		1		
			剥片	ク	L34	II	298	9.5		1		
			剥片	ク	L34	II	305	4.8		1		
			剥片	ク	L34	II	306	12.2		1		
				ク	M34	II	792	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	310	5.4		1		
			剥片	ク	L34	II	311	5.0		1		
				ク	M34	II	345	1.0		1		
				ク	M34	II	346	2.0		1		
				ク	M34	II	801	0.8		1		
			剥片	ク	L34	II	312	6.1		1		
			剥片	ク	L34	II	313	3.0		1		
				ク	M34	II	799	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	314	5.0		1		
				ク	L34	II	404	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	318	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	414	11.7		1		
				ク	M34	II	693	8.1		1		
			剥片	ク	L34	II	415	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	416	10.2		1		
				ク	L34	II	709	2.9		1		
				ク	L34	II	710	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	425	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	454	3.9		1		
				ク	L34	II	800	2.2		1		
				ク	L34	II	1119	8.4		1		
			剥片	ク	L34	II	681	7.5		1		
			剥片	ク	L34	II	687	3.7		1		
				ク	M34	II	666	15.7		1		
			剥片	ク	L34	II	695	5.2		1		
			剥片	ク	L34	II	696	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	754	26.2		1		
			剥片	ク	L34	II	765	3.7		1		
			剥片	ク	L34	II	766	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	778	8.5		1		
			剥片	ク	L34	II	779	5.7		1		
			剥片	ク	L34	II	832	4.6		1		
			剥片	ク	L34	II	833	5.3		1		
			剥片	ク	L34	II	879	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	880	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	893	9.7		1		
				ク	L34	II	1526	1.8		1		
				ク	M34	II	802	0.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1117	0.8		1		
				ク	M34	II	329	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1118	6.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1122	2.8		1		
				ク	M34	II	791	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1123	5.2		1		
				ク	L34	II	1515	4.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1124	6.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1324	1.2		1		
				ク	L34	II	1325	1.9		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				ク	M34	II	344	2.6		1		
				ク	M34	II	803	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1326	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1507	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1508	3.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1510	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1511	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1512	1.5		1		
				ク	M33	II	152	3.6		1		
				ク	M34	II	794	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1513	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1514	8.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1516	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1517	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1518	0.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1519	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1520	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1521	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1522	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1523	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1524	10.0		1		
				ク	L34	II	1525	0.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1527	1.8		1		
				ク	M34	II	241	4.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1881	0.9		1		
				ク	M34	II	795	1.8		1		
			剥片	ク	M34	II	58	50.9		1		
			剥片	ク	M34	II	106	8.1		1		
			剥片	ク	M34	II	246	9.3		1		
				ク	M34	II	690	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	247	5.8		1		
			剥片	ク	M34	II	248	8.3		1		
				ク	M34	II	796	0.7		1		
				ク	M34	II	818	1.8		1		
			剥片	ク	M34	II	267	4.0		1		
			剥片	ク	M34	II	315	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	323	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	324	3.6		1		
			剥片	ク	M34	II	328	2.7		1		
				ク	M34	II	1144	1.1		1		
				ク	M34	II	1145	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	331	18.7		1		
			剥片	ク	M34	II	453	9.2		1		
			剥片	ク	M34	II	455	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	471	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	474	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	496	3.0		1		
				ク	M34	II	786	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	498	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	591	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	592	9.0		1		
			剥片	ク	M34	II	604	4.7		1		
			剥片	ク	M34	II	664	21.5		1		
			剥片	ク	M34	II	691	4.6		1		
			剥片	ク	M34	II	692	3.0		1		
				ク	M34	II	797	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	779	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	787	0.2		1		
			剥片	ク	M34	II	788	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	793	2.1		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	M34	II	800	0.7		1		
			剥片	ク	M34	II	1131	28.1		1		
			剥片	ク	M34	II	1146	1.0		1		
III-445	223	101	接合資料	ク			641.3	45	1		407	1367
			剥片	ク	L34	II	33	32.9		1		
			剥片	ク	M34	II	29	165.3		1		
			剥片	ク	M34	II	932	16.6		1		
			剥片	ク	L34	II	34	49.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1892	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	173	14.9		1		
			剥片	ク	L34	II	424	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	442	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	179	7.9		1		
			剥片	ク	M34	II	158	4.0		1		
			剥片	ク	L34	II	421	11.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1626	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1627	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1628	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1629	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1630	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1631	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1632	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1633	4.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1634	2.9		1		
			剥片	ク	M34	II	43	32.1		1		
			剥片	ク	M34	II	668	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	44	12.3		1		
			剥片	ク	M34	II	46	39.0		1		
			剥片	ク	M34	II	70	61.2		1		
			剥片	ク	M34	II	131	19.0		1		
			剥片	ク	M34	II	153	4.8		1		
			剥片	ク	M34	II	133	11.2		1		
			剥片	ク	M34	II	149	5.1		1		
			剥片	ク	M34	II	147	16.9		1		
			剥片	ク	M34	II	148	9.9		1		
			剥片	ク	M34	II	154	10.3		1		
			剥片	ク	M34	II	166	5.4		1		
			剥片	ク	M34	II	269	10.3		1		
			剥片	ク	M34	II	326	15.1		1		
			剥片	ク	M34	II	378	9.8		1		
			剥片	ク	M34	II	379	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	458	13.7		1		
			剥片	ク	M34	II	667	13.6		1		
			剥片	ク	M34	II	933	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	934	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	935	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	936	5.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1165	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	1166	2.6		1		
III-446	223	102	接合資料	ク			190.8	22	1		407	1368
			剥片	ク	L34	II	80	15.5		1		
			剥片	ク	L34	II	209	4.0		1		
			剥片	ク	L34	II	145	14.1		1		
			剥片	ク	L34	II	221	46.5		1		
			剥片	ク	L34	II	222	26.0		1		
			剥片	ク	L34	II	236	6.7		1		
			剥片	ク	L34	II	271	3.5		1		
			剥片	ク	L34	II	795	5.3		1		
			剥片	ク	L34	II	796	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1120	2.3		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	1121	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1504	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1505	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1506	1.6		1		
			剥片	ク	L35	II	75	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	322	4.4		1		
			剥片	ク	M34	II	71	24.2		1		
			剥片	ク	M34	II	117	5.0		1		
			剥片	ク	M34	II	193	8.0		1		
			剥片	ク	M34	II	249	7.0		1		
			剥片	ク	M34	II	785	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1164	0.6		1		
III-446	223	103	接合資料	ク			855.6	128	1		409	1383
			剥片	ク	L34	II	24	80.8		1		
			剥片	ク	L34	II	25	29.4		1		
			剥片	ク	L34	II	49	24.0		1		
			剥片	ク	L34	II	50	4.9		1		
			剥片	ク	M34	II	440	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	442	1.8		1		
			剥片	ク	M34	II	906	5.7		1		
			剥片	ク	L34	II	103	6.1		1		
			剥片	ク	M34	II	895	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	136	8.3		1		
			剥片	ク	L34	II	137	7.3		1		
			剥片	ク	M34	II	120	10.7		1		
			剥片	ク	M34	II	962	6.2		1		
			剥片	ク	L34	II	152	2.5		1		
			剥片	ク	L34	II	177	7.9		1		
			剥片	ク	L34	II	200	17.9		1		
			剥片	ク	L34	II	201	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	195	24.0		1		
			剥片	ク	L34	II	203	5.3		1		
			剥片	ク	M34	II	85	9.3		1		
			剥片	ク	M34	II	894	0.6		1		
			剥片	ク	L34	II	204	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	176	8.0		1		
			剥片	ク	L34	II	205	4.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1681	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	219	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	188	4.6		1		
			剥片	ク	L34	II	238	7.8		1		
			剥片	ク	L34	II	239	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	275	9.3		1		
			剥片	ク	L34	II	276	1.8		1		
			剥片	ク	M34	II	896	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	981	5.8		1		
			剥片	ク	L34	II	241	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	242	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1613	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	246	4.5		1		
			剥片	ク	L34	II	254	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	296	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	297	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	357	4.9		1		
			剥片	ク	L34	II	364	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	409	5.1		1		
			剥片	ク	L34	II	652	3.6		1		
			剥片	ク	L34	II	410	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	484	12.1		1		
			剥片	ク	L34	II	537	5.0		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	541	4.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1606	0.5		1		
			剥片	ク	M34	II	213	5.9		1		
			剥片	ク	M34	II	214	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	651	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	653	3.4		1		
			剥片	ク	M34	II	318	5.8		1		
			剥片	ク	M34	II	970	9.6		1		
			剥片	ク	L34	II	859	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	866	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1596	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	892	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1597	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1598	0.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1599	5.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1600	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1601	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1602	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1603	8.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1604	5.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1605	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1680	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1691	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1696	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1607	4.0		1		
			剥片	ク	M34	II	902	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1608	4.2		1		
—	223	132	石刃	ク	L34	II	1609	6.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1611	0.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1612	0.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1679	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1682	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	509	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1685	1.6		1		
			剥片	ク	L35	II	53	9.0		1		
			剥片	ク	L35	II	54	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	15	35.8		1		
			剥片	ク	M34	II	119	33.8		1		
			剥片	ク	M34	II	171	8.0		1		
			剥片	ク	M34	II	189	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	963	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	16	62.5		1		
			剥片	ク	M34	II	17	27.2		1		
			剥片	ク	M34	II	964	0.4		1		
			剥片	ク	M34	II	965	0.9		1		
			剥片	ク	M34	II	18	20.8		1		
			剥片	ク	M34	II	452	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	64	29.6		1		
			剥片	ク	M34	II	128	3.9		1		
			剥片	ク	M34	II	65	15.1		1		
			剥片	ク	M34	II	177	5.4		1		
			剥片	ク	M34	II	279	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	413	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	126	9.7		1		
			剥片	ク	M34	II	178	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	179	4.1		1		
			剥片	ク	M34	II	187	9.0		1		
			剥片	ク	M34	II	190	2.1		1		
			剥片	ク	M34	II	215	2.4		1		
III-402	203	51	石刃	ク	M34	II	216	30.1		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	M34	II	287	3.8		1		
			剥片	ク	M34	II	371	5.5		1		
			剥片	ク	M34	II	405	2.1		1		
			剥片	ク	M34	II	406	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	515	4.4		1		
			剥片	ク	M34	II	891	4.8		1		
			剥片	ク	M34	II	893	7.5		1		
			剥片	ク	M34	II	897	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	898	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	899	0.5		1		
			剥片	ク	M34	II	900	4.3		1		
			剥片	ク	M34	II	901	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	903	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	904	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	905	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	907	3.5		1		
			剥片	ク	M34	II	909	4.0		1		
			剥片	ク	M34	II	958	2.9		1		
			剥片	ク	M34	II	959	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	960	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	961	4.0		1		
III-448	224	105	接合資料	ク				364.8	31	1	400	1347
			剥片	ク	L33	II	33	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	46	35.7		1		
			剥片	ク	L34	II	55	13.0		1		
			剥片	ク	L34	II	220	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	772	6.0		1		
			剥片	ク	L34	II	83	3.7		1		
			剥片	ク	L34	II	528	12.4		1		
			剥片	ク	L34	II	529	16.9		1		
			剥片	ク	L34	II	550	4.9		1		
			剥片	ク	L34	II	560	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	771	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	530	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	535	41.5		1		
			剥片	ク	L34	II	536	21.0		1		
			剥片	ク	L34	II	548	19.0		1		
			剥片	ク	L34	II	549	4.2		1		
			剥片	ク	L34	II	587	7.0		1		
			剥片	ク	L34	II	588	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	769	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	770	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	774	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	775	5.2		1		
			剥片	ク	L34	II	776	10.3		1		
			剥片	ク	L34	II	780	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	781	4.5		1		
			剥片	ク	L34	II	782	4.8		1		
			剥片	ク	L34	II	783	1.0		1		
			剥片	ク	L35	II	18	25.4		1		
			剥片	ク	M33	I	85	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	41	83.8		1		
			剥片	ク	O30	II	1	14.6		1		
III-449	225	106	接合資料	ク				3226.8	63	3・4	426	1462
			剥片	ク	L33	II	16	57.3		3		
			剥片	ク	L34	II	253	80.6		3		
			剥片	ク	L34	II	268	7.6		3		
			剥片	ク	L34	II	350	161.2		3		
			剥片	ク	M34	II	223	121.2		3		
			剥片	ク	L33	II	38	4.0		4		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	L33	II	47	6.3		4		
			剥片	ク	L34	II	191	17.0		3		
			剥片	ク	L34	II	192	16.2		3		
			剥片	ク	L34	II	198	8.1		3		
			剥片	ク	L34	II	199	19.9		3		
			剥片	ク	L34	II	211	5.7		3		
			剥片	ク	L34	II	212	15.7		3		
			剥片	ク	L34	II	247	4.0		3		
			剥片	ク	L34	II	248	6.8		3		
III-399	200	19	両面調整石器	ク	L34	II	274	3.6		3		
				ク	M34	II	5	188.5		3		
				ク	M34	II	254	97.1		3		
			剥片	ク	L34	II	348	275.4		3		
			剥片	ク	L34	II	349	577.6		3		
III-401	202	39	二次加工ある剥片	ク	L34	II	352	140.2		3		
III-411	209	74	石核	ク	L34	II	355	279.6		3		
			剥片	ク	L34	II	356	127.7		3		
			剥片	ク	L34	II	1071	7.7		4		
			剥片	ク	L34	II	358	86.0		3		
			剥片	ク	M34	II	281	7.7		3		
			剥片	ク	L34	II	370	9.8		4		
			剥片	ク	L34	II	376	8.0		4		
			剥片	ク	L34	II	743	7.5		4		
			剥片	ク	L34	II	744	8.1		4		
III-400	201	25	両面調整石器	ク	L34	II	848	4.0		3		
				ク	L34	II	849	20.4		3		
			剥片	ク	L34	II	855	8.5		3		
			剥片	ク	L34	II	887	5.6		4		
			剥片	ク	L34	II	1051	4.4		4		
			剥片	ク	L34	II	1056	3.7		4		
			剥片	ク	L34	II	1060	7.6		4		
			剥片	ク	L34	II	1064	6.3		4		
			剥片	ク	L34	II	1093	1.1		4		
			剥片	ク	L34	II	1067	13.6		4		
			剥片	ク	L34	II	1069	11.2		4		
			剥片	ク	L34	II	1078	1.4		4		
			剥片	ク	L34	II	1082	1.3		4		
			剥片	ク	L34	II	1085	2.8		4		
				ク	M33	II	134	43.4		4		
			剥片	ク	M33	II	133	3.7		4		
			剥片	ク	M34	II	183	9.5		3		
			剥片	ク	M34	II	208	17.6		3		
			剥片	ク	M34	II	209	11.3		3		
			剥片	ク	M34	II	224	80.3		3		
			剥片	ク	M34	II	227	106.7		3		
			剥片	ク	M34	II	276	144.0		3		
			剥片	ク	M34	II	277	215.9		3		
			剥片	ク	M34	II	293	17.0		4		
			剥片	ク	M34	II	409	20.0		3		
			剥片	ク	M34	II	527	11.1		4		
			剥片	ク	M34	II	573	5.9		4		
			剥片	ク	M34	II	574	7.2		4		
				ク	M34	II	590	1.2		4		
			剥片	ク	M34	II	580	2.1		4		
			剥片	ク	M34	II	663	14.6		3		
			剥片	ク	M34	II	727	57.6		3		
			剥片	ク	N31	II	3	9.7		4		
III-453	227	110	接合資料	ク				1417.1	142	1	408	1371
			剥片	ク	L33	II	10	12.1		1		
			剥片	ク	M33	II	10	8.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	L33	II	17	5.5		1		
			剥片	ク	L33	II	18	0.7		1		
III-397	199	11	尖頭器	ク	L34	II	3	36.3		1		
				ク	L34	II	17	44.7		1		
				ク	M34	II	1	25.7		1		
			剥片	ク	L34	II	26	12.8		1		
				ク	L34	II	27	16.3		1		
				ク	M34	II	45	35.7		1		
			剥片	ク	L34	II	28	8.2		1		
				ク	L34	II	29	10.1		1		
				ク	L34	II	233	2.2		1		
				ク	L34	II	234	17.0		1		
				ク	L34	II	269	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	30	4.3		1		
				ク	L34	II	31	5.4		1		
			剥片	ク	L34	II	32	69.8		1		
				ク	M34	II	20	7.4		1		
			剥片	ク	L34	II	39	11.0		1		
				ク	M34	II	34	35.2		1		
			剥片	ク	L34	II	44	6.6		1		
				ク	M34	II	265	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	45	3.7		1		
			剥片	ク	L34	II	47	22.6		1		
				ク	M34	II	35	18.1		1		
			剥片	ク	L34	II	52	36.9		1		
			剥片	ク	L34	II	58	58.4		1		
			剥片	ク	L34	II	59	23.3		1		
				ク	L34	II	213	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	60	14.6		1		
			剥片	ク	L34	II	74	9.4		1		
			剥片	ク	L34	II	77	2.4		1		
				ク	M34	II	69	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	89	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	108	17.8		1		
				ク	L34	II	109	4.6		1		
				ク	M34	II	86	39.2		1		
				ク	M34	II	87	8.6		1		
			剥片	ク	L34	II	135	18.1		1		
				ク	L34	II	451	0.8		1		
			剥片	ク	L34	II	255	19.0		1		
			剥片	ク	L34	II	258	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	289	7.8		1		
				ク	L34	II	292	1.2		1		
				ク	L34	II	294	17.1		1		
			剥片	ク	L34	II	299	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	304	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	334	8.5		1		
			剥片	ク	L34	II	339	6.5		1		
			剥片	ク	L34	II	342	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	353	10.9		1		
				ク	L34	II	354	27.3		1		
				ク	L34	II	905	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	365	5.2		1		
			剥片	ク	L34	II	390	6.6		1		
			剥片	ク	L34	II	391	10.3		1		
				ク	M34	II	100	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	402	1.3		1		
				ク	M34	II	274	4.7		1		
			剥片	ク	L34	II	411	0.7		1		
				ク	M34	II	40	7.3		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	418	1.1		1		
			ク	M34	II	321	11.1			1		
			ク	M34	II	640	16.0			1		
			剥片	ク	L34	II	439	3.7		1		
			剥片	ク	L34	II	459	2.2		1		
			ク	M34	II	63	4.9			1		
			剥片	ク	L34	II	492	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	516	1.6		1		
			ク	L34	II	984	2.1			1		
			ク	M34	II	104	7.4			1		
			ク	M34	II	169	14.1			1		
			剥片	ク	L34	II	570	1.6		1		
			ク	M34	II	282	2.1			1		
			剥片	ク	L34	II	981	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	982	0.6		1		
			剥片	ク	L34	II	983	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	987	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1009	4.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1016	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1017	1.3		1		
			剥片	ク	M33	II	9	14.1		1		
			ク	M34	II	80	1.9			1		
			剥片	ク	M33	II	11	2.3		1		
			剥片	ク	M33	II	14	2.9		1		
			剥片	ク	M33	II	35	3.5		1		
			ク	M34	II	194	2.9			1		
			剥片	ク	M34	II	19	31.1		1		
			剥片	ク	M34	II	21	14.3		1		
			ク	M34	II	22	19.2			1		
			剥片	ク	M34	II	25	10.5		1		
			剥片	ク	M34	II	26	34.8		1		
			ク	M34	II	83	11.7			1		
			ク	M34	II	186	2.5			1		
			剥片	ク	M34	II	39	15.8		1		
			剥片	ク	M34	II	47	30.4		1		
			剥片	ク	M34	II	54	20.3		1		
			剥片	ク	M34	II	61	2.6		1		
			ク	M34	II	62	6.7			1		
			ク	M34	II	118	4.8			1		
			剥片	ク	M34	II	66	4.4		1		
			ク	M34	II	67	8.8			1		
			ク	M34	II	309	1.2			1		
			ク	M34	II	319	1.2			1		
			剥片	ク	M34	II	72	1.9		1		
			ク	M34	II	174	25.7			1		
			剥片	ク	M34	II	74	13.0		1		
			剥片	ク	M34	II	75	3.7		1		
			剥片	ク	M34	II	77	20.0		1		
			剥片	ク	M34	II	103	3.2		1		
			ク	M34	II	175	3.6			1		
			ク	M34	II	268	1.5			1		
			剥片	ク	M34	II	105	6.4		1		
			剥片	ク	M34	II	109	5.0		1		
			ク	M34	II	110	5.9			1		
			ク	M34	II	316	1.2			1		
			剥片	ク	M34	II	138	6.1		1		
			剥片	ク	M34	II	139	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	150	33.0		1		
			剥片	ク	M34	II	180	11.7		1		
			剥片	ク	M34	II	181	6.9		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	M34	II	195	15.8		1		
			剥片	ク	M34	II	226	8.5		1		
			剥片	ク	M34	II	242	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	243	8.9		1		
			剥片	ク	M34	II	272	6.0		1		
			剥片	ク	M34	II	275	9.6		1		
			剥片	ク	M34	II	320	3.3		1		
			剥片	ク	M34	II	337	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	338	3.2		1		
			剥片	ク	M34	II	339	3.3		1		
			剥片	ク	M34	II	340	3.2		1		
			剥片	ク	M34	II	351	1.2		1		
			ク	M34	II	352	4.8			1		
			剥片	ク	M34	II	384	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	386	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	389	4.6		1		
			剥片	ク	M34	II	558	5.0		1		
			剥片	ク	M34	II	565	8.4		1		
			剥片	ク	M34	II	642	18.8		1		
			剥片	ク	M34	II	698	4.1		1		
III-456	229	133	接合資料	ク				1502.7	170	1	406	1364
			剥片	ク	L34	II	35	16.4		1		
			ク	L34	II	412	1.1			1		
			剥片	ク	L34	II	61	5.1		1		
			ク	L34	II	1152	2.0			1		
			ク	M34	II	161	6.6			1		
			剥片	ク	L34	II	71	22.3		1		
			ク	L34	II	158	4.8			1		
			ク	L34	II	180	10.5			1		
			ク	L34	II	181	6.5			1		
			ク	L34	II	182	9.9			1		
			ク	M34	II	924	2.9			1		
			ク	M34	II	1015	0.8			1		
			剥片	ク	L34	II	115	7.4		1		
			ク	L34	II	116	8.6			1		
			ク	L34	II	794	5.6			1		
			剥片	ク	L34	II	133	30.9		1		
			ク	M34	II	256	14.8			1		
			ク	M34	II	257	10.4			1		
			ク	M34	II	325	2.8			1		
			剥片	ク	L34	II	134	18.0		1		
			ク	M34	II	36	28.5			1		
			剥片	ク	L34	II	155	10.5		1		
			剥片	ク	L34	II	157	26.5		1		
			剥片	ク	L34	II	161	9.9		1		
			ク	L34	II	286	2.7			1		
			ク	L34	II	700	2.0			1		
			ク	M34	II	956	0.8			1		
			剥片	ク	L34	II	164	25.9		1		
			ク	M34	II	486	2.1			1		
			ク	M34	II	672	4.7			1		
			剥片	ク	L34	II	169	27.3		1		
			剥片	ク	L34	II	171	15.8		1		
			剥片	ク	L34	II	172	25.1		1		
			ク	M34	II	489	5.2			1		
			剥片	ク	L34	II	174	6.0		1		
			ク	L34	II	175	4.7			1		
			ク	M34	II	483	3.0			1		
			剥片	ク	L34	II	176	11.6		1		
			ク	L34	II	293	2.5			1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	L34	II	183	24.7		1		
			剥片	ク	L34	II	210	3.9		1		
				ク	L34	II	828	1.8		1		
				ク	L34	II	1153	5.8		1		
				ク	M34	II	182	4.2		1		
			剥片	ク	L34	II	230	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	244	11.2		1		
				ク	L34	II	245	4.4		1		
				ク	L34	II	792	11.4		1		
			剥片	ク	L34	II	273	2.5		1		
				ク	L34	II	443	5.5		1		
			剥片	ク	L34	II	281	19.3		1		
			剥片	ク	L34	II	288	27.9		1		
			剥片	ク	L34	II	324	5.1		1		
			剥片	ク	L34	II	338	6.6		1		
			剥片	ク	L34	II	344	56.2		1		
			剥片	ク	L34	II	345	17.6		1		
				ク	L34	II	1748	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	413	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	417	8.6		1		
			剥片	ク	L34	II	426	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	427	9.4		1		
			剥片	ク	L34	II	437	3.6		1		
			剥片	ク	L34	II	441	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	448	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	449	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	455	3.6		1		
			剥片	ク	L34	II	460	6.8		1		
				ク	M34	II	613	14.9		1		
			剥片	ク	L34	II	698	2.0		1		
				ク	M34	II	129	4.5		1		
				ク	M34	II	132	3.6		1		
			剥片	ク	L34	II	706	2.0		1		
				ク	L34	II	726	11.2		1		
			剥片	ク	L34	II	719	4.6		1		
				ク	L34	II	720	6.3		1		
				ク	M34	II	921	1.1		1		
				ク	M34	II	922	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	784	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	793	6.1		1		
			剥片	ク	L34	II	807	11.5		1		
				ク	M34	II	494	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	811	6.2		1		
				ク	L34	II	812	4.3		1		
			剥片	ク	L34	II	824	5.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1126	8.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1143	9.4		1		
				ク	L34	II	1618	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1150	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1151	4.3		1		
				ク	L34	II	1749	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1171	4.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1329	4.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1335	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1337	15.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1614	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1615	0.6		1		
				ク	M34	II	151	28.1		1		
				ク	M34	II	152	2.2		1		
				ク	M34	II	162	1.9		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				ク	M34	II	258	7.0		1		
				ク	M34	II	263	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1616	2.3		1		
				ク	M34	II	608	6.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1617	5.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1619	2.5		1		
				ク	M34	II	918	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1620	1.9		1		
				ク	M34	II	673	47.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1621	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1622	5.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1623	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1624	5.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1625	6.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1742	6.6		1		
			剥片	ク	M33	II	13	47.6		1		
			剥片	ク	M33	II	161	4.2		1		
			剥片	ク	M34	II	32	45.8		1		
				ク	M34	II	923	9.1		1		
			剥片	ク	M34	II	48	13.5		1		
			剥片	ク	M34	II	49	53.2		1		
			剥片	ク	M34	II	127	18.2		1		
			剥片	ク	M34	II	135	28.4		1		
			剥片	ク	M34	II	136	28.7		1		
			剥片	ク	M34	II	137	36.8		1		
			剥片	ク	M34	II	156	11.9		1		
			剥片	ク	M34	II	157	17.1		1		
			剥片	ク	M34	II	159	7.7		1		
				ク	M34	II	160	3.6		1		
			剥片	ク	M34	II	173	21.3		1		
			剥片	ク	M34	II	244	22.8		1		
			剥片	ク	M34	II	245	6.7		1		
				ク	M34	II	911	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	259	13.4		1		
			剥片	ク	M34	II	271	10.3		1		
			剥片	ク	M34	II	273	7.1		1		
			剥片	ク	M34	II	336	6.7		1		
			剥片	ク	M34	II	348	4.0		1		
			剥片	ク	M34	II	349	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	463	10.5		1		
			剥片	ク	M34	II	482	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	485	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	488	2.9		1		
				ク	M34	II	930	0.9		1		
			剥片	ク	M34	II	523	2.2		1		
				ク	M34	II	695	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	607	4.8		1		
				ク	M34	II	917	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	670	11.7		1		
			剥片	ク	M34	II	671	6.2		1		
			剥片	ク	M34	II	674	28.5		1		
			剥片	ク	M34	II	684	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	685	0.7		1		
			剥片	ク	M34	II	689	0.6		1		
				ク	M34	II	912	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	694	6.9		1		
			剥片	ク	M34	II	910	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	913	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	914	0.6		1		
			剥片	ク	M34	II	915	2.2		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	M34	II	916	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	919	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	920	4.3		1		
			剥片	ク	M34	II	925	14.1		1		
			剥片	ク	M34	II	929	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	926	6.4		1		
			剥片	ク	M34	II	927	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	928	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	931	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1011	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	1014	1.2		1		
III-460	231	116	接合資料	ク				2179.0	352	1	405	1356
			剥片	ク	L33	II	11	37.2		1		
			剥片	ク	L33	II	82	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	128	6.4		1		
			剥片	ク	M34	II	1214	1.4		1		
			剥片	ク	L33	II	83	3.0		1		
			剥片	ク	L33	II	84	0.4		1		
			剥片	ク	L33	II	103	0.5		1		
			剥片	ク	L33	II	104	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	21	137.7		1		
			剥片	ク	L34	II	22	33.2		1		
			剥片	ク	L34	II	51	16.5		1		
			剥片	ク	L34	II	400	2.8		1		
			剥片	ク	M33	II	7	13.9		1		
			剥片	ク	M34	II	56	108.3		1		
			剥片	ク	L34	II	23	50.5		1		
			剥片	ク	L34	II	129	6.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1321	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	38	19.4		1		
			剥片	ク	M34	II	753	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	1204	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	64	30.7		1		
			剥片	ク	L34	II	67	60.2		1		
			剥片	ク	L34	II	68	18.3		1		
			剥片	ク	M34	II	748	4.2		1		
			剥片	ク	L34	II	72	7.3		1		
			剥片	ク	L34	II	73	9.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1565	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1566	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	597	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	81	29.6		1		
			剥片	ク	L34	II	372	2.5		1		
			剥片	ク	L34	II	82	21.6		1		
			剥片	ク	N32	I	26	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	88	20.7		1		
III-399	200	21	両面調整石器	ク	L34	II	93	16.9		1		
			剥片	ク	L34	II	96	12.2		1		
			剥片	ク	L34	II	97	12.4		1		
			剥片	ク	L34	II	121	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	122	5.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1490	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1953	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	132	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	140	7.0		1		
			剥片	ク	M34	II	108	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	141	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	359	7.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1495	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	111	2.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	L34	II	142	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	151	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	112	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	143	14.4		1		
			剥片	ク	L34	II	146	6.3		1		
			剥片	ク	L34	II	628	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	214	4.9		1		
			剥片	ク	L34	II	215	5.3		1		
			剥片	ク	L34	II	216	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	629	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	225	11.9		1		
			剥片	ク	L34	II	240	4.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1330	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	441	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	231	10.8		1		
			剥片	ク	L34	II	237	3.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1938	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	235	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	199	8.5		1		
			剥片	ク	M34	II	1239	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	256	7.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1570	0.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1574	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	295	8.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1573	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	866	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	351	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	360	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	361	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	362	4.1		1		
			剥片	ク	M34	II	297	4.1		1		
			剥片	ク	L34	II	366	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	284	6.5		1		
			剥片	ク	L34	II	367	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	368	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	369	9.8		1		
			剥片	ク	L34	II	371	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	294	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	374	6.7		1		
			剥片	ク	L34	II	375	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	377	4.7		1		
			剥片	ク	L34	II	378	4.9		1		
			剥片	ク	L34	II	381	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	383	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	394	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	386	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	387	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	405	5.1		1		
			剥片	ク	L34	II	406	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	478	3.6		1		
			剥片	ク	L34	II	499	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1332	9.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1893	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	500	8.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1480	0.7		1		
			剥片	ク	L34	II	504	36.9		1		
			剥片	ク	L34	II	505	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	507	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	383	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	595	3.4		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				ク	M34	II	426	4.2		1		
				ク	M34	II	953	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	616	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	659	3.4		1		
				ク	L34	II	1149	10.5		1		
			剥片	ク	L34	II	660	1.6		1		
				ク	L34	II	661	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	662	2.9		1		
			剥片	ク	L34	II	860	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	861	6.7		1		
			剥片	ク	L34	II	862	1.4		1		
				ク	L34	II	1894	3.1		1		
				ク	L34	II	1934	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1140	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1148	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1331	4.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1473	3.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1474	5.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1475	1.0		1		
				ク	M34	II	611	2.4		1		
				ク	M34	II	745	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1476	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1477	0.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1478	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1479	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1481	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1482	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1483	2.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1484	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1485	7.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1486	3.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1487	6.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1488	2.6		1		
				ク	L34	II	1489	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1491	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1492	5.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1493	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1494	1.7		1		
				ク	M34	II	767	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1496	4.6		1		
				ク	M34	II	816	0.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1497	2.8		1		
				ク	M34	II	775	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1498	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1509	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1543	0.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1544	0.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1545	12.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1567	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1568	2.2		1		
				ク	M34	II	862	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1569	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1571	3.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1572	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1586	4.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1587	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1658	4.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1687	2.8		1		
				ク	M34	II	1181	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1726	1.0		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
				ク	L34	II	1930	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1732	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1895	2.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1896	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1897	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1898	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1899	1.3		1		
				ク	M34	II	768	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1900	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1901	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1902	0.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1904	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1906	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1907	3.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1908	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1919	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1920	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1921	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1922	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1928	2.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1932	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1935	2.3		1		
				ク	M34	II	95	26.6		1		
				ク	M34	II	96	3.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1937	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1943	1.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1945	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1958	1.1		1		
				ク	M34	II	1221	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1961	4.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1962	1.0		1		
			剥片	ク	M33	II	15	10.8		1		
			剥片	ク	M33	II	175	0.9		1		
				ク	M34	II	743	1.8		1		
III-398	199	13	尖頭器	ク	M34	II	7	11.7		1		
			剥片	ク	M34	II	9	31.3		1		
			剥片	ク	M34	II	12	17.9		1		
				ク	M34	II	13	10.7		1		
			剥片	ク	M34	II	14	10.4		1		
				ク	M34	II	73	5.8		1		
			剥片	ク	M34	II	27	9.0		1		
				ク	M34	II	837	5.1		1		
			剥片	ク	M34	II	28	11.0		1		
				ク	M34	II	1003	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	33	7.8		1		
			剥片	ク	M34	II	38	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	52	14.8		1		
				ク	M34	II	94	13.9		1		
				ク	M34	II	746	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	55	34.9		1		
				ク	M34	II	278	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	79	14.4		1		
				ク	M34	II	283	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	81	59.3		1		
			剥片	ク	M34	II	82	59.5		1		
			剥片	ク	M34	II	84	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	101	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	102	3.7		1		
			剥片	ク	M34	II	113	12.2		1		
			剥片	ク	M34	II	172	2.7		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	M34	II	184	17.6		1		
			剥片	ク	M34	II	185	4.1		1		
			剥片	ク	M34	II	196	24.6		1		
			剥片	ク	M34	II	599	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	201	8.2		1		
			剥片	ク	M34	II	202	5.5		1		
			剥片	ク	M34	II	203	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	204	3.8		1		
			剥片	ク	M34	II	217	18.0		1		
			剥片	ク	M34	II	218	11.1		1		
			剥片	ク	M34	II	236	3.4		1		
			剥片	ク	M34	II	237	5.3		1		
			剥片	ク	M34	II	270	14.9		1		
			剥片	ク	M34	II	659	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	280	7.4		1		
			剥片	ク	M34	II	292	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	285	4.3		1		
			剥片	ク	M34	II	1199	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	286	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	288	4.5		1		
			剥片	ク	M34	II	289	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	290	8.6		1		
			剥片	ク	M34	II	291	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	295	4.0		1		
			剥片	ク	M34	II	298	2.9		1		
			剥片	ク	M34	II	299	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	300	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	302	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	436	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	303	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	304	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	305	8.7		1		
			剥片	ク	M34	II	306	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	363	5.4		1		
			剥片	ク	M34	II	373	5.3		1		
			剥片	ク	M34	II	774	0.7		1		
			剥片	ク	M34	II	361	11.5		1		
			剥片	ク	M34	II	362	3.5		1		
			剥片	ク	M34	II	365	5.7		1		
			剥片	ク	M34	II	372	11.5		1		
			剥片	ク	M34	II	374	3.7		1		
			剥片	ク	M34	II	377	8.7		1		
			剥片	ク	M34	II	381	6.2		1		
			剥片	ク	M34	II	390	4.0		1		
			剥片	ク	M34	II	404	7.4		1		
			剥片	ク	M34	II	434	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	752	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	1188	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	447	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	751	7.5		1		
			剥片	ク	M34	II	510	17.1		1		
			剥片	ク	M34	II	521	11.6		1		
			剥片	ク	M34	II	522	2.1		1		
			剥片	ク	M34	II	596	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	598	10.8		1		
			剥片	ク	M34	II	600	3.4		1		
			剥片	ク	M34	II	601	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	605	6.2		1		
			剥片	ク	M34	II	606	4.6		1		
			剥片	ク	M34	II	677	2.1		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	M34	II	612	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	675	3.2		1		
			剥片	ク	M34	II	676	3.4		1		
			剥片	ク	M34	II	739	7.7		1		
			剥片	ク	M34	II	740	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	741	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	742	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	744	3.7		1		
			剥片	ク	M34	II	747	5.4		1		
			剥片	ク	M34	II	749	3.6		1		
			剥片	ク	M34	II	750	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	1169	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	754	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	755	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	756	2.1		1		
			剥片	ク	M34	II	757	18.9		1		
			剥片	ク	M34	II	758	4.6		1		
			剥片	ク	M34	II	759	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	760	30.2		1		
			剥片	ク	M34	II	761	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	762	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	763	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	764	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	765	0.3		1		
			剥片	ク	M34	II	766	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	769	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	770	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	771	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	772	2.9		1		
			剥片	ク	M34	II	773	1.5		1		
			剥片	ク	M34	II	776	4.4		1		
			剥片	ク	M34	II	777	1.8		1		
			剥片	ク	M34	II	789	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	790	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	835	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	836	0.7		1		
			剥片	ク	M34	II	954	3.6		1		
			剥片	ク	M34	II	838	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	861	24.5		1		
			剥片	ク	M34	II	863	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	864	1.8		1		
			剥片	ク	M34	II	865	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	955	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	1167	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	1168	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1170	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	1171	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	1172	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1175	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	1178	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	1230	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	1183	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	1189	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	1196	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	1198	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1207	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	1210	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	1211	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	1213	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1215	2.1		1		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No.	接合 No.
			剥片	ク	M34	II	1217	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	1223	4.1		1		
			剥片	ク	M34	II	1231	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	1232	0.9		1		
III-468	234	126	接合資料	ク				370.9	55	1	415	1399
			剥片	ク	L33	II	13	4.7		1		
			剥片	ク	L34	II	257	7.2		1		
			剥片	ク	L34	II	583	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	589	6.0		1		
			剥片	ク	L34	II	590	3.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1161	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1162	2.0		1		
			剥片	ク	L34	II	1163	4.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1528	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1164	3.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1529	0.9		1		
			剥片	ク	M34	II	412	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1530	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1531	2.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1532	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1671	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	619	3.5		1		
			剥片	ク	M34	II	824	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1784	0.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1806	1.3		1		
			剥片	ク	M33	II	8	9.4		1		
			剥片	ク	M34	II	424	2.4		1		
			剥片	ク	M34	II	620	2.2		1		
			剥片	ク	M33	II	18	22.7		1		
			剥片	ク	M34	II	68	23.4		1		
			剥片	ク	M34	II	164	3.9		1		
			剥片	ク	M34	II	165	88.9		1		
			剥片	ク	M34	II	220	9.9		1		
			剥片	ク	M34	II	221	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	222	3.9		1		
			剥片	ク	M34	II	423	3.3		1		
			剥片	ク	M34	II	225	37.5		1		
			剥片	ク	M34	II	229	3.7		1		
			剥片	ク	M34	II	228	32.8		1		
			剥片	ク	M34	II	811	2.0		1		
			剥片	ク	M34	II	230	3.9		1		
			剥片	ク	M34	II	422	5.8		1		
			剥片	ク	M34	II	618	4.5		1		
			剥片	ク	M34	II	804	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	805	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	806	2.1		1		
			剥片	ク	M34	II	807	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	808	4.2		1		
			剥片	ク	M34	II	810	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	809	2.9		1		
			剥片	ク	M34	II	812	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	813	4.2		1		
			剥片	ク	M34	II	814	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	815	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	819	8.3		1		
			剥片	ク	M34	II	820	5.0		1		
			剥片	ク	M34	II	821	3.9		1		
			剥片	ク	M34	II	822	2.6		1		
			剥片	ク	M34	II	823	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	1039	0.9		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No.	接合 No.
III-469	234	127	接合資料	ク				512.6	59	1	419	1424
			剥片	ク	L33	II	85	1.4		1		
			剥片	ク	L33	II	86	1.0		1		
			剥片	ク	L34	II	166	26.9		1		
			剥片	ク	M34	II	146	9.0		1		
			剥片	ク	L34	II	167	8.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1554	3.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1555	0.5		1		
			剥片	ク	M34	II	846	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	168	12.1		1		
			剥片	ク	L34	II	184	13.0		1		
			剥片	ク	L34	II	185	13.1		1		
			剥片	ク	M34	II	848	3.0		1		
			剥片	ク	L34	II	462	13.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1550	0.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1551	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	889	3.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1546	1.3		1		
			剥片	ク	M34	II	842	1.6		1		
			剥片	ク	L34	II	890	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1157	1.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1155	10.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1156	24.4		1		
			剥片	ク	M34	II	231	39.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1327	5.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1328	6.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1547	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1548	0.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1549	3.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1552	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1553	9.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1557	0.9		1		
			剥片	ク	M34	II	163	4.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1556	2.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1558	1.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1672	2.7		1		
			剥片	ク	M34	II	141	38.6		1		
			剥片	ク	M33	II	12	8.6		1		
			剥片	ク	M33	II	159	1.7		1		
			剥片	ク	M33	II	160	2.8		1		
			剥片	ク	M34	II	140	53.8		1		
			剥片	ク	M34	II	142	70.4		1		
			剥片	ク	M34	II	143	4.4		1		
			剥片	ク	M34	II	155	3.6		1		
			剥片	ク	M34	II	144	35.1		1		
			剥片	ク	M34	II	385	5.3		1		
			剥片	ク	M34	II	845	0.8		1		
			剥片	ク	M34	II	232	11.9		1		
			剥片	ク	M34	II	429	5.0		1		
			剥片	ク	M34	II	430	8.7		1		
			剥片	ク	M34	II	615	3.5		1		
			剥片	ク	M34	II	669	2.2		1		
			剥片	ク	M34	II	839	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	840	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	841	3.0		1		
			剥片	ク	M34	II	847	8.4		1		
			剥片	ク	M34	II	849	1.6		1		
			剥片	ク	M34	II	843	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	844	3.2		1		
			剥片	ク	M34	II	1098	1.0		1		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
Ⅲ-471	235	128	接合資料	ク				1368.1	72	1	416	1409
			剥片	ク	L34	Ⅱ	69	6.6		1		
				ク	M34	Ⅱ	59	19.8		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	114	162.4		1		
				ク	M34	Ⅱ	88	44.4		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	226	3.7		1		
				ク	L34	Ⅱ	755	1.8		1		
				ク	L34	Ⅱ	1700	1.3		1		
				ク	M34	Ⅱ	665	1.4		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	227	1.4		1		
				ク	L34	Ⅱ	228	7.6		1		
				ク	M34	Ⅱ	332	5.7		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	229	4.3		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	438	1.9		1		
				ク	M34	Ⅱ	477	9.6		1		
				ク	M34	Ⅱ	478	1.3		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	445	3.3		1		
				ク	L34	Ⅱ	1704	0.5		1		
				ク	M34	Ⅱ	341	2.4		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	767	0.3		1		
				ク	L34	Ⅱ	773	6.4		1		
				ク	M34	Ⅱ	330	6.4		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1115	0.7		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1116	3.6		1		
				ク	M34	Ⅱ	238	4.4		1		
				ク	M34	Ⅱ	240	5.3		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1127	5.4		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1128	6.7		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1319	1.7		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1320	3.2		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1500	1.3		1		
				ク	L34	Ⅱ	1657	8.5		1		
				ク	M34	Ⅱ	952	3.5		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1501	3.0		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1502	5.5		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1503	2.6		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1654	0.7		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1655	0.8		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1656	1.4		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1705	2.7		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1706	3.4		1		
				ク	M33	Ⅱ	6	32.6		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1707	3.2		1		
			剥片	ク	L34	Ⅱ	1710	2.3		1		
			剥片	ク	L35	Ⅱ	7	42.0		1		
				ク	M35	Ⅱ	3	72.8		1		
			剥片	ク	L35	Ⅱ	13	662.7		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	24	13.4		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	25	22.1		1		
				ク	M34	Ⅱ	983	1.3		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	50	3.2		1		
				ク	M33	Ⅱ	51	1.6		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	82	8.5		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	86	11.5		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	107	5.8		1		
				ク	M34	Ⅱ	781	5.3		1		
			剥片	ク	M33	Ⅱ	166	13.2		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	42	31.7		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	211	9.9		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	212	7.4		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
				ク	M34	Ⅱ	314	4.9		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	234	2.5		1		
				ク	M34	Ⅱ	235	8.0		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	239	4.2		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	342	12.4		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	343	6.7		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	520	4.9		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	780	0.6		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	782	2.6		1		
				ク	M34	Ⅱ	783	2.0		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	784	7.7		1		
				ク	M34	Ⅱ	987	1.2		1		
			剥片	ク	M34	Ⅱ	951	3.0		1		
—	235	134	接合資料	イ・ウ				110.2	4	5	329	905
			剥片	イ	F25	Ⅱ	1	15.5		5		
			剥片	ウ	J28	Ⅱ	7	2.9		5		
			剥片	ウ	K28	Ⅱ	5	6.8		5		
			剥片	ウ	K28	Ⅱ	7	85.0		5		
—	236	135	接合資料	オ				677.9	39	1	386	1311
			剥片	オ	P23	Ⅱ	40	29.3		1		
				オ	P23	Ⅱ	66	4.8		1		
			剥片	オ	P23	Ⅱ	41	22.6		1		
			剥片	オ	P23	Ⅱ	44	8.4		1		
				オ	Q23	Ⅱ	347	7.4		1		
			剥片	オ	P23	Ⅱ	78	105.2		1		
				オ	Q23	Ⅱ	885	31.4		1		
			剥片	オ	P23	Ⅱ	89	7.0		1		
			剥片	オ	P23	Ⅱ	150	0.2		1		
				オ	Q23	Ⅱ	784	2.2		1		
				オ	Q23	Ⅱ	785	1.8		1		
				オ	Q23	Ⅱ	787	1.4		1		
				オ	Q23	Ⅱ	884	3.5		1		
			剥片	オ	P23	Ⅱ	161	1.5		1		
				オ	Q23	Ⅱ	657	10.0		1		
				オ	Q23	Ⅱ	659	1.2		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	338	23.1		1		
				オ	Q23	Ⅱ	339	13.0		1		
				オ	Q23	Ⅱ	475	10.2		1		
				オ	Q23	Ⅱ	491	8.8		1		
				オ	Q23	Ⅱ	612	13.9		1		
				オ	Q23	Ⅱ	895	6.2		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	340	10.4		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	341	39.5		1		
				オ	Q23	Ⅱ	891	0.7		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	345	140.9		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	346	54.2		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	348	49.0		1		
				オ	Q23	Ⅱ	349	15.5		1		
				オ	Q23	Ⅱ	613	1.0		1		
				オ	Q23	Ⅱ	932	2.9		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	350	5.4		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	595	11.1		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	596	5.2		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	621	1.7		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	622	20.4		1		
				オ	Q23	Ⅱ	626	0.7		1		
				オ	Q23	Ⅱ	892	0.7		1		
			剥片	オ	Q23	Ⅱ	883	5.5		1		
—	236	136	接合資料	キ				267.3	3	5	428	1484
Ⅲ-412	209	78	石核	キ	P26	Ⅱ	1	243.1		5		

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	キ	P26	II	2	11.5		5		
			剥片	キ	P26	II	3	12.7		5		
-	236	137	接合資料	ク				311.4	46	1	398	1344
			剥片	ク	L33	II	7	27.5		1		
			剥片	ク	M33	II	19	5.4		1		
			剥片	ク	L33	II	9	9.0		1		
			剥片	ク	L34	II	102	8.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1160	1.6		1		
			剥片	ク	L33	II	89	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	48	39.9		1		
			剥片	ク	L34	II	243	9.5		1		
			剥片	ク	L34	II	251	5.1		1		
			剥片	ク	L34	II	252	3.5		1		
			剥片	ク	L34	II	395	19.8		1		
			剥片	ク	L34	II	396	7.0		1		
			剥片	ク	L34	II	397	10.8		1		
			剥片	ク	M34	II	681	4.3		1		
			剥片	ク	L34	II	401	8.6		1		
			剥片	ク	L34	II	585	7.0		1		
			剥片	ク	L34	II	586	1.8		1		
			剥片	ク	L34	II	630	5.9		1		
			剥片	ク	L34	II	631	1.3		1		
			剥片	ク	L34	II	1133	16.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1134	3.5		1		
			剥片	ク	L34	II	1336	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	696	3.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1135	7.4		1		
			剥片	ク	M34	II	680	1.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1136	3.6		1		
			剥片	ク	M34	II	602	2.5		1		
			剥片	ク	M34	II	603	5.8		1		
			剥片	ク	L34	II	1137	11.9		1		
			剥片	ク	L34	II	1843	1.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1562	0.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1563	2.1		1		
			剥片	ク	L34	II	1564	2.7		1		
			剥片	ク	L34	II	1666	1.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1844	0.5		1		
			剥片	ク	M33	II	174	2.3		1		
			剥片	ク	M34	II	253	8.3		1		
			剥片	ク	M34	II	307	7.9		1		
			剥片	ク	M34	II	308	1.7		1		
			剥片	ク	M34	II	616	3.8		1		
			剥片	ク	M34	II	678	10.4		1		
			剥片	ク	M34	II	679	5.5		1		
			剥片	ク	M34	II	682	23.0		1		
			剥片	ク	M34	II	859	1.1		1		
			剥片	ク	M34	II	860	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	1105	2.0		1		
-	237	138	接合資料	ク				68.2	19	1	398	1345
			剥片	ク	L33	II	87	4.0		1		
			剥片	ク	L33	II	88	3.4		1		
			剥片	ク	L34	II	1559	2.2		1		
			剥片	ク	L34	II	1560	8.6		1		
			剥片	ク	L34	II	1561	0.9		1		
			剥片	ク	M33	II	17	16.7		1		
			剥片	ク	M34	II	219	7.9		1		
			剥片	ク	M34	II	251	3.1		1		
			剥片	ク	M34	II	252	1.0		1		
			剥片	ク	M34	II	617	3.2		1		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物 番号	重量 (g)	接合 点数	石質	母岩 No	接合 No
			剥片	ク	M34	II	850	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	854	1.2		1		
			剥片	ク	M34	II	851	5.9		1		
			剥片	ク	M34	II	852	0.7		1		
			剥片	ク	M34	II	853	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	855	1.4		1		
			剥片	ク	M34	II	856	0.7		1		
			剥片	ク	M34	II	857	1.9		1		
			剥片	ク	M34	II	858	2.1		1		
-	237	139	接合資料	ク				228.0	31	5	427	1471
			剥片	ク	L34	II	40	6.5		5		
			剥片	ク	L34	II	41	11.1		5		
			剥片	ク	L34	II	178	4.4		5		
			剥片	ク	L34	II	711	1.6		5		
			剥片	ク	L34	II	712	7.5		5		
			剥片	ク	L34	II	907	1.8		5		
			剥片	ク	L34	II	908	1.6		5		
			剥片	ク	L34	II	53	25.6		5		
			剥片	ク	L34	II	87	5.9		5		
			剥片	ク	L34	II	808	3.5		5		
			剥片	ク	L34	II	54	35.6		5		
			剥片	ク	L34	II	78	16.2		5		
			剥片	ク	L34	II	915	4.2		5		
			剥片	ク	L34	II	117	6.7		5		
			剥片	ク	L34	II	118	5.8		5		
			剥片	ク	L34	II	785	3.6		5		
			剥片	ク	L34	II	786	6.6		5		
			剥片	ク	L34	II	788	4.5		5		
			剥片	ク	L34	II	797	7.5		5		
			剥片	ク	L34	II	798	2.6		5		
			剥片	ク	L34	II	894	5.5		5		
			剥片	ク	L34	II	910	3.6		5		
			剥片	ク	L34	II	911	2.7		5		
			剥片	ク	L34	II	898	1.1		5		
			剥片	ク	L34	II	1114	5.3		5		
			剥片	ク	M34	II	97	12.8		5		
			剥片	ク	M34	II	98	4.8		5		
			剥片	ク	M34	II	99	1.6		5		
			剥片	ク	M34	II	531	5.0		5		
			剥片	ク	M34	II	508	15.9		5		
			剥片	ク	M34	II	589	6.9		5		
-	237	140	接合資料	ク				243.4	27	5	427	1470
			剥片	ク	L34	II	42	36.2		5		
			剥片	ク	L34	II	43	21.6		5		
			剥片	ク	L34	II	840	2.7		5		
			剥片	ク	L34	II	56	21.8		5		
			剥片	ク	L34	II	844	1.0		5		
			剥片	ク	L34	II	906	0.9		5		
			剥片	ク	L34	II	57	6.9		5		
			剥片	ク	M34	II	130	4.9		5		
			剥片	ク	L34	II	79	11.5		5		
			剥片	ク	L34	II	909	4.6		5		
			剥片	ク	L34	II	1027	0.4		5		
			剥片	ク	L34	II	112	2.7		5		
			剥片	ク	L34	II	113	30.0		5		
			剥片	ク	L34	II	147	13.8		5		
			剥片	ク	L34	II	150	23.4		5		
			剥片	ク	L34	II	162	2.8		5		
			剥片	ク	L34	II	1239	0.5		5		
			剥片	ク	L34	II	165	2.5		5		

掲載接合資料一覧

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	834	1.1	5			
			剥片	ク	L34	II	885	2.0	5			
			剥片	ク	L34	II	978	0.7	5			
			剥片	ク	L34	II	1214	17.5	5			
			剥片	ク	L34	II	1220	0.9	5			
			剥片	ク	L34	II	1223	0.9	5			
			剥片	ク	L34	II	1232	3.1	5			
			剥片	ク	M34	II	525	2.2	5			
			剥片	ク	M34	II	544	26.8	5			
-	237	141	接合資料	ク				388.0	28	5	427	1469
			剥片	ク	L34	II	20	50.8	5			
			剥片	ク	L34	II	62	5.8	5			
			剥片	ク	L34	II	63	7.4	5			
			剥片	ク	L34	II	75	13.3	5			
			剥片	ク	L34	II	76	2.7	5			
			剥片	ク	L34	II	124	13.1	5			
			剥片	ク	L34	II	131	19.1	5			
			剥片	ク	L34	II	632	12.5	5			
			剥片	ク	L34	II	686	6.4	5			
			剥片	ク	M33	II	63	11.4	5			
			剥片	ク	L34	II	685	26.8	5			
			剥片	ク	L34	II	713	2.0	5			
			剥片	ク	L34	II	714	3.5	5			
			剥片	ク	L34	II	839	56.7	5			
			剥片	ク	L34	II	853	1.4	5			
			剥片	ク	L34	II	997	5.4	5			
			剥片	ク	L34	II	1025	9.6	5			
			剥片	ク	L34	II	1026	6.3	5			
			剥片	ク	L34	II	1048	1.2	5			
			剥片	ク	L34	II	1094	5.7	5			
			剥片	ク	M34	II	644	12.5	5			
			剥片	ク	L34	II	1105	8.2	5			
			剥片	ク	L34	II	1198	5.8	5			
			剥片	ク	M33	II	97	7.1	5			
			剥片	ク	M33	II	98	7.7	5			
			剥片	ク	M34	II	92	28.5	5			
			剥片	ク	M34	II	502	42.3	5			
			剥片	ク	M34	II	643	14.8	5			
-	238	142	接合資料	ク				235.4	31	3・4	421	1430
			剥片	ク	L34	II	186	21.1	3			
			剥片	ク	L34	II	1178	1.2	3			
			剥片	ク	L34	II	187	5.6	3			
			剥片	ク	L34	II	193	19.9	3			
			剥片	ク	L34	II	194	40.3	3			
			剥片	ク	L34	II	206	4.0	3			
			剥片	ク	L34	II	207	5.6	3			
			剥片	ク	L34	II	208	18.7	3			
			剥片	ク	L34	II	217	18.1	3			
			剥片	ク	L34	II	218	6.8	3			
			剥片	ク	L34	II	232	16.3	3			
			剥片	ク	L34	II	1023	0.7	3			
			剥片	ク	L34	II	260	11.2	3			
			剥片	ク	L34	II	408	8.3	3			
			剥片	ク	L34	II	1175	0.2	3			
			剥片	ク	L34	II	735	8.7	4			
			剥片	ク	L34	II	736	5.8	4			
			剥片	ク	L34	II	1022	1.0	3			
			剥片	ク	L34	II	737	2.1	4			
			剥片	ク	L34	II	763	6.3	4			
			剥片	ク	L34	II	764	2.2	4			

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	813	0.5	4			
			剥片	ク	L34	II	814	8.4	4			
			剥片	ク	L34	II	815	5.4	4			
			剥片	ク	L34	II	820	0.8	4			
			剥片	ク	L34	II	1021	2.7	3			
			剥片	ク	L34	II	1176	2.7	3			
			剥片	ク	L34	II	1260	0.8	3			
			剥片	ク	M34	II	317	8.0	3			
			剥片	ク	M34	II	476	1.0	4			
			剥片	ク	M34	II	500	1.0	4			
-	238	143	接合資料	ク				104.9	8	1	401	1349
			剥片	ク	L35	II	8	22.7	1			
			剥片	ク	M35	II	1	43.6	1			
			剥片	ク	L35	II	11	1.8	1			
			剥片	ク	L35	II	19	2.9	1			
			剥片	ク	L35	II	23	5.9	1			
			剥片	ク	M35	II	17	0.5	1			
			剥片	ク	M35	II	18	7.4	1			
			剥片	ク	M35	II	25	20.1	1			
-	238	145	接合資料	ク				297.5	14	1	412	1391
			剥片	ク	L34	II	512	89.7	1			
			剥片	ク	L34	II	513	37.1	1			
			剥片	ク	L34	II	920	9.2	1			
			剥片	ク	L34	II	514	8.7	1			
			剥片	ク	L34	II	715	7.3	1			
			剥片	ク	L34	II	716	3.4	1			
			剥片	ク	L34	II	717	3.6	1			
			剥片	ク	M33	I	162	4.4	1			
			剥片	ク	M33	II	163	76.2	1			
			剥片	ク	M34	II	701	25.5	1			
			剥片	ク	M34	II	702	15.7	1			
			剥片	ク	N30	II	7	7.6	1			
			剥片	ク	N33	II	2	5.1	1			
			剥片	ク	N33	II	3	4.0	1			
-	239	146	接合資料	ク				819.4	66	3・4・5	422	1450
			剥片	ク	L34	II	10	48.5	5			
			剥片	ク	L34	II	284	24.9	3			
			剥片	ク	L34	II	285	68.7	3			
			剥片	ク	L34	II	347	2.4	3			
			剥片	ク	L34	II	287	6.2	4			
			剥片	ク	L34	II	300	55.5	3			
			剥片	ク	L34	II	319	5.4	3			
			剥片	ク	L34	II	690	1.6	3			
			剥片	ク	L34	II	301	6.8	4			
			剥片	ク	L34	II	320	4.0	3			
			剥片	ク	L34	II	689	0.6	3			
			剥片	ク	M34	II	266	14.4	4			
			剥片	ク	L34	II	302	6.2	4			
			剥片	ク	L34	II	303	87.1	4			
			剥片	ク	L34	II	316	25.7	4			
			剥片	ク	L34	II	317	9.2	4			
			剥片	ク	L34	II	329	4.1	5			
			剥片	ク	L34	II	346	0.8	4			
			剥片	ク	L34	II	692	1.8	3			
			剥片	ク	L34	II	307	71.7	5			
			剥片	ク	L34	II	471	2.4	5			
			剥片	ク	L34	II	472	4.0	5			
			剥片	ク	L34	II	559	3.1	5			
			剥片	ク	L34	II	1109	0.7	5			
			剥片	ク	L34	II	308	51.3	4			

旧白滝5遺跡

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	309	16.8		3		
				ク	L34	II	321	6.8		3		
				ク	L34	II	464	4.7		3		
				ク	L34	II	596	0.9		4		
				ク	L34	II	691	0.4		3		
				ク	L34	II	693	0.6		3		
				ク	L34	II	694	0.3		3		
			剥片	ク	L34	II	315	61.5		4		
				ク	L34	II	623	0.3		4		
				ク	L34	II	643	3.9		4		
			剥片	ク	L34	II	322	31.9		3		
				ク	L34	II	323	4.2		5		
				ク	L34	II	332	17.5		5		
				ク	L34	II	1307	0.5		3		
			剥片	ク	L34	II	330	60.0		5		
				ク	L34	II	581	0.6		5		
			剥片	ク	L34	II	331	17.6		3		
				ク	L34	II	337	2.5		3		
			剥片	ク	L34	II	333	3.3		4		
			剥片	ク	L34	II	335	7.6		5		
				ク	L34	II	336	3.2		5		

挿図	図版	番号	器種等	Sb	発掘区	層位	遺物番号	重量(g)	接合点数	石質	母岩No	接合No
			剥片	ク	L34	II	440	0.6		3		
			剥片	ク	L34	II	465	6.2		3		
			剥片	ク	L34	II	515	4.0		5		
			剥片	ク	L34	II	520	5.0		5		
				ク	L34	II	521	2.0		5		
				ク	L34	II	655	0.7		3		
			剥片	ク	L34	II	556	9.2		5		
			剥片	ク	L34	II	619	2.1		3		
			剥片	ク	L34	II	620	2.1		3		
			剥片	ク	L34	II	621	0.2		4		
			剥片	ク	L34	II	622	1.1		4		
			剥片	ク	L34	II	624	7.4		3		
			剥片	ク	L34	II	644	0.3		3		
			剥片	ク	L34	II	671	4.5		4		
			剥片	ク	L34	II	672	3.2		3		
			剥片	ク	L34	II	697	1.0		4		
			剥片	ク	M34	II	264	4.5		4		
			剥片	ク	M34	II	353	7.9		5		
			剥片	ク	M34	II	433	2.3		4		
			剥片	ク	M34	II	439	2.9		4		

表3 旧白滝5遺跡母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工する剥片	細石刃	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
1	1																							5	5	107.8	黒曜石5	5 a ii		
	2																							4	4	37.7				
	3																							2	2	13.0				
	4																							7	7	245.7				
	5																							2	2	46.9				
	6																							2	2	47.2				
	7																							2	2	70.6				
	なし																							19	19	98.3				
計																							43	43	667.2					
2	8																							18	18	390.9	黒曜石5	1 a iv		
	9																							7	7	66.8				
	10																							9	9	61.5				
	50001																							2	2	29.5				
	50002																							2	2	5.0				
	50003																							3	3	11.9				
	50004																							2	2	5.7				
なし																							28	28	76.2					
計																							71	71	647.5					
3	11																				1		1	2	334.6	黒曜石5	5 a i			
	計																						1	2	334.6					
4	12																							4	6	222.1	黒曜石5	1 f		
	なし																							4	5	21.3				
	計																							8	11	243.4				
5	13																							10	10	558.4	黒曜石5	1 f 5 a i		
	14																							2	2	49.2				
	なし													1					1					25	27	95.7				
	計													1					1					37	39	703.3				
6	15																							10	13	503.4	黒曜石5	3 a ii 5 d 5 a i		
	16																							4	4	196.2				
	17																							3	3	7.7				
	なし																							8	9	98.7				
	計																							25	29	806.0				
7	18																							13	13	584.5	黒曜石5	1 f 5 b i		
	19																							18	18	643.7				
	20																							8	8	538.1				

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
7	21																						6	6	131.6	黒曜石 5	1 f 5 b i			
	22																						10	10	384.0					
	23																						3	3	86.5					
	24																						4	4	66.1					
	25																						2	2	25.5					
	26																						3	3	16.5					
	27																						2	2	9.5					
	50005																						2	2	85.9					
	50006																						2	2	19.4					
	なし																						39	39	121.3					
計																						112	112	2712.6						
8	28							3	1														10	14	480.0	黒曜石 1	1 f			
	計							3	1														10	14	480.0					
9	29													2									13	15	283.4	黒曜石 1	1 f			
	30																						2	2	6.4					
	なし																						1	1	7.1					
	計													2									16	18	296.9					
10	31	4	2															1					3	22	148.5	黒曜石 1	1 b			
	計	4	2															1					3	22	148.5					
11	32							1															15	16	504.6	黒曜石 1・3	1 f 5 a i			
	33																						7	7	128.0					
	なし																						11	11	34.5					
	計								1														33	34	667.1					
12	34																6							6	6	404.6	黒曜石 5	4 a v		
	計																6							6	6	404.6				
13	35																4						3	7	125.4	黒曜石 5	5 a ii 2 c			
	36																						6	6	65.8					
	37																						3	3	112.3					
	38																						3	3	5.7					
	50007																							2	2			7.3		
	なし								1							1							2	4	66.5					
	計								1							1							5	14	25			383.0		
14	39																			1			5	6	397.8	黒曜石 3	5 a ii 5 b i			
	計																			1			5	6	397.8					
15	40																						8	8	44.0	黒曜石 3・4	1 f			
	41																						4	4	27.4					
	42																						2	2	25.9					
	43																	1					1	2	6.4					
	44																						2	2	19.4					
	45																						3	3	12.7					
	なし																						1	1	3.7					
計																	1					21	22	139.5						
16	46																				1		5	6	566.7	黒曜石 3・4	5 c i			
	計																				1		5	6	566.7					
17	47	1												1									34	36	954.0	黒曜石 5	1 a iv			
	49																						3	3	19.2					
	なし																						4	4	14.2					
	計	1												1									41	43	987.4					
18	753																					6		6	32.6	黒曜石 5	2 c			
	計																					6		6	32.6					
19	50																1						12	13	351.0	黒曜石 5	1 f			
	51																						6	6	65.3					
	50008																						2	2	4.3					
	計																	1					20	21	420.6					
20	52																				1		1	2	832.5	黒曜石 5	5 b i			
	計																				1		1	2	832.5					
21	53							1															1	2	27.3	黒曜石 1	5 d			
	54																						5	5	28.2					
	50009																						2	2	11.4					
	50010																						2	2	15.2					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
21	なし																						4	4	24.7	黒曜石1	5 d			
	計							1															14	15	106.8					
22	55																				1		3	4	357.1	黒曜石1	5 a i 5 b i 5 a ii			
	56																						4	4	134.8					
	50011																						3	3	25.7					
	50012																						2	2	5.2					
	なし																						2	21	101.1					
	計																						31	34	623.9					
23	57																						8	8	152.8	黒曜石1	1 f			
	58													2									5	7	179.8					
	計													2									13	15	332.6					
24	59																						12	12	127.0	黒曜石1	3 b			
	60																						3	3	25.4					
	計																						15	15	152.4					
25	61							1															5	6	570.1	黒曜石1	1 f			
	62																						11	11	380.7					
	63																						2	2	44.1					
	65																						2	2	52.0					
	計							1															20	21	1046.9					
26	66																						10	10	109.7	黒曜石1	1 a iv 5 d			
	67																						4	4	60.4					
	68																						3	3	10.4					
	69																						3	3	80.5					
	70																				1		2	2	98.3					
	50013																						3	3	15.8					
	50014																						2	2	20.2					
	50015																						3	3	113.6					
	50016																						2	2	12.3					
	50017																						2	2	39.8					
	なし																1	3					22	26	74.9					
計																1	3			1		55	60	635.9						
27	71				1																		8	9	238.6	黒曜石	1 f 1 a ii			
	計				1																		8	9	238.6					
28	72																	1					10	11	159.7	黒曜石1	1 f			
	73																						1	2	18.8					
	なし													1										1	2.5					
計														1									11	14	181.0					
29	74																					1	3	4	133.8	黒曜石1	5 c i 5 b i			
	計																					1	3	4	133.8					
30	75														2							1	5	8	97.0	黒曜石1	5 b i			
	計														2							1	5	8	97.0					
31	76																						5	5	152.3	黒曜石1	5 a ii			
	77																						2	2	38.5					
	78																						2	2	20.0					
	79																						6	6	55.6					
	80																						2	2	20.1					
	81																						3	3	21.3					
	50018																						2	2	3.0					
	なし																						14	14	47.2					
計																						36	36	358.0						
32	50019																							5	5	656.4	黒曜石1	5 d		
	計																							5	5	656.4				
33	50020																							14	14	508.2	黒曜石1	5 d		
	計																							14	14	508.2				
34	82											2											7	9	62.2	黒曜石1	3 b			
	83																						2	2	2.6					
	50021																						2	2	0.9					
	なし																						15	15	13.8					
計											2											26	28	79.5						
35	84										3												15	18	213.5	黒曜石1	3 b			

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
35	85																					7	7	42.6	黒曜石1	3 b			
	86																					3	3	16.8					
	87																					3	3	10.8					
	計										3											28	31	283.7					
36	88																					5	5	83.4	黒曜石1	1 f			
	89																					7	7	14.7					
	90																					6	6	13.4					
	なし																					3	3	3.0					
	計																					21	21	114.5					
37	91																		1			4	5	100.4	黒曜石1	5 a ii			
	計																	1			4	5	100.4						
38	93																					2	2	107.2	黒曜石2	1 e 5 a i			
	94																					5	5	234.9					
	95													2								3	5	327.6					
	96																			1		1	2	249.8					
	50022																					3	3	257.4					
	50023																					3	3	61.9					
	50024																					3	3	32.6					
	50025																					3	3	280.3					
	50026														2								2	2			143.4		
	なし					1	1																2	2			282.9		
計					1	1							4						1		23	30	1978.0						
39	97								1													2	3	95.9	黒曜石2	5 a i			
	50027																					2	2	57.6					
	50028																					2	2	29.5					
	なし																			1		1	1	176.2					
計								1											1		6	8	359.2						
40	98																3	4				2	9	52.5	黒曜石2	4 a v			
	計																3	4				2	9	52.5					
41	99																	1				3	4	58.6	黒曜石2	4 e			
	50029															4							4	14.5					
	50030																					2	2	54.7					
	50031																					2	2	195.5					
	50032																					2	2	24.5					
	なし								1				1									1	3	18.0					
計								1				1			4	1					10	17	365.8						
42	100																					5	5	66.9	黒曜石2	5 d			
	50033																					2	2	8.7					
	50034																					3	3	26.6					
	計																					10	10	102.2					
43	101																			1		2	3	298.6	黒曜石2	5 a i			
	計																		1		2	3	298.6						
44	102																			1		2	3	190.2	黒曜石2	5 c i			
	計																		1		2	3	190.2						
45	103																			3		4	7	220.4	黒曜石2	5 b i			
	50035																					2	2	22.0					
	なし																					6	6	34.1					
計																				3		12	15	276.5					
46	104																			1		1	2	811.9	黒曜石2	5 c i			
	計																		1		1	2	811.9						
47	105																6					28	34	201.0	黒曜石1	1 a iv 5 b ii			
	106																					26	26	277.5					
	107																					6	6	42.4					
	108																					2	2	25.9					
	109																					6	6	21.2					
	110																					3	3	5.3					
	111																					5	5	19.5					
	112																					4	4	22.0					
	なし																					14	14	37.0					
計																	6				94	100	651.8						

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
48	113																						123	123	1559.7	黒曜石1	5 a i		
	114																						2	2	6.5				
	50036																						2	2	9.7				
	50037																						2	2	5.4				
	50038																						3	3	8.7				
	50039																						2	2	9.5				
	50040																						2	2	5.8				
	50041																						2	2	16.2				
	50042																						2	2	5.2				
	なし														1								37	38	81.8				
計														1								177	178	1708.5					
49	115													1		1		5				2	58	67	2751.6	黒曜石1・5	2 d 1 a iv		
	50043																						2	2	39.8				
	50044																						2	2	13.3				
	50045																						2	2	93.0				
	なし																						8	8	22.4				
計														1	1	5					2	72	81	2920.1					
50	116													9		1		9		1			143	163	2044.0	黒曜石1	2 b 1 a iv 5 a ii		
	117														4									4	0.4				
	118														1	1						1		3	11.9				
	119																						4	4	11.3				
	120																						2	2	11.3				
	121																						2	2	3.4				
	50046																						2	2	2.6				
	50047																	3						3	2.5				
	50048																	2						2	7.9				
	なし														6		1				1		21	29	29.0				
計														9	11	2	15	1	2			174	214	2124.3					
51	122																3		1				28	33	683.9	黒曜石1	5 c i		
	計																3	1					28	33	683.9				
52	123															1		1				6	21	29	763.0	黒曜石1	2 b 1 f 4 c v		
	50049																						2	2	12.8				
	計															1		1				6	23	31	775.8				
53	124																			2			29	31	635.3	黒曜石1	5 c ii 5 b ii		
	なし																						5	5	8.1				
計																					2		34	36	643.4				
54	125																						10	10	748.2	黒曜石1・3	5 a ii		
	計																						10	10	748.2				
55	126								6					1									57	64	568.7	黒曜石1	1 a iv 5 d		
	127																						6	6	7.2				
	50050																						2	2	3.4				
	50051																						2	2	2.3				
	50052																						2	2	3.8				
	なし																	1					25	26	43.2				
計									6					1			1					94	102	628.6					
56	128																						11	11	124.6	黒曜石1	1 f		
	50053																						2	2	106.3				
計																							13	13	230.9				
57	129																			1			30	31	271.3	黒曜石2	5 c i		
	計																			1			30	31	271.3				
58	130																			1			6	7	235.0	黒曜石2	5 b i		
	計																			1			6	7	235.0				
59	131																	3	1				14	18	125.4	黒曜石2	4 b iv		
	132																						3	3	7.2				
	なし																						1	1	1.0				
	計																	3	1				18	22	133.6				
60	133																						19	19	61.9	黒曜石2	1 f		
	134																						5	5	21.1				
	135																						4	4	17.6				
	50054																						2	2	9.0				

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
60	50055																						2	2	2.6	黒曜石 2	1 f		
	なし																1							1	4.3				
	計																1						32	33	116.5				
61	136																3	10		1			44	58	676.5	黒曜石 2	5 c i		
	137																						2	2	1.5				
	50056																						2	2	19.7				
	なし																						8	8	27.6				
	計																3	10		1			56	70	725.3				
62	138																1			1			9	11	212.5	黒曜石 2	5 b i 1 a iv		
	139																						12	12	122.9				
	50057																							2	28.3				
	計																1			1			21	25	363.7				
63	140																						25	28	195.2	黒曜石 2	5 c i		
	なし																						2	2	3.3				
	計																						27	30	198.5				
64	141																						8	10	822.5	黒曜石 5	5 a ii		
	なし																						3	3	16.0				
	計																						11	13	838.5				
65	142																						5	6	151.9	黒曜石 2	5 c i		
	計																						5	6	151.9				
66	143								1						1	1	1					2	131	137	1889.9	黒曜石 1・3・4	2 b 1 a iv		
	144																						3	3	4.5				
	145																						7	7	71.4				
	146																						9	9	57.9				
	147																						4	4	61.8				
	148																						3	3	19.7				
	149																						3	3	15.1				
	150																						7	7	19.4				
	151																						4	4	11.9				
	152																						4	4	8.0				
	50058																						2	2	5.3				
	50059																						2	2	20.9				
	50060																						2	2	4.2				
	50061																						2	2	3.9				
	50062																						2	2	3.8				
	なし																						79	79	134.3				
計									1					1	1	1					2	264	270	2332.0					
67	153										1												29	38	215.9	黒曜石 3・4	3 a ii 5 c iii		
	154																						5	5	43.5				
	155																						2	2	5.4				
	50063																						2	2	4.6				
	なし																						3	3	6.7				
計											1											41	50	276.1					
68	156																14	9	1				7	31	285.3	黒曜石 3・4	4 a iv		
	計																14	9	1				7	31	285.3				
69	157																						2	3	260.5	黒曜石 3	5 d		
	50064																						2	2	5.6				
	なし																						3	3	14.1				
	計																						7	8	280.2				
70	158																						15	15	112.4	黒曜石 3・4	1 f		
	159																						3	3	5.4				
	160																						4	4	21.2				
	50065																						2	2	25.3				
	50066																						2	2	4.5				
	なし																						6	6	53.6				
計																						32	32	222.4					
71	161													1			1	4		1			67	74	1384.3	黒曜石 3・4	2 b 1 f 5 c i		
	162													1		1							18	20	382.7				
	163																						4	6	168.3				
	164																						1	3	81.8				

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
71	165																					6	6	80.8	黒曜石 3・4	2 b 1 f 5 c i			
	166																					2	2	42.8					
	167																2							2			7.5		
	168																						3	3			19.4		
	169																						2	2			8.4		
	170																						2	2			9.8		
	171																						2	2			2.5		
	50067																						2	2			11.5		
	50068																						2	2			16.9		
	50069																						2	2			49.5		
	なし																	1					37	38			181.2		
計													2		1	1	11		1			150	166	2447.4					
72	172															1	4					9	85	99	1419.6	黒曜石 3・4	2 b 1 a iv		
	173																2						11	13	54.6				
	174																						7	7	68.5				
	175																						2	2	24.4				
	176																						3	3	18.2				
	177																						2	2	12.6				
	178																1						1	2	11.8				
	179																						3	3	16.5				
	180																						2	2	4.6				
	181																						3	3	49.8				
	50070																	2						2	2			17.8	
	50071																						2	2	5.9				
	50072																						2	2	10.3				
	50073																						3	3	3.5				
	50074																						2	2	5.0				
なし																	1					22	23	43.0					
計															1	10					9	150	170	1766.1					
73	182												1						2			21	24	1479.4	黒曜石 3・4	5 a i 5 a ii			
	なし												1									3	4	37.3					
	計												2					2				24	28	1516.7					
74	183												2		1		1				2	11	17	359.2	黒曜石 1・3	2 b 1 e			
	184																					2	2	9.6					
	185																					3	3	7.2					
	50075																					2	2	29.2					
	なし																1					34	35	118.8					
計													2		1		2				2	52	59	524.0					
75	186																		1			99	100	1617.8	黒曜石 3・4	5 c iii 5 b i			
	191																					2	2	4.0					
	50076																					2	2	6.2					
	なし																	1				11	12	28.5					
計																	1		1			114	116	1656.5					
76	192																			1		16	17	199.2	黒曜石 1・3	5 c iii			
	計																			1		16	17	199.2					
77	193																			1		3	4	185.7	黒曜石 3・4	5 c i			
	なし																					11	11	36.0					
	計																			1		14	15	221.7					
78	194																					11	11	101.5	黒曜石 3・4	1 f			
	195																					3	3	9.3					
	196																					3	3	13.3					
	197																					4	4	21.7					
	198																					3	3	9.7					
	199																					2	2	2.9					
	200																					2	2	8.9					
	50077																					2	2	3.4					
	なし																					28	28	53.0					
計																					58	58	223.7						
79	201																					27	27	363.7	黒曜石 3・4	1 e			
	202																					10	10	18.5					

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
79	203																						2	2	8.4	黒曜石 3・4	1 e			
	204																						3	3	2.8					
	205																						2	2	5.7					
	50078																						2	2	10.2					
	50079																						2	2	6.3					
	なし										2												19	21	110.6					
計										2												67	69	526.2						
80	206																	1					57	58	507.7	黒曜石 3・4	1 a iv			
	なし																					9	9	16.4						
	計																	1				66	67	524.1						
81	207																		1				18	19	243.3	黒曜石 3・4	5 b ii			
	208																					2	2	11.9						
	計																					20	21	255.2						
82	209															1	3	20	1				25	50	597.9	黒曜石 3・4	2 a 4 b iv			
	210																					2	2	4.8						
	なし																					3	3	5.5						
計																1	3	20	1			30	55	608.2						
83	211							1													2		10	13	598.4	黒曜石 3・4	5 c i			
	計							1													2		10	13	598.4					
84	212				1								2					2					39	44	907.8	黒曜石 3・4	1 e			
	213																						6	6	103.6					
	214																						2	2	10.0					
	なし																						22	22	68.0					
	計				1								2					2					69	74	1089.4					
85	216																				1		46	46	714.6	黒曜石3	1 a iv 5 b ii			
	217																					10	11	119.7						
	218																					16	16	221.7						
	219																					2	2	2.9						
	なし																					1	28	29	53.8					
	計												2					2					102	104	1112.7					
86	220																					3		10	21	249.4	黒曜石 3・4	2 b 1 a iv		
	221																						2	2	73.1					
	222				1																		4	5	46.3					
	223																						6	6	122.3					
	224																						2	2	4.3					
	225																						3	3	5.5					
	226																						2	2	4.4					
	なし					1																	30	31	154.7					
計				2																		3	8	59	72	660.0				
87	227	2																					6	8	188.5	黒曜石3	1 a iv			
	228																						3	3	27.3					
	229																						4	4	51.1					
	230																						2	2	29.9					
	なし																						10	10	22.5					
	計	2																					25	27	319.3					
88	231																						3	3	87.4	黒曜石4	5 c i			
	232																						2	2	78.9					
	50081																						2	2	6.9					
	なし																						4	4	29.4					
	計																						11	11	202.6					
89	233																				1		28	29	320.5	黒曜石4	5 a ii 5 b ii			
	234																						19	19	181.3					
	235																						2	2	12.6					
	236																						2	2	4.3					
	なし																						8	8	10.0					
計																						59	60	528.7						
90	237					1																	13	14	197.4	黒曜石4	1 e			
	なし																						4	4	3.4					
	計					1																	17	18	200.8					
91	238																						17	17	248.5	黒曜石4	1 a iv			

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核剥片	尖頭器削片	彫器削片						
91	239																						3	3	13.0	黒曜石4	1 a iv			
	計																						20	20	261.5					
92	240																						46	46	1008.9	黒曜石5	1 a iv 5 d			
	241	4																					5	9	70.1					
	なし								1														59	60	118.0					
計	4							1															110	115	1197.0					
93	242																			3			25	28	741.9	黒曜石5	5 b ii 5 b i			
	なし																						24	24	78.6					
	計																			3			49	52	820.5					
94	243																						64	75	1354.3	黒曜石 1・3	1 a iv			
	244																						2	2	4.3					
	245																						3	3	4.8					
	50082																						2	2	2.5					
	なし																						13	13	34.3					
	計																						84	95	1400.2					
95	246															2	1		1			8	18	30	121.3	黒曜石 3・4	2 d 1 e			
	247																						5	5	34.4					
	なし															3							8	11	7.4					
	計															5	1		1			8	31	46	163.1					
96	248																						6	6	13	121.2	黒曜石3	2 e		
	計																						6	6	13	121.2				
97	249																						4	4	110.6	黒曜石 1・3	2 c 5 d			
	250																							2	2			4.3		
	50083															2								2	2			0.2		
	なし																						1	9	22.6					
計																						3	5	17	137.7					
98	251																						3	3	172.3	黒曜石5	1 a ii 5 d			
	なし					1																		1	211.1					
計					1																		3	4	383.4					
99	252																						4	53	60	1853.1	黒曜石5	2 b 1 a iv		
	計																						4	53	60	1853.1				
100	253													1									43	48	306.0	黒曜石5	1 a iv			
	254																						4	4	9.1					
	255																						2	2	7.4					
	1585																						2	2	15.6					
	1586																						2	2	2.8					
	なし																							16	16			47.5		
計													1									69	74	388.4						
101	256	1																					41	45	307.0	黒曜石5	1 a iv			
	257																						3	3	14.1					
	50084																						2	2	1.8					
	なし																						27	27	49.0					
計	1																					73	77	371.9						
102	258													2									36	40	1532.8	黒曜石5	5 a ii			
	259																						4	4	35.3					
	50085																						2	2	3.6					
	なし																						1	1	19.2					
計													2									43	47	1590.9						
103	260	3																					40	44	657.1	黒曜石5	1 a iv			
	261																						5	5	24.8					
	262																						2	2	3.2					
	50086																						2	2	2.9					
	50087																						2	2	3.1					
	なし																						1	2	5.7					
計	3																					52	57	696.8						
104	263																						11	14	591.1	黒曜石1	4 a iv			
	計																						11	14	591.1					
105	264																						13	14	310.3	黒曜石5	5 c i			
	計																						13	14	310.3					
106	265													1									11	14	1223.3	黒曜石5	5 a i			

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
106	266																					2	2	68.2	黒曜石5	5 a i			
	50088																					2	2	5.7					
	なし																					5	5	47.2					
	計													1						2		20	23	1344.4					
107	267																1					50	51	1018.1	黒曜石5	1 a iv			
	268																					2	2	8.7					
	269																					2	2	6.3					
	50089																					2	2	13.5					
	50090																					2	2	6.2					
	50091																					2	2	2.2					
	50092																					2	2	1.7					
	なし																					41	41	87.4					
	計																	1				103	104	1144.1					
108	270													6				5				82	93	1213.4	黒曜石5	1 a iv			
	50093																					2	2	1.4					
	なし																					32	32	42.9					
	計													6				5				116	127	1257.7					
109	271													3						1		10	14	429.2	黒曜石1	5 c i			
	計													3						1		10	14	429.2					
110	272																					21	25	534.9	黒曜石5	5 c ii			
	計																					21	25	534.9					
111	273																					7	7	470.4	黒曜石 1・3	5 a ii			
	274																					13	13	259.6					
	275																					3	3	63.9					
	276																					2	2	38.4					
	なし																					6	6	129.1					
計																						31	31	961.4					
112	277																			1		4	5	422.9	黒曜石5	5 a ii			
	計																			1		4	5	422.9					
113	278																					11	11	131.9	黒曜石5	1 f 5 a ii			
	279																					4	4	78.2					
	280																		1			1	2	223.8					
	281																					3	3	29.8					
	282																					2	2	12.0					
	50094																					2	2	31.0					
	50095																					2	2	3.4					
	なし													1				1					2	9.8					
計													1				1		1		25	28	519.9						
114	283																					4	4	102.0	黒曜石5	1 f			
	284																					3	3	119.4					
	50096																					2	2	28.5					
	50097																					2	2	49.1					
	50098																					2	2	7.6					
	なし													1									1	8.1					
計													1								13	14	314.7						
115	285														6	1							7	33.0	黒曜石1	2 e			
	286														5								5	0.9					
	287														2								2	0.2					
	なし														11								11	1.5					
	計														24	1							25	35.6					
116	288																						3	20.7	黒曜石1	2 a			
	なし																					1	1.0						
	計																					3	4	21.7					
117	289																					3	7.4	黒曜石1	2 c				
	なし														1							1	0.1						
計															1							4	7.5						
118	290																					2	2.1	黒曜石1	2 e				
	計																					2	2.1						
119	291																						4	0.7	黒曜石1	2 c			
	292																						4	0.4					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
119	なし																				2				7	4.0	黒曜石1	2 c	
	計																					2				15			5.1
120	なし																								2	0.2	黒曜石1	2 c	
	計																								2	0.2			
121	293															1						2			3	19.4	黒曜石 3・4	2 c	
	なし																					1			1	2.4			
122	計															1						3			4	21.8			
	294															2									2	0.4	黒曜石3 4	2 e	
295															2									2	0.2				
なし															4									4	0.5				
計															8									8	1.1				
123	296															1						1			2	13.4	黒曜石 3・4	2 e	
	なし															1						2			3	2.1			
124	計														1	1						3			5	15.5			
	297																				1			3	4	256.1	黒曜石1	5 c i	
なし																							3	3	29.8				
125	計																					6			7	7	379.2		
	298																							1	1	11.8	黒曜石1	5 d	
なし																							1	1	11.8				
126	計																							8	8	391.0			
	50099																				1			1	2	610.5	黒曜石2	5 d 5 a i	
50100																							2	2	50.1				
50101																							2	2	67.6				
なし																					2			3	162.3				
127	計																				3			5	9	890.5			
	299														6	2		18				5			79	110	1342.6	黒曜石1	2 b 1 a iv
300																							14	14	33.2				
301																							2	2	4.1				
50102																							2	2	8.0				
50103																							2	2	3.4				
50104																							2	2	3.2				
50105																							2	2	4.7				
50106																							2	2	11.6				
50107																							2	2	1.5				
50108																							2	2	1.2				
なし																							42	42	47.6				
計														6	2		18				5			151	182	1461.1			
128	302																							164	170	1455.8	黒曜石1	2 e 1 a iv	
	303																					1			5	7			18.4
なし																								145	147	102.2			
計														1	1	1	5				2			314	324	1576.4			
129	304				1																			2	3	294.2	黒曜石1	1 f 1 a ii	
	305																							3	3	46.2			
306															1								2	3	60.3				
50109																							9	9	158.2				
計					1									1										16	18	558.9			
130	307												1											29	31	118.9	黒曜石1	3 b	
	310												2											36	38	268.3			
	311																							2	2	8.0			
	312																							6	6	7.7			
	313																							3	3	3.4			
	314																							2	2	2.9			
	315																							2	2	1.2			
	316																							2	2	1.2			
	317																							2	2	2.4			
	1587																							2	2	3.0			
	50110																							2	2	3.5			
	なし																							65	65	57.9			
計													3										153	157	478.4				
131	187														1	1								5	31	163.1			

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
131	188																	2						7	9	51.3	黒曜石 3・4	2 b 1 a iv		
	189																							4	4	37.3				
	190																							3	3	11.1				
	なし																							1	4	5.7				
	計														1	1	2							6	52	268.5				
132	318									2														3	5	116.5	黒曜石 1	3 b		
	319																							3	3	5.2				
	なし																							10	10	10.2				
	計									2														16	18	131.9				
133	320				2					1						1	1	7						2	9	23	522.8	黒曜石 1	2 b 1 a iv	
	計				2					1						1	1	7						2	9	23	522.8			
134	321																				1			1	2	601.8	黒曜石 1	5 a i		
	計																				1			1	2	601.8				
135	322															1		1						11	13	56.3	黒曜石 1	2 d 1 a iv		
	計															1		1						12	14	58.0				
136	323				1																			7	8	95.9	黒曜石 1	1 a iv		
	324																							2	2	8.4				
	計				1																			9	10	104.3				
137	325													6	1	4	2						11	46	70	986.2	黒曜石 1	2 a 4 a v		
	計													6	1	4	2						11	52	76	992.8				
138	326																							12	12	149.5	黒曜石 1・3・5	1 f		
	327																							4	4	56.3				
	328																							3	3	46.8				
	329																							3	3	12.2				
	330																							2	2	14.8				
	50111																							2	2	13.7				
	50112																							2	2	9.2				
計																							28	28	302.5					
139	331																	23						13	36	271.8	黒曜石 1	4 c v		
	計																	23						13	36	271.8				
140	332																			1				12	13	380.4	黒曜石 1	4 c v		
	計																			1				13	15	382.0				
141	333															1								2	3	239.7	黒曜石 1	2 c 5 d		
	334																							2	2	123.7				
	なし											1												3	4	25.1				
計																1								7	9	388.5				
142	335									5														21	26	177.7	黒曜石 1	3 b		
	336																							3	3	2.7				
	337																	1						6	7	12.1				
	338																							2	2	10.1				
	339																							2	2	12.3				
	なし																							47	47	47.1				
計										5								1						81	87	262.0				
143	340																							63	63	370.5	黒曜石 1	1 a iv		
	341	5																						6	11	101.8				
	342																							8	8	71.8				
	343																							5	5	24.3				
	344																							3	3	6.5				
	50115																							2	2	2.5				
	50116																							2	2	2.9				
	なし																							43	43	38.2				
計	5																						132	137	618.5					
144	345				1																					2	2	762.7	黒曜石 5	5 a ii
	計				1																					2	2	762.7		
145	346																								11	11	154.6	黒曜石 1	5 d	
	347																								5	5	92.6			
	なし																								1	2	194.0			

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
145	計																1					17	18	441.2		黒曜石1	5 d		
146	348																2					7	9	23.6		黒曜石1	2 c		
	349														1							12	13	24.3					
	なし													1								12	13	38.9					
	計													1	1		2				12	19	35	86.8					
147	64																		1			1	2	99.1		黒曜石1	5 c i		
	計																		1			1	2	99.1					
148	351															1					5	4	10	34.7		黒曜石1	2 c 1 a iv		
	352																4					16	20	193.7					
	353																					4	4	12.2					
	354																					5	5	18.6					
	355																					2	2	4.4					
	356																					3	3	17.3					
	357																					18	18	136.9					
	50117																					2	2	7.2					
	50118																					3	3	12.6					
	なし																					20	20	27.7					
計															1		4			5	77	87	465.3						
149	358							3		3							8					61	75	1849.1		黒曜石 3・4	3 a i 4 b iv		
	359																					8	8	992.3					
	360																					4	4	200.1					
	361							1														5	6	146.0					
	362																					3	3	41.3					
	363																					4	4	23.2					
	364																2						2	19.1					
	365																					2	2	7.7					
	366																1					2	3	9.6					
	367																					2	2	6.3					
	368																					2	2	4.6					
	369																					2	2	8.0					
	370																					2	2	3.2					
	371																					2	2	4.3					
	372																					2	2	4.6					
	50119																					2	2	55.6					
	50120																					2	2	49.9					
	50121																					3	3	21.5					
	50122																					3	3	13.6					
	50123																					2	2	7.3					
	50124																					2	2	10.6					
	50125																					2	2	5.4					
	50126																					2	2	9.3					
50127																					2	2	7.4						
50128																					2	2	5.5						
50129																					2	2	6.5						
50130																					2	2	13.6						
なし														1		2	2			1	178	184	501.9						
計								4		3				1		5	10			1	305	329	4027.5						
150	373				1																	9	10	1215.8		黒曜石3	1 a ii		
	計				1																	9	10	1215.8					
151	374													1			2					25	31	571.5		黒曜石 3・4	4 c v		
	計													1		2						25	31	571.5					
152	375																4		1			87	92	1065.6		黒曜石 3・4	5 c iii		
	376																					2	2	6.1					
	50131																					2	2	5.5					
	なし																1					15	16	36.3					
計																5		1			106	112	1113.5						
153	377																1					130	131	583.6		黒曜石 3・4	1 a iv		
	378																					6	6	131.6					
	379																					7	7	29.5					
	380																					4	4	21.6					

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
153	381																						2	2	10.2	黒曜石 3・4	1 a iv			
	382																						2	2	9.1					
	383																						2	2	5.8					
	384																						4	4	9.8					
	385																						2	2	2.6					
	386																						2	2	3.1					
	387																						2	2	2.2					
	388																						2	2	3.3					
	389																						2	2	1.7					
	390																						2	2	2.4					
	50133																						2	2	7.8					
	50134																						2	2	24.7					
	50135																						2	2	6.0					
	50136																						2	2	4.5					
	50137																						2	2	2.7					
	50138																						2	2	2.7					
	50139																						2	2	1.8					
	50140																						2	2	1.6					
	50141																						2	2	22.8					
	50142																						2	2	1.5					
52013																						2	2	6.9						
52014																						2	2	3.1						
なし							1											3				202	206	484.6						
計							1											4				395	400	1387.2						
154	391	1									3							1					115	120	1218.5	黒曜石 3・4	3 a ii 5 d 1 a ii			
	392																						18	18	74.3					
	393																						2	2	4.0					
	394																						2	2	3.8					
	395																						2	2	6.4					
	396																						3	3	7.6					
	397																						3	3	6.3					
	398																						3	3	10.7					
	399																						5	5	23.1					
	400																						4	4	34.6					
	401																	1					8	9	20.4					
	50143																						2	2	3.6					
	50144																						2	2	2.5					
	50145																						2	2	4.5					
	50146																						2	2	3.8					
	50147																						2	2	4.2					
	53396											2												2	2			38.0		
なし																	1					84	85	175.9						
計	1										5						3					259	268	1642.2						
155	402						1														3		21	25	439.2	黒曜石 3・4	5 c ii			
	なし																						2	2	3.8					
	計						1														3		23	27	443.0					
156	403										1												2	3	118.4	黒曜石 3・4	3 a i 4 a v			
	404																						2	2	68.8					
	405																						2	2	61.6					
	なし										1						1						2	4	50.2					
	計										2						1						8	11	299.0					
157	406																						11	11	214.0	黒曜石4	5 a ii			
	407																						6	6	184.8					
	408																						2	2	39.9					
	409																						2	2	15.7					
	410																						3	3	29.0					
	411																						3	3	4.8					
	50148																						2	2	57.9					
	なし																						7	7	49.0					
計																						36	36	595.1						

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核剥片	尖頭器削片	彫器削片						
158	412				1		2										7	7		1			17	35	493.4	黒曜石4	4 c v 1 e			
	なし																1						2	3	3.2					
	計				1		2										7	8		1			19	38	496.6					
159	413																			1			3	4	214.4	黒曜石4	4 a i			
	計																			1			3	4	214.4					
160	414																1	7					2	10	130.3	黒曜石4	4 c v			
	415																	2					7	9	27.7					
	計																1	9					9	19	158.0					
161	416																						6	6	317.0	黒曜石4	5 d			
	50149																						2	2	330.4					
	計																						8	8	647.4					
162	417																						18	18	394.3	黒曜石4	1 f			
	418																						11	11	157.2					
	419																						3	3	159.9					
	420																						5	5	244.5					
	421														1								1	2	39.8					
	422	1																					1	2	18.6					
	423																						3	3	12.3					
	424																						3	3	8.8					
	425																						3	3	15.7					
	427																						3	3	12.9					
	428																						7	7	44.9					
	429																						2	2	7.5					
	なし																						61	61	218.4					
計	1													1								121	123	1334.8						
163	430									1													1	2	44.7	黒曜石3 4	3 a i			
	431													1									5	6	217.6					
	432																						4	4	93.0					
	50150																						2	2	76.4					
	なし										1												21	22	243.1					
	計										2				1								33	36	674.8					
164	433																						7	7	80.1	黒曜石4	5 d 4 a iv			
	434																						4	4	83.1					
	435																						6	6	31.6					
	436																						4	4	54.8					
	437																						6	6	32.6					
	438																						3	3	11.8					
	50151																						2	2	10.5					
	50152																						2	2	12.2					
	50153																						2	2	3.8					
	なし																	1					18	19	74.8					
計																	1					54	55	395.3						
165	439				1									3				2					130	136	2179.0	黒曜石5	5 a i 1 e			
	440																						2	2	51.4					
	441																	3					2	5	16.0					
	50154																						3	3	7.0					
	なし																						57	57	91.5					
計				1									3				5					194	203	2344.9						
166	442													1									27	28	582.8	黒曜石5	5 a i			
	50155																						3	3	15.0					
	計													1									30	31	597.8					
167	443																	2		1			15	18	802.4	黒曜石 1・5	5 c i			
	444																						3	3	70.1					
	なし																						10	10	20.6					
	計																	2		1			28	31	893.1					
168	445																						52	52	300.6	黒曜石5	1 a iv			
	446																						36	36	211.5					
	447																						2	2	4.7					
	なし				1																		77	78	98.6					
	計				1																		167	168	615.4					

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
169	448																	1					52	53	2146.9	黒曜石 4・5	1 f			
	449																	4						4	180.4					
	なし																	1					1	2	53.2					
	計																	6					53	59	2380.5					
170	450																						9	33	42	909.7	黒曜石5	2 b 1 f		
	計																						9	33	42	909.7				
171	451																							2	2	15.4	黒曜石 1・5	1 a iv		
	452																							2	2	44.6				
	50156																							2	2	6.7				
	50157																							2	2	11.5				
	50158																							2	2	9.0				
	計																							10	10	87.2				
172	453				1									6										19	26	1697.8	黒曜石3	1 a iv		
	なし																							3	3	6.8				
	計				1									6										22	29	1704.6				
173	454	1																						16	17	200.4	黒曜石5	1 a iv		
	455																							15	15	46.8				
	456																							4	4	6.8				
	457																							5	5	7.5				
	50159																							6	6	26.6				
	50160																							2	2	4.1				
	なし																							17	17	24.3				
	計	1																						65	66	316.5				
174	458	6																						18	24	364.1	黒曜石5	1 a iv		
	50161																							2	2	8.5				
	なし																							46	46	63.7				
	計	6																						66	72	436.3				
175	459																		4					2	6	200.2	黒曜石5	4 a i		
	計																	4						2	6	200.2				
176	460																		3					3	6	146.9	黒曜石5	5 b i		
	461																							2	2	9.1				
	計																	3						5	8	156.0				
177	462																		2					5	7	160.8	黒曜石5	5 d		
	計																	2						17	17	66.2				
178	463																		2					2	4	191.9	黒曜石5	5 d		
	計																	2						2	4	191.9				
179	464																							5	5	109.0	黒曜石5	5 d		
	計																							5	5	109.0				
180	465																				2			3	5	512.7	黒曜石5	5 a ii		
	466																							5	5	10.7				
	467																							2	2	72.1				
	なし																							19	19	31.3				
	計																					2			29	31			626.8	
181	468	9																						39	48	426.3	黒曜石5	2 b 1 a iv		
	469																							5	5	7.4				
	470																							2	2	18.5				
	50162																							2	2	2.5				
	50163																							2	2	2.6				
計	9																						5	59	457.3					
182	471															2									2	0.2	黒曜石1	2 c		
	なし															3									3	0.3				
	計															5									5	0.5				
183	472																2								5	16.8	黒曜石1	2 a		
	計															1	2								1	0.1				
184	なし															5									5	0.6	黒曜石1	2 e		
	計															5									5	0.6				
185	なし															3									3	0.4	黒曜石1	2 c		
	計															3									3	0.4				

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
186	なし														3						1			4	0.8	黒曜石1	2 c		
	計														3						1			4	0.8				
187	473														2									2	0.3	黒曜石1	2 c		
	なし														3									3	0.3				
188	474														5									5	7.8	黒曜石1	2 c		
	計														5									5	7.8				
189	475																					13		1	14	30.0	黒曜石1	2 c	
	なし															1								1	9.8				
190	50164															3								3	40.2	黒曜石1・3	2 a		
	なし														4									4	0.4				
191	476														4	3								7	40.6	黒曜石3	2 c		
	477														1	1								4	15.5				
192	478																					2		4	15.5	黒曜石3	2 c		
	なし														3									3	0.4				
193	481														2	1								3	0.4	黒曜石3・4	2 c		
	計														3									3	0.4				
194	479																					4		4	37.7	黒曜石5	2 c		
	なし														2	1								4	17.1				
195	480																							2	0.2	黒曜石1	2 e		
	計														2	1								8	54.8				
196	482														2									2	0.2	黒曜石1	2 e		
	なし														6									6	0.7				
197	483																							10	1.1	黒曜石1・3・4	2 c		
	計														10									10	1.1				
198	484														2									2	0.2	黒曜石4	2 c		
	なし														4									4	0.5				
199	485																					1		4	1.6	黒曜石4	2 e		
	計														3									4	1.6				
200	486																							2	0.3	黒曜石5	2 e		
	なし														6									6	0.6				
201	487																							2	0.2	黒曜石4	2 e		
	計														2									2	0.2				
202	488														4									4	0.6	黒曜石3・5	2 e		
	なし															1								2	22.4				
203	489															1								2	22.4	黒曜石1	2 c		
	計														1									2	22.4				
204	490														2									2	0.2	黒曜石5	2 e		
	なし														6									6	0.6				
205	491																							8	0.8	黒曜石1	2 e		
	計														8									8	0.8				
206	492														2									2	4.3	黒曜石1	2 e		
	なし														2									2	4.3				
207	493														2									2	0.2	黒曜石1	2 e		
	計														2									2	0.2				
208	485																					1		5	664.5	黒曜石1	3 a i 4 b iii		
	486																							6	486.2				
	487																						3	46.8					
	50165																							2	80.5				
	なし																							2	91.6				
209	488																						1	22	1369.6	黒曜石1	4 b iii		
	計														1								16	400.7					
210	489																							3	400.7	黒曜石1	4 b iii		
	計																							3	400.7				
211	490																							5	282.8	黒曜石1	4 b iii		
	計																							5	282.8				
212	490																							6	531.6	黒曜石1	5 a ii		

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
208	491																						2	2	139.3	黒曜石 1	5 a ii			
	492																						3	3	35.3					
	計																						11	11	706.2					
209	493																3	3					13	19	499.1	黒曜石 1	2 a			
	494																							2	3.7					
	なし																							1	6.8					
	計																3	4					3	23	509.6					
210	495																						62	65	257.7	黒曜石 1	3 c			
	50166											2											2	2	6.2					
	なし																						10	10	6.7					
	計																						74	77	270.6					
211	496					1																1	4	6	404.5	黒曜石 3	5 a ii			
	計					1																	1	4	6		404.5	1 a iv		
212	497																					1	3	4	244.9	黒曜石 3・4	1 a iv			
	498																						3	3	59.1					
	499																						3	3	34.0					
	500																						3	3	22.1					
	なし					1																	2	3	53.4					
	計					1																	1	14	16			413.5		
213	501																						3	3	38.6	黒曜石 5	1 a iv			
	502																						2	2	13.1					
	503																						4	4	41.7					
	504																						2	2	13.2					
	50167																						2	2	7.0					
	50168																						2	2	12.3					
	50169																						2	2	8.9					
	なし																						18	18	44.1					
	計																						35	35	178.9					
	214	505																					1	1	2			348.1	黒曜石 3	5 c i
計																						1	1	2	348.1					
215	506																					1	2	3	112.1	黒曜石 4	4 a i			
	なし																						6	6	70.2					
	計																						8	9	182.3					
216	507																1						2	3	97.2	黒曜石 3・4	4 b v			
	50170																						2	2	70.7					
	なし																						1	3	4			9.0		
	計																1						1	7	9			176.9		
217	508																					1	36	37	702.0	黒曜石 4	3 a i 4 a iv			
	509																						2	2	100.4					
	510										2												20	22	84.7					
	511																						1	2	14.8					
	512																						3	3	5.8					
	513																						3	3	6.3					
	514																						3	3	12.9					
	515																						9	9	39.0					
	516											2											17	19	92.0					
	50171																						2	2	5.2					
	なし																						24	24	52.9					
	計																						118	126	1116.0					
	218	517																						3	3			16.6	黒曜石 4	3 a ii 1 e
50172																								2	2	74.9				
なし																							23	25	134.9					
計																							26	30	226.4					
219	518																						4	4	106.3	黒曜石 4	3 a ii 5 d			
	519																						2	2	178.6					
	520																						5	5	47.4					
	521																						6	7	92.3					
	522																						4	6	88.0					
	523																						1	2	15.9					
	524																						3	3	29.5					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
219	525																						2	2	9.9	黒曜石4	3 a ii 5 d			
	526																1						2	3	80.4					
	527																						2	2	20.8					
	50173																						2	2	35.0					
	50174									2															2			49.6		
	50175																							2	2			4.9		
	50176									2															2			29.4		
	なし									1								3	1					63	68			407.8		
	計									8								5	1					98	112			1195.8		
220	528									2													3	5	178.8	黒曜石 3・4	3 a ii 5 d			
	529																						2	2	13.9					
	530																						3	3	122.2					
	531																						2	2	44.3					
	532																						5	5	52.6					
	533																						3	3	19.9					
	534																						2	2	11.1					
	535																						2	2	7.8					
	536									2													1	3	53.4					
	537																						3	3	86.0					
	538																						2	2	12.9					
	50177																						2	2	5.7					
	なし													1					1				34	36	201.9					
	計									4				1				1					64	70	810.5					
221	539								1	2				3									10	16	214.7	黒曜石 3・4	3 a ii 5 d			
	540																						2	2	48.5					
	541																						8	8	113.7					
	542									1													10	11	147.8					
	543									1													1	2	27.3					
	544																						3	3	14.2					
	545													1									1	2	10.1					
	546																						2	2	4.9					
	50178																						2	2	9.8					
	なし																						22	22	112.4					
計									1	4			4									61	70	703.4						
222	なし														1									2	5.3	黒曜石2	2 e			
	計														1								2	5.3						
223	なし														7	1								8	76.7	黒曜石 3・4	2 a			
	計														7	1							8	76.7						
224	なし														1	1							1	3	7.8	黒曜石 3・4	2 c			
	計														1	1							1	3	7.8					
225	なし														6									6	0.8	黒曜石 3・4	2 c			
	計														6								6	0.8						
226	547																				2		2	4	109.4	黒曜石1	5 d			
	計																				2		2	4	109.4					
227	548															3		1					2	6	435.9	黒曜石1	4 a i			
	計														3		1					2	6	435.9						
228	549				2	2															2		28	34	1069.6	黒曜石3	5 a ii 1 e 1 a iv			
	551																						3	3	32.7					
	なし																						5	5	11.2					
	計				2	2															2		36	42	1113.5					
229	552																						5	5	70.1	黒曜石 3・5	1 f			
	553																						4	4	35.8					
	50179																						2	2	9.9					
	50180																						2	2	8.1					
	50181																						2	2	11.0					
	なし																						5	5	19.5					
計																						20	20	154.4						
230	554																	1					82	83	747.2	黒曜石1	1 a iv			
	555																						35	35	269.0					
	556																						7	7	23.3					

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
230	557																						2	2	6.6	黒曜石 1	1 a iv			
	558																						5	5	94.9					
	50182																						2	2	8.3					
	50183																						2	2	10.7					
	50184																						2	2	5.8					
	50185																						2	2	4.1					
	50186																						2	2	5.3					
	50187																						2	2	7.5					
	50188																						2	2	2.9					
	50189																						2	2	1.7					
	50190																						3	3	8.0					
	50191																						2	2	1.9					
	なし																						95	95	232.5					
計																		1	34	1			247	248	1429.7					
231	559																16						74	125	2414.5	黒曜石 3・4	4 c v			
	560																	2					4	6	41.0					
	561																	3					1	4	39.1					
	なし													1				1					39	41	147.2					
	計													1			16	40	1				118	176	2641.8					
232	562													1			5	24					192	222	1722.7	黒曜石 3・4	4 c iv 1 a iv			
	563																	2					10	12	38.5					
	564																1	1					2	4	36.3					
	565																						2	2	18.4					
	566																						2	2	3.6					
	568																						2	2	3.8					
	569																						2	2	3.6					
	571																						2	2	1.9					
	50194																						3	3	3.3					
	50195																						2	2	2.5					
	なし																		2				140	142	155.6					
計													1			6	29					359	395	1990.2						
233	572																						2	2	193.1	黒曜石 1・3	5 d			
	573																						8	8	149.8					
	なし																					6	6	21.4						
	計																					16	16	364.3						
234	574																	1					9	10	79.9	黒曜石 4	5 d			
	575																						2	2	26.1					
	576																						2	2	4.3					
	577																						2	2	4.2					
	なし																						1	1	1.3					
計																		1				16	17	115.8						
235	578																2	10	1				49	62	1493.4	黒曜石 4	4 b i			
	なし																						18	18	27.2					
	計																2	10	1				67	80	1520.6					
236	579																						20	20	240.1	黒曜石 4	2 c 4 c v			
	580																						16	16	96.3					
	581																						5	5	94.4					
	582																						3	3	7.3					
	583															1							2	3	30.5					
	50196																2							2	10.7					
	なし																		1				21	22	63.2					
計															1	2	1					67	71	542.5						
237	584																						1	4	56.6	黒曜石 4	5 d			
	585																						3	3	21.4					
	なし																						6	7	35.4					
	計																						10	14	113.4					
238	586																	2	1				9	12	1033.4	黒曜石 5	4 c vi			
	587																						3	3	31.0					
	588																						1	3	8.4					
	なし																						15	15	93.4					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
238	計																	4	1				28	33	1166.2	黒曜石5	4 c vi			
239	589													1				2						3	344.1	黒曜石3	4 a v			
	計													1				2						3	344.1					
240	590																	9	2	1			20	32	2052.9	黒曜石1	4 c iv			
	50197																	2						2	6.3					
	なし																	2					9	11	22.5					
	計																	13	2	1			29	45	2081.7					
241	591															1							1	2	30.9	黒曜石1	2 d 1 a iv			
	592																						2	2	8.3					
	50198																						2	2	10.4					
	なし																						7	7	28.5					
	計															1							12	13	78.1					
242	593									1													115	119	1036.7	黒曜石4	3 a ii 5 c ii			
	596																						4	4	4.7					
	597																						3	3	33.7					
	600																						2	2	4.1					
	なし																						23	24	28.1					
	計									1													147	152	1107.3					
243	601									1								1		1			70	73	677.1	黒曜石4	3 a ii 5 c ii			
	なし																						8	9	27.6					
	計									1								2		1			78	82	704.7					
244	605																	1					56	57	538.9	黒曜石4	3 a ii 5 d			
	なし																						4	4	9.1					
	計																	1					60	61	548.0					
245	606									2													43	45	302.4	黒曜石 3・4	3 a i 4 a v			
	607																						64	64	426.7					
	608																						4	4	72.0					
	609																						2	2	4.9					
	610																						2	2	2.8					
	611																						2	2	5.9					
	613																						2	2	4.0					
	614																						2	2	2.1					
	616																						2	2	4.8					
	617																						2	2	1.5					
	618																						2	2	2.3					
	619																						2	2	1.8					
	620																						2	2	1.5					
	621																						2	2	2.1					
	622																						2	2	3.9					
	623																						2	2	3.7					
	624																						13	13	53.3					
	50199																						2	2	2.8					
なし										1												103	104	156.8						
計										3												255	258	1055.3						
246	625																						17	17	37.0	黒曜石4	3 a iv			
	なし																						9	9	11.9					
	計																						26	26	48.9					
247	626																						14	14	74.5	黒曜石4	3 a iv			
	627																						3	3	7.6					
	628																						2	2	4.6					
	629																						2	2	2.1					
	なし																						7	7	17.2					
	計																						28	28	106.0					
248	630																	1					14	15	755.5	黒曜石3	4 c v			
	631																						4	9	195.2					
	632																						3	3	43.2					
	633																						4	4	38.4					
	634																						2	2	7.5					
	50200																						3	3	13.6					
50690																							2	2	8.1					

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核剥片	尖頭器削片	彫器削片						
248	なし																						15	15	61.5	黒曜石 3	4 c v			
	計																	6					47	53	1123.0					
249	635	1																					2	3	34.5	黒曜石 5	1 a iv			
	636																						3	3	77.7					
	637																						4	4	59.9					
	638																						2	2	5.6					
	639																						2	2	2.2					
	50201																						2	2	14.4					
	なし																						21	21	70.3					
	計	1																					36	37	264.6					
250	640																	1					6	7	207.0	黒曜石 1	4 c v			
	なし																						9	9	129.9					
	計																	1					15	16	336.9					
251	641																		1				39	40	377.6	黒曜石 1	1 e			
	なし																						3	4	4.1					
252	642																	29	20				79	128	2101.8	黒曜石 1	4 c v			
	643																						6	6	301.7					
644																							2	2	18.7					
なし																							47	47	158.4					
253	計																	29	20				134	183	2580.6					
	645																	4	12				24	40	734.0	黒曜石 1	4 c v			
	50202																							2	2			6.0		
	50203																							3	3			7.0		
なし																							16	16	44.2					
254	計																	6	12				43	61	791.2					
	646									2													19	21	251.6	黒曜石 1	3 a iv			
	なし																						9	9	76.5					
計									2													28	30	328.1						
255	50204													1									2	3	62.5	黒曜石 1	2 c			
	計													1									2	3	62.5					
256	647																						126	126	1129.1	黒曜石 3・4	1 a iv			
	648																						3	3	12.0					
	なし																						56	56	109.3					
	計																						185	185	1250.4					
257	650												3										97	100	889.6	黒曜石 3・4	1 a i			
	651																						19	19	74.3					
	652																						5	5	8.0					
	653																						2	2	1.7					
	654																						2	2	4.5					
	なし																						40	40	60.7					
	計													3									165	168	1038.8					
258	655																		2				103	105	784.5	黒曜石 3・4	1 a i			
	656																						80	80	754.1					
	657																						9	9	36.4					
	658																						2	2	21.3					
	659																						4	4	24.9					
	660																						2	2	2.5					
	50205																						5	5	9.3					
	50206																						2	2	15.3					
	50207																						3	3	5.7					
	50208																						2	2	5.0					
	なし																						261	261	432.6					
計																		2				473	475	2091.6						
259	661							1										1	4	1			4	11	273.9	黒曜石 3・4	4 a ii			
	662																						1	3	22.2					
	50209																	2					2	2	24.1					
	なし																	1					10	11	181.1					
	計								1									4	6	1			15	27	501.3					
260	663																						57	57	1425.0					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
260	664																						4	4	10.1	黒曜石 3・4	4 c v			
	665																						7	7	62.1					
	666																						7	15	169.0					
	667																	8					12	12	125.8					
	668																						8	8	51.8					
	669																						4	4	21.8					
	1583																						2	2	6.1					
	1584																						3	3	17.4					
	50210																						2	2	13.7					
	50211																						2	2	10.7					
	50212																						2	2	4.2					
	50213																						2	2	5.7					
	50214																						2	2	15.2					
	50216																						3	3	27.4					
	なし																						1	42	43			102.1		
計																						9	159	168	2068.1					
261	670																						4	136	140	1238.4	黒曜石 1・3	1 a i		
	671																							3	3	4.6				
	672																						17	17	78.0					
	673																						4	4	11.9					
	674																						2	2	13.4					
	675																						3	3	7.3					
	676																						3	3	7.4					
	1582																						2	2	1.8					
	50691																						2	2	4.0					
	なし																							111	111	336.0				
計																						4	283	287	1702.8					
262	677																							14	14	85.6	黒曜石 3・4	1 a iv		
	678																							2	2	25.7				
	679																						9	9	54.7					
	680																						4	4	27.1					
	681																						5	5	26.2					
	682																						2	2	21.8					
	683																						3	3	9.4					
	684																						3	3	13.8					
	50217																						4	4	22.4					
	50218																						2	2	12.8					
	50219																						2	2	5.1					
	50220																						3	3	7.5					
	50221																						2	2	3.3					
	なし																						1	55	56	198.1				
計																						1	110	111	513.5					
263	685																							5	5	51.5	黒曜石 1・3	1 a iv		
	686																						4	4	14.6					
	687																						3	3	12.8					
	50222																						2	2	15.1					
	なし																						3	3	22.0					
計																							17	17	116.0					
264	688																							20	20	95.1	黒曜石 3・4	1 a iv		
	689																						2	2	2.2					
	690																						3	3	9.1					
	なし																						21	21	32.2					
計																							46	46	138.6					
265	691																							8	8	412.2	黒曜石 1・3	4 c vi		
	692																						5	5	68.4					
	50223																						2	2	26.1					
	なし																						1	5	6	63.6				
計																							1	20	21	570.3				
266	693																							4	20	21	1086.4	黒曜石 3・4	3 a i 4 b iii	
	694																								3	3	3.9			

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核剥片	尖頭器削片	彫器削片						
266	695																						2	2	10.6	黒曜石 3・4	3 a i 4 b iii		
	696																						2	2	9.2				
	697																						2	2	16.5				
	なし																						30	30	92.2				
	計									4							20	21	1				94	140	1218.8				
267	698								1								17	13		1			84	116	1509.7	黒曜石4	3 a i 4 a iii		
	699																1						1	2	14.4				
	700																	2					1	3	8.0				
	701																						6	6	29.4				
	702																						3	3	22.4				
	703																						5	5	15.6				
	704																						3	3	8.1				
	705																						2	2	4.8				
	706																						2	2	2.3				
	707																						6	6	10.1				
	708																						2	2	7.6				
	709																						6	6	11.1				
	1091																						2	2	2.5				
	1092																						2	2	6.7				
	50224																						2	2	2.1				
なし																2						84	86	151.7					
計									1							20	15		1			211	248	1806.5					
268	710																17	6	4				30	57	512.4	黒曜石 3・4	3 a i 4 b iv		
	711																						4	4	71.2				
	712																						2	2	7.7				
	713																						2	2	2.5				
	なし																1						51	52	195.6				
計																18	6	4				89	117	789.4					
269	714																12	13		1			82	108	1119.7	黒曜石 3・4	3 a i 4 b iv		
	50225																	2					2	2	9.8				
	なし																2						19	21	48.9				
計																14	15		1			101	131	1178.4					
270	715								3				3			1	3	1					12	23	454.9	黒曜石 3・4	3 a i 4 a iv		
	716																						3	3	18.2				
	50226								2														2	2	32.4				
	なし																						23	23	99.2				
計								5				3			1	3	1					38	51	604.7					
271	717																						50	50	318.1	黒曜石4	1 a i		
	718																						11	11	52.8				
	719																						3	3	7.2				
	720																						3	3	8.6				
	721																						3	3	12.0				
	50227																						2	2	3.2				
	50228																						2	2	3.9				
	50229																						2	2	4.5				
	50230																						3	3	7.7				
	50231																						2	2	7.7				
	50232																						3	3	9.0				
	50233																						2	2	7.8				
	なし	1																					133	134	207.1				
計	1																					219	220	649.6					
272	722																						10	10	63.1	黒曜石 3・4	1 a iv		
	723																						14	14	73.8				
	724																						9	9	71.8				
	725																						14	14	136.6				
	726																						2	2	8.9				
	727																						3	3	11.3				
	50234																						2	2	24.1				
	50235																						2	2	3.4				
50236																						2	2	6.3					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
272	50237																						2	2	4.7	黒曜石 3・4	1 a iv			
	50238																						2	2	2.2					
	50239																						2	2	3.6					
	なし																						49	49	134.1					
	計																						113	113	543.9					
273	728																5	3					18	26	353.2	黒曜石4	4 c vi			
	729																						3	3	324.1					
	なし																						2	2	24.5					
	計																5	3					23	31	701.8					
274	730																	5					4	9	105.8	黒曜石 3・4	3 a i 4 a v			
	731																						2	2	7.6					
	732																						2	2	5.8					
	733																						2	2	6.9					
	50240																2								2			18.7		
	なし																						6	6	15.4					
	計																7						16	23	160.2					
275	734																1	1					1	3	197.7	黒曜石4	4 b i			
	なし																1						1	2	9.0					
	計																2	1					2	5	206.7					
276	735									5							3						33	41	607.3	黒曜石4	3 a i 4 a i			
	736																	2					9	11	362.0					
	737																1	1					5	7	398.6					
	738									2											1		5	8	285.1					
	739																			1			2	3	149.3					
	740																						2	2	17.1					
	741																						2	2	6.0					
	742									1													1	2	40.2					
	なし									1													42	43	309.9					
	計									9							4	2	2	1			101	119	2175.5					
277	743													1				1		1			4	7	409.2	黒曜石 3・5	5 c i			
	計													1				1		1			4	7	409.2					
278	744				1																		17	19	199.3	黒曜石5	1 a iv			
	745																						2	2	5.7					
	なし																						1	1	5.9					
	計				1																		20	22	210.9					
279	747																						10	10	135.8	黒曜石 3・5	5 d			
	748																						4	4	10.8					
	749																						2	2	2.2					
	なし																						14	14	17.4					
	計																						30	30	166.2					
280	750							1									9	11	1				32	54	844.4	黒曜石 1・3・5	4 b iii			
	計							1									9	11	1				32	54	844.4					
281	751				2								5										117	137	2119.2	黒曜石5	1 a iv 1 a ii			
	752																						2	2	4.6					
	なし																	1					39	40	45.3					
	計				2								5										158	179	2169.1					
282	754																						10	11	576.2	黒曜石 1・5	1 f			
	755																						4	5	351.2					
	50243																						2	2	9.3					
	50244																						2	2	39.6					
	50245																						2	2	16.2					
	計													1									20	22	992.5					
283	756	1																					43	53	393.5	黒曜石5	1 a iv 2 d			
	なし																						71	71	92.4					
	計	1																					114	124	485.9					
284	757												2										6	8	314.7	黒曜石5	1 f			
	758																						3	3	64.3					
	なし																						4	4	14.1					
	計												2										13	15	393.1					
285	759																						4	4	73.7					

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
285	なし																						1	1	9.9	黒曜石 1・5	5 d			
	計																						5	5	83.6					
286	760																	1					27	28	644.9	黒曜石 5	1 a iv			
	なし																						3	3	9.6					
	計																	1					30	31	654.5					
287	761																		1				87	88	2460.5	黒曜石 5	1 a i			
	762																						13	13	414.2					
	763																						7	7	76.8					
	764																						2	2	24.2					
	765																						2	2	9.9					
	50246																						2	2	19.8					
	なし																						35	35	105.8					
計																		1				148	149	3111.2						
288	50247																								2	4.2	黒曜石 1・3・5	2 c		
	なし																								2	0.4				
	計																								4	4.6				
289	766													6					7				2	15	739.0	黒曜石 3・4	4 c vi			
	なし																						4	4	34.3					
	計													6				7					6	19	773.3					
290	767																	18	5	1			19	43	522.9	黒曜石 3・4	4 a i			
	なし																							1	5.3					
	計																	18	6	1			19	44	528.2					
291	768									1								4	10				16	31	404.1	黒曜石 4	3 a i 4 b iv			
	769																						3	3	24.7					
	なし																						1	4	5.9					
	計								1									5	10				22	38	434.7					
292	770																	4	1	1			3	9	121.3	黒曜石 3・4	4 a iv			
	なし																						3	4	25.5					
	計																	5	1	1			6	13	146.8					
293	771																						4	4	163.1	黒曜石 1	5 c i			
	計																						4	4	163.1					
294	772																	1	1				5	7	429.5	黒曜石 1	4 b iii			
	50248								2															2	19.4					
	なし																						4	4	118.3					
	計								2									1	1				9	13	567.2					
295	773																	2	1				3	6	372.9	黒曜石 1	4 a iii			
	50249								2															2	30.2					
	計								2									2	1				3	8	403.1					
296	774																						11	11	291.7	黒曜石 1	2 c 5 c i			
	775																						3	3	18.5					
	776																						2	2	11.0					
	777																						3	3	4.8					
	778																						2	2	10.3					
	50250																						2	2	2.8					
	なし																							1	17.7					
計																						23	24	356.8						
297	779																	1		1			3	5	220.3	黒曜石 1	4 c iii			
	780																						4	4	207.4					
	計																	1		1			7	9	427.7					
298	781																						4	5	228.2	黒曜石 1	4 b iv			
	782																						2	2	55.8					
	50251																							2	25.4					
	なし																						2	2	46.1					
	計																						8	11	355.5					
299	783																		1				9	10	438.7	黒曜石 3・4	4 a v			
	50252																						2	2	13.5					
	50253																						2	2	20.3					
	なし																	1	2					3	13.8					
	計																	1	3				13	17	486.3					
300	784									2													1	7	211.5					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
300	なし										1			2				1				1			6	37.7	黒曜石	3 a i		
	計										2	1			2				3	1			2			13	249.2	3・4	4 a ii	
301	785																							11	11	261.2	黒曜石 3・4	1 a iv		
	786																							6	6	46.0				
	787																							3	3	25.1				
	なし																							11	11	110.2				
	計																							31	31	442.5				
302	788																							7	8	249.5	黒曜石 3・4	3 a i 4 a i		
	789																		1					2	3	105.0				
	790																		2						2	12.4				
	791																							3	3	44.5				
	792																							3	3	39.1				
	793																							2	2	22.4				
	794										1													1	2	20.4				
	795																							3	3	52.9				
	796																							3	3	32.9				
	なし										1								1					44	46	327.4				
計										2								4	1				68	75	906.5					
303	797																	4	1	1				8	14	236.4	黒曜石4	4 b iii		
	798																							2	2	15.0				
	なし																							9	11	58.2				
	計																	4	3	1				19	27	309.6				
304	799									1														16	17	271.6	黒曜石4	3 a ii 5 d		
	なし																							21	21	76.4				
	計									1														37	38	348.0				
305	800																	1						9	10	317.8	黒曜石 3・4	4 a iv 3 a i		
	801									1														1	2	25.2				
	50254													2											2	17.3				
	なし																							4	4	7.2				
	計									1				2			1							14	18	367.5				
306	802																				1	1		4	6	350.5	黒曜石4	4 a i		
	なし																							6	6	81.4				
	計																				1	1		10	12	431.9				
307	803									1														4	5	128.2	黒曜石4	3 a ii 5 d		
	804									2														4	6	64.3				
	805									2														1	3	32.2				
	806									1														1	2	32.8				
	807																							11	11	181.2				
	808																							10	10	90.2				
	809																							5	5	64.9				
	810																							4	4	47.0				
	811																							3	3	41.7				
	812																							3	3	19.3				
	813																							5	5	38.0				
	814																							2	2	17.3				
	815																							5	5	34.4				
	816																							3	3	25.7				
	817																							2	2	8.1				
	818																							2	2	9.0				
	819																							2	2	11.0				
	820																							2	2	56.3				
	50255										2															2			24.9	
	50256																								2	2			238.2	
50257																								2	2	21.4				
なし																		1	2					105	108	611.2				
計										8							1	2						178	189	1797.3				
308	821																							7	7	293.2	黒曜石4	3 a i 4 a v		
	822																	1	4					4	9	130.9				
	823																							7	7	137.7				
	824																							3	6	73.4				

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
308	825																2			1				1	4	186.6	黒曜石4	3 a i 4 a v		
	826																							2	2	21.8				
	827																							4	4	21.3				
	828																							2	2	11.7				
	なし																							30	30	113.9				
	計								1									3	6	1				60	71	990.5				
309	829																							3	3	32.1	黒曜石4	3 a iv 5 d		
	830																							5	5	26.6				
	なし									1														11	12	61.5				
	計									1														19	20	120.2				
310	831																				1			4	5	120.7	黒曜石 3・4	3 a i 4 a iii		
	832																							6	6	93.6				
	833									1														4	5	87.2				
	834																							2	2	35.7				
	835																							2	2	14.9				
	836									1														1	3	61.1				
	837																1							5	6	141.8				
	50258																							2	2	27.0				
	50259																							2	2	23.7				
	50260																							2	2	23.6				
	なし																							73	73	595.4				
計										2						1	1			1			103	108	1224.7					
311	838																							3	3	89.4	黒曜石4	3 a ii 5 d		
	839																							5	5	27.1				
	840																							2	2	23.5				
	841																							3	3	94.6				
	842																							2	2	23.5				
	843																							2	2	12.8				
	844																							2	2	16.0				
	50261																							2	2	15.8				
	なし										3													23	26	244.5				
計										3													44	47	547.2					
312	845																							6	6	55.8	黒曜石4	3 a ii 5 d		
	846																							2	2	29.6				
	847																							3	3	10.6				
	848																							2	2	20.7				
	849																							2	2	6.1				
	850									1														1	2	44.0				
	50262																							2	2	6.1				
	なし										2													49	51	237.9				
計										3													67	70	410.8					
313	851																							2	2	20.4	黒曜石4	3 a i 4 b i		
	852																1							2	3	32.6				
	853																				1			3	4	147.3				
	なし																							6	6	32.0				
	計																1							13	15	232.3				
314	854																							2	2	33.3	黒曜石 3・4	3 a i 4 a i		
	855																							2	3	249.6				
	856									2														2	4	83.8				
	なし																							10	10	122.3				
	計										2													16	19	489.0				
315	857																							3	3	54.5	黒曜石4	3 a i 4 b iv		
	858																							3	3	60.0				
	50263																							2	2	15.9				
	なし																							47	51	374.2				
計																							55	59	504.6					
316	859																1							3	4	68.3	黒曜石 3・4	3 a i 4 a iv		
	860									2														1	3	106.2				
	861																							2	2	88.0				
	862																							2	2	113.2				

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
316	863																						2	2	5.8	黒曜石 3・4	3 a i 4 a iv			
	864																						2	2	21.0					
	865																	1	1					2	2			52.5		
	866																							3	3			22.6		
	867																	1						2	3			27.4		
	50264																							2	2			16.0		
	なし										2							2	3					26	33			362.3		
計										4							4	4	1				45	58	883.3					
317	868																						3	3	57.5	黒曜石4	5 d			
	869																						6	6	87.2					
	870																						4	4	30.8					
	871																	5						9	14			302.6		
	50265																							2	2			31.4		
	なし																							1	1			8.0		
計																	5						25	30	517.5					
318	872																	3		1				28	32	756.3	黒曜石5	5 c i		
	なし																						3	3	3.6					
	計																3		1				31	35	759.9					
319	873																						1	2	230.4	黒曜石5	5 c i			
	計																						1	2	230.4					
320	874																5		9				2	16	2951.9	黒曜石1	4 c ii			
	875																						3	3	64.2					
	876																						2	2	20.6					
	877																						2	2	8.3					
	50266																	2						1	3			265.4		
	なし																	1	1					8	10			47.4		
計																	8	1	9				18	36	3357.8					
321	878													1			13						22	36	1246.8	黒曜石1	4 c ii			
	879												3					1					1	5	88.1					
	880																						5	5	54.0					
	881																						3	3	29.7					
	882																						3	3	21.2					
	883																						2	2	26.9					
	50267																						2	2	61.7					
	なし																2	2					34	38	150.0					
計													4			15	3					72	94	1678.4						
322	884																						64	64	3188.4	黒曜石1	4 d			
	なし																						1	1	9.1					
	計																						65	65	3197.5					
323	885													10									58	68	1111.7	黒曜石 1・5	4 d			
	886																						4	4	49.3					
	887																						3	3	24.4					
	888																						2	2	8.6					
	889																						2	2	8.4					
	50268																						2	2	18.8					
	50269																						3	3	5.9					
	52020																						2	2	10.3					
なし																						1	27	28	58.9					
計													10				1					103	114	1296.3						
324	890																						59	59	1904.6	黒曜石3	4 d			
	891																						37	37	965.2					
	892																						3	3	7.7					
	893																						2	2	2.2					
	なし																						33	33	25.1					
	計																						134	134	2904.8					
325	894																2	1					1	4	50.3	黒曜石5	4 c vi			
	895																1						2	3	31.2					
	896																						5	5	74.4					
	897																						2	2	27.9					
	898																						3	3	49.7					

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
325	899																1						1		2	12.9	黒曜石 5	4 c vi		
	なし																						15		15	46.0				
	計																4	1					29		34	292.4				
326	900																						6		6	173.8	黒曜石 1	4 c vi		
	50270																						2		2	27.7				
	なし																						7		7	17.5				
計																							15		15	219.0				
327	901																						6		6	246.8	黒曜石 5	5 d		
	902																						3		3	20.5				
	なし																						5		5	95.1				
計																							14		14	362.4				
328	903																				1		1		2	113.0	黒曜石 5	5 a ii		
	904																						3		3	62.1				
	なし													1									9		10	104.5				
計													1								1		13		15	279.6				
329	905																						4		4	110.2	黒曜石 5	5 b i		
	50271																						2		2	114.6				
	なし																						1		1	2.1				
計																							7		7	226.9				
330	1093													1				1		2			35		39	1634.9	黒曜石 1	1 a iv		
	50692																						2		2	5.3				
	なし																						15		15	58.9				
計													1				1		2			52		56	1699.1					
331	1094				2																		22		24	543.7	黒曜石 1	1 a iv		
	1095																						3		3	8.2				
	なし																						3		3	10.8				
計				2																			28		30	562.7				
332	1096																5	4	2				5		16	650.7	黒曜石 1	4 c ii		
	1097																						15		15	282.6				
	1098																						4		4	153.5				
	1099																1						2		3	29.7				
	50457																						2		2	12.9				
	50458																						2		2	12.0				
	なし															1							13		14	71.5				
計															7	4	2					43		56	1212.9					
333	1100															1							2		3	131.3	黒曜石 1	4 a ii		
	1101																						2		2	54.7				
	1102																						3		3	67.7				
	1103																						2		2	81.5				
	なし																3	2	1				17		23	244.5				
計															4	2	1					26		33	579.7					
334	1104				1																		14		15	476.6	黒曜石 1	1 a iv		
	なし																						8		8	31.4				
計				1																			22		23	508.0				
335	1105	1																					11		12	373.3	黒曜石 1	1 a iii		
	1106																						4		4	30.6				
	1107																						2		2	6.6				
	50459																						2		2	9.2				
	50460																						2		2	5.5				
	なし																						20		20	66.9				
計	1																					41		42	492.1					
336	1108																	2		1			4		7	279.7	黒曜石 1	4 c i		
	1109																						7		7	58.6				
	1110																						2		2	22.2				
	1111																4						4		4	7.5				
	1112																						2		2	10.9				
	50461																						2		2	29.4				
	50462																						2		2	40.9				
50463													3											3		7.9				
50464																		2							2		11.3			

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
336	なし																1	1					48	50	327.7	黒曜石1	4 c i		
	計													3			7	3	1				67	81	796.1				
337	1113																						8	8	73.5	黒曜石1	1 a iv		
	1114																						11	11	29.9				
	1115																						3	3	143.9				
	1116																						4	4	26.8				
	1117																						3	3	24.0				
	50465																						2	2	6.9				
	50466																						2	2	3.1				
	50467																						2	2	4.6				
	なし																	1					43	44	94.5				
	計																	1					78	79	407.2				
338	1118				1												3		1				52	57	1683.3	黒曜石1	4 c iii 1 f		
	1119																						16	16	248.8				
	1120																						3	3	19.0				
	1121																						2	2	21.6				
	50468																						2	2	12.9				
	なし																						79	79	310.2				
計				1													3		1			154	159	2295.8					
339	1122																						34	34	219.9	黒曜石1	1 a iii		
	1123	1																1					43	45	211.9				
	1124																						2	2	7.9				
	1125																						2	2	2.6				
	1126																						2	2	5.7				
	50469																						2	2	2.9				
	50470																						2	2	15.9				
	なし																	1					46	47	105.6				
計	1																2					133	136	572.4					
340	1127																						7	7	152.6	黒曜石1	4 e		
	50471																						2	2	15.8				
	50472																						2	2	59.1				
	なし																						6	6	26.1				
	計																						17	17	253.6				
341	1128																						8	8	114.4	黒曜石1	1 f		
	1129																						3	3	83.9				
	1130																						4	4	40.0				
	1131																						3	3	9.4				
	50473																						2	2	33.2				
	なし																	1					22	23	124.1				
計																	1					42	43	405.0					
342	1132												4					3	1				34	42	2445.1	黒曜石1	4 c i 1 a ii		
	50474																						2	2	32.7				
	50476																						2	2	15.0				
	50477																						2	2	6.0				
	50478																						2	2	13.3				
	50479																						2	2	35.6				
	50480																						2	2	38.1				
	50481																						2	2	11.8				
	なし																						49	49	239.3				
計												4					3	1				97	105	2836.9					
343	1133																						5	5	318.7	黒曜石1	1 f		
	1134																						8	8	105.6				
	1135																						3	3	67.2				
	1136																						3	3	67.1				
	1137																						3	3	28.8				
	1138																						2	2	8.6				
	50482																						2	2	12.4				
	50483																						2	2	26.2				
	50484																						2	2	6.3				
	50485																						2	2	19.1				

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	搔器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
343	50486																						2	2	42.3	黒曜石 1	1 f			
	なし																						33	33	218.2					
	計																						67	67	920.5					
344	1139																						6	6	134.4	黒曜石 1	1 a ii 5 d			
	1140																						4	4	209.6					
	1141																						5	5	72.0					
	50487	2																						2	15.5					
	50488																							2	2			41.2		
	50489																							2	2			30.7		
	なし																	1						25	26			427.0		
計	2																1						44	47	930.4					
345	1142																						13	13	221.1	黒曜石 1	1 a ii 4 c vi			
	1143																						23	23	317.3					
	1144																						4	4	29.8					
	1145																1						10	11	207.1					
	1146																						6	6	114.0					
	1147																						2	2	31.1					
	1148																						3	3	18.1					
	1149																						2	2	12.7					
	1150																						3	3	4.6					
	1151																						4	4	37.5					
	1152																						5	5	53.9					
	1153																						2	2	2.0					
	1154																						2	2	4.7					
	1155																						2	2	9.8					
	1156																						2	2	14.4					
	1157																						2	2	15.6					
	1158																						5	5	25.3					
	1159																						2	2	2.2					
	50490																						2	2	126.6					
	50491																						2	2	6.4					
50492																						2	2	5.7						
50493																						2	2	4.5						
50494																						2	2	189.9						
なし																	1	4					126	131	397.3					
計																	2	4					228	234	1851.6					
346	1160																	1	1				27	29	945.7	黒曜石 1・5	4 c i			
	1161																						2	2	13.4					
	1162																						2	2	6.0					
	1163																1						1	2	7.0					
	50495																	2						2	15.6					
	50496																						3	3	42.7					
	50497																						2	2	10.8					
	なし							1										2	8					28	39			119.6		
計							1										3	11	1				65	81	1160.8					
347	1164																						5	5	66.9	黒曜石 1・3・5	4 c vi			
	1165																						3	3	115.5					
	1166																						3	3	31.8					
	1167																						3	3	26.4					
	50498																						2	2	33.4					
	50499																						2	2	13.3					
	なし																	1	4					49	54			268.7		
計																	1	4					67	72	556.0					
348	1168																						20	20	384.4	黒曜石 1	1 a iii			
	なし																	1					7	8	36.0					
計																		1					27	28	420.4					
349	1169																						7	7	79.3	黒曜石 1・3・5	1 f			
	1170																						5	5	138.3					
	1171																						2	2	11.9					
	1172																						3	3	30.3					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
349	50500																						2	2	6.7	黒曜石 1・3・5	1 f			
	なし																						23	23	115.7					
	計																						42	42	382.2					
350	1173																						6	6	188.9	黒曜石 1・3・5	1 f			
	なし																						23	23	61.4					
	計																						29	29	250.3					
351	1174																						12	12	163.6	黒曜石 1・3・5	1 f			
	1175																						2	2	8.1					
	1176																						3	3	60.3					
	1177																						2	2	13.6					
	なし																						8	8	30.0					
	計																						27	27	275.6					
352	1178																				1		19	20	953.2	黒曜石 1・3・5	4 c i			
	1179																						8	8	233.9					
	1180																						2	2	65.4					
	50501																						2	2	127.6					
	なし																						38	38	446.5					
	計																				1		69	70	1826.6					
353	1181																1	4					34	39	1423.2	黒曜石 1・3	4 c i			
	1182																						7	7	234.3					
	1183																	1					2	3	100.2					
	1184																						4	4	9.5					
	1185																						7	7	129.6					
	1186																						2	2	1.4					
	1187																						2	2	15.0					
	1188																						2	2	15.2					
	50502																						2	2	24.0					
	50503																						2	2	3.9					
	50504																						2	2	41.5					
	50505																						2	2	3.6					
	なし																	1	4				78	83	596.7					
	計																	2	9				146	157	2598.1					
	354	1190																						2	2			5.4	黒曜石 1・3・5	5 d
1191																							7	7	270.3					
1192																							10	10	85.9					
1193																							3	3	29.4					
1194																							3	3	51.9					
1195																							5	5	50.5					
50506																							2	2	27.0					
50507																							2	2	11.3					
50508																							2	2	6.8					
50509																							2	2	2.1					
50510																							2	2	6.7					
50511																							2	2	14.5					
なし																							91	91	467.2					
計																						133	133	1029.0						
355	1196																						5	5	238.4	黒曜石 3・4・5	1 f			
	50512																						3	3	35.3					
	50513																						2	2	21.0					
	なし																						27	27	119.9					
	計																						37	37	414.6					
356	1197																						3	3	68.0	黒曜石 1・3・4	1 f			
	1198																						3	3	27.0					
	1199																						3	3	31.6					
	1200																						3	3	23.7					
	1201																						2	2	36.3					
	50514																						2	2	9.7					
	50515																						2	2	6.3					
	50516																						2	2	11.6					
なし																						20	20	72.5						

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
356	計																						40	40	286.7					
357	1202																						83	83	1506.6	黒曜石 3・4	1 a iv 1 a ii			
	1203																						19	19	59.9					
	1204																						7	7	54.8					
	1205																						6	6	27.6					
	1206																						2	2	2.5					
	1207																						2	2	6.8					
	1208																						2	2	2.3					
	1209																						2	2	5.5					
	50517																						3	3	5.9					
	なし																	1					102	103	253.1					
計																	1					228	229	1925.0						
358	1210																				1		106	107	1496.2	黒曜石 3・4	1 a iv 5 b i			
	1212																						2	2	2.0					
	50518																						2	2	11.2					
	なし													1					1				17	19	22.6					
計														1					1		1	127	130	1532.0						
359	1213																						25	25	179.7	黒曜石 1・3・4・5	1 a ii 5 d			
	1214																						16	16	123.8					
	1215																						4	4	161.9					
	1216																						5	5	67.1					
	1217																						3	3	7.6					
	1218																						2	2	7.8					
	1219																						2	2	10.7					
	50519																						6	6	458.3					
	50520																						2	2	4.0					
	なし																		1				51	52	85.2					
計																		1				116	117	1106.1						
360	1220																						41	41	382.2	黒曜石 3・4・5	1 a ii 1 a iv			
	1221																	2					3	5	25.8					
	1222																						11	11	86.9					
	1223																						7	7	52.4					
	1224																						5	5	46.5					
	1225																						3	3	20.7					
	1226																						4	4	16.3					
	1227																						2	2	10.0					
	1228																						4	4	42.1					
	1229																						7	7	25.5					
	1230																						3	3	8.1					
	1231																						2	2	3.1					
	1232																						3	3	10.7					
	1233																						2	2	32.9					
	1234																						2	2	3.8					
	1235																						4	4	10.4					
	50521																						2	2	2.4					
	50522																						2	2	33.0					
	50523																						2	2	7.7					
	50524																						2	2	4.0					
なし																						103	103	298.8						
計																						214	216	1123.3						
361	1236																						8	8	674.5	黒曜石 1	1 a iv			
	1237																						5	5	54.4					
	なし																						13	13	251.3					
	計																						26	26	980.2					
362	1238																						17	17	682.4	黒曜石 5	1 a iii			
	1239																						2	2	23.0					
	なし																						12	12	66.2					
計																						31	31	771.6						
363	1240																						28	29	1030.1	黒曜石 5	1 a iv			
	50525																						2	2	15.8					

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
363	なし																						20	20	110.4	黒曜石5	1 a iv			
	計												1										50	51	1156.3					
364	1241																	1	5	1				4	11	930.7	黒曜石 1・5	4 c i		
	なし																						5	5	23.9					
	計																	1	5	1				9	16	954.6				
365	1242																						5	5	119.4	黒曜石 1・3・5	1 a iv			
	1243	1																					1	2	46.0					
	50526																						2	2	20.2					
	なし																						8	8	28.9					
	計	1																					16	17	214.5					
366	1244																						16	16	845.0	黒曜石 1・3・5	1 a iv 5 a i			
	1245																						2	2	8.9					
	1246																						4	4	27.4					
	50527																						2	2	38.0					
	50528																						3	3	26.3					
	50529																						2	2	9.9					
	50530																						2	2	9.6					
	なし																						64	64	153.1					
計																						95	95	1118.2						
367	1247																						8	8	407.5	黒曜石 1・3・5	1 f			
	1248																						5	5	76.7					
	1249																						4	4	39.9					
	1250																	1					2	3	15.9					
	1251																						2	2	39.9					
	1252																						2	2	12.2					
	1253																						2	2	14.0					
	50531																						2	2	11.1					
	50532																						2	2	9.7					
	50533																						2	2	19.6					
	なし																		1					29	30			147.2		
計																		2					60	62	793.7					
368	1254																						6	6	67.3	黒曜石 1・5	1 f			
	50534																						3	3	4.4					
	なし																						13	13	61.8					
	計																						22	22	133.5					
369	1255																						3	3	79.5	黒曜石 1・3・5	1 a iv			
	1256																						12	12	104.4					
	1257																						7	7	36.0					
	1258																						4	4	27.3					
	1259																						2	2	5.7					
	50535																						2	2	5.7					
	50536																						2	2	8.2					
	50537																						3	3	11.2					
	なし																							85	85			207.7		
計																							120	120	485.7					
370	1260																						15	15	107.7	黒曜石 1・3・ 4・5	1 a iv			
	1261																						3	3	24.7					
	1262																						4	4	28.8					
	50538																						2	2	2.0					
	50539																						2	2	6.4					
	50540																						2	2	46.9					
	なし																							40	40			90.3		
計																							68	68	306.8					
371	1263																						2	2	6.5	黒曜石5	1 a iv			
	1264				1																		16	17	772.0					
	1265																						8	8	236.6					
	1266																						14	14	343.3					
	1267																						9	9	186.6					
	1268																						2	2	12.3					
1269																							4	4	21.7					

母岩別資料一覽

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
371	1270																						3	3	5.9	黒曜石 5	1 a iv			
	1271																						2	2	1.6					
	1272																						2	2	6.1					
	1273																						3	3	75.0					
	1274																						2	2	13.2					
	1275																						3	3	17.1					
	1276																						4	4	38.3					
	1277																						2	2	72.9					
	1278																						4	4	51.2					
	1279																						6	6	60.0					
	1280																						5	5	48.1					
	1281																						8	8	118.1					
	1282																						2	2	14.2					
	1283																						3	3	27.9					
	1284																						2	2	10.4					
	50541																						2	2	23.1					
	50542																						3	3	12.8					
	50543																						2	2	3.1					
	50544																						2	2	2.7					
	50545																						2	2	42.7					
50546																						2	2	53.3						
50547																						2	2	3.0						
なし																	1					94	95	250.9						
計					1												1					215	217	2530.6						
372	1286																					3	3	46.3	黒曜石 1	5 d				
	1287																					6	6	12.3						
	50548																					2	2	4.4						
	50549																					5	5	13.0						
	50550																					3	3	10.3						
	50551																					2	2	10.3						
	なし																					18	18	43.6						
	計																					39	39	140.2						
373	1288																					2	2	37.9	黒曜石 1	5 d				
	1289																					6	6	59.7						
	1290																					2	2	33.6						
	なし																					11	11	39.6						
計																					21	21	170.8							
374	1291																			1		1	2	2146.9	黒曜石 1・5	5 d				
	計																			1		1	2	2146.9						
375	1292																			1		1	2	620.7	黒曜石 1	5 d				
	計																			1		1	2	620.7						
376	1293																2						2	2	18.9	黒曜石 1	4 c vi 5 d			
	50552																					2	2	28.7						
	なし																					2	2	9.1						
	計																2					2	6	56.7						
377	1294																2			2		7	7	55.1	黒曜石 1	5 d				
	なし																					6	6	15.6						
	計																					13	13	70.7						
378	1295																					2	2	21.7	黒曜石 1	1 f				
	1296																					5	5	93.7						
	1297																					4	4	24.1						
	なし																					81	81	185.6						
	計																					92	92	325.1						
379	50553																					4	4	79.4	黒曜石 1	4 d				
	50554																					2	2	12.8						
	なし																					21	21	42.4						
	計																					27	27	134.6						
380	1298																					2	2	72.4	黒曜石 1	4 e				
	50555																					2	2	4.4						
	なし													1			1	1				32	35	130.5						

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
380	計														1			1	1					36	39	207.3	黒曜石1	4 e		
381	1299																							7	7	25.1	黒曜石1	1 d		
	1300																							2	2	7.1				
	50556																							4	4	4.6				
	50557																							2	2	0.9				
	50558																							2	2	1.3				
	50559			2																					2	2			3.5	
	なし																							50	50	40.9				
計			2																				67	69	83.4					
382	1301																							16	16	207.9	黒曜石1	4 d		
	1302																							11	11	230.0				
	50560																							2	2	26.1				
	50561																							2	2	5.9				
	50562																							2	2	2.7				
	なし																		1					26	27	89.8				
	計																		1	1				59	60	562.4				
383	1303																							2	2	18.3	黒曜石1	4 e		
	1304																							3	3	76.0				
	1305																							4	4	184.9				
	50563																							3	3	5.0				
	50564																							2	2	12.9				
	50565																							2	2	21.6				
	50566																							3	3	9.1				
	50567																							2	2	13.4				
	50568																							2	2	4.4				
	なし																							79	80	379.0				
計								1															102	103	724.6					
384	1306																							2	2	11.7	黒曜石1	1 a iv		
	1307																							2	2	22.4				
	50569																							3	3	16.2				
	50570																							2	2	4.7				
	50571																							2	2	3.3				
	50572																							2	2	7.6				
	50573																							2	2	33.5				
	50574																							2	2	6.7				
	50575																							3	3	9.7				
	50576																							2	2	15.3				
	なし	1				1																		164	166	648.9				
計	1				1																		186	188	780.0					
385	1308																	3		1				25	29	3035.6	黒曜石1	4 c i		
	1309																							4	4	62.4				
	1310																							3	3	12.2				
	50577																							2	2	4.9				
	50578																							2	2	6.2				
	なし																							18	18	97.8				
計																		3	1				54	58	3219.1					
386	1311																							39	39	677.9	黒曜石1	4 d		
	1312																							17	17	216.8				
	1313																							24	24	154.7				
	1314																							9	9	47.4				
	1315																							2	2	9.6				
	50579																							2	2	12.6				
	計																							93	93	1119.0				
387	1316																							22	22	202.5	黒曜石1	4 d		
	1317																							29	29	279.6				
	計																							51	51	482.1				
388	1318																							47	47	534.1	黒曜石1	4 d		
	1319																							11	11	59.1				
	1320																							2	2	9.5				
	計																							60	60	602.7				

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
389	1321																							71	71	837.3	黒曜石 1	4 d		
	1322																							2	2	2.9				
	1323																							2	2	4.4				
	1324																							2	2	1.8				
	50580																							2	2	10.1				
	50581																							2	2	3.9				
	50582																							2	2	7.4				
計																							83	83	867.8					
390	1325																							295	295	2256.6	黒曜石 1	4 d		
	50583																							2	2	1.4				
	計																							297	297	2258.0				
391	1326																3							76	79	414.5	黒曜石 1	4 c i		
	1327																							17	17	266.5				
	1328																							4	4	12.8				
	計																3							97	100	693.8				
392	1329																							86	86	1063.3	黒曜石 1	4 d		
	計																							86	86	1063.3				
393	1330				3																			22	25	662.7	黒曜石 3・4	1 a iv		
	1331																							2	2	1.6				
	50584																							2	2	6.0				
	50585																							2	2	2.3				
	なし																							58	58	85.8				
	計					3																			86	89			758.4	
394	1332																							14	14	80.5	黒曜石 1・3・4	1 a iv		
	1333																							4	4	10.7				
	1334																							3	3	1.3				
	1335																							2	2	1.7				
	1336																							2	2	2.7				
	なし																	1						27	28	45.0				
	計																	1						52	53	141.9				
395	1337																							310	310	3011.2	黒曜石 3	4 d		
	1338																							2	2	1.8				
	50586																							2	2	3.1				
	なし																							1	1	0.7				
	計																							315	315	3016.8				
396	1339																1							2	3	94.8	黒曜石 1・3・5	4 e		
	1340																							2	2	12.4				
	1341																							2	2	15.9				
	なし																1	1						21	23	62.7				
	計																1	2						27	30	185.8				
397	1342																							4	4	18.4	黒曜石 1	1 f		
	1343																							2	2	6.0				
	なし																							32	32	63.8				
	計																							38	38	88.2				
398	1344																							46	46	311.4	黒曜石 1	1 a ii		
	1345																							19	19	68.2				
	なし																							14	14	13.8				
	計																							79	79	393.4				
399	1346	2																						6	8	105.0	黒曜石 1	1 a ii 5 d		
	計	2																						6	8	105.0				
400	1347																							31	31	364.8	黒曜石 1	1 a iv		
	1348																							3	3	20.3				
	なし																							1	1	1.5				
	計																							35	35	386.6				
401	1349	2																						6	8	104.9	黒曜石 1	1 a iv		
	計	2																						6	8	104.9				
402	1350																							10	10	296.7	黒曜石 1	1 a ii 1 f		
	1351				2																			3	5	184.1				
	なし																							25	25	143.5				
	計					2																		38	40	624.3				

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
403	1352																2						47	49	727.8	黒曜石1	4 c i 1 a iv		
	50682																					2	2	1.4					
	なし																					16	16	27.6					
	計																2					65	67	756.8					
404	1353																					67	67	384.6	黒曜石1	1 a iv 1 a ii			
	1354																					6	6	23.5					
	1355																					2	2	4.0					
	なし																					28	28	47.9					
	計																					103	103	460.0					
405	1356	1			1																	350	352	2179.0	黒曜石1	1 a iv 1 a ii			
	1357																					5	5	13.1					
	1358																					2	2	5.3					
	1359																					2	2	3.4					
	1360																					2	2	4.8					
	1361																					2	2	2.0					
	1362																					2	2	2.6					
	1363																					2	2	2.7					
	50587																					2	2	7.6					
	なし																					104	104	155.7					
	計	1				1																473	475	2376.2					
406	1364																					170	170	1502.7	黒曜石1	1 a iii			
	なし																					17	17	22.9					
	計																					187	187	1525.6					
407	1366																					130	130	684.4	黒曜石1	1 a iv 1 a ii			
	1367																					45	45	641.3					
	1368																					22	22	190.8					
	1369																					2	2	5.9					
	1370																					2	2	2.1					
	なし																					102	104	156.4					
	計																					303	305	1680.9					
408	1371	3																				139	142	1417.1	黒曜石1	1 a iv 1 a ii			
	1372																					6	6	42.0					
	1375																					2	2	12.9					
	1380																					2	2	12.4					
	50590																					2	2	5.3					
	50591																					3	3	6.9					
	50592																					2	2	16.8					
	なし																					29	29	75.2					
計	3																				185	188	1588.6						
409	1383																					126	128	855.6	黒曜石1	4 c i 1 a iv 1 a ii			
	1384	1																				2	3	19.7					
	1386																					5	5	50.8					
	1387																					4	4	18.5					
	1388																					2	2	7.3					
	1389																					2	2	5.0					
	なし																					31	31	53.1					
計	1																				172	175	1010.0						
410	50593																					1	2	185.5	黒曜石1	5 a i			
	計																					1	2	185.5					
411	1390																					15	15	106.7	黒曜石1	1 a iv			
	なし																					6	6	43.1					
	計																					21	21	149.8					
412	1391																					14	14	297.5	黒曜石1	1 a iv			
	1392																					4	4	69.1					
	計																					18	18	366.6					
413	1393																					8	8	306.8	黒曜石1	5 d			
	1394																					6	6	130.7					
	1395																					3	3	191.7					
	50594																					2	2	58.3					
	50595																					2	2	9.2					

母岩別資料一覧

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
413	なし																						9	9	83.2	黒曜石 1	5 d			
	計																						30	30	779.9					
414	1396																						7	7	126.2	黒曜石 1	1 f 4 e			
	1397																						2	2	1.8					
	1398																						2	2	13.8					
	50596																						2	2	8.5					
	50597																						2	2	18.5					
	なし																						15	15	97.8					
	計																						30	30	266.6					
415	1399																						55	55	370.9	黒曜石 1	1 a ii 5 d			
	1400																						28	28	256.3					
	1401																						21	21	161.6					
	1402																						10	10	38.2					
	1403																						2	2	9.2					
	1404																						2	2	4.2					
	1405																						2	2	3.0					
	1406																						3	3	5.6					
	1407																						2	2	9.6					
	1408																						2	2	6.1					
	なし																						67	67	100.6					
	計																						194	194	965.3					
416	1409																						72	72	1368.1	黒曜石 1	4 e 1 a ii			
	1410																						5	5	16.1					
	1411																						4	4	24.6					
	1412																						2	2	6.4					
	50598																						2	2	145.5					
	なし																						36	36	82.9					
計																						121	121	1643.6						
417	1413																						5	5	45.3	黒曜石 1	1 f			
	1414																						5	5	23.5					
	1415																						4	4	21.1					
	1416																						3	3	11.7					
	1417																						2	2	16.0					
	1418																						2	2	49.7					
	50599																						2	2	6.7					
	50600																						3	3	3.3					
	なし																						29	29	174.7					
	計																						55	55	352.0					
418	1419							1															16	17	185.8	黒曜石 1	4 a i 1 a iv 1 a ii			
	1420																						2	2	18.5					
	1421																						2	2	14.8					
	1422																						4	4	34.6					
	1423																						2	2	10.8					
	50601																						2	2	12.2					
	なし																						11	11	61.7					
	計								1														39	40	338.4					
419	1424																						59	59	512.6	黒曜石 1	1 a ii 5 d			
	1425																						2	2	4.1					
	50602																						2	2	9.7					
	なし																						29	29	50.5					
	計																						92	92	576.9					
420	1426																3						38	41	378.0	黒曜石 1	1 a ii 4 c i			
	1427																						2	2	5.9					
	1429																						5	5	15.8					
	50603																						2	2	1.1					
	50604																						2	2	58.0					
	なし																						22	22	40.5					
計																3						71	74	499.3						
421	1430																						31	31	235.4	黒曜石 1	1 a ii			
	1431																						16	16	276.4	3・4	5 d			

旧白滝5遺跡

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	掻器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類								細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
421	1432																						18	18	145.4	黒曜石 3・4	1 a ii 5 d		
	1433																						12	12	58.2				
	1434																						6	6	57.6				
	1435																						4	4	30.4				
	1436																						5	5	41.5				
	1437																						6	6	27.3				
	1438																						3	3	10.5				
	1439																						3	3	9.5				
	1440																						2	2	8.7				
	1441																						3	3	11.2				
	1442																						3	3	4.9				
	1443																						2	2	9.3				
	1445																						2	2	6.9				
	1446																						2	2	4.5				
	1447																						2	2	28.0				
	1448																						2	2	4.1				
	1449																						2	2	2.1				
	50605																						2	2	8.4				
	50606																						2	2	5.6				
	50607																						3	3	3.8				
50608																						2	2	1.8					
50609																						2	2	4.7					
なし																						149	149	478.3					
計																						284	284	1474.5					
422	1450																					66	66	819.4	黒曜石 3・4・5	1 a iv			
	1451																					2	2	41.7					
	50610																					3	3	11.0					
	なし																					11	11	10.3					
	計																					82	82	882.4					
423	1452																					9	9	180.6	黒曜石 3・5	1 a iv			
	なし																					1	1	19.1					
	計																					10	10	199.7					
424	1453																					5	5	101.7	黒曜石 3・4・5	3 a iv 5 d			
	1454																					2	2	104.4					
	なし									1												2	3	57.6					
	計									1												9	10	263.7					
425	1455																					29	29	91.5	黒曜石 4・5	1 a iv			
	1456																					2	2	139.6					
	1457																					9	9	39.0					
	1458																					11	11	46.8					
	1459																					7	7	25.2					
	1460																					4	4	20.5					
	1461																					4	4	13.7					
	50611																					2	2	9.1					
	50612																					2	2	3.2					
	50613																					2	2	4.6					
	なし																					32	32	85.2					
計																					104	104	478.4						
426	1462				2	3								1							1	56	63	3226.8	黒曜石 3・4	1 a iv 1 a ii 5 a i 1 e			
	1463																					10	10	115.1					
	1464																					4	4	85.3					
	1465																					4	4	9.7					
	1466																					2	2	10.9					
	1467													2				1					3	13.0					
	なし																					41	41	130.3					
	計					2	3							3				1		1		117	127	3591.1					
427	1469																					28	28	388.0	黒曜石5	1 a ii 5 d			
	1470																					27	27	243.4					
	1471																					31	31	228.0					
	1472																					6	6	51.4					

母岩	接合	尖頭器			両面調整石器		彫器	搔器	削器	錐形石器	舟底形石器			台形石器	二次加工ある剥片	細石刃核	細石刃核	石刃	縦長剥片	石刃核	石核	削片			剥片	原石	合計	重量	石質	製作内容
		I類	II類	IV類	I類	II類					II a類	II b類	II c類									細石刃核削片	尖頭器削片	彫器削片						
427	1473																							8	8	317.0	黒曜石 5	1 a ii 5 d		
	1474																							7	7	38.0				
	1475																							3	3	29.2				
	1476																							7	7	99.0				
	1477																							5	5	27.9				
	1478																							6	6	40.3				
	1479																							3	3	23.9				
	1480																							6	6	46.7				
	1481																							3	3	18.7				
	1482																							2	2	18.4				
	1483																							2	2	15.6				
	50614																							2	2	10.5				
	50615																							2	2	9.0				
	50616																							3	3	11.8				
	50617																							3	3	13.3				
	50618																							2	2	41.5				
	50619																							2	2	6.8				
	50620																							2	2	8.7				
	なし	1																						142	143	819.3				
	計	1																						302	303	2506.4				
428	1484																			1				2	3	267.3	黒曜石 5	5 c i		
	計																			1				2	3	267.3				
429	1485																							2	2	30.3	黒曜石 1・5	1 a iv		
	1486																							3	3	26.7				
	1487																							2	2	10.1				
	50621																							2	2	14.1				
	50622																							2	2	13.0				
	なし	1																						1	2	101.6				
計	1																						12	13	195.8					
501	1373																							4	4	20.7	黒曜石 1	1 a iv 1 a ii		
	1376																							9	9	68.2				
	1378																							2	2	36.9				
	1379																							6	6	91.7				
	1381																							7	7	33.9				
	1588																							3	3	9.5				
	50588																							2	2	8.0				
	50589																							2	2	4.9				
	なし																							18	18	57.2				
計																							53	53	331.0					
合計	58	2	2	34	13	1	10	25	11	105	13	2	1	144	177	41	369	707	64	100	184	3	2	23069	19	25156	293075.3			

報告書抄録

ふりがな	しらたきいせきぐんきゅう							
書名	白滝遺跡群Ⅸ							
副書名	一般国道450号白滝丸瀬布道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名	(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第261集							
編著者名	直江康雄							
編集機関	(財)北海道埋蔵文化財センター							
所在地	〒069-0832 江別市西野幌685番地 1							
発行年月日	2008年12月15日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
きゅうしらたき いせき 旧白滝5遺跡	もんべつぐんえんがるちょう 紋別郡遠軽町 きゅうしらたき 旧白滝417	01555	I-17-150	43° 54' 16"	143° 12' 57"	20030507～ 20031024	7,340㎡	道路建設 に伴う事 前調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
旧白滝5遺跡	散布地	旧石器時代	焼土3か所、 炭化木片ブロック 4か所 石器ブロック 21か所	台形石器、尖頭器、両面調整 石器、彫器、彫器削片、搔 器、削器、錐形石器、舟底 形石器、二次加工ある剥片、 細石刃、細石刃核、石刃、 縦長剥片、石刃核、石核 (総点数261,571点) (総重量557,869.4g)		黒曜石の原産地遺跡 剥片素材の削片系細石 刃核を含む石器群 小型舟底形石器を含む 石器群 小型鋸歯縁尖頭器を含 む石器群		
要約	<p>旧白滝5遺跡は幌加湧別川と湧別川との合流点の湧別川左岸の河岸段丘面上にある。地形は高位部（天狗平面）と中位部（上白滝面）の二段の段丘面とその間の斜面部からなる。調査区の標高は360～390mで、高位部は約390m、中位部は360～370mである。調査は平成15・18・19年度に行い、本報告書は平成15年度調査分にあたる。</p> <p>高位部からは主に、①剥片素材の削片系細石刃核を含む石器群と②小型舟底形石器を含む石器群が出土した。接合資料から、①の細石刃核は、両面調整石器を製作した際の調整剥片を素材としていることが判明した。さらに、製作された両面調整石器の大半は遺跡外に搬出されており、これらの両面調整石器は、搬出形態から細石刃核の母型となる可能性が高い。</p> <p>中位部からは③小型鋸歯縁尖頭器を含む石器群が出土した。この尖頭器は本州の縄文時代草創期に出土するものと類似している。③には石刃も含まれ、その特徴は北海道の有舌尖頭器石器群のものと同様である。</p>							

(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第261集

白滝遺跡群Ⅸ

第1分冊(本文編)

遠軽町 旧白滝5遺跡

一般国道450号白滝丸瀬布道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

平成20年12月15日

編集・発行 財団法人 北海道埋蔵文化財センター

〒069-0832 江別市西野幌685番地1

☎011(386)3231 FAX011(386)3238

印刷 株北海道機関紙印刷所
